整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
16001	個人	家事専業	50代	女性	原発の廃止をお願いします。	福島のあの姿を忘れてはいけません。 私たちは自然の力には逆らえません。 だから決して無視してはいけないのです。 どこで起こるのかだれもわからないのですからどんなに電気がなくても 原発に頼ってはいけないのです。早急に新しいエネルギーに変えるべきです。日本を壊さないでください。
16002	個人	その他	30代	女性	日本が原発ゼロになる国になることを望みます。原発ゼロに賛成です。原発依存をしていてもコストはかかり、それよりも事故が起きた時のダメージは図り知れません。	エネルギー・環境に関する選択肢を読みましたが、ゼロシナリオは他の15シナリオ、20～25シナリオよりも、化石燃料依存度を下げCO2を減らすために、広範囲な規制を設けたり、経済的な負担が多くなるとありましたが、それでも永い目で見れば、自然エネルギー先進国としての技術向上への先行投資と考えれば良いのではないかと思います。原発依存が15または一部以上の場合でも、自先のCO2削減や燃料費を安く抑えることはできるとしても、核燃料サイクルの開発費用、今ある原発の安全対策、老化した原発の廃炉費用、維持費、そしてもしもまた事故が起こった時のリスクは膨大であり、それこそ経済の圧迫どころの問題ではないと思います。また再処理に関しても簡単に再処理といっても、再処理をすればするほど強力な核のゴミが出ると言う問題もあり、結局それをどこに処分するのかはっきりしないのに、その問題を棚上げにしてこれ以上使用済核燃料を増やすよりも、現時点でコストはかかってもより安全な自然エネルギーがどうしたら循環するかを国や企業、人がみんなで考え、社会の仕組みを変えていく必要があると思います。また選択肢の中には書かれていませんでしたが、電力会社側ももっと独占企業的な立場ではなく、もっと社会の中の一企業としての企業努力をする必要があると思います。
16003	個人	学生	20代	女性	原発ゼロとエネルギーの自由化、東電に対する厳しい処分を求めます。	私たちの未来、私たちの子供たちの未来に原発は要りません。 能天気な大人たちの言うことを鵜呑みにしないで 原発というものをもっと知るべきだった。厳しく監視するべきだった。 一部の人の金儲けのため、私たちの電気の安定供給のために 世界中を巻き込んで、大規模な放射能汚染をしてしまった罪は重いと 感じています。 なんてことをしてくれたんだと世界中から責められたっておかしくないし、 そう感じている人々は沢山いると思います。 今から適切に処分を始めたとしてもきっと私たちの子供や孫の世代まで 原発は残っていくでしょう。 今始めたって遅いけど、今より先送りしたらもっと遅い。 変わりたいと思います。 日本が本当の意味で美しく、素晴らしい国になるように。 だから、原発はもう動かさないで下さい。 そして、理想のエネルギーを民間で作り、自分の家で使うエネルギーは 自分たちで選択できるようにしたいです。 民間に丸投げしたっていいと思います。 すぐに会社が立ち上がって、雇用も進むでしょう。 そして、民間にエネルギーが渡ったら東電は速やかに解体して頂きたいと思います。一般の会社と同様、自社の商品を十分管理出来なければ 潰れるのは当たり前のことです。
16004	個人	家事専業	60代	女性	原発0シナリオを選択します。先ず活断層上の原発を速やかに廃炉にし、他の原発も2030年までには廃炉にして下さい。	地震国の日本にいつの間にかこんなに原発が出来ていたなんて、3・11が起こらなければ気付く事がなかった多くの国民の一人ですが、命を落とされた数万人の方たちの無念さを、これから生きて行かなければならない私たちが背負い、子、孫の世代へ引き継いで行かなければなりません。今後どんなに災害が起きても、最悪の原発事故だけは避ける事を、国策にして下さい。
16005	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ	電力は余っているので再稼動はしないでください。 これから日本を背負っていく子供たちに負の遺産をもうこれ以上増やさないでください。 放射能汚染のせいで関東から熊本へ引っ越しました。 私以上に、大変な思いをしている方たちがたくさんいます。 原発が爆発したことで、今後病気になる人がどんどん増えています。 そして、官邸前のデモでもわかると思いますが、 もっともっと国民の声を聞いてください。
16006	個人	家事専業	60代	女性	私は原発ゼロシナリオを望みます。 原発の再稼働はしないでください。	原発による放射能は、ウランを採掘するときも、濃縮するときも、原発の事故 でも、停止しての整備点検のときも、放射能汚染による病気や死を招きます。 子供や孫に汚染されていない大地、海を残したいです。 今の生活よりも不自由になったとしても、省エネ・自然エネルギー推進を望み ます。
16007	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即時停止を。送電線をあらゆる企業が使えるようにして再生可能エネルギーを享受するとともに、化石燃料より再生エネルギーによる持続可能な社会を築いてほしい。エネルギーの地産地消を第一目標にして下さい。	原発のない社会をつくるための再生可能エネルギーへの投資は必ずや日本がこの国際社会でできる未来への最大の貢献であり生き残る道となることでしょう。 すでにピークアウトして価格がどんどんあがる化石燃料の購入に莫大に費やすよりも、エネルギーをそれぞれの地域で自給自足に近い形を目指すことが、再生可能エネルギー産業でのあらゆる雇用を増やし、地域を豊かにしていくことでしょう。 そして何より、何十万年も、命の危険をはらむ核廃棄物を私たちの子供へこれ以上増やし残すのは、経済の安定よりももっともっと優先されるべき命の根源的問題であり、私たち一人ひとりの人間としてのモラルの問題です。 私たちは八方ではない。原発をやめ、再生可能エネルギーのためならば、節電でも、それ相応の電気料金の増加も喜んで引き受けます。
16008	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発　即時廃炉！ 自然エネルギー　70％以上！	遠い国の話しだと思っていたが、現実に放射能と隣合わせになると恐怖を感じる。 政府や賢い記理屈者が言う「今回の福島原発事故による放射能汚染の死者はいない」の意味が分からない。
16009	個人	家事専業	70代	女性	福島第1原発の事故は地震による破壊から始まっています。日本にはどこにも原発設置適正地はありません。処理不可能な核物質をいつの間にか溜め込んでしまいました。原発推進の責任を誰が取るのですか。	いったん核爆発を起こせば、世界中に放射能被害をまき散らします。また狭い日本で核爆発を起こせば日本は壊滅します。地球に終末が来るかもしれませんね。 政治家は何を考えているのですか。目先の経済の利益のみに目を向けて長期的な視野をどうして持たないのですか。責任は誰が取るのですか。原発をここまで進めてきた政治家、経済界、官僚たち誰も頬かむりしてしまっているではありませんか。特に中曽根、渡辺つねお、読売新聞をはじめマスコミの関係等責任を取ってください。
16010	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発による発電は0%に。出来る限り自然エネルギーで。 そして、電力を使わないで済む方法も考え、進めていくべきだと思います。	原発について思うことです。 今までは流然と 「事故があったらどうするの？廃棄物はどう処理するの？」 という疑問を抱いていましたが、電力会社がなんとかするでしょう（それが仕事でしょう）と、まったく他人事の様にとらえていました。 3.11福島の事故から、電力会社も国も何とも出来ないもので、解決方法もないのだという事実と、福島は明日の我が地域である、と言う事をひしひしと感じました。 大切なことは何か？ 山は、田畑は、人は、家畜は大切じゃないのか？ 大地をないがしろにして、いったいどう責任がとれるのか？ 原発を続けるのは未来につけを回して暮らしているようなものだと思います。我々の代で処理しきれない物をこれ以上増やしていくわけにはいかない。 原発はとにかくとめるべきです。原子力エネルギー＝0%に！ そして、代替のエネルギーは出来る限り自然エネルギーを活用していきたい。 電力が選択できるようになれば、自然エネルギーを選択したい。 電力が不安定、まかないきれないという話も聞きますが、机上で問題点を連ねるより、始めてみて起きた問題を解決しながら進めないものでしょうか？ そして、日本の高い技術力をもってすれば、より電力を使わないで済む方法を開発できると信じています。 原発を止め、自然エネルギーと、日本の高い技術力による節電を進めて行く方が、ずっと前向きで未来への希望が持てます。
16011	個人	会社員・公務員	30代	男性	この機会を新しい未来社会へのスタートとして、エネルギー問題以外の分野まで広く議論を進めていくチャンスだと考えます。	いま起こっている様々な問題は資本主義経済至上主義偏重によってバランスを崩したのだと思う。 もっとミニマルに多角的多様性を持った社会にすることで原発がなくても生きてゆけるような世の中にすること。まず、原発がなければそのイ代替案を模索していくようになる。そのような状況におかれれば、自ずと一人ひとりが考え、意識をするようにならざるをえません。「はじめに原発ありきではなく、「はじめに原発なし」と設定することで根本的に今の社会一我々の暮らし方を変えていく。変わっていくようになると思う。まず「こうしよう」と決め、そのために「何が必要か」をみんなで話し合う。ここでいう「こうしよう」は分かり易く単純なほうがいい。つまり、「原発を無くそう、悲しむ人、苦しむ人が多いから」。これは誰でもわかる事だと思います。 原発がなくてはならない国、原発がなくても他のよりよい方法をいくつももっている国。日本は後者になれるはずです。現実には多くの困難が山積していて、どこから手をつけていいのか頭をかかえてしまう様な状況です。だからこそ「原発ゼロ」と、はじめに決めてしまえるのは今だけです。決めれば具体的な議論にも手をつけられるのではないでしょうか。
16012	個人	その他	30代	男性	即時廃炉。0%	国家運営の戦略上の問題というのなら、まさに0%にする以外にありえない。カナダ大使館の査証部が閉鎖された意味をよく考えるべき。我が国の政府は、まさかこんなことの意味もわからないほど愚蒙ではあるまい。いまここで原発依存ゼロを決断しなければ、日本国民の優秀さを世界に誇示する機会は永遠に失われるであろう。この国を運営している自覚があるのなら、未来の子孫に対する責任を果たせ。
16013	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は廃止すべき	原発は廃棄物の処理ができない。 廃棄物の管理を何万年もしなくては鳴らないコスト、廃炉のコスト、そして今回のような事故処理のコストを含めると高いものになり、それは確実に必要。 原発が安いというのはうそ 30%を占めているというのは、そうしてきた 側の責任であって、いいわけにはならない。 石油の代替にはならない。石油がなければ原発は動かないから。 もう何万年も住めない土地が日本中のあちらこちらにできている。
16014	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを採用すべき。 今夏の電力需給予測でも判明した通り、原発がなくとも節電努力にて計画停電なしに電力供給が可能である。よってそもそも原発に依存する必要はなく、ゼロシナリオで問題なし。	上記概要で記載した通り原発は不要であると考えている。大飯原発再稼動も、電力供給が主な理由ではなく、電力会社を潰さない事が目的であった。 このあ、原発を動かさずとも電力会社が潰れない会計上の仕組みさえスつくれば、原発を動かす必要はない。 その上で原発にかけていた費用を今後再生可能エネルギー開発に振り向ければ、技術レベルも上がり、現在より電力供給力も向上するし、雇用創出も出来るはず。 この過程で「原子力ムラ」の解体も行う事ができ一石二鳥となる。 電力料金の大幅な上昇についてもシナリオほどあがるのか疑問である。 電力会社の電力料金算出はお手盛りだらけである事は東京電力の例で白日の下にさらされている。再生可能エネルギーが発展し、電力自由化が盛んになれば、発送電分離等も併せて行う事で、電力料金の大幅な上昇は抑えられるのではと感じている。
16015	個人	会社員・公務員	50代	男性	電気は必要ですが、その発電方法には原子力ではなくことを願います。	核は人間がコントロールできないことが、福島の事故ではっきりしました。 万が一の場合に、手に負えないことを考えるより、
16016	個人	家事専業	40代	女性	原発は即刻なくすべきである。	国力の維持増進のためには原発が不可欠のようなことを政府は言っているが、原発事故で失われる損失のほうがはるかに国益を損ねる。子供たちの未来は暗く、明るい展望は持てない。事故で故郷を失った、仕事を失った、ずっと苦悩を抱えて生きている人たちが今何十万人もいるというのに、また同じような事故が起こった時は日本は沈没する。そのような事態を、野田首相は「責任を取る」と言ったがどう責任を取れるというのか？まったく八方にしている。自然エネルギーへのシフトを考え発展への方向性を示すことが政府のすべきことである。
16017	個人	自営業	40代	男性	原子力は、無くすべきです。 依存度は　0パーセントが私の意見です。	実際に事故が起きているのですから、（津波が原因だとしても） 原子力は、危険すぎます。 しかも　先日の、国民会議で発言した電力会社の人間の意識の低さには、 戦慄します。あのような考え方をする人間がいる会社、 今の状況でも、安全宣言を出す日本政府、、 とても両者が扱える力、技量、資格　資質　は無いと思います。 仕事上、危険な物は私も扱っています、でもそれは、第三者が認めてくれた資格と、自己責任の元に扱っています。 今の政府、電力会社には無理です。 いくら口で何を言っても責任取れないのだから、今すぐに止めるべきです。 私は、計画停電してでもいいと、思ってます。（電気は足りてるだろうけど） もう、悪魔化しや、嘘をやめて私たちや、国や、子供の為に正しい決断を お願いします。
16018	個人	会社員・公務員	30代	男性	民主党、そして日本国民が生き残る道。	原発を全て廃炉にする事。
16019	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力の必要性は理解できるが、依存度は下げてほしい。	私は北海道の生まれなので、泊原発の存在は知っていたが、全国にこれだけの原発があるなんて！と、震災後に再認識した人は少なからずいるでしょう。 逆に「北海道にも原発あるんだ」と思った人もいたかもしれません。 原発をゼロにせよとは言いません。ただし、安全なものに限定して、あとは水力太陽光、地熱、風力などの自然エネルギーをもっと活用してほしい。 そうすれば、原発＝利権ではなく、電力を主む一手段という理解が得られると思う。 ー電力会社あたり設置できるのは1～2原発（何号機ではなく）とするべきでは？
16020	個人	無職	60代	男性	原発即時撤廃、これ以上死の灰を出さないために。	究極の暴力である放射能で均衡を保つ平和はほんとうの平和じゃ無かったんです。核廃棄物を無毒化できないなら、核エネルギーは神に返すべきです。
16021	個人	自営業	40代	男性	原発はゼロにすべきだと思います。フリーエネルギーはもっと活用できるはずです。	まず、原発はゼロにすべきだと思います。 いますぐ出来なくても全面廃止を目標にするべきだと思います。 ドイツが廃止を選択したのに、あの被害にあった当事国が廃止を選択できないのは恥ずかしい事だと思います。 あんな被害にあってもまだ原発依存を選択するなんて単純に考えてください。おかしいですよね。 あれでも懲りましょう。 もう二度目があってはいけないです。 大飯原発の件を見ても、ぜったい安全という状態になっているとはとても思えません。そんなレベルの安全だったら、これまでとあまり変わらなく、これまで通り想定外の事には対応できないのではないのでしょうか？ それに、気がかりなのは、高レベル放射能廃棄物の事です。 数万年単位も残ってしまうのですよね。 以前は私たちもそういう情報を知らなくて迂闊でしたけど、 なんでそんなやっかいなものをどんどん作っちゃったのかと、 今さらながらあきれます。 だって、だれも責任取れませんよね？ 10万年後の方お願いしまーす♪って言ってイメージできませんよ。 そんなものをこれからさらに増やしていくのはあまりに無計画です。 そんな無責任なものも残すのは止めましょう。

						しかし、原発はゼロにすべきですが、 かといって、ゼロシナリオには同意しかねます。 火力の比重をもっと減らしたいですし、 ゼロシナリオ選んだのだからじゃあ消費税もっと上げますよ、という姿勢がどうにも透けてみえます。 そもそも日本はエネルギー使い過ぎだと思います。 本当に必要なエネルギーってそんなにたくさんは要らないのだと思います。 今年は停電のリスクがないからか、 商業施設をみても節電意識ゆるいですよね。 無駄に思える所が目に付きます。 停電するかもしれないってくらいの量でいいのではないですか？ その方が使う方も危機感持つし、ありがたさが分かりますよ。 それに、昨今の猛暑や豪雨は、もっと有り余っている自然のエネルギーを活用して、と 私たちに対するメッセージを投げかけているのではないでしょうか？ 原発に費用をかけるならフリーエネルギーの利用技術を推進させるほうに使ってほしいです。 ともかく、シンプルに考えて安全な未来と、リスクのある未来、 安全な方がいいのは当り前じゃないでしょうか？ まだまだ原発を利用している国はたくさんありますよね。 原発の無い未来へは、その危険性を身に染みて知っている 日本がリーダーシップを取るべきじゃないでしょうか？ ここで足踏みしている場合じゃないと思います。 どうか賢明な選択をお願いします。
16022	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢のうち、ゼロシナリオに賛成します。 原子力発電は安全性や放射廃棄物、及び原発を取り巻く状況に問題が多く、 今回の事故を機にゼロを目指し、新しい発電技術を成長させるべきです。	3つの選択肢のうち、ゼロシナリオに賛成します。 原子力発電に関しては、今回の事故で問題山積であることが露呈しました。 次のような理由でやめていくべきと考えます。 1. 安全性の問題 （1）事故が起こった場合、これほどの悪影響を周囲に撒き散らす発電方法は他にない。 （2）地震の多い日本では向かない。特に若狭湾で事故が発生すると、琵琶湖が壊滅する。 2. 放射性廃棄物の問題 （1）発電すると貯まる一方である。使用済み燃料の再処理技術も進んでいない。 3. 原発を取り巻く状況 （1）福島原発の事故原因 結局まだすべて明らかになっていない状況での再稼動はおかしい。 （2）現実的に今後の新設は無理 推進派の方々はどこに新設できると考えているのでしょうか？現実的に無理です。地方に危険な原発を押し付けて、都会に電力供給するのは身勝手です。どうしても新設したい人には、原発の近くに自分や子供、孫を住まわせていただきたい。 （3）原発がなくても電力が足りている 実際に現在そういう状況です。いかにこれまで過剰投資だったかということです。 （4）政府、経産省、電力会社など原発推進派の姑息さ 3つの選択肢を決めたエネルギー基本問題委員会については、原発派が再エネ派より多い人数構成にした上に、委員長が新日鉄の会長で、ボツになった選択肢35%について反対意見があったにもかかわらず、「たいした反対意見もなく・・・」というようないい加減さ。原発を取り巻く人たちには、何としても現状の利権をマろうという姿が見え見えです。 （5）情報開示の問題 大手マスコミの情報も含めて、国民が知るべき情報がどこまで正しく開示されているのかわかりません。原発の稼動や停止のニュースは大々的に流れるが、火力発電所の稼動開始については殆んど伝わってきません。全発電所ごとの発電量と稼動状況も、電力会社のホームページには載っていません。都合の悪いことは知らされてないような気がします。電力不足にしても、本当に不足しているのか疑問です。 以上の通り、原子力発電を今後も稼動させていくことには無理があり、さらに現在の利権を守ろうとする体制では、危なっかしくて原子力発電をまかせられません。今後は今回の震災による事故を機に、新しい発電技術を成長させ、新しい体制で新しい世を作るべきと考えます。
16023	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持 即刻すべての原発と使用済核燃料再処理の廃止を 消費エネルギーを減らそう 全ての核利用をやめた国として、世界をリード 核廃棄物を、次世代に残さない 福島原発終結に全力を	3つの選択肢の中では、「ゼロシナリオ」を支持しますが、2030年までではなく、即刻「ゼロ」を提案します。 今回の福島の事故で、私たちは、人間が制御できない、自然には存在しないものを生み出してはならなかったことを学びました。 どう処理してよいかすら分からない、核廃棄物をこれ以上生み出したり、再処理という名の下にもっと危険な物質に変えることではなく、福島原発をどう終結させるのか、どうやって今まで生み出した核廃棄物や放射能を安全にしていくのかに全力を注ぐべきです。 それこそが、子どもたちをはじめとする次世代の人たちや、今回多大な心配をかけた世界に対しての責任を果たすことでもあると考えます。次世代にこの問題を押し付けるのは、やめましょう。 原発を捨て、節電や省エネによって消費エネルギー自体を減らし、自然エネルギーを発展させることで（もちろんCO2削減もしながら）、平和利用にすら核を利用しない国として、自然エネルギーの技術を輸出できる国として、世界をリードしていきたいものです。
16024	個人	自営業	50代	男性	嘘で固められた『原発』はいらない。今すぐ、全廃すべきである。	金のために、偽りの報告書を書く御用学者。金のために、危険を承知で建設した電力会社。金のために、すべてを知りながら黙殺する政治。安全性を完全に無視して綱渡りをさせられている感が強く、吐き気がしてくる。世界唯一の被爆国として、3.11の教訓を全世界に発信すべき国なのに、どうしてこんなずさんなことがでているのだろうか。だれも責任も取らずに、何事もなかったように昨日に戻ろうとする日本を、世界中が呆れていることに気づかないのか。 人間の力で制御できない『原発』。使用済み核燃料さえ行き先のない現状。将来の日本国民に大きな負債を残せないと言って税を上げるというなら、将来の地球に大きな危険を残さないために、「原子力発電」は完全になくすべきだ。
16025	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ原発ゼロに。そして、自然エネルギーへシフトしてください。	原発は何一つメリットがない、事故があった際の影響は日本、世界にとって取り返しのつかないことになる。使用済み核燃料の処理方法も、まったくもってナンセンス。これだけ国民が反対し、世界も脱原発へ動いているのに、情報を操作し、なぜそこまで原発にしがみつくのか？まったく理解できない。自然エネルギーへ本格的にシフトし、安全な電力と、屋用を創出するのが、100年先の世代に対して責任をもつということだ。未来に対して政府は責任を果たすべきだ。3.11に大きな代償を払った今変えられないで、いつ変えられるのか？どうか目先の事情や課題にとらわれず、未来の世代に責任を持った勇気ある選択をしてほしい。この国民の意志をくんだ決断がされたなら、政府への信頼が増し、政治に関心が薄かった若い世代が日本の未来に希望をもてる。
16026	個人	家事専業	50代	女性	即刻、原発ゼロ！ 世界にものが言えるほどの核は手に入れました。もう十分です。直ちに政府がやるべき事は、駄々漏れ放射能を外に出さない。全ての核を安全に貯蔵。原子力基本法「原子力を推進する」を削除。	権力だけがすべてじゃない。 何をやっても、日本が1番だってわかっているじゃない。 最高の頭脳を持った日本なんだぞ。 こんなことで、世界に負けないでほしい。 世界の原子力マフィアや、アメリカの陰謀に負けないで！ 原子力規制委員会設置法の付則で原子力基本法を変更したやり方は非合法 宇宙航空研究開発機構の活動を「平和目的」と限定している規定を削除し、防衛利用を可能とする改正機構法が20日の参院本会議で、賛成多数で可決、成立した。どういうこと？あきれる。 レティ・キース・チェム氏が、福島県立医科大学の客員教授に就任したことでIAEAとICRPの手下になってしまった。がっかり！
16027	個人	自営業	40代	女性	3つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」を支持します。	地震の多い日本でこの先原発依存に来まはないと考えます。よって「ゼロシナリオ」を支持します。更に自然エネルギーの利用による日本の国土にふさわしいより安全なエネルギー開発がなされることを望みます。
16028	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	現在の福島の状況を見れば、ひと度重大事故が起きれば広大な地域が汚染され、復することができない事が自明です。 現在は地震の活動期に入り、今までよりも大地震が起きやすいこと、いくつもの原発の下に活断層が走っていたこと、大手電力会社が繰り返し繰り返しウソとごまかしを繰り返してきたこと。 これにより、今日本に「原発稼働させること」はダモクレスの剣のように原爆を吊るしながら生活することと同じだと考えます。 その規定不可能なリスクを回避するにはゼロシナリオしかない。そして早期の大飯原発稼働停止が必要です。たまたま、今日も大地震が来なかっただけなのです。
16029	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発の廃止に賛成です。	ゴミしか生み出さない原子力発電は即刻廃止すべきだと思います。関連企業の方々には色々な不都合が沢山あるとは思いますが、まずはお金の話ではなく未来の話をすべきだと思います。原発が廃止になり、電気料金が高くなっても構いません。世界を人間にとって住み良い場所へ変えていく事が何より重要だと思います。
16030	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」に賛成です。	福島原発事故のために故郷を追われた人達。 自分に置き換えてみたら悔しくてたまりません。 どうしてこんな目にあわなくてはならないのか。 野田首相は「国民の生活を守るために再稼動させる」と言っているが、 とんでもない！ 国民のことを考えるなら、今すぐ全ての原発を停止すべきです。
16031	個人	自営業	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	原発依存をやめましょう！！依存症を治すためには依存している物を断ち切るのが望ましいです。 電力不足が問題であるならばまず電力不足回避策を検討する事が望ましいと思います。 全国で営業しているパチンコ施設の節電または営業時間を深夜営業にするなどの電力不足回避策を検討する等
16032	個人	その他	60代	男性	福島原発以降、まったく政治・経済が信用できない環境が生まれました。信用が出来なくなった体制が動かしている原発の原子炉廃炉の要求をします。	信用できなくなった政治と政治家、経済人。人間の生命及びその発展を望むものを経済の名のもと切り捨てようとしている政治と経済。人間の生命と願いを無視する世界はどんな世界か。何も信用できなくなり、無気力になります。信用を取り戻す方向に政治や経済が歩みだしてほしいと願います。 原発からでる放射性廃棄物をどのように処理・処分をするのですか。最低限、それすら決まっていない状態で将来に原発を動かす可能性を残そうという姿勢は、地震津波でやられなくても福島原発の今回の被害とはこれっぽっちも学ばそうとしていることと同じです。放射性廃棄物を何処かに埋めようとしても拒否され、多分原発敷地内に現在の状態をもっと拡充した設備を作りそこに保管し、そのうち安全に処分するからこれは一時的だと騙して保管し続けることになる。そこには人が住めなくなってしまう。そして監視の目が緩むとまたぞろ事故だと。 それは事故ではありません。そうなることが分かっているのにすることですから故意です。人が死ねば故意による殺人です。今回の福島の事態はそうなることが分かっていながら進めてきた人たちや体制に責任があります。はっきり責任を取らせなければなりません。責任を取らなくてもいい社会を作っていいのでしょうか。・・・滋賀県の「近ひ」ですか？ 将来に原発を残すということは、これからも続けて放射性廃棄物を作り続け、どこかに押し付けようとしているのです。10年後に寿命の40年の運転を終えた原子炉も廃棄物です。今解体始めてもどれだけの廃棄物が出てくるか、それをどうするか答えが聞こえてきません。放射性廃棄物をまき散らし、少しの放射線なら大丈夫という環境を良い環境ということはできません。 少なくとも、原発から出てくる放射性廃棄物の処理処分ができない以上は原発の運転は断固反対します。将来どころか現在もゼロです。もっと言いたいことはありますが、少なくとも言うところでの一つを意見とさせていただきます。
16033	個人	会社員・公務員	50代	女性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの安全を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。将来の子ども達の安全・安心のためにも脱原発・自然エネルギーへの移行を強く要望します。	地震国日本では、今後も大きな地震が想定されます。第二の福島を出さないためにも、原発ゼロを強く望みます。人類の生活の便利さを求めるあまり、最終的な処分方法も定まっていない原子力に頼ることは、いずれ私たちの生活環境を害うことにもつながります。唯一の被爆国である日本が脱原発を世界に向けて実践すべきです。ノーモア広島・長崎・福島です。多少の経済的負担があろうとも、安全でクリーンなエネルギー開発に力を注ぐべきです。それが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。
16034	個人	パート・アルバイト	50代	女性	すみやかに、原発0に！原発再稼働反対です。 3つの選択肢にもう一つ、（今すぐにでも原発を0パーセントに）という項目がないこと自体、問題だと思います。	明日にでも、今すぐにでも地震が起こるかもしれないのに、なぜこんなにも原発に執着するのでしょうか？その理由はだんだんと国民の目に明らかになってきています。誰かを犠牲にしないと成り立たないような原発は作ってはいけなかったのです。もう一度福島のような事故が起こったら、誰が責任をとれるでしょうか？大切な日本の国土と文化とを守り、何よりも、大切な一人一人の命と普通のかけがえのない生活を脅かすことのないよう、原発をすべて廃炉にしなくてはなりません。今日、政治を任されている人々は、大変な責任を問われています。私たち大人一人ひとりも、そうです。皆が澄んだ目と心で、今を知り、何世代も後の世界の子どもたちのことを考えて、原発を0にしなくてはなりません。
16035	個人	自営業	30代	男性	既存の原子力発電所再稼働をすることなく、新しい原子力を含めて新しいエネルギー政策を国家戦力として検討すべき	既存の原子力発電所再稼働を認めるにあたっては、使用済み核燃料の最終処理施設をどこに作るか、という問題を解決するというところまでをセットとして考えるべきだと思います。
16036	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0」を主張します。	主張の理由 (1)原子力発電は事故が起こった場合のリスクがあまりにも大きく利便性との比較しメリットがないため (2)過去の事例を元に耐震、耐津波対策を講じたとしても想定外には対応出来ない為
16037	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロにしてください	安全であるという証明がない
16038	個人	その他	30代	女性	原発はいりません！	私たちが私たち自身で解決できない様な方法で産み出す電力(原子力発電)が有効とは全く思えない。原発と政治・金の癒着がこの震災をきっかけに無知な私でさえ疑問に思い、本当にがっかりした。今日本を一生懸命支えてくれている政治家の皆さんを否定したくはないが、日本国内だけで無く、全世界に悪影響を及ぼしている福島の原発。なのに大飯原発の再稼働…。一体この国はどこへ行きたいのかさっぱり分からない。 原発を稼働させる事にお金を使うのでは無く、廃炉にするために お金を使って欲しい。 持続可能なエネルギー、沢山ありますよね？ 悲惨な出来事はもうたくさんです？ 国民のためにどうか原発の全てを止めて下さい。 未来を担う子供達のために、政治家の力をこちらに注いで下さい。
16039	個人	自営業	40代	男性	原発0%シナリオを強く支持します。さらには、2030年よりもっと前倒しして ゼロにすべきです。	理由は3つです (1)火力発電所をフルに稼働させれば、今でも火力発電のみで充分賄えるはずです。これは広瀬隆さんもご指摘のとうりです。 (2)青山繁晴さんが指摘されてるように、日本海沖のメタンハイドレートを開発すれば、未来半永久的に火力発電のみで電力が充分賄えます。 原発のリスクが消えるだけでなく、エネルギー自給の問題も解決できます。 (3)原発は事故が起きたときに、福島で起きたように取り返しのつかない事態を引き起こします。地震大国である我が国が原発を持つことは、日本にとってだけでなく地球にとっても危険すぎます。

16040	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発廃止を希望します	まず国民に危険が迫った時、それを最大限に回避するのが国家の役割だと思っています。2011年3月の地震はヒロシマ、ナガサキに続く国際的にも名を残すような核の汚染地という汚名をフクシマは負いました。一年以上たった今でもなお事故の収束の見通しが曖昧です。全国的に天候の不安定な昨今、この先、どのような天変地異が起きるかわからない状態で、現在の安全面で不安のある原子力発電を使用し続けることで国民が受ける利益は、リスクに比べてあまりにも小さいと考えられます。まずは一旦原発を一切止めたうえで、どのくらい不都合があるのかを検証する必要があると思います。もしなくなったら困る、経済が一切立ちいかなくなるというならば、もう一度考え直せばよい、いまは代替エネルギー七豊富になっています。それほど困るとは思えません。全ての原発の一時停止を、豊かで幸福に生きるための我々の権利として求めます。
16041	個人	パート・アルバイト	20代	女性	日本の将来のエネルギー選択肢については、ゼロシナリオでお願いします。	昨年の大災害以前には、エネルギーの問題などど日常考えそもしませんでした。しかし、あの出来事以降、多くの事を知る事ができました。 現在の私の意見は、原子力はゼロにすべきだということです。 今までは莫大に安わけて供給分の電力をつくってきましたが、これからは供給できる電力量内で私たちの生活を営んでいけばいいのだと考えます。 このシステムを変えていかない限り、温暖化問題の解決も進まないはずです。 私自身も含め日本は様々なものを無意識に浪費しすぎました。 少しづつ、自分も日本も変えていきたいです。 この問題は日本住民だけでなく、世界の人々の問題です。 福島の事件後の悲惨な状況を知っている私たちは、同じ事が繰り返される可能性を1%も持ってはいけないと思います。現状でも分かるように、誰も責任を負えない事です。決して繰り返してはいけないです。 どうぞ、よろしくお願いします。
16042	個人	無職	50代	男性	今すぐにでも原発0にしてください。	起こりうるリスクを考えると、原発が安全であろうはずがない。このことに真っ向から反論することはできないはず。 経済が大きく停滞しても、それは仕方がないこと。すでに破綻しているのを、いままで先送りにしてきただけ。来来のために今破綻を受け入れる勇気が必要。 原発に変わるエネルギーとして、自然エネルギー、再生可能エネルギーの比率はもっと大きくすべき。また大きくなるはず。国はそれを推進すべき。 省エネ比率が1割となっているが、人口減を考えるともっと比率は増えるはず。
16043	個人	会社員・公務員	30代	女性	経済的な犠牲を払ってでも稼動させずに済ますことが出来るなら、稼動させないで欲しい。 用意していただいた選択肢にはないですが、ゼロシナリオより早い全原発停止を望みます。	15%とか20%とかいった原発依存比率の数値基準を理由に原発を稼動させるのは賛成できない。 数値が稼動理由になってしまえば、たとえ稼動させずにすますことが可能であってもその努力は会れないだろう。 原発事故リスクゼロを求めるなら原発は稼動させてはならないし、実際リスクゼロを求める国民は無視できないほど大勢いると思われる。 原子炉は非常事態でも簡単に停止できない。 コントロールできなくなったときに、メルトダウンの危険が分かっていながらほとんど有効な打つ手がなく、放射性物質を拡散させてしまった。 今後、同様な冷却不能状態に陥ったとき、あるいは地震による原子炉の破損などで放射性物質が漏れ出し始めたりした場合、拡散を阻止する対策はあるのか、稼動させる原子炉、および周辺装置、安全システムにはなにか改良が施されたのか、十分な説明もなく、不安を持ち再稼動に反対する国民が多数いるなかで、停止していた原発が再稼動されている。 用意されている選択肢には、事故により再び放射性物質が拡散した場合のコストは考えられていないので、そういった事故の心配をする人には全く意味のない選択肢である。 エネルギー政策転換は大仕事であるとは思うが、このタイミングで早急に進めていかなければ、国民の決心をかため、一致して推進させることは困難になっていくのではないか。 あらゆる政策を駆使して、 - 電力需要ピークカット対策 - 再生可能エネルギー拡大 - 新しいエネルギー源や蓄電等の技術開発 - 地域間電力融通、発電の地域分散、医療やインフラへの優先的電力供給システム構築の促進 を行って欲しい。 またCO_2排出削減は、原発事故リスク軽減より優先しない。石炭の利用を推進してほしい。また、農業ができないほど土壌が汚染された地域を発電に有効利用できないか検討してほしい。食品として売ることはできなくてもバイオマス原料としては使える可能性はないか。 ひとたび事故が起これば、国ですら賠償可能性が危ぶまれる事態になる。経済界はもちろん責任をとることはできない。そのようなリスクがとれるのかどうか、国民ひとりひとりの意見を反映させなければならない。国民投票を行うのであれば、原発即停止を望む声も受け取れるようにしていただきたい。
16044	個人	家事専業	40代	女性	原発反対・再稼動反対 フツウの主婦の意見です。	政府は一般市民の声を無視して再稼動にこぎつけ、このまま原子力によるエネルギー供給を維持していくのだろうということを考えると、恐ろしくなり反対の意見を表明したくなりました。 私は一般の平凡な幼稚園児を子に持つ主婦です。政治活動などそう興味もない私が危機感を覚えたのです。 子供をもつ母親として、この子の子、孫の代に現在の自然環境を残すということさえ難しいのに、核のゴミまで肩代わりさせたくありません。 そして、手塚治の「火の鳥」に出てくる、未来・・・放射能が漏く でみに出られないような世界にしてはならないと強く思います。 フィクションですが「火の鳥」では政治家がダメだからコンピューターに政治をまかせ、そのコンピューターのせいで世界戦争になり水爆を落とし合い放射能だらけの世の中になってしまいました。 どうか、この話が未来予想図にならないように、現代でなんとかしないとなりません。 経済ばかりを優先させてきたツケを必ず払わなければならなくなります。経済最優先、便利が一番を追及してきて、今、日本人は幸せでしょうか？お金があれば幸せでしょうか？私は仕事をしている時は気付きませんでした。忙しく毎日急いでいて考える暇がなかったのだと思います。子供を持ち家庭に入って、初めて豊かさとは何かに気付きました。電気をどんなに使えたって、お金がいくらあったって、代えられないかけがえのないものがあると思います。家族や自然や健康など。今以上に経済が発展しても、それらを得られるとは思いません。 ビジネスパーソンは忙しく考える余裕がないのだと思います。そしてそのレールからは簡単に降りられないでしょう。企業は経済発展が第一ですし、世の中はなかなか変えられないのが現状です。 しかし、日本は311を経験し、新しい価値観に目覚めたはずではないですか？原爆を落とされ、そして原子力発電所の事故に合い、放射能はもうたくさんです。世界を変えることはたいへんですが、まず我が日本から世界の進むべき道を示して欲しいのです。今、脱原発できたとしても、フクシマ以前には戻せません。東京の主婦たちですら、ガイガーカウンター を持ち、毎日の食材に西日本のものを使い、水を買う生活になってしまいました。八百屋で産地のチェックをするにつけ怒りが湧いてきます。人間の英知と驕りをかたどった原発と、それをやめられない政府と、やめさせることができない自分と。
16045	個人	無職	60代	女性	0%です。福島だけ、例外ということはありえず、事故は、起こりうるということ。事故が起これば、福島のように、生活を奪われ、故郷を奪われ、命をも、奪われる。 つまり、人間の、すべての営みが奪われます。	政府の方、あなたが命を奪われ、仕事、家族、故郷を奪われてもよいということなのですね。 ３．11を経て、わたしたちは、自分たちの生き方を変えていこう、３．11を忘れないと、誓ったのでは、ありませんか。 安全で、安心な国すくりを、始めてください。
16046	個人	自営業	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメント ゼロシナリオを支持します。さらに、もろもろの条件を付けず、即刻全ての原子力発電所を廃炉にすべきです。第二の大惨事が起こる前に。	ゼロシナリオを支持します。さらに、もろもろの条件を付けず、即刻全ての原子力発電所を廃炉にすべきです。第二の大惨事が起こる前に。 日本の原子力発電所は、全て地盤の悪いところに建っています。さらに、原子力発電所の近くに沢山の活断層が発見されています。そのうえ、巨大地震が近い将来に発生することが予測されています。それに伴う巨大津波も予測されています。 原子力発電所のそれらに対する備えは、決して十分なものではないことは明らかです。今後起こる中地震・大地震・巨大地震に、いくつもの原子力発電所が持ちこたえられないと思います。 福島の原発事故で証明されたように、ひとたび事故が起これば もう取り返しようがありません。そして、重大事故は防ぎようがないことが、福島の事故で証明されましたし、未だに事故の収束が図られる兆しもありません。福島県民の命・日本人の命も風前の灯といっても過言でもありません。 さらに、そのとき電力会社も国も、何の責任を果たさないことが証明されました。私の命・日本人の命を、電力会社や国が握っているというのは、決して受け入れられません。
16047	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本の全国民の安全と生命を守るという観点でしっかりと考えていただきたい。	日本の現状を維持し、発展させるためには、原子力発電は不可欠です。 産業を発展させ、GDPを上げ、国力を増して、今後の未来のクリーンエネルギーをしっかりと構築させた段階で、徐々に脱原発に踏み切るべきです。 このまま、脱原発を唱えるということは、国民を苦しめ続けるという事と同じです。 地球上で「核」がすべてなくなるその日まで、国防上でも、原発は必要です。 もっと、真剣に日本の未来を考えていただきたいと切に願います。
16048	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年での0シナリオを望みます。日本国民として、全ての原子力利用にNOを表明している国でありたいと望みます。場当たり的ではない意思表示としてゼロシナリオを望みます。	経済的理由としては、放射性廃棄物の管理、処分に関する部分が、現行の各エネルギーの経済性に反映されてないことが挙げられます。反映すれば、もっとも経済性の悪い発電になるでしょう。 地理的理由としては、地震大国に原子力発電所があるという事実が、単純に、自殺行為だからです。 個人的理由としては、「10万年後の安全」を経験して、10万年間の安全に対する責任というのはナンセンス以外の何物でもないと痛感したからです。6万年後に氷河期が来るとして、その先に仮に人類がいたとして、その相手に、危険物がある事をどう伝えますか？フィンランドの人たちは絵にするよりほかない考えました。言葉が通じないかもしれない他者のことを考えたんです。放射性廃棄物の管理を卑近な責任論で考えますと、人類の歴史からするとほんど永遠に等しい時間に対して、その責任が負えると考える方が狂っています。責任の負えないものはやらないという事でどうでしょうか。 日本国は、原子力に対してナイーブな国であるべきです。ちょっと、手におえないものを扱ってるんだぞ、なくしていこうよという遣志を、他国に対して率先して示すべき理由がその歴史にあるはずです。 よろしくお願いいたします。
16049	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島第一原子力発電所の事故は収束していません。未だ避難を強いられている人が多くいます。福島に残って苦しんでいる人も多くいます。周辺の汚染地域でも放射能による健康被害が出るのではないか、子どもにもしものことがあったらと不安な日々を過ごしています。茨城県水戸市に住む私ももちろんその一人です。 その上で、今回の3つのシナリオのうち一つを選ぶとしたら、ゼロ以外は考えられません。 原発は「トイレのないマンション」と言われるように、核のゴミの処理方法がないのに、核廃棄物を増やし続けることがまず問題です。処理場を地方の「弱い」人々に押し付けて、解決するのでしょうか？お金で解決するのですか？そこが満杯になったら次の弱い地域を口説くのですか？ また、原子力発電を準国産のエネルギーと言っていますが、それは核燃料サイクルとセットで動かせるとしたらという前提かと思います。何十年も開発し続けて未だ稼働していない核燃料サイクルが今後稼働できるとは思いません。無駄なお金をもんじゅにつぎ込んでいる、その費用も全てひっくるめて計算したら、原発が安いなどと言えないのはもはや国民の誰もが知るところです。 こんな事故を起こしてもなお、原子力をやめると言えないとしたら、国際社会に対して恥ずかしいと思います。エネルギーで世界のリーダーとなり得るチャンスです。原発をやめると宣言し、再生エネルギーで世界のトップになる道を選ぶことを切に願います。
16050	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	福島第1原発の事故により原発の「安全神話」は崩壊しました。 また、使用済み核燃料の処理方法が確立していない原発を運転することは、子孫に大きなツケを押しつけているだけで、全く無責任と言わざるを得ません。また、原発はわが国近海の海水温度を上昇させていて、これは台風の巨大化をはじめ、近年の異常気象の原因になっていると違いありません。 何よりも省エネの取り組みと自然エネルギーの推進を強力にすすめるべきです。
16051	個人	学生	10代以下	男性	原発を停止してください	現代の私たちの暮らしを作っている電気ですが、 その電気を作るのに誰かの暮らしを奪うのは間違っていると思うからです。
16052	個人	無職	60代	男性	電気がなくても生きていけるけど、福島第一原発付近には誰も生きていけない。 「30年といわずに直ちに全ての原発を可能な限り速やかに廃炉にすべき。。	いつ福島よりもっと大きな地震が来るか、いつ北朝鮮からミサイルが飛んでくるか、飛行機が墜落するか、いつテロ攻撃を受けるのかは想定外。想定外でも、放射能は間違いなく撒き散らされる。 また、核廃棄物の処理が宇宙に飛ばすしか方法がない現在、日本には現在抱えている使用済核燃料処理の対策、予算は捻出できない。¶国からは原発に関する（それ以外もだが）本当の情報が殆ど知らされてこない中で国が決めたことを信用しなさいというのは無理です。第2次世界大戦に国が国民に本当のことを言わずに引っ張っていって何の責任も取っていないのと似ている。地に落ちた国の信頼を回復しないで、どうぞお任せいたしますといえるでしょうか。本当に放射能が怖くないと言われるのでしたら霞ヶ関ビル、東電の本社を福島に移転し30年過ごしてください。そうしたら少し聴く気になるかもしれません。即ち他福島県下さほど第一原発に近くない都市の子供が内部被曝で多量の鼻血を出していることなど報道されないのですか？水道の蛇口をいっぱい開いた時くらいの鼻血だそうです。それも、10人や20人ではないと聞いています。電気が無くても良いとは言いません。専門知識はありませんが、費用が掛かるかもしれませんが、私は地熱発電をアイスランド並みに進めることを考えればいいかと思います。確か、あすこの発電は東芝製だと聞いたことあります。本当はコストが一番高くつく原発をまやかしの計算で安いといってみたりする理由は、もっと他にあると見ています。（1）核開発のスキルに通じるレベルを保ちたい。（2）国、電力会社のメンツ。（3）国民を人間と考えず人を殺したり死んでくれたりする道具としか考えていない、明治時代の日本の歪みがそのまま残っている。 大飯原発再稼動について政府は活断層が確認されていないからコーだといって4号機まで稼動させましたが、危ないことが明確でなければ良いのであれば、雲の中を計器を使わず飛行しているようなものです。始めに再稼動ありきの論議のアリバイ創りに協力することになるかもしれませんが、言わなければよけい推進の口実が出来ることを思い下手な文章を書かせてもらいました。
16053	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本の原子力発発電所の稼働を0パーセントにし、廃止して下さい。	福島第一原子力発電所の事故を二度と繰り返してはいけない。人々の大切な命、汗水流して築き上げた財産、かけがえのない思い出、海、土、水、植物、動物、、次世代の子供達に大切に受け継がなければいけないからです。日本は地震大国です。何時、何処で大地震が起きるかわからないと言う昨今、原発を見直す大切な時期です。又、原発の使用済み核燃料、増える一方で、本当に地中に埋める処理方法で良いのでしょうか。今は良くても将来的に悪影響が出るのではないでしょうか。
16054	個人	その他	60代	男性	1）2030年目標は「原子力発電の割合ゼロ」を目指す。 2）福島原発事故は地域社会を破壊し原発のエネルギー源としての価値は喪失した。 3）再度原発事故が起これば日本社会全体が破壊される。	1）原発はエネルギー利益率（EPR:回収エネルギー/投入エネルギー）が水力並みに高いことが、石油・石炭・天然ガスの代替として注目されてきた。福島原発事故は地域社会を破壊し住民の生存を許さない状況を作り、EPRを極度に低下させ、原発のエネルギー源としての価値が喪失したことを証明した。 2）再度原発事故が起これば日本社会全体が破壊される。 3）東日本大震災の余震は一年四ヶ月経た今も各地で続いており、地震は4大プレート境界に形成されている日本国土の宿命であり、日本は原発立地に適さない。 4）「発電と送電」を分離し電力会社による地域独占を止めさせ、多くの企業が発電と送電に参入することにより、合理的な発送電と節電に取り組む道が開ける。 5）太陽光、小水力、地熱、風力、バイオマスなど日本に豊富な自然エネルギー開発を急げば、2030年に自然エネルギー割合を35%ではなく40%にすることは可能である。 6）技術革新と社会実験を加速すれば、2030年に省エネを－22%ではなく－27%にすることは可能である。 7）原発に依存することは、原発事故に際して地域社会崩壊のリスクを抱えるだけではなく、核廃棄物最終処分のため将来の世代に危険かつ莫大な処理費を負担させることになり、現世代の身勝手な論理であり、出来るだけ早く是正する必要がある。 8）福島原発事故による放射性物質激甚汚染地については、「自然エネルギーモデル地域として地域社会を復興する」取り組みを強力に推進することが「未来への復興」に繋がると考えられる。
16055	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は今すぐ全停・全廃。新たなエネルギ開発とシステム作りを促進すべき。	肥大化しすぎたエネルギの消費は無駄を省けば原子力発電に頼る必要はない。 今世界に目をむけても、ひたすら原子力発電に拘る国の方が稀。 当初「再生可能」な自然エネルギに目を向けていた際には共感できた。 日本には「再生可能なエネルギ利用」において世界トップレベルの技術が存在している。（ただ発電効率の面でまだまだだとは考えるが・・・） 国の役割は、 ・これら技術開発に対し、より強力なバックアップを行い短期の技術 　開発を促す事。（私の仕事はこれらとは一切関係ない事を補足） ・地域限定でのスマート化ではなく、世界規模でのスマート化。 　特定地域のみで発電して喜んでいる時代ではなく、世界規模で発電し 　その電力を共有する時代だと考える。 　折角のADA進じて途上国育成しているのでから協力要請。当事国におい 　ても決して悪い話ではないでしょう。 実現できるか否か、電圧低下等の問題もあり難しい面もあるとは思います。が現状から抜け出そうとしない今の日本は間違いなくただの愚国に成り下がります。 核にしても化石燃料にしても何れは入手できなくなる時代が来る、それから慌てても遅いし、他国が先に出ており日本の出る幕はないでしょう。 最後に、この手の意見登録は気に入りません。Tvでの反対運動報道がなければ見落としていました。また国民全てがネットから情報収集可能と考えている点も不満です。聞封ち感が否めません。
16056	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はただちに停止させ、廃炉に向け進んだ方がいいと思います。	一番の問題は、何処にも捨てることのできない使用済み燃料です。子、孫のためにもこれ以上増やすことはできません。日本人として、原発を他国に売ることは、罪なことだと思います。発想を転換して、自然エネルギーの研究を進め、他国、特に中国やインド、ブラジルなどに、日本の自然エネルギー技術を輸出し、日本の技術力を世界に示したら良いと思います。

16057	個人	その他	50代	男性	私は(1)の「ゼロシナリオ」を支持します。しかも、それは「2030年まで」ではなく、2021年7月の「いま」「直ちに」、全原発を廃炉にするべきだという意見です。	私は(1)の「ゼロシナリオ」を支持します。しかも、それは「2030年まで」ではなく、2021年7月の「いま」「直ちに」全原発を廃炉にするべきだという意見です。 理由は、(1)福島原発の事故原因がいまだに究明されず、被害者被災者への賠償と未来への補償もほとんど行われていない。(2)何より福島第1原発の事故処理が遅々として進まず、いまも毎日大量の放射性物質が大気中・陸・海へと放出され続けていること。「処理済み」の汚染水や瓦礫、廃棄物の処分方法も処分地も決まっていないこと。(3)大飯3, 4号炉の再稼働が強行されたが、(1)(2)とかみかねて事故再発防止策がまったくとられていないこと。(4)何より使用済み核燃料、放射性廃棄物の処理方法・最終処分地が決まってないこと。(5)従って、原発を一基でも運転するということは、日々生成される核廃棄物がさらに増加することに他ならず、日本のみならず全世界の人々、自然環境に対する危険性がさらに幾何級数的に増加していくということ。(6)いま、この時にも福島現地では高濃度放射能汚染に晒されながら「事故処理」に取り組む原発労働者が何千何万人にのぼるということ。 以上の理由から、ただちに全原発を停止し一直ちに廃炉へ向けたプロセスを開始すべきであると考えます。「廃炉先進国」ドイツなどの事例をしっかり学び「よりましな廃炉へのプロセス」を日本の原子力に関わる科学者・技術者の総力を結集して考え出して下さい。
16058	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します！！！	十数年後の問題ではないのです。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。起きてからでは遅いのです。今のままでも電気は足りていますし、もし足りないのであれば、使わない方法はいくらでもあります。処理しきれない放射性物質のゴミを出してまで、原発を動かす理由はどこにもありません。
16059	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時原発ゼロシナリオを選択します。	選択肢に関する説明書はゼロシナリオのデメリットが大きいように感じられるが、電力会社の地域独占体制については触れておらず、新たな社会システム導入や技術革新などが考慮されていない事、政府の考える40年廃炉に基づくシナリオで恣意的に誘導している事、原発の新規増設も想定され、維持コスト（放射性廃棄物処理や事故の危険性等）が考慮されていない事、省エネは10%固定など、説明書及び選択肢自体が疑問だ。 私は、即時原発ゼロシナリオとして選択したい。 まず、設備容量は足りており電力の需要を適切にコントロールし、省エネも排出量取引等で10%以上は確実に見込める。多くのエネルギーを無駄に捨てている事（発電転換ロス）は周知の事実だ。 再生可能エネルギーは電力利用だけではなく低温熱として家庭内での利用も可能だ。 早急に電力自由化、発送電分離を実現して市場の透明化をはかり、再生可能エネルギーへのシフトを加速させ、核燃料サイクル・再処理を即時中止し、これ以上放射性廃棄物を増やさないことを強く希望する。
16060	個人	パート・アルバイト	60代	女性	福島原発事故が起こって放射能が空気・水・土そして食べ物すべてを汚染してしまったのに、原発を再稼動するとは、良識ある大人がする事とは考えられない。 原発は即廃止すべきです。	原発は死の灰を作り続けて、危険極まりない汚染物質を未来に残す。 今日本がすることは原発をすぐ止めて、風力・地熱・バイオ・太陽熱・水力などの再生可能エネルギーの効率化に力をそそぐ事、そうする事で新しい社会のあり方で世界に貢献も出来ると思う。儲からから原発を輸出するとは、核爆弾の製造を広げているようなものでもある。今原発を全廃し原発の輸出を止めたら。100年後にはその時の政治は立派だと後世に残ると思う是非、原発はすぐに止める方向にお願します。
16061	個人	家事専業	30代	女性	私は最低でも2030年までに原発ゼロを求めます。2030年では遅すぎます。早急に対応してください。	私は最低でも2030年までに原発ゼロを求めます。ゼロシナリオです。できれば早急に原発ゼロにしてください。関東で見えない放射性物質の影響に恐怖しながら生活をするのはもうたくさんです。1歳の息子が今後どのような生活を送ることができるのか大変不安です。その孫子はどうなるのか。誰もが平等に安全な生活を送ること、それは日本国民に保証されるべき最低限のルールです。またこのゼロシナリオに関して多くの報道を使用して国民に広く伝えることも大事です。
16062	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発以外のエネルギーの推進を強く要望します	東日本大震災の福島原発爆発により福島県民および近隣の国民の平和は失われた。保証はおろか市町村の将来が決まっていない。 村を愛し静かに暮らし、ここで生涯を終える以外何の予想もしていなかった 老人たちが狭い仮設や自宅から離れて生活せざるをえない状況をしるにつけ 胸が痛み苦しくなる。 それなのに、また原発を再開するとは、国へは落胆と失望で一杯である。 もし、原発再開をするのであれば、国と東電で福島の人々を一人残すことなく 心からのお詫びと生活の確保を十分にやり終えてからにしてほしい。 それができなければ、 また次の犠牲となる国民が増える可能性がある。 日本は地震国である。アメリカはほとんど地震のない国であるから、原発を 建設するのは可能な国土なのでしょう。 国土にあったエネルギー政策を推し進めていってほしい。 そのノウハウは日本にはできつつあるときく。 1000年後の日本の将来を見据えた原発からの脱却の今がチャンスなのではないか。
16063	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」しかありません！！！！！	今年の5月5日、歴史的な「原発稼働率ゼロ」になった日。それからというもの国民は節電に積極的になりました。原発がなくても数ヶ月過ごせたのに、なぜまたじゃんじゃん動かす方向に進んでいるのか理解できません。 日本の技術をもってすれば、地熱発電で電気を起こすことくらい簡単なんじゃないですか？ 大分のあるホテルでは自分たちの地熱発電だけで電気をまかなっているんですよ。 もっと電気を「節約」する方向で進んで下さい。 コンビニ、あんなにひしめいて立っていて24時間営業。 いらないでしょ？あの数は。交代で休みましょうよ。 百貨店とショッピングモール、今は年中無休開いています。 たまには休みましょうよ。交代で店休日入れましょうよ。 もっと、やれることはあるのに何でやらないんですか。 それをやってから電気が足りないというのならまだ分かります。 でも全然節電してないじゃないですか。 工場、医療関係は除外して、生命にかかわらない店舗は休んで節電すべきです。 売り上げより、原発を動かしてまで放射能がばらまかれるか分からない時限爆弾を動かすほうがよっぽど怖いです。
16064	個人	会社員・公務員	40代	男性	(3)20～25%シナリオを選択します。 原子力発電所の安全が基準を満たせば、環境と経済とエネルギーセキュリティを同時達成する原子力発電を基軸とすることが、将来の日本のためと考えます。	原子力発電所の安全が基準を満たせば、環境と経済とエネルギーセキュリティを同時達成する原子力発電を推進すべき。意見としては、(3)シナリオ以上に原子力を基軸とすべきであると考えるが、何れかを選択するとすれば(3)の選択となる。 ゼロシナリオや(2)15%シナリオはイメージが先行の感があり、選択される方は将来の国民負担を本当に許容できるのか、社会保障問題等、将来の国民負担の増は本議論だけにとどまらない。 また過度の再生可能エネルギーへの期待から非現実的な計画になっていないか、原子力だけ削減して再生可能エネルギーの導入が追い付かずといった懸念、それを賄うための火力発電への過度の依存、これは日本のエネルギーの安全保障上の重大な問題になると考える。 電力コストの増大は産業への大きな影響、国力の低下を招く可能性がある。 以上のことから、バランスよく2030年を見通した方向性としては、原子力の安全を大前提した(3)を選択するのが望ましいと考える。 私も含め国民すべてが本問題のスペシャリストではない。イメージから言えばゼロシナリオの声が大きいと想定されるが、あるべき日本の将来を政治判断していただくことを希望します。
16065	個人	無職	70代	女性	福島の事故で、住むところも仕事もすべてをなくし、難民となった人々がいる、この事実を前に、即刻0%にすべく、対策を真剣に練ることが、今、最重要課題。使用済み燃料の危険を計算に入れましょう。	いのちが危険になるものを使って、なんの経済発展でしょうか？
16066	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0シナリオに賛同致します！	去年の震災以来、新聞やTVでの情報しかありませんが、国民として日本に居住する以上、改めて安全な国であってほしいという思いでいっぱいになりました。未来を担う子供たちの為にも、是非お願いしたい問題です。専門的な事は、何もわかりませんが今回のような原発事故が二度と起きなければいいのですが、そうとも言い切れずとても危険です。目に見えない放射能だけに、不安な気持ちは、拭えません。スーパーへ行っても、申し訳ないと思いながらも被災地が産地のものには、抵抗を感じたりと様々な思いが･･･ 確かに原発を全面廃止するには、大きなリスクが伴うのかもしれません！でもそれが、安全な選択だとしたら結果的に国民の為になります。多少のリスクよりも私は、迷わず原発0です。この問題は、政府が決めるのでは、なく国民投票でもして、一人一人の意見も聞くべきだと思います。 どうか、勇気ある決断をお願い致します。エコな国ドイツをめざして頑張りましょう。
16067	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は現在から未来永劫にかけてゼロとするしか選択肢は考えられない。 また、各電力会社の独占状況を許さない制度改革、送電事業の分離や、料金の自由化などをすぐにでも行っていただきたい。	国内にあれだけの被害をもたらして、公的資金を導入しておきながら、加害者意識のない民間企業「東京電力」に電力事業を任せることは間違っている。 事故が現実に起きていて、いまだに被害の金銭的補償もできていない。 国民はいざという際には、元の生活状況に戻すことは不可能いうことを身を持って知っている。 また、使用済み燃料の再処理についても、技術的に完全とは言えない。 10万年以上という非現実的な期間の保管を必要とするものなど、利用するに値しない。 使うならそれぐらい技術的な担保を取ってからにしていただきたい。 万日の際の補償費用、再処理のための費用を電気料金に織り込めば、現状の化石燃料等を利用した発電よりもはるかに高コストだし、今回の原発の事故のリスクや使用済み燃料、海水温の上昇などの問題を考えれば、環境に優しい発電などとは、間違っても言えないはずである。
16068	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までにはまだ20年近くの時間があります。 私はその頃40代。 日本を支えていかなければならない年代です。 原発はなくすことができる。そう考えています。	2030年までにはまだ20年近くの時間があります。 私はその頃40代。 日本を支えていかなければならない年代です。 原発はなくすことができる。そう考えています。 減らす選択＝残すということ。 それは現状となにが違うのでしょうか。 なくすこと。 それを目標に私たちも協力していきたい。
16069	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は全て廃炉にする。 最終処分場が決まらないようなゴミをだすエネルギーは使い続けることは、やめる。子孫に対し、無責任。	原発は全て廃炉にする。 何十万年～何百万年先まで厳重に保管しないといけないようなゴミをだすエネルギーは使い続けることは、子孫に対して無責任。 今年の実績から、数年間は石油やガスでエネルギー不足分は賄える。 その間に、日本海側のメタンハイドレートの埋蔵量を調査し、採掘れば、 数十年はエネルギー不足分にはならない可能性が高い。 さらに、省エネ技術の開発と、不要な電力消費を減らしていけば、 少なくとも原発は不要。
16070	個人	自営業	40代	男性	原発は必要ありません。ゼロを希望します	1%でも稼働させるというのは、原発推進ということだと思います。稼働させてしまえば最初は「10%」とか言っていても、これまでのやりかたのようにズルズルと稼働数を増やしていくのだろうなあと容易に想像できます。もう原子力産業は完全に国民からの信用を失っています。福島の事故はまだ全く片付いておりませんし、もう一度どこかで事故をおこせば日本は完全に終わります。原発には反対です。ゼロでお願いします。
16071	個人	会社員・公務員	40代	男性	三つの選択肢の中では、ゼロシナリオを選択するべき。	まず、原子力のリスクが大きいことは明らかで、それを避けるためにかかるコストは保険のようなもので、リスクの大きさを考えると、そのコストは受け入れるしかないと思います。 また、日本は、原爆を落とされ、福島の事故があり、世界唯一の被爆&被曝国です。 その日本は、世界に向けて、放射能の恐ろしさを訴えるべきです。他の国にはできません。説得力が違います。 そのように考えると、日本は、CO2削減よりも原子力削減を優先するべきです。CO2を減らすために原子力を残すのではなく、原子力を無くすためにCO2を残す、という策をとるべきで、それを世界に向けて説明して行く必要があると思います。 昔はCO2がこれだけ問題になるとは思われていませんでした。それが今は世界的な問題になっています。 原子力も同じ道をたどらないとは言えないし、現状から考えると、同じ道をたどる可能性の方が高いと感じます。 今、原子力ゼロの道を選ぶことは、世界の歴史の中での日本の義務のようなものだと思います。
16072	個人	無職	70代	男性	0%（全廃）	使用済核燃料の保管・処理方法が確立していない以上、使用済み核燃料を生み出すもの全てを破棄すべきである。 一定の経済力を維持するための原発が必要との意見があるが、健康な人体あっての経済である。人命や健康な体には変えられない。原発ゼロを前提とした経済を探求・実現すべきである。 既存の放射性物質の管理や処理を研究するためにも、原発が必要との意見もあるが、既存の放射性物質を使って研究すべきであって、新たな放射性物質(使用済核燃料)を作り出すべきではない。
16073	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオ 完全廃炉	地震国に原発は危険過ぎる。 これ以上子どもを産み育てることに不安を感じる。
16074	個人	無職	50代	男性	原発依存度を基準とした場合、「ゼロシナリオ」を支持します	昨年の東日本地震の時に関東地方には住んでいませんでした。 そのため、地震で壊れた原子力発電所に対して、それが及ぼした電力逼迫や放射能の心配度合いは、住んでいた方と異なるかもしれません。 IT関連の技術者をしていた観点から、原子力発電所を十分に制御できる「力」は まだ日本では有していない、と感じました。 親と関東に旅行して すで、節電のために駅で動かなくなってるエレベーターにあたり、大変な思いをして、電気のありがたさは感じました。 が、それでも、制御できない「力」を持つ原子力発電所を使うには、それが放つ 破壊的な力と比べたら、使わない「知力」が大切だと、私は思いました。 日本の人口は減少が始まりました。今年の電力消費量が昨年の量と同じとは思えません。それを加味して、明日からの電力需要を、原子力発電所無しで設計し直して みてほしいと思います。
16075	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発！原発依存はゼロ%で。	2030年時点での原子力発電の割合は、0%を希望します。 2030年までと言わず、できる限り早い段階での実現を求めます。 原発を使用しない場合に、温暖化の問題などについて言われていますが、 風力発電など再生可能エネルギーの発電の割合が低いように思われます。 まだまだ、自然エネルギーをつかって発電できる部分があるのではないでしょうか？ 地震が起きるたび、それ以外の時でも 福島第1原発の様子を心配しています。 いまだに、放射能の排出はつづき、 問題はまったく収束していません。 また、原因もはっきりとしていないような状況で 大飯原発の再稼働を決めた政府に憤りをかんじています。

						大飯原発の再稼働を決めた一政府に責任をかぶせてもいいのです？ これからずっと地震が起きるたびに 不安にかられながら、生きていかなくてはいけないのでしょうか？ また、今回のパブリックコメントについてですが、 国民の生活にかかわる重要な予算を決めるために 意見を求めているのかと思いますが、 募集の期間が短く、 また、情報公開も不十分なのではないでしょうか。 わたしの周りの人たちはほぼ知りません。 興味がなくて知らないのではなく 情報がほとんど出されていないので、知らないのだと思います。 これでは、国民から意見を聞いたうえで判断しているとは言えないと思います。 国民の意見に耳を傾けていただけるよう、強く望んでいます。
16076	個人	自営業	30代	男性	勤定任せに判断すべきではなく、冷静に判断すべき	原発事故が起きて、感情任せに廃止を叫ぶ国民がいますが、こういった「風が吹けば桶屋が儲かる」的な考えができず、自分が一国民として、良い結果に結びつくのか、悪い結果に結びつくのかも理解ができていないような人達の意見に耳を傾けるべきではないと思います。(馬鹿でも一票を持っているのは、民主主義の欠点です) 反対でも・賛成でも構いません。どういった結果になるのか(当たることもあれば外れもあると思いますが、考えないのは論外です)予測できる人の意見を聞いて、政策を進めるべきだと思います。 政府が提案する0～25%の選択肢について 私は、0～100%で構いません 原発事故によって、放射能の問題は発生しても、地球上の一部地域の問題に限られますが、地球温暖化問題は、深刻化してしまうと人類に逃げ場はありません。人類が抱える他の問題点とのバランスを考慮に入れるべきだと思います。 原発事故での放射線による死者は0です。病気になった人も0です。この現実を直視すべきです。思い悩んで自殺された方もいるようですが、現実に存在しているのは、「無知」がたたって、放射線深癖症の人が一部に発生しています。この問題は、原発の廃止ではなく、教育によってなされるべきです。 日本は、毎年3万人の自殺者を出す問題を抱えており、一因に経済問題から発生した貧困による自殺者がいます。問題の大きさは、圧倒的にこちらの方が大きいことに注意を払う必要があります。(政府は、この問題点を大きく説明しなければならないと思います) 現実に放射線量に注意を払わなければならないのは、福島県民(実害が起きることを証明することの方がはるかに困難です。)ではなく、原発で作業をされている方のみです。 また、自然に考えれば、政府・電力会社・国民にいまで以上に監視された原発は、事故を起こしにくく、起きた場合も小規模に留まることを前提に考えるべきです。(現に、チェルノブイリ原発事故の1/10に、問題は留まっています。) 将来省エネできることを前提に試算された計画を元に政策を検討されているようですが、自動車は、電気で動く時代が来るように見えます。LED電球などによる省エネ分をあっさりひっくり返すと思います。増加を前提に議論すべきです。 電力需要の減少を前提に議論できるとすれば、日本経済の衰退を前提する場合に限られると思います。そういった未来を私は期待しません。 原油については、ついこないだまで発展途上国だった国々の消費量の増加による、価格の高騰も予測に入れるべきです。 電力会社の地域独占には、反対です。競争によって得られる業務の効率化があるはずです。日本は、国中に十分に安定した電気を行きわたらせることが今はできています。地域独占による安定・普及の役目は終わったと考えます。例えば、安定性に欠けるが安さで勝負する。そういった多種多様な事業者の選択肢があっても良いと思います。 風力発電については、導入に慎重であるべきと考えます。低周波問題が人体に影響を及ぼしており、海上に導入されることが増えていますが、海洋生物に対する影響の調査が不十分だと考えます。 エネルギー政策の意見聴取会　で電力会社の発言を認めない件 電力会社の社員であっても、日本国民です。非国民扱いするのは、この国の政府として判断を間違っており、内閣不信任議決を行うべき、愚行だと考えます。 賛成であっても、反対であっても、意見は等しく聞くべきです。等しく発信すべきです。 日本政府は、乏しい情報の元、安易な選択肢の意見を聞くべきではなく 予測できる結果として、どれだけの人の電気代が増減するのか？　どれだけの人の仕事に影響を及ぼすのか？　どれだけ医療に影響が発生するのか？　どれだけ、国民生活に影響が出るのか？　それを合わせて情報を発信し、議論を行い、必要とあれば、選挙を行うべきだと思います。
16077	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロです。	絶対安全はありえないことは全世界の人がわかっています。想定外があってはならない。福島の意義性をなんと考えているのか。原発ゼロにしない限り、第2第3の福島を作ろうとしていただけ。 今までと同じ生活をすること前提に政策を考えていてはゼロにできないに決まっています。 今後の経済のことも含めて対策をとるのが国の責任。 国が国民の命を優先するなら国民も一緒に歩みます。 何がなくても命がないと幸せにはなりません。 こんな悲劇が起きたにもかかわらず、原発を稼働させては子どもたちに対して大人の責任が果たせません。「すみませんでした」ですみますか？ 今こそ、日本は国と国民が一丸となって踏ん張るときです。 国政は踏ん張るところを間違えています。
16078	個人	会社員・公務員	40代	男性	3シナリオのうちでは、(1)ゼロシナリオしかあり得ないが、2030年では遅すぎ、即時に全原発を廃炉にすべき。廃棄物管理コストに関わる不経済性、事故の危険性は大きく、かつ、明らかに電力は不足していない。	放射性廃棄物の管理が一世代(三十年程度)を超えるという時点で、そもそも原発はあり得ない選択肢であったと考える。2030年といわず、本日この瞬間より原発を全廃しなければ責任ある政府などとはいえない。 福島原発の事故以降、原発を維持しようとする勢力がどれほど強力で、政府も報道機関もどれほど歪められているか、白日の下に明らかになった。そもそもこの5月に全ての原発が停止しても、日本社会に大した影響はなかったのに、原発の即時停止は不可能、などといった言説がまかり通るのは誠にあきれたことだ。原発があってこならない不経済かつ不安定極まりない発電機構であり、それに対するバックアップとしての発電余力があったからこそ、原発が止まっても問題なかったわけだ。そしてそれは今後も変わらないと考えられる。関西電力は大阪厳罰再稼働後火力発電を一部停止し、7月に記録的な猛暑が来てもそのままだった。電力が不足するから原発を動かしたいわけではないのは明らかだ。国民を愚弄するにも程がある。 原発の経済性についてもしばしば言われるが、みせかけの経済性だ。数万年にも及ぶ廃棄物の管理・処理コスト、立地地域への補助金等、正当に評価されているとはとても思えない。そして、原発の危険性については改めて言うまでもない。 政府はこのような恣意的なシナリオ設定(期間を2030年とひどく長期にしていること等)でのパブリックコメント募集により、原発再稼働へのアリバイ作りに努めているのであろうが、多くの国民はもうだまされない。
16079	個人	会社員・公務員	30代	女性	【「エネルギー・環境に関する選択肢」に対するパブリックコメント】 即時原子力エネルギーゼロに向けての方針決定及びそれに関する経済政策・代替エネルギーの開発、準備。 諸外国へ向けての意思表示が必要	高い水準といわれていた技術力を用いても、【想定外】の出来事が起きてしまった現実を踏まえ、また最悪の事態が起きた場合、人力で対応できない現在の人類と原子力の関係を考えると、リスク回避として原子力を排除することは当然だと思います。 現在、日本は自然エネルギーへの技術力が世界でもトップクラスを誇っており、現にアフリカ、砂漠等で企業の技術が生かされています。 日本経済が低迷している今、国としてそこに力を注ぎ再度、世界に日本が誇り、輸出していける産業として環境エネルギーの開発・発展に力を注ぎ、モデル国として、率先して日本が環境エネルギーを第一に原子力ゼロ国家として歩んでいけば長い目で見れば経済復興にも国民の国への信頼・愛情の回復につながると思う。 すべてにおいて中途半端で、政策に関係ないことで、政党間・政党内で足の引っ張り合い、あげあしとりをしあい、政治に一貫性が見られず、目先の選挙や支持率しか考えない今の政治の現状が国力の弱体につながっていると思う。 もし原子力が安全で問題ないというのならば国会・議員宿舎・官僚宿舎・役所全て各地域の原子力発電所内に分散・移転し、国のトップクラスが率先してその姿を見せるべき。 それが出来ないのならば(不便等のいいわけはなし)即時原発依存ゼロに向けて新たな日本を作る道筋を考え、20年50年100年先の日本の事、世界の情勢を考えて国づくりを行うべきだと思います。 今の日本は昔の文化(自然を大事にめでていた時代)しか誇れるものがない国に愛情を持つ若者も少ないです。 日本を誇れるような思い切った国づくり環境政策、エネルギー政策を希望します。
16080	個人	自営業	40代	女性	2030年までに、原子力発電所は全て停止させ、電力供給は自然エネルギーを使用すべきだと思う。	2011年3月11日に起こった津波による原子力発電所の事故が、全く収束しない現状から、万が一に備えられない発電方法だと知ったからである。 チェルノブイリでの原子力発電所の事故から学ぶべきであったが、それから30年以上たった現在での科学の力をもってしても、事故後の放射能線量は減らすことができていない。 そのようなことを踏まえて、原子力発電所は全て停止させるべきだと考える。
16081	個人	無職	70代	男性	0%(全廃)	使用済核燃料の保管・処理方法が確立していない以上、使用済み核燃料を生み出すもの全てを破棄すべきである。 一定の経済力を維持するための原発が必要との意見があるが、健康な人体あっての経済である。人命や健康な体には変えられない。たとえ経済力や生活の利便性が低下しても、原発ゼロを前提とした経済を探求・実現すべきである。 既存の放射性物質の管理や処理を研究するためにも、原発が必要との意見もあるが、既存の放射性物質を使って研究すべきであって、新たな放射性物質(使用済核燃料)を作り出すべきではない。 原発容認の人(特に責任ある人)は、自ら原発の近くに率先して住むべきであって、それをせずして「容認」を決定するなどは無責任、非人間、人の道を外れた殺人鬼としか言いようがない。 以　上
16082	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発比率0%を支持する。 また、エネルギーについてどうするかを成人だけでなく小学生などに対しても議論する場を設定し、その意見を尊重してエネルギーの方向性を決めて ほしい。	意見の理由として第1に原発はたとえ無事故で稼働していてもその維持や廃棄物の処理の問題は何世代先もついてまわる。事故が起こった地域についての放射能問題も同じことが言える。この問題を背負うすべての子どもたちの意見も聞くべきと考える。 大人の議論で原発賛成、反対の立場でものを見れば、全く別のことがそれぞれの真実になる。正しい、間違っているではなくどうしたいかではないかと思う。 私は、工夫して電力消費量を減らし、不自由でも安全な暮らしがしたい。誰かを放射能の危険にさらしてまで便利な暮らしを維持したいと思わない。 一方で、たとえリスクがあっても便利に暮らしたいと思う人がいるだろう。でもそれも、納得の上で原発を稼働させるべきだ。これから先を長く生きる子どもたちこそがどうしたいかを議論し、意見表明する必要があると思う。子どもに正しい判断ができないという人がいるかもしれないが、大事な問題に大人も子どももない。 第2に、子どもに公平な議論をさせようと思うと客観的で分かりやすい資料説明が必要である。原発賛成派、反対派が納得する内容でなければならない。そうやってできた子どもに対しての誠実な資料は大人にとっても分かりやすい資料となると考える。 原発が必要かどうかではなく、なにが幸せなのか。そして子どもたちへ責任を果たせるものであるのかが私は大事だと思う。
16083	個人	会社員・公務員	40代	女性	自然エネルギーへのシフトを求めます。 脱原発への舵取りをお願いします。	市民の安心・安全のために。 原発はあまりにもリスクが高すぎます。 一度事故が起これば、高大なエリアが人の住めない場所になってしまいます。
16084	個人	自営業	70代	男性	原発をゼロにするのと同時に地球温暖化対策も進める。	日本は地震国でありながら、何故54基もの原子力発電所を作ってきたのでしょか、これはいわゆる原子力村の存在なくしては考えられません。政治家や東京電力や各電力会社を筆頭に保安院や原子力委員会が、なれ合いで意図的に安全神話を作りかつ宣伝して、原発を推進してきた結果、福島のような未曾有の大事故につながったのです。しかし、どんなに安全対策をとっても完全に事故をなくすことは出来ないし、想定外の大地震や津波が来て、また大事故が起きる可能性があります。そして使用済み核燃料は増え続けるばかりです。放射能は目に見えないし、たとえ微量でも、被曝による健康被害は広島や長崎の被爆者のように、何十年先にも出てくる可能性があります。このような危ない物はドイツのように廃止すべきです。メルケル首相は「責任を持てない」と言われましたが、その通りです。野田首相は再稼働の責任は取ると言われたが、もし事故が起きたときどのように責任を取るのでしょうか、辞任して済む問題ではありません。「責任は持てない」と言うのが当たり前です。原発は40年経過したら順次廃炉にすべきです。そしてクリーンエネルギーを増やして行き、孫や曾孫などの世代に安全な社会を残してやるのが、現在の我々の使命だと思います。このような国民的な課題には、法律を制定して「国民投票」にかけるのが一番だと思います。今や政治家や学者達に任せてお任せにはいきません。国民に直接問う必要があります。イタリヤやスイスのように、国民投票にかけるべきです。今の日本の政治家では経済界の反対などで、原発の廃止は決められないと思います。また地球温暖化の対策も並行して進めるべきです。
16085	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の事故以前から原発には反対しています。原発を稼動させる為に必要なウラニウム、これを採取する時点から被爆者はでています。日本人が使う電力のためにウラン鉱山では何人もの人がはばくしています。 原発稼動にかかるすべての費用、原発がある町に配る多額のお金、それらすべてをクリーンエネルギーの普及、開発、研究にまわし、日本が世界に先駆けクリーンで安全なエネルギーを生み出す国家になれたらすごいとおもいます。今生きている世代のことだけでなく、何世代先もこの美しい国、日本に、地球に住めるようにしてください。今からでも遅くないと思います。原発の事故、不安のない、誰もが安心して暮らせていける環境を作ってください。悪い事していない市民が目に見えない放射線で被爆しているなんて許せません。
16086	個人	家事専業	40代	女性	どれかひとつを選ばなくてはならないのならば、ゼロ原発シナリオを支持します。	福島の原発事故からまだ安心安全と呼べるには程遠い現在に、そこで生活しなければならない人達や戻りたくても戻れない状況の人達のことをなおざりにしたままということに怒りを持っています。 まずは被災者の生活保障を念頭に置きながら、原発の今後を考えるべきだと思います。 事故を起こした原発を廃炉にすることはもちろん、活断層上だと疑われている原発に対しても廃炉に向かって計画を立ててもらいたいと願います。 同時に代替エネルギーについてもっと柔軟に意見を取り入れつつ、一つでも多くチャレンジしてみることは出来ないのでしょうか？ 電力不足を補う方法も節電節電とマスコミに煽らせるよりも、テレビの輪番放送をしてみるとか、まだまだいくらでも方法はあるはずです。 いつも被害や犠牲は一般人に襲ってきます。 電気料金の値上げも到底納得できるものではありません。 原発の現場で必死に対応している人達には感謝していますが、それ以外の人達の感覚(給料・賞与・退職金等について)が理解できませんし、それを受け入れている政府に対しても憤りを覚えます。 福島の原発事故以来、あちこちにホットスポットも存在しているようです。 目に見えない、匂いも感じない、放射性物質を日常生活で回避するのは至難の業だとは思いませんか？ 知らぬ間に体を触まれているとしたら、こんなに恐ろしいことはありません。 未来の子どもたちのために、原発も借金も残してはいけないと思います。
16087	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望。けど廃炉に向けて動くなら2030年じゃ遅すぎじゃないでしょうか？	この瞬間も福島の人達や動物達、生き物全てが被曝し続けています。 福島第一原発で働く作業員の人達もです。福島だけの問題じゃありません日本だけじゃなく世界中の問題です！ 僕の周りの人達は福島原発事故以降、食べる物、飲む物、全ての面において気にして、意識して暮らしてます。わかりますか？ものすごいストレスです。 今の福島の状況、日本の現状が在り、電力もまかなえる状況で、なぜ原発を稼働させるのですか？しかも活断層の真下にある大飯原発！まったく理解ができません。 事故は絶対にまた起きます。 ゼロシナリオも2030年からじゃ遅すぎます！ そもそも、なぜ三つのシナリオからこれからの原発の在り方を決めようとしてるのですか？15シナリオ、20～25シナリオなんて在りえません。 ちゃんと国民の声を聞いて下さい！ 原発絶対に反対です！すぐに日本の原発を止めて下さい！廃炉にして下さい！ 宜しくお願いします。
16088	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は0%にするべき。	地震大国の日本で莫悪な事故が起こってしまいそれでもなお原発を推進する意味がわからない。事故が起こってからでは遅すぎる。
16089	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」支持	現在、人類が制御しきれないものを、未来の科学の発展を頼りにこどもたちの世代に残して行くことに反対です。 こどもたちに安全な未来を残すことができるのであれば、それと引き換えに私たちが、経済的な負担を負うのは、苦ではありません。 原発は今直ぐにゼロにしてください。
16090	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力の平和利用はできないので、ゼロシナリオで行くべき。	原子力の平和利用と聞こえはいいが、アメリカの単なる実験台にしかなっていない。持続可能な国家の将来世代への負担を考えれば、原子力発電を即時に廃止することを宣言し、それに向けた工程と予算を明確にして欲しい。 また、大地震がこないとは言い切れないので、いつもどこか不安な気持ちで過ごしている。 目に見えない放射性物質を、空気と一緒に吸い込んだり、食べ物と一緒に摂取していると思うと気が休まらない。未来を担う子供たちには、こういう思いをしてほしくない。 現地に財産がある方には申し訳ないけど、現在の東京電力福島原発近辺は、最終処分場として国が管理していくことを望む。早い決断をしなければ、未来を描くことがより困難になる。

16091	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選びます。	ゼロシナリオを選びます。 福島第一原発は、まだ放射能を出し続け、制御できず地球環境を汚染し続けています。放射能廃棄物の処理技術もありません。 このような国が、ゼロシナリオ以外を選択するのは、国際信義にもとると思います。 東京や大阪に作れない原発は、他の地域にも作るべきではありませんでした。 ゼロシナリオを、選びます。
16092	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオは経済負担が増えるなどネガティブなイメージ戦略を感じる。もっと出来ることがあるはず。脱原発と経済両立に向けてできることは何でもやる姿勢で取り組んでほしい。	子どもに思い切り外遊びをさせてあげられない。食べ物を買うとき、いつも不安を抱えている。鼻血を出す、咳が長引く・・・そんな子供の体調不良に、胸がザワザワする。原発事故のせいで、そんな毎日です。 原発がある限り、「絶対に」、「二度と」原発事故を起こさないとは言いきれないではないですか。原発による経済性に対して、事故の代償はあまりにも大き過ぎます。このような事故を起こしておいて、まだ原発に頼るなんて恥ずかしい。 原子力と安全の両立は、絶対にできないと思うのです。技術を向上させようとしたところで、被ばくの問題がある限り安全に研究を進めることもできないからです。 また、小規模発電（自家発電など）を増やしてトラブル時には融通し合える仕組みをもっと進めるべきと考えます。大きな仕組みは大きなガタを生みます。もっと小さなサイクルで、支えあう仕組みを作っていくべきだと思います。 今回のゼロシナリオに疑問を感じます。もっと経済性との両立ができるプランも用意できるのではないかと。 何よりも、まずは「いのち」が大切です。経済性よりもなによりも、まずは「いのち」です。そして、それを最優先にしたうえで、経済性を高めるプランを作っていってほしいと思います。
16093	個人	自営業	60代	男性	原発は最終的にゼロにすべきである。それも全停止を数年で行い、全廃炉に着手する期間は十年以内。	原発がなくても電力は不足していないことがバレると困るために経済界と野田政権が強引に再稼働をしたことは多くの国民が知るところである。過去の原子力政策の隠蔽されてきた部分も3・11以後、明るみに出てしまった。 まず、重要なのに論議されない使用済み核燃料の管理はどうするのか。十万年後に安全でも来年または使用済みが出れば、安全は十万一年後になる。 なぜ、危険きわまりない使用済み核燃料を貯蔵するのか？　原子爆弾の製造とは関係がないのか、ミサイルは宇宙ロケットの転用で可能であるので、核による再軍備とは無関係なのかどうか・・・・まったく論議されていない。 さらに、温暖化にとって原子力発電は効力があるといわれているが、「地球温暖化」防止というのは原子炉を持つ先進国が言い出したもので、果たして真実かどうか疑わしい。地球が寒冷化に向かっているという説もある。 地球が一年に生み出す自然資源の1・5倍を消費している世界の実情から見れば、経済活動を収縮させないと、資源的にも経済的にも破たんが来ることは周知のこと。 いずれにしても生産一電力なのだから、節電型生活と経済構造に変えていくことをする必要がある。 代替エネルギーを増加させるのではなく、電力をさほど使わなくても生活できるいまから40年前（つまり福島原発ができる前）の状態へ電力使用状態を持っていくことである。 廃炉の技術さえ開発できない無謀な原子力発電は即刻停止しなければ、火山列島上でもう一度事故が起きるとこの国は滅んでしまう。
16094	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロの社会を希望します。経済衰退を理由に脱原発に異を唱える人々がいますが、そもそも放射能に怯えず安心して暮らせる社会の上にしか真の経済発展はありえません。	3.11と福島原発事故を顧に、私達の意識は大きく変わっています。あのような絶望感や無力感を、もう味わいたくありません。節電するくらい、放射能によって人生と未来のすべてをめちゃくちゃにされる恐怖に比べたらなんでもないのです。 原発によって利益を得てきた政府・官僚・経済界の人々は、あくまでも3.11以前に戻そうと必死ですが、民意は大きく違います。変化することを望んでいます。国民のために頑張っているとおっしゃるなら、どうぞ官僚制に毅然まっていろ、との直接の声を聞いてください。そこに国民の姿と民意があります。原発がなくても別のエネルギーで社会と経済を発展させられる、世界最初の国になってほしい。日本の科学と技術と創意工夫をもってすれば必ず実現可能だと思います。例えば太陽光や風力や地熱でも、政府が助成金をしっかり出し、一定数以上の数量に達するまで普及させれば、コストは今よりもずっと押えられるはずです。また、新たなエネルギーを生み出す研究開発も進められるはずです。 日本は既に地震活発期に入っており、今後も大きな地震や噴火などが続く可能性が高いのです。そんな中で54基も原発があるということは、日本中に地雷が埋っているも同然で、日本国民が放射能汚染の可能性の人質になっているということです。 どうか、再びそうした地震が襲い、新たな原発事故が起きる前に（そうなったら日本は本当に終わりです）全ての原発を廃炉にして下さ。
16095	個人	パート・アルバイト	60代	女性	1のゼロシナリオ支持。野田総理は核のゴミの処理、事故の防止の不可能な、未完成の科学技術から即刻手をいてください。利権のために国民の命と子供たちの未来を犠牲にしないでください。、	1のゼロシナリオを支持します。原子力発電は地震国日本にふさわしくない技術です。他国に比べて非常に、危険度が高いのです。津波のあるなしに関わらず、複雑でひ弱な構造の原子炉は、地震に耐えられません。すでに地震し、事故が起これば、近づくこともできず、放射能の噴出を手を束ねて見るのみです。すでに福祉ぬ原発の事故で、東北関東は汚染地帯です。半減期の長い放射せ物質は、ほぼ永久に整体破壊を続けるでしょう。大切な食料源である海産物も食物連鎖で汚染が進んで行きます。 この有様を放置して、さらに、関西の原発を動かし、また事故が起これば政治責任を取るおつもりですか。昨年、民主党は脱原発の方向に進むと明言されました。原発を推進し、自分だけの保身、自分だけの安全、自分だけの豊かさを、追い求め、東北の子供達や、未来の子供たちから、健康な人生を奪おうとするなら、民主党は政権を担うにふさわしくない無責任政党です。 すべて物事をすすめるときは、後始末を考え人に迷惑をかけないようにすべきです。核のゴミは捨て必場所も方法もありません。危険物質が、あちこちに溢れ、それを狙うテロが起こることも考えられます。日本を滅ぼさせる政府のやり方には反対です。原発は即時停止し、一日も早く、ゼロ稼働にしてください。停止のための大変な道のりを早くスタートしてください。みなさんの良心に照らし、何が正しいことか考えてください。
16096	個人	パート・アルバイト	40代	女性	エネルギー・環境について	原発は0%でお願いします。 普通に稼働しているだけでも、人工の放射性物質を海や大気に放出している原発は、自然や自然の一部である人間には、地球には、悪影響だと思います。 原発が止まったら海の生態系が戻ったという話も聞きます。 原発事故があったチェルノブイリも今もまだ収束していません。 日本で起きてしまった、福島原発の事故も収束していません…と言うか、全てはこれからだと思いますが。 そんな例を踏まえて、なぜ原発を動かそうと思うのかが解りません。 そして、原爆や核実験の被曝国である日本は、今、原発を無くす方向で考えなくてはいけないと思います。 過去の原発事故や核実験の後、何が起こっているのか、きちんんと調べてください。 原発は無くした方がいいと思います。
16097	個人	自営業	50代	男性	自然エネルギーへのシフトをさらに積極的に進めてください。 原子力発電からは早急に撤退をお願いします。	安全面や廃棄物の問題の解決のめどが立っていない原子力発電からは早急に撤退をお願いします。 福島第一原子力発電所にかかわる問題が一向に解決の見通しが立っていない中での、原発再稼動など理性ある常識的な対応とは到底思えません。
16098	個人	家事専業	60代	女性	会議で決められた内容を霞が関官僚の手によって自分達の都合のいいように法律の書き加え（霞が関作文）で付帯で的事項をつけるべきではない。 民主的国家において それでは官僚独裁国家となってしまう。	原子力委員会で決められた原子力規制委員会設置法で決められたにもかかわらず　官僚の手によって抜け道が作られないように　法的措置をこうずべきである。 ○6条-2 ノーリターンに関して　官僚によって付け加えられた但し書き「ただし法律の施工後5年間は職員の意欲や適性等やむを得ない事由がある時はこの限りではない」という骨抜き案件は削除すべきである。 ○設置法5条 「施工後3年以内に国会の事故調報告をふまえ事故調の報告を随時必要な措置を講じる。」 という3年たてば事故調を無視できるという骨抜き案はすみやかに反映できるとすべき。 ○43条3 「原発の40年で廃炉」を「20年延長できる」という3日でできた案は削除すべき。 以上捨て場のない放射能のゴミの原発は現在　なくてもやっていけるので 0でいくべきである安くてCO2排出の少ないシェールガスや菅投勧かしていない水力発電やその他安定した地熱発電　洋上風力発電等に資金を回し原発0でも充分やっていける。
16099	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオ　で進めるべき。	CO2より、放射能がクリーンだとは思わない。 原発がコスト安とは思わない。建設・地元対策・廃炉など全てのコストを含めて考えるべき。非常に、コストが高いのが原発だと思う。 私は、長崎で生まれ育ちました。出産のとき。婦人科の先生から、「異常出産・奇形等、多いです。長崎だから。」と、説明されました。1発の原発の影響が、これだけ長く続いています。あれから1年以上経っても、出続けている放射能の影響は計りしれません。 まじめに将来について考えたら、原発はなくすべきだと思います。本当にクリーンなエネルギーを作る予算を取ってください。
16100	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年には原発のエネルギーが無くなっている事（ゼロプラン）を望みます。	目標を高く設定（ゼロプラン）しなければ、再生可能エネルギーへの大きな旗振りができないと思う。 ゼロシナリオを行き、結果5%や10%残るのはしょうがないとおもう。 プランを15%にしてしまうと結果20%や25%に落ちついてしまうのではないか
16101	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。 選択肢の不公平、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」。	選択肢として何故、即時原発からの撤退がないのでしょうか？大飯原発、志賀原発、他原発、調査もされないなし崩しの再稼動に危険は今すぐないのでしょうか？災害、ヒューマンエラーは明日にでも起こりえます。地震活動期に入ったといわれます。無尽蔵に死の灰を作り続ける原発は必要ありません。税金の無駄遣いである、稼動もしない核燃料サイクルからも即時に脱却すべきです。 選択、シナリオとして「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」であるべきです。そう要請致します。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきときではないでしょうか。そこからの新しい日本を作り出すことに、国を挙げて取り組むべきです。国民は反対しないでしょう。そこにデモは起きません。 即時、原発産業からの撤退、即時です。そして、再生可能エネルギーへの新しい取り組みに注力すべきです。
16102	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原子力発電は地震大国の日本では決して安全に運用できないと、震災でわかりました。発電にロスが多く、また、海水を温めてしまう事から、地球温暖化を進めてしまいます。環境のことを考えれば、原子力を安全に運転することに労力と資金を費やすより、自然エネルギー、再生可能エネルギーの開発に力を注いだ方がよいと思います。 世界各国では、脱原発が主流となりつつあります。再生可能エネルギーに技術力が使われていることだと思います。原子力にしがみつくことは、環境面でも、経済面でも決して日本のプラスにはならないと思います。 また、核燃料の再処理は安全性に疑問が多く、反対です。再処理を行わないとうたっているシナリオは、ゼロシナリオしかありませんでした。 ゆえに、ゼロシナリオを支持します。さらに言えば、再生可能エネルギーの割合を増やしていく方がよいと思います。
16103	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ シナリオを希望します。 福島第一原発のような事故が起きてしまった時に、人間が全く制御できないような核エネルギーは使うべきではないでしょう。再生可能エネルギーへの移行を直ちに進めてください。	この地震大国日本では、また同じような事故が起きるでしょう。災害への安全対策を講じると言いつつ、その対策（工事）が終わるのを待たずに大飯の再稼働をしたのは、万全などあり得ないことを認めているからですよね。使用済み核燃料の処理問題も棚上げのままに。これは酷すぎます！　国民一人一人の命が蔑ろにされています。いまある子どもの命も、未来の命も無きがごとくに…。 官邸前他での庶民の抗議の声を聴いてください。怒っています。迫いてもいます。 新規エネルギー産業の振興を図まなければ、再生可能エネルギーのシステムを作り上げることもできるはずです。 国民の代表であるならば、根底からの改革を推し進めてください！
16104	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は原発ゼロシナリオに賛成します	原発は安全と言うことで再稼動しましたが、福島の事故での放射能汚染の恐怖は消えません。原発のない安全な社会で暮らしたい 単純にそう思います。
16105	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオにしなければいけないとおもいます。	電力料金の総括原価方を見直してもらわないといけない、企業努力や官民共同で再生エネルギーの比率を上げる事を望みます、ゼロプランの火力65%の比率を下げる努力も同時に必要であるはず。 火力の原価コストのリスクを背負っているのは承知の上だが、総括原価方式が残る限り開発努力に危機意識とコスト意識が反映されるようには思えない。
16106	個人	家事専業	60代	女性	人類と原子力発電は共存できない。原子力発電は今すぐやめて安全なエネルギーに切り替えてください。	福島で原発事故がおきて、事故のあったところには永遠に人が住むことは出来ないでしょう。廃炉に何十年もかかると聞いています。原子力発電でつくった電気を使うことは福島の人に申し訳ないと思います。 日本人は大きな大きな犠牲を払って、原発がどんなに危険かを学びました。 お米も野菜も魚も肉も安心して食べられるものがなくなり、毎日放射能におびえながら生きるのは耐えられません。 世界中の原発をやめるために、日本は先頭にたつべきだと思います。
16107	個人	その他	30代	女性	原発依存、0%希望します。	原発に、依存する生活ははんたいです。 もう、想定外では許されない、誰も責任をとれないようなエネルギーはいらない。
16108	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー選択の原発依存度を基準にした3つのシナリオについてゼロシナリオを希望します。	今回の福島原発事故がまだ収束しないことからみても原子力のリスクは計り知れないものがあると考えます。いくら安全性を確保したとしてもリスクゼロはありえないと考える以上は、原子力については、ゼロシナリオが妥当だと考えます。ゼロシナリオを進めるにあたって、経済的負担が重くなることがあげられていますが、ゼロシナリオ以外のシナリオを選んだとしても有事の際には、結局のところ経済的負担が発生することは、明らかだと思います。 東電の賠償問題が遅々として解決を見ないまま、電気料金の値上げが実施されようとしています。また、汚染瓦礫の受け入れ問題が残っていますが、各自治体が受け入れを行ったとしても、結局のところその負担は、国民に回ってくることとなります。 現在、大飯原発が再稼働していますが、政府が責任をもって再稼働すると言ったことろで、一度事故が起きてしまえば何もできない。被害を抑えることができないことが福島原発事故で明らかになったと思っています。 経済活動にとって、エネルギーが重要であることは分かりますが、ここで原発政策をとったとして、「あの時に原発政策を選択して良かった」と思える未来が来るでしょうか？私は全くイメージできません。 経済活動のために、原発を残す政策をとったとして、根本的な問題は解決されないままに、いつくるかわからない破綻に怯え、常にリスクを負って生活することが、豊かな生活でしょうか？ いずれ解決しなければいけない問題なのであれば、あえてリスクを取る必要はないと思います。 以上の理由からゼロシナリオを希望します。
16109	個人	無職	30代	女性	日本国内に原子力発電所は、なぜか沢山ありますが、危険のない発電所の計画を進めてください。	人が、生きていく絶対なので、今現在、人が処理しきれるエネルギー確保の術を選んでいただきたいです。 そして、本当に民意を知りたいのなら、このパブリックコメントの場を、もっと広く、子供から、お年寄りまで、総選挙の半分ほどでも力を入れて、大きく宣伝し、より多くの意見を集めるべきだと思います。 他国には、脱原発をなしえた国があります。 お手本があるのです。　日本で、できないわけがありません。 国民へ、エネルギー資源に対しての教育も、するべきだと思います。 政治家、又は官僚と呼ばれる皆さんも、これからも日本に暮らす人間の一人ではないのでしょうか？
16110	個人	家事専業	60代	女性	日本にある原発すべて廃炉にすべき。	福島第一原発過酷事故で「クリーンで低コスト」の謳い文句は見事に覆った。 「ただちに人体に影響はない」・・・で、いつ影響がでるのでしょうか？ 子供たちや若者、とくに福島の人々の身体に今後どのような影響がでるのか幾世代に渡って政府は責任をもって対応してほしいです。 この狭い地震列島日本に原発は無理です。 処理方法もきまっていない、殆んど永遠に放射能を発する核廃棄物をこれ以上増やさない為にも第二の福島を生ましないためにも原発はすべて廃炉にするべきです。
16111	個人	法人等	30代	男性	原子力発電は、地震や津波のリスクの算出ができないほど大きいだけでなく、廃棄物の処理にも多額の費用と長い時間を要する。2030年の原子力発電の割合は0%とすべきである。	資源に恵まれないといわれる日本だが、水資源や地熱資源には恵まれている。原子力の推進にこだわるあまり、それらの資源をないがしろにしてきたこれまでの政策を見直すべき時期だと思う。 地震の多い日本において、原子力発電所の設置はリスクが高すぎる。私たちは、できるだけ早期に原子力発電への依存をなくし、地熱発電や小水力発電、太陽光発電などの再生可能エネルギーへの移行を進めるべきである。同時に省エネを進め、持続可能なエネルギー政策への転換を図るべきだと思う。
16112	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを希望。廃棄場所が決まっていないエネルギーを使い続けるべきではない。原子力が無くなる事で生じる中国・北朝鮮や韓国に対して抑止力を確保する為、自国防衛出来るように憲法を改正すべき。	単純にエネルギーをどうするのかという事だけであれば、廃棄場所がない安全が確保されない原子力が使うべきではない。だが、環境破壊も促進させる火力発電に頼ってばかりもいられないし、火力発電を使うと燃料代がかかり過ぎるので、再生可能エネルギー等にシフトして行く事を希望する。 ただ、FITについては少し疑問が残る。来月から開始される再生可能エネルギーの買取価格は18.33ユーロ（約18.7円）。ドイツでFITは失敗しているのに同じ事を繰り返すのか？また、20年も同じ価格で買取ると記されていたかと思うが、既に2012年前半のドイツの買取価格と差があり、今からでも早急に見直すべきだと思う。『家庭の事を第一に考えて』『国民生活を考えて』と言うのであればなおさらだ。 再生可能エネルギーは不安定なので、早急に蓄電できるような開発が必要だとも思う。 孫が言っている話を鵜呑みにしている用だが、ネットでちょっと調べれば分かる様にドイツやスペインなどは少なからず失敗している。2009年なんて3年前の話、ビジネスなら参考資料で使うことはあっても2009,2010,2011年と直近までのデーターを使うのが筋だ。自分にとって不都合な事は参考資料に入れていない。何故、2009年のデーターがあって2011年のデーターがないのか疑問にすら思わない国会議員達は、国家を真剣に考えるという仕事を果たしていないと思われる。話はそれるが、仕事が出来ないのなら給料を貰うべきではない。それほど日本国の財政に余裕はない。 日本は地震が多い火山が沢山ある国土なのだから、研究費用は高くなるがもっと地熱などの研究にはいる方すべき。 太陽光や風力・水力では限界がある。（太陽光では結局たいした電力をまかなえない、不安定であり、水力には今のところダムが必要。風力は風の流れを変えるため、自然環境に影響を与える可能性がある。）地熱は火山がある以上利用できるはず。 公共事業の会社にもっと競争をさせれば、安くてよいシステム（悪用しなければ）が出来るはず。競争する事により技術発達の促進にも駆ける。研究費用を負担・援助するのと、言われたままの値段で買取るのは違う。自分が引っ越した家によって電気・ガスは好きな会社が選べない。水道は水道局だし。水道局でも良いけど、もっと自由に出来る所は自由にして、送電網やガスのガス管などの設備については国が管理すれば良いのでは？電話にしてもいつまでもNTTが持っているから日本のwi-fiの普及は遅れている始末。今と昔は違う。永田町の先生方と言われる人は（何の先生だがしらないけど。）何でも分かってしまうこの二時世に何の疑問を持たずに昔と同じ方法で行動しがちですが、もっと勉強をして真剣に日本の未来を考えてほしい。 再生可能エネルギーではないが、抑止力がなくなるという事で日本でも軍事力を上げられるよう、自国を守れるよう法改正をして欲しい。爆弾を打ち込まれないと攻撃が出来ないなんて、中国や韓国のやりたい放題。防衛なんだから、危なかったら攻撃できるようにすべき。そんなんじゃ今後中国の日本乗っ取り計画から日本を守れなくなってしまう。

16113	個人	その他	40代	女性	原子力発電所の再稼働反対および原子力発電所の撤廃について	現在アメリカに滞在していますが、国籍は日本、子供も日本国籍です。 日本の厳罰再稼働に関してとても憤りを感じます。昨年3月11日の地震以来政府や関連機関は、原発が日本および世界中に及ぼした悪影響をしっかりと見てきたのでしょうか？外で遊べない子供たち、食料品の購入に気を使う母親たち。放射能汚染のため自分は将来結婚してもらえるのだろうかと心配する8歳の少女。家をなくしたたくさんの家族。家族をなくしたペットや家畜たち。絶え間のない自然破壊。 昨年日本に一時帰省した際に、原発事故のために、暑さの中、日本国民が文句も言わず冷房を使わずにいる姿、節電を一生懸命している家庭や企業などをみて、本当に感心し、日本人でよかったと思いました。たくさんの人たちが原発撤去を求めています。厳罰がなくても他の方法で電気を得ることが出来ます。電力不足を補うためにいろいろな国や日本国民から政府が意見を取り入れている姿勢が見ません。今回の日本でのデモの規模をみて、これで原発を続けようという意見を変えない政府のやり方が続くようであれば、本当に情けないと思います。今のことしか考えず、将来のこと、子供たちのことを考えなければならないのが大人たち、そして政府の役目です。地震発生以来、日本人の我慢強さ、暴動なども起こらず、皆助け合い、マナーの大切さを失わない日本国民に世界が感動しました。 3月11日の地震以来、他の巨大地震が近い将来起こる可能性が大きいことが騒がれている中、原発の再稼働に踏み切るという考えが納得できません。3月11日の地震を教訓にし、将来の安全性を考えるのであれば、再稼働に踏み切れないはずです。 今回のデモの様子を見て、もしも政府が原発を再稼働し、原発を撤回しないという取り決めをしたいのであれば、100%本当の理由が知りたいです。世界にその理由が通じるか、日本国民が納得する理由であるのか、そうでなければやめるべきです。お金や利益のことだけを優先しないでください。私の子供は二重国籍ですが、大人になったら日本の国籍を選んでほしいと期待しています。けれど、日本政府が日本国民の意見を聞かないような政府であるのなら、この希望も捨てざるを得ません。なぜなら子供には幸せになってほしい、将来を心配しないでほしいから。多くの親が
16114	個人	自営業	40代	男性	2030年まで原発を稼動するという前提での、選択は明らかに間違っており、悲惨さえ感じます。 原発　即刻ゼロを希望します。	国土を失うという　原発のリスクが大きすぎる。 原発議論は経済面で論ずるものではなく、日本人の倫理として捉えるべき問題です。
16115	個人	その他	50代	男性	原発比率ゼロシナリオを選択し、現在停止中のプラントの再稼働はせず、廃炉および廃棄物処理技術で世界のトップランナーを目指す。再生可能エネルギーに対してはリバースエンジニアリングを充分に行う。	科学の対象としての量子、工学の対象としての原子力は、その応用範囲の広さと可能性からいたずらに拒否反応を示してはいけない。しかしプラントとしての原子力発電所は、その仕様の新旧を問わず「想定外」の事象に対して…例えば「隕石の落下」であっても…見えないコストが大きすぎることは明らかである。 その実例は福島第一原子力発電所の4基の原子炉の、同一の天災に対する異なる状況によって示された。従って、他の原発の安全性及び経済性の評価は科学的所見のみにふらず、評価不能の事態が起こることも勘案すべきである。その意味は評価不能であれば価値判断不能ということである。 一般に技術そのものが十分に評価された後に市場に提供されるのは、医薬品等をはじめ一部の産業に限られる。原子力発電は福一の事象を奇貨として、評価不能な本質と見えないコストを明確に認識することが可能となった希少な技術であり重要な事実である。この経験を将来に向けて生かすべく、環境に負荷をかけない廃炉技術や放射性物質の廃棄および貯蔵の技術を、経済性を伴う形＝世界に先んじて資本を集め、産業育成を行い競争力を強める政策をとるべきである。 エネルギーというくくりで原発の代替案としての再生可能エネルギーを考えるならば、上記の経験、事実および政策に準じた、充分なリバースエンジニアリングを行う必要がある。もちろん国の産業構造を急激に変えることはできないのだから、リバースエンジニアリングの評価を待って代替技術への移行、場合によっては採用不可能の決定をしてすわけにはいかない。 しかし産業構造の変換が考慮されるほど発電方法の比率転換が必要であるならば、そして再生可能エネルギーへの転換は絶対必要と考えるなら、裏に潜むリスクは想定外であること、それを念頭に置いておくことが未来の競争力強化につながることを、今回の福一の事象は教えているのであり、活かすべきである。 原発技術の推進派も反対派も今回の事象に対して「だから言ったじゃないか」は無意味である。同じ原発をゼロにした上で再生可能エネルギーのリスクが表面化した時にもその言葉は無意味である。リバースエンジニアリングを充分に行うことの本質は、負担者と受益者双方の全員一致は不可能な中での利益を最大化する方策の最大公約数をとるということである。犠牲を否定してはいけない。
16116	個人	自営業	30代	男性	日本の未来の為に「ゼロシナリオ」を強く支持します。	原子力発電は日本に適した発電ではありません。 第一に、プレートの境界に位置し活断層が無尽に走り巨大地震が頻発する土地柄から、いくら技術が高いと言っても条件が不利過ぎます。 第二に使用済み核燃料の処理技術が確立されておらず、現段階の人類には扱いきれないリスクが高すぎる未熟なシステムです。 第三に、政府の事故報告書にも有る通り、日本人特有の文化では再び事故が起きるのは明確です。指示を待つだけで自分で判断・行動できる者が少なく、責任は自分で取ろうとはしない。事故の責任の所在を明確にしなくてもなあなあで納得する国民性。海外からは奇異に見えています。 国土を汚し、技術立国・日本の信頼を失墜させた者らに責任を取らせ、国家として反省しなければ世界からの尊敬は回復しないでしょう。明確なゼロシナリオを公表し原発に費やしたのと同じ額の開発研究費を省エネ・自然エネルギーに投資すれば技術の進歩は飛躍的に伸び、日本が誇れるものの0ひとつになるでしょう。 甚大な事故を起こした国がその後も原発を輸出しようとしている状態は恥ずべきことです。また、このまま原発を推進し二度目の事故を起こす様な事になれば、完全に信頼を無くし日本の経済は立ち直れない打撃を受けると思います。
16117	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発神話が、脆くも崩れ国土が汚染している。家族生活が引き裂かれている方が大勢います。 今回の原発が直接原因で死亡した人はいないとTVで発言している方がいますが、広範囲に汚染した国土、平和だった生活に誰が元に戻してくれるのでしょう。 私の居住地の三郷も、航空機によるモニタリング調査で0.2～0.5μSv/hrの地域で、団地内公園の環境平均放射線量は、0.3～0.4μSv/hr（地上1m）であり、立入禁止にされたホットスポット部分では6.078μSv/hr（地上5cm）を計測しています。 「原子力損害賠償法による損害に係るもの」とされているにも関らず三郷市長は汚染度上等の除染計画に民有地を含めていない。我々民有地の除染は個人負担なのか否か、明確に政治家は除染の費用負担や保障について言及して欲しい。 昨年の原発事故により被爆しているのは福島だけではない。 地震国の我が国では原発が作られてから放射性廃棄物最終処分地も決まらないままに放射性廃棄物の蓄積が進んでいる。 一時保管場所も限りがあるし、アメリカ合衆国地層処分施設の管理期間を2009年には管理期間を百万年に変更したとの事だと、日本の場合この期間に地層処分地に地震発生による耐えられる保管施設が作れるのだろうか。 政治家が保証が出来ない話を専門技術者の意見に逃げ込むのでなく、子供たちにきれいな故郷を残すことにエネルギー政策をシフトして欲しい。 チェルノブイリ、スリーマイル島、福島原発事故は国境を越え人を地球を永年に亘って侵し続け、第4第5の事故も必ず発生すると思う。 住む所がななる前に、今原発ゼロシナリオを選びます。
16118	個人	会社員・公務員	20代	男性	今後の日本の未来について	政府の皆様は今後の本の未来についてどうお考えですか？ 未だに原発のせいで自分の家にも帰れず避難生活をおくられている方がいるのをご存知でしょうか？ 色んな計画があるのでしょうが、2030年といったらあと18年もあります、その間にまたあの惨劇がないとは言い切れないのではないでしょうか？今も責任がとれていない状態で原発を再稼働はするし、もし明日またた大きな災害が起きて、放射能が漏れて、避難生活者が増えてとなった場合どうするおつもりでしょうか？ もう二度と同じ事繰り返さないためにも、即刻、原発をなくしてください。 もうあの光景は見たくはありません。 もう一度、今の現実を見つめなおして下さい。
16119	個人	学生	20代	男性	原発は今すぐ廃止してほしい。 また、今公開している点以外にも論点になっていることがあればすべて公開してほしい。利権がからんでいるならそれについても。	安全性や資源、電力需給についてのデータを見たり、原発についての講演を聞いたりして、推進派と反対派の意見に触れてきた結果、今私は反原発派であり今後も変わらないと思うが、情報が不確実で困惑する点が多々ある。 あまりに少ない情報で、賛否を発言している国民が多い。もちろん強く関心を持ち、情報を集めようとする人も少なくないが、その情報の真偽がわからない。
16120	個人	学生	20代	男性	脱原発、すなわち原発稼働数0%が必要。	今回の原発事故を経て、私が学んだことはふたつです。 一つは、人間は確率論で考えるのが難しいということ。それは、原発の事故の発生可能性が限りなく0%であるにも関わらず、皆次の事故次の事故と明日にも起こらんばかりで斜弾しています。しかし、死因可能性としての原発はタバコや交通事故、飛行機事故よりもずっとfar少ないはずです。にも関わらず自動車製造会社を糾弾する国民は少ないです。それはひとえに、国民はより大規模な災害を恐れ、ジワジワとした危険には疎いという習性に起因します。しかしそれだからこそ、現在の民意は0%なのです。それは、数値的結果論ではなく、社会的・倫理的・心理的な民意なのです。 そして二つ目は、人間は歴史に学ばないということ。チェルノブイリと福島。歴史上二度目の人為的大災害が繰り返された後に、災害の起きた国の政府がとろうとしている政策は、なんと滑稽にも三度目の大災害へのきっかけ作りなのです。なんと愚かしいことでしょうか。一度目があるからこそ二度目があるのです。そして既に一度目はおきました。今ニ度目を防ぐためにできることは、盤上をひっくり返すことです。再生可能エネルギーへの完全移行は実用の面でも現段階難しいと思いますが、いの一番は『脱原発』。今回が我々が初めて歴史に学ぶ時ではないでしょうか。
16121	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。	既存の原発は30年後まででなく、一日も早く廃炉にすべきだと思います。 一部の人の利益のために原発を続けるのはもうやめていただきたいです。 原子力に多額の税金を使う事や、電気代として原発関連の費用を徴収される事にも納得がいきません。東京電力を守るために一般家庭からの電気代を値上げするのもおかしいと思います。 原発や再処理施設の危険性はもちろんですが、核のゴミの問題やテロ対策、原発事故処理などリスクがあまりにも大きいです。 政府は再生可能エネルギーの開発を促進させるべきであり、原発に対する以上の費用を割くべきだと思います。 原発事故によって、私たちの住む日本のなかに「住む事のできない地域」ができてしまいました。 原発事故によって、沢山の人たちが食べ物に含まれる放射性物質を気にしながら生活するようになってしまいました。 とても悲しいです。 それでもまだ原発を続けるならば、事故以前の日本を返して下さい。 それが無理ならもうやめて下さい。 国民の多くが、放射能に怯える生活よりも安全で安心な生活を望んでいると思います。 「原発はもう終わる」という希望が欲しいです。 よろしくお願いします。
16122	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%、ゼロシナリオの政策に取り組むことを政府に要望します。	今回の福島の事故による被害（人、経済、環境的・・・）から、改めて、核によるエネルギー利用は難しいと思いました。原発による事故が起こった場合の被害は、ほかのエネルギーを選択した場合にくらべて、すべてを技術的に対処することはほぼ不可能、そして途方もない時間が必要なことが分かりました。原発で実際に働かれる方の健康やリスクを考えただけでも、ともて不自然、非人道的なエネルギーだと思います。 また、今回の事故後から、原発関連の構造的な癒着による各当事者・関係者の利益優先の非人道的なやり方を知るにあたり、原発が続く限り、政官財、地域住民・・・が人道的（＝持続的に心身ともに国民がよりよい生活を送る）な判断ができないと考えます。 政府にはゼロシナリオを推進することを要望すると共に、クリーンエネルギー、代替エネルギーを推進するにあたり障害となるあらゆる法関係の検討と整備を早急に対応願います。
16123	個人	パート・アルバイト	20代	男性	なぜだと思いますか？どおすればいいのですか？	福島の原発事故で健康等に影響が出るのは何年後かでしょう。 僕は結婚もしてませんし、子供もいません。 栃木県は被災地にもなってませんし、原発からの避難区域にもなってません。 しかし もし何年後かに結婚して、子供が出来て、その子になんらかの影響がないといえるでしょうか。 大飯原発が福島の様に絶対にならないといえるでしょうか。 日本に住む事が出来ない日が来ない事を願います。 一部の人間の私腹を肥やすために 原発を稼働させようとしている、 稼働させた、 火力で賄えるものを原子力にわざわざして燃料代をうかせ、 電気料金をあげ、 自分たちの財布の中身ばかり心配している。 そんな銭ゲバの為に僕たちは何時まで悩まされなければいけないのだろうか。
16124	個人	自営業	30代	女性	2030年における原発依存度ゼロを希望する。それ以前における原発の稼働は夏季のみとする。直下に活断層がある可能性が指摘されている原発は、徹底調査を行ってほしい。	核廃棄物を残す、という今の世代で解決できない問題を次世代に残すことは、やってはいけないこと。日本の産業競争力向上のためには、再生可能エネルギー産業の育成が望ましい。
16125	個人	自営業	50代	女性	原発の比率は、ゼロシナリオしかありません	理由 わたしたちは福島原発事故に対して為す術がなかった 未だ核廃棄物を処理する技術がない 人の住めない土地をこれ以上日本につくるわけにはいかない 電気は足りる（震災後、東京都は10～15%の節電をしている） ただし2030年は「できるだけ早期」とは言えません 2030 年まで原発リスクを背負うことになるからです 再生可能エネルギー を最大限導入する第4の選択肢が必要です
16126	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー、環境に関する選択肢において、原発0%、火力0%、自然エネルギー100%の第4のシナリオを推薦します。	このたびの未来のエネルギーに関するパブリックコメントには、本当に地球にも人間にも優しい選択肢、原発0%、火力0%、自然エネルギー100%というシナリオが含まれておりません。提供されている3つのシナリオの中では原発0%のシナリオがもっとも理想にちかいのですが、これには火力が65%も含まれていて、温暖化の問題の考慮が十分にされていません。私たちの抱えている問題は原発による汚染だけではなく、温暖化も即対処されなくてはいけない単告な問題です。どうか日本の未来のために、世界の未来のために原発0%、火力0%、自然エネルギー100%というシナリオを実践してください。私たちに残された時間はもう多くありません。
16127	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年には原発ゼロ	日本が良い国に戻るために
16128	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ　を望みます。	私はボランティアで東北に何度も訪れていますが、津波の被害に対しては、皆さん前向きに乗り越えようとしています。しかし、放射能で地元から避難している人たちは、もうふるさとには帰れないというあきらめと怒りがあり、震災と原発事故のダブルで傷を負っています。これ以上、このような思いをする人や地域を増やしてはいけません。これを機に原発をゼロにして、自然エネルギーでの暮らしを目指すべきだと思います。
16129	個人	無職	60代	男性	核の放射性廃棄物が完全に無害処理できない現在の原発は即時停止し完全撤廃に向けて行動をすべきである。	原子力発電所から出る核廃棄物は現在の処理方法はコンクリート詰めとかにして地下深く埋めるしか方法はない。現在のまま原子力発電を稼働させている国が続ければ地球はその廃棄物が溜まるだけで地球の汚染量が増大し地球上の生命の存在を脅かし続けるだけである。また発電所が存在するだけでもどのような事態になるかは今回の日本で起きた地震による福島原子力発電所の事故が物語っている。したがって核の放射性廃棄物が完全に無害処理できない現在では原子力発電の即時停止と推進事業の凍結と並行して完全撤廃に向けて政府は行動すべきである。
16130	個人	家事専業	70代	女性	原発はゼロ・パーセントとし、直ちに全原発を廃炉にすることを選択します。	原発使用済み燃料の処理と長期間の管理がまったくできないのにもかかわらず、その欠陥を無視して強引に建設運転している危険きわまりない発電機関です。しかもいったんトラブルがおきると種も責任をとりえません。それを強行する人間は自分の決定がいかに恐ろしいものの震えと自己の罪の悪識にさいなまれるはずです。

16131	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロシナリオで進める。	今回の福島の大事故対応で、 ・電力会社も国も、まともに対応する能力がないこと ・だれも責任のとりようがないこと ・広く社会のすべてにとりかえしのつかない被害をまねくこと ・しかも何世代も先まで被害が続く ということがよくわかった。 このような事実であることが明白になった以上、原発は避けたほうが賢明。
16132	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所はいらない。	子供たちの未来のためにも、今の科学で処理できない放射性物質を作り出す原子力発電所はいらないです。
16133	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発をゼロに	福島の事故の惨状、福島の人々に思いを馳せる。そこが出発点である。二度と事故を起こしてはいけない。原発をゼロにすることでしかその可能性を摘み取ることはできない。今後老朽化し増えていく原発の放射性廃棄物の責任を取ること。原発が僻地に集まっていることを考えれば、電力会社自身がその危険性を認識している。原発をなくす方向で一致すべきだと思う。 原発をゼロに持っていくには、とにかく新エネルギーの開発が重要である。福島の事故後一年だけでも色々な再生エネルギーが提案されている。特に海上での風力や波の力、水の圧力差を利用したものの等は大きな可能性を含んでいる。とにかくやれるだけの方法で再生エネルギーを組み合わせていく。再生エネルギーの開発は企業にとっても大きなビジネスチャンスになる。それに併せて必ずやらなければならない廃炉作業は労働者にとっても相当な雇用につながると考えられる。再生エネルギーや廃炉作業の分野で日本の技術力を世界トップクラスを目指すことは日本経済の活性化にも直結する。 また再生エネルギーの比率を上げることでしか本当の意味でのCO2削減にはつながらない。再生エネルギーの技術開発を推し進めることで世界のエネルギー事情の解決とCO2削減問題の両方に寄与できる。 再生エネルギーの比率が上がっていくまではCO2も出にくく、比較的安価であるガスコンバイン式の火力発電などを使用していく。
16134	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロに向けて国が全力を挙げる。	日本の特徴として民主主義とは言えど未だに江戸時代のような封建制が残っていて国民の意見を政治家は聞かない。そして悪い事都合の悪いことは表にでない。自分の懐ばかり気にしてるような人が上に立ってるから何時まで経っても何も替わらない。原発は国策でそれにもかかわらず企業を大事に自分達のポジションを大事にしてるだけであって国民のためなど一つも考えていない。見栄えがすれば いいだけで他の国からも綺麗な所しか見られないように努力をしているに過ぎない。生きてる間に解決できないようなものを抱えて何がCO2を出さないとかコストが安とか。CO2は出さないかもしれないが放射線を世界に放射してチェルノブイリと同じ事をいまさらになって繰り返すなんてハイテクノロジーの国が聞いてあきれる。なぜいまさら原発にこだわるのか？もうこれは過去のもの。早く他の方法を考えるときが来ている。のんびりしすぎてる。すべにおいて。もっと他の国と協力して新しいエネルギーを作っていけばいい。電気が高くなれば使わなければいい。物があふれ食べ物が捨てられ何でも無尽蔵にあると思わせるような生活の仕方を変えなければこのまま自分の使ってる電気の被害者として苦しんで死ぬことになるでしょう。
16135	個人	その他	40代	男性	今後のエネルギー政策に関し、特に原発に関しては国民投票に附するべきではないか。 それまでは稼働問題は凍結してはどうか。	原発の問題はもはや一地方、一地域のだけのものではなくなっている。今、意見聴取会を開いて結論を出しても次の選挙次第ではどう転ぶか分からない。ひいては国の威信が内外ともに問われて しまいかねない。2～3年かけて徹底に努め賛成派も反対派も痛みを分かち合いながら議論を尽くすべきではないか。そして国会はそれこそ総党派で国民投票に向けた環境整備に全力を尽くすべきではないか。日本がこれからも主権在民の民主国家であるならば、ありたいのならばそうすべきではないか、それまで全国で計画停電しても良心ある国民なら耐える。今後いつ起きるかわからない大規模災害時の停電訓練にもなるではないか。命も大事だが脅迫じみて聞こえる。子供、若者、人様をを犠牲にして長生きしたい同胞がそれほどいるとも思えない。また、それで脅しをかける企業はいずれどのみち海外に出ていく。為替や金融状況をみても出ていかざるを得なくなるのではないか。ヒフティ:ヒフティの非常に困難な選択を今、日本は迫られている。一部のエリートや特権に浴する階層だけで決定できる状況とも思えない。
16136	個人	家事専業	30代	女性	再稼働させた大飯原発3･4号機の即日停止および国内全ての原発の廃止を求めます。	今となっては国全体、世界各国にとってさえ存在リスクが高すぎることが明白だからです。
16137	個人	自営業	30代	男性	私は、脱原発派です。	初めまして。僕は脱原発派です。福島の原発が、破壊されたにもかかわらず、政府は、原発を推進している現状です。原発の再稼動が始まった現在、北朝鮮が、核爆弾の製造を、新たに始めました。理由は、日本が原発の再稼動を始めたからです。今、宮崎県国富町にソーラーフロンティア株式会社が製造した、「CIS太陽光発電所」があります。原発1基分に相当する太陽光発電所です。原発のかわりに、このCIS太陽光発電所の建設を日本国中に、製造すべきです。
16138	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力比率「20～25シナリオ」は、エネルギーの安定確保、日本国の維持・存続のためには、必要な水準。原子力なくしては、国際競争力維持はできず、原子力の安定・安全運転を確実に行っていくべき。	エネルギー・環境の選択肢として原子力比率のシナリオが設定されているが、その前段として日本のエネルギー確保のために現実的な選択肢は何なのかを冷静に判断すべき。福島の事故は、国民に多大な影響・損害を与えたことは事実であり、二度と起こさないように原子力の安全・安定運転のための施策を確実に行っていくことが前提条件としてあるが、原子力技術、原子力発電は、国際社会の中でのエネルギー競争力確保、国家セキュリティ・防衛の面からも日本国存続のために必要なこと。 原子力低減に対する代替エネルギーとして再生可能エネルギーへの期待する量は、あまりにも膨大で太陽光、風力の導入場所の問題、全量買い取り制度による国民負担の問題など極めて拙速な対案シナリオではないかと危惧するところ。 中国、韓国など近隣諸国でも原子力増発の流れにあり、化石燃料の高騰リスク、調達リスクの国際環境の中で、原子力を捨てることは、国をすてることと等価ではないか。原子力の減退を望むことは、国民的な感情としては、理解できるが、国家のエネルギー政策としては、客観的・冷静な議論を望むところである。
16139	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発は、廃棄物の処理問題が全く解決されていないので、ゼロシナリオを選ぶしかないと思います。 ・　自然エネルギーは、本当の意味で国産エネルギーなので、それ中心の社会を目指すべきだと思います。 ・　今回の「国民的議論」のやり方では、本当に「国民的」議論になるかい配です。 ・　温暖化対策で日本が世界に貢献していくことは、日本経済にとっても重要です。
16140	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は直ちに停止し、全ての原子力発電所を破棄するべきと考える。何年かの電力不足は我慢するべきである。そして再生可能エネルギーの方に大きくかじを切るべきである。	原子力発電で運転した結果、45tに累積したプルトニウム、今後何十年に渡って冷却保存しなければならない高濃度核破棄物、すでに累積している20万tに及ぶ核破棄物。これらの核物質をどう処理したらよいのか決まっていないのに、原子力発電を続けるのは狂気の沙汰だと思う。 日本の再生可能エネルギーは電力会社の陰謀によって妨害を受け、方向性を曲げられ、過去10年間何も進んでいない状態になっており、世界の潮流から完全に取り残されている。 再生可能エネルギーは高いとか、不安定だとか、今後電気料金は上がるとか、スペインとドイツの些細な失敗をあげつらい、原子力村の人達が抵抗している。 マスコミはこれらの人達に、何故核破棄物の問題をどう処理するのか問わないのか不思議でならない。 今回の0%、15%、20～25%に各々3人ずつ選定して意見を言うという方式も意味不明でどうやって結論を出すのだろうか？たとえば極端に日本国民が100人おって0%が50人、15%が47人、20～25%が3人だったとき、それぞれの代表が3人ずつで意見を述べ20～25%の人達が声が大きく、理路整然としていたとして国民は20～25%を望んでいるという結論を出すのだろうか？ 2012年7月に施工された買い取り制度に大いに期待している。
16141	個人	パート・アルバイト	30代	女性	即、原発は廃止してください。原子力発電所関連で生活してきた人たちには申し訳ないですが、犠牲が多すぎます。	日本は、原爆を落とされた被爆国です。広島、長崎の人たちが、語ることが できない程の辛い目に合わされて一番核に対して慎重にならなければいけないはずなのに、その国が地球を汚染しているなんて、ほんとうに恥ずかしいと思います。そのうえ、再稼働？！ 10代の健康な子供たちが、病弱でいつも薬を飲んでいる国なんて悲しすぎます。 今の自分たちさえ裕福になればよいのですか。福島の人たちが気の毒すぎます。
16142	個人	家事専業	40代	女性	(1)選択　原発ゼロ社会へ。 原発は地震の巣の日本では無理です。できるだけ速やかに原発から手を引いてもらいたい。福島の事故が日本中の原発で起こりうることはわかりきったことです。	原発は地震の巣である日本では無理です。できるだけ速やかに原発から撤退できるよう、準備を整えていく必要があります。
16143	個人	その他	30代	女性	ゼロパーセントを支持します。それも、出来る限り早く決断してほしいです。決断したらそれからは国をあげて総力戦で、再生可能エネルギーの推進をしていけるのではないでしょうか。	ゼロパーセントを支持します。再処理そもちろんしません。それもできるだけ早い時期に決断してください。早ければ早いだけ、国をあげて再生可能エネルギーの推進や、廃炉にむけて力をそそげるのではないでしょうか。大飯原発再稼働の際、首相は国民の生活が第一で、再稼働しないと生活が守れないとおっしゃいましたが、それはおかしいのではないでしょうか。現に今、福島の故郷を追われた方々の生活は、原発があったからこそ守れなかったものではないのかと思います。生活が大事、もちろんそうです。命や安全が保障された上でこその生活が大事だと思います。こんなにせまい日本、しかも地震がどこで起きてもおかしくないのに、地に足をつけて少し考えたら、どんなにか危険かと思わないのでしょうか？と不思議でなりません。どうか来来のために、一番良い選択をしてください。私はゼロパーセントを支持します。
16144	個人	自営業	50代	男性	必要なのは電力なのか原発なのかと考えるべきだと思います。	現在の政府の話を聞いていると、電力が必要なのではなく、原発そのものを維持したいと考えているように聞こえます。電力が欲しいのなら、原発のようにリスクもコストも高いものを頼づけるよりも、もっと効率的な発電、給電、消費方法を積極的に研究するほうが建設的であり、あたらしい産業を切り開き、有益な技術で世界をリードできるようになるはずです。太陽光パネルの技術開発も日進月歩です。10年後には今では想像もつかないほどの効率で発電ができていることでしょう。そうした分野にもっと積極的に投資していかなければ、日本は完全に立ち後れます。 なぜ政府は原発や電力会社を温存したがるのか。電力会社に私たちの税金をつぎ込み延命させながらも、なぜ及び腰なのか。政府はなぜ、安全対策の整っていない原発の再稼働を急いだのか。こうした状況は、政府への不信を募らせます。電力が欲しいのではなく、原発が欲しいのではないかと疑ってしまいます。もし本当に原発が安全でクリーンなものであり、核廃棄物も安全確実に処理できる技術が確立され、国民の多くが納得できる体制で管理運営され、万が一の事故の際の対処や保証も万全で、とならば必要最低限の原発可動は許されると思いますが、現在はなにより、原発を管理する電力会社とそれを用語する政府をまったく信頼できません。技術的なことよりも、そうした不信感が最大の問題です。原発を止めれば、そうした不信感の種もひとつ消えるという意味でも、0%を指示します。 原発は安全で大丈夫、と政府が言い続ける限りは信頼できません。「絶対大丈夫だからやらせて」と子供にせがまれているようです。そうではなく、原発は大変に危険なものですすが、重大事故が起きたときには、こうしますと具体的な対策を示せるようになれば、信頼できます。 繰り返しますが、こうした政府や電力会社の不信感がぬぐい去られないかぎりは、原発を残すという選択肢は考えられません。今、少しでも原発行政を温存するようなことがあれば、18年後の日本にも、今と同じ不信感が残ってしまうと思います。 また、今回の選択肢の内容に関して、原発0パーセントを選択すると、不安定な自然エネルギーに依存して、去年のような厳しい節電を迫られると誤解している人がいます。安定的な電力がほしいが原発依存度を高めたくないと考える人たちは、15%を選択すると必要最低限の原発を残してあとは廃炉になると考えているようにも見られますが、そうした誤解を生まない説明が必要です。2030年に15%を維持するためには、原子炉の寿命を延ばすか施設しなければならないことは知らされていません。国民的議論を起こすには、正しく考えるための材料があまりにも少なく、時間もなく、政府に裏の意図があるのではないかという邪推を生みます。これでは健全な議論はできません。
16145	個人	その他	30代	女性	原発があると、自然エネルギーの開発が遅れる。本気で取り組まなくなる。	日本が経済大国になったのは、原発のおかげです。しかし今、そのつけが まわってきています。生まれてくる子供たちに、更にそのつけを回すとは、 なんて傲慢なのでしょうか。 原発を押し進めたいなら、放射性物質を無害化する装置を常備してください。開発者は殺されたようですが。
16146	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発稼働0%を求めます。国の基本戦略を密室やならせの公聴会で決めては北朝鮮と同じです。国民の民意を聞くために国民投票を行うべきです。	昨日官邸前のデモに参加して、こんなにも多くの人が原発反対を叫んでいるのを知りました。これは民意に他なりません。今大飯原発では地盤の不確かな上で原発が稼働している事実を直視すべきです。今すぐこのような原発は止めるべきです。私は今すぐに0%にしろとは言いません。稼働するなら地盤が安定していて、問題の無いと確証できる、新しいものだけにしてそれ以外は廃炉にして、将来はゼロ%を目指すべきです。福島の事実を、福島の犠牲を無にしてはいけません。我々の将来を勝手に、一部の権益を持っている人で決める事は民主主義に反します。これだけの大事なことですから、国民投票をするべきではないでしょうか。政府は国民の政府でなければいけません。昨日地下鉄に乗る為に霞が関の官庁街を歩きました。官僚の皆さんが遅くまで仕事に勤中している事、御苦労さまです。しかしながら広い事務所で数人が勤務している中、部屋全体が明るい。これは民間の感覚からは考えられません。官僚の皆さんは日本でも優秀な方のハズです。是非公聴会などをイベント会社に丸投げせず、自ら国民の声を聞く努力をし、パブリックサーバントであることを見つめなおして下さい。「原発ゼロを目指すべきです。」
16147	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0パーセントにするべき。	人類は間違えて原子力を造ってしまった。 それが国の戦争抑止力の美名の下に数力国が所持するようになり 人類の見えざる恐怖になっている。 今回の3・11大地震の影響で、想定外との言い訳で国策の誤りを隠し 原子力族？の利権維持の為に形振り構わず原発再稼動にこぎつけた。 論議されているのは自然災害による今後の対応。 活断層がどうの、想定される津波の高さがどうの・・ 人による事故・外国からの攻撃による災害・電力会社職員の悪意による 事故等、それらの議論など聴いた事など無いし、すべて想定外ではない。 人が生存する以上悪意を持つ人間がいないわけが無い、しかるに危ないもの 危険なものは造ってはならないし、持ってはならない。
16148	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	国民として私は原発ゼロシナリオを選択します。2030年より早くすべての原子力発電を中止し、原発事故のリスクやこれ以上の核廃棄物の増大を防いでください。 我々が住む国土や地域、環境や空間、河川や海、空間でさえ我々だけのものではなく、共存するすべての生物と未来の若者・子どもたちのものでもあり、無責任に原発事故のリスクに目をつぶり、核廃棄物を将来に押し付けることは許されない事だと思います。 地震国である日本はこれからもたびたび地震や津波に襲われ、皆で乗り越え立ち直って行かなければならないことがあるでしょう。その際に、原発を抱えての復興は大きな負担と余分のコスト、危険と犠牲を伴う足かせになり、苦しみや悲しみを生じさせるはず。 ふるさとや家族、人生や生きがいを奪われた福島の人々、自殺した酪農家や命を失った沢山の動植物。原発や放射性廃棄物は人間生活の利便のためだけに、人類が作り出してはいけないものと強く思います。 少しでも早く利用可能な自然エネルギーの研究・開発に国力を注ぎ、このような甚大事故を起こし多くの人々や環境に、多大な影響を与えてしまった事への反省・教訓を生かすべきです。
16149	個人	自営業	70代	男性	原発数をゼロにしてほしい。	（私の反省点） 1）、電気は必要なだけ使えると思ってきた 2）、電気がどこから送られてくるのか関心が無かった 3）、原発はなぜ都会からはるかに離れた地域にあるのかに疑問を持たなかった 4）、「汚い電気、すなわち原発からの電気」という意識がなかった。 5）、「汚い電気」が子子孫孫にまで核廃棄物を押し付ける方式で発電された電気であり、これは原発からの電気のことを言いますが、このことがいかに「不道徳」であるかを自覚して来なかった 6）、従来、私はつぎのとおりの説を信じてきた、 「過酷事故の起こる確率は10億分の1なので安心である」 7）、しかし、原発過酷事故は1時間後にでも起こり得る事を今回の3・11事故で知りました。 （私の意見） 電気を大切に使い且つエネルギー資源を大切にする習慣を徹底すれば「原発数ゼロ」は今すぐにでも実現出来ると思います。 （その理由） 1）、「不道徳」がこのまま続けば社会は滅びます 2）、原発を動かす限り1時間後にでも起こり得る過酷事故によっても社会は滅びます。
16150	個人	法人等	40代	女性	原発反対です！	安全が確保しきれない状況で、国民の命を脅かす危険性のあるものは撤去すべきだと思います。土地を離れて、、、また食品からの影響などなどあまりに大きな代償を見せつけられショックです。 政府は、制度、技術、体制すべてにおいて徹底的な課題の洗い出しができておらず、情報の開示を真摯に国民にすべきですが、、できていないのであれば即刻改善すべきです。 命を最優先に考えてください。
16151	個人	家事専業	40代	女性	即刻、原発ゼロを！	あなた方は、自分の子供や孫たちの命より、今の、自分の経済をとるのですか？！

16152	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はゼロにしなくてはいけません。1%でも危険がある以上、稼働してるだけで周りの人が困ったり、海が汚れたりする以上。 なくてはならないものではなく、あってはならないものだと考えます。	難しい言葉では表現できませんが、 原発を廃止してとりあえず各家にソーラーシステムを導入する、または大きな補助金をだして促進してはいかがでしょうか？ そうすればかなりの電力が賄えると思います。 原発が近くにあることによって、未熟児が生まれる可能性が増えたり、 毎日、原発がいつ爆発するかおびえて生活する人がいるのはとてもではないが、 賛成できません。 だれかを犠牲にして自分だけ電気が使えればいい、そんな考えにはなりません。 もし原発に賛成している人がいるのであればそれはきっと原発から離れた場所に住んでおり、自己中心的に考えているかたではないでしょうか？ もし自分の子供が原発が近くにいるせいで、好きな人と結婚できなかった。 そんなひとばかりであれば100%原発がない時代を求め、また原発を許さないと思います。 これ以上の悲劇を起こしてはなりません。 危険な物をいつまでも日本に残しておくわけにはいけません。 原発がなく平等にみんなが生活できる。そんな日本を期待しております。
16153	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを希望する.	エネルギーは大切だが安全である事は常識だと思う. 原発をする為に動くさまざまなお金をかければ. 太陽光も風力も可能だと思う. 国土も狭いのにこれ以上住めない土地を増やす可能性を考えれば毎日停電の時間があっても国民は怒らないとかんじます. なんども原発の被害を受ける日本だからと選択した原発ゼロの日本を心から希望します. そろそろ国民が感動し尊敬するような政策をし誇れる日本になれるようよろしくお願いします／
16154	個人	会社員・公務員	40代	男性	これを元に比較検討するのは困難な稚拙なレポート、安全確保への言及がなく、原発全廃を希望せざるを得ない。	・「原子力の安全確保と将来リスクの低減」「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認が前提となる」などと言う言葉が綴られているが、どのようにしてその前提条件を為し得るのかの具体策がない。 ・クリーンエネルギーについては導入・普及に向けた課題・問題点を明確に示しておきながら、原子力の将来リスクとは何か、その低減や安全確保に向けた問題点は何か、といった提示はなにもない。 原子力は問題がない、という誤った認識を誘導しているように捉えられる。 ・各シナリオにおいて、原子力発電設備の廃炉、使用済み核燃料の処分が必要になるはずであるが、それらのコスト等はどのように考えられているのか。また、20～25のシナリオにおいては「原子力発電の新設、更新が必要となる」とある。 0シナリオでは、現行の設備の廃炉だけであるが、20～25においては、新設のための費用、（現制度のままであれば）新たに発生する交付金、さらに数十年後にはその廃炉のための費用が加算されていく。廃炉のための技術が不確かである以上、算出も困難ではあると思うが、全く触れられないのでは、経済的効率の判断もできない。 ・他の施設も同じだが、原子力発電の施設においては建設・廃炉の為に膨大な CO2を発生させるとの報道もある。発電におけるものだけではなく、設備の設置・運用・破棄におけるCO2の発生も含めて考えるべきと思われる。 本件での中核をなすのは、安全・コスト・CO2の発生のバランスであろうと思われる。そしてそれらは「発電」に限られるたものではなく、運用面すべてを含めて比較されるべきである。 それらを欠いたこの稚拙な説明資料では、比較検討をすることすら難しい。 それでもこの資料での判断を行うとすれば、もっとも具体的な説明が不足していると思われる「安全」への不安が拭い切れないため、全廃である0シナリを希望せざるを得ない。
16155	個人	自営業	80代以上	女性	原発0%。	人間が扱うには、危険すぎる技術。 廃炉にする費用も莫大だし、灰を処分する技術も未定。 人間はミスも起こりうるし、原子力村のような利権団体を作りやすい。 真実を隠して、「原発推進」に広告代理店などを使って、 「安全神話」をいまだに作っている。 まるで、戦争に進んだ状況とおなじだ。 核で苦しんだ経験を持っている日本で、核を使う原発は、 日本の未来のためにいらない。
16156	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は災害時に制御しきれず危険すぎます。 福島でも原発事故がなければ助かるはずの命が、多く失われました。 なしくずしの原発稼動には断固反対です。 脱原発を進めてください。	地震国日本では、原発は災害時に制御しきれず危険すぎます。 福島でも原発事故がなければ助かるはずの命が、多く失われました。 なしくずしの原発稼動には断固反対です。 原発に依存しない社会の構築に全力を尽くしてください。
16157	個人	自営業	30代	女性	反原発です。	美しく清浄だった日本の国土が放射能で汚染され、私たちが生きている間はもとに戻りません。そのことに関して誰も責任をとらず、そのままグダグダと原発再稼動するのは何故ですか？この先永遠に地震は起こらないかもしれないけれど、起こってまた福島のときと同じように「想定外」と言うのなら最初からやらないでください。子孫に申し訳が立ちません。それに、外国の人たちから見ても「頭が悪い」と思われていると思います。
16158	個人	自営業	30代	男性	原子力発電をやめて、火力、その他の発電方法で電力を賄っていきたいと考えています。	原子力発電は、地震国である日本でおこなうには、リスクが大きすぎます。また、問題がおこったときの損失が大きすぎると思います。 それよりも、火力をメインにして、自然エネルギーで電力を賄っていくほうが、安全で安定したエネルギー供給ができると思います。 よろしくお願いします。
16159	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は即刻ゼロにしてくださいです。	あんなに危険なものを使い続けるくらいなら 月々の電気代を値上げしたほうがマシです。
16160	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発の完全廃止を求めます。	福島原子力発電所の放射能事故を受け、今後このようなことが二度と起きてほしくないからです。地元の石川県の志賀原子力発電所に関しても、活断層下にあることは幼い時から知っていました。しかし原発は建設され、今なお稼働し続けています。これ以上、日本のすばらしい自然を壊したり、被害者を増やしたくありません。原発の完全廃止を求めます。
16161	個人	自営業	30代	女性	原発は絶対に反対です。 他の国でできて、どうして日本で出来ないのか、不思議で仕方がありません。 国の未来を考えるのならば、混乱を覚悟の上、停止すべきだと思います。	上に同じ。
16162	個人	自営業	40代	男性	原発の　ゼロシナリオを求めます！！！！	私は　神奈川で　農業をしています 行政・農協が　やらないので　自分で　放射能測定器を購入し 測定をしながら　出荷をしています　（測定結果はブログにて公表しています） 国は　100ベクレル以下は　安全だ　と言いますが　100ベクレル以下 でも　福島由来の放射能に汚染されているのです！ これは　実害です！ 食べる人も　作る人も　安心して　安全に　農業をしたいです！！！！！！！！！！！ だから　原発は　いらないです！！！！！！！！！！！！！！！！！！！ 神奈川県座間市　（削除）
16163	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の存在に対して反対します	日本国は原発依存度ゼロを目指すべきであると考える。これは地震が主の原因である。ご存じのように日本は、地震多発地域であり、日本周辺の地震は活動期に入ったと専門家の意見である。我々はいまだ経験したことがない低周波地震なども予想され、原子力発電所の基準をロバストにすることが難しいと思われる。これを無理に通そうとするのは、日本国の自滅に向かっていると言わざるを得ない。 私は地震学を学んだものであるが、地震の予知はいまだ困難であり、またどのような揺れ（地震波のスペクトル、周波数一振幅）が発生するかいまだ解明されていない状況である。さらにそれの建物のレスポンスについて、どの程度の解析が行われているか、分からない。福島第一原発の事故を見ても、耐震性について問題があったといえる。耐震性が証明されているのであれば、5号機、6号機の状況を至急に提示すべきである。また太平洋側の原子力発電所の状況についても報告すべきである。 事故調査では安易に人災である、と結論があったが、どこまでのが震災であり、津波被害、人災であると区分する調査結果の公表を国民は望んでいる。これが出来ない限りは再稼働はすべきでないと考える。 我々は地震国に住んでいる、この事実から目を反らすことはできない。福島第一原発の事故により国土は失われ、東北から関東地域では土壌汚染され、今後の作物の生産が無理である状況がうまれた。これを真摯に受け止めるべきです。西日本で同じことが発生したら我々は逃げ場を失います。 原発は、廃しすべきです。
16164	個人	自営業	80代以上	女性	原発0%。大飯原発の停止。	産業界の意見だけで、「日本人としての幸福」を考えていない。 「経済」が命より優先している。 日本の未来のためにには、危険なエネルギーの原発はいりません。 安心して家族がくらせるには、原発はいりません。 NHKなどの報道の「原発がないと節電、、、」などと、 脅かして、原発を選ばせようと誘導する手法に、 嫌悪感をもようします。 そのような体質で、福島の事故の検証、責任もとらないでの 原発再開は国民の安全をおびやかします。 ただちに「廃炉」にすべきです。
16165	個人	法人等	40代	男性	「20～25のシナリオ」を選択します。自然・再生エネルギーが合理的な負担（家計・経済・環境・安定性等）の中で基幹エネルギーとして活用できる確実な見込みが得られるまでは、現在の技術を維持すべきです。	家計・経済・環境・安定性等について、合理的な負担の中で、自然・再生エネルギーによりすべての電力等が賄えるのであれば、それが理想的と思います。一方で、基幹エネルギーとしては、技術的に、その不安定性や脆弱性が指摘されていること、また、家計・経済的にも、国民に負担を強いることが前提になっていることを踏まえると、現時点では、過度に期待をしているように感じます。そのため、「20～25のシナリオ」を選択しました。 自由記述であれば、自然・再生エネルギーを基幹エネルギーとして利用していける目途がつくまでは、原子力発電所の安全をきちんとした基準の下で評価することを前提に、現状維持を選択したいところですが・・・ 失敗すれば、子供たちに大きな負担・不便当を強いることになる選択であることから、ここで拙速に原子力の比率目標を定めるのではなく、基幹エネルギーとして利用していけることが確立できた自然・再生エネルギーを順次導入し、その結果として、原子力の比率が決まるような仕組みとすべきと思います。 また、その導入方法についてもいろいろ議論があるように思います。7月から、自然・再生エネルギーを普及させるための買取制度が強引にスタートしましたが、これを過去に本制度を導入し、脱原発を進めた国ではエネルギーバブルが発生し電力料金が高騰した、また、結局、自国ではエネルギーを賄えず、輸入に頼ってみたり、原子力に回帰する方向に同かった と認識しています。 まだ、発電量が多くないことから家計等への負担がそれほどではありませんが、相応の量となった際に、大きな負担が生じるのは子供たちの世代であることから、エネルギー分野にあっても、市場で勝負できないものを強引に推し進めることは避けるべきではないかと思います。 エネルギーに関する議論では、子供たちの世代、またその先も見据えた上で、確実に実施できる技術を維持しつつ、その先を考えていくべきものであり、客観的な事実に基づき、まずは、確実な（無難な）選択をしていくことが重要と思っています。
16166	個人	自営業	50代	男性	2030年の日本の発電に占める各電源の割合について、意思を持って原発をゼロにするべきである。	2030年の日本の発電に占める各電源の割合について、意思を持って原発をゼロにするべきである。福島の事故は未だに収束しておらず、世界中の国が日本がどういう方向へ進むか注目されています。エネルギー・環境に関する選択肢は、地球全体の放射能汚染問題で、いますぐ世界が今までのエネルギー政策を改めて脱原発へ方向転換するべきである。日本はリーダーシップを取って第二次大戦のような過ちを二度と繰り返すな。
16167	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を選択します。	現在の電力の供給体制はほぼ1社独占であり、一般消費者は選択することができません。複数の会社があれば、料金やサービス、発電方法も含め、消費者が選択できて、良いのではないでしょうか。 また、原子力発電は、確かに低コストで安定して発電できるのでしょうが、福島の事故が起きた以上、放射能汚染や廃炉へむけて未だその解決策も見いだせぬ状況の中、国民、地球にとって安全にはほど遠い状況にあります。地震大国日本では、いつ大災害に見舞われるかわかりません。福井に大変近い場所に位置し、阪神淡路大震災、数々の大水害を体験した兵庫県民としては、原子力発電は止めていただきたいです。
16168	個人	会社員・公務員	50代	男性	何万年も人が住めなくなる	原発事故は、他の事故と違い放射能汚染される と何万年も人が住めなくなる。そのような危険なものを子孫に残したくない。現在の電気を使った生活を我慢すればよいのであれば我慢する。
16169	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所の再稼働に反対します。	人間を始めとして、地球上の生物の命をおびやかす危険性があります。 持続可能な社会にしてください。 今の世代のしていることは、間違っています。 直ちに廃炉に向けた出来る限りの対策を行ってください。
16170	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。可能なら即刻。原発0を求めたい。大飯原発、志賀原発、敦賀原発、ほぼすべての原発直下に活断層があり稼働は危険。子供たちのためにも再生エネルギーへの移行を加速する政策を望む。	原発の安全は全く確認されていないと思います。原発に頼らなくても、代替えエネルギーはあります。私たちも自身の生活を見直して、節電していく覚悟です。3．11以降食品への不安も消えていません。子供たちの未来に最終処分法も確立いしていない核廃棄物を残すことも望みません。これ以上取り返しのつかないことにならないよう、再生エネルギーへの早急な移行を進め得て頂きたいです。
16171	個人	自営業	30代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します	福島原発の影響で日本人、自然環境、生態系などに対し色々な被害が出ました。 原発推進派の安全神話は100%消滅したわけで、原発は撤廃するべき と思います。 また、今回の事故で、当事者である東京電力の不誠実な対応、説明責任を負いながら政治的に説明しきれないジレンマを抱える政府の対応をまざまざと見た後では、同じようなことが起きたときに同じような対応となることが容易に想像できます。（自分が責任者の立場でも保身に走るでしょう） 自分や家族が被災することを考えるのみならず、将来の世代に対し、人間が原発を100%管理することはできないわけですから、原発をやめる英断とその代替産業を育成することを強く支持します。 人間の都合だけでこの自然を犠牲にすることはやってはならないこと。自然を犠牲にすることは人類も確実に滅びる道を歩んでいることを気づくべきです。唯一の被爆国の日本だから先頭を切ってやらねばならないと思います。
16172	個人	無職	70代	男性	資源の無い日本の現状を考えれば安全を最優先して原子力発電は必要である。将来的にも全電源の20%位の依存すべきである。	日本の全電源は火力・水力・原発でほとんど賄っているのが現状である。、今後は風力・地熱・太陽光の発電も多くの設置が必要であるが、現状では原発の一定割合の継続には必要不可欠である。課題と成っている原発から発生する放射能含む廃棄物の処理問題をどうするかも解決しないといけない。 日本の産業界も、国民全体も安価な原子力の電源を基準に活動をしており、 その点も十分に考えて行かなければならない。安易なムード的、感情的に反対意見は賛成できない。
16173	個人	家事専業	30代	女性	原発依存0%を希望します。	福島の原発事故により、国土の広い範囲が放射性物質に汚染されました。この事から、次の2つが明らかになりました。1．私達は放射性物質に汚染された土地を未来に残さなくてはならないこと。2．放射性物質を扱う上で、危険事態の想定範囲に、「絶対」はないこと。この2点から学び、住みよい国を次の世代に受け継ぐ責任を果たすために、原発依存0%を選択したいと思います。
16174	個人	自営業	60代	男性	直ちに原発を廃止して、自然エネルギーを使った政策に切り替えるべき	うちに庭は未だに高濃度の放射線が測定できます。しかしながら柏市は土の廃棄を許さず、自分の家に蓄えよと言っています。私たちは東電や原発政策を推進した政府にこの汚染土を差し上げたいという気持ちです。

16175	個人	会社員・公務員	60代	男性	テレビで放送される原発反対の動きをみていると本当に将来を考えて行動しているのか疑いたくなる。このようなムードに惑わされることなく日本の将来に足かせをはめてほしくない。	当面は、15%程度に抑えつつ安全性向上の研究を行い、将来は、50%程度に持っていかざるをえないと考える。現在の主力である火力の燃料は、いずれなくなることは明白で、その時に太陽光や風力のような不安定な発電がメインとなることは考えられない。電力の安定供給は、生産活動の主要要素、もし、不足するような事態になれば企業は、外に出ていくことを加速し、日本の空洞化は避けられない。大局に立って、我々の子孫にどのような電力の体系を残すかを一時的な不幸の発生による反発で誤ってはいけない。100年先、200年先をどんな方向に持っていくのかを見据えて決めるべき。
16176	個人	学生	10代以下	女性	げんばつは0%がいいです。	ほうしゃのうがこわいから。
16177	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ	廃棄物の処理方法が決まってもいないのに進めて来たのはおかしい。
16178	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は全てを直ちに廃炉へ	活断層や津波をはじめ様々な問題があるが、放射性廃棄物が処理できない以上、原子力発電は行なってはいけない。 電力については現在の事業所に対する課金方法の「使えば使うだけ料金が安くなる」というものを「使う量が多ければ高くなる」という当たり前の方式にすれば節電が進む。 発送電を分離して余剰電力を融通し易くしたり、揚水発電を有効活用する。 原発に頼っていた自治体は、再生可能エネルギーによる発電に切り替えて、手厚く保護を行なう。 悪い奴らが裏で金儲けするのは止められないかもしれないが、原子力は何がなんでもやめさせ、金儲けはよそでやってもらう。 いま廃炉にしなければ、もう戻れない。
16179	個人	その他	60代	男性	0パーセントに賛成、(1)使用済み核燃料の最終処分地が決まっていない。(2)津波地震対策が不十分。(3)東海村の再処理工場の高レベル放射能廃液への津波対策不十分、早急に対策を。福島以上の放射能人災事故がおきる。	(1)使用済み核燃料を処分するのに約300mの地下に埋設して、10万年から100万年過ぎないと安全な放射能レベルに下がらないこと、10万年も地下は安定しているのだろうか。すぐにも使用済み核燃料を増やさないために、原発を止める方向にすべきである。 (2)日本は地震列島であり、どこでも直下大地震の起こる可能性があり、格納容器が壊れる可能性がある。壊れたときは、日本に住めなくなる。津波で破壊される可能性も大である。 (3)東海村の再処理工場の高レベル放射能廃液(393立方メートル)は福島の排出放射能の約100倍あり、津波(8m以上)、または、直下地震で破壊された場合は日本滅亡になる。六ヶ所村の再処理工場も同様である。 私は、東海村から5km離れたところに住んでいる。大地震で津波が起きたら、福島以上の放射能被害が起きる。子孫のことを考えると、高レベル放射能廃棄物の問題はすぐに解決すべきである。一時の経済のことを考えるのでなく、根本の安全対策を考えるべきである。たかが電気の問題で生き物の安全、日本の安全を犠牲にすべきでないと考える。
16180	個人	無職	70代	男性	原発は即廃止すべきであるから、0%、15%、20～25%などというアンケートを実施することは意味がない。	如何なる理由を挙げようと、3．11の原発事故を見るまでもなく、科学がコントールできない原子力を人間が支配しようとする試みは間違っている。 地震大国日本には<原発の安全な立地場所がない>。 原子力発電で生み出した<核廃棄物の処分法も全く見通しがつかない>まま、毎日廃棄物を生み出す発電システムは狂気の沙汰といえる。 利権と言った原子力発電は、即廃止し、そこに使う税金を全て自然エネルギー開発に振り向けてみなさい。 あっという間に原子力発電にはない「Clean　Energy」を生み出してくれると確信する。 世の中の子供と孫の将来の為に70歳の老人は、今日も反原発の運動に邁進する所以である。
16181	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 いつどこに東日本大震災級の余震が来るかわからないのに、原発を稼働させるなんて危険すぎます。 2030年といわず、可及的速やかに全原発を停止して、核燃料の処理を次代に回すことなく、真剣に考えてください。 もんじゅの破たんは目に見えてますから、核燃料リサイクルという考えは捨ててください。
16182	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、「原発ゼロシナリオ」を支持します。	・原発ゼロを達成すれば、地震活動活発化や核燃料サイクルの機能不全による若い世代や後世への致命的な負担を減らせます。 ・原発事業への国の補助金を、自然エネルギーによる発電技術を発達させるための研究に移行させてください。 ・エネルギーに関して決定する際、老いた世代よりも、先の長い10代までの若い世代の意見を反映させてあげてください。
16183	個人	家事専業	50代	女性	原子力について2030年までに0%とする(廃絶にむけた)シナリオを選択していただきたく、お願い申し上げます。	まず、福島県の方々が、想像を絶する、とんでもない目にあったこと、それを忘れてはならないと存じます。このことを思えば、とても原子力発電などは続けられないと考えるのが、ふつうの人の心の持ちようではありませんか。このようなことを言うと、感情的だとおっしゃる方がおられますが、では、15%だとか、そのようにまだ原発をお続けになりたい方々は、感情が欠落しているのでしょうか？　人の心をお持ちではないのでしょうか？ また、廃棄物の処理と蓄積される死の灰は、解決のメドが立たないとうかがっております。 ミヒャエル・エンデの『ハーメルンの死の舞踏』をご存知ですか。 この戯曲に登場する『ねずみ大王』の、ねずみと金貨の関係は、日本の「原子カムラ」の死の灰とおカネの関係に、そっくりです。 エネルギー戦略の中枢におられる方々は、ぜひご一読くださいませ。 誰かの犠牲の上に成り立つ経済成長（もうだいぶ前から成長していませんが）、便利さなど、わたくしは望んでおりません。おそらくどなたも。 長文失礼いたしました。
16184	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオの支持 再稼働はしないで下さい。子孫にこれ以上使用済み核燃料という死の灰を押し付けないで下さい もっと省エネルギーの取り組みを進めて下さい もっと自然エネルギーを推進して下さい	「原発ゼロシナリオ」の支持 　再稼働はしないでください。 　原発を動かして、子孫にさらなる使用済み核燃料という死の灰を押し付けないで下さい。新しい原発など論外です。施設自体が巨大な高レベル放射性廃棄物なのに、廃炉後の管理、解体、その技術開発の費用は既に子孫に押し付けです。これ以上自分達の子供に借金させて楽な生活をするのをやめましょう。 　百万年後を子供に押し付けるのをやめましょう。 　原発はゼロにしてください。 　もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 　もっと自然エネルギーを推進してください。いままで原発開達と、破綻している核燃料サイクルにつぎ込んだ費用は、未来に繋がらない無駄金でした。すっぱり廃止して、自然エネルギーの改良開発につぎ込んでください。
16185	個人	自営業	60代	女性	原子力による発電は、遅くとも2030年までにはゼロにしてほしい。 もっと早くゼロにする努力を期待します。	原子力による発電は、遅くとも2030年までにはゼロにしてほしい。 もっと早くゼロにする努力を期待します。 理由は、原子力発電は、安全性が保障された産業活動に使用できるエネルギーとは認められません。 福島の問題の報告書が出そろったかなという段階で国家としてのエネルギー政策を策定することは時期総称だと思います。
16186	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロシナリオ 生きとし生けるものにとって、もっとも有害である放射能を発生し続ける廃棄物を産む 核燃料は、絶対に使用してはならない。 広島、長崎や数々の被爆はいまだに生命の危機をもたらしている。 原発の使用済み核燃料廃棄物は、永久に地球を汚染しつづける。 こんな危険なものことが明白な核を使用し続けていると今すぐやめなければ、 未来はありません。 いまが絶好の機会です！
16187	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発　原発0を要望します。	間違ったことは真摯に受け止め、今迄の延長線で考えないことが何より必要です。 今回の事故による、甚大な犠牲を受けられた方々や、これからの次世代の子供たちの為にも、我々が知恵を出し、工夫や意識で再生可能エネルギーの使用やエネルギーの使い方にて原発なくした社会の構築が急務だと考えます。
16188	個人	自営業	50代	男性	2030年に原発ゼロではなく、即時廃炉の決定、および廃炉作業へ着手を！	原発は、電力需要の観点からはまったく必要ない設備であり、百害あって一利もないものです。 世界のプルトニウム製造工場としての役割は終わらせて、真に日本国民のための政策を決定されることを願います。 再稼働した原発の停止と、定期検査で停止している原発とあわせて廃炉にすること。今後は、1基も稼働状態にさせないまま廃炉にすることを求めます。
16189	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発推進を希望します。 もしくは最低限の原発とのBEST　MIX	現在のライフライン　都市型生活形態　社会の現状を考えれば、昔の生活に戻る　見直すという理想論だけでは難しいと考えます。 低迷する日本経済、建設中の高層ビル群の多さ必要電力、雇用問題を考えると即座の原発停止は難しいと考えます。 しかし、今回の原発事故により失われた命、その後の放射能の影響やこれから将来 おこりえるかもしれない被災地の子供達や人々の健康不安はぬぐい切れていません。当事者の気持ちになって考えていただけないでしょうか？ 私個人は被災地から遠く、直接的に影響もなく報道で知る範囲で心配し、微力ながら寄付や物資を送るなどして支援することしかできませんでした。 多くの人の心の中にはこの厳しい出来事が記憶として残り支援を続けている方々もいては下さいますが、減少しているのが現状ではないでしょうか？ 今回ほど一般の方々がパレードなどで脱原発を訴え行動で"命をおびやかさないで"と訴えているのに検査・安全確認・稼働体制の切り替えが民意を無視して動いているように見えてしまいます。 再生エネルギー　クリーンエネルギーへの早期の移行、将来的卒原発を希望します。 事故で環境が破壊されその後の保証が発生すれば、立ち直りつつある経済もまた駄目になってしまいます。
16190	個人	パート・アルバイト	50代	男性	「ゼロシナリオ－2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。」をエネルギー政策として採択、実行していただきたい。	福島第一原子力発電所がもたらした災害の収束も目処も立っていない上に、更なる震災の可能性が指摘されている以上、原子力発電への依存は日本を危機に陥れかねないと考えます。廃炉に必要な期間を考慮するなら、現存する原子力発電所の運用停止は直ちに実行されるべきだと思われます。 環境への負荷を抑えた代替エネルギーの開発をエネルギー政策の最大課題として推進することを、寡ろ国の将来の経済を支える柱として捉え、実行する、そうした革新性こそが日本を再建する上で欠かせないのではないでしょうか。
16191	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にする。 原発予算を使い自然エネルギー開発に尽力する。	大飯原発、志賀原発の周辺、直下に新たな活断層の可能性があり、他の地域でも 大地震が起きる可能性は否定できない。 原子力開発に向けている予算を自然エネルギー開発に使えば日本は世界に誇る 『自然エネルギー立国』となれる。
16192	個人	パート・アルバイト	30代	男性	早急に原発0に向けて取り組め！	発送電分離　送電線国有化をさっさとやれ！ それをやれば2030年までにとかそんな時間はかからない 2018～20年には原発0は楽々　可能 電気料金が高くなることなどありえない 民間電力使用している企業が実証している　民間に原発は無い！ ごまかして国民を騙して利権維持とか国民には　ばればれなんだよ ネットで情報が手に入る時代　利権維持したいがための お前らの工作は通用しない
16193	個人	会社員・公務員	40代	男性	現段階では原子力発電を早急に稼働するべき	将来的に原子力発電に頼らない電力を導入するにしても、エネルギーセキュリティ上早急に原子力発電を再開すべき。 国家安全保障上も、原子力を持っていることは周辺国への抑止力となり得る上に、 毎日相当額の国富が第三国へ流れ出ている現状を鑑みれば、安全が確認できた発電所から再稼働するのは妥当である。 また、将来のエネルギー配分を考えてみても、風力・太陽光などの自然エネルギーは不安定で電力の輸送コストをつり上げるだけである。 原子力発電、火力発電など電源の多様化とシェールガス等の新エネルギー開発を積極的に行って行くべきである。 現状のマスコミ報道は反原発へ世論を誘導しているように思える。 しっかりとした、国家政策の上で国防、エネルギー問題を長期的視点に立って検討・実行してほしい。
16194	個人	その他	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	福島の事故の後、事故の責任追求もされていないうちから原発再稼働は理解できない. 原子力の利用は、安全であるか否かの問題ではなく、人間が処理不能である核廃棄物を生み出すという理由から、絶対に放棄しなければならない. 今私たちがするべきことは、福島事故の被害者への救済と、今までに貯められた核廃棄物の管理に全力を注ぐことだ.
16195	個人	会社員・公務員	40代	男性	遅くとも「2030年に原発0」なるべく早くゼロにする	将来の世代に、コントロールできない危険とゴミを残すことは、今を生きる世代の倫理として許されない。 代替エネルギーの開発に全力をあげるべき。
16196	個人	会社員・公務員	40代	男性	私たちの子、孫の世代が放射能におびえる生活をさせないための原発依存度を0%にするべきです。	福島第一原発事故で、放射能と人間は共存できないことが明白になりました。 日本は地震大国です。いつ大地震が起きてもおかしくない。このような国で原発を稼働させておくなんて、自殺行為です。放射能におびえることのないよう少々の不便は我慢して暮らすべきべきです。
16197	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオになるよう、是非お願いします。	地震大国の日本で原発の不安はなくならないでしょう。万が一があってからでは遅いのです。ですから、今こそ自然エネルギーへの転換に踏み切るときではないでしょうか。電力不足になる可能性もあるでしょうが、安心安全に暮らせる日本になってほしいと願っています。
16198	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年においては原発依存度のゼロシナリオを支持する。	まず原子力発電所については技術的な面では信頼できる部分があろうとも、昨年来の事故に対する処理方法には官民ともに権拙であり、昨今の一部再稼働問題においても議論、決定の方法に改善が見られないため、依存度を限りなくゼロにする方向を選択せざるをえない。 再生可能エネルギーについての不安はもちろんあるものの、経済的な面からも推進するメリットは大きいと思われるため、拡大を支持する。 以上

16199	個人	会社員・公務員	50代	男性	ベストの解はないが敢えて選ぶならば、20～25シナリオが最も現実的な選択である。エネルギー政策の決定に当たり、国民の意見はあくまで参考であり、各分野有識者の意見も考慮し、政府が大局的に判断すべき。	我が国のエネルギー安全保障の観点から、原子力と言う選択肢を絶対に放棄してはならない。ただし、その前提として福島の事故を踏まえて原発の安全性を向上させることが必須条件である。 脱原子力を目指してはいけない理由は以下の通り。 ・化石燃料に頼ってオイルショックを招いた反省を忘れてはならず、原子力も含めてエネルギーミックスを考えるべき。選択肢を減らすことはエネルギー安全保障の観点から愚策。 ・火力のウェイト増は地球環境問題への取組みに逆行するもの。 ・化石燃料への依存増大は資源国への国費流出を増大させ、日本の衰退を招く。 ・原子力と言うカードがなければLNG購入時の価格交渉力を失う。 ・太陽光、風力は一定量の普及はすべきだが、系統安定上、他国と系統連系していない日本では、基幹電源にはなり得ない。 ・再生可能エネルギーを増やすならば、系統安定上、問題のない地熱発電を推進すべき。 ・太陽光、風力を増大させると、電気料金の高騰を招く。 ・太陽光を増やしても安価なパネルを供給できる中国・韓国メーカーを潤すだけ。 ・一部の国を除いて世界中で原発が増えている中、日本の高度な技術力を生かすためにも、原子力は一定量保有すべき。 ・原発に頼りすぎるのもリスクがあるが、30～40%なら問題ない。 エネルギー政策決定に際し、国民的議論によってのみ結論を出してはいけない。その理由は以下の通り。 ・エネルギー政策は国家の存亡に係わる重要政策であり、専門的知見、幅広い視野から決定すべきもの。 ・マスコミの偏った報道による断片的知識しかもたない国民が多いという事実は否定できず、そのような国民感情に流されると、日本の取るべき針路を誤る。 ・国民意見を聞くことを否定はしないが、参考にとどめるべき。 なお、国民の多数意見と異なる結論を政府が選択する場合、その理由を毅然とした態度でしっかり丁寧に説明する必要がある。 最後に、政府に対しては、選挙を意識して国民迎合的結論を安易に選ばないことを強く要望する。
16200	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオ	安全な原発なんてありえない。地震大国日本でどうして原子力発電所を造ってしまったのか。恐らく今回の東日本大震災で揺れによる被害はほとんどなかったと思うが、常識を越えたような津波でも全く可能性がなかったわけではないので、最低でも電源喪失というシナリオを考え電源に代わる動力を確保しておかなければならなかったでしょう。 原発がなくても火力・水力・太陽光・風力発電で足りると思う。はっきり言って人類は電気を使いすぎだと思う。なんでもかんでも電気で動くようなものを作ってしまったのは考えものではないか。 とにかく原発は直ぐにでも廃炉へと進め、これから主となる火力に代わる発電を早く見つけもらいたいと思う。 即時ゼロを訴える！
16201	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。	原発は安全なものと盛んにアピールされ、私自身、観光の一つのように福井の原発を見学させられたことがあります。そのときの100パーセント安全であるかのような説明ぶりを今も思い出すことができます。でも、現実には、こんな恐ろしいことが起きてしまいました。「まさか・・・」という思いです。そうなると、「もしも・・・」のことを考えざるを得ません。電気の供給が必要なこと、地域の経済のことなど、考慮すべきことがあるのは理解できますが、命には代えられません。エネルギー確保の研究を進め、少しでも早く原子力に頼らない道を歩めるようにと強く願います。
16202	個人	家事専業	50代	女性	原発0は反対です。今は原子力エネルギーを増やすことに賛成です。同時に新しいエネルギーの開発にも力を入れていただきたいです。	将来、新しいエネルギーが開発された場合は、原発を少なくしていくようにしたらいいと思いますが、今は、原発エネルギーは必要だと思います。 日本人の技術力は信頼できると思います。 昨年、放射能によりたくさんの方がいたという記事は読みませんでしたが、節電による熱中症の死亡者がたくさんいたことが報道されていました。 節電される方の中には、生活苦という方もいるでしょう。国が豊かになるためには、エネルギー政策は重要ではないのですか？豊かになれば、たくさんの人を助けることができるのではないですか？原発を廃止してしまったら、たくさんの失業者が出るし、関連産業も潰れてしまうのではないですか？私は、技術力を高めて、安全に使うようにしていただきたいです。
16203	個人	無職	70代	男性	(1)のゼロシナリオの実施を求める。	自分で汚したものは、自分で掃除をする。私たちで汚したものは、私たちの世代でクリーンにするのが、当たり前の行いである。 しかし、原発の汚染物を溜めるばかりで、浄化できない。 したがって、せめてゼロシナリオをでも実施するのが、将来の世代に対して「待ったなしの政策」と考える。
16204	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は2030年ではなく、直ちに0を！	エネルギー・環境に関する三つの選択は2030年なっているが、 逆にいうと2030年までは動かすということではないのか？ 福島第一発電所の事故も収束していない中、再稼働そのものが 容認できない！
16205	個人	会社員・公務員	40代	男性	現段階での原子力発電比率は"0%"にする べき。	1. 政・官・業の癒着により特定者だけが利益享受している現仕組みを変えない限り原子力発電は即刻中止すべき。 2. 放射能汚染物質の最終処理方法が未だ未定である現段階でこれ以上使用後核燃料他、放射能汚染ゴミを増やし次世代につけ回しすべきでない。 3. 現状のやり方では、環境＋コスト共に従来型電気発電より劣っている。 環境：放射能汚染地域から人＋物が得れない為、海外＋西日本からの輸送エネルギーが無駄。 コスト：政治家＋官僚＋特定団体への無用な支出金が多すぎる。 4. 通常企業＋施設誘致は補助を出しても来て貰いたい物（雇用＋資産税等の増収が見込めるから）。しかし原子力発電所は交付金まで払って建設しなければならない、建設地住民にとっては欲しくない施設。建設一つとってもコスト面で劣るから。 5. 電気の安定供給を理由に、政官から守られたコスト高な電気料金を電力会社へもう払いたくない。
16206	個人	会社員・公務員	40代	男性	0シナリオ	危険と思われる原発を稼働させてゆくならば、省エネ・増税等の我慢のほうが国民は国についていくと思われます。 東日本大震災および福島原発事故のような災害・事後が今後二度と起こらないということは言い切れないと思います。 「0シナリオ」を希望いたします。
16207	個人	その他	50代	女性	原発廃止は時期尚早。代替エネルギーはコストがかかりすぎて、電力料金が高くなり、国民生活と経済活動を圧迫する。原発は廃止でなく、全面的に稼働すべきだと思う。	東日本大震災では、マグニチュード9の地震に耐えた原発技術が、海外から高い評価を受けているという話を聞きました。日本の技術力に誇りを感じます。 太陽光発電や、風力発電では、設備コストがかかりすぎて、電力料金にそのための費用が上乗せされるたともきいています。すでにある原発を、充分に安全性確保して使うべきではないでしょうか。聞くところによれば、火力発電所のほうが、原子力発電所のより事故は多いとのこと。福島の放射能漏れも、政府の対応がよければ、なかったかもしれないという意見もあるとか。 もっとコストパフォーマンスの良いエネルギー供給システムが実用化するまでは、安易に原発廃止をせず、安全に使い続ける努力をすべきだと考えます。
16208	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後も原子力発電を積極推進するべきである。 バイオマス → 化石燃料 → 原子力 → 核融合 （人口太陽）	「文明の前に森あり、文明の後に砂漠あり」 エネルギーは我々人類にとって必要不可欠のものであり、エネルギーなしでは生存できない。 人類誕生以来ほんの200年前の産業革命までの間、エネルギーはもっぱらバイオマスであった。つまり樹木を燃すことでエネルギーを得、その代償として森（自然）を失ってきた。これは地球上の人類総人口が少ない時代のみ継続可能なエネルギー取得方法であるといえる。 産業革命後、人類はそれを化石燃料に頼るようになった。 1.価格（経済効率） 2.量（埋蔵量） 3.質（エネルギー効率） 4.環境への影響 化石燃料はこれら4要素すべての面でこれまでのバイオマスより優っており、我々の生活はこの化石燃料のおかげで、たった200年で一変した。 ただ、この化石燃料依存にも限界が訪れるときが必ずやってくる。それがいつなのか？はわからないが、もう既に兆候は現れているかもしれない。上記4要素の優位性は崩れてきていると思われる。 私は、現代文明において上記4要素で化石燃料を上回るエネルギー源としては、原子力以外に考えられない。未来の子孫のためにも安全性を確保しながら積極的に推進すべきと思うし、またさらに技術革新により「核融合」まで実現してもらいたいと思う。究極は「太陽」を人工的に作ることである。 今 原子力技術を衰退・放棄することは、文明の退化であり人類の衰退につながってしまうと思います。 アリエナイ！！
16209	個人	無職	50代	女性	現代の日本の社会では、近代的な生活を維持し、諸外国との競争に打ち勝っていくためには、豊富な電力は必要で、多少のリスクがあっても安全性をさらに高めながら原子力を推進すべき。	私は、タワーマンションに住んでいて快適に暮らしているが、停電でエレベーターが止まると、とても迷惑。また今後の老後を考えると、クーラーなしの生活は考えられないし、病気や介護にも電気が必要だと思うし、電気なしではやっていけない。子供たち、孫たちのことを考えると日本が貧乏になっていくことは、とても心配。東南アジアなど海外旅行していて思うのは、昔の日本のようで、そんな状態にはもう戻ることはできない。自然エネルギーもいいとは思うが、現実的に飛躍的に増やしていくのは日本では難しいと思う。そうすると、安全性をさらに高めるという前提で原子力に頼らざるを得ないと思う。
16210	個人	その他	50代	女性	原発ゼロを支持します。	3．11の後、福島原発が制御不能におちいった数日の恐怖を忘れることができません。今の電力会社と政府が言っている「安全」を簡単に信じれない。最終処分の方法も決まっていない放射線廃棄物を将来の世代にこれ以上増やすことは、したくありません。
16211	個人	家事専業	30代	女性	全原子力発電所の稼働中止、全撤廃希望。	福島で起こってしまった事を、政府はお忘れでしょうか。 忘れてはいないと思います。しかし、民の側に寄り添っている方がひとりも見当たらない、と思う人が大勢います。 かつて、田中正造が命を懸けて、足尾銅山鉱毒について戦ったように 3.11に命をかけて取り組んで欲しいのです。 何故なら、3.11で起こってしまった事故は全世界、そして現在、未来に渡って 続いているのですから。 どうぞ、「真の文明」が何なのか、この事故をきっかけとして 小さなこの国が世界に証明できるように、お考えください。
16212	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%のシナリオがいいです。放射性物質の無毒化が現在の技術で出来ていないのに、これ以上使用済み核燃料を増やすことは国民にとってとても危険行為です。日本国民を実験台にしないで下さい。	原子力の本を読むと現在の技術では限界があること（放射性物質の無毒化）が判りました。原子力の利用はまだ実験段階であると僕は感じました。今日本は福島の事故で環境にどんな影響が出るか実験台になっています。環境に影響がないとはっきり認識出来るまで原子力発電を中止させて、国民を危険から守ることが政府の義務だと思います。
16213	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本のエネルギーにおける原発の比率は、すぐにゼロにするべき。安全性の確立していない技術に頼るべきではない。電力不足には、知恵を絞って生活するべきで放射能の危険に国民の生命を晒すべきではない。	一番大切なのは何なのか、それを本当に考えているのか、この原発政策について 国に対する思いは疑念しかない。 国民の生活が大切と言うならば、一番に来るものは生命であるはず。 これまでの原発事故の対応を見ていると、放射性廃棄物の処理の仕方も決まっていない、過酷事故の対応もできずに慌ててしまい、その場限りの対応しかできない、その後の責任の押し付け合い、果ては被害をなるべく少なく見積もって被災者への補償を減らそうとする始末など、国が国民の方向を向いて政治をしていない事が明らかになっている。 大震災後、絆だ、助け合いだ、励 だと色々な言葉が流されて来ていたが、本当に安心して生活するためには、国民の生命が危険に晒されないと言う事が大切で、国はそのために存在するのであって、一かハかの政策を取るべきではない。 今こそ、国は原点に立ち返り、日本に住んでいる全ての人々の生命、生活を保障するべきである。それは、『お金』が一番に来るのではなく、『安心して生きる』が一番に来る政策である。
16214	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までの日本のエネルギーは「原発ゼロシナリオ」をにしたいです。	原発は、核廃棄物の最終処分地、処分方法が確定してから、利用するべきだと思います。 原子力産業が、廃棄物処分方法の技術開発、再生可能エネルギーの開発に向かうような政策をとるべきです。
16215	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発比率0% しかも、可及的速やかに。	福島県に友様している災厄は放射能である。その放射能は原子力発電の核分裂で生まれたものである。その処分方法も決まらないまま原子力を稼働させるのは子孫に対する犯罪行為である。 放射能の被害は癌にのみ特化した評価をしているが心不全もありその他の被害も発生している。それに対して公的機関の疫学調査もしていない。 また、セシウムのみの検出だけでウラン、プルトニウム、ストロンチウムの検査もしていない。そういった体制も整っていない中で、安全を連呼されても信用できない。 CO2のみが温暖化の犯人の様に言われているが、世界的にはCO2犯人説への疑問は多い。不確かなCO2犯人説にのっとって火力を敵視せずに、ガスタービン発電（CO2排出も少ない）の増設、入水式水力発電、世界に誇る森林資源を利用したバイオマス発電を利用すべきである。 原子力に依存する事により日本の科学技術は衰退。太陽光発電に関しては中国に後れを取っています。原子力依存が経済発展も妨げています。 そもそも火力も原子力も発電タービンを沸かした湯の蒸気によって回すもの。お湯を沸かしだけに核分裂を起こしている。湯の沸かす温度も火力発電の方が高く（つまり発電量も多い）調整も効きやすい。 また、石油と同じくウランも枯渇します。原子力25%にするという事は原子力を増設すると言う事に他ならず枯渇する資源を利用する事がばかげている。 他に、地震大国で原子力発電をすることがばかげていて、即刻原子力から手を引かなければ、後始末にも十年単位で掛るのだから、国を滅ぼす事になる。 核廃棄物の問題、地震大国、経済的側面から即刻0%が望ましい。
16216	個人	その他	50代	男性	現段階で、原発依存度について一定の方向性を持つことに反対。	いまは、まず、すべての原発を停止し、(1)東電原発事故の原因究明、(2)すべての原発の危険度の調査、(3)節電と自然エネルギーなど原発に代わるエネルギー開発の可能性などについて検討をすすめ、国民的な議論を行い、そのうえで、将来的な方向性を示すべき。 東電事故の原因究明もできていない（それどころか、事故は収束しておらず現在進行形）、現存の原発の危険性や安全対策もできていない（再稼働を強行した大飯原発にしても多くの国民は関西電力と政府の示した「安全対策」にまったく納得していない）、(3)関西電力は、大飯原発を再稼働すると同時に、「コスト」を理由に一部の火力発電を停めている。すなわち、大飯原発再稼働の必要性がなかったことを関西電力みずから認めたようなものだ。「原発を稼働しないと電力は足りない」という政府や電力会社の主張は崩れている。
16217	個人	その他	60代	男性	原発は全て廃炉にする。	現在の自分たちの為に、たかが電気の為に、この先の子孫に大変な重荷を負わす事を反対します。
16218	個人	無職	80代以上	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	福島の事故の後、事故の責任追求もされていないうちから原発再稼働は理解できない. 原子力の利用は、安全であるか否かの問題ではなく、人間が処理不能である核廃棄物を生み出すという理由から、絶対に放棄しなければならない. 今私たちがするべきことは、福島事故の被害者への救済と、今までに貯められた核廃棄物の管理に全力を注ぐことだ. 今80歳の私は2030年まで私は待っていられない. 私の生きている間に、原発0の日本を作ってほしい.
16219	個人	無職	50代	男性	日本に原発は不要	一昨年の東日本大震災後の「福島第1原発」事故の福根が子や孫の時代に残さないようにするためには、日本の「原発」は不要の長物だと考える。 日本政府も電力会社も「原発の再稼働ありき」と言う基本の考え方を捨て、「原発」に代わる代替エネルギーの開発に費用をかけるべきである。 九州にも九州電力の電力会社があるが、九電側の考え方の基本は「原発の再稼働ありき」である。 我が住まいは、九電の2つの「原発」（玄海原発と川内原発）の30キロ圏内にも入らないが、自然の力を侮っている風向や風力によって我が住まいも放射能に汚染される可能性も在り得ると考えている。 日本国民には、太平洋戦争終戦時の広島と長崎に落とされた「原爆」に対してアレルギーがあり、一昨年の「福島第1原発事故」での東電と原子力安全委員会・保安院及び政府の対応の拙さに「原発」に対するアレルギーが再燃したと考える。 日本政府も電力会社も「原発」は安全だと説明していたのに、安全なものでなくなっている。 東電と原子力安全委員会・保安院及び政府の対応の拙さや説明不足に対する国民の「原発」への開心が高くなったのも原因である。 東電が国の管理下になったのは当然のことであるが、原子力安全委員会・保安院の機構改革は全くなっていない。 未だに「原発の再稼働ありき」で動いている。 関電の大飯原発の直下に「活断層」かもしれない断層跡があるにも関わらず、「活断層」の再調査もしないで「原発の再稼働」の開始させるとは、非常識な行動である。 現在の原子力安全委員会・保安院は全て解体し、新たなる原子力安全委員会・保安院の創設を考えるべきである。 原子力事情に詳しい専門家・消費者の代表等で創設して、電力会社関係者や政府関係者は入れない組織にする。 スプの素人の方が単純で明確な質問や回答を出す場合も多々あると考える。
16220	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオ。 福島の現状を踏まえて、原発を稼動させることの無謀さを私たちは目の当たりにした。地震活動期に入ったと言われる中、これ以上の汚染を許す事はできない。	核物質を地中から掘り起こして、処理し、原子炉で使用し、核廃棄物になる。その間のどの過程でも被曝を生んでしまうのが原発だ。とてもクリーンなエネルギーとはいえない。 福島第一の事故の詳細、現状、処理方法について最前線の科学者でさえ未知の世界だ。総理が責任を取れる規模の問題ではない。 福島は、日本で起こったことだ。スリーマイルやチェルノブイリはどこかとトコトだったかもしれないが、日本の信用の崩壊だ。 福島の廃炉について目途も立たない現状で、他の原発が安全だという根拠は何も無い。毎日のように日本のどこかで地震が起きている中、50基の原発は直ちに廃炉にするべきだ。 福島の除染を進めているが、除染は不可能だ。移動させているにすぎない。結局、海に流している。海洋汚染している。放射能は、閉じ込めなければならないと、事故前までは政府も言っていたのに、今は、拡散を進めてしまっている。放射性物質はそれほどやっかいなものだ。 政府は、経済が立ち行かなくなるというが、今はそれを立ち止まって考え直す時期だ。汚染は後からではどうしようもなくなる。今の人類の技術では、核物質は扱えない。 世界中が注目している。日本がどうするのか、どんな姿勢で国を運営するのかを。

16221	個人	法人等	50代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する選択肢として、原発依存度を基準としたゼロシナリオを選択します。原発事故の危険をゼロにするためには依存度をゼロにするしかない！ 家族とも話し合った結果の選択です。	原発事故の恐ろしさは福島から遠く離れた愛媛であっても実感しています。まして、愛媛県内には伊方原発があります。事故の危険をゼロにし、不安をゼロにするためには、まずは再稼働しない。そして、将来原発を撤去するために依存度をゼロにするしかない。したがって、ゼロシナリオを選択します。 そのためのエネルギー供給は、小水力発電、バイオマスエネルギー、地熱利用、太陽光など多角的で分散したエネルギーシフトが必要だと思います。化石燃料消費を抑えつつエネルギーシフトを進めるために炭素税を導入し、その税収を小水力、バイオマス、地熱、太陽光などの普及のための助成に回すべきです。地方経済の活性化にもつながります。 さらに、エネルギーの総需要を抑えるためのライフスタイルの変更を自ら選んでいく覚悟をしています。近い距離は徒歩か自転車。市内での移動はできるだけ公共交通機関を利用する。整備新幹線よりも市内移動のためのLRTです。 みんなであらゆる手を尽くす時がきたと思います。
16222	個人	自営業	30代	男性	ぜひゼロシナリオで。	原発は、最悪の事態のリスクが大きすぎる。 福島の事故を見ても「充分な安全対策を行った」とする主張が中身の無い物に見える。 地方に金をばらまいて莫大なリスクを背負わせる、というやり口にもうんざりだ。 多少の不便はかまわないので、なるべく早期に脱原発を実現したい。
16223	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発廃止を考えると同時に代わりのエネルギー、そして、どうしたら、消費電力を抑えられるかを考えよう。	原発のない国にすみ、太陽エネルギーを多いに活用できる場所に住む私から一言。 原発は絶対反対です。でも、同時に原発に依存しすぎている日本がどのように代わりのエネルギーを開発、利用できるのかを考えることはもっと大切なことだと思います。単に反対しても、停電しても良いと居直っても問題は解決しません。常に電気を必要とする治療を受ける患者さんたちにとっては命と引き換えになる可能性もあります。そういう問題を一つづつ解決していくことが先だと思います。 日本の住宅では電気がこうこうとどの部屋にもついています。クリスマスになれば、電気をつかうイルミネーションがどこにもついています。普通の時でも、あちこちに商業用のイルミネーションが目立ちます。間接照明を主にするこちらでは夜になったら、部屋の中は薄暗い感じがします。一つの部屋に電気がついているくらいで、あとは、こまめに消します。豊かでないこの国では電気代も馬鹿にならず安く、一生懸命電気の消費を減らす工夫をします。クリスマスのイルミネーションも日本ほどはでではありません。条件はいろいろ違うと思います。でも、そういう小さなところからすこしづつ消費を抑える工夫もされていかなければ、原発はなくなっても、問題の解決には至らないと思います。 最近は政府がお金を援助し、太陽エネルギーを利用するソーラーシステムを各家でとりつけ、余分のエネルギーが出た場合は、政府がその分を買い取る仕組みもあります。 海外に住む私には発言権がないかもしれませんが、原発反対と叫ぶと同時にこんなことも。。と思うことを書かせていただきました。
16224	個人	自営業	50代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の用法についての留意点 今後のエナジーの発展と阻害について 放射性物質拡散の唯一の利点 10万年分の責任	原子力発電に反対します、可及的速やかに収束させましょう。 ・「エネルギー・環境に関する選択肢」の用法についての留意点 直線性のある3つの選択肢を問われた場合、人間は心理的に 中間を選んでしまう傾向があります。 （　松 竹 梅 よく分からないから 真ん中でいいや という判断　） このことについて注意書きを書くか、あるいは設問自体を 公平に配慮した設定にする必要があると考えます。 穿った見方をすれば、この設問自体が原子力発電を推奨しようとしている ように捉えられてしまいます。 ・今後のエナジーの発展と阻害について 原子力発電があるので、その利権のために他のエナジー開発が進まない のだと考えます。 自由かつ公平に研究開発が出来るのなら、様々な新しい発電が多く生まれ 競い合って世界トップレベルの技術に発展すると考えています。 新しい発電が出来れば、直ちに国益に繋がるのです。 ・放射性物質拡散の唯一の利点 一番やってはいけない事が、現実として起こってしまいましたが 利点もあるかもしれません。 十数年前にガイガーカウンターを作ったことがあります しかしながら放射性物質が入手できないので、面白さや実用性を 感じませんでした。 しかし今日、多くの放射性物質に囲まれています 一般市民に多く知識や興味が広がり、その裾野が広がることに因って 全く新しい方法で放射性物質の除去や消去が出来る可能性が あるのではないでしょうか？ ・10万年分の責任 原子力発電と他の発電を同一に比べるのは、それ自体が間違えです。 火力発電所が爆発しても数年で影響は無くなるでしょうし 太陽電池発電に新たな問題が発生したとしても、その時点で他の発電に 切り替えれば良いわけです。 一方で原子力発電は、現段階の技術としては10万年間は廃棄物の 管理が必要です。 10万年間責任を持てる人間はいないと思います、因ってこのような 発電は行えません。 放射性物質が半減期で語られていますが、半減期でも半分にしか成って おらず、その時点で物理量を2倍にすれば元の量の放射線がでます。 このまま続ければ放射性廃棄物が増え続けます、原子力発電を推進する人は その責任をよく理解していないと考えます。 日本人は特殊な民族です、規制したり阻害したりしなければ 世界レベルの文化が普通に沸き上がってくるのです。 欧米文化に囚われずず、自身の利権よりも正しい国益を 優先すれば、今後も素晴らしい国であり続けるのです。
16225	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力における原子力発電所の割合を0%に賛同します。 原子力発電所の再稼働に反対します。	以下によります。 1. 使用済み燃料の処理方法が未確定である事 2. 全電力消失時の対策が為されていない事 （何等かの電力がある事を前提に事故対策が為されており、 電力を使用せずに、制御棒の挿入方法の対策が為されていない事） 3. 何等かの外力で原子炉で損壊した時に、有効な放射能の封じ込め 対策が施されていない事及び事故を起こした原子炉の 処理方法が確立されていない事 4. 原子力発電に依存する故に再生可能エネルギーへの移行の進捗が 遅れてしまうのではないか？ 電力の融通対策が遅れてしまうのでは無いか？と懸念される事
16226	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力エネルギーは徐々に縮小、将来的にゼロを目指すことを希望します。 その代替エネルギーとして自然エネルギーの開発、同時にエネルギー消費を削減する努力をする。	日本は地震の国。いくら万全な対策を講じているとはいえ、原子力発電はもう終わりにするべきです。 なぜなら、そのエネルギーを作り出した後に残される廃棄物の処理に無理があること。今後貯まり続ける負の遺産を未来永久に子孫に残すことになんの責任も感じないのか。 このままでは日本に未来を感じることができません。 技術開発が進んだ国なら、原子力ではなく自然エネルギーに向けるべきです。 世界に先んじて。 日本の各家庭に太陽光パネルを無料で設置。自家発電が当たり前の社会になったらどんなにいいか。それは夢物語でしょうか？ 今すぐに原子力廃絶にむけて、方向転換するべきだと考えます。 日本に未来を。
16227	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを求める。しかし社会や環境・経済の持続可能性を考えれば、全原発を即停止し、省エネ拡大、自然エネルギー導入を強化し、石炭ではなく天然ガスをエネルギーシフト過渡期の橋渡しとして選択すべきだ。	＜3つの選択肢について＞ 1. 持続可能な日本のためにはゼロシナリオ以外選択できない 東京電力福島第一原発事故を経験した私たちが問うべき本質は、「社会としてどの程度のリスクなら受け入れられるか」ということだ。東日本大震災は1000年に一度の災害と言われ、福島第一原発事故が会社によって「想定外」と認識された。しかし、1000年に一度だろうが想定外だろうが、事実として原発災害は発生し、広大な国土が放射能に汚染され、16万人以上が現在も避難を強いられ、その多くが帰郷も叶わず、除染・賠償費用の国民負担は今後も長く続いていく。日本に暮らす私たちは、もう一度同様のことが起こる可能性を否定できないリスクを選択できるだろうか。 地震には増加傾向がみられる。一方、1950年以降に世界では炉心溶融が5回発生していることを考えれば、原発で過酷事故が発生する確率は10年に約1回となる。しかも、この計算には原子炉の老朽化という今後増加するリスクはまったく考慮されていない。(*1) 原発で深刻な事故が発生することは否定できない。 過酷事故時の国民生活・国土・経済への影響は甚大で不可逆的である。 福島第一原発事故が明らかにしたこの2つの教訓のもとに考えれば、地震国の日本で今後も原発を使用していくことはありえない。 ゼロシナリオでは、2030年時点で0%としているが、2012年5月5日からの2か月間、日本の原発依存度は0%であり、7月20日現在発電供給量に占める原発の割合は0.5%に留まっている(*2)。即刻0%は可能であり、その選択肢があってしかるべきだ。 2. 地球温暖化対策は原発停止とトレードオフではない 政府は原発を地球温暖化対策のカギと位置付けてきたが、原発停止と温暖化対策はどちらか一方をとるトレードオフの関係にはない。原発は温暖化対策にとって、危険でコストの高い時間の浪費でしかなく、そもそも有効な手段とは到底言えない。 政府提案の3つの選択肢は、いずれも省エネ見込みが18年間で10%に限定されており、この間の技術革新や1000万人減と予測される人口動向を反映しているか甚だ疑問だ。さらに、自然エネルギー導入量も控えめであり、その分をCO2排出量が極めて多い石炭火力に頼ることを前提としている。化石燃料は枯渇性の資源であり、CO2の排出には今後多くの経済的制約が導入されるだろう。原発停止にともなうエネルギー選択では、まず省エネ拡大と自然エネルギー導入が最大化するようあらゆる手立てを講じ、不足分を天然ガス火力で賄う選択をすべきだ。
16228	個人	パート・アルバイト	40代	男性	錆れたカネとウソで塗り固められた虚構機械・原子力発電所はすべて無くすべきです。	当面の雇用等を考えれば5%や10%の選択肢があっても良いと思うが、いきなり15%では実際には「存置」させたい原子力マフィアの思うつぼである。よって私は今すぐ全廃炉の、0%を選択するしかない。アメリカと一部の金持ちの言いなりの官僚たちよ、「日本を良い国にしたい」という初心を思い出してくれ。国民の70%以上が原発の廃止を求めているのだよ。しかも、カラクリは全部バレてしまったのだよ。いいかげん諦めたらどうなのか。
16229	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロへの願い 何故原発を最大恩恵を受ける大都市に作らず、地方に押し付けているのか。この問いに答が納得できる答えの出来る人はいないと思う。ならば今すぐ原発0に向けた工程を策定・実行すべきと思う。	何故地方に原発を作り、補助金まで出しているのかを考えると、どこに作ろうが福島のような事故が発生する危険が予知されるからそうしていると考えるのが普通ではないでしょうか。 クリーンで安全で電力調達コストが安いからとの理由で作ってきた原発が、今回の震災で人間の力ではコントロールできないほど極めて危険で、又再発する可能性を否定できない以上、原発0に向け今すぐ行動を開始しクリーンエネルギーへのシフト、再生産可能なエネルギーへのシフトを決断すべきと思います。そうすることが今回の震災で多大な被害を受けた日本の決意を全世界に示し、信頼を取り戻すきっかけになると思います。 脱原発で派生的に発生するであろう電力料金の高騰は、電力会社のさらなる自助努力も当然であるが、その恩恵を受ける利用者が従来の使い方を改め、節電という意識を持つことと多少の自己負担も覚悟して取り組むべきと考えます。
16230	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の稼働に反対です。速やかに廃炉にして、廃棄物の処理方法を考えるべきだと思います。	形のあるものはかならず壊れます。人の作り出したものに完全なものはありません。原子力は事故をおこしたら取り返しがつきません。どんなにシステムを構築しても、完璧なものはあり得ないと思います。想定外は起こりえると思います。安全性の問題は、実際問題として、我々は福島でみたではありませんか。 あれは特別だと言ったとして、その特別なことが再び起きないとだれが言えるでしょうか？しかも、きちんと原因が究明されていると言えるのでしょうか？ また、事故に対する責任はだれがどのようにとったのでしょうか？ 事故の現場での調査や管理について今までの行動はあまりにも杜撰だと思います。これでは、福島を教訓としているとは思えません。 あまりにもリスクが大きすぎます。このリスクは官僚や電力会社の人間がはらってくれるのでしょうか？ 人は自分に都合のよい理屈を考えます。複雑で高度なものほど危険だと思います。現実をよく見て起きた事実をよく考えて、今まで利便性にかまけて見て見ぬふりをしていたことに目をひらくべきではないでしょうか？ また地震の危険性だけでなく、すでに活断層の問題など、わざと見過ごされてきたこと、また、人為的なミス、老朽化による事故等も問題だと思います。 これらのことも、一度大きな事故が起きてしまえば取り返しがつかないと思います。また、放射性廃棄物の処理を考えても、エネルギーとしての利用価値以上に、巨大な負の遺産となってしまうと思います。原子力発電所に代わるエネルギーとして、大規模な火力発電だけでなく、地域ごとに様々な発電できるよう構造をかえることで新しい産業として育てていくことで代行エネルギーとすべきだと思います。創意と工夫で可能だと思います。もっと真剣に原子力以外のエネルギーを考え実践するべきです。原子力発電所は止めるべきです。
16231	個人	家事専業	30代	女性	原発のない国に！	地球をいじめることは動物をそして人間をいじめることに。最終的にどうなるかは幼稚園児でも分かること。
16232	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	廃棄物処理など、将来に大きな不安がある原発は、失くして欲しいです。

16233	個人	家事専業	30代	女性	原発は必要ない。それは福島原発事故で明らか。原発に依存しないくらしを希望します。それを世界にさきがけて可能にできる日本に期待します。	昨年の原発事故が起きるまでは原発についての興味は皆無でした。ですが、事故が起こり、原発の間を知りました。事故前のくらしに戻りたいとは思いません。原発再稼動やプルサーマル発電は断固反対。その土地に合ったエネルギー利用をもっと増やせばできます。日本から世界を変えてください。
16234	個人	自営業	30代	女性	原発依存0%を希望します。	福島の事故が起こっても尚、あの事故の重さを受け止めず、以前と変わらない方向で進もうとしていると感じます。将来において脱原発という意思をはっきりと私たちに提示してください。 本当に国民の生活を守ることは何なのか、国土とは人間にとって何なのかを一人の人間として考えて頂きたいと思います。
16235	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即時停止し、古い順から順次廃炉していくべき。ガス発電の効率化やピーク時電力の緩和を進める。	まず、経産省は原発はコストが安いということは嘘だったと認めるべきです。最終処分の方法すら決まっていないのに、コストが安いと断言する根拠はあるはずがありません。まずはこの間違いを認めることが第一歩であり、議論のスタートです。 原発を停止していることによる燃料費の増加と電力不足が言われていますが、これも原発を再稼働させる理由にはなりません。少なくとも東京電力の支出は燃料費よりも福島第一原発事故のほうが遥かに高額になるでしょう。公的資金や電気料金の値上げが必要な理由は、燃料費ではなく、原発の負債に対してということです。 また、電力不足は高効率のガスタービン発電や家庭用コジェネの普及とピーク時電力の緩和で対応できます。特に、現在の節電は使用電力総量を抑制するものですが、本当に必要なのはピーク時電力です。ピーク時電力を抑えるためには、企業では就労時間帯の分散、家庭では冷蔵庫や扇風機など最低限の機器を1-2時間稼働させられる程度の小規模な蓄電設備で対応できるでしょう。 今、原発即時停止は不可能だという風説が流れていますが、とんでもない間違いです。一時的であっても再稼働はするべきではありません。そもそも原発を最初に建設した時点での設計耐用年数を超えた原発が廃炉されることなく存在している事実が、「一時的再稼働」がその後どのように由げられて半永久的に「一時的再稼働」が進められていくことを実証しています。再稼働は一時的であろうが部分的であろうが、許されません。 震災以降の電力危機の原因は天災ではなく、原子力開発に偏重した経産省の政策の責任は非常に重いです。まずは、今までの原子力開発への過信と偏重と嘘を反省し、省エネを進めていくことが大切だと思います。
16236	個人	法人等	50代	男性	絶対、即刻の脱原発政策が日本の未来を救う。これからの若者、子供の将来を考え、100年先の国土、更なる先の未来に今の大人が責任を持って判断すべき結論である。	選択肢、0%は当然のもの。しかも大人の責任としては、即刻・即日の廃止が妥当なものと判断する。これは、感情論ではなく責任論である。 そもそも論として、福島の人災事故が収束していない事実を昨年のうちにごまかし収束とした、野田政権の無責任が許されない。その政権が主導するこの政策には従えない。 国民の真の議論を尽くさずに決定すべきである。その結論が出るまでは、当然に全原発が停止であることは必然的結論である。 一部の政界、経済界、原子力村の「命より金」と思われてしまう推進意見は国民の判断材料に含めない。 是非ともそこから議論のスタートとしてほしい。
16237	個人	無職	50代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 たとえ平和利用だとしても原発がある限り、人災天災によって人々の暮らしは脅かされます。 地球を汚し、未来永劫にわたって負の遺産を排出し続ける原発は不要です。	私ども家族は里山に暮らしております。山の水を飲み、少しの野菜を作り、暖をとるための薪を割る日々ですが、東京電力福島原発の事故以後、この土地にも心にも暗雲がたれこめたようです。 ガイガーカウンターが手放せません。 このあたりでさえそうなのですから、原発事故により家を奪われ仕事を亡くした方々の苦悩はいかばかりでしょう。 地震津波だけではなく、台風の大型化や大雨、竜巻、火山の噴火などのすべてに今の原発は耐えられるのでしょうか。 溶接個所のやたらに多い原発の構造では無理があると思います。 「逆っても黒豆」という言葉があるそうです。まちがえて「あれは黒豆だ」と言った素直でない人がいて、それがもぐもぐ動きだし虫であることが判明しても「黒豆だ」と主張し続けるというお話ですが、安全ではないことが判っているのに「安全だ安全だ」を繰り返すおうかなことは、もうやめましょう。 地球や家族や仲間、そして自分のために。
16238	個人	家事専業	40代	女性	安くて安定的な電位がほしい。したがって、原子力比率は20～25%	原子力なしで、本当に電気はちゃんと使えるの？自然エネルギーは本当にそんなに増えるの？火力でCO2、異常気象は大丈夫なの？そういったことを考えると、原子力にも頼らないといけないのでは。
16239	個人	家事専業	30代	女性	即刻、稼働を停止し、自然エネルギーに転換すべきです。地熱発電や、温度差発電、振動発電、水温管に付ける発電など、日本の技術をもってすれば、原子力発電1基を維持するよりもコストはおさえられると考えます	原子力発電は、地震国家の我が国では、絶対 安全はありえません。 福島の原子力発電が事故をおこしただけで、 世界を不安に陥れたんです。 これ以上何かあれば、日本国家はつぶされ、管理されることでしょう。 今、他国の圧力から、のがれる時と感じます。
16240	個人	その他	60代	男性	原発再稼動に反対です。	今は、核の専門家を集め廃炉に向けてどうすべきか、これに平行して原発に代わるエネルギー政策（孫さんなど民間の意見も尊重）を推進すべきなのに、再稼動は真逆の方向、人類破滅に向かっています。
16241	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 福島第一原発事故が未だ収束していない。 核燃料の最終処分が決定していない。これ以上増やすのは止めましょう。 地域分散型エネルギー供給を進めましょう。消費地から離れた大規模原子力発電所は、無駄・ロスが多すぎます。 原発がなくても、電気の供給は十分です。 以上
16242	個人	会社員・公務員	50代	男性	この案の3つからというのもおかしな案ですが、国民投票をするくらいでも良いです。原発をやるのかやめるのかで、良いです。　私は断固原発反対です！廃止にするべき！	原発絶対反対！再稼動なんて絶対に反対です。今全てを廃止にして、安全でクリーン自然エネルギーに全て変えて行きましょう！未来ある子供たちへ。 とにかく、原発を全て廃止、廃炉にしてそれに変わる自然エネルギー へ100パーセントの転換をしましょう！ 大飯原発再稼動なんてありえませんよ、どれだけ国民が反対しているのか分かっているのによく再稼動したものですね！ あきれ果てて、言葉もありませんよ！ いいかげん、国民に嘘やでたらめを言ってだますのはやめませんか？ 国民は今、ちゃんと気づきはじめていますよ。 だから、首相官邸前の抗議活動が20万人も集まるようになったのです。 お金儲け（利権）よりも、もう一度、人として考えてみて下さい。
16243	個人	無職	50代	女性	原発依存度ゼロにしなければなりません。 核のゴミの問題解決策がないからです。	使用済み核燃料等をいくら地下深くに捨てても、放射線レベル低下に10万年もかかるからです。その間に地殻変動や大陸移動があれば地球全体が汚染され、他の天体と同様に砂漠化して人類は消滅してしまいます。次世代の人間に責任が取れないようなことをしてはダメです。美しく青い地球を守りたいです。
16244	個人	その他	60代	女性	私は原発は廃絶すべきだと考えます。政府提出のシナリオでは原発ゼロの案を選択します。ただし、シナリオではまだまだ自然エネルギー利用の率が低いので、もっと自然エネルギー利用を推進する方針を掲げるべきです。	原発廃絶を要求する理由は、1．原子力発電で生み出される放射性廃棄物の最終処理法がまだないのにもかかわらず、原子力発電を継続するのは危険このうえないこと。2．太陽光、水力などの自然エネルギーを利用しての発電をもっと増大させる余地があること。国土の広大・狭小などの条件はあるにしても、最近のニュースではアメリカでは原発200基分の太陽光発電装置を開発したとあった。日本でも、政府が政策として責任を持って推進策を講じれば、民間も創意工夫して自然エネルギーの利用策を開発できると思う。3．放射能が人体およびその他の動植物にもたらす害がいかに致命的であるかは、私たち日本人が、尊い犠牲のうえに身をもって体験したはずである。4．地震国日本での原発施設は、「想定不可能」な危機があまりにも多すぎるのではないか。5．工場や病院、企業には、太陽光発電パネルを設置し自家発電を義務付け、代替エネルギーで補いつつ、また個人や家庭でも、集合住宅に太陽光発電パネルを設置義務付けおよび補助などを政策的に進めること。社会的に節電が可能になると思う。
16245	個人	会社員・公務員	20代	女性	国民が安心して暮らせるように、原発ゼロの社会を一日も早く実現してください。	福島の原発事故で、原発は人間がコントロール出来ないことがはっきりしました。原発事故が起これば日本をそして地球全体をを放射能汚染で破壊します。こんなに危険な原発と人類は共存することは出来ません。一日も早く原発ゼロの実現をお願いします。
16246	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即時停止。すべてを廃炉にしてほしい。	福島の大惨事により大きな被害を受けて、危険区域以外にもどんどん放射性物質が飛び散り、世界を汚染し続けている現況、原発に対して最後まで責任を取るということが「できない」ことが証明されてしまいました。 危険区域の酪農家、農家は「原発さえなければ」と遺書を残して自殺までしています。広島、長崎で核により甚大な被害を受けた日本が、なぜ過去の過ちに学び、危険のないクリーンエネルギーづくりを選ばなかったのか、軌道転換を一国も早くしてほしいです。 脱原発は人類の急務だと思います。なぜなら高線された放射性物質は人間以外のすべての生命体にとって危険であり、絶対に扱いかねるものだからです。 さらに、それが千年に一度、一万年に一度、いや、一億年に一度だとしても、地震大国日本では地震や津波の被害は避けて通れないものです。リスクマネジメントというのはリスクが起こらないようにするのではなく、リスクが起きたときにダメージを最小限にするためのものです。日本では、いや、この地球では地震、津波などの天災は「起こるもの」として考えなければいけません。これは物理的事実です。それなのに今の原発はどれも老朽化している上に実際にあたる人も東海のバケツでウランや福島の東電を例にとるまでもなく「人災」の様相を露呈しており、全地球規模で危険すぎます。 即刻停止、全原発を廃炉にしてください。
16247	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力エネルギーは、早期に0%にすべきである。	原子力エネルギーは、今回の福島原発事故において明らかになったように一旦事故になったら人間が近づくこともできない制御、修理できないエネルギーである。しかも、使用済み核燃料もそのまま廃棄できず地下深く10万年もの間保存しなければならず、未来の人類に負の遺産を残し、しかもそれまでに格納容器は腐食し、放射能で地下水や土壌が汚染されてしまう。原子力は、地球の自然破壊の原因でもある。発電のために有効なエネルギーは3分の1しか使われないで3分の2は海水で冷却するために海に放熱している。このため、海水温が年々上昇している要因でもある。日本の近海には、豊富なエネルギー資源が豊富にあることが最近の調査でわかってきた。これらの資源を国家戦略として早期に開発して原子力に依存しなくてもすむようにしなければならない。そのために、必要な国家予算を開発のために補助して民間が参加しやすくすることが必要である。 また、これまで政府は原子力を将来的な安全保障上いつでも原爆に転換できるように平和利用というベールでおおい、国民をだましていたと思う。日本の周辺には、原爆を保有している国がありそれに対抗するためには日本も将来原爆を保有しなければという論理がわからないこともないが、国民に対しては一切それは秘密にして隠している。やはり、エネルギー問題は安全保障上重要であるが、原爆とは切り離して国家戦略としてどうすべきかを考えなければならない。防衛のための対抗戦略として、原爆が必要かどうかは別の議論の場で安全保障の立場から検討すればよい。
16248	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本を守る、地球を守るためにはゼロシナリオしかないと思っています。	原発を続けていくことは、将来にわたって危険な放射能を作り出し、残していくことになります。 使用済み核燃料は、原発を使えば増えていくばかりで、処理ができないものを増やし続ける行為には本当に反対です。 地中に埋めるというのは、処理ができている状態とは到底考えられません。 「ゼロシナリオ」を選択し、将来のある子どもたちに安全な世界を残してほしいと思います。
16249	個人	自営業	60代	男性	原発は今すぐに廃炉にすべきです。	理由 1、地震大国日本に原発があること自体間違い。 2、原発は所詮人間が作った機械、故障や事故はつきもの。 3、原発が稼働していない場合でも使用済み燃料があり常に爆弾を抱えている　のと同じこと。 4、つまり稼働している原発は時限爆弾より悪い時限爆弾製造機である。 5、福島の事故はまだ最悪にはなっていない。最悪の事故の場合は日本に誰も　住めなくなる。
16250	個人	会社員・公務員	50代	男性	ドイツのように原発廃止の方向でエネルギー政策を進めてほしい。	今回の福島第一原発の事故で明らかになったように、一度大きな事故があれば、広範な地域が汚染され、そこで暮らしてきた人たちや世界に取り返しようのない大変な損害を与えることになる。 早たく言って福島第一原発付近の土地は「失われた」と行ってよい状況であり、福島第一原発付近出身の若い男女は差別を受け他の地域の人との結婚に支障が出ることも充分考えられるところです。できれば原発は即時稼働停止にしていただきたいが、そう行かないのであれば、可及的速やかに原発廃止に向けて諸施策を進める予算・工程表の作成をしていただきたい。
16251	個人	会社員・公務員	50代	男性	国民のｺﾝｾﾝｻｽは、原発廃止。 直ちにｽﾄｯﾌﾟして国民に節電を強要しても理解される。 原発ｽﾄｯﾌﾟして夏を乗り切ることにより、"何だ原発停めても問題ない"と思われるのを恐れているのだと思う。	今、既成の概念がことごとく変わろうとしている。 1．M9という巨大地震が存在することさえかなり最近になってあきらかになる 2．明治と昭和の2回、三陸大津波以外大規模な津波の被害がわかっていなかった。今回の大地震で各地で海岸周辺の地層調査が行われ、かなりの津波被害が明らかになった。 3．日本全国網目のように活断層が存在することが明らかになった。福島原発は当初津波による被害だけと思われていたが、地震の揺れそのものによる被害が明らかになった。（これは意図的に発表されていなかったのかもしれない） 4．原発は何重にも安全装置が施され、絶対安全ある行っていたが、そうでないことが明らかになった。原発には安全な壊れ方はないということ、セーフフェイルが効かない。 以上から今まで原発の安全神話はことごとく打ち砕かれた。 かつて日本人は水と安全はただという概念があった。現在はそのどちらも変わってきている。水はペットボトルで買うようになるし、セキュリティにもお金をかけるようになっている。 日本は広島、長崎、ビキニ、福島と4回も被爆している。 節電の不便さ、電力料金の値上げは納得している。 何よりこの極めて危険で何世代にも及ぶ被爆の恐怖から一日も早く解放されることうを望んでいる。 日本は原発技術を海外に売り込もうとしているが、これからは廃炉技術に特化して安全な原発の最後を世界に売り込もうではないか。
16252	個人	自営業	50代	男性	すべての原発を廃止し、再生可能エネルギーによる発電を増加させる。送発分離により、家庭の太陽光発電などを含む小規模発電を増加させる。	原発はリスクが大きすぎる上に、次世代に有害な廃棄物を残す。
16253	個人	法人等	40代	女性	原発は必要ありません。ゼロにしてください。また、原発再稼働の方針を撤回し、速やかにすべての原子炉を廃炉にしてください。核燃料再処理の廃止を決めてください。	電気は今より少なくても十分に生きていけます。昭和の時代や途上国で暮らした経験から、今のように電気を無駄に使わなくても余裕で暮らしていけますし、その方が幸せです。 原発事故のせいで福島の家に住めなくなりました。健康被害が出ることは明白です。私たち国民の命を危険にさらしてまで、原発が必要なのですか？政府の人たちは、ご自分の先祖と未来の子どもたちのことを考えてください。 原爆の影響が今でも続いています。チェルノブイリ事故の教訓もあるはずです。そして東北大震災の福島・・・。日本の進んできた道が正しかったのか、見直すべき時がきています。「完全なる安全」はあり得ないのです。事故というものは必ず起きるのです。たとえそれがかなり少ない確率だとしても、0%にはなりえません。 既にこれだけの数の原発と使用済み核燃料を持ってしまった日本です。せめて私たちにできることは、これ以上増やさないということだけです。 どうか、今ある原発をすべて廃炉にして、そして、再処理についても廃止を決めてください。そして、自然エネルギーの活用に重点を置いてください。
16254	個人	会社員・公務員	30代	男性	20～25シナリオを推し進めるべき．可能であればそれ以上に原発エネルギーの比率を上げるべきである。	福島第1原発事故は徹底的に検証し，それを基に全原子炉の安全基準を見直し，要すれば安全対策を施していくことは当然であるが，原発エネルギーの比率を下げることによる経済的損失，電気料金の値上げは避けなければならない． 景気と自殺者数（特に男性）には強い相関関係がある。年間約3万人が自殺する一方で，今回の原発事故で拡散された放射線による死亡者はゼロという事実を鑑みて，原発を廃炉にする場合と維持・増設していく場合のリスクをあらゆる面から検証していただきたい。 いかなる対策を打っても原発事故のリスクをゼロにすることはできないが，原発エネルギーの比率を下げることにより，日本が崩壊しては元も子もない。 特に日本では1かの議論となりがちであるが，生きている限り何事にもリスクが伴うことを容認する活動も必要と考える。
16255	個人	無職	70代	女性	福島第1原発事故の収束の見通しすらたたない今、原発を稼働することはあまりにも危険です。原発0%でやって行ける方法を本気になって探るべきだと思います。	3・11の事件は、地球環境悪化の最大の原因が、放射能を空中海中にまき散らしつつ、10万年もかかってなお処理できるかどうかもわからない使用済み燃料棒を生産しつづける原発というものに頼って生きようと考えた人間の驕りにある、ということをはっきりと示しました。地震大国である日本は、世界に先駆けて脱原発の方向性を確立し、原発に頼らない他のエネルギーの開発に勢力を結集すべきです。そのためにはまず2030年というわず、まだ福島第一原発事故の収束が、見通しすらたたないでいる現在においては、原発を一基も稼働させない覚悟に、事故収束の方法を さぐり、一方で原発以のエネルギーの開発に取り組むべきだと思います。エネルギーによって守られるとされる国民の生活も経済の発展も、またそのために求められる節電等の協力も、政府に原発0%をめざすという基本的な姿勢があってはじめて、現実性をおびて国民の目にうつります。でなければ、事故にいたるまで国民を騙しつづけてきた原子力政策者の言うことなど、だれが信用するものですか。 　選択肢など無用。とにかく背水の陣を敷いて原発0%をめざしてください。
16256	個人	会社員・公務員	30代	男性	自分の予備知識に加えて今回の選択肢についての資料を読んでみた結果、ゼロシナリオを選択します。	震災以降の状況と政府の見解、各団体からの意見など、報道等を通じて知り得た限りで自分なりに極力シンブルに考えてみました。もし地震と津波だけで、原発事故による放射能汚染の影響が無かったとしたら、震災後の日本は何が違っていただろうか。 1つ目は、福島をはじめとする北関東・東北地方の漁業と農業はこれほどのダメージを受けていないはず。今年は普通に作付けし、近海での漁獲量は回復し、震災前と同等の価格でそれらは取引されていたと思う。2つ目として、瓦礫の処理はある程度目処が立っていたのではないか。受入れを拒否している自治体の住民が不安視しているのはあくまでも放射能。瓦礫そのものを拒否しているわけではないと思う。放射能に汚染された可能性がある瓦礫でなければ、あらゆる自治体とその住民は積極的に受け入れていたはず。3つ目に、長期間の避難を余儀なくされる人たちはいなかったであろうこと。何も悪いことをしていない人たちの人生がこれほどまでに激変するとは心が痛みます。 いずれにしても、原発事故がなければ到り得なかった異常事態が今の日本で起きていることは誰もが疑わないはずです。影響の大小とか命に関わらないとかそんなことではなく、今後の事故リスクを完全なゼロにできない以上、四方を海に囲まれた地震国である日本において、原発は存在そのものが許されないのだと感じます。 また、このパソコンを取りまとめる作業にも多大な税金が使われますよね。除染費用など事故後の各対応以外にも、様々な委員会の設置などすべてに大変なお金がかかるはずです。それなりの金額を納税している市民として、これも原発の存在から起因する国家国民の大きな損失だと憤りを感じます。

16257	個人	家事専業	60代	女性	出来る限り速やかに脱原発。ゼロシナリオに賛成です。	出来る限り速やかに脱原発。ゼロシナリオに賛成です。日本のみならず、今世界はエネルギー政策の分岐点にいると思います。このまま、人類が原子力発電を推進し続ければ新興国にもどの国にも原子力発電所が多数建設される事になります。 しかし、人類は未だに原子力発電所が事故を起こした時の解決方法を手に入れていません。それどころか、放射線を消す事が出来ず、使用済みになった廃棄物の捨て方さえも単に蓋をして埋めるという方法しか考えつけていません。 今ならまだ代替エネルギーに転換出来る位置にいると思います。先に進めば進むほど後戻りするのは難しくなります。 異常気象が叫ばれ台風、地震、洪水、火山噴火など、災害の規模が大きくなってきています。 福島やチェルノブイリに人類は学ばなければなりません。 美しい地球を子孫に引き継ぐ為にも、今、我々日本人が脱原発を世界に示す事は大きな意味があると思います。 産業界や経済界の皆さんも変化を怖れないでください。技術立国の日本の力は変化する事により真価を発揮する事が出来ると思います。
16258	個人	会社員・公務員	40代	女性	脱原発0を支持します。	私は、福島県に在中しています。３．１１後からの原発事故の対応を見てきて思います。 これ以上、未来ある子供たち、自然を傷付けないで下さい。 日本国内は勿論、全ての国で脱原発をの望みます。 地球温暖化も脱原発も両立出来るはずです。
16259	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	今回のような事故は二度と起きてはいけないと思います。 地震が来ない保証がない以上地震がが起きてしまった時に、どういう状況なら子供たちに残す未来が安全なのか？を考えると原発ゼロ以外ないと思います。
16260	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、あらゆる生命体の生存に大きな影響を与えうる事故リスクを持つ原発への依存をなくすゼロシナリオ支持である。真に豊かな社会を目指すためには、何よりも安全と平和の確保が不可欠と考えるからである。	福島第一の原発事故によって、私たちが痛感させられた事の１つが、「一体、質の高い生活とは、どういうものなのか」という問いにどう答えるかだったと思う。確かに、私たちは、戦後の産業開発と高度経済成長によって、世界有数の生活の利便性を享受し、人一人の所得も増加した。しかし、政府の調査を見ると、日本人の生活満足感はバブル直前がピークであり、幸福度は低下傾向にある。つまり、よりよい社会作りの鍵は、いっそうの量的な経済成長のみに答えがあるのではなく、経済成長によって達成される生活の質の中身を考えていかなくてはならないことを示唆していると思う。幸せ度の高い生活のカギに関する研究も進み、どうやら、よい環境で暮らせる事、家族や友人と語り合う時間を「いいね」といいながら、大切にできるバランスの取れた社会、地域資源を活用した自給自足の経済や、共同の経済にも光をあてる経済活動の再設計、教育や健康を保障する事などが大切と指摘されている。言葉をかえれば、「安全と安心を基礎とした、一人一人が希望を失うことのない、気遣いの社会」を目指すことではないかと思う。安全と安心を確かなものとするために、事故発生後の危険度の大きさと影響する時間の長さを考えると、原発への依存度をゼロにするシナリオを選択すべきである。ゼロシナリオの選択とともに、私たちは、将来、どのような日本社会で暮らしたいのか、を熟議の上で、選択し、「日本社会ビジョン」を決めておかなければならなくなる。たとえ、生活の利便性を損なったとしても、生活への高い充足を実現する方策を見つけていかなくてはならないと思う。それは、とりもなおさず、将来世代にとっての暮らしをこれ以上の危険に直面させることは許されないという考えともつながっている。まさに今、どのような日本社会にすべきかを真剣に考えていく事こそが、原発依存度シナリオ選択の本当の意味だと思う。ゼロシナリオによって、より一層代替エネルギー開発を促進する可能性が高いであろう。コミュニティ単位でのエネルギーや食料の自給率の増加にもつながることを目指すようになるべきだろう。屋用も、地域に根ざす屋用を工夫、自給・結いの経済を活用することで地域社会の安心度を高めていくことも検討されるこが期待できる。私たちが目指す日本社会とは、福島第一によって、世界に悪名を轟かせてしまった間違なまでの経済力追求モデルを維持・延命していく先にはなく、世界をリードできるような21世紀先進国社会モデルに舵を切り、それを実現していくことにあると思う。私たちは、その機会を逃してはならない。
16261	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張します	原発は以下の諸問題があります。 ・随時定期点検による稼働停止があり発電効率は悪い ・事故発生時は壊滅的な被害になる ・使用済み燃料の廃棄方法が確立されていない これらを踏まえて政府は即刻、原発0にした上で 以下のように電気需要へ対応を進めるべきです。 ・当面 従来の火力発電（LNG）でまかなう ・将来 エネファーム（自家用発電）など効率的かつ安全な技術の導入及び促進に注力する
16262	個人	会社員・公務員	50代	男性	国内の全原発を廃炉にし、原発の利用をゼロとすべき。	福島における原発事故は未だ収束していません。原因も究明されていません。ただ、今言えるのは、地震国、狭い国土の日本に、原発を造るべきではなかったということです。 原発がなければ経済が成り立たないという意見もありますが、大飯原発再稼働の過程で明らかになったのは、結局電力は不足していなかったということです。再稼働は結局、原子力に群がる人たち、団体の利益を守るために強行されたといわざるを得ません。 一部の者の利益のために多くの人命が危険にさらされ、また子孫に、放射性廃棄物という莫大な負の遺産を残すことは決して許されません。 福島県民の多大な犠牲を無駄にしないためには、ここで原子力政策の抜本的転換、すなわちすべての原発の廃炉を実現する以外にはありません。
16263	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発事故は、二度と起こらないのでしょうか？安全でしょうか？脱原発を望み強く指示します。	脱原発を強く望み指示します。 原発を稼働することで、政府から電力会社に大きなお金が動きます。電力会社から原発の地元に大きなお金が動きます。 お金はとても大切です。 でも、命は比べものにならない尊いものです。 福島原発事故後に枝野さんが「ただちに健康に影響はない。」と繰り返しました。その通りなのでしょう。時間をかけて、子孫そのまた子孫に影響がでてくるのでしょう。 その可能性があることが明らかになっている今、人間として、脱原発を強く望み指示します。 子供たちが外で遊ぶことができないのは以上ですし、なにより健康被害がこれからどうでてくるのか心配でなりません。 子供たちが笑顔で成長できる環境創りは、わたしたち大人の責任です。 実際に事故を起こし、人間の手でその収束が出来ないことが事実となった今、原発は危険すぎるとを認めざるを得ません。 ではどうすればいいのか？ということについて まだまだ勉強中です。これからも勉強していきます。 意見を届ける場を設けて下さり、有難うございました。
16264	個人	会社員・公務員	男性	男性	経済と環境そして　重要安全安心が重要、今後も国内産業の維持を考える必要があり、原発の比率は最低でもシナリオ3の20～25%の比率は必須。	大震災による福島の原子力事故は、これまでにない大きな教訓を我々に残し、原子力の持つ危険性が大きくクローズアップされた。一方でこれまで原子力が果たした役割や安全保障上の位置づけなど原子力に対する冷静な評価も他方必要である。まさに日本の置かれた状況を踏まえた冷静な議論が今こそ大事になっている。現在誰かが原子力の施設論をちょっとでも言おうものなら、こぞってバッシングを受けるような状況にもあり、真に将来を見据えて客観的なデータに基づき判断していく重要である。原子力はあった方がよいかない方がよいかなどと単純に聞かれれば、それはなくても大丈夫ならない方よいと単純にこたえてしまう。本当にそれでよいのであろうか。原子力は危険性を孕む一方、資源のないわが国にとって、エネルギー安全保障上の役割は極めて大きな役割を果たしたのではないのではないか。ものづくり日本を支える国内産業の成長をどう支えるのか。アジアの各国は原子力の開発や建設をこぞって推し進めている。厳しい国際競争の中、エネルギーの問題は経済と環境、そして安全安心の関係をバランスよく考慮すべきである。地球環境問題、国益をかけた熾烈な資源競争、その中で、原子力を単に避けていくだけでその解は導けない。原子力の危険性を克服し、世界一安全な原子力を日本が導くという姿勢が見えず、いまこそまさに困難に立ち向かう気概が必要ではないか。仮に日本が原子力に後ろ向きになっても、世界は確実に原子力は増えていく傾向にあり、日本の知見やこの大事故を踏まえた技術などが必要とされており世界に貢献すべきである。その意味で原子力はここ20年のスパンでは、安全を絶対の条件としつつ、基幹エネルギーとして化石燃料を増やしてまで原子力の比率は下げることは避けるべきである。新エネルギーの普及は必要であるが、コストや技術面からの時間軸の指標が重要である。従って、一定の国民生活レベルの維持や経済成長を前提とすれば、当面中期的には本来原子力の比率をもっと引き上げるべきであるが、シナリオは増加ケースがないので、まだ近いシナリオ3を支持したい。
16265	個人	自営業	40代	女性	原子力発電について	日本の原子力発電は電気料金が世界一高いです。核のゴミの処理方法も分からず、場所もありません。もんじゅはお金ばかりかかり、1秒も電気を発していません。福島は来だに危険な状態です。 活断層の上に建っている大飯原発はすぐに止めて下さい。日本は原発を建てられるような土地ではないです。地震が多すぎます。 電気は原子力以外で十分まかなえます。日本より日のあたらないドイツでは太陽光で原子力22基分の電気が作れました。 日本の技術をもってしたら他にも沢山出来るはずです。 原子力マネーに群がる国、企業等の嘘はもう沢山です。国や地球の未来をきちんと考えて下さい。
16266	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電の依存は「ゼロシナリオ」を選びます。	原子力発電所は、民地させることで新たな放射性物質を産み出します。その使用済核燃料は安全に収束をするまでに長い時間と費用が掛かります。これ以上は核燃料とその周辺機器の廃棄物を増やさずに、原発に依存しない新しいエネルギーを作る発電技術に予算をシフトしてほしいです。 長期的な日本のエネルギー政策に原発の選択はありえません。 未来の世代に、核廃棄物という「負の遺産」を少しでも減らす政策・方針案の作成を望みます。 環境にとって放射性物質の存在が、空気・水（河川、地下水、湖沼、海）・大地・「ヒト」をふくむあらゆる生物の命を脅かすと思います。
16267	個人	会社員・公務員	30代	男性	いやしくも国家戦略室を名乗るものが「国民」視線とはばかげている。	再生可能エネルギーは考えられる将来に於いて基幹電力になる事はなさそうです。 原発はむしろ増設しなければなりません。 化石燃料価格は今後も高止まりで、しかも政治的に不安定な中東諸国に多くを依存しています。 供給に不安のある化石燃料こそ「脱」でなければならないのです。 それと地球温暖化の話はどうなったのでしょうか？何も変わっていないのに、一時の感情に任せて原発を止めるなどという選択肢は馬鹿げています。
16268	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	危険なエネルギーで利益を貪る一部の卑しい人間の為に、国民を危険にさらす今のシステムには反対。 人間の手には負えないとわかった以上、一刻も早く手を引くべき。
16269	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度ゼロ以外ありえない。アメリカ＆一部金持ち財界の言いなりに旧態依然のシステムに固執するのは、思考停止である。未来永劫にわたる重大問題なのだから、形だけの意見聴取ではなく、国民投票を実施すべき。	・ウランは石油以上に限りある資源である上、採掘効率が非常に悪い。 ・人間は原発を扱いきれない。 ・原発のゴミは扱いきれない上、未来永劫害を及ぼす。 ・原発労働者の被爆をないがしろにしている。 ・原発立地地域を差別している。金で骨すのは民主主義に反する。 ・地震多発国に原発は馴染まない。 ・小規模水力発電等、電気も地産地消すべき。それをしないのは、ゼネコン等が儲からないから。 ・原発稼動しなくとも電気は足りている。 ・国民は バカではない。節電＆再生エネルギー使用を進めており、旧態依然のシステムに固執するのは思考停止だ。 ・莫大な原発予算を再生エネルギー開発に充てるべき。 ・原発依存はアメリカ＆一部金持ち財界の言いなりになっているに過ぎない。 ・「稼動させないと産業界が困る」は子供じみた言い訳である。 ・経済発展だけが国民の幸せではない。北欧型社会を目指すべき。 ・国民の多数の考えである原発反対を直接問うべき。
16270	個人	会社員・公務員	50代	男性	シナリオを、発電比率ではなく、需要予測と供給量の対比で提示し直して頂きたい。 そうしないと、最適解は得られないと思います。	エネルギーについては、需要・供給共に「足し算」なのだから、それを構成する各要素の「量」の変動で示さないと、理解できない。 原発比率だけを考えても、「需要予測」という大前提を示さずに、結論は導けないのでは？ その上で、自身の意見を述べます。 1. 政府主導で「電気に依存しない生活や経済」を推進すべきである。 　そうすれば、需要が最適化され、発電施設も減らせるのでは？ 2. 発電方法は「原発」と「原発以外」で、まず問うべきである。 　シナリオ自体を、単純明快にすべし 　個人的には「原発以外」を優先とし、需要を満たせない場合に対案検討で良いと考えます。 3. 大口需要家については、自前での発電を推奨すべし 　そのようなケースには、法人税等の優遇等行えば良い。 　単独でなくとも、工場団地共有施設として行うことも出来るのでは？ 4. 電力供給事業で、営利を求めることがないようにすることも必要。 　必要があれば、公益法人化なども視野に入れてほしい。 以上
16271	個人	無職	60代	女性	福島原発の事故のその後を見ても、たかが電気のために故郷を追われ、新鮮で種でもしぜんに手に入れることの出来た水や空気の汚染を心配しなければならない事態に為すすべもない国の怠慢に、怒を感じました。	私は60何年も生きて、楽しいくも刺激的な時間を、同じ時代の仲間とともに過ごしてきました。戦後民主主義の申し子を誇りに思っています。どんな時も正義や人々の平和を願う思いは、無くなることはないと思います。しかし原発に関して言えば、専門家が安全だと言っているのだから、素人があれこれ言えないと思う部分もありました。しかし原発を動かし、掃除をし、管理に携わる人たちは、私とあまり違わない素人集団だと知りました。また東大をはじめとする学者や保安院の人たちも、事故が起こったら状況すらわからないものだということを、毎日テレビなどの報道で、はっきりわかりました。この国のエネルギー政策の基本を脱原発とはっきり明記し、行程表を国民に示すが、この大惨事に被害を受けた福島の人々に報いる一番の方法だと確信します。これからも3、1を忘れることなく、幾や孫の世代たちが安全で、他の人の犠牲の上に成り立つことのないエネルギーを使って、豊かで幸せな生活を続けていけるように、国民の一人として出来るだけの行動を仲間と共にしていきたいと思います。行政にかかわる若い官僚の人たちに期待します。民主主義は、たくさんの血が流された後この国にもたらされた思想でありシステムです。
16272	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望。2030年までには遅すぎます。一刻も早く自然エネルギーへの転換を強く希望します。震災以来、政府が国民のためのものでないことを思い知りました。もっと国民の声を聞いて。	原発ゼロシナリオを強く希望します。2030年までには遅すぎます。一刻も早く自然エネルギーへの転換を強く希望します。私は震災時に福島市に住んでおりました。廃棄し、幼い子供たちを守るため、慣れ親しんだ地を、胸をもがれる思いで離れました。その後の国は深く深く残っています。あの原発の爆発以来、福島市民は毎日怯えて生活しています。そして、被爆し続けています。 私の友人は、「もう疲れた」と話していました。こんな事態を招く原発を動かすくらいなら、無駄な電力を使わない方がいい。震災が起きて以来、日本の政治を国民のためのものでないことを思い知りました。もっと国民の声を聞いて下さい。
16273	個人	会社員・公務員	60代	男性	・原発0% ・早急にGTCCを都市中枢部に30基ほど建設のこと、費用約4兆円	●「エネルギー・環境に関する公聴会」で中部電力の幹部が「原発事故での死者はゼロ、免疫学的にも問題ない」といっていた。原発推進の人々は、死者はゼロだけれど（避難したから）、そこに住んでいた人々は（7万人）数年、数十年、生活の場・人生の場に戻れないことを分かっているのか。 ●死者ゼロならば、福島第一原発のそばで自ら暮らしてみたら。試すべき。本当に死なないのか。 ●広範囲な除染費用と年月・原子力廃棄物の処分と年月等どのくらいのコストだとおもっているのだろうか。経済的にまったく合わない！ ●また、国際的に経済的ダメージがひどすぎる。コストも増大。 ◎GTCC建設　GTCC100万KWの建設費用は約1000億円強、工期1年～2年 突貫工事で且つ都市部で建設する。（最短1年）。目先20基ほどでこと足りる
16274	個人	その他	40代	男性	2030年でなく即原発をやめるべき1地震2運転＝核分裂生成物が増加3再処理＝処分不能な高レベル放射性廃棄物を多量に生成4事故コスト＞発電メリット5先行技術獲得	1、地震は2030年まで来ない保証はなくなく福一クラスの事故が発生すれば、日本は経済的に破綻する。 2、原子力発電所で生成する核分裂生成物（死の灰）は一年で一基あたり広島型原発1000個分以上であり、運転するだけ増加し続ける。当然処分費用も増加。 3、日本の原発政策は再処理が前提でコスト計算されているが、現状を見る限り経済的に見合うとは到底思えない。また安全性も社会的理解を得られるレベルではない。再処理により生じる高レベル放射性廃棄物は、あまりにも危険で地上には処理する物がないほど。それを大量に生み出すことになる。即停止は再処理を止める事でもある。 4、原発事故のコストは原発が生み出すメリットとバランスする物ではない。現に福一の事故では東京電力の10年分の利益が吹き飛び、損害はまだ青天井である。 5、即脱却により我が国は否応無く、廃炉、核物質の処分、既存発電法の高効率化、再生可能エネルギーの利用開発、省エネ技術、スマート配電技術さらに蓄電、流通システムなど、技術革新を加速させられることになるが、これは、その分野で日本が世界に先行利益を得るチャンスになる。 以上

16275	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロ」を支持します。 再稼働には絶対反対します。 原発ゼロにするべきです。官邸前や各地にに集まったたくさんの人の声を聞いてください。	政府は福島第1原発事故の「収束」宣言を出していますが、故郷に帰ることもかなわず、避難せざるを得ない方がたくさんいます。事故により放出された放射能は日本全国に拡散し、海や山野、そこに住む動物（人間も含め）を汚染し続けています。「収束」にはほど遠い現実です。 「私は将来結婚して子供を産んでいいの？」という福島の子供たちの声にどうこたえればいいのでしょう。 今回の事故による放射性廃棄物の処理さえ見通しが立たないのに、再稼働をして新たな廃棄物を作り続けることは子供たちの未来に大きな危険を残すことになります。 人間は原発とは共存できないことは、今回の事故から明らかです。小規模発電なども含め、水力、地熱、太陽熱等自然のエネルギー を活かす政エネルギー策に転換することを望みます。
16276	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本は世界に率先して原子力発電所を早急に全て廃止するべきだと考えています。	日本は原子力発電所を早急に全て廃止するべきだと考えています。 理由は、一旦炉心溶融が起きた時の大惨事は言うまでも無く、核廃棄物の 保管すら技術的に解決されていない原子力が現代の人間の手に負えるもの ではなく、これからの世代の安全な暮らしと、それを守る地球環境の保全 のために全世界から廃絶しなければならないものだからです。 まず、被爆国でもあり原発事故で他国へ迷惑もかけた日本が率先して廃炉 を進め、その進展を他国、特に核保有国の脱原発支持者にアピールする事 で世界中の市民が一丸となった核廃絶運動につなげる手本を示す必要があ ります。 自国での核放棄を進める中、核の輸出など、許されるものではありません。 米露を中心に核を軍事目的で保有する国にも段階的に核を放棄させ、地球 上から原子力が廃絶されることにより、よりやく市民が中心で平和な世界 が実現できると考えています。 その第一歩は日本の核廃絶宣言から始める事が出来ます。 原発ゼロは日本の未来のためにも必須です。
16277	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを選択します。 今ある原発の停止と廃炉および使用済み燃料の核廃棄物の処理に早急に取り組むべきです。原発ゼロを前提とした政治を求めます。	ゼロシナリオを選択します。 今年5月6月には原発による発電0％を実現した実績があり、2030年に至らないもっと早い時期にゼロを達成すべきです。 （理由）飛行機事故、自動車事故などはその事故ごとに事態は収束しますが、原発の事故は一旦起きて放射能が拡散すれば、何十世代にも亘って地球的規模で影響し永久に取り返しがつきません。すなわち放射能拡散という事故が続いたまま持続し、新たに事故が起きれば放射性物質と放射線量も地球上に累積されて行くのです。 　危険な放射性物質である使用済み燃料は六ヶ所村で満杯に近づき、各原発でも数多く留め置かれているのが現状です。資源的の乏しいウラン燃料に代わるはずの核燃サイクルは高速増殖炉の見込みがなく成り立ちません。また、プルサーマルで再利用できるのは使用済み核燃料の10％程度といわれており、原発の運転継続により核廃棄物はどんどん増える方向です。直接処分の場所や方法も決まらない状態で、原発を稼動させるとますます核廃棄物が増加して後の世代に負の遺産を残すだけです。問題の先送りをとめるには、まず原発稼動ゼロにしてするゼロシナリオを実行する以外の選択はありえません。 　原発の総コストは、火力･水力発電に比べて安くないことが明らかになってきており、再生可能エネルギーの本格的な開発を待たず電力コスト上昇の産業への影響を議論すること自体に無理があります。さらに電力会社の財務上の資産評価を維持するための再稼動などあってはならないことです。これまでに原発による発電のために使ってきた総費用と今後の廃炉の費用と同じ費用を再生可能エネルギーにかける覚悟をすれば次世代のエネルギー需要を満たすことは十分可能でしょう。命と経済は、秤に掛けることができる性質のものではありません。原発ゼロを前提とした政治を求めます。 以上
16278	個人	家事専業	60代	女性	原発の稼働、存在に絶対反対です。	福島原発の事故はキッカケは災害でしたが、それを許したのは、東電の営業利益獲得至上主義による怠慢でした。 罪人として厳しく罪を問わない国は、何なのでしょう。 　東電を経営している人達は、未来の地球のこと、日本の子どもたちのことなどをまったくイメージできない、人としてお粗末な人間でした。 　そんな人たちに日本の健やかな大自然は破壊されてしまったのです。 　それがどんなに大変なことかを全くわかっていず、新たに各地の原発の再稼働を次々と決めていく、首相やかいしゃ経営者、経済界の頭と精神はどうなっているのでしょうか？ 　国民がこんなに怒っているのに、その人たちには目の前のお金しか見えないのですね。 　きっと自分たちはお金に任せて、(安全な食品、安全な住まい)を自分たちの子や孫にはあてがうのでしょうね。 　未来のない老人に決定権を与えないでほしい。 子を抱く若い人に、未来を考える会議に出る機会をたくさん与えてほしいと思います。
16279	個人	会社員・公務員	40代	男性	２０３０年のエネルギーにおける原発比率は０％を支持します。	２０３０年の原発比率は０％にすべきです。 その理由は以下の通りです。 地震大国の日本は今後活動期に入ります。 そのような地での原発は危険すぎます。 また、原発は事故が起こった時に収拾不能です。 放射性廃棄物の処理方法も確立していません。 もはや原発に頼るシナリオの選択はありえません。
16280	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「ゼロシナリオ」以外の選択はありえません。2030年でなくもっと早く実現して頂きたい。地震大国である日本で原発を推進するのは亡国の民の為す業です。この機会に世界に先駆けた省エネ技術の開発を推進すべき。	「ゼロシナリオ」以外の選択はありえません。しかも、2030年でなくもっと早く実現して頂きたい。地震大国であるこの国で原発を推進するのは力ネに目のくらんだ亡国の民の為す仕業です。この機会に、世界に先駆けた省エネ技術の開発をこそ推進すべきでしょう。アメリカがマスキー法で車の排ガス規制を強化した時、実際にはホンダ、トヨタの技術力がマスキー法をクリア、日本の車を全世界へ普及させる原動力になった事を忘れてはいけません。日本人は危機の時にそれに立ち向かう力を出せる国民であると信じています。自分自身も技術者OBであり、３．１１迄は日本の原発の安全性を全く信じて疑わなかった一人です。しかしながら、家族が被災しても、ロクな保証も無いこの国の現状には唖然としています。かってチェルノブイリ原発事故を起こし「低開発国」で「非人間的」と信じていたソビエト・ロシアよりはるかに劣る「危機管理の低さ」を露呈した以上、国の安全のため積極的に廃炉を国策として進めて頂きたいと強く思います。
16281	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択	原発ゼロシナリオを選択 福島の史上空前の原発事故による未曾有の被害は、深刻の極みで、放射能を出し続ける破壊された原発を見るにつけ、きれいで幸せな元の福島、東北、日本に戻れるとは思えぬ。アジア、地球全体への迷惑も甚大だ。 他の国内原発も、活断層の不十分な調査のまま、ベントフィルター未設置のまま、事故対策後も未整備のまま、再稼働され、もしは再稼働が準備されている。３．１１以降地震発生頻度はかくだんに上がっている。このけんに関しぜったいに情報操作はできない。５４基の危険な原発は３．１１以前にまして激しく揺さぶられる日々が始まったのだ。冷酷無惨な之発の原爆で無数の日本人が虐殺され、原爆症は今日に至っている。福島の爆発原発により、新たな放射線障害が開始された。生活悲観自殺多数。子供らと親はこんごの健康被害におびえている。 我が家でも、３．１１直後に太陽光パネルを購入しバッテリー充電を日々励行し、夜間数時間のLED照明に切り替えている。エネルギー政策の大転換で、３．１１以降1年4ヶ月が経過し、屋根という屋根、ビルの屋上壁面に太陽光パネルがギッシリになっているのが普通であるはずなのに、全くその気配がない。ちらほらと屋根の太陽光パネルが増えてきたのは主として個人出費によるもので、民主政府の補助金施策によるものではない。 コンバインドサイクル発電、水力風力の格段の活用、火力発電由来のCO2除去低減技術開発に税金を投入すべきで、死に体の文殊、六ヶ所に税金を回すべきではない。
16282	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度0%。大飯原発も今すぐ停止。	あの原発過酷事故の後、もれた核燃料のありかも分からず、明らかに復旧作業も進まず、事故に至った原因もはっきりしない中、大飯原発を再稼働させてしまった。この行為は国民だけでなく世界に日本という国の危うさを露呈してしまった。 安全が担保されていないのに経済界の意向を優先してしまったのだ。 こんな国に誰が住みたいだろうか？こんな国と誰がお付き合いしたいだろうか？ 節電意識は、国民に浸透している。各家庭の節電は可能な限り行われているはずだ。節電意識を今一感じないのは、商業施設や公共機関だ。照明も震災後はしばらく少なくしていたが今ではフルについている。街中の照明付き看板も多すぎる。 まずこのような看板や無駄な照明類を法で規制すればよいのではないでしょうか。 ノルウェーでは街の中に看板などほとんど見かけなかった。レストラン等の照明もパラフィンのランプを利用し、電球は最小限しか使用していない。 出来るはず。日本も！ 今後、原発に少しでも依存すれば日本は変わらない。この閉塞した日本に変化をもたらしてくれるのは、脱原発でスタートする新たな日本のライフスタイルです。わくわくしませんか！
16283	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに、でなくもっと早く原発比率をゼロにしてほしい。	福島原発事故を始め、実際に原発事故は起こっており、原子力を完全に人間がコントロールすることができない、ヒューマンエラーは常に起こりえる。しかし、事故が起きた際の有効な処置法がない。現時点では瞬時に放射能を除去する技術がない。逆に事故が起きた時の環境破壊は計り知れない。このため、一刻も早く原発を廃止してほしいです。
16284	個人	法人等	60代	男性	原子力発電をエネルギーの中心または一部として、活用することに反対します。	人類は原子力の抑制や除去等の完全なるコントロールを会得する前に、原子力をエネルギーとして活用してしまいました。それは甘い見通しの中での見切り発車で、すぐにでも科学技術が追いつくという、人任せの出発でもありました。そして現在、50基を越す原子力発電所が作られ出したが、いまでも厚いベトンの中での旧態然とした方法で発電されています。それは、放射能は有害だから閉じ込めるという、何千年にもいたる密閉方式です。一時、北海道の根室が核廃棄物の最終処理場として候補にのぼりました。そのときの当局の説明では、地下深く埋設する、でしたが地下では浸水等危険といわれると、地下施設ではない、地上施設の地下部分と訳のわからない説明に終始していたのを覚えています。そのことを取っても、とても原子力が人類とは共存できるとは思えません。国は英断をもってエネルギー政策を転換し、迅速に全原子力発電所を廃炉へと移行するように求めます。現首相は責任を取る、と発言していますが、自分の党の責任もたれない人に、人類の未来を預けるわけにはいきません。私は原子力発電をエネルギーの中心または一部として、活用することに強く反対します。
16285	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発をすべて停止し、廃止するために税金を使ってください	原発廃止のためにお金を使うことは一番有効で安全なビジネスです いまさら原発は必要ありません 電力は足りています
16286	個人	会社員・公務員	40代	男性	勿論、2030年でのゼロシナリオを支持。経済界はそれを現実的でないと言いますが、現実とは何でしょうか。現実には地震と津波で原発は破壊され、放射性物質が撒き散らされたのです。	まずは、原子力発電が安価で経済的とする建前を改めることです。 50年後100年後の未来を想像して下さい。ウランが枯渇し、1wも発電しなくなった原発が世界中にあふれている姿を。 それでも電力会社は放射性廃棄物を冷却し続けるために莫大な費用を掛け続ける体力が有るのでしょうか? ちょっと原発が止まっただけで、燃料費の高騰だけで石油に転換する様な有様で、とてもそんな長期的視野を持った経営戦略など持ち合わせてもいないのが現実です。彼等経営陣の頭にあるのはこの半期の収支だとか、せいぜい御自身の任期の間の利益程度でしょう。 何らビジョンの無い彼等を筆頭とする経済界の利益を優先して国民の声、正義の声を無視し続けていては政府にも未来は有りません。 そもそも民主党は何故自民党を下し政権を奪取出来たのか思い出すべきでしょう。決して経済界などの組織票で勝った訳ではなく、決してある特定の刷脳と言われる一人の政治家の手腕でも無く、多くの国民の支持を得てはじめて勝利したのです。 真摯な姿勢で人々の声に耳を傾けるべきです。 どんなに情報をコントロールしても真実は変わらないのです。
16287	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。 日本の現状を考えると選択できるのはこれしかありません。	現実的な作業工程を考えれば2030年までに原発を0にすることは、 決して遅いわけではないと思いますが、3.11以降の地震の活発化、世界的な廃炉の流れをくみして、1日でも早く廃炉にすることに努力して欲しいと思います。 福島で、被災し原発により地元を追われた人々のこと、これから産まれてくる命のこと、そして日本で生活している人全ての安全な暮らしを考えて原発を0にしていくことをすすめていってほしいです。
16288	個人	会社員・公務員	20代	男性	思っていること	これだけ人が悲しい思いをしている原発はやめてほしいです。 0%のシナリオが良いです。
16289	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。事故が起こらずとも人間に処理できない核廃棄物を将来に押しつけるのはやめるべき。原発に限らず核廃棄物が生物に対して完全無害化処理できるまでは核エネルギーは早計である。
16290	個人	自営業	30代	男性	原発はゼロシナリオがいいです。	廃棄物の処理に何百、何千それ以上の年月がかかる原発を今だけのために使われるのはあまりにも未来の人たちに悪い気がします。今のことだけを考えず、過去や未来のこともしっかり考えていくべきだと思います。
16291	個人	会社員・公務員	40代	男性	コスト面から原子力発電の優位性を論じる際、直接的な燃料費だけでなく、将来の廃棄物最終処分費用や耐用年数経過後の廃炉費用等、想定されるすべての費用を国民に開示し、選択肢を議論すべき。	仮に、福島第一原発の事故にかかる賠償や除染費用を「想定外のスポット経費」として省いたとしても、一定の割合で原子力発電を採用する場合、次のコストは議論の前提として認識すべき。例えば、耐用年数経過後の原発の廃炉費用、地層処分も含めた廃棄物の最終処分費用、既存の原発の津波、地震対策等の追加的安全対策費用、避難計画の策定や訓練等、周辺住民の十分な安全対策費用、これらの費用は利用者の負担する電力料金にすべて含まれていない気がするが、将来世代が何らかの政策コストとして負担することは確実であり、現時点でコスト計算に十分織り込まれる必要がある。 なお、核燃料リサイクルは技術的に確立されていないため、将来まで見通し、正しく経費として見積もられているかどうか疑問に感じる。
16292	個人	無職	60代	男性	原子力発電は停止すべきである	原子力発電は現在の技術水準では絶対安全ではない。 ひとたび事故が発生すれば福島の例が明らかなように取り返しがつかない。 一部の電力会社関係者は「福島の事故で一人の死亡者も出していない」と発言しているようだが、このような認識で原子力発電所を運営しているかと思うと恐怖以外何物でもない。 撒き散らされた放射能によって今後どのような健康被害がでるのか、でないと確信をもっているのか。 また今後長期間放射能汚染で故郷を離れざるを得ない住人に思いをはせているのか疑わしい。 このような組織に危険な原子力設備を運営させるべきではない。
16293	個人	会社員・公務員	60代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」について、原発依存は0%を選択します。	福島第一の事故を教訓に、地震多発国における原発は今後すべてを廃炉にすべきです。また、発電後の燃料の処理もできないまま、後世に負の遺産を引き継ぐことを私はしたくありません。そのための節電社会像・案を政府が提案すべきと考えます。
16294	個人	会社員・公務員	40代	男性	想定を超える災害が起きないと言えない以上 甚大な被害をもたらす可能性のある原子力発電は再開するべきではない。	3案の中ではゼロシナリオであるが、まだ不十分である。 原子力発電所は再稼働するべきではない。 あらゆる備えをおこなうことで原子力発電は安全だと言われていた。 しかし、想定をはるかに超える災害は起こるのだということが 東日本大震災で証明された。 ひとたび、事故が起これば、原子力は大きな被害をもたらすことは 福島県の原子力発電所の事故で明らかである。 日本が位置するプレートは周期的に大きな地震が起きていることが 科学的な研究で明らかになっている。 その地震が起きやすい時期になっていると言われている。 今後、想定を超える災害が起きないと言えない以上 甚大な被害をもたらす可能性のある原子力発電は再開するべきではない。
16295	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度を2022年までにゼロにする。効率的な環境エネルギーの開発と導入を国策の中心に据える。耐久性と発電能力に優れた環境エネルギー発電機器、設備の開発を援助し技術立国としての日本の地位を確保する。	政府として原発依存度をゼロにすることおよびその時期を明確に宣言しない限り僅額は取り戻せない。希望としては2022年までにゼロにすべきと考えるが、代替えエネルギーとしての環境エネルギー（風力、太陽光、地熱、潮力）の技術開発および設置稼働までのタイムラインによりこの時期が、たとえば、2025年以降にせざるを得ない場合でも、とにかくゼロになる時期を明言すべきである。日本はこれ以上の経済発展は不要であり、これからは成熟型社会としての国家を維持したほうが安定を好む大多数の国民の共感を得るだろう。発明は不得意だが技術改良の得意な日本人の特質および技術立国を自負してきた日本の産業の特徴を生かして耐久性と発電能力に優れた環境エネルギー発電の機器、設備の開発を行い、この分野での労働力の受け皿を広げるべきと考える。また、これらの製品を国内で需要することによりグローバル化の波を適度に抑制することも可能であろう。日本政府は環境エネルギーの積極的開発と導入を国策の中心に据えるべきである。せっかく日本列島は海に囲まれて、一年中どこかで太陽が降り注ぎ、火山エネルギーだらけなのだから、これらの自然とうまく付き合ってエネルギーのおすそわけを頂かない手はないと思う。制御不能な原子力とは早く縁を切りましょう。

16296	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロ推進	＜原発ゼロ推進の理由＞ 原発は一度事故があれば、その地域に住めなくなるばかりでなく、農業漁業産業までも全滅です。またそれを再び元通りにするのにどのくらいの時間とお金と、犠牲がかかるのか見当もつきません。 また事故がなくても、廃棄物処理は汚染の心配が抜けません。こうしたリスクを背負ってまで、原発を稼働させるメリットは何があるのか、逆に知りたい思いです。 未来の子孫のためにも、原発はゼロにすべきです。 日本が原発を使わない方向に転換する大英断を下したとき、代替えエネルギーの開発や、エネルギーに対する意識改革などが起きて、かえって産業は現在の低迷を脱し、活性するのではないかと考えられます。 ＜その対策＞ 原発を使わないためには、まず電力に頼らない他のエネルギー元を開発することですが、それ以上に、インフラを含めた産業のエネルギーシステムの見直しをする必要があると思います。 同時に消費エネルギーに対する見直しも検討するべきでしょう。
16297	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本に原子力発電は必要ないと考えます。よって原発依存0%「ゼロシナリオ」を選択します。	日本は地震大国であり、3.11の地震によってマグニチュード9もの地震が起こりうることを知りました。これは日本国中どの地域においても巨大地震が発生する可能性があることを示唆しています。先日のニュースでも活断層の上に原発が建造されている可能性が指摘されています。いったん地震が起きれば原発事故、放射能漏れが起きることは目に見えています。地震の発生は将来という悠長なことではなく今日、明日にも起きる可能性があります。即刻原発は廃炉にすべきだと考えます。
16298	個人	その他	70代	男性	原発はゼロにすべきである。 原発稼働論者はイ替えエネルギーでは原発の代わりはつとまらないというが、同じく最終廃棄処分について引き受け手のない点について誰もが納得できる案を提示すべきである。	原発稼働論者はトイレのないマンションといわれている最終廃棄処分について方法、受け入れ先について誰もが納得できる案を提示して欲しい。 更に各原発に現在溜めている廃棄物は何処も満杯というが差し当たってどうしようとしているのか説明して欲しい。 万年単位で管理しなければならない廃棄物を引き受けるところなどないはずである。地震国日本では交付金というタ名の札びらで押し付けてもて子孫のことを少しでも考えれば誰も何処も手など上げないはずである。 その点自然エネルギーを代替えエネルギーでという案の方が益しである。 特に原子力については行政、立法、司法に対する不信感、電力会社、科学者、、地質学者に対する不信用、いかがわしさを考えればゼロにするのが最適の選択であると思う。 ユーザーも電気まみれの生活サイクルから目を覚ますべきである。 24時間いつでもスイッチを入れるとTVを見られる、いつでもお湯にありつける、そんな生活はいつまでも続けられるはずがない。 今こそ目を覚ます時である。
16299	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は0%とすべきだ。 ＜再生可能エネルギーや独自資源の開発に 国の総力を挙げて取り組むべきだ。＞	原発偏重からは脱却し、再生可能エネルギーや独自資源の開発に資金・人材・技術の総力を挙げて取り組むべき。特に、海洋資源の活用は最重要、洋上風力発電等や高深度海洋等での天然ガス（非在来型）希少資源開発など、海洋を21世紀の国の進むべき道ととらえ、これを核心的な政策とすべきである。海こそが日本の生きる道である。
16300	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	将来の為に自然エネルギーに転換することを希望します。
16301	個人	法人等	50代	男性	原発ゼロシナリオを指示しますが、火力発電への依存度が高すぎます。2030年までには、クリーンエネルギーの比率をもっと高める必要があります。エネルギー開発への投資なら、国民の大多数は納得するはずです。	原発ゼロシナリオを指示しますが、火力発電への依存度が高すぎます。2030年までには、クリーンエネルギーの比率をもっと高める必要があります。 消費税の値上げも、クリーンエネルギー開発への投資なら、国民の大多数は納得するはずです。いくら道路や新幹線をつくっても、少子高齢化の未来には無用の長物になるだけです。 ぜひ、子供たちの、孫たちの未来のために、原発ゼロ、クリーンエネルギー開発に取り組んで、世界の範たる日本を目指してください。
16302	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の即時廃止を要求します。	3.11で明らかになった原発の危険性から国民を守ってください。 政治家が真実を隠そうと必死になっている事は、もうみんな知っています。 怖いものは怖いのです。 後始末をどうすれば良いのか分からないモノに、どうして頼るのですか？ 子供たちの未来を、安心出来る、希望に満ちた未来にしてください。 あなた方に、子供たちの未来を潰す資格はありません。 いい加減にその考えているフリはやめて、国民のための行動を始めてください。
16303	個人	無職	60代	男性	選択肢の中から選ぶとすれば「原発ゼロシナリオ」です。しかし、比率を基準として選択を求める前に、「最終目標として脱原発」なのか、「最終目標として原発を含む」のか方向性の選択を求めるべきと思います。	1．脱原発かどうでないかの選択について 危険性、リスクについては基本的に比率の高低は無関係です。 2．福島の事故が、住民、地域、そして世界にもたらしたものの深刻さは明らかです。そのことを踏まえれば、生命への脅威、一度起きた事故の未来への 脅威、他国に与える脅威を共有した上で、「根本的な方向性」の選択をする ための議論こそ出発点です。 充分やったと言われそうですが、実態は全く不充分と言わざるを得ません。 3．方向性について選択肢が共有された段階で、専門的な知見に基づく技術的 にも最適な工程表を複数作成し、その段階で「シナリオ選択を求める」のが あるべき手法と考えます。
16304	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	地球と人類を守るため
16305	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原子力発電所で発生する使用済み高濃度放射性物質を含む燃料の最終処分の方法が確立していない。その意味で3つのシナリオの全て失格シナリオと言えますが、すでに発生したものは仕方がないので、ゼロシナリオは発生量を現時点からこれ以上にしないという意味でベターな選択肢と思います。税金は使用済み燃料の最終処分方法の技術的な確立のために使って下さい。この技術は世界的なニーズがあり、広島、長崎、そして福島と3回もの大規模の被爆を経験した日本ならではのテーマかと思います。
16306	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%です。	放射性物質を無毒化する技術も廃棄する場所すら決めていない不完全な技術をそろそろ諦めるときです。たとえ事故が起きなくても未来への膨大な負の遺産を残す、人類に未来はないと思います。 今ふえよければ、本当にそれでいいのか、立ち止まって考えなおさなくては手遅れになります。
16307	個人	無職	60代	男性	原発はゼロに。その理由は、国民の生命、安全を最優先すべきだからです。原発は、人間の力ではコントロールできないことが、福島第一原発の事故で明らかになりました。原発がある限り、事故は再び起きます。	原発はゼロにすべきです。 その理由は、国民の生命、安全を最優先とすべきだからです。 原発は、人間のカではコントールできないものだということが、福島第一原発の事故で明らかになりました。「原子力の平和利用」など謳った考え方だったのです。今回の事故は、福島県のみならず、日本全国にかつてない悲劇をもたらしました。福島第一原発周辺地域は、おそらく永久に住むことができないでしょう。このような深刻な事態を二度と起こしてはならないのです。 脱原発と自然エネルギーの積極的な導入による燃料費の上昇等により一時的な電力不足や電気料金の値上げ、結果として企業は生産拠点を海外へ移してしまうと経団連に代表される経済界の幹部は脅しにも似た発言を繰り返しています。国民の生命、安全よりも企業活動・経済活動を優先するという、なんとも情けない考え方であり、ただただあきれるばかりです。国民が安心して生活できることが、国家としての最低条件であることがわからないのでしょうか。 国民の生命、安全を守るためには、「転ばぬ先の杖」が最も大切です。原発の全廃により、仮に一時的な電力不足が発生しようとも、電気料金が上がろうとも国民は、日常生活を工夫しつつこれを受け入れるはずです。 さらに、電気料金の値上がりの主要因であるという燃料費の高騰についてはこれを解決するため、現在研究開発中の藻からの燃料抽出技術を国が重点的に支援することにより解決できる可能性が大きいはずです。 最後に、今後のエネルギー政策の方向性を示すにあたっては、一般の国民、生活者の考え方・意見を最優先していただきたいものです。
16308	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。再稼働などあり得ません！	三度にわたる放射能の恐怖を体験、いい加減にしてください！ 学習しないのですか！政府は！ 地震、津波の日本で原発を推進してきたことが間違いだったと誰もが痛感しています。過去のことを嘆いても仕方ありません。緊急に原発ゼロの経済のあり方、国民の生活設計を明確に全国民にコミットすべきです。 一時的にエネルギー供給がダウンしますが、経済を停滞、後退させてはなりません。それは国民生活に厳しい試練です。しかし毅然とした決意で国民にコミットすれば、国民はわかってくれると確信します。 最後に　原発は日本にあってはいけないものです！
16309	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発事故を起こした当事国としての自覚を持つべき。今のままでは、他国が核実験などの核開発に対し、何も言えない。	「フクシマ」と言う言葉が世界的に有名になってしまった今回の原発事故。東電は「津波」が原因と言っているが、今となっては、これは大変怪しい。「地震」で、事故がおこったとすれば、国内の原発はその時点で危ないのではないか。地震国と言われる日本で、「地震がおこれば壊れる原発」は、致命的である。今回、政府は将来のエネルギー象に対し、3つのシナリオを出したが、シナリオ自体、3つもいるのかと疑問を持つ。これだけの原発事故を起こした当事国なのだから、ゼロシナリオを進めていくのが当然だ。もちろん、一時的には経済にも影響がでるだろう。しかし、ゼロシナリオを前提とした経済の発展を目指さないと、ダメではないか。もし、他の原発が事故をおこせば、経済的打撃は、ゼロシナリオよりも大きいはずだ。 日本の原子力政策は、そもそも、いい加減でいかがわしい。核兵器の材料と技術が欲しいがための政策なのは、見え見えである。そのいい加減さといかがわしさが、今日の次々と明らかになる嘘や捏造の根源であると断定出来る。多くの国民は、いい加減でいかがわしい原子力は、要らないと思っている。あちらこちらで、上がっている声がそれである。いると思っているのは、既得権益者だけである。 非核三原則を持つ日本。しかし、これも建前だけだった。 原発の危機は、CO2による温室効果ガスの危機よりも大きい。何故ならば、温室効果ガスの危機も、とても怪しい話だからだ。しかし、原発の危機は確かなものである。まずは、原発の危機を脱する事が、この日本において、一番の優先課題である。そのあとは、原発をゼロにすべく、方向性を出すべきである。そうする事によって、ゼロシナリオの「シナリオ」も違ってくるはずだ。（コスト面、経済効果など）
16310	個人	その他	40代	女性	原子力発電はやめてほしい	福島原発事故の被害状況をみればわかりますとおり、立ち入り禁止区域ができ、コミュニティが崩壊、失業、家族離散、今後さらにはっきりとでてくるとおもわれる放射能の汚染被害など、その影響はかりしれません。低線量被爆の問題は心配です。 原発労働者の方もいらっしゃいますが、彼らも被爆をしながらの作業です。そんな労働は必要なのでしょうか。 私たちのライフスタイルを維持したいから原発に賛成という方もいらっしゃいますが、それだったら、ただちに風力発電、太陽光電池パネルの設置などと再生エネルギーの方にシフトしたら良いかと思います。 そもそも、電力を東京電力にしか頼れなかったこの産業構造がおかしいということに今更ながら気づいております。 そして、何よりも 節電などの努力をしていきますので ぜひとも原子力発電をストップするようお願いいたします。 日本国家として、原子力エネルギーに頼らないエネルギー政策を ベルギーやドイツなどにみならってやって言っていただけたらと思います。 何卒宜しくお願いいたします。
16311	個人	自営業	40代	女性	原発はいらない どの原発も再稼働はない 大飯原発は夏が終わったら停止 2030年まで出なく即刻原発廃止	活断層の調査さえもすまさずだったという事実は隠せない。 怒って税金と電気代を払っている国民をだますのはもうやめてほしい。 電気が足りないとウソを言い続ける電力会社とそれを擁護する経産省に我慢が出来ない。大飯をうごかして火力発電所を8か所止めたという関電のやり口をもっともっと報道をしないマスコミも信用しない。 エネ庁も信用できない。が方法がないからコメントする。 電力会社を守るために原発を稼働していく必要はない。動かさないとこれだけ負担がでる、日本の経済がどうこうは次元の違う話だ。身から出たさびだ。 経産省は政策を誤ったのだ。国民に詫びて方向転換するべきだ。 廃炉にしていくために技術、人員の確保は必要だ。20～30年のスパンで廃炉にしていく間に今原発で働いている人は職業を変えていけばよい。 電力会社は電気事業以外をことをせず安い電気を作ることを使命とせよ。 今、日本にあるこの腐った「原発ムラ」のような仕組みを変えていくチャンスである。最後のチャンスといっていい。
16312	個人	学生	30代	男性	原発依存を速やかにゼロにし、自然エネルギーへの移行を望みます。	原発には、重大事故を防ぐ手段が十全でないこと。重大事故発生時の、リカバリーの手立ても充分でないこと。使用済み核燃料の安全な処理方法も確立していないことなど、問題が山積していると言わざるを得ません。
16313	個人	無職	50代	男性	原発は非核三原則に照らして廃止の方向へ	ここに及んで尚危険なエネルギーに依存しようとするのは、背景に核兵器開発に含みを捨てきれない姿勢があるからだろう。いつまで国民を侮辱するのか。
16314	個人	その他	60代	女性	原発は早い機会にゼロに。新設はみとめない。	自然エネルギーへの転換、節電、工夫はできる。 原発があることにより、原発で働く、一番つらい仕事、原発の定期点検時の労働者が、被爆している。事故がおこれば地域ごとすめなくなる。そんな危険なものがこの狭い国土にあるということ自体に疑問。 再稼働はもってのほか。40年で廃炉もなしくずしにゆるせば、老朽施設が次の事故を引き起こしことがめにみえている。 それでも電力が足りないなどといっては孫の世代にもうしわけがたたない。
16315	個人	会社員・公務員	20代	男性	30年後の「原発稼働率の選択」などは本末転倒。 論議の原点から誤っている。	「意見聴取会」やこれらのアンケートなども、原発稼働率「15%」や「20～25%」ありきを前提にしたパフォーマンスである事は見抜いている。 やることなす事、結息であり稚拙であり国民を侮辱している。 本当に怒りをおぼえる。 30年後「どうするか」などと提示せずに、全原発を即刻廃炉にし、今後絶対に原子力発電を使用ない方針を国民に発表しろ！ 野田を国のトップにしておくと、必ず我が国は滅びる。 野田よ！「国民の為に再稼働」「自分が責任を持って再稼働」などと弁明するな！ これは国民に対する侮辱だ。怒れる発言だ。 言動・行動に責任を採とれ。(3.11の重大性考えれば、ポスト・職業を辞する事など、責任をとったことにはならない。極論を言えば刑事罰を適用するべき) 原発を維持/推進する者たちよ！それでも原発を進める勇気があるのか？ 永田町及び霞が関の思考停止の愚かな者たち！今でも遅くない。反省し、直ちに目を覚ましなさい。自身の保身・利益を優先するな！ 原発を推進/維持しようとする政治家/官僚組織の中の何人かの人々よ！自分の胸の奥に封じ込めた真の意思に嘘をつくな！勇気をもって原発「0」に向けて行動しろ。それが自身の誇れる人生となる。小さく人生を生きるな！ 経済が衰退する・電気料金が値上がりするなどとマイナーな思考は止めろ！ 仮にそれが真実であると思っていても、まずは、原発「0」ありきで、我が国の30年後を議論しろ。 選択肢が「0」しかなければ、(他の選択肢はないという退路を断てば)、30年間で否が応でも、他の発電方法で電力の安定供給を可能にするシステムまたは技術または資源の利用を構築できる。その結果新たな産業も生まれる。 そのような指針を国は国民に発表しなければならない。 それが国の仕事をつかさどる者達の本来のなすべき使命であり責務だ。 もう一度言う。 永田町及び霞が関の思考停止の愚かな者たち！ 金や利権のためにささげるような小さな人生を生きるな！　おのれの人生を真に誇れるものとろ！
16316	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオで	このまま原発を動かしていいはずがありません。使用済みの核燃料はどうするのでしょうか？これまで原発や、核燃サイクルに使ってきた予算を再生可能エネルギーに使えば、その技術を輸出することも可能なのではないでしょうか。再生可能エネルギーでの発電ではまだ不安だから原発をやめられないでは、何時まで経ってもやめられません。今脱原発を決めれば、家電が昔に比べて省エネルギー仕様になったように、今ある火力発電所も整備して効率よく発電したりするような技術は、日本はあるのではないでしょうか。事故が起きたらどうにもできないような原発はいりません。
16317	個人	家事専業	70代	女性	社会構造・経済構造が拠点集中型から地域分散型に変わっていく時代です。原発依存度0%を選択します。	原発が人間の制御できないような事故を起こす可能性は防げません。使用済み燃料棒の処理等未解決の問題もあります。また燃料棒の耐熱性から熱効率は40%以下にしか出来ず新型の ガスコンバインドサイクル発電に比べ排熱は5割以上多くなり地球温暖化防止に役立つというのは疑問です。 現在の原発立地自治体の経済・雇用は当面廃炉工事で維持しその中で将来像をかんがえればよいでしょう。 しかしこういう問題以上に　このエリアではあまり考えられていないようですが80年代以後経済社会がソフト化情報化するとともに社会構造・経済構造が拠点集中型から地域分散型に代わっていきつつあるという変化の流れを見逃せません。原発は典型的な拠点集中型の発電技術でそれに固執すれば世界経済の変化に取り残され日本経済は没落します。配送電にスマートグリッドを取り入れ　当面はガス火力など新型火力で将来は再生可能エネルギーによる地域分散型発電システムにするのが今後の経済社会で日本が生き延び優位に立つためには欠かせません。そのためには原発依存度0%にしなければいけないと思います。 なお一部　夫（明）の意見も参考にしました。

16318	個人	無職	60代	男性	即刻、全ての原発を廃炉にすること！ 原発0を即実行すること！	将来に向けて責任を持てないようなことはしないこと。 経済の縮小も仕方ない。 将来の安全を質に入れて、現在の物質的豊かさをむさぼり食らうのは人間のすることではない。 獣だ！
16319	個人	パート・アルバイト	40代	女性	日本国内にある原発を全て、出来得る限り迅速に廃炉にして、原子力に頼らないエネルギー政策を行うよう希望します。	すべての原子力発電所は、福島原発のような事故といつも隣合わせで、放射能漏れの被害は、国民の健康に重大な被害をもたらすものです。 原子力に頼らなくても、必要な電力は十分に賄えるとの試算も出ています。 それなのに、原子力を国の政策上推し進めていく理由がどこにあるでしょうか？ 国民の健康を著しく脅かす原子力発電抜きで日本国民が全員幸福に生きられるように、いまこそ政治家、科学技術者を含むすべての大人が頭を使い、話し合い、工夫をすれば、必ず実現できるし、また実現しなければ国の未来はないと思います。
16320	個人	自営業	50代	男性	電気知きに日本の未来を潰されたくはありません。	放射能の人体への影響は明白であり、汚染された瓦礫の拡散も止めていただきたい。 まやかしの除染などに税金を使わず、 強制的に距離の離れた新天地を提供してあげてほしい。 一時の不満は時が解決する。 そのためであれば、痛みを分かち合う気持ちはある。 核の研究は必要とは思うが、最悪の場合 埋め立てなど可能な程度の あくまで実験的なものですべきと思う。
16321	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 理由は以下のとおりです。	理由 ・一旦重大事故が発生した場合、現在の技術では制御不能となること。 （「今回の事故での死者はいない」などの強弁をされる方もいますが、場合によっては一生人が住めない地域が発生する様な事故が考えれれる施設というのはあり得ないと考えます。） ・使用済み核燃料の処分方法が全く決まっていないこと。 （国内再処理も稼働してなく、最終処分地も決まってなく、仮に処分してもその放射線量の影響が無くなるまでの期間が、これまで人類誕生より長い期間が必要とは、これも全くあり得ないと思います。） ・今回の大飯原発の再稼働までのプロセスが悪いからです。 （なぜ、政府は本当のことを言わないのでしょうか、「原発を再稼働させるのは電力会社の経営安定と。」まともな安全対策や、避難対策、スピーディーによるシュミレーション等をきちんとやらないまま、再稼働を決めたかを説明すべきです。「事故が起こらないようにする。」ではなく「事故が起こったときはどうする」を示して再稼働を決めるべきです。） ・社会のありかたを変えるよい機会だからです。 （一旦事故が起きた場合、超優良企業の電力会社が破たんの危機になる事や、既存の原子炉を廃炉する場合の費用で債務超過になる可能性がある、ことなどを考えると、今までは事故が起きない事を前提にだましだまし行われていた原子力政策ですが、ここれを機会に、までの社会のありかたを考えるべきです。 そのため、家計の出費が増えるでしょうし、電力依存度の高い業種は窮地に立たされるでしょう。しかし、代わりの自然エネルギー等の成長産業も期待させると考え、それを機会に社会構造の変化を行うべきと考えるため。 このことは、一時的にはGDPの低下などの痛みを伴う可能性もありますが、長い目で見て、国際的にも強い社会の構築ができると考えます。）
16322	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 ただし、「2030年までのなるべく早期」ではなく、今すぐに原発比率をゼロにしてほしい。	（原発の即時稼働ゼロを希望する理由） ・どんなに安全策を講じたとしても、原子力発電について100%の安全性を確保することはできない。 ・ひとたび原子力発電所で事故が起きてしまうと、人間の手には負えなくなる。 （福島原発事故について、収束の目途が立っていない。 溶けた燃料を回収するには新たな発明を待たなければならない。 また、事故の影響により広大な土地が失われ、生態系への影響も深刻。 地球全体に影響を与えるほどの深刻な汚染を招いたと認識している。） ・原子力発電を稼働させる限り核廃棄物が出るが、その安全な処理方法が確立されていない。
16323	個人	自営業	50代	男性	即日0%を望みます！	・放射能をコントロールできない人類は原子力を扱うべきでない。 ・経産省のデータから原発は電力の問題ではなく、電力会社の経営の問題だ。 ・15%シナリオは、稼働率80%が前提。現実は増設シナリオ。脱原発依存ではない ・少なくとも原発の可動は、核廃棄物の処理が解決してからだ。 ・そもそも原子力ムラの方が委員会をした会が決めたシナリオは指示できない。
16324	個人	その他	60代	男性	原発はゼロにすべき。安全性、核廃棄物処理の問題は、次世代に禍根を残す。2030年迄は原発稼働OKということもおかしい。少くともドイツ並に2020年迄に原発をゼロにすべき。	原発はゼロにすべきです。原発の安全性と、核廃棄物処理の問題は深刻です。現在まで我々世代が原発の恩恵を受けてきたことは間違いありません。しかしながら、その安全性と、廃棄物処理の問題から考えるならば、そのリスクを次世代に取らせ、我々世代がベネフィットを享受するという、社会的不公平にも発展しかねません。 2030年迄に原発ゼロということにも異論があります。それは、2030年迄は稼働OKということでもあります。少くともドイツ並みに2020年迄に原発ゼロに努力すべきだと思います。それは、国際的にも高く評価される決断となると考えます。
16325	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電の廃止を希望します。	人間が処理できないごみを出し続ける原子力発電の廃止以外は考えられません。 福島のみなさんの救援に、二度とこのようなことがあってはなりません。広島に続く、長崎のようなことを、どの地方の住民に味わわせるのか、政府は考えないのでしょうか？ 今までは、ほんとに無知でしたが、知ってしまった今は、原子力発電の危険性を訴えずにはいられません。放射能を出し続ける原子力に安全性などありえません。誰も責任など取れないのです。 日本は世界に先駆け、原子力に代わるエネルギーを作り出せると信じています。政府や企業の考えを 変える必要があります。日本海にあるという天然ガスの調査、海上風力発電、ソーラーパネル、他にも自然のエネルギーを使って電気を作ることは可能だと思います。 それに加えて、国民の意識の改善も必要だと思います。24時間営業の店、自動販売機、電車、百貨店など公共の冷暖房の温度、などなどの規制。日本人ほど、エネルギーを無駄遣いしている国はないのではないでしょうか？アメリカを除き・・・ 無駄使いをせず、何事もほどほどにすれば、環境にも身体にもやさしいのではないでしょうか？ 来年60歳になる私が生きているうちに、地球が滅びることはないでしょう。しかし、美しい日本や地球が、人間の手で破壊されていくのは、許しがたいことです。産業の発展以上に大切なものを 考えてほしいものです。
16326	個人	会社員・公務員	60代	男性	数十年に一度で世界中のどこかで事故る. 廃棄まで数万年の管理はできため. グリーン化は消費不況（投資先がない）にも貢献でき. 次世代への投資です. 直ぐ原発ゼロとしないと日本がなくなりかねません.	数十年に一度で世界中のどこかで事故る. 廃棄まで数万年の管理はできため. 省エネルギー. 再生可能エネルギーなどのグリーン化は消費不況（投資先がない）にも貢献でき. 次世代への投資です. 私は40年間現場で公共事業の設計監督や技術開発をやってきましたが. 想定外が続出します. 後からは分かりますが. 万々一のリスクでも. 原発は被害が巨大ずます. とても今の人類がコントロールできるものではないです. 現状の日本の技術と原発の体制からすると 直ぐ原発ゼロとしないと日本がなくなりかねません.
16327	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオ	脱原発と地球温暖化防止は両立できると言うことです なぜならWWFインターナショナルは2050年までに世界レベルで100% 自然エネルギーを達成することが出来ると言うことを 可能性について まとめたレポートを発表しています この内容みてると原発は必要ないという ことです。
16328	個人	無職	70代	男性	1を支持します。	原発ゼロを基本にし、自然エネルギーの普及に力を注ぐことです。
16329	個人	その他	50代	女性	電力は原発以外でつくらなければならない。	原発はトラブルで手に負えなくなれば、大量殺人、国土喪失をもたらす。圧力容器の中に放射能を閉じ込めておかねばならず、しかも圧力容器の中の空気を外部へのがさなければ圧力容器が破壊される、など矛盾だらけの施設でしか動かせない。 収めることができない技術を人は利用してはいけない。
16330	個人	会社員・公務員	50代	男性	できる限り早くゼロにすべき、どれだけ対策を講じても想定外のできごとをなくすことはできない。テロの標的になることもあり得る。もんじゅなどの予算を再生エネルギーの普及に使えば一石二鳥。	私は、2030年までと言わず、できる限り早く原発依存率をゼロにすべきと考えます。 どれだけ対策を講じても、原発自体にリスクが内在する以上、講じた対策を上回る想定外の出来事が起これば、安全は損なわれ、福島で経験したように、非常に広範囲の地域に影響が及びます。 今は、地震対策を主体に対策が講じられようとしていますが、テロの標的にされることも考えなければなりません。 経済への影響を懸念する意見がありますが、国を挙げて、本気で再生エネルギーへの転換を推進すれば、解決するのではないかと思います。 また、必要な発電量についても発表された情報が本当に正しいのか疑問を感じます。現に、いま現在、稼働しているのは原発2基だけではありませんか。この程度の電力ならば、短期的には、各企業の自家発電をフルに活用するなどの取り組みにより何とかなるような気がします。（もちろん、市民生活では、できる範囲で節電に取り組むなどの努力も必要だと考えます。） 中期的には、イギリスやドイツで原発何十基分にも相当する洋上風力発電が計画されているように、豊富な自然エネルギーを積極的に活用する方策を講ずれば、経済にも市民生活にも十分なエネルギーが供給されるようになるのではないでしょうか。 自然エネルギーを活用できるようにするためには、規制緩和と相応の予算が必要です。 予算については、稼働のめどが立たないまま多額の予算を投入している「もんじゅ」や特定に地域に交付されている交付金などど現行の枠組みで投入されている予算を廃止し、その予算を自然エネルギーの活用に転換すればよく、このようにして、自然エネルギーを積極的に活用するれば、この分野の成長にもつながり一石二鳥になるものと思います。 以上のことから、できる限り早く原発依存率をゼロにすべきと考えます。
16331	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオ選択、選択理由は次の通り「現在及び将来の全地球の生命体の幸福のために、原子力によるエネルギーの利用を即刻中止し、原子力によるエネルギーの提供システムを、すみやかに廃止することを望む。」	エネルギー・環境会議事務局 関係者 様 私は、ゼロシナリオを選択します。以下に、具体的な説明を行います。 全世界におけるエネルギーの確保は、継続的に進めてゆかなければならない課題でありますが、そのために利用するべき技術に関しては、注意深く考慮する必要があると考えます。現在、日本国を含めて、世界の多くの国において、原子力を利用したエネルギーの生産が行われていることは、周知の事実であります。しかしながら、原子力の利用に関する様めて重大な危険性が、多数の有識者から指摘されていることも事実であります。これは、2011年3月11日に発生した、東日本大震災において、明らかに証明された事実を含んでいます以上の理由に基づき、以下に私の意見を記述いたします。 「エネルギー・環境に関する選択肢」の文書を熟読した上で、ゼロシナリオに関して、以下の11項目を追加提案いたします。 (1)日本国 内閣府が「「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集（パブリックコメント）について」を実施していることを、各マスメディアなどを通じて、全日本国民に対して、すみやかに周知する。 (2)「2032年12月31日までに、日本国内の原子力発電所、高速増殖炉を全てを廃炉とする」という宣言を、2012年10月01日までに、全世界に対して行う。 (3)「日本国内の原子力発電所、高速増殖炉」の全てを、2012年12月31日までに、可能な限り安全に停止させ、再稼働を永久に禁止する。 (4)「日本国内の原子力発電所、高速増殖炉」の全てを廃炉とするための作業に、2013年01月01日までに着手し、2032年12月31日までに、日本国内の原子力発電所、高速増殖炉の全てを廃炉とすることを実現する。 (5)現在及び将来において、日本国及び日本国に関係する自治体・企業・団体・個人などが関与する「原子力によるエネルギーの利用」のためのシステムの開発を、すみやかに中止する。 (6)現在及び将来において、日本国及び日本国に関係する自治体・企業・団体・個人などが関与する「原子力によるエネルギーの利用」のためのシステム開発の計画を、すみやかに白紙撤回する。 (7)上記第(5)項及び、第(6)項は、日本国及び日本国に関係する自治体・企業・団体・個人などが海外に対して提供及び、協力している物件にも適用する。 (8)「原子力によるエネルギーの提供システム」から排出、回収された全ての核廃棄物を可能な限り安全に処理する技術を、日本国独自に、あるいは世界の賛同国と協力して、2017年12月31日までに確立する。 (9)「原子力によるエネルギーの提供システム」から排出、回収された全ての核廃棄物を可能な限り安全に処理する施設を、日本国独自に、あるいは世界の賛同国と協力して、2022年12月までに建設し、同時に稼働を開始する。 (10)上記9項目に記述した年月日に関しては、可能な限り前倒しするように努力する。 (11)全世界の「原子力によるエネルギーの提供システム」を廃絶するための活動を推進する。 本提案に基づいた内容が、エネルギー・環境戦略に反映されることを切に望みます。 私からの提案は以上であります。 2012年07月06日（金）執筆
16332	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電はできるだけすみやかに廃止すべきである。	使用済み核燃料等の処理には数万年の単位の管理が必要であるとされている。 大震災では安全と宣伝されていた福島原発でも今回のような事故に至った。 数千年単位の地震への備えも十分にできないことがはっきりした以上、人間が数万年単位での管理を要するものを扱ったこと自体が間違いであったと思う。新しい電力供給について、方法等を研究し、施設を整備し、早期に確立すべきである。 しかし、現在までに生成された放射性物質の管理や処理方法（土中深く埋める等）の研究は続けなければならない。また、原子力発電以外での電力供給が可能となるまでの間は原子力発電を一定程度利用せざる得ないと思うが、断層の上に立つ大飯を再稼動させるのは愚の骨頂であると思われる。むしろ、万が一事故が起きても都会から遠く、偏西風によって放射性物質の日本全体への拡散が少なくてすむ東京以東の東日本地域での原発を再稼動もしくは十分に津波も想定した安全対策を行った新設をすべきである。東京以西の既存施設はできるだけ早く廃止し、東京以東の今後の新設施設も原子力以外の供給体制ができればすぐに廃止すべきである。
16333	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即時全面停止、廃炉に向けた作業を開始するべきです。2030年の時点での稼働率は0%。他の選択肢は無いと思います。いますぐ0%という選択肢があるべきです。	呆れてものも言えなかったり、無関心だったりしてきた国民が今さすがに声をあげている。なぜならこれはいのちの問題だからです。 事故が起これば制御できず、10万年後も影響のある廃棄物を生み出し続ける原子力発電。これを使い続けてきてしまったことを悔い改めるには今が二度とない機会です。 国内の原発が稼働せずとも 電力不足が起きていないことも国民は既に知っています。 原発への依存をいますぐ辞め、全ての原発は廃炉にしていくほかありません。国はなまぬるいエネルギー政策が誤りであったことを受け入れ、利権問題からも脱却し、新たな方向を目指すべきです。 日本には本当は資源がたくさんあります。地熱、水力、風力、潮力などの豊かな自然によるエネルギー事業を積極的にすすめやすい法整備を求めます。 また、最も大切な技術力という資源もあるのが日本の強みです。 今後増き為に成功していくであろう再生可能エネルギーの技術は大きな資産となります。これをいずれ世界とシェアしてゆくことで、未来の日本を支えていけるのではないでしょうか。
16334	個人	無職	80代以上	男性	生命と電力不足とどちらが大切か。電力不足は国民の節電で解決できる。 国と電力会社は自然エネルギー開発の努力をもしていない。 国と電力会社は原発を推進した責任を放棄している。 原発 0% 支持	元来福島県は廃県にしないと第民の生命は守れない。 原発事故以前から原発から発生する放射性廃棄物や使用済み燃料棒の処分についての方針は未解決のまま原発推進で進んでいた。今になって地中に埋めるとか 言っている国や地震断層だらけの何処に埋めるのか、無責任な事は言わない事。使用すれば必然的に使用済み燃料棒や放射性廃棄物が発生する原発は全て廃炉すべきだ。電力会社はこれらの廃棄物の無害化技術を開発しなければならない。 今になっても原発推進にこだわる役人はすべて解雇すべきとおもう。 電力会社はすべて国有化すげきだ。 今のままでは日本の未来はない。

16335	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%を希望します。 原子力発電は人間にとって不要なものだと分かってきました。	自分さえ、自国さえよければそれで良いという考え方が 世界を破滅に追い込んでいきます。理由は 1. 使用済み核燃料の安全な廃棄処理が出来ない事。 （自国で使用済み核燃料を安全に廃棄処理出来ですが、他の国に押し付ける行為） 2. 放射能汚染への完璧な対処ができない事。 （放射能汚染は、日本だけでなく近隣国にも迷惑をかける行為）
16336	個人	無職	60代	男性	原発比率ゼロを早期に達成すべきであり、同時に再生可能エネルギーの積極的推進、電力の自由化を早期に実現すべきである。	福島原発事故に鑑みると、原発をいかなる状況下にあっても制御し得るだけの専門的知識・技術を持っていないことは明らかであり、従って安全性の確保が困難である以上「ゼロ」を目指すことが当然・必然の帰結である。原発再稼働反対のデモの国民の意思、念いを重く受け止めるべきである。 メタンハイドレートや、東京都が要望する火力発電所の新設、再生可能エネルギーたる太陽光、地熱、風力等電力の自由化とともに積極的に推進して行くべきである。
16337	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の比率は極力、高めていく必要があると考える。	原子力発電所を止めてしまえば、多くの失業者を産み出す大きな要因となり、また、失業者が増えることによって、自殺者も増えることにならかねない。 脱原発という空気に流されてしまうことはこの上なく危険なことである。
16338	個人	無職	60代	男性	日本は自然環境に恵まれた国で又世界有数の地震国です 一旦環境が汚染されると福島の例の通り回復は不可能です。少子高齢、人口減によりエネルギー需要も減少自然を生かした再生可能エネルギーに転換すべき。	原発ゼロへ。 最終処分場の無い核燃料を使い続けると原発の危険性と共に際限のない莫大な処理費用が発生します。 地震国日本は地震からは逃げられないのです、また予知も不可能です、想定外では済まされません新幹線もいつか地震の被害を受けるでしょう、しかしこれは限定的です原発事故は日本国自体の存続問題です。 少子高齢、人口減少はエネルギーの需要減となります 整備新幹線、高速道路新設などいずれ誰も利用しない状況になり維持費負担だけが重く残ります。 現在のインフラの更新だけでも相当額となります。 再生可能な自然エネルギーへの投資、開発により日本の科学技術の発展と雇用の増大を図る。原子力関連予算を新エネルギー開発に振り向けなければなりません。 規制緩和や既得権益者の理解も必要です。そねためには政治にリーダーシップが求められます。 経済優先から人間、環境優先へ日本は戦後いや明治維新後から走り続けてきました走るのは中国にまかせ人間環境優先の国づくりをしましょう。 そのためには中長期の国としてのビジョンが必要です 政治家は国民が望みもしないパラマキはやめ将来展望を 示すべきです。
16339	個人	無職	40代	男性	原発は必要ないと思う。	ます事故を起こした時の被害が大きすぎる。福島を例に取ると近隣の県や都だけでなく岩手県の酪農家まで被害を受けている。更に海洋に放出されたセシウムにより魚類やそれを餌とする哺乳類まで被害を増やす可能性があるので検査項目は増えると思うが、最終的に食目連鎖により人体に影響をするのではと考えると怖い。 また放射能に汚染された土地が使えなくなることも恐ろしい。 日本の国土で生活できる土地は思うほど少ないことを考えると平野部に農作地と人が密集せざる負えない状態であることは小学生でも習う事だ。 更に原発はその構造状冷却水が必要とする為に沿岸部に作られる。 原子力が確実に安全とは言えない今。原子力は要らないと考えます。
16340	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢には、省エネ努力の過小評価等の問題があります。 選ぶならシナリオ1です。避難、不安な生活を送られていることのコスト、将来のリスクを勘案すれば、原発依存からの脱却が必要と考えます。	1　現在提示されている選択肢には、以下のような問題があると思います。 ・省エネ努力が過小に評価されていること。 ・2030年以降の姿が示されていないこと。特にシナリオ、2,3については、原発をどうするかの基本方向が示されていないこと。 ・核燃料サイクルの維持が前提とされていること。 2　選択肢の中から選ぶとしたらシナリオ1です。 今も福島等では多くの方が避難、または現地で不安な生活を送られています。このことを何らかの手法を用いて金額評価すれば、大変なコストになることは間違いありません。 また、地震国日本において、将来、他の地域で同様の事態が生じ得ることを、全く否定することはできません。 これらのコスト、リスクを勘案すれば、やはり原発は可及的速やかに廃止することが適当と考えます。 3　原発に依存しない経済・社会を実現していくためには、国民一人ひとりが、主体的に、価値観やライフスタイルを見直していくこと必要です。便利さを追求するあまり、エネルギーや物質を大量消費している現在の社会は、変えて行かなければなりません。 その意味でも「国民的議論」が決定的に重要です。事務局には芦恵いや試行錯誤もあるかと思いますが、例えばテレビで長時間の討論番組を放送するなど、さらなる工夫をお願いしたいと思います。
16341	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ　に賛同します。 原発は再開したものも含め全て即廃炉にすると共に、一電力事業者による地域独占を許してきた電気事業法の早急な改正を行い、電力自由化を行うべきです。	原発の再稼働はしないでください！子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください！ 福島第一原発での事故の原因が、事故調査委員会にて明確に「人災」と指摘されたにもかかわらず、いまだ誰も責任を明確にされないままで、今後の収束状況についても見えていない。 この状況で再稼働はリスクが大きすぎます。 私達は原発に頼らなくても自然エネルギーを活用できる智慧をもっているはずです。 もっと省エネルギーの取り組み、自然エネルギーの推進をして下さい。 私達の子供が孫がまたその子供たちが安心して安全に住める日本である為に、政府の方々にご自分の子供や孫の未来がどうなるのか改めて考えて頂きたいです。
16342	個人	パート・アルバイト	50代	女性	私は原発0を希望します。 これだけ多くの人が脱原発を希望し、 節電をしているのですから原発なしでもやっていけます！	使用済み核燃料の廃棄も不明瞭なまま、原発をし続けて良い訳がありません。 いつどこでどんなことが起こるかわからない現在、 危険をはらんだ原発、と多少の不便さ、天秤にかけたらどちらが良いのかはっきりしていると思います。
16343	個人	会社員・公務員	50代	男性	底が浅い。あさはかでがっかり。	政界も財界も原子力発電の推進ありきでシナリオができている。国民の意見を聞いた言う、パフォーマンスのための説明会の様だ。
16344	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発依存度ゼロシナリオ」を選択する。	人類が少しでも長く生存していくためには原発に依存すべきでない。 人間は地球上の"か弱き1個の生物"であるということを常に忘れてはいけない。 2030年と言わず、できるだけ早く全原発を廃炉にするべき。国(官僚・政治家)が本気で全原発の廃炉と再生エネルギーの開発を推進すれば、日本の国民と日本の技術者にはそれが可能だと思う。 また、同時に海外への原発の輸出はやめ、再生エネルギー技術を輸出するようにしなければ脱原発の意味はない。
16345	個人	会社員・公務員	20代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢に関する意見について	私は、3つのエネルギー選択肢のうち、30年以内に原子力発電所を 全て廃炉にする選択肢を支持いたします。 新潟県では2回、中越沖地震の発生による被害を受けており、 その際において、柏崎刈羽原子力発電所で、 地震後の点検や、ボヤなどの不備を指摘する ニュースが数十回にわたり、報道されました。 そもそも、この発電所の電気は、首都東京のほうへ供給され、 私たち新潟県民には、供給されません。 原子力発電所の放射の危険をこうむるのは、 私たちで、その供給を受ける都民の方々は、安全圏にいるので、 このような事態が発生しているのではと、不安・不信がぬぐいきれません。 加えて、今回発生した東日本大震災に関する事故後の対応や、事後処理も 地震発生後来だ完了していなく、移住や、放射能の危険にさらされ続けている 子供たちを報道を通してみていてとてもいたたまれなく思います。 今回のこうした惨状を受け、私達がいかに現代の科学技術を 集結した技能を用いたとしても、自然の脅威を防ぎきることが できなかったこと、放射能についての危険性やそれをコントロール する力を持ち得ていなかったことを学び、再生可能エネルギーや 節電の協力の呼びかけで再び、一人一人が協力して自然との調和を 図りながら、脱原発の社会を構築していくさきがけとなることを 実施していかなければならないと考えます。
16346	個人	自営業	40代	女性	原発はいりません。	福島の人をみてください。
16347	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の将来比率　0%を選択します。	核エネルギーの技術や利用そのものを否定はしませんが、大規模な原子力発電所や核サイクルは、日本の国土では不可能であるし、国の危機管理としてもリスクが高すぎる。 目標をはっきり示した上で、廃炉、廃棄物処理の技術開発に取り組んで欲しい。人体に有害な放射能の無害化や制御につながる技術については、是非、日本発で先頭を走って欲しい。 電力不足が「命にかかわる場合がある」との説明がしばしばあります。 もちろん0ではないと思いますが、では原発が命にかかわらないとでも言うのでしょうか。（直接の死亡者はいないので安全と考えているのですか） 電気に頼る医療機器などの不安や、熱中症などの心配は当然のことですが、それを原発を維持する理由にするのは単怯極まりない。 電力不安が経済にもマイナスだというのが経済界の主張になっていますが、原発があることによる経済リスクのほうが多いのではないかと素人目には感じます。 原発があることのリスクと原発がないことのリスクについて長期的比較がされていれば、お示しください。判断のよりどころとなると思います。 原発そのものの安全性よりも、このような談弁によって再稼働を決定する構図が深い間を感じさせます。
16348	個人	無職	60代	男性	日本に原発不要	福島の住人です。政府、電力会社は、再稼働させたいようですが、再稼働させたら「日本沈没ですよ」 政府、電力会社は、日本をこの世から抹殺したいのですか。 命より電気が大事なのでしょうか。 命より大事なものがあるとは思いません。 放射能で住めなくなったら、電気で経済活動も出来なくなるのですよ。 つかの間、原発を使って世界間競争に勝っても、未来永劫、事故がないとは言えません。近い将来、必ず、事故が起きます！ 原発を無くし、「世界一美しい日本で住みたい」と言われたいものです。 結果的に、そのほうが世界間競争に勝てるのですよ。 今、勇気ある決断をしないと、世界の物笑いになるだけですよ。
16349	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロのシナリオを希望します。	かつての夢のエネルギーは、この地震大国にあっては尚更現実的ではなかったと思います。 今回の事故の収束も見ずに原因究明も終えずに他所原発の再稼働も間違いだと思います。 避難区域の元住民や自主避難または、来だ暮らしているが不安や怒りを抱えている国民がどれだけ沢山いるかを考えて頂きたいです。 これから確実に増えるであろう「ストレスからくる健康被害」や「福島・宮城出身者への差別（結婚出来ない・出産への不安など）」、そう言った事への賠償も含めても原発はコストが安いと言えるかはなはだ疑問です。 ＊ ベントへのフィルターや防波堤の改善無しで予定だけなんてふざけた再稼働　は、期間限定であっても事故が起こった場合の賠償の保険をかけてから行って　ほしいです。 ＊ 全原発の廃炉へのスケジュールを明らかにしてほしい。 ＊ ストロンチウム・プルトニウムの各地への拡散状況を明らかにし、マスコミ　を通じて公表してほしい。 ＊ セシウムの土壌汚染0.05以上の土地の学校給食での地産地消を禁止し、関西　など絶対安全な土地の野菜を使用してほしい。
16350	個人	法人等	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	再稼働はしないでください。子どもたちに健康な未来を残すために、原発はゼロにしてください。 「原発ゼロシナリオ」は、省エネの努力や再生可能エネルギー導入の見込みが少なく、地球温暖化対策を加速する上に重い負担や厳しい規制がある、あまりよい選択ではないような書き方がされています。意見を募集していらっしゃる方たちは、真ん中の「15 シナリオ」に誘導したいと思われているのでしょうか。それでもあえて選ぶとすれば、0%シナリオしかありえません。 もっと省エネルギーの取り組みを進め、もっと自然エネルギーを推進してください。
16351	個人	会社員・公務員	50代	男性	1)今後のエネルギー政策は、ゼロシナリオ採用 2)大飯原発は稼働を停止 3)経済的負担が増え、国際競争力が落ちても再生可能エネルギー中心 4)エネルギー政策の転換は、政府は国民に十分説明	1)今後のエネルギー政策では、現在の方向性を変え速やかにゼロシナリオを採用する 2)核の廃棄物はこれ以上増やさないため、大飯原発は稼働を停止する。現在ある使用済み燃料などは再処理せず、現在最も最適な方法で国と企業の責任で保管し、最終処理を行えるように取り組む。 3)経済的負担が増え、国際競争力が落ちても再生可能エネルギーを中心とたしたシフトをおこなう。大量に製品をつくり、消費する経済のあり方を見直し、省エネを国の基本政策として厳しく規制する 4)エネルギー政策の転換については、政府は国民に分かりやすく説明し、十分に時間をかけ理解を求める努力を行う
16352	個人	自営業	40代	男性	電気は生活を豊かにするためのツールです。電気のために生活を危険にさらすのは本末転倒だと考えます。よって原発0を支持します。	放射性廃棄物の最終処分が最大の問題だと思います。無毒化するまで10万年以上かかるそうですが、その問題が責任を持って管理していけるのでしょうか。 2030年までまだ18年の猶予があります。原発0の方針を決め、国を挙げてその方向へ向かっていけば実現は十分に現実的ではないでしょうか。
16353	個人	会社員・公務員	40代	男性	現資料では、20-25シナリオを選択せざるを得ない。	現資料では、20-25シナリオを選択せざるを得ない。 どのシナリオも我々の生活に与える影響が非常に大きいと想定されるにもかかわらず、具体的影響、緩和策の必要性の有無、費用負担が全く触れられていないことから、全てを国民が負担するとの前提で判断せざるをえず、その結果として最も負担が小さい20-25シナリオが選択結果となった。 まずそもそもの前提として、電気というエネルギーのみに着目されているが、それ以外のエネルギーに与える影響についてまったく触れられていない理由は何か。例えば、ゼロシナリオの場合、電気を作るために天然ガスを消費し、価格が上昇した場合、家庭用のガスへの影響はどのようにして抑えるのか、安価な天然ガスの調達手段としてどのようなものを想定しており、価格上昇のリスクはどれくらいなのかについても全く触れられていない。申し訳ないが、もう少し生活者の視点に立ったシナリオ内容の提示をしてもらわないと判断ができない。 また、我々の生活への影響についても、年間GDPが500兆円、消費税収入が10兆円(地方消費税を含めた場合は13兆円)程度の国力に対し、10兆円規模の追加負担がどれほどの影響があるかについては資料には触れられていない。単純に金額で考えた場合、これらの負担は日本経済すなわち我々の生活に壊滅的な影響を与えることは自明であるが、これを回避する対策について全く触れられていない。これはシナリオ全てにおいて言えることであるが、政治家や電力・エネルギー関係者以外の人々への影響についても少しまじめに考え、情報を提示してもらいたい。これではテレビショッピングとなんら変わるところがない。 また、新エネルギーの導入についても、金額以前に太陽光パネルを「現在設置可能なほぼ全ての住戸の屋根に導入」することがそもそも可能とは思われず、コスト負担についても触れられていない。ちょっと考えれば今後18年で実現が非常に困難であると思われる案を提示する以上、少なくとも今後数年の計画やビジョンを示してもらいたい。 まるで民主党のマニュフェストを見ているようであり、原子力発電への依存度を下げたいのであればもう少し実現性を考慮し、生活者の不安に応えられる(必ずしも解消する必要はない)資料提示をお願いしたい。

16354	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発稼働を廃止し、浮いた補助金、原発稼働にかかる経費は現在開発されている新エネルギーの実用化への事業に転換すべき。	原発作業員、地域住民のみならず、地球規模の犠牲を伴う危険性がある原子力発電は廃止すべき。 足りない電力（本当に足りないのかは疑問？）は低エネルギーでも幸せを感じられるライフスタイルの普及啓蒙をし、また一方で現在、開発されている新エネルギーの新技術の実用化を促進することが必要であると考えます。 抑止力としての原子爆弾保有の裏事情はアメリカとのつながりを堅持することで解決すると考えます。
16355	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力会社擁護の原発政策をやめ、脱原発政策を進めなければいけない。	福島での原発事故以降、その発電リスクは決して電力会社だけで責任が取れるものではないことが分かった。また、現在ある核廃棄物の問題ですら野放図の状態で、電力会社に任せていて行く方針は責任ある未来を保障していない。 経済面だけで原発を稼働させることはナンセンスで、真に国民の生活を保障することに反している。 放射能は目に見えず、その影響は規範で計測されることが無かったため恐らしさについて正確に認知しようとしない社会がある。今後様々な観測や病理学的な臨床データ、経年データなどに目を向けなければ、どんでもないことになると思う。 チェルノブイリの事故以降、ロシアで起きたことを正確に見直さなければならない。 まず、日本全国にある原発の廃炉、そして、その後に残る放射性廃棄物処理。未来に向けた国民の生活を真剣に考えているのなら、その課題山積の十字架をすでに背負っているのだということを今すぐにでも受け止め直し、現在の政策を転換していかなければならないはずだ。
16356	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。出来るだけ早期に原発比率ゼロに。	稼働するだけで死の灰を作り出す原発は出来るだけ早期に廃止すべきです。
16357	個人	パート・アルバイト	30代	男性	第1に昔の社会システム、生活様式を現在の社会システムにブレンドすることで環境問題の解決をはかる。 第2に節電、脱原発、自然エネルギー利用による地域分散小型発電への移行と新ストーブの活用。	第1の昔の生活様式を取り入れることについて: 現在の環境問題の原因は現在の経済社会特有のものです書（戦前あるいは江戸時代など）には見られなかったものである。 そこで昔の生活様式を現在の生活様式に取り入れてブレンドすることで現代特有の弊害を軽減することができる。具体的には (1)まず都市部に集中している人口を地方（田舎、田畑のある地域）に分散させる→(2)各家庭が小規模の田畑を所有する。そして現在、仕事（経済活動）に投入しているうちの、半分の労力、時間を家庭菜園に投入して自給自足を目指す。そして残り半分の時間を現行の仕事（社会における分業）に投入する。 経済優先、経済偏重の方向が行き詰まりを向かえる中、解決の1つとなるだろう。 第2の自然エネルギー利用、薪ストーブ活用について: 原発には大きな被害をもたらすリスクと処理できない廃棄物の問題がある。 自然は人知を超える。いくら対策をしても自然災害や人災で大きな事故は起こりうる。自然を畏れ敬わねばならない。一言で言えば原発は人の手には負えないのである。 まずは節電する。必要な代替エネルギーは地域の風土、特性に応じた小規模発電で補う。 例えば風が利用できる地域なら風力発電、水が豊富なら小水力発電。電力安定供給のためにそれらを組み合わせたりする。 薪ストーブはCO2の排出と吸収のバランスがとれて山林の整備にもつながる。人の心や体にも優しい。
16358	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原子力発電推進は反対です。 最も大きな理由は、使用済み燃料の処理の問題です。 再生可能エネルギーに代替すべきです。	概ねゼロシナリオには賛成ですが、 この細部の具体的な検討を 再度、国民に問う場を設けていただきたいと思います。
16359	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は100%いらないです。ゼロシナリオはもちろんのこと、なぜこの3択なのですか？原発の安全性へのちゃんとした議論もないなか、15シナリオも25シナリオもそもそもあること自体がおかしいと思います。	とても重要なことなのに、このパブリックコメント自体全然広く認知されていないし、こんな短期の締切りを勝手に設けて、本当に国民の意見を聞く気があるのか疑問です。もっと期間を長くしてもっと宣伝して多くの人の意見を聞くようにできないんでしょうか？また、ゼロシナリオはもちろんのこと、なぜこの3択なのですか？ 福島の事故であれだけの犠牲と被害を出しているのにもかかわらず、まだ事故の収束の糸口も見つからずに日々放射能を垂れ流し続けているのに、原発を続けて使用していこうとする提案自体が理解できません。私は少なくともどこかの誰かに「原発」の危険を負わせて、他の人の犠牲の上でエネルギーを使用して生活することはしたくないです。原発の安全性へのちゃんとした議論もないなか、15シナリオも25シナリオ等、この3択がもそもそもあること自体がおかしいと思います。
16360	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻、原発ゼロ」を主張 《即原発ゼロへ。経済復興は原発ゼロで》	経済復興を原発再稼働の理由にしているが、再生エネルギーを使っての経済復興を希望します。 大企業が経済復興を理由に原発再稼働を主張しているが、その企業の製品は以後購入しません。
16361	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は即時廃止、新エネルギーの開発に力を入れるべきだと思います。	原発事業は出口のないトンネルを進んでいるという事を関係者が一番よく知っていると思います。明るい未来がない原発は即刻中止してください。 クリーンなエネルギーは太陽からだけだと思います。ただ、今までの太陽光、太陽熱ではなく、太陽電磁波によるエネルギー開発を研究している方があるようです。 そんな新エネルギー開発に補助金等の支援をして頂きたいと思います。 化石燃料や地熱発電等によってこれ以上地球を傷めないでほしいです。 地球の悲鳴が聞こえます。たった今も地震の速報がされました！！
16362	個人	無職	60代	男性	日本は地震多発地域。2030年代には南海トラフでM9以上の超巨大地震発生予想。国会原発事故調査レポートでは1号機全電源喪失の原因が地震であると示唆しています。従い、2030年までに原発をゼロにすべき。	私は、1974年に会社に入社し、昨年60才で定年・退職しました。 顧みますに、第1次オイルショックの1973年の就職試験の面接時に、会社の面接官から我が国のエネルギー政策についての意見を問われ、私は「日本のエネルギー政策は石油依存から太陽光・風力・地熱・潮力・波力等の自然エネルギーに転換すべき」と答えました。我が国はその時に自然エネルギーを育成する政策をとっているべきでした。しかし原発安全神話の虚構の上で原発に傾斜する政策をとってしまいました。そして今回の福島原発事故が発生しました。国会福島原発事故調査レポートでは、今回の事故は人災であり、又原発の1号機の全電源喪失は、地震が原因であると示唆しております。 日本国は、世界の10%の地震発生国であり、又昨年の東日本大震災以降従来より7倍も地震が増加したとのことです。事故調査レポートでの指摘では、福島第一原発は新耐震基準に対応できていなかったとの事ですが、既存の他原発についても、大地震への耐震構造になっているとは考え難い。又、原発立地地域の地盤で活断層に全く無縁のところは、九州電力の玄海原発のみとの意見もあります。津波以前に大地震に既存原発が耐えられるか甚だ疑問です。しかも(2030年代に南海トラフでM9以上の巨大地震が発生するとの予測が多いです。少なくともこの巨大地震発生前の2030年までに発生せずに済ませるべきです。それまでの過渡期置く。再生可能エネルギーの拡大に努めるとともに、シェールガス革命で価格低下が続く天然ガスによる発電の増加により原発による発電減少をカバーし、2030年までに原発をゼロにし、並行的に原発の廃炉、使用済み燃料の地下貯蔵に向けた施策を実行していくべきであります。今回の事故は東電のコーポレートガバナンスの欠陥に起因することが多々あります。従い原発の所有・運営は国有とし、国が直接管理すべきです。今回の福島のような原発事故を再度起こしてしまえば、まさに日本国に将来は為り得ません。そのようなことになれば我々の子孫に対し誠に申し訳がありません。
16363	個人	その他	70代	男性	提案されている3つの選択肢は、原発リスクを強調する一方、再生エネルギーには過大な期待を寄せる考えで貫かれている。エネルギー政策の基本についての議論が欠けているので、いずれにも賛成出来ない。(965字)	ネルギー政策の基本は、エネルギーの安全保障、環境適合性及びこれらを前提とした経済合理性の追求にある。これは、2002年に議員立法で発議され、自民、民主、公明の3党の賛成で成立した「エネルギー政策基本法」に明記されている。今回の選択肢は、これらの3つの検討が不十分だ。特に著しく欠落しているのがエネルギー安全保障の観点である。 原子力を除くと、我が国のエネ自給率はわずか4%に過ぎない。石油や天然ガスといった化石燃料はその圧倒的な量を政情不安なペルシャ湾岸や北アフリカに依存している。欧米のように資源国と地続きではないため、外国と送電線やパイプラインを通じてエネルギーを融通しあうわけにはいかない。 再生エネはロマンに満ち、人気が高いのは事実だ。しかし、効率は低く、コストは高い。昔及び近進のための高値買い取り制は、投資出来ない低所得層から投資可能な富裕層へ所得移転するもの、との批判もある。ドイツやスペインでの相次ぐ失敗例も報告されている。 需給ギャップを埋めるものとして、再生エネでは力不足であり、化石燃料の輸入に頼らざるを得ない。その輸入に際し、原子力が無いと価格交渉力（パーゲニングパワー）に欠けることとなり、高価格の化石燃料の輸入を通じて国富の流出をもたらす。原発を次々に停止した結果、この1年間で3兆円の輸入代金の増加となったことからも明らかである。 「原子力が有ることのリスク」とその克服についての議論はもちろん不可欠だ。と同時に、「原子力が無いことのリスク」についても冷静に議論することが必要ではなかろうか。（735字）
16364	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオ(脱原発)とすることを望みます。	原子力エネルギーを有効利用する技術への期待は、東日本大震災発生まではもっていた。しかし、大震災によって原子力利用技術そのものが人間の制御の及ばない妄想でしかなかったことが判明した。また、使用済み燃料や老朽化した原子力発電所の長期間にわたる管理が必要であり、国土が狭くいたるところに活断層がある日本では、いずれ原子力発電所の建設自体が不可能になることは自明のことである。
16365	個人	自営業	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》	政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険からも開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だ。
16366	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発廃止を希望します。	エネルギーがあっても、放射能の被害で食べ物も輸入に頼る、子供が産めない環境では、日本が存続出来ないから。 新しい自然エネルギーマネジメント、ライフスタイルの提案、実施が必要です。
16367	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の依存を0パーセントにする。	1.環太平洋造山帯の上にある日本では、どんな技術が発展しても原発のコントロールが、不可能な事態がおこりえる。 2.原発からでる廃棄物のすて場所が日本では決まらない。こんな狭い日本のどこにすて場所を作るのか。政府が検補地を決めても地元の賛成が得られるわけない。結局今の原発敷地内におくことになる。 3.再稼働と言っても、結局お金で地元を買収して動かしているだけだ。大飯町は人口8000人に補助金が年に28億円。一人当たり33万円になる、これを買収というのではないか。 4.福島県民で永久に自宅に変えれない人が今後50年間、万単位で発生する。この人達の事を考えれば原発は廃業すべき。 5.福島4号機が地震でくずれれば、東京にも住めなくなり、日本はおわる。こんなリスクの高い物はこれ以上必要ない。 6.被爆を受けながら原発で働く人の犠牲のうえのエネルギーはいらない。
16368	個人	自営業	50代	女性	2030年に原発比率0%を支持する。今回の事故でもはっきりしたが、原子力は今の人類にとっては神の領域に有るもの。将来を考えず、目先の利益だけで始めてしまった。過ちは正すべきである。	日本の民間企業は既に原発比率を下げる方向でアクションを起こしているところも少なくないと聞いている。現在は円高等もあり、世界の中で元気を失ってしまったかのように見えるが、それでも日本の企業の力はあるし、海外からの信頼も高いと思う。 そのカを もってすれば、新たなエネルギー技術の開発も実現できると考えられる、将来の輸出産業の柱にもなり得ると思う。 新たなエネルギー技術を開発しようとする企業への支援策を行う。太陽光発電を一層推進するために、導入時やその後の支援策を再考する。 ー日も早い送電分離を実現し、現在の独占企業化された電力業界を正常な競争企業に変え、適正な価格で電力を提供できる環境を整える。
16369	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 未だ人類は放射能を無毒にする能力を持っていません。 原子力発電所はいりません、国はエネルギー政策に転換すべきです。	今の人類の能力では、放射能を無毒に出来ません、人間の遺伝子を傷つけり、死に至らしめることを防ぐ手立てがありません。 福島第一原発事故は放射能が強すぎて、人間が近ずけず、事故を収束する手立てが今現在ありません。 最悪の福島原発事故が日本人にもたらした影響は計り知れません、数世代にわたって健康被害をもたらし、放射能汚染の土壌、生活の場、町や村が帰郷を不可能にしています。 原発の稼動で死の灰が生成されます、原子爆弾に例えれば、いままでに、数千発から数万発の量が原子炉内部に貯まっています。 核燃料も使用済み核燃料も無毒にする処理能力は人間にはありません。 「トイレの無いマンション」と言われる原発の実態、これでも、原発をもっと、稼動させることが必要でしょうか？ 必要だと主張する財界、電力会社、原発関連企業は利益、お金儲けを優先するがために、人類の危機にたいして、回避する勇気と判断能力が失われてしまった人達です。 その金儲け集団の主張を国民多数でくい止める事は可能です、政治が危険なエネルギー政策を変更すればいいのです。 原発の発電量をクリーンエネルギーに転換することで安全な未来が開けてきます。 日本の選択が世界の人たちから未来にわたって賞賛されるよう、原発ゼロの道へ踏み出しましょう。
16370	個人	会社員・公務員	30代	女性	三択ではゼロシナリオを希望します。化石燃料ゼロも入れてください。また、自治体や企業や市民によりクリーンエネルギー100%を目指すことを立脚点とし、それを後押しする仕組みづくりに重点を置いてください。	三択のなかではゼロシナリオを希望します。さらに、化石燃料ゼロも視野に入れてください。 これは、主に次世代に何を引き継ぐかというテーマとも言えます。事故等も含めて考えても命の危険が少ない発電方法があるのにも関わらず、原発を使い続けるということは、得体の知れない混沌の中に身を置かつづける感覚があります。自信を持って将来の命に「ようこそ」とお勧めできないのが現状だと感じます。 シナリオを読むと、ゼロシナリオには他のシナリオより様々な負担を伴うことが書いてありますが、その半分は事実、半分は思い込み（といらか視野の狭い結論）だと思います。クリーンエネルギーに対する、企業の戦略（商品開発等）、市民の前向きな動きといったプラスの経済効果をしっかり検証し、資料に明記すべきです。実現に向けて、シナリオ以上に困難なことも、簡単なこともあると思いますが、「やるためにどうすればよいか」と考え行動するという意識で取り組むことが重要です。 今までの原子力の技術と同じくらいの知識と労力を、クリーンエネルギーの発展につぎ込んだとしたら、日本のエネルギー政策は世界的な競争力を持てるのではないでしょうか。力を結集したとしてもそんなことは無理なほど日本が能力のない国とは思っていません。もし、それも無理だとすれば国民一人ひとりの力を大切にする政策を、根本から考え直さなければ、原発の問題の前に、日本の未来はないと思います。 クリーンエネルギーの促進においても、政府が何か規制を強化したり、頭ごなしに禁止したりするのではなく、立脚点を自治体や企業や市民の力によってクリーンエネルギー100%を目指すという所に置き、それらを後押しするために、障壁をなくし、誰でも関わりやすい仕組みをつくっていくことこそが「政府の責任ある選択」だと考えます。これは政府のみが頑張るところではなく、国民も試されるところであり、政府と共に行わなければ持続可能な社会は実現しません。是非、パブコメに寄せられた様々な意見を、今後の国民的な議論に活かしていただき、常に「共に」考えることはどういうことか、考え続けながら進めていただきたいと思います。
16371	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発0」は実現できます!	原発、核の利用は絶対に反対です。廃棄物の処理が出来ないにもかかわらず、エネルギー利用の側面ばかりを強調するのは間違いです。核廃棄物は何千年・何万年という人類がとうていう管理できない年月を経ても、強い毒性を維持するもので、その無毒化の技術もありません。決してそのような廃棄物を生み出してはなりません。原発は即時廃止し、原発0を実現してください。
16372	個人	家事専業	30代	女性	原発依存率0パーセント希望	原発依存率0パーセントを支持します。 危ない発電方法はもう要りません。 子供の未来を奪いながら、もしかったら爆発するかもとおびえながら暮らすのはもううんざりです。
16373	個人	会社員・公務員	30代	男性	安全面を確認し、人災と判断された福島原発の再来が起こらない体制作りをして、順次再開して言ってほしいです。	後々の話として、脱原発はありかもしれませんが、今、この時、無いものねだり脱原発はありえないと考えます。 電力不足の問題 それに伴う、医療機関や経済活動への影響 原子力発電所で働いている労働者への対応 などなど、あまりにも多くの問題が発生します。目に見えて。 トラブル続きだったとは言え、今回の大震災が発生するまでは安全に運営されてきた原発と上記問題を比べた場合、どちらが優先されるべきか。難しい話ではないと思います。 天災ではなく人災。 このことを肝に銘じて頂き、トラブル対応マニュアルを作成し今後2度と人災と呼ばれる事態が発生しないことを願います。 お祭り気分で脱原発を叫んでる人たちは気にしなくて、邁進してください。 世の中に100%安全なんてものはないのですから。
16374	個人	その他	70代	男性	「ゼロ シナリオ」を支持します。あわせて更なる温暖化対策も求めます。	福島の人々は、原発災害によって、家も、土地も、海も、仕事も奪われました。家族がばらばらに暮らさねばならず、健康への不安は一生涯つづきます。意見聴取会で、電力会社の人が「ひとりも死んでいません」といいましたが、多くの自殺者がでています。今後のことはだれにもわかりません。 どうか、二度とこのような事故が起きないようにしてください。 使用済み核燃料や放射性廃棄物の安全な処理方法はありません。これ以上そういったものを増やし続けることは、後々の世代にたいする責任放棄です。 2030年には、日本の人口は今より1100万人減ると推計されています。エネルギー消費量も減ります。加えて、私たちは省エネの努力をします。 原発ゼロの大方針を早く打ち出し、再生可能エネルギーを大胆に増やす努力を行政も、市民も、財界も一体となって進めましょう。そうすれば、子供たちの未来も見えてきます。中途半端な方針では、また原発大災害が起きるでしょう。 お願いします。きっぱりと、原発ゼロの選択をし、スケジュールを明示し、力を合わせましょう。そのことが、日本の経済の展望も拓くと確信しています。 なによりも、後の世代が安心して生きていけるように。
16375	個人	自営業	40代	男性	3つの選択肢でいえば、『2030年までに原発比率0%』以外ありえません。	今すぐ0%が本心です。これ以上核のゴミを増やすことは許されません。今こそ自然エネルギーに舵を切り、国民の未来への希望、活力を促すときです。子孫が安心して暮らせる日本を造る、ここが歴史上最大のターニングポイントなのです。
16376	個人	その他	20代	男性	(1)ゼロシナリオ に賛同します。今後の原子力を使った発電は、出来るだけ早くなくしていくべきです。エネルギー問題の観点だけでなく、軍事問題の観点からも含めてゼロシナリオです。	原子力爆弾で心の傷を負った国が、その66年後に原子力発電所で福島の素敵な広大な地を失い多くの人々が傷ついたわけです。原子力発電所が存在する限り、常に、同じような問題に日本国民が直面するリスクが伴います。たとえ非常に高名な専門家が、「福島と同じようなケースが発生する可能性は、1%にも満たないと主張したとしても、その「1%にも満たない」可能性がつきまとう。311大地震で人が自然を「想定出来ない」ことは、多くの人々が思い知ったと思います。地震は自然災害でしたが、原発によって故郷を失ったことは、完全なる人災であったことを改めて認識した上で、「同じ過ちを繰り返さないためにも、ゼロシナリオを突き進めるのが、地球に産まれた生命体として果たすべき責任であります。地球は、人間だけのものじゃない。植物、動物、みんなのものだ！
16377	個人	会社員・公務員	50代	女性	即時原発停止をお願いします。ゼロを要望します。 この美しい日本の自然を守り、人々の豊かな暮らし。 放射能汚染の心配などない生活、切に希望します。将来の日本のため子供や孫たちのためにも。	野田総理の原発再開の決断に疑問を感じます。 今、ここで原発をとめるというなら、大多数の国民は野田総理を支持します。 官僚やアメリカの言いなりになってはいけません。 在日外国人の同僚も言ってます。 原発は野田さんの一存で決められるはずです。 ここで、力強くリーダーシップを発揮してほしいです。

16378	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年を限度に原発依存度を0%に。		○将来世代に命の危険と隣り合わせの放射性物質を遺産として何百年も残すことはあまりにも無責任過ぎます。 ○地震大国日本になぜ50基以上の原発があるのでしょうか?自民党・電力・官僚が国民の命より自らの利益を追及したからではないのですか叫いいかげん国民をバカにするのはやめてください。今の民主党も操り人形のようで非常に不安を感じます。 ○日本は、優れた環境エネルギーを創り出す技術を持っていると確信しています。その技術を発揮させるためにも国民にとって危険な原子炉を早期に廃炉にし、電力市場を開放すべきです。主要な電力会社が抵抗するのであれば原子炉のみでも国有化し、電力会社自らが再生エネルギー開発に努力すべきです。 ○政府・東電経営者は福島県民、避難された方の痛みを理解しているのでしょうか? 除染すれば避難された方が戻ると思っているのでしょうか? チェルノブイリ事故と同様に子供たちは鼻血が出たり、被爆による健康不安を抱えています。国は何十年後に甲状腺異常があったとしても絶対に因果関係を認めないんでしょうね。 ○民主党にはあまり期待していませんが、とにかく一刻もはやく原子炉はなくしてください。
16379	個人	自営業	60代	女性	0%にする。		原発と人類の生存は両立しません。 原発は直ちに停止し、できるだけ早く廃炉にして核燃料の安全な処理について、人知と費用を投じてください。、
16380	個人	会社員・公務員	40代	男性	核は人間に管理・制御できるものではなく、日本の今後のエネルギー政策は、「ゼロシナリオ」しかあり得ません。我々の子孫に負の財産を残さないでください。		東北大震災による原発事故によって、東北の人々、ひいては全国の人々に多大な被害を与え続けています。核は人類が管理できるものでなかったことが、改めて証明されたと言えます。また、使用済み核燃料を具体的にどうしていくのかなど、不透明なことばかりであり、多くの国民は原発廃止を求めています。 したがって、日本国としてこのまま原発を存続させることは、極めて危険な行為であり、即刻中止すべきです。今回の原発事故を教訓に、二度とこのような惨事を引き起こしてはなりません。 今後、大津波の想定のハードルをより高くという考えを示されている方もいますが、想定できないのが自然界です。まして中、核は一度暴走してしまえば、誰にも制御できない恐怖の産物です。私たちの子孫に負の財産を残してはならないと強く思います。 「日本のエネルギー政策」は、断固として「ゼロシナリオ」しかあり得ません。今ならまだ間に合います。どうか多くの声を受け止めてください。
16381	個人	その他	60代	男性	1）日本国として2030年に0%をめざすべきである。 2）そのためには、原則過り40年を経た原子炉は、例外無しに廃炉措置をとることが不可欠である。例外を認めてはならない。		福島第一原発事故は、二度と起こしてならない人災事故である。事故の経過や対応を見れば今回の程度で推移したのはむしろ幸運であったと感じる。もっと深刻な状況に展開したことも有り得た。直接の当事者である東京電力のみならず他の電力会社は現在も将来もの確に対応する能力や体質を有するとはとても思えません。 また、日本は国際社会からみて事故を起こした当事者であることを認識しなければならない。東京電力や福島県といらレベルをこえる地球規模の災害をもたらしたのであり、原子力事故は二度は許されないことです。 原発依存0%をめざす手順として、原則過り40年を経た原子炉は、例外無しに廃炉措置をとることが不可欠である。例外を認めてはならない。 政府は、日本国民の能力を信頼して、ぶれることなく政策を決定していただきたい。
16382	個人	会社員・公務員	20代	男性	もっと国民を頼ってもいいと思います 。もちろん政治家を選んだのは私たちですが、 今この状況の中で大切なことは いろんな分野の人たちと一緒に施策を考えることです。		政府が出す答えには、多くの国民が反対しています。なぜかというと、 その答えになった背景が見えないからです。 背景や理由が明確であれば国民も納得します。 一番の問題は政府が、何かを隠しているということ。 国民はすでに気づいています。 なので、これからは国民と腹を割ってこれから未来のことを しっかり話しあうべきなのではないでしょうか？ よろしくお願いします。
16383	個人	自営業	40代	女性	原発依存度0%を希望します		電力による経済の発展についても考えましたが、原子力に頼るのは危険すぎると思います。 どんなに経済が潤っていても危険と隣り合わせでは本当の豊かさとは言えないのでは？ 私は安心して暮らせて、安全な食べ物を食べることが、豊かな営みを育むと思います。 よって原子力への依存度を0%にすることをお願いします。
16384	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年の原発依存率0%案を支持します。		福島第一原発事故の収束も見えない状況で、何をもって原発は安全といえるのか、疑問です。 これからおそらく、放射能の影響が何らかの形で出てきてしまうでしょう。もしまた原発事故が起こってしまったら、もう日本で暮らせなくなるかもしれません。 使用済み核燃料の処理方法も決まっていないのに、なぜ原発を稼動してしまうのでしょうか。 原発を停止し、日本で暮らせて全員が協力して、原発以外のエネルギーで経済を支わしていけるような社会を目指すべきだと思います。そういう方針を政府が打ち出してくれることを望みます。 原発依存ゼロを支持します。
16385	個人	自営業	50代	男性	可能な限り早く原発を廃止、エネルギー安全保障の側面から、段階を経て廃止することが望ましい。活断層などリスクを伴う原発から廃炉に。福島原発の状況を政府が情報公開して、解決策を早急に広く答えを求めるべき。		(1)今回の福島での事故は大変な危機であるが、日本にとっては大きなチャンスにもなりうる。広島、長崎での被ばくも経験した唯一の国。日本は侵略戦争と原発を放棄する理想の国づくりを目指す。 (2)クリーンエネルギーの開発と実用化によって、世界に抜きん出た環境立国となり、その技術とノウハウを輸出することで22世紀の日本の経済の礎をつくる。 (3)このビジョンを世界に向けて早くアピールすることをしないと、「ニッポン」 「フクシマ」はこの先、放射能まみれというブランドイメージが定着してしまう。
16386	個人	パート・アルバイ	60代	女性	ゼロシナリオを希望します		この状況でゼロシナリオ以外は考えられません
16387	個人	その他	60代	男性	今から全原発を止め、廃炉にし、省エネで凌ぎながら再生可能エネルギーを開発すべき!		今の世代でも十分生活できるのに、企業などの既得権益に引っ張られ、無害化が不可能な核燃料をこれ以上蓄らすのは、未来世代を配慮しない自己中である。欲望にかられ、判断を間違うと将来に禍根を残すことになる。地下資源には限界があるので、これもやめる方向に進むべし。今の生活を2割程度落とすことが可能なことは、すでに節電などで国民は体験済みだ。電灯も明るすぎたことが節電で多くの人が感じている。原発周辺の人々の苦悩を無視するのは、人でなしではないのか？今後また想定外の事が起きたら、想定外だったという言い訳で逃れることはできない。 日本人は、貴重な経験をしたのだから、これを生かし、世界の人々に範を示すべきである。
16388	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%を目指すべきと思います。電力会社は自然エネルギーに移行を始め、電力配給を独占する事をやめるべきだと思います。その為に新しい役目探し、それを担うべきことが課題ではありますが。		原発保持の主な理由は電力会社の利益であり、国民と環境の為ではない。 コストも高く、危険性の高い原発に頼るより、同じコストがかかるなら自然エネルギーの開発に充てて欲しい。或は地域で自然エネルギーで電力が自給できるように設備を整えて欲しい。 原発汚染は日本だけでなく世界にも悪影響。 生態系を遺伝子のレベルから破壊する事は計り知れない恐ろしい事であり、大地や海がそれに汚染されるという事はもはやこの地に我々を生かしてくれる生物が破壊され我々自体も生かされる事は無い。根本、お金があっても自然が無くては生きて行けない事を理解すれば、原発が恐ろしい物だと言う事は明白だと思う。 そもそも、電力の無駄遣いは原発起因の物もあり、夜間発生する電力を貯めておけないために、ネオンサイトや自動販売機、24時間コンビニ労働。これらに充当され、これがさらにゴミを増やし、労働時間増える事により家族の団らん、過労等の問題も引き起こしている。
16389	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)原子力「0%」再生可能エネルギー「35%」 今すぐに実行してほしい		今の原発を全て廃止してほしい。今まで原発に投じていた税金を再生可能エネルギーへの切り替えに必要な財源にかえてほしい。今回の東電の事故でのすべての補償額を足しても、それでも原発のカが安いとは言えない。その証拠に東電が電気代を値上げする根拠の中に補償費が含まれているではないか。原発で働いていた人を再生可能エネルギーで発電する施設で働くようにしたら仕事はなくならない。将来の人の健康を考えて、今の私たちが再生可能エネルギーに変える義務がある。
16390	個人	無職	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」についての意見 原発は今すぐに0%、廃止すべき。地震活動期であり危険すぎる。2030年では遅い。		今すぐ原発0、即刻廃止すべきです。日本は断層だらけ、いつ大地震に見舞われるかわからない。福島第一原発の後始末すらいまだにできていない。しかも使用済み核燃料の引き受け先もない。
16391	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の依存度は今すぐゼロとするべきというのが私の意見です。		原発の依存度は今すぐゼロとするべきというのが私の意見です。 核のゴミの処理を受け入れる地域が出て来るはずがないし、そもそもどうやっ て処理するのか技術的にもまだはっきりしたものが全くないまま原発を動かし ていてしょうか。 原発の最大の問題は、安全と核のゴミの問題です。 安全とゴミの問題から、原発を利用するのは、世界に対してリスクを負わせて自分達の利益を優先し、将来世代にリスクとコストをつけ回しにして現在の世代の利益を優先することだと考えます。
16392	個人	自営業	30代	女性	原発はもういらない。日本海側メタンハイドレートの採掘に心血を注ぐべき。		もういいかげんに、経済衰退を餌しに原発を動かすのはやめてください。 原発がなくても経済が衰退するほどの影響がないことは、心ある人間なら皆わかっています。 というより、関西電力の人も電力が足りないから再稼働させるわけではないと、公の場で言ってましたよね？ もちろん、当面火力発電の燃料費もかかり、節電も必要ですが、それもおおいに結構です。 そもそも無意味なもんじゅを止めたら、相当な燃料費になるのではないのですか？ そして原発稼働で原子力ムラが懐に収めている金で、日本海側のメタンハイドレートの採掘に力を注いでください。 原発自体が相当な海水温上昇させ、環境破壊の根源でもあるわけですから。 政府・経団連・官僚・原子力村・マスコミ。 嘘を垂れ流し続けて、この後におよんで何の反省もなく原発再稼働？ 国民を愚弄するのもいいかげんにしろ！ やらせが当たり前の政府と電力会社ですが この結果まで操作しないで下さいよ？
16393	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%を希望します		今回、福島の原発事故で大きな問題を起こしました。 放射線による被爆は、未だ解決していません。 減衰するのには、長い時間が必要です 。 原子力発電によって得られるエネルギーは多大な物だと思われますが、事故によって起こる被害も多大な物です。 原子力発電に変わるエネルギーを考慮していくべきだと思います。
16394	個人	無職	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 火力を中心とした電力構成で問題なし 即刻全原発廃炉・廃棄物処理計画の策定公表実行が必要。		「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 火力を中心とした電力構成で問題なし パブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。いつから役人は詐欺師に成り下がったのか。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。即刻全原発廃炉・廃棄物処理計画の策定公表実行が必要。
16395	個人	その他	50代	男性	原発は、日本人、日本国、を滅ぼさないためには、危険な日本列島の地層特性を踏まえてアプローチから優先的に判断するべきである。		経済と生命とを引き換えにできない。 日本人、日本国、を滅ぼさないためには、危険な日本列島の地層特性を踏まえてアプローチから優先的に判断するべきである。 保安院は電力会社に活断層の調査を命じているが、これは第三者機関でおこなわないと正確を期することは、過去の事例からも明らかで現時点で結論は見えている。やらせの積み重ねになるだけである。日本列島の消滅まで考慮するべき重大事であるから 原発＝悪魔のエネルギーは全廃すべき。 科学ほか倫理的なアプローチも加味して判断すべき。原点はまず生きること。
16396	個人	無職	20代	男性	電気料金値上げについて、断固反対致します！		家は、完全オール電化の為に、昼間の電気代金および、深夜電力（給湯器）も使います！ そのため、料金値上げの今現在、生活（家計）がメチャクチャになり困ります！ 原子力発電を再稼動すれば イイだけの話で、日本の技術は世界が認める技術です。放射線漏れは、原子力が原因ではなく津波で故障しただけであり治して再利用できるだけの力はあるでしょう！ 原子力停止は反対致します！！
16397	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオを選ぶ		原発ゼロシナリオを選ぶ もう一度危険を冒す必要はないと思う。
16398	個人	家事専業	50代	女性	原発依存度「0%」を支持します。この地震国日本で原発を動かすことは不安でたまりません。一日も早く危険度の高い原発から廃炉にしていく脱原発への工程表を示して下さい。		この地震国日本には原発は無理です。津波の危険だけではなく、断層で地面がずれれば格納容器が壊れるでしょう。浜岡原発から30km以内に住む私は、底知れぬ不安を抱えて毎日を過ごしています。将来設計を描いても空しくてしょうがありません。再生可能エネルギーや省エネ、節電等の知恵や努力で原発に頼らない生活を手に入れ、放射能の不安から解放されたい。政府は早く脱原発への工程表を示して欲しい。このままなし崩し的に全国の原発を再稼働させるのではないかと不安で仕方ありません。
16399	個人	その他	60代	男性	原発は出来るだけ早く、全面的に廃止すべき。 そして、太陽や火山エネルギーなど、代替可能なものに変革すべき。		福島の原発事故のリスクは大きすぎます。原発の運転で発生する放射性廃棄物の処理も、子孫にまで禍根を残すと思います。 今すぐ浜岡原発や敦賀原発などから、廃炉にして行くべきだと思います。第二の福島原発事故が起こってからでは遅すぎますから。
16400	個人	会社員・公務員	40代	男性	0シナリオを支持します。いま稼働している大飯もすぐに止め、全原発廃炉に動き出すべきです。		原発で事故が起こらないということはないことがわかったので、いくら安全に注意しますと言っても信用できません。天災だけでなく、人為的なミスでも事故が起こりうる可能性はあります。ひとたび事故が起きればどうなるかはよくわかったはずです。事故が起きたあと「想定外だった」「見通しが甘かった」ではすまない。それに使用済み燃料の問題もあるし、もう原発はいりません。
16401	個人	会社員・公務員	30代	男性	当然ゼロシナリオ！！自然エネルギーを推進し、電力の地産地消をめざす。		電気が無いと経済が停滞すると言われるが、本当にそうだろうか。 経済が発展すれば幸せになれると言われ日本は頑張ってきたが、皆幸せになっただろうか？いずれも否だと私は思う。 もし、日本各地にある原発が自然災害等の影響で爆発し、そこから放射線が漏れたらどうなるか？農作物は食べれなくなり、人や動物にも悪影響がでる。そして、日本には住めなくなるだろう。 最悪、地球上に住めなくなる。子供でも分かる問題である。どうして、そのことが分からないのか。 福島の原発の問題もまだ解決していないのに大飯原発も稼働させるのはもってのほかである。 そもそも、「エネルギー・環境に関する選択肢」自体、よく考えられていないと思う。原発を残すことが前提で、経済優先で考えられている。 将来の地球、子供のことを考えたら今すぐ直ちに止めるべきである！ 今まで同様、これからも平和が続いて欲しい。幸せが一番である。危険な原発と共存は無理である。
16402	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオを強く支持します。		今までの間違いに気付き、生活様式を全般的に見直して本来の方向を目指すチャンスです。はっきりした施策を望みます。
16403	個人	会社員・公務員	60代	男性	大飯3・4号機の運転を中止し、他の原発の再起動も認めず、直ちに原発発電量をゼロとする。全原発を順次廃炉とし、使用済み核燃料廃棄物は直接処分して、放射能に脅かされない社会を実現する。		福島県で生まれた者として、ふるさとを奪った原発および原子力ムラの人々を憎んでいます。もともと人類にはコントロール不可能な核と共存するわけにはいきません。したがって政策的には「稼働中の大飯3・4号機は運転を中止し、他の原発の再起動もいっさい認めず、直ちに原発発電量をゼロとする。そのうえで国内の全原発を順次廃炉とし、使用済み核燃料廃棄物は地下に直接処分して、放射能に脅かされない社会を実現する。」という選択になりますが、この選択肢を否定する何らの合理的理由は見当たりません。もし電力が不足するというなら、「＊＊%節電運動」を国民運動として展開すべく政府が呼びかけるべきです。
16404	個人	学生	10代以下	女性	私は2030年までの原発依存度の割合を0%にしたいです。		原発は危なくて、多くの人の命を危険にさらします。さらに原発が稼働していることにより、たくさんの人々が常に不安を抱える事になり、そのストレスが経済活動に支障を来たすことになりかねません。 そして一番は、核廃棄物の問題です。核廃棄物は十万年にわたり放射線を出し続け、その管理には莫大の費用と電気が使われます。その電気はどれほどのものかは想像できませんが、また核廃棄物を大量に生み出し、堂々巡りの負のスパイラルになるでしょう。その負のスパイラルを断ち切るのは、原発依存が低い今しかありません。 したがって、私は2030年までの原発依存度の割合を0%にしたいです。

16405	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。このまま再稼働をせず全原発を廃炉にする事を望みます。東電福島の事故の惨禍を目の当たりにしたいま、原発をなくす事は必然であり経済成長よりも優先されるべきであると考えます。	原子力発電はあらゆる意味でなくすべき 原料となるウランは有限であり、その採掘から発電まであらゆる過程で被曝労働を伴い、非人道的な発電方法だ。また、発電の過程で発生する核廃棄物の処理方法もみつかっていない。進められている地層処分も地震国である国内で安全性が確かなものでもない。また、核廃棄物の長年にわたる管理、事故への補償、廃炉費用なども含めると原子力発電のコストは、他の発電に比べても高くなることもわかっている。原子力発電にメリットはないと言って良いと思う。 また、原子力発電にかんして政府も電力会社も情報隠蔽をしており到底信用できない。福島の事故を含むこれまでの原子力発電所の事故で、だれもその責任をとらず、追求されず、原因究明も十分なされていない。また被害者に対しての誠実な対応、補償もされてない。 世界のエネルギー政策は急速に化石燃料から、再生可能なものへとシフトしている。日本はそもそも、再生可能エネルギーの技術ではすでに最先端のものをもっていて、最大限それをのばし、世界へ輸出しリードしていくべき。 また経済成長が国民の幸福を約束するものではないことは、年間30万人もの人が自殺するこの国の現状を考えれば明らかだ。いま立ち止まって、ネネルギー政策のありかたを根本から考え直すときであるとおもう。
16406	個人	無職	60代	男性	何故2030年時点でのシナリオなのでしょうか？あと18年でゼロシナリオが可能ですか？そうではなくて、将来（30～40年後）を見据えた現実的なシナリオを示すべきではないでしょうか？	現実的でないシナリオでの国民の意見を聞くことはナンセンスです。 つまり将来のあるべき姿として、1）原発なし、2）削減して部分的に残す、3）現状のままの3シナリオを示し、そのうえで各シナリオ毎に中間時（2030年？）および最終時点での努力すれば実現可能な予測プランを示して国民に意見を求めるべきです。 因みに小生は3. 40年後には商業ベースでの原発は全廃する前提でのエネルギー戦略を立てるべきと考えます。何故なら福島の事故を踏まえると原発の安全性を誰も保証できるとは到底思えません。また、既に出ている使用済み核燃料についても何ら安全に処理できる方法すら確立されていません。このような状況下でこのまま、原発ありきでのエネルギー戦略を立てることは国民の生命を軽んじてるとしか思えません。 なお、原子力全般に関わる日本の技術力の確保の観点から研究用として最少限（数基程度）の原発を最大限の安全確保をしたうえで残すことは必要かと思います。 資料の表2に今回のシナリオごとの総括では電力料金が上がることを前提にしているように見えますが、この根拠は何でしょうか？今後の電力事業の改革（発電/送電分離、地域独占の廃止、新規参入.etc）により価格低減も見込まれるはずでそのような観点は考慮されているのでしょうか？ 資料表2のエネルギー安全保障の強化の視点から輸入だけに頼らない自前の資源開発/確保の具体的なプランはあるのですか？日本近海のメタンハイドレード他の開発はどうなっているのでしょうか？これまでは原発優先政策および近隣諸国（特に中国）への不要な気遣いから消極的であった。これらの資源開発を早急に具体化すべきです。 今回の意見募集は7月末までとなっていますが期間が短すぎます。何故そんなに急ぐのですか？少なくとも半年程度かける必要があると思います。また、意見聴取会も今予定の11か所ではなく少なくとも47都道府県でやるべきと思います。
16407	個人	自営業	50代	男性	将来への提言	人間は決して最高の生き物ではないことを今理解することだと思います。人間の便利さのためにこれまでどれほどの自然環境や、動植物をこの世から消し去ってきたことか。 将来に託す者は原子力発電設備ではなく、技術を残せばよい。 人の手で作り出されたもので、ひとが100％管理できるものではない事を言うまでもないでしょうが、便利さや、豊かさのもとにこのまま原子力を温存するのは大反対。身の帆p度を知るべきでしょう。 偉そうなことを言っても自然災害すら防ぐこともできないか弱い人間です。 自然エネルギー の活用に研究投資をし、地球と共存することを考えるべきでしょう。 原子力発電所にミサイル1本落ちてきたらどうするのでしょう？ありえないことはないと思います。想定外のことがあってはならない設備です。この世に絶対などというものは存在しないということもそろそろ理会してもよいのではないでしょうか？ 政府の公式見解や、進め方については極めて生井通りを覚えます。 ひとにぎりの人たちの意向で、決しまされることの恐ろしさを昨今ひしひしと感じます。 地球でいいのです。急激な発展がもたらすものは決してすべてにおいて満足のいくものではありません。日本人として世界に恥じない選択をするべきでしょう。
16408	個人	無職	50代	女性	原発0%の社会を望みます。志賀原発の活断層の調査は、第三者委員会に行ってほしい。	電気がない不自由さも、命を危険にさらすよりましです。志賀原発の活断層の調査は、北電が行うのでは信用できません。
16409	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の原発依存　0%を支持する	核分裂ならびに核融合技術はともに学術的には重要で 今後も国をあげて進めるべきだと思うが、原子力発電については、事故がおこったときのリスクが大きすぎるし、そのリスクの定量評価も評価しきれていない。重大事故が発生した場合、国民生活に大きく影響を与えるだけでなく、国家という観点からも運営が厳しくなる。今後は再生エネルギーにエネルギー源をシフトさせていくべきだと思うが、それにより国富が流出しない政策の舵取りが重要になってくる。又言われる、太陽電池の大量導入により国富の海外流出は確実におこるだろと思うため、再生可能エネルギーについても、ベストミックスの議論を国民レベルで進めるべきであると考えます。個人的には、電力網と平行しガス基幹網を整備し、グリーン水素の部分的導入について議論をしていくべきだと考えます。
16410	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電比率は、3.11東電福島第1事故前の目標である50%以上を最低限目指すことが必要。その理由は、日本のエネルギーセキュリティを考えた時、準国産化可能な唯一の電源であることが明確なため。	（意見） 原子力発電比率は、3案何れも不適切であり、50～80%以上を目指すべきである。 （理由） 1.原子力発電所事故の影響は客観的に大きくない 　我々の先輩は、日本のエネルギーセキュリティを確実なものとするため、化石燃料に頼らない準国産電源開発を国策とした筈。それを覆す必要がある程度の事故であったとは思えないし、事故原因が原子力発電所の安全性に帰責させられるとも思えない。避難させられている人が万人単位でいるという事実はあるが、原子力発電所事故による死亡者がいない事、将来的に放射線障害を起こす被爆者もいないと想像できる事（チェルノブイリからの推定）から、津波で失われた人命や社会資本に比較して絶対的な影響は客観的には小さかった。情緒的な報道、不安を煽る報道の為、客観的な判断ができない状況で日本を自殺に追い込むようなエネルギー政策を掲げることは止めて頂きたい。原発比率はフランスのそれよりも高くすることが日本の高品質な産業基盤維持の為に必要であり、その実現に向けて国策として核燃料リサイクル技術、高速炉開発を堅持することこそが政府の使命である。このようなアンケートは、参考程度にするべきと思う。 2.他国の化石燃料に頼ることはできない 　原子力発電に頼らない唯一のエネルギー政策は、日本領海の化石燃料を利用したエネルギー源が確保されたときのみ原子力発電比率20-30%が現実的になる。現案は、何れも中東を中心とした他国依存を未来永劫持続できるかのような妄想に立脚しており、レベルの低さに唖然とせざるを得ない。輸送ルートも含め、相応の軍事力を展開することとセットで議論されるべき事項であり、空論としか考えられない。 3.再生可能エネルギーは基幹電源になり得ない 　太陽光発電、風力発電は、住居、オフィスビル、工場等の屋根を中心に普及させれば良いと思われるが、メガソーラーのような馬鹿な専用インフラ整備には土地有効活用、生態系破壊等、超長期的観点で絶対反対である。日本の原風景は田園や畑の広がる姿と信じている。自然と調和した人工的な姿である田畑の上を覆い尽すような設備で国土が覆われる姿が想像される。食料問題とも関連してくることが推察される。低効率な設備は中核にはなりえないし、補助的な位置づけ以上にするべき破綻する。 4.原子力発電・開発堅持しかない 　核燃料サイクル実現に向け、早急に再処理および高速炉開発を進めるべきである。老朽化対策としての現行インフラのリプレースも平行して進めることが必要。また、日本の輸出産業としての育成も必要。
16411	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所再稼働についてゼロシナリオを選択すべき	再稼働は行わないで頂きたい。今回の事故は原子力政策に区切りをつける きっかけとすべきである。 安全神話という神話が崩壊した今こそがその機会としなければ福島の犠牲は永遠に浮かばれることはない。 少子高齢化が進む社会情勢でさて消費電力が今後も増え続けていくのか、産業が海外進出していくなかで消費電力が増えていくのかはなはだ疑問である。たとえ原子力発電を行わなかったとしても出て行くのは燃料費だけである。それぱらば福島の様な事故が二度と起こらないようにするのは国家の役目である。 原子力村と揶揄される利権構造は、それ自体を自然エネルギーにむければそれで済む。原子力に使っている国家予算を太平洋に埋蔵するメタンハイドレートや自然エネルギー開発に向ければそれで済む。彼らは原子力であろうがなかろうが利権構造が大切なのでありそれ以上でも以下でもない。どんな奇麗事や現実的な事を言われたとしても、もう二度と国家国民国土を放射線に汚染をさせないという金科玉条があればできるはずだ。 福島の事故が幸運だったと言うならば幸運のうちにやめるべきであり、不幸だったというのならその不幸は二度と起こしてはならない。 原子力発電は一度事故を起こすとどうなるかはチェルノブイリのみならず福島において実証された。そもそも日本の様な活断層の塊の上に永久に壊れてはいけない建造物を構築すること自体が間違っているということであり、この狭い国土で無くなって良い土地があるはずがない。 原子力発電には国家国民国土をまもる大義も未来もない。
16412	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロを望みます。 原発0%になって欲しい。 2030年には原発がなくなって欲しい。 再稼働せずにこのまま原発がなくなって欲しい。	原発を稼働すると出る放射性核廃棄物は消滅させることが出来ないし、その処理方法も確立されないまま稼働されてきたのがそもそもの間違いだと思っています。 私はこの日本という国が好きですし、これからも住み続けたいと思っています。そのためには安心して暮らせる未来が必須です。 日本の技術を持ってすれば、省エネのクリーンエコ世界が驚くような技術で国を潤すことができると思います。 方向転換をすることで世界に対しての見本にもなるでしょう。影響力も大きいはずです。 クリーンエネルギーでも雇用は必要ですし、利益も十分に出していけるはずです。 二度と原発事故を起こさないためには原発をなくすのが一番です。 日本で安心して農業や漁業が出来た方が国のため、国民のためにも絶対に良いに決まっています。 地震のたびに原発を心配する暮らしは嫌です。 六ヶ所再処理工場やもんじゅを止めたいと願っています。 原発0%を望みます。
16413	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は早期の全廃が望ましい。 あくまでも安全性と合理性にもとづき、どのように悪質な内部の不正がなされても、国民の生命・安全は担保される体制であべきだからだ。	日本には、核設備を保有し、運営することはムリである。 正常な民主主義が機能せず、その場の空気で発言に無言の制約がかけられるムラ社会がわずかでも存在する限り、フクシマは再現される。 旧陸軍も、国鉄も、農協も、同じことである。 日本の文化では、大軍隊をもてないように、核など持っても自滅するだけである。 日本人は二流の国民であることをまず自覚せねばならない。
16414	個人	無職	60代	男性	原発を全て廃止 ・日本は全国的に地震国であり、活断層が原発の地層である。 ・使用済み核燃料の処分方法が確立されていない ・7人の孫がいる。原発の事故が発生すると子供の生命に重大な影響がある	私は、昭和37年に社会人となりました。当時の休日は月2回のみでした。 その後所得倍増、日本列島改造論の国政と世界的な高度成長期を迎え、大量生産大量消費が浸透してきました。 生活スタイルも電気を大量に消費するよう政府、財界に先導され、住民もそのスタイルに何の疑問を抱かず衣食住に大量の電気を使うようになりました。 その間約50年の間、政治は原発に対して住民に詳しい説明もなく当然のように急激に推進してきました。もし、政治家や知識人が原発に関するリスクを発信していたら54機の原発は存在しなかっただろう。 チエリブイリ、スリーマイル島の事故に対する日本の原発の対処の仕方にも政府、財界、学会、一般住民共他人事のように思い日本は大丈夫だと信じていました。 今回の福島原発事故を契機に原発の脅威を、二万年に亘る放射能の影響を真摯に受け止め、この狭い地震国日本から原発を無くすことに賛成します。 現在、知識人を中心に原発［0］運動が行われ、一般市民が私と同じ考えで大きなうねりとなってきています。 是非、電力の発送電分離を早急に実施し、電力の地産地消所謂自然エネルギーを推進し、次の提案をします。 1）一般家庭は自然エネルギーとする。その対応として太陽光、小水力等の費用を政府が50%補助する。 2）公共機関、医療施設等は政府が責任を持つ。 3）鉄道、産業界等は電力会社が責任を持つ。 4）石油、ガス等燃料の購入は電力会社に任せないで、国が交渉し燃費の減少に責任を持つ。　以上
16415	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを指示します。	処理できない核廃棄物をこれ以上増やして子孫に残して死にたくないです。再稼働に反対します。日本の技術力を自然エネルギー開発に集中して、地産地消のエネルギーで雇用を確保してほしいです。
16416	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%シナリオ選択します。原発廃止、再稼働絶対反対です。はやく原発をなくしていただきたい。	福島の事故があり、問題解決がしていない中、原発が再稼働してしまうなんて信じられません。考えられません。福島の人の気持ちになってください。国は国民のことを何だと思っているのか。信じられません、がっかりしました。 そして、リスクを負いながらの電力なんか要りません。未来に核廃棄物なんか残したくありません。 わたしもまだまだ勉強不足ですが、もっと他の方向でエネルギー対策を考えてください。 国民ひとりひとりの未来を考える国であってほしいです。 一、国民としてのお願いです。 日本が安心して暮らせる国であってほしいです。海外になんか逃げたくありません。 原発　廃止でお願いいたします。
16417	個人	無職	20代	女性	原子力発電0%のシナリオを支持します。 しかし火力発電の比重が大きく、地球温暖化対策は不十分なので、生活スタイルを変更する案を提案します。	原子力発電0%のシナリオを支持します。 理由は、 ◆使用済み核燃料の問題が未解決であること ◆健康に生きることや、生命の育みを脅かす物質に頼ってまで電力を供給するのではなく、自然エネルギーから電力を作り出し、自然の回復力を待って利用する生活に切り替えるべきであると考える為。 ◆地震国である日本には、原子力発電はリスクが多すぎる為。 地震や津波の被害を被らないように、これ以上ないほど防御策を講じるには、お金がかかりすぎ、利益が生まれないから安全を後回しにしてしまったのではないか？ ◆今回のような電気が失せ、燃料棒などの安定が維持出来ず、たくさんの方が被曝しながら作業しなければならない事態に陥る。このリスクを背負ってまで維持する必要はないと考える為 ◆物質的に豊かになりすぎている。人間が生活スタイルを改めれば、電気の使用量は抑えられると感じる為 ◆早急に、すべての家の屋根に、ソーラーパネルを設置すれば、原子力に頼る必要もなくなるのではないかと思う為 私は震災当時、茨城県に住んでいました。建物外に避難していたので、小雨でしたが雨もあびまして、きっと被曝もしたんだろうと思います。電気のない生活が三日間続き、その時初めて、自分がいかに恵まれていたか、電気のありがたさと、今までいかに無駄遣いをしてきたかを痛感しました。 今の日本は物質的に便利すぎる、豊かすぎると感じます。経済の発展は便利を提供しましたが、反対に、心の豊かさは乏しくなったのではないでしょうか。少しのことでトラブルに発展し、殺人事件に発展したり、育児ノイローゼがち虐待が増えたり、因果関係はあると感じます。 根本から見直し、新しい生活スタイル、価値を見つめなおすべきだと考えます。ドイツのフライブルク市ヴォーバン地区のように、エコロジカルな街作りを、日本も取り入れてみてはどうでしょうか。 原子力を廃止し、省エネと自然エネルギーを利用し、物質的ではない、心の豊かさを追求する暮らしです。 この機会に、地球を破壊する生活スタイルを改めるべきです。 よって、原子力発電0%スタイルを支持します。
16418	個人	自営業	40代	女性	ゼロを支持します。 動かし続けることは危険が残ることになる。 廃棄へのステップに早くはいり、他のものにシフトを早くして、経済への影響も最小限にするように努力すべき。	原発を稼働すればリサイクルできるといっても、100%ではないし、最終的にはなかなか処理できないものが増えていきます。 今の時点で廃棄にむかって、技術をつけていき、原発を輸出するのではなくて、他国が廃棄していくのを請け負っていけばいい。 電力も各家庭に太陽光をつけることをもっとお金をかけて推進すべき。 原発を動かす安全対策にお金をかけるより、安全面のこっちにかけるほうがリスクが少ない。 　他国から原発が新規対象にされる危険もある。 　今の時点でも、国民を多数不幸にしている。福島の人、近隣の農業水産業の人、観光産業の人・・・地元で余生をおくれない老人たち・・・経済への影響よりも、こちらのほうが深刻。 　ゼロに向かうことにお金もアイデアも集中していくことを望む。
16419	個人	自営業	40代	男性	原発の全廃炉を求めます。 自然エネルギー100%の実現を目指してほしいです。	福島の事故を見てあのようなことがZ度とあってはならないと思います。 国はもうあのようなことはおこらないということで再稼働を進めていますが、今政府が考えていることはすべて「想定できていること」です。いま考えてもいないようなことがおこるのが「想定外」です。 そして「想定外」のことが起こりうるということを示したのが「福島」です。 原発再稼働などありえません。 原発を動かさなくてやっていけるプランを持っている人たちの意見をもっと真剣に聞いて生かす方法を考えるべきだと思います。 原発は「麻薬」に似てると思います。それを使えば簡単にパワーを手にしたような気分になれます。しかしそれは身を滅ぼすほどのリスクと背中合わせです。 それは使ってはいけないものだと思います。 国が本気になって民間と力を合わせれば自然エネルギーを使った素晴らしい発電技術を開発できるのではないでしょうか？ 被爆体験のある国として原発に依存しないシステムを開発して世界をリードしていく。それが日本の発展にもつながっていく。 そういう方向を目指してほしいと思います。
16420	個人	自営業	30代	女性	原子力エネルギーに頼らず、中長期的には再生可能エネルギーを主力源とする方向性を築くためにもゼロシナリオを選択します。未来世代の安全生活を確保すると共に長期的には経済発展の可能性も含んでいると考えます。	地震大国であるわが国は原子力発電所を構えるのに不適当な環境。使用済み核廃棄物の適切な処理方法は確立されていないが、使用を続けるとそれらは増加の一途。また、原子力発電を稼働する過程にはCO2を排出しており、地球温暖化阻止に貢献しているという点にも疑問があります。不安要素を多く含む原子力エネルギーに依存せずエネルギー源を確保する方法を模索すると、再生可能エネルギーが適当であると考えます。経済面においては、再生可能エネルギーを開発するために初期段階には多大な投資が生じますが、長期的には安定したエネルギー社会を確保でき、また需要が増えれば次第に運転コストは下がると思います。さらに、開発技術に長けている我が国により効率の良い再生可能エネルギーのシステムを開発すれば、世界的に注目されている分野ですので、世界へそのノウハウを売るという選択肢が増え、我が国に潤いをもたらす原動力になる可能性も含んでいると考えます。

16421	個人	パート・アルバイト	50代	女性	個人的には原子力発電は全廃すべきだと思っていますが、少なくとも福島の事故の原因及び責任の究明以前には原発は再稼働すべきではないと思います。まして大飯原発の地下に活断層が有るらしいとの事、不安です。	このような意見を述べる理由としては、これから確実に苦しむのは国民、特に若者や子供達であるからです。政府はそれらから目をそらし、全国に瓦礫を拡散してあたかも存在しないかの様なプロパガンダを打ち出しているようですが、昨今、人々が突然に心臓発作や脳の血管障害で倒れる率が多くなっているのはご存知でしょうか？私はこれから、徐々により増していくだろうと思っています。先日電力会社の社員が「放射能で死んだ人はいない」との意見を述べていましたが、それは大きな嘘です。百歩譲って、死ぬないとしても、一生それで苦しみ抜かなくてはならない現実をチェルノブイリの事故が物語っています。是非、想像力を働かせ、これからのエネルギー政策、並びにすでに放射能に心身共に侵されたしまった多くの人々への対策に思いを馳せて頂きたいと思っています。もう一つ言わせて頂く、日本は世界の廃炉ビジネスのトップを狙える位置にいることもお忘れなく‥!
16422	個人	会社員・公務員	40代	男性	即刻原発すべてをと止めて ほしい。	地震の活動期に入った今、すべての原発を即刻止めないと日本はおろか、全世界が人間の住めないところになってしまいます。 自分の利益ばかり考えず、冷静に考えて ほしい。 経済が良くなっても住めない世界を作っては元も子もない。
16423	個人	会社員・公務員	40代	男性	速やかに「原発0」にするべき	原発は一度事故を起こすと国民の住処を奪い、何百年と命の危険にさらされながら生活することになる。また、原発で発生する使用済燃料を安全に後処理する方法は確立されておらず、今後も人間の手では安全に処理することはできない。後世に負の遺産を残すべきではない。 また、現在、人々の自由を奪っている福島の状況は、憲法第13条、22条、25条等々に違反していると思う。
16424	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持。原発は使用済み燃料の廃棄方法も未確立で、それを無理やり推進する公務員は憲法15条「全ての公務員は全体の奉仕者であって一部の奉仕者でない」に反しています。全体（国民）は原発反対です。	私はゼロシナリオを支持します。 原発は使用済み燃料の廃棄方法もまだ確立されていない未完成の技術です。使用済み燃料の廃棄を将来の世代に押しつけ、現在の原発村の人たちが国民が収めた税金から良い思いをする為のみに原発を推進しようとする経済産業省の姿勢は現在の公務員の腐敗を象徴するものです。 国家公務員とは、国民に仕える公僕であるべき。憲法15条にも「すべて公務員は、全体の奉仕者であって、一部の奉仕者ではない。」と記されてあります。現在の原発を推進しようとする公務員は明らかに全体（国民）に奉仕をしているのではなく、一部（原発村）の奉仕者です。 福島では多くの国民が放射能の危険にさらされながら生活を続けています。10年後、20年後には癌の発生もどんどん増えて行く事でしょう。そんな事実を直視する事無く、一部の利益の為に原発を推進するのには、私は反対です。この理由から、私はゼロシナリオを支持します。火力発電、自然エネルギーに政策を移行して下さい。
16425	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力にたよる発電は、0%にすべき。今なお、東電福島原発の事故も収束できておらず、また、放射性廃棄物の処理方法も確立されていないから。	原子力にたよる発電は、0%にすべきです。 昨年3月に起きた東電福島原発の事故で、日本各地だけでなく太平洋にもひろく放射性物質が拡散されて、放射能に汚染されました。国内では農産物や水産物への汚染が現実の問題になり、多くの国民が食料の安全に不安を持っています。 さらに、今も福島原発からは高い放射線が出続けており、とても収束できているとはいえないのが現状です。原子力発電は、一度、暴走してしまうと人間の力ではなかなかおさえることのできないものだということがはっきりしたではないですか。これ以上、危険な原子力発電を続けることは許されません。 また、原子力発電所からは危険な放射性廃棄物が大量に排出されて、山のように蓄積されています。その処理方法はいまだ確立されていません。廃棄物が必ず出るのが、原子力発電なのですから、その処理方法が確立されていないのにこれ以上、稼働するのはおかしいではないですか。 未来の地球に責任を持つのであれば、原子力発電はきっぱりと廃炉にして、安全な自然エネルギーの開発に力を注ぐべきだと思います。
16426	個人	家事専業	40代	女性	3つの選択肢についての希望	原発ゼロで。 事故がおき、現在も辛い思いをしている方達にできることの一つに「原発ゼロ」があたると思う。
16427	個人	自営業	40代	男性	出来るだけ早急にゼロエネルギーへの転換を願います 未来の日本いや世界の人々のため 資源がないけど技術がある国日本がクリーンエネルギーの見本を見せるべきです	原発は事故を起こした時のリスクが一般市民にもわかるくらいあきらかで 環境破壊にも繋がります 太陽光以外にもいろんなエネルギーの取り出し方（電磁波とか）を 研究されてる人も居るのでそうゆう人たちに補助金を与えるとかしてあげて欲しいです 利益しか考えていない電力会社およびその関係者に振り回されることなく ほんとうに日本に住む人の立場に立って より安心できるエネルギーを開発できる環境を整えて欲しいです 技術国日本ならそれが出来ると信じています
16428	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択する。理由は3つ(1)一度事故を起こせば甚大な被害を長期にもたらす(2)地震国日本では原発事故を起こす可能性が高い(3)原発なしで日本の電力は足りている。危険な発電を選択する必要はない。	「原発ゼロのシナリオ」を選択する。 そもそも、この3つの選択肢が、原発依存に意見を導くものである。 「原発15シナリオ」をいかにも中間の意見のように装っている。 私は、2020年までに原発ゼロの意見だが選択肢がない。大地震の可能性を減らすためにも、一年でも早く原発ゼロにすべきです。 　老朽化した原発を隣次廃炉にしても2030年には10%になるが、「原発15シナリオ」では、原発を新増設しなければならない。これを真心申にした選択肢自身が不当なものである。 「原発ゼロシナリオ」を選択する理由は3つある。 (1)福島第一原発の事故をみても、中で何が起こっているかもわからず、水素爆発が連続的に起き、メルトスルーにまでなり、今なお大きな余震におびえる4号機など収束していない。水蒸気爆発が起こらなかったこと、21号機と3号機の水素爆発時の風向きが太平洋方向だったことなど、最悪の事態はまぬがれたようだ。それでも福島をはじめ多くの地域に莫大な被害を長期にわたってもたらしている。とりわけ子供たちへの放射線被害が心配される。もう2度とこのようなことは起こしてはならない。ふたタブ安全神話をつくって原発を再稼働すべきではない。 2地震国日本では、どこでも大地震が起こりうる。日本列島は地震によってできたといっても過言でない。とりわけ日本の原発は海岸の隆起地形（海岸段丘）のところに作られている。日本列島が活動期に入っており大地震の可能性が迫っている。二度とフクシマを繰り返してはならない。 (3)現在でも原発を使わなくても日本の電力は足りている。いち早く脱原発を宣言し計画的に再生可能エネルギーに転換すべきである。ドイツをはじめ世界の多くの国々はエネルギー政策を脱原発、再生可能エネルギーへと転換している。アメリカもグリーンエコノミーと称して自然エネルギーの開発普及に力を入れている。いわゆるイノベーションが世界各地でおこっている。風力発電や地熱発電など日本は世界で普及が遅れ、孤児となっている。15はおろか20－25までシナリオを提起している当局の見識のなさがなげかわしい。 　以上、原発ゼロしなりをを強く望み者である。
16429	個人	無職	30代	女性	私は「ゼロシナリオ」を支持します。	未来の子供たちの為にも数万年も管理が必要な核廃棄物や放射能をこれ以上増やさず、地球を汚す事の無いクリーンなエネルギーで暮らせる世界を望みます。少しずつでも再生可能エネルギーの普及と低コスト化を切に願います。
16430	個人	会社員・公務員	60代	男性	0%のプランを支持します！	先の大戦で放射能に被爆するという世界で唯一の体験をしていながら、原子力に手を染めた日本という国の節操のなさが、今日の国家の低落を導いた、最も大きなモメントになっているように思います。アジアからの留学生に接していると、原子力発電所を50機以上もっているといことは、則原爆を製造し、核抑止力を持てるのだと主張しているにかわりないと言う意見を良く聞きます。私は、これは原爆に被爆した国としての「あり方」として、間違っていると思います。即刻、原発を廃炉にしていく道を模索すべきと考えます
16431	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ以外なし 子ども達の将来のために!	できるだけ早く脱原発、原発ゼロを実現してください。 WWFジャパンは2011年11月18日、「脱炭素社会に向けたエネルギーシナリオ提案　最終報告 100%自然エネルギー」を発表しました。 日本で実現可能なのです。 原発事故では、福島県内の農林水産物をはじめ多くの物、人が多大な被害に遭いました。 いまだに放射性物質NDの食品が売れなかったり、買い叩かれたり、避難した子どもが心無いいじめをうけたり、関東より低い環境放射線の観光地に観光客が来なかったり、などなど風評被害はむしろ悪化しています。 また、避難した方と避難しなかった方との間の意見の相違による絆の破壊は報道でも取り上げられたことでしょう。 しかし、賠償金を受けた避難者の方の話では、中には勤労意欲がなくなったり感謝の気持ちがなくなったりと駄目人間になっている人も結構いるそうです。 人や絆・ネットワークを駄目にする被害は重大です。 これらは自然災害とは違って長期に渡る被害です。 この被害は金額に換算できません。お金に代えられるものではないです。 その意味で原発の発電コストは最悪です。 さらにいうなら、福島原発事故を特別視して他の原発は大丈夫だ、と電力需給の話に持って行く方々もおられますが、そもそも原発については事故や需給だけでは済みません。 核廃棄物が負の遺産であることは間違いありません。 我が世を謳歌するべく電気に頼るのは止めましょう。 子ども達によりよい未来を残す努力をしましょう。 自先の利益、景気を優先せず次世代に負の遺産・赤字国債負債を残さない・減らすよう消費税を上げた姿勢を原子力発電・核廃棄物にも取るべきです。 経済性や利便性を一時多少我慢・負担すれば叶うはずです。
16432	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオ、反・脱原発、再稼動反対。	元々、脱原発に向けどうするかということで始まった問題なのに、いつの間にか、原発ありきの問題にすり替えられているような気がします。 政府は「脱原発」に向けて「いつまでに原発をゼロにするか」を議論するべきなのに、「何%」にしますか、という問い事態がおかしいのではないか。 地震の多い日本で、しかも活断層の上にある原発を再稼働させていることには反対。ウラン自体の埋蔵量にも限界があり、核燃料リサイクルシステムさえ暗礁に乗り上げており、万一リサイクルが回転したとして、最終処分の問題を棚上げにしたまま、「ゴミ」を生産することに矛盾がある。 世界の他の国もこの問題の解決がないまま、地球上に「危険物」がうずたかく積まれていく現状を打開するべく、リーダーシップを取っていくべきではないか、と思います。
16433	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持する。原発事故は想定範囲外。	福島事故を見て、事故リスクはゼロでない。放射能事故は土地を破壊し消めなくする。 このリスクは他所不能、だから原発は倫理的に使用不可。 これを経済性の視点から検討することはおかしい。次の事故は日本人滅亡を意味するのでは！！ そのときにGDPが意味あるのか？
16434	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	こどもたちに健康な未来を残す為に、リスクの大きすぎる原発はゼロにしてください。 ホットスポットと言われる地域から引越したいまも、こどもの健康や将来が不安です。こんな思いを、こどもや、ほかの人たちにはさせたくありません。 いまこそ、原発をやめるときがきたのではないでしょうか。 このチャンスを生かして、地震の多い日本の風土に合った自然エネルギー政策への取り組みをお願いいたします。それがこれからの日本のアドバンテージとなりますように。
16435	個人	会社員・公務員	40代	男性	世界的に見て日本という国家は"反原発"ではなく"脱原発"を早急に進めるべきではないか	とある講演会に行ったのですが、その講演会で欧米各国が日本の3．11の震災前のチェルノブイリ事故、スリーマイル事故を機に既に脱原発に取り組み、再生可能エネルギーの開発、実用開発に取り組んでいた事を知りました。 中国でさえも震災前の2010年の時点で再生可能エネルギーへの投資が世界1位であり、我が国は10位にも入っていなかったという驚愕の事実を知りました。 震災前とかく原子力依存の電力政策に日本国民全体がなにも疑問を感じていなかったことを大いに反省すべきと思います。私もその一人です。 日本の産業が空洞化しているやこそ、国内再生可能エネルギー開発に国全体で取り組み経済の活性化を推し進めていかなくてはならないのではないでしょうか。 海に囲まれた日本という風土を生かし、洋上風力発電事業を押し進める事で、現在原子力発電で賄っている分の電力が容易に確保できる事もわかりました。 その様な背景を知った今、エネルギー・環境に対する選択肢としては「ゼロ・シナリオ」を選択し、「政・官・産・学」一体となり国の製造業再建も含めて進めるべきではないでしょうか。
16436	個人	無職	70代	男性	脱原発を支持する。	増え続ける使用済み核燃料の処理、放射性物質の処理など、世界的に金と時間をかけているが、目処さえたっていない、これらの処理は無理と言わざるを得ない。人間が膨大な放射性物質を扱う能力はないと言わざるを得ず、現実に起きた事故の深刻さをも考えると、原発の負の側面がプラス面を確実に覆い尽くしつつある。
16437	個人	学生	30代	男性	人間がそこにいて、身近な人間や自然と生活しているということを再確認しましょう。人間が他の人間や自然を統制するなんて烏滸がましいです。時々、自然を使わせてもらう程度の持続可能な社会の建設を強く求めます。	人間がそこにいて、身近な人間や自然と生活を営んでるとい う原点に立ち返ってみませんか。人間が他の人間や自然をコントロールするなんて烏滸がましいんです。時々、自然を使わせてもらうくらいの関係にして、持続可能な社会の建設を強く求めます。
16438	個人	無職	60代	女性	(1)　原発比率0％ 　原発は廃炉にすべき。事故が起きれば、国土が失われる結果になることは、福島が示しています。 　原発の安全性を軽視した専門家たちに、責任を取らせなければなりません。	(1) 0％ 　1、使用済み核燃料の処理方法がありません。 　地中に埋めて、数十万年先の子孫にいたるまで、延々、放射能の危険を負わせ続けることはできません。 　また、付近の住民は地震、地殻変動による放射能漏れの、危険にさらされて生きることになります。事故が起これば、その地は人の住めない、利用のできない失われた国土となります。 　そもそも、そんな危険な施設を受け入れる地域はないでしょう。 原発は核燃料を抱え続けて、危険を抱え続けて存在するしかありません。 　2、事故が起きれば、人間には制御不能です。福島の原子炉内で何がおきているか、誰にも分からない状態ではないですか。福島はチェルノブイリのように石棺で覆うしかないはずです。 　その石棺も10年経てば、劣化します。 　同じことを延々、繰り返すしかありません。 　除染などといっていますが、半減期の長い放射性物質は消えることは人間の寿命の単位では、ない！　といって過言ではありません。よそに移すだけです。受け入れる土地はありません。中間処理施設が見つからない、ちっていますが、当然です。 　もう、どうすることもできないのです。 　住むべき土地、農業をする土地、漁業をする土地、即ち国土が失われたのです。原発事故とはそういうものです。 まだ、ありますが、疲れたので、ここで、やめます。 　日本の国土を失って、電機を作る、本末転倒です。
16439	個人	自営業	40代	女性	原発をなくして下さい。 今やめられないものは、将来的にもやめられません。	国民一人一人の意見を聞かずに、一部の都合のいい意見だけを聞いて、政策を 決定することはやめて下さい。 原子力を完全に制御する技術を、残念ながら人間はまだ持ち合わせていません。 まして9国土が狭い上に、地震の多い日本では、危険が多すぎます。 ただでさえ平野部・農作地が少ない国で、放射線による汚染で、これ以上人が 住みやすい土地を減らして、どうするのですか。 ありとあらゆる方面の専門家の叡智を集めて、安全なエネルギーへの転換を図るべきです。 これこそが、国民生活を守る政府の仕事です。 そうすれば、元来真面目な気質の日本国民は、脱原発に向けて、 どんな不便にも耐え、強力を惜しまないでしょう。
16440	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所は全廃する. 現在まで出た放射性廃棄物は福島第一原子力発電所の敷地にて未来永劫保管する. 必要以上に汚染を拡散しない.	原子力は地球の生態系の外にある物です. 地球上にあってはいけないものです. 自分たちが制御不能なものは人間は作ってはいけないと考えます。福島第一原発の事故では広大な国土が汚染されました. 精神的にも身体的にも経済的にも沢山の、被害があるのに、継続は考えられません。国民の声を無視しないで是非、勇気をもってやめるべきです。使用済み核燃料の処理法が確立していない現状では. 原子力発電所を運転すると早晩. 使用済み核燃料の処理ができずに原子力発電所の稼働もできなくなるのは明白です. どうか、他のエネルギーを考えて下さい。きちんとした値段（法外にたかいねだんでなく）で石油や天然ガス等を調達する努力をして下さい. ほとんどの日本人は甚大な被害が生じる事故や天災が起きても. 日本を離れることができない. 日本で生活していくことしかできない人たちです. 政府はこのような人たちのことを最優先で考えるべきです. グローバル企業は日本が使い物にならなくなった時点で簡単に日本から出て行きます. 原発が必要なのは、経済ですか？日本経済ですか？アメリカ経済ですか？世界経済ですか？我々一般市民は原子力発電所は必要としていません. お願いですから. 日本で住み続けるしかない国民のための政治をして下さい. 原子力発電所は全廃して下さい. その際に出る放射性廃棄物はすでに汚染された福島第一原子力発電所の敷地内に保管し. 必要以上に国土の汚染を生じさせない科学的に妥当な施策をお願いします.

16441	個人	会社員・公務員	50代	男性	絶対にゼロシナリオでない駄目です。 原子力発電を稼働するなら、福島の人たち（国民）の生活を完全に元に戻してからにすべきです。 私の払っている貴重な税金を原子力のために1円も使わないでほしい。	【理由】 ・原子力発電の安全性は、どんな対策をしても100%ではない。 （もともと地震が多い日本の国土では、100%の安全性確保は初めから無理） ・使用済み核燃料の処分（無害化）方法が現状なく、目処もない。処分方法の開発にも今後膨大な費用が必要。 ・福島原発規模の事故が起れば、人が住めなくなり、その回復のために膨大な費用が必要。本当に元の安全な環境に戻せるのか保障無。 以上より、30年後の将来に対して現在の政府＆国民が持つべき正しい選択は、100%安全なエネルギーへの転換、ゼロシナリオしかあり得ない。 実現できるかどうか今は確実ではなくても、目指すことはできるはずです。 個人でできる事は微力ですが、私もそのための節電や省エネ品の購入には積極的に協力します。政府がゼロシナリオを目指し、国全体を引張ってくれることを強く希望します。 次回選挙では、ゼロシナリオを目指さない政治家には投票しないです。
16442	個人	その他	40代	男性	原発全施設廃止を願い求める。	原発はあまりにも偽装が多い。信用できないしまったく安全ではない。 事故があったら人の一生では取り返しがつかない。 すでに原発にたよらなくても良い技術がある。 私は電力が減って停電があったとしても十分対応できる。そういう心構えと協力を国民にお願いすればいい。原発稼働するより理解が得られると私は思っている。
16443	個人	自営業	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
16444	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の基本的な欠陥は、同世代内における核廃棄物処理技術が確立されていないという点にある。後世に後始末をつけ回すのはこの国の歴史に対する現世代の恥だと考える ゆえに早期の廃炉を望む。	エネルギー政策としての原子力発電に反対する。2030年までといわず、できる限り早い時期に稼働を止め、廃炉作業に入るべきだと思う。 原子力発電の基本的な欠陥は、同世代内における核廃棄物処理技術が確立されていないという点にある。耐用年数4、50年、廃炉に数十年、その後廃棄物の管理・保管に千年という話もあれば一万年、数万年という話もある。 つまり、原子力発電の利便性を享受できるのはアタマ50年の世代であり、最も短く見積もっても残り950年の世代は自分たちには全く役立たない危険物の管理業務を負わねばならないという基本的形態がそこにある。 考えてもみたまえ、私たちは源氏物語や平等院鳳凰堂や様々な流来仏教によって形成された思想という平安時代千年の文化を尊敬と誇りをもって受け入れることができる。しかるに、私たちより百年の後、千年の後に核廃棄物の管理を託される子孫は、私たちをどのような思いで振り返るだろうか。自分たちの世代だけ利便性を享受し、触れるだけで死をもたらすゴミを残していった私たちを尊敬の念をもって振り返るだろうか。そこに、どんな「愛国心」を見るだろうか。 今ある「危険－安全」というモノサシ、「経済性」というモノサシで原子力発電を測るべきではない。日本の歴史に私たちがどう向き合うかという姿勢が問われている。もろろん、廃炉－廃棄物保管という費用をトータルに考えれば、その「経済性」も相当に怪しいものだ。原子力発電の「経済性」すらも後世へのツケで成り立っていると考えるほうが正しいように思う。 「フクシマ」の悲劇を経て、願わくば脱原発へと舵を切った最初の世代と私たちがなりますように。
16445	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを希望します。	(1)今後、日本に大地震は発生しません。 もし、発生しても原発は100%壊れません。 (2)使用済み核燃料の処理方法が完全に確立されています。 以上の2点が完全にクリアされれば、 25シナリオでもOKですが、 クリア出来なければ、 あくまでゼロシナリオです。 そして今後、 もし新規に原発施設を建設するなら、 大消費地の自治体に建設してください。 例：お台場とか。
16446	個人	無職	60代	男性	こんな悲惨な福島第一事故を起して、今から18年後の2030年に原発が稼動していることが信じられません。	今年の夏は原子力発電がほぼゼロの状態で電力供給されています。 原発事故を起した当事者の日本が2030年時点で原発が稼動しているとの発想が全く理解できません。当然日本国から原発が無くなっているのは当たり前です。 私は遅くても15年後には原発廃止すべきと考えています。 力強く政府が主導して、「15年後に原発全廃」と決定し、そのゴールに向かって進んで行くべきです。 トップダウンで「何年後に原発廃止」の大方針をかかげて進んでいかなければ地震大国日本の未来はありません。
16447	個人	パート・アルバイト	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 2030年に原発ゼロではなく即時の原発ゼロを	望んでないものが存在することに賛成できません。
16448	個人	自営業	30代	男性	今の科学力では廃炉	そもそもが危険だから補助金ばらまいて地方で原発を作っているわけで、その時点で安全という言葉が崩壊しています。本当に安全なら補助金欲しいので私の町に原発作ってください。 ただ反対しているわけではありません。温暖化を防ぐ為には火力よりいいですしかさな島国の日本にとっては理想的な力があると思いますが技術が追い付いていないと思います。 またコストが安いというのは核廃棄物（処理できないので）に算出できるわけがないでしょう。最終的な使用済み燃料も何年もかけて管理しないといけないし、処理施設さえ無い状態でなぜこんなに原発が増えたか理解に苦しみますね。結局は表に出てこない国の仕事をしている方々が国の為に仕事をしていないわけでしょうが。。 あのような事故が起きたのになぜいまだに「どうする？」って言っているのか意味がわからない。 地震や噴火を予知できて、天気をコントロールできるくらい科学が発達してから原発を作ってください。日本人ならできるでしょう。
16449	個人	その他	40代	女性	原発0にしてください。	電力の問題と原発を廃炉にした際の電力会社の経営悪化の問題を切り離して議論してほしい。電力の問題は、もっと積極的に省エネルギーに取り組むことができるはずです。宇宙からの写真で日本は光り輝いています。恥ずかしいことです。また、原発を0にすることにより、新規時事業が活性化すると思われます。原発には未来がありません。負の遺産が増え続けるばかりです。狭い日本の国土がどんどん狭くなります。そして、廃棄物をどうするつもりですか？誰もこらえられません。 自然エネルギーの事業、そちらの可能性に掛けるべきです。電力会社が破綻してしまうと様々な経済に影響があるという恐怖にとりつかれているようですが、早かれ遅かれ、原発はもう新設できないのですから、まだ、西日本が元気なうちに電力会社もシフトチェンジして、新たな道を歩むべきです。 最後に申し訳ないのですが、70才以上の政治家、経団連の方々、早く引退してください。あなた方の愚策のために、日本は大事な国土を失おうとしています。それに気がついてください。これからを生きる人たちが、原発のことは決めるべきなのです。
16450	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所に使用済み核燃料を保管しておりますが、核廃棄物の処理についての意見が少ないと思います。私はこのことこそ将来我々の子孫に大変大きなつけを残すものとして心配してます。	現在各地の原発には使用済み核燃料が数千本の単位でプールの中でいつ爆発してもおかしくない状況で保管されております。聞くところによりますと、青森県六ケ所村には既に核燃料が満杯で持ち込むことが出来ないと言っております。また各地の原発のプールには行き場所のない使用済み核燃料が、山ほど蓄えられ原子力発電に携わる人々はこれをどのように処分しようと考えているのでしょうか。 この使用済み核燃料こそ、このままでいけば将来負の遺産として日本の未来をぶっ壊してしまうのではないかと思います。 だからこそ政府は自然エネルギーの開発を急ぎ、原発を廃炉にして行く準備をして欲しいのですが全くそのような行動も指針も示されません。 青森県六ケ所村の地下では宇宙から見れば赤々と燃える地下核施設となっていることでしょう。日本はこれからもう一発爆発すれば永久になくなります。 人間が作り出し、人間を殺してゆく核物質を一時も早く処理できる技術を確立して欲しい
16451	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本国内の原子炉の内、沸騰水型炉（BWR）は例外なく即時廃炉。加圧水型炉（PWR）は活断層上に立地しないもののみ再稼働。ただし、2030年までに全原子炉の廃炉を求める。	沸騰水型炉（BWR）は福島第一原発事故でその構造的欠陥を露呈した。全世界の原子炉に占めるBWRの割合は2割弱であるが、日本に限っては5割超と異常な状況である。地震大国である日本においては、全てのBWRを直ちに廃炉すべきである。 一方、PWRについてはBWRと比較して安全であると考えるが、そもそも大地震・大津波のリスクが他国（原発導入国に限る）と比べ遥かに高い日本において、原発を保有し続けることは第2の福島第一原発事故を座して待つようなものであり断固反対する。ただし、全てのPWRを直ちに廃炉するというのはエネルギー政策上、非現実的であると理解している。直下に活断層を有するPWRは直ちに廃炉すべきだが、そうでないPWRについては安全性を十分確認した上で限次再稼働することを受容する。しかし2030年までに日本国内の全ての原子炉を廃炉とすることを求める。 原子力の代替エネルギーは石炭と天然ガスで十分に賄えると考える。まず化石燃料を原子力の代替とし、これを暫時、再生可能エネルギーに置き換えて行く長期的なビジョンの国民的共有と積極的な研究開発を求める。
16452	個人	自営業	50代	男性	原発をゼロに。	まさかの事故が起きてしまった以上、また起きないと誰が言えるか。 今回の事故は調査結果でもあるように、あきらかに人災。 どんな安全をうたっても、所詮人間が扱うものだからまた絶対に事故は起こる。 原発を存続させようとしている勢力は、自分の頭の上からどしゃぶりの雨の如く放射能が降ってこない限り、事の重大性が認識できないのであろうか。
16453	個人	無職	50代	女性	原子力発電を早急に再稼動していただきたいです。	稼動停止することにより日本経済が混乱するのは目に見えています。 電気料金がただ上がるだけと考えている方はその先にすべての物価高騰が待ち受けていると理解していないとしか思えません。 なぜ世界に誇れる原子力発電の技術を持つ日本が文明後退するかのごとき選択をするのか理解できません。 まして福島原発は、初期の計画は高台で、それをわざわざ今の高さまで国が下げ、津波に遭いそれでも死者を出さずに耐えられた日本の技術力を証明した偉大なる象徴であります。 今すぐ現在使える原子力発電所を可動すべきです。 これ以上の日本経済の悪化をいとめ、世界経済を支えていた日本に戻るべき時は今であり、衰退に向かうなど以ての外です。
16454	個人	自営業	30代	男性	原発0%でいってほしいです。	もちろん子供の未来のためです。 経済も大事ですが、住めなくなる日本になってしまったらもう未来もありません。 目先をみるのではなく、長い先をみてほしい。
16455	個人	その他	40代	男性	原発はゼロ%にしましょう。	一度原発で事故が起これば人間にはどうすることもできません。 3.11直後におこった恐怖はもう二度と味わいたくないものです。 今まで日本が原発にかけてきた資金や技術力をほかの発電方法に向ければ、必ず日本はよい発電方法を発明できると確信しています。
16456	個人	無職	60代	男性	原発は要りません。それで電力が足りないのなら我慢します。生活の不便より、命のほうが大事です。	とりわけ子どもたちの命が、大人の便利さ追求が子どもたちの未来に暗雲を呼ぶのなら、そんな便利さは捨てます。 原発再稼働や推進は、だれに責任を果たすべく判断されているのか。これからの命でしょう。 これまでの生活を持続する安心のために、これからの生活の安全を犠牲にすることは、人間的に理不尽です。 安心と安全を混同し、安心でけけにまいてはいけません。たとえ不便でも、生き続けることが大事です。67年前の焼け跡から、何を学んだのですか？ 「過去に学ばぬものは、（過ちを）繰り返すよう運命づけられる。」（ジョージ・サンタヤーナ）。 以上。
16457	個人	その他	60代	男性	まず、全ての原子力発電所及び機関は「国の直轄機関」にすべきです。民間では事故が起きたとき対応ができないことは福島で証明されました。原子力発電所は、危険度が高いものから順に直ちに停止・廃炉にすべき。	1. 理由の第1は核燃料廃棄物は、数万年以上も危険が低減しないことに加え、廃棄する場所さえないからです。現実的には、現在の原子力発電所を廃炉した際に、岩盤が強固な発電所を選び、その地下にガラス固化して、鉛、コンクリートなど放射線を通さない格納容器を創り廃棄するしかないでしょう。 2. 原子力発電所がなくなり「電力料金」が上がるのはやむを得ないことで、国民は甘受するはずです。 3. さらに、また送配電網を速やかに自由化すれば、「電力料金」が上がれば、新規参入と市場での競争が起こり、新しい雇用と事業が生まれ、イノベーションを誘発し、長期的には、「電力料金」がかかると思います。 4. また大都市や電力大消費地には新たに「エネルギー消費税」を設けるべきでしょう。人口が少なく、産業も少なく発電所を有し、その地域の消費以上の発電能力を逢行している地域に対し、新たに設けた「エネルギー消費税」配布すべきでしょう。この制度を設ければ、「エネルギーの地産地消」を後押しすることになります。
16458	個人	無職	70代	男性	人間には原子力を制御する技術がありません。使用済み核燃料や廃炉となった原発を短期間で無害化する技術がないのです。それに日本は唯一の被爆国です。直ちに全原発を廃炉にすべきです。	原発はトイレのないマンションと言われています。ブレーキのない車と同じです。また、使用済み核燃料の無害化技術は、原発を稼働している内に開発できるだろうという安易な考えで、原発を推進したとも聞いています。 更に、廃炉となった原発を100万年もどう管理するのですか？非常識以外のなにものでもありません。高レベル放射性廃棄物の最終処分場も決まっておらず、使用済み核燃料の保管場所も満杯に近づいていると聞いています。それでも原発を動かそう、新設しようという政府は皆正気ではないとしか思えません。直ちに原発を全停止し、二度と動かしてはなりません。
16459	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ。さらに自然エネルギーを増やすシナリオを考えて欲しい。	あんなに恐ろしい状況を作り上げた原発は、即時ゼロにするべき。 今は火力発電に頼っているが、自然エネルギーを本気で推進しようとすれば、もっと高い比率でできるはずだと思う。
16460	個人	会社員・公務員	50代	男性	即脱原発、廃炉への全力な取り組み以外なし。 主権者を馬鹿にするにも程がある。これ程の事故を起こしてなお同じ選択をさせるのか！怒	即脱原発、廃炉への全力な取り組み以外の選択は無い。 主権者を馬鹿にするにも程がある。これ程の事故を起こしてなお同じ選択をさせるのか！怒 野田の支持率から見て、この意見求めるあなた方の支持率を考えた事があるのか。 即脱原発、廃炉を要求する。
16461	個人	パート・アルバイト	50代	男性	1、原発は即時廃炉にすべき。 2、再生可能エネルギーを普及させるとともに省エネアイデアを国民から 公募すべき	大地震が起きたら日本壊滅の可能性が有る。 何の免言権もない子孫に核廃棄物を押し付けるのは子孫の人権蹂躙。 全原発即時停止は経済に打撃を与えるが一時的で終わる。（日本が戦後焼け野が原から急成長した実績が有るから問題ない）しかし食べ物や水が汚染されたら取り返しがつかない。 再生可能エネルギーのコストは高いがCO2排出が少ないので環境に影響が少ない。この価値が目に見えないだけでこれを金銭で表せば十分利益が出ていると言える。 省エネアイデアを国民から公募すべき（現実性のあるアイデアに対しては賞金もしくは減税するなど意欲を掻き立てる方法をとる） 同時に電気ゼロの江戸文明をはじめ世界の省エネアイデアを研究しする。それに現代の科学も加え日本を世界NO1のエコ国家に育てる。 （現代は特許制度が有り国民のアイデアの多くが死蔵されている。これを埋蔵金と考えそれを広く掘り起こせたら労せず今までより暮しやすい社会が構築できる）
16462	個人	その他	50代	男性	私は、提示されている3つのシナリオではなく、直ちにゼロを強く主張したい。現在の電力需給の情報は嘘に塗みれており、ゼロになって困るのは、原子力ムラを始めとする既得権益の受益者のみであるとしか思えない。	約25年前に広瀬隆氏の著書「東京に原発」を読んで、この様なものを日本で推進してはいけないとの思いを強く持ったが、何も声をあげてこなかったことを悔いている。 福島の原発事故で、改めて日本におけるエネルギー政策としての原発推進がこの国の未来を破滅へと導くものであることが明確になった。 日本には、省エネや再生可能エネルギーについての優れた技術がたくさんあり、電力の安定供給には何ら問題など存在しない。 原発を動かし続ける限り全く問題解決の糸口すら見つけられていない放射性廃棄物の処理が次世代の子供達へ先送りされていくことを考えると、一刻も早く、再稼働させた大飯も止めるべきである。 野田に勝手に決められた再稼働について、激しい怒りを持って抗議したい。 脱原発は、ドイツにできて日本にできないわけがない。

16463	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力エネルギーを使わないことを希望しています。 原子力は安全ではなく危険極まりなく、人の手に負えるものではありません。	原子力発電を稼働し始めた当初、私は地球の歴史の終末が極めて近くなったと感じました。それは原子力というものはまだまだ人間が始末できるものでなく、制御できるものではないからです。 日本の原子力発電所であっても国内の問題では済まない…そう本能的に思いました。 当時、東京に原発を！と言われていましたが、安全だと言うのなら、本当に東京に原発を作れば良いと本気で考えました。出来るはずだと思いましたが、案の定、霞ヶ関及び皇居の存在する東京には作る気もなかったのか次々に地方に建設されてゆきました。これは安全でない証拠です。危険であると関係者が判断したからに違いありませんを。その証拠には原発建設地の自治体には多額のお金が入る仕組みになっています。これは危険との対価として支払われているからに相違ありません。誰もが知っていることです。 その様に津波と言う災害から始まった人災、原発事故は起こりました。危険だと言うことが実証されました。実証されたにも関わらずこれからも原子力に縋る生活を続けるのは愚かなことです。それ以外の候決策を考えるのが人の知恵というものです。利権ばかりを考えるのは愚かでしかありません。電気生産量はそこそこ足りている…というのがほとんどの国民の意見です。騙されるわけにはいきません。 原発を動かして欲しいと希望しているのはお金を貰うのが当たり前の生活になっている原発存在地の自治体だけです。原発を停止することに対する問題は多々あると思います。動かし、人類が滅亡するよりも難しい問題があるのでしょう。 我々が消えることを承知し納得するのなら原発を動かせばいいのです。危険ですけれど動かしますよ…と言えばいいのです。けれど、人類の未来はありませんとはっきりと公言すればよいのです。 原発と人間は同時に存続することが無理なんです。 動かせば人類はおろか他の動植物も全滅に至ります。
16464	個人	自営業	60代	男性	選択肢(1)ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早い時期に原発をゼロにしてください。	選択肢(1)ゼロシナリオ 日本列島はいくつものプレートが押し合っている非常に不安定な地殻の上にあり、地震・火山の巣の中にあるようなものです。昨年起きたような大きな地震が何時起こっても不思議ではありません。(数多くの記録も・・・もちろん有史以前の証拠も) 昨年3月11日の地震が引き金となって各地で地震が頻発するようになりました。活断層や破砕帯はいたるところにあり、新たな活断層が発生する恐れもありそのエネルギーは測り知れません。(想定すらできません) 原発を運転し続けることは、その処分方法すらない極めて危険な高濃度の放射性廃棄物を増やしてしまいます。もしも今回の福島のような事故が起きれば何万年もの間、日本のみならず地球全体を より深刻な状態にしてしまいます。事故は自然災害だけでなく戦争やテロ、ヒューマンエラーでも起こります。 核兵器も原発も理屈は同じです。いったん暴走してしまうと制御することができないのです。先の大戦で核兵器により被爆し、そして今回の原発事故による被爆をしてしまった日本は、世界に先駆け核廃絶に向けて真剣に取り組むべきです。 核エネルギーに変わる再生エネルギーの開発と、エネルギーの効率的活用で新しいエネルギー革命・産業革命を進めるべきです。
16465	個人	無職	60代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 《2030年に原発0ではなく、即刻0にすべき》である。 事故後の処理ができないエネルギーに頼るべきではない。	私は、これまでは地球温暖化防止の観点から原子力発電に賛成だった。しかし、東日本大震災後の国や東電の対処の仕方を見れば、原発事故に対しては全く無力だということは明らかである。放射能汚染は、火に水をかけて鎮火するとか、毒物に化学的処置をして中和するとか、そういうものとはレベルが違うのだ。地球の存続、人類の存続に関わることに、そんなに急いで基本政策を まとめ必要なんであろうはずがないだろう。原発運転再開について、野田総理は「私の責任で・・・」などと言うが、一体どんな責任が取れるのか。放射能汚染に対処（即刻無害化）できなければ、原子力は利用すべきではない。少なくとも急いで結論を求めるべき問題ではない。
16466	個人	その他	30代	女性	原発はゼロでいいと思います。	核は必要ありません。プルトニウムの本当の怖さを理解しているはずなのに、なぜ再稼働なのでしょうか？福島の4号機の燃料を取り出す作業に3年を要するようですが、その間にまた地震が起きて、プールにヒビでも入って、水が抜けたらどうなりますか？それだけでもすでに爆弾をかかえているのに、活断層だらけの日本で、危険を見ない振りして原発を稼働させて、責任とれるんです か？責任なんて誰もとれないんです。目先のお金と、人類の未来と、天秤にかける事ができますか？できません。お金は後でどうにかすることはできますが、壊れた細胞は治すことができません。
16467	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	政府が3つの選択肢を示しつつも、「原発依存15シナリオ」を選択しようとしていることは明らかである。人と自然がうまく共存していかなければならない今、地球レベルで考えなければならないのではないか。	政府が「原発依存15シナリオ」を選択しようとしているその裏側には、政府と原発に関わる産業関連団体、組織との切っても切れない繋がりを感じずにはいられない。 確かに原発を完全にOにすることは、雇用はもとより日本経済にも大きな影響が出ることは確かだろう。しかし、人と自然がうまく共存していかなければならない今、原発問題は地球レベルで考えなければならないのではないか。 「原発は100%安全だ」とは、今や日本の誰もが本心としては口にできないであろう。また、このままでは近い将来、日本が自らの首を絞めることになるとは、政府や原発団体の関係者全てが少なからず感じていることではないのか。 人間と自然との共存を考えたとき、原発は明らかに非共存と言わざるを得ない。これは昨年の3月11日、地震と津波という自然が我々人間に教えてくれたことを忘れてはならない。
16468	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発はエネルギー源として考えるべきではない。むしろ戦争の手段、兵器として開発すべきでそのついでに電力も利用するとはっきり言及して推進するべきである。それが出来ないのであれば、0にしなさい。	例えばプラントで大きな事故が起きた場合でも事故が終息すれば、その現場まで近づくことが出来るのである。原発は近ずけないどころか数十キロも逃げなければならず。そしてそれが永遠に続くのである。単純に考えただけで分かる。事故が永遠に絶対に起きないと言えない限りはダメなのである。想定外もあり得ない。責任もとれないような原発はなしとすべきである。原発の廃棄物も大問題である。その処理さえも何も決められない人間が原発推進とは何と言う馬鹿さ加減か。いい加減にしろと言いたい。どの面下げて100年後200年後の人達によろしく頼むと言えるのか。無責任もはなはだしい。これからのエネルギーはそこから発想して考えるべきで、最悪は江戸時代を想定してでも人間は生きていかねばなる まい。死の土地を増やし続けるよりもそちらを選ぶのが道というものである。
16469	個人	その他	40代	男性	「2030年に原発0」を主張 2030年と言わず、できるだけ早くOにしたほうが良い。再び事故が起これば日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 2030年では遅い。できるだけ早く原発をOにしたほうがよい。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。日本は地震の活動期に入っているので、いつ何時事故が起こるか分からない。政・官・財で原発ぐるみ体質を脱っている人達だけが原子力推進を望んでいる。原発はコストも一番かかるし、低線量被曝の健康被害も隠蔽やデータ改竄されて過小評価されてきた。原発無しでも電力はたりている。嘘で塗り固められて原子力産業がなりたっている。市民にとって良いことなど何一つ無い。これは被爆国日本として本当に恥ずべきことだ。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示し、原発をできるだけ早く無くし、健康やいのちを重視した世界に誇れるエネルギー革命を実施すべきだ。 そして低線量被曝の影響を正しく認め、今後の予防的措置や補償をしっかりやらなければならない。
16470	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島の現実を見たとき、原発への依存はもはやあり得ない選択です。 原発は、たとえ事故が起きなくても、処理できない廃棄物の蓄積という致命的な問題を抱えています。このような未来への負の遺産を生み出す技術は倫理的にも許容され得ません。
16471	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原発をただちにあきらめてください。 核兵器を持つことをただちにあきらめてください。 そのためになら節電もがまんします。 福島で起きたことの悲惨さ。いまだに収束していない事実を認めてください。4号機の内容物とりだしも一刻も早くやってください。 地震活動期にはいった今、稼動中にもうひとつ大きな地震が起きたら今度こそ日本はおしまいです。 ドイツでは原発20個分の太陽光発電が可能になったとか。 いまこそ日本の技術力を総動員して次世代エネルギーにシフトしてください。これ以上うそをつかず事実を福島の人たちや国民全体に教えて、はやく福島のこどもたちを避難させてください。 以前も反対でしたが。原発は世界からなくしたいのです。売ることもしないでください。 早く悪魔と手をきってください。目をさましてください。クリーンエネルギーと環境立国になることだけが日本を世界のリーダーにします。 わたしたちを難民にしないでください。 アメリカのためにじゃなく日本国民のために政治をやってください。日本国民を救ってください！！
16472	個人	その他	40代	男性	原発依存0パーセントの道を日本は選択すべきだ。	いったん事故が起きれば、原子力は制御できず、環境汚染や人体への被害を引き起こす。現在、低線量被曝の害は国際的に認められていないが、ウクライナの医師たちは、事故後も毎年甲状腺がんの患者の増加、がん以外の疾病の増加を報告している。ウクライナの医師たちの報告が正しいと国際的に認知されるときがやがて来る。よって、原発が安全ということはない。事故のおきない原発からの放射線でも、病気が増えることが、やがて科学的にも認められるはず。私自身、福島原発の事故で、田、畑、山が汚染され、農業や薪ストーブのある暮らしをあきらめた。原発があることで、自然に寄り添う日本の暮らしは根本的にだめにされてしまう。
16473	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオ	今すぐだめでも2030年までには原発ゼロになって しかもそれまでに再生可能エネルギーを不自由なく使えるようになってほしい。 各家庭などでの節電や計画停電は可能であっても 病院などでんきがなくてはならないところもあるので そういうところでも困らないようにしてほしい。
16474	個人	無職	60代	男性	原発に反対、原発ゼロに賛成です。来来の子供たちに危険な放射能の先送りをやってはならない。	フクシマの原発事故は安全基準で保障されたにも拘らず、結果放射能をまき散らしました。安全基準も原子炉も人が作るが災害は自然が作る、そこに違いが生じます。人の思い通りにならなければ「想定外」といかにも自然が悪いことにする。自然は人のように弁解はしません。 基本、人は自然をコントロールできるならフクシマの原発は稼働していてはずです。 したがって、原発が存在する限り自然は過酷な試練を国民に与えは放射能の被害を自ら受けることになるでしょう。 原発の再稼働を含めた未来の原発の在り方は総理が決めるのではなく国民が決定すべきことです。 先代総理もフクシマ原発の責任を取っていません。現総理もこれから起きる事故の責任をとれないでしょう。責任を取れない総理に原発保有を決定する権利はありません。「国民の生活のため」なら危険な原発はいりません。日本の総理にはクリーンなエネルギー政策のために政治生命をかけてほしい。そして世界をリードしてほしい。
16475	個人	無職	60代	男性	「2030年に原発0」でなく即刻原発0」を主張	地震、津波の大災害は予測できない、人間が制御できない原発は安全といえない。使用済核燃料の処分もできない。 原発は即時中止し、海外輸出もやめるべきだ。
16476	個人	法人等	50代	女性	原発には反対です。人間が制御出来ない核は、絶望的な破壊をもたらす兵器に直結します。また、福島やチェルノブイリだけでなく、世界で起きている事故、とれる終わっていません。取り返しがつかないのです。	ここでは、原発と核兵器に限定して意見を述べます。核が暴走した時、取り返しのつかない事態が起きる事は、哀しい事に何回も我々は経験しています。繰り返される核実験、広島、長崎への核兵器投下、平和利用と言う名目の原子力発電所の事故、どれ一つとして、解決したものはありません。苦しみと、悲しみと不幸は限りなく続いています。人間は地球でしか生きられません。自然の摂理に逆らって自然界にある放射能や宇宙からの放射線と折り合いをつけて生存してきました。そのバランスを崩す事が賢い選択とは思えません。今こそ、原子力を封印し、原子力に頼らない多様な方法を選択する、本当の勇気ある叡智を尽くした選択をされる事を強く望みます。私も国民の一人としてやるべき事はやる覚悟をしております。
16477	個人	自営業	30代	男性	「エネルギー・環境に対する選択肢」 ・2030年に「原発0%」が望ましい ・併せて、電力消費を少なくする施策が必要	・原子力発電は事故が発生した場合、福島原発事故やチェルノブイリ原発事故のように、居住や経済活動が著しく制限される。 ・原発事故は発生する確率こそ少ないが、重大事故が発生した場合、航空機事故や鉄道事故と比べて影響が大きい。 ・周辺国の状況等を考えると、安全保障面でも問題がある。 ・ロシア・アメリカのように、面積の広い国家においては、原発事故が発生した場合でもある程度リスクを吸収できるが、面積が広くない日本において原子力発電は望ましいものではない。 ・原子力発電が無くなることで、コストアップが見込まれる場合は、電力消費を抑える施策も必要がある。 ・国内では白熱灯・蛍光灯の製造・使用を禁止し、LED等に切り替えるなど大胆な施策が必要。
16478	個人	パート・アルバイト	60代	男性	2030年のエネルギー環境に関する原発依存度を、0、15、20から2ち、 その他を取りまとめたが、これは、基本的に間違っている。 正しくは、 将来原発依存度を　基本0にしなければならない	将来原発依存度を　基本0にしなければならないが、その為の、エネルギー政策に あたり、 改革策定組織を設立する、が正しいと思います。 例えば、汚染水を流している工場があり、水道水が汚染され人体及び環境に影響が出ているとする、 工場を閉鎖すれば、経済、輸出、研究等に影響があるから、汚染水の排出の制限を含め検討したい、 ついては、汚染水の排出量を0%、85%減、80%から75%減、その他　から選びなさい、 水道水を利用する人は、どれを選ぶでしょう？。 ところが、現実には、その工場等の関係者から、もっと汚染水が多くても良いのでは無いか？と言う意見がある。 北海道の道北に位置する、7月に連続して地震があった近くの幌延町に高レベル核の最終処分計画がある、 すでに建設が進んでいる。 表向きは研究施設となっているが、事実上核の処分場となる確率は高く、懸念されている。 昔、建設の為のボーリング調査が行われた時、地域周辺が反対署名を、動燃に提出したところ、 動燃担当者から「こんな紙切れを持って来られても困る」とのコメントがニュースで取り上げられたのを記憶している。 私は若かったが、政府のスタンスを見たような気持ちを今でも覚えている。 その時から、年数が経過したが、地域住民を無視する方針が、３．１１による原発ヒューマンErrorを招く事になったのは明らかである。 基本的に原子力は危険であり、それは、どの様な安全確保を行っても危険である事に何ら変りは無い。 まして、原子力に係わる、企業、政府、監督官庁が、長い年月を経過しても、人為的ミスによる福島事故を起こしても、 経済優先の為とは言え、安全の為の方針を打ち出さないどころか、欺瞞に満ちた方策をとり国民を欺こうとしている。 例え、予算をかけ、全ての安全策を講じたとしても、運用する側の人間の考えに欠陥があれば、同じ事故が起きる事は断言できる。 福島原発の処理を現場の方は、大変な苦労をして、少しずつ始まっているが、この後　現在生まれたばかりの子供達がいずれ 受け継いで行くことになるが、人員は確保できるのか？。 続いて、寿命が来て廃炉になっていく原発についても、ほぼ同等の作業を行って行く事になる、 しかも、地中の最終処分等、研究段階の課題がある。 有り余ったプルトニウムも有り、 私は、将来手が付けられなくなり、外国にお願いする羽目になるのでは無いかと懸念する。 知識　良識のある政治家、企業人、等　色々な方が、原子力の危険性を主張しているので、省くが、 私は、呆れかえるばかりの無責任な原子力関係者が存在するかぎり、安全は無いと確信するものです。 電力会社は原子力の専門家ではありません、運用側の人間です。 まずは、将来のエネルギー政策を策定し、その上で、良識を持ち、万全な安全策を講じ、原発0を達成する間、 必要最小限の原発稼働について、国民の理解を得るべきである。 それ以外の選択肢はありません。
16479	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	「原発ゼロシナリオ」を選択します 私達、日本人は唯一の原子爆弾を投下された国であります。学校では非核三原則をしっかりと教えられて育ってきています。 その中で、原子力発電所を作り、安全神話の元、火力よりも環境をよこざないエネルギー生産施設として日本の戦後急成長を支えてきたという功績があると思います。しかし、東日本大震災で原子力発電所の安全神話は崩れ、今なお収集のつかない事態となっています。1億2000万の国民が「放射能にまみれた物を摂取していないか」、福島の方々は「自分、我が子に放射能をあびていないか」不安な毎日をおくっています。人間は過去から学び、次は同じようにはしないようにして進化することができます。東南海地震をはじめ、日本はどこで、いつ次の大震災がおこるとも限りません。 国として、過去の過ちを繰り返すのは国民の不利益ばかりではなく、国際的にも冷ややかな目でみられる対象になると思います。今こそ、原子力発電所依存から脱却し、国民の安心と国際的な賞賛の声を受ける機会だと思います。 若輩ながら勝手申しですみませんが、一国民の声として、大切に扱っていただけると幸いと存じます。よろしくお願いします。

16480	個人	自営業	30代	男性	原発0%へ	今回の事故で余りに未熟な技術だと思い知った。 管理体制の甘さも酷いものだった。人が管理しきれない技術だと思い知った。 世界の10%も火山のある日本にはどう見ても似合わない技術です。 地震が多いので使用済み燃料を永久に埋める事にできないなど。 政権がコロコロ変わる時代に長期の段階的に原発を減らせると思えない。 原発ゼロを掲げてやっと段階的に減らせるのだと思う。 今の国民の感心、意識が高まっている段階ならば大きく舵を切れるタイミングだと思う。
16481	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを希望します。	使用済み核燃料をこれ以上増やすべきではありません。
16482	個人	自営業	30代	男性	原発反対！	あくまで依存率0%をめざし再生エネルギー開発最先進国を目指すべきだと思う。政府、原子力ムラ何より電力会社が全く信用できない。使用済み核燃料の廃棄方法もまだ確立されていないのに、そんなことに無駄金使わず、新たな方向に舵をとるべきだ。
16483	個人	無職	40代	女性	原子力発電所は要りません。0%	福島第一発電所の事故の処理も終わっていません。使用済み燃料の処理問題もあります。原子力発電所は要りません。
16484	個人	自営業	50代	男性	「原発比率はただちにゼロにするべきです」 ただちに全原発の廃炉手続きをスタートさせるべきです。 同時に電源三法を廃止し、その予算を再生可能エネルギーの開発・普及に振り向けるべきです。	「原発比率はただちにゼロにするべきです」 その理由は以下のとおりです。 ・人類は使用済み核燃料の処理方法を持っておらず、今後も持てない ・原料のウランはあと数十年で枯渇する ・使用済み核燃料の保管場所は違からず満杯になる ・核燃料サイクルは技術的に実現困難であり、これ以上リソースを投入する合理的理由がない ・福島第一原発の事故による国土・大気・海洋・食料の汚染はかなくとも今後数十年は続く ・福島第一原発の事故はいまだ収束しておらず、その被害の全貌および原因究明・責任の所在の明確化・責任者の刑事的民事的処分がなされていない ・あれだけの被害を出し、今後も被害を出し続ける原発事故を経験したにもかかわらず、政府・電力会社の隠蔽体質がまったく改善されていない 以上です。
16485	個人	自営業	50代	女性	原発の稼動は、中止したほうが良いと思います。	地震列島と言われる日本で、原発の稼動は危険だと思います。 どれだけ手をつくそうが、「災害」というものは、 いつでも「人知を超えたもの」として、私たちを襲います。 福島の状況を見れば、原発を稼動させる考えを持つこと自体、 非常識のように思われます。 少しづつでもいいですから、新しいエネルギー(太陽光発電、 現在実験段階ですが、藻からの製油などなど)による 発電へと転化して行って欲しいと思います。
16486	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発そのものに絶対反対です。	そもそも、3つの選択肢どれにも原発が含まれていることに事情、不思議です。 今、日本は、いつ大地震が発生してもおかしくない状況にあるというのに、まだ原発を動かそうとしているのでしょうか。その考えが一般国民には考えられないことです。原発など動かなくても電気は十分賄えています。ソフトバンクやヤマダ電機といった、日本を代表する大企業は、太陽光発電に力を注いでいます。また、莫大では、レアメタルを発見したり、海洋資源の開発に本格的に取り組んでいる企業はたくさんあります。国はそういう企業を応援すべきです。政府の役人たちの私利私欲のために原発など稼働しなくてもよいのです。今ある原発を全て廃炉にしてもそのまま維持する事にも危険が生じてしまう物体を支持する訳にはいきません。
16487	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき
16488	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発事故後、エネルギー政策見直しとの事で意見させていただきます。 完結に、個人的意見としては原発ゼロシナリオを望みます。	原子力事故による放射能の現段階での影響、そして地震大国である日本にまたいつ大きな地震がくるかわからない。 放射能による子供への影響、外部被ばくだけでなく、食事等による内部被ばくのが一番心配です。
16489	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを求めます。世界では、自然エネルギーが飛躍的に拡大中です。日本でも、地域分散型の再生可能エネルギーを主要なエネルギー供給源にして下さい。	原発ゼロシナリオを求めます。 原発をゼロにしても、再生可能エネルギーの拡大で、必要な電力をまかなうことは可能です。世界では、年々、再生可能エネルギーによる発電量が拡大してます。メガソーラーによる太陽光発電、風力、小水力発電、バイオマス発電、地熱発電、波力発電など、地域の特性に応じたあらゆる方法を検討して下さい。 日本を、再生可能エネルギー立国にするための、具体的な方法を研究して、私たち国民に示して下さい。北欧やドイツ、インドなど、再生可能エネルギーの先駆者から、現場の当事者を招き、学んで下さい。 原発については、稼働ではなく、廃炉と廃棄物管理にお金と時間と人材を使って下さい。
16490	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオに賛成します。	一度事故が起きると人の力では対応が出来ないと言うことが福島第一原発の事故で明らかになりました。 百歩譲って事故が起きなくても永久に出し続ける膨大な核廃棄物の保管場所を どう確保するのでしょうか？。また数十年後保管容器の劣化が進み人体、環境等への悪影響、莫大な管理処理費用等心配なことだらけです。 現在の私たちの繁栄の引き換えに未来の悲劇の種を蒔いてはいけません。 どんなにすぐれた薬でも命にかかわる副作用があればその薬は認可されないでしょ。 原発もそれと同じです。 原発の代わりはあっても命の代りはないのですから。
16491	個人	会社員・公務員	50代	男性	5年後に原発全廃。10年後に全火力エネルギー全廃。主たる代替エネルギー地熱発電。太陽光発電、小規模水力発電で家庭用電力をまかない、産業用電力を地熱発電にてまかなう。	原発は事故の際、人間が管理し得るものではないという事実に鑑み、原発を全廃する。但し、当面の必要電力を維持するため5年を限度として稼働する。この国は、経済的に危機的状況にあるとの認識から、火力発電用の燃料輸入を10年後にはゼロにすることが必要であると考える。原油天然ガスウランをすべて輸入しないことが、貿易赤字大国への転落を防ぐために必要であるからである。 法改正を行い国立国定公園内の国有地に、地熱発電所を建設する。この建設は国が行い、その予算は整備新幹線及び新規道路建設を停止し、建設費に充当する。映像的に言えば、阿蘇桜島富士山浅間山等の地熱発電所で取り囲むイメージである。それぞれ百以上の地熱発電所で取り囲む。国は地熱発電所建設後、これを民間企業に賃貸し運営を委ねる。 更に、地震火山大国日本に与えられた無限のエネルギーである地熱を利用し、交通物流システムを転換させる。現在の民生用産業用自動車をすべて、電気自動車に変える。近距離移動手段は、電気自動車とし、遠距離移動にはリニヤモーターカーと新幹線及び在来線で行う。島嶼部以外には、飛行機を使用しないものとする。 結論、総花的に景気対策という名で行われる公共事業を廃止し、地熱発電所建設に国力を集中する。その後、安価安定的電力を使い新産業を興す。一つの例として、農業を工場建屋内部で行う野菜工場や氷工場である。農業の工業化は、TPPに加盟しても農産物価格が、外国産のそれと同等となることを目指す。
16492	個人	自営業	60代	男性	福島の事故、原発から出る放射性廃棄物処理が未解決で溜まり続けていることからして、原発をエネルギー源とすることは誤りである。将来に機根を残すことは明らか。今こそ、ゼロの方向に転換するときである。	地震列島である日本において、福島のような重大事故は想定されたはずと、ひとたび事故が起これば、国民が非情な被害を受け、事故の処理は困難を極め、膨大な時間・犠牲・費用などがかかることが明らかになった。正常に稼働したとしても、廃炉にした時の処理にも同じことが言える。また、原発から出る放射性廃棄物が高レベル・低レベルを含めてたまり続けているが、この処理についての方向は解決されていない。地中に保管するとしても、その場所・地震等の安全対策も全くめどがついていない。 今の段階おいては、放射能は制御と処理が未解決な分野。このままでは、将来にツケを回し損根を残すことは明らかである。今度の福島の事故をきっかけに、原発から撤退する方向に転換するときである。 このような、今後の日本を左右するエネルギー政策について、今回のように短時間で結論を出すべきでなく、十分に国民的議論したうえで、国民投票によって方向を選択するべきである。
16493	個人	その他	40代	女性	「即刻、原発ゼロ」と「核燃料サイクルのストップ」、「電力の自由化」、「自然エネルギー推進」を求めます。また、エネルギー政策について、福島の事故について、国民への真実の情報開示を求めます。	選択肢の3つの中から選ぶとすればゼロシナリオとなりますが、30年後にゼロになるのでは遅すぎます。もはや一刻を争う時期であります。 福島の事故を全く収束させられず、ひとたび事故を起こした時の危険性について学んだはずの日本がまた原発を動かす・・・。正気の沙汰ではありません。 また、それ以前の問題として、核廃棄物の処理が人類にできない限り、いかなる理由があろうとも、原発に未来は無いと考えます。私は同時に、核燃料サイクルを止めることも求めます。難しい問題が山積しているでしょうけれども、国民は、原発が無くても「電気が足りている」ことも とっくに知っています。人類は、原発という、いわばパンドラの箱を開けてしまった。しかし人類には知恵があるはずです。これ以上、未来に負の遺産を遺すわけにいきません。 電力の自由化と自然エネルギー推進は、より良い未来のために必要と考えます。 3つの選択肢に記載されている内容では、地球温暖化対策についても考えが甘いように思えます。 地球に優しいやり方を、最大限追究すべきと考えます。 最後に、このパブリックコメントや、各地の意見聴取会についても、やり方に不満があります。 その存在が、一般にあまりにも知られていないこと、聴取会が少なすぎることなど、とても、国民の皆の意見をきいているという風には思えません。 多くの国民が、脱原発に向けて、真剣に声をあげています。 どうか、人の心を持ってお聞きください。 私は、即刻原発ゼロを求めます。
16494	個人	家事専業	40代	女性	原発はゼロでお願いします！核のゴミ処理の問題が解決していませんので、原発は直ちに停止してください。	今すぐ原発を停止してください。 エネルギーを使って物をたくさん作って、使って、捨てて、そして土に還らず・・・。人間は環境に負荷をかけているだけになっています。今生きている人間が責任を取れないようなしろものを扱ってはいけないと思うのです。子どもたち、これから生まれてくる子どもたちに、少しでもキレイ日本を世界を渡していきたいです。 廃炉作業は誰がするのですか？核のゴミは誰がかたずけるのですか？とまっていても危険・・・ゴミも危険・・・千葉県ホットスポットの汚染土でさえ、引き受け場所がない・・・。焼却灰だって引き受け場所がない・・・。そのようなものを生み出すだけの原発はいらないです。 うちの子供も言ってます。「再稼動反対」大人はずるいよな。電気使うだけ使って。どうせ俺らがかたずけるんだぜ・・・。 未来を生きる子供たちが絶望しない世の中をのぞみます。 原発は停止です。
16495	個人	法人等	60代	男性	最低でも20～25%を原子力発電で確保すべきです。可能ならば、30～40%を目指すべきです。エネルギー政策は国家の成長戦略と直結しています。感情論で原発反対をあおるのは国益に反します。	原子力発電は今後50年ほどは推進すべきです。代替エネルギー確保の目途が立ったときと安全保障の観点から原子力発電の役割が収束するまでは、原子力発電は日本とって不可欠です。 理由(1)現時点で原発は最も安全な発電システムである。震度9の大地震でもあの程度の被害だということで途上国からの信頼も高まっている。原発事故で亡くなった人はいない。現在の放射線は、安全基準が高すぎるから危険と思われているが、実は安全なレベルにあるところがほとんどである。 理由(2)石油資源の大半を中東からの輸入に頼っているわが国は、中東情勢の不安定、中国の東シナ海進出リスクなどから考えて、石油依存のエネルギー政策は危険である。代替エネルギーはまだ数十年原子力や火力発電に変わるのは難しく、産業を交流させるために必要な潤沢な電気を確保するには原子力発電が欠かせない。国家成長戦略にとって十分な電力供給は不可欠である。 理由(3)原子力発電の技術的向上をアピールすることは、核武装をしている危険な近隣諸国に対する抑止力になる。(いつでも核武装が可能であるという姿勢) 将来の防衛産業への技術転用もにらんで、原子力技術を磨き続けることは国益に適う。 単純に感情的に放射能が怖いから廃止すべきと考える国民には正しい教育を施し、国民感情が否定的だからその流れに乗じた方が票につながるからと言う理由で反原発を煽る政治家には国家存亡の危機を担いてでも廃棄に走るおろかさを説き起こし、新たなエネルギー政策の方向が明らかになる事で向こう50年程度は国策として原発を推進すべきであると考えます。
16496	個人	その他	50代	男性	2030年の原発依存は0%「ゼロシナリオ」を選択します。	地震国である日本は、近い将来大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。福島原発事故は被災地の人々の生活を破壊し、故郷を奪いました。 「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
16497	法人・団体等	法人等	60代	法人等	（1）の　依存度限りなくゼロを希望します。 広島長崎を体験した日本が　原爆にすぐにも移行できる原子力を持つことになったのか　なんと説明されても納得できません。	電気の使い放題な生活を強いられて来たことが許せません。 わずか4，50年前の暮らしに　何故戻れないのか？ 戻っても誰も死にはしませんよ。
16498	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く希望する。2030年における原発依存度をゼロとし、全ての商用原子炉を廃炉とする。「もんじゅ」など、エネルギー生産手段の開発を目的とした実験装置はただちに廃炉とする。	「原発ゼロシナリオ」を強く希望する。2030年における原発依存度をゼロとし、2全ての商用原子炉を廃炉とする。「もんじゅ」など、エネルギー生産手段の開発を目的とした実験装置はただちに廃炉とする。原発界全体として再生可能エネルギーへ段階的移行を強力な意思決定により押し進める。 原子力発電というものの根本的欠陥は、核廃棄物の処理及び管理について何ら具体的な解決策が存在しないばかりか、安全性を確保するためには人間の生命サイクルから考えてもありえないほどの長期間にわたって維持管理しなければならないという経済的コストが考慮されない、あるいは排除されたままネルギー効率のみを提示することによって成立していることにあります。核廃棄物を長期間に渡って維持管理することができるという保証があるのであれば、それをまず示してからでなければ原子力発電を容認することなどできるはずがありません。食べ散らかしたゴミの山に住むことは国民の生活を豊かにするどころかスラム街へと転落させるものです。 さらに、日本国内はあらゆる土地において地震発生の危険はつきまとい、今後も想定外の大規模な放射能汚染事故の発生リスクは依然高いものと懸念いたします。現在、稼働している原子力発電所は直ちに稼働を停止し、これ以上の核廃棄物を増やさないことを願います。よって、国民の安全を死守する為に国及び電力会社はすみやかに原発依存度ゼロを達成する方向へ舵を取るべきであると主張します。 近年は、原子力を上回るコストパフォーマンスを達成する再生可能エネルギー技術が相次いで実用化されており、日本の産業競争力向上と雇用確保のためにも、再生可能エネルギーを主体とするエネルギー生産・供給産業の育成へと産業界全体がシフトしてくださることを願ってやみません。
16499	個人	その他	60代	男性	原発ゼロのシナリオを選択する。	昨夏東電管内では節電で原発ゼロでも停電を起こさなかった。この夏も余裕がある。 原発は事故を起こさなくとも労働者の被曝を避けられず使用済み核燃料等の核廃棄物の処分ができないなどの根源的問題を抱えている。 福島第一原発の取り返しのつかない事故を見るまでもなく、日本は世界有数の地震、津波発生国である。国土は狭く人口は棚密であり四方を海に囲まれている。いったん大事故が起きれば人間はコントロールできず、防災は机上の計画に過ぎない。 日本と世界の人々が被爆や故郷を追われることなく、平和で健康に生活するためには原発ではなく、原発に注いできた莫大な資金を自然エネルギー開発に使い、それで対応できなければ過渡的には最新の技術を使って化石燃料を利用すべきである。あわせて電力会社の地域独占をやめさせ、発送売電一体システムを抜本的に変えなくてはならない。 一刻も早く日本が原発ゼロの道を歩むのは原子力の軍事利用と平和利用の両側面で甚大な被害を受けた国民の選択肢である。
16500	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ	福島の教訓を忘れたかのような大飯原発再稼動に憤りを感じます。 「事が起こった事実」を目の当たりにしながら、野田首相の政治的判断を疑います。 未だ福島の復活の目すらたたないにもかかわらず、どう責任を取れるお思いなのか・・・？？？ 経済活動が命より優先される「日本」は破滅に向かっているとしか思えません。
16501	個人	パート・アルバイト	30代	女性	エネルギー環境問題	原子力エネルギーはゼロが良いです。
16502	個人	会社員・公務員	50代	男性	強いて選ぶならゼロシナリオ。ただし再生可能エネルギー依存の見通しが性急すぎて不可能である。天然ガスを中心とする火力及び水力で賄いながら、地熱をはじめとする自然エネルギー利用の研究に尽力すべきである。	原子力発電は「原発労働が、基本的人権の観点から許すべからざる差別の被曝労働であること」と「放射性廃棄物の安全かつ現実的な処理が不可能であること」の2点において、可及的速やかに廃止されるべきものである。政府及び国会はそれを直ちに認め、そのためのあらゆる関連法の改正に着手すべきである。さもなくば現政府及び現国会は、我が国の歴史上最も愚かで恥ずべき為政者集団として後世に語り継がれることとなろう。無論実行するならばその逆である。 太陽光等の再生可能エネルギーへの盲信を戒めなければならない。「原子力村」に敵った新たな利権構造を生み、我が国の電力の安定的供給システムを破壊するだけである。「地球温暖化防止第一」の風潮に対する科学的疑念が深まる中、二酸化炭素の温室効果を予断なく再検証しつつ、天然ガス主体の化石燃料と水力及び地熱の有効利用を追究し、電力の安定供給を維持すべきである。 とにかく首相は「原発はやめます。そのためにどうするのがよいのか意見をください」と、首相の言うところの狭義の「国民」ではなく広義の「国民」に向けてはっきり言いなさい。
16503	個人	パート・アルバイト	20代	男性	今後の原発及び原子力施設の運用について	原発をはじめとした全ての原子力施設の即時停止及び廃止を求む。 学術的観点や社会経済など様々な観点があるが、先の東日本大震災などの例を挙げるまでもなく、あらゆる不測の事態を想定した際、有事に測り知れない被害をもたらすということは明らかだ。 にも関わらず、大飯原発の再稼働に踏み切ったこと及び今後の運用を検討している政府の方針には理解に苦しむ。 本当の復興を目指すならば、第2第3の福島を生むことなく新しいエネルギー政策のシフトに全力を尽くすべき。それに必要な費用の捻出の為の増税及び電気料金の値上げであれば、国民も納得できる。
16504	個人	会社員・公務員	50代	男性	「2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢」という考え方が国民をバカにしています。10年以上先のことをそれも政府が勝手に考えた0%、15%、20～25%で答える。(以下の欄へ)	「2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢」という考え方が国民をバカにしています。10年以上先のことをそれも政府が勝手に考えた0%、15%、20～25%で答える。原発を稼働し続けることが前提になっている。電力会社、経産省にいいなりの政府、この国会議員を選んだ私たちに、もう一度選びなおす機会を下さい。

16505	個人	無職	70代	男性	1. 福島の教訓から「脱原発」を選択。 2. これに向け法制化が望ましい。 3. 核燃料サイクルは、即　断念すべき。 4. 核のゴミ処分の問題提起こそ、立案者の義務ではないか。	上記の補足。 1. 福島の原発災害から、自然の脅威、放射能の脅威、人間の無力さを 再認識した。未来子孫のために、原発は一日もはやく止めるべきだ。 未曾有の自然の変異のほかにも、戦争、テロ、ミサイルの飛来により 原発が暴走に晒されないと、誰が断言できるのか。 原発がある限り、いつの日か、かならず第二の福島が起きる。いま、 経済的負担や影響の軽重を論ずる人がいるが、現代人のエゴだ。 2. 2030年までは、祈る気持ちで、現在ある原発の稼働を許容しよう。 だだ、できる限りの安全管理と危険な炉は順次廃炉にしていってほしい。 そして、あと十数年のあいだに自然エネルギー、節電、クリーン資源 確保などに全力投入していきたい。法制化すべきだ。 3. 核燃料サイクル政策については、「エネルギー・ミックスの大枠 に応じて政府が整理し決定する」とは何を意味するのか。 再処理、高速増殖炉は、世界的に過去のものではないか。 サイクル企業の存続のため、国民が電気料金や税金で負担するのは とても容認できない。即、断念して残務整理にかかるべき。 4. 最終処分場の選定が難しいのは、国民は十分承知している。 現状を整理し、国民的議論にもちこむべきだ。政策責任者は、 その責任を放棄すべきでない。
16506	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発絶対反対です	人間がコントロールできない放射能（原子力）や自然災害。日本は地球で唯一の原爆被爆国であり、国民全員が放射能の恐ろしさを知っていると、もっと知るべきです。未だに使用済み核燃料の処分方法も確立されておらず、10万年以上経過しないと無害にならないものなんて作ってはいけないと思います。発電方法なんて現在の技術があれば、どうにもなります。電力会社はもっと低コストで安全性の高い発電方法を考えるべき。自分たちの時代のごみを将来に託すなんておかしいです。今も福島第一原発事故の収束が全く見えていないのに大飯を再稼動させた野田首相は一体どうやって責任を取るつもりなのでしょうか？免責辞任とかではなく、本当に一個人が責任をとることができる規模のことではないのです。人は学習できるはずです。二度と福島のようなことのないことを心から願います。
16507	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発稼働について	野田総理が経済ベースにする責任という言葉。具体的に国民が納得する内容であるべきであり、また、明確にすべき。 原発がトラブルを起こしたとき、日雇いの方や弱い立場の職員を一人も使わず、あなたが内部に入り、汚染水の処理や被爆の危険があるところで処理しなさい。複数必要なら関電上層部や民主党党員、稼働推進派のものがことに当たりなさい。 まさかどうでもいい辞任などという責任でもなんでもないことでかたがつくとは思っていないですよね。 本当に恐ろしい無責任極まりない。 地震大国で原発稼働とはアホで優先すべきものがわからない日本の腐りきった政治家しかありえない。 本当に情けない。 給料なしにすべき。本当に国民にとっては癌細胞です。迷惑なこと限りない。
16508	個人	その他	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」が必要不可欠と考えます。	先日の国会事故調査委員会の報告書にもある通り、未曾有の原発事故である福島第一原発事故は未だ終わりが見えずさらなる被害拡大が懸念される中、原発政策に関する我が国の表明は国際社会での我が国に対する信用問題に関わる大変重要な案件と思われます。 原発は重大事故時の被害だけでなく使用済み燃料の処理方法も確立していない未熟な技術であり、仮にゼロシナリオを今すぐ決めたとしても長きに渡る対応が必要となります。福島での事故により国土の一部は被曝被害が甚大で様々な流通による被曝被害の拡大も懸念される我が国においては、1日も早い脱原発（ゼロシナリオ）が必要不可欠と考えられ、再度の重大事故が起こった場合に我が国が持ちこたえられるのかどうか甚だ疑問に感じております。 また、ゼロシナリオを採択し再生エネルギーへの大幅なかじ取りを早期に実現し世界に先んじる事が出来れば、経済の低迷や国際社会での地位低下を来している我が国の復活に大きく寄与する可能性秘めていると感じております。 是非とも、原発ゼロシナリオとエネルギー政策の大幅な、未来へつながる提言をしていただけるようお願い申し上げます。
16509	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見。 「原発ゼロシナリオ」を選びます。	日本が地震活動期に入っているとの複数の専門家の見解。使用済み核燃料の処分方法も未定。作業員の方々の避けられない被曝。福島第一原発事故により、多くの方々に償いきれない被害をもたらした事実。このようなことを二度と繰りかえさないために、原発の即時ゼロを求めます。
16510	個人	会社員・公務員	30代	女性	可能な限り早く、すべての原発を停止、廃炉にすべき ゼロシナリオを採用すべき 地方への助成金は10年程度掛けて徐々に減らすべき 消費者が何で発電した電気か、選択して購入できるようにすべき	可能な限り早く、すべての原発を停止、廃炉にすべき。巨大な太陽フレアが発生すれば、福島のように原発の全電源喪失となる可能性は非常に高い。原発のリスクは地震、津波だけではない。また、今生きている私たちは、福島の救訓を可能な限り生かす必要がある。 ゼロシナリオを採用すべき 地方への助成金は住民が困らないように、10年程度掛けて徐々に減らすべき 消費者が何で発電した電気か、選択して購入できるようにすべき 省エネをさらに推進すべき 代替エネルギーには、地熱発電、風力発電、波の力を利用した発電、太陽光発電を利用すべき
16511	個人	その他	30代	女性	原発ゼロに向けてお願いします。 数%でも原発を維持していく方針をとれば今後新しいエネルギーにもシフトしていきません。	わたしには5歳になる娘がいます。 こどもたちに安全な未来を残したいそう思っています。 地震の多いこの国で原子力での発電は何かあったときのリスクが大きすぎます。 自然豊かな日本で持続可能なエネルギーを複合的に使い、 エネルギーの地産地消していくことが大事だと思っています。 大きな発電施設でつくり送電でロスをうむような仕組みでなくていいと思います。 電気でためることはできなくても違う方法でエネルギーをためることも可能なはずです。 原子力は廃炉にするにも長い時間を必要とします。 ぜひ原発ゼロに向けた取り組みをお願います。
16512	個人	自営業	40代	男性	原子力推進の責任を誰が取れるというのでしょうか？	今回の福島原発事故で誰が責任を取ったとは思えません。職を退くことや減給される事が責任を果たすことにはならないと思います。福島の地を元通りにすることが責任を果たすことになるのではないでしょうか？ その観点から申し上げると現時点での原子力産業に責任を持てる方など存在しないと思います。何も起こらないでくれよと祈るような気持ちで原子炉を見守っているのが今の原子力発電所の実態であり、現代の人類に管理が出来ないのであれば、原子力は可能性を探る実験に止め置くべきです。 福島のようなことが起こらないと誰も明言できないのならば、エネルギーが不足したり、産業が衰退したり、私たちの暮らしが不自由になるとしても推進するべきではないと思います。1万年先までの放射能管理責任を現代人が担保できる等と何を論拠に仰っているのか、自分には理解できません。ずっと先の子孫に申し開きできない悪行を強行していると思います。 現代人の利益と人類の恒久的繁栄のどちらを選択するべきか。目先の利益に心を売ってはイケナイと思います。
16513	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオにするべき！	フクシマの現状、３１１の原発安全神話の崩壊、危険極まりない原発を取り扱う電力ムラは利益のみを求め、ずさんで無責任、無知・無力で隠蔽体質、そして使用済み核燃料の処理問題は未だに解決していない。 これらを踏まえると原発の選択などあり得ない。 いったい誰のために危険な原発を稼働させると言うのか？ 再生可能エネルギーを増やすだけでは無理がある。 古い火力発電を新たに効率良いクリーンな火力発電（発電量増、CO2削）への切り替を平行すれば早期に原発ZEROで安定した電力が得られる。
16514	個人	無職	80代以上	男性	1.電源の冠水 福島原発のハードの致命傷 2.人工的ハードの絶対の安全はない　事故時のソフトが必要 3.リニアー新幹線の過大な経済手段への発電はナシ 4.福島事故調査次第　時間軸を持つこと	1.海岸線にある施設の電源が地下に全てが設置されていることは非常識なり 再稼働するのに電源が地下であれば絶対に駄目です 日本の他の原発も地下電源になっているのか　全てが海岸線だ 2.建築物　機械などの人間が造ったものは100%完全なものはない 不完全である前提で事故時の対応策が前提だ 白人社会は此の事が当たり前です 3.4. GDP経済規模を維持拡大雇用維持等の事情ではなく 0.15%とかの量的な思考ではなく 質的な思考であれ 今の日本は何事も量的だ　いじめのあることを前提に質の程度と同じこと 経済規模だけが日本人の幸福ではない 再稼働は解明のタイミング　原発のシェアーも時間軸が必要
16515	個人	自営業	20代	男性	原発現状維持	既存の使用可能な原発を廃炉にするのは費用的にも現実的ではなく、 原発ゼロなどと言うのは国防上望ましい事とは思えない。 外交的にも「その気になればいつでも核武装できる」という態度をチラつかせておく事は非常に重要であるし、 中国・ロシア・南北朝鮮と核保有の敵国に囲まれた日本において自ら核武装の可能性を放棄するなど愚かしいと言わざるを得ない。 よって核に変わる新たな抑止力が開発されるまでは核兵器転用も視野に入る原発を保有しておくべきと考える。
16516	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)国内全ての原子炉は即時廃炉決定(3)廃炉雇用を創出(4)代替電力、電力の自由化　自然エネルギー、地方に小規模発電を促進、大企業・工場の電力設備に一括損金等早期実施(5)病院や公共施設は停電時の電力確保を義務付	廃炉の決定について 原子力発電はコストが安いかもしれない、しかし 勤かしても・止めても　危険に変わりはない、また、使用済みにしても何十年も厳重な保管が必要とされる、地底・海の底にしろ地球は膨張していない、目の前から消えればいいというものではない。 安全と称する大臣がいるなら、自宅の軒先に置けるのか？置けないですね、震災後水素爆発して1年以上がたっていまだに本格的な復旧・復興ができない、今また同様の震災や津波が起こったら、今度こそ取り返しがつかない、私たちは65年前に広島・長崎での恐ろしさを、身をもって体験した世界に唯一の国民です。 今こそ国民が一致団結して廃炉を国是として決めて、未来に向けて平和で安心して暮らせる賢い日本人であり後世につなぎたいと願います。
16517	個人	その他	50代	女性	NO　CONTROL　NO　NUKES 福島を忘れてはなりません。 飯舘村を忘れてはなりません。 立ち止まりましょう。	NO　CONTROL　NO　NUKES（人間が制御できない技術である原子力は、利用すべきではない） 福島を忘れてはなりません。 飯舘村を忘れてはなりません。 立ち止まりましょう。 原発の利用は、可能な限り時期を早めてゼロにしていきましょう。 NHKの特集番組で、取り上げられていた田中正造の言葉に耳を傾けたいと思います。 ・　真の文明は、山を荒らさず　川を荒らさず　村を破らず　人を殺さざるべし ・　少しでも、人の命の害ありて少しくらいは（身体に）良いと言うなよ。 ※　森の民として生きてきた日本人の原点としてのまごころを、世界に、人類全体に示すときだと考えます。 経済も、文明も、いかなる人間活動も、壮大な地球の豊かな自然の営みの中で、花開きました。 　次世代に、この文明の災禍を引き継ぎ続ける訳にはいきません。この福島の事故を防げなかったのは、私たち（今、大人であるすべての）世代の責任ではないのかという有識者の声に心から賛同し、今、立ち止まって、福島の災禍を長年に渡って収束していくことに日本全体が全力を挙げて協力して行くべきであると考えます。 　新たな事故を2度と起こしてはならないし、そのリスクを負う原発の再稼働とその利用は、1基とも許してはならないと考えております 人間の欲望を少しだけ、絶ちましょう。
16518	個人	家事専業	40代	女性	近い将来は、原発をゼロにしてほしい。	核はリスクが大きすぎる。 地震、津波以外にも、太陽からのフレアによる電源消失の懸念、テロの標的への懸念がある。 メリットよりもデメリットの方が明らかに大きい。 このようなものを、保持するよりは、より安全で地球や生き物にやさしい再生エネルギーを研究開発し、みんなでそれを支えていくように、国から働きかけてほしい。

16519	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、0にしてください。	私は地方公務員ですが、原発事故以来の動きを見ていて、 政府に人の命を守る気がない、という事実に、 あらためて愕然としました。 経産省も、厚生労働省も、文部科学省も。 政府は本来、国民の生命、身体、財産を守るために創られたはず。 その中でも、特に守るべきは生命と身体なのに、 それを財産（経済）と天秤にかけるなんて、 価値観が完全に転倒しています。 医療や介護施設、在宅看護を受けている人など、 絶対に電気が切れたら困るところにだけ手厚く支援をし、 あとは(1)原民・企業の意識を変えること（もう変わってると思いますが）、 (2)他の発電手段や節電手段、代替エネルギーの開発や発展の手助けをすること で、十分来年は見えてくるんじゃないでしょうか？ 何も、これだけ多数の生命と生活を危険にさらさなくても、 私たちが少しずつ、我慢や努力をすることで、 原発ゼロは可能なのではないでしょうか。
16520	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 もっと自然エネルギーを推進してください。 未来の子供たちに安全な環境を残していくことが、今を生きる我々がなすべきことだと思います。
16521	個人	自営業	50代	女性	エネルギー選択において原発の依存度は「ゼロシナリオ」を強く望み ます。 原発への依存度は0%意外考えられません。	福島の原発事故を経験した日本では原発はゼロという選択肢以外考えられません。 311以降自然エネルギーをベースとする社会への転換はますます現実的に議論されるようになっています。公平で開かれた未来のエネルギー社会を想像できるような議論です。 環境会議で示されるシナリオにはそういった10年後20年後さらにその先の日本の姿がまったく見えません。ゼロシナリオでは重い負担がかかるような印象をわざと与えているようにすら思え暗い気持ちになります。 早々に「原発廃棄収束宣言」をした野田首相は官邸前の脱原発デモの人々の声を「音」といったそうで失望というより絶望を感じます。 「音」ではなく「人々の声」が未来の日本のどんな姿を望んでいるのかきちんと耳を傾けてほしいです。
16522	個人	パート・アルバイト	60代	女性	福島の事故が起きてしまった以上、原発から撤退すべきです。原発は0にすべきです。	原発を動かす限り放射能で被曝する人、動物、が必ず存在する、大地も大気も放射能まみれになる可能性があります。50年まえ、日本には原発が運転してなかった。それでも経済的に充分潤っていた。国民はそれなりに豊かな生活をしていました。50年前に戻れば良いのです。そんなに貧況する必要はなく、第一、貧況しても、放射能にまみれたら何の意味もないことです。2011．3．11の福島原発事故がすべてを語っています。
16523	個人	会社員・公務員	40代	男性	大飯原発の再稼動を撤回し、他の原発は新規建設及び再稼動させることなく廃止し2030年を待つことなく早急にゼロにすべきだ。支配階層は国益よりも保身と組織エゴに囚われ、国民にリスクだけを負わせている。	此度の東電福島第一原発事故以降、原子力政策に携わってきた電力会社、経産省などの省庁・原子力安全・保安院、原子力委員会、同安全委員会、経済界、御用学者、御用マスコミの幹部たちが、如何に「偽・悪・醜」に塗れた俗物揃いであるかが、報道を通じて国民の眼前に明らかになってしまった。東電の勝俣や清水らが免責を主張し厚顔無恥にも関係企業・団体の取締役に就任したことはその典型である。 斯様な人非人に国民の窮状を忖度することを期待する方が誤りであることを、国民各位は知ったのだ。道義に適った公益ならばいざ知らず、上の如き御組織なるのために福島原発事故の被災者のようになり兼ねないリスクを背負わされるのは、真っ平御免である。 民主党政権も今や同じ穴の狢と言わざるを得ぬが、現在の経済・産業構造の構築を主導したのは自民党と経団連と御用科学者、天下り官僚であり、その旨味を啜っているのは彼らとその配下である。 彼ら支配階層の利権の回し飲みと、疾くに戦後復興という正義から離陸してしまった経済成長の幻影を狂信的に追い求める原動機としてのみ、原発は必要とされている。 何故なら第一に、電力不足ではなく電力会社などの経営が困難になることを避ける理由で原発の再稼動に国が踏み切った、ということを真実に孰えた国民は情報を吟味した上で認識している。 例えば再稼動した大飯原発2基の発電量より、替わりに止める火力発電所6基の発電量の方が大きく、それでも余力があるということは原発無しでも電力は足りているということだ。既存の火力・水力発電をフル稼働し、ガスタービン発電など高効率の発電方法を増強すれば、原発を全廃しても節電無しに余力をもってピーク需要を賄える筈である。東電管内は既にそうしてはいるではないか。 第二に、原発は廃炉にする際と核廃棄物処理及び管理に莫大な時間と費用と電力を要し、たとえ安全性が確保されたとしても長期的に観れば、他の発電方法と比して肝腎のエネルギー・コストですら劣るからである。 また、利権を手放さなければならなくなる原発ムラに阻止されている風力・太陽光・地熱などの発電へと、既存の発電を併用しつつシフトすれば再生可能エネルギーに原発のポジションを引き渡すことは技術的には勿論、経済的見地から言っても現実的であろう。原発関連従事者は廃炉・核廃棄物処理事業、再エネ関連産業へと食い扶持を移すべきだ。これこそ合理的な雇用維持と産業活性化に寄与する一石二鳥の上策ではなかろうか。 たとえ、そこに如何なる困難が待っていようとも、原発事故がもたらす人類規模の危機や損害に比べるべくもないのだから我が世代が跪切らねばならぬ。 支配階層が「原発を廃止すれば現代日本国家は成立しなくなる」などと言うのは、国民の力を侮った、愚劣な集団組織エゴの喧伝に過ぎない。 日本国民が、先の大戦以来の国難を迎え、窮地に陥れば陥るほど勇気と団結と智恵と優しさと技術を発揮してそこを脱することの出来る優れた国民であることを、被災者と被災者を支援する全ての国民がいま証明しているではないか。 支配階層の資質と指導力が低劣であるのに比して、勤勉で粘り強く工夫に長けた国民の底力こそが、今も昔も変わらぬ日本の国力なのである。
16524	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロ シナリオを支持します。 原発は再開したものも含めて全て廃炉にすると共に、一電力事業者による地域独占を許した電気事業法の改正、発送電分離を進めるべき。	福島第一原発の事故の原因が、東京電力福島原子力発電所事故調査委員会にて明確に「人災」と指弾されたにもかかわらず、未だに誰も責任を明確にされないます。不思議。 使用済み核燃料の処分技術も確立していなくて、今後10万年以上先まで と言われる影響を考えれば、直ちに全廃が当然と思う。 原発の立地場所が、最大消費地に無く地方に立地するのは危険性を排除できないために他ならないのでは？ 危険な原発は自然エネルギー開発にあらゆる人が参入出来る様にすべきのがあたりまえで、現在の様に一部の独占状態からは利権構造が発生し健全な運営にはならない原因の一つと思う。 もっと国民の未来に本当に良いと思われる考えに正直に進んでもらいたい。嘘はもう結構です。
16525	個人	その他	60代	男性	原子力発電即時全面廃炉の方向を求めます。	原子力発電即時全面廃炉の方向を求めます。 本エネルギー・環境会議によるパブリックコメントの受付に関し、疑問を持ちます。そもそも3つの選択肢なるものについて妥当性を感じません。また意見聴取の方法、討論型意見聴取という方法も、国民的理解を得ていると思いません。周知期間も短く、私の周りでもこのことを知らない人も大勢います。とにかく原発再稼働のためのアリバイ作りという政府のなりふり構わない焦りを感じます。 福島の事故は終息していないし、これから先どのようにして完全廃炉に持っていくのか、技術的展望も見いだせてません。排出し続ける高濃度放射性廃棄物の行き先も決まっていません。決めることもできていない。 このような状況で経済性のみを根拠とする再稼働は全く今後の日本社会の展望を考えた時に、現在の利益のみを考える誤った政策としか思えません。 再度繰り返します。原子力発電の即時廃止。0%を求めます。
16526	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロ」のシナリオに賛同します 東日本大震災が発生し、福島原発がメルトダウンし、水素爆発を起こした事実は、私のこれまでの考え方を一変させるものでした。一旦、原発はゼロにリセットしましょう。	「原発ゼロ」のシナリオに賛同します。 高度経済成長期、日本は天災多発国であることを忘れ、国土開発を進めてきました。技術者でもある私もその一人でした。人間は偉大なる科学で自然を制御できると信じてきました。 東日本大震災が発生し、福島原発がメルトダウンし、水素爆発を起こした事実は、私のこれまでの考え方を一変させるものでした。それだけではありません。事故後の日本の政治、行政の避難や事故処理、事故原因や責任の所在の究明に対する対応のまずさ、核科学者の傲慢さを目の当たりにし、日本において、特に核物質に対する制御や取り扱いは責任を持ってできないと痛感しました。この破滅的な化学物質を扱うには、国家や地方自治体、研究機関の体制や危機意識が幼稚すぎます。また、天災国日本にとってはリスクが大き過ぎます。 日本には強い科学技術力があります。頭脳を結集し、安全でクリーンなエネルギー開発に注力することがどれほど日本の国益になるでしょうか。また、国家の安全保障は重要な要素ですが、ならば、核の代替を国家全体で真剣に考えてもよいのではないではないでしょうか。 兎に角、一旦、原発はゼロにリセットし、全国民で新しいエネルギーの知恵を出し合い、今一度、力強い日本を再生させいましょう。
16527	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	15シナリオを支持します。 今の状況と政府の行動力から、 2030年に再生エネルギーが3割というのは現実的でない。	もっと長いスパンで考え、 その中で、中期的めど、長期的めどとを示した方が良いのではないか？ 原発を考える上で、 避けて通れない処分のことや事故のことを含めて考えると、 再生エネルギーに変わっていかざるをえない。 それは費用の問題ではないのでは。 不景気で消費税を上げるというのには納得いかない人が多くても、 福島の事故を見た今、 政府が本気で再生エネルギーに取り組む姿勢を見せれば、 エネルギー税が出てきても、協力する人は多いはずだ。 日銀に干渉できるよう法律を再度変え、 円を放出させ、円高を変えた後 エネルギー税の導入はどうでしょう？ エネルギーの使用率によって税率が変わるのもいいかもしれない。 ただここで問題なのが、 不必要な外郭団体や随意契約、天下りなどがでてくるのはもってのほか。 部外者からの第3者委員会をつくり、 透明性を高めるのです。 私は専門家ではないので、 私が絶対正しいとは思っていない。 もっといい案があればぜひ聞きたいと思う。
16528	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 2030年と言わず、即刻原発ゼロシナリオを追加してほしい。	脱原発と地球温暖化防止の両立する政策を打ち立てるべきです。 脱原発の理由：発電すればするほど増え続ける核廃棄物、これらをどう処理するかが決まらない現状でこれ以上原発を稼動し続けることの虚しさ、これはどんなに技術が進歩しても永遠に解決できない問題である。もうこれ以上この地球を汚し続けるのはやめて下さい。 それ解決するには、まず再生可能エネルギーに大幅なシフトし100%再生可能エネルギーの国にすべきである。 日本人は努力をおしまない、目標を決めて取り組め始めず ぐきる。はじめから無理と決め付けないで、どうしたらできるのかと言う視点で考えていただきたい。 市民としては節電を通して協力してゆきたい。 また電力の自由化が可能なら再生可能エネルギーの発電所を建設、または投資をしてもいいと考える。 ドイツの脱原発宣言に負けないプランとしてほしい。 以上
16529	個人	会社員・公務員	60代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。その実現に見合う省エネの推進および自然エネルギーの導入、等を求めます。	「税と社会保障の一体改革」とおっしゃるが、日本国民が生き残れなければ意味がありません。そこに「ゼロ」を選択する理由があります。
16530	個人	会社員・公務員	40代	男性	少しづつ減らして行き2030年までには原発0機にしていただきたいです。 代替電力は…ビルの中で作物を作り、その作物からバイオエタノールを作り出し、作ったバイオエタノールで発電すれば良いと思います。	私個人としては、今すぐにでも原発はなくして欲しい気持ちはあります。しかし、それでは日本の産業が発達しないし、それゆえに倒産する会社が増えても困ります。そこで少しづつ原発を減らして行き、2030年には原発0機にしていただきたいです。ただし、老朽化したものや安全面に不安があるものは動かさないでいただきたいです。 では、どうやって原発を0機にし、0機にした後どうやって行くのかですが、私が提案するのはバイオエタノールです。 ビルの中で作物を作り、その作物からバイオエタノールを作り出すのです。作ったバイオエタノールで発電すれば良いと思います。 そのやり方であれば安定して得られますし、津波により田畑が使えなくなった被災地の土地を購入して建てれば、誰も傷つけることなく新たな産業が成り立つと思うのです。 また、ビルの中で作物を作ると言うことは、非木材紙用のパルプを作るための原料となる草を育てることも出来ます。安定して大量に得ることが出来るので、樹木の伐採を減らして行くことも可能です。 世の中の紙のほとんどは、木材紙でなければならないものは少ないと思います。ノートも メモ帳も コピー用紙も 紙パックも カレンダーも 包装紙も 紙袋も…ほとんどのものは木材紙でなくてもかまわないはずです。 私は、このやり方を望みますし日本の次世代を担って行くものとして提案いたします。 作物を育てバイオエタノールを作るための工場が、かなりの部分がそのままの形で非木材紙用のパルプを作る工場にもなります。 バイオエタノールやパルプ以外のことにも恐らく転用出来るでしょうし、廃炉にして行った原発の跡地にこの工場を建てて行けば、雇用は得られるはずです。 あと、これは蛇足になりますが、宇宙開発と言う点からも新たな発電方法を考え出さなければならない時期は近づいていると感じます。 水力・火力・核分裂・核融合…そんなものが宇宙で役に立つはずもありません。宇宙空間でどうやって大電力を得るのか？それを考え出さなければならない時期も近づいているのではないでしょうか？ 昔から言えば、格段に宇宙に出ることが楽になっています。宇宙ビジネスと言う言葉も耳にしたことがない人はいないと思います。それだけ宇宙が身近なものになっているのです。 今、宇宙空間において太陽光発電よりも大電力を得られる方法を考え出せば、次世代か次々世代かぐらいには日本は宇宙開発で主導権を握ることが出来るのではないかと考えています。 いずれにしましても、原子力のような古くさい危険性の大きい発電方法から脱却する必要はあるのです。 宇宙での新技術による発電は まだまだでも、ビルの中で作物を育てバイオエタノールを作り発電をするのは、動き出しさえすれば今すぐにでも行なえる技術です。 まずは出来ることからして行きましょう。 原発0機にしなければ日本の未来はありません。そんな古くさく危険なものに しがみついている国に未来なんかあるはずはないのです。 いきなり全てを無くすことは出来ないでしょうが、どうか少しづつ減らして行き原発0機の社会を実現していただきたいです。 稚拙な文章で申し訳ありませんでした。 日本の未来のために、どうか よろしくお願いいたします。
16531	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを指示。	日本の原発すべて稼働停止。廃炉へ移行。代替案は、太陽光発電や風力発電等自然の力を利用したもので行って欲しい。

16532	個人	会社員・公務員	50代	男性	311の福島原発の爆発事故の処理が未だに終息されてない。その安全性と信頼性がぜんぜん証明されないのに、大飯原発が再駆動されたのは、反対だ。 今、東電の管内では、原発以外の発電で電力が十分たりてる。	原発は、事故があったら直ぐに停止できない。 原発の在る地域には、30年から50年住めなくなる。 原発を使わず、他の発電で十分電力だから、また、JRとかの大手企業工場では自社で発電し電力をまかなっている。

16533	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0%シナリオを選びます。原発が大震災と大津波に耐えられないことが昨年、はっきり分かりました。次の事故は昨年の事故とは異なる、誰も予測できない恐様でしょう。原発は危険な、亡国の装置です。	原発0%シナリオを選びます。 理由1は、チェルノブイリで頻発し現在も途絶えない子どもたちの死亡や障害を防止する方法が、今も未解明なこと。そんな危険状態を放置するなんて、私には信じられません。理由2は、日本列島が地震の巣であること。大地震によって不均一な振動が与えられると原発の各種装置が破壊されると予想されるのに、有効な防止策がないままです。理由3は、津波と異なる災害もすべて予測し、そのすべての対策を取らなければならないのに、「そんなことは不可能」とばかり、何の措置も取らないこと。災害に「存分に暮れて ほしい」と道を譲っているように見えます。理由4は、使用済み核燃料の処分方法が不明なこと。長大な縦穴の底にガラス固化体にして何万年も保管するのでしょうか。昔から「トイレのない高級住宅」に例えられたのに、行政も研究者も原発メーカーも目をつぶって対策をサボってきました。福島事故が起きてからも同じで、信じがたい任務放棄に怒りを覚えずにいられません。理由5は、廃炉技術がないこと。チェルノブイリ原発のようにコンクリートで覆うのでしょうか。マトリョーシカ（ロシア人形）のように、亀裂ができたらその上を再び覆うのでしょうか。 危険なことが実証されたのですから、再生可能エネルギーへの転換を急ぐべきです。 福島県から北海道に避難した親子から話を聞きました。原発立地のおかげで出稼ぎしなくてもよくなり、マイカーを購入でき、生活が豊かになったので、事故があったからといって原発と電力会社を非難する気にならないと言っていました。共感しました。このまま廃炉にしたら、あの親子の生活は維持されるのでしょうか。原発に代わる事業・産業を立地しなければなりません。再生可能エネルギー産業は単なる装置産業なのでしょうか。雇用を生み出す再生可能エネルギー基地を設置していただきたいと思います。
16534	個人	その他	30代	女性	全原発、早急に廃炉を懇願します。	命を脅かされながら生きることに耐えられません。 全原発、早急に廃炉を懇願します。
16535	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持。理由は(1)再生可能エネルギーの開発に集中投資し、日本が世界で技術の主導権をとれる(2)もう一度、原発事故が起こってしまったら、日本は経済的にも心情的にも再生できない危険性がある	「ゼロシナリオ」を支持。理由は(1)再生可能エネルギーの開発に人と資金を集中投資することにより、日本が世界で技術のリーダーシップをとれる可能性があること。原発事故後、原子力を積極的に学びたい・成長させたいという人材を豊富に育てられないと考えるのが妥当。原子力は今後の成長が見込めず、他国に対して優位に立てるとは思えない。(2)もう一度、原発事故が起こってしまったら、日本は経済的にも心情的にも再生できない危険性があることc(3)2010年以前の原発選択理由とされる2つの目的は、再生可能エネルギーでも達成できること。原子力である必要性がない。
16536	個人	自営業	40代	男性	私は　今後の日本において　原発はゼロのシナリオ望みます。	子供たちにリスクを残したく無いという事 廃棄物等の処理が現時点で全く不完全であり　将来的にも希望が持てないという事 経済原則や政治ではなく　安全な暮らしを優先して望む事
16537	個人	その他	60代	女性	原子力発電はきっぱりと中止し、自然再生エネルギーの推進と地球温暖化防止対策を進めます。	福嶋の原発事故から学ぶべきことは、核燃料は廃棄処分ができないこと、未来につけをのこしてしまうことに気づかされたということです。 そして、多くの福嶋県民が避難されふるさとに帰れない状況です。 これを誰が救うことができるのでしょう？！ 経済が低迷しても電気がこなくて困っても工夫します。 どうぞ原発は停止する決断をしてください。
16538	個人	無職	60代	男性	原発は、直ちにやめること	福島原発メルトダウンにより、高放射能地域は人が住めなくなった。(勿論生物も)未来がなくなったのである。地球を人類が汚していけない。放射能というとんでもないごみで汚染してはいけない。 日本は、今こそ技術立国の名に恥じない力で共生エネルギーの利用を開発し、世界に原発ゼロの宣言をすべきである。
16539	個人	無職	40代	男性	福島の事故後、ゼロシナリオ以外の選択はない。	これだけの地震国に未だ最終処分場さえ確保出来ない、低コストの根拠さえ疑わしい、高リスクな原子力発電所は不必要。ゼロシナリオ以外の選択はない。 いち早く「再生可能な自然エネルギー」にシフトした方が結果、将来的に受ける恩恵も大きいと思う。 暮らす土地、国を失ってまで原子力推進？天秤にかける前に答えは出ている。
16540	個人	自営業	40代	男性	原子力発電から脱却するための具体的なスケジュールを出すべき	脱原発の方向に向かうことはすでに官政権が明言しているので構わないが、その時期、方法、代替エネルギー開発のための政策をきちんと明示すべき。 そうしていかなければ、日本は「脱原発」「反原発」といった、無益な論争を繰り返すことになってしまう。
16541	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存度 (1)ゼロシナリオ にすべき	原発再稼働に反対 今度事故が起きた時の責任者(組織ではない)がはっきりしない、現在も福島原発事故について誰も責任がとられています、原発で被害を受けた方々に誰が"私の責任です"と言いましたか？ 組織での責任なんて意味がない、どうせ"たらい まわし"になるだけ。 再稼働を決めた人、組織のメンバーが再稼働した地域で生活すればよい。 東京にいて地方のことなど親身になって考えているとは思えない。 地元の多くの人たちは"不安がある"と言っている、これがすべてです。 福島の人たちは　何といっていますか？　終わります。
16542	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを希望します	2030年に完全にゼロになっていないかもしれないけれど、 ゼロに近くなるよう努力するべきだと思います。 火力発電に頼っている間、二酸化酸素も軽減すべく各地の緑化を推進すれば 温暖化対策も十分出来ると考えます。 節電と温暖化対策に注目されている今が無理なく緑化をしていくチャンスでもあります。 311前から温暖化対策は原子力発電に頼らずとも緑化で対応すべきだと考えているので、花や野菜や木をどんどん植えています。 二酸化炭素の吸収率が高いケナフなどをもっと沢山植えて、紙原料に出来たらいいのですが日本の気候が合わないのかあまり上手に育成出来ていません。 作付け面積だけでない、二酸化炭素の吸収率も考えた緑化をして行きたいです。
16543	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
16544	個人	無職	50代	女性	福島の原発事故起きた時にあれほど、二転三転したあげしたがら今も処理が終わらずに狭い国土の一部をすでに死の土地にしてしまった政府。	そんな人たちに原発を再稼働するとか、もの申す資格はないです。自分の狭い選挙区のことしか頭にない無能の集団に国会議員とか大臣とか任せようとした私たち国民が大バカ者だったことに本当に今回は情けを感じています。今までほのらりくらりと無能の政治家たちでも何とか運営できた政府です。これだけグローバルな世界に生きてゆかねばならなくなったのに、今までと同じ無能な集団には国を運営してゆくのは無理です。安全なエネルギーを考えるのは馬鹿でもできます。そこに選挙区を心配するようなちいさい人間は中央から降りて、能力ある人間に席を譲りなさい。福島を世界中が見てきたのです。同じ鉄を踏むなんてありえないです。日本に暮動も起きずにまだ地震の被災者のこれからを示せない国会議員たち、恥 というものがないのですか。国民の意見を聞いてなど言う前に、国民は原発の稼働を求めていないことを気づくべきでしょ。
16545	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」で進むべきである。一部の政治家と彼らを金で操る、大衆からかけ離れ、自分達の既得利益に固執する銀行や大企業経営者の考え方に断固反対する。	事故があれば人類が制御できない上に、使用済み核燃料においても有効な処分方法が無く、発生したセシウムや当然それ以外にも生ずる各種放射線が、将来の相当長きにわたる国民生活の隅々にまで、想定も及ばない悪影響を及ぼす原子力に代えて、エネルギー消費の在り方を含め新たなエネルギー開発を進めるべきである。野田首相は一体どのように責任が取れると言うのか？神でもないただの人間が思い上るなと言いたい。
16546	個人	会社員・公務員	30代	女性	長期的な計画で全ての原発を廃炉にする。 今まで原発の運転に向けていた資金を 再生可能な自然エネルギーや、その技術開発に充てる。 送電線の自由化。 エネルギーの多様化を望む。	この世に「絶対安全」「無事故」はあり得ない。 自然環境も気候も変化して「今まで経験した事の無い」事が これから先どれほど起きるのか想像もつきません。 そんな中、何か起きた時に全てが終わりになる「原子力」による発電は 「安心して暮らせる平和な社会」とは相容れないものだと考えます。 事故の有無に関わらず、日々出続け、その処理方法も確立されていない廃棄物。 下請けなどの被爆労働者。自然への影響・・・。 発電方法を多様化して、自分の使う電気をその発電方法から選べるのなら、 私は原発によって作られた電気にはお金を払いたくない。 望むのは「多様化」。 何かひとつがダメになった時に全てが止まるのではなく 別の選択肢がある、と言う事。 それは危機管理の観点からも大切な事だと思います。 必要なエネルギーを必要な場所へ。 それは人員もお金も意識も同じ事。 隠蔽やイメージ作り、メディア統制や政治との癒着。 「発電の為」ではなく「原発を運転する為」に向けていたエネルギーの全てを 廃炉と、その後の社会作り、町作りの為に使用する事を強く望みます。
16547	個人	家事専業	60代	女性	原子力発電所の即時廃炉を求めます。 地震列島日本に原子力発電所は危険です。そのことは、今回の福島の事故で証明されたと思います。	原子力発電所は日本の各地に54基もあります。日本列島には活断層が200以上もあり、福井県・石川県の大飯原発や志賀原発の下にもあるのではないかといわれています。近くには破砕帯も複数あり、もし地震が起きたら福島のこの難になります。浜岡原発を即時止めたのは、賢明な判断だと思います。こんなかさい島国で、しかも人口が減っていく日本に原発はいらないと思います。放射能は目に見えず、気象による影響でどこに飛んでいくか分からないのです。原発から遠い地域でもホットスポットによる汚染で避難を余儀なくされた人もいます。日本は地震の活動期に入ったと言われ、いつ巨大地震が起きてもおかしくないといわれてもいます。いつどこで起きてもおかしくない地震があるのに、原発を動かすのは日本を滅ぼすのと同じことです。どこにも住めなくなります。国民の生活を守るというのであれば、即刻原発を止めることだと思います。すぐ止めてください。自然エネルギーにお金を費やすことが、これからの日本のためになると思います。
16548	個人	会社員・公務員	30代	男性	今こそエネルギー転換のチャンス	本来ならば今すぐに犠牲を払ってでも原発は0にするべきだと考えます。 拝見しました、エネルギー・環境会議の会議決定に即すれば、 「ゼロシナリオ」に該当します。 リスクの算定が不可能であるシステムを運用することは、 原理的にあってはならない事だと、今回の事故で露呈したのではないでしょうか。 そういうものは1秒たりとも存在してはならないと思います。 特に使用済み燃料の処理において何万年という時間を計算することは、 全世界的に見て50年運用されているという実績を考慮しても割に合わない システムだと感じます。 自然エネルギーの開発で日本がリーダーシップを取る理由は 十分すぎる程整ったので、国策としてそちらの方に舵をとっていただきたいです。 どうぞよろしくお願いいたします。
16549	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年までに原発比率は0%にする。ただし、それまでは、どの原発も動かしてよいという意味ではない。停止と廃棄の工程を示して、それに基づいて停止廃棄していく期間ということ。	地震国家である日本で、原発という一歩間違えば、国の存続を危うくする設備を大量に設置したことが間違い。二酸化炭素による地球温暖化というまやかしに乗じて、国策として原発を推進したことも間違い。第一、放射性廃棄物の一次貯蔵量施設の貯蔵も限界になってきているのに、これ以上放射性廃棄物を出して、どう処理するつもりか、原発推進派の面々は、それこそ、今さえ良くば、我さえ良くばの、修羅道の人間から思えてならない。もっと、将来を見据えて物事を考えよ。本当は、今すぐすべての原発を停止廃棄してもらいたいが、物理的時間的に無理なので、原発を再稼動するのではなく、停止・廃棄する工程を示して、それに基づいて、2030年までに、すべての原発を、安全な状態まで停止(2030年までに解体廃棄できれば理想的し、解体廃棄を進めるべきである。
16550	個人	家事専業	30代	女性	原発0%	いらんもんはいらん！
16551	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年を待たず、可能な限り早期の原発発電比率ゼロシナリオの実現に向けた国の施策を要望します	2030年を待たず、可能な限り早期の原発発電比率ゼロシナリオの実現に向けた国の施策を要望します。 福島第一原子力発電所の事故の影響はとてつもなく甚大なものです。福島原発周辺に居住していた多くの人が、被ばくを強いられ住む家もこれまでの生活も奪われました。豊かな海での漁業を営んでいた人も、先祖代々の土地で農業を営んでいた人も、そこにそれぞれの生業における蓄積があり、人生のストーリーがあり、生きがいがあり、家族との平和な生活があった。それを奪うということの罪の大きさを、事の重大さを政府にはきちんと見ていただきたい。このようなリスクを抱えた原子力発電所をこれ以上稼働させ続けることを、私は子どもと安全・安心の暮らしを守りたい一児の母として、望みません。一刻も早く、すべての原子力発電所の廃炉と、再生可能エネルギーへのエネルギーシフト、有り余るエネルギーを前提にした大量生産・消費の産業のあり方から、環境と生命のために持続可能な新たな産業のあり方への移行を求めます。
16552	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即時廃止して再生可能エネルギーをもっとスピーディに促進すべき。	原発はひとたび事故が起これば、人間には制御不可能なものであり、またその影響は広範囲かつ莫大な金額の損害を往民・企業に及ぼすものであり、使用済み核燃料の処理問題も考慮すれば経済合理性からいっても引き合うものではない。 自然災害、テロ等はいつ何時起こるか分からないし、再生可能エネルギーのなかでも、太陽光発電はごく短期間で設置可能だから、行政が規制緩和等的確に素早く実行すればエネルギー危機は起こらない。 又LED照明や、省エネ新型機器への代替で可なりの節電は可能でもある。 短期的には多少電気代は上昇しても国民・企業は納得できるし、長期的には間違いなく原発より安くなるはず。 なにより全国民・企業が安心して生きていける。 為政者・官僚の皆さまは、目先にとらわれず大所・高所から長期的視野に立って英断していただきたい。
16553	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」 いつの世代も安心して暮らせる世の中へ。	一部の者たちの利権だけで世の中を動かさないでください。 安心、安全というものは、そういう方にはどうでもいいことかもしれません。 しかし、私たちは自然とともに生きていきたいのです。 動物たちもそうです。 勝手に地球を壊さないでください。 人間、動植物は、政府の奴隷ではありません。
16554	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	この募集の前提が「2030年までは原発が維持される」という国民を騙すトリックだと思います。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
16555	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発0にすべき	再度震災が起きた際の政府の対応が不安だから

16556	個人	自営業	40代	男性	再生エネルギーの未来と日本の発展に期待したい。	3度の原子力による被害から、この日本には核兵器排除、脱原発において世界に警鐘を鳴らす義務があります。 世界では今後、原子力エネルギーが増える中で、途上国や、とくに北朝鮮のような不透明な国で技術不足により原発事故が起きることは十分予想されます。 未来に負をおしつけないためにも、新たな方向が必要です。 その希望の源として再生エネルギーなどの新たな技術開発は必須です。 日本の最先端技術を駆使しすればきっとできると信じています。 国際社会において新たな技術の一般化は、今後の日本の国際産業において新たなビジネスチャンスとなることはとても有意義であり、希望の未来がある確信しています。 結論として、 もしそのビジョンが明確化され、電力の自由化と共に国民の選択に自由が与えられるのであれば15シナリオでも良いと思います。 しかし、そのビジョンが政治、経済、電力会社などに浸透せず、再可動や先日の意見聴取会のようなことがあるならば、もちろんゼロシナリオです。 明るい未来を築き、希望を与えて下さい。 党派を超えて皆さん政治家が一体となって下さい。 それが国民のためであり、政府や政治家の役目だと思います。
16557	個人	無職	70代	男性	(1)のゼロシナリオの実施を求める。	自分で汚したものは、自分で掃除をする。私たちで汚したものは、私たちの世代でクリーンにするのが当たり前である。 しかし、原発の汚染物を溜めるばかりで、浄化できない。 したがって、せめて(1)のゼロシナリオをでも実施するのが、将来の世代に対する「待ったなしの政策」と考える。
16558	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持。今回の原発事故で、事故が起こった際に対応できないことが分かった。何か起きた際に自分たちがコントロールできないものを使ってはいけない。事故が起こる可能性は今後もゼロではない。	今回の事故で学んだことを生かすなら、日本は原発ゼロに向かって走るべきだ。電力不足で不便があれど、経済で問題があれど、それを乗り越えていく方法は必ずあるし、そこを見つける方向で考えていくことこそ「知性」のある日本の大人のする行動だと思う。「想定外だったから（今までと同じ形に戻せばいい）」という言い訳は、本来、真っ当な社会では通用しない。 失敗から学べ、失敗を生かせ、と常に言われているのに、国の代表はなぜそれができないのだろう。
16559	個人	自営業	50代	男性	絶対に原発は0%	もうウソだらけの電力政策から脱却しませんか？ 原発は安い、電気が足りない、資源を巡って戦争になる等々、今まで政府はウソを固めて御用マスコミを使って国民を洗脳しようとしてきました。でも福島事故で如何に原子力が恐ろしいか、ということを知った国民は冷静に分析を始めています。そこで段々分かってきました。関西電力は大飯原発の再稼働は電力不足が理由ではないと最初から言ってましたが、政府は電力が足りないと言い張っていました。しかし再稼働したとたんに火力を8機も停止したんですよね。電力不足なんてウソじゃないですか！もう国民は原発動かすことが!番儲かるっていう構造を今まで政府が築いてきたことを知りました。ウソだったんですよ、言ってることが！ もういい加減政府は国民を騙すことを止めてください。一部の既得権益者を守ることを止めてください。守るべきは国民なのです。 だから絶対に原発は即座に0%にしてください！
16560	個人	無職	70代	男性	安全神話の崩壊（原子力村に騙されていた）、廃棄物の処理（トイレの無いマンション）、発電コストが安い（のウソ）を知らされた。 「0%」（出来るだけ早く！）を主張します!!	以下の理由から、30年と言わずもっと早く「0%」にすべきです。 1.地震国で国土の狭い日本です。 2.使用済み燃料の処理の見通しが立っていないと言われている。 ・再処理技術（増殖炉）は破綻し、先進国においても撤退しているそうだ。（今まで、膨大な経費を消費してきた） ・直接処分（地下埋設）しかないようですが、今までに溜まった膨大な量を国内で埋めるところがあるのですか？、これからも溜まり続けるのです。 3.バックエンドや廃水発電等もコストも入れると、他の発電に比して安くはないようだ。 4.エコ（二酸化炭素の排出）エネルギーと言われてきたが、放射能汚染のほ　うがはるかに環境汚染です。 とは言っても、「原子力村」を核とする原発推進勢力は巨大です。 脱原発を推進するのは容易ではないでしょう。 私が、最も知りたい真実の一つは「電力の受給バランス」です。 「電力が足りないから再稼働」となっているようですが、節電、火力、自家発電等を組み合わせれば乗り切れるという意見もあります。真実は？。 「電力会社の経営上の理由から再稼働を急いでいる」との意見もあるようですが、これが真実？‥‥と、思いたくなります。 「原子力村」の歯車が「ギシ」と回転したようなきがします。 「脱原発」に向けての検討の過程は開示し、国民の納得と合意を取り付けて決定していただきたい。火力発電で電気量が上がるのは、納得のいく説明があれば容認します。
16561	個人	家事専業	60代	女性	脱原発、TPP反対、消費税増税反対、オスプレイ配備反対、辺野古米軍基地移転反対。	中低所得者に負担の無い日本、住みやすい日本、外国人観光客が安心して来れる安全な日本、不平等が無い日本、地球に自然に優しい日本、をお願い致します。 例えば、高所得者の所得税増税賛成、所得税・法人税未納してる土地保有者(会社)に固定資産税3倍納税義務化賛成、ダイソー法人税未納分徴収賛成、新築の建築物には太陽エネルギー等設置にエコポイント賛成、外国移住者の年金支給停止。非道不正生活保護・年金受給者に重罰。
16562	個人	会社員・公務員	30代	男性	【ゼロシナリオ】を選択します。どんなに技術力があっても事故は必ず発生します。事故時の被害が甚大な原子力発電は即時停止し即時廃炉に。コストはかかっても化石燃料・再生可能エネルギーへの転換を図るべきです。	【ゼロシナリオ】を選択します。 どんなに高度な技術力があっても、さまざまなリスクがあり事故は必ず発生します。 （事実、福島第一原発は想定外の地震・津波によって事故が起こっています。） 原子力発電所の周辺の住民の方々の長期に渡る避難、 事故の作業員の方々は通常時よりもより多くの被爆をしながらの作業が発生するなど、 事故が発生した場合にこのような甚大な被害を発生させる原子力発電は 即時停止をすべきです。 また、多くの地震が発生する日本に立地する原子力発電所は、 停止していたとしても事故の懸念がありますので、 即時、廃炉の作業に入っていただきたいと思います。 原子力発電の代替手段としては、 コストはかかっても化石燃料・再生可能エネルギーへの転換を図るべきと考えます。
16563	個人	自営業	30代	女性	なるべく早い段階で危険な原発への依存をゼロにする方向にシフトするべきだと思う。太陽光、風力などの再生可能エネルギーを、小さな単位で、自然や生命に危険のない方法で実現することが出来れば理想。	全国の原子力発電所を停止、廃炉にしていくこと、原発への依存をゼロにすることは必須である。しかし、代替エネルギーとして太陽光や風力などの再生可能エネルギーへの転換により、大規模な施設や設備の建設による自然破壊、近隣住民への健康被害などの問題が懸念される。各家庭、事業所でのみ小さな太陽光発電設備の導入、それに併せて家庭用燃料電池の開発、導入、省エネ性能の高い設備や機器の開発、導入に加え、それに対する助成制度が正しく作られることが必要。また、大量な電気を必要とする都市部での、太陽光など再生可能エネルギーのための小規模な都市型発電所などの開発に期待する。
16564	個人	自営業	70代	男性	脱・原発をめざしすでに開発が進んでいる太陽光発電を国家の成長戦略利の柱として年間10兆円を今後30年間進めていくことが必ず中日本経済を救うことになります。	太陽光発電の関連設備年間現在の100倍～200倍に増やせばコストは大幅に下がり10年以内1現在の価格の3分の以下に20年後はさらに半分に30年後はさらにその半分に下がます。 なぜそれがわからないのですか基本的なところが間違っています、もしかして原発を進めたいえたちのご都合かも。
16565	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持。福島第一原発の事故も未だ収束せず、自分の家に帰れない、どころか人が入れない地域が日本の国内に出来てしまったというのに今後も原子力産業に発電を積っていくというのは非現実的。	反対する理由 (1)事故が起きずとも、原発作業員に対しての被曝は解決されない。 (2)放射性廃棄物処理問題。国内で貯蔵管理されている放射性廃棄物がこのまま何万年もの間「安全に」管理されるとは思えない。非現実的に感じられる。 (3)一度事故が起きてしまえば、人間の手では解決されることのない問題が多過ぎるため ex)放射能による健康被害、第一次産業への深刻な被害、国土の損失 等々書き出せばきりがないですが、どれか一つでも解決できたことはありますでしょうか？ (4)経済発展のため、国民の生活を守るためと総理は仰っていましたが、原発事故によって両方が損なわれているのではないでしょうか。原発に頼らない経済発展を目指していくことが国民99%の生活を守ることに繋がると思います。1%の既得権益を優先して問題を置き換えるのはやめて頂きたい。 (5)2030年全基廃炉では遅すぎる。停止していても事故が起きれば危険なことに変わりはなく、廃炉作業にも何十年とかかるのだから、今の時点からどんどん廃炉作業を進めていくべき。
16566	個人	家事専業	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。ほぼすべての原発直下に活断層があるので危険です。 再稼働はありえないですし、脱原発は当然の選択。
16567	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見： 2030年までといわず、できる限り前倒しで「ゼロパーセント」を目指すべきだと思います。	人間は生物です。生物は、生きるために生きている。 よりよい状況を次世代に残し、生命をつなぐために生きているはずです。 原発は事故のリスクとともに、大量の核廃棄物を生み、人間の生物としての本能や倫理をないがしろにする、愚の選択だと思います。 →よって、まず私は原発「ゼロパーセント」を望みます。 さらに、2030年という年限に付いても一言。 企業活動の場合、目標を達成できなかった場合のツケは、組織にとっては利益、個人にとっては報酬に響きます。 原発の場合は、どうでしょうか。 2030年までに目標を達成できなかった場合、国はそこにどんなツケを想定しているのでしょうか。 原発のツケは、目標を達成できなかった場合に生じるのではありません。 存在自体がリスクです。年限ではありません。 しかも、万が一事故が起きた場合、そのツケはお金では済まされない。 このことは福島の例で十二分に理解されているはずです。 →よって、私は「2030年といわず、できる限り前倒しで」目標が達成されることを望みます。
16568	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	機械や設備は必ず故障をします。些細な故障から重大な事故に発展した場合、現在の科学技術では、福島第一原発を見ても分かるように、原子力を制御できる知識や技術がありません。何かあった場合に制御できない科学技術を使った事業は許されないと思います。
16569	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオに賛成します。	原発は早急に停止廃炉にすべきであり、危険なものに日本のエネルギーを頼ることを止めてほしい。何万年に1度の事故の苦が既に私の生きている期間に3回も起きている。人間の作った物は壊れる。これからも起きるだろう。2030年までのなるべく早い時期に原発ゼロを達成して欲しい。そのために再生可能エネルギーの普及のための政策を進めるなどシナリオの実行に国民も協力していくであろう。私は10年前に太陽光発電装置を設置した。原発の電気は使いたくない。高価でも風力、太陽光など選択して購入したい。これが可能となる制度を構築して欲しい。国民は原発ゼロのためなら負担増にも協力もするだろう。わたしもその一人である。
16570	個人	会社員・公務員	50代	男性	1）エネルギー総需要を3割削減する戦略を策定。 2）原発と火力は同程度へ削減。 3）海洋と地熱エネ開発に年間数千億円の予算を付与。 2030年の目標：再生エネ70%、原発15%、火力15%。	考え方としては、脱原発、脱火力発電、再生エネルギー源開発に賛成というものです。 原発は技術的には制御可能だろうと思うが人は必ず判断ミスを犯すのでその際の事故リスクが高い。福島原発の事故も人災の要素が大きかった。例えば、全電源喪失のリスクは多くの人が指摘していたが意思決定者は対応しないという判断をした。 火力発電はCO2を大量に排出するので原発同様に削減すべき。温暖化との関係を立証するのは難しいようだが、大気中のCO2濃度がここ50－60年で数倍になっていることは確認されていて、これは人類が大量に化石燃料を発掘し燃焼させているから。将来世代に禍根を残さないため文明のあり方を転換すべき。 代替エネルギー源は、日本の地政学的特徴を生かして、海洋エネルギーと地熱エネルギーの開発を戦略的に進めるべき。少なくとも年間数千億円程度の開発予算を投入できるのではないか（現在より1桁増やす）。 エネルギー源の割合を議論する前に、必要電力量を現状より例えば30%削減する戦略を構築すべき。スマートメーターの導入、需要に応じた価格政策、蓄電技術など検討可能な項目は多い。 そのうえでも、再生エネルギーで電力を100%賄えない可能性を想定して、2030年の目標としては、再生エネルギー70%、原発15%、火力発電15%、程度としてはどうか。つまり、「原発を削減するために火力発電を増やす（あるいは現状維持する）のは問題でやってはいけない。再生エネルギーの開発に本気で取り組んでいるようには見えないので本気になるべき。」ということを言っています。火力発電でもCO2を閉じ込める技術が開発されたらそれは再生エネルギーと同じカテゴリーに分類していいと思います。 また、原発にある程度依存せざるを得ないのであれば、東京電力管外にある福島や新潟に原発を置くのではなく、最先端の技術を使って東京湾に原発を建設すべき（技術的に可能である前提）。そうすることで多くの政策決定者や消費者の監視が強まり、最大のリスクである人災リスクをミニマイズすることが可能。補助金を付けて過疎地に建設するのはフェアではない。（これは東京都民としての意見です。少し過激ですが、「田舎に押し付けるべきでない」というポイントをクリアにしたいので。）
16571	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロ	巨大地震の起きると言われている今、動かすことは危険だと感じます。また事故が起こったら日本は終わりです。世界からも見放されるでしょう。日本の力でほかの発電方法に切り替えるべきだと考えます。日本の技術はすばらしいのですから、国も本気になって取り組んでください。原発は過去のものにしましょう。地震国の日本には向いていなかったのです。
16572	個人	パート・アルバイト	50代	女性	日本国内の全ての原子力発電所の停止を希望します。助成金も中止し、安全なエネルギー転換への助成金にして欲しい。	日本だけではなく世界中の原発を止める事が大切です。国内に限らず海外でも地震等による災害で福島並みの事故が起きれば、地球に住むことはできません、地球が壊れてしまいます。
16573	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ（再稼働なし）を望みます。	15シナリオ、20~25シナリオは、「核」燃料サイクルの溢存となり、半永久的に 残りうるものになるので認める訳にはいかない。 ゼロシナリオの火力65%と再生可能エネルギー35%の割合にも疑問。 省エネを すすめ、もっと再生可能エネルギーの割合を多くしていくことで、石炭火力の大きな依存を少しでも減らしていくことはできないだろうか？
16574	個人	会社員・公務員	40代	男性	地球温暖化や資源輸入危機に陥らないよう20～25%の原子力発電比率を維持する。再生可能エネルギーを増加させ火力発電比率を下げ、さらに原子力発電の比率が下げることができれば原子力発電比率は0%でもよい。	日本は過去にオイルショックを経験し、輸入資源の一極集中をさけるためエネルギーベストミックスを行ってきた。さらに地球温暖化対策のため火力発電割合を減少させてきた。再生可能エネルギーですべての電力がまかなえるまで、火力発電、原子力発電の順番で減少させていくべきである。つなぎの電力として原子力発電は必要である。従って、現在安全が確認された原子力発電所は順次再稼動させていくことを支持する。
16575	個人	無職	60代	男性	原子力発電はやめ、地域に密着した再生可能エネルギーに転換を急ぐべきです。	福島第一原発事故が示したことの重大性はもとよりですが、膨大な量の海水を溢め続け、地球の未来にとって深刻な問題です。 地域に密着した再生可能エネルギーの活用は、経済の活性化にもつながるものです。 地域循環型の暮らしや経済を実現し、一つ一つの地域がそれぞれに頑ることが、日本経済を立て直し、将来展望を開くことになるものと確信します。 経団連など財界は自らの利益にのみ目を奪われ、「わが亡き後に洪水は来たれ」とも言える無責任で強欲な態度をとり続けており、とても日本の未来を託せるものではありません。 化石燃料から電気に自動車が転換することを促進すれば、自動車産業の構造も一変するでしょう、供給する電気のシステムも変化するでしょう。大規模発電所から地域の小規模発電所へ、自動車も大企業から個性あるの小規模企業へと変化していくでしょう。 大企業が大量生産し、消費をあおり、あとは野となれ山となれとばかりに食い荒らしていくような社会とは決別すべきです。 野田首相は、頭を冷やして冷静さを取り戻し、政治家が国と国民の未来に対して果たすべき本当の仕事をすべきです。 大飯原発の再稼働などは狂気の沙汰としか思えません。

16576	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオの内「ゼロシナリオ」を選択するべき。	原発は危険である。 今回の「福島」の事故で多くの国民がその事を認識した。 安全対策を行っても事故リスクはゼロにはならないし、万一事故が起きた時の被害が大きすぎる事が原発の問題である。 又、使用済燃料はどうするのか？ 最終処分場が決まらなければ、結局は将来的に国内全ての原発が運転出来なくなるのではないのか？ 原発が国内で運転を開始した時から「トイレのないマンション」と言われて来たが、40年以上経った今でも「トイレがない」ままだ。 40年以上掛けても解決しない様な問題は、これからも解決される事はないであろう。 原発を止めると電気代が上がるというが、原発に掛かるコストを出来る限り削減していけば、電気代の上昇は抑えられると思われる。 「ゼロシナリオ」を推進すれば、現在停止中の原発の内、多くの原発について再起動する必要がなくなるのだから、再起動しない原発は即刻安全対策工事を中止し、燃料を取り出し廃止とすべき。（コストの掛かる廃炉工事は行わず、プラントを閉鎖する処置がよい） 立地自治体への交付金を段階的に廃止し、原発に関わる公益法人、特殊法人の解散を行う。又、発送電分離により電力会社の価格競争を促進させる等の原発コスト削減対策を直ちに行ってもらいたい。 以上
16577	個人	その他	30代	男性	原発ゼロを希望します	3.11の震災以降、原発の安全性について疑問を持っています。 また、一部の人間の私腹を肥やす為のツールではないかとも思います。 沖縄は火力発電だけで賄っているので、その他都道府県でも何とかやっていけるのではないかと思います。
16578	個人	無職	30代	男性	「原発ゼロ！」を訴えます。	一、福島第一原発のような悲劇を繰り返してほしくないから。 　原発NOを訴える各所でのデモが国民の声です。 一、天災は人間にとってどうすることもできないものだから。 　大飯原発の再稼働はストレス・テストをクリアしたからだと思いますが 　もし大地震や津波で想像以上の被害が出たとき 　政府や電力会社はまた「想定外」と言って済ますつもりですか？ 一、原発は人間がコントロールできるものではないから。 　福島第一原発事故の対応のずさんさがそれを証明していると思います。 一、火力・風力発電などで代替ができるのではないかという疑念があるから。 　もし原発がなくなる代償として、自分たちの生活に不都合をきたすとしても 　私はその不便さや支障を受け入れます。 一、東日本大震災から立ち上がる日本の姿を世界に示すべきだと思うから。 　そのためにこの声に耳を傾けてください。 　どうかこのような小さな声たちが 　政府の私利私欲に埋もれることがありませんように。 　一般市民にはわからないしがらみが政府内にあるのかもしれませんが 　国難の極みである今こそが、それを打破すべき時ではないでしょうか。
16579	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所を0がある理由をもっと具体的に列記しないと 正しい意見の集約にはならないのではないか？ 政府のシナリオには恣意的な部分が垣間見気がする	なぜ原発0の選択があるかのバックグラウンドの説明が希薄すぎる。 少なくとも原発事故の惨状や現状復興のコストや社会的ダーメージを 記載して当然であり。それらを無視の情報提供は何らかの意図を持って いるとしか言えない。
16580	個人	自営業	60代	女性	ゼロシナリオ支持 即刻廃炉にしてください。	日本列島は、たくさんの自然災害が起こる危険を秘めています。 自然を舐めてはいけません。 使用済み核燃料の処理もできず、福島原発がばらまいた放射能も 除染　除染といっても右から左に移動するだけで、消えてなくなるの は、何十年も先のこと。 いつまた大きな災害が原発事故を招くか恐れながら、不安な気持ちで生活するのはごめんです。
16581	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年（よりできるだけ早い時期に）原発を0にする。	2030年（よりできるだけ早い時期に）原発を0にする。 現状でもほぼ達成できている、つまり絵空事などではない。 その事実に対して、原発推進派は自らの利権を維持するためだけに さまざまな言動、行動をしている。 今がよければよいとする彼らに対して政府は「将来」を考えた決断をするべきだ。 何一つ解決していないバックエンド問題をいつまでも先送りせず、これから処理しなければ行けない放射性廃棄物の処分方法を今から考える時に来ています。 そのために廃棄物は1gでも少ないほうがいい。 即刻、原子力発電、核燃料再処理を中止し、将来へ負担を押し付けないと言う判断をするべき。 また、発電事業は市町村単位で行い、各市町村にて発電方法を選択できるようにするべき、電力も地産地消すればエネルギー問題にみなが真剣に取り組むことができる。
16582	個人	自営業	30代	男性	新規の原発を認める(2)(3)のシナリオは問題外。 原発を減らすなら(1)のゼロシナリオしかありえない。 大半を占める脱原発支持の国民を馬鹿にした選択肢です。	新たな原発を許さず脱原発するなら(1)のゼロシナリオしかありえないですか？ 「今後、3つの 選択肢 に関する国民的議論を 礎として」などと述べているけど、国民の大半は脱原発であることぐらい政府はわかってますよね。 (2)(3)は、実質新規の原発を認めており、真に原発から脱却するつもりなら、議論不要のシナリオでしょ。よくこんなものを選択肢に入れてますね。国民をどこまで馬鹿にしてるんですか。 「原子力発電の割合を減らす」ことは、 「新規の原発を認めない」こととイコールではないことを ちゃんとPDF「エネルギー・環境に関する選択肢」の中に注意点としてはっきり明記すべきでしょうが。 即刻修正して「(2)(3)は新規原発を認めるシナリオです」と目立つように明記下さい。 あと意見聴取会で３人ずつに喋らすのは、(2)(3)のシナリオを支持の割合が多いという錯覚を、視聴者に与えており、非常に問題でアンフェア。 こんな茶番に時間を書けず、実際にゼロシナリオをどう実現していくかを多くの人にしゃべってもらったほうがよっぽど建設的。
16583	個人	パート・アルバイト	50代	女性	福島で起きた事故により、人の命を繋ぐ食の安全とは絶対に共存できないことは明白です。放射能に汚染された土地、使用済み核燃料等々、子孫に負わさなければならない負の遺産をこれ以上増やしてはいけない。	原発やめるべきです。原発ゼロ。 使用済み核燃料の無害化は困難で、子孫にその管理を引き継いでいくなどというのは、大変無責任な行いです。フクシマの事故で原発は人が制御できるものではないことを思い知ったはずです。百パーセント安全などということはこの地震国日本では特にありえません。 発送電分離を行い、電力も使用者が選択できるようにし、世界一のわが国の再生エネルギーの技術をのばし普及させるような施策を取って、原発はやめるべきです。まだ原発を続けていくなど、愚かであるとしか言いようがありません。今の状況で、子供たちに負わせた負の遺産の大きさに気づくべきです。
16584	個人	家事専業	30代	女性	原発反対です。	日本に原発はいりません。東日本大震災で明らかになりましたが、一度事故が起きると大変な被害が発生します。今なお事態は収束していません。日本は地震大国であり、またいつ同じような事態が起こるかわかりません。とにかく、これほど危険極まりないものは即刻やめるべきだと思います。
16585	個人	無職	60代	男性	電気の利便性には必ずリスクが潜在している。原発だけにリスクがあるかのような風潮には賛同できない。 今後50年を掛けて次世代エネルギーで原発を置換する。	原発比率は、(3)の20～25%を支持します。 福島の原発事故も、同年秋紀伊半島を襲ったような大洪水の多発も、きっかけは巨大な自然災害だが、共に人類が安易に求めた利便性の代償と考えるべきです。 輸送スピードの利便性とリスクは理解されているが、電気の利便性に潜在するリスクは顕在化するまで理解されないことが多い。 集中豪雨による洪水で、国内外で多くの人命が失われているが、これに火力発電が深く関わっていると考える人は少ない。 重大事故が起きたから、原発は危険だと言う人は多いが、原発だけにリスクがあるのではなく、ありとあらゆる発電方法にリスクが潜在し、リスクが顕在化して初めてリスクの大きさを知ることになる。 福島第一原発でも、破壊に至った炉と事故を回避した炉がある。 この生死を分けた必然が炉の安全思想にあったとすれば、古い炉の廃炉気運が高まった時に、炉の更新を許していれば重大事故は防げた可能性が高いことになる。 高々1億2千万人の日本人が、資源がないことを承いてあるかのように、世界からエネルギー源を買いあさり、世界第3位の電力独占国に位置している。日本がエネルギー源を独占していることを自覚するなら、その消費量に見合ったリスクを背負ってこそ国家間のバランスがとれる。 直面している自国のリスクを回避して、他国にリスクを分散する案は、自己中心の卑劣な発想でしかない。 エネルギーの課題を突き詰めれば、供給不安もなく出力も安定している、廉価であって極貧国でも公平に入手できる手段を開発することであるが、リスクは決してなくなりはしない。残念だが、現時点で技術されている再生可能エネルギーは出力が不安定であったり、コストが高すぎるか、十分な発電量がまかなえないものが多く、現在よりリスクが大きい。 リスクの所在が明確で、制御し易い発電方法を手に入れるために、移行期間を50年と決め、 (1)電力消費量の目標値を決めて削減する活動 (2)多数な再生可能エネルギーの開発　(3)半世紀の移行期間のリスクを僅かでも減らすために、全原発の廃炉を前提に改良した原発と置換する。 更に活断層の真上でも炉や導冠機器に影響を与えず、津波の影響も受け難い密閉浮体型体構造と古代土木技術の活用。 まずはエネルギー変換に向けて、大胆な工程表を制作し、新規エネルギー開発と既存発電の改善を意実に行うことが重要であって、リスクを意識しつつ電気の恩恵を享受する気持ちが大切である。
16586	個人	無職	30代	男性	20～25シナリオレベルを最低限とした原子力発電の維持。 発送電分離を行う場合は、安定した電力供給が保証できる仕組みを作る。 再生可能エネルギーによる電力供給を、安定したものにするための研究	私は障害者なのですが、現在、病状や就職難のため、障害年金を受けて生活をしております。まもなく、就労移行支援などの制度を利用し就職活動を行う予定ですが、どのような就労を行うにしても、エネルギー不足による経済活動の低下は雇用枠に影響してきますし、入院、加療の際にも医療を支える経済、産業の維持は最低限必要になります。そのためにも、原子力利用の急激削減、廃止などには反対です。 また、障害を得る以前に技術関係の職についていた身としては、再生可能エネルギーの研究、開発についても楽観的な見方をせず、それが上手く行かなかった場合でも、安定した電力等のエネルギー供給が行われる状態を維持すべきだと考えます。そのためには、既存の物の新型原子炉へ置き換えや、建設から廃炉までの技術の維持や、不足している技術の開発を行うべきだと考えます。 また、核燃料サイクルについては、時間がかかっても、高速増殖炉の１次、２次の冷却材の変更等の安全性の向上を図ったうえで進め、核廃棄物の半減期短縮を実現するべきだと考えます。 発送電分離を行った諸外国では、送電施設の老朽化などによる電力供給の不安定化や発電事業の初期投資の莫大さによる新規参入や設備投資の不足ら、電気代の値上がりがおきたという話も耳にします。発送電分離を行う場合は、そのような事のおきない仕組み作りを行ったうえで実行をするべきですし、それが出来ない場合は現在の制度を続けるという事も考えるべきです。
16587	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	地震大国かつ海に囲まれた日本で、原発のように、有害かつ人が抑制できないものを置いておくのは、いけない。 福島の災害で、立ち入り禁止区域ができ、食べ物が育てられない地域ができた。 もし、他の場所で同じような事故がおきれば、小さい日本に人が安心して住む場所なんかなくなってしまう。 安くてクリーンで安定した電力ができるというが、原発はとんでもないゴミを大量に生み出している。全然クリーンなエネルギーではない。 私は日本が好きだし、日本という国がずっと存在していほしいと思っている。 でも、原発を増やして、日本を汚すようなことはしないでほしい。 節電の意識も、日本全体に浸透してきた。 無理して、作る電力量、消費する電力量を増やす必要はない。 電力会社も、一般の会社と同様な意識を持ち、効率、利益を考えて、行動すれば、もっとまともな社会になるはず。 電力会社が変わるべき時代になったんだと思う。
16588	個人	自営業	30代	男性	原発の比率ですが、私はゼロシナリオで行くべきだと強く訴えます。 そして自然エネルギーを国策とした積極的な温暖化対策を願います。	原発事故により甚大な被害を経験した私達の責任は、安全で環境にやさしいエネルギー政策のスタートラインを全力でつくる事であります。 現時点ですでに福島原発の廃炉、核廃棄物などの原発から発生する問題は山積しており、未だその解決の道筋は不透明です。 私たちの世代がリスクを背負ってでも、これから日本を支える未来の世代のため、守るべきことを最優先した政治に期待しております。 今後のエネルギーに関しては、太陽発電や地熱発電などを利用した温暖化対策が急務であると感じます。 自然エネルギー100%は可能であるとの試算もあり、スピード感をあげての国の方向性を示していただきたいです。 一度失った自然は戻りません。
16589	個人	自営業	50代	女性	原発はゼロにする。	今回の事故で原発の恐ろしさを知りました。日本人にとって、日本の中に踏み居ることのできない区域があるというのは、非常につらく悲しいことです。この事実を受け入れることのできない人も多くいると思います。ほかのエネルギーとは事故が起こった時の規模と種類が違うと思うのです。 一旦私たちが原発に対して持ってしまった「恐怖」は、今度どのようなことがあっても取り除かれることはありません。 もう決して「原発は安全」などとは誰も言えないからです。 恐怖や不安を抱えている国民に対して、詳しい調査報告も説明もなく、原発再稼働を決定してしまう国や政府や電力会社は更に国民の不安を煽っているとも言えます。 災害、事故は必ずまた起こると思います。 絶対に起こらないのではなく、必ず起こるという観点から考えると原発が日本に存在することの恐ろしさに、私は耐えることができません。 今、目の前にある生活より、事故が起こっても被害が広がらない、最悪施設だけが破壊され、周りの住民は無事であり、人が住めなくなることのないエネルギー政策を行うことにより、未来に希望を見いだしたいです。今すぐにでも原発をゼロにする方向に動いてほしいと心から思います。
16590	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)ゼロシナリオ 原発は今後廃止する。 大型ダムを建設するのではなく、身近な水力発電を増やす。 地熱利用を考える。	日本は素晴らしい自然に恵まれた国です。しかし、今回の福島原発の事故により国土と海は放射能で汚染され、いまだに故郷に帰る事の出来ない方々がみえます。 原子力発電は効率良く発電は出来ますが、使用された核燃料は地中深く埋めるだけで、処理する事は現在不可能です。 このまま利便性だけを考え使用済み核燃料の事は先送りすれば、私たちの愛すべき日本国は、行き場のない使用済み核燃料のゴミ捨て場となってしまうでしょう。 この機会に私たちの愛すべき国の事を私利私欲ではなく、世界に誇れるような国にして頂きたいと願っております。
16591	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は2030年に0パーセントと言わず、出来るだけ速やかに0へと減らしていくべきである。対策ちら真面に考えた形跡のない安直な再稼働などは論外。	原発はそもそも下層労働者に被曝労働を強い、使い捨てる形で継続してきた。そのような歴史と現状を見て見ぬふりをすることは人間として許されないだろう。事故時の被害の途方もなさは今回の震災で証明済みである。しかも国及び電力会社の管理能力の欠如は絶望的で、国民が到底安心して任せられるものではない。よって速やかに日本国は原発ゼロに向かい、代替エネルギーの転換・開発へと進むべきである。
16592	個人	学生	10代以下	女性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見です。 今ある原発を全て即刻廃炉にし、既にできてしまっている放射性のゴミをどうするかを検討することを求めます。	現在高校2年生です。 原子力発電は即刻廃炉すべきだと思います。 何故なら今後どんなに安全性を高めるなどと言っても、結局発電によってできる放射性のゴミの問題は解決しません。 私のような、将来まだまだ長く生きる人間にとって、まさに原発は負の遺産です。既に原発の事故によって、その原発を作った世代では尻ぬぐいが出来ない状況です。私のずっと後の世代まで禍根を残すでしょう。他の原発でも3月11日と同じことを繰り返すつもりですか？ 官邸前の原発反対運動のデモをこれ以上見てみないふりをするのはやめてください。みっともないことです。

16593	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発問題について	メディアなどでいろんな報道がされていますが、正直都市伝説的な話しもおおいのかもしれません。ただ現実で起きている事を考えると本当にやばい状況になってからだと東京いや日本が手遅れになるのだと確信しております。 先日購入したガイガーカウンター（放射線量測定器）で近所を測定して歩いてみると基準値0.6～0.09ｍｓｖに対して0.2くらいの数値が検出されます。 もちろん測定時の誤差はあるのだと思いますが、ほぼこの数値が検出されます。 私は専門家ではありませんが、これは現実で今起こっている事実です。 政府はこの現実をしっかりと開示して対策して頂きたいです。 よろしくお願い致します。
16594	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオ	もっと自然エネルギーを推進して 原発の再稼動はしない。 新規に原発を作らない。 原発をゼロにする。（なるべく早期に実現する） 現時点で福島原発は収束を見ない状態で、いつまでかかるのかも分らず 今回のように何か事が起これば賠償保障に莫大な金額が掛かり、放射能による土壌の汚染や健康被害は計り知れず安価・安心・安全とは言い難い もんじゅ、六ヶ所村再処理工場など核燃料サイクルに関しても最終処分をどうするのか？決まってない状態で原発を動かす事の危険性や、現在原発が立地している土地に活断層がある可能性（大飯原発・志賀原発）が言われている状態での稼動は今すぐ止めて頂きたい。 原発に頼らないエネルギー政策、特に自然エネルギー政策を進めて欲しい。
16595	個人	学生	10代以下	女性	2030年原発ゼロにしてほしいです。	原発すきじゃない。 ぱくはつしちゃって ほうしゃのうが　いま　あって、 ほうしゃのうは　小さくて　目にみえないし、病気になるかもしれないし。 もう1回こんなことがおきないように、早く原発ゼロにしたほうがいい。
16596	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電の割合は約35％（参考）は必要と考えます。 政府の第1～3案では日本経済の破綻は避けられないからです。 この政府3案に経済界は「実現性に疑問あり」と見直しを迫っています。	(1)原子力発電の割合を減らすと日本の経済破綻は確実に起こります。。 ・日本は約1000兆円の借金があり、今後益々少子高齢化で経済規模縮小が進みます。現状の日本経済のままでは10年以内に破綻すると云われてます。原子力発電割合を更に減らすと再生可能エネルギー価格・火力発電燃料費高騰により電気料金は最大約2倍になると試算されています。海外に逃避する企業数は増え、貿易・経常収支の赤字化等は避けられません。日本経済の破綻が早まりギリシャと同じになるのは確実です。 (2)脱原発運動はストレス発散運動にすぎません。 ・バブル崩壊から約20年過ぎましたが、経済政策に効果がなくデフレが進行し、社会的に閉塞感が広がり国民にストレスが溜まっていました。その時に福島事故が発生し、脱原発運動が広がったのです。脱原発運動家は、原子力も放射線もエネルギー政策等も殆どの活動家が理解していません。私には脱原発運動家は、社会の一部しか見えない正義感にかられ確信犯で、単なるストレス発散運動にしか思えません。昔あった1960年安保闘争や1970年頃大学紛争とそっくりに見えます。 (3)日本のエネルギー政策は政治家が責任を持って決めるべきです。 ・日本の政治制度は直接民主主義ではなく間接民主主義をとっています。つまり、国民が政治家を選挙で選び、その政治家が専門家として国家方針や法律を決める政治体制です。直接民主主義の欠点は、発愚政治・ポピュリズムになりやすいことです。政府のエネルギー政策案について国民の意見を聞くのは自由です。しかし、一部マスコミは原子力や放射線等について国民に不安・恐怖感を与える報道をし規制非や販売料を稼ぎ、脱原発運動を盛上げています。エネルギー政策は国家の根幹であることは、過去にエネルギー政策の失敗が第二次世界大戦に結びついた教訓で明らかです。エネルギー政策は政治家が責任を持って決めるべきです。政治家はそのために高い給料を得ているのです。
16597	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発エネルギーは25％以上絶対必要。 原発を止めてはいけない。 早く稼働すべし。	電気エネルギーの不足や値上げにより国民生活が苦しくなる。 中小企業の倒産やリストラにより国民が苦しむ。 有力な代替エネルギーが開発され利用できるまで原子力エネルギーを捨ててはいけません。
16598	個人	無職	60代	男性	提示されている3の選択肢が意図的に誘導しているようで賛成できない。しかし、原発は速やかに廃止べきと考えているので「0％」案に賛成です。	原発は使用済み核燃料の安全な処理方法が確立していない状況でどうして原発を再稼動させるのか、また、このようにパブリックコメントまで求めているのは原発継続するための儀式ではないかと疑っている。政府が、ちゃんと原発ゼロ社会を決めて国民に説明すれば済むだけの問題だと考える。そのために自然エネルギーへの転換を進めるプログラムを決定進めてて欲しい。
16599	個人	無職	60代	男性	可及的速やかに原発ゼロを実現すべきである	福島第一原発の大事故は、日本に原発を設置することが如何に危険であり、一旦このような事故が起きると国民の生存権を脅し、世界中に被害を及ぼしてしまうことを我々にまざまざと見せつけた。また、核廃棄物の処理方法がないままに、それを増やし続けることは次世代への負の資産の押しつけとなる。　我々は、原発ゼロを可及的に実現する決意をし、早急に具体的施策を講ずるべきである。ドイツの例を見よ！　新エネルギー活用を軸として、自然を守り、地域、地域に根ざした共生の社会の実現に進路を切り替えるべき時である。
16600	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオです。 電気使用量などみんなが気を使えば減ると思います。 次の世代に原発を残してはいけないと思う。	太陽光発電や風力発電の開発にお金と知恵を使えばいいと思います。国民全員が無駄使いを止めれば原発必要なし！ ただ原発を止めた場合、今まで使用した使用済核燃料をどうするかが問題です。この事も並行して話合わないといけないと思います。今現在、稼働してない原発が沢山ありますが稼働していないだけで原発に変わりありません。 地震対策、津波対策に完璧はありません。どんな状況にも対応出来る体制も必要だと思います。
16601	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	核のごみ処理の問題もいまだ光明が見えず、有事の際の放射能の対処方法すらまともにできていないような政府が運用していいような代物ではない。 どうしても運用したいというならまずは十分な現時点での有効な対策、これは震災だけではなく隕石や衝星などの落下物や核施設を破壊する目的の重武装のテロなどの対策も含まれるが、それらの対処をしてから稼働するかどうかを検討する条件にすべきであって、それすらできていない上での原発の稼働はあり得ない。 大体想定外などと馬鹿げた発言しているような奴らが運用していい代物ではない。 こんなのはダイナマイト冬華のダッシュボードの上に置いておいて爆発させているのに等しい言い訳だ。 はっきりいって日本は原発を運用する資格が身についていないので、こんな危険な施設を持つべきではない。 耐用年数を超えた原発をいまだに運用しているのがいい証拠だ。 原発に取り入れたような奴らが危険を度外視している今の現状でなんで運用を任せられよう？ どうやら権力者にとっては放射能は麻薬のような止められないモノみたいだ。 国民が安心して暮らせるエネルギー政策を利害を抜きにして考えてもらいたいものだ。 安定した電力が必要ならもっと地熱発電に力を入れれば無尽蔵のエネルギーを手に入れることができる。 そろそろエネルギー政策の転換をすべき時に来ているのではないでしょうか。
16602	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	わたしは、3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオを望みます。 人間の手では、コントロールしきれない、 しかも、事故が起これば、人の命、生活、故郷を奪ってしまうような、 そんな危険なものを、このまま動かし続ける、増やし続けるなんて、 それこそ、野田総理が言う「豊かな人間らしい生活」から、ほど遠いものだと思います。 そして、危険性がなくなるまで、10万年というありえない時間を要する使用済み核燃料、 これについても、対策はあるのでしょうか。 それもなしに、すべてを未来に押し付けるなんて、そんなこと、あってはいけないと思います。 外に出ること、ごはんを食べること、子供を産み育てること、 せめて、それくらいは、普通にできる世界で生活がしたいです。 また、原発問題を、電力不足、経済問題と比較して議論することにも、大きな違和感を感じます。 原発ゼロシナリオの説明も、必要以上に国民の負担や不安を煽るように書かれているように感じます。 何故、政府は、そこまで原発維持にこだわるのでしょうか？ わたしは、まず、それを知りたいです。
16603	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択する。原発についてはその危険性、使用済み核燃料の問題から、反対。人間の命と地球の将来を守るためには、コストの問題を言っている場合でない。	1．ゼロシナリオを選択します。 福島の原発事故により私たち国民はふやく原子力発電の危険性を知ることとなりました。どんな安全対策を講じても安全といえる原発などあり得ないとだれもが知ってしまいました。 　そして使用済み核燃料の問題です。ゴミ箱がないのにゴミを出し続ける馬鹿がどこにいるでしょう？十万年先まで残る放射性物質を管理するコストは莫大なものになるはずです。それは原子力発電の発電コストに含まれているのでしょうか？この原発のゴミの問題についてはあまり議論がなされていないように思えます。私はこの問題こそが原発を続けることの一番の問題点であると思います。将来に危険なゴミを残す・・・どこに埋めるかも決まってないのでしょう？・・・あまりにも愚かで、呆れて笑ってしまいます。 　今、関西電力の大飯原発の3，4号基が動いています。私はそもそもこの2基が動かなくても電力は足りたのではないかと疑っている一人ではありますが・・・この夏の暑い盛りにたった2基の原発が動いているだけで十分に日本中の電力がまかなえています。50基以上の原発なんて必要なかったわけですよね。ということは、2基分の発電量をほかのエネルギーによる発電で補えば原発はいらないということです。 　こう言うとムラ」の方々は発電コストのことを出してきますが、コストの問題は安全性や原発のゴミの問題に比べたら二の次、三の次です。お金で人の命や地球環境は買えません。電気料金が上がると脅せば消費者は原発やむなしとすると思われているのなら、それは国民をなめてかかっているとしか思えません。また、電気料金の高騰や省エネルギーによる経済への影響を言われていますが、その対策のために創意・工夫するのが、行政や経済界の役目ではありませんか？ 　今回の意見聴取会やこのパブリックコメントの募集にしろ、形だけ国民の意見を聞くふりをしているだけのように思えてなりません。私は毎日、新聞にも一通り目を通しています。テレビのニュース番組も見ています。先週たまたま見たNHKの番組で初めて意見聴取会やパブリックコメントの募集について知りました。私が不勉強と言えばそれまでですが、今回のことが国民全体に周知されているとはとても言えないと思います。本当に国民全体の意見が知りたければ、国民投票をするべきでしょう。 　今回の原発の問題は、人間の生命と地球の将来がかかっている特別に重要な問題です。ごく一部の人の既得権益を守るためだけに、安易な決定をされませんよう心よりお願い申し上げます。 　＊なぜ2030年なのですか？今すぐにでも原発ゼロにすることを望んでいる国民は多数いると思います。「今すぐゼロ」という選択肢はなぜないのですか？2030年まであと17年も動かし放題にするつもりですか？その間に福島のような事故が絶対に起こらないと だれが言えるのですか？今でさえ2基しか動いていないのですから、ゼロにするのにそんなに時間がかかるとは思えません。17年もたてば国民の脱原発意識も薄れて末ると楽観視していて、なし崩し的に原発を動かし続けるとか・・・何か悪だくみがあると思えてなりません。
16604	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0パーセント、化石燃料も減らし、再生可能エネルギーに本腰を入れる。	原発は0シナリオでお願いします。 更に、化石燃料も少なくしてほしいです。 増税等で国民の負担が大きくなっても、再生可能エネルギーへの転換を真剣に考えるべきです。 再生可能エネルギーの推進は、将来的には世界で必要となるものであり、この分野でトップを走ることができれば、日本の経済も安定しますし、技術的にも環境的にも誇りが持てる国として、国民の自信も取り戻せると思います。
16605	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発はゆくゆくは廃止にすべきだと思います。	何がなんでも廃止、動かすな！っていうのでは 経済も生活も回らなくなるので問題だと思います。 ただ40年で廃炉ってのを撤回し動かし続けるのは絶対に反対です。 原発先進国のフランスではもっと短いサイクルで ドンドン廃炉にして行っています。 今、動かせる原発を動かしながら古くなったら 廃炉にしていけばあと20～30年で日本から原発は消えていくでしょう。 その間に新しいエネルギーを考える時間は十分にあります。 使用済み核燃料の始末もできない原発はそもそも動かしちゃダメだったんです。
16606	個人	家事専業	30代	女性	全ての原発・再処理工場を、即刻安全停止、解体、安全管理へと移行すべきです。 原発を100％安全に動かすことは無理ですし、廃棄物の安全な管理方法はありません。国土・子孫を守ることは全てに優先されます。	全ての原発は即刻、停止、安全な解体作業に向け動き出すべきです。 停止、解体後も全力で管理しなくてはなりません。再処理工場もしかりです。 完全に安全な廃棄方法も見出せていない廃棄物。これ以上増やす訳には行きません。何代にも渡って管理が必要な物質を生み出す事に、現代人は責任を負いきれません。 そもそも、原発を100％安全に運転する技術は私達にないことは明白です。私達の最も大事な子孫を危険にさらし、また大きな問題を引き継ぐのは止めましょう。 このままでは、日本という国の根幹である、国土が消滅します。奇形、病気、食料、問題は飛躍的に増大します。全てに優先して取り組むべき課題です。
16607	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本は原発0を目指すべきである	1.使用済み燃料の処理が満足でない。後世に危険を残すことになっている 2.利権が正確な判断を失わせている。また信用が無くなっている。 3.電気の使用を減らす生活モデルを作るべきである。 4.原発代替エネルギーの推進は先進モデルとして輸出できる。
16608	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発稼働割合の3つのシナリオについて。0％を希望します。	国は原発依存度を減らすという方針のはず。 その言葉通りとすれば15の案では再稼働や新たな原発の新設をしなくてはなりません。 国民の7割以上が0％を求める中、その割合で方針が決まることは国の主権、国民の声を反映したとは到底言えません。 電力が足りなくない事は明らかになった今、原発は即時廃炉の方針を推し進めてください。 再稼働は絶対にゆるしません。
16609	個人	学生	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。ただし、（2030年を待つことなく、）可能な限り早期の脱原発を目指すべき。	福島原発事故は、安全神話を生み出し、自らその安全神話に囚われ過酷事故発生を想定し必要な備えをして来なかった原子力ムラによる人災である。その原子力ムラを生み出したのは、原子力を推進するという国策（ないしはイデオロギー）であり、その国策に基づいて生み出されたいわゆる原発マネーであったと考える。 　したがって、いままでの政策の抜本的な見直しが必須であり、現状維持どころか原発を拡大する原発20～25％シナリオは論外である。また、15％シナリオも問題の先送りであり、かつ危険な原発を最大限稼ぎさせることが前提であり、地震活動期に入ったといわれる現在において、リスクがきわめて高いと考える。よって、ゼロシナリオ以外は選択肢になりえない。 　政府の原子力行政に対する国民の信頼は失墜しており、新たな規制機関を作っても多くの国民から信頼を回復することはまったく望みえない。くわえて、原発を運転すればするほど、処理する見通しがまったく立っていない使用済み核燃料を生み出し続けることを意味し、それは次世代への負の遺産を増やすだけである。また、幻想という意味で（悪）夢の核燃料サイクルは、巨額の税金の無駄使いをやめるためにも即刻放棄すべきである。 　電力会社の不良資産化した原発部門を国有化して、政府管理のもとで撤退戦略を進めるべきである。また、発送電分離による電力セクター改革を行なうことによって、将来的な基幹電源としての再生可能エネルギーの大幅な拡大を目指すべきである。 　短期的には節電や省エネを一層進めるとともに、コジェネを早急に拡充すべきである。必要は発明の母であり、投資の母である。原発ありきの発想（呪縛ないしはマインドコントロール）から脱却することによって、新たな道が開けてくると考える。 　福島の大災害を経験したわが国は、ドイツにように脱原発という国策を選択することによって、退路を断つ覚悟が必要である。ちょうど戦後の焼け野原から目覚ましい復興・発展を遂げたように、また、石油ショックという国難を克服してきたように、わが国は脱原発をかならず実現できると考える。 　再生可能エネルギーを中心とした社会を選択し、構想し、推進する、いわゆるパラダイムシフトによって、遠くない将来にわが国が新しい持続可能なエネルギー社会を実現できると信じている。 　そして、そのような脱原発のモデル国家としての日本を世界に示すべきであり、それが福島原発事故を経験した日本の国際社会における新たなミッションだと考える。原発輸出は倫理的にもわが国の成長戦略にはなりえない。日本が輸出しないは国際協力すべきなのは、再生可能エネルギーや省エネなどに関する技術やノウハウである。 　新しい電力エネルギー政策が専門家集団による閉鎖的議論ではなく、真の意味で国民を広く巻き込んだ形で議論されるようになることを強く望みたい。エネルギーは社会の基礎となるものであり、その選択は市民によってなされなければいけない。
16610	個人	会社員・公務員	50代	男性	0％を目指すべきです。過去も現在も政府は安全性の確保という最低限の対策すらまじめに考えていない。この人々に原子力発電を管理する資格がないことは明らかであり、即刻原子力発電を停止するべきだと考えます。	示された選択肢は将来的に何パーセントにするかというものでありますので、その答えは0％とお答えするしかありません。 理由は、これまでと現在の原子力政策のでたらめさにあります。 先日の原発再起動に際して、だされた野田総理のコメントのひどさに象徴されるものであります。安全対策を採る計画があるから安全である、ということもでも関連いに気が付くようなロジックで国民を欺けると思っているのでしょうか。 原子力発電所というこの上なく危険な機関をこの国の政府が安全に管理運営する能力が欠如している上に将来的にも構築出きるとは考えられないので、即刻停止すべきだと考えます。

16611	個人	家事専業	50代	女性	すべての原発を直ちに廃止。日本には未だ発見されていない活断層が多くあると言われている。二度と福島のような事故を起こしてはいけない。極めて危険なもんじゅの存続は言語道断。ドイツのように美断してほしい。	地震国の日本では、いまだ発見されていない活断層や破砕帯が多くあると言われており、どこにあるか分かりません。いくら対策を講じても、想定外のことは起こり得ます。一旦、事故が起これば、極めて広い範囲の地域で避難を余儀なくされるなど、取り返しのつかないことになるのは、福島の経験から明らかです。 また、核燃料サイクルの要として必要とされている「もんじゅ」は、これまで、多額の税金を投入してきましたが、いまだに実用化のめどが立っていません。空気に触れても水に触れても爆発するという液体ナトリウムを冷却に使用することはリスク在一層高めています。直ちに廃炉にすべきです。 ドイツでは、国の方針を明らかにして、大量の洋上風力発電を計画するなど、着実にグリーンエネルギーへの転換を進めています。日本も見習うべきと考えます。一部で、経済への影響から、原発を存続させるべきとの意見がありますが、国を挙げて、太陽光、風力、地熱などのグリーンエネルギーへの転換に本気で取り組めば、解決できる問題だと思います。 以上のことから、私は直ちに原発の比率をゼロにしてほしいと思います。
16612	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを指示します。省エネ、温暖効果ガス排出量の目標数値が不十分かと思います。 原爆被災国だからこそ原発に頼らない安全で健全なエネルギーの開発が世界に向けても大きな意味になるはずだと考えます。	▼原発比率について ◎原発の比率は、30年かけてゼロにするべきである。 「事故のリスク」「事故の対応の悪さ、事故対策の不十分さ」「電力会社への不信感」「核廃棄物の処理問題（地震多発国の日本でどのように処理するのか？）」など様々な問題を抱えているため。 ▼省エネについて 個人使用の車使用を減らし、公共の交通やレンタサイクルへシフトする、店舗の営業の時間の短縮など、生活の上で整備されていない所はたくさんあるため、もっと省エネできるはずです。 温暖化対策の目標が不充分と感じます。 ▼日本の経済への影響 温暖化対策で日本が世界に貢献していくことは、日本経済にとっても重要です。 ロンドンオリンピックの通路に採用された「歩行者に踏まれて発電するタイル」は日本でも開発されていたはず。なぜ、原子力にこれほどまでにこだわるのか奇妙に思われます。
16613	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電を使用するのは反対です。現在すでにある原子力発電所も閉鎖してほしい。	万が一事故が起こった場合に、取り返しのつかない被害が出る恐れのあるものを使うべきではありません。 中部電力の社員さんは「放射能による死者はいない」と言われましたが、死者がいなければ、後遺症に苦しむ人は便利のために我慢しなければならないのかと疑問に思いました。 低線量の被爆でさえ、一生治療不可能な遺伝子の傷を作ってしまいます。 遺伝子に傷ということは、自分はもちろん生まれてくる子供にも影響が出るということです。 経済発展しても、生活が便利でも、国土を汚して健康な人のいない国家に未来はあるのでしょうか？ 今現在、福島原発の事故から1年5か月ですが、収束できていませんよね。 風評被害と言われているようですが、はっきり言って関東以北に近づくには覚悟が必要です。そこで取れた農作物は食べる気になれません。現在住んでいらっしゃる方もいるので、失礼かとも思いますが、放射能は目で見えなくて怖いもありません。はっきりしるしとして感じられないものだからこそ、大げさなくらいの用心が必要なのではないでしょうか。 私は広島出身で、原爆症に悩む人を多く見ました。治療の見込みもなく、我慢している人がほとんどです。 一編の爆弾でさえあんなに後遺症で悩んでいる人がいるのに、1年以上も放射能を出し続けるなんて我慢なりませんね。 日本国内に原子力施設なんかいらないのです。 法律でも人家の多い場所に作らないよう指定されているようですが、それほど危険ということなのではないのですか？ 利権のために原子力発電所を作るというなら。総理官邸や皇居の隣に作ってみたらいいのです。 日本国内、いえ地球上に原子力発電所は必要ありません。
16614	個人	自営業	40代	女性	エネルギー環境会議が出した3つの選択肢について。3つの中なら、当然1の「原発0」を選択します。今すぐにでも全ての原発を停止し、廃炉に向け、自然エネルギーに変えるべき。	福島原発の事故は想定外だったはず。原発の安全性を確認しているそうですが、また想定外の事が起きたときどうするつもりなのでしょう？原発なんてどんなに確認したって、安全である訳がありません。日本人であれば、放射能がどれだけ恐ろしいか分かっているはずです。人間が扱える様なものでは無いんです。 報道は規制され、真実は報道されていませんが、福島の方々の健康被害は大変なもので、国や東電はどう責任を取るつもりなのでしょう？これから全く安心出来ない福島原発（特に傾いている4号機）をどうするつもりなんでしょう？ 原発を推進している方々には、実際に福島原発に入って、後処理を責任持って行っていただきたいです。 活断層も調べずに再稼動した大飯原発。夏の電力不足とは関係なく、経営の為に動かしたと関電の方が言ったそうです。地震が来ることは想定外ではありません。この国はいったいどうなっているのでしょうか？電力会社も政治家も官僚も、日本が今どれだけ大変な事になっているのか、本当にお分かりなんでしょうか？自分たちの利益の為に、国民の意志を無視して事を運ばせるなんてとんでも無い事です。経済の為、日本の為なんて言ってますが、経済が潤っていても、人の心が壊れていたら意味がありません。たとえ貧しくとも、人が人として自然と調和し人を愛する世の中を望みます。
16615	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを強く希望します	原子力の核廃棄物の処理方法が確立されていない現在、原子力エネルギーに頼るべきではないと考えます。
16616	個人	無職	50代	男性	選択肢の中では0%を支持するが、核発電については2030年ではなく即時撤廃を主張する。	福島での事故の原因解明もされないままでは安全の確保が不可能である事、また核廃棄物処理の見通しが全く立たない状況では核発電の運用はあり得ない。早急に再生可能エネルギーなどへの切り換えを前提に議論を深め、核は撤廃することが望ましいと考える。
16617	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロにしてください。安心して人生を全うできる環境を守り、次の世代に繋いでいくために。太陽光、風力、水力、地熱、クリーンエネルギーで持続可能な生活サイクルを実現するのです。	福島の原発事故があったのに、人類がコントロール不可能な原発を稼働させるなんて、全く持って「無責任」です！ 私はどんなに大丈夫と言われても、福島の野菜を買うことが正直できません。福島を新幹線で通るときも空気を吸うことすら、ためらいます。目に見えない物質、怖いです。私の人生はあと少しでも、この先、子供や孫たちに、「安心して生活できる環境をなんとしても、引き継がなければ、なりません。 電力不足になってもいいじゃないですか。そこで、みんな真剣に行動に移して、家の屋根に太陽光パネルをつけたり、空いてる土地にパネルを設置したり、ぜったいいい方向に向いていきます。それだけの技術を持っているのですから。原発はもういらないんですよ。「さよなら原発！」 原発を推進する方々の「本心」は一体何なんでしょうか？ これだけ、多くの民衆の反対の声があるのに、それに耳を貸さないのは、「全く古い体制」がまだ通用すると思っている政治家や役人ですよ！ 時代遅れです！ 優秀な研究者を遠ねて、すぐにクリーンエネルギーへの移行に取り組んでください。
16618	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発。原発0%にしてください。今すぐ全ての原発をストップして欲しい。	人間のやることに100%はありえない。だとしたら、100%の安全なんてありえない。事故が起こったら、想定外だったじゃ済まされない。事故が起こったら現場に人が入れない、人の手ではどうしようも出来ない原発は稼働すること自体ありえない。それだけでも、原発ストップの理由に充分。こんなかさい島国で貴重な大地が既に奪われた。こんな危ういものだったなんて、ほとんどの人が知らなかっただけ、ましてや、地球が、日本が活動期に入っていると言われているのに、稼働なんて信じられない。いくら経済が安定したって、自分の住んでいる場所を奪われたら意味がない。
16619	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の運転を早期に再開して、電気料金の値上げを最小限に抑え、代替エネルギーの研究に全力を尽くすべきと考えます。	原発の運転を早期に再開して、電力不足の解消と料金の値上げの抑制をはかる事が必要と考えられます。産業および民生のために、電力の安定供給と料金の抑制はぜひ必要な事項と考えられます。原発の安全性の向上は、運転を再開してからも継続的に強力に進めていくべきものと言えるでしょう。すべての安全性の確保を運転再開の条件とした場合、10年後、20年後でないと運転再開できないなどの、非常に長い期間を要する事常電源の強化をはじめ、緊急に必要なものから逐次整備して安全性の強化をはかる必要があります。次に代替エネルギーについてですが、風力発電、太陽光発電は望ましくないと考えられます。風力も太陽光も発電力が不安定で、需要との調整が困難でドイツのようにバックアップ火力発電が必要となり、結局なんら電力供給に寄与しないこともあります。電力の備蓄が高効率で安価にできれば、風力、太陽光も多少利用できるといえますが、そのような技術は現在開発されていません。再生可能エネルギーと言われているものは、同じような欠点があるようです。そこで提案ですが、日本近海にもあるといわれるメタンハイドレートの発電への利用という選択はないものでしょうか。採掘技術の研究、環境アセスメント等課題はたくさんありますが、もし実用化された場合、日本近海に大量にあることから、エネルギー資源小国から初めて脱却できることになります。このメタンハイドレートが実用化される迄で、事故を防ぎ慎重に原発を運転していくことは、決して間違えた選択肢とは考えられません。ただメタンハイドレート一本は危険なので(開発に失敗する可能性もあり)その他現実的な代替エネルギーの研究開発も並行して進める必要があるものと考えられます。以上、 私見ですが述べさせていただきました。
16620	個人	自営業	50代	男性	全て速やかに廃炉。急速に自然エネルギーに資本注入、唯一の被爆国だからこそ出来ることがある。	電力不足ということで再稼働でも実際は、火力を止めている。 CO2を出さないクリーンエネルギーという錬金術はもう通じない。 放射能は、子孫にすべての生き物に影響を与えている。 廃炉費用、核のゴミ、再処理問題・・・すべて今が良ければよい。今儲かればよいというつけが回ってきている。CO2どころの話ではない。 唯一の被爆国ができることを世界に発信しよう！
16621	個人	会社員・公務員	50代	男性	地震国日本では、将来大規模な地震が想定されています。その中で原発の安全性を保つことは不可能です。放射能は一旦外に出ると、なすことができません。原発をなくし「ゼロシナリオ」を決定して下さい。	これまでの世界の原発事故を見ても、その被害は甚大で、放射能は長い期間人間を苦しめ、将来にわたり不安を残すものです。それは、福島の原発事故を見ても明らかです。原発を続けることは、将来を担う子ども達にどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定なまま、安価な原発に踏み切った世界の主要国、そして日本は、解毒剤のない危険きわまりない優利な原発を無責任に使ったと言わざるを得ません。また、公害問題が起きた構図と同じではありませんか。今すぐ全部の原発を廃棄・停止するのは、経済上または電力の面での問題があるのは理解できますが、将来を見据え、方向として段階的に原発をなくし「ゼロシナリオ」を決定して、自然エネルギーオンリーの国策をとるのが日本の進むべき道だと考えます。目先のことばかりにとらわれていては、日本は駄目になってしまいます。いつから、日本はこんな行き当たりばったりの、外国から信頼されない、信念のない軟弱な国になってしまったのでしょう。国家百年の計をしっかりと立てて欲しいものです。よろしくお願いします。
16622	個人	会社員・公務員	50代	男性	放射能汚染の除染には、天文学的な費用がかかり、チェルノブイリからの低線量被ばくの健康障害報告に見る将来の疾病確率上昇も予想される。コスト、安全両面から全くペイしない。原発比率0%が適切と考える。	将来は、原発比率0%が適切と考える。 福島原発事故は人災であり、今後も原発事故は起こりうる。もし起きたときの損害の大きさは計り知れない。今回の事故で放射能汚染された土地は、理想的にはすべて除染し、安全な状態に回復すべきだが、山林を含めた除染を考えると、福島県だけでもその費用は算定不能なほどの天文学的数字になるだろう。それを食めた原発の発電コストは、到底経済的にペイするものではない。事故を起こしても責任をとるつもりがないのであれば別だが。 また、チェルノブイリ事故後の周辺住民の低線量被ばく者の健康状況の報告には、がん以外でも、心臓血管系の疾病が増加しているというものもある。それは原状回復不能な損害であり、国民を守るという政府の立場から、決してそういう事態をニ度と招いてはならない。 0%シナリオでは、ことさら国民負担を強調しているが、もし、大企業を中心とする自由契約の電気料金体系を、電気を使えば使うほど割高になる制度にするならば、節電目標は企業努力によりあっという間に成し遂げられ、国民の負担は軽く済むだろう。経済界全体の電力使用の現状を正確にとらえた上での施策と、企業を従わせるだけの強い指導力が、今政治に最も必要とされていると思う。国民の多くは、まだ政府を見捨ててはいないと思う。ぜひ指導力を発揮し、国難から国民を救っていただきたい。
16623	個人	家事専業	70代	女性	(1)	原子力発電はCo2を出さないので地球温暖化を防ぐことができるし、低コストと言われてきたが、ひとたび事故が起きると人々の健康や生活、自然に多大な影響をあたえる。太陽光発電などを推進するべき。
16624	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 その理由は以下の通りです。末尾に目指すべき方向性も付記します。 ■日本は原発立地に不適 複雑に入り組む海底プレート、全国隙なく走る活断層、 津波を増大させる湾や入り江などの地形、全てが原発立地に不適格です。 地震活動期にある現在、いつどこの原発で事故が再発しても 不思議ではありません。 ■破滅的な事故被害 どんなシステムにも不測の事態は起こり得ますが、 原発の被害は群を抜いて深刻です。 影響は地理的・時間的に広範囲に及びます。 福島第一原発では昨年6月時点で広島型原爆168発分のセシウム137、 京都大学小出助教授によると年間2000発分の核生成物が 放出されているとの研究調査報告もあります。 ■発電コストの高さ 原発が低コストとは、万一の事態も税金に頼る電力会社の主張です。 直接の事故処理費用、その他農産物等の被害もあり、 国民の立場での総コストは青天井と言っても過言ではありません。 ■核廃棄物処理方法の不確立 核燃料サイクル事業は、これまで巨額の税金が投入されたにも拘らず、 2050年時点でも実現の見通しは立っておらず、 その維持費用に巨額の税金が無駄に費やされ続けています。 また、増え続ける核廃棄物の埋設地にも限界があり、その様は海外から 「トイレのないマンション」と揶揄される恥ずべき状況です。 核不拡散の観点からも、これは大変憂慮すべき事態です。 ■国防上の弱点 原発は戦略拠点であり、有事には真っ先に狙われるでしょう。 これが狭い国土に50基以上とは、果たして守り切れるでしょうか。 ■社会規範の欠如 戦後から続く原発を巡る政官財の癒着、報道・学術機関まで巻き込む体制は 「原子カムラ」あるいは「原発マフィア」と称され、 とても社会の規範となる組織ではありません。 また、組織を支える「原発マネー」と称される利益供与は 立地地域にも流れており、本来の地域活性化への意欲を減退させ、 麻薬中毒患者のような依存体質を生んでいます。 《今後の目指すべき方向性》 繰り返しますが、2030年時点での原子力発電の割合は0%であるべきです。 即時廃炉・核燃料サイクル事業の即時廃止以外はあり得ません。 同時に、省エネルギーの推進や、自然エネルギー利用の推進を もっと進めてください。 現状では電力市場の地域独占体制が阻害要因となっているため、 可及的速やかに発送電の機能分離や、自然エネルギーでの 新規市場参入支援措置を実施してください。 また、原発廃炉費用の国民転嫁を回避する為、既存電力会社独力による 即時廃炉を一切の例外なく義務化してください。 原発即時廃炉に伴い、核燃料サイクル事業も不要となりますので、 これ以上の国民負担を避ける為にも、即時廃止してください。
16625	個人	その他	50代	男性	3つの選択肢（シナリオ）は、技術の成熟度を勘案した実行可能なシナリオに修正した上で国民に示すべきです。現実不透明な再生可能エネルギーの比率の案を並べられても選択にはなりません。	選択肢のベースとなる3つのシナリオのいずれにも再生可能エネルギーが35、30、30～25%と大きな比率となっています。 太陽光や風力のような安定電源でない再生可能エネルギーに関し、蓄電技術など、安定化技術の成立性に対する不確実性が高いままでシナリオを展開すべきではないと思います。 技術の成熟度などを勘案して現実的なシナリオを構築し、その上で選択すべき政策は何かを問うべきでしょう。
16626	個人	会社員・公務員	30代	男性	経済（マネー）を最優先に考えるのではなく、一人ひとりの生活と文化および幸せや尊厳を最優先にして、将来像を描くことが大切。その意味で、原子力発電のような中央集権的で超ハイリスクな発電手法は必要ではない。	推かの犠牲の上に成り立つ経済、限られた枠の中で奪い合いの競争を続けるような経済は永続きしない。 一人ひとりが幸せで尊厳を持って、互いに助け合って生きていく社会を実現することが大切。 大量生産・大量消費型の生活スタイルから、環境負荷の低い生産・節約型の生活スタイルへシフトチェンジする時期に差し掛かっている。 エネルギー供給の手段も、大量消費を後押しするような大規模集約型ではなく、負荷変動に応じて調節可能な小規模・分散型の供給源へシフトしていくべき。 その意味で、原子力発電はゼロへ、再生可能エネルギーを最大限増やしていくこと、自分自身の行動の結果として実現していきたい。
16627	個人	家事専業	40代	女性	原発は0にしてください。すでに放射能汚染されているところに、住民を住まわせないでください。	活断層なのか、津波が来るのか、なんて問題ではなく、地震国日本は、すべて活断層でしょう。なにかあったときに、自然のせいにするのはやめてください。原発を作ったことが原因です。事故による被爆者も、稼働による被爆労働者もこれ以上増やさないでください。日本全体を放射能汚染地域にしないでください。今すぐに廃炉しても、被爆労働者が出るし、これ以上研究したい人は、出てこないでしょう。廃炉に向けて動くにしても、これ以上放射能汚染したら、外国の力も借りられないでしょう。これからも人が住める日本を残してください。国外避難できる体制もないのに、原発を稼働しないでください。

16628	個人	家事専業	40代	女性	原発比率0%を選択します	原発比率0%を選択した理由は、原子力発電で出る核物質は人間にコントロールできるものではないからです。原発で使われる放射性物質の半減期は人の一生よりも長く、何世代にもわたってその半減期を待たなければなりません。 一度放射性物質で汚染されるとその場所は人が住めなくなります。福島の状況を見ればわかりますよね。もし福島だけでなく他の地域で原発事故がおきたら、この狭い国土で人はどこに避難すればいいのでしょうか？そして水、食べ物はどこから調達すればよいのでしょうか？ 何よりも、核のゴミを最終的に処分する場もなくて、このゴミをどんどん増やしていってどうするのでしょうか？原発が安全というなら、原発を推進している方の家の敷地に核のゴミを埋めればいいです。何故そうしないのでしょうか？それは、推進する人もその危険を知っているからだと思います。 一世代で処理しきれない物を作り、次世代以降にそのゴミを押し付ければ、未来の人類に私たちは恨まれるでしょう。 自分たちでコントロールできない物をこれ以上動かしてはいけません。 安易に原発に頼らないですむエネルギー政策を考えましょう。
16629	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働反対。原発ゼロにしてください。	国が発展して行くために必要という考え方もあるかもしれませんが、 怯えて生きて行く方がもっと嫌です。 日本は世界中で一番と言っていいほど安全な国であると、 思っていたので、そこがこんなにも簡単に崩れてしまった事に、驚きと 後悔（止める事が出来なかった事）を感じています。 再稼働反対。原発ゼロにしてください。
16630	個人	パート・アルバイト	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。絶対に原発はゼロにすべきです。原発を稼働させなければ日本経済が、破たんするとの論調あるが稼働させ又福島の様な事故起これば日本経済どころか日本自体まった地球規模が破たんする。	トイレなき家といわれるより何十万年も放射能のゴミが生じ未来にも危険をのこすこと断じて容認できません。 人類の英知を持って再生エネルギーを推進させましょう。 地震国日本には原発は危険です。地球から核と原発をなくしましょう。 広島・長崎被爆国日本が、なぜ核兵器に進む原発を持ちまた輸出さえしようとしているのか理解できません。 日本の役割は放射能被爆の悲惨さを世界各国に訴え、核と原発の根絶を率先していくのが役目と思います。 現在の子供達、未来のすべての人類、地球のために!! 脱原発!! 日本がどうかに取りするか世界中が注目しております。転じられないよう率先して脱原発に向かい各国に手本を見せ地球規模で脱原発を推進しましょう。
16631	個人	パート・アルバイト	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選びます。 原発そのものに反対します。 再稼働反対！再処理施設廃止！	(1)ゼロシナリオを選びます。 原発そのものに反対です。再稼働、再処理施設すべてに反対です。 毎週行われている官邸前のデモにもかかわらず、大飯原発を 再稼働するなど、怒りでいっぱいです。 火山が多く地震が多い日本に原発を54基も作るなど考えられません。 核を安全に使う？こんなことで原爆を経験した国民を納得させようなんて ひどすぎます。 原発はすべて廃炉にするべきです。時間やお金がかかったとしてもです。
16632	個人	家事専業	40代	女性	脱原発賛成です。一日も早く、原発ゼロになるように、日本政府に努力してほしいです。日本だけでなく、世界中の子どもたちのためにも、地球環境のためにも、がんばってください。	福島の原発事故によって、原発は、非常にコストがかかることが、明らかになったと思います。事故がなくても、使用済み施設、使用済み核燃料の管理だけに、相当なお金がかかること、お金だけではなく、環境にも負担がかかることがわかったし、その上、「絶対安全」はあり得ない、つまり、また、似たような事故があるかもしれない、という危険をおかしてまで、原発に頼る理由は、考えられません。 日本は、もの作り、工夫、が得意な国で、既に、様々な節電グッズも、たくさんでているのですから、政府がイニシアチブをとっていけば、原発ゼロは、そう難しことではないはずです。 これ以上、危険な原発が、日本だけでなく、他の国にも、増えないように、日本がまず、原発なしの安全な社会を実現して、世界をも、導いて欲しいです。 福島の原発事故の影響で、苦しんでいらっしゃる方々の犠牲を、無駄にしないで下さい。お願いいたします。
16633	個人	家事専業	50代	女性	原発は２０１２年に０%。 核燃料サイクルは中止。	原発は2012年に0%にする。 核燃料サイクルは中止。 再生可能エネルギーの開発に予算を集中させる。 原子力研究は、廃炉技術、核廃棄物の処理方法、無毒化の研究に限る。 ここで方向転換しなかったら、2011年当時の大人は何て愚かだったのか！と、後世の人々から恨まれるだろう。だから私は原発と手を切りたい。
16634	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発	誰かがリスクを負って得るエネルギーなんてもうやめよう。 あるもので生活しよう。節電しよう。
16635	個人	その他	50代	男性	「2030年日本原発0%」ではなく「即刻0%にすべき」	絶対安全だと言っていたのに壊れた原発、今もその確証も無いのに残すことはあり得ません。政府は去年のことをもう忘れたのですか。
16636	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は断固反対です	原子力発電は断固反対です、一部の人間の利益のためだけで嘘をついて動かすとんでもない、一度事故が起きれば人間の手ではどうしようもできないもの。 恥ずかしくないのですか 原発断固反対
16637	個人	家事専業	30代	女性	原発比率、絶対ゼロパーセント！！！	地震大国である日本、福島と同じ事故を起こさない保証はどこにも無い！ 「想定外の津波」？？？ 事故が起きれば、生命にかかわるようなものを取り扱っている企業は 想定外は言い訳ににてはいけない。 今回を教訓にしないでどうするんでしょう。 原発を扱っている時点で遅すぎるくらいなのに、なおもまた再稼動しようと している電力関係者と国に絶望感を抱いています。 国民の大多数は「原発反対」である現実を政府や電力関係者は理解 しようとせず、報道関係者にもなんらかの圧力がかかり、正確な 世論が反映されていない事に怒りを感じます。 今回のパブリックコメントにしても宣伝が足りず、知らない人が ほとんどだと思います。 また電力関係者がたくさん賛成のコメントを寄せるのが目に見えています。 絶対反対！！ 日本の将来は、電力がすべてでは無い！ 太陽がなくなるわけではない！電気が無くても昔から生活は出来たのだ！！
16638	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 (1)核燃料サイクルの現状を踏まえても廃棄核燃料の最終処分は行き詰っている。 (2)地震の多い日本では原発の安全維持が難しい。 (3)原発ゼロの目標を立てることにより、自然利用ｴﾈﾙｷﾞｰの開発と生産を増やしていく政策誘導をしていくべきである。 以上の理由により原発ゼロシナリオを採用すべきと考えます。
16639	個人	無職	50代	男性	この日本において、自然災害を予想すれば安全な場所など無く、原子力発電はすぐにもやめるべきだ。トイレのないマンションを作るとは、愚の骨頂である。	政府は、フクシマの事故に対しての反省が全く欠けている。除染などできる訳もなく原発立地地域の方々は土地その他の財産は捨てざるを得ないと、はっきりと政府は言ってほしい。あなた方は故郷を失ったと。この日本の政府と電力会社が奪ったと、低線量の場所で暮らす人々には、あなた方は何時かガンその他の病気になるかもしれませんと。事故調の報告書が出る前に、大飯原発の再稼働をさせるとは、酷いことだ。地震津波等の自然災害に十分な対応も出来ておらず、尚且つ、建屋直下に活断層がある可能性が高いというのに。保安院のずさんな認可も明らかになってきた今、全部の原発を止めてくれ。福島の四号機のプールにある使用済み燃料を、移動することすらできない今の日本の技術力で、原子力発電を稼働するのは、止めてくれ。使用済み核燃料はどうするのか、この下北の地に持ってくるのか、下北には人が少ないから、危険な物だから、東京近郊には置けないからと、本音を吐いてくれ。
16640	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオしかありえない。再処理を継続しようとするとか、高速増殖炉を維持しようとする限り、何も学んでいないことになる。	活断層が近くにある六ヶ所村の再処理工場で地震や津波が発生したときの、影響評価はあるのか。 ・高木仁三郎(故人)の『核燃料サイクル施設批判』(1991年、七つ森書館)以上の質の高い調査と対策はなされていない。 　再処理時に、死の灰を含む溶液をどれだけ安全にあつかえるのか？ 　たとえ、地震がきてもそのようなプラントにまったく破害を出さないことは 可能なのか？ 　それらの技術的な見通しを、知りたい。 ・高速増殖炉を科研費のテーマとして判断するとしたら、「実現への可能性を判断するに足る技術的な情報が示されていない。研究開発投資としたときに、極めてコストパフォーマンスに劣るものであり、それだけの予算は他の有意義な研究に当てるべきである」と判断する状況であろう。 　どうやったら、ナトリウムが配管を腐食させることが抑制できるのか。 人口も減少し、工場も著しく減少していく日本で、電力の需要は確実に低下していく。 今回失われた国土の面積と残る原発の数を掛け合わせたら、日本の国土は沖縄しか残らなくなる。
16641	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%です。 この地震大国に原発が、動いてなくても、あるだけで問題です！動いてないものも絶対の安心がほしい！	今まで何も知らずに生きてきましたが、福島の事故をきっかけに原発がおそろしいものだと知りました。あんな世界中が震えるような事が起こったのに、まだ他の原発を動かそうとする気がしれない。どれだけの人や動物、あらゆる物が犠牲になっただろう。今もなお苦しんでいる人達はいっぱいいます。その事を思うだけで胸が痛みます。地球には原発がなくても、自然の力で電気を作れるカがあります！　これからの子供たちの為に、もう原発は必要ないです。日本中の国民は原発がなくなることで、不自由があったとしても、未来の子供たちの為に、皆が必ず協力するでしょう！！　原発ではない自然エネルギーに変えてほしいです！原発0%です！！
16642	個人	自営業	50代	男性	原子力は人間に制御できるものではなく、安全に運用するなど不可能なので廃止するべきです。2030年には原発を0にする選択をしてください。	これまで原子力発電は安全であり、化石燃料に代わるものだと確伝されてきましたが、それがまったくの間違いだということが、福島の原発事故で明らかになりました。想定外（と東電はいっていましたが、それも違うようですが）の津波のせいではなく、地震のせいで電源が喪失したようだということも判明しました。 　完全に安全だということはあり得ません。事故がひとたび起これば、住む場所もなくなるということを福島は教えてくれています。いわば化物を飼っているようなもので、いつそれが暴れ出すか、暴れ出したら、どうなるか……最悪の場合を想定するべきです。 　経済が停滞するといいますが、それも仕方ないでしょう。それに対する政府、経済界の努力に期待します。また大きな事故が起こったら、経済がどうのなんていってられませんから。 　原発に固執することなく、代替エネルギーの開発に邁進してください。日本人の英知を結集すれば、原発に代わる優れた発電システムを構築できるはずです。 　2030年までに、原発ゼロにするよう段階的な廃炉を求めます。 日本の将来のために、原発という禍根を残さないようにするのが、私たちの義務だと思います。
16643	個人	法人等	40代	男性	「原発ゼロ」が、3つの選択肢のうちで、ベストな選択です。一日も早く「原発ゼロ」を実現すべく、既存のエネルギーソースの計画的・段階的な脱却と再生可能エネルギーの積極的な開発が不可欠です。	■原発ゼロを選択する理由 提示された選択肢のうち、現状より原発依存度を下げる意思が反映されている選択肢は「原発ゼロ」のみです。その他の選択肢では、永遠に原発からの脱却を目指すことが叶いません。 ＜追加意見＞ 再発の可能性が否定できない「原発依存」をいつまで続けるつもりなのでしょうか？広島・長崎、東海村、そして福島。仏の顔も三度まで。この経験をしながら、なぜ原発依存を続けるのでしょうか？「死＆破滅」との背中合わせの「原子力」から国際社会全体で脱却する働きかけをできるのは、世界唯一の被爆国、日本であることが、なぜ政界、経済界とも理解しようとしないのでしょうか？ これまで言われてきた様々な「言い訳」はもう不要です。 日本の真の技術力と開発力と（まだなんとかなるであろう）資金力、そして戦後復興並みの国家的なエネルギーを創出することができれば、世界のどの国よりも、既存のエネルギーから新エネルギーへの転換は可能だと強く信じています。特に福島事故の後、国民がようやく戦後復興並みの「エネルギー」を発揮しようとしていることを、政界、経済界は、もっと真摯に分析したほうがよいと思います。首相官邸前や各地で広がっているデモの動き、これは日本国民がようやく「市民」になろうとしている兆候なのですから。 今こそ「国家百年の計」として「脱原発」を掲げ、日本発の世界的なエネルギー革命を起こそうではありませんか！！ 最後、「原発ゼロ」以外の間違った案を選択するようなことがないことを切に望みます。
16644	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ。	それに向けて、再生可能エネルギーへの移行に予算を傾斜配分する。と同時に、発送電の分離と、火力発電所を石油だけでなく液化天然ガスも使えるハイブッリトに作り直す。
16645	個人	会社員・公務員	50代	女性	自然災害はいつ起こるかわからず、福島の惨状を目にした私たちが、この上自然を汚すエネルギーを使うべきではありません。選ぶならゼロシナリオしかありませんが、もっと早急に全部廃炉にすべきと思います。	ご提示の三つの選択肢には、原発存続への意図を感じます。 私は、福島第一原発の事故と現在の福島の現状をふまえ、事故が起こった際にその後処理にどれだけの年月とお金と人材を要するかを考えれば、今すぐ全原発を廃炉にすべきと思います。 今すぐ廃炉にすることが難しくてもできるだけ早く完全に廃炉にするには相当の時間がかかるでしょう。だからこそ今すぐやらなければならないのです。自然災害はいつ何時起こるかわからず、私たちは福島の惨状を目にしたにも関わらず、この上自然を汚すエネルギーを使うべきではありません。原発は正常に運転されてもたくさんの放射性廃棄物を出します。原発がある限り、継続して出続ける危険物を、時間と人手をかけて処理し続けなければいけないのです。それも生活できる場所を減らしてまで。私たちは、何より子供たちのために、より清浄な生活環境を多く残すべきです。 また、原発で働いていた人の雇用は、廃炉に向けた雇用に切り替えてほしいです。日本の新エネルギー開発に向けての底力を信じます。経済は、命あってこそ成り立つものです。もう一度自然大災害が発生して全電源が消失したら、今稼動している大飯原発から放射能汚染が拡大するのです。その責任は、誰がとるんですか？稼動させた責任者に、除染ができるんですか？すぐに元通りにできない以上、これ以上原発を存続させることを許すことはできません。 原発を推進しようとする方々に、自分の家族のことを思い返していただきたいです。身内が放射能汚染に苦しむさまを想像してみてほしいです。原発をこのまま維持することは、福島の被災した人たちを侮つけます。その痛みをまるで無視するのと同じことだと私は思います。 中途半端に存続させることにも反対です。それでは100%維持することと何も変わらない。わずかに残した原発が事故を起こせば同じことです。原発の地元自治体にも、補助金より将来の子孫たちの命を守ることを考えていただきたいです。 三つの選択肢の中から選べというならゼロシナリオしかありませんが、2030年では遅すぎます。もっと早急に全部廃炉にすべきと思います。そのためにも、代替エネルギーの開発に予算と援助を増やしてほしいと思います。
16646	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は断固反対。	原子力発電は安全性や賠償金などへのリスクヘッジを充分コストに入れれば、全く安価なエネルギーではないと考えます。(リスクヘッジは税金で賄われるというスパイラルからは早急に脱却してください！) したがって、新たなエネルギーに対しての開発・普及に力をいれるべきであると思われます。また全国民的に節電や電力値上げに対する前向きな姿勢は震災の傷跡の生々しい「今のこのタイミング」しかありえず、逆に脱原発が推進されなければ、節電や値上げには不満の声しかあがらないと思います。
16647	個人	会社員・公務員	50代	女性	民主主義国家であるはずのこの国の民意とはまるで無視されるためにあるのだろうか？	主権在民であるはずが、まるで民意を無視した永田町村と後ろで糸を引く霞が関村が連合を組んで、やりたい放題。日本の民主主義はアメリカからカチャッとはめられたもので、民衆から湧き上がる真の民主主義ではない。日本人はこの機会に真の民主主義を確立すべき。
16648	個人	自営業	60代	男性	原子力発電は新設は認めず、現在稼働中の設備は原則稼働後40年をめどに順次廃炉することで、最終的には原子力に依存しない電力供給体制の確立を目指すべきです。	原子力発電は安全であるといわれ、私自身もそれを信じて生活をしてきました。しかし、東京電力福島原子力発電所の事故を経験し、原子力は人間が制御することができないエネルギー源であることを知らされました。どんなに便利で、経済的優位性があっても、いざという時に停止することも出来ず、排出される放射能は処理することができない、という原子力に我々の生命・財産を預けるようなことはするべきでないと思います。一部政治家・経済界のリーダーには、日本が産業国家として存続するためには原子力が必要という趣旨の意見をもつ人がいるようですが、万が一東日本大震災のような大規模地震、或いはテロ行為などが起きれば周辺の原発は破壊され、大量の放射能が排出されることは避けられません。政治家が責任を持って安全性を決断するなんて言う向きもあるようですが、どう責任を取るのでしょうか。その政治家を絞首刑にできたとしても、意味がないでしょう。何故ならば万が一事故が起きればその時点で、日本は人間が住めない場所となり、国が滅びてしまう可能性だってあるからです。たかが原発に私たちの命をあずけるなんて真っ平御免というのが率直な気持ちです。

16649	個人	その他	50代	男性	原発への依存率は近い将来に0%にすべきと考えます。今はこんな社会の中で法人も個人も一時的な利益を重んじるよりも人間としての未来を考え国民全員で不便を共有し自然エネルギーへの移行を考えるべきと思います。	私は従業員40名ほどの中小企業の社長です。エネルギー問題は経営者の端くれでもある小生にとって大きな問題です。当初は震気回復、財政再建、など経済面を考えると、最善の安全性を確認の上での原発再稼働、やむ無しと考えていました。しかしこのところの世界経済の動き、市場主義経済の末路、哲学と信念を持った政治家の居ない政府、文明の発展と言う名の自然破壊、こんな事を考えると、そろそろ人間は本気で少し便利であることを棄て、もう少し不便であることに楽しみや幸せを感じる社会に戻ろうとする意識が今大切なのではないかと思うのです。人類の近い未来の為に少しバックしてみる勇気が必要なのではないでしょうか。そんな悠長な事を言っていると自分の会社も存続の危機に陥るかもしれません、でもリーダーとして会社の行く末を考えた時に今こそ売上と利益だけでは無く、信の意味での社員の幸福、社会貢献の方法論を考える時期だと感じるのです。 もう原発は要りません。国民全員、日本国政府一丸となってしばらくの間不便を共有し、本当の意味で自然と共存し幸せを感じられるエネルギー制作を構築する必要が有ると考えます。 そんな悠長なことでは日本経済は破綻する、と政治家や官僚はおっしゃるかもしれませんが、貧乏零細企業の社長でさえこう思うのですから、将来へのビジョンと信念と哲学を持った政治家が現れれば、国民は着いて行きますよ。
16650	個人	無職	70代	男性	3つから選ぶなら0%。(1)2030年には全ての原子炉が廃炉作業に。(2)温暖化（定義・測定が？）とCO2の因果関係は未確立。(3)原子炉の稼働は極めて危険な使用済み核燃料を生産する。(5)最終処理が最重要。	原発を危険だと考える理由：原発の最大の害は「使用済み核燃料」を作り出すことにあります。地震や津波がなくてもこの危険な核ゴミの生産は、稼働する限り、増えて行く。4号炉の放射性物質のとりだしのテストで未使用の核燃料で試したのはその方が危険が少ないからではないか？こういう危険なモノの増加は止めなければならない。廃炉はただちに困難だとして稼働を止めることは現に出来たではないか。世界で最終処理に着手しているのはフィンランドのオンカロのみ。日本は、六ヶ所村に中間処理場があるけれども満杯状態らしい。今後、「生産」される高線量使用済み核燃料はどう処理するのか。0%シナリオにもその方針は具体的に示されていない。因みに、フランスはロシアで処理しようとしたが返送されている。 CO2地球温暖化という言葉はよく聞くが、内容が明瞭でない。一応、海洋学の論文では、水面から700mの海水の温度をメッシュに分けて平均値を求めようとしているらしいが、明確な定義が分からない。海水温度が上がれば当然海水中のCO2も放出されることを考慮すれば、温度上昇とCO2の因果関係はいずれが原因でいずれが結果なのかよくわからない。 自然エネルギー：自然エネルギーの中で、私はあえて風力に関する技術の進歩に期待する。「不安定」という評価をするのは、早計だと思う。風車の得た力学的エネルギーをその場で電力に変換するのは愚かな方法だろう。エントロピーなどを考慮すれば、力学的エネルギーを変換することなく（力学的）ポテンシャルエネルギーとして蓄え、必要に応じて電力に変換するのが最も賢明だ。今すぐ考えられるのは揚水だが、昔幸田露伴が考えたような圧縮気体や鍵などきわめて多様な方法があるだろう。電池は必須ではない。 原子炉の下請け作業員は、鳴き止めをして労働している。原子力は貧困ビジネスであり、その上に胡坐をかく経済体制は恥ずべきものである。経済は経世済民という語源に恥ずべきものであってはならない。 最終処理：最も緊急の課題は最終処分の具体的計画を策定することだ。ADSがそのために有用な可能性があるなら、全ての原子力研究予算はADSに注ぐべきだろう。オンカロの抱える難題に解決を与えるのに理系の知恵は役立たない。文化人類学のような文化多様性の 研究が重要だろう。 終りに：エネルギー大量消費の上に築かれた現代文明そのものを反省することが情報時代や切り開く最初の手懸りになるでしょう。
16651	個人	家事専業	60代	女性	命が一番大切です。広島・長崎で被爆し、更に福島で多くの被爆者を出しながら経済を理由に原発に頼ることに反対する。地震列島日本には原発でないエネルギー政策が必要。	工夫すればいくらでも原発を頼らないでやっていけるはず。今まで原発を推進するために認めてこなかった自然エネルギー利用の研究や企業努力を認め国策として原発をゼロにしていく努力が国民の将来の平和に必要。多少の料金値上げがあっても安全のためだったら我慢できます。核のゴミをこれ以上増やしてどうするのですか？とても心配です。核のごみ処理対策を後回しにしてあんなに原発を増やしてきたことを私たちは反省しなければなりません。子供や孫たちが放射能に脅かされながら生活しなくてもよいように、 原発ゼロを目指して政策を練っていかれること切にお願いいたします。
16652	個人	無職	60代	男性	3択では、日本の将来は危うい。安全でクリーン且つ原発に変わりうる新しいエネルギーが開発されるまでは、原発依存度をもっと上げるべきです。　　脱原発など論外です。	現代の日本人は、非常に臆病になっており、異常なまでの安心安全を求めているように思える。また、自分で考える力が弱く、マスコミの偏った情報に洗脳されているように見受けられる。そもそも、福島の事故は、地震が直接の原因ではなく、冷却電源設備が当初の計画より低い場所に変更されたために、浸水により停止し、炉溶上昇が止められなくなり起こったものであり、安全見積もりの甘い計画変更が原因の人災であります。故に、十分な電源対策さえ採れば、原発は震度9の地震にも耐えうると考えます。海外では、その事実を認めていて、日本の原発の需要が震災後も増えています。同じ沿岸部にある女川原発は、電源設備が高台にあったため、被害は出ていません。また、放射線について、マスコミによる報道被害で、必要以上に恐怖心を煽られ、被害者意識のかたまりにならされています。普通に生活しているだけでも、放射線は浴びており、少々は大丈夫であると、何故おもえないのだろうか。人間の体には、自己免疫による自然治癒能力がもともと備わっています。　　日本のこれからの復興、発展を考えたときに、エネルギー需要は、増えることはあっても減ることはありません。自然エネルギーに期待する考えもありますが、ドイツの例のようにコストが高く、国土の狭い我国には不向きであり、儲かるのは発電会社のみで、国民にとって、電気料金が上がり不利益をこうむります。 火力発電の燃料の石油は、昨今の中東情勢および輸送ルート上における中国の脅威を考えたときに、これからどうなるかわかりません。また、LPGについても原料価格の高騰が激しく、長期安定的には使えません。　　以上の点から、脱原発は論外であり、原発に変わり得る新しいエネルギーが開発されるまでは、低コストで安定した供給ができる原子力発電の依存度は、限りなく高めていくことが、日本国民および日本国にとって益することへ大であると考えます。
16653	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。 国民はすでに皆気づき始めている。。政府を疑っている人がかりだ。 政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
16654	個人	無職	60代	男性	原発再稼動反対	人類の未来のために、福根を残さない為に、あらゆる原発の再稼動に反対します。
16655	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の電源構成に占める原発の比率を0%に	そもそも2030年までの間に、東日本大震災同様の自然災害がまたこの国の原発を襲うかもしれません。福島を襲った災厄が再びこの国を襲うかも知れません。 また、使用済み核燃料の処理も決まらぬまま原発を動かし続ける事は将来に多大なるツケを押し付ける事になります。 よって、原発のない未来を！！
16656	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発事故は、もう嫌です。再生エネルギー中心にして、原発ZEROにしましょう。	ウランとプルトニュウムは、放射能被害の原因で、日本国民の生存を脅かす元凶です。 天皇陛下と共に日本国民を守るために原発ZEROを支持致します。
16657	個人	家事専業	70代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張。	高レベル放射性廃棄物の処理は我々現在生きている人間が責任を持って処理できるものではない。福島第一原発事故処理は人類の歴史上最悪のものであり、その対処方法は確立されてもいない。このような無責任な行動を続ける事には断固反対し、即刻原発0（ゼロ）を主張する。
16658	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はもういりません。福島であれだけの事故が起き苦しんでいる人がたくさんいる中でなぜ必要なのでしょうか？経済が破たんする？電機が不足する？本当にそうか？美しい日本の姿を取り戻すためにもうやめましょう	原発いらない！！必要なし！
16659	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は無くしてほしいです。	もう時代おくれです。
16660	個人	家事専業	70代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張する。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきである。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」となっていること自体に反対する。この前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
16661	個人	会社員・公務員	40代	女性	発電率、原発0% 5～10年で全ての原発の廃炉とする。	自然エネルギーの推進と、電気をあまり使わない社会への転換と推進を強く望みます
16662	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」、今後の追加再稼働無し、可及的速やかな「全原発の廃炉」を願う。	たとえ現在の経済的負担が重くなっても、子々孫々の世代に「高レベル放射性廃棄物の処分」という重い負の遺産を残したくない。不明瞭な原子力政策を看過してきた自分たちの失策は大きな代償を払ってでも自分たちの世代で始末をつけるべきと考える。 また、ゼロシナリオを実現するためには、多くの技術開発が必要となる。大変な道のりになるのは間違いないが、そのための「努力」と知識・技術の結集は日本の経済や産業の復興のための大きなカとなると思う。
16663	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロ	現在の知識や技術では使用済み燃料の処理も出来ない。将来に処理技術ができるだろうなど甘い考えで目先の金に釣られて、このまま原発を稼働し使用済み燃料を増やして10万年先の後世にまで迷惑を掛けてしまう。 また、日本が再生エネルギーの開発研究を行い自動車と同様に世界へ販売する。
16664	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電は、使用済み燃料の廃棄方法も確立していないうえ、すべての発電所は福島のような危険な地域にあります。 福島の事故を教訓に廃止すべきです。	原子力発電は、使用済み燃料の廃棄方法も確立していないうえ、すべての発電所は福島のような危険な地域にあります。 ましてや現政府の軍事利用などもってのほかです。 原発維持に固執する現政府や財界は、発電よりも軍事利用に最大の重きをおいていたという何よりもの証と受け止めています。 福島の事故を教訓に廃止すべきです。 福島だけでないすべての被災者の方々はまだ苦労をされていること、未来の日本のため、の2点を踏まえ、即刻原発ゼロの日本を！！！
16665	個人	学生	10代以下	女性	これからの原発政策について	内閣総理大臣 野田佳彦様 これからの原発政策についてのご提案 日本では現在、福島原発事故を受け脱原発の動きが高まってきています。 そこで私はこれからの日本における原発の在り方についてご提案したい と思います。 まず私は「国内の電力において、原発を一定数のみ動かし、2030年までに 原発依存度の割合を15%程度に減らしていくべきだ」と考えます。 その理由は… (1)脱原発にすると家庭の電気料金や光熱費が上がり、家庭にかなりの負担がかかってしまう。 (2)原発の放射線物質などの危険性を考えると、原発の数を少しずつ減らしていく必要もある。 (3)40年運転で廃炉にしたら、その間に新エネルギーを普及することに期待できる。 これらの理由を踏まえ、私は以上のことをご提案します。 （削除）
16666	個人	自営業	70代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張する。 地震国日本に原発を建設することは我々日本人が世界に対して、また未来世代に対して最も無責任な行動	「原子力の平和利用」は人類・地球に対する最悪の騙しである。我々人間が責任を持って制御することのできない原発を未だに稼働させている政府に対して強く反対する。2030年までに原発をゼロにするのではなく、即刻全ての原発を停止することを主張する。
16667	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」に！！	再び東電福島事故のような原発事故が起これば、日本は再起不能です。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもので、前提自体が国民を騙すトリックだと思います。
16668	個人	学生	20代	男性	地球温暖化 誤解について	現在世間では、地球温暖化が騒がれています。 しかし、これはどこのデータを根拠に伝えられているのか全くわからないのです。 現在、科学者の間では地球寒冷化が一般的認識と捉えられており、世間とは全く異なる立場にあります。 確かに、1.2年ほどまでは温暖化と言われていたようですが、近年になって太陽の活動が弱まっていることから、これから地球は寒冷化に向かうとされているのです。 なぜ、意見が真逆になっているのか、メディアは何を根拠に温暖化と言っているのかについて疑問を持っております。 だからと言って二酸化炭素の排出が是であるとは短絡的だと思いますが、事実とは異なる立場から議論したところで、何の意味もありませんね。 この地球寒冷化を周知させ、問題に関わっていかないと、取り返しのつかない事になりかねませんね。 この事実を国は理解し、公表していくことが大事だと思います。 (ただ、そうすると温室効果ガスを排出することがいいと安直に考えてしまう可能性もありますが)
16669	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はもちろんゼロ、自然エネルギーへの移行を含めた第4のシナリオを提唱します。	廃棄の仕方が定まっていない原発は、未来に向けてもちろんNG。地震以前の問題。どの道ずっと続けられる発電方法ではない。火力しかり。 風力や太陽光を用い、各自治体や各個人での発電を許可すべき。ゴミのでない発電方法をしなければ、続けることはできない。
16670	個人	自営業	70代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張する。 「原発は安価なエネルギー」という嘘をこれ以上続けることは許さない。	これまで「原子カムラ」によって「原発は安心・安価」という嘘を政府・東電は国民に騙ってきた。福島第一原発事故により、「原発は安心・安価」といううたい文句は嘘だとはっきりした。福島第一原発の事故処理は現在の人類の知識をはるかに超えるものである。これほど危険で高くつくエネルギーはない。 即刻原発0（ゼロ）を主張する。
16671	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを目標に。原発は順次廃炉、発電所の広大な敷地に再生可能エネルギーのプラントを。また、個別(家庭、企業など)単位で自家発電及び蓄電ができるシステムの普及促進。スマートシティ構想の普及促進。	・原発を止めたとしても、放射性物質の管理は必要であり、原子力に関する研究が全くできなくなることはないとおもいます。 ・他の発電手段の発電所の建築、整備、管理でも雇用は生まれると考えます。原発関連よりも多くの雇用が産まれて経済活性化の一助になるのでは？ ・発電コストが高くはなるかもしれませんが、安全には変えられませんし、少々高い方が皆さん節電しますから。電力会社が不景気になるかもしれませんけれども、だからといって、経済全体が不景気になるとは限らないと考えます。 ・原発を無くすための節電にたいしては、世間は協力的だと思います。
16672	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選択。但し、本来の進め方は下記。大飯原発は即刻停止し、当面は原発はせロとする。将来原発を制御できる技術が開発されれば、再開も検討する。その間、節電と原発以外のエネルギーの拡大を行う。	1. 政府は安全を大前提とすると言うが、実態が伴っていない。現に福島第１　では、いまだに復旧が遅々として進んでおらず、除染作業もままならな　い、要するに、現段階の人類の技術では、何かあった時のコントロール能　力がない。コントロールできないものは使わない＝当然の結論。 2. どのようなことがあっても、再び同じ事故を起こしてはならない。中部な　り関西なりで同様なことが起これば、被害は東北の比ではなく、日本国の　破滅、周辺国に対する甚大な影響も考えなければならない。 3. 総理が私の責任でというが、仮に総理を死刑に処したとしても、美しい日　本は元には戻らない。 4. 政治が大号令をかけ、予算も投入して、新エネルギーの開発を進めれば、 　日本人の能力であれば、すぐに対処が可能となると思われる。風力、太陽　エネルギー、温泉、メタンハイドレード・・・ 5. 節電も生活スタイルの変更を含め国家主導で取り組む。サマータイム、 　テレビの制限、つまらない新聞雑誌の制限、夕刊の廃止・・・ 　国民の英知を集めればいろいろなアイデアが出ると思われる。 6. 東北の復興、新エネルギー投資等で景気刺激を行えば一石二鳥。 7. イギリスの風力発電強化、ドイツの原発ゼロを見習いましょう。 以上
16673	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発はゼロを目指すべきだと思います。	国家としてのリスク管理の観点から見た場合、 国土のいたるところに活断層のある日本で原発に頼った エネルギー政策は、非常に危険だと思います。 福島第一原発の現状を見ただけでも、 原発での事故は一企業、一国家が負えるリスクをはるかに超えています。 確かに2030年までに原発ゼロを達成するのは難しいかもしれませんが、 東日本大震災で日本中の断層が活発化しているのを考えれば エネルギー政策の転換を引き延ばせば引き延ばすほど、 日本という国家の存亡にかかわるほど、 リスクが高まると思います。
16674	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発は今すぐゼロを目指して活動を始めるべき。使用済み核燃料を安全に処分できないのに使い続けることはできません。原発を廃止することで受けるいかなる不利益にも耐える覚悟があります。	既得権益者に対するさや当てなどではなく、原発推進者には、単純にどうするつもりなのかお聞きしたい。

16675	個人	会社員・公務員	30代	男性	家の庭から放射性物質が測定されましたが、除染はまだでしょうか？ 葛飾区の自宅よりも1000bq程度低い堀切の土では蚕の卵が60個中3個しか孵化しなかったそうですが、生でSEXできないのは嫌です	セックスと子供のため
16676	個人	家事専業	40代	女性	発電における原子力の撤退を望みます。使用済み核燃料廃棄物の最終処分場が無い以上即刻停止するべきです。	持続可能な自然再生エネルギーへの転換を希望します。それまでのあいだ火力発電に頼ることになりCO2が増えても、原発事故がおこったときの環境破壊に比べると格段にましです。子どもたちの未来を私たちの日本を守ってほしい。また政府が再生エネルギーへの転換を決定すれば、日本のエネルギー開発の技術も上るはずです。エネルギーは過去を振返っても転換してきています。もう原子力発電の時代は終わろうとしているのです。 2030年においての原発ゼロシナリオではなく、もっと早い段階でのゼロシナリオを望みます。
16677	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギー発電比率70%確保（風力、太陽光、地熱、水力等） 補助的発電として火力20%（石油、天然ガス等） 電気の備蓄プラント建設。10%（緊急用補助電力）。 原子力発電の全面廃止。	震災に際し、国や東電の行ってきた事象隠蔽や情報開示の遅さには呆れるばかり。あれ以来、国の政策は信用できないでいる。 福島県やその近隣県の生活を脅かしておきながら、平然と原子力発電を維持していこうとは、国民を何とも思っていないともとれる言動。 将来の子供達や日本の国土・自然の事を考えるなら、危険性の高い発電方法は排除していくべきと考える。 直ぐに解決する問題ではないが、10年、20年のスパンで原発を無くす方向で政策を考えて欲しい。
16678	個人	その他	60代	男性	原発は、即刻すべて停止・廃炉とし、脱原発に踏み出すべきである。	原子力発電は、(1)ウラン採掘から廃炉まで被曝労働が不可避、(2)超巨大技術システムで小さなヒューマンエラーでも膨大な事故と被害、(3)核廃棄物の問題は未解決で人類にとって10万年規模の生態系破壊をもたらす。以上の理由からフクシマを経験した日本は、まず脱原発に踏み出し、世界にも警告を発するべきである。
16679	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は廃止し、太陽光、風力、地熱などのクリーンエネルギーを 広めてもらいたいです。	原発は人体、環境への影響が大きすぎます。 使用済み核燃料の適切な処理方法もなく、後の世代に大変な 負担を強いることになります。 どんなことにもメリット、デメリットがあるでしょうが、 原発はリスクが大きいと思います。
16680	個人	学生	10代以下	男性	エネルギーにおける原発比率は0%を推奨します。	原発比率25%だと、新規に原発を建設する必要があり、 建設を引き受ける自治体は今後おそらくあり得ない。 そもそも現在動いている原発は1基のみ 電力不足が懸念されるのは夏場のピーク時だけ。 それを回避する方法もある。 つまり、原発はなくても大丈夫なはず。 確かに、燃料費がかさむ火力発電以外の 代替エネルギーを模索する必要はある。 しかし、すでに原発比率をどうするかという議論は終わっている。 代替エネルギーをどうするかという議論に早く進むべきだ。
16681	個人	無職	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。 大飯原発をすぐ止めてください。電気は余っています。 老朽化した火力発電所を最新のエネルギー効率のよいものに更新してください。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発のない社会の実現を希望します。 大飯原発をすぐ止めてください。電気は余っています。 老朽化した火力発電所を最新のエネルギー効率のよいものに更新してください。 再生可能エネルギー、自然エネルギーの開発にもっと力を入れてください。また、小水力発電所が設置できるよう河川法などの見直しをしてください。 発送電分離の政策を推進し、電力の自由競争を高め他の民間企業や市民が参入できるようにしてください。 脱原発を目指すための様々な政策を推進してください。
16682	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は出来る限り早く廃炉にする方向に梶を取るべきだと思います。（何年かは掛かると思いますが）	核燃料サイクルが機能させる事が出来ず　又　事故があった場合、核エネルギーを完全に制御出来ない以上　代替えエネルギーや　発電所の廃炉などと兼ね合いを見ながら　逐次　廃炉に持って行くべきだと思います。 再生可能エネルギーは　極力使うようにして　新しいエネルギーも研究したりと　将来の新しいエネルギー政策や　展望を決めて進めないといけないと思います。
16683	個人	会社員・公務員	50代	男性	即原発ゼロへ	原発、再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。絶対安全な、未来に誇れるシステムの構築を急いでほしい。
16684	個人	パート・アルバイト	50代	女性	1原発再稼働には反対である。2将来のエネルギーには石油、再生可能エネルギーを利用する方向を考えるべきである。　3廃炉の技術開発を加速していくべきである。	1の理由　現在福島第一原発事故の原因、及びその対策について明確な解答が得られていない。(これらの分析には相当な時間と調査が必要だと思われる。)原発事故に対する方策が得られていない現在、原子力発電所を稼働させるにはより慎重でなければならない。例えば大飯原発の場合、免震事務棟が設置されておらず、防潮壁の建設も遅れている。また、活断層に関する調査も不十分なままである。危険でないとは断言できないであろう。 2の理由　石油は二酸化炭素の排出量が高く、また輸入に頼らなければならない資源であるのでベストの選択肢ではないが、原子力に頼ることと比較するとベターな選択であると考える。再生可能エネルギーについては現在のところ安定供給が困難であるが、民間・行政共に安定供給に向けた開発・インフラ整備の体勢を整えていけば有望なエネルギー資源であると考える。 3の理由は不要であろう。
16685	個人	会社員・公務員	40代	男性	狭い国土に原子力は危険すぎる。また安全な廃棄方法のない原子力は、将来絶対国のお荷物になる。未来のために原子力は捨てるべきである。	福島第一原発の事故は、ただでさえ狭い国土を広範囲に汚染し、人の住めない土地にしてしまった。原発の事故は天災以上の重大な結果を引き起こすことがはっきりした。たとえ法律に無制限の責任を電力会社に課していても、結局税金で電力会社を助ける現状を見れば、電力会社が責任をとりきれないのは明らかだ。総理大臣も「自分の責任で」と言って大飯原発の再稼働を許可したが、万一事故が起きた時、どうせ責任をとれない。誰も責任を取れない原発は、必ず将来新たな事故を起こし、人が住めない土地を作る。狭い国土に原発は危険すぎる。 　また、欧米諸国と違い、日本の国土はほぼ全てが地震帯の上に有り、絶えずプレートの間土の押し合いにさらされ、原子力の廃棄物を安定して捨てられるような土地がない。フランスやロシアはシベリアに廃棄物を集積しているが、日本にはそのような場所がない。使用済み燃料だけでなく原発の解体で出る廃棄物も未だに行方が決まらない。行き場のない廃棄物はあちこちにあふれ出すだろう。日本の国土はゴミ屋敷ではない。始末の当てもないゴミをこれ以上増やしてどうするのか。 　もちろん。原発を無くせばエネルギー不足が問題になるだろうが、国民の働き方、生活の仕方を少し変えれば問題なくなる。企業は残業を減らし、店舗は早い時間で閉店し、テレビ放送は夜中過ぎから早朝はとめる。家庭では早朝早起きを勧行する。加熱しすぎだった大量生産大量消費社会を少し冷ませば、エネルギー消費量などいくらでも減らせよう。景気が少し心配ではあるが、人口も減っている。原発を動員してまで無理に現状維持や経済成長を目指すより、逆かに国の未来のためには合理的選択になるだろう。未来のために原発は捨てるべきだ。
16686	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は要りません「ゼロシナリオ」を選択します。	東電福島第一原発事故を経験した国だからこそ、原発依存しない方向へシフトしていかなければならないと思います。 地震大国の日本なのだから、原発事故がこれからおこらないとは絶対言い切れません。 　代々受け継がれてきた土地なのに自分の故郷にも戻れない、復興出来ない方が福島には、たくさん居られます。 そんな福島の方が気の毒でなりません・・・が原発がゼロにならない限り、明日はわが身、わが子孫にも関係する事、人事では無いのことはよくわかっています。 だから、原発は、絶対反対です。
16687	個人	無職	50代	男性	原発依存度シナリオ3案すべてに福島の事故と人類に対する責任と覚悟がない。 シナリオ3案でなく、今すぐ大飯を含む全ての原発を稼働停止にする。	【理由】 命と安全は、コストや利便性と比較すべき対象ではない。 したがって、福島で取り返しのつかない大事故を起こしてしまった地震大国の日本は、原発は絶対に選択してはならないエネルギー源であり、選択肢に入れるべきでない。 【意見】 短期的な対応は、発電事業者は供給義務を法律で義務づけられているため原発の停止に伴うバックアップ電源を所有しているはずなのでその電源を最大限活用しつつ、並行して天然ガスを中心とした火力発電の増加を早急に行う等の手当てを講じて必要量を確保する。 短・中期的には、上記対応を図りつつ既存の電力会社の一社独占を廃止し、競争性の導入や燃料購入資金に電源交付金を振替るなどの手当てを講じつつ新規参入を後押しする。 長期的(原発廃炉後)には、自然エネルギーの実用化を達成させる政策を推進する。 並行して、世界をリードする廃炉技術や使用済み核燃料の処理技術の研究を推進し世界的な競争力を高める。
16688	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを要請します	ゼロシナリオの理由 1. 半永久的な放射性廃棄物のリスクが高すぎる 　●事故が起こらなくても廃棄物は出て、その処理の解決は何もできていない。 2. どんなに安全を保障しても、人間がすることにはミスも出るし、奢りも出てきたのが、今回の事故の結果である。 　●起こる心配はないとされてきたが、実際には起こってしまった。 3. 津波、地震による安全性は100%ではない。 　●原発は100%安全でなければならない。太陽光発電、風力発電、それぞれのリスクはあるが、リスクの質と量は桁違いである。 4. 日本のように活断層やプレートがある所に設置するには無理があり、津波・地震による安全性は100%ではない。 5. 責任の所在がない。倫理観、道徳観がなさすぎる。 6. 次世代に対して、核廃棄物をどうするか、まったく見通しがないまま、次に押し付ける姿勢は反省すべきである。 7. 誰も原発事故で死んでないと発言しているが、低線量被爆は初めてのことであり、あまりに軽率な発言をする者が電力会社のトップにいることの問題性。 　広島や長崎の原爆の高線量被爆と、今回はまったく違うことを認識できていない。 8. 放射能によるストレスは常に与えられている問題を無視するのは野蛮である。 9. スマートメーター等により、ピーク時の電力を消費者側がおさえられるにも関わらず、すぐに導入しない体制ができてしまっている。 10. 電力を優先的に病院などに廻す機転がきかない組織になってしまっている。 11. 原発はいちど動き始めると止めることができない。しかし、他の発電は必要でない時、消費が少ない時に止めれる。 12. ガスの輸入の値段が高いから経済に問題が出ると言われるが、日本が長期的に契約をして高いだけであり、3～4年で値段は下がるので解決する。 　　●アメリカではシュールガスが至急取り上げられ使用されはじめている。 13. 日本だけやめても仕方がないと言われるが、日本の環境とユーラシア大陸、アメリカ大陸では、一目瞭然に地盤の環境は違う。日本の地盤の事情を考えることができない組織や体制に問題あり。 14. 経済が落ち込むことを脅し文句にしているが、なにも実証されていない、架空の理論である。
16689	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ政策をお願いいたします	電力供給元の東京電力をはじめとする独占組織の不義理が露呈した今、彼らの言う電力不足は信用できません。原発のない諸外国をモデルケースとした自然エネルギーによる発電、電気供給を模索し始めても良いのではないでしょうか。 そうすることによって新たな、より安全なエネルギー開発も期待できるのではと考えます。
16690	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度は2030年を待たずに0%へ。 誰のための、何のための日本国政府なのか。	巷間、原発に対する危険性や疑惑が取りざたされている。 大地震発生の切迫性や、原子力村の利権者等。 あの大災害があった後だからこそ、 今度こそ真摯に国益とはなにかを考えるべきではないのか。
16691	個人	自営業	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見です。原発0%を選択します。	福島第一原発の事故で、原発の怖さを実感しました。爆発しただけで終わりではなく、長い期間にわたって環境に影響を与えてしまう環境破壊。放射線の高い場所にいた人は子供や孫の代まで、健康を気にし続ける精神的な大ストレス。電気を安定的に得られるという利便性と変えられるものではありません。政府が本気で自然エネルギーに取り組めば、原発だけでなく、火力をも補えるだけの電力が発電できると私は思います。そのために、電気料金が高くなることもかまいません。このような理由で、原発0%を選択します。簡単ですが、意見を述べさせていただきました。
16692	個人	家事専業	60代	女性	原発は即、ゼロにすべきです。	安全な原発はありません。 核のゴミも処理できないのに、地震国日本でもってのほかです。 早急に全原発を廃炉にすべきです。
16693	個人	学生	10代以下	女性	2030年までに原発の使用率は0パーセントにしてほしいです。	2030年までいまからあと8年もあります。それまでに少しずつ段階的に使用率を減らしていけば2030年までには必ずできると思います。 原発が危険だということは、とっっっくのはるか昔から言われ続けてきたことだし、チェルノブイリの事故がはっきりと証明してくれました。 なぜそんな原発を政府は安全だといえるのでしょうか。そんなあほみたいなことを言って、国民のだれが信用すると思っているのでしょうか。 そんな政府にこれからの日本を任せられると思っている人は皆無です！
16694	個人	パート・アルバイト	60代	男性	絶対安全な原子力・船舶・原発などあり得ない。日本は3度の被爆国である。従って悪魔の子を育成することが有ってはならない。	絶対安全な原発などあり得ない。黒田勤先生の安全哲学でも「人間はミスを犯す動物である。」と説いている。又、自然の力を過信してはならない。今すぐに原発を廃止すべきである。それでも廃炉まで約40年かかると云われています。福島の事故被害・故郷を捨て家族がばらばらになり、元に戻れない現状を政治家はなんと考える。それでも原発を推進するのか！人類の滅亡より企業の利益を優先するのが政治家なのか、それは否である。あくまでも国民の生命財産を守り、尚かつ自然と共に生きる選択をするべきである。 　一緒事故が起きるとその被害賠償金め膨大な金額と労力が必要で、元には戻れないことが地球上でも立証されている。そのような想像を超える補償を国の税金や電気料金に転嫁することは絶対に許せない。自然エネルギーが開発を含め電気料金が割高になろうとも、原発の廃炉費用や被害想定費用を考えれば自然エネルギー開発・電源が今後の人類に必要と考える。「原発は絶対反対」早期に廃炉にすべきで、その代替えエネルギーとの交換プロセスを政府は早急に建てることが大事だと考える。 以上
16695	個人	自営業	40代	男性	明るい未来のために不安要素が大きい原子力発電からの早期撤退をお願いいたします。	現在の技術では放射性物質除去（無毒化）ができない以上、未来に希望が持てません。一時的に火力による発電で原子力に頼る電源事情から脱却して、省エネと自然エネルギーへ転換を図り新しい日本の国づくりをして頂きたいからです。

16696	個人	その他	50代	女性	原発0シナリオしかない。原発を今後も続けることは、犯罪です。	1. 原発0シナリオは、人間の未来のリスクを減らすということです。 3・11は、それまで原発がいかに安全であるか、宣伝してきたことが大嘘であると日本だけでなく全世界に示しました。あんな危険なものをまだ続けようということは、日本だけではなく世界の人々を危険にさらす犯罪行為です。 2. かつて日本は、火力発電は資源が早晩枯渇すると言って、国民をアジア侵略に駆り立てました。火力燃料（石炭、石油）はあと何年持つかという推定年数が、ときを経るごとにどんどん先延ばしに増えているのはどういうことか。その時の利益誘導のために国民をだましたのです。政府はまた、私たちをだまそうとしていますね。どれだけ私たちを馬鹿にしたら気が済むのですか。 2. この際日本は、「経済先進国」=「経済優先社会」から脱出しましょう。物質的豊かさが私たち日本人の幸せ度をアップさせたでしょうか。ほとんどの国民はこんな豊かな国でも「幸せではない」と考えています。子どもや孫たちとともに、日本の豊かな自然に包まれ、自然を食物にしつつ、ゆったりのんびり暮らす選択をしましょう。ブータンのように！
16697	個人	会社員・公務員	40代	男性	放射能を伴う原子力発電に反対です。	人間、自然に有害だからです。
16698	個人	自営業	60代	女性	原発は、再稼働など反対です。また、エネルギー対策選択しは、原発ゼロに賛成します。	その、理由は、福島の事故でも被害がとてもひどいです。また、大地震がきてほかの原子力発電所が事故を起こしたら、日本は、どうなるかいつも不安で仕方ないので、どうぞ、安心して暮らせるよう原発ゼロでお願いします。
16699	個人	自営業	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 ”2030年に原発0”ではなく ”即刻 O ” を主張	将来に はかりしれない 命 の危険を犯す 原発は即 ゼロ にすべき
16700	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発について	”原発は絶対廃止にするべき” 1 福島原発で人類がコントロール出来ない悲しい事故があり 美しい国土を失った。 2 自然エネルギーを推進して企業に新しい雇用と、世界にリー ド出来るようにバックアップすれば原発は必要ない。 3 日本は地震大国で、その他台風・竜巻など自然の猛威には 絶対勝てないと思います。 4 福島原発事故は地元・日本国・世界に迷惑をかけているのを 忘れてはならない。 ★ ちなみに私の故郷は福島です。
16701	個人	会社員・公務員	30代	女性	即刻日本国内の全原子力発電所を廃止し、自然エネルギーにシフトすることを求めます。	私は、生まれも育ちも福島県郡山市です。2011年3月の原発事故により、横浜市内に自主避難しました。 それが、即刻日本国内の全原子力発電所を廃止して頂きたい理由の全てです。 日本は、ご存知の通り世界有数の地震大国です。その小さ揺れ悪い島国の上に、54機もの原発を建て動かすなどというのは、危険極まりない行為です。 一度事故が起こると、多くの人の生活基板が奪われてしまうのです。 故郷が奪われてしまうのです。 安心して暮らせる土地が欲しいだけです。海を汚して欲しくないだけです。 全ては皆のものなのです。世界中全ての人の空気であり、海水であり、地球なのです。汚さないでください。お願いします。
16702	個人	会社員・公務員	40代	男性	産業の海外移転や電気料金コストの人件費への転嫁による雇用・賃金の減少を避けるためには、発電原価を上昇させないことが必要。また、実質的なエネルギー自給率の確保の観点からも、原子力比率は20～25%必要。	発電における原子力比率を引き下げ、火力や再エネの導入量を増加させることは、第一に発電原価の上昇に直結する。この結果、電気料金そのものが家計に及ぼす影響も懸念されるが、それ以上に、産業の海外移転や、生産費用における電気料金コストの上昇を人件費に転嫁すること等による雇用・賃金の減少が家計収入の減少に繋がり、国民が貧しくなっていくことに強い不安を感じる。産業にとって、必要な電力が必要なときに供給されることが重要であるが、原子力発電を欠くことはこの実現を妨げる。 第二に、原子力比率を低下させることは、日本の国際的な立場を弱める。エネルギーは国が立ち行くための基本であるが、化石燃料の多くの部分は、多少のバッファは持ちうるにせよ、基本的にリアルタイムの輸入に頼らざるを得ず、これがエネルギーの大部分を占める状況は、極めて危険である。原子力は一旦燃料を装荷すれば長期間安定的に大容量の発電ができる上、再処理により準国産エネルギーとなりうる貴重なエネルギー源である。また、原子力が利用できないために、化石燃料購入に膨大な国費が流出を続ける現状は一刻も早く解消すべきである。もちろん、再生可能エネルギーは国産エネルギーであるが、同時同量を原則とする電力供給においては、水力・地熱を除いて大きく比率を拡大することは難しいと考えられる一方、水力・地熱は開発可能地が少ないため、これらが今後原子力を代替するほど拡大することも望めないと思われる。 こうしたことから、安全の確保を前提に、原子力比率は震災前の水準に戻すことが望ましく、3つの選択肢においては20～25%が最もそれに近い。 福島第一原子力発電所の事故が被災地に与えた影響は極めて重大であるが、その事故原因に対する対策を含め、安全対策を十分に施した原子力発電所もあり、それらを適切に運用していくことが、国民生活を守っていくためには是非とも必要である。一時の感情に流されて、選択を誤ることがあってはならないし、正しい知識・情報に基づかない判断を煽るような報道がなされているとすれば、それは第二次世界大戦に遡逆していった過去の誤謬を繰り返しているのではないかと懸念される。
16703	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオが一番現実的あり、日本の未来を守るための選択である。	ゼロシナリをが最も妥当な選択である。 廃棄物処理の見通しができていないこと、事故後の賠償等に保険引き受けの会社が存在しないこと、エネルギー安全保障政策的にも国産の原子力エネルギー自給ができないこと、事故被害が広範囲に及ぶことが福島第1原発の事故により立証されたことなどを考えると新規原発の建設にも相当広域な賛成が必要であり、可能性が低いこと等により15%シナリオ、20－25%シナリオの非現実性は明らかである。
16704	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存率はただちにゼロとすべき。 2030年の原発依存率を0%、15%、20～25%の三択にすると自体が詐り。2030年までの原発依存を前提とするものだ。政府は真摯に国民の声に耳を傾けるべき。	未曾有の被害をもたらした福島原発事故は、政官財一体で進めてきた日本の原子力政策の誤りを白日の下に晒した。このあまりにも重い現実を教訓とするならば、原発再稼働はありえない。 たとえコストや手間がかかろうが国民の生命の安全を第一とすべきであり、当面は火力発電に依存しつつも、日本の豊富な自然エネルギーを利用したクリーンエネルギー政策と省エネルギー政策を推進すべきだ。
16705	個人	無職	60代	女性	直ちに原発停止。（2030年までひっぱるな！）	原子力発電のために発生する使用済み核物質が、原発開始から現在までの長い期間を経ても、まったく解決策が見つかっておりません。 あまりに甘い管理方法。しかも再稼動により、あの福島にも学ばず さらに増産する気ですかっ！ ならばっ！ 2030年まで、その使用済み燃料を、国会議事堂、および議員会館や 各官庁敷地にて保管をしてください。 そこまで、政府が腹をくくるならば、2030年まで待ちましょう。 今後3～4年で予想される、東京直下型地震でも耐えられる、保管をしてください。自分や自分の家族に直接かかわってくることなら、真剣に考えられるでしょう。 毒性が無くなるまで、気の遠くなるほどの年月を必要とします。 足元において、恐怖を味わってください。 広島は、たったアレだけの量で、被爆者が苦しみぬいて死んでいきました。 いまだに放射能由来の病気は発生しています。 私の親はともに被爆者、さらに親族もそうです。 父は早くに癌で死に、母も現在癌で入院中です。親族の死亡理由も90%が癌です。私も早い段階で脳腫瘍の手術をしています。 家系的に癌の多発と言うには、あまりにも異常値なのです。 あの小さな原子爆弾の後遺症が今も尾を引いているのです。 その百倍、それ以上の放射能、しかもいまだに放出中。 それが原発なのです。 しかも、政府は1年半もたった今でも、福島の処理すら出来ていないのです。 能力が及ばないことは、今回で判ったはずです。 即刻、停止し、廃炉事業で儲けて下さい。 それぐらいのお金は命に比べれば、些細なことです。 お金上げるから、原発を即時停止してください！ グリーンエネの利権もどうぞ。
16706	個人	自営業	60代	女性	原発については、原発ゼロシナリオ。再稼働反対。大飯原発の即時停止。現存する原発を即時廃炉にする方向に決定すべき。 加えて、自然エネルギーの開発に全力を投じることを指示します。	福島第一原発の未曾有の事故を見ると苦、20キロ圏内の避難を余儀なくされた県民の苦しみ、原発事故の原因究明も出来ていない状況、なんの問題の解決もされない、避難住民への十分なケアもされず、除染の方向性も定まらず、およそ復興への道筋が示されているとは言えない現状、加えて日本は全国の活断層の上に建てられた原発という時限爆弾を抱えているのと同じです。 福島の原発事故では、住民は見捨てられました。また圏内の動物も数万頭の動物たちが見捨てられ、命を落とし、その悲劇は今に至っても国は無視し続けて言います。 国も電力会社も責任が取れないことが分かりきっている中、コストを理由に安易に原発再稼働に動く政府も財界も、地域に暮らす住民、国民の生活、命を完全に無視しています。 原子力は人間がコントロールできるエネルギーではないことは、福島の事故により皆が思い知ったはずです。いかに優れた科学技術力を日本が持っていたとしても、（実際にはそれすら今疑問ですが）最後に動かすのは全知全能ではない、過ちを犯す人間なのです。 今後日本は原発に頼らない、自然エネルギーによる社会を作って行かねばなりません。 たとえ、一時的に経済が落ち込んだとしても、国はおろか地球全体を破滅に導く原子力を、日本は一日も早くなくす方向に舵を切らねばなりません。
16707	個人	会社員・公務員	20代	男性	唯一の脱原発シナリオ「原発ゼロシナリオ」を選択します。優秀な政治家、官僚、電力会社、原発設計・製造の密接の学力と知識と経験で実現可能と考えます。実現のために日本全体で全力を注いでいきたいです。	唯一の脱原発シナリオである「原発ゼロシナリオ」を選択します。 1男の父として、今回のような事故・人災が起きる可能性があるのであれば、そのような他の選択肢は選ぶべきではないと思います。 圧力がかかり事実を伝えることさえできないメディア、このような人災が起きてしまった今なお官僚的な体制が変わらない電力会社、原発は安全であるという神話を信じざるを得ない仕組み、原発によって成り立つ経済の仕組み、全てを見直す必要があります。 「原発ゼロシナリオ」を実現するためにはどうしたら良いのかという点に日本の全力を注ぐべきであると考えます。 「バックキャスティング」の手法で、まず「原発ゼロ」を決め、そのためにどうしたら実現できるのかということに日本全体で取り組んでいきたいと思います。
16708	個人	家事専業	60代	女性	原発再稼動反対！全原発停止、廃炉に！！	如何なる理由であろうと、何人であろうとも、地球を滅ぼさせてはならぬ。
16709	個人	無職	50代	女性	原子力発電は反対です。 一刻も早く停止して下さい。	人間は、自然にかえらない・もどらない物を、どうして創りだすのでしょうか？それが科学の進歩とは思えません。 地球を人間だけの物としているのは、間違いです。 人間は多くの生物と共存している事、地球が大いなる生命体である事を知るべきです。 地球が破滅すれば、すべてが無くなる・亡くなるのですから。
16710	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを選択。原発事故を繰り返す事はできない。安全策を実行するための体制を日本で構築する事は不可能。燃料サイクルの実現は不可能で、原発の稼働を続ければ使用済燃料処理など将来コストも増え続ける。	ゼロシナリオを選択します。 福島から学んだ通り、原発事故を繰り返す事はできない。 事故を防ぐための技術的手だてはあるかもしれないが、100%ふせぐことはできない。 また、安全策を実行するための体制を日本で構築する事は福島以前および以降の1年半をみていても不可能だと考えるのが妥当だろう。 事業者、監督官庁、は情報開示をまともに行わないし、メディアもこれを暴く機能を持っていないか放棄している様に見える。 理想的安全策を講じるためにはコストがかかりすぎるだろう。これを規制当局がきちんと事業者に要求し、それに事業者が答えるとは思えない。また、答えた場合はそのコストが消費者に付け回され、いくらになるか予測不能。 燃料サイクルの実現は今までの経緯から考えれば不可能であると考えるのが現実的だろう。 原発の稼働を続ければ使用済み燃料の処理など将来の事業者コストも社会コストも増え続ける。今少ないうちに早く出すべき纏は全て出しゼロにすべき。 原発が無ければ経済が成り立たないという意見があるが、今の経済をよく見せるためにつけを将来にまわす、国を挙げての粉飾決算の様な事はすべきではない。 確かに、原発を停止する事を決定し、燃料サイクルを行わない事を決定したとたんに、事業者の資産（原発、未使用燃料、燃料サイクルを前提とした使用済み燃料）を一気に損失計上しなければならなくなり、事業者は立ち行かなくなる。したがって原発廃止の決定は事業者にはできないので、国が我々の税金で清算事業団の様な物をつくり、そこで、原発関係の全て、廃炉、使用済み燃料処理などを行っていく必要があるだろう。そこまで、われわれは覚悟しておく必要があると覚悟している。
16711	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を停止してください。そして廃止してください。	今の世界の気候変動は、実期的なところまで行きます。原発を再開して、地震津波がきて、国民の安全を守れますか。経済に自然や地球が組み敷かれる時代は終わります。経済至上主義もいいかげんにしないと天災が、経済を破壊します。原発をいますぐやめてください。
16712	個人	自営業	50代	男性	原発は直ちに0を目指すべきです。供給不足は節電で対応できることは昨夏実証済。原発の事故確率は0にできず、事故による損失を鑑みれば、原発の危険性は電力不足による経済的損失と比べてはならない。	原発0を目指すべきなのは、事故が起きた場合の影響の大きさと、最終処理方法がいつまでも(おそらくは永遠に)決まらない放射性廃棄物を増やし続けるという問題点から明らかなことではないでしょうか。 「安全な原発」を作ろうとしている人もいるようですが、どんなに頑丈な設備を作ったところで、不幸な偶然が重なる可能性が0にはならないので、「絶対安全」はありえません。もし、福島第一発電所のように原発で事故が起きた場合、その事故の規模に応じて周囲は居住不能になり、また、住めるところでも汚染の恐怖に曝されるわけで、そのようなリスクを伴ってまで、原発を作る意義はないのです。 「どの程度時間を掛けて減らしていくか」については、「可能な限り早くj」が正会でしょう。原発は稼働していなくとも存在自体が危険であり、廃炉決定でも、安全が確保できるまでに多大な時間を要します。その間、原発が壊れるような地震や津波が来ないという甘い期待で、何十年も国民を危険にさらし続けてよいのですか。 「徹底した安全対策の強化によってリスクを最小化する。」とありますが、この言葉は、安全の確保ができないことの自認ではないですか。 そもそも、15%とか20%という原発依存度に何の意味があるのでしょう。原発が存在する地域が減れば、無い地域の安全性が高まるかも知れませんが、原発があるところの危険性は何も変わらないではありませんか。 一部の地域を犠牲にして、他の地域を発展させるような哀しい真似はいい加減にやめて下さい。
16713	個人	その他	30代	女性	脱原発を希望します。これ以上、新しい原発を作って欲しくはありません。	廃棄物の安全な処理方法が確立されていない現在において、原発は、人類には抜いきれない技術だと考えています。 まして日本は地震大国。世界で最も原発に向いていない土地柄です。 原発を稼働するためには、被曝しながら労働する方の存在が欠かせません。 そういった意味で、原発は、人権問題と差別の問題を内包しています。 そのような意味においても、原発は失くすべきだと考えます。 日本以外の国でも、自然エネルギーへのシフトが始まっています。技術的に遅れをとらないためにも、日本もいち早く、自然エネルギーへの転換を計るべきだと考えます。 日本の豊富な自然エネルギー（地熱、風力、太陽光、水力、波力）を活かさない手はありません。 世界中で利用されている日本の地熱エネルギー技術を、自国で活用しないなんて、勿体なさ過ぎます。
16714	個人	会社員・公務員	50代	男性	全ての原発を廃炉にするべき。	今回の福島原発の事故を見ても分かるとおり、原子力発電所が事故を起こすと、人間がそこで生活できなくなり職を失い、ひどいばあいには自殺までしてしまうことにもつながり、また、重大な健康被害を被ることにもつながります。今回の事故も地震による被害によるところが大きいわけすが、地震の頻発する日本においては、今回の福島原発のような、あるいはそれ以上の事故も起きることを想定しなければなりません。そうしたとき、原子力発電所は日本人の命と健康にとって大変な脅威であります。原発は二酸化炭素を出さないクリーンなエネルギーとのことですが、人の命や健康を守ることには代えられないです。原発が無くなる分足りないところは、太陽光、風力などのクリーンなエネルギーで代えていけばいいわけです。しかも、原発が無くても1年のほんどが電力は足りるそうです。唯一足りないのは昼夜のほんの1日の中の数時間程度とのこと。たかがそのために、リスクの大きい原発に頼るのは全くばかかげたことです。さらに、原発を廃炉にするために新たな雇用の場ができ、廃炉にするには20年かそこらかかると聞きますので、そこで原発の労働者を雇用することで彼らを被爆から解放することにもなります。以上のことから、日本の原発は即刻廃炉にすることを提案致します。

16715	個人	その他	50代	女性	原発は0にしてほしいです。2番目の福島が起こったら、日本に住むところがなくなってしまいます。経済発展よりも、安心して住める国であることの方が重要です。	地震大国日本において、原発を始めたことの過ちが、福島で証明されたわけです。福島の問題が収束するのは、いったいいつなのでしょうか？ 福島の放射能は幸い半分以上海のほうへ流れ出しましたが、大飯原発のものは山梨、東京まで居住不能になるほど放射能が風で流されてくると予測されます。野田首相はそれをご存知なのでしょうか。 その地域の人の生活が短期的には困窮するのかもしれませんが、事故が起きた場合は日本の存亡にかかわります。それも半減期が1万年以上ある放射性物質は日本人の遺伝子にも影響を与えるわけです。 2030年には0になるよう、ご決断をお願いしたいです。 ドイツのメルケルは日本の福島をみて、そう、決断したのです。 地震国日本はそのほかの決断方法があるでしょうか？
16716	個人	会社員・公務員	30代	女性	現代の生活において必要なのは原発ではなく電気です。放射能は、いったん外に出ると私たちの安全で安心な生活環境を奪ってしまいました。ゼロシナリオを決定し、新たな発電方式や自然エネルギーへの転換が必要です	「現代の生活において必要なのは原発ではなく電気が必要ということだと思います。」 私たちの生活において電気のない生活を考えることはできるでしょうか。夜を明るく照らす電気、交通安全にも人の命にも電気がかかわっています。 「放射能は、いったん外に出ると私たちの安全で安心な生活環境を奪ってしまいました。」 放射線は環境や人体への影響が懸念されており、十分に放射線が減衰するだけの距離と遮蔽を取ることが現在もっとも有効とされる対策です。このような物質が外に出たと考えると不安ですし、さらに放出されるリスクがあることも不安になります。 「ゼロシナリオを決定し、新たな発電方式や自然エネルギーへの転換が必要ではないでしょうか。」について 従来の方式から更に発電効率を上げるコンバインドサイクル発電の様なシステムの開発や、バイオマス、地熱、波力などの自然エネルギーを活用した発電方式の利用を推進することでゼロシナリオを実行できるのではないでしょうか。
16717	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロを目指す。出来る限り早期に達成する。同時に自然エネルギーへの転換を促す政策をとるべき。	原発事故で、低コストとされていた原子力が、恐ろしく高コストであることが明確になった今、他の選択肢を選ぶ合理的な理由がない。現状維持の25%は言うに及ばず、15%すら40年ルールを厳格適用すれば、ようやく達成する程度である。 「原子力の平和利用」というお題目が未だに通用するという思い上がりは捨て去るべきである。地熱、波力、太陽熱の自然エネルギーにも一長一短があることは聞き及んでいるが、原子力のように広範囲で壊滅的な被害をもたらすことはないと信じる。 仮に大きく自然エネルギーへの政策転換を成し遂げたとしても、原子力の負の遺産である「使用済み燃料の最終処分」「天文学的な廃炉費用」など簡単に解が出るとは思えない難問が山積している。生活そのものを電力依存から脱却する個人ベースの変革から、悪名高い総括原価方式というコスト意識の欠片もない打出の小槌経営からの転換といった全国規模の取り組みまであらゆることを同時進行で行うべきである。 現政権亡き後の政策は百年先を見通した政策としてほしい。もちろん、放射能の半減期が万年単位だということを理解した上での意見です。 水俣や広島、沖縄など業民とも言える政府の無策には恐怖すら感じる今日この頃です。
16718	個人	会社員・公務員	30代	男性	電力を安く、停電の不安なく使えるように、安全性の確保を大前提として今後も原子力発電を続けるべきだと思う。選択肢はいずれも再生可能エネルギー比率が高すぎ、国民負担が非常に大きいのではないか、とても不安。	日本はアメリカやロシア、中東などと比べ自国にエネルギー資源が少なく、そのほとんどを海外からの輸入に頼っている。特に石油は政情の不安定な中東からの輸入が約9割を占める。さらに、イラクがホルムズ海峡を封鎖しようとする動きがあり、現実になればほぼ石油の輸入がストップしてしまう。そもそも、原子力発電を増やしていったのも、オイルショックを受けてエネルギー自給比率を増やすためではなかったのか。 原子力発電をやめて、発電燃料をガス、石油、石炭だけに頼ることになれば、輸出国から足元を見られこれまで以上に高い値段で買わされることになる。また、燃料価格の上昇は電気代の値上げにもつながりかねない。ただでさえ海外と比べて割高な電気代がさらに値上げとなれば、海外、特にアジア地域との熾烈な価格競争にさらされている企業に追い討ちをかけることになる。 再生可能エネルギーの比率を25～35%まで引き上げることを目標に掲げているが、そのためには設置可能なすべての住戸の屋根に太陽光発電設備を敷設するなど、実現するためのハードルは高すぎる。また、実現のためには多大な国民負担を強いることになることは容易に想像できる。再生可能エネルギー導入の目標が達成できず、停電が頻発するような国になったら誰が責任を取れるというのか。 20年、30年後の日本が発展途上国の仲間入りを目指すというのであれば、原子力発電をやめるという選択肢も考えられるが、これからも「ものづくりニッポン」を掲げるのであれば、今後も原子力発電の利用は必要不可欠であると考える。まずは、早急に安全基準を再構築し、基準をクリアした発電所から順次再稼働させるべきである。そして、最低でも2030年に20～25%の原子力比率は必要である。
16719	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」2030年までの3つのシナリオ(1)原発0シナリオ、を選択します。	「エネルギー・環境に関する選択肢」2030年までの3つのシナリオ(1)原発0シナリオ、を選択します。福島原発事故で、まだ避難生活をされている方がたくさんいらっしゃる中、現在も、これからも原発を稼動させることと自体無理があると思います。放射性廃棄物もどんどん増え、処理方法もないものを未来に残すのは無責任すぎます。全て後回しでの継続・開発は考えられません。放射能はCO2以前の問題だと思います。まず現在の原発をしっかり検査し、稼動させられるものは寿命までは稼動し、2030年までには原子力エネルギー発電分を再生可能エネルギー・代替エネルギーにシフトしていくべきだと考えます。現在は、日本中で節電を意識していると思いますが、これからも節電などの工夫を続けていく日本でありたいと願っています。必要なところにはしっかり電気が流り、無駄は省いて美しい日本を。よろしくお願い致します。
16720	個人	無職	60代	男性	速やかに原発を停止し、その支出を自然エネルギー発電拡充に充てるべき。	昨年３．１１東日本大震災による福島原発事故は、この地球に住む人類に、経済性、効率性、の基準から進めてきた営みから、生命、自然の基準で営みを続けることを教えてくれました。 原子力が科学の粋ということは、間違っています。 原子力エネルギーを使ったことは、開けてはいけない「パンドラの箱」を開けてしまったのです。原子力爆弾、そして原子力発電。 いったん事故が起きれば、その修復には、どれだけの費用と何年かかるのですか？ 使用済み燃料の処分にどれだけの費用と何年かかるのですか？ 人間は、よく生きても100年です。良く働いても生涯収入は3億円です。 この範囲では到底解決付かないのです。 次世代、そしてその次の世代にその困難を背負わせていいはずがありません。 原発がないと、本当にどれだけ足りないのか？その時期、数量を国民に明らかにして、その足りない時期、量を国民はどのようにカバーすればよいか？考えようではありませんか？ 小生も含む団塊の世代が老人となり、3人に一人が老人となる時代はもうすぐです。その年代の人々は我慢すべきところは我慢して、足るを知ることができるはずです。 速やかに脱原発に向かって国の諸施策が動き出すことを心から願っています。 今生きる我々、次世代の子供たち、そして素晴らしい自然とそこに住む生命のために、、。
16721	個人	パート・アルバイ	20代	女性	原発0パーセント	未来の子供たちに安全な生活をお願い致します。再稼働はやめて、自然エネルギーを推進していきましょう。
16722	個人	会社員・公務員	40代	女性	この国の人々が、生命を脅かす危険のない真に安全に暮らせる環境を取り戻すために、ゼロシナリオを目指すべきだと思います。	今回の震災で、原子力を使用することのリスクとあまりにも無責任な安全神話の嘘が明らかになりました。現在の技術力では、「何が起きても100%無事故の原子力発電施設」を作ることなど不可能だという事や、危険極まりない使用済み核燃料の処理にいたってはガラス原料で固めて埋めるだけという原始的なやり方しかないという事を、殆どの人は知っています。 国の経済的発展を理由に、原子力の継続を正当化する事は問題のすり替えだと思います。 戦後、高度経済成長期に産業技術は大きく発展しましたが、多大な環境破壊と健康被害をもたらしました。近年のニ酸化炭素排出問題やごみ処理問題は、利便性や利益追求にのみ人々が傾斜した結果です。これらの問題に対し、国民は最終的には自分達が加害者でもあり被害者でもあるのだという事を身をもって学んだはずです。 国は、原子力が生み出す利益と共に、必ず付きまとう大きなリスクと永久に消滅しない放射性廃棄物についての説明をもっときちんと行い、国民が何度も同じ間違いを繰り返さないよう、警笛を鳴らす立場なのではないでしょうか。 さらに国は国際的な立場をもっと自覚すべきです。核を落とされ非核三原則を世界に訴えている国が、あるいは国際的にあれだけ深刻な原子力事故を起こした国が、「いろいろありましたがそれでも国の経済発展が優先です」という態度を一体どんな顔をして取れるのでしょうか。国の代表者は恥ずかしくないのでしょうか。私は恥ずかしいです。 人は未来を予測し、あるべき道を選択する事が出来る生き物だと思います。そして、日本人が「誰もが同じ様に安心し安全に暮らせる健やかな未来」の為に努力を惜しまない人たちである事を、私は信じています。
16723	個人	無職	70代	男性	電力の中に占める原子力発電力の割合を0にすることを希望します。	官僚は国民の意見をくみ上げる役割など持っていません。 それを成すのは政治家です。立て続けに行われ増員しつつある反原発、脱原発のデモを見る度に、選挙活動をするのに政論をする場をNHKで少々の時間発言をする以外、選挙カーに乗って拡声器で唯声を張り上げる政治家の姿を見るような気がしてなりません。今、デモは首相官邸前に至っています。これからは地元の政治家の前に押しかけていくでしょう。今こそ、きちんとした政論の場を設け、各政治家の地元の人々と向き合うべき時がきていると思います。 そうすれば、原子力発電所を誘致した地域以外の地域の声が聞こえるようになる筈です。埼玉をかわきりにやり始めた一方的で、会場に詰めかけている人々の声を聴こうともしない「公聴会」なるものの無駄を知り得ると思います。 是非とも、双方的な公聴会を開き、全国の政治家の地元の意見をくみ取って、原子力発電力の割合を0にしてください。宜しくお願いします。
16724	個人	会社員・公務員	50代	男性	1・ゼロシナリオ （使用済み核燃料をどうするのですか？！）	あの人災だった福島の事故から1年以上経って、まだ何も変わらない福島の今の現状を見て、それでもまだ原発に依存しようとする人がいることがわかりません。4号機に入ったままの使用済み核燃料、地震や自然災害がまた起こった時に、プールが破損し、放射能むき出しの核燃料が出てしまったら…そう思うと今も不安は尽きません。この地震大国の日本にいい加減な安全基準により、また活断層の上に原子炉を建設しているかも知れないなど、のんびり調査させる時間はない筈です。そして、大飯を再稼働したことにより、これから更に増えていく使用済み核燃料を一体どうするのか？！そうしたことも決まってないまま、再稼働を続けるなんて、無責任すぎます。借金を後世に残さないようにというのなら、この使用済み核燃料こそ、後世に残していいはずがありません。最終処理施設は一体、どこの土地が受け入れてくれるというのでしょうか？！もう、電力ムラ、原子力ムラの投資い思惑はバレマシタ。もう、新たに原発を推進しようなど国民が許しません。再生可能エネルギーで新しく経済を立て直していくことを電力ムラも経産省をはじめとする政府も本腰を入れて転換していくという、ビジネスチャンスを認識していくべきです。 原発聴取会は業者に任さず、きちんと国民の声を聞くという誠実さを持って行ってほしいと思います。
16725	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選ぶ	原発ゼロシナリオを選ぶ 福島やその周辺の状況を見るにつけ 原発を推進する人らにとって、それが いかにお金がもうかるシステムだろうと その他の人の命や暮らし、歴史を傷つけてまで原発を続ける正当性がどこにあるのだ もう許すことは出来ない
16726	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電に関しては100%廃止を希望します。	福島の問題がいまだ解決していない中で、原発再稼働を進める政府と電力会社には疑問を感じます。当然裏にある「使用済み燃料棒が資産」になっている問題も理解できますが、全ての膿を出し切ってこそ、新たな先の展開が見えてくるものだと信じています。その為にかかる新向きな一時的負担は私は喜んで受け入れる覚悟はあります。うそで塗り固めた報告や報道で、問題を先延ばしにするよりも、痛みを伴う前進を希望致します。
16727	個人	パート・アルバイト	20代	女性	地熱発電を推賞し、設備設置・利用をより進めるべきである。日本は、地熱発電プラントの世界でも高い技術を有していると、なにより火山大国である。	日本は、世界第3位にもなる、地熱資源保有国である。 大和総研のHPにある「"ポテンシャルが非常に高い日本の地熱発電" 2011.06.21(参照2012.7.21)http://www.dir.co.jp/publicity/column/110621.html」によれば、地熱発電には 「70%前後で安定した稼働率」「少ないCO2排出量」「安い維持費」の非常にすぐれた特徴があることがわかる。 さらに、地熱発電では、排出される地熱水を発電所の近隣施設で有効利用することも可能である。 初期費用の高さ、温泉への影響(現在の技術では、それも考慮されていると聞く)があっても、今、原発に依存することは比較にならないと考えられる。 危険な原子力に頼り、その代替として不安定な火力・水力等ばかりを推奨するよりも、日本特有の豊富な資源を生かさなくてどうするのか。
16728	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度は0%でよい	原発は廃炉費用や使用済み核燃料の処理をきちんと計算するすれば決して安くない。早急にエネルギーの海外依存度を減らす努力をすべき(ウランも海外からの輸入に頼らねばならないのだから、自然エネの他、メタンハイドレートなど、自国で賄えるエネルギーへの転換、或いはLNG、シェールガス等の燃料を安く輸入する努力をすべき)。 また、原発のエネルギーはその6割以上が冷却用の海水を循環するのに費やされ、排出された水は海水を温め続けている。決して環境に優しいわけではない。 最後に、フランスのような国策があるわけでなく、また他国の事故をいち早くリスクアセスメントして2重3重の安全対策を取り入れてきたスイスでもなく、専門家の意見を無視し続け、ただ金儲けのためだけに原発を推進してきた日本には、これ以上原発を運転し続ける資格はない。土建立国の体質は今後も変わるとは思えない。
16729	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発をすべて0パーセント、全て廃炉を望みます。	原発に未来はありません。 ウラン採掘にも限りがあります。 何より嫌なのは、自分の快適さを求める余り、将来の子供たちにツケを払わせることです。 今我が家では、冷房を使用していません。この夏もです。 またクリーンエネルギーの進展が、原発に飲い を求めなくなる時代はそこまで来ています。 ドイツでも太陽光で原発20基分を まかなうとか。是非クリーンエネルギーの開発と雇用で福島の人々 始め被害者を救済してください。よろしくお願いします。
16730	個人	無職	70代	男性	『2030年までに原発0』ではなく、『即刻、原発0』を主張する。 再生可能エネルギー開発に対して最大の努力すべきである。	このパブコメの3つの選択全てが、2030年まで原発が稼持されるという前提の上に立っている。この前提自体に反対する。原発は即刻0（ゼロ）にすべき。日本は再生可能エネルギー開発に最大の努力を行うべきである。
16731	個人	会社員・公務員	50代	男性	当然原発ゼロのシナリオを計画しなければ、本当の意味で人類の進むべき道は、滅亡の道になってしまいます。文明の無知・人知の愚かさを唯一体験している日本に出来る事を世界に知らせなければなりません。	日本はどこへ行くのでしょうか？ 日本国民は裕福な生活を望んでいるのでしょうか？ 便利な生活を最優先に望んでいるのでしょうか？ 自然に対する畏？とした思えないような人類の悪露かで浅はかな文明よ。 原発推進派の皆様 何を根拠に安全ですよと言い続けてきたのですか？ その嘘つきの仮面はもうヒビが入って、舌を出して笑っている素顔が丸見えです。 そんなにお金や経済が大切ですか？ その金の成る樹にぶらさがって生きて行くしかないのですか？ どうにかしていますよ。 取り返しがつかない道を進まないようにするには、ゼロシナリオしかありません。 放射能はいらない。魚が食べたい。牛乳が飲みたい。雨や風を感じたい。

16732	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	原発ゼロシナリオを希望します。 原発さん、 それに関わってくださった、たくさんの方々、 今、この文章を読んでくださっている方々に、 心から感謝します。 本当に、どうもありがとう。 でも、私は、もう、他の方法で、生きていきたいです。 地球の人すべて、 そして、地球上の生き物・植物・鉱物・空気… 人間以外のすべて。 地球上のすべての存在が、平和に、笑顔で暮らせる方法があるはずです。 きれいごとかもしれません。不可能に思えるかもしれません。 でも、たとえば今使用している、このパソコンやインターネットは、江戸時代の人達からしたら、ありえない、魔法のようなものに思えると思います。 ところが、今の私たちには、何の不思議もなく、当たり前のものになっています。 こんなふうに、未来は、私たちの想像以上に、すばらしいものに必ずできると思います。 これを読んで下さっている方々には、ちっぽけな私よりも、そこに近づける力があると思います。 なので、お願いします。 日本を、世界を、地球を、みんなに優しい世界に変えてください。
16733	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロが唯一の選択肢です。原発再稼働は論外です。すべての原発を早急に廃止し、新たな電力源を持つべきです。	東電福島原発の事故から分かったことは、ひとたび事故が起こるとその収束に要する時間は計算ができず、その費用は天文学的な数字になり、税金の無駄遣いであること。 地震と津波は一定の時間で収まる自然災害であるが、東電福島の事故は未だに災害そのものが続いており、いますぐにも再爆発の可能性が引き続いている。 どんなに長く見積もっても今後40年以内には、現在のすべての原発が廃炉になり、新に設置を受け入れるような無謀な自治体はもはやあるとは思えない。2030年に30%の原発依存は妄想でしかない。どのみち廃れる電源であり、早急に新たな電源を開発すべきである。 再生可能エネルギーの開発自体がが一つの産業として今後の経済成長の牽引車になる。
16734	個人	自営業	30代	男性	私は原発の再稼働に反対します。原発はすべて廃炉にするべきです。	原発事故は、二度とあってはなりません。原発に近くで生活をすることが危険であることが明らかになりました。福島の原発の近くでは住むことはできません。原発の安全性を確保すれば再稼働するという考え方は間違っていると思います。原発は、人間が発明した負の発明である。いかに効率の良い電力であったとしても、負の発明であることを認め、やめるという決断が正しいと考える。間違いを認めるということは、難しいが、人間を含めすべての生命の存続のために必要でないものを止める。豊かな生活が何であるかということは、100年前の人たちも考えており、今なお模索し、迷及していることであると思う。かし、歴史が教えてくれるように過ちは繰り返していけないのである。原発の事故を繰り返してはいけない、それは、安全性を確保することではない。原発をやめることでしか解決することはできない。
16735	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を支持する。但し、このシナリオにも問題が存在する。	提示されている3つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」を支持する。そもそも算定不能なほどのバックエンド費用を抱えた原子力発電を主要エネルギーとして推進することはナンセンスである(それに、少しでも科学(物理)をかじったことのある人間ならば、未来のエネルギーといわれた「原子力発電」が核分裂反応の熱でお湯を沸かして蒸気タービンを回して発電をしていることを認識したときに、あまりに低レベルかつ非効率な技術に愕然としたはずである。)。ただし、この「ゼロシナリオ」にも問題はある。以下にそれを述べる。 (1)CO2排出量の低減を前提としていること 人間活動によるCO2排出が人類存続に影響するレベルの)地球温暖化の原因であることは、まだ確定した科学的事実ではないので、それを大前提としてエネルギー政策を考えることは政策を誤るリスクとなる(実際、太陽活動の周期に伴い、寒冷化する可能性が指摘されている。ちなみに、放射線が人体に与える影響の科学的事実としての知見は、地球温暖化よりはるかに蓄積されている。)。国際関係上、排出量の低減がやむを得ないとしても、日本の置かれた状況を説明すれば国際的な理解は得られるはずである。CO2排出量を気にしなければ、実稼働する火力発電が当面主力のエネルギー源として使用可能であろう。 (2)再生可能エネルギーとして太陽光および風力を主眼としていること 根本に立ち返って日本のエネルギー資源を考えるのならば、太陽光および風力よりも日本の国土の特質を生かした水力および地熱が重視されるはずである。今回のシナリオでも。原子力発電の余剰電力消化のための揚水発電が再生可能エネルギーとして入っているのが、原子力を継続して推進するための出来レースの印象を与える。日本は国土も狭く、高温多湿の気候であり、太陽光発電が安定したエネルギー源になるとは考えづらい。風力はまだそれに比べれば設置場所によっては可能性があるかもしれないが、安定したエネルギー源とするにはいささかリスクが高いだろう。 (3)使用済核燃料の処分費用および福島原発事故処理費用が勘案されていないこと 政策として言及はされているものの、使用済核燃料を直接処分する費用および福島原発事故に伴う賠償・廃炉・除染費用が勘案されていない。これらを勘案するとシナリオはおそらく破綻するであろうが、避けて通れないことは確かであり、まずはできる限り誠実に試算すべきである。これを今やっておかないと出発点を誤ることになり、当然正しく未来を見通すことは不可能である。 総じて、このエネルギー政策案の根本的な問題は、この政策案が、「今まで公に言ってしまったことは間違っていたとしても撤回しない。」「結論(落し所)が最初からあって、そこに誘導するための議論のための議論」という、まさに官僚的思想そのものになってしまっていることである。 これをきっかけに、今後政策の実施にあたって、エネルギー政策の状況をいかに国民に透明性を確保して開示し、国民の意見を吸い上げていける仕組みを作るかが重要だと考える。
16736	個人	会社員・公務員	40代	女性	・今すぐ原子力廃止、なんて無理なのは勿論わかる。 ・正確な情報を開示して欲しい。 ・国民の生活を政治の切り札にしないでほしい。	私たち国民も、今すぐ原子力全面廃止なんて出来るはずがないのはわかっている。何年後には縮小し、原子力以外の電力供給を維持する計画をきちんとたてて、表に出して欲しい。そうすることによって、各地で起こっているデモも縮小されると思う。また、今、危機的状態の日本の政治家が、この期に及んでまで、足の引っ張り合い(ねじれ国会)によって、ことが進まないのは残念なことだとおもう。国民の為の政治、国民の代表。本当だろうか。私たち国民には憲法で補償された知る権利があり、基本的人権があり、放射能や環境汚染に侵されないことは当たり前の権利であって、それを保証するのが、政治家・国の仕事ではないのか。 また、報道の自由。これも、本当に保証の下にあるのだろうか。報道の自由と自由な報道。私たちが普段、見聞きしている情報が本当に正しいのか。福島の人たちの現状を広く国民に、また、政治家の対応の悪さも含めて正確な内容を表に出してほしい。納得できなくて、立ち上がる人たちの気持ちは、こんなところからきているのではないのか。 尖閣諸島、沖縄の空母、今何より必死に取り組まないといけないことは、この、エネルギー、福島の現状ではないのか。 政府の対応の悪さが招いた結果を、パブリックコメント、どうせ、反映されない意見聴衆で損魔化さないでほしい。
16737	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」	放射能を無毒化出来ない為 更には　これ以上　未来に負の遺産を残さないようにする。 今の日本は北朝鮮とレベルが同じです 群馬全土は　汚されました。 政治家　官僚　東電の責任です 反原発の科学者　主導で進めてください。
16738	個人	家事専業	30代	女性	原発依存は今すぐゼロにしなければならない。 2030年なんて悠長なことは言っていられない。	原発の危険さはもう、嫌と言うほど思い知らされている。 再稼動なんて絶対ないと思っていた。しかし簡単に動いてしまった。 愕然とした。悲しかった。 原発動かさなくていいなら、電気料金がいくら値上がりしてもがんばって支払う。お願いします、原発依存を今すぐゼロにしてほしい。 そして、原発を安全に廃炉にできるよう、人材の育成をこれからも続けていってほしい。
16739	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオをのぞみます。	原発は福島の事故で大変危険なものであることがはっきりと分かった。放射能に汚染された人や動物、地域に取り返しのつかない被害を与えながら、安全だと言ってきた人は誰も責任を取らずにいる。人類に、地球に巨大な被害を与える原発を1日も早く廃炉にしていくことが必要です。
16740	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。 また、日本海のメタン・ハイドレートをエネルギーとして実用化する研究を早く進めて実用化してほしい。	原発はリスク管理の費用を必要なレベルでかけると、コストが見合うとはとても思えない。しかしリスクを冒してまで、稼働させるのは嫌だ。今後大人になっていく子供たちに申し訳ない。 そこで、日本に現存しているエネルギー資源を早急に開発し実用化を進める必要がある。 もっとも豊富で実用化の可能性があるのが、日本海のメタン・ハイドレートではないかと考えている。
16741	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢　2030年時点での原発依存度をゼロにする	2011年3月11日の東日本大震災以降の電力問題では色々な議論が交わされていますが、人間が制御できない原子力発電に今後のエネルギーを依存するのはこの機会に徐々にでもいいから脱していくべきです。 既存の電力会社や原子力発電に携わる人たちの雇用については過去に石炭から石油にエネルギー転換してきた経験を生かして、支障がなるべく出ないように知恵を働かすべきでしょう。 そして省エネルギー技術と太陽光、地熱、風力、水力などの自然エネルギーの効率を最大限高めていき、東日本大震災を教訓としたこれからの日本のあり方を考えるべきです。 多少の不便やコスト高は仕方ないと思います。それに、広告代理店頼みで抽選なのになぜか電力会社社員や原子力開発機構などの推進側の社員が出席出来ている胡散臭い公聴会を実施するよりも、もっと国民的議論にして欲しいとも思います。
16742	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発の事故が現実となったことを踏まえ、速やかに「ゼロシナリオ」を採用すべきです.	福島原発の事故が現実に発生し、原子力発電が低コストどころか、他の発電方法とは比較できないほどのコストがかかることが証明されました。発生した事故の対応、対策にはお金をかければ済むというだけでなく、数十年以上にわたって利用できない地域ができ、その経済喪失は計り知れません。また、これらのコストが結局はユーザである今回の東京電力の電気利用料金値上げという形で市民の負担となっています. さらには、発電後の放射性物質廃棄物の処理についても、まだそのコストが把握できた訳ではなく、日本においては、その道筋も具体化できていません. 速やかに原子力利用の発電をやめる方針に転換、即ち「ゼロシナリオ」を採用すべきです. ゼロシナリオを採用した場合の、電力需要対応は、方針が明らかになれば、多様な発電手法がより低コストで提供可能となっていくはずです.
16743	個人	家事専業	50代	女性	日本のすべての原子力発電所の可及的速やかな廃炉処理を求めます。	原発はたとえ事故なく運転を続けても環境に放射性物質を出しますし、必ず放射性廃棄物を出し続けます。 現在（及び将来何十年）その廃棄物の安全・完全な処理は不可能です。 ウランの埋蔵量も50年分ほどしかないのに、たった半世紀の電力を得るためにこの先幾世代に負の遺産を押し付けるというのでしょう？ 代替えエネルギーの開発・実用化にこそ資金と時間を充てるべきです。 そうすれば新たな雇用も生まれ、再生可能エネルギーによって安全・安心できる暮らしに近づくことができます。 原発は、ウランを掘り出す段階から最終処分に至るまでのすべての段階で「差別」の上にしか成り立たないものです。 原発推進賛成のかた、福島第一事故現場で実際に作業にあたっているかたの被曝をご存じですか？ ご自分やご家族がその立場にあったら被曝に甘んじますか？ 原発の再稼働を今すぐやめて、可及的速やかにすべての原発を廃炉処理してください。 福島第一の事故処理もまだできない今、日本だけでなく世界中の海や陸を汚染している現状を直視して改善の方向へ全力を挙げて取り組んでください。
16744	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	2030年といわず、即時停止でもいいと思います。 なぜなら地震国家である日本ではいつ福島と同じ事故が起こるとも限らないからです。 私には子供がいます。 子供を守る義務があります。 もし意見を言うことで政府に危険人物としてマークされることがあっても、 安全な生活を求めることを選びました。 また、原子力開発は軍事的にも利用されていることも知りました。 他にも理由をあげるとキリがありません。 推進する理由がひとつもみつかりません。 どうか、将来の日本にも住み続けられますように、政府の勇気ある決断を望みます。
16745	個人	パート・アルバイト	30代	女性	2030年で原発0%ではなく即時原発0%にしてください。	国民がエネルギーを選択できるよう送電線の分離。小水力発電などを普及させるための水利権に対する手続きを簡素化させる。発電事業に新規開拓する企業に融資枠を設ける。
16746	個人	会社員・公務員	60代	女性	直ちに原発は0%に	福島第1原発事故で明らかなように、大規模な自然災害のために原発が事故を起こす可能性が少なくありません。まして、現在の原発は老朽化し、欠陥品です。日本は世界に有数の地震国です。地震による事故が予想されます。即刻原発を止め、廃炉にする必要があります。 チェルノブイリやスリーマイルと違うのは、原発の近隣に住民が密集し、避難することも難しく、被害が著しいです。 また、日本はこれまで原発だけに資金を投入し、自然エネルギーの開発に力を入れていません。今後は自然エネルギーの開発、利用に重点をおくべきです。 放射汚染の被害をこれ以上増やしてはなりません。
16747	個人	会社員・公務員	30代	男性	15%とか20～25%とかそんな議論の問題ではないと思います。 原発とともに歩むのか、原発をなくすのか、0か（ある意味）100の選択として国民に問うべきです。	福島の事故によって、東京を含めた東日本すべてに住めなくなる紙一重だった状況を経験しておきながら、節電だの経済だのっていう話自体がナンセンスだと思う。 もちろん停電による病人へのケアや経済損失・失業・倒産などの問題は重要ではあるけれど、国土の1/2を失う状況とは比較するようなレベルではないと思う。 15%とか20～25%とかそんな議論ではなく、原発をなくすのか、リスクを抱えても原発依存でいくのかの二者択一の選択ではないであろうか！？ 1つだけなら事故がおきても大丈夫なんてものではないのだから。
16748	個人	家事専業	70代	女性	2030年までに原発0ではなく、即刻原発0を主張します。 福島第一原発の事故という人類史上最悪の事故を起こし、外界に放出された放射性物質を回収することも不可能である今、原発は即刻0にすべき。	政府はこれまで原発に対する耐震レベルを適正に設定せず、それを"想定外の地震だった"、"津波が原因だ"と責任逃れをしているばかりだ。これまで東電をはじめ、全国の原発を有する電力会社は事故後も、情報隠ぺいなど、数々の信じられないような悪行を重ねてきている。このような政府・電力会社に原発を任すことは国民として最も無責任な行為だと思う。よって、全原発を即停止する事が最も責任ある判断だと思う。よって原発即刻全廃を主張する。
16749	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	更に「原発依存ゼロ目標」は、2030年時点ではなく、出来るだけ早急に実現させるよう、政府と国民が共に尽力すべきと考えます。 原発ゼロを望む理由は「地震大国日本の国土上で原発を100%安全に持続稼働させることは不可能であること」「原発事故に対応できる能力・技術がないこと」からです。 原発の廃炉、省エネルギーへの取り組みの強化、原子力以外の自然エネルギー(太陽光・風力・水力・地熱等)の推進、エネルギー転換を求めます。 政府は「脱原発に伴う国の経済的損失を怖れるより、国民の命を危険にさらすことを怖れるべき」です。 日本の明るい未来について考えるならば、もっと時間をかけて国民と議論を重ね、国民が本当に望むエネルギー政策を導きだしてください。
16750	個人	会社員・公務員	60代	女性	原子力発電所は、できるだけ早く廃炉を目指し、生活様式の改善と自然エネルギー利用を促進して欲しい。	遺伝子組み換え食品についても、これまで日本はヨーロッパと歩調を合わせて、慎重な対応をとってきた。自然環境、生態系に対し、人工的な遺伝子組み換えがどのような影響を与えるのか判らないというのが、慎重な対応の根拠であったと思う。 放射線が遺伝子の変異にどのような影響を与えるのか判らない。子孫、人類の将来にどのような影響を与えるのか分からないという危険に対して、慎重であるべきだと思う。 名古屋方面の電力会社社員が、これまで誰も死んだ人がいないと発言した様子が報道された。今現在誰も死んでいないからどうかすら、モニタリングされ厳密な調査がされているわけではない。癌が死亡理由にならない場合があるように、他の病名に隠れてしまう可能性があるのではないのか。 生態系への影響という、人知で研究しようのない問題を、東京電力が引き起こしてしまっているのであるから、その責任は重大である。 原子力発電所はできるだけ早く、できれば即刻廃止して欲しい。 自然エネルギー採用についても、日本野鳥の会がこれまでも、野鳥の死亡原因に風力発電の羽根との衝突について、要望書を提出している。肌理細やかな計画と実行をお願いしたい。環境影響評価の徹底をお願いしたい。

16751	個人	その他	70代	男性	原発依存0パーセント。地震とか大災害による事故を恐れているのではない。問題は使用済み燃料の継続的累積である。それこそ今後の地球環境を破壊するもっとも重大な原因である。	原発依存0パーセント。その理由は、311の事故それ自体よりも、使用済み核燃料および常時放射能に汚染された材料の、短時間(長くとも10年程度)での除染処理方法が技術的に確立されない限り、後世にその汚染を蓄積するのみ。かのキューリーが放射性物質はコントロールできないと嘆息して、80年ほど経っても、科学はいまだにそれを掌握できていない。そうした科学的見地の下でその物質の特性を利用した最初の技術が原子爆弾である。その最初にして、おそらく最後の被害を受けたわが国で、原子爆弾の技術を、平和利用という名目で、延用した原子力発電は、科学技術の本来の役割を無視し、ただただ西欧に追いつけ・追い越せを国是とした明治時代の国家経営の原則を踏襲していると過ぎない。明治維新から150年。欧米に追いついたいま、わが国の民々のこの先の安寧な生活のビジョンを国の新たな目標として掲べべきだ。もしろんそのビジョン形成には原子力発電従事の、エネルギー政策の検討、その政策での科学技術の展開、興業と民生の変革を促さなければならない。いま国の経営を担っている官僚諸君はその原理を再検討すべきである。とりわけいまの政治家の役割は、優秀な頭脳集団であり、国家経営のプレーやである官僚に変革を起こすことを協力に支援すべきだ。支援こそリーダーシップの神髄である。
16752	個人	会社員・公務員	50代	女性	(1)原発ゼロシナリオを望みます	いかに努力しても事故ゼロとすることはできない。事故を起こしたときの被害が甚大である原発は、エネルギー源として不適である。
16753	個人	法人等	40代	男性	（1）のゼロシナリオしか選択しえないと考えます。	今般の原発事故で明らかになった事柄、リスクをマネジメントする方法は、唯一ゼロシナリオでしか成し得ないからです。 第一に、大震災のような天災の発生を確実に予測できる知見も持ち得ていない状況において、「安全」であると言える根拠に妥当性がないこと。 第二に、一度放射性物質が施設外に漏れることになった際、それを排除する手段を人類はまだ持っていないこと。 第三に、核エネルギーを自在にコントロール技術を人類が持っていないこと。 第四に、経済成長という題目よりも、生命の方が大切であると考えること。 以上の理由により、私は（1）を選択すべきと考えます。
16754	個人	家事専業	60代	女性	原発0シナリオに賛成します。	原発は事故を起こさないとしても使用済み核燃料の処理、保管の方法が確立していない技術です。まして事故が起これば、人間の力では制御できません。 福島の原発から放出された放射能は、豊かな自然を汚染しました。どんな技術をもってしても、広大な山や海の除染は不可能です。 そんな未熟な原発はゼロにすべきです。 「安全制を確立したうえで稼働するように言いますが、人間はどんなに対策をとってもミスをおかしますし、自然の脅威にも100%完全には対応できません。ミスをおかせば、事故は必ず起こります。ですから「安全性の確立」などできないといっていいと思います。再度どこかの原発で事故が起きれば、日本は終わりです。 今回の選択肢の説明では、自然エネルギーなどへの積極的な導入を考えることなく、原発の代替えとして、火力発電しか想定していないように感じます。もっと省エネや再生可能エネルギーを取り入れる案を考えるべきです。原発をゼロにしても、そうすれば温暖化対策もできるはずです。 原発がなくても日本の技術をもっと活用すれば、電気の確保、新しい産業の開発もできるはずです。経済界は原発依存の方向で政府に要請しているようですが、遠い将来を考えれば、それは亡国の道になると思います。 原発をゼロとして、日本の経済や生活を考えるという方向にはっきり舵を切るべきです。 以上の点から、提案の1、原発をゼロにする案に賛成です。
16755	個人	自営業	50代	男性	原発比率は2030年までに0%にするのでなく、即刻0%にするべきである。	原発比率は2030年までに0%にするのでなく、即刻0%にするべきである。 使用済み核燃料の処分すらできない状態で原発は絶対に稼働してはならない。
16756	個人	会社員・公務員	30代	男性	1案を支持すること。本パブリックコメントの募集方法について。	私は、1案の原発依存度0%案を選択します。元々、これらの案を提出した総合資源エネルギー調査会基本問題委員会の基本的姿勢は、原発事故の教訓から原発依存度を出来るだけ少なくしていくという前提があったはずです。その考え方から言うと、2案は原発廃炉が40年の計算で、現行の原発の廃炉を自然に待てばよいだけの何もしない案であり、3案は原発廃炉を延長する、もしくは新規の原発増設が必要な原発推進案だと受け止めることができます。どの選択肢も自然エネルギーの比率が高いことは評価できますが、実質的な脱原発依存案は1案しかないように思います。もう一つは、このパブリックコメントの募集に関してですが、国の将来を左右するエネルギー政策の選択は非常に重要であり、本来ならば国民投票のような形で意見を募集する必要があると思います。現在の形のパブリックコメントでは、詳細な個人情報を記載する必要性の割に、意見がどう生かされるかが不明瞭であり敷居の高い状態だと思います。もう少し違う形で国民の声が反映される方法を考えていただきたいです。
16757	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー・環境に関する意見	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。地震国にほんでは、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」のほかに私たちの安全を確保する道はありません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
16758	個人	その他	70代	男性	脱原発、原発ゼロを目指すべきです。 日本の総英知を傾けて、地熱、太陽、風力、水力、火力、波力、バイオ、クリーンエネルギーを基本的な国策に据えることです。	●ヒロシマ、ナガサキ、第五福竜丸、東海村の体験をしたにもかかわらず、戦後一貫して進められてきた国策は、いわゆる"原子カムラ"の構造の利権を守るため、政、官、財さらに、法曹界、マスコミ、学識者が巧妙にからみあい、隠ぺいとウソで固めて来た"安全神話"路線でした。長年マスコミを使って続けられてきた安全神話の宣伝が、税金で賄われていたとは、怒りがおさまりません。 ●悲しむべきことは、3．11、福島第一原発爆発事故の問題を一年4カ月経っても、政府は何一つ問題解決は愚か、その収束もおぼつかないのにもかかわらず、その自覚がなく、放射性ごみと内部被曝の恐ろしさ、被曝労働者の問題とも向き合いません。避難民が16万人もいる現実、自然を奪われ、生活を奪われ、仕事を失い、家族離散の人々の叫びは放置され、依然として危険な原発の再稼働"安全神話"の復活をめざす国政の愚かさは、俠気のジ汰ます。 ●ツエルノブイリ事故と同等のレベルフの意味、ツエルノブイリは25年後も除染が出来ていない現実にどうして学ばないのか、福島の場合は、いやそれ以上に海上に流出した高濃度放射性汚染水の行方、魚介類、生態系への深刻な影響と真剣に取り組むべきです。すでに原発からのプルトニウム保有約45トンは核兵器5千発、余剰プルトニウムが増えることは国際的な流れに逆行しています。停止中でも年間200億円の維持管理費を必要とする再処理高速炉「もんじゅ」に至っては"無用の長物"運転再開とんでもない、廃炉にすべきです。
16759	個人	自営業	60代	男性	原発は0でよい、不要	地震大国、津波大国の日本には、原発は危険すぎる。 さらに、 使用済み燃料棒が、各原発に満杯で、この処理が非常にやっかい、、 何百年も冷却しつづけないと、いけないようでは、 子孫に危険なゴミを押し付ける、、これは仰るされない、、 原発を廃止し、自然エネルギーの最先端国を目指して、 官民一体になって推進すべき、、 目先の利益にとらわれるべきでない、、
16760	個人	会社員・公務員	40代	男性	●時間軸：今すぐ。※部分再開の必要なし ●削減度：全原発を廃炉とする。 ●代替　：目先は化石燃料。中期的には地熱をBase Loadの基軸に。 ●コスト：昨年と同様の節電対策で需要2割抑制。	●原発廃止の理由 ○ネガティブ "想定外の"自然災害（※1）による"想定外の"冷却電源喪失事故リスク ○ポジティブ 世界に先駆けた脱原発依存技術の最先端保有国(※2)へ （※1)地震、津波だけではない、太陽活動等による地磁気異常等 （※2)技術輸出による経済効果。防災最先進国への変貌。 ●時間軸／削減度 ○自然災害事故のリスクは、今日この瞬間から発生し得る。 →　待ったなし。ドイツの決断力を見習う。 ○1基の事故で国土は潰れる。 →　全原発を廃炉へ ●代替 ○需要の2割削減。→　昨年同様の節電意識の恒常化により本来代替は不要。 →　節電というよりは、意識改革。（なくて当たり前） →　暑さはきついが、"明るさ"は慣れの問題 ○目先のピーク需要は、LNG中心とした化石燃料で已む無し ○中期的には、LNG・地熱をBase Loadの基軸とする。 ※地熱に関わる開発リスク、温泉問題、国立公園問題の解決は、 民間だけでは無理 →　世界有数の地熱資源を有する日本のエネルギー自立実現のために、 政府・民間共同で、具体策を検討 ○長期的には、蓄電技術の開発により、ゼロカーボンミックスを目指す。 ●コスト ○前項同様。"意識改革"の徹底による需要抑制により、本来代替は不要。 ○地熱・蓄電技術の開発には、開発リスクを政府が負担した上で民間資金 を活用。※意欲と資金力のある大企業はいくらでもいる。 ○日本の資金と頭脳を結集して、世界に先駆けて脱原発技術を開発。 →　防災最先進国・技術センターのハブへの変貌 →　海外への技術輸出によりコスト回収 （補足） 現在、某商社の駐在員として、12年4月よりドバイに在住。原油高を背景に右肩上がりで拡大してきたオイルマネー（フロー・ストックとも）は、脱原油経済の構築を目指すGCCの一環したモチベーションに乗じ、急速に国インフラへ還流。同時に、サウジやUAEを中心に、メガソーラーや蓄電技術開発、カーボンフリー（原発も含まれるが・・・）の実験都市計画等へ巨額の資金が投入されている。プロジェクト案件の多くは、中国・韓国の圧倒的な競争力に押されているが、技術面における研究センターへの投資等、日本の技術力を活用した共同開発への参画や政府レベルでの働きかけは、「脱原油」を目指すGCC、「防災最先進国」を目指す日本双方の利害に一致すると考える。
16761	個人	会社員・公務員	30代	男性	1．ゼロシナリオを選択します。	東日本大震災以降、原子力発電がいかに不完全な技術であるかを国民の一人として強く認識しました。様々な原因はあるにせよ、原子炉の暴走を食い止めることが出来ず、国民生活や地球環境に多大な悪影響を与えたという事実は変えることができません。我々は原子力利用から潔く撤退し、地熱・水力・太陽光などの自然エネルギー利用へ転換して持続可能な社会の構築を目指すべきだと考えます。原発事故の原因究明もままならない今、原子力発電から即時撤退して廃炉とし、自然エネルギー開発を迅速にすすめるべきだと考えます。
16762	個人	無職	30代	女性	原子力発電は2030年より前倒しして、いまゼロ！ 廃棄物すら、処理する方法がない。 これ以上増やさずに今あるものをしっかりコントロール。 クリーンエネルギーは無尽蔵であることは、おわかりです。	一人一人の良心にかかっています。 笑顔に包まれた幸せの地球が大好きです。
16763	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発以外は有り得ない。将来は0%にするべき。事故の際の責任は誰がとるのか。福島の責任は誰が取っているのか。結局税金じゃねーか。	大体、使用済み核燃料の処分方法がまだできていない、機能していないのに、原発を動かしていることに違和感がある。野田総理がどうやって責任をとるのか具体的に言及していない。無責任の極み。巨額の税金を使うのならば、結局責任なんて取れないってことです。国会議員、電力会社役員は全員今の住居を被災者に渡し、福島に移住すれば良いのでは？原発は地震に弱いんでしょ？政府は都合の良い解釈をする。原発が無いと電力危機だと言うのなら、それはそんな方針で電力供給してきた企業努力の欠如。
16764	個人	自営業	40代	男性	原子力発電は今すぐにやめるべきです	大飯原発をなぜ再稼働させたのでしょうか。直下に活断層が存在することは以前から指摘されていました。政府はこの指摘を無視したのではありませんか。 福島原発の事故はいまだ収束していません。野田首相の終息宣言はでたらめです。「冷温停止状態」などというものはありません。新しい言葉を作ってごまかすのはやめていただきたい。福島原発の調査は不十分で、事故原因もはっきりしていません。なのになぜ大飯原発を再稼働させたのでしょうか。事故の原因がわからないのに、なぜ安全と判断できるのでしょうか。 政府の原子力対策は支離滅裂です。このような政府には事故処理はできません。原子力発電を今すぐにやめるべきです。日本に住んでいる人々だけでなく、海外の人々にも迷惑をかけます。即刻、原子力発電をやめるべきです。
16765	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発反対	3.11に起こったことを思い出せば、答えは出るでしょう。 もう原発を稼働させたことにあきれています。 ありえないでしょう。
16766	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」とすべきであるが、 そのような選択肢が無いので、やむを得ず「ゼロシナリオ」とします。	日本の原発に未来は無いと考えます。 理由の1 放射性廃棄物の最終処分方法が、未定。 理由の2 日本人の大部分は、福島原発事故に懲りた。 一度制御不能になれば、甚大な災害を引き起こすことなることに。 先の公聴会で、中部電力の社員が、原発を推進する立場から「放射能で亡くなった人は1人もいない」などと意見を述べ低たが、認識不足も甚だしい。 日本の、ほぼすべての原発直下に活断層があり、日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。 2030年までに福島原発事故以上の規模の原発災害が起こらないと、政府が保証できるのか。
16767	個人	無職	70代	男性	2030年までに原発0、ではなく、即刻原発0（ゼロ）を主張する。 日本国政府および電力会社に原発を任せるわけにはいかない。即刻原発0を主張します。	人類史上最悪の原発事故である福島第一原発の事故の徹底的な原因の解明がされていないにも関わらず、"ストレステスト"や"適切な安全対策"など、原発再開のためには素人でも"まやかし"と分かるようなことを繰り返す政府・電力会社にこれ以上原発を任せる事は出来ない。即刻全原発を停止し、廃炉にすることを要求する。
16768	個人	学生	40代	女性	全原発の再稼働反対	大飯原発を再稼働しなくても足りていると聞きます。困る人間がいたらそれは関電の人、原子力ムラの人々だと。今回の震災による原発事故は人類への最終警示に思えてなりません。 福島の事故により、これだけ多くの人の命が危険にさらされ、日本を汚し、地球を汚しているのに、それでもまだ続けるのですが？ お金や圧力に屈して、冷静な判断ができず、道徳や正義がなくなっていく。 このままでは本当に日本という国が存在しなくなるかもしれません。 自分のこと、目先のことだけを考えずに、日本の未来、地球の未来を考えて欲しいです。
16769	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発からの脱却。	日本には自然再生エネルギーのみでエネルギーを生み出す技術がある。 負の遺産しか残せない原発からは脱却するべき。
16770	個人	パート・アルバイト	40代	女性	できるだけ早く自然エネルギーを利用した発電を開発し、それに切り替えていきましょう。 できるだけ早く原発は止めて。新しい原発は作る必要はありません。	自然に感謝して生きていきましょう。 もう地球をいじめるのはやめましょう。 間借りしているのは私たち人間ですから。 地球の声を聞きましょう。 星（＝地球）の命を大事にしましょう。 もし、許されるなら、もう少しこの地球に人間を住まわせていただいて そして美しい自然を子供たちにプレゼントしましょう。 原発はもういいです。 広島と長崎だけで十分だったでしょう？？？

16771	個人	パート・アルバイト	70代	男性	現段階では原発の施設を維持し、運用する。 太陽光等のエネルギーを安価に、安定的に利用できる段階になったならば、徐々にそれに置き換える。 但し、施設は廃棄せず、いつでも発電できるように維持管理する。	1. 経済性 現段階で原発を廃止した場合、電気代の値上げにより国民の生活が苦しくなる。 また、企業等も電気代の値上げにより利益は減少し、日本経済への悪影響は無視できない。即ち、企業負担の増大は、給与の削減、雇用人数の減少等に繋がり、更に企業の電気代の安い外国への流出を加速させ、企業による納税額は減少し、日本国民にとってマイナスは大きい。 2. 原発の危険性 今回の原発事故は人災であるといわれている。このことは、事故に対して責任をとるべき人が存在するということであり、その責任者が業務を的確に実施していれば事故は防げたということである。 原発事故を防げるのであれば、原発をいたずらに怖がる必要はない。 3. 国防に対する認識 第2次世界大戦において、我が国が真珠湾を攻撃せざるを得なくなった状況を思い出す必要がある。我が国は産油国ではないので、油の輸入を止められたため、艦船・航空機を運用し工場を動かすための備蓄燃料は日毎に減少し、ついには国家として存続できなくなる状況に追い込まれた。座して死を待つか打って出るかの選択を迫られたのである。 近い将来、我が国が「油の輸入を止めるぞ！」と外国から脅迫されないためにも、原発は確保しておく必要がある。 4. 事故責任者の明確化 今回の原発事故は想定外の状況の出現によるものであるという意見もあるが、これは単に想定が甘かったということであって、責任を自然に転嫁してはならない。 今回の原発事故に対しては、事故責任者を公表にすると共に、問題点を洗い出し、徹底的に対策を講じる必要がある。 事故責任者としては、少なくとも次の人物が考えられる。 原発設計責任者（設計担当者～設計確認者）、原発許認可者（許認可担当者～許認可者）、施工責任者、運用責任者（運用担当者～管理責任者）、教育責任者（教育担当者～教育責任者）、安全責任者（安全担当者～安全責任者）
16772	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオ	これ以上原子力によって怯える生活をしたくありません。 できるだけ早く止めてほしいです。 日本にもできると思います。
16773	個人	会社員・公務員	70代	男性	直ちに全原発を廃炉。"再利用技術"は即停止。安全を確保した廃炉と放射性廃棄物の安全保管の為の技術開発を国是とすべき。	安全な原発の稼動が可能という嘘で固めた暴論は、福島崩壊で次々と明らかになった人災事故という事実の元に木っ端微塵となった。そもそも、原発が安い、クリーンだなどという妄言の裏付けがないことも、今や明らかである。 まして、もんじゅの如き、永遠に完成し得ない、虚構に巨万の予算を投じ続け、原発に加えて日本を永久に破滅しかねない危険技術は、即停止すべきである。 大飯原発の理念無き再稼動無くしても、日本の電力需要は十分足りていた。国民は原発の危険から逃れるためになら、まだまだ節電努力も出来る。 電力会社に邪魔されてきた、電力自由化、再生エネルギー開発、地熱発電、風力・潮力発電、可能性は無限にある。 福島原発事故の安全な収束は全く見えていない。 溜まりに溜まった放射性廃棄物の処理法も全く見えていない。 地震活動期に入った日本では、明日にも次の大地震が来てもおかしくない。 万一、またも原発事故を起こしたら、もんじゅに大事故が起こったら、日本が存続できないほどの事態になりかねない。 異常、原発と増殖炉の即時全廃炉以外に選択肢は有りえない。
16774	個人	家事専業	70代	女性	2030年までに原発0ではなく、即刻原発0を要求する。 地震をはじめ、自然災害が多発する日本が原発を持つことは、世界・地球に対して無責任極まりない行為である。	原発開発が始まってからずっと"原発は安全・安心"との偽りを日本国民は盲目的に信じ、疑う事をしなかった。"原発ムラ"と呼ばれる、原発の利害に群がる自治体・企業・政府・政府各種団体など、"持つもの"達が税金を食い物にしてきた。福島第一原発の事故によって、これらの腐った構造が明るみに出たことで、私も一国民として、断固、全原発の即刻停止・廃炉を要求することが正しい選択だと考える。即全原発を停止し、廃炉することを要求する。
16775	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発以外のエネルギー政策を求めます。	今後の日本のエネルギー政策について、私は原発以外の安全なエネルギー政策を望みます。安全な生活を脅かす原子力発電は必要ありません。
16776	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所について	原発いらない。再稼働やめろ。
16777	個人	自営業	20代	男性	原発に関しての意見。	原発依存度0%を望みます。なぜ原発を再稼働させたのか理解できません。故郷である日本をこれ以上汚さないで下さい。 安全と軽々しく言うのもやめてください。まだ福島では何も解決していないのではありませんか。 安心して暮らせていけるように、未来の子どもたちに誇れるような行動をとって頂けるよう強く望みます。 自然エネルギーにシフトチェンジしてください。どうぞよろしくお願いします。
16778	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ 原発ゼロを強く希望いたします。福島の事故は福島だけでなく首都圏にまで被害が拡大しています。 水も食料も空気もみんなのものです。子供たちの健やかな成長を願うからこそ原発はいらない。	福島の事故は福島だけでなく首都圏にまで被害が拡大しています。 水も食料も空気もみんなのものです。 子供たちの健やかな成長を願うからこそ原発はいらない。 もっときちんと国民投票するべきです。 パブリックコメントがされていることを知らないひとは大勢います。 これで国民の意見とは言いがたいとおもいます。
16779	個人	会社員・公務員	60代	男性	「エネルギー・環境会議」から「エネルギー・環境に関する選択肢」が提示されましたが、私は(1)原発0シナリオを選びます。	私が、(1)原発0シナリオを選んだ理由は、 1）原子力発電から出る核廃棄物を無害化する技術が今も無い。電力会社は何万年も地面深く埋める事しか考えられていない。それも、その受け入れ場所すら決まっていない。ただただ、猛毒の核廃棄物が溜まっているのが現状である。 2）経済的に考えても、これまでに使った税金、原子力発電所建設費用、周辺地元への買収、寄付、迷惑料あらゆる補助金、昨年3月11日の福島原発事故処理、除染費用、保証費用、核廃棄物処理費用、廃炉費用、などをトータルで考えると最も高く付くと考えられる。 3）地震多発国である日本では、東南海連動地震は必ず起きる。もしも原子力発電を続けると日本国中を福島事故以上の大惨事に陥れる事になるだろう。 上記の理由によって、今後の未来のエネルギーは安全性、再生可能、経済性、を考えて選ぶと、太陽光、風力、地熱、等の自然エネルギーを組み合わせて進めるべきです。
16780	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は0%目標	原発は0%目標に向け順次廃炉にしていく、新規原発設置しない。30年越えて完全停止し廃炉する。それまでに自然エネルギーを増加させる事で原発は必要無くなると思います。
16781	個人	会社員・公務員	40代	女性	今すぐ原子力発電を0にする行動をおこす。2030年まで待たない。 我々大人が未来の子供たちに返済不能の負債を抱えさせてはならない。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原子力発電を稼動させるということは、人間の手に負えない膨大な量の放射能に抱かれて生活するということである。大地震や活断層の危険もさることながら、放射能の「ゴミ」を地中に埋め続けることがそもそも許せない。未来を生きる子供たちのために、即刻太陽光や地熱エネルギーへの転換を決断しなければいけない。
16782	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ！！それしかありません。	福島原発のその後の人々に与える影響もはっきりしないまま安全対策も方全とは言えない状態でどうして大飯原発を再稼働できるのでしょうか？ 正直、生活がかかっていて動かさざるをえない方々も少なくはないでしょう。確かに私たちは電気のない生活はかんがえられません。でも今まで仕方ないからと言って危険を承知しつつも容認してきた原発がこんなにも大きな犠牲を払った結果やっぱり危険だったのだと思い知らされたのです。 今こそ勇気をもって脱原発すべきです。 国民一丸となって多少の不便は承知の上でなんとか原発以外の手段で電気を造っていく努力をしていく時ではないでしょうか？ これ以上の犠牲者をださないよう今こそ脱原発、動き出すときです。
16783	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢はいずれも、再生可能エネルギーの大量導入等の実現可能や、電気料金等の国民への影響といった大きな課題があるが、原子力の安全確保を大前提に、少なくとも「20～25シナリオ」が必要な水準と考える。	■将来のエネルギーミックスを考えるに際しては、以下の視点が不可欠と考えます。 ・S（安全）＋3E（安定供給、経済性、環境保全）の同時達成を目指すことが極めて重要。 ・電力国民生活や産業活動を支える基盤、エネルギーコストの増加が国民 生活や産業活動に影響を及ぼさないよう、健全な経済成長との両立が不可欠。 ・再生可能エネルギー大量導入や省エネルギーの強力な推進等の実現可能性 について、技術面、コスト面および時間軸の観点から十分に検証することが必要。 ⇒今般示されたいずれの選択肢も、以下の点から問題があると考えます。 ・電気料金の大幅上昇による国民負担増、実質GDPの減少という悪影響がある。 ・再生可能エネルギーや省エネルギーの想定について、実現可能性に疑問。 再生可能エネルギー：現状10%→25～35%に （特に、太陽光・風力は最大で現状の20倍程度と大幅に拡大） 省エネルギー：経済成長を見込むにもかかわらず、現状から▲2割（電力は▲1割）の省エネ ■以上から、安全・安心の確保を大前提に、原子力発電を今後も一定の割合で 活用していくことが必要と考えます。 ■こうした観点から、示された選択肢はいずれも、再生可能エネルギーの大量導入等の実現可能性や、電気料金等の国民への影響といった大きな課題がありますが、今回示された3つの選択肢の中では、原子力の安全確保を大前提に、原子力比率で言えば、少なくとも「20～25シナリオ」が必要な水準であると考えます。 ■なお、選択肢に示された長期の見通しには不確実性があることから、再生可能エネルギーの導入や国民負担の状況、国際情勢等を踏まえ、適切に見直していくことが重要と考えます。
16784	個人	自営業	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。即刻原発ゼロ・廃炉を希望します。	・運転されている原発から、安全に処分する方法が未だにない核廃棄物が生産され続けます。 ・活断層問題もあり、活断層がなくても、地震・津波・竜巻など、どのような理由で事故が起きるかわかりません。これ以上原発事故が発生すれば、日本にはもう住めなくなります。 ・代替エネルギーへのコスト、廃炉へのコストについては、これまで莫大な利益を得てきた国やプラントや電力会社が払えないわけがないでしょう？ましてや電気代UP、消費税UPなど、国民を犠牲にした上にさらにお金を吸い上げるとは、心のある人間の行為とは思えません。福島事故による賠償金も洗るだけ洗り、加害者はぬくぬくと暮らしている。いくらメディアや学者を使って安全だとうそぶいても最早国民をだませはしませんね。 ・代替エネルギーや自然エネルギーについては、すでにたくさんの選択肢があり、それを調べ、より安全でコストのかからないものを選べる能力は、国にあるのではないですか？それとも、この国の政府・官僚の方々は、そんなことも理解できないのでしょうか？
16785	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を維持し続けることは、子供たちの未来に我々大人が、どうしようもない危険な物を残すという事です。 「ゼロシナリオ」の決定を断固として要求します。	原発を維持し続けるということは、子供たちの未来に我々大人が、どうしようもない危険なものを（人類の存続に関わるような）残すということです。 「今」の豊かさ便利さを求め続け、「未来」の不安を考えない、これが人間の大人のすることでしょうか。いや、動物よりも優れていると奢り高ぶっている人間の大人だからこそかもしれませんが。 「今」の豊かさは、すでに異常ではないでしょうか。24時間明るく、24時間お腹を満たす必要があるのでしょうか、じわじわと確実に地球環境を壊してまで・・。大人たちは自分の足元の地球が悲鳴をあげていることを知っているのに、まだ、もっと、さらに、と欲望を満たすことにやっきになっています。滑稽です。愚かです。しかしこの報いは100年後にやってくるのです。私たちの孫や孫が報いをうけます。 異常気象も地球温暖化も、地球環境の破壊も絶滅危惧種の増加も、その原因は人間です。ここまで発展繁栄してこれたのも、人間の限りない向上心と欲望のおかげですが、奢り高ぶるだけではその先には地球の滅亡が待っています。自分たちのしてきたことの＋も－も認め、行き過ぎは謙虚に是正してゆくべきです。 電気、水道、ガス、ガソリン、24時間便利で快適な生活の15%を皆が自粛しあえば、どれだけのエネルギーや資源が節約できることでしょう。「もっと」を求め続ける心にも、15%自粛規制はできると思います。 我が子や孫の近い未来のために、現在の大人たちが賢く行動するべきです。 使用済み核燃料を100%安全に処理する技術と場所と、大震災に耐えうる施設が可能にならない限り、原発の存続はあり得ません。「ゼロシナリオ」の決定を断固として要求します。
16786	個人	その他	40代	男性	目標値を決めるのではなく、可能な限り原子力発電依存度を下げる努力をすべき	「原子力発電を残さなければ日本は持たない」と発言する人（電力会社関係者・経済団体関係者など）はメディアに対して持論を展開していますが、福島から非難されている方・入院中に無理な移動を余儀なくされたことで亡くなられた方の遺族の前で全く同じ発言をできるでしょうか。それらの方に思いをいたすのは感情論だと言われるでしょうが、自分の身を危険にさらさないと人々が、日本を危険にさらしているのだと思います。原子力は形こそ違え、広島・長崎を破滅させたものです。所詮日本には似合わないものだと思います。最終的には無くしていくべきです。
16787	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ!!お願いします。	安全保証が明確に示せないならまだ原発は再稼働すべきではないと考えます。 まずはなによりも国民の安全です。 これからの子供たちの未来を考えたら脱原発以外考えられないと思います。 地震大国日本、またいつ再度大地震がくるやしれません。 絶対安全、それが宣言できないのなら原子力以外のエネルギー開発に全精力そそいでいきましょう！！
16788	個人	会社員・公務員	40代	男性	3.11の福島原発事故で明らかになった!原発の危険性」から、私たちの生命と子どもたちの未来を守るには「ゼロシナリオ」以外には考えられません!!	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことに他なりません。「安全性」が確保されない中で、また、使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定なまま、原発を動かしていくことはできません!! 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にもつながるはずです。
16789	個人	学生	10代以下	男性	私の考えるシナリオは3つの中心である。ゼロシナリオは現実性の面で、我慢を強いており実現可能性は低い。15・20"25シナリオは事故の教訓を生かしておらず、再びの事故時に責任を取れないため好ましくない。	今回の提言では3つのシナリオが用意されており、あたかもその中から3択形式で選択するように求められたような気がしたものの、私はそれを一旦無視するかたちで意見を書く。 まず、これは提言している側の人間も承知のことであろうが、この3択から1つがそのまま決定事項となることはありえない。3つのシナリオは互いに他のシナリオとは違いを持っているからである。今現在国内はエネルギー選択で意見が"大」分裂しているといって過言ではない。話題性も「3.11」以降依然として高く、マスコミもその波に乗じて取り上げ続けるため、国民の最大関心事に1年以上の間首脳し続けている。議題多くがあるとすれば、氏名・年齢・住所・性別・経歴などの基本事項の他、「原発推進派か反対派か」という二者択一の線が用意されていてもおかしくはないなと。私は冗談の域を超えて考えている(もちろんこの二者択一も、二者択一として質問を設定するのは私自身の考えでは間違いであるが、マスコミの権揚と煽って良い"煽り」によって、残念ながら二者択一の問題との認識が国民の中にあることは確かだ)。 このような最大関心事が、3択のうちで決まらない、というのが私の第一の意見である。この資料の書き方には、もちろん書き手も危惧していたであろう、と感じることは出来るが、すこし配慮が足りなかったのではないか。 3択の問題ではないならば、どのように結論を出していくのか、ということであるが、私としては、これはかなり大まかに言っているが、まず「ゼロシナリオ」賛成者を集合Aとする。次に「15シナリオ」賛成者を集合B、「25シナリオ」賛成者を集合Cとする。この集合の重なる部分、つまりは（A∩B∩C）となるような、それぞれの意見を最大限に凝縮し、各支持者ができるだけ満足できるような「win-win」な政策を、最終的には構築する、といった考え方が望ましいのではないか。これは基礎的な考え方といってもいいから、政府は元々そのように展開させていくつもりだったかもしれないが、そうだとしても資料からその考えは読み取れない。 前置きが長くなったが本題に入る。先ずは各シナリオを個別に検証していく。 ゼロシナリオは一見、実現不可能に見える提示であるが、2030年を目処にした目標と考えると、今後の再生エネルギー研究の進捗状況によっては達成し難いとも簡単には言えない。しかし、実現可能性は別として、このシナリオであると、地球温暖化への対応というこれまた国際的な懸念事項に対応が出来ている政策とは言い難い。天文学的数字の公債を抱えている日本の財政側面も考えると、産業に「我慢」を強いることになるこのシナリオは現実性があるとは言い難い。「今すぐ」原発を廃止することを求めている人々にとっては痛い話になるかもしれないが、世界が足並みを揃えて「経済・エネルギー安全保障」という指針を打ち出して、足並みを揃えて動き出さない限り経済活動を無視することはできないと私個人として考えている。 続いて、15シナリオ、20"25シナリオの両者について。両シナリオは、原子力依存比率を下げる(20"25シナリオについては下げるには下げているが「原稿エネルギー基本計画」は"結果として"下がっている」といった表現の方がしっくりくる)点、再生可能エネルギー比率を下げる点、化石燃料比率を下げる点、その他表2の数値からして、あまり大きな差は無い。違いを見出すとすると、再生可能エネルギーへの転換を優先するのか(15シナリオ)、化石燃料への依存度を改善することを優先させるか(20"25シナリオ)の違いであると考えられる。これらはゼロシナリオとは違い現実性・実現可能性に長けた政策であることは評価できる。しかし、これらはあ当に「エネルギー転換」と言えるだろうか。3.11に、東電福島原発事故に教訓を受けたその結果と言えるだろうか。国民は納得するだろうか、というところで大いに怪しさは残ってしまう。私は、これは感情論と捉えられてしまうが、原発を「あって気持ちのいいものではないな」、という感覚、言い換えれば、私は、いつ爆発するか予想もつかない（実際誰も予想していなかった）「爆弾」を、抱えながら生活していくことはやはりおかしなこと、直ぐに排除することは現実論として難しいものがあるが、いずれは無くなることが望ましいと考えている。アスリートがいつ選手生命を奪うかもわからない傷を抱えながらチームのために戦うのとはわけが違う、ということである。私の意見としては、もっと脱原発の動きは早めるべきであり、2030年時点で15"25%、ということでは原発を事故前のまま稼働させているのとなんら変わりがないのではないかと、という疑念がある。 これらの考察を踏まえて、私は、2030年時点で、依存度0%を達成とまではいかずとも、5"10%、つまるところ「将来の「脱原発」が見えてくるための数字」を提示することを、政府に期待している。
16790	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを希望するが、2030年では遅すぎる。今すぐに原発を廃止すべきである。	原発は安全性が100%保障されていない上、一回の事故による被害が甚大で、取り返しがつかない。また、何世代にもわたる負の遺産を残し、後世への責任が取れない。そのようなものを人類は使うべきでない。

16791	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロ!!お願いします！！	今小学生です。これからどんな未来が待っているのか、とても不安に思います。 地震とってもこわかったけど、そのあとに聞いた原子力発電所の放射能のことのほうがもっとこわいです。 ママが水道の水は飲んではだめだといいます。ちても不便です。でも自分の将来が心配だといわれると怖くて飲めません。ごくごく飲んでいる友達の将来も心配です。 怖くない未来を私たちにください。お願いします。
16792	個人	会社員・公務員	50代	男性	3・11福島原発事故が明らかにした原発の危険性から、私たち・子供たちそしてこれから生まれてくる世代の命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。 自然エネルギーの拡大と消費電力の縮減が必要です。	福島原発の事故はこれまで政府を中心とした原発推進の立場の人たちが作り上げた安全神話を完全な間違いと証明しました。あの原発事故で莫大な量の放射能が大気中にばらまかれました。東電のある社員のひとは「人的被害はない」と言い切りましたが、これからどんな人的被害が出るかわかりません。また、自分の家に帰れないで避難を続けている方々もたくさんおられます。一日でも早く被害を被られた方々の生活が安定することを切に願う同時に、この原発事故の責任の所在を明らかにすべきだと強く思います。<br　福島原発事故は甚大な被害を生み出しました。もうこのような事故はこりごりです。経済のことも大事ですがやはり命が第1です。原発はなくすべきです。人間が完全に制御できない物は横に置き、自然エネルギーの拡大に全力を挙げるべきです。政府が本腰を入れればできるはずです。また、消費電力の縮減についても、いろいろな知恵を出し合い取り組んでいかなければならない課題であると思います。
16793	個人	家事専業	60代	女性	原発は0にすべきです	原発は0にすべきです ・電力は原発なしでもやれそうです。 ・電力がどうしても不足するなら時間を区切って節電を強制することもOKです。 ・原子力発電所は即時に廃炉すべきです。 ・廃炉にあたっては電力会社の負担にならないように政府が買い取るのもありです。 それを全国民で負担したらいいと思います。 ・現在手持ちのウラン燃料の処分について検討をすべきです。 ・自然エネルギーだけでなく新エネルギーの開発に思い切った対策費を使ってください。
16794	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来的に原発依存度を0%を選択したい。	期限付きで、原発を稼働し将来的に原発を全廃する。 1.直ちに全原発を停止するのは、現実的では無いが各電力会社の隠蔽体質とフェイルセイフの原則を無視した現状を容認する事はできない。 2.火力発電所のメンテナンス、代替エネルギーの開発に伴い順次原発を廃止すれば電力不足に陥らない。 3.風力発電所が、大量に出来れば設置メンテナンス等により雇用も確保出来る
16795	個人	パート・アルバイト	50代	女性	一刻も早く原発0パーセントに	日本人はこんなに物が貰えなくていいと思います　何十年か前の生活にもどればいいとおもいます　この地球は人間だけのものでは決してないと思います
16796	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原子力発電は民間企業にまかせるには危険すぎるモノだ。 「原子力の平和利用」と言われて約半世紀。その結果が今回の事故であり、これまで推進してきた人間、機関は何の責任をとっていない。 こんな状態で新たな安全秩序を構築し、原発を稼働させることを考えるより、再生可能エネルギー等の普及を考えた方が、あらたな産業を生みだし、経済活動にも有効と考えるからです。
16797	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロ！！原発ゼロ！！！	放射能すごく怖いです。何がよくわからないけど、水も福島産の野菜も魚も食べたり飲んだりすることが怖いです。 いつまで怖がらなくてはならないのか、わからないこともこわいです。 大きくなったら怖がらなくていいのかな。 原子力発電ではなくて太陽光、風力、水力、火力、できる限りこわくない方法で電気がつくれたらいいのになと思います。
16798	個人	学生	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	3.11で何万もの方に今までの生活を捨てさせ避難を強いり、日本国民全体に終わりのない放射能への不安を与え、福島原発事故で何があったのか具体的な検証もない事態を何と思っているのですか？海外在住経験から改めて美しい自然とかけがえのないよさのある日本を愛おしく思っています。15シナリオでも原発増設など言語道断です。（こんな重要な事を明記していない政府HPにも大変驚きました。意図的でしょうか？修正願います。）
16799	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)原子力発電を今すぐ完全に停止し、廃止してください。 (2)「原発がなければ電気が足りなくなる」という嘘で、国民を洗脳しないでください。 (3)自然エネルギー（太陽光発電と磁力発電）を推進してください。	(1)原発事故が起きない保証はどこにもないから。今回の福島第1発電所の事故で、それが完全に明らかになったから。 (2)原発の代替システムに目処が立ったから。 (3)安全で環境に配慮された発電方法だから。
16800	個人	パート・アルバイト	40代	女性	もう原発を増やさないゼロシナリオを選択します。 しかし、温暖化防止、省エネ目標値などに関して再考した、第4の選択肢を一番に支持します。	原発の比率だけで見れば、ゼロシナリオを支持します。 しかし、温暖化防止、省エネについては、どのシナリオも不十分で支持できません。 再生可能エネルギーをもっと活用していくことが、必要です。そのための「ちから」がここ日本にはあります。 「経済を停滞させないために」という名目で、原発や化石燃料を使い温暖化防止対策を後回しにしたくありません。 「環境」があって、それから「経済」なのではありませんか？ 再生可能エネルギーはもはや「夢物語」ではありません。それを活用するための技術やアイディアは既にあります。日本には、それができる「ちから」があります。 原発を0にし、再生可能エネルギーを活用することにより、温暖化防止対策もさらに進めるもう一つのシナリオの作成を望み、それを1番に支持します。
16801	個人	無職	70代	男性	原子力による電力供給は不要だ。一刻も早く原発を廃炉に。	福島の原発事故で原発の危険を骨身に感じた。福島の事故の後始末さえできないうちに、原発に依存するエネルギー政策を推進するのはまさに「狂気の沙汰」だ。電気の供給量が減って市民生活に支障があっても(但し生命にかかわる供給は例外として)救援したい。原発の不安と恐怖には替えられないからだ。また経済活動に支障が生じると財界は主張しているが、「経済最優先」の時代は終わってもらうほかない。今回の原発事故は何よりも生命と自然が優先されるべきことを教訓として残したはずだ。<br　地震の多い我が国に原発はふさわしくない。直下に活断層があると指摘されても危機感のない政府と電力会社の常識は庶民の常識とかけ離れすぎている。「意見聴取会」は国民の意見を聞く場であって「被告」である電力会社の意見も発表させるのは、言語道断だ。国民の意見を聞く前に原発を推進してきた歴代の政府(自民党・公明党)と無責任な民主党政府と東京電力の責任を明確にすること、通産省、経産省も反省があってしかるべきだ。<br　福島の避難民をどうするのか。被曝した子供たちの健康をどう守るのか、あなた方の発想は順番を取り違えているとしかいいようがない。
16802	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ	NHKスペシャル「メルトダウン連鎖」を見て改めて原発に対し恐怖を覚えました。電力に過剰に依存しない生活を個人個人が今一度考えていく必要があると思います。
16803	個人	家事専業	50代	女性	なるべくすみやかに脱原発をめざし、再生可能エネルギーの割合を今より増やす事をもっとまじめに考える。	処理方法も確立されていないモノ、ひとたび事故が起これば広範囲に重大な影響が生じるモノ、生物の命に係わるモノ、それが原子力と言う事が3・11でよく分かったと思う。とくに地震国である日本には、リスクがあまりすぎるのではないか。 必要なエネルギーを、「火力だけ」「再生可能エネルギーだけ」ではなく一箇所の生み出すエネルギーは小さくてもたくさんの場所で発電所を(たとえば、一都市に一つ等)作って、まわりの発電所同士で融通しあっていく。または一軒ごとに太陽光発電を義務付けて、発電所の依存を減らす。と同時にエネルギー使用量を減らしても大丈夫なしくみにもとりくまないといけないと思う。 日本は、自然エネルギーの利用、研究ではかなり進んでいるはずなのに、政府が力を入れないのか、不当におくれているようで歯がゆい思いだ。もっとまじめに自然エネルギーの利用、研究に取り組まないと今よりも頭脳の流出にもなると思う。 もう一つ、原発立地県を札束で頬をはたくようにして原発施設を押し付けた政府は、交付金なしでも生活が成り立つように早く動かなくてはいけないと思う。でなければ経済か命かというおよそ比べる事のできないような、へんなニ者択一になってしまう。 今から40年くらい前、原子力潜水艦が寄航しようとするだけで海上デモをした時代もあったが、いつの間にかそういう活動もなくなっていった。が、私たちは、もう一度原子力などエネルギーについて、立ち止まってよく考えるべきだ。そんな危険な物にたよらなくてもいいように。脱原発に舵を切る時だと思う。
16804	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。 但し、2030年を待たずに、なるべく早いうちにゼロとなるように、すべきだと思います。	ゼロシナリオを選択していますが、原発はすぐに廃炉にすべしと考えています。 その理由として、 1. 事故を起こした際の莫大な被害を考えると、原発は採算のいいものではない。 2. すでに破綻している再処理をいつまでも続け、最終処分場もないまま原発は続けられない。 3. 福島第1の事故の深層をときあかさずに他原発を動かす事は出来無いナド 上記の理由から私は原発を即廃炉をうきゆう致します。
16805	個人	自営業	40代	男性	私は15シナリオが現実的だと思います。太陽光発電と燃料電池を普及させて、省エネが進めば、古い原発から廃炉して建設中の原発までじゅうぶんやれると思います。	日本の近海に眠っているメタンハイドレートや、炭層ガスの開発をいち早く全力で進めてもらい、ガスコンバイドサイクル発電で発電すれば、国内エネルギー自給率を上げ、CO2排出量も減らせると思います。
16806	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択するべき。	原発の安全性が、完全に確保できないない限り、ゼロシナリオをめざして　行くべきだと思う。
16807	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 福島第一も収束していないのに他の原発を稼働させるのは言語道断。	福島第一原発も収束していないし、廃炉まで40年手探りでの作業が必要です。にもかかわらず、原発を稼働させるなんて言語道断である。原発の直下に活断層のあるのに再稼働した大飯原発は即刻停止すべきである。 また、原発事故による死者が1人どころかもいないなんて嘘をつくのはやめましょう。 電気より命が一番大事である。 計画停電をするにしても政府は原発再稼働以外で電力が足りるように対策をすべきです。また、国民に対しても節電を常に促す事が大事です。
16808	個人	無職	60代	男性	原発は必要です。世界の先端技術を持つ日本であればこそ今回の事故の教訓をいかしてより安全な原子力発電を世界のリーダー国としてモデルを示す時です。全世界が期待の目で見守っています。中国への阻止力にも。	原発事故の間違った報道、認識とそれに基ずく間違った国策を正しいものに！
16809	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発と人類との共存は不可能です。	原発(放射能)は現時点で人類がそれを100%管理できるという状態になく、また近い将来においてもその見通しはたっていない。そして政府・電力会社・財界・メディアにおける情報の隠蔽や操作、一国民として原発を進める人々の発言・立ち振る舞いから私はその人々を信用できる人という確信をもつことがまったくできません。 原発事故の対応をみていても国民軽視ということをものすごく感じますし、何よりも放射能に対しては対処能力が低過ぎると感じています。 原発がなくても大丈夫だという専門家は数多くいますし、まずはゼロシナリオというのが当然であると考えます。
16810	個人	パート・アルバイト	40代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオではなく 原発はゼロにしつつ 温暖化対策目標を強化した第4のシナリオを指示します。	原発の比率だけをみれば指示できるのはゼロシナリオしかありません。 3.11以降　原発の安全神話は完全に崩れましたし　事故によって多くの 人が傷つき　失い　大規模な放射能汚染の解決策もありません。 解決策もないままに、原発を再稼働する考え方はおかしいと思います。 原発を国の代表産業として世界に売り込んでいますが、今後は 原発ではなく 安全、クリーンなエネルギー政策を早急に考え実行し 日本が、そのパイオニアとして世界に示していき　そのビジネスを 広めていければと思います。 それに加え　エネルギー消費が低い家電や大型機器の企業への開発を国が 援助し、国のバックアップのもと企業が全世界に広めていけば 今後の日本の経済にも大いに貢献すると思います。 消費するために　むやみやたら電力大量生産するのではなく(特に原発で)、 限られた電力をいかに有効に使うべきかと考えていくべきだと思います 次世代に放射能への恐怖と荒れ果てた地球を残すのではなく、 緑の地球を残すために、この機会に多いに考えるべきだと思います。
16811	個人	会社員・公務員	50代	女性	人類のエゴで私たちの住む地球は今ボロボロです。そのための世界中に大きな災害が頻繁に起こっています。健康で美しい地球に戻すため、311を経験した日本から、人類の本来あるべき姿を世界へ発信していきましょう！	311の大災害が起きて我々は気づきました。安全だと言われていた原発が大きな地震で壊れ津波に飲まれました。電源を喪失した原発は目に見えない恐怖の放射能を大量に発生させました。 世界中が怯えました。1年以上がたってもまだ安全に人が立ち入ることができません。原発がある限りその恐怖は何十年も続いていきます。しかも日本にはすでに50基以上もの原発ができていました。原発事故は思い上がった人類への警告です。 また平和ボケした私たちに当たり前のことを思い出させてくれました。人類は決して自然の力には及ばないこと、地球に生かされていること、人は助け合うこと、そして必ず復興させること・・・。 これらのことを真摯に受け止め、今までの行いを後悔し反省し、それでも生かし続けてくれる地球に感謝し、我々は生き方や考え方を変えなければいけません。原発の技術者の皆さんは、今後は原発の廃炉へ向けての技術者として日本を含む世界中で活躍して欲しいと思います。 これからの新時代にはフリーエネルギーが開発されます。各家庭や工場にコンパクトな発電機が一台あればそれで全てがまかなえる時代になります。それまでの間は、太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電、火力発電、などを利用するしかありません。フリーエネルギーの原理はすでにアメリカで認められているのです。日本で開発し商品化して欲しいと願っていますが、日本がやらなくてもアメリカが開発するかもしれません。日本は今、大きく変わらなければいけないのです。 最近、世界中でとても深刻な干ばつ・山火事・噴火などによる災害が頻いています。トウモロコシや大豆などの輸入はできなくなるかもしれません。野菜工場や自然農法を参考に、早急に日本における農業の重要さについて見直して欲しいと思います。日本が将来、食料の面でも世界の国々を助けられるようになるかもしれません。 日本は、日本人であることに誇りをもてるような、世界のお手本になるような国を目指して欲しいと思います。
16812	個人	家事専業	30代	女性	2030年目指させ、原発ゼロ！	足りないなら、享受できるものに足並みそろえればいいですよ。 充ち満ちた環境でなければ豊かさが感じられないなんて、日本人としてなんだかなさけないじゃないですか。 大事に使い、家族をおもい、友をわすれず… 私たちだって、いまからだって出来るはず? もう、だって…なっているときではないよ。 あの時の被災したみなさんのすがた…大好きだった大切な人を絶望と戦いながら探したんだろうとおもうと、いまでもなみだが出ます。 ここで生かされているわたしたちが学び、反省せずにいてよいはずがありません。
16813	個人	自営業	60代	男性	脱原発　0%　にしましょう。	放射性廃棄物の処理が出来ない状態で、原発を推進した事の誤りに気付く。 速やかに、全世界の英知を集めて、安全な処理方法を開発する。 必要な痛みは、全国民で担う。 これらの実績を諸外国に示して、安全なエネルギーを共有する世界を作る。 人類の健康な生存と発展のために。
16814	個人	会社員・公務員	40代	男性	即刻原発はゼロにする。	原発を動かし続ければ、必ず国民、国土を危機的状況に陥れる。もうすでにたまってしまった放射性廃棄物だけで十分に負担は大きい。即刻原発はゼロにしましょう。
16815	個人	自営業	80代以上	男性	原発ゼロシナリオ 原発は要りません。	再稼働はしないで下さい。原発はゼロにして下さい。 もっと迅速に自然エネルギーを推進して下さい。 安全なエネルギー政策を進めることが、 国民の代表からなる政府の仕事です。

16816	個人	無職	40代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島の被害を見ると、原発の新規開発なんて許せないし、寿命を伸ばして稼働させるなんて尚更許せないと思います。5年間も故郷に戻れない人々が実際発生しているんです。自分の家すら帰れないって、そんなのあり得ません。 新規開発となれば新たに自然を切り開いていく事になるし、延命処置をとれば何時事故が起こってもおかしくない事態を招くと思います。 国民のためにもこの美しい自然のために原発ゼロシナリオを望みます。 大飯の3号機4号機が再起動しましたが、これも即停止すべきだと思います。 先日のニュースで大飯原発が破砕帯上にあるのではないかという報道がされました。志賀原発も断層の上にあるのではないかとされています。即刻稼働を停止して断層の調査をすべきです。
16817	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 わが国の技術力、国民性を考えると必ずできると思います。 また、原発事故を経験したわが国だからこそ、実現させるべきだと思います。	日本が原発推進に舵取りを始めたこの時期に、この悲惨な原発事故を経験したことを、わが国の将来のエネルギー政策方針大転換のきっかけとなることを強く希望します。 福島を初め、関連地域の方々は、いまでも心やすまることなく生活されていると思います。 二度とこのような、事態にならぬよう、原発依存からの脱却を行うべきです。 将来の日本、将来を支える子供たちに負の遺産を押し付けないで欲しい。 代替エネルギーとして、自然エネルギーや再生可能エネルギーの利用を推進。 省エネルギー社会実現に向け、国の補助の拡大も必要です。 昨年3月に計画停電を経験し、電気の大切さと共に、いかに無駄な電気を 消費しているか気づいたひともいるでしょう。 将来において、これ以上、放射性廃棄物を増やさないことも重要です。 原発のない日本の歴史づくりを、いますぐ国と国民の手ではじめましょう。 世界の手本となるような、省エネ社会の実現を目指しましょう。 私のコメントが届くことを期待します。
16818	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ支持プラス非化石電源比率の引き上げの検討を！	広島、長崎への原爆投下という悲劇から、9条に基づく戦争放棄、平和国家の樹立を果たした日本なので、福島原発事故の悲劇から原発0へエネルギー政策転換により環境先進国へ進化することは自然な流れではないかと思います。 原発0へエネルギー政策を転換する中で、化石燃料社会からの脱却も合わせて推進する必要があると思います。今後の爆発的な人口増加に耐えうるエネルギー政策を地球規模で考えていかなければならないと。ゼロシナリオでは非化石電源比率を現状維持の35%にとどめていますが、発電効率の向上や都市開発、再開発時点で環境配慮型の循環システムを構築などでもっと比率を高めることが可能なのではつと考えます。現に、太陽光システムを導入している家庭では、再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度および電力消費量の見える化により、電気の使いすぎを抑制する傾向が見られます。個人の努力も必要ですが、理想を言うならば、節電を意識しなくても、高効率なシステム、環境負荷の低いプロダクトの普及が望ましいと考えます。環境志向型の産業支援、数値目標の設定、制度設計が政府の役割ではないかと考えます。それ乏いかに実現するかは企業努力です。環境志向型の産業の発展が今後の日本の経済成長力をけん引すると信じて疑いません。企業の成長が、地球環境の健全化に役立つというシナリオを描いていけたらよいと考えます。
16819	個人	家事専業	50代	女性	2030年には、国内発電に対する原発依存度を0パーセント達成を 目標としていただきたい。	今回の福島での原発事故に伴い、日本は放射能汚染による莫大な損害を 受けました。 福島の飯舘村のみならず、現在も尚、周辺の海産物、農産物など、本当に 安全なのかどうかということは、ネット上でいろいろと論議されています。 政府は、「ここまでなら安全です」という基準を示してはいるものの、 その結果というのは、それを決めた人々が亡くなってから出る可能性も 大いにあります。 のみならず、たとえ、その結果が悪い方向に向いていたとしても その責任は自分で負うしかなく、本当は放射能汚染が原因でそうなったのだと しても、それを訴える手段はどこにもないのです。 そう考えれば、今回起きたような放射能汚染は、今後、絶対に起こしては ならないのです。それは、ごくごく僅かな可能性であったとしてもです。 故に、2030年には、原発依存度はどんな犠牲を伴ったとしても 0パーセントであるべきです。
16820	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	原子力発電を考えるにあたり、使用済核燃料をどうするかが焦眉の問題となっています。核燃料サイクルが実質破たんしている現状を考えれば、原発ゼロシナリオしか選択の余地はありません。
16821	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを基本とし、再生可能エネルギーの開発、エネルギー創出設備の設置、運用に関し、原子力発電所に代わる雇用を創出する	現在、様々な面で、原子力発電所に依存している。発電プラント設計、開発、製造、設置、運用などの技術から、設置地域に対する補助金制度に至るまで、関係者や雇用、利害関係は多くの人に及ぶ。 しかし、東日本大震災により、多くの人が原子力発電所の存在に疑問を抱いた。インフラという生活の基盤が、こうしたハイリスクハイリターンの上に成り立っているのは気持ちの良いものではない。今回、このタイミングを逃せば二度と原子力発電所の束縛から逃れられないと考えている。 当然、ゼロシナリオで進めると、関係者の雇用も無くなれば、補助金もなくなる。代わりに、グリーンエネルギー技術開発、設備製造、設置、運用に雇用を創出できるだろう。事業規模も、市場規模もまだまだ未知数ではあり、不安な要素も多数ある。また、補助金に頼りきった偽物の地域の活性化にもメスを入れる絶好の機会になると考えている。 今しかない。人は、危機感があることで初めて本気になるものだと思うからだ。
16822	個人	家事専業	30代	女性	原発をゼロにしていただきたいです。	こども達の未来に、責任を持てない物を残すのは、もう終わりにしたいです。
16823	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオを支持します	原発は、フクシマの事故により安全ではないことが証明された。 また私たち国民は、経済よりも命が重要なことがあることを知った。 さらに原発の廃棄物の管理が、何百年も必要であることも問題である。 私たち大人は、子供たちの将来に負担をかけてはいけない。 もはや便利快適は一番大事なことではなくなった。 日本人の価値観は、フクシマから大きく変わって来ている。 私たち国民は、いくらでも我慢をする決意だ。 ゼロとも原発ゼロのビジョンを選択するよう要望する。
16824	個人	自営業	50代	男性	2030年の原発の比率は15%を支持します。ただし正確には15%未満を支持し2050年までには10%未満にすることが理想と考えています。	昨年の大震災を口火として、日本は地震の活性期に入っており、日本は原発の立地には基本的に適していないと思います。しかし、技術を残すためにもあらゆる方向からも安全と確約できる場所に少数はあってもよいと思います。ただし、情報は隠さず報告し、発電所存続にかかわるものでも公表するのが条件です。たとえば、大震災以来多くの人が線量計を持っているので、漏れているのに放射線は漏れていないと発表すれば、その時日本の原子力発電は終わりを告げます。 原子力に代わる電力源としてはよりエネルギー効率のよい火力発電所を新設し、旧式の発電所と入れ替えることで石油や天然ガスの使用を減らせると同時に、より多くの電気がまかなえると思います。新設には確かにコストがかかりますが、原発よりは安いはずです。天然エネルギー発電では地熱発電が日本には一番あっていると思います。またバイオ燃料として、海草を使う方法があると聞きました。これなら技術が確立すれば、日本の広大な海を活用して多くの燃料を産生することも夢ではないはずです。
16825	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	福島の事故で原発の恐ろしさを知りました。これを機に再生可能エネルギーにシフトして欲しいとむから思いました。
16826	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ	制御不能となった福島原発の収束もさだかでないのに、さらに原発を稼働させる事は、将来の若い日本国民に大きなマイナスとなる。電気は他の手段で作ればよい。
16827	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を目指してほしい。	国内の経済復興は安心安全な国土のモノもとに成り立つ。 即刻、原発ゼロを実施し、再生可能エネルギーへのシフトを目指すことは 国民の不安を払拭し、すべての世代の人々に明日への活力を生み出すはずである。 今のままでは、私も含む若い親達は、これから起きうる可能性のある原発事故リスクから、 日本に失望し、見切りを付け、心配の少ない海外などで子供たちを働かせようという方針で 子育てをしていくだろう。 次世代の日本の経済活動を担う有力な人材である今の子供たちが日本から 離れていくということは、日本経済・日本国の衰退を意味することにもなる。
16828	個人	家事専業	40代	女性	完全廃炉。原発は可能な限り早く、ゼロにするべき。	原発事故の収束作業に費やす費用や労働力を考えたら、廃炉や稼働停止による損失など、大したことないはず。経済が破綻したら、収束作業さえ続行できない。完全廃炉へ強力に舵切りしなくては、未来はない。原発は可能な限り早く、ゼロにするべき。
16829	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオを選択します。	2030年には自分が親の世代になっています。 原子力に頼らない、エネルギーシフトを お願いします。
16830	個人	自営業	60代	女性	(1)ゼロシナリオ。美しい空気や水は私たち?に果てしのない恵みを与え続けてくれています。「自然の恵み」?に許される範囲のエネルギーに留めて作り出す再生可能な自然の恵みのエネルギー推進派です?。	この緑の空気は、なにものにも変えがたい宝だと思うので(1)ゼロシナリオ。セシウムや、プルトニュウム等々で、汚れた空?気にしてしまったら、 きれいな空気を取り戻すのにどれだ?けのエネルギーと時間を注いだとしても、至難の業です。川も、?海も然りです。私たちは、地球を助けることは、出来ませ?んが、汚さないように気をつけるくらいはしていきたのでです。 情緒に走る具体的な、数値や、データが、電力を作っ?ている側からでてきていないので、具体的な議論も出来ない状態ですが、皆、同じ空気を吸っている仲間です。美しい空気は、美しい呼吸を育てます。美しい呼吸は、美しい出会いを呼び起こします。私たち人間は、そのような美しいものに出会うために生まれてきたのだと思っているから。
16831	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は速やかにすべて廃炉にすること 「1」 原発依存度ゼロ 2030年までにすべて廃止 ゼロシナリオを支持する	意見の理由 1　冷却能力を失った原子炉を止めることができないことが明確になった 2　廃棄核燃料を処理する方法がない 埋めるところも決まっていない 3　活断層隠しを行なったことが明白になり危険な原発がはっきりした 4　次に事故が起こったら、日本は破滅する 5　電気の節約を本気で実施すれば原発は不要になる 6　原発を廃止しても廃炉事業で雇用を確保できる 7　電気代を上げても原発は廃炉にすべきである 8　活断層が近くある原発を優先廃炉にするとが必要
16832	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選択します。	人間の手におえるエネルギーではない。脱原発。
16833	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。	本当なら、もっとはやくに気づくべきだった。 しかし、福島事故を起こしてまった今、未来を子ども達に渡してゆく私たち大人が選ぶ道は、これ以外には考えられません。人が、必要のない痛みを感じることのない暮らしができないものか。どこかの誰かが危険にさらされていないか、それに気づかないふりをしてはいないか、たった今自分さえよければいいのか、静かに耳をすませばわかるはずでしょう。30年といわず、即刻ゼロにしたいのです。
16834	個人	無職	60代	女性	原発0%を求めます。	原発は安全か安全でないか、日本のエネルギーは原発なしで成り立つのか、成り立たないのか。識者によって意見は分かれます。ただ一点、誰もが一致するのは、有効な処理方法が未だ確立されていないことです。この一点だけを考え、原発0%以外の選択肢はありません。
16835	個人	自営業	40代	男性	2030年ではなく原発の即時廃炉を求めます。 もちろん2030年には0でお願いします。	エネルギー源として人類から未来を奪うものであることが明らかだから。
16836	個人	自営業	20代	男性	2030年までには原発をゼロに。0%に。他の選択肢で新しく原発を建てるならゼロしか選択肢は無い。脱原発。	脱原発と言いながら15%でも3機を新規増設する方向はどうなんでしょう。 上辺の数字で操作しようとしてますね。
16837	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオを選択します。各電源について、発電電力量当たりの死者数等、リスク評価する作業が不足しています。その結果とシナリオの実現可能性等を考慮すれば、20～25シナリオとなると考えます。	20～25シナリオを選択します。 電源選択に当たっては、コスト評価やCO2排出量による比較も大切ですが、原子力発電についてだけ危険性が強調される昨今、その原因は原子力発電自身にあることは重々承知しつつも、政府としては冷静になって、各電源の発電電力量当たりの死者数等により、リスク評価による比較を実施すべきと考えます。 改めて言うまでもなく、化石燃料には大気汚染、鉱山作業・事故による死者が、太陽光には家屋の屋上に設置する場合の家屋耐震劣化や設置作業時事故、風力にも広大な土地で莫大な量のエ事が行われるので考慮すべき作業事故による死者数があるでしょう。原子力発電についてももちろん。チェルノブイリ事故による死者数や福島事故（見込み）による死者数、鉱山作業・事故を含めて計算します。そうして、各電源のTWh（テラワットアワー）当たりの死者数で比較することができます。 また、原子力発電がその立地困難性から、2030年までに例えば30%にすることは実現不可能であるように、グリーンと言われる電源を増やすことも実現不可能であることが明白なラインというのがあるはずです。 さらに、化石燃料を一時的にでも増加させることにより支払われる燃料費は、日本国内ではなく、海外に流出することから、他の電源よりも経済的影響が大きくなるであろうことを何らかの形で評価し、比較すべきと思います。 上記を含めて、個人的に比較した（つもりの）結果では、20～25シナリオ以外にありません。
16838	個人	無職	60代	男性	(1)ゼロシナリオへ向けて進めるべきと考えます。	（1）原子力発電では高濃度放射性物質の廃棄物を生じます。その処理が確立されていない現状では原発を行うべきではありません。地層処分が考えられているかもしれませんが、将来に禍根を残す方法だと考えます。 （2）福島第一原発事故の原因が解明されておりません。これまで、日本の原発では過酷事故は起きないとの前提で対処されて来ました。そのことが、今回の事故で全く嘘だったことが証明されました。現在の日本には科学的安全基準が無いと考えます。野田総理が責任を取るといいましたが、事故の責任を取る能力の無い人が責任を取るということ自体に嘘があります。野田総理はどのような形で責任を取るというのか何も言っていません。責任を取れるはずが無いや無いですか。 （3）大飯原発が再稼働されていますが、地震や津波や人為的ミスや機械の故障、その他いかなる想定外の事故も起こらないことを神様にお願いしながらの再稼働だと考えています。今の日本は安全面で綱渡り状態です。いつ、綱から落ちて、人の住めない日本になってもおかしくありません。即刻、大飯原発の再稼働は中止すべきです。 （4）原発の「真下、直近、近く」の断層の存在が研究され尽くされておりません。地震は研究者にとっても想定外の地震が発生しているのが現実です。これまでの地震に関する「安全審査」に疑問が出されています。こんな状態で、よくも「大飯原発は安全だ」と言えたものです。 （5）これまでの日本は原発依存で推進してきたので、自然エネルギーの研究・開発が遅れていると思います。脱原発しないと、自然エネルギー利用が進みません。

16839	個人	会社員・公務員	20代	女性	現代の恥を 末代までさらさないためにも 我慢は覚悟で 原子力発電から転換したい。	核処理の問題を懸念している。 「使ったおもちゃを片付けなさい」と言うならば 片付けられないおもちゃは使うべきではない。 自分たちで何とかならないものを 10万年後の子孫に処理を押し付けるものを 作ってはいけない。 70年で世代交代するとして 10万÷70≒1400 誰かの経済的理由で 1400代先まで負債を伝えたくない。 現代の恥を 末代までさらさないためにも 我慢は覚悟で 原子力発電から転換したい。
16840	個人	会社員・公務員	30代	男性	節電・自然エネルギー利用の強化により、原発への依存をすべてなくすことを希望します	原発の危険が数十年前からずっと問題視され続けてきましたが、昨年の事故でそれは現実のものとなり、多くの人は原発に反対しています。反対していない立場の人も、それは経済的な問題、エネルギー供給量の問題など、安全な生活、安心できる暮らしとは全く関係しない筋の話が多いように見受けられます。 経済的な問題は、おそらく原発があっても解決しきれる状況ではないと思います。福島の事故被害の回復に必要とされるコストは当然一企業に抱えきれるものではなく、関西電力が大赤字を生み出している現状も、寿命が近い原発を稼働させ、活断層含む地質調査もまならないものを運転することで補うことが、企業の負債を解消するためのリスクとして釣り合うとは考えられません。 今後は、現在独占状態にある電力会社の規模を縮小し、既に実証実験も含める各企業集って具体的に進められているスマートグリッドのシステム、スマートタウンなど自然エネルギーによってまかなう都市計画に国策として力を入れ、電力会社への依存度を下げることでリスク分散、供給の安定化、そして何より恒久的な安心・安全な暮らしを支えるシステムとしてインフラストラクチャーを構築していただきたいと考えます。 エネルギーに関してですが、こちらは主に「私たちの問題」と考えています。 現在、日本国内でほとんどの原発が停止し、特に原発依存度の高い関西電力管内では15%（大飯の稼働で引き下げられましたが）の節電が呼びかけられています。 さらに、東京電力でもコスト増加のために10～15%の値上げが検討されている状況です。 国民からの反発は激しく、特に電力会社の無責任さを過求する声は留まるところを知りませんが、一方で糾弾する国民も考えなければいけないことがあります。 私の家は私と妻、3歳の娘の3人暮らしですが、数ヶ月前まで電気代は約7,000円程度でした。これは一般的な家庭の平均的な電気代とほぼ変わりません。我が家は以前から平均的な家庭よりはテレビを見る時間も短く、省エネタップによる待機電源の不使用なども含め、少しは節電の意識を持って生活していましたので、若干低い金額かも知れません。 その後、テレビをつけない電球をLEDに変える・こまめに照明を消すなど、生活する上で過度の負担がかからない程度の節電を心がけたところ、現在3,000円を切る額になっています。これは、 「切り詰めた生活をする」ということではなく、「無駄をなくす生活をする」という意識と簡単な実行のみで可能でした。 電力会社の家庭／企業の電気販売量の比率は4：6と言われています。 つまり、全家庭が「無駄をなくす生活をする」だけで消費電力が現状から2割削減できます。これは、当初関電が目標としていた節電の数値よりもさらに5%上回ることができます。 加えて、東京電力の値上げに対しても電気代を維持できるどころか、約10%減額することが可能です。 私たちはまだまだ、最低限の、努力とも言えない努力さえできていないというのが現状だと思います。環境省がインターネット上で提供している節電のための情報サイト「みんなで節電アクション！」は大変わかりやすく、すぐにでも取り組むことができる情報がたくさん掲載されています。しかし、私たちはどれだけ実行できているかと言えば、それは疑問です。この点に関して私がお願いしたいことは、この情報をもっと目に触れる形で発信し、啓蒙し、各家庭が取り組まざるを得ない、もっと言えば取り組みたくなるようなプロモーションなりの施策を行っていただきたいと思っています。このことだけで、私たちは電気の有り難み、限りある資源の価値を改めて確認することができ、その一人一人の意識の変化や気付き、行動の積み重ねが企業の意識となり、また企業を見る目ともなり、日本全体を「環境に優しい国」に変えていくことができるはずだと信じております。
16841	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」しかありません。福島原発事故で明らかになった原発の危険性からみんなの命を守るには、「ゼロシナリオ」以外の選択はありえません。	「ゼロシナリオ」を決定し、ゴールを目指して頑張ることが大切だと思います。先日、ソーラーシステムが付いている友人宅を訪問した折、「発電した電気を関西電力に売っている方が、使っている電気量より多いので、黒字になっている」という話を聞きました。たった、一家庭で、このようなことができるのなら、そのようなシステムを多くの家につける事で、節電や値上げを各家庭に強いる必要は無くなる筈です。国が、補助金を出すなどしてもっと、奨励するべきです。日本は海に囲まれているので、その立地を生かしての潮力発電も可能です。国が総力を挙げて、太陽光発電などの自然エネルギー、クリーンエネルギーの開発と実用化に取り組めば、きっと実現するはずです。それは、日本の経済成長と、本当の先進国として世界にも認められる事にも?がる事でしょう。日本の技術を勤勉さを信じています。
16842	個人	パート・アルバイト	40代	女性	土俵のないところで相撲をとっていることに気づいて下さい。	日本はまだ原発比率をどうするのかを議論する段階にないと思います。 人知はどんなにがんばっても自然には及びません。 である以上、「事故は起きるもの」という土俵に立たないと議論はできないと思います。 あれほど、安全神話は崩れたと思い知らされたはずなのに、たかだか1年ともょっとでもう忘れてしまったのでしょうか？ また論点は「安全性の確保」になってしまっています。 （経済がらみの論点は問題外。それどころではありません。） ないんです。 「安全性の確保」は。 事故の原因も究明できていない。 事故が起きたときどうするのか。 使用済み核燃料はどうするのか。 何もかも白紙同然です。 土俵も作れない今の日本に、そもそも原子力発電をする資格などないと思います。 アメリカのシステムや考え方などを見ていると、日本はまるで赤ちゃんだな、と思いました。 まず、土俵を作って下さい。 土俵が作れないうちは、原発比率は「ゼロ」以外にありえない。 土俵ができたとしても、たとえば放射能拡散予測を実際のものと一致させることはできないでしょう。非難支持は当然のことながら信用できません。 同心円など小学生でも意味がないことはわかります。 福島の放射能は今も海や陸や大気に存在して流転しています。 将来的に間接的な「想定外の」被爆もあるのだろうと思っています。 「事故が起きる土俵」に立って、 最悪のシナリオでのリスクを提示して、そのリスクを知った上で比率をどうするのか話し合わなければまた同じ失敗を繰り返すことになってしまうと思います。
16843	個人	会社員・公務員	40代	男性	即刻原発0%を目指すべきである。	＜理由＞ (1)原発は、国家に致命傷をあたえかねないシステムである。 科学技術の本質は、"試行錯誤"にあり、"錯誤"を完全に排除することは不可能である。この論法を認めるなら、ひとたび"錯誤"が生じた場合に破滅的な事象を引き起こす可能性がある原発の推進は、日本国の存続を脅かす危険を常に内包し、到底受け入れることはできない。 ＊今回の福島での事故では、事業者から"想定外"とのコメントが出されたが、"想定外"も"錯誤"の範疇である。 (2)原発を稼動させずとも電力確保は可能である。 公表データからは、原発を稼動させずとも電力は賄えることがわかる。実際、大飯のわずか3機の原発を稼動させるだけで現時点で日本の電力は不足していない（大飯原発再稼動にあわせて、関西電力は複数の火力発電所を休止したことにも留意する必要がある。電力供給余力はあるのだ。） 今般の福島の事故については、日本にとって不幸中の幸いであったのは、事故が起こったのが"日本の東部"であり、卓越風（日本の場合は西風）の影響で、放射性物質の多くが日本国外（太平洋）に運ばれたことである。これが、浜岡・玄海あるいは川内等の事故であったならば、卓越風に乗って放射性物質が国土に運くばらまかれ、日本は終わっていたかもしれない。そのようなことが将来起こりえないよう、原発撤廃について日本国政府に英断を求めたい。
16844	個人	家事専業	50代	女性	原発以外のエネルギーで充分暮らしている国もあります。 見習ってほしいです。	私の住む熱海市はあちらこちらに湯煙があがっています。 温泉の多い日本のあちらこちらに、地熱発電所を作ってください。 もう原子力発電所は要りません。 自分が福島に住んでいたらと考えたら、原発の再稼働は考えられない と思うのですが。
16845	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 普通の生活、ふつうの自然、あたりまえの命、が脅かされるのなら、そんな電気は要りません。 身の丈にあった電気量での生活（よく言われる3割カット）を受け入れます。
16846	個人	会社員・公務員	30代	男性	国民の安心・安全こそ大切	原発が安心と教え込まれて来た自分にとって、今回の福島の出来事はショックでした。 地震が多い我が国にあって、原発を安心・安全に原発を運営することは、今回のケースでも到底無理ということが露呈した。 今まで原発につぎ込んで来たパワーを、再生可能エネルギーに注ぎ込み、日本の技術で我が国をエネルギー輸出国に変える位の意気込みでエネルギー転換を進めて欲しい。 まずは発送電分離、その上で電力の自由化。そして原発ゼロへ。 子供の代になっても、安心・安全な日本でいるために、政治には期待しております。
16847	個人	無職	60代	男性	現時点では大飯原発の再稼動を止めるべきです。	NHK総合TV：2012年7月21日(土) 午後9:00～午後10:00(60分) NHKスペシャル「メルトダウン　連鎖の真相」を見ました。 再稼動をしている大飯原発では、この番組でその欠陥が指摘されていた「容器内の圧力をコントロールする配管・弁などの規格・構造」に欠陥が無い事が実証できているのですか？ 「原発事故が起きた時の外部からの支援体制」で、米国並みの組織はあるのですか？ 最終に指摘された、福島3号機への12Vバッテリーの手当てができなかったことなど、心が寒くなるような気がしています。 「使用済み核燃料の最終的な処置」もできないのに原発を稼動させるのは、「国家的な業務上過失」に等しいと思います。 4～5年掛けてでも福島の事故を検証し、米国などの原発事業を勉強し直し、強固な体制を構築できた時点で再稼動を判断すべきです。 太平洋戦争で実証された、日本人の愚かさ・状況判断の無能さを繰り返してはならない。 再稼動に向けて性急な行動を起こそうとする人々は、戦時中の開戦論者のように利己的な虚栄心に心を触まれているように見えます。 他人の安全を脅かして、自己保身をしているように見えます。
16848	個人	家事専業	40代	女性	原子力ゼロを推進します。	1号機が設置された時から、心配でした。原発が知らない間に沢山増えていた事にも驚き。でも、地球温暖化の為に仕方がないと、日本の技術を信頼するべきだと思い今まで過ごしていましたが、それでも反対でしたので、意志表明として、自宅は太陽光発電を8年前からつけています。阪神淡路大震災の時も、日本は地震大国だから日本の建築は絶対壊れないと小さい時から父に教え込まれ、信じていましたがマンションまで崩壊…何が起こるか分からない…予期せぬ事は起こる。世界中の電気が原子力に移行しようとしていたこのタイミングで、地震大国日本に建てられている完璧な原発に事故が起こったのは地球の世界への警告だと思いました。また原発事故で日本の素晴らしいロボットが直ぐに、大活躍するのかと思っていましたが…全くだった事も反対理由です。予期せぬ事故への対応が頼りなくお粗末でした。事故は予期出来ないから事故…怖いです。
16849	個人	会社員・公務員	50代	男性	ただちに、原発を0に。燃料を作る段階での被爆労働、運転を継続するために必要な定期点検による被爆労働、現在でも全く未解決の核のゴミの処理方法。つまり事故が起こらなくても、原発はあってはいけない。	ただちに、原発を0に。 理由 原子力発電はその存在そのものに人権侵害が前提とされている。だからこれは事故が起ころうと起こるまいとすべてただちになくすべきである。 まず、燃料を掘り出し濃縮する過程で、必然的に、被曝者が出る。 また、燃料棒になり発電がなされてからも、原子炉は定期点検が必須であるが、その時必ず被曝者が出る。再処理をする場合も同じく被曝者が出る。再処理しない場合でも、何らかの処理をする限り、そこに人の手が加わる限り、被曝者が出る。つまり被曝労働がなくては、原子力発電は成り立たないものである。 つまり、被曝した人間の存在が、前提となっている。被曝してもかまわない人間など、この世にいない。つまり、被曝してもかまわない人間の存在を前提とする原子力発電は、被曝という人権侵害を前提とするのである。だから私は、事故の有無とは関係なく、原子力発電に反対する。 原子力発電は現在生きている人間の被曝のみならず、未来の人間にさえもいろいろな人権侵害を及ぼす。管理が上手くいかなければ、未来の人間、未来に生きる生物も、被曝させる。上手く管理できていたとしてもその管理のコストは未来の人間へのつけである。未来の人間の立場からすれば、過去の人間の尻拭いをさせられることになる。 われわれは、未来の人間までも被曝の危険にさらすようなことはすべきではない。残念ながらすでに多くの核のごみがある。せめて、それを増やさないようにしなくてはならない。 再生可能なエネルギーの範囲で、われわれは生活すべきだと思う。 エネルギーを使えば、一般的には平均寿命が延びる。発展途上国の人のために、エネルギーを使うようにすべきである。再生可能ではないエネルギー源はなるべく、そのような国が優先して使うようにすべきだと思う。 世界中の人類、未来の人類のために、われわれは省エネをすべきである。原子力発電はいらない。
16850	個人	その他	60代	男性	2030年原発ゼロのシナリオを望みます。送電ロス、雷電、節電技術の開発など、国の総力をあげて取り組むことで実現可能だと考えます。地震大国日本での原発はリスクが高すぎるので、廃炉にすべきと考えます。	全ての原発の再稼働に反対します。日本の原発は全て廃炉にすべきと考えます。従って、2030年には原発ゼロのシナリオを目指すべきと考えます。 その実現に向けては、下記の施策を実施が望まします。 (1)日本での地震活動が活発化している。 (2)電力不足の対策は、送電のロスを削減する超伝導ラインに変えていくこと、 家電製品の節電対応の進展、夜間の蓄電技術を推し進めていく。 (3)風力、地熱、水力、太陽光発電の技術開発と施設設置の積極的展開を行う。 (4)夜間の広告、街頭、共有部分の照明などの節電を徹底する。テレビ放映時間の短縮をする。 (5)工場やビルなどの自家発電を奨励し、設備対応を助成する。 (6)火力発電の原料の多様化とコストダウンを徹底する。 (7)コストアップ部分の電気料金へのはね返りは、ある程度認めていく。
16851	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、今日にでも全ての原発を廃炉にすることを希望します。	人類は、原発を安全に管理することは、到底、出来ません。 よって、即時　全国にある原発すべての廃炉を希望します。 にもかかわらず、現政府は、まやかしの安全宣言により、大飯原発の再稼動を強行しました。 とても、恐ろしい事を平気で行う現政府に対し、わたしは、まったく信用していません。

16852	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを希望します。原発を0パーセントにするべきだと考えます。安全な原発などありえません。未来のために脱原発をすべきです。	福島では未だに放射能の放出が続いています。人が住めない土地が出来てしまった事にショックを受け、またこの事が起こるまで原発への意識がほとんど無かった事が腹立たしいです。こんな危険な国で私は子供を産みたくない。しかし私にとって今まで育った大事な場所です。 原発を出来る限り早く、今すぐにでも無くすべきです。大量のプルトニウムを今後いったいどうするのでしょう。再処理なんてあり得ません。原発によるリスクを負わなくて済むならば、再エネや省エネにふる負担の方を望みます。 未来の日本のために、脱原発を強く望んでいます。
16853	個人	法人等	40代	男性	「即刻、原発0」を！ 《政府は「2030年に原発0」ではなく、原発事故で苦しんでいる被災地の人々の声に耳を傾け、新成長産業として、再生可能エネルギー開発に尽力すべきである》	このパブコメ募集は、2030年までは原発が維持されるということが大前提になっている。 まず、この前提について、国民的議論をすべきであるが、放射線管理区域相当の場所で生活を強いられている一人として、再び原発事故が起これば、福島だけでなく、今度は日本全体が再起不能に陥ることは明白であり、それだけは絶対に避ける必要があると考える。よって、即刻、原発0を目指すべきである。 政府は、原発事故によって放射線汚染地域で日々悩み、苦しみながら生活している、福島県民をはじめとする、何十、何百万という人々の声に耳を傾け、未来の成長産業として自然エネルギー開発を進め、その比率を増やさ、最大限努力すべきである。
16854	個人	家事専業	80代以上	女性	使用済み燃料棒の処置すら不明な、恐怖のものに着手してしまった。 経済の発達生活の利便性とは次元がちがう。 人類の生命、地球の将来についてながいスパンで考えたら、すぐににやめるべきだ。もちろん0.	安全神話のうそはすでにあきらかだ。しかし巨大企業が利益を得て原子力産業は抜き差しならない立場でなんとか維持し電気料金ですべてをごまかそうとする。 さらに世界のウラン資源は貧弱でいまさらなにを躊躇することがあろう。まして原子力のゴミはどうするのか。 理由１原子力廃棄物の処置も不明。 ２緊急のばあいに原子炉の危険性について何の保証 もない。 ３放射能が出た場合も人間は逃げるのみ。救う方法 もまったくない。 ４目前の経済性に我が利益を考えている輩は 今一度人類の将来について冷静に判断してほしい。 ５地震国であろうとなかろうと事故は起きうる。人間　　の手に負えないものからはサッサと撤退すべきだ。 ６我々の子孫のためにもすぐ０にする必要がある。。 ７まして再稼働は世界の恥だ。 ８御用学者、御用マスコミ、目前の利益のみを おっている財界も長い目で見てたとえ一時期　　社会が停滞しても方向を脱原発にするのだ。
16855	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	福島原発が収束する見込みがない中、数10兆円以上の税金が投入される。 この事故で、生活の場、糧を奪われた人が日本中に拡大している。 このように制御不能な危険な原子力発電からは直ちに脱却する必要がある。 日本は知恵が為り、原子力発電に代わるエネルギ-を生み出す力を持っている。 原子力発電維持は一部の人間の利権保持をすることは、日本国民明白である。 以上の例から、どの角度からみても日本に原子力発電関連事業は不要と 考えます。
16856	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ。 もう二度と日本を地球を人間を動物を植物を汚染したくありません。福島原発が収束していないのに原発を再稼働させた政府に不信感でいっぱいです。	福島の事故によって原発は人間には扱えきれないと痛感しました。未来の子供たちのために今すべきことは原発を稼働させないこと。今までのように便利な生活ができなくなっても、心から安心して生活できる日がくることを望みます。
16857	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ	生命を危険にさらす原子力発電事業は全て無くすべきと考えます。
16858	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発でエネルギーを作ってはいけない！ゴミの捨て先もなくゴミをドンドン作ってゴミ捨て屋敷日本にするのの？地球上のあちこちにゴミを捨てて世界中放射能汚染？事故で地球を汚した日本人が代替エネルギーを！	原発先進国のフィンランドの最終処分場の取材をみましたが、えっ？えっ？こんな方法しか無いのか？そこから考えが、変わりました。知らないふりは卑怯だ。原発は人間が作ってはいけない！日本は今、目を閉じず世界に事故を語り、原発から卒業し新たなエネルギー開発に全力を注ぎこもう！！新しい産業を生み出そう！！子供達のために！私は長年中電、東北電力の株主でした。毎年自然エネルギー開発への転換を提案してきましたが毎年否決され続けてきました。事故で漏れた放射能はどんなにお金をつぎ込んでも無くすことは出来ないですよね！また何処かにうめて地震で漏れた！！って何処の責任だ！！って。また事故調査して。言い訳はもうたくないですよね！
16859	個人	自営業	30代	女性	将来は原発ゼロの日本にする！ 今こそ日本人の知恵と技術を持って 新しいエネルギー政策を遂行していくべきとき。 子供たちの将来に今以上の負の遺産を残すべきではない！	まず第一に本当に原発は必要なのだろうか？ 試算によって夏はエネルギー不足になると無理やり稼働させた大飯原発は 「関西電力が火力発電8基を停止させたのは、原発再稼働により電力に余りがあるためだった」こんな事実が11日、関電京都支店の総務・広報グループの担当者の発言で明らかになった。 電力会社にとっては資産として必要で稼働させたいのはわかるが、 政府はなぜこんな無茶ことをするのだろうか？ 経済界や原子ガムラなどのしがらみなしで どうか国民のために国民のことを考えてほしい。 夏以前は実質、原発は全て停止していたため 原発は必要ないのだろう。 夏だけを乗り切るための、しかもずさんな試算での稼働。 ひどすぎるとしか言いようがない。 第二に、核は人間が扱えるものではない。 福島の事故で得た教訓、反省をなぜ生かせない？ 素晴らしい知恵と技術があっても 人のミスは必ず発生する。 もんじゅなんかは膨大な時間とお金をかけても 全然動かない。 机上の論理では素晴らしく完璧でも、人のミスはなくならず 空論だという証拠である。 そんな人的ミスで日本国民が被ばくするなんて あってはならない。 でもこのあってはならないことが起きるのが核を扱うということ。 どうか国民の命を危険にさらさないでほしい。 最後に、日本人の叡智を 原発の改修などでなく 原発以外のエネルギー開発に向けてほしい。 日本人なら絶対にできると信じている。 どうか、政府の皆様、電力会社の皆様 国民の命を、家族の命をかけてまで原発を稼働させないで！ 追伸： 原発15%でも良いという主婦の方々の意見は 政府、電力会社の試算等を信用して そんなに足りないのでは仕方がないという結論だということ。 試算や発表に嘘や誤差があれば それは回答する国民の声も違ってくる。 そこをきちんと報告し、 正しい数字等を発表してほしい。
16860	個人	家事専業	40代	女性	原発がなくても十分やっていける事はわかっているのに人の命をかけて迄儲けたいのはおかしい。自然エネルギーによる発電技術を沢山持っているのになぜ使わないのでしょうか　東電を国有化しても今の政府ではだめです	反対した人の命を　殺しや実際の殺人などで危険に曝して迄　無理やり発電してきた結果が此れです。私達関東在住の者は　安心して水道水を飲む事も　雨にあたる事も出来ません。食住の安全が確保できない政治って　エネルギーって　いったい何なんでしょうか。早く目を覚まして欲しいと思います。経済的には廃炉に向けた処理だけで充分地元の雇用や経済は潤える筈です。狭い解らないばらまきで　地方の人の心を惑わすのはやめて欲しい。【今】だけでなく　私達は生きていかねばなりません。自分の妻子を首都から逃がす政治家に牛耳られる政治　おかしいと思いませんか？日本は実は資源が豊富だし　石油だってウランよりずっと先迄なくならない事はわかっていて　東電は無駄に高価な原油を買って　市民に高い電気代を押し付け　自分達は高い給与を貰っている…倒産し　国の税金に頼っている状態の会社がやっている事は　どう考えてもおかしい。電気総使用量の4割の　自由に電気供給業者を選べず　拒否も出来ない市民に　値上げを押し付けるのは　更なる消費の低迷を生み　国庫にとっても、国の経済発展にとっても　よくない状況だと思います。此れが全て　一電気会社の傲慢と失態　政府の不策の結果なのです。信じられない状況です。何とかしなければ…。今こそ　決心して立ち上がるべき時だと思います。
16861	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ	福島原発のような悲劇は二度と繰り返してほしくありません。
16862	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを強く要望します。	常に危険と隣り合わせの綱渡り的な原発は不要です。福島の事故以来、非難を余儀なくされている方々の立場に立って物事を考えて下さい。原発が必要だというなら、汚染地域に住んでみて下さい。 美しい日本の自然を、エゴで汚さないで下さい。
16863	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ	原発事故で苦しんでいる人たちをテレビで見ると心が痛みます。
16864	個人	家事専業	30代	女性	全ての原子力発電所の即時停止を求めます。	原発ゼロシナリオを選択します。 すべての原発を即停時止してください。 次に過酷事故が起きれば日本、世界、地球に対する犯罪です。 原発の再稼働はしないでください。 ・設計、建設ミス、経年変化、人間エラー等、完全な安全はありえません。 ・ウラン採取、濃縮、原発現場作業で人間を被曝させ犠牲にしています。 ・海水の温度の上昇、低レベル放射性物質排出で生態系を破壊しています。 ・処理できない核廃棄物で環境を破壊し続けるのは子孫に対する犯罪です。 ・既に破綻している核燃料サイクル、再処理は廃止してください。 ・子供たちに自然と健康な未来を残す為に、原発はゼロ下さい。 ・もっと自然エネルギー利用を推進して下さい。 ・電力会社を解体し発送電分離してエネルギーを完全に自由化して下さい。
16865	個人	パート・アルバイト	40代	女性	太陽光と火力のハイブリッド発電についての提言	謹啓　日々のお勤め、お疲れ様でございます 私は鹿児島に住む3歳と5歳の女の子の母です 福島の原発事故から今日まで事故のその後と電力供給の問題には 高い関心を持ってニュースやインターネットなどの情報をチェックしています 7月から廻いよいよ九電管内でも計画停電が実施されるかもしれないとの通知を受けこの夏、かなりの不便さや暑さを覚悟しなければならないことに不満というより恐怖を感じながら日々、過ごしていますがとりあえず7月は計画停電はなしとのことでほっとしております。電気のありがたさをつくづくと感じ、電気なしには生活できないことを思い知らされます。 ですが私は子供を持つ親なら当然のごとく、原発に反対の姿勢です。子供がいれば放射能汚染の恐ろしさを余計に感じるのは当たり前のことです。しかし 電気がある生活が当たり前になってしまった私達が電気が来ないという事態にどこまで耐えられるのか分かりません。 今回の電力会社の計画停電のお知らせは原発がないとこんな困った事態になりますよというおどしのようなやり方のような気もするのですが、実際のところどこまで逼迫しているのかは一主婦には分かりません。 ただ一つ言えるのは原発に代わる発電方法への道を早急に作らなければならないということですが現在の太陽光や風力、水力発電のやり方はコストがかかりすぎです。 7月1日から太陽光や風力などで発電した電力を全部固定金額で買い取るという制度が施行されるとのことですがそれではコストがうなぎのぼりになることが私のような主婦でも目に見えてるのにどうしてそんなことがなされるのかまには納得できません。 そうやってコストの高くなった電気代を選択の余地なく私達消費者というか使用者は払わされるのです。コストのできるだけかからない発電方法を開発して頂きたいというのが日本中のいや世界中の切なる願いです そんな中、先日、私はふとこれはいいかもしれないというアイデアが浮かびましたそれは火力と太陽光のハイブリッド発電です 火力発電というのは主婦のつたない知識ですが硬か原理はやかんの水を沸かして水蒸気にしそれでタービンを回して発電するということだったと思います が、しかしこの水は常温から火力を使って沸かしていつのでしょうか？それは非常に燃料も時間もかかりますよね。仮にこれが60度ほどのお湯からであれば沸かす火力はうんと少なくてすむのではないでしょうか？ 我が家の高熱は電気とガス以外にソーラー湯沸かし器を使っています。太陽光でお湯を作って熱の足らない時はガスで沸かすという方式です、天気のいい夏などはお風呂や皿洗いなどかなり熱いお湯が出てガスを使わずに充分すみます。ガスの料金は冬場に比べると夏場は半額以下ですみます。太陽の力だけでかなりのお湯が作れるのです 太陽光発電の仕組みは実は私にはよく分からないのですが太陽光でお湯を作って発電に利用するというものではなかったと思います。かなりややこしい理論で成り立っていたと思います。 もし太陽光で熱くなったお湯を火力発電の水蒸気を発生させるのに利用できればかなりの火力の削減、つまり燃料コストの削減が可能になるのではないでしょうか？ つまり太陽光と火力のハイブリッド発電です。 これはCO2の削減にも効果的だと思います うまくすれば既存の火力発電所に大型のソーラー湯沸しの設備を付け足すだけで今までよりうんとコストのかからない火力発電が可能になるのではないでしょうか？ いや、もしかしたらソーラー湯沸しじゃなくてもいい。水を日中、プールに溜めておいてから夕方火力発電に使うだけでもだいぶ燃料の削減が可能になるのかもしれません このようなアイデアはすでにあるのかもしれません。 現実に開発するのは難しいのかもしれません。 もしかしたらすでに開発されている問題があるゝ為、普及してないのかもしれません。 しかしもしこのアイデアが簡単すぎて誰も思いつかなかったもので、実は実現可能なものであれば 簡単に安全で安定したコストのかからない発電が可能になるのではと思います。 そしてこの発電方法が普及すれば原子力発電なんて危険きわまりない時代遅れの発電方法など自然と淘汰されなければならないと思うのです どうか一主婦の戯言とお見過ごしにならず、原発の代替発電の開発のヒントとしてご考慮下さいませんか？ 福島の原発事故はまだまだ収束していません 周辺住民の方々はもちろんのこと、日本中の人々が放射能汚染の恐怖におののき、あまりに多くのNO原発の声が上がりだし。この声を無視することは到底できないはずです。 私達は核というあまりにも危険なものに発電を頼っていたことを反省し、そこから脱却しなければなりませんし、いつか枯渇する燃料を効率よく使わなければいけないと思うのです。 どうか早急に、日本中が全力をあげて脱原発、脱化石燃料依存の発電の道筋を作って下さること切に願っています 私は日本の技術力と日本人の良心を信じています どうか皆さんの力で日本と世界の未来を明るくしてください。 敬白
16866	個人	パート・アルバイ	40代	女性	原発ゼロ、削減を目指す選択肢は受け入れられません。	世界は原発建設を進めています。日本は今回の教訓を生かして、より安全な原発を作って世界に貢献していくべきだと思います。

16867	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は、2030年には原発0がもっともふさわしいと思います。	原発0は2030年とは言わず、すぐにでも実現した方が良いと思っています。 なぜか？ 東京（または大都市）近辺の火力発電を原発に変え、そこに作れるのか？安全ならできますよね？ でも、みんな反対しますよね。安全？？じゃないから・・・。危ないから。 そして、使用済みの燃料の行方も決まってないですよね？ 再使用？ まったく目途が立っていない様ですね。 文殊も事故ばっかりですし。 地球の温暖化は、日本がいくらがんばっても焼け石に水。 アメリカや中国などもっとCO2出してる国がもっともっと努力せにゃぁ。 エネルギー保障も、ガス・原油・ウラン　どれにしても輸入だと思うので原発が良いとはならない。 原発関連の補助金を、再生可能エネルギー開発に向ければ、もっと素敵な日本になるんじゃない？
16868	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオ	私たちの時代に進めてきた原子力発電事業に対して今回の事故をもって 間違いであったと確信しました。
16869	個人	自営業	50代	男性	今後の日本のエネルギーのあり方としては、「原発ゼロシナリオ」がもっとも望ましい方向と考えます。	原発ゼロシナリオが望ましいとする理由は以下の通りです。 ・原子力発電は、国土が狭く、かつ地震、台風などの災害列島である日本には危険すぎる発電方法であること。万一、他の原発でも福島のような事故が起きた場合の影響を予想すると、きわめて甚大な災害となることが容易に予想されるため、出来る限り早急に稼働停止するべきであると考えます。 ・放射性廃棄物の処理がいまだ未解決な現状で、唯一の方法とされる「地中処理」もその場所の選定にあたって今後、大変な政治的困難が予想されます。これ以上の廃棄物を生産するべきではないと考えます。 ・自然エネルギーの開発には、時間がかかるかも知れませんが、2030年まで18年あります。日本の高い技術力が総動員されれば十分対応可能であると考えます。 ・さらに、日本には優れた省エネ技術もあります。自然エネルギーと省エネの両輪で事態を克服できると考えます。 ・こういった技術開発は、日本の技術力の優位性を取り戻せる大きなチャンスです。まさに「ピンチはチャンス」ですし、積極的な考え方が重要です。 ・日本には、「知足」「もったいない」「慎み」といった節約を美徳と捉える素晴らしい倫理観があります。 ・世界は、人口爆発、地球温暖化、環境破壊など、様々な問題が露呈してきており、これまでの成長理論を方向転換するべき時を迎えています。日本文化の根底に流れる「知足」の倫理観を、ここで見直して、我々日本人が暮らし方を方向転換し、世界に情報発信することが日本人として望ましい姿であると考えます。 ・これまでの世論調査で、いずれも過半数が節電、節約に協力すると表明しています。また、各地で開催される、あるいは、毎週末に首相官邸周辺で開催される「脱原発デモ」は、家族や子供達の将来を心配して集まる、きわめて普通の家族、国民の方々です。参加しなくても、賛同する方々は、参加者の100倍以上はいると考えられます。その国民の気持ちを大切にするべきです。 ・子供達に明るい未来をバトンタッチできることは我々社会人の使命です。 以上のことを踏まえると、「原発ゼロシナリオ」が望ましいとの結論になりました。決して、急な稼働停止を希望しているのではありません。社会的にこれだけの大きな流れが今起きているわけですから、まさに変わるべき「潮時」だと思います。私も節電、節約に協力します。強く「原発ゼロシナリオ」を希望します。 よろしくご検討をお願いします。
16870	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持	今日本がやることは見識者が集まり今後のエネルギー政策を国益最優先で議論することではないでしょうか？福島事故後に明確になった事。原発は、安全、安定、安価、クリーン、全て神話であったという事。 日本では、原子力政策を自然エネルギー政策に変換するのは無理なの？と素直に思う。 ドイツが脱原発を決めた本当の理由は？ 英、洋上風力に1兆円　発電能力は原発30基分、ということをどう考える？ スペインでは自然エネルギーの積極利用によって、原子力よりも風力の方が発電量が高い状態になっている、というのは本当？ まずは蓄電技術を進めて 高性能火力にシフト。 発電所の小型分散化。地域の電力は極力その地域で。どこで何かあってもとりあえず電力供給はお互いカバーしあえる送電網を確立する。 代替エネルギー（自然エネルギー＋電力レベルの蓄電システム）の開発・実用化、スマートグリッド・スマートコミュニティーの普及による電力需給の分散化（電力の地産地消）の促進、合理的な範囲での節電の啓蒙、家電に限らず産業設備や社会インフラを含めた省エネ化の取り組み。 これらを同時進行で加速して推進していけば「少しずつ原発を減らして」いくのは可能と考えられる。 政治主導で、社会全体の取り組みが必要。
16871	個人	家事専業	30代	女性	原発再稼働反対 原発ゼロパーセントを望みます。	自然災害は避けられないが、原発爆発により命にダメージを与えるのはとても悲しい事。どんな人間でも、命より大切なものはない。 原発がなくなることにより、何かしらの問題が出てきたとしても、互いに助け合う心がうまれて人は乗り越えられる。原発はいらない。日本に産まれる子供の為にも。笑顔でみんな暮らせる日本になるように。自然エネルギーを。昔の自然を。原発はいらない。
16872	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオ	原発事故とその後の惨状を目の当たりにし、原発は一刻も早く無くすべきと 考えます。
16873	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働反対。即刻停止。廃炉。0%にしてください。	私はインターネットや人との会話を通して得た情報から日本には原子力発電所はいらないと確信しています。 ちなみにテレビからの情報は信じておりません。 なぜ、原発0%を訴えるかというと、まずは3.11の東北大震災の際に福島県の原発から放射能が漏れたにも関わらず、国や東電はその場しのぎの対策や言い逃ればかりで未だに責任を取っていません。 今後再稼働をして、例えば地震や津波やテロなどでまた放射能が漏れてもまた同じことを繰り返すでしょう、そんなことは二度とあってはいけません。 原発に頼らなくてもその他のエネルギーもあることですし、電気が足らないなんてことはないでしょう。 利権や地域との癒着のために、また核保有という他国への保険のために国民の生活、 健康を骨かすのはやめてください。 私には守るべき家族があり、未来があるのでよろしくお願いします。
16874	個人	その他	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢　原発0%を支持（より早い実現を望みます） 脱原発の方向性とロードマップを示す事により安全で多様なエネルギーの開発が進み産業経済にとってもプラスになるものと考えます	原発事故を目前にした時その危険性を知りながら何もしてこなかった自分を恥じ、なんの責任もない子供達に対し（また、地球を汚染してしまったことを世界に対し）申し訳ない思いでした。今すぐ稼働を止めても原発の危険性はなくなるものではありません、しかし稼働していればその危険度は高く、すみやかにエネルギー環境を転換するべきです。地震国であること、使用済み燃料の処理問題、原発行政や電力会社の欺瞞、人間的良心を持ってまともに考えれば答えは明らかです。 原発によって利益を受ける構図から脱却しその困難を乗り越えて新しいエネルギー環境を構築することが進むべき道であり「希望」だと思います。
16875	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロの政策をお願いします。大飯原発についても、早期の停止をお願いします。	福島の教訓を現実にすべきだと思います。 原発をコントロールすることができなかった。 実際に日本で事故が起きた。 これは、どんなにデメリットがあろうと、 原発を続けるわけにはいかない、重たい事実です。 次がないと言いきることはだれにもできないので。
16876	個人	その他	30代	男性	原発0%のシナリオを支持。	原発0%のシナリオを支持します。 現在でも原子力発電による使用済み核燃料の処分がままならぬ以上、これいじょう処分の難しいものを積み上げつづけ、未来に負担をかける政策を支持することはできません。
16877	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は即刻中止すべきと考えます。	1. 今までの原子力行政の問題点が明確になってきているのに一切の改善が無い。 2. 放射性廃棄物の処理方法も決まっていないのに、エコ、クリーンと喧伝し、大変を操作するのは明らかな欺瞞であると考える。 化石燃料は枯渇する、Co2排出が問題とされるが、ウランは枯渇しないのか？放射性廃棄物の処理は数万年、数10万年は管理が必要だが、そのことをもっと国民にPRすべきである。 3. 福島第一原子力発電所の事故の全容も明確になっておらず、収束目途も立っていないのに他の原発を再稼働させるのは道理に合っていない。（政府の収束宣言は出ているが、信じている国民はどの程度いるのか疑問） まずは事故の収束、16万人の避難民の生活を復活させることができてから、再稼働の検討をすべきではないのか？ 4. 核燃料サイクルの実現は全くできていないと思う。できる目途があるならしっかり公表すべきである。できないのであれば、そもそもの原子力の考え方に問題があると判断せざるを得ない。 5. 大飯原発が再稼働したが、何を根拠に事故は起こらないとしたのか、まったく明確な説明が無い。 6. 首相が事故が起きた時、責任をとると言っていたが、どのような責任の取り方があるのか不明である。また、福島第一原子力発電所の事故についても責任問題を明確にする方向性が見えない。 あらゆる産業に事故はつきものだと思うが、その事故が起きた時のインパクトが原子力産業はけた違いに大きいと思われます。 このような未来にわたってリスクを背負込むような発電システムは即刻中止すべきと考えます。
16878	個人	自営業	30代	女性	原発いりません！実行して下さい0%に！！	この様な人の手に負えない物はいりません。 海風、地熱、太陽光、自然に寄り添って生きましょう ○場所がない？諸経費がかかる？ 去年津波で被害が会った所を国が買い上げ、 風車、太陽光パネルを引き詰める。 アイスランドの地熱やパネルは日本製です！！ 技術が日本にあるのしってますよ。 ○原発社員の仕事が無くなる？ 無くなりませんよ。停止してから何年も管理する仕事が有りますよ。 ○原発0は（自然エネルギーは）実例がないからダメなときはどうする？ 実例がない事が起きた今、実例がない事をしなきゃいけませんよ だめならもっともっと考える。勿論原発には二度と戻りません。 ☆ドイツで原発0にする改革を始めようとしています。 本当は日本が戦陣切ってするのが良かったのに おそい！！ まったくかっこわるいです。 もっと早く動いて下さい 国民の声をもっと聞いて下さい！！ 国民は色々知ってます。考えてます、 温度差があるのは政治家だけです！！ 世界に対して、カッコいい日本にしましょう！
16879	個人	会社員・公務員	40代	女性	太陽光と火力のハイブリッド発電についての提言	私は鹿児島に住む3歳と5歳の女の子の母です 福島の原発事故から今日まで事故のその後と電力供給の問題には 高い関心を持ってニュースやインターネットなどの情報をチェックしています 　7月からはいよいよ九電管内でも計画停電が実施されるかもしれないとの通知を受けこの夏、かなりの不便さや暑さを覚悟しなければならないことに不満というより恐怖を感じながら日々、過ごしていますがとりあえず7月は計画停電はなしとのことでほっとしております。暑い夏の日、クーラーをつけた瞬間 電気のありがたさをつくづく感じます。電気なしには生活できないことを 思い知らされます。 　ですが私は子供を持つ親なら当然のごとく、原発に反対の姿勢です。子供がいれば放射能汚染の恐ろしさを余計に感じるのは当たり前のことです。しかし 電気がある生活が当たり前になってしまった私達が電気が来ないという事態にどこまで耐えられるのか分かりません。 今回の電力会社の計画停電のお知らせは原発がないとこんな困った事態になりますよというおどしのようなやり方のような気もするのですが、実際のところどこまで逼迫しているのかは一主婦には分かりません。 ただ一つ言えるのは原発に代わる発電方法への道を早急に作らなければならないということですが現在の太陽光や風力、水力発電のやり方はコストがかかりすぎです。 7月1日から太陽光や風力などで発電した電力を全部固定金額で買い取るという制度が施行されるとのことですがそれではコストがうなぎのぼりになることが私のような主婦でも目に見えてるのにどうしてそんなことがなされるのか私には納得できません。 そうやってコストの高くなった電気代を選択の余地なく私達消費者というか使用者は払わされるのです。コストのできるだけかからない発電方法を緊急に開発して頂きたいというのが日本中のいや世界中の切なる願いです 　そんな中、先日、私はふとこれはいいかもしれないというアイデアが浮かびましたそれは火力と太陽光のハイブリッド発電です 　火力発電というのは主婦のつたない知識ですが確か原理はやかんの水を湧かして水蒸気にしそれでタービンを回して発電するということだったと思います

						が、しかしこの水は常温から火力を使って沸かしていつのでしょうか？それは非常に燃料も時間もかかりますよね。仮にこれが60度ほどのお湯からであれば沸かす火力はうんと少なくてすむのではないでしょうか？ 我が家の高熱は電気とガス以外にソーラー湯沸かし器を使っています。太陽光でお湯を作って熱の足らない時はガスで沸かすという方式です、天気のいい夏などはお風呂や皿洗いなどかなり熱いお湯が出てガスを使わずに充分すみます。ガスの料金は冬場に比べると夏場は半額以下ですみます。太陽の力だけでかなりのお湯が作れるのです 太陽光発電の仕組みは実は私にはよく分からないのですが太陽光でお湯を作って発電に利用するというものではなかったと思います。かなりややこしい理論で成り立っていたと思います。 　も し太陽光で熱くなったお湯を火力発電の水蒸気を発生させるのに利用できればかなりの火力の削減、つまり燃料コストの削減が可能になるのではないでしょうか？ つまり太陽光と火力のハイブリッド発電です。 これはCO2の削減にも効果的だと思います うまくすれば既存の火力発電所に大型のソーラー湯沸しの設備を付け足すだけで今までよりうんとコストのかからない火力発電が可能になるのではないでしょうか？ いや、もしかしたらソーラー湯沸しじゃなくてもいい。水を日中、プールに溜めておいてから夕方火力発電に使うだけでもだいぶ燃料の削減が可能になるのかもしれません 　このようなアイデアはすでにあるのかもしれません。 現実に開発するのは難しいのかもしれません。 もしかしたらすでに開発されているが問題があるる為、普及してないのかもしれません。 しかしもしこのアイデアが簡単すぎて誰も思いつかなかったもので、実は実現可能なものであれば 簡単に安全で安定したコストのかからない発電が可能になるのではと思います。 そしてこの発電方法が普及すれば原子力発電なんて危険きわまりない時代遅れの発電方法など自然と淘汰されなければならないと思うのです どうか一主婦の戯言とお見過ごしにならず、原発の代替発電の開発のヒントとしてご考慮下さいませんか？ 福島の原発事故はまだまだ収束していません 周辺住民の方々はもちろんのこと、日本中の人々が放射能汚染の恐怖におののき、あまりに多くのNO原発の声が上がりだし。この声を無視することは到底できないはずです。 私達は核というあまりにも危険なものに発電を頼っていたことを反省し、そこから脱却しなければなりませんし、いつか結局する燃料を効率よく使わなければいけないと思うのです。 どうか早急に、日本中が金力をあげて脱原発、脱化石燃料依存の発電の道筋を作って下さること切に願っています 私は日本の技術力と日本人の良心を信じています どうか皆さんの力で日本と世界の未来を明るくしてください。
16880	個人	自営業	30代	女性	原発0%を選択します。	地震大国の日本に原発を安全に運転できる場所はありません。ひとたび事故が起きれば放射能による被害の大きさは他の発電設備の比ではありません。使用済み燃料の処理方法も決まっていません。電力不足は原発を動かす理由にはなりません。足りなければ節電し、自然エネルギーによる発電にもっと力を注げばいいのです。経済発展よりもまずは国民の安全な生活を確保してください。
16881	個人	その他	30代	女性	「エネルギーと環境の選択肢」について、2030年時点で原発をゼロにする選択肢を支持します。日本が誇る技術革新でこの目標を達成すべく国の政策を立案、実行するのが政府の責務であると考えます。	「エネルギーと環境の選択肢」について、2030年時点で原発をゼロにする選択肢を支持します。最初から諦めるのではなく、日本が誇る技術革新でこの目標を達成すべく国の政策を立案、実行するのが政府の責務であると考えます。 東日本大震災を引き金に起きた福島第一原発の事故は、原子力発電が根源的に孕む危険性を、日本国民および世界に見せつけました。核燃料と放射性廃棄物の不安定さと、そこから放射性物質が一旦漏れ出した場合に社会・環境に与えるダメージとその範囲は、他の燃料と比べても格段に大きいことが一般市民にも感覚としてもわかりました。 それに加え、日本が地震・火山国であることは逃れられない事実であり、さらに昨年の巨大地震を境に、日本が再び大地震の活動期に入っていることは、多くの専門家が指摘しているところです。今回の地震が「想定外」と称されたことを考えても、予測できないこれからの自然災害の影響を、完全にコントロールしきれるとは思えません。 私は、この経験と現状を踏まえてもなお、この国で原子力発電を従来どおり、もしくはこれまで以上に推進することを予定するのは、愚かな選択であると考えます。後世の歴史家が賢い国家とその為政者が存在したと振り返るような選択を、国民は求めています。 他方、化石燃料を大量に燃やし続けることにも限界がきています。したがってこれからは自然エネルギーの利用を見直し促進していくことが鍵となります。 自然エネルギー利用は現在の技術ではエネルギー効率や採算性が悪いかもしれません。しかし、既に実用化している技術も多く、これらの技術を革新し効率を高めることにより、はるかに危険性が低い発電ができるのであれば、こちらに舵を切る選択をするのは、間違いではないと思います。 一方で、たとえ100%安全に運用できたとしても、原子力発電で排出される放射性廃棄物の完全な最終処理技術は目処がないまま、既存路線をただ継続して原子力発電を推進していく選択をするのは、いかがなものかと思います。 本当にクリーンで危険性の低いエネルギーは何か、を見極め、その上で有望な技術の革新を目指して後押しすることが政府の役割です。既得権を持ったごく一部の層の短期間の利益を守る政策を無理やり押し通すことではありません。なかったことにするには、福島の事故が見せつけたものは大きすぎました。国民は馬鹿ではありませんし、後戻りは既にできません。 次世代を見据えて物事を決定する日本の姿を実現してください。よろしくお願いいたします。
16882	個人	会社員・公務員	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を求めます。 （政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき）	政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきである。そのことにより、新しいエネルギー産業を世界中に輸出できる可能性について議論すべきである。10年20年後に大きな産業となる可能性を秘めていると感じる。
16883	個人	自営業	30代	男性	原子力はゼロパーセントに。	私は原子力についてはゼロパーセントにしていただきたいと思います。なぜならこんなに愚かな発電方式はないからです。電気の為に日本に住むことをできないなんて本末転倒です。嘘を散々重ねた原子力は福島の原発が爆発しても目を覚ましていません。いい加減にしてくれ、あなた方政府は原子力の被害者になっても推進できるのか？自分の子供達に原発事故の収束作業に従事してほしいか？低線量なら子供を被爆させても良いのか？そもそも使用済み核燃料の処理もできないくせにごみをまた増やすつもりですか？子供でも分かることを政府は自覚しなさい。あなた方は恥ずかしい大人の代表だ。子供の見本になりなさい。間違ったら誠意を込めて反省して　責任を取りなさい。間違ったら胸って反省し変更する勇気を持ちなさい。もうこんなに原発建てちゃったから使いたいなんてのは子供がすることだ。ましかも活断層のようなんですよ。国民を殺す気か？もっと再生エネルギーに日本の技術力を使い倒しよう。原発の技術は自慢するくせに再エネの技術は自信がないのか？原発は爆発したんです、よく目を開いて福島の惨状を見なさい。二度目の事故まで起こしたら日本は世界一愚かな国になるでしょう。
16884	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発即廃止。 もちろん今後の日本には原子炉ゼロです。	事故による福島の放射線汚染を全く解決できない原子炉の稼動は許せません。新潟にある原子炉は私の住む新潟で全く使われることのない電気を作る原子炉です。事故の危険性もあり、どうしても使いたいのなら消費地である関東に建設して利用すべきです。福島に東電が原子炉をつくったのも危険性を知っていたからですね。ひどい話です。
16885	個人	自営業	60代	男性	化石燃料や地球内部から採り出したものでなく地上に存在するエネルギーを活用する。（太陽光・風力・波力・空中に存在するエネルギー）	地球の温暖化を止め、再生可能なエネルギーを使ってできる暮らしをしていけばいいと思います。 人間の命が存続できないことになる可能性の強いものは止める。 地球が健康であればこそ人間も生きられるのです。地球が破壊されるという事は人間も死にます。 原子力発電の必要はありません。すぐに原発ゼロで良いと思います。
16886	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロがいいです。	ふくしまのじこみたいなことがおきないように、 げんばつをやめてほしいです。
16887	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は必要です。	これ以上原発を減らせば、電力価格の高騰、使用制限、電力供給の不安定化から、企業は海外に移転し、景気の悪化や失業者の増大で、日本経済の没落は古けられません。
16888	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発反対	震災以前までは、「原発はこわいけど電気がなくなると困る」とみて見ぬふりをしてきました。ですが、福島のことがあり、一時のことでは済まない、他人事ではないと痛感しました。 多くの人がつらい思いをしている現状のまま、何も解決していないにも関わらず、原発を稼働させることに疑問を感じます。 また大飯原発再稼働の件では、最低限の安全すら確保できていない状態のまま稼働させようとしたと聞きました。その判断に不信感がぬぐえません。 100%安全であるという保障がないなら、原発を稼働させるべきではないと考えます。
16889	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロがいいです。	げんばつぜろがいいです。 げんばつはこわいからです。
16890	個人	その他	10代以下	男性	原発ゼロがいいです。	げんばつはこわいからです。
16891	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオでお願いします	まずは、全国の原発の活断層の調査を、善意の第三者となる立場の人に、やってもらってください。 そして、2030年までにとかでなく、可及的速やかにでお願いします。 包括原価方式とかやめて欲しいです 電力自由化にお願いします。 発電・送電・配電の分離でお願いします。 関東・関西の周波数の統一をお願いします。 画期的な電池の開発にお金をかけて下さい 節電のやり方の開発にお金をかけて下さい 廃炉そのものが確実にできる技術を開発すれば、それが産業になるのではないですか
16892	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。また、原発の再稼働及び今後の新規建造も無し	・現在も、再稼働無し、これ以降も原発の再稼働及び、新規建造も無し。 ・未来世代にこれ以上負担を増やさないためにも、新増設はしないこと。 ・地震のリスクを考慮し、原発すべてを停止して炉心溶融を避けてほしいです。 ・現在の政府に不安を持っているので、今回のパブコメの結果を正確に集計し、意見が反映されるか疑問である。
16893	個人	無職	30代	女性	2030年まで待てませんすぐにでも原発0。すべて廃炉にして欲しい。	福島の事故のときたくさんの地域に住まわれている方、消防士や自衛隊の方々は身をもって死を覚悟されたと思います。過去の経験から学び一日でも早く危険を回避できるのは勇気ある政治家の決断だと思います。快適な社会より人間の命が大事です。この意見の場を与えてくれてありがとうございます。よろしくお願いします 。
16894	個人	その他	40代	女性	原発0、再稼働なし。	今でも震度1程度の地震なら毎日のようにあり、いつ大地震がくるかわからない。原発設置場所は活断層の上のところばかりだし、今度メルトダウンになったら日本に住めなくなるから。火力発電所を基盤に再生エネルギー転換して欲しい。
16895	個人	会社員・公務員	30代	男性	20～25%シナリオが一番現実性があると考えます。	我が国日本は資源が乏し(国土が狭い、エネルギーセキュリティの観点からもある程度原子力に対して依存する必要があると考えます。再生可能エネルギーを増やしても安定性に欠け(太陽光発電は不安定で夜間時等無発電状態となる)、コスト負担も高くなるし、火力についても、高い状態で依存していくと明らかに温室効果ガスの排出も増え続けていきます。何と言ってもコストも高く、原価が不安定で産業界への影響も大と考えます。 やはり安定性」「経済性」等の観点からも原子力に頼ざるを得ないと考えます。
16896	個人	無職	60代	女性	原発比率　0%支持 深刻な事故が起これば全くコントロールできないことが、はっきりと証明された。計り知れない犠牲を伴い、核廃棄物の処理もできないのが現実。	世界中が原発を廃業していくべきだと考えるが、深刻事故を引き起こした日本は、いま脱原発のリーダーシップをとって、責任をとるべきだ。地震大国の日本にこのような未完成の技術を持ち続けるのは危険すぎる。再びこのような事故が起きれば、日本はもう立ち直れない。 　国のリーダーシップをとっている方々には、いまこそ国民、とりわけ子どもを含む若い世代に向かって呼びかけてほしい。 日本は、2030年までに原発ゼロの道を選んだ。困難はあるにせよ、みんなの叡智と熱意をもってすれば、必ずや本当に安全なエネルギーを獲得できるようになると。そのために我々は頑張るが若い人たちも一生懸命学んでほしいと。原発は人間とは共存できないと思います。
16897	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを求めます。安全性・廃棄物処理・福島の事故原因や除染問題に答えが出ないまま1%でも動かすのは反対です。	経済性を求めて原子力発電を進めた結果が、いまだに多くの方が自分の家に帰れない状況を生み出してしまった。放射性廃棄物でできた「夢の島」はいらない。すでに生まれてしまった廃棄物を処理する研究は必要だろうが、エネルギーとしては求めない。放射能による健康被害は必ずある。人間だけではなく、地球全体を脅かす。放射能除去装置を開発しても、事故が起きたら一度はばらまかれる。安全に生きる権利を奪わないでほしい。
16898	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本では、原発の安全性は確保出来ない。子孫に負の遺産を残す原発はやめるべきである。	地震大国である日本。たとえ今、活断層が発見出来ていなくとも、その土地で、将来に渡り大地震や、大津波が全く来ない保証にはなり得ない。日本で原発を安全に運用出来る場所はないのだ。 　また、使用済み核燃料の処理方法は今だ確立出来ていない。この問題を先送りして、子孫に押し付ける事をすべきでは無い。 　よって、我々は、原発に依存する事を中止し、スマートグリッドや、電力の自由化を含む、エネルギー政策の転換を図らなくてはならないのだ。
16899	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロを選択します。	人はいまだ放射能を制御できていません。そして核のゴミをきちんと処理できる術も持ち合わせていません。 そんな中で今回の福島での原発事故が発生してしまいました。ひとたび事故が起きてしまうとその周囲何十キロの住民がそこにすむことができず故郷をなくしてしまいます。そして放出された放射能は日本中、世界中に影響を及ぼすでしょう。放射能は細胞の遺伝子に傷を付けることによってさまざまな病気（癌や血液疾患）を引き起こします。 こんな危険な原発は地震大国・日本にはいりません。 原発のある危険・電気使い放題の便利な社会と、原発のない安全とを天秤にかける時、私は節電が必要だとしても原発のない安全な社会を望みます。 そして原発のない安全な社会を将来の日本人のために残したいと思います。 いま、自然エネルギーの可能性が大きくなっています。 原発開発につかっていた多額の助金を自然エルギーの研究・開発に向ければさらに現実的なものになるはずです。 もういつまでも原発にしがみついている場合ではありません。
16900	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に向けて(1)のゼロシナリオが地球・日本国民・その子孫のために1いと思います。また、2030年より早期に原発への依存度をゼロにした方がよいと考えます。	原発という威力が大きな発電システムが失われることにより便利さが失われると思います。けれど、物が「無い」時代の例えば戦後の日本の成長への意欲はすさまじいものでした。今依存している物を無くすことで、国民の知恵による新たなエネルギー発明や生活のスタイルの変容がみると思います。生活スタイルが変わると、新たな分野での需要が生まれ、経済の活性化にもつながる可能性もあると思います。以上の観点から、(1)のゼロシナリオがよいと考えます。 また、2030年より早期に原発をゼロにした方がよいと考えるのは、今後数十年間に巨大地震が起こる可能性が極めて高いことが一因です。また、今年になり九州では津波規模の大洪水が降雨の影響で発生しています。関東では竜巻による甚大な被害も先日出たばかりです。自然が今まで我々日本人が想定できていたものとは明らかに異なります。そのような中、リスクが高いことが分かっているにも関わらず、原発による発電を続けることは避けるべきだと考えます。
16901	個人	パート・アルバイト	60代	男性	電気エネルギーは不可欠なものであり、豊富・低廉・24時間発可能な安定した電源が望まれる。原子力発電は、その中核を担うものであり、安全を優先しながら50%程度を目途に開発を進めるべきである。	(1)太陽光発電、風力発電等は今後も開発すべきではあるが、安定性・経済性・大容量化に乏し決して中核の電源にはなりえない。補完的な電源と捉えるべきである。(2)石油・石炭・LNG等の火力発電は24時間発電可能であるが、燃料を輸入に頼っており、中東など政治的に不安定な国が多く、イランや中国にシーレーンを押さえてしまわれれば、継続的かつ安定的な輸入は困難であり、エネルギーの安全保障の観点から問題をはらんでいる。また、環境負荷も大きい。(3)原子力発電は一度燃料を装填するとう年間は使えると言われており、原子燃料のリサイクルと合わせて考えると、極めてエネルギーの安全保障上から、(4)現在の日本の原子力発電技術は世界最高レベルのものであり、中国や北朝鮮が恐れているレベルである。つまり、中国や北朝鮮はいつ日本が核爆弾を開発してもおかしくないと考えているのである。この観点から、日本の原子力発電は国防上の抑止力となっているのである。ちなみに昨年事故を起こした福島の発電所は、初期のアメリカの古い技術を採用したものである。
16902	個人	会社員・公務員	40代	女性	この意見はゼロシナリオを支持するものである。原子力発電に依存せず、核のゴミも出さない。そして再生可能エネルギーと省エネの技術を世界に先駆けて発展させる日本の未来を思います。	ゼロシナリオを支持するのは、福島原発の事故があって初めて原発のことをよく知るようになったからである。福島原発のことだけでも、日本国民はすでに何世代かに渡る健康リスクおよび廃炉への長い道を背負うことになってしまった。また、事故後にはいかに原発が脆弱であるかもわかり、地震の多い日本国では、原発の設置そのものが危険であると考えるからである。また、原発からは核燃料のゴミが出続け、その処理も満杯に近いこともある。経済のために原発を稼働と総理大臣はおっしゃっているが、去年の震災前からすでに景気は相当悪いのであり、原発を稼働したところで、それは変わらぬように思う。国民の不安を煽り、精神的に追い込むような方向よりも、いろいろと破壊されてしまった日本は、ここから新しく立ち上がり、再生可能エネルギーの技術、省エネの技術を世界一に押し上げる努力をしてゆけば、従来の企業だけでは実証まっている雇用の創出も間口が広がり、発展してゆけるものだと考えられる。アメリカの言うことばかり聞く必要はないと考える。日本はここから独自の日本が日本であるという国を作ってゆけば良いと思います。

16903	個人	自営業	40代	女性	原発を今すぐ止めてください。	原発を今すぐ止めてください。 電力不足を解決するための代替手段は 日本人の技術力をもってすれば、 いくらでもあるはずです。 そのための増税なら受け入れられますが、 現状維持のための増税だなんてありえません。 はっきりいって、関係各社および政治家、官僚各位の怠慢と思わざるを得ません。 誰もが戦争反対だったのに、開戦してしまった 第二次世界大戦のときのように、 また同じ愚かな行動をすることだけはないと信じています。
16904	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロであるべきです。 そして、自然エネルギーをもっと活用するべきです。	全入類と地球全体を危険にさらしてまで原発を稼働させることはありませんん。 危険性についても、地震と津波と、あとテロぐらいしか想定していないようですが、それ以外にも、竜巻、太陽嵐など、原発を危険な状態にしてしまう可能性があるものはいろいろあると思います。 電力会社はこれまで、少なくとも、オール電化住宅の推進をしてきました。自分で電力需要が高くなるように仕向けながら、電力が足りなくなるから原発を稼働しないといけない・・・というのはどう考えてもおかしいです。 自然エネルギーの推進はぜひ行っていただきたいです。各家庭、又は各工場で自然エネルギーで自己発電できるようになれば、当たり前のことですが原発は全く不要です。 原発再稼働は、政府等が経済のことしか考えていないことをわざわざ知らしめしているかのようです。そしてもし原発事故などがひとたび起これば、経済に多大なる大打撃を与えます。経済に大打撃を与えるぐらいならいいですが、原発の近くの地域だけでなく、日本全国、そして外国にまで、迷惑がかかります。きっと全世界に何らかの大きな悪影響が広がるでしょう。 政府は、まるで今現在の政権のことしか考えていないようですが、少なくとも百年先の事ぐらいは考えて決めてほしい。 しかし原発の悪影響はそんなものではなく、もし何の事故も起こらず順調に稼働したとしても、大変に恐ろしい毒物である使用済み燃料を作り出す。そんな毒物をもう金輪際、産出しないでほしい。
16905	個人	会社員・公務員	50代	男性	1）ゼロシナリオ　を選択します	2）15シナリオ、3）20～25シナリオ　などという。まるで福島第一原発の事故などなかったかのような選択肢があること自体、疑問に思う。原発は一度でもシビアアクシデントが起これば、取り返しがつかない。ましてや日本は「地震大国」である。構造上、震度6以上の地震に耐えられないことがわかっている以上、2030年といわず、5年、10年後の「確実な廃炉」をめざして、その方向性を打ち出して行くのが政治家・官僚の責任ではないだろうか。
16906	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。 2030年を待たずに、大飯原発も含め、今すぐすべての原発を止めて、すべての廃炉に着手していただきたい。	7/21のNHKスペシャルでメルトダウンの連鎖について知りました。どんなに英知を集めても「絶対安全」な原発はあり得ないと感じました。火力発電でも他の方法でも事故は必ず起きます。しかしそれらの事故のうち、原発の事故は時には国境を越え、世代も超えて、それこそ「想定外」の広さと期間におよぶ被害をもたらします。こういうことを知った私たちはもはや原発からの電気での暮らしの豊かさや快適さには、後ろめたさを感じます。 少子高齢化、人口減少に進み始めた日本です。「早い」、「明るい」、「大きい」のが豊かで快適という価値観の根底から考え直すべき時だと思います。 経済大国を目指してきたこれまでの日本の国のかたちから議論をして、その一環としてエネルギーはどうすべきなのかを考えるべきだと思います。
16907	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力による発電は「ゼロ」にしてほしいと思います。	現時点では、原発が安全だとはとても言えないと思うのですが、 その「安全では無いもの」を、「必要悪」のような感じで使ってしまうというのは、事故が起こったとき直接的に影響を受ける方々にあまりに申し訳がないように思います。 誰かの犠牲の上に成り立つ利益なのであれば、得ることをあきらめるべきではないかと思います。
16908	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。未来世代にこれ以上負担を増やさないためにも、新増設はしないこと。地震のリスクを考慮し、原発すべてを停止し廃炉に向かってほしい。	ゼロシナリオを支持します。 地球史上で最悪の原発事故、被害を出したこの国で再稼働、増設はありえない。福島の原発事故の事故究明も終わらないままでの安全宣言。次々に明るみになる電力会社による捏造や隠蔽。何の責任も取らない東電や原発に関わってきた多くの人間たち。そのつけは結局は国民に降り掛かる。いまこそ国民の意見に耳を傾ける時ではないでしょうか。 多くの利権が絡んでいる以上安全よりお金が優先されてきたのは事実。未来の子供たちにはお金より安全を、原発はもういらない。
16909	個人	自営業	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集(パブリックコメント)について 「1」ゼロシナリオが一番近い。が、原発はすぐに0%を目指して欲しいです。	原発はすぐに0%を目指して欲しいです。 というか、すぐに0%という選択肢がないのはなぜでしょうか？ きっと理由があると思うんですが、自分で調べてみても、なるほどと思う納得のいく答えがなかなか出てきません。 「1」ゼロシナリオが一番近いけど、アンケートにない答えだと無効になりますか？お願いですから、国民の気持ちを選択肢するなら、3つから選べなんて横の小さいことはやめてください。
16910	個人	その他	50代	女性	2030年より早く前倒しでゼロにすべきです。〈あなた〉は、自分自身や自分の愛する人と原発の側に住むことができますか。どうぞ自分の心に聴いてみてください。	今日（7/21）、NHKTVで「メルトダウン連鎖」という番組を見ました。福島原発の方々はあの時、死を覚悟して作業を行っておられたとのことです。死を覚悟しなければならないような原発施設があること自体おかしなことだとは、思われませんか？この パブリックコメントをご覧になった〈あなた〉は愛する人と原発の側に住めますか。優先すべき順番が違っているのではないでしょうか。命を守るために廃炉にするにはどうすべきかという論点が必要だと考えます。原発のためにお金を使うのではなく、廃炉にし新しいエネルギーの開発をするための生きたお金の使い方をお願いします。
16911	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発必要なし	電力と人の命、どちらが大切か。当たり前の事。これ以上、未来に恥を残さないでほしい。
16912	個人	自営業	50代	女性	原発は要りません。電力会社を自由化して安全な電気開発をして、もんじゅも廃止にするべき。福島県の被害者を救ってください。日本は世界の地震の2割が起きてる。政府は国民の安全を最優先すべきです。	北欧のように、選べる電気の種類にするべきです。電力会社は自由化し、経営は透明化、天下りはゼロ、電気は火力・水力・風力・地熱・太陽などにより値段を明記して、国民が自由に選ぶのです。夏の午後の電力を高めに設定し、夜は低めに設定など・・色々経営を変えていくのもいい方法です。日本政府は、国民の命と安全を優先して、外国の大国の利益優先の政策を見直ししてください。原発は、危険で人間がコントロール不可能なのです。40年間、間違った原発政策をしてきたことを認め、原発ゼロを目指し、国民の希望通りの「命を守る安全な国」にしてください。日本の国民は今、どの政策よりも原発の開心が一番高いことを判ってください。
16913	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。未来世代にこれ以上負担を増やさないためにも、新増設はしないこと。地震のリスクを考慮し、原発すべてを停止して炉心溶融を避けてほしいです。	処理の仕方も決まってない、それも何万年も管理が必要な危険なものをこれ以上うみださないで下さい。ひとたび事故が起きればチェルノブイリや福島のように、人が住めなくなってしまいます。もう悲しむ人を見たくないのです。安全でクリーンなエネルギーへのシフト変更をお願いします。
16914	個人	家事専業	30代	女性	1のゼロプランを実行していくべきです。	政治家が政治家の都合で物事を決めたり、大切な事を決められなかったりするのを見る度にいつも思うことがある。この人たちは、もう年寄りだから20年・30年後のことなんて大して真剣に考えなくても自分たちには関係ないんだろうな、と。 でも、私は、自分が死んでも、自分の大切な人が、その大切な人たちのそのまた大切な人々が生存する地球を正しく守っていくことを考えないといけないと思う。 人は、幸せになるために生まれてくるのではないでしょうか。 でも、原発は、人々から幸せを奪った。 健康被害についてまだ分からないことは多々あるけれど、普通の生活を、幸せというものを人から奪った、それだけで十分原発が存在する意義を失ったと思う。そんな物があって何の意味がある？ 電気がなくて困ることはあるでしょう。でも、大切な人たちの未来や幸せを思えば、工夫することだって、我慢することだってなんてこない。みんなのちょっとずつが集まれば、絶対大きな力になる。
16915	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。放射能汚染という問題が起きてしまった以上、地震のリスクを考慮し、原発はすべて停止すべきです。また新増設もない事を望みます。	ゼロシナリオを支持する理由。東日本大震災が起き、放射能汚染が国内外に広がりました。想定外の災害が起こる事を前提とし、対策をとる義務があると思います。よって、原発はすべて停止し、新増設もしないという事が、二度とこのような事故を起こさない為に、必要な判断だと思います。またこれを機に、自然エネルギーへのシフトチェンジを希望します。限りある資源はいずれ枯渇します。次の可能性、また環境汚染を考慮したエネルギー対策に尽力を注がなければ、日本や地球の未来は無いと思います。 私は今、31歳です。これから家族を築いていくにあたり、自分の子どもや、次世代の人たちに対する責任を感じます。少しでも良い環境を残す努力をしていく必要があると思っています。
16916	個人	会社員・公務員	40代	男性	早期に原発比率0にすることを希望します	日本は戦時中に広島、長崎に、核爆弾による被弾をうけました。このことにより、一瞬にたくさんに人が亡くなり、生き延びた人も被爆による後遺症により、その後亡くなられたり、或いは悩まされたりしています。このようなことは、世界で唯一、日本だけが経験している出来事です。同じ核エネルギーによって、平和利用を名目としたはずの原発が、東日本大震災により、福島で世界に類のないような事故を起こしました。核エネルギーは火力と比較しても、その力があまりにも大きすぎ、人間が扱えるようなものではないことは、これらのことからも明らかです。そのことを、世界で唯一の被爆国であり、類のない事故を経験した日本が、世界の見本となるような、原発に依存しない素敵な社会を少しでも早く構築することで、世界に積極的にアピールすべきだと思います。そうでなければ、原爆で犠牲になられた方々、後遺症に悩まされている方々、原発事故で故郷を追われた方々、今後、事故の影響によって、健康を害される方々が報われません。一刻も早く、原発比率が0になることを希望します。
16917	個人	会社員・公務員	50代	男性	使用済核燃料を処理・保管する技術を早急に確立せよ。日射・地熱・風力などの自然エネルギーの技術開発と使用を国家として強く推進せよ。原発は電力会社でなく政府が直接責任を持て。長期的には原発はなくすべき。	今後新しい原発の建設が多数の国民に認められることは当面あり得ず、原発の寿命を考えると長期的には原発をすべて無くすことを考えて政策を進めていく必要がある。その為には代替となるエネルギーの開発が不可欠である。そのような技術開発は、エネルギー資源を持たない日本にとって新たな産業を興して成長へとつなげられる可能性が大いにある。国家として景気対策の一環としても強く後押しすべきである。一方、原発では使用済み核燃料を冷やし続ける必要があり、たとえ原子炉停止中であっても福島と同じような事態はいつでも起こりうるため、使用済み核燃料を長期的に安全に保管する技術を早急に確立する必要がある。これは日本だけでなく世界的にも緊急課題であり、新たな産業へと育つ可能性もある。今回の福島原発の事故を考えると、このように多数の国民の生活を破壊しかねないものを国として続けていく必要がもしあるとすれば、民間会社に任せておくことは様々な意味で極めて不合理であり、国家が責任を持って直接運転・維持を行うべきである。
16918	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオだが「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 《原子力発電所など無意味だ》	原発1基が40年間フル稼働して得られる電気量と、40年間で出た使用済み核廃棄物を処理または冷却プールで10万年間冷やすための電気量を考えると、発電所でなく核廃棄物製造工場でしかないから。
16919	個人	自営業	40代	女性	原子力は未来の為にもゼロにしてください	人間の便利さへの追及がこのような状況になったのではないでしょうか? 地球に住んでいるのは人間だけでなく、他の動物も虫も草花もすべてによって人間は生かされているという視点で、一昔前に生活水準を落としていく、ということを目標にしていけば、いろんなことが変わっていけるのだと思います 経済的負担だけを見るとゼロにするのはとても大変なことだとおもいますが、すべてがお金に換算されるということ自体がおかしいと思います。 私は自営でお弁当屋さんをしていますが、使い捨てをやめました。自分の良心が痛みました。人間のエゴを強く感じ、私たちは何をしているんだろう、と実感しました。 人間が便利さ、スピードを求め『使い捨て』が始まりました。スピードは『お金』に変わります。スーパーの総菜も売れ残ったら、安売りをせず廃棄します。そして新しい物を作って正規の金額で販売します。 それは『お金』に換えるためです。 なんでお金にかえなきゃいけないのか、それぞれの人が生活するためにお金が必要だからです。私は人を雇おうとしたときに、『労働条件』に驚かされました。バブルの時代と変わらない、よくなってる、簡単に人を雇えない、雇いたいのに雇えない、法律は『雇用者』ありきの発想です。 今の条件で会社を継続させるためには、リストラするしかないんですよね。 まずは、たくさんの人が働くことができる状況にすること、お金がたくさんの人に分担されること、税金の在り方、年金、医療、すべて見直し、年金制度は数年後には思い切った減額、各家庭が使う医療を減らす、医者に通わなくてもよい体づくり、食べ物、生活習慣。 医者だけが異常に金持ち、なんで? 年金がなんで必要か、死ぬまで働ける環境でないから。体づくりをしていないから働けない、それなのに長生きしたい。だから病院にいく。 『お金』が必要なことばっかり。 電化製品、その他いろんなモノを使い捨てにしない、 今、使い捨てのモノ(容器とか)を作っている業者には仕事内容の転換資金と知恵を国が与える 原子力も『使い捨て』し、で、廃棄されたすべてのものはどこにいく? こんな世の中だから、子どもたちもおかしくなる。親たちも何を信じていいかわからないから、とりあえず塾にいかせていればなんとなく安心。しかし、子どもはがんじがらめになり、無気力、親のいいなり、まともな大人になることが難しくなる。競争社会を作り出している大人の被害者は純粋な子どもたち。 自然との共生共存、モノを大事にする『心』を育てる教育をしていけば、電力だって大切に使う么がそだつのではないでしょうか? 大人だって、時代が変わっていることを受け止めて、 原子力はゼロにする、そして大人も『贅沢・便利』ではなく『質素・不便』でも『幸せな心』でいれるような、環境、生活、大人も学習できることをすればいいのではないのかと思います
16920	個人	学生	60代	男性	再生1/3、火力1/3、原子1/3	何か会った時は、2/3のエネルギーがあれば生活はどうになる、戦争で火力がなくなっても、どう考えても原発の優秀性、これを代替えすることは出来ない、KWhであるわせるとおり、24時間稼働できる、この後核融合炉に、そしてダークエネルギーへ資源が枯渇する前に。
16921	個人	会社員・公務員	50代	男性	即刻原発は廃止すべきである. 私は先に三択のゼロシナリオを選んで意見を送信した. しかし, そもそもなぜこの三択なのかから問題にすべきである. 公聴会の運営を見ると, この選択作業自体がうさん臭い.	今回の三択選択作業自体, 急に降ってわいたかのように出てきた. しかも, 短期間で物事を決めようとしている. 電力会社系が必死に意見を述べようとしていることから見ても, そのそも, この三択選択作業の意義や今後の使われ方も不明なまま, 一人歩きしかねない状況と感じる. この三択選択作業の大義名分がよくわからない. 公聴会の運営を見ると, この選択作業自体がうさん臭い. よって, 私の意見は, 「即刻原発は廃止すべき」に変更したい. 地震が各地で毎日起きている. 私も福島第一原発が潰れないかその度に心配している. 逃げる方法や安定ヨウ素剤も用意している. 福島第一原発の事故発生への対応や再稼働問題などにおいて, 現政府をまったく信用していない. 前にも述べたが, 私は茨城県南部の空間線量毎時0.2~0.3μシーベルトの地域に住み仕事をしている. 家族には結婚前の娘や息子がいる. 近所には小さなお子さんがいる. 次の世代や後世の子どもたちへの放射能の問題を考えると, 一時でも早く原発に依存しない社会を作るべきだと考える. 人災で起きた福島第一原発事故は, 決して終息しているわけでなく, いつ次の爆発が起きるか不安定な中にある. 毎日のように起きている地震, 台風や低気圧の通過など, 毎日不安な気持ちで生活を送っている. これは, 福島だけの問題でなく, 日本国中の原発を抱える地域で同じような不安の上の生活である. このような危ないエネルギーに依存してきた社会ははやく転換すべきである. 福島原発事故で日本は変わる必要がある. 消費側は, 去年の節電対策で, 使用電力量もずいぶん抑えられることがわかった. また人口も減少し, エネルギーの使い方をわれわれはもっと節約型の生活をめざすことも考えるべきで, そうすると今後の必要なエネルギー量予測も減少方向にあるだろう. 少ないエネルギーを効率的に必要なところに配分しながら利用する社会システムや考え方が必要である. 供給側は, よりスマートでグリーンで, 多様なエネルギーを生産するシステム作りが必要である. 小さなものでは, 戦前もあったという小さな小川での発電, さらにゴミ処理場での発電, ソーラー, 風力などなど. 規制緩和を行い, 消費現場で発電も行う発想を取り入れてほしい. 現在の原発は, 事故原発, 廃炉予定原発, 核燃料や使用済み燃料, 廃棄物など管理が永遠に求められる. 今後莫大な予算を永遠に求められる. この過程では, 天変地異で事故がおき, 今回の福島原発のような事態も起きるだろう. ますます莫大な経費が必要となろう. しかし, 私たちはこれを永遠に安全に管理する義務もある.
16922	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを強く望みます。	福島の原発事故で、原発の安全神話は崩れました。 原発ゼロを望みます。2030年では遅いくらいです。すぐにでもゼロにして欲しいです。 子どもたちの未来にこれ以上、放射性廃棄物を増やさないでください。
16923	個人	その他	50代	女性	原発は使用済み燃料の始末さえ確定できていない極めて危険なものだと考えます。大事故の後まで再稼働させようというのは受け入れがたいです。 日本人の英知を絞って新しいエネルギーを開発すべきです。	原発が安全であるとか、費用が安いというのは全くのデタラメで 今回のように一旦大事故が起きれば　放射能汚染などのさまざまな問題が発生します。 原発に頼らないエネルギー政策を国はもっと必死でやるべきだし、再稼働に能をきるのはどう考えてもおかしいと思います。 将来に禍根を残すような真似は絶対しないでください。 これからの日本の動向は世界でも注目しているところ。 原発は即刻全部廃炉にしてください。 もちろん依存率は0%、それ以外に考えられません。
16924	個人	パート・アルバイト	20代	女性	3つのシナリオについて…提示された選択肢には含まれていませんが、原子力発電を速やかに停止することを強く要望します。「ゼロシナリオ」の実現に、2030年を待つ必要はありません。	東日本大震災で被災した私たちは、福島第一原発の事故以来食べ物や放射能に脅え、生活が一変してしまいました。地元の野菜が食べたくても食べられない。水も怖くて使えない。公園で子どもたちを遊ばせることができない。あの事故時、我が家の乳児に与える自分の母乳すら怖かった。息を吸うことさえ怖かった。政治家の方たちは全員、被災地で生活してみてください。世界一恐ろしい原発事故の失敗を糧に、子どもたちのために自然エネルギーへの転換が今すぐにでも必要だと感じます。
16925	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を減らされたら、多くの電力を使用する私たち製造業はもうやっていけません。廃止反対！	原発を減らされたら、多くの電力を使用する私たち製造業はもうやっていけません。廃止反対！

16926	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.ゼロシナリオを選択する。 原発を増やすなど、もってのほか。	原発は古くなっても、廃炉や解体ができない。 水と蒸気で運転されているものなので、運転を止めてそのままに放置しておくと、すぐサビが来てボロボロになって、穴が開いて放射能が漏れてくる。 発電を止めて、核燃料を取り出しておく「閉鎖」しかできない。 放射能まみれになってしまった原発は、発電している時と同じように、水を入れて動かし続けなければならない。定検もしてそういう所の補修をし、放射能が外に漏れださないようにしなければならない。放射能が無くなるまで、発電しているときと同じように監視し、管理をし続けなければならない。がしかし、日本の電力会社が、電気を作らない、金儲けにならない閉鎖した原発を本気で監視し続けるとはとても思えない。コストも圧倒的にかかりすぎる。 原発にある高い排気塔からは、放射能が出ている。出ているんではなくて、出しているのだが、二四時間放射能を出しているから、その周辺に住んでいる人たちは、一日中、放射能をあびて被曝している。 原発を運転すると必ず毎日出る核のゴミ。中にはこのドラム缶の側に五時間もいたら、致死量の被曝をするようなものもあり、そんなものが全国の原発で約八〇万本以上溜まっている。 海に捨てたドラム缶は一年も経つと腐ってしまうのに、はじめは海に捨てていた。 現在は青森の六ケ所村で、全部で三百万本のドラム缶をこれから三百年間管理すると言っているが、三百年もものドラム缶があるはずがないがどうするのか。廃棄物業者が三百年間も続くとはとても思えないがどうするのか。 高レベル廃棄物をどうするのか。 これは、この容器の側に二分間いると死んでしまうほどの放射線を出すという。これを一時的に青森県の六ケ所村に置いて、三〇年から五〇年間くらい冷やし続け、その後、どこか他の場所に持って行って、地中深く埋める予定だといっているが、予定地は全く決まっていない。 以上は原発の専門家中の専門家、1997年1月逝去された1級プラント配管技能士、原発事故調査国民会議顧問、原発被曝労働者救済センター代表、平井憲夫さんの著書から知った。 二十年間、原子力発電所の現場で働き、原発には放射能の被曝の問題があって後継者を育てることが出来ない職場であると、知り尽くしている人の言葉だ。 原発にしろ、建設現場にしろ、作業者から検査官まで総素人によって造られているのが現実だということを、知り尽くしている人の言葉だ。 そのうえ、扱っているものが危険すぎて、人の手に負えない。 そんな危険なものを、自分たちが生きているうちに解決もつかないことを、何十年、何百年、国土を汚染し続けながら、子や孫や子孫たちに押し付けて、いいはずがない。 いますぐ取りやめていく方向で知恵を出すべき。
16927	個人	パート・アルバイト	40代	女性	三つの選択肢の中に私の選事はありません。 選択肢では、誘導や詐欺まがいだと間違われます。	今回の福島第一原発事故の為に、私はもうすぐ買ったばかりの家を主人と別れ、子どもと母子避難をします。 生活はめちゃくちゃです。 国民がこんな状況になっているにも関わらず、まだ原発を動かしている気が知れません。 これほど、地球を汚して何を考えているのでしょうか。 2030年までに0にするのではなく、 今すぐ0にするのが私の意見です。
16928	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを望みます。	日本の電力会社の技術力では、原発事故が起きると収束させられないことが分かりました。また、安全に原発を運用することも出来ないと分かりました。だからゼロシナリオを望みます。そして、一刻も早く全ての原発を廃炉にすることを望みます。
16929	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率0%を望みます	原発比率0%を望みます。311以来、原発の危険性が全く解消されていない。原発がなくても電気は十分にまかなえることが明らかであるのにその危険なものを稼働させることは国民の意見を無視しているとしか思えない。目先の利益に固執し、将来のことは次世代、これからの世界を担う今の子供たちに お任せします的な無責任な対応は、今を生きている大人たちが食い止めなければいけないと考えます。 2030年とはいわず、今からでも原発0%にしてもらいたい。
16930	個人	その他	60代	女性	原発は即時停止、廃炉に向けるべき。日本の未来はそこにしかありません。	原発は即時停止、廃炉に向けるべきです。日本の未来はそこにしかありません。地震の起こるところに原発を建てたのがそもそものまちがい。この重大な過ちをまず反省し訂正するべきです。世界一の地震国でこれほどの事故を起こしていながら、原発を離そうとしないのは何故なのか。電気があっても、呼吸するのに必要な安全な空気がなかったら、生きていけません。このまま原発を続ければ、放射能汚染大国となりはてて、そんな国でできた製品などは買い手もなくなります。反対に、しばらくは火力発電に依存しても、今ここで切り替えて、再生可能なエネルギーをめざせばまだ日本は、中国、ドイツなどに負けることなく、今までの科学技術を生かしてその道のパイオニアになれるでしょう。そのとき日本人はまた自国に誇りを持てるようになります。何が日本人に今自信をなくさせているかといえば、国民を無視して、情報を隠蔽し、密室で重大な決定を勝手にしてしまうような、政治家を選んでしまったという事実でしょう。選んでしまったわれわれ国民も、選ばれて政治をあずかっている者も大いに反省しなくてはなりません。
16931	個人	家事専業	60代	女性	原発は直ちに全てを廃炉にするべき。	次の事故があれば日本は崩壊します。企業さえ生き延びれば国民はどうなってもよいというのですか？東電は多数の国民に多大な被害をもたらした犯罪企業です。こんな企業が存続できること自体がおかしい。どっちみち東電に賠償能力はないのですぐに倒産させ、法的責任を取らせてください。そして、被災した人たちの生活は国の責任で保証すると言って欲しい。そうなればまだ国への信頼は回復します。もともとは民主党は国民の生活を守るために政権を取ったはずではないですか？
16932	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は即刻停止し、すべてを廃炉に。	福島の事故を想定外とするのはおかしい。どこの原発でも想定外が起こりえる。発電に関しては、太陽光発電に思い切った変更を行い、政府主導による新しい産業として起こすべきである。復興需要とは別に、新しい需要となると思われる。仮に太陽光発電の能率が悪くても、そこを研究していく科学力が真に日本の技術力の発揮される場面と思う。
16933	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%が妥当。この地震大国日本に、最もそぐわないエネルギーが原子力である。福島の事故からなにも学んでいない日本は、世界の笑いものである。未来のビジョンをしっかりと示して、早期に全原発廃炉を望む。	結論　0% 理由　日本人が日本の国土で、未来永劫生きていく事を前提に考えれば、しごく当たり前のことだ。 　地震大国日本で、今まで事故がなかったことが不思議でならない。それを良いことに、原発を野放しにしてきた政府のやり方は、どこまで無責任なのだろう。今回の福島の事故でわかったことは、政府の大罪だ。 　いくつもの「事実隠し」が明らかになり、国民は、政治に欺されてきたことに気がついた。大震災の後に報道された、スピーディのデータ非公開、東電の料金のからくり、都合の悪いことはすべて隠して、国民を侮辱してきた。 　現総理の野田氏が発言している「決められない政治からの脱却」とは、いったいどのような脱却なのだろう。そもそも、2009年の政権交代に国民が何を望んでいたかを、彼は理解しているのだろうか？とても理解しているとは思えない。マニフェストの看板にしていた「国民の生活が第1」はどこに消えたのだろう？ 　決めれば良いとでも思っているのだろうか？決めてほしいことは、こんどこそ逆方向に決まっていく。当初は脱原発と言っておきながら、なぜ今「大飯原発再稼働」なのだろう？すみませんでは済まされない「犯罪行為」である。 　現実を見ろ、と言う御用学者や東電関係者は、将来自分の子孫はいらないのだろうか？先進的なテクノロジーを持った日本人が、なぜ「安全なエネルギー」の開発に能を切れないのだろうか？ 　東電の解体、発送電分離、自然エネルギーの開発、どれをとっても「いつまでに」「いつから」「どのように」などなど、未来のビジョンはなにひとつ示さずに、「今」の事だけで物事を決めている。これくらいならあなたたちなんて必要ない。誰でも決められる。 　野田さん、あなたは、大きな勘違いをしている。順番がすべて反対だ。望んでいなかった方向で決めるなら、すぐに解散して民意を問うしかないでしょう。国民が選んでくれたのだから何をしても許されると思っているとしたら大笑いだ。 　今大問題になっている「原発の活断層問題」をどう解決する気ですか？ 自民党と原子力村が結託して行ってきた嘘の安全神話を、与党として引き継いでいくんですか？そんな民主党はもういらない。即時解体をおすすめする。 　今、国民の80%が反対しているという原発再稼働を率先して進めている民主党は、総選挙なんかやる勇気はないでしょう。 　このパブリックコメントの募集告知は、なぜ公共の電波に乗せないのか？ホントはこんなことやりたくないんだけど、仕方ないな・・ということですよね？あんまりたくさん意見が集まったら読むの大変だしなあ、といったところでしょう。そもそもこれ、全部読んでくれるんでしょうか？それと、今回の3択に欺されてはいけない。15%を選んだら、新たに原発を造ることを選ぶことになるという説明をきちんとテレビなどで説明しろ。 　先に、20年30年先のビジョンを示してから、今どうするかを考えるのが政治家でしょう。消費税も、いじめ問題も、すべて一事が万事でやり方が反対だから、国民に愛想を尽かされる。間違っていることを間違っていると、はっきり言える政治家は、現時点では橋下さんくらいしかいない。 　先週の「意見聴取会」だってただの茶番劇だ。なんでわざわざ、電力会社の社員なんかに意見を言わせる必要があるのか？ 　もう、今の政治に信頼なんてかけらもないということを、よく胸に刻むべきだ。 　とにかく一日でも早く原発すべてを廃炉にすること。新たなエネルギー開発を望むものである。以上
16934	個人	会社員・公務員	40代	女性	今後の日本と世界の未来について。	これからの地球を守っていくためにも、原子力による発電に反対です。そのために不自由な生活や、経済的な逼迫が今後起こったとしても原発に事故があった後に比べれば何ほどでもないと思います。
16935	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	これ以上核のゴミを増やさないためにも、再稼働に反対です。 省エネをもっと推進し、自然エネルギーを爆発的に増やして下さい。 老朽化した原発や、活断層が直下にある危険な原発は、今直ぐに廃炉 ずべきです。 またもんじゅや六ケ所の再処理施設は、直ちに廃止してください。 子や孫の世代につけを回さないためにも、政府は直ちに決断してください。
16936	個人	自営業	40代	男性	エネルギー・環境会議の2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢原発依存度について	未来の人々に禍根を残す原発は廃止して依存度ゼロ%のシナリオを支持致します。
16937	個人	家事専業	40代	女性	原子力による発電は将来的にゼロにするべきだと考えます。	東日本大震災による福島第1原発事故を見てもわかるように、原子力発電は取り返しのつかない事態を招くばかりではなく、廃炉にしてからも物理的、経済的に多大なるリスクを伴うものです。 そもそも地震大国である我が国にこれほどまでの原子力発電所を建設し、原発依存度を高めてきたこと自体、エネルギー政策に問題があったと言わざるを得ません。 多くの研究や戦争経験世代の方々、多くの国民が指摘していることですが、世界で唯一の戦争による被爆国である日本が、核エネルギーの恐ろしさを身をもって体験しているはずの我が国が、 率先してエネルギー供給に原発を推進してきたことは恥ずべきことです。 福島の現状を見てください。どれほど多くの国民が住み慣れた土地を離れ避難せざるを得なかったか。どれほど多くの国民が愛着のある住み慣れた町を捨てざるを得なかったか。どれほど多くの国民が様々な事情から避難することができず、子どもたちの、自分自身の健康に不安を抱えながら日々を過ごさねばならないのか。 そしてこれは福島だけの問題ではありません。東京に住む私たちでさえ、日々の食料、飲料水に神経を使っています。とりわけ放射性物質による影響をより多く受ける幼い子どもを育てている世代にとっては重大な問題です。 将来の日本を背負って立つ子どもたちに対し、私たち大人は責任があるのです。野田首相が「私の責任で判断」と仰っていましたが、それは一人の人間が取りうる責任をはるかに超えるものです。 日本の技術開発能力を自然エネルギー開発、代替エネルギー開発に向ければ、原子力に頼ることはしなくても済むはずです。 原子力発電は出来る限り早急にゼロにしてください。
16938	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即廃止。エネルギーシフトまでは火力等でつないで下さい。	地震大国で海に囲まれた狭い日本でよくここまで原発を建てたものです。隠蔽体質で安全基準の甘い日本で原発を動かす資格は無いと思います。放射能の被害は甚大すぎます。
16939	個人	会社員・公務員	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 選択肢に最初から「2030年までに」とされているのはおかしい！ 「即刻原発0」を目指すべきです。	今回の「3択方式」では、最初から「2030年までに」と前提条件が付けられています。 明日にでも巨大地震が来てもおかしくない状況で、この期限が最初から設けられている神経が信じられない。「即刻原発ゼロ」を目指すべき！
16940	個人	無職	60代	男性	エネルギー、環境に関する選択肢は原子力ゼロパーセントを選択する	原子力は、その強大な破壊力により究極の殺人兵器として開発利用されてきた代物で、結果生じる核のゴミ問題を解決しないまま、一部の狂気と化した科学者と、利権に群がる金の亡者化した政治屋と、ご都合主義の無能役人、御用マスメデアが、結託し平和利用の名の下に、推し進めたシナリオで、元々無理があり、早晩破綻することは当初より、危惧されていた。福島第一原発事故で、ますますまずい状況に。見直しが早まっただけのこと 日本列島は、地理的、構造的に複雑極まりない島であることは、世界中が認めるところである。海に囲まれ、四季があり、自然豊かな反面、自然災害が多発し、特に世界有数の地震国であることも。 こんな国土に、原子力平和利用の名の下に、50数基の原子力発電所を造ってきた事は、狂気の沙汰としか思えない。原子力開発に費やした費用を自然エネルギー開発に向けていれば、福島の原発事故で故郷を去らず、又核のゴミも出来なかった。今後これらの後始末は、子や孫の代まで続く大変な犯罪行為である。 自民党を中心にこれらを推し進めてきた関係者を、連帯し責任をとらせなければならない。現在日本列島で生きている者として義務と、責任がある。 設問に関する意見として、将来の最も大切なエネルギー問題について、余りにも単純な設問に驚いている、小中学生に聞いても馬鹿にされるだろう 諮問委員会、有識者会議、専門委員会等が多すぎる。いわゆる専門バカと皆からゆうように、一つのことには精通するが全体は解らないのが、有識者と言われる者で、結果の責任も取らない評論家と同じだ。こんな大切なことは本来、選挙で選ばれた政治家が国民の代表として決めていかなければならず、責任を放棄して、利権ばかり追っかけている政治屋と言われる所以である。しっかりしろ政治屋、出てこい政治家　　以上
16941	個人	会社員・公務員	40代	男性	3.11以降、現在の原子力発電は、災害に脆弱なシステムで且つ事故に対する政府および電力会社の対応が、あまりにも無責任で酷いことが明白になった今となっては、即刻、廃炉の道を選択すべきです。	今回の政府の福島原発の事故に対する対応は、あまりにも人間性に欠ける対応としか思えません。 年間で、1msvを越える地域、特に福島県内の子供たちの健康を考えると、とても心配です。 職務柄に子供たちを疎開させたとき同様に、福島の子供たちを疎開させる政策を採るべきです。 そして、内部被爆の影響を極力抑えるように、汚染瓦礫を全国にばら撒くのではなく、原発付近に専用施設を建設してそこで、汚染物質が拡散しないように処理を行うべきです。 放射能の被害は、数年後に現れてきます。そのときに、あなた方は、被害者（がん、奇形児の出産など）に対してどのように責任をとるのでしょうか？　その人たちに顔向けができますか？ 今からでも遅くはありますが、お金よりも人命を優先する政策を望みます。 原発は廃炉とし、クリーンエネルギーの開発に予算を振り向けてください。
16942	個人	家事専業	50代	女性	再稼働に反対なのはもちろん、速やかな廃炉を切望します。 何の解決もしていない福島原発の事故終息に世界中の英知を借りて当たって下さい。 放射能汚染に曝されて成長する子どもを全力で守れ！	再稼働絶対に反対します。理由1電気は足りている。2原子力ムラの利権システムにこれ以上の危険を冒してまで原発を利用されたくない。3福島が何の解決もしていないのにただでさえ少ない原子力の専門家、技術者の余力を再稼働で分散させてほしくないから、総動員の上世界中の英知を集めて1秒でも早い事故終息に向かって欲しいから。4いつ起こるかもしれない巨大地震に耐えられない不十分な施設が多く原発の老朽化も深刻であることから。5国の安全基準や評価など全て信用できないのでストレステストをしようが何しようが日本の原発はすべて信用ならないものだとはっきりわかってしまった今、動かす理由がどこにも見当たらないので。 全ての原発の速やかな廃炉を希望します。理由1　原発などに頼らずとも電気は今も将来も足りるから。2　巨大地震、津波、台風、洪水、竜巻と今までにない地殻変動や異常気象など予測不能な出来ごとが多発している今、福島と同じ「想定外」がいくらでも起こりうるので。3　原子力村の利権構造から脱却して産業界と地域の正しい在り様を関連いから学んで新たに構築し直して欲しいので4　消費税アップが子ども達にツケを回さないための理由で通るのであればこれこそ「ツケを回さない」ために即、実行すべき政治課題であるから。5　不安とともに生きて行きたくないので。 理由の順番はどうでもいいです。とにかく再稼働には反対。全原発廃炉を希望します。 官邸前のデモに参加しています。 『これだけ多くの国民の声を無視するな！野田！！』以上、切望します。
16943	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即刻廃止して下さい	原発の安全神話は崩壊しました。 たかが電気の為に未来を無くしたくない。 もう騙されません！

16944	個人	自営業	60代	男性	原子力発電から、循環型のエネルギーに全面的に転換すべきである。日本は江戸時代循環型の社会を作り上げた。この民俗的体験を活かし、再生可能エネルギーの先進国を目指してほしい。	政府がエネルギーのこれからのあり方について、国民的議論を進めるとしている。必要かつ正しい考え方だ。それが、11会場で9名づつの一方的な意見表明という事のようだ。例の電力会社の社員が原発必要論を述べて、話題化したものだ。これで十分な国民的議論とは、さすがに誰も思わないだろう。もしこれを国民的議論というなら、議論というものの意味を取り違えていることになる。このやり方は一方的な意見表明であり、議論ではない。意見交換のない議論ではおかしい。互いの意見が議論を交わす事で、昇華され、深まるというようなものとは違う。当たり前のことだがエネルギーの将来構想には、様々な観点からの、それは多様な考え方が存在する。それを主張し合い議論する。私は「地域・旬・自給」の思想に基づき、エネルギーも解決しなければならないと考えている。つまり、エネルギーも自給を原則にすべきと考えている。自給できるエネルギー量に見合った暮らしを立てることである。 日本の自然環境を永続的に維持し、循環できる暮らしを目指すべきだ。拡大再生産型の経済至上主義は、世界の競争を激化し、貧富の格差を広げ、貧困と食糧危機をさらに深刻化することになる。日本には江戸時代という、特殊な鎖国時代を経験することで、自給的安定する社会を模索した貴重な体験がある。もちろん様々な問題点があったことも事実だが、その暮らしのあり方に、世界が永続的に維持され多つうのヒントが存在する。例えば、人間の幸せというものが、人間の生きるどの方角にあるか。江戸時代は物質的豊かさよりも、精神的に充実した暮らしを尊んだ。こ先祖に見守られ、ご先祖と同じように暮らす充実を大切にした。農業においては、稲作という永続性のある農法を確立し食糧の安定供給を目指した。里地里山では、手入れを行う事で、大きく自然を改変するのでなく、どのように自然に従って暮らしを織り込んでゆくかを模索した。そして、一定の循環できる社会の安定を確立させることが出来た。 現代社会が競争の原理に従い、競争に勝つことでのみ、豊かな暮らしを手に入れることが出来る社会になっている。この能力主義の徹底により、技術の進歩や暮らしの利便性は著しく向上した。それは画期的な人類の成果ではあった。エネルギーにおいても電力というものを手に入れ、暮らしは見違えるように、便利に近代化した。しかし、その利便性を支えるエネルギーもより効率の高い、競争に勝てるものにとシフトしてきた。そして、原子力エネルギーを最善のものとして、選択し拡大してきた。ところが、原子力エネルギーは一度事故を起こせば、取り返しのつかない技術でもあった。機械である以上事故や間違いはつきものである。この恐怖の上に人間は暮らさなくてはならなくなった。しかもそこから出る、放射性廃棄物は、日本学術会議の結論では、今だ処理技術も確立せず、何万年もの間未来の人類に、処理法のない負の遺産を残す事になっている。これは現代人の未来を欺く、利己主義の結果だと思う。 今は循環型エネルギーに転換すべき、歴史的機会である。確かに、この時点で自然エネルギーへの転換は、大きな不利益も存在する。競争という意味では困難が伴う。しかし、ここで一歩下がり、原子力エネルギーを放棄し、出直す事が出来れば、日本は必ず未来においては、循環型エネルギーの先進国としてよみがえるはずである。現状にしがみつくことなく、この原発事故を天命と認識することだ。江戸時代に行ったような、もったいないの知恵をふんだんに発揮して、日本らしい暮らしかたを提案することは、必ず人類全体の希望になるはずである。その為には、転換が達成されるまで辛いだろうが、原子力は放棄するという大前提に立ち、すべての方角を自然エネルギーの開発に向けるべきだ。原子力に未練を残し、経費をかけていたのでは、この歴史の大転換も出来ないことになる。大きな失敗を未来へ種として、次の循環する暮らしの時代を国民全体で模索すべき時が来ている。
16945	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロ	今回の事故で、悔いものだと思いました。今までは全く無知極まりなかったけれど、任せる事はできないと思いました。 今後気をつけてはいただけると思いますが、これ以上廃棄物を増やしてまで確保するエネルギー源なのかと考えます。 海底エネルギーの確保も進んでいると聞きます。 でも、その開発費も無駄な垂れ流しがあると聞きました。 もっと民間と手を組めば、いろんな知恵があるのではないでしょうか？ 計画停電も実際のところ必要なのかもわかりません。誰かが操作をして節電は大変、原発は必要とコントロールしてるかもですし。 何も信じられないです。
16946	個人	学生	20代	男性	「中位投票者の定理」から中間案の15%案になることが理論的に証明されており、不正な選択肢提示だ。	本件のような、単一争点で、世論支持が正規分布になりやすい場合、高い確率で中間案になることが論理的・経験的に証明されている。 これでは、政府の意図する案を中間案にすることで、政府の意図を実行することができてしまい、選択肢の提示として不正である。
16947	個人	会社員・公務員	50代	男性	自然エネルギー100パーセントを目標に設定して、今の状況をそのためのチャンスととらえ、技術開発などに資源を集中していくことが、将来の経済発展につながるのではないか。だから、原発依存0パーセント	私たちは優利な暮らしになれていて、なかなか方向転換ができない。そのためには強いモメントが必要になる。今、確かに苦しいだろうが、この状況を使って、本来あるべき方向へ進む力にするような発想が大切ではないか。自然エネルギー開発にも時間がかかるだろう。節電を本気で進めるにもいろいろな問題がある。しかし、長い目で見れば、それを追求していくことが、日本の技術力を高め、雇用を増やし、産業構造を変えていくことになるのではないか。原発をなくしていくことのデメリットは一応わかっているつもりだが、だからこそ、今の危機を利点に生かしてほしい。
16948	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本国から原子力発電所は無くしてほしい。 風力・太陽光 その他自然エネルギーの推進をしてほしい。	日本国から原子力発電所は無くしてほしいです。 原子力発電所そのものの危険度もさることながら、 使用済み核燃料の処理方法が定まっていないからです。 同時に、風力・太陽光　その他の自然エネルギーは、 日本国の知恵と技術をもって推進し、世界に示し、世界を牽引していく 必要があります。
16949	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを目指していきたいです。15%は無し！完全にゼロです。	原発はありがたい存在だったとは思います。 しかし。もう依存せずに生きていける社会を子供たちに残したい。 この地震列島に100%の安全は存在しません。 安全だと謳解していた末の結末が福島です。 大飯原発再稼働の首相の「安全だ」と話された言葉の裏付けの無さにがっかりしています。 原発ゼロで自然エネルギーの先進国になる事が、日本の技術力を持ってすれば出来る筈。 世界から尊敬される国づくりをしましょう。
16950	個人	会社員・公務員	40代	女性	・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革してください	福島第一原子力発電所の事故が解決していないのに、原発再稼働や新設をもとにしたエネルギー政策は被害者をないがしろにするものであり、理解できない。 たかがタービンを回すのに、なぜこんな危険な方法に固執するのか。 今までの偏りずぎた原子力政策を、すこしほかに向けるだけで十分な費用はまかなえるはずなので、自然エネルギーの推進で日本人技術者、産業の興隆を目指すべきと考えます。
16951	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原発ゼロシナリオを希望します。	原発は、即時停止し、早い段階で全ての原発を廃炉にして下さい。 核廃棄物の最終処理方法が確立できていない現段階では、原発を稼働させるわけにいきません。 また、この度の福島の原発事故で、放射性物質が日本国土にばらまかれました。 これにより、高汚染地域の人たちは、土地を奪われ、来た故郷に戻ることができません。 食べ物も汚染され、国民の多くは健康被害の危険にさらされています。 もう危険な原子力の利用をやめ、自然エネルギーなど新たなエネルギー開発に期待します。
16952	個人	会社員・公務員	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」に賛成. 原発再稼働に断固反対します. 省エネと再生可能エネルギーの技術開発で新しい日本を創りましょう.	原発に反対する理由は以下の通りです.（1）放射性核種を効果的に消滅させる技術はなく, 原発は子孫に放射性廃棄物という負の遺産を残すことになる. 地層処分が検討されているが, 変動帯の日本には安全を確証できる場所はなく, 特定地域に長期にわたりリスクを負わせることになる. 行き場のない放射性廃棄物保管場所が強い地震動や大津波に襲われる危険性は今後も高い.（2）技術に100%の安全はない. とくに原発という技技術では, 事故が取り返しの付かない大被害につながることを福島第一原発が証明した. 「安全神話」をばらまいてきた関係者の責任は重大である.（3）変動帯に位置する日本は世界で最も原発に不適な地帯であって, 原発や高レベル放射性廃棄物保管場所が強い地震動や大津波に襲われる危険性は今後も高い.（4）原発は, 保守点検などのため作業員の被曝が避けられないという点で, 非人道的なシステムである.
16953	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成. 原発再稼働には断固反対です. 省エネと再生可能エネルギーの技術開発の道を追求すべきです.	原発に反対する理由は以下の通りです. （1）放射性核種を効果的に消滅させる技術はなく, 原発は子孫に放射性廃棄物という負の遺産を残すことになる. 地層処分が検討されているが, 変動帯の日本には安全を確証できる場所はなく, 特定地域に長期にわたりリスクを負わせることになる. 行き場のない放射性廃棄物をこれ以上増やしてはならない.（2）技術に100%の安全はない. とくに原発という技技術では, 事故が取り返しの付かない大被害につながることを福島第一原発が示した. 「安全神話」をばらまいてきた関係者の責任は重大である.（3）変動帯に位置する日本は世界で最も原発に不適な地帯であって, 原発や高レベル放射性廃棄物保管場所が強い地震動や大津波に襲われる危険性は今後も高い.（4）原発は, 保守点検などのため作業員の被曝が避けられないという点で, 非人道的なシステムである.
16954	個人	無職	30代	男性	客観的な安全性が確保されるまでの原発停止と、長期的なビジョンとしての安全かつ最低限の原子力エネルギー活用政策を示す。	まず、ただ原発を止めればすべが解決するといった極端な考えは捨て、この数十年日本が原子力発電に依存してきた現実は忘れてはならない。問題なのは原発が動いていることでは無く、本来当然考慮すべき リスク対策が「安全神話」や原子力村（政・官・財・学・報道）の相互依存・隠蔽体質によって国民に知らされなかったことである。私たちが望むのは、客観的で透明性のある情報と意思決定プロセスであり、それらから知りうるリスクとメリットを可能な限りすべて納得のいくよで原発が運用されることが必要である。 こうした理由から具体的には現在の保安院を初めとした既存の利害関係を一端絶ち切り、新たに中立な立場から電力の必要性とリスクを検討・判断できる機関を設立し、現状の洗い出しを行うことが信頼の回復と原発継続のために残された唯一の道であると考える。逆に言うと、そうした不信感が払拭されない限りは原発は再稼働すべきでは無く、国民の脱原発の声も収まらないだろう。 それらの新しい体制によって明らかにされた情報を元に、それでも国民が原発にNOと判断した場合に、そこで初めて新しいエネルギー技術へとシフトしていくべき だ。 最後にまとめると、現時点で原発はなくす必要はない、それは現実的では無い。ただし現状の枠組みのうえで国民の納得は決して得られないため、新しい体制（リスクとメリットと意思決定プロセスの透明性を保てる機関）を打ち立てる必要がある。それがなされない限り、私は原発の再稼働は断固反対だ。
16955	個人	会社員・公務員	50代	女性	シナリオ0(即廃止)を支持。 ただし、地球温暖化の対策も同時にしてほしい。	原発は「危ない」「お金がかかる」「使用済み核燃料（ごみ）の最終処理問題」と大変なリスクを負うことは明解です。 特に核のゴミは今後原発を動かさなくても何十万年もこの地球上の何処かへさまようのです。しかも危険で最悪地球に人間は住めなくなるのです・・と危惧します。ともに、地球温暖化は深刻で日本の近年台風やゲリラ豪雨など異常気象が頻発、これらも同時に解決しなくてはなりません。それには、「節電」が一番です。日本人はエネルギーを沢山消費しすぎです。大量生産、大量消費、きれい好き、など。昭和の中頃の生活を思い出し少し不便でも、自然の営みで生活するのが本来の人間の暮らしです。 また、原発を残すと財界や官僚、天下りや政治家、原子力村が復活。私たちの知らない所で莫大な税金が使われ、得をするのはこの関係者ばかり。事故や資金不足など尻拭いのみ私たちの税金や電気料金にいつの間にか負担させられるのは目に見えています。もう自民党政治みたいな事はやめて下さい。 自然エネルギーや廃炉にかかるコストは高いかもしれませんが、それらら納得します。逆に私たちは、なるべく電気を使わず質く生活する工夫をすると思います。 未来を変えたい！社会は私たち国民が作るものです。 即刻全原発は廃炉にしてほしい。
16956	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発廃止方向	私はUSAで働いてますが、日本の状況が気になります。 原発は核廃棄物の確実、安全な処理方法が見つからない限り稼動させるべきでないと考えます。今を生きる自分達の利権のため、電気不足を補うために、強引に原発を再稼動し、自分達のためだけに、平気で核廃棄物を生み続けてますね。 もうすぐ、プールしてある核廃棄物がいっぱいになってしまうというのに、 安全確実な処理方法も知らされていません。 将来の子供達に、この負の遺産を押し付けるつもりなのですね。 高齢化による若者への負担はさらに大きくなり、増税により現状より悪化する一方なのに、自分達の利権のために、これらを将来に持ち越すのは 人として非常に最低の行為だと思いませんか。 現時点では、建物や設備の安全性だけが注目されて強引な再稼動を強行しているようですが、私はこの核廃棄物の処理方法が確立しないかぎり 再稼動も検出するべきでないと考えます どうしても再稼動するのなら、原発利権を得られる電力会社の人、官僚、政治家の 家の庭に自費で埋めたらどうですか
16957	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年といわず、早急にゼロを達成すべき。 ゼロ以外の設定では「脱原発」にならないと思う。 「想定外」の事態に対応できないし、核廃棄物の処理技術が確立されていない。将来につけを回すため	昨年の福島原発の事故は、それまでの原発推進の論理を破たんさせたばかりか、まったく虚構にすぎなかったことを白日の下にさらしました。 万全の安全対策が施され、重大事故など起こりようがないとされていましたが、残念ながら原発周辺の住民は働くところや住むところを追われ、今なおそのような状態が続いています。 さらに、懸命な作業が続けられているにもかかわらず、いまなお放射能の放出は止まらず、正確なめどすら立たない状況です。 人知の及ばない自然災害などが起こることは、事故当時の「想定外」という関係者の発言でも明らかです。 原子力事故にあって「想定外」があれば、その周辺のみならず、地球的規模で汚染させます。 制御不能に陥る可能性があり、そうなれば甚大な被害及ぼすことが予測されることになります。 コントロールのできないものを扱うことは犯罪的行為であり、許されません。 そのような技術が開発されていない以上、扱ってはいけないのであって、なかったものとして、エネルギー政策を再構築すべきです。 代替エネルギーが存在しないというのではないはずです。 日本の技術力からすれば、十分可能な選択と考えますし、このような技術開発は、日本にとっても大きなビジネスチャンスと思われます。 早急に、原子力による発電をやめること、さらに代替エネルギーの開発にシフトすること、それまでの間、徹底した節電やピーク時を避けた操業など創意と工夫を国民に求めることなどを要請します。
16958	個人	自営業	50代	男性	ご意見も何も、後は駄目です。核による発電など、問題外です。即座に全廃を求めます。	電気は道具。生きるための道具で人類破滅。愚かさの極致。転倒夢想とはこの事。もう目を覚ますはずです。文化的生活、収入。そんなものは幻想。最低限の発電で、人類は生存できる。地球で生きる、という事の幸福をじっかり見つめ直せば分かり切った答え。学校でお勉強ができ、利口な生き方（出世）を選択した人たちが掴んだ利権、幸福幻想。それが迷いの正体。悪魔の正体。捨てる事は怖い事じゃない。捨てれば素晴らしい世界が見える。無垢な子供たちと笑顔を交わける幸福！ 原発反対！
16959	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなくして欲しいです！	＊日本は地震大国であること。なのに原発が54基もあるのが不思議！ ＊電力会社が1社独占であることがおかしい！ ＊送電線の自由化を図れば私達も電力会社が選べるし電気の地産地消ができるはず！ ＊私達が住む滋賀は福井の原発から近くて 311のような事がおきて しまえば住むことが出来ないと思ってる。
16960	個人	その他	60代	男性	日本は広島、長崎、第5福竜丸、東海村、そして福島と5回も放射能を被曝している。福島原発は未だに放射能を出し続けている。 一旦暴走したらコントロールできない原発はただちに止めるべきである。	3つのプレートが重なる日本列島は活断層が縦横に走っており、何処でも巨大地震が起きる可能性がある。 　どんなに強固な建物も地割れ等の地殻変動には追随できず破壊する。ましてや配管等はさらに脆弱で、新潟地震では油原発で配管が破損している。 　福島の原発事故も津波でなく地震による配管の破損が原因で冷却水の損失が疑われている。 　事故が起きた際のコントロール技術も確立されていない状況で、原発の再稼働を行うことは狂気の沙汰である。さらに核廃棄物の処理技術もないまま運転し続けることは、人類・地球の未来にとってあまりに無責任な行いである。 　原発はただちに止めるべきである。 　原子力ムラに群がる金の亡者たち、必ずや報いを受けることだろう。
16961	個人	その他	50代	男性	大きな危険を抱え、経済的環境的に大きな負担を将来に既に残している全ての原発を一日も早く廃炉にしてこれ以上の負担を減らし、放射能汚染の恐怖の無い安全な国土を取り戻すべきである。	そもそも現在の技術では原子力を安全に利用することは不可能で、核の平和利用などということ自体あり得ない。 ましてや、日本は火山、地震国で原子力発電（核の危険利用）のリスクが非常に大きいことは今回の震災でも明らかである。 一部の人間のための短期的な目先の利益や、幻想的技抑止力のために原発を利用する（利用した）ことは、長期間の巨額な核のゴミの保管費用と常時生命財産の危険を残すことになってしまっており、福島第一原発のような事故が仮に起きなかったとしても既に大きな犯罪である。 これ以上の将来の負担を増やすことなく、出来るだけ早く安全に全ての原発を廃炉にし、現在考え得る最も安全な方法で核物質（使用済み燃料や燃料）や原子炉等の核のゴミを保管することこそ現在我々が行うべきことである。
16962	個人	自営業	70代	男性	自然エネルギーの導入は慎重にして、最大限度の原子力比率を維持、向上すべき。	民主党政権における自然エネルギー導入政策には、特定の事業者との癒着が指摘されており、また、現に異常な高値での買い取り制度の導入など、疑問符のつく実態があります。 技術的な観点からも、現段階で、従来型の発電方法に匹敵する自然エネルギー源は無いと考えます。また、地球寒冷化が懸念されている現状、また、中東を始め、化石燃料の供給地域に政治的に不安定な場所が多く、安全保障の面からも原子力発電は欠かせません。また、外交交渉の面でも、ロシアでは、天然ガスを我が国に供給するにあたって、北方領土問題での一方的なロシア側主張に沿った解決を条件とする論調すら存在します。 従って、原子力エネルギーについては、従来以上の比率を目指して、技術発展のための施策を採るべきと考えます。
16963	個人	会社員・公務員	50代	男性	今回示された選択肢3つでは、内容に不足あり。国の将来、安全保障などにかかわることを、こんな単純な選択肢3つに絞るのは無理がある。もっと十分な時間をかけて、国は正確に情報を国民に説明すべきである。	3つの選択肢を説明するのに、10数枚のパワーポイントでこと足りると思われない。もっと内容を深堀して、時間をかけて検討・国民に十分に説明すべきである。 　もし仮に、3つの選択肢を行った場合の、個人への影響、企業への影響、国の影響、特に安全保障に関しては重要である。このことの検討がなさすぎる。 　第一に再生可能エネルギーを現状から、単純に、10数倍に引き為げることができる根拠がない。本当に、再生可能エネルギーが、短期に賄及できるのか、不安定な電源に対して、それを補う電源は火力しかないと思うが、その対応はどうするのか、そのために増加する燃料費用、不安定な電源に対する系統対策費用増加、原子力を減らして電気料金上昇したら製造業は、日本からいなくなることは確実。そうなれば、雇用はなくなる、国民からの税収は減る、国力は下がる一方になると思うが、そこは触れていない。 　再生可能エネルギーの産業で、本当に雇用が増えると思っているのですか。もっと他国、ドイツ、スペインとかの事例をよく考えて欲しい。それから、国を挙げて、原子力関連企業は、世界に原子力を輸出しようとしているが、自分の国は、原子力を廃止の方向に向けているという国の製品を他国が買うのでしょうか、世界に向けて言っていることとやっていることが違います。 　このようなエネルギーの選択の検討もそうですが、福島原発の事故以来、エネルギー、ことに電力に関しての検討を非常に短期に、多岐にわたり行っていますが、もっと慎重に時間をかけるべきと思います。インフラ中のインフラである電力を、たかか2～3カ月の委員会で、結論ありきの方向性でまとめているように思えてなりません。もっと慎重に一般大衆に迎合するような判断、国の対応は考えていただきたいと思います。

16964	個人	無職	50代	男性	自然エネルギーの導入は原発の運用より危険性を含む。手に入れるエネルギーの大きさに比例した危険性は含むと考えるべき。例え経済破綻しても電力消費は、減らすべき。それが出来ないなら原発の方が未だましと言える。	自然エネルギーの導入は原発の運用より危険性を含む。手に入れるエネルギーの大きさに比例した危険性は含むと考えるべき。例え経済破綻しても電力消費は、減らすべき。それが出来ないなら原発の方が未だましと言える。 原発が安全で自然エネルギー(太陽光、風力、バイオなどどれも同じくが安全とは言えない 温暖化を初め短期間に大規模な開発、資源などが地球中を駆けめぐり地球史上に無い物質が大量にばらまかれるなど地球規模での環境変化を短時間で器用要する現代。 過去にはローカルな変化は常に全体の中で吸収されて居たのが自然エネルギーのように大規模な開発行為は、地球規模で生態系全体を変化することを強要する。そして一気に加速する事になる可能性は否定できない事は、微生物学者などでも賛同してくれる人は何人か居る事を確認した。地震学と同様、現状で走られていない生物の側面が続出する可能性は大きい。 特に微生物の急速な変化は、新たな種類のタンパク質の生みだした生態系の中で猛毒となる可能性は高い。生物濃縮による穀物などに毒が濃縮されたり新たな感染症に発展する可能性は否定できない。 これまでの通常環境中の微生物が猛毒を持つなどの事態は、昨年の放射性汚染程度の問題では済まされない取り返しの付かない危険性の可能性がある。 自然エネルギーの急速な導入は、人の都合で多くの生態系に多大な犠牲を強いて尚かつ自らの社会も危険にさらしかねない軽薄な行為でしかない 自然エネルギーは、ゆっくり徹底的な検証の上、生態系にかける負担を極限まで下げる中で導入すべき物である。 原発が嫌だというなら消費電力を激減させることが大前提となる。原発に相当する不足分を火力であろうと揚水であろうと自然エネルギーであろうと変わりにして良いような物は今はまだ無い。多くの企業が倒産したとしても死のリスクを受け入れてでも消費電力は劇的に下げるべき。社会的にそれが受け入れられないならまだ当面の間は原発もやむを得ないと考える。特に原発に強い不安を持つ状況に入ったのならむしろ当面は、原発の方がまだしも安全とも言える。 常にこういう論議では、経済学的な学者が中心になり検討されること自体が愚かさを示していると言える 自然科学、特に社会的に何の役にも立たないとも思われがちな生物学者(蜘蛛の研究など)を中心に敬得のない冷静な判断を求める
16965	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します	原子力発電は危険だと思います。 私は命を脅かすもので贅沢しようと思いません。 計画停電、結構です。 電気代が多少上がる、結構です。 経済が停滞する、発電の分野では期待できないのでしょうか？ 他にリスクがあるなら正しく教えてください。 日本の未来を考えるなら、ゼロシナリオが当然だと思います。 太陽光発電、小水力発電、地熱発電・・・ 日本の技術力を、正しい価値観で使ってほしいです。 税金を恥に使わないでください。 子どもたちに自慢できる国でありたいです。
16966	個人	その他	40代	女性	原発以外のエネルギーで生活がまかなえるよう知恵を絞ってください。	原発は危険すぎるから。
16967	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオしかありえません。	原発の安全基準をどんなに厳しくしても、3.11のような想定外の自然災害の前では無意味です。狭い国土であり地震大国の日本において、どの場所に設置しても安心という場所はありません。放射能汚染によって安心して食べられる国産食物も減りました。もし西日本方面で原発事故が起こったら、日本の第一産業は終わりです。そのリスクを負ってまで原発に頼る理由がみつかりません。放射能に汚染された食物を食べるしかなくなり、多くの国民は病弱になり、医療費も益々激増し国の予算を圧迫するのは必然で、それを考慮してエネルギー費用を考えればゼロシナリオの経費は高くありません。(3.11の放射能汚染はまだ続いているし、健康被害が出るのはこれからです。)。電力会社と送電会社を別にすれば、今ある再生可能エネルギーを無駄なく適正価格で利用可能だと言われています。ここでゼロに切り替えて脱原発先進国となり、世界の見本となって放射能を海に流して世界を汚染したことへの正しい責任の取り方でもあると思います。少しでも原発を残せば、まだ懲りないのか、馬鹿な国だと冷笑されるでしょう。原発以外の安全なエネルギーでクリーンな日本に生まれ変わって世界を驚かせたいし、なにより私達国民が心底安心して暮らせるように原発をなくして下さい。
16968	個人	家事専業	40代	女性	原発を止めて管理をきっちりしなければいけない。組織を解体して欲しい。情報を出してほしい。	こんな状況なのに再稼働するのがわからない。今ある原発は安全とは言えないし、福島も危険な状態のまま。きちんと管理しなければいけないのに何もみえてこない。旧態然とした組織を一度解体して新しく建て直してほしい。 信頼できる情報がなくて皆不安で迷っている。
16969	個人	自営業	40代	女性	原子力発電はやめていくべき	こんなに地震の多い国によくもまあこれだけの原子力発電所を作ったものです。 いまある燃料棒の寿命までは使うとしても、それ以降の増産はストップしてその間にほかのエネルギーに転換を検討しそちらに移っていけば言いと思います。 活断層があるような発電所は再稼動してはならないです。こんなにキケンなことはないです。日本を破滅させる気ですか。諸外国からバカだといわれていますよ。
16970	個人	家事専業	50代	女性	原発が最高のエネルギーという考えが間違いだと判ったのだから 戻るべき。	高度成長、経済大国日本を支えたエネルギーの確保が原発であったことは間違いない。 しかし、それは過去の事になった。 間違いなく、原発がプラスのエネルギー以上のマイナスのエネルギー 恐怖のエネルギー、死をもたらす危険の大きなものであることを見せられた現在は、続行という事は無理。 感情的な反対から、節電、太陽光利用、電気代の値上がりなど覚悟を持った反対にこの一年で動いている。 全国民の安心と安全を第一に。そのためには国民も覚悟をもって 原発ゼロを目指すべき。 そして、原発に投じてきた力をすべての建物にソーラー色付けることを義務付け、補助金を出すなどに変えて地震国に住む国民として全員が協力、見直しをすればよい。
16971	個人	会社員・公務員	60代	女性	日本のエネルギーの未来の希望	原子力発電の　完全廃炉の　方法がまだ見つからないのに　原子力発電に依存する訳にわいきません　福島の事故が　また他の原発で起こるかもしれないのに　このままでわ　とても不安です　いままで　何の考えもなく電気をつかっていたのですが　もっともっと日本中の人の意見を聞くべきだとおもいます　そもそも原子力発電わ　コストがかかりすぎます　そして　危険度が一番高い　もっと他の発電に　税金を投入すべきだと思います　子供達に孫に借金を残していいのでしょうか？いますぐ原発を　止めるのわ困難かもしれませんが　後何年先にわ全原発を止める方向に　してもらいたいです　ドイツでわ2020年までにわ全原発を止めると発表したそうです　日本でわできないのでしょうか？
16972	個人	自営業	50代	男性	諸外国並の安全対策を行った場合の実質的な原発コスト示すべきであり、負の遺産から目をそむけたままのエネルギー政策の決定は避けるべきです。	福島原発事故以降、「安い、安い」「安全、安全」と嘘情報を流布してきた電力会社と行政府の発言が全く信憑性が無かった事が判りました。 今、日本の国民は政府の言っている事も、造っている事も全く信用していません。 調べてみれば、電力会社はまともな廃炉費用の積み立ても、核廃棄物の処理費用の積み上げも、ほとんど行っておらず、それで原発コストが安いなどといっています。 他にも電力料金以外の多額の税金が、原発立地自治体に流れている事も国民は判っています。 それら全ての費用をまとめに計上し、諸外国並のまともな安全対策を行った場合でも、本当に火力発電より原発コストが安いのか？ その具体的な数字を示す事が、まず最初に政府が行うべきことだと感じます。 福島事故でいったいどれだけの税金がこれから使われていくのか？ それもまた、原発推進するのならばコスト計上すべきです。 それら全ての原発コストを考えた時、本当にこの国の原発は安全で安いのか？ それによって次世代に押し付けてしまう負の遺産の大きさも、もっと深刻に考えるべきだと思います。 国の財政も、年金も、核廃棄物の処理も、ほっといても直に死んでいく60代以上の世代の利益確保の為に次世代へ借金と廃棄物の処理を押し付けるのは絶対に行ってはならないと感じます。 首相や行政機関の多く方々に本当の正義観があるのであれば、経済界の方ばかりに目を向けず、国の未来を担う若い世代のための政策を行っていただきたい。 そして、事故を起こしたら交通事故でも刑事責任を問われるのです。 それが過失だったとしてもです。 原発事故を起こした当事者責任を国は国民に解りやすく示し、電力会社の経営責任と監督官庁の指導責任を取らせ、一度事故を起こしたら会社が無くなり、関係者は厳罰に処せられるのだという危機感を他電力会社の経営者達にしっかり植えつけるべきだと感じます。 それが出来なければ、国民は絶対に政府を信用しないでしょう。
16973	個人	その他	40代	女性	提示されている3案ではゼロシナリオを求めます。	原子力の安全確保のための対策を強化する事よりも、原発に依存しないエネルギー政策を考えていくべきだと思います。 震災と原発事故を経験しました。原発事故は自然災害ではありません。 「原発0パーセント」を選択します。 今、私達一人一人がエネルギーについて考え直す時でもあります 水は蛇口をひねればでます 電気はスイッチを入れればつきます どちらも無限のものではありません 政府にはもっと国民誰もが理解できる正しい情報を伝えてほしいです。 私達には知る権利があります。 よろしくお願いします。
16974	個人	無職	60代	男性	政府がとれる責任とはなにか、現政権にこのような重大国家戦略を決定する資格があるのか、？？？？	意見募集主旨説明に 「今後、3つの 今後、3つの 選択肢 に関する国民的議論を 経ようて 、8月にエネルギー・環境の大きな 8月にエネルギー・環境の大きな 8月にエネルギー・環境の大きな 方向を定める革新的エネルギー・環境戦略決し、方向を定める革新的エネルギー・環境戦略決し、方向を定める革新的エネルギー・環境戦略決し、政府として責任ある選択を行います。」 と、の掲っておりますが、すでに政府方針は決定されており、巷で言われているアリバイ工作をやっているのではありませんか。 ほとんどの政策について、政権交代の期待を大きくうらぎり国民の信頼を失ってしまった現政権に重大な今後のエネルギー政策の決定を委ねることは断固としてできない。福島事故の充分な検証、それに対する適切な対処、国民に対する充分な説明と情報開示などまったく不完全な状態で原発再稼動を強行する政府にこのような重大国家戦略政策を決定する資格などあるはずがなかろう。 「政府として責任ある選択を行います。」どのような責任をとれるのですか。 軽々に責任うんぬんは言って欲しくない。政府が責任などとれる訳がない。政策決定後、「慎重な審議をした」「国民の声を聞いた」という政府声明があとに残るだけでそれに伴うすべての犠牲、負担、後始末は全国民が負うことでしか責任は果たすことができないのである。 現状において、「2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢（原発依存度を基準、(1)ゼロシナリオ(2) 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢（原発依存度を基準、(1)ゼロシナリオ(2) 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢」について意見を求められるのであれば、断固「(1)ゼロシナリオ」を主張する。 政府、電力会社などの「福島事故」に対応する姿勢がもっと謙虚に真摯なものであれば、原発依存度に対する選択は変わるかもしれない。 重ねて申し述べる。(1)ゼロシナリオを主張するのは、現政権、電力会社、および原子力発電事業に群がる「原子力村」と言われる利権集団の存在に対する不信によるものである。
16975	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の事故の結果を、原子力そのものの怖さを実感しました。日本が平和に暮らすためには、今のぜいたくな生活をかさくして、電力を再生可能なものにするべきだと思っています。政府はそのことを考えて原発をゼロにするような政治を行ってほしいです。
16976	個人	学生	40代	女性	エネルギー政策の継続性と適法性を確保して、最大限度の原子力比率を維持すべき	従来のエネルギー政策を大幅に変更するべきではなく、政策の継続性、安定性を重視して、原子力発電の比率を維持、向上させるべきです。その意味からも最大限の原子力発電比率を選択し、将来の拡充も考慮すべきです。 現在最もも配なのは、我が国のメディアでは殆ど取り上げられない、我が国政府の恣意的行政についてです。 原子力発電所が停止しているのは、法律に基づくものではなく、「民意」と称する操作されたマスコミ報道を前提とした、つまり、雰囲気に頼った超法規的措置の連続です。これでは、我が国への投資は「中華人民共和国」や「ロシア共和国」のような、政治リスクの高い国への投資と同様に考えら我が国の信用を毀損する可能性が高いと思われます。
16977	個人	会社員・公務員	50代	男性	私、福島原発事故を身近で体験した者として「0%シナリオ」を支持します。	福島原発事故については昨年12月16日に野田首相により収束宣言がなされました。 しかし、現実的には、メルトダウンした核燃料棒の取り出し技術、燃料プールからの使用済み燃料棒の取り出し技術なども未開発で、これから10ねん、技術によっては30年を目途に技術開発したのちにようやく行われるという有様です。 すなわち、原子力発電については、正に事故処理技術が未開発、開発途上と言っても過言ではありません。 その上で、これまで、政府や電力会社はそのような技術レベルで原子力発電を行ってきたわけで、それだけでも十分に安全配慮義務違反と考えています。 しかし、現実に原発事故が発生した今、これら処理技術を開発しなければなりませた。 そして、福島原発事故は実際にわが国で生じた事故であり、今後も当然ながら同様の事故が予見されるということになります。 そうなると、これら事故処理技術の開発なくして原子力発電の再開は極めて不適切そのものです。 そのため、私としては少なくともこれら処理技術が開発された上で、原子力発電の是非について話し合うべきと考えています。
16978	個人	無職	70代	男性	私は原発は、推進すべきと思います。産業用の電力は原発が一番良いと思います。	自然エネルギーでは産業用は安定した電力は無理では？化石燃料では地球温暖 化進むと海面上昇が危惧されます。地球人口も70億人、食糧問題も深刻さを ます。
16979	個人	家事専業	30代	女性	2030年の時点で原発を0%のすべきです。	放射能の被害者をもう一人も出してほしくない。原発はクリーンエネルギーではない。ウラン残土で苦しんでいる人もいる。自然エネルギーに転換し、新たな雇用創出をして下さい。
16980	個人	会社員・公務員	40代	男性	中東で戦争が始まると、シーレーンが危うくなり、石油を日本へ運ぶことができなくなります。エネルギー安全保障を考え、原発を維持すべきです。	理性的ではなく、感情的に、空気に支配されている「脱原発」に屈することなく、原発を維持して下さい。 石油を輸入できず、原発も動かさず、電力を確保できなくなると、日本の競争力の源泉である、製造業が壊滅的になり、製造業がどんどん海外へ移転し、日本での雇用が減少します。 従いまして、原発20～25%以上のシナリオを選択し、「脱原発」により、日本経済が奈落の底に落ちないように、賢明なご判断をよろしくお願いいたします。
16981	個人	その他	60代	女性	原発ゼロを支持します	・地震立国の日本に原発は危険過ぎます ・脱原発は事故を経験した日本国民の願いです ・ドイツ、イタリア、スイスの様に脱原発を実現し、自然再生エネルギーにシフトしましょう ・原子力ムラを変えない限り、再び日本は事故を起こします ・国民の声を聞かない政府は信用できません
16982	個人	その他	60代	女性	原発は一刻も早く廃止。代替可能な風力、太陽、地熱エネルギーなどに一刻も早く方向転換するべき。	福島原発大惨事で政府も財界も、原発は地球と人類の未来を危うくするいかに危険なエネルギーかがわかったはず。わからないのは、首相と民主党と自民党と公明党だけだ。それは、国の権力をにぎっている人間たちが、原発が生み出す目の前の金に目がくらみ、金くリーダーシップに欠けた人間たちが国を牛耳っているためだ。大飯原発再稼働にあたって、首相は「私が責任を取ります。」などと言きもしない約束を大言壮語したが、腹切りをする覚悟でも出来ているのか？福島の惨事でもだれも責任など取れるはずのない大事故なのに、何を言っているのかとあきれる。首相官邸の前の大飯原発再稼働反対のデモへの首相の言葉「なんだかかがうるさいですね。」も、彼がいかに目の前の現実を見ていないか、国の指導者としての資格を疑う。こんな人間しか、民主党にいないのか？彼は、マリーアントワネットの「パンが食べれないなら、ケーキを食べればいいのよ」と言ったレベルと全く同じだ。情けない人間が首相になっている。原発を動かし続けて、たまる一方の核廃棄物は、一体どうするのか。政府も電力会社も、そのことは国民にひた隠しにしている。自民党政権以来、原発1本でやって来た日本は、世界の代替エネルギーへのシフトに遅れを取ってしまっている。首相も民主党も早く目をさまして、風力、太陽、地熱エネルギーなどに一刻も早くシフトして、世界に追いつき、日本の代替エネルギーによる技術力を世界に輸出できるようにならないと、次回選挙で国民がそっぽを向きます。国民をばかにすると、痛い目にあいますよ。私も、次回は民主党には票はいれません。本当に民主党と野田首相には失望している。
16983	個人	会社員・公務員	20代	男性	「ゼロシナリオ」の決定を求める。	3．11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリリしかありません。 原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かして行くことはできません。 「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。

16984	個人	家事専業	50代	女性	シナリオの選択ではなく国民の多くの意見を聴いてから 絞ってほしい。	3・11がすべてです！ 未だに進みの悪い現地の整備。 何よりも危ない土地に残されているひとが置き去りにされているじゃないですか！！ ニッポンの危機なんですよ！もっと真剣に心をフルに動かしてください。 未来のニッポンの絵が浮かばない。 どうぞ恐ろしいモノのツケが来たと思って自然に目を向けてください！！ 都合よく使ってきたエネルギーですから多少の不便さは仕方がない。 生活の知恵をより集めて暮らせるのが人間でしょう。
16985	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存度ゼロシナリオを支持。原発事故被害や地震国の現実、使用済み核燃料の処理問題を含め全原子炉を廃炉にする事がこの国に生きる全ての人を含む動植物さらには全世界への責任だと日本国民として強く認識する。	今現在スウェーデンで仕事をしていますが、スウェーデンに限らずヨーロッパの先進各国は日本よりはるかにオープンで国民に近い政治をしているように思います。 技術先進国、経済大国で知られ、また先の震災においては前代未聞のパニック状態にあるにも関わらず忍耐強く礼節を守る日本人、とヨーロッパに限らず世界中から称賛された我が国を誇りに思うと同時になぜこんなに民意に寄り添わない閉鎖的な政治をいつ迄も続けているのか？なぜ自国民の生命の安全保証を第一に国内外に向けて毅然と誠実に決断できないのか、どうしても納得できません。 このパブリックコメントについてももっと積極的に広く国民に告知するべきです。 選挙の時にだけ膨大な費用と時間を費やして我々国民に「告知」するのではなく！ 積極的に政治に興味を持たずにこれまで生きて来た自分にも激しく怒りを感じています。便利さと快適さと利益を追求する風潮に乗ってきた自分も恥ずかしく思っています。今回の原発事故後 様々な社会のシステムの悪が露呈しました。私たちは皆変わらなければならない事を学んだのです。このメールを本当に読んでくれているのなら、どうか、これからのこの国の将来を誠実に健全に建て直す方向へ進んでください。
16986	個人	無職	60代	男性	原発は直ちに凍結すべし	多くの理由があるが、現在使用済み燃料の処理にまったく目処がたたず、10万年以上も安全に管理しなければならない「核のゴミ」問題ひとつとっても、凍結すべきである。安全なゴミ処理方が確立するまで、これ以上「核のゴミ」を増やすべきではない。 そもそも地震列島日本で、核を安全に使用しかつ管理するというのは非常な難問でそのためのコストも大変な額になるのは自明のことである。ましてウラン資源は無限にあるどころか明らかに有限であり、利用効率をあげるための高速増殖炉もその稼動は年々先送りされているのが現状でこれもまったく目処がたっていないに等しい。長く見積もってもせいぜい200年しかもたないウランを使用して、それによって生じる「ゴミ」を10万年以上もコストをかけて「お守り」しなくてはならないなんて、「ウランを資源として利ようする」ことを今一度冷静に検討しなおすべきである。
16987	個人	無職	70代	男性	100字以内で書くのは困難だが、先ず必要なのは軍事的な面の警戒（テロ対策を含む）。 新規に原発をつくらない。40年たった設備は廃炉とする。2030年の実績を見て再検討。	理由： 原子力発電に依存しない社会を創る。エネルギー問題は、国家安全保障の問題で、環境問題のみではなく。むしろ軍事的な面の考察と、TAIOUが肝要である。テロ対策も採られていないので、 政策論としては百文字以内では難しいです。書いてみて下さい＝国民に公開の形で。 対応策： 2030年までに、新規に原発を創らないこと・ 40年以上たった設備は派色とス路こと、同様に原子炉の他の設備で必要な廃棄場所を建設・ エネルギーの不足しないように、新しい技術革新に予算を投入・人材教育もふくめて・ 安全保障の見地からの対応は、即時着床（二年はかかりますから）・ 水力発電をできるだけ増加させる・ 石炭を活用して、一時、環境問題は目をつぶる（十年をめどにする）・ 石油による火力発電以外の、火力発電を開発する（コスト高でも研究すること）・ 太陽光発電・太陽光利用自動車・アルコール（メタノール）利用自動車や発電機の開発・ TAKAI建築物を50年かけて順次低層の住宅・オフィスビルに置き換えていけ・ このために必要な事業だけでも数百兆円は最低必要・ 原子力の賠償金に比べたら、安いとにんしきすること、官僚の頭の切り替え、産業界の方針 を国家戦略にひっぱって行くのことが肝要・ 新しい雇用を原発の廃炉や、HAIKI物の処理事業に100万人くらい増⇒GDP UP TITAI
16988	個人	無職	60代	男性	脱原発！	福島の原発事故に学べば、原発続行は、あまりにリスクも被害額も、高すぎます。 首相は、責任を取って大飯原発再起動に踏み切りましたが、どんな風に責任を取れるのでしょうか？　地震大国の日本。万々一事故が起きたら、∞分の1も、取れるわけがありません。とすれば、天下に無責任さを晒したことになります。 また、原発を隠れ蓑に、核抑止の安保問題にしている者がいますが、鉄面皮にもほどがあります。そんな事情を国内に持っていれば、例えば北朝鮮に対して、核を持つな、などとはとても言えないはずです。 代替エネルギーは、賢い日本人、脱原発で背水の陣を張れば、必ず世界に誇れる代替エネルギーを開発できます。 ピンチをチャンスに！　脱原発＝代替エネルギー開発は、落ち目になっている日本の、起死回生への絶好のチャンスになります。
16989	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発はゼロにして、再生可能エネルギーに切り替えるべきだと思います。	まず、原発については、核廃棄物を完全に安全に管理する方法が未確立であるということ。 そして事故が起こった場合、完全に放射能を閉じ込めておくことができないし、放射能が拡散した場合、どこまでどの程度拡散するのか限定できないし、住めない場所もでてくるし、事故の処理に莫大な時間がかかる。 以上の理由で原発はゼロにすべきだと思います。 さらに、再生可能エネルギーにきりかえることが大事だと思います。 小水力発電、各家庭への太陽光パネルの設置、潮力発電、バイオマスエネルギー、洋上風力発電、など再生可能エネルギーはどれも地域に根を張った仕事が必要です。「限界集落」や「過疎化」などこれまで問題となっていた日本の地域社会の再生にも大きな役割を果たすと思います。さらに新たな雇用も生まれるので景気回復にも役立つのではないでしょうか。 以上の理由で、原発をゼロにし、再生可能エネルギーへ切り替えることを求めます。
16990	個人	自営業	60代	男性	原発の再稼働について	昨日（7/21）のNHKの原発の検証ドキュメントを視聴したのですが、電源喪失、ベント解放（配管が耐震Cランク）、事故時汚染地域への資材の運搬、等 対応に対しての政府、東電の詳しい説明が無いまま、再稼働しているのはおかしいし、危険である。再稼働させたい原発についてすべての情報を開示すべき。
16991	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロにすべき。	東電による送電線の独占をなくし、様々なエネルギーの普及を支えていただきたいです。
16992	個人	家事専業	30代	女性	提案されている3つのシナリオの中の原発ゼロシナリオに更に温暖化対策の強化と、自然エネルギーの拡大の可能性にむかっての高い目標を掲げるべきです。 私達にはできるのです！日本人にはその力があります！！	今、国民の生活を不安にさせているもの、それは福島の原発の現状しかありません。小さいお子様を持つ母親、これから子供を産もうと考えている若い女性が、どれだけ見えない放射能と戦って、精神的なストレスをかかえているか、考えてください。いつどこで、更なる事故が起こり、住みにくい日本と化していくかわかりません。そのリスクをかかえて原発を稼動するのには、日本で暮らす国民として、反対です。ゼロシナリオしかありえません。 また、温室化効果ガス排出量を2020年までに25%削減すると世界の場で約束したからには、それを実現するのはもちろん。2030年には更なる削減を実現している目標を掲げていくべきです。 政府のあなたたち達がやるのではありません。どんな決定でも、実際にその現場で開発や生産、運営していくのは国民です。その国民が支持している意見を取り上げずに、勝手な決定を下していては、これからの日本の活気は戻りません。 原発ゼロと更なる温暖化対策を進めることを私は支持します。 正しい自然エネルギーの開発が、これからの世界における日本の立場を位置づけ、また日本人の新たな生活スタイルを決定していくものを思います。 政府は、その開発のため、目標値達成のための道しるべを提示するべきです。 それを国民が支持しているからです。 いまこそ、政府が本当に国民が求めていて、子孫のために原発ゼロを宣言するべきだと思います。
16993	個人	パート・アルバイト	50代	女性	私は原発要らない！	原発がもたらす危険な要素はたくさんあります。 福島原発事故によってその危険度は 目に見えてます。 土も空気も水も汚染され、人間が汚染されています。 目に見えない、臭いもない、色もない、なにも知らなければごく普通に暮らせます。でも私は あのチェリノブイリから学んでいます。あそこで被爆してしまった子どもたちを、人も住めなくなったあの土地を… 今 福島原発事故による放射能汚染による悩み苦しみが続いています。 何の解決策も事故処理もできないままである福島第一原発。大飯原発はあんなにたくさんの人の反対があっても とうとう3,4号基が稼働されてしまいました。暫定的な安全と言う矛盾きまわりない野田の暴言で。 今 原発が無くても電気はたりています。足りないのは政府、経済界の 金儲けしか考えてない人達の 知恵です。 私は確として原発要らない！
16994	個人	自営業	50代	女性	原発がなくなると困るから、という発想ではなく、原発はない、という前提で 話し合いがなされるべきだと思う。原発がない時代でも、私たちは生きてきたのだから。	原発は安全かもしれないし、安全でないかもしれない。益があるかもしれないしないかもしれない。答えが明確でない「かもしれない」という不安定な心で生きていってその先の結果に誰が責任をとってくれるのでしょう。結果が悪いほうに出た時被害者はそれを決めた私たち世代ではなく、私たちの子孫なのです。 原発がない時代でも私たちは生きて来れたのです。 原発は私たちに生き方の警告を促すための歴史の一過程の産物だった、と思いたい。
16995	個人	学生	20代	男性	人類が扱いきれない原子力発電はただちに止めるべき	今回の東京電力の事故やロシアのチェルノブイリを見て分かる通り。 原子力発電というのは、事故が起こってしまった場合には人間にはどうすることもできない。 このような現状で原子力発電を使い続けるというのはリスクが高すぎる。 そのためやはり原子力発電を利用するべきでないと考える。 代価案としては早急に、オーラッチキオキトリウムなどの新エネルギーの開発や日本周辺に大量に埋蔵されていると考えられる、原油や天然ガスの利用を進めていくべきだと考える。
16996	個人	自営業	40代	男性	0シナリオを選択 政府が原子力の選択を温存したいのがミエミエの情報提供に強い怒りを覚える！ 自分たちの世代が良ければ子の世代、孫の世代に負の遺産を残していいのか？	シナリオを検証するにあたり踏まえるべき視点において、 福島の現状の再確認の検証が一切触れられいない、当然視点に踏まえないといけなことなのに触れられていない。 そもそも今回の議論の発端となった重大事故発生時の経済的・精神的損失の検証が 記載されてなく重大な誤魔化し行為である。 重大事故発生時のの発電設備の直接間接を含めた損失検証を考慮しない議論に誘導する意図が政府に対する信頼が更に低下する。 去年の3月の政府や報道機関の 情報操作の体質が未だに続いているかと思うと、この国の国民であることに悲しみと怒りを感じる 太陽光発の検証では山や田んぼの利用を一切考慮しないデーターのみでコストを かさ上げしていたりと全体を見通して政策を立案する者どしての自覚がかけているのではないか？（政策の転換に大規模な法改正は必須それをやっるのが政策に携わる者の仕事） 再生可能エネルギーで議論すべきは蓄電池の問題であり2030年までに解決の糸口がるかをnadoなどのデーターを入れてシナリオの検証の基とすべきことである。 我が家はソーラーパネル付けて1年のデーターもあり再生可能エネルギーには蓄電池技術が不可避（揚水も活用）、原子力には揚水発電所が不可避ともっと正しい視点を持って、国民に提示して欲しい。 その上で私は0を選択します。
16997	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つから選べと言われれば20～25%だが、そもそも25%にせず20%～25%と幅味にしたため選択にくくなっている。0%・15%・25%に絞ってシナリオを作り直すべきだ。	・資料がわかりづらいので現状そのままを選ぶしかない、本当は40%があればそれを選びたいくらいだ。 ・それぞれのシナリオで今後2030年までに再生可能エネルギー・省エネルギー製品の購入などにどれだけの補助金を投入するのかの総額を明示すべきだ。 ・化石燃料輸入額は2008年に25兆円を超えていたが、なぜ15兆円で済むと試算されているのかよくわからない。 ・2020年に1990年比25%削減目標が達成できるとはとても思えない。
16998	個人	その他	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「即刻原発ゼロ」を主張します 制御することの不可能な核物質を製造・使用すべきではない 一時的な不便は受け入れます	ひとたび環境に放出された放射性物質は、移動することは出来ても消し去ることは出来ません。何十年何百年何万年も経過して放射線を出し尽くすのを待つより他ないのです。 2030年までにではなく、即刻ゼロにすべきです
16999	個人	その他	60代	男性	廃棄物処理出来ない核の危険が世界におよぼす　事理解しなさい	日本人の性格。人の噂も・・・喉もと過ぎれば・・・・の通り直ぐに忘れる悪い人種
17000	個人	学生	20代	女性	全ての原発を廃止してほしい。 廃止して、全ての原発を安全に管理してほしい。 もっとメディアを通じて大々的に意見募集と原発のデメリットの説明をしてほしい。	ふつうに歳をとってふつうに死にたい。 どこの原発がいつ爆発したり、危険な状態になるかわからない中で被曝したくないし、元々こんなに素晴らしい国なのに、土壌汚染などしてほしくない。 今の日本の技術なら、地熱発電などの自然エネルギーに切り替えてやっていけるはず。原発を全て廃止してほしい。メディアにあいまいなことしか発表させないのはおかしい。もっと国民の意見の募集と共に原発についてデメリットを大々的に説明してほしい。原発反対。
17001	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はとめるべきです。0%にしてください。原発の稼働による発生するリスク、原発事故がおこった場合の被害の甚大さ、を考えてとめるべきです。	自分の責任でおいきれない事柄だから。このままでは未来に対して無責任だから。再稼働すると行っている人は福島第一原発事故の被害にあった人にどういう申し訳がたつのでしょうか。家族を殺さん、家に住めず、友達とも別れ、家族別々になった人もおり、地域は分断され、生計はさかん、生業はストップしてしまう。弱者にしわ寄せがいく世界をつくりたくない、どういう世界をつくりたいのか、考えての再稼働なのですか？人間の倫理としてありえない。
17002	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発20－25シナリオ」は原発推進シナリオ　2030年20～25%は、40年で廃炉にする原子炉を考慮すれば、数多くの原発を新規に増設するシナリオすで、原発推進シナリオに他ならない論外の選択肢です。	問題点(1)原発ゼロの期限が明示されていない(2)3案とも省エネ見込みが過小（1割の省エネで固定）(3)電源の構成が化石燃料型で石炭依存を多く見積もっている(4)自然エネルギーの導入見込みが過小(5)原発依存度が下がると温暖化が進むかのような設定になっている(6)「15シナリオ」も「20～25シナリオ」も核燃料サイクル・再処理を政府が決めている。国民に明示し選択肢を出すべき(7)電力自由化、発送電分離に触れていない(8)ゼロシナリオでは重い負担と規制を強調、「15」「20～25」では事故リスクや放射能廃棄物処理の負担について触れていない
17003	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電はゼロです。 自然エネルギー開発に力を注いでください。	自然エネルギー開発にもっと予算をさいてください。 原発の設置・維持に使う金額を考えたらかなりの事ができるはずです。 核のゴミがどうにもならない今、原発に未来はありません。 化石燃料資源の少ない日本で、もし自然エネルギー開発が推進・成功すれば、資源で諸外国に弱みを握られる事も減るはずです。 それに着手しないのは日本の未来を放棄しているように思います。 税金はみなが幸せになる為に使われるべきです。 復興支援と自然エネルギー開発に多く使われないのはなぜでしょう。 旧弊な考えや権益にしがみつくのはもうやめましょう。 一部の人たちだけがうるおって、つらい思いをしているたくさんの人の事を何も感じないのであれば、国民に怒りが湧いて当然です。 日本のトップは本当に優秀な方が多くすばらしい人材の宝庫です。 どうぞひとりの人間として、賢明なんで、その能力を未来の希望の為に使ってくださる事を願ってやみません。
17004	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発に反対。原発がなければ現在の生活水準、生産活動が維持できないというなら、そもそもこの豊かさを追求してきた過程で、どこか、無理や歪みがあったのに違いない。	これだけ地震の多い日本は原発に不向きであることは、3/11 大地震で無残な形で証明された。原発がなければ現在の生活水準、生産活動が維持できないというなら、そもそもこの豊さは本当に私たちが追求すべきものであろうか？事故が発生した時の人間の対応力の弱さ、技術の限界、これだけ目あたりしても、なお原発を稼動させた理由は分からない。安心安全に暮らせるという自類のもっとも基本的な姿勢に相反するからである。国民に、原発あり・なしの場合に電気料金がどう変わり、生活や生産活動にどう影響するか、専門家の試算を出して、国民に判断してもらいたい。そして、ソーラ発電など新エネルギー政策への切り替え、一日も早く舵取りをしてほしい。

17005	個人	その他	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻の原発0」を主張します。「未来への希望」が真の経済復興に必要。国は本腰を入れて再生エネルギーの開発普及に取り組むべき。	大飯、志賀、敦賀、柏崎、伊方、浜岡その他ほぼ全ての原発直下や至近に活断層の可能性。再び原発の過酷事故が起これば日本はもう再起不能。 そんな恐れを抱いたままの経済再生や復興は困難である。 放射能への恐怖がなくなり再生可能エネルギー比率が毎年増加していくことが本当の日本国民の活力を生み出す。
17006	個人	無職	60代	男性	(1)電力需給のピーク時期の把握と起因について (2)エンルギー戦略について (3)原発の立地条件について (4)原発の経済性について (5)加圧水型原子炉の仕組みと危険性について	(1)電気予報のグラフで把握できるように夏冬の冷房と冬の暖房に ピークが発生します。通常は50～60%程度です。ピーク時のカットを太陽光等、ガス、灯油、蓄電池システムの開発、義務化をはかることが必要です。はじめに公共の設備に、事業所、家庭、また減反の農地も家庭と同等の補助金を出す。 (2)原油も、ウランも同じです。日本にはほとんどありません。 (3)地震、津波等、立地条件が、非常に不利です。また国土が狭く原発の大災害が発生すれば非難、住み替えができません。 (4)原発の安全性を高めるためには莫大な費用が今後必要です。廃炉 にも同じことが言えます。安全装置、危機管理に配慮不足です。 (5)加圧水型原子炉は高圧がかかっており、地震、津波等、以外にも 経年劣化等による事故災害時の被害は、大きくなる危険性があるのではないかと思われます。
17007	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します	原発がなくても電気は足りていることは、今年5月の原発稼働ゼロでも停電が起こらなかったことで証明されました。 福島第一原発事故はまだ危険的状況が続いており、ひとたび事故が起これば、とりかえしがつかなくなると世界中が痛感したはずです。 感情の話ではなく、事故の補償等を考えるとき、これからも原発を持ち続けることは、国家予算を凌駕する額のリスクを背負うことにほかなりません。 地震列島である日本で、そもそも原発は動かしてはならなかったのです。 まず「原発をゼロにする」と決めること。その瞬間、電力会社は不良債権を抱えることになり、経営がたちゆかなくなると考えられます。ドイツの場合は20年かかって公的資金を投入しました。現在急成長する再生可能エネルギー市場も、原発がなくなった電力会社の後押しをするでしょう。 再生可能エネルギー市場が新しい産業、価値観として浸透しつつあります。 日本の本当の復興は、原発をゼロにすると決めるところから始まるのです。
17008	個人	その他	70代	女性	原子力発電0パーセントに賛成です	天災ではなく人災と認められた昨年の福島原発事故の原因究明、責任所在も明確にされてはおらぬままの再稼働に納得できません。東日本大震災での地震や津波被害以上の、放射線被ばくの恐怖と後遺症不安を除き安心感を伴う納得出来る情報やデータも国や東電からはありません。あの大被害と恐怖体験から何も学ばず、再稼働の決定に国民無視の裏政策（利権に関わる産業界、官僚、政治家の一部による）さえ感じます。節電や電気料金の少々の負担増は覚悟の上でクリーンな再生可能エネルギーへの転換を望みます。今こそがその時です。未来を見据えた安全なエネルギー対策をお願いいたします。
17009	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度をゼロに。	福島の経験に学び、処理不可能な廃棄物を未来に残す原発を廃止するべき。昨年日本は原発ゼロを経験、現在も関電は火力を停止しつつあり、原発なしでの電力供給は可能。同時に再生可能エネルギーの普及を進めるべき。
17010	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを熱望します。 使用済燃料は再処理せず、直接処分をすべきです。 原発依存の経済発展シナリオは人間を冒涜するものです。	安全・安心を無視した原子力行政は殺人に等しく、権力を持ったものが民を虐殺していることと同じである。安全神話のもとで一歩的な情報だけを与えられてきたが、福島原発事故を機に私たちはもう二度と権力側の言いなりにはならない。なぜ、人の一生を奪う権利が行政側に託されてきたのか、日本人として情けなくそして恥ずかしい。利権を生み出し、それに群がる輩に自分の命をもう奉わたくない。 「経済発展・節電」という殺し文句を連日のようにマスメディアを通して流しているが、これは国民を脅迫していることである。 根底が間違っている。狭い日本で事故が起き、福島の実態が日本の将来を物語っている。戦後処理さえまだ解決していない中で、それとは比較できない放射能の恐怖に私たちはさらされている。人間の時間感覚では解決できない汚染が未来永劫負の遺産として、子孫に受け継がせなければいけない重責である。 この後も人類がこの地球に存在しているとすれば、今世紀生きている私たちは罪びととして歴史に名を残さなければいけないことになる。 本来の「経世済民」を取り戻そうではないか。 欲に走っては、自然の摂理を重んじて、子供たちに安心・安全な未来を残そうではないか。福島の子供をはじめ日本の子供たちの未来を奪ってはいけない。世界の覇者を目指して原発推進を掲げれば、いずれ人類はほろんでしまう。今すぐ原発ゼロを実現すべきである。
17011	個人	自営業	50代	男性	原発は即刻廃炉にすべき。 代替として小水力（マイクロ）発電を進める。	原発は即刻廃炉にすべき。 原発の発電コストに廃炉やその後の地層処分などの費用が含まれていない。 それらを含めると化石燃料などのコストより原発の発電費用は高い。 原発はいったん事故が起きると、 その賠償費用や人類の存亡にかかわることが福島の事故から私たちは学んだ。 現在「原発の使用済み核燃料の始末が私たちの手に負える状態ではない。」 という事を謙虚に認め、原発は即刻廃炉にすべきである。 代替として小水力（マイクロ）発電を進める。 私の住んでいる秋田県には湧水や農業用水路には24時間水が流れています。 住宅の屋根に設置されている太陽光発電は電灯線に連携接続されています。 そのようにすると新たな送電設備を設けなくても発電事業が成立します。 小水力発電は電気を消費することもなく、 その発電中は温暖化効果ガスを排出しません。 また事業廃止にかかる廃棄物処理も他の発電方法に比べ安価です。 一機当たりの発電量は少ないですが数多く設置することで秋田県だけでも 原発一基分の発電はできる包蔵量があります。
17012	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオでは対応が遅すぎる、原発依存度ゼロを早急に行うべき。 対応は節電と自然エネルギー普及で！	日本が地震多発期に入った可能性のある昨今、2030年全原発ゼロでもとても遅いと思います。3年～5年を目途に原発依存度ゼロを目指すべきです。 原発依存度をゼロにすべきという意見の根拠はたくさんありますが主だったものは以下の通りです。 (1)所謂原子カムラの人達への信頼感無し 東京電力はじめ各電力会社とその関係者の行動を見ていると、どうも自分の利益誘導しか頭に無いように見え、この人達に原発運営を任せているとまた事故が起こりそうでとても怖いです。 (2)核のゴミ問題の未解決 核のゴミ問題は全く解決していません。このままゴミ問題を放置してどうするのでしょうか？原子カムラの人達で自分の居住地域に最終処分場を誘致している人の話を聞いた事がありません。 (中にはいるかもしれませんが) (3)広範囲な被害 今回福島で分かった事は原発の被害が非常に広範囲に及ぶという事です。今後数年で（チェルノブイリの事例を見ても）絶対に福島の子供達の甲状腺以上も増えます。 こうした直接被害とは補償も受けらない間接的な被害も大きいです。せっかく観光庁はなければいけない重責である。 そのようにすると新たな送電設備を設けなくても発電事業が成立します。 小水力発電は電気を消費することもなく、 その発電中は温暖化効果ガスを排出しません。 また事業廃止にかかる廃棄物処理も他の発電方法に比べ安価です。 一機当たりの発電量は少ないですが数多く設置することで秋田県だけでも 原発一基分の発電はできる包蔵量があります。
17013	個人	無職	60代	男性	原子力発電は必要	昨年の福島の事故以来、今の民主党政府は日本にある原発をすべて止めてしまいました。そのため各電力会社は火力発電にシフトしたため燃料費が高騰した。これは脱二酸化炭素の観点からも矛盾した政策である。また、電気代値上げにもつながりました。安価で永続的に電気を供給できなければ日本の企業活動は成り立たません。日本の技術力でより安全な原発を作り、世界の原発の安全に寄与すべきです。また、核搭載ミサイルで日本を威嚇している中国へ対抗するため日本も核武装しなければなりません。そのためにも「原子力技術」は必要です。
17014	個人	無職	60代	男性	原発はゼロにすべきです。地震国日本いつ巨大地震が起きてもおかしくない状況で命を脅かす原発には反対です。	原発はゼロにが私の意見です。 福島の原発事故にみられるようにいったん事故が起きたら、それを止めることはできない。そして全世界、全人類に放射能は飛散して未来を託した子供たちへの影響は甚大なものになります。 政府はエネルギーのためにそして経済のためという理由で再稼働をすでにはじけています。国民の意見を聞くまでもなく再稼働を開始したこと自体民主主義国家としては許せない行為です。 国民の命をどう考えているのでしょうか？命を守るというのなら今すぐに原発は廃止すべきです。 小さな国日本に世界一多くの原発を抱えている国は世界中探してもありません。原発に要する莫大な費用を自然エネルギー転換の費用に回してください。 もし政府が国民の命を守る気持ちがあるならぜひそうしてください。 地域では放射能測定を行っていますが、明らかに福島原発の前と後では放射能の線量が増加しています。 地震国日本は今列島ごと地震の活発な活動期に入っています。いつ福島規模の地震が起きてもおかしくない時期です。もし巨大地震が起きたらそれこそ日本の国土、国民の命がなくなります。 経済、エネルギーに必要だからという理由は全く成り立たません。 以上いくつかの理由から原発はゼロにしてください。よろしくお願いします。
17015	個人	パート・アルバイト	60代	女性	脱原発0を目指して欲しい。	自分達の住んでいる地域だけとか、日本だけとか、アジアだけとかの狭い視野からではなく、地球あるいは宇宙規模まで範囲を広げた上で環境というものを考えていくべきだと思います。本当の意味で人間は人間だけで生きている訳では無いと思うのです。すべての眼りの自然も含めて共に存在し、共に栄えていくために何をなすべきかを考えるべきだと思います。私たちの子孫に負の遺産を残してはいけないと思います。 今、目の前にある現実をどう乗り越えるかということも大切なことは解っておりますが、その先にある未来に対する展望もきちんと持った上で　では　今　何を為すべきかを考えていただきたいと思います。
17016	個人	無職	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	・核廃棄物の処理方法が未確立な現状でこれ以上原発は稼動すべきでない。即ち、2030年にゼロでなく、すべての原発を廃炉にすべき ・グリーンエネルギー導入には時間がかかりコストも高いので、最新鋭の石炭火力、LNG等クリーンな火力発電を新規建設すべき ・原発の稼動が前提である、割安な深夜電力の料金体系は即刻廃止すべきである。 ・日本の電力が不足であるとすれば、当然、オール電化住宅でなくガス併用住宅とすべき。 ・技術や投資は、原発でなく、省エネルギーや新規エネルギーの開発（メタンハイドレート、シェールガス）に行うべき
17017	個人	無職	60代	男性	シナリオ(1)2030年までのできるだけ早い時期に原発ゼロを目指す、を支持します。2013年中に発送電分離し、配送電会社を国有化する、全ての工程表を決定する、ところまで全力疾走することが必要です。	自然界に拡散していた放射性物質を掘り出し濃縮したために、管理不能の事態が起こっているのが原発事故の本質です。 放射能は人間が管理できない毒性をもっています。これを集中して保持していると、地殻変動であれ、替星の衝突であれ、テロ攻撃であれ、予測を超えたアクシデントによって膨大な被害が発生します。そのようなリスクは最初から持たないのが唯一の選択です。 原発ゼロによって起こってくる様々な問題（シナリオの基本視点）は、その条件下でどう対処するかという2次的な問題にすぎません。つまり基本視点は、安全性であり、その他の問題は「基本視点」ではなく、対処問題に過ぎないということです。 従って、ゼロ化を達成する時期は早ければ早い程ほどよい。とりあえず最大の危険として想定しているのは大規模地震ですが、地球が2030年まで発生を先延ばししてくれる保障はありません。
17018	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力に頼らず自然エネルギーへの移行	原発は人にも自然にも悪影響。日本だけの視点でなく地球規模の大問題なのだから、これ以上原発に頼っていてはいられない。 そこに原発が為り稼働すれば、それでしか収入のなかった人達は、やはり生活のために原発関連の仕事をしてしまう。健康に害がある、と疑いがあっても、今を生きるのに精一杯だから。 政府はそういう方々を保証しつつも、原発でなく自然エネルギーの開発、開発の為の環境を整える必要がある。 エネルギーが安定するまで様々なトラブルも起こるだろうが、多くの日本人だけでなく世界の人々が東日本大震災で協力すること、社会に意識を向けることを痛感した。 原発ではなく、自然エネルギーに移行しましょう。 今のままでは、子どもは生みたくない。
17019	個人	自営業	30代	男性	日本における原発政策はこれまでも間違ってきたが、今現在も野田総理が国民の意思を完全に無視した形で、これまでと変わらない弱った方向へと突き進もうとしている。大飯原発早く止めて！！！	原発事故の怖さ、つまり「終わらない放射能への不安」「事故に対する損害の膨大さ」「原発依存体質による反動」が明らかになった今、このときに原発をやめなければ、もう日本は原発をやめられない。 原発が経済にとって非合理的だとわかったはず（そこに群がるヒトたち以外にとっては）。原発利権の思惑に与る一部のヒトたちのためだけに、こんな物騒で経済の足かせになるようなものを維持していくなんて、99%のフツーの国民は許さない！！しかも負担はすべて国民。 もし、政府が脱原発を表明し（脱原発依存ではなく）そのために再生可能エネルギーを普及させるべく国民に負担をというなら我慢できる。未来の希望が見えるなら我慢できる。しかし原発を動かしながら、その上で原発事故収束のための膨大な費用を国民に負担させるなんて、政府、民主党（自民党もいっしょ）の暴挙だ。絶対に許せない！！
17020	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオで、即時全原発停止を希望します。	原発ゼロシナリオで、即時全原発停止を希望します。 理由は 1）事故が起れば原発は制御できず、国土に巨大なダメージを与える 2）放射性廃棄物を作り続ける 3）電力不足や経済問題は、原発稼働と対立する概念ではなく、これらを天秤にかけることは論理的に間違っている
17021	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電依存度をゼロにすることには賛成致しますが，その工程で，化石燃料に過度に依存し，地球温暖化抑制に逆行する政策を取ることには反対です．	1．原子力発電 事実上のリスクゼロに極めて近い状態にすることが技術的に可能であるとしても，福島級の事故が発生した際の対策を考えるととてもコストが合うとは思えません． 2．地球温暖化対策 後世に出来るだけ今の地球環境に近い状態を残すため，原子力発電ゼロと引き換えに化石燃料に過度に寄りかかる政策は取るべきではないと考えます．政策誘導として，太陽光，地熱，風力，水力，バイオマスなどの再生可能な自然エネルギー利用への転換を進めるべきと考えます． 3．省エネルギー 電力だけではなく，エネルギー全体として使用量の削減を政策誘導すべきと考えます．一部の産業界ではエネルギーコストが上昇すると言われていますが，人口が減少する日本では身の丈にあった産業へ転換する勇気も必要であると考えます． 4．その他 最近，科学者（BMC Public Health 2012, 12:439 ）がアメリカ型の肥満が世界に広がると地球全体で必要なエネルギーコスト（食糧として）が人口が同じでも2倍以上になるという報告を出しました．今回の問題を電力問題に限定せずエネルギー問題とすると先進国が生活上の不便を受け止め，総エネルギー消費削減を行えば，再生可能エネルギーシフトに伴う持続的発展は可能であると考えます．
17022	個人	無職	50代	女性	将来の世代に放射能被害の負担を負わせたくない。だから「ゼロ%」を選択します。	原発問題は私たちの世代で解決すべき。原発と人類は共存できないのではないかと考えます。即時停止、全廃を望みます。
17023	個人	その他	60代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	福島第一のような事故が再びおこらないと絶対断言できない。 要因は今回のように地震津波とは限らず多岐にわたる。 その時は誰が責任をとるとか悠長な問題ではなく、日本が崩壊するかもしれない。日本中に原発難民であふれさせないでほしい。
17024	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発稼動反対。全原発至急廃炉。	原発は、ひとたび事故があると人命を奪う凶器だから。 世界中の核投備も、即刻廃絶すべきです。 原爆を落された日本だからこそ、アメリカ他の核保有国にこの意見を発信すべきです。
17025	個人	無職	60代	男性	地震・活断層などリスクを背負ったまま原発を運転することは止めてください。私は「ゼロシナリオ」を選択します。	世界の地震の平数以上が日本で発生しているいわれています。そのようななか、昨年の3．11の巨大地震、大津波で東電福島第一原発は取り返しのつかない大事故を引き起こしました。安全対策を甘く見た東電のみならず、これまで国策として原発を推進してきた政府はその責任をどうお考えでしょうか。放射能は福島の現実を見れば明らかなように、人々の生活、自然環境を一瞬にして奪い去り、後世に負の遺産として重くのしかかります。また福島第一の事故原因の究明もないまま、大飯原発をはじめ再稼働しようとする動きは理解できません。今こそ政府・経済会は目先の利益優先ではなく、化石エネルギーから人にやさしい再生持続可能なクリーン自然エネルギーへシフトすることが必要と考えます。 私は「ゼロシナリオ」を選択します。
17026	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオに賛同します	福島の事故で人が核を完全に制御することはできないのだと感じました。使用済み核燃料の問題も未解決であり、ゼロシナリオ以外の選択はありえないと思っています。今のコストは将来への大切な投資です。未来の日本のためにも、ぜひゼロシナリオを選択してほしい。

17027	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」支持です。使用済み核燃料処理やその後の処分等解決ができていない問題がありすぎます。	福島事故以降、ニュースのCMは一切流れなくなりました。時期的にまずいと思われてのことでしょう。当然のことですが、日本は地質的にも新しく今後も大きな地殻変動が訪れます。そのとき地下300mに埋めた核のゴミが地上に影響を及ぼさないという保証はありません。当然原発も活断層の近くにあったり、地殻変動の影響を受けないとはいえません。また、核物質は半減期でさえも万年単位から億年単位のものまであり、原発は安全とはいえません。不便があっても原発以外の電源に移行すべきです。
17028	個人	法人等	40代	男性	2030年に原発ゼロ	原発を使うのであれば、最終処分の方法を決めてからにしないといけません。活断層の巣である日本の国土にオンカロのような深部地層処分は無料です。まさか海外に高レベル廃棄物を持ち出すつもりでしょうか。そんなことは倫理的に許されません。最終処分できたとしても、高レベル廃棄物を子孫に遺すのでしょうか。原発はまだ人類には無理のある技術だと思います。なので2030年に原発ゼロを主張します。
17029	個人	家事専業	60代	女性	原子力に頼らない、豊かな日本を望みます。自然エネルギーで発電して身の丈にあった経済を望みます。思いやりのある日本の国を望みます。原発はすべてやめるべきです。再稼働など危険なかけは、やめてください。	私はチェルノブイリの原発事故のあと、原子力について学びました。 そして、日本ではあってはならない事故だと思いました。 反原発の市民運動などもしてきましたが、 当時はあまり理解されませんでした。 あの頃は主に食べ物の汚染について調べていました。 空間線量とか放射能の種類などについては、 自分で測定もしないし、今よりも無知でした。 今は自分で測定し、いやでもかなり詳しくなりました。 フクシマ原発人災事故以来、毎日が不安です。 神奈川在住でも影響は出ています。 私は2011年3月には鼻血が出て、体調を崩しました。 目も悪くなり目医者に行きましたが、年のせいだと言われました。 10月には風邪のような症状で1ヶ月寝込みました。 頭痛、めまい、吐き気、微熱、のどの痛み、たん、手足がしびれる、関節痛、皮膚炎、じんましん、だるい、思考停止、落ち込む、記憶障碍、等の他感情的に不安定になりイライラしたり、何もできなくなったりいろいろです。こんなことは、今までありませんでした。 今も毎日パソコンで情報収集して、ブログ、ツイッター、フェイスブックで発信しています。このコメントも公開する予定です。 私はまず、自分の健康問題として、原発は廃炉にすべきだと思います。 放射能による体調不良は続いています。 それでも、60才の私はもういいです。 心配なのはこどもたちです。 福島の子どもたちのことは言うまでもなく、東日本一帯も はやく疎開、あるいは避難してほしいと思います。 でも、それは私たちボランティアでは限界がありますので、 日本が独立した国であるならば、政府の責任で、すべての費用を出すべきです。 子どもはこの国の未来です。 このままでは、近い将来人口が激変し、日本は滅びます。
17030	個人	その他	60代	男性	原発は放射能を無害化できる技術もなく、危険な使用済み核燃料を膨大に生み出している。地球上の人間をはじめあらゆる生物の生存をおびやかす技術でしかない。廃止すべきだ。	核は核兵器だけでなく、原発も地球上において危険な存在であることは、広島・長崎・ビキニをはじめ、チェルノブイリや福島が明らかにしています。 日本のような狭い地震国に原発をつくることは危険きわまりない無茶なことです。いやその人類が放射能を無害化できる技術もないのに、原発をつくり動かすこと自体が、危険なプルトニウムを大量に生み、膨大な使用済み核燃料を生み出して、地球の環境を汚染し生物の生存を脅かしている点で、人類の歴史上、いや地球の歴史のなかで恐らく犯罪的な行為を犯し続けていることの深刻さを深く反省すべきでしょう。 核兵器も原発も即刻なくすべきです。
17031	個人	パート・アルバイ	20代	女性	日本国を脱原発先進国にしてください。	このままでは経済は終わりますし、これからの経済発展は再生可能エネルギーの技術を売り込むこと以外ないと思います。
17032	個人	その他	60代	男性	(1) 責任について (2) 脱原発のゼロシナリオ支持について (3) 原発事故の制御について	(1) 責任 福島の原発事故で、一体誰がその責任を取ったのでしょうか。想定外のもと に原発に関わった者全てが、その責任に類被じていることに情けなさと腹立 たしさを禁じ得ません。 大飯原発の再稼動にあたって野田首相は、私の責任においてと言いました が、再び原発事故が起きたとき、一体どの様な責任の取り方をなさるつもり なのかお聞きしたい。 (2) 脱原発のゼロシナリオ支持 原発はもう結構です。仮にコストが掛かるとしても脱原発に舵を切るべきで す。私は今まで空気と同じような感覚で電気を野放図に使ってきました。自然 再生エネルギーでの電気代が倍になったとすれば、私は電気使用量を今まで の 半分以下にします。 発送電分離、そして購入する電気の選択制を望みます。 (3) 原発事故の制御 原発事故が発生したとき、その制御の方法も確立されていないのに原発の稼 動は全くもって無謀である。 しかも使用済み核燃料棒の後始末も出来ないでいる現状にあっても尚更のこ とである。
17033	個人	会社員・公務員	60代	男性	まず、 (1)発送電分離を行う。他事業者の電力事業参入が進む。 (2)大飯3．4号機を停止し、原発ゼロへて転換を図る。	(1)たかが電気。 電気を起こす方法が原子力しかないのならいざ知らず、他に多様に存在し、しかも安価であることが明確なのに、何十万人が苦渋をなめ、今なお舐めさせられている「フクシマ」の事態を繰り返す可能性がある原発を進める理由はまったく存在しない。たかが電気、たかが電気。フクシマの人々の辛酸にどう責任を取るのか。 (2)発送電分離で原発は消える。 かつて国鉄、NTTと同じ、九電力の官営会社を支えている発電、送電の一括を止めれば、民間事業者がどっと参入し、原発は誰もやらなくなる。経費の多寡は、事業体が証明する。 (3)発電、送電の分離を前提に、自然エネルギーの比率を高める計画を進めればよい。
17034	個人	無職	60代	女性	全廃、0%を支持する。	絶対安全の神話は3.11で崩れ去った。 空気も土も水も地球規模で大量に汚染され、夥しい人々の生活や健康が脅かされており、今後様々な人間を含む生物にいつ、どんな障害や病弊が現れてくるか、そしてその時、誰が責任をとってそれら、彼らに以前の健康を保障するのか、何も確実な見通しはない。 過去2回の原爆による被爆者達の救済、また例えば水俣病など公害病の、何十年ももたつく保障問題を見ても分かるとおり、因果関係の認知など、被害者の立場に立った血の通う策が速やかにとられないことを見ても、この問題が人災として長く尾を引くことも予想させる。 一度放射能で傷つけられた染色体を正常に戻し、被害者に健康を取り戻させる科学は、未だないし、今後も期待できない。 さらに、以前の清浄な環境を取り戻すには、気の遠くなるほどの年月がかかるというのに、この事態を防ぐ対策をせず、事後の対処もまともにできなかった東電や政府、原発の科学を担う学者達は、誰も未だに今回の真の原因、今後の安全対策を国民に提示できていない。 その上、増え続ける核廃棄物処理方法も未だ不可能の域を出ず、混迷を極め、莫大な金喰い虫である。 結論。これ以上この、我ら生きとし生けるものすべての健康、生命の存続を脅かす、人間がコントロールできない化け物の存在を許したり増やしたり、動かし続けるべきでは、絶対、ない。即刻、全廃すべきだ。
17035	個人	会社員・公務員	40代	男性	夢のエネルギーの早期実用化の必要性 脱原発はその次。当然、その際は0%を目指すべき。	野田内閣を支持しております。 今の日本の閉塞感を解決するための提案をさせていただきます。 現在、調査・研究段階にあるが、 日本の太平洋岸の海深くに眠るメタンハイドレードは、日本の財政危機、脱原発、 そして、何より日本の活性化に最も効果的な夢のエネルギーとなり得る。 2020年の実用化に向けて研究・開発が進められているが、それでは遅すぎる。 投資を増やし、2015年までには本格実用化を目指すべき。 エネルギー産業の拡大、エネルギー価格の低下、輸出が可能であれば、日本の国際的地位の向上等も見込める。 中国を始め、世界の大国は血眼でエネルギーを獲得しようとしているのに、日本はどうか。 (商社が権益を獲得のために必死で世界中を飛び周っていることは知っている。) 更に国民はというとそういうことも知らないし、エネルギーの重要性もあまり感じていないのではないか。 世界の大国はその重要性、威力を十分に理解している。お金を出せば簡単に手に入るものとしか思っていない日本とは違う。 再生エネルギーはここ数十年はまだ主要エネルギーにはなり得ない。ましてや、脱原発など現状を考えるとあり得ない。 内に縮こまっている我国が、自信を持って海外へ打って出るために是非必要なものであり、 そして、またとないチャンスであると強く思う。 但し、我国に残された時間はあまりにも少なく、折角のチャンスを逃さないようにしなければならない。 以上
17036	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は今すぐ廃止しすべきです。止まっている原発も危険！廃棄物も危険！こんなものが地球上にあることが異常です。	これからの人生に放射能の恐怖を感じながら生きるのはあまりにも過酷です。 スリーマイル島、チエリブイイリ、福島とこれだけの事故を起こしたらもう充分でしょう。これだけの犠牲をはらっても気づかない 日本政府は学習しない集団ですか？
17037	個人	無職	70代	男性	地震国である日本では原発への規制は厳しくなければならない。使用済み燃料の処理も容易でない。よって原発はコストは高いものになる。他の電力源探し（地熱、波力、風力、太陽光など）を国是として推進すべきだ。	原発のやっかいなところは、確率が低くても、一度大事故が起こると、その処理に長い年月と費用がかかることである。さらに、仮に事故がなくても、使用済み燃料の処理は容易でない。地震国である日本では他の国よりも事故の起こる確率は高い。よってアメリカやヨーロッパよりもっと原発への規制は厳しくなければならないはずであり、日本での原発はコストが高いものになる。そのように規制してなお危険性への不安は消えない。これは日本人なら誰でも知っていることである。東京電力だって知っているが、言わないだけのことだ。 そうであるならば、国の方向としては原発依存度を減らすようにすべきであることは明白だろう。現存する原発の規制はもちろん厳しくしなければならない。大飯原発の再稼働の野田首相の「安全宣言」が茶番であることは国民は見破っている。 未来志向で考えてみよう。日本は技術力は十分高いから、原発以外の電力源探し（地熱、波力、風力、太陽光など）を国是として掲げれば、国民は必ず付いてくるし、成果が出るはずである。世界のどの国よりも実現可能性は高いし、そのような目標を掲げることに意味がある。世界の人は日本を見ているのだ。
17038	個人	自営業	80代以上	男性	原発ゼロシナリオを基本方針に据えるべきと考えます。 危険な核燃料をなるべく廃棄処理し、原発は夏期などの 補助電源と考え方を転換し、廃炉化してまず半減させ、 その後は需給見合で廃炉化を。	エネルギーシフトと節電・省エネ、蓄電などの効果を 含めた場合の、各時期ごとに需給予測の議論を逐次深め ていくことが肝要と考えます。需給変動もある中、20 30年時点で、原子力比率0%目標でよいと考えます。 これからの原発は、電力不足分の補充に専念するとい う考え方に転換すべきです。現状、電力は拍と足りてい ますので当面は、ピーク時の補助電源と輸入燃料価格対 策でいくつかの原発を残留させます。 それ故、先に廃炉化計画を立ててください。これを先 行させることが必須です。核燃料は、災害や人為的ミス、 テロ行為などで冷却系が壊れると、核爆発の危険性が高 まり、過去の重大事故の様な大惨事を招き、チェルノブ イリ・福島の様なことになることを、3．11で学びま した。やはり危険なものは、できる限り安全な状態に処 理すべきではないでしょうか。以下、項目別に記します。 1．脱原発依存に向かうために （1）古い原子炉の廃炉化計画 40年廃炉ルールの確立。交換できない部分の消 耗を考慮すれば40年経ていなくても不安な面もあ ります。また、廃炉化事業を立ち上げること必要。 （2）使用済み核燃料の処理法の確立（できれば、青森 県六ヶ所村で、使用済み燃料直送永久廃棄場の検討 を。廃棄維持管理は非常に重要であり、これも事業 化すべきです。 2．多くの原発が停止した中、代替火力発電用のエネル ギーコスト低減策を検討さ要する。輸入燃料の中東依 存率を如何に減らすか。また今後の中国とインドの資 源消費量（輸入量）は日本にとって要警戒となる。 太平洋側海底、特に日本海海底のメタンハイドレー ト開発を。資源エネルギーが乏しく原発依存で済まな い中、新エネルギーは日本待望の自前資源になるはずで す。 3．再生可能エネルギーへのシフト化計画 進取の精神で 特に電力会社は自ら先手を打って、 取組める体勢を・水力発電の増量再考を請います。 洋上風力発電所、海洋温度差発電、藻油培養ファ ーム、地熱発電所、各地にメガ・ソーラー建設の奨励 ・優遇措置を講じます。特に、福島県・新潟県・福井 県などの原発依存を減らすために、新エネルギー産業 を地域振興の目玉に据えるべきかと思います。 4．節電・省エネ技術、蓄電技術の開発促進と、システ ム化の検討を推進願います。 上記、ご勘案賜れば幸甚に存じます。 以上

17039	個人	無職	60代	男性	原発は人類未完成のものでありこれからも制御できる代物ではありません。一時期うまいっている様に見えますが稼働すればいつか事故が起きるというのは人類がの経験則です。原発だけが例外ではないと言うことです。	人が制御できない核（放射能）は地球規模では浅い知識で大きな後遺症を残すものです。世界でスリーマイル島、チェルノブイリ それに福島と事故は起きています。小さい事故や隠しているものを含めると数え切れません。日本では広島、長崎、福島と三度の放射能被害を受けました。稼働する限り事故は付き物です。 核廃棄物は今現在でも増え続け処理の目安がついているものではありません、核廃棄物は隔離しかない現状で、その管理には莫大な費用と管理要員、気の遠くなるような年月が必要となります。 地震国日本には確実に安全な場所など有りません。 核廃棄物を外国に保管や依頼などもってのほかで、世界の廃棄物で将来に渡って子孫に付けを残さない覚悟が欠如しています。 このような放射能被害を受けた国民として毅然と世界に示すことが必要です。 今まで政府は国民の目が怖くて政治はもちろん電力会社の言いなりになり原発事故隠しを黙認する体質が有ります。 これは電力会社に反論すると足る専門家を確保していないからです。 このようにー つ道を間違えればその深みに入り込み抜け出せなくなりこの場を乗り切れば次にバトンタッチすれば事足りると言う体質になってしまいます。 なで批判する人の意見を無視するのでしょうか。それは建設費用や立地事態が危うくなるとおそれているからです。 原発ほど事故の被害はもちろん費用（建設～廃炉から2万年管理）の膨大なトータル経費がかかるものは有りません。 経費は電気料金に上乗せして賄えると考え今良ければ将来など知ったことかと言う政策です。 福島の事故を受けてドイツやスイスなどでは原発に頼らないエネルギー総合計画を作成しそのスケジュールに沿って今後20年以内に再生可能エネルギーを増やし原発を廃止とグランドデザインを国民に示しました。 その間に事故が起きないように安全第一で進めるという内容す。 その安全第一とは口先だけの日本とは大違いで安全に対するIAEAの指摘が有ればいつでも受け入れる用意があるという態度ですから、電力会社の安全に対する姿勢に当然政府も国民も信頼を寄せています。 これが本当の安全第一です。日本は政府、電力会社、エセ専門家で村を作り甘い汁を分け合うシステムでは国民の信頼はゼロに等しいものです。今回の抗議の行動は自分の健康や家族それに将来つけを残さない大局観からです。
17040	個人	無職	60代	女性	原発の再稼働は認めることができません。	原発は一度事故が起きれば放射能の飛散拡大によって周辺地域のみならず世界中に取り返しがつかない程の被害をもたらす危険なものであることが今回の事故によってきわめて明瞭になりました。広島・長崎・ビキニの3度にわたって放射能の被害を受けた日本は世界に先駆けて放射能の危険を訴えるべきでしたのに、そうしようとしない日本政府の姿勢が残念です。 そもそも原発によって生み出されるプルトニウムの最終処理が技術的にまだ未完成であり、また稼働中の事故の危険性が皆無とはいえない以上、原発を稼働させることは自体が無謀だったのです。しかも、東電の事故に対する備えが全く不十分なものであったことが今回は明らかになりました。福島原発の事故原因が十分に解明されないままに再稼働が認められた大飯原発の場合はその点大丈夫なのでしょうか。原発が稼働しないと、経済成長ができないという脅しにもはた経済界の言い分を聞いていると、関電がそうした備えをしているというようには思えません。 私は昨年原発事故の後直ちに太陽光発電に切り替えました。太陽光発電によって我が家のエネルギー自給率は60%強、もし蓄電が可能になれば もう少し自給率は上がるはずです。その一方で、一昔前の生活スタイルを思い起こして、できる節電に努めています。 私は、エネルギー関係の技術者や研究者が原子力関係以外の自然再生エネルギーの開発と普及にもっと力を注いでくださることを心から希望しています。
17041	個人	無職	60代	男性	ゼロシステムとすること。原発の再稼働に反対する。再生可能エネルギーの拡大に予算をつけること。	ゼロシステムとされたい。福島原発1～3号機から、いまだに放射性物質の放出が続いている。しかも、その放射線の危険性を無毒化する技術がない。原発を稼働するごとに核のごみが発生し、保管場所もない、処分地も決まっていない。まずは、原発再稼働を断念し、「2030年には廃炉」の決定をされたい。 再生可能エネルギーの拡大に政府が全力で支援すること。予算をつけて研究の後押し・買い取り価格の保証・企業者への税制優遇などを図ること。それによって、新たな起業・雇用も創出できる。 まず、何よりも子供たちの「命」を守ること、無計画なエネルギー消費社会を変革されたい。
17042	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電は産業の振興、国民生活の維持向上、地球温暖化防止、化石燃料の枯渇防止の為必要と考えます。	資源のない貧の国は、石炭資の枯渇と温暖を懸念を上、原子力の平和利用を推進をしてきました。 確かに福島の原発事故は不幸なことでしたが、これに機に全国にある原発を廃止もしくは停止しようなどということはあってはなりません、もともとこれら原発は我が国の財産です。 福島での事故補償はしっかりしていただいて、この事故を良き教訓として生かして欲しいと思います。 原発に携わる多くの方々が今まで培った技術力を生かし世界最高の安全性を保つ原発として、確立されることを願っております。
17043	個人	無職	70代	男性	福島の原発事故を止められず、真の事故原因もいまだ不明の状況で、危険な原子力発電を再び動かそうとする発想は、工学者の私にはまったく考えられない。 2030年までには原発ゼロを絶対に目指すべきである。	日本は世界のなかでも地震・津波や火山噴火の多い国である。そのような危険な国土にこれまで原子力発電所が54基も存在出来たのは、政府やマスコミ、各電力会社が原発の安全神話を大々的に宣伝した結果であろう。安全神話のための宣伝費の一部が我々の電気代から流用されていたとは驚きであるが、いずれにしても東京電力福島第一発電所の爆発でその安全神話は完全に崩壊したわけである。 　私は学生の頃原子力工学に興味を持ったが、最終的には巨大科学より等身大の技術を選んで、福祉機器の研究開発をしてきた元工学者である。そのような人間にとっても、今回の大事故は見逃すわけにはいかなかった。原子力工学には素人であってもパブリック・コメントを書かずにはいられなかった。 　放射能物質は危険極まりないものである。一端自然界に放出されてしまったら、ほとんど人間の制御は困難になる。したがって原子力発電所では放射能漏れを防ぐために四重、五重の安全対策が施されてきたと言われていた。事故が一つや二つ起こってもフェイル・セイフが効いて放射能漏れは防ぐことが出来ると言われてきた。しかし昨年の東日本大震災でそれらの安全・安心神話がすべて崩壊してしまった。 このため今現在第一にやるべきことは、福島第一の原子力発電所がなぜ爆発して放射能をまき散らしてしまったのか、そして現場の担当者はなぜ爆発などの大事故を防げなかったのかの真の原因を技術的・工学的観点から明確にすることに尽きる。それが想定外の津波のためとか、国会の事故調の調査結果で指摘された、誰も責任をとらないという日本の文化に起因する「人災」と言われるだけでは、工学者には到底納得できない。それなのに政府は大飯原発は安全だとして再稼働を認めている。あまりに経済優先であり唖然とするだけである。 つまり具体的で詳細な事故原因の指摘がない段階で、上述したような危険が明瞭な原子力発電の再稼働などは工学者の常識としては為り得ない。真の原因が明らかにならず、それに対する対策を実施した上での再稼働かなら まだ理解できるが、政府は暫定的な対策でもリスクはなかなか判断して、原子力発電所を再稼働させてしまった。事故の経験がまったく生かされていない。 　数年後には現役原子力工学者の努力によって真の原因が明らかになるかもしれないが、今の政府に存在する倫理体質があるかぎりは、真の原因が公表されることはないだろう。さらに重要なことは、真の原因がわかったとしても、それを克服する技術の開発はさらなる困難を極めるであろう。そのような技術的困難さは、使用済み原子力燃料をリサイクルするはずの「もんじゅ」や青森の再処理工場の建設・稼働に膨大な お金をつぎ込みながら、実施の目途がたっていないことからも推察される。 　それほどの税金を再生可能エネルギーの研究につぎ込んでいたら、太陽光発電や風力発電はもっと進んでいたと思うと残念でならない。 　2030年における原子力発電の比率をどうするかという問題に対して、政府は中間案の15%に誘導したいそうだが、危険極まりない原子力発電を(しかも豆腐のような国土に建てられている原子力発電所を)、今後も安全・安心して稼働させることは不可能なはずだ。原子力発電の比率案の中では、0%にする案以外には考えられない。電気料金が二倍程度に上がると言われるが、消費増税とは違い、安全・安心がその程度の値上がりで買えるなら全く問題はない。
17044	個人	自営業	60代	男性	原発は巨大技術の中でもリスクが高い。まず、それを取り扱う体制が問題である。英国から日本の政治風土は問題であると批判されている。来だ原子力ムラと即揶される構造は変わらない。運転の以前の問題である。	佐賀県の古川知事はやらな問題及び佐賀県のな開討論会の仕込み問題で自民党の29名の知事擁護派とともに幕引きを図っている。つまり真相究明について妨害し灰色決着を強行している。県議会議員のあり方もまることながら公人としての資質が問題である。佐賀新聞によれば選挙はお金も動員も全て九州電力もちであることが明らかにされている。さらに唐津市長は佐賀県知事の強力な後援者であるが九州電力の言いなりである。原子力の安全協定についても地元であるにもかかわらず、協定の締結に消極的である。本来住民の安全を担保すべき自治体が電力会社の言いなりでは本末転倒である。こういった状況がある限り原子力発電はすべきでない。
17045	個人	無職	80代以上	男性	原発ゼロ　シナリオ　に賛成です。	原爆や水爆などによる核兵器としての原子力エネルギー使用はもちろん論外ですが、安全安心の掛け声にふるその平和利用もまた、今回の福島原電事故にみられるように、何時如何なる不測の災害が発生するやも知れません。如何に過大な安全率を掛けようとも、人工物は事故を防ぐ事はできないのです。そして、安全率が大きいほどその事故もまた増大します。原子力エネルギーによる事故は、一国家のみならず世界人類の崩壊をもたらす危険性を孕んでいます。かかるエネルギーを用いて利益を上げようとする者は、人類の敵であると言われても仕方ありません。 どうか、原子力エネルギーの使用及び他国への輸出をやめて下さい。
17046	個人	家事専業	60代	女性	この中でたら、ゼロシナリオに賛成ですが、この3択方法自体に疑問を感じます。つまり細野氏の15%シナリオがベースになっているという発言にあるように、初めから結論ありきのように聞こえる。	今国民に問われているのは、あの福島の過酷事故のあとで、「原発」を続けるのか、やめるのかと言うことではないでしょうか。それを政府で決められないのであれば、国民投票しかないと思います。「原発をやめる」が多数であれば、その後に廃炉に向けてどのように現存の原発をたたんでいくか、再生可能エネルギーを準備するのに何年必要かなど話し合われるのが順番だと思います。 それと3択のシナリオの中に使用済み核燃料の処分をどうするのか明記されていません。直接処分をするのか、再処理をするのかそれぞれ明記すべきです。 要望としては国民の意見を一様聞きましたというポーズではなく、真摯に取り組んでほしい。より広く多くの人の意見を聞く場を設けてください。また集まった意見の結果、内容を公表してほしい。 停電になったらどうするという脅し文句を使うのではなく節電効果なども広めてほしいです。ちなみに我が家ではアンペアダウン50Aから40Aにして3年間の7月の電気料金を比べると 22年度は約9，100円、23年度は5，900円、24年度は3，380円でした。多くの家庭で工夫しながら節電をしていると思います。全体で昨年と比べてどれぐらいエネルギーの無駄を省けたのかとか、また省エネ商品の紹介などプラス面をもっと取り上げてほしいです。未来に希望があれば、現状が多少厳しくても人はがんばれます。でも原発事故はなかったこととして生きようとしても、良心が痛み希望が持てません。
17047	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発、すべてエネルギーを自然エネルギーに5年以内に変換して	原発を維持するだけでも末端の労働者の被爆が甚大である。健康を損ならのが当たり前の労働なんておかしい。 こんな重大事故（福島第一）を起こした国だからこそ、脱原発でやれる見本になるノウハウが日本の技術を売ることになる。 除染できるところだけ（福島や北関東は無理）して、その技術も売ろう。 世界で唯一の平和憲法の日本、これからは世界で初めて原発否定することを憲法に盛り込むくらいになりたい。 原発は本当は核武装の隠れ蓑？アメリカの劣化ウラン弾の工場？ 世界に尊敬される日本になりたいなら、今即エネルギーシフトに全力を！ 電力会社は、解体、小規模に、配線はべつに。選択肢があることが大事。
17048	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は最小限にする様、徐々に減らす活動が必要。ゼロシナリオを進めるべき。	福島事故をきっかけに今まで知らされていなかった事が、様々なドキュメタリー番組等で明らかになりました。自然エネ、省エネで、数兆円以上が掛かると試算されていますが、これまでの原発にどれだけの費用(直接、間接、地元への補償金)が掛けられ、今後、福島以外にも奔命を迎えた際の廃炉費用、核燃料サイクルの確立にどれだけの費用がかかるのか？そういった費用との比較が必要。また、自然エネ、省エネから派生する経済効果、グローバルな商品競争力による新たな技術輸出による経済効果も試算すべきである。日本の今後の競争力は、こういった点を主眼とすべきであろう。チェルノブイリもまだ解決していない。日本は、その二の前にならない様、原発は段階的に減らす必要がある。日本は国土が狭いので、逃げ場は無しし、廃炉作業を進める場所や、廃棄物処理場も限定的である。
17049	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロの案を強く望みます	福島原発の原因はまだ解明できていません。16万人の方々が避難を余儀なくされています。そうした現状を踏まえれば、すぐなくとも現時点で原発を稼働することは本当に許されませんし、考えられません。 同時にこれからを考えてみても、原発のリスク、核のゴミが貯蔵限度、再生エネルギーへのしわ寄せ（真剣に取り組むことができない）など、何一つ、原発を維持、新規建設するメリットはありません。 再生エネルギーの推進は、多くの企業にとってのビジネスチャンスとなり、また世界に対する日本の立場を表すことにより、世界からの信頼も増えることにつながると思います。 再生エネルギーについての予算、方針さえまともに前進させようとしないで、原子力に頼る政府の姿勢には全く今までの安全神話に対する反省が微塵もみられません。 国民の生活をまもるというのであれば、原発はゼロにして、再生エネルギーに最大限予算、人力を注ぎ込み、安全でそして経済を発展させることで生活を守ることにつながると考えを改めてほしいと強く思います。
17050	個人	パート・アルバイト	50代	女性	3つの選択肢 どれも適切であるとは思われない 原発を減らすのに反対です	原発の事故では、ひとりも死者はいませんが… 節電の為に熱中症でたくなられたお年寄りは、多数居られます 中東では、いつ戦争が始まってもおかしくありません そうなるとシーレーンが危うくなります 日本が原子力技術を有していることは 安全保障上、抑止力になります 撤退するのでなく、より安全な原発を作り 世界の原発の安全に寄与すべきです
17051	個人	その他	50代	男性	地球環境産業技術研究機構の試算によれば20~25シナリオでも28兆円ものGDPが減少し、政府の経済成長目標2%と矛盾。原発の強靭化により2010年の依存度を維持しつつ、核融合などの開発を推進すべき。	わが国の長期戦略を立案し、その戦略目標を実現するためには、エネルギー政策が鍵であるべきと提案すべきである。 地球環境産業技術研究機構の試算によれば、2010年と比較して2030年にはGDPが28~45兆円減、別の観点からは、家計消費支出が4.7~8.6%減、企業の設備投資が1.0~6.2%減、輸出が最大20%減、輸入が最大24.4%減としている。これはシナリオ前提条件の1.1%成長、政府の2%成長目標とも矛盾する。 太陽光や風力発電は狭い国土や気象条件のため、わが国には適していない。エネルギー問題とともに、世界的な食糧・水不足が懸念されている。太陽光や風力発電は農林業との土地の取り合いとなる危険性がある。優先すべきは、農林水産業の大規模・生産性向上を目指した構造改革により、食糧自給率の劇的向上である。 原発依存度低下という政策を決定すれば、原子力工学を専攻する学生は減少し、学部や大学院専攻はなくなると予想される。そうなれば、将来の原発廃炉のために必要な技術は維持できず、米国やフランスなどの海外技術に頼ることになり、国費の流出はさらに増加する。 したがって、福島原発事故で明らかになった課題を解決し、原発の強靭化を図ることにより、2010年の原発依存度を維持すべきである。さらに、再生エネルギー普及のための財源を削減して、安全なトリウム発電や核融合発電などの研究開発を強力に推進すべきである。
17052	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力に頼る発電は0%にすべきです。 新潟県でもこの十年内に二度も大きな地震に見舞われています。 地震国日本でしかも活断層がしたにあるらしいところでの原発は廃炉・即刻やめるべきです。	去年の地震・津波によって福島原発は大きな事故に遭遇しました。しかし、事態は依然解決できないまま今日まで来ています。福島の子どもたちが外で遊べないとの理由から日本のあちこちに避難しています。転校を余儀なくさせられています。 日本各地そして世界に飛び散った放射能は　計り知れないほどなのにどうして原子力に頼るのでしょう。普通の市民感覚とはどこかずれていますかか。 本当に国民の生活に安心安全を保障しようとする政府ならば原子力に頼るのをやめて、当分は火力にたよりながら、自然のエネルギーを利用する方法を国を挙げて開発すればいいのではないでしょうか。 だから、原子力にたよるのをやめていただきたい。
17053	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発依存率のシナリオ3案のすべてに、福島原発の事故と人類に対する責任と覚悟がありません。 シナリオ3案ではなく、今すぐにでも大飯原発を含むすべての原発を稼動停止するべきです。	【理由】 命と安全は、コストや利便性と比較する対象ではありません。 それゆえに、福島原発で取り返しのつかない事故を起こしてしまった地震大国の 日本は、原発は絶対に選択してはいけないエネルギー源であって、選択肢に入れるべきではありません。 【意見】 短期的な対応は、発電業者は供給義務を法律で義務付けられていることにより 原発の停止に伴うバックアップ電源を所有しているはずで、その電源を最大限 活用しつつ、平行して天然ガスを中心とした火力発電の増加を早急に行う等の 手当てを講じ必要量を確保する。 短・中期的には、上記の対応を図りながら既存の電力会社の一社独占を廃止し 競争性の導入や燃料購入費金に電源交付金を振替えるなどの手当てを講じつつ 新規参入を後押しする。 長期的（原発廃炉後）には、自然エネルギーの実用化を達成させる政策の推進と 平行して、世界をリードする廃炉技術や使用済み核燃料の処理技術の研究を押し 進め世界的な競争力を高める。
17054	個人	家事専業	50代	女性	日本の将来、そして全世界の将来の為にも、原発は全廃すべきと思います。 どんな理由があれ、原発に依存しながら平和な世の中の維持はありえないです。 「ゼロシナリオ」を強く推奨します。	私は、仙台出身です。今回の東日本大地震での福島原発で被ったたくさんの苦難を、心から悲しみ、また「安全だ」と誤解させてきた国や電力会社を決して許す事ができません。 しかし、憎んでいても何の意味も持ちません。何をすべきかを考え、早く実行しなければという焦りに変化していたところです。 地震の巣の真上に日本列島は位置しているのだから、今後のまた今回と同じ事故が起きうる可能性が大きい事は、誰にでも予想出来ます。もう「想定内」なのです。 2.030年に原発依存0%「ゼロシナリオ」の実現に向かって、今日、この時からスタートをただちに切って欲しいと、切に願います。

17055	個人	その他	60代	男性	私は、2030年の原発比率ゼロ%を望みます。 1）日本国政府の危機管理能力に不安がある 2）日本は地震大国である 3）原子力発電の燃料は、放射性物質そのものである	2011年3月11日（金）、東北地方の三陸沖を震源とする巨大地震（東北地方太平洋沖地震）がおり大津波が発生しました。そして、各地で壊滅的な被害をもたらしました。さらに、福島第一原子力発電所（東京電力）が被災することによって、放射性物質が大量に放出されました。その影響は今後何十年続くか見当もつかない事態となっています。 地震そして大津波、さらには原発事故と続く過程で、一般市民が何よりも望んだのは正確な情報です。しかし、原発事故に関する政府発表の内容は常にあいまいで、国民を不安な気持ちにさせただけでした。 原子力発電の燃料は、放射性物質そのものです。地震大国日本で、一旦大地震が起こればどの様な結果になるのか、福島原発事故が証明してくれています。 今回のような大津波が過去に発生したことは知られていました。全電源喪失状態になる可能性も指摘されていました。想定外の事態は何も起きていません。すべて想定内のことだったはずです。しかし、それらの対策は何ら立てられることなく先送りされていました。 野田佳彦首相は、2012年6月、大飯原発3, 4号機（関西電力）の再稼働方針を表明しました。未だ、福島原発事故の概要は何も分かっていません。そして、大飯原発の真下には活断層が走ると言われています。そうした中での再稼働表明です。危機管理のかけらもありません。こんな国に原子力発電所の稼働をまかせることなどとてもできません。 それともう一点、原子力発電所がなければ日本の電力はほんとうに不足するのでしょうか。地震大国・被爆国日本における原発のあり方について、危機管理体制の一元化はもちろんのこと、代替エネルギーや省エネ装置の開発も含めて、今こそ真摯な議論が求められています。
17056	個人	無職	70代	女性	地球の存続を望むなら、安全が保障できない原子力発電は中止すべき。	現段階で原子力発電所で事故が起きても地球、人類、動植物に被害を与えないという保証はない。一旦、放射線が外部に漏れると、その処理は人知を超える。福島原発はそれを警告したと思う。放射能の半減期は長い。除染と言う言葉に騙されてはいけない。放射能を帯びたものがどこへ移動するだけのこと。地中に埋めても長年の安全が保障されるものではない。人類は便利性を追求し過ぎた。地球、人類の安寧な存続を願うなら、一旦、原発のなかった時代に戻るべきだと思う。と言っても、使用済み核燃料の問題は残るがこれ以上に増やさないことが懸命な選択というもの。
17057	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかないからです。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定ななかで、原発を動かしていくことはしてはいけないことです。そう考えると、「ゼロシナリオ」しか選択の余地はありません。放射能の恐ろしさを実感できたはずです。放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを自分のこととして考えることが大切です。「ゼロシナリオ」に決定してください。
17058	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力エネルギーは0%にするべき。原子力は安いというが、燃料サイクルが危険で、非現実的である以上、核燃料廃棄物処理も原子力コストに含めるべき。子孫に負の遺産を残すべきでない。原子力は安価な燃料でない。	わが国日本は明治維新後、敗後など、これまでいくつも、重大で危機的な局面を乗り越えてきた歴史がある。成功など想像もできない大きなチャレンジに直面しても、何とか乗り越え、国を発展させてきた。今回も、現時点では、原子力電源をゼロにするというは、経済的にはとてつもなく大きなリスクのあることであるが、国民一人ひとりのさまざまなアイディアと努力で、何とか乗り越えるのではないかと、ポジティブに考えたい。そして我々先進国日本が再生可能エネルギーに先陣切って進行させていくことは、必然的に国際貢献にも通ずる。 成長産業というものが次第に減退し、これまでの消費型経済発展の限界が見えているのは既に明らか。今回のエネルギー政策の抜本的見直しは、これを転換させるよい機械にもなると考える。経済は所詮四半期、年度ベースの短期的な見方である。しかし、我々の子孫は今後もずっと存続していかなければならない。日本人の子孫が、そして日本のかけがえのないこの美しい自然が、これから先もずっと維持され、発展していくことを願ってやまない。
17059	個人	自営業	80代以上	男性	原発ゼロ・シナリオ方針を支持致します。40年経過旧原子炉の廃炉化、核燃料廃棄システムの検討を優先す べし。都市部のエネルギー効率を高める施策を。省エネ ・蓄電システム等コンパクト・シティ案。	都市部のインフラ再構築と、エネルギー計画との連携 を図すべきかと思われます。社会全体での省エネを目指 す、コンセプトは、コンパクトでエコなスマートシティ です。中国や欧州の一部ではスマートシティが建設され ているそうですが、日本も被災地再興の今が、検討すべ きときではないでしょうか。 1. 環境・医療・介護・教育・育児・託児施設、官庁舎 などの施設をコンパクトに集約化し、 2. 電気・ガス・通信・上下水道用途のインフラ共同溝 を設ける、 3. 鉄道・道路、商業施設などの都市インフラの再構築 を行い、 4. 住宅・集合住宅に太陽光パネルと燃料電池・蓄電池 を設置するなどします。 5. これらのモデル案を原案として、被災地で施行し、 今後老朽化するであろう他地方の都市の社会インフ ラ再整備へと展開します。 上記、ご勘案賜れば真に幸甚に存じます。　以上
17060	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発は　ゼロシナリオ＋α　で！」 事が起こった時、技術的に制御出来ない原発はゼロにする。化石燃料に対する温暖化対策は、高温燃焼等の技術で対応……この環境技術を確立して新産業基盤にする！	原発はゼロに！ 核暴走を制御する技術・使用済み核燃料処理技術・有事の責任体制等がが無い状態で、地震大国日本での原発は避けるべき。デンジャーな原発事故に対しては誰もその責任は負えないのだから！ 温暖化対策に関して 温暖化対策は原発に頼らず、化石燃料活用技術を革新して対応する。この環境技術は世界に展開し、Win-Winのビジネス化を目指す。これは日本が目指すべき新たな産業構造の柱の一つと成り得る。 廃炉に関して 2030年稼動原発ゼロを目指して、より安全な原発を稼動させ、化石燃料や再生可能エネルギー買取等による発電コストから浮いた経費をストックし、廃炉資金の一助とする。使用済み核燃料があるというリスク説明・適切な安全基準の作成と説明を行えば、国民も理解するのではないか。　現状を招いた大きな原因の一つは、政府が説明責任を果たしていないことにある。 また、廃炉ビジネスを成り立たせることによって、原発立地地域の経済を支えるようにすることも重要。
17061	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電所は環太平洋の地震多発地帯である日本には不適切・不合理な発電施設であり、かつ放射能を出し続ける使用済み燃料を保管し続けなければならないということから、原子力発電に反対します。	原子力技術に関して、現場を知る専門家は、原子力発電に反対してきました。いつか事故が起こる、という警告にもかかわらず現場を管理する立場の政府はそれを無視してきた結果、福島の事故が起こりました。二度と事故を起こしてはならないし、今は福島第一原発の放射能防御を考えることが急務です。事故の収束ができていないまま、全国の発電所を稼働させるというのは、論理的に考えると矛盾しています。電力不足から経済活動が低迷し、国が崩壊することを恐れるより、次の事故が起こり、日本に住める土地がなくなることを心配するほうが、人間的な思考ではないでしょうか。「仕事がないと生きられない」>「放射能で汚染した土地で生きられない」という構図のように思えます。この両者は別の次元の問題だというのが政府の立場のように見えるのですが、人間は放射能の汚染には無力です。それは科学的に検証されています。原子力以外のエネルギー源を最大限に利用することを民間では模索していて、政府も支援を始めました。しかし、国の方針が原子力政策をやめない限り、他のエネルギー開発は遅れていきます。日本はユーラシア大陸を少しはずれた東に位置し、南北の海流に恵まれ、四季の移り変わりのある美しい国です。この国を放射能でこれ以上汚したくない、というのが一番の願いです。そのためには、福島の事故を機にすべての原発を停止し、福島の事故の収束とこれまでに出された廃棄物の処理を行っていくのが、今後の日本に課せられた課題です。この課題解決のために行われる技術開発は、新エネルギー開発の技術とともに技術立国日本を世界に対して大きくアピールできるものだと考えています。
17062	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー環境について	私達は自然と共存している、またこの大自然がないと生きてはいけません。 原発が悪影響を及ぼすと分かった今、2030年を待たずに早めに終わらせる事が日本、及び世界を守ることではないでしょうか。大井原発再稼働時、くらげが大量発生して延期になったのも自然からの警告ではないでしょうか。私達の意志は連帯責任です。圧力や上司の意見を優先することもでるでしょう。この選択で大変な状況になるか、平和になるかが決まります。 日本の大自然を守る事が、世界につながる、見えない連鎖があると思います。 自然エネルギーを研究されてる方々を応援した頂き、原発に依存しない環境を、お願い致します。 何故、竜巻や豪雨、地震が発生しているか？ 自然が悲鳴を上げている所へ、再稼働はいじめと言われる犯罪と似ていると思われます。
17063	個人	会社員・公務員	60代	男性	将来の原発割合0%を支持する。原発ゼロ社会に向けて、日本のもてる科学技術、経済、政治の総力をあげるべきである。	(1)ただただ数十年から100年程度の電力供給のために、何万年にもわたって隔離しなければならない放射性廃棄物を産み出して未来に残すのは、我々の子孫に対する、非道極まりない背信行為である。彼ら将来世代は、原発電力の恩恵を受けることもなく、また意見表明や選択の機会もないまま、ただ廃棄物だけを押しつけられる。彼らは我々を怨み、恥とするであろう。 (2)代替電力の開発が困難な課題であることは十分理解する。しかし日本の立地と自然環境は、自然エネルギーの利用において決して不利ではないと考える。自然災害が多いということはとりもなおさず、風力・潮力・地熱などの自然エネルギーが豊富であることの現れではないのか。 (3)必要なのは、100年後・200年後を見越した国づくりのために、現在の利害・利権やしがらみを断ち切る決断と、総力をあげて取り組む強い決意であろう。旧態依然とした企業や組織は退場を迫られるであろうが、新たなビジネスチャンスが豊富に生まれるのは明らかである。痛みを伴う大変革となろうとも、これは未来に対する責務である。
17064	個人	会社員・公務員	20代	男性	「ゼロシナリオ」が妥当と考えます。近い将来のことを考えるのであれば、「原発ゼロ」でも持続可能な社会をどのように作っていくか、というシナリオを描いてこそ、意味があると思います。	決定事項の「おわりに」に、「東電福島原発事故は、安心・安全という全てのエネルギー選択が満たすべき当然の前提の重要性を再認識させ・・・」とありました。 また、核燃料サイクル政策について、ゼロシナリオでは「直接処分」、その他のシナリオでは「再処理・直接処分があり得る」とありました。しかし、いずれの選択肢についても、具体的なことが決まっていないどころが、見通しが立っていないのではないでしょうか。 もちろん、ゼロシナリオに決まったとしても解決するわけではありませんが、おわりのように、それ以外のシナリオでは解決の難しい問題（いわゆる「核のゴミ」）をさらに増やし、後の世代に押しつけるだけということになってしまいます。 以上の理由からも、これからは原発が無くても暮らしていける社会を作ることを目指すべきと考えます。
17065	個人	会社員・公務員	60代	女性	2030年までに原発0でなく、「ただちに原発ゼロ」を切望します。	選択肢がもう一つなければならないと考えたから。 日本が再生エネルギーの技術・産業で最先端に立ち、原発事故の不名誉・不道徳を挽回できる、誇りある国家に向けて即出発してほしい。日本の技術力をもって世界のエネルギーシフトをリードできないはずがないと思います。 また、予想される地震の活発化は福島第1原発ばかりでなく日本の全原発にとって最大の脅威、つまり人々の命にとって最大の脅威です。猶予や躊躇の余地はないはずです。 子ども達にこの国に住める喜びを！
17066	個人	自営業	80代以上	男性	2030年原発はゼロ・シナリオを支持します。 地域振興の立場から、原発に依存しない様な、新しい 地場の再生可能エネルギーや蓄電システム等の産業を育 成し、雇用促進につなげることを請います。	地域振興の立場からも、原発に依存しない様な、新し い地場の再生可能エネルギーや蓄電システム産業を育成 し、雇用促進につながる形を作ることを希望したします。 地方での新エネルギー・ファーム計画で、自然エネル ギー利用事業の規制緩和や優遇措置・立ち上げ時の予算 化で実現化をご検討願います。 実体は、地元（3セクなど）か、資源開発に意欲的な 商社や資源企業・電力会社が中心となる組織がよいと思 われます。 福島県および東北地方、福井県・新潟県は、少しずつ 脱原発し、新エネルギー産業の拠点化を目指しては如何 でしょうか。 40年経過した旧炉の廃炉化も事業として、また使用 済み燃料棒の廃棄も厳しい管理を要するので、事業化す べきと考えます。 他方、日本海側メタンハイドレート掘削開発などの海 底資源開発も有望と聞きます。韓国も開発・実用化を計 画しているほどです。 藻油も可能性があります。地方で培養システムの推進 をお考え願います。 また、電力会社が諸処の対策を講じるためには、国の 援助、融資がないと、財務上苦しい側面もあるのではな いでしょうか。 もちろん経営状況や事業内容を精査した上で、公的資 金による融資注入をご検討願います。 上記、ご勘案賜れば真に幸甚に存じます。　以上
17067	個人	パート・アルバイト	60代	男性	現在の原発村では、原発の運営、管理ができない。今、政府が国民の意見を聞くこと自体何なのか分かりません。 原発を推進に当たり、何が問題で、どうしようとしているかをはっきりとさせ意見を聞くべきです。	今まで、管理・点検・認可をすり人が学問的にも素人が行ってきていたことが、現場の声からあがってきています。 原発工事をする人は、規格が違う材料を使わなければならず、工事の専門家に言わせれば不良品を作っている。多くの企業が部分的に作り、つなぎ合わせた製品である。 点検は、何を点検しているかをはっきり分からず、数字やデータの点検をしていて、素人でもできるような仕事だそうです。それは、点検業務が権益になりなっているからと思います。 政府にしてみても、なぜ原発を勧めるかは権益になっているからではないですか。 すべて、権益につながるから原発を推進している状況です。 本当に原発が良ければ、政府からの補助金は40年以上続ける必要がないはずです。今後も補助金を与え続けるつのはなぜですか。 戦後、原子力の技術を手に入れることが大きな課題であったと思いますが、そのことは忘れ、国民を平和利用とか、原発が経済にとって良いなどごまかしている間に権益になっていったと思います。そうして、原子力の技術にも力を入れてこなかったと思います。今、原子力で世界をリードすることをどう考えるかが問題だと思っています。

17068	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」再稼動に反対、国内省エネで、電力量の減少を図ることで、電力量、エネルギーは賄えるはずである。	政府は全国民に省エネルギーを今以上に普及させる。 海外からエネルギーを買うのではなく、国内にてエネルギーを確保する。 再生エネルギー、場合によっては天然ガスを増産する。 このことによって、日本の外貨が数兆円規模の節約が出来る。 財政も助かると思う。 情報開示をしっかりやること。 訴追権を容易にし、情報いんぺいが予想できたら行政、電力、運輸等民間会社に も適用されるべく、法律整備をする。 行政官僚にエネルギーを任せず、市民・NPO＝NGO　はエネルギー等あらゆる諸問題に参加させる。 国内の発送電50ヘルツと60ヘルツを早く融通させる。 再生エネルギーにKW42円の電力量を10年とは言わず、20年この料金体系にする。国内全家庭に再生エネルギー発電を普及させる。政府は原発の維持費で これらの普及の原資とする。 電力会社は純民間にし、9電力会社を潰す。 蓄電池を廉価に全家庭に販売できるようにする。
17069	個人	会社員・公務員	50代	男性	科学・国際的に温暖化防止がどうあるべきか考えられていない。この選択肢では、温暖化による被害も増大し、国際的にも許容されない。エネルギー需要はもっと減らすべきだ。	科学的および国際的な視点で温暖化防止のレベルがどうあるべきか示されていない。今回提示されてものでは、温暖化による被害も増大し、国際的にも許容されるレベルではない。原発事故により温暖化防止は厳しくなったと言うものの、温暖化による被害は、今回提示された経済的影響よりも大きくなることが予想される。例えば、今年の集中豪雨の被害と、米国の旱魃により、今後起きる肉牛食料価格の上昇が頻繁に起きればどのようなことになるのか考えるべきである。エネルギー需要を10%しか減らさないのでは、省エネ商品の国際競争力もなくなってしまう。高い目標と政策により省エネ製品・技術開発の加速を促すべきである。温暖化ガス排出は2030年40%削減以上を、どの原発比率であっても目指すべきだ。今回の経済評価は政策手段を加味したものではなく、政策手段を選択した上で見直すべきである。
17070	個人	家事専業	60代	女性	今、原発事故が起きたら！東電福島原発事故に続いて起きたら！日本はどうなる？生命を危険にさらし人類が滅びうる原発エネルギーをやめ再生可能エネルギーに切り替えてください。経済の前に生命の尊厳がある	東日本大震災や東電福島原発事故で死者・行方不明者・避難者は何名でしょうか？国会・霞が関・政治の中心を福島に移し、政治家も官僚も家族も福島で暮らしてください。「放射能汚染」人への汚染、田んぼ・畑・山・川・海の汚染、家畜のエサとなった稲わら、農地や農産物の汚染、水産物の汚染、学校の校庭、ホットスポット、落ち葉の腐葉土を使う有機農産物、こんなに広域に広がった放射能汚染。こんなことが起こる原発をやめてください。東電福島原発事故のむずかしい処理問題をかかえている現実をみてください。 私たちはエネルギー消費を減らす努力をしていきます。このようにパブリックコメントが形だけで終わらないように、優秀な政治家と優秀な官僚の方々に、人として「庶民の日々の暮らし、子ども達の未来のため、原発に依存しない日本の社会」の実現計画を進めてください。お願いいたします。
17071	個人	無職	60代	男性	日本の原発稼動の安全性はいたってずさんです。 NHKの昨夜のテレビ放送を全国民に知ってもらうべく再々放送をお願いします。	昨日7/21夜NHKの福島原発事故原因のテレビを見ました。 突発の事故対応ができてなく本当重大な危険きわまりない状況。 3.11から2-3日間の東電の社員の必死な対応と安全設備の幼稚さは 日本の自然災害の多いまたテロなどの対策も取れていない国では原発は 危険極まりないエネルギーです。 原因究明ができていないなかでの再稼動は絶対反対です。 再稼動賛成の方は是非見てください。
17072	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオに賛成いたします。	経済負担が多少増えたとしても、日本で暮らす人々が健全な暮らしを安心しておくれる日が早く来てほしいと願います。 自然に恵まれた日本の環境を生かして、伝統的な暮らしから学びつつ、 新しい素晴らしい技術が日本も含め、地球の自然と仲良くやっていけることが理想です。 今まで関心がなかったわけではないですが、分かりにくい難しい分野だったり、公表されていない事実もあったりして、この危機にすら気づかずにおりました。 国民も政府の方々にまかせっきりではなく、また政府も国民にもっと訴えかけて、若い世代や、政治に弱い人にも、わかりやすく、事実、現実を国民に投げかけてほしいと思いました。
17073	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 既設原子力発電所を全て閉鎖・廃炉をして下さい。	福島原発事故を目の当たりにして、人間の今の知見で原子力を使う事は人類の破滅に繋がる危険性が非常に強いと思います。但し既設原発廃炉技術の研究、又将来への核エネルギー制御の技術を研究・開発することは猶必要と思うので、研究者の育成と技術開発を常にその実態を国民にクリアーにしつつ継続することを意見具申します。完全に安全が確保された原子力の平和的利用の可能性が有るか否かが残された唯一の命題です。 無論この中に世界の核兵器廃絶の実施も含まれます。 国民の強い意志でこの方向に舵を切ることを強く希望します。 これは使用済み核燃料廃棄物の処理の技術・方法も確立もしていない現況にも問題があります。 又現状の原発発電のコストは全ての危険性の防御、事故発生時の収束費用、上記核廃棄物の処理コストを考慮すると非常に高額な電源になることも明白です。 自然豊かな日本で「再生可能エネルギー」活用の挑戦はわが国の優れた技術のレベルアップで可能性高く、新しい産業の育成にも繋がり、雇用増にも繋がると思います。 勿論原発ゼロにする為の高額の費用は我々国民が負担する覚悟も必要で、この意味で国民・国家の大きな決断が必要です。
17074	個人	会社員・公務員	50代	男性	今ある原発はすべて即刻廃炉に	原子力は化石燃料の代替エネルギーには成り得ず、廃棄物の処理もできないから。 発電単価も、事故を起こしたり数万年先までの廃棄物のお守りを考えると絶対に安価とは成らない。
17075	個人	その他	60代	女性	原発への依存は可能な限り早急に脱却すべきである。また、わが国の優秀な国民は新しい挑戦の過程において、必ずや物心両面で世界をリードしていくことを確信する。国民は己が国家を誇れる国づくりを切望している。	（1）０%に賛成。 　この世界に、命より重いものはない。リスクが否定されない限り、原発を利用することは不可能である。唯一の被爆国NIPPONは、この世界から原発を排除するリーダーとなるべきであり、わが国が果たすべき最も重要かつ必然的使命だと確信している。 （2）幸せ指数の向上をめざせ。 　わが国の政治家は自発的経済的問題に気を取られすぎ、国家づくりのビジョンが弱いように感じられる。物質的な豊かさより、人と人とのつながりを重視した社会連帯型の国づくりに舵を切る必要がある。昨今の教育の質の低下は目を覆いたくなるばかり。大学乱連による教育の質の低下は深刻あり、有能な若者たちの自立を阻む由々しき事態である。いじめ問題に象徴される無責任な大人たちの命の軽視も看過できない。
17076	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を切に望みます。	原発が自然災害や人の手に余るものであることが、東日本大震災でハッキリしました。福島県民、日本人、地球環境に大きすぎる犠牲を強いました。 どんなに気をつけても必ずミスは起こります。原発はその際のリスクが大きすぎます。 今後は自然エネルギー利用に転換していくべきです。そのために電気料金が上がっても、メルトダウンの不安と比べればさいない問題です。
17077	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は、2030年を待たず、即刻撤退すべき	安全性の問題も大きいが、原子力発電は、経済的にもなりたたないことが、福島の事故でもあきらかになった。東京電力が、安全対策を避けてきたのは、経営判断からすれば当然のことで、安全対策をとことんおこなえば、コストがあがり、経営的に成り立たないからであった。東京電力が原子力発電に手を出していなければ、東京電力が実質的に倒産することはなかったし、多額の税金を東京電力に投入し、国民が負担を強いられることはなかった。また、もっと大きな事故になる可能性も非常に高かった。そうなれば、直接の被害だけでなく、どれだけ膨大な国民の負担が強いられるのかははかりしれないものであっただろう。他の電力会社でも、原子力発電を継続することになれば、倒産のリスクが大きくなり、経営的にもなりたたない。通常の民間企業であれば、このようなリスクを抱えて経営することは不可能である。 　原子力発電を継続し、このようなリスクを無視しようとすれば、安全性の問題も、より大きくなっていく。 　また、世界の経済状況をみても、いままでのやり方では、発展は望めず、発展そのそむなら、より大規模なイノベーションが必要とされている。日本は、敗戦や石油ショックや円高を乗り越えてきたが、より厳しい状況に置かれれば置かれるほど、より、技術を開発し、経済的発展ととげてきた。世界的にも脱原発の流れは止めることはできず、日本が率先して、新しい技術・制度を開発して、原発に頼らない経済をうちたてることができれば、再び、世界の発展につながることができ、日本の経済を立て直すこともできるはずだ。 　そのためには、一刻も早く、原子力発電から撤退し、原子力発電に依存しない経済を打ち立てる方針を鮮明にして、経済界にも古い考え方を捨て、新しい考え方に立って努力するよう、協力を求めるべきである。
17078	個人	無職	60代	男性	2030年時点の原発比率 「0%」を主張する。	理由 　(1)廃棄物の処理方法がない 　(2)100%安全な原発は造れない 　(3)100%安心な運用は不可能 意見 　(1)再生可能なエネルギーの開発並びに普及に国を挙げて取り組む 　(2)省エネ技術の開発と普及 　(3)エネルギーの無駄遣いを徹底排除 　(4)上記各項を妨害する規制の撤廃
17079	個人	会社員・公務員	60代	男性	1.原発は地震国としての安全対策ができなければ即時停止。2.代替エネルギーは日本海側のメタンハイドレードの採掘　3.自然エネルギーへの転換(小水力発電、太陽光発電、里山森林の活用)	我国は地震大国であり、どんな専門家でも地震の予知などできないことは昨年の3.11東日本大震災でも明白である。活断層があるから危険とかないから安全ということはない。断層は岩盤の歪から誘発されるものであって、列島のどこで起きても不思議ではない。したがって、少しの故障でも制御できない原発は廃止したほうがよい。 　本問題は大変大きいので政治家では判断できないしたがって、国民投票が望ましい。
17080	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は今後使用しない、あらゆる局面において原子力エネルギーに頼らない方針にしてほしい。	・そもそも危険な廃棄物が出るにもかかわらずその処理方法が無い状態で進めるのはおかしい。 ・原子力は現在安全に観要することができない、とトにはまだ手におえない技術であると思われる。そうでなければ福島第一原発の事故も既に収束し、事態が収拾しているはず。 ・万一原発を使用しないことによって電力不足になり経済が停滞してしまうとしても、甘んじてその状態を受け入れたい。経済よりも安全の方が絶対優先であるべき。 ヒトだけの世界＝社会の安定・発展よりもヒトも地球＝自然の一部であると再認識し、地球の癌にならないように、自然界と協調して生き続けていくべきだと考える。
17081	個人	家事専業	30代	女性	放射能に対する特効薬などないんですから、地震が多い日本では最初から原子力など作ってはいけないかった。 他のエネルギーでまかなえるよう、政策を考えて下さ	原発を0に そうすることによってどのような位国民や企業に負担がかかるのか、将来設計やそのコストも公開して下さい。しかし、どこまで国民は犠牲にならないといけないのですか。原発を安全と言って国民を信じさせ、事故が起きたら平気で被曝させている政府の人たち、東電も酷すぎます。
17082	個人	自営業	50代	男性	2030年迄に原発ゼロでなく即刻原発ゼロ、即刻全原発停止を望む	現在日本が保有しているすべての原発は、耐震6以上はなく、また津波にも脆めて脆弱であることは福島原発で証明されている。また今後震度6以上の地震がない、また津波もないなどと神でなくれば断言できず、ましてや現発災害がないなどと一政治家がそれを保証するなど論理的に全く通り得ない。燃料棒再処理法など確立されてはおらず、ましては何万年もそれは保存管理するなど不可能に近い。 　更に今回の選択肢に即刻停止が含まれていないのは明らかにそう望んでいないという意図の現れ意外の何ものでもなく全く民主的とは言えない。 　現在英語、フランス語の主要メディアの発する日本政府及び電力会社の所業がいかに民主主義に反し、またそれを冒涜しているかは世界のいるところである。 　我が国が今後も存続し、また後の世代の人々が安全かつ健康で生きてゆける事を本当に政府関係者が望むのであれば、今こそ真の意味での民主国家であることを示す時である。被害者のまともな救済、長期的体内被爆等の問題を直視せず、姑息な選択肢により原発を存続させようなどというとこは即刻止め、日本の技術力により、極めて危険な原発などに一切依存しないエネルギー技術立国を目指す意外に日本の生き残る道、選択肢はあり得ない。
17083	個人	学生	10代以下	女性	私は原発を再稼働するのに反対します。その理由は安全性の問題が未解決だからです。	現在日本では、原発を再稼働するかどうかが問題視されています。それもふまえてこれからの日本の原発について2つ提案したいと考えます。 　まず1つ目は原発の再稼働について述べます。日本政府や電力会社はもう事故は起きないとい言っていますが、それを心の底から信用することができません。なぜなら、事故が絶対に起きないという根拠がはっきり分からないからです。そして、仮に事故が起きなかったとしても、発電時に出る放射性廃棄物は処分できないままどんどんたまっていきます。しかも、それ自体が放射線を出すため貯蔵管理施設で保管されているといっても完全に安心することはできません。しかし、再稼働しなければ夏の電力需給を賄えないというのを聞いたことがあります。そこで私は必要最低限の原発だけを再稼働するべきだと考えます。 　2つ目はこれからの日本の原発について考えます。結論から言うと私は日本から原発はなくした方がよいと考えます。なぜなら、安全面で不安があるからです。しかし、前にも述べたように、今一気に日本に原発がなくなったらと電力不足が起こる可能性が出てきます。だから私は今すぐに原発をなくすのではなくて、徐々になくしていけばよいと考えます。原発で発電していた電力を補うために新しい発電方法が必要になってきます。そこで新エネルギーの開発と脱原発を同時進行し、最終的には日本から原発を一つも残さないということを実現したいと考えます。 ありがとうございました。
17084	個人	無職	70代	男性	原子力発電　0に、二度と福島の様な被害者が出ないように、広島、長崎の 被爆国日本は、被爆の恐ろしさを考えなければならない。 燃料棒のゴミの処理はどうするのですか？方法は　？ 場所は？安全ですか？	田原総一郎さんの講演　7/21日　名古屋では　アメリカはシェールガス、 シェール石油を主体にして、脱原発に切り替える方針である。 日本は自然エネルギーが豊富で有るので、世界に先駆けて開発すべきと思う 日本の技術で世界に先駆けて省エネ技術の開発を
17085	個人	家事専業	40代	女性	2030年の原発は0%でしかありえません。 これは、多くの国民の総意であると思います。 大切なのは、国がこの国民の真意を受け止め、覚悟を決めて実現していく覚悟があるかどうかにかかっています。	現在、多くの地震学者たちが警告をしているように、この国土は活動期に入っています。そのことを多くの国民は避けることのできない宿命として受け入れています。しかし、国はその根本問題から今だ目を背け続けているようです。 発電手段としての原発は、この国においてはあまりにも危険です。 どのような対策を講じても、コントロールできるものではありません。 さらに解決がない廃棄物問題を考えても、限りある資源といわれるウランのことを考えても何一つメリットはありませんね。 問題を先送りにして後世に負担をさらに押し付けることは許されないはずです。 あまりにも国民の意思が無視され続け、経済界と官僚の論理だけで命に関わる政策が決められていくことに心から失望し、けれども立ち上がろうとしています。 国が動かなければ、思慮深い国民による再生可能エネルギーを各地で立ち上げ自立する道を選びはじめるでしょう。その時、一体国は国民にとってどういう立場でありつづけるのでしょうか？ 福島の事故を反省するのであれば、大きく政策転換をして再生可能エネルギーに力を注いでください。 それでなければ、また取り返しのつかないことが必ず起きると思います。
17086	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所を稼働することは、大変危険なことだと思います。 どうか、子孫を安全に守っていけるエネルギーを「大切に」使える誇らしい国に日本が変わっていけるようお願いします。	3.11の大地震で、いかに自然の力が測り知れないものか痛いほど分かった今、その教訓から、生きていくために本当は何が最低必要なのかを考える大事な時期がきていると思います。 福島の原発事故があってから、始めてエネルギーのことに関心を持ち始めた知識も頭もない自分ですが、このままではまた同じ、いやそれ以上に恐ろしいことになりはしないかと胸騒ぎすら覚える今日この頃です。 大人である自分達さえ良ければ、では子供たちに申し訳ありません。 原子力発電所から発電されるエネルギーに頼るのではなく、自然エネルギー発電に基づいた自家発電を、工夫して一般家庭でも使えるようなノウハウ、アイデアを伝授していただけるとありがたいです。 どうぞ、よろしくお願いいたします。
17087	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発について	安心、安全、が担保されない中の原発稼働は、絶対に反対です。活断層の調査、福島の事故の検証、事故調のレポート、TVなどの情報、時間が、経つに連れ安全とは真逆の検証が多く、とても安全だと再稼働に踏み切る民主党、経済産業省、電力会社の言ってる意味がわかりません。再稼働は絶対に反対です。不自由を強いられても稼働すべきではない。
17088	個人	自営業	50代	女性	原発依存度0%希望。	決定権＝国民の総意　のはずだから。
17089	個人	無職	60代	男性	2030年迄に原発依存度を0%とし、使用済み核燃料は全量直接処理する。地震国、津波国である日本では安全な原発は運転でない。事故対応も国民の安全確保が全く出来ない。	2030年迄に原発依存度を0%にし、使用済み核燃料を全量直接処理する。その理由は、現在の原発推進の政策から常に安全度を低く見積もり、事故は起きないと自称し続けている。炉心崩壊に至らない事故は日常茶飯事であり、公表はされないか、流れてされている。また、原発の発電コストには今回の事故への直接的な対応(廃炉処理等)や被害補償(それも風評被害だと言って補償範囲を縮小している)の費用は全く計上されていない。これらを計上すれば発電コストがもっとも安価であるとの論理はなくなる。(被害補償を見込むのは産業の常識である。自動車などのリコール、事故補償、環境汚染を起こした場合の処理と補償も持論である。)世界中にまき散らした放射能汚染に対して何の対応も補償もしていない。)更に、政府とマスコミは今回の事故に関して「安全です。風評被害を起こさないように」と言い続け、国民に情報を公表せず、避難情報さえ縮小して発表した。早めに避難した被災者を非難する報道までもあった。更に今回の事故で、死者0だから安全だなどと言う人まで現れている。このような日本の社会情勢に鑑みると、原発事故時に、国民の安全を図る対応は全く期待できない。以上結論として、「地震国、津波国の日本では原発の安全な運転は出来ない」こと、「原発事故発生時に国民の安全確保が出来ない」この2点から、全ての原発を廃止し且つ使用済み核燃料を直接処理することが急務である。

17090	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオです	再び、福島の惨劇が起こらないためです。
17091	個人	家事専業	30代	女性	再稼動反対です。原発ゼロにしてください！	人の手で処理しきれない原発をこのまま稼動させる動きには反対です。 自分の子ども、その子ども、その先の先の何世代先の子どもたちのことを考えると、原発、核燃料、廃棄物などは残したくない代物です。 核燃料サイクルは巨額の費用を費やしても実現化は見えず、廃棄物を貯蔵する場所の見込みもないのです。 今の内閣は国民のことから目をそむけ、アメリカの支配下に置かれているかのごとく、いいなりです。国民は怒っています。 政府の方々、将来を含めて本当に日本のこと国民のことを考えてください。 わたしたち大人が、日本を守り次の世代へ繋げていくには もっと地球にも自然にもやさしく、人にもやさしいエネルギーを考えていくべきです。 日本には素晴らしい技術があると思います。 海外に技術提供しているではありませんか？ 日本国内で それをもっと活用してほしいのです。 日本が原発から脱して、どの国よりもエネルギー政策において先に進む いいチャンスだと思うのです。 どうか、真の先進国になってください。 どうかどうか、おねがいします。 ただ安心して暮らしたい。人間らしく暮らしたい。 どうか日本が、百年後、二百年後も、人間が住み続けられる土地でありますように。 政府、官僚含めて、もっと真剣に考えてほしいのです。 国民ひとりひとりの願いを、真剣に受け止めて　立ち上がってください！
17092	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択。核廃棄物の放射能影響無力化について政府が確約を表明できない以上、エネルギーに活用すべきではない。何かあった時には責任を取るではなく、不安をときちんと解消できるよう説明を求めます。	国民の安全、安心を援るのが政府の役割で為り、生活に不安を覚える現状の政策は間違っていると考えます。3.11以降、食べるものに怯え、地震のたびに心配になるのはなぜか。国家として原発エネルギーに頼るのであれば、原発、放射能の危険性を原発立地住民以外にも同様レベルで周知を徹底し、不安を解消したうえで決定すべきです。
17093	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。それ以外の選択肢はあり得ない。	幾つかの理由により、原発は無くすべきだと考える。 (1)日本を守るためには、原発はゼロであるべき 原発の電源を狙うだけで簡単にメルトダウンしてしまう。北朝鮮や中国、テロリストが原発を攻撃すれば、日本は滅ぶ。日本を守るためには、原発をゼロにしたほうがよい。 (2)安全性にかかるコストが膨大であること 地震や津波などの自然災害が多い場所で、安全を確保しようとすると、膨大な費用がかかる。また、核燃料サイクルは非現実的なプロジェクトであり、廃炉や使用済み核燃料の処理などを考慮に入れると、何十年、何百年も渡って、管理しなければならない。 (3)一度事故が起こってしまうと、手がつけられず、取り返しがつかなくなる 福島原発事故をまともに処理しようとすると、国が破綻するほどの膨大な費用になり、全ての被ばく者に保障することができなくなる。たった一度の事故で、何十年、何百年にも渡って放射能と格闘しなければならない。そんな巨大なリスクを一企業が担うことは、本質的に間違っている。 (4)地震の度に原発事故に脅えながら暮らすことの社会や経済に与える影響 ここ数十年の間に、大きな地震が日本を何度も襲っている。全国各地に原発があり、そのほとんどが活断層の上に立地している。仮に原発が「安全基準」をクリアしたとしても、想定外のことに対しては安全とは言えず、地震の度に脅えながら暮らすのは、私たちの生活に大きな影響を及ぼし、安心して暮らすことができない。 (5)原子力をマネージメントする能力の欠如 上記のような、合理的に考えれば脱原発にならざるを得ないのに、原発を推進している「原子力ムラ」がどんな利権集団なのかが、事故後明らかになった。技術が高く、安全で高性能であったとしても、それを正しく運用できていなければ意味が無い。まずは権益ありきで、原発シナリオを描く巨大利権に、原子力をマネージメントする能力は無い。要するに、組織や役人たちの無責任体質、長いものに巻かれ空気に縛られるような、そういった心の習慣が改善されない限り、原発はやってはいけない。
17094	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」に賛成。原発の危険性は昨年の震災で明らかになった。原発がなくても電力が不足することはないし、電気代が上がって産業が空洞化することもない。よって、原発はただちにすべて止めるべきである。	原発が不要であることを示すために、原発が必要であるとする理由が根拠のないものであることを示す。 ・原発がないと電力は不足する：実際は、原発がなくても電力は不足しないことがこの夏の電力需給によって実証された。7月18~19日、日本は猛暑だったが、電力供給には余裕があった。このとき、日本で稼動していた原発は大飯3号機一基のみであるが、供給の余力はその発電電力の何倍もあった。原発がなくても、電力は不足しない。 ・原発がないと電気代が高くなる：原発の割合が高かった関西電力と、低かった中部電力の電気代を比べてみればよい。原発推進派の主張が本当なら、原発が少ない中部地区は電気代が高くそのための産業が発達していないはずだが、もちろんそんなことはない。火力発電の発電コストは5～6円ときいわれている。それを電力会社は産業用には15円ぐらいで、家庭には25円ぐらいで売っているわけで、仮に100%が火力発電になったとしても電力料金を値上げする理由はない。 ・再生可能エネルギーはコストが高い：これは本当である。が、それほどでもない。たとえば楽天は3kWの住宅用太陽電池システムを約100万円で販売している。これを20年使うとすると、kWhあたりの発電コストは20円を切る。つまり、家庭用電力料金より安く、固定価格買取制度のような補助制度が一切なくても、経済的に損をしない。 コストのことを言うなら、まず原発建設に年間数千億円もの税金を使うのをやめるべきである。あるいは、東京電力で明らかになったような電力会社などでたらめな経営体質を問題にすべきである。原発推進派は、火力発電や太陽光発電にはお金を払いたくないが、原発のための税金や電力会社の過剰な福利厚生には喜んでお金を払うようだ。 ・電力料金が上がると産業が空洞化する：made in Japanの主力商品の価格のうち電気代が占める割合がどれだけかを考えてみればよい。それが1割増えたら国際競争力を失い、1割減ったら競争力が回復する、とでもいうのだろうか。アップル社の商品があれだけ売れたのはアメリカの電気代が安いから、というわけではもちろんない。 原発を止める。その分の発電は当面、火力が担う。再生可能エネルギーによる発電を徐々に増やし、火力は旧式の設備を高効率のものに置き換えることによって、CO2の排出量を減らしていく。 これは完全に実現可能なプランである。
17095	個人	自営業	40代	男性	2030年の原発依存度の3案について	まず、個人的には段階的廃止を支持しています。 2030年の原発依存度についての調査をしていますが、案として欠けている部分があると思います。 1.増やすという選択肢が無い。 2.原発0以外の選択肢の場合、その後の見通しが分からない。 例えば15%になったとして2050年も15%なのか、その頃には0にするのか。 3.現状維持を支持している人は積極的に意見しない。 容易に推測できますが、送ってこられる意見は0%ばかりでしょうね。 以上のことから、この調査は余り意味を成さないと思います。
17096	個人	無職	60代	男性	日本の国力(経済の繁栄、防衛強化)のためには、必ず原子力が必要である。 安定した、良質のエネルギー確保のためにも、さらには原子力技術の保持／向上のためにも原発事業の存続が必要である。	このp/cは2回目のものですが、以下のように述べます。 昨日(7/21)のNHKの福島原発事故究明の放送の中で、2号炉での対応に非常な危機が存在していたことが明らかにされていた。小生はいままで、今回の福島原発は津波による事故が100%の原因であると理解してきた。ところが、これは間違いで、原発反応炉、格納容器そのものは高度の耐久性を有するが、周辺の配管等には、それほどの耐地震対策なされておらず、福島の原発事故をより大きくしたことの一因として、地震による配管の崩壊が疑われているとのこと。 エネルギー確保として、必要な原発を維持するためにも次のことを提案します。 (1)地盤の安定が確認された所で、緊急時においても自己冷却機能を有する原発。 (2)地盤の怪しい原発所は直ちに、閉鎖への対応を図ること。 (3)原発地所内の全てに渡り、装置、配管等可能な限り耐地震、津波対策が出来ていること。 (4)世の中に、全く安全なものは無いのだから、異常発生の折は、イタズラに隠蔽せず、何事も明らかにすること。
17097	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオ　を選択。	原発反対。
17098	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ を選択します。 再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。自然エネルギーをもっと活用して、よりよい未来にしてください。	原発ゼロシナリオ を選択します。 再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。自然エネルギーをもっと活用して、よりよい未来にしてください。 福島原発の事故でどれだけの犠牲を強いているのか、国民全員がわかっているはずです。多少、電気料金が上がっても安全な自然エネルギーを推進するためならば止むを得ないことだとわかるはずです。 早急に自然エネルギー、省エネルギー政策を推進し、安全な未来を創りだしてほしいと思います。
17099	個人	家事専業	60代	女性	0%案に賛成です。	処理のできないエネルギーを使い続けてどうなるんでしょう。 火力発電の石油買取価格を下げる努力をしながら、もんじゅや穴か所村運営にかかわる膨大な お金を再生エネルギー開発助成に向けて、エネルギーをシフトさせるべきです。
17100	個人	その他	60代	女性	原発不必要。原発反対。	原発は案害あって一理なし。
17101	個人	会社員・公務員	50代	男性	1．ゼロシナリオ」を支持する。	2011年のエネルギー白書によると発電設備容量は発電電力量の約2倍であり、原子力発電所を仮に即座に停止しても十分足りている。 夏場の数日のピーク日の電力のために原子力を利用することは経済合理性に欠ける。万が一今後も原子力発電所を稼動させるのであれば、原子力とそれ以外の電力を選択できるようにし、原子力を選択する法人/個人から原子力発電所の事故の保障費用及び再処理費用を上乗せ徴収すべきである。 2011年のエネルギー白書によると電気料金は低下傾向にあるが、日本の産業競争力は落ちる一方である。つまり、電力料金と日本の産業の競争力は無相関かあるいはマイナスの相関を示している。 他国が行ったことのない技術開発を行い、その平和技術を輸出することが今後の日本を支える。過去に20年以上開発に多大な費用をかけ、失敗に終わった核燃料の再処理技術は今後も実用化される可能性は殆ど無い。それよりも、海洋発電、風力、太陽光発電、バイオマス発電技術に力をいれ、子々孫々に残す事が現代を生きる我々の責務である。
17102	個人	自営業	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選びます。	核兵器にもつながる核物質は、被爆の危険があります。よって原子力発電所はただちに廃炉作業を始めてください。アメリカ政府のいいなりになっていませんか？
17103	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオが良い。原子力は人間が制御できるものではなく、将来にわたってその後始末に追われる。人間は、土、水など自然がなければ生きていけない。それが奪われないために、今すぐ原発0にすべき。	東電の福島原子力発電所の事故以前から、不具合は多くありました。しかし、「小さいこと」「気を付ければ大丈夫」「事故は起こるはずがない」と思っていたのではないでしょうか。それは、まちがいであったことがはっきりとしました。事故は起こりうることです。 そして、ひとたび事故が起これば、そこで食物をつくることも、外で遊ぶことも、住むこともできません。そんな土地を地域を市町村を日本はたくさん抱えるつもりでしょうか？ 電気代が上がると言われますが、本当にそうでしょうか？原発を進めるために、あちこちにばらまくお金がなくなれば、その分工夫して電気代を抑えることができるのではないか？と疑問を感じます。しかし、もし、原発を廃炉にすることや自然エネルギー開発に費用がかかり、全体で電気代という負担が増えるのであれば、それは増えてもいいと思います。なぜなら、地域を生活を人生を奪われるより、マシだからです。(もちろん低所得者に対する措置は必要だと思います。)ただ、日本は自然エネルギー開発の技術力は十分あるので、経済的にも十分やっていけるようになると思います。 今、電気が足りないからと関電は大飯原発を動かしてしまいました。しかし、原発が動き出したら、その分、火力発電を少なくしました。「足りない」のではなかったということです。いったいどうしてこんなことになるのでしょうか。 ぜひ、原発ゼロシステムで進めてください。できるだけ早い実現を望みます。私は、安全で自然豊かな日本に安心して住みたいです。
17104	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオ以外の選択肢は政府が言ってきたことと矛盾する。 20-25%は論外であるが、15%も 「原発依存度を出来るだけ減らす」と言いつつ実は「出来ることもしない」と公言するようなものだ。	原発の新増設を必要とする選択肢を残していること自体が 政府の信用を損ねている。福島3・11以降の原発の現状を直視し、 安全性に問題の多い原発から順次廃炉にし、40年上限を守るつもりなら 2030年時点で15%以下になることはあなた方はよくご存じのはず。 それなのに、15%を「落としどころ」にするようなことがあれば 国民を愚弄したことになる。 政府が本当に意欲的にエネルギー政策を根本的に転換しようとするなら、 脱原発の目標を明確に掲げたうえで その実現のために克服しなければならない困難を説明し、 国民に「あなたはどのような協力が出来るか」を問うべきである。 さらに、使用済み核燃料再処理の現状を説明し、このような政策を 継続するのか転換するのか、もっとはっきり問題提起するべきである。
17105	個人	無職	30代	男性	2030年の発電電力量における原子力発電の割合を0%にする(ゼロシナリオ)に賛成。	2030年の発電電力量における原子力発電の割合を0%にする(ゼロシナリオ)に賛成。未来の子どもたちが現行のままではあまりに可哀想で不憫でならない。 原子力発電は放射能、使用済み核燃料の問題が無責任のまま放置されすぎている。施設の建設費、維持費が高額すぎる。税金は最も効率的かつ有効に使用するべきである。 再生可能エネルギーが電力に占める比率は、ゼロシナリオでは「35%」とのことであるが、さらに比率を高めることが温暖化の問題からみて望ましい。 これ以上、国土を失い未だ非難生活から抜け出せない人々を、国会議員・国家公務員・マスコミ・電力会社が、もはや国民扱いしていないことに憤りを感じている。 原子力を推進する「者」は放射能の責任を未だ取っていない。 満足のいく生活援助も支援もこれほど長い期間無いとは国民として救済する気持ちも姿勢も行動も感じられない。責任者が責任を取らないこの国に失望している。なんと無責任なことか。これほど国民の生活を苦しめて犯罪ではないのか。 また、経済発展優先の社会を選ぶか生活満足優先社会を選ぶかとの社会システムとしての国の指針を国民に選ぶ権利があるため、国会議員を減らし現行の政府は、この問題に対してだけではなく早急に国民投票制の立法化することを望む。
17106	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0ではなく、「即刻、原発0」を主張する。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきである。	このパブリックコメントの募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものだが、前提自体が国民を騙すトリックだと認識している。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきである。
17107	個人	家事専業	60代	女性	原発比率0%。これをまず宣言しない政権に今後投票する気持ちはない。政府は私たちの意見の如何にかかわらず再稼働に進む意図のようだが、共産党支持に替える事も考える。	まず、使用済み核燃料処理の問題がある。半永久的に残るすさまじい量の放射能を地震大国の地下に埋め続けざるを得ない。さらに、核燃料再処理を行う場合、もし事故が起これば、水で冷却するのは燥発を起こすため不可能であり、何の冷却手段もない。ただ、日本が破滅するのをなすすべもなく見ているしかないですね。 こんな危険を冒して まで、政権が核燃料サイクルに固執するのはやはり核の燃料にできるプルトニウムが欲しいのでしょうが、そんな安全策で日本は本当に安全なのでしょうか？ 今あらためて、私たちが将来どの様な国に住みたいのかどんな国を、子供たちに残したいのか考え、選択できる最後のチャンスかと思います。震災での犠牲を無駄にしないためにも、目先の利益だけでなく、広い視野と地球規模の視点に立って決断してください。一人ひとりの命が大切にされる国を将来に伝えたいのです。自分の国をいつまでも誇りに思うことができますように・・
17108	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はコントロールできない技術、原発を安全に壊し、安全に処理することができないことがあきらかであり、そんな技術を使うべきではない。未来に委ねるとはおこがましいことである。	原発はコントロールできない技術、原発を安全に壊し、安全に処理することができないことがあきらかであり、そんな技術を使うべきではない。未来に委ねるとはおこがましいことである。
17109	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の日本および世界を考えると、ゼロシナリオしかあり得ません。 また、日本の科学技術は世界でもトップですが、それの運営の仕方が全く伴っておりません。	今回の福島の事故の刑事責任を追求してきていない日本は、太平洋戦争時に状況を分析できず、空気に抗えずに敗戦となった日本とまったく変わっていません。東電、政府、経済界、及び、御用学者らの中では、原発政策を推進する以外の選択肢がなかった。また、推進政策に対して だれかがブレーキを踏む人がいなかった。これらが事故の主原因であると、私は考えています。国会事故調査会の「人災」という結果は、そのような悪い体質を指摘したものでしょう。 技術はあっても、合理的な選択や議論ができずに、高度な技術を運営することは危険です。 電気のために、人の命を危険に晒すことは愚策です。 とにかく、そのような悪い体質がわれわれ日本人の習慣としてあることは、歴史が物語っていますので、そこを認識し、まずはゼロベースに戻しましょう。そして、そこから、再び考えなおして、議論をしていけばよいのです。

17110	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発即時停止、即時廃止を求めます。	安心して暮らせる社会であってほしいから。
17111	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選ぶ	☆原発ゼロシナリオを選ぶ ☆自然エネルギーをもっと使ったエネルギー政策を推進してください。 ☆このように原発関連のパブリックコメントを募集することをテレビ、ラジオ、新聞などの一般報道形式を使って、公開してください。
17112	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は非常にコントロールの難しい技術だと考えます。事故の調査や関係者の証言を聞く限り無責任にすぎます。技術的な改善が出来ると言っても、それに関わる人々を信用できない以上、即刻やめるべきです。	原子力発電は非常にコントロールの難しい技術だと考えています。事故の調査や、関係者の証言を聞く限り関わる人たちが無責任にすぎます。技術的な改善が出来ると言っても、それに関わる人々を全く信用できません。子供たちにこのように信頼の置けない技術をわざわざ継承する必要性を全く感じません、地熱や風力など他の自然エネルギーの開発へシフトし、安全性に信頼が置けない原子力は即刻やめるべきです。
17113	個人	自営業	60代	男性	原発と若い人たち。	原発の事故により国民の政治への信頼は益々幻滅の方向へと向かっているように思います。特に政治家の人達の国会での態度言動などを見聞きしていると、ある意味で小学生や中学生、高校生の生徒会の様子より程度が低い。勿論国民の低層と呼ばれる多くの人達が知っている苦労や心の痛みのような体験の無い人たちにそれを求めるのは無理なのかも知れませんが・・。誰1人本当に国民の平和や自由幸せを求めて日々を送られているのか疑問だとも映ります。何故もっと国民の身になろうとしないのか。大人の理由があるとしても、何故もっと原発金権の方向へ向かわないのか。原発が無くても、仮にそれが国民に、より大きな苦難を与えるにしても何故そのことを説明してまでも全庶の方向へと進まないのか。私の年齢では極端に無責任な考え方をすれば「どうでも良いこと」とも言い切れることでも、この国の未来を背負うとする若い人たちにとってはそうはいかないと思います。 これ以上若い人達の心を壊してはならない、そうも思います。 深い知識など無い私のことです。政治家の皆さんの又政治の、ある意味本当の理由というか本当の裏の理屈などは理解は出来ません。ただ如何なる理由があろうと、電気が無くても生きてはいけますが自然が壊滅的な打撃を受ければこの国では生きてもいけなくなります。公園で話す若い奥さんからは「うちの主人が、子供はもう作らないでおこうと言われた」などという言葉も聞こえる中、若い人達の政治への幻滅は益々この国の少子化をも進めることにもなるでしょう。 原発が無くても、例えば地域ごとのため池発電などは一寸の余地はあると思います。地域の一つ一つが自立すればこの国は安泰です。若い人たちの心をこれ以上壊さないためにも、少ない数の権力にはもう歯向かって、多くの善意ある国民の為に、特に若い世代の為に、是非とも国一丸となって原発撤廃に向けて方向を変えて欲しいと願います。
17114	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0パーセント	原発は決して安全な発電でも安価な発電でもありません 汚染された廃棄物の処理方法も廃炉の方法も確立していません 福島の人々を守る方法もありません
17115	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度0%を望みます。原発がなくても電力不足にはなりません。多くの国民はそんなことは知っています。上手く騙せていると思っているのは政治家と電力会社だけです。馬鹿にするのもいいかげんにして！	原発は絶対廃止です。再稼働ももちろん反対。2030年での原発依存度は0%。たとえ節電に苦しむとしても、経済が落ち込んでも、0%を選びます。地震国に原子力発電所は建ててはいけません。 安心して食べ物を買い、線量計を持たずに暮らせる当たり前の暮らしをしたいだけです。それらを奪っているのは原発とそれを動かすあなた達政治家です。 10万人規模のデモが起こる中再稼働を続けられるその無神経さにあきれます。 原発は危険なもの以外の何ものでもありません。 平和的利用など、口先だけの言い訳です。世界中で原発をやめればいいだけのことです。そうすれば「平和的利用」なんて嘘つきながら原子力の研究などもしなくてすみます。 永久的に自然破壊を続け、最終的な処理も不可能な原発というものを利用してまで、電気を作り出す意味がわかりません。 坂本龍一氏の「たかが電気のために命を脅かされたくない」という言葉に同感です。 日本には天然ガスが豊富に取れるといいます。福島の原発事故以降、ドイツやイタリアは原発をやめました。どうして当事国の日本が第一にやめないのでしょう？今回の事故の加害者ですよ？おかしいです。 被爆国である日本がズルズルと原発に依存したままでは、国として恥ずかしい事だと思います。情けなくて恥ずかしい。 どれだけ多くの国民が深く傷付き、自然が壊されていけばいいのですか？二酸化炭素を多く出すのも海水を暖めているのも原発ですよ？ 国民は今回の事故以来いろいろと勉強しています。政治家の方々ももっとたくさん勉強して本当の事を知って下さい。知らん顔はやめてください。 あなた達にも子供や孫はいるでしょう？その子供達さらにその子孫にまでこの苦しみを味合わせてやりたいと思って原発再稼働しているのですか？ その場しのぎで結果的に悪くなるだけです。今すぐ全原発廃止を決定してください。 まずは原発廃止を望みます。その上で電力会社の解体、高給取りの上層部を全て退職させ、新体制で新しい電力会社を作る事。そこまでやれば国民も納得し電気料金上にも応じると思います。 今のまま値上げをするのは「脅迫」です。だって電力会社からしか電気を買えないわけですから。国と電力会社が組んで国民を恐喝して電気料金値上げしていると感じています。 それともこのまま原発を使い続けるなら、活断層のある大飯原発やその他の原発周辺地に再稼働肯定する人達を住まわせて、事故が起こってもそこに住み地産地消してください。身をもってそこまでできるならこちらにもある意味納得出来ます。筋は通りますから。 そこまで出来ないと言うのなら、今すぐ原発をやめること！それだけです。
17116	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は速やかに全廃すべき	同左
17117	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選ぶ。	☆原発ゼロシナリオを選ぶ。 ☆自然エネルギーを中心としたｴﾈﾙｷﾞｰ政策を推進してください。 ☆大型電気店、大型スーパー、など大型商業施設での省エネルギーをさらに継続する必要があると思います。 ☆発送電の分離ができる仕組みを推進してください。
17118	個人	会社員・公務員	30代	女性	4番目のシナリオとして、原発ゼロ＆温暖化対策目標を強化するシナリオを支持します。	見えない放射能に怯えたり、廃棄物の処理に困ったりする必要がないという点では「原発ゼロ」を掲げるシナリオは支持できますが、温暖化対策が不十分だと思います。 まだまだ実行可能な省エネはあると思いますし、太陽光発電以外にも利用可能な自然エネルギーがあると思います。新たな自然エネルギーを活用する道筋ができれば、新たなビジネスや雇用が生まれ、経済の効果をもたらすこともできるのではないでしょうか。 原発問題にしろ、温暖化対策にしろ、「目標」という言葉は「達成できても、できなくてもよいもの」と解釈できます。どちらも本気で取り組まなければいけないものだと思いますので、「原発ゼロにします」とか「いつまでに省エネ○%達成します」とか言い切れる、強い姿勢を政府が持つことを期待します。
17119	個人	無職	70代	男性	脱原発の日本を作るべきと考える。	故障や事故が絶対に起きないシステムは存在しない。原子力発電においても然りである。さらに、事故が起きた場合の被害の影響の大きさは今回の福島第一原発で明らかである。二回目の過酷な事故を防ぐ唯一つの方策は原発の廃止以外にない。発電を停止したとしても廃炉まで長期間にわたり危険は存在する。幸い再稼働した大飯原発を除き、日本の原発は現在発電を停止している。一刻も早く原発ゼロを決定すべきであり、大飯原発はただちに止めて、新たな再稼働を認めない政策を取るべきである。 原発を続ければ、核廃棄物は増え続ける。核廃棄物の最終処理方法が未確定のままで発電を続けること自体が無責任極まりない。最終処理のコストを意図的に除外し「安い電気」を宣伝してきた責任を問うべきである。 電力不足を原発推進の理由とすることも許されない。電力不足の算定根拠そのものが不明確であり信用できない。また、無駄な使い方を押しつけてきた企業・日本社会のあり方も問題である。暮らしの必要性から見直せば10%程度の節電は充分に可能であり電力不足は理由にならない。 発電方法についても、山国であり雨の多い日本では、小規模の水力発電をもっと活用できるはずである。太陽光発電など再生可能エネルギーももっと活用できる。そのためには、電源開発予算などを再生可能発電の普及に向けるべきであり、障害となる電力事業の独占は止めるべきである。
17120	個人	自営業	70代	男性	原発ゼロシナリオ	省エネ・自然エネルギー政策をすすめ 危険な原子力に頼らない世界に誇れる日本を作るべきです。
17121	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の再稼働及び全廃炉を検討すべきだ！	未曾有の大惨事が起こり、危機的状況が続くなか、原発を維持、再稼働するなどありえない！即刻全原発の廃炉を検討し、実施せよ！！
17122	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を強く要望します。大地震はまた必ずおきます。そのたびに、二度と戻れない故郷を増やし、人生をめちゃめちゃにされた避難民を増やしていくのでは、我が日本国はいずれたびてしまいます。	原発は制御不能になり得る化け物です。数年前ドイツの環境活動家が講演で、「日本のように地震が多い国に原発を建てるなんてcrazyだ」と力説なさっていたのを覚えています。その忠告が生かされず、今回のような大惨事になってしまったのが残念でたまりません。大地震はまた必ずおきます。そのたびに、二度と戻れない故郷を増やし、人生をめちゃめちゃにされた避難民を増やしていくのでは、我が日本国はいずれたびてしまいます。政治家は、目先のことでなく、我々の子孫の幸せのことを考えてください。大企業は、日本の先進技術力を生かして、自然エネルギー開発を十分利益が出る産業に育て上げてください。今回の大惨事が舎っかけとなり、日本が世界に誇れる自然エネルギーモデル国となり得たら、被害者の方々も少しは報われるのではないでしょうか。
17123	個人	その他	60代	男性	2030年の原子力エネルギー比率は0%であるべきです。 それまでも可及的すみやかに原子力発電を0にすべきです。 現在稼働中の大飯原発も断層調査完了まで停止すべきです。	現時点で原発なしでも電力需給は充足しています。原発停止分を火力に頼るとして、火力の燃料が増えて若干コストが増大するとしても、これは現世代で負担すべきことです。後の世代に重大なリスクのつけを残すことは許されません。 また、これまでに原子力発電につぎ込んできた莫大な予算を考えれば、現時点の発電コストで発電方法の比較をすること自体無意味です。原発推進のための費用を今後すべて自然エネルギー開発に振り向ければ、2030年には火力の燃料費も削減されているはずであり、少しでもあるべき姿に近づくよう、我々は今決断すべきです。 放射性物質は人間がコントロールできません。後の世代に負の遺産を残すことは現世代の倫理上許されません。使用済み核燃料の処理方法もないまま原子力発電を推進することは犯罪です。 原発立地自治体には原発に代わる経済振興策を積極的に行い、生活が成り立たないから原発はやむを得ないという議論も出口を見いだすべきです。 福島で故郷を追われ、今も避難生活を続けている多くの人々、避難までいたらなくても放射能のよる仕事への影響、日々の暮らしのなかでストレスを受けている人に改めて寄り添う政策が必要です。 以上
17124	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在の国内の放射能汚染状況を、嘘偽りなく開示する。 その上で、国内全ての原子力発電の廃止。	嘘の情報ばかりで物事の正確な判断ができません。 メルトダウンしたのですよ。 非常事態なのですよ。何も解決していないのですよ。 当然ご存知の上の行動でしょうが。 自分の都合が最優先にも程がある為。
17125	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを求めます。2030年といわず、もっと早くゼロに。	(1)現在の科学技術のレベルでは、人類が「原子力」と共生は無理。 (2)地震国日本（今後も大地震の可能性が大、活断層も新たに発見・・・）には、原発は危険が計り知れない。 (3)現在の電力会社の利益・利権優先の経営方針では、とても原発の「安全管理」は任せられない。 (4)再生可能自然エネルギーへ、切り替えるべき。そのことによって、新たな経済効果を期待したい。 (5)「電力不足」は、節度あるの節電の努力で解決できる。
17126	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後日本は原子力発電は「0」を目指すべきである。	昨年の震災以降福島第一発電所から多量の放射性物質が漏れたことにより、この国は東北の広い範囲と関東の一部の「国土と海」を失った。これは除染で取り戻せる規模のものではない。この損失と電力不足を天秤にかけることはできない。 また、今までとられてきた原子力発電に関する政策などには報道等で明らかな通りの不備があり、それにより国・電力会社は国民から信頼を失った。その信頼はどのような努力をしたとしても回復できるものではない。この国は原子力で電源をまかなう資格は無い。 その証に大飯原発の再稼動では 1.ベントフィルターを設置せずに再稼動させた。 2.オフサイトセンターが無いまま再稼動させた。 3.建設時から可能性を疑われている原発直下の活断層の存在を無視。 など、安全よりも再稼動ありきの対応は信頼を回復させようというつもりは微塵も見られない。 それを感じ取った国民は毎週金曜日の官邸前でデモ行進を行っている。 原発停止に向けてコストや温暖化、産業の空洞化などが懸念されるといわれるが、再生可能エネルギーの開発こそが今後の日本の基幹産業になるよう力を注ぐべきものではないのか。国は今まで原発に向けていた力やお金を振り向けるだけで民間企業は新たな技術を開発し、今後の糧を見出していくはずである。 今まで原子力発電は多くの人や企業を支えてきたがこれを機に大きく方向転換するべきではないのか。 国内の再生エネルギーの候補に「地熱発電」が挙がっていないのは大変疑問である。何か意図的に地熱発電を除外しようとしているようにも見受けられる。地熱発電にもいくつかの問題はあるが、大きな障害として「国立公園・国定公園」に関する法律がある。しかしこれはあくまでも人が決めた法律でありかえることができる問題だ。 こういった規制緩和をするだけで大きく伸びる可能性を秘めたものもあることを国は認識するべきではないのか。 最後に、3つのシナリオは総合資源エネルギー調査会に事務局がまとめとして提出したものである。調査会の話し合いの中でまとめられた話ではない。このような一見国民に委ねるように見せかけた決定方法も改めるべきである。 以上これら多くの理由から2030年までにわが国はエネルギーのために原子力を活用すべきではないと結論付ける。
17127	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力発電は、やめてほしい。	・いつ起こるかわからない大規模災害が予想されている今、安全な停止ができないようなものでは困る ・廃棄物の処理もまだ研究段階で、未来に対して無責任すぎる ・原子力エネルギー開発にかけてきたお金を、もっと安全で効率的なエネルギー開発に使ったほうが、経済コストから考えても有効だったのではないか？
17128	個人	家事専業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する 御意見の募集(パブリックコメント)について 1のゼロシナリオ	2030年ではなく、一日でも早くゼロにしてください。 お願いします。

17129	個人	自営業	60代	男性	原発の維持・推進を前提とする経済発展・国体組織を重んじるのではなく、国民生命と生活保全を大前提とした「原発に頼らないために、2030年原発比率5%以内という戦略」を具体的に目標設定するよう希望します。	「核の脅威から国民を守る」の日本の共通認識のもとに、 その実行役である全政治家と全官僚幹部と全地方行政責任者、および全企業経営者の肩にかかっています。 国のエネルギー行政を進める際に、最も重視すべきは国民の安全と安定した生活を大前提にした国際的に調和のとれた国家発展戦略の明確な目標です。 我が国の科学技術力は高く、環境問題を克服しながら環境問題に配慮できるエネルギー源確保能力は充分です。 沿海天然ガス、沿海風力発電網、地域小型水力発電、企業・家庭の蓄電池インフラ、年間・シーズン・24hの時間軸また地域軸型エネルギースマート循環などの持続可能環境エネルギーの促進を戦略的に進めるべきです。 この施策の実施にあたっては、国家的長期視点で、科学技術を結集し、新エネルギーをインフラに整備させ、経済原動力基盤に置き換える企業戦略転換などを統合的にプランアクションとして組み、ゆるぎない実行が切望されます。 世界中で政治・経済・金融・貿易・国家体制において不安定感が増している中、日本の将来を担う世代に恥ずかしくない国を築き上げる努力を惜しまないのが私たちのせめてものやるべきことではないでしょうか。 『原発事故は起こる』という認識をわが国民は明確に持つべきです。機器の経年劣化や操作ミス、地震、水害、テロ、航空機などによる事故の可能性はあるという認識を持つこと。 『原発事故により我が国民と海外の人々に危害を及ぼさない』という認識を国として再設定することです。 想定される、放射線被ばく人的障害、放射能爆発による住宅やインフラ基盤破壊、大気汚染・海洋汚染被害など、日本が多くの国内外に影響を与え続ける危機想定に対する脅威を持つことが必要である。 そのためには10~50年単位で長期的なプランニングにより全原発の廃炉へ向けた国家的取組が最大国家戦略とすべきです。
17130	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢として「ゼロシナリオ」を選択するが、そもそも原発の安全性の問題は切り離して議論すべきである	2030年のエネルギー・環境に関する選択肢の選択の問題と原発の耐震性等の安全基準の問題は切り離して議論すべきである。例え、ゼロシナリオが選択されたとしても、今後すべての原発の地下に活断層があるか否かを再調査し、安全性に疑義がある場合は、即刻運転を停止すべきであり、再稼働も許されない。
17131	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 加えて、地球温暖化防止対策もシナリオ以上に進めることを求めます。	福島原発事故の悲劇を2度と繰り返してはなりません。 今でも多くの方々が苦しい生活を余儀なくされています。 この現状を見ていて、なお原発が必要とは決して言えません。 絶対安全はありません。 原発があれば、再び事故は起こるのです。 また、自然エネルギーの有効活用をシナリオ以上に推し進めて、地球温暖化対策を講じるべきと考えます。
17132	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はいらない。0パーセントにすべし。	どう考えてもリスクが高すぎる。解決できない問題がありすぎ。
17133	個人	無職	60代	男性	即時全ての原発を廃棄すべき 1)地震に対する安全性が確認されていない 2)使用済み核燃料の処分技術が確率されていない	3)政府及び原子力産業に関わる人達は今まで情報を隠蔽し嘘をついてきた体質が変わるとは考えられない 4)事故発生時の対応策が乗じて不十分 5)政府は原発立地自治体の産業転換を積極的に進めることが必要 6)原発のコストが安いというのは安く見せる計算によるもので不適正 7)天然ガス等の化石燃料のいシェアを拡大すべきで温暖化はCO2によるとの実証データはないと多くの専門家が認めました 8)日本で核武装を目指すのは国家の破滅に繋がるので安全保障のために原発を保持することは認められない 9)原発政策に3つの選択肢しかないのは議論を不当に誘導するもので即時廃棄がないのはおかしい 以上
17134	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオ以外は考えられない。事故の懸念に加え、温排水問題や処理方法がない放射能ゴミ蓄積問題等、分かっていながら、地震・津波大国の日本で52基も原発を作ってきたこと自体が間違いである。	ゼロシナリオ以外は考えられない。 経緯としては、稼働中大飯原発は即時停止、さらに今後の原発再稼働は完全凍結をすべきである。 　まずもって日本のすべての原発は、活断層に関する設置指針に違反しているものである。ただし玄海原発を除く。(渡辺満久東洋大学教授による)その玄海原発にしても圧力容器の脆化が深刻で、緊急時の急冷による損傷が懸念される老朽原発である。 　原発の設置されている土地についてだけみてもこの酷い有様ある。 その他のことを言い尽したらきりがない。 こと原発に関していえば、技術的な側面から考えても、それをマネジメントする体制(電力会社、経産省、および原子力村と称される利権集団等等)から見ても、少なくとも我が国においては極めて不完全かつ不適切なものであることは、福島事故以後の経緯を見ていて衆人の目に明白である。 本来なら、事の始まりから、別ち、第一次オイルショックの直後から原子力以外のエネルギー戦略、および外交戦略を超長期的な展望のもとに採用すべきであったと考える。 経済戦略の如きはその規定の下になされるべきものであった。そもそもの誤りは原発ありきの政策シナリオであった。 今後もその間違いに満ちたシナリオを続けていくなどというのは、全くもって言語道断である。 あわせて、これまで原発が作り出し、溜め込んでしまった大量の核廃棄物＝死の灰の量をここで確定、その処理のスキームを作るべきである。 その中でも最大の死の灰を保管している六カ所村の再処理工場すらも大きな活断層の上にあることも指摘されている。 迅速な取り組みがなければ、福島の事故を更に上回る日本発世界的カタストロフィー勃発の潜在性を持ち続けることになる。 原発を動かしている場合などではない。 事実を直視していかなくてはならない。 微量放射能による人体への影響(特に内部被曝)も、急がれなければならない。その影響はかならず出ると考えるのが科学的かつ理性的判断というべきものである。タバコやアスベストと同様に長期の影響であり、それが現れる迄までには相当な年数を要するが、その被害たるやタバコ等とは比較にならないと考えられる。 なぜなら人体にはいった放射能は細胞レベルの狭い範囲に多量の活性酸素を四六時中作り出すからである(内部被曝の本質)。これが万病(がん、遺伝子損傷、免疫障害、その他)の原因になる。 これまでに出された文献の徹底研究、さらに臨床的研究を広範に推し進め、広大に分散したセシウム137等や、福島事故直後、大きな被爆を短期集中的に原発周辺の住民に与えたヨウ素131の影響に対応をすべきである。 　再生可能エネルギー以外の選択肢など、もとから訴えるにいのである。
17135	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発の新設や核燃料サイクルに反対です。	これから10年のうちは、既存原発の耐用年数や立地条件を検証し、比較的安全な原発のみを電力不足時の緊急用として配備。 その他の原発は廃炉へ。 さらに2030年までにはすべての原発を停止し、完全にエネルギー構造を移行させる。 福島第一原発でのあまりにもずさんな事故を知った以上、この先原発に頼っていくことは考えられません。 大きな核廃棄物が日本の海岸に増えていくのは許せない。 使用済核燃料の処分方法(場所)を、先延ばしにせず、考えるべきです。 そして、クリーンエネルギーの分野に力を入れ、世界に誇れる国になっていきたいです。
17136	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 福島県で発生した原子力発電所の事故の恐ろしさとその後の影響力の大きさを総合的に勘案すれば、原子力発電に頼らない電力供給を目指すべきです。 原子力発電に頼らない国家経営を目指すべきです。
17137	個人	その他	60代	女性	原発0%シナリオを支持します。 自然エネルギーへの政策転換を明確に表明してください。 大飯原発3,4号機を直ちに停止して、活断層の調査をするべきです。	使用済み核燃料の最終処分地も決まっていません。再処理工場も膨大な お金をかけながら運転できていません。原発は運転したら確実に核のゴミを増やし続けます。最終処分地も決まらないまま原発運転を続けるなどするべきではありません。 　また、今まで原発を推進してきた国、電力会社は、総括原価方式や電源開発交付金など、様々な名目でたくさんのお金を原発につぎ込んできました。その同じ金額をこれからの自然エネルギーに向けるべきです。政策転換の基軸をどこに置くかでかけるべき お金の方向性も出てきます。脱原発依存と言うなら、はっきりと原発0%を明言し自然エネルギーにお金を回してください。 　私たちは、3.11の福島原発事故で否応もなく故郷を捨てざる得ない人たちがいて、1年4ヶ月たった今も状況が全く変わらないでおかれている現実を目の当たりにしています。大飯原発3,4号機が再稼働されていますが、専門家からの断層調査をせよ、ということをもっときちんと受け止めて今すぐ停止すべきです。地震国日本では原発に頼るエネルギーは無理だと認めるべきです。
17138	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来の原発の発電量のパーセンテージを、現在の状況だけで判断することそのものがナンセンスだと思います。	原発を好きな人はいないが、国民の生活を支える電気を供給する上で、現状では原発の存在意義は大きい。将来的に再生可能エネルギー技術が発展すれば原発の割合は減るだろうし、逆に化石燃料の供給が脅かされば原発の重要性が高まる。原発を0にすることは、そのような将来の選択肢を狭める リスクが大きすぎると思う。また、政治的には、使用済み核燃料の処理問題と、電力供給の重要性の容量が重要だと思う。
17139	個人	その他	70代	女性	原発ゼロをぜひ進めてください	原発のような、人間の手で完全にはコントロールできず、後始末もできない装置は、つくるべきではありません。まして、地震大国日本では、原発は不用どころか、災いの基です。3.11を経験しながら、さらに原発を維持しようとする人たちの純感さと、知性のなさに、あきれます。 一刻も早く、原発をゼロにして、別のエネルギーの開発に力を注ぐべきです。
17140	法人・団体等	法人等	60代	法人等	原発絶対反対　即時全部撤廃	推進関係者を後世へ引き継ぎましょう。　関係者は永遠の汚辱を!
17141	個人	無職	60代	男性	(3)20～25を支持する。とかく原発をすぐ止めれば国民は幸せになるという誤った風潮に危惧をもつ。原子力を直ちにゼロにした場合, 理由欄記載のとおり多くのリスクがある。	福島の事故から「原発が嫌だ」という素朴な不安を背景に原発ゼロのみが正論という風潮になり, とかく原発を止めれば国民が幸せになるという間違ったアナウンスを, マスコミなどが率先して流していることに危惧をしている。 　原子力を直ちにゼロにした場合, 電力供給不安の深刻化と大幅な電気料金値上げ, エネルギーの国家安全保障上のリスク, 基幹電源になりえない自然エネルギーの実態, 化石燃料の大量輸入による国際収支の悪化と国力衰退など多くの問題がある。 　同時に, 原子力立地地点の経済, 雇用に与える影響も, これまでのエネルギー政策を支えてきた方々に向けて対応策を提示した議論をすべきである。 　加えて, 核燃サイクルの放棄に関するメリット, デメリットについても冷静な議論がされていないと考える。 　このような観点から, 原発の更なる安全性の確保を前提として(3)シナリオを支持する。 　現状の大衆迎合, 人気取り的な議論に不安を覚えている。国際社会に取り残されない誤りのない選択を希望する。
17142	個人	パート・アルバイト	40代	女性	あらゆる生命体が共有している地球をこれ以上危険にさらさないで！！	地球は一部の人間の利権のためにいいようにしてはいけない。経済が、生活がなどと理由をつけて原発を稼働したり、他国に輸出する。100%事故が起きないなんて確証はないし、一国の首相の責任においてなどといっても、いったん事故起きれば責任などと取れるはずがない。一体どんな責任をとるというのか？ 人類は進化してきたか？文明が発達し、生活は便利になった。だけどこれほど環境を壊し、生命を脅かすことを正当化していいのだろうか。あらゆる生命体を殺戮することになってしまうのに･･･始末できない核廃棄物をどうするつもり？ もっと電気が必要なんていってもきりがない。足るを知ることが大切では？ 東日本大震災で、いろんな教訓があったと思います。 もうあとには引けないなんて思わず、いまからでも出来ることをし、原発を地球上から無くしましょう。 いじめ問題と同じく、反対に気持ちがあってもなにもしないで見ているのは罪だと思い、ここに声を上げました。不作為犯にはなりたくない。 未来の子孫に、せめても自分たちが受け継いだ環境をそのまま、悪化することなく渡していきましょう。 原発をなくそう！利権のために一般市民を犠牲にするのは良心が痛みませんか？
17143	個人	家事専業	30代	女性	原発の安全性を認められない、そして核廃棄物の処理が不可能なので、ゼロシナリオを支持します。	各資料、15シナリオとゼロシナリオの内容が数%の違いでしかないのにも関わらず、まるでゼロシナリオは困難で、国民の生活を圧迫するという内容が見て取れます。 何故、再生可能エネルギーを30%から35%する5%の差で厳しい規制を課す、経済的負担が重くなってでも･･･などの余計な説明が入るのでしょうか？ 原発ゼロへシフトした際のプラス部分もきちんと検証してみてはいかがですか？ 原発がなくても、夜間の電気の備蓄や電化製品・自然エネルギー・その他の開発などにより今の試算よりも大幅に改善される点が多々あり、自然エネルギーの買い取りをわざわざ高額に設定し実現できないようにするのはおかしい。 原発、放射性物質の今後の管理・安全の為だけの施設や研究だけが必要なもので、原子力によって更に増える危険な物質は未来にいらないと考えます。 2030年までではなく、早急に原発ゼロへシフトし、原発事故を経験した日本が他の国を先導し、クリーンで未来のある世界を目指していくという手本にならない限り、世界の信頼、共感を再度得られるものではないと考えます。 よくよく考えれば、原発に未来はなく、今の経済云々よりもこのままでは地球・そこに住む生命の存続すら危ぶまれることがわかるはずです。 国民・世界の声を間違わずに受け取ってください。 ゼロシナリオでも、やってのける国だという日本の技術・政府・人間性を見せつける局面ではないでしょうか。 是非、やってのけて欲しいと思います。本当にその為の協力なのであれば、日本の心を持つ国民は必ず味方になります。
17144	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく「即刻原発0」にすべき。原発関連事業は廃炉、最終処分に開発資源を注力し、国は再生可能エネルギー開発に資源を注力すべき	原発推進派、反対派双方の共通点、それは福島のような事故を再発させてはならないという点であるべき。が原発推進派は事故が起こることを前提にしているとしか思えない。矛盾している。 　事故が起こらないのであれば、都心に原発を作れば良い。そうしないのは、事故が起きた時の被害を最小限にしたいから。 　原発推進派は事故は起こらない、安心、安全といわず、リスクを明示して論議すべき。
17145	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発依存度　2030年0%　を目指すべきだ。自然エネルギー利用に対して、個人、企業にかかわらずしっかりと補助金を出すことにより世界の流れにも乗った産業の育成もでき、CO2削減も可能となる。	原子力は、一旦暴走を始めたら止めることができず、放射能の垂れ流しになる。しかもその放射能は簡単に除くことはできず、長期間多くの人が苦しむことになる。そんな原子力発電所を世界でも地震多発の国に作ったことこそ間違いだ。地震の活動期に入った今、速やかに原発廃炉を推進すべきだ。海外への原発輸出も事故後の対応策がない以上即刻中止するのが、被爆国であり、福島原発事故の検証、復旧の目処さえたっていないわが国の良心だ。 自然エネルギーによる発電、今まで捨てられていたエネルギーの再利用の技術を発展させることにより、世界からも歓迎される産業が伸び、将来の日本を救ってくれると信じている。
17146	法人・団体等	法人等	70代	法人等	原発は廃棄物の最終処理が確立されておりませんから、原発を稼働させることは容認できません。人間が完全でありえないことは明らかですから、今後事故が起こらないという保証はないのです。原発ゼロを求めます。	原発の危険はかねてから唱えられてきましたが、電力会社をはじめとして学者、政治家のほとんどが「絶対安全」と唱えてきました。人間のなすことが絶対であることはありえないということは誰もが認める真理だと思いますが、それがここで起こり得ることは思えないのが実際です。だが、それが起こってしまったのです。今後、このような事故は起こる可能性がゼロであるとは誰も言うことはできません。「地球温暖化」「電力コスト」「電力需要拡大」などの問題があることは十分承知しておりますが、事故のデメリットはそれとは比べ物にならないと思います。人類破滅の危機(少くとも、日本の存亡にかかわる)リスクは避けるべきではないかと思います。その意味でガン発は一日も早くなくしていただきたい。
17147	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持。再稼働や新設には反対です。	・歴史を振り返れば、大地震や大津波、火山噴火などの自然災害を避けられないのは明らかな日本列島において、原子力発電所設置に適当な場所はない。 ・飛散した放射性物質により広範囲の国土が汚染され、多くの人々の生活や人生に多大な影響を与え、未だに解決の見通しが立っていない。その現実を目の当たりにしたにも関わらず、二度目・三度目が起こらないような対策が講じられているとは言い難いシステムや対応に不信を感じる。 ・使用済み核燃料処理問題解決の見通しが立っていない。地層処分するにしても、危険な核のゴミで何十万年も先の命まで脅かすのは間違っている。

17148	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率　0% 理由 1原発事故の予測不能、計測不能、収拾不能性 2政府、事業者ずさんな安全軽視、利益追求の無責任体質 3電力利権構造に依存した産業構造の転換を図るために	原発は出来る限り早くゼロにすることが望ましい。 ＜1、原発事故の予測不能性、制御不能性、収拾不能性について＞ ドイツは「社会倫理委員会」の勧告に基づき脱原発宣言を行った。勧告では 原発事故のリスクがあらゆる手段を講じても、確実に残余のリスクとして存在し、それが予測不能、計測不能、収拾不能なリスクとしてとらえられており、 原発の存在をその利便性についてのしかなる理由も、この社会倫理的規範を超えるものではないとしている。 福島原発事故を見れば、上記の事がまさに現実的な指摘である事が分かる。 地震、津波の多発国である日本では、この残余のリスクの現実的発生確率が、他国に比べて著しく高いことは論をまたない。 ＜2、政府、事業者のずさんな安全軽視、利益追求の無責任体質について＞ 今回の福島原発事故について、東京電力はいち早く「想定外」の津波による 天災が原因であるといい、社内事故調もその結論を追認している。しかし、この間明らかになっている貞観津波の15．7メートル、13．7メートルの試算結果が事故以前に東電社内で認識されていたことや、2006年の耐震設計審査指針の改定による耐震バックチェックのサボタージュ等々から、東電の安全軽視の姿勢は明らかといえる。また、こうした事業者の姿勢は単に、東電にとどまらず電事連全体に共通するものであり、原子力安全委員会、保安院、資源エネ庁をも含めたいわゆる原子力村の体質である。 こうした安全を軽視し、安全文化と真っ向から対立する組織に原発を運営させることは出来ないと考える。 ＜3電力利権構造に依存した産業構造の転換を図るために＞ 野田政権は、「電力不足」解消を理由に原発再稼働を強行的に推進した。 安全性確認したというが、その確認者は国民から「不安院」と揶揄されている 保安院である。関電管内の電力不足が実は嘘であったことは大飯3号機稼働後 関電が火力発電所6機の稼働を停止させた事で明らかなった。 原発の維持は電力の安定供給とは無関係で、実は電力会社の経営問題であることが明らかとなっている。原発を廃止すれば電力会社が債務超過に陥り、それにつながる銀行、大手の重厚長大産業が危機にひんするということが原発問題の背景にはある。地域独占、総括原価方式の中で、高い電気料金を国民から収奪し、それらをこうした電力を中心とした事業者では分け与えてきたのである。経産省の官僚もまたこうした電力利権構造の中で、100以上の天下り先を原子力関連だけで、確保している。事故当時TV出演し福島の住民の健康、生命のことには一切触れず事故を過小評価し続けたいわゆる専門家もまたこの 電力利権にむらがる連中であったことは、いまでは誰もが知っている。
17149	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。 中途半端は比率に意味は無い。	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。 人間は、完全なコントロールを行えない限り、それを利用する資格はない。実際に事故を起こしている原発は、放射性物質の完全なコントロールが出来ていないことを示している。少なくとも、核廃棄物の処理問題等含め、全てをクリアにするまでは自先の利便性より安全性が優先されるべき。また、中途半端は比率に意味は無い。在りか無しか、となれば無しである。
17150	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択すべきです。 自然エネルギーに転換していくことは賛成ですが立ち上がるまではCO2排出制限にこだわらず化石燃料で代替えしていくことが現実的と考えます。	そもそもゼロシナリオでも全原発の廃炉に時間をかけすぎだと思いますが原発廃止意見の理由を以下に示します。 【ネガティブ理由】 ・高レベル放射性廃棄物の処理方法がない ・核燃料サイクルという当初期待されていた政策が完全に破たんした ・低線量放射能被爆の影響が解らない、簡単に調査できない ・原発稼働の危険性が過疎地や経済弱者へ強要されている ・一度事故が起こると取り返しがつかない、誰も責任をとれない。 ・原子力関係者の力が強大になりすぎて他の技術が育たない。むしろ邪魔をしている。 ・核保有などという人類として愚かな誘惑を断ち切れない 【ポジティブ理由】 ・再生可能エネルギー技術は世界中の善良な市民が求めている ・日本が保有する資源開発が促進する（実は資源大国） ・中央集権から地域主権への道ができる ・地産地消の促進が現実になる ・地方の過疎化がとまる。出生率があがるのでは。 などなど理由をあげればもっともっとあるでしょう。 原発を推進する人々の心は、本当に病んでしまっています。 個人ではなくなっています。 既得権を保持した団体が寄り集まって各自の利益の最大化だけを追求する時代は終わりました。 利益は市民・世界に還元しましょう。 危険を弱者に押し付けた政策は排除していきましょう。 いい加減に目を覚まして尊敬される国家を目指すべきだと思います。
17151	個人	パート・アルバイト	20代	男性	いまのままでは、原発に対する安全管理の信頼度は限りになくゼロに近いと思います。 私はゼロシナリオを推進したいと思います。	経済活動が大切なのは重々承知です。ですが、最も大切なのは生命です。
17152	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発を0にする立場にたって、エネルギー政策の具体化に、日本の知性と知恵をあつめるべきです。	地震大国日本に原発は不向きであることが、はっきりした今こそ「原発0」を選択すべきです。 ただ、家庭電気代の料金上昇など、この選択肢説明の細部には疑問があります。 また、他の選択肢を含め、命と経済を天秤にかけるような説明の仕方は適切でないと思います。 原発を0にする立場にたってこそ、省エネの強力な促進や当面の天然ガスや石油の確保、自然ネエルギーの飛躍的普及などエネルギー政策をはじめ日本経済との係わりの、より良い知恵がでてくると思うからです。
17153	個人	自営業	50代	女性	2030年までに原発はゼロとする。 原発が危険なことはさまざまに証明されているが、さらに応介なのは放射性廃棄物の最終処分が明確に決まっていない。 子孫にこのような汚染を残してはいけない。	原発は危険極まりないものなのに、政府や業界は情報隠しに汲々としていて、正確な情報を公表せずとてもこの国の政治を信用できない。 放射性廃棄物の最終処理も不明確な状態で、これ以上核のゴミを増やすことは許されない！ 今後10何万年も汚染物を貯蔵するなんて、ばかげていて汚れた地球を次世代に残すことは慙愧に堪えません。 廃炉にしても汚染物は増え続けるのに、早急に賢明な決断をして地球を守りたい！ 地球に住む人々・これから生まれてくる人たちを守るため、絶対に原発ゼロにしてください！！
17154	個人	その他	50代	男性	原発はゼロです。	福島原発事故の収束と解明がまだなされていないなかで、今後の再稼働をどの程度にするのかというのは、言語道断です。 また、最近活断層の存在を見逃していたことなども続々と判明しており、まず、これらのことをきちんと解明することが先決です。
17155	個人	無職	60代	男性	核物質の危険性を再び身をもって思い知ってしまった日本国民は、事故後の現場調査さえも思うようにできないなかで、再びの安全宣言のみに近い状況で原発の再稼動はするべきではないと思う。	チェルノブイリ・スリーマイル原発の事故で、人間が制御できる力の限界を感じ、自然エネルギーの発電割合をさらに増やすべきと考えていました。さらに今回、人間は必ずミスを重ねるという前提に立って多重防護で設計されているはずの日本の技術水準ですら、条件さえ重なれば、日本でも起きることが明白となりました。また、今回の事故で、政府・電力会社の核事故への備えが、あまりにもいい加減（微々たる予算さえ充当していなかった様な有様で、今後は安心して任せられるような状況ではないことがハッキリ分かりました。今回の原発事故で、広範囲にそして今後も長期に渡り放射能の影響が考えられ、事故の収束期間さえ見通せない状況の中での原発への選択は考えられない。そもそも、ウラン を含めエネルギー源を他国に依存している日本で、これほどエネルギーをふんだんに使うこと自体、再考するべきであり、エネルギー価格にも工夫を凝らすべきです。たとえば、エネルギーを多く使う消費者には、炭素税で考えられたような仕組みを導入し、自然エネルギーを増やす資金にしても良いと思う。反省材料さえ出そろっていない現在でも、十分過ぎる被害を目の当たりにした今、原発依存を反省し、正面から真剣に考える時であると思う。現時点の経済性のみを基準に原発を選択することは、将来の子供たちに「負の遺産である核廃棄物」のみを残すことにもなると思う。くれぐれも、「2011年の原発事故の教訓を日本は活かしたのか？」との反省の思いを将来抱かせないために・・・。
17156	個人	その他	60代	女性	原発への依存は可能な限り早急に脱却すべきである。また、わが国の優秀な国民は新しい挑戦の過程において、必ずや物心両面で世界をリードしていくことを確信する。国民は己が国家を誇れる国づくりを切望している。	(1) 0%に賛成。 この世界に、命より重いものはない。リスクが否定されない限り、原発を利用することは不可能である。唯一の被爆国NIPPONは、この世界から原発を排除するリーダーとなるべきであり、わが国が果たすべき最も重かつ必然的使命だと確信している。 (2) 幸せ指数の向上をめざせ。 わが国の政治家は目先の経済的問題に気を取られすぎ、国家づくりのビジョンが弱いように感じられる。物質的な豊かさより、人と人とのつながりを重視した社会連帯型の国づくりに舵を切る必要がある。昨今の教育の質の低下は目を覆いたくなるばかり。大学乱造による教育の質の低下は深刻あり、有能な若者たちの自立を阻む由々しき事態である。いじめ問題に象徴される無責任な大人たちの命の軽視も看過できない。

17157	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロの推進を希望します。	人のコントロールが出来ない未知なもの。 それが理由です。 人に本当に害があるかはわかりません。 しかし、一部の生物には影響が出ています。 『安全とわかる』なら何故、情報を操作する のでしょう？ 日本の経済の向上の為、当時は必要だった でしょう。今も働く人々の為に必要かも しれません。 しかし、怠惰によりまた欲により、当時の 設備のままにし、コントロール出来ずに事故を 起こし、今だコントロール出来ずにいます。 そして、権力者により安全に稼動させる人的システムも崩壊しているのです。 コントロールが出来ない原発を稼動させた時、他の国の仲間はどう思いますか? 政治的で、なく人として。生物として。 石油も本当に枯れますか？ 電気は一般企業では作れませんか? 権力って怖いですか？ 経済的に助けれませんか？関わり働く人達を。 コントロールが出来ない猛獣と暮らせますか？ あなたたちの子供が。 切に願います。その力が自分の為でなく、 生きている仲間に使われる事を。
17158	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロに向け動くべきです！ 動くときだと思います。	福島の事故原因 回避できたのかどうかの検証もいまだ解明されていないのに再稼働はあり得ません。 天災はいつどのように起こるか予測できません。 予報したとしても実際起こった際の処置方法でさえ正しいと言い切れないのに。 また福島と同じ状キュオになった時、一番困るのは国民です。 政治にかかわっている人も国民といえますか？ 本当に困っている人の身になっているのでしょうか？ 海外でも稼働しているからとかではないし 狭いこの美しい日本を守るためにもぜひ決断してほしい！
17159	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐ全原発稼働停止・廃炉。 自然エネルギーを利用した発電に、原発コストを全部移行・開発業者に支援。	絶対安全とは、危険物そのの自体が無い・存在しないこと。 昨年の3.11で、あれほどの原発の恐怖を思い知らされたのに、まだ再稼働をするなんて、本当に信じられない。 目先の損得だけでしか物事を考えられない、心が寂しい大人たちによって、だれの所有物でもない地球が汚されているのが悲しい。 （平気で道端にゴミを捨てる奴らと同じ行為だと私は思っている） 原発が心の底から正しいなんて思っている人はいない、仕方なく…とか言い訳はやめて、正しいと思うことを貫くために、努力すべき。
17160	個人	無職	70代	女性	原発ゼロ% 地球を汚してはならない。人間が地球を私物化しては ならない。 日本人は傲慢過ぎる。	人間は地球上の生き物のひとつであるに過ぎない。このような修復不可能な惨事を引き起こし、責任を感じない人達は狂っている。 野田ら四人が再稼働を決めた。仙石もいた。何の権利があって決めるのか。 野田のやり方は、総理大臣だから何でも自分が決められるというものらしいが、それは間違っている。主権在民を民主主義を分かっていない最低の政治屋。こんな人では日本は滅びる。関僚にも人材はいない。ぜつぼうできである。 でも、少しまじな人はいるから、立て直してもらいたいが、ダメかも。 経済よりも「命」が大切。原発で生きてきた地域には、代替の産業を施策として打ち出して、生活できるようにして、脱原発を進めてほしい。 東電の社員の給料、東電病院の人件費10億、の負担を断る。
17161	個人	パート・アルバイト	40代	女性	今3.11後、原発は要らない！！	3.11後、福島県及び周辺の人達はとても大きな国の惨劇に巻き込まれました。もともと原発は稼動する前から、安全ではないという事が、言われてきたのだけれど、この惨劇で国民が国にだまされてきたのが明らかになった。国ももう少し国民の声を聞き入れ、金曜日に行われているデモが、国民のどういう意思なのかを聞いていただきたい！ 原発の稼動をやめ、この先地球全体を守っていくための第一歩を踏んでいただきたい。
17162	個人	家事専業	40代	女性	2030年までに原発依存度0、もしくはなるべくもっと早期に0にすることを期待します。	３．１１以降、福島であのような悲惨な事故が起こってしまいました。地震国日本でいったん大地震などをはじめとする大災害が起こった場合、いくら人間が細心の注意を払って原子力発電所を建設、運営しても、大自然の威力の前には、無力であり、放射能という人には決して簡単に除去できない物質を、日本ばかりか世界中に拡散する事態をまた引き起こすことになりかねません。 本 当に日本人が一人ひとり自分自身の良心と真摯に向き合うならば、被災された方々のことを、他人事としてでなく、もし自分の家族だったらと考えて行動するならば、決してこれ以上原発を存続させるような選択はあり得ないと思います。もうこの辺で我々日本人は、危険と隣り合わせで安全に目をつぶりながら目先の利益ばかりを追求する社会を変えていかなければ、もっと悲惨な災害を大自然は、愚かな人間にわからせようと動いていくことでしょう。もうそんなことはやめにしないといけません。 化石燃料も決して環境に好ましいエネルギーとは言えませんし、じきに底をつくことはだいぶ前からわかっています。クリーンエネルギーなど再生可能なエネルギーを促進し、そのための技術研究、普及への予算補助に力を入れて頂いたらと思います。原発を作るような技術があるのなら、その能力を安全なエネルギーの普及のために、また自然エネルギーが安定的供給の観点から不安があるのなら、蓄電する技術のために力をかたむけてほしいと思います。我が家は早速太陽光発電にしました。それは福島のような被災者の方々を他人事と思えないからです。そのための補助金の助成なども、もうひとアップして予算ハードルを低くしていただく努力をしていただけるのならば、少してもドイツのように少しは普及しやすくなるのではないでしょうか。 もう日本人は精神的に大人に成熟しなければならないと思います。我々を生かしてくれる自然を敬うことをせず、軽視してトイレのないマンションばかりを生産し続けるならば、自然界からそれなりのしっぺ返しをされる覚悟が必要でしょう。私は生まれ育ててくれた大地である日本国土を、もうこれ以上悲惨な 状態にしたくありません。どうか早く気付いてください。地震も最近頻繁に起こっています。どうかよろしくお願いします。
17163	個人	会社員・公務員	30代	男性	【0シナリオを支持】大震災と原発事故の災禍を乗り越え、未来に希望をもたらすエネルギー政策が必要です。速やかに原子力発電を停止し、当面は火力で代替しつつ、順次再生可能エネルギーに移行するよう要望します。	【0シナリオを支持します】 速やかに原子力発電を停止し、当面は火力で代替しつつ、順次再生可能エネルギーに よる発電に移行するよう要望します。 活断層が多く地震や津波の被害が頻繁に起こる日本では原発は維持できません。原発事故が起これば貴重な狭い国土のうちの広範な地域が汚染され、甚大な被害を及ぼすことが福島原発事故で明らかになりました。二度と原発事故の災禍を引き起こさないために全原発を速やかに停止し、順次廃炉にすべきです。 【原子力技術に対して果たすべき責任】 広島・長崎の原爆、そして福島の原発事故を経験した日本には、原子力技術において全世界に対して果たすべき責任があると考えます。それは原子力発電の技術や製品を輸出することではありません。福島原発の事故原因や被害状況を徹底的に究明し世界中につまびらかに発表すること、除染、使用済み燃料の保管、放射性物質の管理、廃炉の技術研究をすすめることが、日本が原子力技術において全世界に貢献することになると考えます。 【エネルギー先進国へ】 大震災と原発事故の災禍を乗り越え、未来に希望をもたらすエネルギー政策が必要です。省エネルギーと自然エネルギーの技術開発に国力を注ぐことで世界にさきがけてエネルギー先進国となることを希望します。
17164	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオ	地震大国日本で原発を建てても平気な土地はない、今すぐ全国の原発を止めるべき、でないと日本が滅びる、子供の為にも今すぐ原発を止めてほしい、原発がなくても火力発電で電気はまかなえる。
17165	個人	自営業	50代	女性	3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオを選びます	１．人類には放射能を持った廃棄物を処理する能力がないので原発を稼動させつづける意味がわからない。人の安全が第一のはず。 ２．自然エネルギーの利用などにもっと研究を重ね、真に安全なエネルギーを供給するよう努力すべき。 ３．経済のために原発が必要という人もいるが、原発を設置するためにその地方に支払われる交付金なども計算に入れると決して低コストとはいえない。 以上3点の理由により、私は原発ゼロシナリオを選びます。
17166	個人	家事専業	40代	女性	電気料金が上がると、消費者の生活を脅かすことになるため、原子力を今後もこれまでどおり活用すべき。	電気料金が上がると国民の生活負担が増大します。現在の日本の景気動向を踏まえると、夫の給料がさほど増えるとは思えず、今後の生活が不安です。生活が苦しくなると節約、節約で経済全体がますます小さくなっていきます。豊かな生活（経済発展）があるからこそ、製造業や電力会社も消費者も安全や安心にお金をかけることができます。福島の件で感情的になりすぎており、冷静な判断が必要です。よろしくお願いします。
17167	個人	無職	70代	男性	神ならぬ人間が手にしてはならないエネルギーであることが、過去の歴史を読み解くと、ハッキリと答えが出されている問題について、今更何をか言わんやである。直ちに「原発ゼロ」を目指さねばなりません。	先ず、今頃このことについて国民に意見を求めるようなことを考えている貴方達は今を生きる人なのか？若しかして過去の人ではないかと考えてしまいます。或いは日本人の悪い癖で、一目走り出すと、それがどんなに後ろ向きのことであると判っていても止められない。（馬鹿は死ななきゃ判らない）ということでしょうか？または、どうにもならない既得権益絶対手放したくない族（政治屋と呼ぶに相応しい大部分の政治家・経済界の権力者・御用学者）なのでしょうね。 「原発ゼロ」を目指すと現在の電力量の約25パーセントが不足します。それを補うための方策として、当面は省エネを徹底して推進する。発電、送電を分離して高コスト体質に別れを告げると同時に、民間の前向きかつ意欲ある発電業者の参入をし易くする。原発推進・維持のため注ぎ込んできた莫大な税金を再生可能エネルギー開発のため、また、原発廃止で職を失うことになる地元住民の雇用を確保するために使う。 一方、日本の弱電業界は韓国に超されて少し元気がないとは言え、どうしてどうしてその技術力は一流であり、LED外、省エネ家電の開発に精を出して頂きましょう。高々これだけのことが実現しただけで、原発に依存することなど全くないのです。大飯の原発3・4号を再稼働させた本音は、電力不足からではないのでしょう。原発を動かさないで、夏を乗り切ったら、貴方達は何も言えなくなるのが、ただただ怖かったのでしょう。なんのことはない、原子力ムラの名誉ありの、社会的地位ありの、加えて金ありの老害と呼ばれるに相応しい一部の権力者によって、既成のストーリーが、既成の路線に乗って動かされただけのことでしょ。トイレの無いマンションはそもそもなに魅力的ですか？ ただ、これも事実でしょう。原発を廃炉にするには、莫大な費用がかかります。原発を数基以上持つ電力会社は経営が立ち行かなくなるでしょう。それが現実でしょう。原発を推進してきた政府（自民党）、電力会社、経済界、御用学者、辛いでしょうが総懺悔して、間違いであったことを認め、出直しましょう。そうすれば日本の将来は希望が持てる国に変われると思うのですが如何でしょう。 限りある地球とそこに住む動植物を思い、その環境を守る、心優しい人に変身しませんか？
17168	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年のエネルギー比率は、ゼロシナリオに賛成です。 昭和の古い考えの延長で原子力に固執するのではなく、エネルギー戦略の大転換は、社会・産業・経済も超高齢化対策を解決できるものと考えます。	2030年のエネルギー比率は、ゼロシナリオに賛成です。 私は長年、ライフサイエンス系のマーケティング部でマーケティング戦略に携わっていましたので、科学的・論理的・経済的な考え方は身についていると自負しており、ヒステリックに原発の再稼動に反対するつもりはありません。原子力技術は遺伝子関連技術と同じく、人類が制御できる技術ではなく、また、高い倫理観を要するものと考えます。地震・津波大国であり、未熟な制御技術力、解決していない核廃棄物の処理、東京電力をはじめとする電力各社と行政の低い倫理観、家庭の電力料金の力を借りて生業を立てていながら、自分たちの権利のみを主張する経済界と、現在の日本の倫理観は低すぎます。ベースとなる倫理観が劇的に変化すれば、数パーセントの原発保有も可能であると考えますが、過去の歴史や文化をを省みたとき、2030年に是正されるとは思えません。国会の横をはじめとする大阪、福岡、仙台、札幌などの大都市に原発を設置するのであれば、数パーセントの原子力エネルギーは是と考えます。昭和の古い考え方の延長で負のエネルギーである原子力に固執することなく、未来の子供たちのために新エネルギーの利用促進に大きく舵を切りたいと思います。2030年は、5人にひとりが75歳以上の超高齢化社会です。今までの延長線上での経済成長はあり得ません。産業の空洞化は既に別の理由で始まっており、原発エネルギーに頼る理由にはなりません。産業も家庭も国防も、今までのような大量消費から循環消費への発想の転換が必要と考えます。エネルギー戦略の大転換をすることにより、超高齢化対策の道筋もついていくのではないのでしょうか。
17169	個人	家事専業	30代	女性	原発はなくしてほしい	原発事故で原発のこわさを改めて知りました。 それに核のゴミ問題も解決しないのにこのまま原発を続けるのは絶対に無理があるとおもいます。 事故の原因や検証も済んでないまま再稼働してしまう感覚の持ち主の人たちが原発を動かしているのも本当にこわいです。
17170	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年時点の原発比率は0パーセント	3つの選択肢は少なすぎる。5パーセントや10パーセントの選択肢を設けるべき。
17171	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年より、もっと早くに原発ゼロを希望します。	自分たちでコントロールできないものは持つべきではない。 原発で利益を得ているものは自分を恥ずべきである。 各自が、本心ではわかっているはずである。 目をそむけず、原発を見ろ。原発は、我々には必要ない。
17172	個人	無職	60代	男性	10～20年計画で原発は全廃すべきである。ただし、原子力研究は国の厳重な管理の下、高い理念を持って最重要課題として継続すべきである。	１．きわめて危険な最終生成物の処理法が確立されない限り、負の遺産を残してはいけない。 ２．地震、津波のほかにも、テロの標的にされる危険が大きいと思う。そのような懸念に対する対応が不十分である。（政府は楽観的すぎる） ３．東電（情報隠し、分厚い保証請求書、身を削ろうとしない病院、役員報酬など）で値上げを検討、等々）は恥を知るべきである。 ４．原子力行政に係わる人々（いわゆる原子力村）のエリート意識（依らしむべし、知らしむべからず）は国を損なもとになる。
17173	個人	その他	40代	女性	原発はいりません。	原発はいりません。他のエネルギーを取り入れるべきと思います。今回の震災での反省を今後に活かさないと、日本はおしまいだと考えます。 日本は電気を使い過ぎです。我が家では、震災前から節電にゴ心がけていました。でも、多くの企業では必要のない電力を使っていたと思います。各自治体の庁舎では、ギリギリの節電を実施しています。見習うべきです。 この国は、何かの、どこかの強い権力が何よりも優先され、それ以外の・・一般の国民は何も知識がなければ損をする国だと思っています。 意見の声を吸い上げにくい子どもや女性の声にもっと耳を傾けて欲しいです。電気が無くても、私たちはなんとか生活できると思います。 早くこの国から原子力を無くしてください。
17174	個人	会社員・公務員	40代	男性	3択なら「ゼロシナリオ」。 しかし3択の案自体を信用しない。 電力以外にもエネルギーはあり、現状原子力26%と いうのは嘘。 2030年まで待たず、今すぐ「既に原発ゼロを実現」宣 言をして頂きたい。	3択のうちでは、「ゼロシナリオ（追加対策後）」を支持します。 理由は、どのシナリオも実現可能とするならば、 国民生活・経済において、リスク評価の点で 原子力発電（高速増殖炉や核燃料サイクル含む）とは 決別したいからです。 「ゼロシナリオ（追加対策後）」における節エネルギー率▲22%は、 他のシナリオにおける▲18%と比べて、大きな開きは無く、 再生可能エネルギー開発にかける労力も大きな違いはありません。 争点は化石燃料比率ですが、これも現状維持であれば、 温暖化問題の時間的特性から考えて2030年まで引き伸ばしたとしても 検討の余裕はあると思います。 ここまでがご提示の資料を信用した前提での意見。 しかし、私はこの資料をあまり信用していません。 先ず「エネルギー」とは「電力」だけを意味するのでしょうか？ 違いますよね？ 化石燃料で車は走り、自宅のストーブを焚くことはできますが 原子力でそれは不可能です。 （電気自動車の例は持ち出さないでください。非効率極まりないですから）

						電気料金値上げの負担を強いられたとき、非効率産業が多くそうなる。 国のエネルギー生産の比率において、原子力が現状占める割合は、 25%よりももっともっと小さい筈です。 それから、何故、「2030年」なのでしょうか？ 2012年中の「ゼロシナリオ」は提示不可能なのでしょうか？ 7/1に大飯の１機が再稼動しましたが、まだまだ現状「原発ゼロ」といってよいです。 この現状を、実績のある「シナリオ」として、せめて比較用に提示するくらいのことを するべきです。 国全体としては「エネルギーは足りている」ということを示すべきです。 その上で、原発を廃止できない個別具体的な理由を挙げ、 それを解消するためのシナリオを示すべきだと思うのです。 私は、原発を廃止できない理由は、 電力会社の巨大な既得権益と、過去の国策に縛られた政治家の優柔不断にあると 思います。 リスク評価上、全ての原発は動かしてはならないことがわかっている以上、 廃止を前提とした政策に切り替えるべきです。 関連産業が急に傾くことを緩和するための措置は色々あると思いますので、 どうぞ知恵を絞ってください。 カネのから回しでも文句は言いませんよ。 というわけで、即刻、大飯を止めて、今年中の再稼動はゼロとし、 至急、原発関連産業の中でも、中小企業の倒産・現場労働者リストラにより 生活が窮乏する方々を救済することを最優先とし、静かに「既に原発ゼロを実現」 と宣言して頂きたい。 宜しくお願い致します。
17175	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発の安全性に対する政府の明確な説明がなく、第二のフクシマが起きないという確信が持てない以上、順次廃炉を進めていくことを考えれば、15%及び25%シナリオは選択できません。	国民経済を考えれば、原発は必要悪だという意見もありますが、現に関西電力管内では大飯原発を再稼働しなくても電力受給は間に合うという報道もあります。 国民一人ひとりが福島の置かれた現状に思いを馳せれば、原発のない社会を目指していくとの決意をもって、今の生活が不便になっても我慢していく覚悟が必要だと思います。正に今はそういう非常時であり、また、ライフスタイルを大きく転換すべき時です。でなければ、私たちは福島原発事故から何も学んでいないことになります。 これまでにも当然認識していなければならなかった原発のリスクを、福島で多くの犠牲を払ったあるいはこれから払うという代償を経なければ、きちんと認識できなかったことは大いに反省すべきことと思いますが、今からでも遅くありません。原発は順次廃炉にして行くべきです。そうなると、既存の原発を決められたとおりに、点検し、廃炉手続きを取っていくとすると、2030年時点の原発の割合は25%はもとより、15%という数字にはなり得ません。 私は今年の3月11日に、郡山で開かれた集会で、地元の女子高生が言った言葉がすべてだと思います。「いのちより経済の方が大切なんですか」 国の最大の仕事は国民のいのちを守ることです。ひとたび事故が起きれば取り返しのつかない原発をなくす、そういう社会をこの日本から作って行くのが日本人の責務です。

17176	個人	会社員・公務員	50代	男性	原則として原発は一刻も早く停止、廃炉にするべきと考えます。すなわち(1)ゼロシナリオを支持します。	もとより地震・津波大国である日本列島に原発は全く適さないエネルギーであることは、もはや疑いの余地はありません。また原発の歴史的立地プロセス、東電福島第1原子力発電所の事故収拾、さらに原発再稼働問題の政治的判断などを見るにつけ、残念ながらわが国は、原発という巨大なリスクをマネジメントする能力欠いていると言わざるを得ません。 一方、その代替となるエネルギーとしての再生可能エネルギーは、政策次第で加速度的に普及をすることも確実と思われます。 その間電力料金の高騰など苦渋を味わうことになるかも知れませんが、一方私たちがエネルギー問題・自然環境問題などと向き合う、またとない機会になるはずです。日本人の多くがその覚悟を持ちはじめていることも間違いのないところです。政治に直接たづさわる方々には、この民意というものを真摯に受け止め、利権にふりまわされる日本の政治原理を根本的に改革していただけることを切望します。
17177	個人	家事専業	50代	女性	今後　原発は　0パーセント　にするべき　と考えます。	原発反対の理由・・ 原発は　制御不能に陥る可能性があり　被ばくによる人体への影響は計り知れないものがあるから 意見・・ 産業界への影響　原発マネー　原発関連従事者　既得権益に浴する人など　長年やってきたことを断ち切るのは困難な作業と思うが　まず30年後に原発をやめる決定をしてください。 政府と民間の力を結集し　長期のビジョンを国民とともに考えることで　必ずや新しいエネルギーでやっていけると思います。 今までやってきたことが　正しいとは限らない。私たちの意識も変わりつつある。 さらなる節電を覚悟するべきだと思います。 お金もそうですが　ないならないなりの生活ができるものです。 どうか　原発による既得権益を得た人たち　産業界だけの意見だけを優先しないでください。 将来に禍根を残す決定だけはしないでください。 国民の生命を左右する　原発の存続の問題です。 国民投票で決めてほしい　と切に望みます。
17178	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオ実現を強力に推進して下さい。増税が日本の未来に負担を綿り延べない為なら、脱原発も、日本だけでなく世界の未来をも見据えた、安心して暮らす為の方策です。経済活動が生きるすべてではありません。	今1基以外は正まっている状態で(その1基が稼働していなくても)、電力はやって行けているのに、なぜ老朽化した危険物を稼働させる必要があるのでしょうか。確かにCO2を出さないクリーンエネルギーかもしれません。でも人力では完全には制御できない恐ろしい装置です。 世界で最初の被爆国であるという責重な経験はどこに生かされているのでしょうか。福島のことで、もう日本国民総被爆しています。それどころか世界にまき散らしたのです。チェルノブイリの影響だって、未だに輸入品から放射能検査基準を超えるものが出ていることからわかるように、収束なんてしていないのです。福島原発事故がさらに放射能値を上乗せしているかもしれないのです。 ましてや、地震国の日本、活断層が真下にある可能性が高い原発が、いくつありますか？ その活断層の疑いがある断層の調査一つでさえ迅速に調査決定出来ないのに、誰が安全だというコメントだけで納得しますか？ 増税が子孫に負債を先送りしない為の政策決定であるなら、脱原発はそれ以上にもっと、子孫に安全安心な生活を約束するものです。福島の子供達の声は届いていないのですか？小学生が、「私は赤ちゃんを産んでも大丈夫ですか？」なんて言わなければいけない今の状況は異常です。余計な心配をせずとも暮らして行けるように、危険なものは即刻排除しなければ。 経済界からの反発はかなりのものでしょう。でも新たなエネルギー源確保の為に、新たな産業、新たな事業を生み出して切り開いて行くことが、日本には出来るのではありませんか？ 鎖国していた江戸時代、限られた資源を有効に使う為に、江戸のリサイクルの仕組みはかなり発達していたではありませんか。生活レベルを江戸時代に戻せというのではありませんよ。ないところから新たに工夫する力を、先人の知恵を、日本人はまだ無くしていないのではありませんか？ 利権にもメンツにも、何モノにもとらわれないで、日本の、世界の先をよぉく見据えて、万人の利益の為に、討論決定して頂けることを切に願います。
17179	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)原発は一度暴走し始めたら人の力では制御できない。地震国日本にはこのようなリスクの大きすぎるものは適さない。また使用済み核燃料の処理についても解決していない。未来の子供達へ負の遺産を残すべきでない。	意見　(1)ゼロシナリオ 原発に反対する一番大きな理由として、まず第一には、原発があまりにもリスクが大きすぎるということがあります。 核エネルギーは、一度暴走を始めたら、人の手で制御しきれないものであるということは、今回の福島第一原発事故のことで証明されています。 原発はもう、安全とは言えないのです。 これからも事故は起きないとは言い切れないのです。 もしも今後また、大きな事故がおきてしまったら、日本の国土の多くが再び汚染され、人が住めなくなってしまうことにもなるのです。 このような原発を、これからも稼働させ続けていくことには、あまりにもリスクが大きすぎます。 ましてや日本は世界有数の地震国。今回の地震や津波並み、あるいはそれ以上の規模のものに襲われる可能性は十分に考えられるのです。 そんな国土の上に危険極まりない原発をいくつも作るなど優弾を抱えて暮らしているようなものです。 特に、もんじゅには強く反対します。たとえ期限限定であっても、他の原発以上にさらに大きなリスクを伴うもんじゅは、全体に稼働させないでほしいです。 使用済み核燃料の処理についても、何も解決されていません。 我々が快適に過ごすために、未来の子供たちに負の遺産を残し続けることは、 利己的すぎます。 原発は安価だということも言われますが、何十年何百年、あるいは何万年も 冷却し続けなければならないことを考えたら、とても安価だとは言えないのではないでしょうか。 このようなことから、私は原発に反対します。 日本の総力をあげて、節電、代替エネルギー、発送電の規制緩和などに取り組めば、原発0%になったとしても、日本が沈没するとか、産業が立ち行かないというようなことにはならないと思います。
17180	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを主張。	ゼロシナリオを主張する。 福島第一の事故の検証が完了していない中で、原発を稼働させることは再び同様の事故が発生する危険性が高い。チェルノブイリでは未だにその土地は封印されたままであり、周辺地域に対しても大きな影響が残っている。チェルノブイリや福島の事故を超える事故が発生することはだれも確約できない。また、原子力規制庁ができる前に何故結論を急ぐのか。今のままでの原子力行政のままでは、原発再稼働を容認できない。生活に大きな影響があることは承知の上、ゼロシナリオを主張する。
17181	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発再稼働賛成、原発推進すべきです。	福島の原発事故があってから原発停止が行われたが、これは間違った判断だと思います。普通に考えるならば、原因を追究し対策してより安全な原発を造るこれがどもべき手段だと思う。より安全な原発を開発していくことが日本の進むべき道だと思う。技術はある。ぜひそれを推進してもらいたい。　また、防衛問題からしても原子力技術を持っていることは大きな抑止力になる。今の日本の置かれている立場からして原子力技術を放棄することは、日本国民を非常に危険な状態にすることになると思う。他国からの恫喝や侵略から守るためにも原発を推進してもらいたい。 　今節電節電と叫ばれているが、工場で働いている人たちの環境を考えてもらいたい。労働条件は悪くなり、室内温度40度、クーラーを思いっきり利かして仕事をしたいものだ。 福島の放射能汚染で死んだ人がいるか？1960年代からの中国の核実験により日本に降った放射能のほうがはるかに多く降った。それでもなんともなかった。今の日本はおかしい。しっかりしてもらいたい。
17182	個人	家事専業	60代	女性	2030年までに原発比率をゼロとする。使用済核燃料は直接処分とし、高速増殖炉「もんじゅ」及び六ヶ所村再処理工場を廃止する。再生可能エネルギーは35%から引き続き更に50%を目標とする。	原子力政策のような現在および将来の国民に多大な影響を及ぼす政策の決定は国民投票によるのが望ましい。今回のパブリックコメントは国民投票に近いものとして、政策決定に明確に反映されなければならない。もしも従来のように、単に意見を聞いたということで済ますのなら、国民は選挙によって国会の構成を変え、さらに行政機構の政策決定のあり方を変革しなければならない。 これを前提に、以下のようにパブリックコメントを述べます。 結論: 2030年までに原発比率をゼロとする。使用済核燃料は直接処分とし、高速増殖炉「もんじゅ」及び六ヶ所村再処理工場を廃止する。再生可能エネルギーは35%から引き続き更に50%を目標とする。 理由: 1.地震多発の日本においては、どのような対策を施したとしても福島原発事故のような事故が起きる可能性は否定できない。原子核分裂や原子核崩壊など原子核を制御することは人知を超えるものがあり、地震に限らず事故は必ず起きる。たとえ遠い将来といえども原発事故が起きれば国土の多くが放射能に汚染され、産業の空洞化どころか多くの人々が故郷、住居地を追われ国家が空洞化する。原発比率をゼロとした上で、国力を上げて再生可能エネルギー開発に取り組まなければならない。その過程で、新産業の振興、荒廃した国土の復興や農林水産業の再生、地方地場産業の育成、観光産業など国民の働き方や省エネの生活および国家の将来像について国民的議論を行い、国民が主体的に将来の国民生活および国家のあり方を決めるようにすべきである。 2.原子力発電を続ければ、使用済核燃料が累積する。原子力発電を開始してから既に半世紀を越えているのに、使用済核燃料の最終処分方法も処分場所も決まっていない。使用済核燃料が安全となるには10万年かかるのであって、現在保有している使用済核燃料の最終処分もできず保管場所の確保も十分に出来ていないのに、更にそれを増やし将来世代を危険に曝すような選択を行ってはならない。将来世代の犠牲の上に現世代一時の幸福を築くようなことは断じて行ってはならず、50年先100年先の世代、更には2万年先10万年先までの世代を危険にさらすことの無いような選択をするのは現世の我々の責務である。 3.国力を上げて再生可能エネルギー開発に取り組むために原子力関係の予算を再生可能エネルギー開発に大幅に移すことが必要であり、エネルギー特別会計を大胆に見直さなければならない。 4.エネルギー・環境に関する選択肢(シナリオ)について、国民的議論を経て政府のエネルギー・環境会議で決定することになっているが、このような重要な政策については国会が関与しなければならない。国会の関与なしに国民的議論はありえない。 国会議員はエネルギー・環境に関する選択肢(シナリオ)について自らの立場を明確にした上で、国会に原子力政策特別委員会を設置して、このシナリオ以外の与野党各党の政策提言をも加えて、公開で討議を行って、国会として、或いは各党の選択肢を国民に示すべきである。自民党エネルギー政策議連は、原子力政策について、新規の原子力発電所の建設はせず、設置から40年経過したものは廃炉にして40年後には原子力発電をゼロとする、核燃料サイクル・高速増殖炉路線は放棄し、六ヶ所村再処理工場および高速増殖炉「もんじゅ」を廃止する、再生可能エネルギーによる発電に人・物・金を投入する等の政策を提案している。民主党ないにも様々な意見がある。 5.電力の安定供給は果及び民生に必要であるから、再生可能エネルギーが35%に達するまでは、原子力発電についての徹底した安全性審査(活断層の存在、地震津波の可能性、コンピューターシミュレーションによるストレステストのみでなく現物の実測による安全性検査など)及び安全対策を講じた上で必要最小限の原子力発電所の稼動は認めるとしても、出来る限り速やかに原子
17183	個人	家事専業	20代	女性	原発には頼らないで、電気を作って欲しい！	福島県の原発事故から、毎日内部被曝をしないように、家族を守るのに必死で大変です。こんな思いをしなきゃならない、放射能に怯え暮らすなんて誰もしたくはありません。 原発に頼らないで電気を作ってください。 被曝して国民が病気になり、寿命を短くし、福島県のように一生入れない土地が出来、そんな事があっても今まで通り原発を動かすなんて同じ人間とは思えません。 せめて、再稼働するなら完全に事故が起きても放射能が漏れない設備にしてからにしてください。 日本は地震が多い国なのですから考えてください。 外で放射能に汚染された空気を吸うなんて、産まれて来た赤ちゃんが放射能のせいで障害があったり、食べ物で気づかず被曝していたりなんてもうこの時代で終りにしてください。 ただでさえ、プルトニウムの半減期は今生きている人にとっては、一生なんですから。
17184	個人	家事専業	80代以上	女性	原発反対！り	私達は先の戦争で荒廃した日本復興の為に大変な苦労と努力をしました。 その為には、何のお国の規制も無いまま汚水を垂れ流し、排煙の規制も無いまま 日本の国土をめちゃめちゃに汚してしまいました。 それを元の綺麗な国土に戻す為にどれ程の税金と国民の努力がいった事でしょう。 今昔の国土汚染どころではなく、もっと恐ろしい放射能汚染が、広がりつつあります。 これはこれから生きて行く若い人達の為にも、絶対阻止しなければならないと 高齢でおぼつかないながら署名に挑戦しました。
17185	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	政府は原発は安全だと今まで私たちに嘘をついてきました。原子力の制御など安全にできるわけがないのが今回の震災で明らかになりました。20年程以前に、原子力発電所の設計に携わっていた友人が言った言葉に、原子力発電所の建設には、お金をかければかけるほど、安全に近ずいていく、けれども金儲けのためにつくるのでそこそこしか金をかけない。あとは何かあれば海に原子炉をぶち込めばいい、そのためにすべての原発は海のそばに作っている、政府が言うように、本当に安全なら都心に作っても水は地下水で問題ないはず。と言っていたのが、現実のものになるとは----。 ゆえに私は　原発ゼロシナリオを支持します。
17186	個人	その他	50代	女性	原発は、昨年3．11後の福島原発事故から、一旦事故が起きればまったくコントロール不可能な発電装置であると露呈しました。このような原発はすべて廃止と決め、即刻すべての原発の廃炉作業に取りかかってほしい。	原発事故による損害賠償責任は、人、生物、自然、建物などのあらゆるものに及び、かつその被害の深刻さは甚大過ぎて想像もできないほどです。今回の原発事故による日本各地、特に、福島はもちろん、東北、関東などの住民への今後何十年も続くであろう人体への悪影響などを考えると、わたし自身も含めてほんとうに心配なところです。また、日本の国土のほとんどすべては活断層だらけであり、どこも、いつ大地震が起きるかもしれないような所ばかりです。また、昨年の福島原発事故が意図的に電源喪失をさせた福島第1原発の内部者の犯行であったように、テロリストによる原発施設の内部、外部からの攻撃も、また今後もう十分考えられる大きな危険性の一つなのです。とにかく、戦争被害（最終的には原爆被害と同じ結果をもたらす）と同じような恐ろしい被害をもたらし、しかも、日本の人々の未来、日本という国の未来を危うくする、つまり、将来に渡る長期的な被害をもたらす「原発事故」は絶対に2度と起こしてはなりません。しかしながら、それは不可能なことなのです。今回の福島第1原発事故により、国民がだまされてきた「原発事故は絶対に起きない」という幻の神話は、まさに今回の事故で崩れ去り、「まったく根拠のないもの」ということが露呈されてしました。それどころか、「原発は事故を非常に起こしやすい、最も危険な装置」であることさえ分かってきました。ですから、原発はすべて、即、廃止して、2度と再稼働させないでください。お願いですから、今夏に強引に稼働させた「飯方原発3号機、4号機」を、ぜひ、即刻停止させてください！関西電力は飯方原発を再稼働させたら、すぐに火力発電所を停止させたそうですね。つまり、電力不足はまったくの嘘だったわけです。原発を再稼働させたかっただけなんですね。このような茶番劇というにはあまりに悪質な電力会社の横暴な行為を国は止めさせる重大な責任を持っていますなのです。にも関わらず、野田総理が許可されたこの日本国に国民の怒りをこのままなく駆り立てる行為だと言わざるを得ません。なぜ、国民が毎週金曜日の晩に国会前に集結し訴えているのか？なぜ、最近では、乳母車を押したお母さんまでやってきて20万人にも及ぶ人々が訴えているのか？野田政権はよく耳を傾け、よく考え、答えてほしいと思います。
17187	個人	無職	70代	男性	選択肢　(1)ゼロシナリオ 1　日本では東日本大震災規模の地震は今後も起こる 2　国民負担という観点から見ると原発は発電コストが一番高い 3　クリーンエネルギーではない	1. 火山が作った日本列島では東日本大震災のような規模の地震は今後とも必ず起こる。否、これ以上の地震が起こらないなどと確信を持って言える人がいるだろうか。このような震災を想定して、絶対安全な原発稼働させるためには、想像できないようなコストがかかるであろう。 　あれほど安全だと言い続けてきた原発が自然の前にこうも簡単に破壊されてきた事実、さらに「世界一安全な原発を」などという経済界の主張があるが、世界と比較しても何の意味もない。自然に対して絶対安全でなければならないのである。 2. 「原発による発電コストが一番安い」などとよいまだに言っている人がいるが、それは嘘である。 電力会社が支払っているコストとは別に、国民負担という観点から見ると社会全体が支払っている社会的コストがある。国による財政支出は電力会社にとっては国からの補助金となっていても、国民にとっては原子力発電に対して税金を通して支払っているという点では原子力発電のコストに他ならない。 東電の廃炉コスト、また、バックエンドコストなど考えたらいかに高コストエネルギーであるか。 3. クリーンなエネルギーだと言う人がいるが決してクリーンではない。 確かに煙は出さないが、放射線を出し、核廃棄物をだし、これが始末に負えない。 4. 日本は無駄な電気の使いすぎ 一人当たり消費量、対GDP比において欧州各国に比べ無駄な電気の使いすぎである。
17188	個人	家事専業	30代	女性	原子力にはもう反対です。 これからは安全で、地球に優しいエネルギーを求めます。	命はお金以上のものです。 人の安全や命を優先にした選びをする必要があります。
17189	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は総合的判断として人類生存の為に不可欠である。今後、アメリカ、中国といった大国を中心に原発推進国は増加してゆくであろう。	この度の東日本大震災は、二次電源喪失等の対策不備が問題であったのであり、原子炉本体は安全性が保持されていた筈である。そうでないなら世界的に原発推進国が増加してゆく筈がない。原発の必然性は世界的な認識であり、情緒的な原発廃止論については以下の理由により反対である。一、原発廃止に拠る日本の優秀な技術、並びに技術者の喪失は、日本のみならず世界的な損失である。仮に全世界の原発が廃止されることとなった場合、その為の技術と技術者がなくてはどうにもならぬのである。二、原発の安全性については今後も更なる研究並びに対策向上に努めることは当然である。東日本大震災の教訓を最大限活かすべく通常想定超過事態を想定の下、絶えざる安全対策探究継続と共に、即座の対策実施努力を継続してゆくことそが肝要である。原発の世界的貢献とは、世界最先端の日本の原発技術並びに高度技術者養成を世界に輸出することである。三、原発反対推進論者は上記のような本質論を隠匿して感情的な反対論にて大衆を誘導する姿勢を感ずるものである。現下、国力を担うエネルギー問題としての原子力利用可否という重大な問題に対し、日本国民として真摯に熟慮・熟考すべき時である。結論的に「反対の為の反対」を唱える者等の言説に惑わされてはならない。彼らは政権・政府・権力といったものに抗い、ひいては日本溶解を目論む左翼社会・共産主義者であることを見抜かなければならない。
17190	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率は、ゼロシナリオを選択すべきだと思います。 15%の選択肢に「稼働率が70%程度である場合は二機を新設」という条件が入っているのは、すでに脱原発という路線から外れています。	▼原発比率について ゼロシナリオで行くべき理由は、まず根底に原発事故の責任を誰も取っていないことにあります。 責任を取れないような原発を誰が指示するでしょうか。 国策という言い分があるようでしたら、国策を進めた関係者全員刑事責任を問うてください。 ▼ゼロシナリオの理由2 日本は地震大国であり、原発事故が起きたときのリスクと経済悪化は計り知れず、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えているからです。 また、年間被曝量1年1ミリシーベルトまで大丈夫としていたのを、3.11以降20ミリシーベルトまで大丈夫と法律を変えたという不信感も大きいです。 ▼省エネについて 温暖化は、二酸化炭素が増えて気温がとがるのか、気温がとがるとと二酸化炭素が増えるのか、IPCCはじめ温暖化研究者の方々に言わせると、この因果関係は分からないと言われていますが、正しい情報を正しく調査し、方向転換も視野に入れ、正しい情報発信をお願いします。 ▼エネルギーについて 3つのシナリオの中に、電力システムについて書かれていません。 世界では先進国の大半で、電力の小売の全面自由化や発送電分離が実現しています。消費者は電力の小売会社を選ぶことができ、間接的に再生可能エネルギーの発電会社を選ぶことが出来ます。日本では、9電力会社が発電・送電・小売りを一括して扱い、地域独占している方式であり、民間企業として不公平感が否めません。もっと経済活性化のためにも電力自由化、発送電分離を実現し、競争原理を用い、電力システムを変えていくことが不可欠です。

17191	個人	家事専業	30代	女性	原発は駄目です。人が手に負えないパワーを使うことは間違っています。 これからのエネルギーは、火力を使えばいいと思います。 現在CO2削減している国は日本だけです。	原発は駄目です。あのパワーを制御することができないと分かった今、 原発は今すぐに廃止すべきです。 原子力には放射能が必ず出ます。それを何万年後も管理するのは無理です。 これからのエネルギー政策は、火力です。 地球温暖化とはいっても、冬に大雪が降ったり、夏は都市部だけ暑かったり、どの部分を見て温暖化と言っているのか分かりません。 温暖化をしても、南極の氷は溶けないし、ツバルは大丈夫です。 太陽の活動の周期を見たら、地球は寒冷化に向かっているという話もあります。無理に自然エネルギーにすると、電気代が高くなって産業は衰えます。 アメリカも中国もインドも火力がメインです。CO2対策はしていません。日本だけがしても無駄です。 日本でもアメリカでもシェールガスがでて、しかも無尽蔵にあるとか聞きました。使わないともったいないです。火力発電をたくさんして、電気代をやすくして、産業を活発化して、景気がよくなり、税金も増え、教育や医療費や福祉に回すこともできます。
17192	個人	無職	60代	男性	使用済み核燃料の安全な処理体制ができあがるまで原発の再稼働は中止すべきだと思います。	国会事故調査委員会の報告書にもあるとおり、今回の原発事故には、津波だけでなく、地震による影響もあったと信じるのが「ふつうの感覚」といえるでしょう。 地震大国日本というマイナス事情を封印して、風力や地熱など日本の優位性を生かした「自然エネルギー」の拡大をはかる方向に邁進すれば、新しいビジネスも勃興し、雇用問題も改善に向かうでしょう。 これだけの大事故を起こしながら、原発再稼働という従来の政策に依存するのは、「日本は自ら変わることのできない国」という悪評をさらに世界中に広めることにならせませんか。 使用済み核燃料の再処理に解決のメドがたたないかぎり、これ以上日本列島を「トイレなきマンション」化しないでください。 以上
17193	個人	パート・アルバイト	30代	女性	即時原発を全廃するべき。日本は明らかに地震多発期にはいっており、このままでは必ずまた福島のような事故が起きることは明らか。2030年までなどという悠長なことを言っている場合ではない。	地球独占というゆるる主湯につかって、そもそも企業としての能力(特に危機対応能力)の低い電力会社に原子力発電のような危険なものを扱えるはずがない。福島の事故がそれを証明した。特に近年明らかにこの国は地震の多発期に入っており、事態は緊急を要する。2030年までに方針を決めるなどという余裕はなく即時原発廃止に舵を切らなければこの国の未来は無いと考える。
17194	個人	家事専業	60代	女性	再稼動反対 選択肢が三択なのはおかしい 日本の技術力を信じ自然エネルギーに全力を投じるべき 他国に影響されないエネルギーを持つ	事故以前から地震や活断層、つなみ等を問題視する意見を原子力村の人々が押さえ込み真摯に向き合ってこなかっつた結果が福島の事故につながっているのは明白なのに、反省することなく安全も確保されていない状況のまま再稼動する根拠は何なんですか？。事故以来どれほどの日本国民が空気・食品・病気（肉体的・精神的）等また地元の人々は土地や家などと人生も破壊されているのに。もう一度事故が起こればほ日本国はおしまいです。国民は何処に逃げ場所があるのですか？政府や政治家は日本国民を守る義務があるはずなのに、銀行や企業の方ばかり気にしている様にしか見えません。国に住めなくなれば銀行も企業も成り立たません。国や国土や国民がいるからこそ成立しているのです。 つぎに問題なのが使用済み核燃料の処理のことです。たとえ全ての原発を止めても厖大な使用済み燃料を何処へどういった方法で処理をするのかということさえ解決できていません。その危険性は原発以上に恐ろしいものがあります。今現在も漏れ続けている放射線に、空気や海や土は汚染し続けています。それなのに汚染ゴミをほかの地域に持っていくとは信じ難い行為です。日本国中大なりかなり汚染されているのですからせめて汚染の少ない西日本や九州へ持っていって全ての土地を汚染するのはやめて頂きたい。まるで因果関係を解らないようにするなんではないのかと勘ぐってしまいたくなります。米や野菜、魚等産地を確認しく努力している人々を無視する行為です。野田総理は再稼動を決定する権利などありません。なぜなら責任は取れないから。たとえ時の総理や政治家・官僚・学者が責任を取って自殺しようとも誰一人としておきてしまった事故をあめることは出来ないから。 そして地元の町長や村長・市長などにも決定権はありません。なぜなら事故が起きれば日本中に影響することだから。以上をもちまして原発再稼動反対です
17195	個人	パート・アルバイト	50代	女性	(1)原発ゼロシナリオ	（1）原発ゼロシナリオ 原発を再稼働しないで下さい。 子供達に安全な未来を残すため原発はゼロにして下さい。 そして、もっと省エネルギーの取り組みを進め、 自然エネルギーの研究も進めて下さい。
17196	個人	無職	70代	女性	2030年時点での原発は0%という意見です。	私は2030年といわず、もっと早急に、原発はゼロにし、現在ある原子炉を廃炉にし、現在ある核燃料の廃棄物の処理問題を早急に検討し、実現していくことの方が切実な問題だと思います。 地震国日本にあまりにも多くの原発を今までに作り、核廃棄物も処理方法も十分に解決できないまま、現在に至っていることで、日本国民は不安にさらされています。未来の子供たち孫たち、子子孫孫がその付けを引き受けていくのを一刻も早く断ち切らなければなりません。 ドイツはそのことに気づき「脱原発」の方向にかじを切りました。日本も、福島原発事故を体験し、原発の恐怖を今も身に染みて感じています。一刻も早く脱原発へのかじを切るべきだと思います。 原発を廃止することを前提に、ほかの方法でのエネルギー確保の道を真剣に考えるのが国の責任だと思います。 太陽光発電、風力発電、天然ガスにターボエンジンによる発電、バイオマス、地熱発電等々の普及開発を促進し、送電線を自由化して行けば、脱原発も実現可能だと思います。 できます。電力会社の独占をやめ、電力の地域循環型に切り替えるべきです。デンマークなどのヨーロッパではすでに実現されているところがあります。 日本もこの方向にかじを切って政策を進めていただきたいと思います。
17197	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択。放射性廃棄物の最終処分場が未決定なのは大問題だ。これ以上核のゴミを増やしてはならない。日本は今後廃炉と安全な最終処分場建設の技術開発に全力を注ぎ、その技術をもって世界に進出すべき。	東電福島第一原発の事故が起こっていなかったとしても、そしてこれからも世界中で原発事故が一件も起こらないとしても、原子力発電を使い続けることには反対です。政府はゼロシナリオを選択すべきです。 理由は、今すでに大量に在る放射性廃棄物だけでも最終処分地が決まっていない、行き先がないという非常に深刻な現実があるからです。たとえ六ヶ所村の再処理工場がフル稼働したとしても、「もんじゅ」が安全に稼働できたとしても、最終的には一定量の核のゴミが出るわけで、「最終処分場問題」の解決にはなりません。そのような中で、原発を動かし続け、放射性廃棄物を増やし続けてはなりません。 私の知る限り、放射性廃棄物の最終処分場が決まり、実際に建設が進められているのはフィンランドのONKALOだけのようですが、そのフィンランドが持つ原子炉の数は一ケタにすぎません。50基もの原子炉を持ち、地震多発国である日本のどこに、ONKALOのような処分施設を複数建設することができるでしょうか？最終処分場を外国に頼らざるを得なくなるのではないでしょうか？ 日本は直ちに原発の廃炉と安全な最終処分場建設の技術の開発に全力を注ぎ、その技術をもって世界に進出すべきです。国内に核のゴミを増やし続けている場合ではなく、原発を輸出し、他国にも放射性廃棄物を増やしている場合でもありません。既に存在している放射性廃棄物と、いまここで、真剣に向き合うべきです。これ以上先延ばしにはできません。
17198	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロにするべきです！	あらゆる生物を破壊。 自分も、自分の大事な人達も死へと向かわせる原発。 今！！ まさに今、原発ゼロにする政治家になって下さい。 世界に誇れる政治家になれるチャンスです！ 自然エネルギーを存分に、利用していきましょう！！！ できないことはない、やるのです。 やるのは今です。 今なのです。 日本を地球を守りましょう！！！！！
17199	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存率、ゼロ%しか選択しようがありません。他の2つの選択肢は、絶対にあり得ません。ゼロ%以外にはありません。	◆福島事故の原因は、地震が原因であり、人災であるという事が濃厚とされていますが、未だ意見が分かれ最終結論は特定できていません。また、メルトダウンしている溶融した核燃料の正確な場所さえ未だ掴めておらず収束の目処さえ全く立たないまま大量の放射性物質を、日本中だけでなく地球全体に放出し続けています。 ◆ 日本は列島自体が地震列島です。つまり、何処で巨大地震が発生してもおかしくありません。また、未発見のものも含め、活断層も網の目のように日本列島各所に走っているといわれております。稼動原発のある場所で、一度活断層が動くような事があれば、福島を越えるシビアアクシデントが発生してもおかしくありません。 ◆核がコントロール不能であることは自明です。福島第一原発の事例がはっきりと証明しています。一度過酷事故を起こすと、人間の力では制御できない事が今回の事故ではっきり分かりました。解決の明確な方法は全く確立されていません。 ◆放射性廃棄物の課題はいまだ解決されていません。地層処理にしても最終処理場の問題は全く手付かずです。使用済み核燃料は各原発に既に満杯状態。六ヶ所村も同じく満杯状態。これで推進していく絵を描く事は誰が考えても許されない事は自明です。それでも推進を主張する方は無責任で自己中心的考えの持ち主であるといわざるを得ません。ゼロ%以外は全て推進案で絶対に進めてはいけない政策です。 ◆事故の賠償などを考えてコストを計算すると、一番高いどころか、全く見合わない莫大な金額になります。やってはいけないエネルギー装置なのです。今回、そのつけは、税金で東京電力という一民間企業を救済するというモラルハザードを政府が許した為に、国民が負う事となりました。また、電気料金値上げという形で利用者には更にダブルで課いかかることになりました。こんな理不尽な事はありません。
17200	個人	家事専業	20代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します。	国民の健康と安全が何より！ 福島の事故で多くの人が住みなれた土地を離れなくてはいけなくなったり、 放射線におびえて暮らさなくてはいけなくなったことを考えたら絶対に原発は無くすべき。
17201	個人	会社員・公務員	50代	男性	何故、原発の推進を行わないのか、最初から反原発、縮原発が決まってるのか、将来、廃棄物問題の処理はどうするのか。人・物・金の問題は？	1. まず、パブリックコメントについて、何故に3つのシナリオしか無いのかということを問いたい。こう言うと何を馬鹿な、という連中も多いが、事態を冷静に見てみろと言いたい。 　福島の事故は確かに放射能の拡散を伴うものであったが、その結果はどうか、放射線防護を専門とする学者になればなるほど、問題なしとするコメントが多い。小生などは放射能に対する考え方を改める必要があるのだろうと思っても、本来このようなことは客観的事実に基づき冷静な議論が行われる必要がある。 　チェルノブイリの事故では原発の周りの木が枯れるほどの汚染であった。しかし、現在高濃度汚染にもかかわらず自然は復旧している。これと福島を比較するならば現に政府がこなってる施策が間違いであり、早急な帰還と復旧を目指すのが当然ではないか。 　このような事象に対して「一般人の常識」とやらを盾に取るのはいいのであろうか。まずこのあたりを一考していただきたい。したがって原発推進の選択肢を入れるべきであろう。 2. 小生は現行の軽水炉方式が完全に良い物とは全く思っていない。そもそも、50年間も全くその基本原理に変更がないほど完成された技術のはずがない。結局、進歩が停止していたのだ。安全性の向上だけではなくその効率の向上などにも資する技術開発は行われてきたことは明白であるにもかかわらず、それを実用化することを怠ってきた。怠慢である。 後、少しの所まで来てる技術はあるのだ。それも捨て去るのであろうか。馬鹿を言ってはいけない。 巷間伝えられるところによれば廃棄物処理にも有用な技術はあるし、長期保管の場合の資材も良い物があるという。これらのものを積極的に活用し、事態を展開させるというような選択肢をなぜ考えないのか。 　本来、事故は技術を見なおす良い機会である。何故そういう声が起きないのだろうか。 3. 反原発論者に言いたいのはここで原発を廃止することを言うならば、廃棄物の処理や保管なための費用はすべて死に金となるだろう、ということだ。全く先が見えぬのならともかく先に光明がないわけではない。その先を見据えて投資することがよほど重要であろう。 　その際、重要なのは「人」である。人材の確保はどうするのか。先が見えない、先が細る業界に身を投じる若者は稀有であろう。政府は金を掛けたくないから反原発か？こういう退嬰的な態度が一番いけないのだ。人、物、金、技術、全てなんとかなるのだ。 4. とにかく後ろ向きが一番いけない。しっかり、考えなおすことは重要だがこれでは「逃げ」である。これで事態が改善するわけがない。再考を願いたい。
17202	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選びます もっと自然エネルギーを推進してください 原発は地震や津波や事故がなくても危険すぎるので原発はいらない	原発は、ウランの採石から放射能の危険がある、原発労働者の危険、放射能廃棄物の危険等リスクが多すぎる 電気のために地球すべてを犠牲にするのは馬鹿げています 原発以外に電気をつくれます 安全な自然エネルギーを推進してください
17203	個人	無職	50代	男性	原発は直ちに廃止・・・とは行かないと思いますが、将来的（10年、15年先）には、廃止して欲しい。	原発事故が起きて、初めて分かったこともある・・・と先日のNHK放送で知りました 事故が起きたときに、どういうことが原因となるのか（対処法も含めて）まだ知らないことがあるのでは？　と思ってしまいます リスクは低いかもしれませんが、いったん事故が起きると、その被害は甚大です 「安心・安全」の神話は、もう、崩れています リスクがあるにせよ、もっと人類・・・生物・・・地球に優しい ものを見つけて欲しいと思います。
17204	個人	法人等	30代	女性	将来の原発エネルギーはゼロシナリオにすべきです。本当は2030年までではなく、ただちに原発エネルギーをゼロにすべきと思いますが、選択肢にないので仕方がありません。	去年の3．11以前はCO2による地球温暖化が世界中の一番の環境問題としてとらえられていたように思います。しかし、それは今は違います。地球温暖化よりも放射能汚染のほうがはるかに恐ろしいものであるということを日本国民はじめ、世界中が認識している今、そして福島や近隣の県の子供たちの健康被害がこれから先さらに広がるだろうという恐怖の中、原発ゼロ以外に選択肢はないと思います。それでもなお、このような議論をしているようのは、この国が何を一番大切に考えているかの表れではないでしょうか。電気の使用量、経済、原発で働いている人の雇用問題等、小さなことからならいくらでも変えられることはあるはずです。国民の税金はそのようなことの改善と、自然エネルギーの開発・普及に使ってください。
17205	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	「原発ゼロシナリオ」を選びます ・原発は取り返しのつかないレベルの事故が起こる可能性を否定できない。 ・放射性廃棄物の処理方法も未解決。
17206	個人	会社員・公務員	30代	男性	1のゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを希望します。 今後のエネルギーとしては、資源の枯渇・再生可能エネルギーの台頭により原子力は既に過去のエネルギーであると思います。 今後の日本の発展のためにも、古い産業は縮小し、新しい方向に国富と人的資源を集約していく必要があると考えます。 原発は福島の事故を見ても明らかなように、人間がコントロールしていけるものではありません。 資源的に見てもあと60年とか。 再処理工場や高速増殖炉も稼働できていない現在、これ以上のお金をこれらに投入する代わりに再生可能エネルギーに補助金なりの形で力を入れていけば、ゼロシナリオは十分に実現可能であると思います。 よろしくお願いいたします。
17207	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。原発は安全だという神話で自らを騙すことにより長い間無理を重ねて来ました。真の民主主義を確立しなければなりません。10万年の管理はコスト的にも成り立ちません。	そもそも日本列島という地震の多発地帯で原子力発電所を設置するということ自体が狂った選択である。中曽根元首相の「学者のつらを札束で叩いてやった」と言った発言も紹介されているが、一部の勢力は別として一般の国民が決して望んでいたわけではない。いまだに都合の悪いことを隠し続ける東京電力を筆頭に、嘘で固めた国策である。その国策により原発立地の人々や原発で働く労働者、またウラン鉱山で働く他国の労働者に犠牲を強いてきた。この自ら招いた災害を機会に、いまだに確立されたとは言えない民主主義を確立しなければならない。原発事故の前から電力会社各社は原子力発電のコストが高いとの主張を新聞で読んだ記憶がある。きちんと精査された情報が提示されないので正確なことは言えないが、長期にわたる放射性廃棄物の管理を抜きにしても原子力発電のコストはかなり高いのではないだろうか。政府は強引に大飯原発を再開したが、大飯を動かさなければ電力が足りなくなるという説明に説得力は全くない。また、老朽化した原子力発電所多いので、ゼロシナリオ以外は原子力発電所を新設しなくてはならないだろうが、今後新たに原子力発電所をこの地震列島の上に新設するという選択肢が成立するのだろうか。非常に疑問である。そこに住む住民に金をばらまき、賛成派と反対派に住民を引き裂く政策は倫理的に許されるものではない。
17208	個人	その他	30代	女性	政府や関係者から正確なデータが出ない隠蔽体質が続く限り、原発での電力発電は最小限まで縮小して欲しいと考えます。	福島の事故で虚偽報告があったり、正しい判断ができない人間が内閣のトップにいたために人災として被害が拡大したことが明るみに出ている現在、未だ過去からの原発に絡む利権問題が複雑すぎて、正しいデータが出てこない等、私達普通の国民に対して、あまりにもずさんな原発に絡む問題が浮き彫りにされています。 実際、原発に頼らない場合どのようなリスクが生じるのかという正確な議論も出来ず、原発をどうするかという意見だけは募集するというのも無責任ではないでしょうか。 一刻も早く正確なデータの開示と利権がある場合は担当者に厳重な処罰を行い国民が安心して暮らせるためのエネルギー問題を正しく検討判断したいです。

17209	個人	その他	40代	女性	目標年度は議論の余地があるが、原子力発電0パーセントを選択することを中央政府は明確にすべき。	原子力ムラというのが批判をされております。金融などのしみも含め原発依存の体質を、我が国は脱却すべき と私も思いますし、政府にとっても共通認識にあると信じています。 一方で、私には、今日の再稼働反対をめぐる国民のみなさんの厳しい議論の状況では、このままでは、ほんとうに未来のために必要な現実的な議論ができないことを憂慮しています、その意味で中央政府のリーダーシップを強く求めるものです。 北海道においても、冬を迎え電力需給見通しなどこれから精査をしっかりしていくわけですが、ただ、電力需給不足を理由にしたなし崩し的再稼働が繰り返されることは容認できませんし、未来の可能性をつぶすことになります。政治の責任は、後ろ・ゴールをしっかり決めてその上で、さまざまな国民議論を提起することではないでしょうか？ 今、中央政府に求められることは、当初、野田総理の発言にもあったように「新規立地は無理か」というコメントを法的にしっかり担保して、その上で、具体的な計画、ロードマップをつくる議論を、経済界も含め広く国民に負担を含めて問いかけることです。 ドルを基軸通貨とするいわば亡霊としてのアメリカ中心の社会、大規模集中型、中央集権型の社会から地域主権の社会へ、日本のさまざまな可能性を拓くカギが、このエネルギー計画の議論のなかにあると考えています。 0パーセントの選択を希望しますし、もし15%とするならば、2030年以後についてどうするのか、新規立地・増設についてどうするのか、廃棄物処理についてどうするのかの明確な政府としての考え方が必要だと考えます。 さまざまご苦労が多いと存じますが、日本の未来の子どもたちのためによろしくお願いします。
17210	個人	会社員・公務員	30代	女性	東京電力福島第一原発事故により、原発が一度事故を起こせば住民の生活が破壊されることは明白です。よって、私は2030年の原発依存度0%を支持します。	これからも日本のエネルギー政策は、東京電力福島第一原発事故を踏まえて考えていかなければならないことは、国民護もが同意することだと思います。 この事故により、原発が一度事故を起こせばその影響は広範囲に及び、住民の生活、生業、そして将来の展望をも破壊することが明白になりました。よって、住民、生活者の立場からすれば、原発に頼らずとも必要な電力が確保できるならば、原発を無くしていくことが望ましいということに疑いありません。 それを前提にして政府が提示する3つの選択肢を見ると、原発依存度20～25%が原発推進の選択肢であることはもちろんのこと、原発依存度15%であっても老朽化原発を無理に稼働させ続けるか新たな原発を建設しなくては成り立たない選択肢であり、原発を無くしていくことを目指すなら原発依存度0%しかあり得ません。 次に検討すべきは、2030年まで原発依存度を0%とすることが可能かどうかということですが、今年の5月5日に日本の全原発が停止し、既に日本人は原発依存度0%の状態を約2ヶ月経験しました。 短期間だから可能であった、長期間に及べば経済に影響が出るという意見もあるかもしれませんが、少なくとも春・秋の電力需要は原発なしでも十分に賄えることが証明されています。後は、電力需要の増加する夏・冬において電力の安定供給を可能にし、且つ電気料金の値上げを抑えることができれば、原発依存度0%は可能となります。2030年までに再生可能エネルギーの普及と省エネ技術の進展に力を注げば、それは十分に成し遂げられると考えます。 また、原発の安全性が高められて事故が起こる可能性がより低くなったとしても、原発は処理方法が確立していない放射性廃棄物と癌などの病気を引き起こす被曝労働の存在を前提としなければ成り立たない発電方法です。そのデメリットは再生可能エネルギーの不安定性などの技術的に解決可能なデメリットと比較して、許容することのできないものだと考えます。 以上の理由から、私は2030年までに原発依存度を0%とすることを支持します。
17211	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後の日本でのシビアアクシデント発生確率（2030年で20%、2050年で40%）	原子力発電が始まって約50年で世界中に約400基のプラントがあるが、現在までにTMI、チェルノブイリ、福島第1で3基の合計5基でシビアアクシデントが起きているので、発生確率は2.5×10^-4回／年である。日本には約50基あるので、単純計算で2030年までに約20%、2050年までに約40%の確率で次のシビアアクシデントが起こる可能性がある。 これは現在話題になっている東京直下型地震、東海・東南海・南海連動地震などの発生確率と大差ない。事故が設計上の問題など想定内の原因ではなく、人間の本性に基づく人災であることを考慮すると、地震と同様に起こることを前提にし、起こった場合の被害を検討した上で原子力政策を議論すべきである。 現在までの議論を見た限りでは、今後も福島第一と同様（あるいはそれ以上）の事故が、再度日本で起こることを前提とした議論はなされていないと感じる。 是非、シビアアクシデントがもう一度、あるいは二度起こった場合に日本がどうなるかを考慮した議論をお願いしたい。
17212	個人	無職	60代	男性	20－25%以上の原発発電を推進し核燃料リサイクルを完成させることできれいで持続可能なエネルギーを作り出す。	原子力の平和利用の推進は世界で初めて核の被害を浴びた我が国にとっても、世界中の人類にとっても必要なことです。先の戦争で利用された原水爆は膨大な費用と科学技術者を投じて開発された。同じように莫大な金と科学者を平和利用である原発の安全確保とリサイクルによる持続可能性を高めることに、一度や二度の失敗にくじけず総力を挙げ必要がある。世界のすべての国が、特に高い地術力のある先進国が国策として技術と金を投入し、各国が協力し合いながら問題を解決することが必要。 宇宙開発でもいまや国際協力体制となってきた。原子力エネルギーの開発、安定化も国際協力で諸問題を解決していくことが大切だ。 世界の原発についての潮流は維持推進が現在の潮流だ。我が国が持続可能な自然エネルギーの開発も推進しつつ、先の失敗を技術力で防止する努力を重ねて化石燃料に頼らない自然エネルギーと原発によるエネルギーミックスを世界にいち早く範として示したいものだ。 福島原発事故で判明した問題点はあますことなく公開し、世界で共有して協力して問題解決にあたる道を探っていかないといけない。
17213	個人	その他	60代	女性	使用済み核廃棄物の処理の無計画のまま、将来の地球にごみを炒だおることはやるべきでありません。原発は世界中から取り除きましょう。核兵器はいりません。	自然をもっと活用した、発電研究、蓄電研究に電力研究の予算をつけて、世界に差をつけた緻急配備を請求に考えるべきです。デンマークのように、原発推進のメリットとデメリットと、原発を廃止した場合のリスクとメリットを正直に、正確に国民に示し、選択を国民にゆだねるべきです。敗戦のあの焼け野が原の大地から、我慢と節約でここまで来た国民です。この素晴らしい日本人の精神力でより良い将来を考えるべきです。このままでは国民は政府を信頼していません。できません。人命や暴動が無いのが不思議くらいに感じます。今こそ、真摯に国民の意見を聞くべきです。
17214	個人	会社員・公務員	50代	女性	福島原発事故での放射能汚染・住民損害・除染費用を考えると、原発は、非常に高価・非クリーンなエネルギー。地震国日本では、原発運営は無理。ゼロシナリオを支持。今後は地熱発電に力を入れ、より早くゼロへ。	原発は、安価でクリーンなエネルギーであると考えてきましたが、福島原発事故による放射能汚染の状況や、今後の損害賠償・除染費用を考えると、非常に高価・非クリーンなエネルギーだったと考えざるを得ません。日本は地震国であり、また、類似の事故が起きる可能性もあります。ゼロシナリオを支持しますし、一刻も早くゼロになるよう努力すべきだと思います。なお、今後のエネルギーとしては、太陽光や風力と違って安定している地熱発電に、国としての力を入れていくべきと思います。
17215	個人	パート・アルバイ	30代	女性	ゼロシナリオをしじします。	いますぐでもげんばっをやめてほしいです。あんしんあんぜんのしんぜんエネルギーにしてほしいです。
17216	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを選びます 風力・水力・地熱・太陽光・バイオマス等の安全な自然エネルギーを活用してください	福島の事故で立証されました原発は、危険すぎます コストが高いです、危険な放射能廃棄物の処理方法も確立していません 福井から関西へ電気を送電するのは効率が悪いです 地域での電気の地産・地消で雇用確保も実現できます 子供を放射能から守ってください、国民を放射能からまもってください 安全な自然エネルギーに切り替えてください
17217	個人	自営業	60代	女性	2030年までと言わず、原発を出来るだけ早くゼロにする事に賛成です。再生可能エネルギーを強力に推進する様にしてもらいたいと思います。	福島第1原発の事故で原発の安全性は否定されました。日本は地震国です。この地震国で原発が存在する事自体が無理だと思います。 地震と津波はいつどこで発生するのか誰にも分かりません。福島同様の事故がいつ起きてもおかしくない状況だと思います。 賭けのような安全神話はありえません。 また、地震や津波だけが事故の原因だと言う訳でもありません。人為的ミスや機械の故障でも事故が起きる可能性があります。チェルノブイリもスリーマイルも地震でも津波でもなく、事故が起きました。 日本でもう一度同じ事故が起きては日本そのものの存在すら危機です。 再生エネルギーはコストが高いという刷り込みが国民になされていますが、私はコストより安全を望みます。自然エネルギーに税金が使われるとはっきり分かっていれば私は多少の増税でも納得します。
17218	個人	無職	70代	女性	大飯原発をストップさせ、他の原発の再稼働はせず、原発をゼロにしてほしい。 自然エネルギー開発に力を入れてほしい。	地震の多いわが国にとっては原発は大変危険です。野田首相は責任を取ると言われましたが、野田首相は地震を止める力を持っておられるわけはありません。無責任なことは言わないでください。 原発でエネルギーを作れば作るほど死の灰が作られます。処理方法のない負の遺産を未来の人たちに押しつけてはいけないと思います。
17219	個人	会社員・公務員	50代	女性	停止している原発の再稼動は反対です。 計画停電でも何でも受け入れます。 40年前のオイルショックのように、もっと危機感をもつべきだと思います。	今もって福島原発事故の処理はされておらず、放射線は漏出され、放射能汚水はたれ流されています。 みなさん恐ろしくはないのでしょうか？ こうしている間にも、放射線は空気中に排出され、生態系に影響をおよぼし、環境を破壊しているのです。 傷免した原発の後始末もできないで、どうして再稼動なのか？
17220	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の5年以内の廃止。 再生エネルギーを国家戦略として集中投資。新規雇用創造とする。 最終的に各戸や各地域でエネルギー自給を可能とし、エネルギー安全保障を根本的に解決する。	再生エネルギーで全自給が可能とするのが理想。 いくつかの技術的問題を解決するのが技術立国日本のあり方であり立ち位置ではないか。
17221	個人	無職	60代	男性	・2030年の原発比率は15%とする。 ・一時的感情を排除して議論を行う。 ・温暖化被害を考慮してエネルギー政策を立案しよう。 ・安い受給電可能なバッテリーを開発し電気自動車を普及させる。	結論から言うと2030年の原発比率は15%程度が望ましい。「原発絶対反対」は大きな主張となっているが、原爆体験のトラウマと人為的災害との意識でより感情的に叫ばれているような気がする。 「原発即時停止」後の展望が見えなく無責任である。原発災害は人為的と云う人はいるが起因は自然災害で、対策がなされていても100%安全は不可能だから事故は起きていた可能性がある。多くの人は電気の安定供給を含む利便性、安全性、コストを含む経済に影響を及ぼす影響を考慮しそのジレンマに悩みつつ結論を出していると思う。 私は社会的リスク、特に人為的なものを含めて特徴を述べ順位付けした。(表にしたのだが投稿では線が消えてしまう) 1．車による事故　・日本では毎年5900人の死亡者と90万人傷害者が出ている。　・地球温暖化の原因の一つと言われるCO2排出量もかなりの量になる。 ・個々の被害が小さい為また自分が加害者になる可能性も　含め徹底的に糾弾することが出来ない。　・利便性、経済性を考え安全とのジレンマが最も大きい。 2．地球温暖化　・海面上昇による国土の消失、氷河後退等に見られる自然　破壊、風水害と被害がかなり大きい上確信している。が金額的表示が難しい。 ・温暖化起因が全てCO2でないこと、災害起因が温暖化で有　ると言い切れないことにより、加害者意識が持てない。 3．自然災害　・毎年2600億程度の被害は発生している。但し温暖化との関連は明確に出来ない。 4．東日本大震災　・死者2万人、被害推定17兆円。但し千年に一度となれば年に換算して考えると比較的小さい。 5．福島原発事故　・直接的死者0人。範囲の定義にもよるが被害推定10兆円。　発生頻度は推定できないしたくない。しかし原発稼働後約50年で初めて。 私は人為的被害でも自動車による被害、温暖化による被害の方が原発事故より大きいと考える。 従って電気の供給もその点を考慮する必要があると思い以下のように考えた。 ◎今後の電気エネルギー政策は次のように考える。　1)自然再生エネルギーで自給を目指す。電力高騰分は税で補填する。 2)時間帯別受給電力価格を設定する。 3)新規原発、火力発電所は当面作らず電力価格、新エネルギー技術開発を見て再考する。 4)相対的CO2排出が大きい発電所は稼働せず、不足電力は安全な原子力発電所から再開。 5)電気自動車(受給電可能なバッテリー)を推進しピーク電力対策とする。その為の政策的補助金は実施する。　6)節電するような価格政策は当然実施するものとする。 以上
17222	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオを支持する。なお、表1、2に示された推算（化石燃料依存度、輸入額、温室効果ガス排出量、コスト関連）は、エネルギー・環境会議決定プロセス以外の第三者検証を行うべきである。	エネルギー・環境会議決定資料を見ると、ゼロシナリオは他の二つのシナリオとは比較して、経済面からも大きな有意差がない。2030年は18年後でもあり、今後の技術的、制度的革新によって、他の二つのコスト面での有利さに近づけることも可能であろう。エネルギー消費を1割削減してもGDPは増加する推算となっていることからも技術革新によって、ゼロシナリオの実現は工夫できよう。
17223	個人	無職	40代	男性	内閣府の「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見	1度既に送っているので重複する部分があるかと思いますが、意見聴取会を見て、さらに言いたいことが増えたので、また意見を述べたいと思います。 まず、原発の是非についてはゼロシナリオを選択します。（但し、2030年までではなく、即時撤廃という意見です） 日本はいま地震の活動期です。この事実を無視して原発の是非を問うのはあり得ないです。 もう一度福島級の事故があれば日本は終わります。大飯が爆発事故を起こせば終わりなんです。 原発無くても電力が足りるのは少し調べれば誰でも分かることです。 関西電力はあからさまなサポータージュによって足りないような危機を演出してきましたが、火力8基も止めた時点でもう嘘が露呈しています。 企業自家発電だって6000万kwあるし、送電線を電力会社が独占しなければ何の心配もないんです。 とにかく火力・水力をフル稼働すれば電力不足になることなんか無い。 心配ならガスタービンコンバインドサイクルを増設すればいいんです。 自然再生エネルギーについては他の方が十分語っていてくれていると思いますので割愛します。 自分は地熱発電を推し進めたらいいと思います。 とにかく、原発みたいな人間のみならずすべての生き物の生命を脅かす発電施設はこの世から消え去って欲しいと思います。
17224	個人	無職	40代	男性	原発はすでに不良債権（直ちにゼロを主張します）	六ヶ所村の再処理施設と高速増殖炉「もんじゅ」が本格稼働できていない状況で、核燃料サイクルは夢物語でしかありません。活断層のすぐ上に立地する原発の建屋内ですで使用済み核燃料を保管せざるを得ないという現実、一つの自然災害が県単位の国土を失うことにつながるというリスクの非線形性に目を向け、コスト面ではシェールガスやメタンハイドレードといった新しいエネルギー源の可能性を織り込むことで、将来への戦略的なエネルギー調達のありかたを追求していただくことに期いします。その第一段階として、現在の、火力発電のための化石燃料の高コストでの調達のインセンティブにつながる総括原価方式を見直して頂くようにお願いします。不良債権としての原発による損を確定した上で将来に向けたビジョンを描くため、東京電力の法的整理（破産処理）をすべきと考えます。以上
17225	個人	無職	60代	男性	速やかに「原発ゼロ」社会を目指すべきである。	1　我が国は「地震大国」であるから「原発」の立地に適さない。 2　「原発」抜きで、「身の丈に合った」経済活動に転換すべきである。 3　蓄積されてきた「技術大国」としての力は高い。 4　「事故」が起こらなくとも「原発」から出る廃棄物の処理が出来ない。 5　燃料となるウランの採掘が、先住民の権利をないがしろにして行われている。 6　「原発」の稼働とその維持のための定期点検及び修理などは、そこで働く労働者の被爆を防げない。 7　「経済優先」ではなく、未来を含めての「人のいのち」が優先されなければならない。
17226	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電　反対！！ 未来の子供たちにかけがえのない自然を残して下さい。	原子力発電にかかる費用は火力などに比べて安価であるという神話はもう成り立たない。 当然安全という神話も崩れ去り、原子力に未だ持って依存する理由が利権だと我々は理解しています。 利権で人々の暮らしを苦しめ、安全を奪う原子力はもういらない。 使用済み燃料棒の問題、それにかかる費用、放射能の問題、何も解決されていない。 解決とは人体に、自然に影響無く永遠に安全ということである。 応急処置でさな事では解決されていないのである。 未来の子供たちに自然を残してあげたいのです。 自分たちの生まれた国、この地球を子供たちにたくさん体験させてあげたいのです。 放射能汚染でいけない場所があるなど子供たちに味わってほしくない！ お金では買えないのです。 子供たちの心は育ち続けているのです。 一部の金の亡者の為にこの命溢れる地球を壊されたくない！
17227	個人	自営業	50代	男性	できるだけ早く全原発を廃炉にすることを前提に1のゼロシナリオを選択します。	1、放射性廃棄物の安全確実な処理方法が、これまで開発できず、今後もその見通しがたたない状態においては、原子力の商用利用の大前提が崩れており、子孫の受益なき負担はできる限り減らすべきである。 2、ヒューマンエラーも含めて原発を完全に安全に運転することは不可能であり、事故の確率が低いとしても、一旦事故が起きた場合の危険性は一国の存続を脅かし、子孫の未来を奪い かねないものであり到底許容することはできないが、全原発を廃炉にすることによるリスクは、電力不足や経済への影響も含めて制御可能である。 3、日本のようにプレート境界にある地震国は、いつか必ず大きな地震や津波が起こる場所であり、原発を長く動かせば動かすほど事故を起こす可能性は高くなり、その時は日本という国の存続さえ危うくなる。 4、原発はテロや戦争の格好の標的となり、その破壊は日本の存立を脅かす恐れがある一方、それを阻止するための過剰な警備や情報統制は日本の民主主義を窒息させる可能性が高い。 5、現在の原発の運転体制では、多くの下請労働者の被爆が避けられず、彼らが十分な補償を受けられない現状において、いわば「汚れた電気」を倫理的に許容できない。 6　現行の原子力損害の賠償に関する法律の下では、受益者である製造者や事者の事故の責任が十分に問われることがなく、受益者以外の住民が何らの過失なく塗炭の苦しみを受ける体制化で原発を動かすことは倫理的に受け入れられない。 7、2015パーセントシナリオでさえ、80%というありえない原発の稼動率を前提としており、達成するためには原発の新設が必要になるが、今回の事故を経験した日本には、世界に先駆けて、原子力に頼らない、新しいエネルギーシステムを開発する責任があり、投資は再生可能エネルギーの開発や廃炉や廃棄物の処理に重点を移すべきであり、新たな原発の開発にまわすべきではない。

17228	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発を2030年までではなく、即刻ゼロにしてほしい そもそも、核廃棄物の最終処理が無い以上、せめてこれを増やさないことで 将来ヘツケを少しでも少なくするべきではないでしょうか？ しかも、3.11の事故以来、何も解決していない、誰も責任を取らない、取れない、 この状況で原発の数を現状維持どころか増やすなどと考えるのはいかがなものでしょう？ 一度立ち止まって考えなおす時期に来てると思います。
17229	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを主張 但し、原発0は2030年を目標としても、さらに前倒しするべき。 一般家庭は、自然エネルギー発電で、使用する全消費量を近隣で自産、安定供給するような構造を整える。	一般家庭で使う電気は、自宅及び近隣で発電を行い供給出来るような、体制、補助、そのような機器への開発への援助を行なって欲しい。 個人的には、この体制が整うのであれば、買取という制度はいらないと思います。 電気会社は、そのあのメンテナンス、設置で事業を行う。 自ら積極的に発電する事で儲けるのではなく、サービス会社になる。 地方自治体ほどの単位でひとつの会社として(ゴミ処理のような感じでしょうか) 勿論、災害や問題が発生した時は、近隣の会社と相互に補完出来るような体制も必須。 企業に対しては、今まで通りの発電所が必要だと思います。 一般家庭への電源供給を自産体制を確立した分、原発を減らしゼロにする。 今までの発電(所)が抱えている価格変動のリスクは企業が払う。 その為の税制対策などは必要だと思います。
17230	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0パーセントに向けて具体的な政策をお願いします。	地震や津波が来ず、原発が100パーセント安全なものだとしても、核のゴミの問題は、いまだ解決しておりません。福島の4号機の燃料プールもいつ崩壊するのか学者でさえ、懸念しています。 核廃棄物処理、事故処理にあたる作業員の被ばくは、絶対に避けられません。作業員の命を犠牲にするエネルギー政策は、基本的人権を柱とする民主主義の根幹を揺るがすものです。 また、経済的な面で、日本は、アジアのリーダーシップをとる立場にあります。原発ではない、小さな自然エネルギーを基本とした技術の開発、それを他の開発途上にある国々に輸出することにより、経済的な発展をしていくことが可能であると考えます。とりあえず、火力発電所を動かしながら、その間に効率のよい原発以外のエネルギー開発に予算をつけ、科学者を育てる資金をそちらに回すよう政府に、強く要望いたします。
17231	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオを選ぶべき。電力コストを考える限り、安全性は犠牲にされ、原発事故は避けられません。地震国日本で、今の技術ではコストと安全性を両立できません。次の大事故が起こる前に全廃すべきです。	私は(1)ゼロシナリオを選ぶべきと考えます。原子力発電が商用として行われる以上、電力コストのことを考えなければなりません。今のうちは、当然のことながら、コストをかけても安全性を担保しようとするでしょう。でもそれはいつまでも続くものではありません。 設備の耐用年数を延ばしたり、点検回数を減らしたり、「まだ大丈夫。もう少し大丈夫」というように、安全性コストを削減しようとする圧力がかかるのは避けられません。 安全性に関するコストは、事故が起こって初めて認識されるものです。今回は深海地震と津波のことでしょう。しかし、活断層により直下型地震や、テロ攻撃や戦争に対しては、安全対策は限られたものになります。実際に事故が起こってないからです。逆にいえば、それらの災害に対しては丸腰です。 事故が起こった時に、許容できるのであれば、事後対策でもよいかもしれません。しかし原発による事故は、フクシマの例を見るまでもなく、許容できるものではありません。 原発が商用発電である限り、安全性コストは制限され、結局は原発事故は避けられません。特に地震大国である日本においては、現代の技術ではコストと安全性を両立することはできません。 再稼働すれば、必ずやフクシマ以上の事故が起こるでしょう。その前に原発を全廃すべきと考えます。
17232	個人	会社員・公務員	30代	男性	安全性の面から、原発ゼロシナリオに賛成。省エネルギーを進め、自然エネルギー中心の社会を求める。また、核燃料サイクルの議論も同時に行うことも求めます。 不便は我慢します。変える勇気を持ちましょう！	一生懸命働く担当者の方へ わたしは、原発ゼロシナリオに賛成します。再稼働には、強く反対です。 子供たちに健康で安心な、未来を残す為に、二度とフクシマの事故と同じことをしない為に、上記の意見を表します。ほんの少しでも、危険があるならば、わたしは、原子力に頼る生活を改めるべきだと思います。変える勇気を持ちましょう！原発はゼロに。 私たち一人一人は、省エネルギー対策への取り組みにより積極的に参加します。なので政府は、それを奨励し、より自然エネルギーをベースにした社会システムの構築を推進して下さい。多少の不便は我慢します。 さらに、既に破綻していると考えられる、核燃料サイクルの廃止を決めてください。この話も必ずセットで、議論して下さい。今後の原子力利用を考えるならば、利用した燃料がどうなるかまで、きちんと国民に説明して下さい。 私は、危険な目先の利益より、少し不便で手間がかかっても、安心で平和な生活を求めます。どうか小さなわたしの声が、政府、行政を動かす皆さんに届きますように。主語のある、責任の見える政策をお願いします。皆さんを応援しています。信じています。
17233	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選択する。 原発事故の恐怖、不安は二度と味わいたくない。 核廃棄物をこれ以上ふやしたくない。 子孫のために環境を守りたい。 原発ゼロの社会へ向けて、 改革していくべき。	ひとたび事故を起こすと、無限大の被害を及ぼすことがはっきりした原発は、できる限り短期間で廃止すべきと考えます。もう一点、原発はいまだに使用済み燃料の処理もままならず、非常に不安なエネルギー源です。子孫のために守らなくてはならない地球環境にとっても、核汚染の可能性をはらんだ原発の運転を続けたまま、18年後の2030年を迎えるのは避けるべきです。原発ゼロシナリオを選択した上で、2030年までに、将来どのような社会を目指すのか、政府は国民にエネルギーの あり方と国民の生き方を真摯に問うべきです。まだ18年あります。もちろん今からできることは国民も、政府も、経済界もはじめなければなりません。いっそうの節電、省エネルギーは当然です。電力自由化に向かって大きく舵を切ることも大事です。発電、送電、電力会社の独占などを見直し、改革のスピードを上げなければなりません。そのために現行のシステム（仕組み）を思い切って変更します。一方ですべての自然エネルギーの研究、開発、検証、実用化などと取り組んでいきます。そして、それを経済合理性に合うものにしていきます。経済成長とも結び付けます。国民の負担は多少増えても構わないではないでしょうか。原発事故の恐怖、不安、事故後の気持ちの落ち込みなどと比べたらよい思います。そうです、一日も早く原発ゼロシナリオに向けてスタートすべきです。エネルギーシフトを始めるべきです。日本人の経験、知性、良識、実行力等々を総動員して。
17234	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します	地震国日本では、近い将来大規模な地震が想定されます。その中で原発の安全性を保つことは不可能でしょう。原発を続ける事は、将来の子ども達にどうすることもできない危険な放射能を残すことです。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
17235	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロを1年でも早い実現を目指す。そのためのグリーンエネルギー化と省エネライフスタイルへのシフトを国家戦略の柱とする。	核廃棄物の処理方法が見つかっていない。 原発は発生確率がゼロで無い以上、人類には技術的、文化的にコントロール出来無いし、 事故に関する保障の規模と期間がほぼ無限である。 このコストを負担できる経済力は地球には存在しない。 自然エネルギーへのシフトは温暖化対策に欠かせず、世界のエネルギー戦略の潮流であり、政治経済の点からも急務である。
17236	個人	家事専業	70代	女性	直ちに原発ゼロが本当のゼロシナリオです。私は本当のゼロシナリオを主張します。ゼロにするのに18年もかける猶予はありません。再生可能エネルギー政策に転換することこそ国民の命と健康を守ります。	（1）原発の過酷事故が再び起こり世界の人間や生き物の命を犠牲にする可能性がある。日本は地震の活動期に入ったと専門家が指摘しており、巨大地震が起こる可能性が大きい。いくつもの原発で新たな活断層が指摘され、今後新たに見つかることも予想される。古い原発、欠陥を持った原発が多く存在し、福島のような事故が二度と起こらない保証はない。 （2）使用済み核燃料の処理方法が確立されていないまま子孫へ危険を積み増している。危険な道筋を残す原発を続けるべきではない。 （3）新規に原発を作るべきではない。15、25～25のシナリオは新たな原発を造らなければ成り立たない。原発のコストは製造費だけではなく、安全対策や事故の賠償金、廃炉のコストなどを含まなければならないので、総コストはこれまで以上に巨額になる。危険なものに巨額を投じ続けることは許されない。地域分散型の再生可能エネルギーへの政策転換によるコスト削減と安全確保こそが必要。 （4）原発に変わる安全なエネルギー資源・エネルギー政策がある。再生可能エネルギーについて日本は世界に誇れる技術を持っているにもかかわらず、原発推進という国策が再生可能エネルギーの発展の邪魔をしてきた。もっと前から再生可能エネルギーの開発に能を切っていれば今日こんなに多くの原発の危険にさらされることは回避でき、新たな雇用も生み出されていた。それを怠ってきた為政者の責任は重い。再生エネルギーの発達と利用促進へ今こそ政策転換しなければならない。 原発から再生可能エネルギーへの政策転換は、投資と雇用を増やし、経済と環境問題の両方から世界に貢献できます。日本は命を大切にするエネルギー政策への転換で世界をリードすべき時です。原発の廃棄物の処理方法や廃炉の方法の研究は今後も必要であり、その研究によって世界の原発を安全に停止していくリーダーシップも発揮すべきです。
17237	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成	電力が足りないのなら、足りるようにする、足りるように出来るのが日本人だと思っています。 安全が確立されていない原子力に頼るのではなく、自然のエネルギーをもっと普及するべきだと思います。（もっと早い段階にできればよかったのに） 震災後の一時帰国中、デパート・スーパー・薬局等、街の至る所で"節電しています"という事で、照明を半分だけつける、日中の明るい場所では照明をつけないという事をしていました。それで、十分だと思います。今まで、無駄に電気を使っていたんじゃないかって思いました。 みんなの意識が高まれば、出来ない事ではないと思っています。
17238	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに「原発0%」を選択します。選択肢がないのでこの意見ですが、本当は「いまある原発は再稼働せず、即、依存度を0%」です。	この3つの選択肢はどれも、2011年3月11日がなかったことを前提に設定されたかのようです。あれほどの恐ろしい事故が起こりました。地震大国の上に54基もの原発が建っていることを自体、異常でした。さらに、近頃再稼動した大飯原発の下にも、活断層がある可能性を専門家が指摘しました。その原発を調査もせず再稼働することも異常です。異常な状態を正常にする、ただそれだけのことをして欲しい。それが、いま、毎週金曜日に首相官邸前に駆けつける市民の、正常な感覚です。
17239	個人	その他	60代	男性	昨年の原発事故に鑑み、日本の将来のエネルギーは原子力に依存しない方向に進むべきと考えます。当面の2030年時の原子力依存率は0パーセントとする選択を支持します。	原子力依存率の選択に関する議論は、多くが経済問題に割かれる傾向が強いようです。その安全神話が崩れた今、原子力推進派の主張がそこに根拠を得ざるを得ないからです。しかしその経済性についても、様々な見直し、批判が出される中で、必ずしも原子力が優位とは言えない事実が明らかになりつつあると考えます。 しかしここでは、経済的な傾向にあるその倫理性の観点から、原子力に反対する意見を述べます。 放射性廃棄物の問題はことに日本においてはその処理がまったく進まないばかりか、処理の方法についてもなんら具体的な方針が立っていません。研究も行き詰まっています。増え続ける廃棄物を我々は何万年単位の将来の子孫達に押しつけることになるわけです。この将来の人々に対する安全性は誰が保証するのでしょうか。 また、以前から少数の人々によって追究され、昨年の事故処理等においても明らかになったように、原発の稼働はきわめて危険な保守作業によって維持されています。原発の現場として紹介されるのはハイテク機器に囲まれオペレーションの場のような場所ですが、放射能を浴びながら肉体労働を強いられる危険な場所が多くあり、それは多くが隠されています。しかも、そうした労働を担うのは、下請けの下請けによって集められた低賃金労働者達です。 事故に伴う未曾有の被害とともに、こうした危険性を将来の子孫達に残し、他者を犠牲にする原発を、我々は倫理に反すると認識するべきではないでしょうか。 昨年ドイツで原発廃棄政策を決定した際の報告書には、同様な趣旨が「倫理性」の項目として指摘されています。国情は異なるとはいえ、その理性的な態度には学ぶものがあると考えます。 こうした観点からも、原発からの早期撤退を望みます。
17240	個人	自営業	30代	女性	原発はゼロにして、クリーンエネルギーの国に。	今回の原発事故で、避難を余儀なくされた福島の人たちや、放射能の危険にさらされる子供たちのことを考えたら、原発をなくす方向にいくのが当然だと思う。次の世代の為にも、今こそ、クリーンエネルギーへとシフトチェンジしていく時だと思う。国民が安全に安心して行きていける国でなければならない。
17241	個人	家事専業	40代	女性	「原発0シナリオ」に賛成です	使用済み核燃料の「トイレ」を造りましょう。 私は日本には場所を取らない「乾式貯蔵」が良いかと思います。 2030年には原発を0にし、再生可能エネルギーを全力で大きく育てましょう。節電をこの国の文化とし、放射線物質やCO2を無くし、安心して暮らせる「世界一エコな国」を目指しましょう。未来を変えられるのは今しかありません！
17242	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオに賛成です。大地震の危険のある今だからこそゼロであるべきです。15や25シナリオは有事の際の補償金額も計算に入れて比較してください。子供たちの未来のために税金が上がるなら文句は言えませんが。	今後30年でさらなる大地震や富士山の噴火など学者が7割以上の危険性を訴えているこの時に、なぜ故に原発を再稼働させようとするのですか。日本列島のどの地域にも地震の心配のない場所はないのでしょう？ 今だからこそゼロであるべきです。難しいことはよくわかりませんが、今後100年は地震の心配はないと胸を張って言えるのでないなら再稼働は待ってほしいです。それすら「想定外」と言われて誰も責任を取らないのに。安全性とコスト面とを比較したとき、有事の際の補償の方が高くつくことは周知の事実であり、15や25シナリオはその面も計算に入れて比較するべきではないでしょうか？ もっと、人の力で何とかなる事、子供たちの未来のためにがんばれる事を、具体的に国民全体に要求してもいいと思います。日本人はみんなが我慢しているから我慢できる国民性です。原発反対デモのパワーを人力発電に転換できないか等、真剣に考えてほしいです。
17243	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します	今回の国会事故調の報告にあるように、事故の原因は人災と明確に示されていることをもっと真摯に受け止める必要がある。即ち(1)安全が保障されない（一度メルトダウンしてしまったら人間は近づくことさえできない。そのような事態に対応する体制もできていない。実際に福島では現に対応できていない）(2)原子力に対する国の企業や自治体に対する支援金や今回の事故に対応する長期保障も含めるとると低コストが虚偽であることが判明した。従来の安全性や低コスト等の私企業の有利な議論を全くの白紙に戻して、最初からあるべき姿を現状と未来を見越して着実に執行するべきである。エネルギー問題は日本国民の生命線であるから複数のプロジェクトでカバーする必要があるが、今回でよく理解できたと思うが、私企業では対応不可能である。地震対策を実行するために数千億の費用が必要としながら、できないのた理由は経営が困難になることが明確であったからであり、大飯原発を動かさざる負えなかったなったの理由が同じく私企業の経営問題であったことから、国家政府が経営対応すべきであり、図らずも経験してしまった今回の原発問題を貴重な糧としてゼロシナリオを実行すべきである。
17244	個人	無職	70代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の意見聴取会に関する意見	国民に広く意見を聞くという名目で開催しながら 我々地域では開催されないので、インターネットで見ているが 今日なども、同日同時間大阪・札幌で開催している。 時間をづらすことは出来ないのでしょうか？ 録画で見ればよいということでしょうか？
17245	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロ	風力、太陽光、地熱、水力発電などの自然エネルギーに本気で取り組んでください。原発を推進するための節電パフォーマンスはもうたくさんです。病人や年配弱者に節電によって我慢を強いることは特殊可能だと思います。原発は原爆のもと。地球をいくつもぶっ飛ばす原発はいりません。経済、お金より命！！命あっての　大地や健全な空気あっての　経済なのではないのでしょうか人類の存続を考えたら原発か自然エネルギーか　小さな子供でもどちらがいいかわかると思います。この今という時代に責任を担う役目にたっておられる賢い政治家の人に、ただのおばさんがわかることがなぜわからないのか、わかっていて知らぬ振りをされておられるのか、または　大きな圧力の元、従うしかないのか（まるでいじめの構造と同じですね）。どうぞどうぞ未来の経済ではなく人類！のための本気を出してください。日本の熱い気持ち　ものやん をおもう優しい気持ち　お互い様　お気の毒　など農業　漁業　製鉄　酒造にい到るまでお祭りごとや神事を大切にする日本の心を世界中に広めてください。被災地の方を気の毒におもう気持ちから節電は見事に全国に広まりました。みんなの優しい気持ちをないがしろにせずに　どうぞ　みんなが毎日を笑って暮らせる穏やかな現実を作って下さい！一部の方だけがおいしい思いをするような悪大な自殺者、生活困難者を見捨て、切り捨て犠牲にした上に立つ経済の発展になんの意味があるのでしょうか。何のため！？誰のため？？の経済なのでしょうか！？
17246	個人	自営業	40代	男性	再稼働反対。脱原発。全原発の活断層調査。廃炉。	福島第一原発事故の収束していない。使用済み核燃料の処理問題も解決していない。避難地域の人運の問題も解決していない。放射能の処理も終わっていない。 事故の責任を誰もとっていない。また事故が起きた場合、野田首相、東電、国はどんな責任をとるのか国民に説明していない。また事故が起きたら日本がどうなるか分かっていない。こんな状態で再稼働してはいけない。活断層上にある全原発の廃炉。子供達の為にも日本から原発全て無くさなければいけない。
17247	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	再稼働はしないでください。 子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
17248	個人	無職	60代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します 核の平和利用と言うまやかしは国民を欺くものです。だんじて許せません。	核兵器保有国の顔色を伺い平和利用と言う名目で進められてきた原発やめ、唯一の被爆国として世界の模範となって政策を行うべきです。
17249	個人	その他	40代	女性	日本のエネルギーについて、原子力発電の割合を2030年までに、0%にすることを支持します。	福島原発事故で、いかにおそろしいものを人類がつくってしまったか、身にしみて感じました。もう一生、大地や水が汚染されていると思い続けて生きて行かなければなりません。地球を汚してまで、人の命を奪ってまで、なぜ原発でなければならないのか。一体誰が、何のために原発を推奨しているのか。 納得はできません。 企業や個人で節電は存分にすればいい。 大切な地球のきれいな水や土は戻らないけれど、またあるかもしれない事故を危惧してまで、原発を使用する必要はないと思います。 一個人の意見は反映されないとわかっていながらも、 半ば諦めてはいますが、 最後の頼みと思って意見させていただきます。 よろしくお願いいたします。
17250	個人	家事専業	60代	女性	「エネルギー環境に対する選択肢」に対する意見 原発はいらない、即、運転をやめてください。	私たちの、やるべきことはただ一つ、子供たちが、そして人間が安心して暮らせる社会を作らなければいけないとおもいます。この小さな日本をこれ以上壊さない、汚さない、そして、世界へ対しても二度と福島のような事故は繰り返さないと宣言し廃炉にするべきです。
17251	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオ　を選択すべき 原発再稼働を認めめない	1. 電力事業者は原発を安全に運転・管理する能力、見識を有していない. 2. 電力コストの算出根拠が、不透明で、他の発電と同じ条件で算出されているのか検証できない. 3. 放射性廃棄物の処理のめどが立っていない. 4. 全く不十分な安全対策であるにもかかわらず、破たんした論理に基づいて原発の再稼働が許可されている. 5. 電力の需給見積りの根拠を検証できない. 6. 電力事業者が、安全よりも、経営・大口株主の利益を追求している. 7. 福島第一原発事故の反省が行なわれていない.

17252	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)原発ゼロシナリオが望ましいと考えます。2030年という今から18年後の議論をしており、長期的に省エネと再エネにより日本経済を発展させていくべきであると考えます。	(1)原発ゼロシナリオが望ましいと考える理由は、以下の通りです。 単純に考えても、今から10%人口が減少する2030年においては、今の90%のエネルギーしか必要ありません。 加えて、18年後まででは省エネルギー技術、再生可能エネルギー技術の格段の進歩が見込めるため、原発は必要ないと考えます。経済産業省の試算でも、原発ゼロの場合に省エネ80兆円、再エネ60兆円の投資が必要との試算があり、経済的にも大きな効果が期待できると思います。 最後に、万が一、再度、深刻な原発事故が起こった場合、日本国が再起不能の状態になることが容易に想定できます。国会事故調査報告書においても、地震により福島第1原発が致命傷を受けた可能性があるとの指摘があり、地震大国日本において原発を残すことは極めて危険であると思います。 私は、世界で最も古い歴史を持つ国家である日本に生まれたことに誇りを持っております。この尊い日本の歴史を終わりにしてしまうような目大なリスクを国家として負うべきではないと考えます。
17253	個人	自営業	70代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	1. わたしは技術職ですが、原発のリスクは一般のプラント(たとえば石油プラント)に比較して、許容し難いレベルにあると考えます。 2. 経済的に原発が優れているかどうかはほとんど有意差がありません。 3. ウランは石油資源に比べて安定である、というのは根拠がありません。 4. 再生エネルギーはかなり期待できます。 5. たかが電力を得るために原発を稼働させるのは、市民生活の福祉という観点から本末転倒です。 よって、原発は直ちにゼロにすべきです。
17254	個人	その他	40代	女性	原発をなくして下さい。	今後の原発再稼働に反対です。 原発をなくしてください。 原子力エネルギー依存即時撤退を求めます。 大飯原発の即時停止を求めます。 各原発の廃炉作業進行を求めます。 日本だけではなく 地球全体の問題だと思います。 どこにも、退路も できなくなる可能性を 日本が抱えていていいのでしょうか? 30年後では遅過ぎます。
17255	個人	自営業	60代	女性	脱原発!!!	人間はもちろん動物も植物も命が大事だから反対です 海外にも影響を及ぼした時責任は取れますか?
17256	個人	家事専業	40代	女性	日本だけでなく、人類存続の為に、0%！文字通り廃絶に向けたシナリオを支持します。 人間が、そして生物がこの地球上で豊かに生きて行く為には、人類の犯してしまった過ちを少しでも早く見直すべきです。	原子力の恐ろしさを唯一知っているはずの日本人のわたしたちが、わずかな人の利権やエゴの為に平和利用という隠れ蓑を使って、多くの人を犠牲にしてきた原発はただちに廃絶への道を進むほかないと考えます。 2011東日本大震災という自然からの警告を真摯に受け止め今後繰り返されるかもしれない悲劇を未然に防ぐ為の努力をする時に来ています。 日本が選ぶべき道は以下の通り ＜政府および専門家たちにむけて＞ ・原発を停止すること ・廃棄物の処理を後回しとせず、一番優先して考え実行すること ・国民の安全を偽りなく確保すること ・原発に代わるエネルギーを推進すること 　つまりは、石油にもたよれないため、自然エネルギーを普及させる為に、対価効率を上げる研究に投資をし、広く使われる為に補助金などを給付すること ＜国民が自らすべきこと＞ ・自身の生活を見直し、節電に取り組む 　具体的には、夏場のエアコンの使用を考えること。 　エアコンをつけて布団を来て寝るなど、数十年前では考えられない贅沢です。 ・電化製品に頼らない生活に取り組む ・自然エネルギー発電に協力する 日本のすべてが、便利の上にあぐらをかかない生活にたちかえることが必要です。 そうしないと本当に地球は、人類は滅亡に向かって行くのです。
17257	個人	会社員・公務員	50代	男性	現時点では、後戻りできない施策につながる目標を立てるべきではない。どうしても、今決めるというのなら、20～25シナリオを選択する以外にないと考える。	現時点では、3つのシナリオのどれを選択すべきかの判断材料が出そろっていない、その判断材料としては、特に再生可能エネルギーとそれを活用するための蓄電技術の将来見通し、化石燃料の確保の確実性の見通しである。また、これらのリスクを踏まえた、3つのシナリオそれぞれを選択した場合の具体的な政策が示されないと判断ができないのではないかと考える。現時点でどうしても決める必要があるというのなら、当面は現在の施策を踏襲、具体的には20～25シナリオを選択すべきであると考える。その具体的な理由は以下のとおりである。 ○現在の環境 　福島第一原子力の事故により、特に福島県の方々の生活は大きな影響を受けられている。また同じく東日本大震災の津波による被害により東北地方の方々も大きな影響を受けられている。現実にはこれらの方々の生活基盤を立て直し、復興に進んでいくということが最優先ではないか。それには、当面、原子力発電に限らず東日本大震災を踏まえた地震・津波対策を全国的に実施し、国民のエネルギー確保と生活安定を図ることが重要であると考える。それを統合的に評価し、対策をとることが先決であり、長期的なエネルギー戦略をこの混乱の状況下に決めていくということ自体が拙速であろうと考える。 ○エネルギー政策の選択肢について 　エネルギー政策議論については、いずれの選択肢も、再生可能エネルギーを現在の1%（水力発電を入れて約10%、水力は大きく伸ばすことができないので）を20倍にするようなことをベースに選択肢が作成されているが、これは本当に実現できるのか。これまでの議論では、「再生可能エネルギーと蓄電技術のイノベーションにより、新たな産業を興して成長するんだ」との意見が見られるが、イノベーションが計画的に起きることはない。現在の技術で、再生可能エネルギーを大量導入することはコスト的にも技術的にも飛躍が必要であり、イノベーションがいつ起きるかを確実に言える人はいない。 ○エネルギー政策の位置づけおよび決定プロセス 　国家として、技術開発の方向性として再生可能エネルギー開発の方向性を示すことは賛成であるが、これを持ってエネルギー基本計画とし、現実的な実行政策とするのは、勝算なくして実行した太平洋戦争を思い起こさせるものがある。 　エネルギー基本政策は、誰がどのように判断すべきなのか。日本のエネルギーとは、当然電力だけではなく、石油、ガス、石炭、それに再生可能エネルギーを全部合わせてエネルギーである。海外依存率も全体で検討すべきであるし、世界のエネルギー情勢を踏まえて柔軟にしたたかに策定していくべきものが日本のエネルギー政策である。そのためには、電力会社をはじめ、石油、ガス、石炭の開発・調達・供給に責任を持つ事業者、そして再生エネルギーとそれを活用するための技術開発を行っている専門家の意見を聞き、それを責任ある立場のものが判断し、国民に分かりやすく説明したうえで、実現可能な目標と計画を策定すべきである。今回の決定プロセスでは、有識者の中には原子力に対する嫌悪感をベースに議論され、その中で選択肢が作られ意見が提示されているが、今回どのような選択がなされたとしても、基本的には彼らは責任は取らない。 　例えばゼロシナリオを選択した場合はどのような政策をとるのか。例えばペルシャ湾の封鎖や化石燃料の枯渇、再生エネルギーのコストダウンの失敗などの状況変化があった場合に、急に15シナリオや20～25シナリオに戻ることができる政策が成立するのか、単に技術的な実現可能性だけで判断し、将来の人々のチャンスを選択肢を残めた決断をしていいのか。
17258	個人	無職	60代	男性	原発は、総て早急に無くし、自然エネルギーに変えるべきである。	今回の東日本大震災で明らかになったことは、原子力を人間がコントロールすることはできないと言うことだ。今までの政策は原子力発電ありきで進んできており、自分たちの力の及ばないことには目をつぶり、事故の発生確率が小さいと言うことを理由に「安全でクリーンである」と言う神話を造り上げ、国民を信じ込ませてきた。更に悪い事には、事故があってもそれをひた隠すと言うことをやって来た。 また、使用済み核燃料の再利用など、科学技術の及ばないことをあたかも無限のエネルギーが手に入るかのように言い、国民を欺いてきた。その隠された狙いは、原子爆弾の製造能力の確保にあったと言うことを、石破茂がポロッと漏らしている。とんでもないことだ。人類、地球の存続を危うくする原子力から少しでも早く手を切り、ドイツに倣い、クリーンで無限にある自然エネルギーの利用に向うべきである。 金の奴隷になる社会ではなく、人間として豊かに生活してゆける世界の実現に今からでも取り組むべきである。
17259	個人	無職	70代	男性	原発依存0パーセント「ゼロシナリオ」 「3・11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	2030年以降ではなく、ただちに原発を廃止し、自然エネルギーに政策転換すべきです。
17260	個人	法人等	40代	男性	3つの選択肢すべてに反対。原子力を推進すべき。原子力に代わる基幹エネルギーとなりうる新エネルギー開発は進めるべき。	以下の3つの観点から、現時点においては原子力を推進すべきであると考えます。 【エネルギー安全保障の観点】 石油や天然ガスの輸入には、資源国の政情やシーレーンの安全確保など、外的要因によるリスクが高い。現時点で日本がほぼ自給できる基幹エネルギーは原子力のみ。 【経済的観点】 石油や天然ガスの輸入増大による国富の流出（貿易赤字の拡大）。電気料金高騰による企業の国際競争力の低下は失業者の増大をまねき、家計の圧迫による消費の減退とともに景気を後退させ経済を悪化させる。 【技術および国防的観点】 原子力に関する技術を持ち、維持発展させることは日本にとって貴重な「資源」であるとともに、国防的観点からは、一種の核抑止力ともなる。 福島第一原発の事故は、ハード面においてもソフト面においてもさらに安全性、安定性を高めるための教訓とすべきであると考えます。
17261	個人	会社員・公務員	20代	女性	(1)ゼロシナリオが良いと考えます。	人は愚かなので、福島原発事故のことをすぐに忘れてしまうと思うし、もうすでに気にしていない人も多いと思います。しかしこの事故は国民にとってあってはならないことで、今後もそれには変わりないです。子供たちや日本の将来の人達のために、絶対の安全を残したいと考えます。ゼロシナリオを希望します。雇用等の問はありますが、別次元の問題で、それと引き換えに将来の安全を奪うわけにはいかないです。将来の安全のためにゼロにすることで、日本人であることの誇りが持てるようになると思います。
17262	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は0%にするべきである、今すぐに。	安全面や発電コスト、経済への影響と問題はさまざまであるが、一番の問題は廃棄物の問題である。廃棄物の処分もできず、核燃料リサイクルも実現不可能だとハッキリしている。いまやめなければいけない時期なのだ。 　先の大事故で多くの国民は気が付いたのだ、今までの計画は無茶だったのだと、しかしもうすこしまともだと思ってたけれど、こんないい加減なことしかしていなかったんだと。もんじゅをはじめ、六ケ所もしかり。この国のエネルギー政策は大失敗してしまっているのだ。 　しかしこれで終わりではないダメなものを惰性で進めるのではなく、今、しっかりとした今後の方針を切り替え、未来の子孫へ環境を渡さなければいけないのだ。 　代替えのエネルギーは再生可能なものを使う。地震が多いということは等しく火山が多いのだ、地熱をつかえばいい、波力、風力、太陽光、小規模水力、バイオマス、できるだけそれらを増やす。そうすれば原子力がなくても絶対やれるはずだ。その方面の先進国になるようにしよう。
17263	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所は、スイス並みの安全基準と監視体制を構築した上で、築20年程度以内のもののみ再稼働し、40年到達時点で廃止。原子力関係予算を新エネルギー促進施策に振り替える。	小生も震災以前は原発が必要と考えていました。しかし、やるべき事をやらなかったために大事故となったことは事実と考えており、震災後に報道で次々と明らかになった津波対策の不備と多くの関係者がそれを知っていた事実を知り、悔しさと同時に、欲望に負けた人間の愚かさと、誰も責任を取らない組織の怖さと、金が動く状況で反対することの困難さを痛感しました。勇気を以てベトナム侵攻に反対したケネディ大統領の暗殺や、事故前の原発で被爆して地元の医者で受診したところ、診断書に真実を書いたら自分が町に居られなくなる、と言われたエピソードが新聞に載っていたことが思い出されます。既得権益に浸かる議氏が不都合な真実に目を閉ざす姿勢と、庶民を見下す意識は現在も変わっていないように感じます。その姿勢が変わらない状況で大飯が稼働したことは非常に恐怖です。誠に東大卒等優秀と自認する官僚方の鈍感さと驕慢と独りよがりと絶対に反省せず過ちを認めない姿勢には驚かされます。原子力を推進したい官様も、さすがにこれだけの大事故を起こしてしまったのですから、腹をくくってNHKの番組で紹介されたいスイス並みの安全基準を導入することをご検討願いたい。安全性よりも経済性の意見が先に来ることが恐怖そのものです。 また、原子力関係予算を新エネルギーの開発に振り替え強力に推進していけば、原子力の代替となるポテンシャルは十分にあるだろうと思います。事故後の現在も経済界等の既得権益に配慮してだと思います。そのような議論が進まないのは残念です。経済の停滞は、まさに既得権の保護のために発生していると認識すべきです。いつの時代でも、既得権が打破され新しい創造の時代となるとともに社会や経済は活性化してきました。新エネルギーはその役割を担ってくれると期待でき、希望が広がる話だと考えます。行政にその推進力を期待するのは酷であり無駄とも言えますが、せめて邪魔をすることがないようにと願うばかりです。皆様も人生は一度きりです。うわべだけの自己満足とならないよう、国のガン細胞とならないよう、よく考えて生きて下さい。
17264	個人	家事専業	60代	女性	『原発ゼロシナリオ』	◎地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革して下さい。ドイツを見習いましょう。 ◎自然エネルギーを推進して下さい（家もソーラーです） ◎もっと省エネルギーの取組みを進めて下さい。
17265	個人	会社員・公務員	20代	女性	3つの選択肢のうちのゼロシナリオを支持します	東日本大震災により原発事故が起き、その結果多くの人たちが自分の故郷を失いました。人々の大切な故郷を奪う、帰る場所をなくす原発は即時に廃炉にすべきです。原発から出た放射性廃棄物の最終処分場も決まらないまま発電し続けるのは疑問です。高速増殖炉の計画もとん挫している中、再処理する必要性もわかりません。危険な廃棄物がかりが増え、またいつ起きるかわからない地震に対する原発を動かし続ければ、54基の原発の後始末と大量に溜まった放射性廃棄物を私達の後の世代に押し付けることになります。私たちは福島の原発事故が起きるまで原子力に対して、国のエネルギー政策に対して無関心だったと思います。しかし、あの瓦礫と化した原発を見て、みな怯えました。今こそ国民全体で真剣に考える時だと思います。
17266	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存度はゼロにする以外のシナリオは考えられない。	原発依存度はゼロにする以外のシナリオは考えられない。原発はこれまで安全だという所謂安全神話により建設が許されてきたが、東日本大震災による福島原発事故はこの虚構を白日の下にさらした。日本列島は地震の巣窟であり大規模地震が頻繁的に起きている事実、機械は必ず故障するもので故障率はいくら努力してもゼロにはできないこと、人間は間違いをおかすものであり ヒューマンエラーをゼロにすることはできないこと、原発は一旦事故が起これば広大なエリアを放射能汚染し長年にわたり居住不能にする、その影響は日本列島に限らず他国にも及ぶこと、これらの事実を考慮すれば原発再稼働はあり得ず、原発依存度はゼロにする他ないというのが論理的な帰結である。 化石燃料依存による燃料費の高騰、CO2の増加など、原発がなくなると困ることなどというのは全て副次的な問題で本質的な問題ではない。そのようは副次的な問題を解決する為にこそ人間の叡智がある。 原発の再稼働を許すかどうかは、国民投票により決して頂きたい。原発を立地する町の町長、県の県知事などが決められる問題ではない。国の存亡にかかわる事柄を決めるのは国民全員である。彼らにそのような権限はない。
17267	個人	自営業	30代	女性	2030年に原発0ではなく即刻原発0を切実に希望。原発が廃止されるからこそ、再生可能エネルギーの開発と使用が進み、未来にむけて歩むことができます。日本人として私もその移行に積極的に携わりたい。	地震と津波が東日本を襲った時、私はバンクーバーにいました。破壊された堤防、転覆した船や車、屋上で助けを求める人々、そして福島第一原発事故のニュースを目でおう側からまず聞こえたのは「日本は原発を今も使っていたの？」という驚きの声。「地震の可能性がある私たちの州では原発は一切使わないのに･･･。」 カナダのブリテッシュコロンビア州より震源分布密度の高く、世界的にも地震の国として知られる日本。そもなのに、被爆国として放射能の恐ろしさを知りながらも原発に反対してこなかった私たち国民が愚かだったのでしょう。反対した団体はいましたが、戦争の他には福島のような放射能被害の先例を知らない私たちは、他国での事故より何かを予想しながらも、気づかないふりをしていた。 でも2011年3月に私たちはその恐ろしさを知った。国民も間違いから学ばないのは何よりの間違いです。再生可能エネルギーなどと聞こえのいいことを言っても始めは困難なことはわかっています。けれど全身で危機を感じることのできる今こそが改革の時なのです。ここで原発0、再生可能エネルギーへの改革を進めなければ、日本は自らの国に時限爆弾を仕掛け国となり下がり、自壊を待つことになるでしょう。するずると原発を再稼働したままあーだ、こうだ、と原発減少を模索するのは、今回の災害に遭われた方々に対してまた罪をつくることだと思います。 □技術力・コミュニティ思考・勤勉さを持ち合わせる日本人には可能です。未来に向け、新しいエネルギーの技術で一飛躍しようではありませんか。今やりがいの見つけられないといわれる□若者にとっても、今こそ社会に貢献することの意義を知るチャンスなのではないでしょうか。一方で原子力発電所を増やしている国がある中･･･長年自然と共に生きて来た日本人の知恵・先見性・技術力・道徳観をもとに、自然エネルギーの開発・導入・使用へと、私自身一日本人として、帰国前も帰国後も取り組みたく切実に思うと同時に、6月以来原発事故再発にびくびくしながら、日本にいる家族、福井で暮らす義兄、我が国日本の将来を心配しながら暮らしています。
17268	個人	家事専業	40代	女性	原発のない世の中を希望します	危険をはらんだ原発を残すことは本当に豊な社会なのでしょうか？ 子供たちにこんなにも危険なものを背負わせてしまうことに強く反対します。 原発が必要だという色々な理由があるにせよ、原発のない世界を作らなくてはいけないのではないでしょうか。世界中の人々の知恵と、技術、資本を出し合えば本当に安全で持続可能なエネルギーを共有できるのではないでしょうか。それについてもっともっと話し合いをしていただきたいです。

17269	個人	その他	30代	男性	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち(1)ゼロシナリオ以外は考えられない。
17270	個人	無職	60代	男性	【原子力ゼロシナリオ】を支持します。 核燃料サイクル政策が破綻をしたと考えざるを得ない状況で、これ以上く使用済み核燃料・放射性廃棄物>を増やす事は許されません。高リスクの原発から廃炉を検討すべき。
17271	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。何といっても安全・安心が一番です。命より経済活動を優先するなど、ありえません。
17272	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までの原発ゼロシナリオへ 今後の関東、東海、南海地震への警戒 日本の人口減による原発の必要性への疑問
17273	個人	無職	40代	男性	アメリカの圧力に負けないで
17274	個人	無職	60代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」を三つあげたことへの不信感。 もしここから選ぶなら(1)ゼロシナリオしかないことを明言する。
17275	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本は原発ゼロにすべきだと思います。 ・国民の生命を脅かし国土を汚してまで原発を使い続ける必要はない。 ・そもそも電気を使い過ぎな点を見直しすべき。
17276	個人	無職	70代	男性	原発は直ちにやめる。2030年を待ってはいられません。今、直ちにやめるべきです。
17278	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
17279	個人	その他	60代	女性	反原発と再生可能エネルギーへの転換。原発0%へ。根本的課題、原子力の本質と原発の構造、放射能の人類地球への影響からお原発議論を優先すべき。軍事費を再生可能エネ促進に廻し生態系を守る生き方に転換すべき
17280	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」、原発0%をつよく希望します。
17281	個人	会社員・公務員	50代	男性	国防上のリスクを減らすため、2030年まで待つのではなく、可能な限り速やかにすべての原発を廃止し、原発依存度を0としてください。
17282	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電所は即で即停止、依存度ゼロ。 環境に負荷をかけない新発電方式の推進に積極的に取り組むべき。
17283	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、エネルギー源として最も効率がよくしかもCO2を排出しないクリーンエネルギーです。福島の事故原因は地震でなく津波ですから地震に強いことが確認できました。反対運動に屈することなく推進してください。
17284	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発に依存しない社会へ
17285	個人	会社員・公務員	50代	女性	日本は「自然と人」が財産である。この国のエネルギーの選択肢は、自然と共生できるエネルギーでしかない。幾千年も放射能の負の遺産を残し、地震大国日本では、リスクの多すぎる原子力発電は絶対NO！である。
17286	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオ
17287	個人	無職	60代	女性	「ゼロシナリオ」選択します 原発反対

17269 の詳細

福島の事故により、原発の危険性が明らかになりましたが、それ以前に使用済み燃料をどうするかを即急に決定する必要があります。経済を優先する姿勢はわかりますが、近い将来生物が生き残れない日本をつくるかもしれないとの危惧があります。現代人にとって電力は必要なものであるし、温暖化対策についても考える必要があります。しかし、原子力に現在のところ未来はありません。廃炉の問題も重くのしかかってます。新エネルギーを新しい産業として認知し、推進朋使していくことが日本が生き残る一つの未来だと思います。原子力爆弾を唯一落とされた国としても、原子力の危険性を深く認知して平和利用など甘い考えてこれ以上国民を危険にさらさないように願います。

17270 の詳細

福島原発事故の教訓は、いざ事が起こった時の事故処理体制、避難対策等に十分な体制が取れていなかった事も有りますが、【国会事故調】の報告書に記載が有るように、<地震そのもののエネルギー>による設備破損>の可能性も否めません。日本は地震大国、これからも大きな地震はいつか必ず起こります。活断層が日本各地に存在し、既存原発の地下にもその存在は取りざたされています。日本の原発は原則40年廃炉となっているようですが、個々の原発の脆性温度リスク等を考慮して、40年に満たなくても廃炉を検討していくべきだと思います。超党派国会議員による「原発ゼロの会」が「即時廃炉にすべきもの」「危険度総合ランキング」を発表していますが、このようなものをくったき台>にして考えて行くべきだと思います。
原子力発電はく使用済み核燃料・放射性廃棄物>が必ず発生し、核燃料サイクル政策に多額の資金と時間をかけてきたにもかかわらず、その見込みが立たない以上、又世界的にも同様の状況で、破綻をしたと言わざるを得ません。
ですが、廃炉には考えられない時間がかかるし、その技術者は継続して育成していかなければなりません。従来の「原発立地交付金」ではなく「原発廃炉促進交付金」にシフトして地域自治体に資金を落とす事は出来ないでしょうか。
とにかく、環境への影響、生命へのリスクが考えられない長期間管理をしなければならない<使用済み核燃料・放射性廃棄物>を後世の人類へ「つけ」として回す事は許されません。以上のような理由で、原子力依存度はなるべく早い段階で、ゼロを目指していくべきだと思います。
原子力に変わるべきエネルギー、とりわけ再生可能エネルギーが何処まで拡大して来るのかについては何とも言えません。しかしこれが拡がるようなインセンティブを考えられるだけ考えて行かなければなりません。放射能汚染が酷い地区での土地活用も必要だと思います。、更なる自家発電促進も必要です。比較的高い価格での固定価格買い取り制度に頼ることなく、最終的には「送電網」を誰もが自由に利用できる所まで持って行かなければだめだと思います。
太陽光・風力・地熱だけでなく、新たな可能性には資金を付けていく姿勢も大事です。化石燃料にはなるべく頼りたくありませんが、天然ガス・オイルシェールガス・サンドは、省CO2とも聞きますし、積極的に取り組んで行くべきだと思います。
最後の手段は従来の火力発電所を従来のように使う事ですが、ハイブリッド型火力発電所に切り替える事によりかなり効率的になると聞きます。ぜひこのような事も並行的に進めて行ってもらいたいと思います。

17271 の詳細

私たちは豊かな生活になりすぎています。ひとりひとりが、もう少しエネルギーの少ない生活にすれば必ず達成できるはずです。
原発事故を経験した私たち日本だからこそ、ここで学習しないと未来はありません。環境技術の高い日本だからこそ、もっともっとクリーンなエネルギーへシフトできるはずです。

17272 の詳細

2030年までの原発ゼロシナリオへ
今後の関東、東海、南海地震への警戒
日本の人口減による原発の必要性への疑問
いつ起こるか分からない巨大地震に向けて早急に原発から自然エネルギーなどに転換するべきぎりぎりの時だと感じます。
よく原発問題は日本経済と関連付けられますが、これからの高齢化社会では人口減（2030年には1億1927万人予想、2055年には9000万人予想）により経済成長も望めなく、逆にエコ家電や再生可能エネルギー関連技術の進歩で電力消費量の低下が考えられます。時代的に経済成長信仰を捨てる時が来たのではないでしょうか。
私は地元茨城で震度7を経験しました。福島県飯舘村は母の実家があり幼少の頃から慣れ親しんだ場所です。自然豊かなところで実家では山の湧き水を引いて飲み、水道水との味の違いにお差参りた際に楽しみにしていました。まだご近所さん（結構距離はありますが）の素朴な人柄が大好きでしたが、皆さんがばらばらになり震災以前の飯舘村はもう戻りません。今後原発稼動を続けた場合に第二、第三の福島が出てくるとも限りません。もし、未来に汚染された日本しか子孫に残せなかったら誰が責任を取れるのでしょうか？

17273 の詳細

アメリカの言いなりになるのは、もうやめましょう。将来、独立国家としてやっていかなければなりません。しかし、今為る偽の平和は、続かないでしょう。アメリカに守られている以上、向こうの言いなりです。今やっても茶番劇もそう長くは持ちません。
勇気を振り絞って、独立し自分の国は自分で守らなきゃならなくなります。
その へんを、国民に理解を求め、平和主義を貫くのもいいかも知りません。日本発の
ルネッサンスを起こして、地球規模で先頭に立つことも可能です。核に頼らない平和的
活動で地球に愛を。そして、お日様に感謝。ゆめ見事と言ってますが2012年
今までの価値観ではやっていけません。そうルネッサンス革命が起きるでしょう。
これを避けることは皆無です。その きっかけは、人、または、大自然かもしれません。

自己の利益だけでは、絶対にうまく行けないでしょう。

理由：今の現状じゃ、日本は滅びます。

17274 の詳細

この会議をつぶさに見てきた国民をばかにしているとしか思えない、あのような会議を公開してもだれも理解しないだろうと思っているか、見ないだろうとたかをくくっているかのどちらかだ。この会議は未来に生きる国民のための会議であるべきだ。なのにこのようなごまかしの選択肢を持ち出して会議の結果があたかもこれに決まったかのように見せかける。
(1)ゼロシナリオ (2)15シナリオ (3)20～25シナリオ
現状を放っておいても(2)のシナリオに至ることを考えると、(3)のシナリオは増えることになる。
今から直ちに廃炉に決定しても廃炉までの年月を考えると遅いくらいだ。
(1)のゼロシナリオしか考えられない。
まるで選択肢があるようなこの提出の仕方はなんだろうか。
この会議は原発反対派も入れて公正な会議ですよ、と見せかけておきながらいかにも真摯に会議をした結果であるかのようなこのやりかたが腹立たしい。
官僚の手のひらで踊らされた結果がこれか。国民から選ばれた国会議員がもう少ししっかり国民に向かないでどうするのか。
あまりにも利権ばかりにとらわれた近視眼的な物事の決め方にうんざりする。
すでに(2)で決定であるかのようにいわれているが、このパブコメの結果はぜひとも公表してほしい。

17275 の詳細

・日本の国土だけでなく大気中や太平洋に放射性物質が流れ出たわけで世界にも迷惑をかけています。経済活動に支障がでる等の理由で原発を使い続けると説明されても納得できません。今回の事故から原発は人間が制御できない危険なものだとわかりました。そして事故は未だに収束していません。こんな状態で原発存続を表明したら、日本は何も学ばない、お金のことばかり優先させる愚極な馬鹿国家、世界の恥です。
・昨年計画停電時に夜、街を歩くと夜空が綺麗に見えました。必要ない明かりが多過ぎだと感じました。東京都内の電車の中は電光掲示板に情報が流れ続け駅構内にも広告を流すテレビの設置も多数あり。広告は経済活動と関連あると思いますが、やり過ぎだと思います。街中の余計な電力消費を抜本的に見なおすべき。

17276 の詳細

1．原発事故は絶対にあってはなりません。今回の原発事故が証明したとおり、原発事故からの復旧は不可能です。他の自然災害と違います。
　国会事項調査委員会は、今回の事故が津波ではなく地震で起きた可能性を指摘しています。東日本大震災並の地震が起こる可能性は日本全土にあります。
　いかなる地震にも耐えうるような原発は設計できないと専門家は言います。今回は激しい揺れを伴う直下型地震でなかったのに事故に至りました。でも、日本各地にあるどの原発も活断層に近く、直下型地震に見舞われる可能性があるのです。

2．現在使用済み核燃料の処理方法がありません。トイレのないマンションと言われる所以です。六ヶ所村のプールは満杯に近く、やむを得ず原発建屋内のプールに仮置きしている状態ですが、これは福島第一原発4号炉の問題が示すように、極めて危険です。

3．節電に努めるなら、原発に依らなくとも民間電力の購入や原発敷地内への火力発電所新設によって充分需要を満たすことが可能です。現在原発推進や再処理にかけている費用を転用することで新規燃料資源や再生可能エネルギーの開発が可能かも知れません。

4．最後に、今回の事故は電力会社、政府、官僚の無能と無責任さを如実に示しました。このような日本の原発を世界は容認しないでしょう。日本は既に失格したのです。今後は原発以外の電力によって経済を維持・発展させ、民族の潜在能力の高さを認めさせるよう努力すべきでしょう。

17277 の詳細

福島第一原発の事故で、私たちは原発に「安全」はないことを改めて思い知らされた。
また、事故により大量に放出された放射性物質や、原発を稼働する限り増え続ける核廃棄物を、未だ人類には処理できないことを、改めて多くの人が学び、明らかになった。
このような事実や現実を踏まえれば、私たち現在を生きる者たちが、ここで原発の廃止を決め、少しでも安全な廃炉技術や核廃棄物の処理に精魂を傾けなければ、未来はないと言っても過言ではない。
特に、火山と多くの活断層が走る日本列島での原発作りは、元々自殺行為だったのだ。
それが明らかになった今、私たちは謙虚に過去の過ちを認め、軌道修正をすべきと考えます。
現在が少々電力不足になろうと、それで少々経済が低迷(原発事故が起きる前から低迷してたが・・)したとしても、未来を担う子供達に私たちが出来る贖罪と、未来に希望と健全な自然環境を残せる唯一の選択が「原発ゼロ」だと思います。
何の具体的な安全対策が取られないまま、今まで と同様の「机上の空論」的安全チェックだけでの『大飯原発の再稼働』は、現政府首脳陣、政治家、官僚、科学者、電力側、経済人等などの、国民に対しても世界にも恥ずべき暴挙としか言えません。
多くの人達は、この再稼働に賛成した、または反対しなかった人達の名前を記録し、心に刻み、今度こそ、事故が起きれば責任追及することです。
同じ過ちを繰り返さないために、全ての原発の再稼働はやめて欲しい。

17278 の詳細

政府は大飯原発を再稼動し、原発依存の姿勢をあらためようとはしていません。政府の意図は、3つの選択肢を示しつつ、原発依存「15シナリオ」を選択しようとするものです。原発依存「15シナリオ」および20～25シナリオ」は、2030年以降も商業利用を継続し、加えて六ヶ所の再処理工場において使用済み核燃料からプルトニウムの分離を続けていくことを意味しています。そしてプルトニウムの分離を続けることは、政府がどう否定しようとも核兵器保持の道につながるものです。原子力基本法に政府が挿入した「わが国の安全保障に資する」という文言は、そのこと自体が「核抑止力」を想定させて非核三原則」にも抵触することは、将来の子供たちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。

17279 の詳細

【意見】
(1)国民的論議の出発点が間違っている。議論の出発点はコスト面や電力の確保から出発するのではなく、「原子力の基本的理解と原発の構造及び、放射能による現在来来の人間の心身の健康被害、及び人類と地球全体、宇宙に与える影響」という、根本的課題から出発して原発の存在の可否を問い直すべき。
※実際、福島事故（格納容器破損による多量放射能の外部環出の原因と見られるベント不能も含め）原因究明も手付かずであり、被災地復興、被災者のケアも出来ていない今、活断層の真上にある大飯原発の再稼働は言語道断。原発事故で傷付き苦しまれる方々の痛みをなぜもっと共有、遠慮しようとしないのか。
※日々増え続ける使用済み核燃料をストップさせることを優先させるべき。処理もできず未来延々と続く危険な核物質を地中や海に、ましてや他の国（貧しい国）に押し付けてはならない。

(2)再生可能エネルギーへの移行を政府国民一体となって取り組むことは、地球環境保全へのより確かな道であり、軍備にかける経費をやめれば必ずできる。地球は人間だけのものではない。利便性優先と自己中心的生き方の追求によって不必要な電力までも使用するおごった生き方から、「地球環境と全ての生物との共生によって生態系を共に守る人間」に変わっていく生き方に転換をしなければ人間も地球も未来はない。
※再生可能なエネルギーの更なる研究と実用化、産業化への国や自治体からの支援と投資は不可欠。電力買取り制度の充実と、効率の良い配電システム（医療や介護施設など優先場所への確保を含む）の整備に早急に取り組むべき。

【理由】
1．(1)(2)という根本的な議論を後回しにしては、何の解決にもならないばかりか間違った方向に進んでしまう。目先の問題解決（コスト面等）ではなく、遠回りに見えてもこの根源的な解決に向けての取り組みを優先しなければ一時しのぎ・誤魔化しにしかならず、真の現実的かつ確実な解決はない。エネルギー政策の論議をコスト面や産業面から出発することは、経済を優先させる価値観であり、人間の心身の命・真の幸福・人間らしい生き方を無視した、人類の自己中心の生き方の追求であり、その結果は、人類と地球そのものの命・存続を否定する愚かな選びとなる。国民的論議はこの点を自覚しなければならない。
2．自然界にはない人工的な放射能を生み出す核分裂の破壊のエネルギー は命と自然を更なる破壊に導くが、再生可能エネルギーは自然との共生と、より人間的な生き方に導く。人間も生命共同体の一員としての謙虚さが今求められている。
☆原発0%への取り組みには時間は何年もかかる。だからこそすぐにでも「目標0%」を掲げて始めるべきで、一刻の猶予も出来ない。財源も莫大にかかる。だからこそ、今、戦争のための準備や道具は全く不要。再生可能なエネルギーへの転換に要する費用の出にもならないほどの何千倍、何万倍もの（国民には公表されていないので不明）殺人や破壊の為の戦闘機や兵器などの戦争道具（何の為に、誰を対象とした戦争の準備か。敵を想定すること自体不要な憶測と憎しみを生み出す）はすぐにでも手放すこと、それによって税金をエネルギー政策ばかりでなく、医療費や福祉に回すことが出来る。これは不可能な夢や理想ではない。その気になれば困難であっても可能である。

17280 の詳細

3．11からの一連の経験のあとに、絶対安全はないと明らかな現実を突きつけられた今こそ、本当に持続可能で豊かな人間生活というものが、どんな形で可能なのかということを考えねばならない。その可能性を探る中で、一度事故が起これば、何十年というサイクルで住めなくなるような、恐ろしく強大なカに頼ることが本当に必要なのだろうか。例えば焼け野原の後にも、水につかった後にも人はそれまで以上の努力は必要ではあるが、そこに住むことはできる。しかし、放射能に汚染された大地では、そこでやり直すことすら許されないことになるのだ。これから、さらなる大地震が続くことも考え合わせた時、この豊かな国土を（まな）住むことの容易でない大地に変えて「まえる ほどの「放射能の力」を借りて、生活を立て続けるということが、どれほど大きな借金を、未来に課していることになるのかを考えるべきである。天災は天が下すことであるが、放射能汚染は人が選ぶことのできるリスクである。このリスク絶対負うべきではない。起こってからの我慢より、起こらないための我慢を節電を通じて考えて始めなければならない。弱い立場の者を守りながら助け合って生きてゆく、遥しさへを過去の歴史からも学びながら、原発のない新しい、本当に心の豊かな生活は、あると信じています。世界中で最も多くの放射能被害を負ってきたわが国であるからこそ、さらに強く世界に向けても、わが国自身、身をもってその遥しさへを示すべきだと考えます。

17281 の詳細

2011年の地震で、原発は格納容器そのものが破壊されなくても、電源の供給が断たれるなどの理由で冷却ができなくなった場合に爆発してしまうことを全世界に示してしまいました。
名前は明記しませんが、日本の近くには、常識の通用しない国が存在します。この国が、日本に対して敵対行為をとる場合、人工衛星の打ち上げ失敗といった名目で「人工衛星発射用ロケット」と称するものを落下させて原発あるいは原発周辺施設を破壊し、爆発させようとする可能性があります。
つまり、原発を維持することは、この国に対してどうぞご自由にお使いください と原爆を設置しているようなものであり、国防上の大きな弱点となります。
原発には冷却水の取水口や、電源施設など、脆弱な個所は多数あり、たとえ迎撃が成功したとしても、破片でも重大な被害を受ける可能性があります。
日本としては、他国との平和共存をはかるべきではありますが、日本の善意が通じない相手にもありますので、国防上のリスクを減らしておくべきです。

17282 の詳細

エネルギーを作る時の環境に与える影響のみならず、廃棄物の処理についても考えると、新発電方式のみならず、既存のものでも、廃棄物が出るのは、原子力発電のみであり、しかも天変危険で、無害になるのに非常に長い年月がかかり、どうするのか簡単に決められない、廃棄物が出て、その後処理ができない発電方式、すなわち原子力発電は行わない方が良いと思います。今すぐ止め、核廃棄物と、原子炉の後処理、封印をすぐに始めるべきであると考えます。
新発電方式の開発研究、導入に、原発と同等の助成金をかければ、簡単に軌道に乗るんではないか？と考えます。
また、発電について、大規模発電のみが議論されているが、小規模で各戸～数百戸程度の発電施設も考えるべきと思います。現在実用されている太陽光と風力発電であるが、もっと色んなアイディアがあるのではないか？設備の初期投資が少なく、環境に優しい物を助成して育成すべきと思います。
例えば、自動車エンジンを改良して、燃料をアルコールとする発電機。
何故、自動車エンジンかと言うと、現代で一番効率良く（燃費良く）発電機を回す技術が既存であり、生産設備が整っていて安くでき、（中古車の物が利用できればさらに安くできるはず。）比較的コンパクトに設置できる。アルコールは、葉等の植物から生産すると、農業振興にもなる。アルコールなので、排気は水。

17283 の詳細

福島原発事故で死亡した人は一人もいません。しかし、原発をとめることで節電を余儀なくされ、熱中症で死亡した人は何百人といます。今回の地震で、原発が耐震性は優れていることが確認されました。その証拠に福島第2や女川は爆発することなく安定的に停止しています。原因は津波だったのです。津波対策さえすれば原発は今後も安全に稼働し得るのです。政府は、原発反対運動に屈してはいけません。今回の国の原発行政の今後の見通しを見れば、どの案も将来GDPが何十兆円と減っていくシナリオです。日本はこのまま2流国として衰退していくのでしょうか。アメリカが安逸して世界のリーダ」役になることを やめた時、次に出てくるのは中国なのです。民主化がいまだ実現しきらない人権後進国の中国に世界の覇権を中だねるのであれば、世界の未来は暗黒の未来です。日本はアメリカに次ぐ最大の民主国家として、次の世界のリーダ」にならなければならないと思います。そのために原子力技術は絶対に必要です。今後核兵器の開発や保有も余儀なくされる時代が必ず来ます。その時になってあわてて原子力技術開発を再開しても、遅いのです。日本の将来や世界の未来を考えたとき、日本は力強く原子力発電の推進をすべきです。たとえ活断層の上にあったとしても原発は安全です と宣言できるまで安全性の向上を図ってください。日本の技術なら絶対に可能です。政府のみなさんエネルギー庁のみなさん、世界の流れを見てください。原発をやめようとしているのは日本だけです。どうぞ賢明な判断をお願いします。

17284 の詳細

311の巨大地震により原子力発電所はメルダウンする状況に至りました。
地震や噴火が起こりやすい日本では、これからも予期しない災害が発生することは、これまでの歴史が物語っています。今回の地震による災害は決して予測し得ない災害ではありません。
また、仮に原因が想定出来ない事であったとしても、事故を防ぐ事が出来ない物を使い続けて良いのでしょうか。

もし今後同様の災害が発生したら誰が責任を取るのでしょうか、取ることが出来るのでしょうか。

私は今回の事故を二度と起こしては行けないと思うし、原子力発電に反対します。

原子力発電を安全な物にするために掛ける費用を、使用後の処理にも困るような原子力ではなく自然エネルギーを利用するために掛ける方向に、今こそ展開するべきと考えます。

17285 の詳細

　日本という国は、土地も資源も乏しい。日本の財産は、「美しい自然と人」である。極東の島国でありながらも、日本は自然と人の力で、誇るべき歴史と豊かでみずみずしい文化を育んできた。
　今世界規模で地球環境の大切さが叫ばれている中、日本という船は、舵を大きくゆるべき方向へ転換するべきだ。つまり、自然を敬い大切にし、一人ひとりの人を慈しみ育て、大切にする国への回帰である。このことをふまえたエネルギーの選択肢は、自然と共生できるエネルギーである。水力・風力・太陽熱・地熱・海流・バイオ等々のエネルギーを日本の美知を集めて推進することでしかない。幾千年も末世に負の遺産を残し、地震大国日本では、リスクの多すぎる原子力発電は絶対NO！である。
　今現在、福島の方々が味わっている人権侵害、差別ともいえる状況は世界中から厳しい目で注目されている。日本が民主義国家であることを証明するためにも、脱原発、自然エネルギーへの転換は急務である。

17286 の詳細

・地域分散型のエネルギー供給を進めるよう電力システムを改革すべき
・ドイツを見習い原発を即中止すべき
・自然エネルギーを推進すべき
・省エネルギーに取り組むよう政治を！

17287 の詳細

「フクシマ」の事故は人々の命・生活ばかりでなく、自然界の全ての生き物に悪影響を与えた。それを認識した今こそ、脱原発のチャンスです。

17288	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「今すぐ原発0」を求めます！	原発は決して安全で経済的なエネルギーではないことが、福島の原発事故ではっきりわかりました。 原発を動かせば核廃棄物が出ますが、核廃棄物問題は未開発の状態。 また日本はどこで大地震が起きてもおかしくない国です。 そんな日本が原発を持つべきではありません。 日本は原発に依存しないエネルギー政策に舵を切るべきではないでしょうか？ 新しいエネルギー技術の開発をすすめることで、 日本はまた世界をリードできる国に成長できると思います。 広島、長崎、福島、放射能の恐ろしさを経験した日本だから、 世界に伝えられるメセージがあると思います。 二度と、福島を作ってはなりません。 日本を失いたくないです。
17289	個人	会社員・公務員	40代	男性	軽水炉の原子力発電所に使用するウランの埋蔵量は、永久ではない。 再生可能エネルギーの比率を増やして行くしかない。	軽水炉の原子力発電所に使用するウランの埋蔵量は、約100年程度と言われています。しかも、核燃料サイクルが運用できていない現状を考えるならば、将来永久的に原子力発電は、運転を続けられないということになるのではないですか？ということは、原子力発電は、自動的に0に向かうということです。もう、再生可能エネルギーの比率を増やして行くしかないのです。
17290	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)原発ゼロシナリオが望ましいと考えます。2030年という今から18年後の議論をしており、長期的に省エネと再エネにより日本経済を発展させていくべきであると考えます。	(1)原発ゼロシナリオが望ましいと考える理由は、以下の通りです。 単純に考えても、今から10%人口が減少する2030年においては、今の90%のエネルギーしか必要ありません。 加えて、18年後までには省エネルギー技術、再生可能エネルギー技術の格段の進歩が見込めるため、原発は必要ないと考えます。経済産業省の試算でも、原発ゼロの場合に省エネ80兆円、再エネ60兆円の投資が必要との試算があり、経済的にも大きな効果が期待できると思います。 最後に、万が一、再度、深刻な原発事故が起こった場合、日本国が再起不能の状態になることが容易に想定できます。国会事故調査報告書においても、地震により福島第1原発が致命傷を受けた可能性があるとの指摘があり、地震大国日本において原発を残すことは極めて危険であると思います。 私は、世界で最も古い歴史を持つ国家である日本に生まれたことに誇りを持っております。この尊い日本の歴史を終わりにしてしまうような巨大なリスクを国家として負うべきではないと考えます。
17291	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。理由）原発はプランドであり、事故は避けられない。事故があった場合、原発は対応が難しく被害が広範に及ぶ。また日本は地震国で海外より事故確率が高い。	今度事故があれば、日本国家の存続が危ぶまれる事態となります。その点いえば即刻廃止でしょうが、今回の選択肢にないので提示されたゼロシナリオを選択します。
17292	個人	無職	60代	女性	人間の力で制御出来ない、出来なかった原子力発電は今直ぐに止めねばなりません。	経験した事例から学ばなくてはいけません。 人間の力には限界があります。ありました。 ３．１１で　被害を受けた犠牲者達の苦しみをおもんばかったら 再稼動なんて愚劣な事は出来ないと　政府はしないと　思っていました。 反して野田総理の判断には驚きました。 「国民の為　自分の責任において再稼動する」って 国民って誰の事でしょうか、私達反対している人は国民です。 自分の責任って　どうやってとるのでしょうか。 総理職を辞めればよいのだと思っているのでしょうか。 核のゴミの処分も解決できないのに　これ以上ゴミを作り出さないで下さい。 地球の破滅にならないよう　今が決断の時です。
17293	個人	その他	50代	男性	原発は、即時ゼロにしなければならない. 再稼働した原発は直ちに停止させる. 停止中の原発は廃炉にする. 計画中の原発は計画をやめる. 海外に輸出あるいは技術供与する計画は全てやめる.	原発は、電気の需給, 経済活動への影響, 政治的な意図, などのどのような理由にかかわらず, 使ってはならない技術である. 理由： (1)原発は使用済み核燃料の廃棄処理法が存在しないという, 技術上での致命的な問題がある. (2)使用済み核燃料は, 空気中に放置すればだれも近寄ることすらできない, きわめて危険なものである. (3)使用済み核燃料の放射能は, 人の力でかつ実用レベルで低減する方法は存在しない. (4)使用済み核燃料は安全なところに格納するしかないが, そこに至る技術が確立されていない. (5)使用済み核燃料を埋蔵する時間スケールは, 使用済み核燃料から出る放射能が自然放射能レベルにまで下がる時間スケールでなければならない. 放射能が消滅するまでに1億年かかる核種も存在する. このような気が遠くなる時間レベルの安全性が必要であるが, 日本は100年の間に何度も巨大地震が起こるような国であり, 安全な場所は存在しない. そしてその技術もない. (6)安全な(健康リスクがゼロ)放射能は存在しないことを前提に考えるべきである. 100mSv以下の低放射線の影響は学問的にも健康への害がないことが証明されているのではなく, 調査が不十分であり分からないのが実情である. (7)原発の操業には, 差別労働が行われている. 基本的人権の尊重という日本国憲法に反する. 差別労働を排除するという人類の願いにも反する. (8)使用済み核燃料の貯蔵(処理とは言えない)には, 多大の差別労働が投入されることは間違いない. 差別労働が行われる理由は, 放射能による健康被害が確実に出て, 人命も失われるからである. 貯蔵への過程では, 核燃料棒が裁断され, 封入するというきわめて過酷な仕事が待っている. 政府や電力会社は, これまでの差別労働によってどれだけの人命が失われたか, これからの廃棄物処理によってどれだけの人命が失われるのかを, 全く明らかにしようとしない. (9)日本は地震大国であり, 原発が地震によって壊れる確率はほかの国と比べて極めて高い. (10)原発は戦争やテロの標的にされる, 格納容器本体を壊さなくても原発は破局的な破壊が起こりえるので, テロリストがその気になれば, 比較的簡単にテロの標的になる. (11)原発は技術の一種なので長い目で見れば必ず壊れる. そもそもどんな技術も必ず壊れるものであり, 厳密に言えば技術の安全性とは壊れる確率を減らすこと. 壊れたときのリスクを下げることでしかない. 100年に1回とか1000年に1回のレベルに備えるなどという方針は, 原発の場合には技術的にみてもあまりに不完全である. 1基あたりの事故リスクが100年に1回でも, 全国で50基以上あるので, 2年に1回起こる. 1000年に1回としても20年に1回起こる. 今回は日本が原発を開始してからわずか半世紀程度で起こった. いったいどの程度のリスクを想定してつくっていたのか明確に公表すべきである. (12)そもそも原発自体が日本の技術でなく, 海外技術の寄せ集めであり, 日本にとっては未成熟な技術である. もちろんリスクを低減できたとしても, 使ってはならないが, 今回の地震程度で事故になっているような技術は, あまりにもお粗末である. 仙台市内の大きな建物でさえほとんど壊れていない現実と比較して, 耐震性はどの程度だったのか, 津波の想定もお粗末すぎる. お金や経済のために, 日本はこの技術を使うしべにはない. 海外で日本製品離れや観光客離れなどさまざまなマイナスを引き起こしており, 経済的にはむしろ大打撃を与えている. (13)壊れたときのリスクが高すぎて, 誰も賠償もできないし, 責任もとれない. 放射能を低減する処理する技術はなし. 原理的に考えても実用的な放射能除去技術ができる見込みはほとんどない. 除染を放射能除去と呼んで市民を損解させてはならない. いま言っている除染はただ洗い流して移動させているに過ぎない. (14)原発ではプルトニウムが生産され, かつ燃料には原子爆弾の燃料であるウランを含んでいる. これらによって核武装の準備がいつでも整っており, 戦争の道具になる. (15)事故が起こったときの対応法が全く確立されていない. (16)電力が足りないから使うべきであるという議論自体やめるべきである. 原発の議論を電力不足や経済活動の議論にすり替えている. (17)電気が足りていない・足りていない, 経済が減速されるなどの議論があるにしても, 偽りの情報が多すぎる. つまり, 電力不足という上自体が偽りであり, 正しい情報を出さなければならない. 実際, 日本の電気需要が火力と水力発電の総量を超えたことはない. 参照：京都大学原子炉実験所小出裕章助教, 電力会社同士の電力の融通も早急に行うべきである. (18)原発は純粋に(処理コストなどを入れない)発電コストだけみても火力よりも高いことを市民に知らせるべきである. 参照：大島堅一立命館大学教授. (19)ウランの採掘, 製錬, 濃縮, 輸送, 廃棄, 原子力発電所の建設などのトータルで見て, 二酸化炭素をどれだけ排出しているかを示すべき. 原発は発電の際に二酸化炭素を排出しないという, 市民に誤解を与える説明は即刻やめなければならない. 専門家も, 原発が本当にエネルギーを生み出しているかどうかについて, 見解が分かれている. (20)ウランの埋蔵量はきわめて貧弱であることを, 知らせなければならない. 政府は, 市民に十分に認識させる努力をしていない. 高速増殖炉は実用化にはほど遠い技術であり, しかも, 通常の原発よりもはるかにリスクが高いことを市民に知らせるべきである. 総理大臣は, 私の判断で再稼働すると言ったが, 事故が起こったときの責任は誰がとるのか. 直接間接的に死者を含む被害者がでて, 放射能で汚染された地域には人が住めない. この責任をとる方法などが存在しない. 現に, 福島原発事故の責任は, 1年半以上すぎるのに誰一人として, 有罪が確定した人間すら存在しない. 原発事故を想定した法律すらないのではないのか.
17294	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロと地球温暖化対策の両立	実際に福島で原発事故が起きてしまったのだから、再稼動するのであればもうどこで同じような事故が起きてもおかしくない。日本は、原発を再稼動せず、別のやり方でエネルギーをつくる道に進むべきだと思う。 これ以上、多くの方を苦しめるような方法を選択してはならない。 たとえ電気料金が高くなっても、人々の命や生活や奪う事はあってはならない。 また、原発をゼロにする地球温暖化対策が進められないように言われていらが、そのふたつを天秤にかけるのではなく、両立させるための対策を考えることが求められる。
17295	個人	自営業	40代	女性	(1)2030年原発依存度ゼロシナリオ　を選択します。	(1)2030年原発依存度ゼロシナリオ　を選択します。 （理由） １．そもそもこれは未来のエネルギー政策を決めるための選択です。現在の我々の短期的な利益ではなく、将来の世代にとって最善となる選択をすべきです。 一部の人間の経済的利益のために、将来世代の健康や環境に害を及ぼす廃棄物を浸然と出し続けるのは止めるべきです。 ２．これから18年かけて構築していくべきものなのですから、新しいエネルギー供給の形を改めて開発する、一から作り直す気概をもって挑むべきと考えます。 ３．一部団体と政党・政府の癒着、世論とのかい離を修正する絶好の機会です。原発を温存していたのでは、これは成し得ません。 ４．諸外国とのパワーバランスと、原子力発電の問題は切り離して考えるべきであって、それができないというのは努力不足、考える気が無いのだと理解します。政府が国民のためにあるのであれば、政府として、国民のためになる国策を考える義務を負っているはずです。お国の事情で民意を無視するべきではありません。
17296	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発事故は一度起きると人間の手では治めることができず, 何十年にもわたって国土を汚染します。福島第一発電所は何とか抑え込んでいるものの、空中に浮かんでいる状態の4号機プールが破損し水が漏れ出し使用済み核燃料がまた燃え始めると、もう誰も近づけなくなりチェルノブイリの87倍とも言われる核物質が飛散します。そうなると日本は住める土地ではなくなるだけではなく、世界中に汚染が広がり、日本人は恐るべき民族となるでしょう。 また、核リサイクルはいまだに確立されず, 使用済み核燃料の行き場はないまま稼働を続けるのは無責任この上ないと思います。しかも最終的に残る放射性物質の中には、数万年単位で管理しなければならないものがあり、これを人間がどうやって管理するというのでしょう？たかが数十年の豊かな生活のために、数万年後の子孫にまで害悪を押しつけるなど、到底許されることではありません。また, 原発の対象電費用は安いと言われていますが, 数万年後まで管理する費用を考えると、これほど高い発電方法はないでしょう。「もんじゅ」の運用はあきらめ、その予算を再生可能エネルギーの開発に使う方が、より安く安全な電気により早く移行できることは明かです。 以上の理由で、私は「ゼロシナリオ」を支持します。できるだけ早期の実現を望みます。
17297	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択致します。	今回のような今後の国の方向性にかかわる意見募集を行う場合、もっと大々的に広報活動を行うべきです。 現在の状態では裏でこそこそ行っていると思われても仕方ないレベルかと思います。
17298	個人	自営業	50代	男性	即・原発ゼロに。	一度くらい、理想に向かって突き進む国であって欲しい。多少の困難があっても、みんなで乗り越えて理想に向かう。そんな夢のある国であって欲しい。そんな姿を子供達に見せてみたい。 使用済み核燃料の再処理方法が全く出来てないのに、何万年もの後世の生きものにまで被害を及ぼすことを、私達の暮らしだけのわがままで許されるはずがない。 誰が考えても正解は分かること。 今が多少苦しくても、それは、みんなの協議で乗り越えられるはず。国会議員の国会中継のあの服装を見ていたら、節電する気あるの？　と疑わざるを得ない。 電力が足りなくなるのは、気温30℃を越えた日の日中午後1～3時頃。その時に電気を節約できるところは、まだまだあるはず。 そして、早く、発送電分離して、電気をみんなで小さく作っていく社会に。巨大企業の利益のための発電ではなく、地域社会で電気を自給していく社会に。 それに早くなるためにも、原発は即廃止すべし。
17299	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の新規計画を中止し、既存の原子力発電所の計画的な廃炉の実施を求めます。	昨年の大地震を受け、エネルギー開発の変革の時が来たと感じました。 将来、国を守る子孫の為にも、原子力発電は中止し、次世代の発電に取り組むべきであると考えます。
17300	個人	その他	50代	女性	原子力発電による　電力利用は　０%を早急にめざすこと。	原発も　核関連地形も　すべて　この国は　手を引いてもらいたい。 原子力関連の事業　核関連事業は　安全対策について極力万全をめざし、 日本においての使用を０%にする。再稼働には　本当に　怒りをもって反対する。今の状態で、パブコメを募集することは　本当に国策に反映してくれるのか。国民投票において意見を聞いてもらいたい。
17301	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」の実現を強く求めます	・「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を稼働し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で、原発を稼働させることはできません。自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。 ・地震国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を確保することは不可能です。「ゼロシナリオ」しか私たちに安全を確保する道はありません。 ・放射能汚染は、長期間にわたって私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷や雇用を失い、「命」が脅かされている福島県民のことを考えれば、原発をなくすことは重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。 ・福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
17302	個人	無職	50代	男性	一「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見一 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 政府は全力で、原子力発電廃炉及び収束にジネスと 再生可能エネルギー開発に取り組むべき。	日本の原子力産業は、開始当初より技術、ビジネス両面において破綻していた産業である。今後の原子力産業のあり方を考えた場合、傷口を広げる前に早急に撤退、収束の道を作る事しか考えられない。再稼働させてもさせなくてもリスクは同じと言う意見が散見されるが、それは全くの間違いである。リスク管理から考えた場合、問題が発生した時に貴やせる初動措置対応の時間が全く奪わって来る。これは数命的になるか持ちたえるかの分かれ目である。 福島の現場では本当の放射線量は高すぎて計測出来ないのが実情と聞く。その様な場所が日本国内に仮にもう一カ所でも出来たら、それは日本国の終わりを意味する。無責任な官産学により残された原子力産業の惨状を眺わた場合、その収束産業を儲かる産業として育てて行く以外に、日本国が生き残る道はない。産業を育てるためには優秀な学生を排出し魅力ある産業として技術者を育てなくてはならない。原子力産業黎明期と同じ様に、とりあえず稼働させておいて、そのうちに収束させるための道筋が出来るだろうなどという時間はも残されていない。 電力会社の経営陣、政治家、官僚達、誤った頭脳の使い方しか出来ない官僚エリート学者、彼らは自分たちのキャリアを無事終える事しか金頭にない。 そのような状況においてこのパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というものの。前提自体が国民を騙すトリックだ。前述したが、再び事故が起これば、日本国は再起不能になる。
17303	個人	自営業	50代	女性	2030年の原発依存度0パーセントに賛成します。	地震大国、狭い国土の日本にとって、原発ほど危険なエネルギーはない。 その上、核廃棄物の最終処分も決まってない中、このエネルギーを使い続けるリスクは計り知れない。 命に関わる病院など早急に自家発電の普及や援助を進め、一日も早く発送電分離を行い、市場競争のもと、様々な自然エネルギーの普及を望む。 日本は真面目な国と海外からの評価も高い。 震災の際、国民性を絶賛された時は嬉しかった。 真摯に原発事故という人災を引き起こした愚かさを反省し、真っ先に原発ゼロを掲げ、努力家という国民性を生かし、様々な自然エネルギーを生み出そうしている方たちに援助を惜しまず、日本が胸を張って送り出せる輸出産業となることが、原発など輸出するよりどれだけ誇らしく、将来性があることか。 そんな日本であれば、一人一人が国を愛する気持ち、 愛国心も自ずと芽生えるのではないか。 となれば税金が多少高くとも皆納得してくれることだろうに。 尊敬できる国を目指してください！お願いします。
17304	個人	自営業	50代	女性	私は「ゼロシナリオ」を支持します。 但2030年におけるエネルギー源の割合は火力と再生エネルギーの比率が提示の物でなく逆転、もしくは限りなく再生エネルギー依存率を高めた場合を目指すべきだと思います。	日本は技術大国であります。数多くのノーベル賞受賞者をも輩出し、創意工夫に富むすばらしい民族であるとおもいます。 尚且つ、日本の自然は太陽光や風力だけではなく、海洋エネルギーや地熱エネルギーにも富み、それらを国策を挙げて研究開発すれば素晴らしい未来の可能性が開けると思います。 時代の遺物である原子力を2030年という近未来まで続けるのは理解しがたく思います。 もんじゅなどの開発にかける膨大な予算は「新エネルギー」開発へ向けるように大きく舵を切りなおして欲しいと思います。

17305	個人	パート・アルバイト	50代	男性	(1) の「原発0シナリオ」を選択します。理由は下記「意見及びその理由」参　照してください。	（原発0シナリオの理由） (1) 原発は発電過程で放射能、および核分裂生成物を大量に発生し、一旦事故　が起きると全国的、世界的な放射能汚染が生じることと。すでにチェルノブイ　リ、福島第1原発事故でその被害の大きさは実証済みではないか。 　100万kw級原発1基が1年間稼働すると、使用済み核燃料に含まれる核分裂　生成物の量は、広島型原爆爆発により生じたそれの約1千発分といわれ、半　減期による減衰を考慮しても日本国内だけで80万発分の放射性廃棄物が生　成されるといわれている。これらの使用済み核燃料の処理の目途は立て　いない。フィンランドでは岩盤に深さ400メートル以上の穴を掘り、地層　処分することになっているが、25万年という気の遠くなるような時間管理　しなければならない。地震、火山の多い日本では地層処分は不可能である。 (2) 原発は発電過程でCO2を出さないと宣伝され、地球温暖化防止の切り札　とされてきた。しかし、原発の熱効率は、汽力発電の中で最も悪く、約　　30%台、それに対し、火力発電は40%台、コンバインドサイクル発電だと　50%後半である。原発が安全のため鉛地に立地しているのに対し、火力発　電は消費地に近いところに建設できる。送電ロスは5%以上であり、総合効　率で原発は大きく劣る。しかも、出力調整ができず、電力需要の少ない夜間　もフル稼働しているため、熱効率の悪さと相俣って廃熱による温暖化効果は　顕次と思われる。その上、発電終了後も崩壊熱の冷却のため外部電源で使用　済み核燃料を長期間冷却しなければならず、その電気代は明らかにされて　ない。 (3) 原発を継続的に利用する核燃料サイクルの中核施設である、六ヶ所村再処　理工場、高速増殖炉もんじゅ共に、事故、トラブル続きで稼働に至っていな　い。再処理工場は、放射能汚染の観点から も稼働されるべきではない。 　1日で、原発1基からでる放射能の1年分を放出するといわれており、看過　できない。もんじゅもナトリウム漏れ事故、炉内中継装置落下事故で稼働は　無理であろう。高速増殖炉には技術上緊急炉心冷却装置が取り付けられない　とされており、より暴走事故を起こしやすいMOX燃料をもちいることか　ら、暴走した場合大惨事になる可能性がある。従って、原発存続の前提であ　る核燃料サイクルはすでに破綻しているとみるべきである。 　上記理由により、「原発0シナリオ」を提案するものであり、日本は率先して脱原発に取り組み、廃炉を進め、その技術供与により世界に範を示すべきと思います。
17306	個人	会社員・公務員	30代	男性	ご提示のありましたエネルギー政策のシナリオのうち、2030年までに原発依存度0%シナリオを支持します。	原発事故による影響の甚大さへの懸念、放射性廃棄物の処理の困難さなど、解決の目処の立たない大きな負の遺産をこれ以上後世に残すべきではないと考えます。 さらに今後の人口減少やそれに伴う経済規模の縮小が進めば、後世の負担はますます増大するばかりではないでしょうか。 2030年までに原発依存度を0にするシナリオではありますが、それを待たずしてでき限り早い時期に原発停止、そして廃炉へと進んでいただき、後世に安全な生活を受け継いでいきたいと思います。 電力会社の経営など人の世の決まりごとのほんの一部でしかなく、いくらでも解決できる可能性があるでしょう。しかし、原発事故が起きたら誰も責任が取れない。誰も暮らすことができない不毛地帯を後世に残すだけです。 一刻も早い脱原発を希望します。
17307	個人	自営業	50代	男性	使用済み核燃料をこれ以上増やさないという立場から0%推奨。	原発は早急に0%にすべき。 最大の理由は使用済み核燃料という100万年管理が必要なゴミをこれ以上増やさないこと。 今さえよければ将来のことはどうでもいい、という考え方を改める必要があります。 地下に埋める場所がないなら、当面は中間貯蔵施設を造るしかないのでは？ 古い原発のプールにある使用済み核燃料をそちらに移し、廃炉準備をしていくことで脱原発の姿勢が見えてきます。 原発を15%、25%・・・そんな現実からかけ離れた選択肢は要りません。 福島というかけがえのない犠牲を払ってやっと気付いた原発の危機。 これを機に脱原発をしなければもうチャンスはありません。
17308	個人	学生	20代	男性	15シナリオの方向性と考えます。資源の乏しい日本国が今の経済活動を維持発展させるには、自国内で獲得可能であるエネルギーを多様に使用して行く必要があるため、ゼロという判断は極論過ぎると考えるからです。	どのシナリオに賛成かという回答の仕方をするとしたら、15シナリオであると申し上げます。再生可能、化石を問わずエネルギー資源の乏しい日本国が今の経済活動を維持発展させるには、自国内で獲得可能であるエネルギーを最大限に活用して行く必要があると思います。そのエネルギーとは太陽光、風力、地熱、水力などの再生可能エネルギーだけでは、発電量の不安定さの観点から、不十分です。もちろん将来的にそれらを主なエネルギー源とすべきという意見に疑いはありませんが、医療や交通など、最低限の電力を保証するための安定電源は必要不可欠であり、そのエネルギー源に海外からの輸入に頼る石油、石炭、LNGのみを用いるのは、安全保障、経済活動の観点から、賢明では無いと考えるのです。 エネルギー利用に関して、今後の日本国の進むべき方向として私が考えるのは、以下の4点です。(1)利用エネルギーの多様化、(2)エネルギー供給網のローカル化(再生可能エネルギー等の地産地消促進とマネージメント)、(3)再生可能エネルギー利用の為の技術発展、(4)原子力エネルギーの安全利用の為の技術発展。他3点に関しても申し上げたい事はございますが、特に(4)が重要かと考えています。世界中で、原子力発電の需要は今後も高まって行くと考えています。その中で、同じような意義が繰り返されないとは限りません。勿論、日本も例外ではありません。福島から多くを学んだ日本は、原発に目を背けるのではなく、安全性をより高めるべく、研究を進めるべきだと、私は考えています。
17309	個人	会社員・公務員	40代	男性	公聴会での発言者の持っている情報が少ない。まず先に各シナリオについて有識者から説明することが必要。15、20～25を選択された方は原子力の%よりも自然エネルギーの%の実現性に疑問を持っての判断。	本日大阪で行われました公聴会に参加させて頂きましたが、電力会社の人を発言を排除したので、各発言者の電気についての知識が乏しいと感じました。 私は電気関係の設計をしていますし、規制的に情報収集していますので、特に0シナリオを選択された方の発言は理論的におかしいと感じる部分が多々ありました。このままネットで配信されれば他の国民の判断もミスリードするおそれがありますので、まず各シナリオについて有識者からの説明が必要だと思います。 また、当日配布されました資料も薄く、HP上では根拠などの情報がもっと掲載されているのに不親切に感じました。(まあ、発言者は事前にそれくらいは調べてお(必要があるとは思いますが) 政府の考え方で将来的には原発を「0」する考え方は多くの国民のコンセンサスを得ていると思いますが、その スピードについての選択肢として原発の代替エネルギーの選択肢が自然エネルギーのみというのは強引過ぎませんか？ 15シナリオや20～25シナリオを選択された方は現実的に自然エネルギーを増やすのは無理と考えての判断だと思います。 また、知識の有る人ほど太陽光発電の問題点を認識していますが、多くの人はあまり問題点を知りません。平成23年12月19日付の「コスト等検証委員会報告書」にも太陽光発電の大量導入における系統安定化の課題があることを認めておりますが、一般市民は知りませんよ。消費電力の割合のみしか提示されていませんが、太陽光や風力の発電能力を増やせばバックアップ電力として火力の発電能力も増やさなければならないことも、もっと国民に説明してほしい。 自然エネルギーよりもメタンハイドレートにもっと力を入れて原発の代替にするという方針であれば0シナリオの現実性も増し、支持（本当の国民の総意）も増えると思いますが。
17310	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発で発生する放射能は、人間の五感では捉えられません。 このような毒物を制御することはできないのです。 未来につながる安全で安心な自然エネルギーを主体とした発電方法に転換するべきです。
17311	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は総合的判断として人類生存の為に不可欠である。今後、アメリカ、ロシアを始めとした大国を中心に原発推進国は増加してゆくであろう。	この度の東日本大震災は、二次電源喪失等の対策不備が問題であったのであり、原子炉本体は安全性が保持されていた筈である。そうでないなら世界的に原発推進国が増加してゆく筈がない。原発の安全性は、地震、津波等の天災に対する、情緒的な恐怖感を基礎としているに過ぎない。 一、原発推進に関する日本の優秀な技術。並びに技術者の喪失は、日本のみならず世界的な損失である。仮に全世界の原発が廃止されることとなった場合、その為の技術と技術者がなくてはどうにもならぬのである。 二、原発の安全性については今後も更なる研究並びに対策向上に努めることは当然である。東日本大震災の教訓を最大限活かすべく通常想定超過事態を想定の下、絶えざる安全対策探究継続と共に、即座の対策実施努力を継続してゆくことこそが肝要である。原発の世界的貢献とは、世界最先端の日本の原発技術並びに高度技術者養成を世界に輸出することである。 三、原発反対推進論者は上記のような本質論を隠蔽して感情的な反対論にて大衆を誘導する姿勢を感ずるものである。現下、国力を担うエネルギー問題としての原子力利用可否という重大な問題に対し、日本国民として真摯に熟慮・熟考すべき時である。結論的に「反対の為の反対」を唱える者等の言説に惑わされてはならない。彼らは政権・政府・権力といったものに抗い、ひいては日本溶解を目論む左翼社会・共産主義者であることを見抜かなければならない。
17312	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを支持する。ただし、シナリオを上回る省エネ、再生可能エネルギー比率の拡大と温室効果ガス排出削減が可能である。以上を加えた改訂ゼロシナリオの採用を求める。	(1)以下の理由からゼロシナリオを支持する。 (1) 現在、世界で営業運転中の原子力発電所はおおよそ430機、手元で累計を知るデータは無いが、恐らく500機前後、そのうち5機が炉心の爆発もしくは溶融により損傷して廃炉となった。極めて高い頻度で過酷事故が発生しており、事故による影響の重大性を考慮すれば受容限度をはるかに超えており、これだけのリスクを任して原発を維持する理由は見当たらない。 (2) 以上の認識に照らし、新設は一切認めるべきではない。 (3) 高温高圧に曝される ことから経年劣化を防ぐことは出来ず、運転年数の増加とともに損傷や事故の危険も確実に増加する。従って、現在想定されている運転年数40年は安全性を軽視したものと言わざるをえない。すなわち、運転年数の限度を30年に短縮すべきである。 　上記、(2)(3)に準拠すれば、2030年における原子力発電比率は必然的に限りなくゼロとなる。 (2)ただし、ゼロシナリオに付随する再生可能エネルギー資源利活用の拡大や省エネルギーの目標は、ドイツのエネルギーコンセプトとの対比において極めて不十分であり、再生可能エネルギー資源利活用と省エネルギー目標の一層の拡大を求める。 (1) 2010年9月にドイツ連邦経済技術省及び連邦環境・自然保護・原子力安全省(以下、連邦環境省)が発表したエネルギーコンセプトによれば、2022年までに原子力発電所を全廃するとした上で、地球温暖化対策として温室効果ガスを2050年までに1990年比80～95%削減すること、それに至る道筋として、2030年までに間55%削減することとしている。また、それを達成するために、最終エネルギー消費に占める再生可能エネルギー資源の割合を2030年に30%、2050年に60%に、そして電力消費に占める再生可能エネルギー電力の割合を、2030年に50%、2050年には80%にするシナリオを描いている。 　ドイツのエネルギーコンセプトにおいて注目すべきは、2020年までに一次エネルギー消費を2008年比20%、2050年までに同50%削減を達成するとしていることである。建築物の省エネ性能の向上とコージェネレーションの普及を軸に、毎年2.1%ずつエネルギー効率を向上させ、従って、経済成長と生活の利便性を犠牲にすることなく一次エネルギー消費の半減を行うという極めて意欲的な目標である。2030年の省エネ水準の明示はないが、直線補間すれば、30%の削減となる。電力消費もそれに見合って削減し、2020年に10%、2050年には25%削減されることになる。すなわち2030年には概ね15%の削減が図られる。 　この大幅な省エネを前提にすれば、2010年に11%であった再生可能資源比率を2050年に60%にするという目標は、実質的には3倍弱の拡大となり、年率2.7%程度の増加で達成できる。2009年の実績が9.1%の増加であったから、実績的にはむしろ控えめな目標と言えるものである。 (2) 他方、エネルギー・環境会議のゼロシナリオでは、2030年における再生可能エネルギー比率(対電力消費)は35%、発電電力量は10%減、最終エネルギー消費は22%減、温室効果ガス排出量は1990年比23%減となっている。ドイツのエネルギーコンセプトと比較すると、削減率は再生可能エネルギー比率で15%少なく、発電電力量では5%、エネルギー消費は8%、温室効果ガスでは32%も少ない。 (3) 一方、日本とドイツの温室効果ガス排出原単位、エネルギー消費原単位を購買力平価で評価し比較すると、前者においては、日本はドイツの0.93倍(2008年)、後者は逆に1.02倍(2005年)となっている。すなわち、温暖化対策、エネルギー効率の双方において、現時点において日独はほぼ同じスタートラインに立っている。 　以上から、ゼロシナリオにおける再生可能エネルギー資源利用の拡大や省エネ目標は、日本とほぼ同一条件にあるドイツとの比較において大きく遅れをとるものであり、決して十分なものと評価できるものではない。原発による発電量をゼロとする だけでなく、省エネルギーや再生可能エネルギー資源の拡大においても、ドイツ並みの水準となるよう見直すべきである。
17313	個人	会社員・公務員	50代	女性	国際的なエネルギー情勢を考えるとエネルギー源の選択肢を多様化することは必須で、ゼロシナリオはリスクが多すぎる。また、国内産業や雇用が空洞化するリスクも考えれば、20～25シナリオがベスト。	昨年の原発事故により来だに避難を余儀なくされ、苦しんでいる多くの福島の方々のことを思うと胸が痛む。2030年原発比率を20～25を支持するが、福島県の復興・復旧の状況や今の国民的感情がおさまり、冷静になった時点で検証は必要だと思う。
17314	個人	学生	20代	女性	3つの案の中では2030年までに原発をゼロにするシナリオだが、それより即刻原発をすべて廃炉するシナリオを作ってほしい。原発はたとえ地震が起きなくても安全ではないのですべての原発をなくすべき。	原発の事故で地球を汚染した当事者である日本が原発を続けるあるいは増設することはあってはならないことだと思う。遠い国のドイツでは脱原発の動きがある一方で当事者の日本が脱原発を実現しないのはおかしい。ブラックブラネット真を東電が受賞して世界に隠蔽をさらしたわけだし。汚名返上で世界に示すという意味でも即刻原発停から脱却すべきだ。 そもそもなぜ崩しめに大飯原発を再稼働したのも電気不足のためではないという。自然エネルギーなどで代替していくべきだ(ミツバチの羽音と地球の回転)という映画を観て強く感じている。脱原発に伴う節電や少しの不便はすでに国民側が覚悟できていることである。 それに伴に地震で事故が起きなくても核の廃棄物処理の問題があるし、それには長い年月がかかり到底担当の者が一生で解決できるものではない。人間のキャパを越える原発は要りませんん。
17315	個人	その他	60代	男性	2030年の目標は0%とすべし。ベストな選択は、2020年に0%。20～25%は国民感情としてありえない。15%は、易々と実現できる数値。日本を再生するには、0%の数値をできるだけ早く進めるべき。	3つの選択肢から選べと言われれば、2030年の目標は0%となるが、ベストな選択は、2020年に0%。20～25%は国民感情としてありえないし、実際問題として不可能。むりやり進めようとすれば、民主党政権は崩壊するでしょう。消費税増税も差し戻し審議となる。15%は、すわりの地のいい数値だが、特にグリーンイノベーションをしなくても、易々と実現できる数値。日本を再生するには、0%の数値をできるだけ早く進めるべき。日本はいろいろな分野で世界から遅れをとってきている。再生日本は、グリーンイノベーションから始まる。大阪や志賀原発の活断層問題が、なぜ今頃になって問題になっているのか？「規制の虜」になっていた歴代政府や規制当局に問題があったことは、国会来故調の調査で厳しく指摘された。原発0%を宣言し、国民に協力を呼びかけていけば、きっと新しい世界が見えてくるはず。国が宣言すれば、国民は協力します。きっと電力会社の人達も協力すると思います。目先の利益ではなく、100年先を見据えたビジョンを提示すれば、大きなうねりとなり、今まで心配していたことも乗り越えられます。
17316	個人	パート・アルバイト	70代	女性	原発依存度1、0の%を支持します。風力、太陽熱、地熱。バイオマス、海底にねむっているエネルギーなど自然エネルギーを出来るだけ早急に実用化できるような政策にきりかえるべき。火力発電をつかいながら。	福島がいまだ終息できていなく、放射性廃棄物の処理が出来ない状態で、これ以上原発にたよるなんて絶対反対です。 国民みんなで節電の生活があたりまえになればいい。 現在岡山県真庭市のように、市をあげてバイオマスで電力をうみだしているところなどどんどんニュースにしたりして、原発なしで日本のエネルギー政策をしていくべき。 日本のような地震の多い国に原発を50基以上も作った自民党政権の政策がまちがっていた。 電力会社の自先の利益のみ考えないように。
17317	個人	学生	20代	女性	原子力発電所はすぐになくすべきです。	野田総理大臣はどうして国民の声を聞こうとしないんでしょうか。10万人以上の官邸前での再稼働反対抗議活動に対して首相の「大きな声」という言がとてもショックでした。国民の声を第一に聞くのが首相の役割であり、政府の役割ではないのでしょうか。放射能汚染の実態などもマスコミはひた隠していてほんとうに悲しいです。マスコミは常に公正で平等な報道をしていると思ったのに・・・。 全ての裏に利権が隠れていることは知っています。利権のために大勢の人が傷つき、亡くなり、悲しい思いをするのは絶対にいやです。本当に大事なものはなんなのかを心の底から考えてみてください。私は日本が長い間あり続ける国であってほしいのです。国民なくして国はありません。国民をもっと大事に考えてください。お願いします。
17318	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発には反対。未だ福島事故の究明が終わっていないのに、政府は何をもって安全と説明できるのか疑問。政府関係者の思考能力を疑う。また、政府の事故等への対応の悪さ、情報提供の遅さ等から不振をいだく。	自然エネルギー利用の推進 　例えば、太陽光発電の奨励、発電関連の処理費用等を今後も国が援助・負担するのであれば、各家庭にソーラーパネルを設置したほうが、クリーンで自然環境にやさしく、安全である。 よく政府は原発の方が火力発電に比べ安価といいますが、特定の地域への数億の補助金やプルトニウム等の処理問題・費用等、安全対策を考慮していますか。 そもそも事故当時、枝野が安全です。心配はいりませんとうそばかり発信していた張本人が原発を管理する官公庁の大臣にする野田の思考・態度が信じられないし、受けた枝野の神経も疑う。それを許す国会議員も信じられない。この政府の言っていることすべてが信じられない。早く解散総選挙するべきだ。誰がなっても同じだろうが・・・・ 原発に関する意見を募集するといいながら、方法等を広く周知しない内閣府。どれをとっても、この政府のやり方、ものの考え方には腹が立つ。 広く意見を求めるのであれば、ピーアール不足。無駄な公費は使うのに、こんなに大事なことへのピーアール費用をケチるのか？国民目線で物事を見てほしい。パソコンのない家庭やその上新聞を取っていない世帯はたくさんあることを考えて！
17319	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	たかが電気のために命を危険にさらせるのはおかしい。 原発でなくとも電気は作れる。 どう考えたって金の問題しかない。 地震も活動期に入り、いつ第二の福島が起きるか分からない状況で、日本人として、国民を守るために政府はどうすべきか考えて欲しい。
17320	個人	会社員・公務員	40代	男性	『1.ゼロシナリオ』を要望します。	放射能の毒性が人間には管理不可能だからです。 例え幾重の『fail safe』『fool proof』の仕組みを取り入れたところで、 機械は故障し、誤作動し、人間は間違います。 また、地震や津波の天災規模を想定することはできません。 よって、今後も福島と同じ原発事故が発生する可能性は否定できません。 であるならば、例え事故が起きても人間が管理可能な手段を用いて 発電すべきです。
17321	個人	会社員・公務員	20代	女性	どの選択肢にも反対。「2012年から原発依存度ゼロ」を求める。選択肢の中であえて選ぶなら「ゼロ」シナリオ。	原発のリスクは「規定不可能」。停電のリスクは「規定可能」。国民の命と生活を守るには、「規定可能」なリスクを選ぶべきである。 「原発の代替案」も不要。これ以上の贅沢を国民は求めていない。自動販売機・自動ドア・ネオンサイン、全て不要である。 未だ東京電力福島第一原子力発電所事故の原因調査も済んでいないのに、大飯原発を再開するとは、おこがましい限り。
17322	個人	パート・アルバイト	60代	男性	今すぐにでも、全国にある原発を廃炉にすべきです。	放射能廃棄物の処理法が存在しないという事は、狭い国土にどんどん放射能廃棄物が、山積みになり、今回のような大震災が再び起きた時には、今以上に危機的な状況が予想されることは明白。いわゆる原子力ムラの人間は、まったく信用ができない種類の人間たちであることが明らかになっており、自らの利益優先で国民の健康や生活のことはこの次にすぎないということ。自民党や民主党の一部には核兵器のために、原発を存続させようとしている人間たちが多く存在していること。それは官僚や財界に多く存在する、利益のためなら戦争さえ起こしてしまう人間たちであり、彼らの狙いが国民をどうだますかにあることはは一つきりしている。政界、財界、官界が腐りきったこの国に救いがあるとしたら、原発ゼロを実行できた時だと思う。
17323	個人	無職	70代	男性	日本原発からの放射能被害が海外に及び訴訟された時、その賠償金は国民全体の税金で賄わず、原発賛成者で賄うことを確約させること。	原発反対者は海外・国内とも賠償金を払う義務は全くない。原発でメリットを受ける者が支払義務を負うのは、子供が考えても当然のこと。 それだけの確たる覚悟をもって原発推進していくべき。
17324	個人	自営業	50代	女性	人間として、地球人として、深く洞察して下さい。答えは出ます。	当然の事。理由などない
17325	個人	会社員・公務員	40代	男性	二酸化炭素排出削減のために化石エネルギーを使わない原子力の選択は放射能漏れ事故で無くなったと思います。自然のエネルギーの活用に舵を切るべきだし、その費用なら国民が負担できるはずです。	二酸化炭素排出量削減のために原子力を使うことが今までの政策だったと思いますが、その二酸化炭素より遥かに人への影響の多き放射能漏れという現実を突きつけられると、いくら発電コストが安い（廃炉費用、使用済み核燃料の処理費用を加えると本当に安いのかは疑問ですが）と言っても、その選択はもうあり得ないと思います。自然エネルギーの利用を積極的に考える必要があり、その費用であれば、国民も喜んで費用負担すると思います。

17326	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。経済的負担については、今後あらゆる部分で私たち若者の方にのしかかります。そのことも受け止めたうえでもここで正しい選択をするべきだと考えます。	今、この安全が保障できないエネルギー に頼る選択をしてしまったらいずれ起こる危機をこれからの私たちの子供世代に負わせることになります。 石油などの資源が有限であり、人口が今後爆発的に増える一方、世界の中での日本のポジショニングが以前より力を持たなくなった今、資源問題に対してどのような政策をとるかは世界中が注目をします。 日本は従来の経済モデルでは立ちいかないことは全ての国民が知っています。 これでもなお、過去にしがみつく理由はないと思います。 経済的負担については、今後あらゆる部分で私たち若者の方にのしかかります。しかし、そのことも受け止めたうえでもここで正しい選択をするべきだと考えます。世界に対して、正しい選択をすることが今日本が出来る唯一のことではないでしょうか？放射能をまき散らし、多くの人が今もなお故郷に帰れない現状を、全ての日本人が受け止めるためにも、かならず2030年までに原子力を0にするシナリオのもと進むべきだと考えます。
17327	個人	家事専業	40代	女性	原子力エネルギーを今直ぐに止めて、自然、フリーエネルギーに変えるべきだと強く要望します。	私たちは、気付き、考え、選択でき、声を上げることの大切さを知り得ました。 ３．１１以来、本気で考え自分たちで行動し、変えていくべきだと強く感じています。原子力の危険性を感じませんか？原子力、核は必要ありません！ 人類に、原子力である核は絶対にコントロールできないからです。 原子力は、お金もかかります。青森県のプャ所村の再処理工場はどうなってますか？使用済みの核燃料は、今後どうなりますか？ ・・処理出来ない物を、パクみたいに作ってはダメなのです。 時間やお金がかかっても、多少電気が使えなくなって不便になったとしても 安心で安全な自然エネルギーに変えていくことを、断然希望します！ そして地球の声を、一緒に住まう他の生き物たちの声を、そろそろきちんと聴く必要があると感じませんか？共生、共存の時代が来ています。 ・・フリーエネルギーも存在すると聞きます。 安心安全な、自然エネルギーに直ちに変えることを改めて、要望いたします。
17328	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ	原発は、いずれゼロにしてほしいというのが、率直な意見です。 東日本大震災が起きてしまった今、原発の恐ろしさが身にしみていたはずなのに、もう既に、過去の出来事になり始めている事がとても恐ろしく感じています。 被害は、福島だけにとどまらず、日本、世界、そして人類のみならず、生物全体に及んでいます。 本当は、今が変わるチャンスなのに、今変えなくてはいけないのに、何もしない、むしろ、以前に戻ろうとしている日本政府のやり方に幻滅です。 私は、自分ではその知識もないし、何もないのですが、目や耳から入ってくる情報では、ゼロシナリオが可能なのではないかと思っています。 経済界の顔色だけでなく、もっと広い知識人の意見を聴き、真剣に議論して、私たち国民（一般市民）が納得いく方向を示してほしいと思います。
17329	個人	学生	20代	女性	（1） 原発ゼロシナリオ 。	再稼働はしないで下さい。子供達に健康な未来を残すため原発はゼロにして下さい。 もっと各エネルギーの取り組みを進め、又自然エネルギーの推進を進めて下さい。
17330	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年時点に於ける原発によるエネルギー比率は、ゼロ以外ありえません	私の住んでいる仙台市は、福島第一原発から直線距離にて約100kmですが、現在の数値上では、幸いにも空間放射線量は時間当たり0．08程度とあまり高くはありません。（事故前よりは明らかに高いが・・）しかし多くの放射性物質が身の回りに多く蓄積されていることは事実であり、海、川、農場等、我々が生きるうえでの大切な生活環境は明らかに汚染されてしまいました。また福島原発近辺の人々の多くは、地元に帰還することも出来ず、塗炭の苦しみを現在も耐え忍んでおります。さらに言えば、原発事故の収束に当たる数多くの作業員の人々も、多くの被爆健康被害に晒されながら、日本、延いては世界の環境悪化を何とかい止めるべく、現在も過酷な作業を行っている現状にあります。このように、事故発生後１年５ヶ月が過ぎようとしている中、状況は何ら改善してはおらず、逆に被爆後の健康問題や４号器使用済み核燃料プールの危険性など、東日本に住んでいる国民の多くが、これから何年かかるか判然としない放射能問題に対する不安を増加させております。SNSの議論や菅総前デモなどはその表明であり、多くの国民が潜在的には反対を表明していると考えられるのであります。このような前代未聞の大事故を起こしてしまった日本は、今後のエネルギー政策に於いて、原発をその選択肢に加える資格が無いことは自明であります。酒気帯び運転で死亡事故を起こしてしまった危険運転ドライバーが、その免許を即時に取り消されるのと同様に、“原発運転免許”を事故で失効してしまった日本には、再稼動する免許は現在無いはずです。大飯再稼動は明らかに無免許運転で違法です。即時ストップしてください。 2030年までには全原発ゼロの選択しかありません。
17331	個人	無職	70代	男性	脱原発を宣言し、原発「0システム」に着手すべき。 原発に要している資金は再生エネルギー開発に向けるべき。	あらゆる環境下においても原子力を安全にコントロールできるとの考えは不適なことである（安全神話などもってのほか）。 事故に関して「想定外」の言葉を使うようでは、原発推進の資格はない。 使用済み核燃料の処理方法すら見いだせない中で、電力不足を理由に原発を再稼働させる理由は何なのか（プルトニウムがほしいためか？）。 後世に負の遺産を残してはならない。
17332	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発を進め原発をゼロにする。 すべき選択は日本が脱原発に舵を切るか？の国民意思確認である。%の問題ではない。	(1)ゼロシナリオ、(2)15 シナリオ、(3)20～25 シナリオ　の三択自体が悪い。原発存続を意図する三択である。 すべき選択は日本が脱原発に舵を切るか？の国民意思確認である。%の問題ではない。 このアンケートには一切の原発受益者が含まれてはならない。 したがって、原発受益者であるかどうか？の判別が含まれないこのアンケート自体が極めて作為的であり無効である。
17333	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年で原発依存度0などのシナリオが提示されておりますが、2030年までに0ではなく、即時、脱原発を進めてほしい。	脱原発が一刻も早く実現することが多くの国民の意見だと思います。安全と経済の二者択一ではなく、脱原発を前提として経済上の解決策（電力に依存する中小企業の救済策など）を考えてほしい。
17334	個人	法人等	法人等	法人等	自然をもっと見て学んで欲しいです。	自然に生きる動植物、動物達を観察すれば、もっと有効なものが見つかるかもしれないからです。
17335	個人	無職	60代	男性	大飯原発を即刻停止せよ	昨日のNHKの報道にもあった通り、福島原発の事故は、津波によるとしているが、同報道では、その前の地震そのものて、周辺機器が損傷した為に、圧力低下機能が失われて、水蒸気爆発や等が起こった可能性が高い事が指摘されている。原子炉本体と周辺機器では地震に対する対策レベルが格段に低いのである。 いずれにしても、福島事故の詳細な因果関係が不明のままである。 先ずは、その原因究明が行われなければならない。 稼働中の燃料体は、停止中の燃料体に比べて、危険度は大きいのである。 即刻、再稼動の大飯3.4号機を停止せよ。 大地震が活動期にある日本列島で、地震が明日起きてもおかしくない状況にある。最優先に行う必要があるは、福島事故の原因究明と既存原発の地震・津波対策である。
17336	個人	無職	70代	男性	2030年といわず即刻原発をゼロにしてほしい、福島の処理はまだ終わっていません。	福島の4号機はまだ危険な状態にあって、もし爆発すれば世界規模で放射能が発散し、危険な状態にあると言います。そんな状態で原発再起動をとても認められません。原発のごみの処理方法も世界でまだ解決策が出ていません。 みらいの子どもたちの負の遺産を残さないでほしい。即刻原発はやめるべきだ。
17337	個人	無職	20代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 （1）理由 原子力発電は持続可能なエネルギーではないからです。 事故が起これば、その土地を元に戻すのが困難になります。 事故が起こらなくても、放射性廃棄物を処分する必要があり、持続的ではありません。 （2）意見 原子力発電を止め、自然エネルギーを利用した発電を増やして行くべきだと思います。 火力発電ではCO2の排出があるため、望ましくありません。 また、電力消費そのものを減らして行く工夫も必要だと思います。 （3）提案 人々が省エネルギーで暮らせるような街づくりをすると良いと思います。 アイデア1：市街地、住宅地の中に緑地を増やす 　　ヒートアイランド現象を緩和して、冷房使用を減らします。 アイデア2：自転車専用道路と駐輪場を増やす 　　自転車で移動しやすい街にします。 　　自動車の代わりに自転車を利用する人が増えれば、廃熱が減り、ヒートアイランド現象が緩和されます。 　　（CO2も削減できます。） 　以上
17338	個人	自営業	40代	女性	原発はもう要りません。小水力のエネルギーを大切に使い　自然に沿った生き方をしていきたいです。 農薬や化学肥料などで　土や大気や水を汚すのを止め　美しい緑の中で　美味しい水を飲んで　暮らしたいです。	福島の方の苦しみを想う時　もうこれ以上　悲劇をくりかえしては　いけないと強く想います。 処理の方法がわからない原発はいらないです。 原発をすべて　なくして　安心して暮らしていきたいです。 電気は節電しますから　大丈夫です。 小水力のエネルギーが　一番コストがかからなくて　簡単に取り付けられると聞きましたので　申請したら取りつけていただけるシステムを作っていただけるようお願いしたいです。 　環境のことですが。。。 農薬や化学肥料を長年使っていますと　土の力が衰え　作物が育たたなくなってきます。 農薬や化学肥料は　撒く人の体にも　食べる人の体にもよくありません。 人類存続のためにも 有機栽培や自然農法に　切り替えていただきたいです。 美しい水　美しい自然　安全安心で楽しい生活は　みなが　望んでいることだと想います。 幸せにくらしていきたいです。。。 どうぞ　政府のみなさまも一緒に　そんな理想郷を　作っていってください。 国民の意見を聴いてくださったことに　心から感謝もうしあげます。
17339	個人	会社員・公務員	50代	女性	東日本大震災で、原発がいかに危うく、コストもかかる、誰の手にも負えない代物だと分かったはずです。再稼働すべきではありません。	未来にこれ以上の負の遺産を作ることは、何としても食い止めなければならないと思うからです。 生命が脅かされています。
17340	個人	パート・アルバイト	50代	男性	海抜30m以上、設置後30年以内、活断層が近くにない などの条件をみたせば稼動してもいいと思いますが、再稼動は絶対だめという意見が多いようならそれに従います。	新規の設置は絶対反対ですが燃料や施設がもったいないので条件さえ満たせば稼動も可能という立場です。 しかし稼動絶対反対の意見が多いような、その意見を尊重します。なぜなら私の立場も推進派も経済的な根拠しか持っていません。これに対し絶対反対派は生命の危機や数万年に及びかねない禍根を恐れてのことです。意見の強さが違います。推進派は結局なご工作をしてもデモをするような正義も正当性も強い動機もありません。 自己の利益を求めるものもが強烈に反対するものたちの意見を踏みにじることは犯罪的です。過去に幾多の公害がありましたが同じ構造です。
17341	個人	無職	60代	女性	日本国内の原発は即刻運転停止するべきだ。これ以上空気や水を汚したくない。安心して住める日本にしたい。	原発事故が起きるまで、日本にこんなに、沢山の原発があることを知らされていなかった。私に何の断りもなくいつの間に造ったの？ 事故は起きない安全だと言っていた人たちは、事故後なんと言っているのですか？原発が無くたって、やれたではありませんか。 使っても使っても太陽が無くなるまで使える、風が吹かなくなる日は地球が回っている限りありません。 赤ちゃんだって自然エネルギーが良いことぐらいわかります。 安心して住める地球を子孫に残したいです。 野田さんはどうやって責任がとれるのですか？東京電力だって責任とれていないのに。 放射能に汚染されたものの処理や、核燃料の処理すら出来ないで、どうする気なのですか？福島の人々、汚染された土地に残されて走り回っていたダチョウやや犬や牛やカタツムリや貝や蟹や鳥にどうやって謝れば良いのですか？
17342	個人	自営業	60代	男性	発電に占る、原子力発電は「ゼロ」を希望します。	私達が行う行動は、責任が取れる範囲で行うべきで、次の世代に問題を先送りすべきでないと思っていますから、半減期が万年単位である、核物質の生産される、原子力発電には反対いたします。 私達は子孫のためなら、節電にも協力します。半減しなければならないなら、やって見せます。 商業的でない、物理的研究は続けてください。
17343	個人	自営業	50代	男性	政府「エネルギー・環境会議」の2030年のエネルギー政策「3つの選択肢」の中では(3)原発20～25%シナリオを選択することを強く希望します。	政府の「エネルギー・環境会議」では、2030年のエネルギー政策について原発依存度を基準に、 (1)原発ゼロシナリオ、 (2)原発15%シナリオ、 (3)原発20～25%シナリオ を提示し、7月2日～8月12日までの間、意見の募集（パブリックコメント）を行っておられますが、 私は現状では(3)の「原発20～25%シナリオ」を選択することを強く希望します。 東北大震災時の福島原発事故のニュース映像および、その後の民主党政府による無責任な避難政策によって故郷を失った人々のニュース映像を見せられ続けた日本人の多くは情緒的に「原発は怖い」という方が多いため、できれば原発は0にしたいと思う方もおおいでしょう。 しかし、この日本に住むすべての人々の幸福を守り発展させる義務がある方々は情緒に流されることなく、真実をしっかり見据えてこの国の舵取りをするべきです。 福島原発事故といわれる事故の実態は、津波によって冷却水を循環させる装置が故障したために炉内温度が上昇したために起こった事故です。 それも、菅元首相が現場に無理やり行ったためにベントが遅れ水素爆発が起こってしまって、放射能災害が起こった人災です。 M9という大地震にもかかわらず、福島だけではなくKK川の原発においても、直接の損害はまったくありません。そして、今に至るまで、福島原発事故で亡くなった人は0です。 各放射線災害を調査してきた専門科学者である札幌医大高田純教授は、現地調査を踏まえて、福島第一原発事故の翌月には「原発敷地外では、誰も健康被害を受けない」という結論を出しておられました。 また、広島、長崎における1回の外部被ばくのデータを基にした発癌リスク調査では、100ミリシーベルト以下では発癌性のリスクは証明されていません。 被害としては、SPEEDなどの情報を隠し、させなくてもいい避難を促災にあわれた方に強いる政府の対応と、科学的根拠があいまいな報道被害という二次的な混乱や風評被害のほうが大きいと考えます。 また、有名人による「たかが電気のために、なぜ命を危険にさらさなければならないのか。お金よりも命が大事だ」という呼びかけも、その発言が、無用な節電で熱中症などによって、お年寄りや子供さんという弱者を危険にさらすことに、つまり、原発を0にすることで、多くの命を危険にさらすことになるんだということを考えない本当に情緒的で短絡的なものと考えます。 また、原発のかわりといわれている太陽光発電も、すでに先行したドイツで莫大な予算を投じたにもかかわらず、十分な電力が確保できないことは証明ずみです。 しっかりと事実を見て判断すべきです。 原発を0にし、十分な電力が確保できなくなった日本からは多くの工場がなくなるでしょう。 消費税増税の上に、原発を0にし、産業が衰退した日本には失業者があふれ、経済的困窮による自殺者はより増えるでしょう。 日本人の命を守るために、現状では原発を0にすべきではありません。 日本の科学力は世界でも有数のものです。無責任な原発保安院などを改革しつつ、より安全な原発を推進することこそ、今、日本人が選択すべき未来だと信じます。
17344	個人	会社員・公務員	10代以下	男性	原発廃止	日本から原発をなくしてほしいです

17345	個人	その他	30代	男性	断固、ゼロシナリオのみを支持いたします。	(1)もう既に「原発を止めると電力不足、又は国家の集団自殺に成る」などの見解は電力会社側の捏造で在る事は紛れも無く周知の事実で在ります。 (2)ここまで国を挙げてごり押しするのは「来る未来アメリカ側の計画する戦争介入など等に備える」、「資源に乏しい国家故の選択として」など核保有を継続する為と広く云われております。 (3)レベル7の原発事故を経て尚、国は明らかに原子力を強攻する政策をしておられる様ですが、このまま進めば必ずや近い将来、健全な市民が住めない国家に成るのは自明の理であります。 又、今原子力を支持、又は支援されてる殆どの皆様は「目先の利益、自身の収入」にばかり目が眩み、未来を世界規模で本当に見据えているのでしょうか？ 少なくとも人道的か否か以前に、こんな馬鹿げた選択肢が人類史上他に在り在るでしょうか？ (4)「日本が世界で一流で在るべく」と云う論旨もございますが先ず「紛れも無い事実」として昨年の震災により「太平洋が広範囲で酷く汚され」ました。之に対して何か誠意を示したでしょうか？ 収束も対処も謝罪さえも出来ずこのまま続行、増設は「世界的な視野で見ても在り得ない」態度であります。 先ず根幹からして日本だけの都合で出来る事、して良い事ですらありません。地震の多い国家故に世界に対して「責任が在る」筈では無いでしょうか？ (5)温暖化対策をごり押ししているのは世界でもほぼ日本だけと聞きます。 環境問題に特にうるさい西側諸国でさえやっていません。何故でしょうか？ 確かに最小限に抑えようとする事自体は強も間違いでもありません。 しかしそもそも温暖化自体は地球にとっては自然な生理現象の様なモノであり必ずや悪い事でも避けられるモノでも無いと認識しております。 ・・・温暖化で氷が溶けて地表が水没、と云うのも日本政府が都合善く捏造した嘘であります。 以上の理由から私は「ゼロシナリオ」のみ支持とさせて頂きます。
17346	個人	会社員・公務員	50代	男性	たかが電気に命をかけたくはない。2030年ではなく今すぐ原発0%。5月5日から私たちは0%を経験し、2か月間、何の問題もなかった。大飯原発3・4号炉を止めれば、それはすぐに実現可能な選択肢である。	私たちは、たかが電気を利用するのに命をかけなければならない方法を選ぶことはできないし、未来の世代のために決して選んではならない。電気や経済よりも、命はかけがえのないものだからである。 2011年3月11日の福島第一原発の事故で、私たちは放射能をコントロールすることは不可能で、人類と核は決して共存できないことを、心の底から悟った。改めて指摘するまでもないが、福島第一原発4号炉には、ヒロシマ型原爆5,000発分の放射性廃棄物が、殆ど放置とも言うべき状態で余震にさらされており、最大余震等によってその冷却水が失われれば、日本はおろか人類の滅亡にもつながりかねない危険をはらんでいる。もっと卑近な例を示せば、7月11日の新聞報道によれば、福島県の10市町村以上に住んでいた15歳以下の1,080人の生涯平均の推計で12ミリシーベルトの甲状腺被曝をしている可能性が高いという。こんなことが電気の供給を受けるという、ただそれだけのことのために起きていいはずがない。 問題は、日本一国の経済を繁栄させることや、まして「原子力ムラ」と呼ばれる政財官学の利権を継続させることでは、人類を始め地球に住む「生きとし生けるもの」、ひいては地球そのものの存続に関わることである。それ故に、「エネルギー・環境に関する選択肢」は、問題の立て方が間違っている。「原発なしで、いかにしてエネルギーを確保しつつ生存・持続可能な社会を構築するか」がテーマでなければならない。 すなわち、「エネルギー・環境に関する選択肢」の7ページ目には「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる」視点が4つあげられているが、まず第一に必要な視点は、エネルギーを活用するに当たって命に危険がおよばないこと、である。 念のために言っておくが、約70年前に「ヒロシマ」「ナガサキ」とそれに続いて「第5福竜丸」を経験し、2011年に更に「フクシマ」を経験した日本は、世界、否、地球存続のため、志を同じくする国家・NGO・市民等と共に、原子力発電のない未来社会の構築に向けて、行動する使命を有するのである。 そのためには相当の不便や経済の縮小も、実際に発生するのであればそれを受け入れる必要があるが、今、大飯原発を再稼働している関西電力は、当該原発の再稼働は電力の需給の問題ではなく、再稼働しなくても支障がないことがわかると原発が不良債権になってしまうという自壮の経営問題だと明言しており(http://kaleido11.blog111.fc2.com/?sp&mo=f273)、7月18日の新聞報道でも「猛暑となった17日の電力の最大需要はこの夏一番の2540万Kwに達したが、10%以上の供給余力があった」と報じている。大飯原発が稼働していなくても電力は明らかに余っているのであって、電力会社の生き残りのために人命を軽視して原発を再稼働しているのである。 今後のエネルギー政策は、全原発を即時廃炉し、太陽光・地熱・波動・風力など持続可能な自然エネルギーを中心にした、地球環境と生命に優しい手段によって構成されなければならないのである。
17347	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見 原発は元来未熟で危険な技術。導入後40年経った今も核処理技術も未確立のまま。福島のような国を揺るがす事故リスクが明白になった以上、原発ゼロを目指すべき。	今回の福島事故を見て、政府（&行政）および電力会社による核技術の運営管理能力の欠如が明白になった。おそらくこれは構造的問題であり、小手先の修正等で改善されるものでないことも、その後の政府（&行政）の対応を見て、痛感するにいたった。 そもそも日本はバブル崩壊後、量から質へ、ハードからソフト、モノづくりからヒトづくりへのパラダイムシフトの最中にある。ことモノづくりに関しても、一世代前の価値観のもとでのモノづくりでなく、新しい時代に即応したモノづくりにシフトしてもらいたいと思う。 今回の福島事故を将来世代が振返ったとき、このシフトを加速することに役だったと、その事故から日本は何かを学んだんだと、思われるようでありたい。それが今の世代に生きる我々の責任であると考える。原発ゼロへの政策転換を強く望む。
17348	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。	福島第1原発事故国会事故調は、地震による損傷が原因であることを否定できないとしています。また、ムラのもたれ合いの構図により起こった人災であるとも言っています。この結果から原発が信頼できると言える人がどこにいるのでしょうか。 友人は線量の高い地域であったため、小さな子供を抱え、別居で暮らしています。故郷を追われ、家族をリき裂かれるような事態は、もう二度と繰り返されてはならない悲劇です。 放射性廃棄物の問題も何も解決していません。未来に押しつける負の遺産はなるべく小さくしたいと思うのは、子を持つ親なら皆同じです。早期の廃炉を望みます。
17349	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0パーセントを支持 一刻も早く脱原発を実現すること。	原発継続に対する反論。 (1)電力の安定供給の確保。 (2)原発は安価な電力。 (3)エネルギー安全保障上必要。 ＜原発は安定的な電力か？＞ 原発は再生可能エネルギーに比べて、自然条件に左右されにくい安定的なベース電源といわれていた。だが、本当にそうか？昨年、今年の節電要請は全国50基の原発の全面停止がその要因となっている。では、原発の全面停止の理由、原因は何か。言うまでもなく、福島第一原発事故の発生に他ならない。 原発は、一度過酷事故を起こせば、予測不能、計測不能、収拾不能という最悪の事態を招く。スリーマイル、チェルノブイリ、福島という過酷事故 だけではない、1999年のJCO臨界事故、2007年の柏崎刈羽沖災事故など、 過酷事故ではない事故でも原発は必ず、事故を起こす。そのたびに原発は停止し安全確認を行うことになっている。つまり、そのたびに電力の供給は停止されることになるのだ。小規模なものまで含めれば巨大な複合精密機械群である原発の事故、故障の発生率は工学的に見れば低いものではないはずだ。微細な事故や故障でも、安全を徹底重視するのであれば原因、対策、修正が確認されるまで、原発を停止することが当然求められる事になる。原発の停止は電力の供給停止を意味し、安全重視の原発運営は度重なる電力供給の停止なくしては維持できない。このことは、安定供給と全く矛盾するものであり、原発の安全確保は安定供給を不確実にすることでしか達成できないのである。以上の事から、原発が電力の安定供給にとって必要なものであるとの主張は、根拠のない安全神話と同根の類のものであることが分かる。 ＜原発は安価な電力か？＞ 事故前、原発は最も安価な電源とされてきた。 だが、事故をきっかけにした原発に対する様々な検証の中で、「原発が安価」 だという説がこれまた原発の神話の構成要素であったことが明らかになった。 原発の発電コストに、電源三法交付金、核燃料税等々が算入されておらず、意図的に原発の発電コストが安くなるように操作されていたのだ。発電コストに、電源三法交付金、核燃料税、さらに今回の事故の賠償、廃炉費用、除染費用を算入すれば全く違った結論になる。 本当は、原発は安価な電源ではなく、電力利権に群がる産業、企業にとって最ももうかる電源であるということが真実ではないのか。一基あたり6000億円とされる原発の建設は、原子炉、鉄鋼、ゼネコン、電気等々従来日本の主要産業にとっては、大きなビジネスチャンスとなっていた。総括原価方式という信じがたい利益算出方程式の中で電力会社は、いい値で工事や資材の発注を行うわけであるから、原発に群がる企業にとってはこんなに利益の出るありがたい仕事はないわけだ。そしてかかったコストは、すべて総括原価方式によって電力料金に転嫁され、われわれ市民がそれを負担することになっている。つまり、われわれが電力利権をこうした連中に献上していることで成り立っているのである。さらに、原発の立地自治体には電源三法交付金として、税金が多額に使われている。原発の再稼働をめぐってみせた地元、県などの対応みればこの交付金なしでは、立ち行かなくなっている実情が見て取れる。電力の自由化、発送電の分離は必ずやらねばならない。 原発が安価な電源などではなく、金にまみれた醜い電源であるかがよくわかる。
17350	個人	パート・アルバイト	40代	女性	大震災が起き、原発の問題が明るみにでた今こそ、自然エネルギーを取り入れ 個民自体が昔のようなシンプルな生活に戻るべきと思います。	この先の日本をはじめ世界の環境問題を考えたうえで、未来が心配だから。
17351	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。日本の現状、将来性を考えると原子力エネルギーは適切ではありません。原子炉は早急に廃炉とする方向性をとるべきと考えます。	日本のように地震が多い国で、原発を確実に安全に運営できる方法やシステムはまだ構築されていません。加えて核廃棄物を処理する場所、方法ともに今後の展望がない状態です。このまま原発を運転させていけば、将来の日本にとてつもない負債を背負わせてしまうことになります。原発は可能な限り早急に廃炉にしていくべきであり、自然エネルギーをその代替とすることが国益にかなうと考えます。日本の技術力はこういった部分でこそ発揮され、人類に貢献するものと信じています。
17352	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを望みます。	ゼロシナリオを望みます。 原子力発電は今回の東北大震災でも明らかなように、何か事が起きれば大事故につながり、人々をはじめ、大切な大地、海、自然まで汚染します。 映画「10万年後の安全」を観ました。フィンランドのオルキルオトでは世界初の高レベル放射性廃棄物の永久地層処分場の建設が決定し、固い岩を削って作られる地下都市のようなその巨大システムは、10万年間保持されるように設計されるといいます。 しかし、そもそも、我々人間の手で、最終処理出来ないような原子力を、後世に続く子供たちの未来に対し、現在が良かれという事だけで、稼働させてはいけないと思います。自分たち世代だけが良いのではなく、この美しい地球に生きる何世代も後の人達のこと、動物、自然すべてに配慮して、大きな視点でエネルギー政策を捉えなおす必要があるのではないでしょうか。 また、今決まった電力会社に権利が集中しているのも非常に問題です。あらゆる利権が集中して、国民には選択の自由がありません。分散し、エネルギーも国民が選択し、生産出来ていくシステムになることを希望します。 どうぞ、これからの未来に向かって、より良い政策がまとまりますように。
17353	個人	無職	60代	男性	原発依存度、ゼロシナリオ	1. 放射能をなくす技術を持ちえていない。世界に影響が及び、子々孫々にも害　悪を及ぼす危険極まりない選択をすべきでない。国民の命と生活が最優先であ る。 2. 自然エネルギーを利用し温暖化ガスフリーなシステムを導入、発電・送電分離のシステ　ムの早期導入、熱効率を高める技術の促進援助に原発にかかる費用を転換すべ　き。 3. 国会事故調は、3・11以前から地震と津波に耐えなければなったと指摘して　いる。原発を促進してきた政府と政党の責任は重い。この解明を急ぎ、公開す　ることが優先ではないか。これだけ大きな事故を起こしながら、刑事責任が明　らかにされないのはおかしい。 4. ただちに原発ゼロでも可能だ。需要過剰計画とも聞く。国民的節電や電力の　融通、揚水発電の利用などで凌げると思う。
17354	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ これ以上核のゴミを増やすのはやめましょう	原発はひとつもいらない このまま原発を使い続ければ処理しきれない核のゴミだらけになります。 今クリーンなエネルギー政策に切り替えなければ日本は世界から取り残されます。 原発で命をおとしてしまった人は大勢います。 これからも命をおとしてしまう国民がいる可能性があります。 ひとつの国民の命でも危険にさらす可能性があるものは国が率先して排除すべきです。 原発はいりません 本当の意味で美しい日本の風景を取り戻しましょう。
17355	個人	パート・アルバイト	70代	男性	速やかに原発全廃に着手すべきだと思います。原発関連予算は、安全に廃炉するための経費以外、全て代替クリーンエネルギー開発や医療等人命確保等に必要な施策確保などに、振り替えるべきだと思います。	被災地で生活することも出来ない・事故が起こっても人間の力で回復することも出来ない・運転を続ければ続けるほど手がつけられない核汚染廃棄物が増大し続けるなど、これからの日本の将来を破壊しかねない原発は、なくす以外の道は考えられません。 次世代や更なる未来世代の国民に危険と汚染の日本を引き継ぐがない決断こそが、今生きている私達の責任の取り方だと思います。 電力会社の儲けを殆ど一般国民に負担させ、電気代を超安値で使い続けてきた大企業は、自前で自然エネルギーを確保するようにしたらよいと思います。
17356	個人	会社員・公務員	50代	男性	原因が解明できていないのに、原発稼働する事はしてはいけない事。 まずは原因究明が最優先。その後で原子力発電を稼働するか判断すればよい。	福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所を速やかに廃炉にすべき。 原因究明出来ていないのに、動かすことはあり得ないです。
17357	個人	無職	60代	男性	反原発	日本政府は目の前の経済だけを見て10万年以上も放射能を出し続けると言はれている使用済み核燃料棒をいつたいどう処理するつもりでしょうか？福島原発事故はもしかたしら不幸中の幸いではなかったでしょうか、あの事故が核爆発でも起こしていたら今の規模で済んだでしょうか、人間の力ではいかんともしがたくチャイナシンドロームに至りただ指をくわえて国土が死の廃土となって行く・・・　出て来るのは涙ばかり。そんなことを考えると原発の再稼働などは出来るはずがありません。先祖から引き継いできた美しい日本、今生きている私たちは子孫にきれいなままこの国土を引き渡す義務があるはずです。お願いですからこれ以上日本国を汚さないで下さい。
17358	個人	パート・アルバイ	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	今あるものを動かすのではなく、いったんゼロにして何が良いのか考えて選択したい。どういう風にすれば理想の形になるのか原子力がない状況から考えるためにもゼロシナリオを支持します。
17359	個人	自営業	30代	女性	もう、だまされません。何の説明もないまま未来を奪わないで。7月21日、枝野経済産業相でさえ「わたし個人の心情で言えば、明日にでも全部止めたい」と。少しでも子どもの未来を考えるなら原発は即刻廃止すべき。	原発は即刻廃止してください。 どこまで国民を侮辱し、だまされば気が済むのですか？既存の利権にしがみつきたい一部の人たちのために、国民を欺いて原発を動かし、事故があっても隠すことに躍起になっているようにしか見えません。毎週の反原発デモで国民が意思表示をしているのに、その声は全く政治に反映されていません。これが、国民主権・平和主義・基本的人権の尊重を大原則とする日本国憲法に違反していないと、言えますか？ 「枝野幸男経済産業相は7月21日、宇都宮市内で講演し、原発について「わたし個人の心情で言えば、明日にでも全部止めたい」と語った。ただ、電力不足や料金の高騰などが起きるため、実際には難しいとも述べた。関西電力大飯原発の再稼働に理解を求めたいとの新聞記事が掲載されました。経済産業相といえば、原発の安全性についても一般国民以上に十分な知識を持っているはずの存在。その枝野さんが原発を止めたいということは、やはり安全性に問題があるということを認めているようなもの。実際、再稼働したての大飯原発でもトラブルが続いており、原発直下の活断層はどうしたって動かしようがありません。 そもそも、電力不足については、国民がある程度協力すれば問題にならないレベル。関西電力自体が「電気が足りないから再起動するのではない」と明言しています。電気料金の高騰についても、東京電力は火力発電の燃料を他国より割高な価格で調達しているという事実もあります。 原発を人間の叡智によって完全にコントロールできるならまだしも、少なくともいま現在、それはできません。使用済み燃料の問題だって解決できていません。 じゃぁ、何のために原発を再稼働するんですか？原発周辺に暮らすあたちの生活を守るため？そんなもの、これまで原発推進に使っていた予算を再生可能エネルギーの施設開発にまわし、原発周辺地域の人たちが働けるようにすればいいじゃないですか。 「いま」「原発ムラの人々」が幸せであれば、「これから」「子どもや多くの国民」が原発の後処理に苦労しても良いのですか？政治屋の皆さんも、一人ひとりが自分のことと受け止めて、誠実に対応してほしいと願っています。
17360	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢についての意見 原子力発電所事故の深刻な結果から得た教訓は、科学は安全を担保できないということだ。緊急避難的な再稼動も認められない、すぐに依存度0%にするべきだ。	同左
17361	個人	自営業	30代	男性	原子力発電反対 他エネルギーに移行	生きたいから
17362	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は可能な限り早くゼロにするべきと考える。また、廃炉と使用済み核燃料保管の技術を促進すべきである。原発抜きで成立するような社会にシフトすることを提案する。	原子力発電所はゼロにするべきと考えます。ゼロにする時期は、現在の技術力において可能な限り早い時期とするべきです。また、廃炉の技術、使用済み核燃料の安全な保管方法についての技術の促進に力を注ぐべきと考えます。生物としての人間のタイムスケールを遥かに超えた期間、有害な存在であり続ける使用済み核燃料を抱えた発電方法はできる限り早く中止することを望みます。 いかに経済性の高いと考えられる発電方法でも、たった一回の事故で極めて多くの人間の生活に強い負の影響を与え、また人間以外の生物にも害を為すのですから、そのような方法にははっきりと別れを告げるべきです。 そのような方法に頼ることでしか現在の社会生活を維持できないというのであれば、原発抜きで成り立つように社会のありかたの方をシフトさせていくべきだと考えます。それが結果的に貧しい方向に向かうのだとしても、最悪の事故の場合人類そのものの存続を危機に曝す可能性のある方法に頼るよりはずっとましです。

17363	個人	その他	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 そもそも環境中に出せない様な物質を元に発電する事が手段としておかしい。今後、原子力発電の安全性を高める為のコストが上がる一方なのは明らかなのだから、民間による安全な再生可能エネルギー開発に力を入れ、当初は難しくても技術革新と共にコストダウンを実現、経済の活性化と景気回復にも繋げるべきだ。
17364	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ	私達がこれから生きていく日本をこれ以上汚さないで下さい。 自然エネルギーに転換して下さい。
17365	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発廃止運動に強く抗議します。 原発は現段階では絶対に推進すべきです。	「脱原発」は電力供給の制約、電気料金の高騰等により、日本経済に致命的なダメージを与えます。 また、原発を保有しているということは、日本が核兵器を開発できる潜在的能力を保有していることを意味し、安全保障上、大きな「抑止力」効果を持ちます。 中国による脅威が迫っている中、以上の理由により、原発を強力に推進すべきと考えます。
17366	個人	会社員・公務員	50代	男性	そもそも設定されている3択自体が適当で無いと考える。 0%についても、今すぐ即時0%と2030年時点までに0%とでは大きく考えが違うが選択肢とされていない。	断固0%を選ぶべき。 原発は一時的にエネルギーを生み出しても、それを維持管理、廃炉、廃棄物処理、最終処分まで入れれば、 それらの総エネルギーコストが引き合うかどうか甚だ疑問。 発生させる熱エネルギーを極めて低効率にしか使えない面では温暖化を促進するおそれがある。 さらに、ウラン燃料採掘から始まって、廃炉までの40年間、さらに最終処分管理の数百年から数千年を含めて、 それ自体が40年間に生み出す電力で自己完結できるとは思えない。 むしろ、そうしたバックエンドの事業が化石燃料の浪費に繋がるおそれが大である。 事故が起きた場合の被害とその後処理を考えればもちろんだが、よし100%安全であったとしてもエネルギー供給技術として たいへん不合理なシステムと考える。 現在再稼働済みのものも含めて可及的速やかに0%とすべきである。
17367	個人	無職	70代	女性	原発はやめてください。	事故処理や、福島の人たちの損害賠償も終わらないのに、危険な原発を動かすのは、どう考えても納得できません。 原発なければ経済が破たんするというのは、感情的な妄想ではないでしょうか。 放射性廃棄物はどうするのでしょうか。 この処理のほうが経済破綻の近道でしょう。 これ以上ほぶしやゴミ廃棄物は増やさないでほしいです。 yahooの知恵袋をもっと読んで勉強をしてほしいです。
17368	個人	家事専業	40代	女性	もちろん0！！と言いたい所だけど、18年なら目標原発15%というところでしょうか。その気になって取り組めば、絶対なんとかなるはずです。	始めに原発ありきで、足りなくなる足りなくなるではなく、どうしたらカバーしていけるか、もっと積極的に行っていく必要があると思います。電力会社を保護するのも、大きな企業なので影響など考えると必須ではあるのでしょうが、それ以前に利用できるものはこれからどんどん取り入れていくようなシステムを作っていかないと、ひとつがつぶれたら駄目、という世界では今後安心して暮らしていけません。また、核廃棄物の問題も解決していない現在、新たな方法を模索するにはいい機会だと思います。
17369	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	冷静に考えると、原発のように廃棄物の処理方法も決まっておらず、健康被害の可能性が否定できず、また事故があったときに大きな影響をもたらす（広い地域で長期に渡る影響がある）エネルギーは、エネルギーとして間違っていると思わざるを得ないです。 地震活動期に入ったと言われていますし、恵賀原発のことなどを考えると、本当に恐ろしいです。 また、運用にあたって、日本の文化的なバックグラウンド（協調圧力、空気を読む、良し悪しよりもその場の「世間」のルールに従ってしまう）では原発を管理するのが不可能だと思います。電力会社や行政の文化が今回の事故で大きく変わるとも思いません。 原発維持のために注ぎ込まれている資金をつぎこめば、必要なエネルギーを自然エネルギーでまかなうことは決して不可能ではないと思います。 以上です。
17370	個人	会社員・公務員	50代	女性	「ゼロシナリオ」にすべきである。できるだけ速やかに 原発の稼動をやめ廃炉をすすめていく。 原子力関係予算は廃炉の研究費用と自然エネルギーのための予算に振りかえる。	核廃棄物の処理が確立されていない状況でこれ以上廃棄物を増やすべきではない。 二酸化炭素の増加と放射能の拡散、どちらがわたしたちにとって危険なのでしょうか？ 「国土を守る」ためには原子力発電所は必要ありません。
17371	個人	その他	30代	女性	原発依存度は0シナリオを指示します。地震の起こりうる土地で原発を持つ事自体が理解し難い。自然災害 を想定する事自体が無理な事である以上今の段階で 原発依存度0に向けて働いて行くべきだと強く思う。	もしこの期を逃せば次は無い。
17372	個人	無職	60代	男性	一日も早く原発をなくしてください。	日本は地震大国です。 原子力発電所が稼働してる限り福島を繰り返す危険があると思います。 また、一極集中型電源から地域分散型自然エネルギーへの転換を目指すべきだ とと思います。 国の安全保障経や経済にとって原子力は不可欠であるとの意見もありますが、 ここは、国民の知恵と力を結集して、新しい地域活性化の方向に舵を切るべきと考えます。
17373	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。原発は国民の生命を直接的に脅かすものです。福島第一原発事故から明らかなように、地震国日本で原発を動かすことほど愚かなことはありません。この期に及んで後戻りなどあり得ません。	原発ゼロシナリオを選びます。原発は、種々ある発電手段の中で、唯一、国民の生命を直接的に脅かすものです。福島第一原発事故で明らかになったように、原発を社会インフラにすることは、大規模地震の多発する日本でははなや厳禁です。日本を滅ぼさせる意図を持ってするのであれば何をかいわんやですが。その点からすると、国民の生命をあずかる政府が、今回提示されるべきシナリオは、どれも、原発ゼロを前提としたものでなければなりません。その上で、これをどう実現するかのオプションをこそ提示すべきです。また、選択肢の設定に際しては、最新の地震学の知見を取り入れるべきです。２０３０年までには、東海・東南海で大地震が起きている可能性が高く、それによって浜岡、伊方、玄海、川内などの原発で、過酷事故が引き起こされている可能性があります。この影響が最悪どう出るかも想定し、原発ゼロの実現方法や時期、優先順位などの議論を促進するようなシナリオ設定を切に希望します。以上。
17374	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存度は0%を要望します。	福島第一原発の事故で、わが国は取り返しのつかないことをしてしまいました。このことで世界で唯一の被爆国」として平和を訴える資格がなくなってしまったと思います。この責任は腰にあるのでしょう。原子力政策の関係者は責任を取らねばなりません。その責任の取り方の一つが脱原発だと思います。今回の件で、人間にはどうすることもできないことの存在を、嫌と言うほど思い知らされたはずです。想定外の危機に対しても「１００%対応できる」と断言できなければ（命を懸けられなければ）、これほど危険なものに依存することは断じて許されません。為政者は国民を安全へ導く責務があります。経済（もの の豊かさ）のためでなく、安全な暮らし（心の豊かさ）のために安全な方法での電力供給を強く希望します。
17375	個人	会社員・公務員	50代	男性	今日は「3月10日」かもしれません。明日があの「3月11日」でないと誰もいえません。日本は、今日が3月10日であると考える政策をお願いします。	日本国の発展より、日本国民の命を優先してください
17376	個人	自営業	40代	女性	巨大地震がいつ起こるかわからない日本、即、原発はゼロに。	この期に及んで2030年目処？ 放射能が目に見えたら、もっと危機感が持てるのだろうか？ 政府や原子力安全委員会が巨大地震を事前に予知し、発生を阻止してくれるのか？ 無理ですね。 でも原発は止められますよね。 エネルギー源の振り分けを、のんびりアンケートとってる場合ではない。 原発や核廃棄物貯蔵施設を巻き込む巨大地震について「まさか、まさず」には起きないだろう」という前提で考えられた選択肢に、まったく意味を見いだせない。 他の発電施設が事故を起こすのとケタ違いの害は、核エネルギーの思恵で補えるものではない。 選択肢はひとつ。被害も不幸もここで最小限にくいとめることのみ。 即、原子力発電はやめ、核のゴミをどう安全に処理するかに、この手間を割くべき。
17377	個人	無職	40代	女性	原子力は直ちに0%希望！	原子力エネルギー0%希望 原子力発電はさまざまな差別問題を抱えています。原住民の土地でのウラン採掘と放射能被曝、過疎地の原発立地、日雇い労働者、こどもの放射能被曝など弱者がいつも虐げられています。 そして今後起こるであろう高放射能廃棄物処理問題は見過しがなく、後世に多大な負担をかけます。１%もありえません。０%になってはじめて未来が語れます。これは大人の責任です。
17378	個人	無職	60代	男性	原発は即時廃棄をめざし具体的な方法論を早急に作成すべきである。 保険も掛けられないような、発電方法は地震大国日本では無理である。 節電をしながら、早急に再生可能なエネルギーへと転換すべきだ。	上記のように多少の不便があっても政策転換をすべきである。 大陸棚崩壊、地熱、潮流、メタンハイドレード利用等の技術革新を 通じて今から、積極的な投資をして、成長を目指すべきである。 そのための、資金は使用目的を限定にした国債を発行して、 我々、資産を集めて別途しようすればいいのでは、ないでしょうか。
17379	個人	会社員・公務員	40代	男性	一番の問題は，核のゴミ問題。高レベル廃棄物は40年の冷却及び約10万年の地層処分。目先の電気欲しさに，未来の子供たちを犠牲に決してしてはいけない。 二番目に，核廃棄物や放射性同位体等教育の不十分性。	一番の問題は，核のゴミ問題である。高レベル廃棄物は40年の冷却及び約10万年の地層処分。この狭い地震国の日本のどこに処分するのか。この膨大な年月の管理には誰も責任はとれない。また膨大な年月の核のゴミ管理に関する費用も極めて不透明。高レベル廃棄物になる前に，つまり核分裂させる前に今ある全核燃料を地層処分すべき。さもないと本当に日本は滅ぶぞ。目先の電気欲しさに，未来の子供たちを犠牲に決してしてはいけない。 二番目に，核廃棄物や放射性同位体に関する教育の不十分性及び不適格性。先日子供の小学校で配布された国から配布された資料を見たが，絶望的に感じた。なぜなら，核や放射線の有用性や安全面ばかり強調されて上記の危険性やゴミ問題についてはほとんどなにも触れられていなかった。私は大学時代にSrに関する研究をしたが，SrはCaと化学構造はよく似てお好み体内に取り込まれると骨に蓄積される。また，Sr90はβ線を出し半減期は約30年であるが骨に蓄積されるため生物半減期は長い。このSr90はウランの核分裂過程でしか生じない極めて危険な物質である。これはほんの一例であるがウランの核分裂過程では様々な放射性同位元素が形成され，その危険性は核分裂前の約1億倍になる。原子力発電はそのゴミの危険性において石油石炭等の化石燃料の比ではない。これらもきちんと国民にまた子供たちの教育の場で示してほしいと強く強く要望する。
17380	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロのシナリオを選びます。	原発ゼロのシナリオを選びます。 原発は地域を、日本を、地球をだめにしてしまうものだからです。どんなに安全なシステムを造ったとしても、３．１１ような予想を超える力が自然の力です。活断層の上に立つ原発もあります。人間のすることに絶対の安全はありえるのでしょうか？命を大切にしない原発には反対です。 そもそもとてつもない時間と労力をかけなければ、放射能の威力を無くすことができないのに、日々出される大量の放射能のゴミはどうするつもりなのでしょうか。後世にそのようなゴミをこれ以上押し付けたくありません。 政府は直ちに脱原発、そして必要なエネルギーは再生可能エネルギーでまかなう政策にシフトしてください。福島の原発によって苦しむ私たちの姿が、平和で心豊かにくらす日本国民の姿ですかと原発推進を思う人々に問いたい。 今ならまだ間に合うかもしれません。原発ゼロのシナリオを日本の国策とすることを強く求めます。
17381	個人	その他	60代	男性	すべての原子力発電所を、ただちに廃炉にしてください。 世界に、核エネルギー開発からの転換を開明してください。 それが、いまなお世界中に放射性物質を撒き散らし続けているわが国の「道徳的責任」です。	１．核エネルギーは、人類がコントロールできるものではありません。 ２．とりわけ地震国のわが国において、大規模地殻変動期を迎えたいま、国土を核エネルギー開発の実験場にしておくことは「犯罪」です。 ３．津波の前に、地震でどのくらいの被害を受けていたか、今後数十年に渡り「検証不能」です。微細な「傷」でさえ、致命的な結果に直結します。福島第一原発の地下が、はたしてどのようになっているのか、想像するだに恐ろしいことです。 ４．まともな企業・工場は、自家発電設備を設けています。いまの政府に頼るだけなら、それこそ企業にとっては「自殺行為」に等しい。 ５．核エネルギーに関わる研究者には、核関連物質の廃棄という、人類に貢献できる課題が残されますから、「失業」の恐れはありません。むしろ今後長きにわたる「成長産業」となることでしょう。 ６．原発の輸出ではなく、廃炉技術の輸出へ。原発事故に対応できる技術力を養い、胸を張って世界に貢献できる国にしましょう。
17382	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原発事故のリスクは、放射能による不確実な影響のために人心を疲弊させ、家族崩壊を招き、さらに我々の礎となる国土をも奪ってしまう可能性がある。 人と生活する場所がなければ未来もない。人と国土が無ければ政治も経済も無い。 子供たちのために猪突猛進に増税をするのであれば、子供たちが希望や夢を持てるように未来をしっかり守抜く約束をする政策を選択すべき。 ゼロシナリオは100年先を見越した大事な政策だと思う。
17383	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は2030年の到達目標をゼロシナリオを支持します。	なぜなら、事故被害規模が甚大であるからです。 故人である湯川秀樹博士は、原子力発電を日本政府が始めようとした頃、 大型原子炉による大量の放射性物質の漏洩事故の被害規模が甚大かつ回復不能であることを指摘し、原子力発電に反対でした。 チェルノブイリ原子力発電所の事故により800km離れた日本にも汚染が広がる大事故となりました。今回の福島第一原発の事故においても、１発電所の事故が10万人以上の避難者を出す事態となり、地域がまるまる避難する事故になっています。湯川博士の指摘が証明された形となっています。 このようなプラントがこの世にあっては、安心できません。 日本政府は、原発はやめるという理想を国策として掲げ、 国際世論を原発廃止へ導くリーダーとなるべきだと考えます。
17384	個人	家事専業	30代	女性	私はゼロシナリオを支持します。福島の事故は何も終わってないのに再稼働なんてとんでもないです。まったなしでいまある原発はすべて廃炉にすべきです。	この先気の遠くなるような年月、子々孫々にまで負担を押し付けることになる核廃棄物の問題、原発の維持・管理にかかる莫大なコスト、福島の事故で失われたものの計り知れぬ大きさ、どれか一つのことを考えてみただけでも今すぐに原発0%を目指す以外の選択肢はあり得ないと思います。それが未来を担う子供達に対する大人の責任であり、未曾有の事故を起こして世界に多大な迷惑をかけた日本の責任です。それによって電力が不足するというなら、今までどおりの電力を使い放題に使う生活は望みません。私たちが変まれたことは原発がなくても十分に不自由を感じない生活ができていたはずです。限りある資源であることを自覚し、大切に使うのが本来は当たり前だったのです。経済が回らなくなるという人がいますが、それはほんの一部の人たちのためだけの経済ではないでしょうか。活断層だらけのこの国でも一度事故が起きたら、経済も何も日本自体がおしまいだという危機感を持っています。大体長い目で見て原発が経済的とはとても思えません。また、経済とは人々の安全や健康があってこその経済です。「放射能の直接的な被害で死んだ人は居ない」との発言には、強い怒りを覚えます。汚染されてしまった福島の大地に絶望して自殺した方がいます。今も見てない不安の中で生きている人がいます。チェルノブイリを見ても本当の被害が出てくるのはこれからです。高い安全性を持って生き日本の食べ物が信頼を失ってしまったのは、本当に悔しいです。私は3児の母として子供たちに希望ある未来を、誇れる国を取り戻したい思いで、脱原発を強く望み、これからも自分にできることを続けていきたいです。
17385	個人	会社員・公務員	50代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発0ではなく老朽化炉等から速やかに廃炉を主張 する。 政府は再生可能エネルギーの開発を推し進めてほしい。	福島第一原発の事故原因が明確でなく、又使用済み燃料の安全な処理方法も確立していない今、これ以上原発を再稼動させるのは問題である。雇用、地元への経済の影響もあるから即全廃とは言わないが、計画性をもって順次廃炉をお願いする。

17386	個人	会社員・公務員	30代	女性	世界への影響力を意識して、日本は自然エネルギーへの大規模な転換を表明すべき。今後も世界のエネルギー政策が原子力に依存し続けると、さらなる大事故が起こらないとも限らない。日本だけの問題ではない。	第2のチェルノブイリ、フクシマの事故を起こしてしまった我々は、国際社会に対して大きな責任があります。このまま、原子力に頼る生活を続けていくのか、自然エネルギーへの大規模な方向転換を図るのか。この選択は、世界中の国々の今後のエネルギー政策に影響を与え、人類の未来を左右する重要な転換点となることができると思います。 私は、日本が、再生可能エネルギーへの大規模な方向転換を選択し、国際社会に示してほしいと思っています。フクシマの事故を起こした日本が、今後どのようなエネルギー政策を選択するか、世界中が注目しているでしょう。 このまま日本が、これまでと変わりなく、原子力発電を選択し続けるならば、世界の多くの国々が、同じように原子力発電を取り入れ続けるでしょう。途上国、資源の少ない国などは、低コストとされ選択肢として魅力的な原子力を、国家的に導入する場合もあるかもしれません。 しかし、考えてみてください。今後途上国や他の国々で、同様の事故、あるいはさらに大規模の事故が起こらない保証はどこにもありません。福島原発には、北半球全体を汚染しうる量の放射性物質が、今なお不安定な状態で保管されています。1方所の原発でさえ、ひとたび何かが起こった時のリスクは桁外れなのです。このような危険なものが今後も世界中に建設され続けていく、と考えるだけで寒気がします。 これまで、チェルノブイリの事故が起こった時でさえ、日本では原発反対の機運は高まりませんでした。しかし今回は、悪夢のような事故がこの身に降りかかったのです。福島は大切な日本の一部です。今、声をあげなくていったいいつあげるのでしょう。 命を脅かす危険のある、原子力発電はもう必要ありません。 日本は先陣を切って、自然エネルギーへの転換を、世界へ向けて示すべきだと思います。
17387	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%を目標とすべきです。	現在の原発をあと何年使うとしても、いずれ廃炉となります。廃炉費用はいずれ必要となるのです。廃炉費用を負担するためには、日本が再生可能エネルギーの超先進国となって世界をリードするという大きな可能性の源に、我々は立たされていると考えるべきです。 これを大いなる成長のチャンスと評価できない人間には、少なくとも財界は引退してほしいと希望します。
17388	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は逓減させるのがよろしいかと存じます	次代以降に福根を残す放射性廃棄物のみならず、まさに福島の国民を放射能に晒してしまった原子力発電所は早めに減らしていく方向へ進むことこそ日本の国益となると考えるからです。
17389	個人	無職	70代	男性	即刻原子力発電をゼロにすべきである。 多くの原発は原子炉の憲法といわれる「原子炉審査指針」に違反して設置している。これらを動かし続けることは犯罪を犯すことになる。	3・11東日本大震災により原発の安全神話は崩壊した。日本列島は地殻変動を起こし地震が多発している。 また、いつ起こっても不思議でないと言われている東海地震、東南海地震、南海地震あるいは東海・東南海・南海地震が連動して発生する可能性が高くなっている。今回の震災により原発が人間の手でコントロールできるものではないことが判明した。 安全よりも利益優先でこのまま運転を続け、再び事故が起こったら日本国が崩壊するであろう。 電力会社や政府が言っている「電力不足」なんて大嘘で、原発を再稼働させるための方便でしかない。「計画停電」という脅しも「節電要請」という無理強いも、すべては「嘘の電力不足」を事実のように思わせるための演出でしかないと思う。
17390	個人	会社員・公務員	30代	男性	0%に賛成	自分が小さい頃は外で思いっきり遊んでいた。自分の子供たちにもこれからの子供たちにも外で安心して遊べる未来であってほしい
17391	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。もし本気で人々の幸せと国の将来の繁栄を願うなら、国家戦略としてこれ以外の選択肢はありえません。	原子力は地球と人間にとって危険すぎるエネルギーだから依存するのをやめるべきです。 今、日本国だけでなく世界中の人間が地球と人間の歴史を前にして倫理的選択として脱原発・脱核兵器を迫られているからです。経済の維持発展や、コスト・効率の追求はこの倫理的選択に基づいてなされるべきです。 日々の暮らしが貧しく不便になるよ、というひとがいたらそれでいいよ、と答えます。 その方が安全で幸せだからです。
17392	個人	自営業	30代	女性	脱原発！	原発は一日も早く廃炉すべきです。 何よりも大切なのは命ではないでしょうか。 原発は日本に益となるのでしょうか。 石油のとれない日本が今の豊かさを維持するためには、自然エネルギーへのシフトが必須です！！
17393	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度は0%とすべき。人がコントロールしきれない原発施設は不要。	原発依存度は0%とすべき。福島の現実をみると人がコントロールできない施設で発電するのはあまりにも危険がありすぎる。 目標は太陽光、風力などの発電に重心をシフトして安全で、クリーンなエネルギー供給施設の開発を実施し、100%の供給を目指すべきである。 それまでのつなぎとしては一部原発の利用、シェールガスなどの化石燃料での発電を行う。最近見つかった日本近海のエネルギー資源の開発は早急に行うべきである。 原発の一部利用にあたっては地震、津波の発生確率の低い地域の施設に限り、また安全対策も十二分に行うものとする。
17394	個人	その他	40代	女性	原発比率0%にしてください。	福島の事故を見て、もう原発に頼る生活ではいられないと思いました。電気料金が上がってもよいので、原発比率0%にしてください。
17395	個人	その他	50代	女性	原発は速やかに停止し、順次廃炉すべきです。今までの約40年間で、出来てしまった放射性廃棄物の処理に、国を挙げてとり組むべきです。	昨年3月11日から、原発と放射能、放射性廃棄物について、自分なりに勉強してきました。 それまでの、原発に対する無知と無関心を恥ずかし思うと同時に、東電と政府・各省庁 マスコミに対して強い怒りを感じます。 私は、今までずっと、この国を民主主義国家と信じ、ただの一度もそれを疑ったことはありませんでした。 しかし、この一年間で、この国を牛耳っている権力層（官僚・政府・経済界それにマスコミ）に、我々国民はこんなにも欺かれていたのかと、愕然としました。 その嘆きや怒りを周囲にまき散らすのではなく、一つの方向へ結集するつもりです。 『 原発はいらない？』 再稼働などもってのの外！ 利便性第一主義で、エネルギーを浪費する生活から脱却すればいいのです。すぐには、大多数の協力を得られないかもしれませんが、少しずつ粘り強く運動していきます！ 生命と引き換えにできるものなど存在しません？ 経済効率など何程のものですか？ 今この時代に生きている者は、100年、1000年後の人類に、できる限り豊かで美しい地球環境を残す、義務と責任があります。 そのことを肝に命じ、すでに生み出してしまった放射性廃棄物の処理に全力を傾けるべきだと思います。 『 原発はいらない？』
17396	個人	法人等	60代	男性	脱原発0パーセントを提案 核エネルギーからソフトエネルギー（廃熱、太陽熱、地熱、風力、ヒートポンプなど）への転換をすべきである。	1結論 核エネルギーからソフトエネルギー（廃熱、太陽熱、地熱、風力、ヒートポンプなど）への転換をすべきである。日本は世界一の自然エネルギーに恵まれた国である。ソフトエネルギーは技術革新により、将来のコストはドドが切り続ける。核エネルギーは自然界に存在しない原子を生み出すために制御方法が分かっていない。自然と人体への悪影響が避けられないので将来のコストは上がり続ける。 2代替エネルギー 100度以下のエネルギーは、大都市では廃熱、太陽熱、地熱、風力、ヒートポンプなどソフトエネルギーを使い地域冷暖房、給湯をおこなう。農林業地域では、堆肥、廃材、牛糞などを使い家庭用エネルギーをすべてまかない、余ったエネルギーを売り、地域活性化を図る。 10,000度以下のエネルギーは、水力発電、石油、石炭を使い重工業、化学工業、大規模消費をまかなう。 100万度を超える熱を発生する核エネルギーは、使う必要がない。 3理由 1)資源的 ウラン、石油などの消費型の資源は将来的には枯渇し、太陽熱、風力、地熱のような永続性がない。 2)経済的 原子力発電の廃棄物は100万年の時間単位での継続的な管理が必要となり、後の世代に際限のない負担を負わせる。原発は柔軟性を欠き、折れてしまいやすい。それが依存している精巧な技術的社会的条件のいずれかが、継続的かつ百パーセント満たされない場合には、広範かつ重大な混乱が発生し崩壊せざるを得なくなる。 これに反してソフトエネルギーは、一般的にいってより弾力的であり、したがって健全である。分散した技術、適応性、地理的分散という特性により、必ずしも予測可能でない広範な条件のもとでも復元力が維持され、安全性への良好な展望が確保される。 3)倫理的 　新しい技術的施設である原発は、創業開始に先立ってまず一度試験運転され、その確かさが検査されなければ実用化しないという従来おこなわれてきたやり方をゆゆしくも放棄してしまうことを政府が弁護することに問題がある。その結果、今後も必ず起こる核物質の漏えい、下請け作業員などの被爆、周辺300km住民の内部被爆、空気、水、土、海水、地下水の汚染による長期にわたる健康被害があるのに、ないと言い続けなければならないことからくる、メディア、工場の職員、学者、企業、地方行政、警察、裁判所、市民運動、エネルギーの国家管理が必要となり、ドイツ、米国の例では、機密保持のために殺人事件まで起こっている。 原発が不可避的に引き起こす倫理的な腐敗と不公正は既に国民に明らかとなっている。事実を隠蔽し続けることはできない。短期的利益を捨て、長期的な安定を取るべきである。 政治的 大規模発電には大規模資金と他の発電を排除する独占配電が必要となる。3.11以降、配電独占はできなくなったが、ソフトエネルギー促進政策が政治決定できていないことが今ネックになっている。原発の停止している今しかそのチャンスはない。 再稼働反対の運動に後押しされて、全電力会社の原発停止に向けて、財政補助をしながら、ソフトエネルギーへの設立補助金と電力買い取り義務づけ政策を国民に首相が説明すべきである。 企業に向けては現在の電力価格の維持を宣言して納得させる。 エネルギー転換のためにかかる費用については、赤字国債を組んでもよい。電力価格はこれまで原価以下に抑えてきた。これを実態価格に戻すこと。そこで節電を促す方が、蓄電技術の開発や夜間電力の利用を促すことにつながり、最大利用量の低下になる。
17397	個人	会社員・公務員	40代	男性	核燃料の廃棄の方法が確立されていない現在の状況においては「ゼロシナリオ」しかありません。未来の子供達に「我々の世代の借金」を背負わせるわけにはいかないと思います。	現在問題になっているのは、原子力発電所で出た使用済み核燃料が、国内で処理できないということです。再処理をフランスにばかり頼ることもできません。また、日本国内で「オンカロ」のような施設をつくることができるのでしょうか。六ヶ所村も受け入れる状況にないと聞きました。核燃料の廃棄の方法が確立されていない現在の状況においては、どう考えても「ゼロシナリオ」しかありません。未来の子供達に「我々の世代の借金」を背負わせるわけにはいかないと思います。核がなくても、「日本人であれば」電力をつくる工夫で、今現在の生活レベルを下げることなく生活することができるはずです。日本の技術を信じましょう。
17398	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオのみで！	他エネルギーに移行するべき。体に優しいの優先希望。福島の現状を見ろ。
17399	個人	自営業	40代	女性	原発0%を希望します。経済云々と天秤にはかけられない、危険極まりないからです。	ただし、提供されている恣意的な3択の中にある“段階的0%”ではなく、即時0%を希望します。
17400	個人	家事専業	60代	女性	2030年のエネルギー政策は原発0が望ましい	2030年のエネルギー政策は原発0が望ましい 福島での過酷事故をもう繰り返さないためにも 地震国日本には原発と言うエネルギーは危険が伴いすぎると思います 電気を起こすというのならば広範囲にわたり放射能汚染が広がり被害を及ぼした 原発でなくこれほどの被害が拡大しない安心して生活ができる安全なエネルギーが望ましい と思います
17401	個人	自営業	50代	男性	2030年を待たず即刻原子力発電所の稼働を0とし、予算等は最優先して原子力発電所を廃止し、解体を進めるべきだ。	今後とも持ちきれない巨大技術を維持するコストを支払うことは不合理。 原子力発電所が無くても電力はまかなえるはず。夏のピークを恐れるならば、その時期は国家的休業に擦る手もあるのでは無いか？ 原子力発電所から出る核廃棄物をこれ以上増やすことはない。 核廃棄物を安全に処理できる技術保証、確証（例えば2万年、例えば25万年先までの保全を誰が保証できるのか？）が無い。 いざ事故が起きたときの安全性が確保できず、放射線、放射能の影響への道所が充分出来ていない、抜本的な決定打が打てない現状を鑑みるに、原子力発電所の増設、再稼働、維持はするべきでは無い。 以上の理由から産業や国力の一時的低下はあるにしても、長期を見渡せばこの時期に無理をしても原子力発電と訣別するべきだ。
17402	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。 (1)すべての原発を即停止してください。 (2)原発の再稼動はしないでください。	「原発ゼロシナリオ」を選択します。 (1)すべての原発を即停止してください。 福島の事故で、多数の被曝者を出し（やがて健康被害が明るみに出るでしょう）、世界中の海を汚染しているのです。 日本は地震国です。ヨーロッパの原発ゼロシナリオは当てはまりません。次に「想定外」の地震が起きれば終わりです。 政府の強調する「安全性」が嘘だということは、福島の事故で明らかになっています。 誠意を持って国民に、諸外国に対応してください。 (2)原発の再稼働はしないでください。 ・設計、建設ミス、経年変化、人間エラー等、完全な安全はありえません。 ・ウラン採取、濃縮、原発現場作業で人間を被曝させ犠牲にしています。 ・海水の温度の上昇、低レベル放射性物質排出で生態系を破壊しています。 ・処理できない核廃棄物で環境を破壊し続けるのはもう止めてください。既に破綻している核燃料サイクル、再処理は廃止してください。 ・原発立地地域には、原発関連以外の雇用確保をしてください。 ・地熱、波力、風力など、それぞれの地域の特徴を生かした自然エネルギー利用を推進して下さい。 ・電力会社を解体し発送電分離してエネルギーを完全に自由化して下さい。
17403	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	2030年では遅すぎて、直ちに全数廃炉できるはずです。関西電力は、大飯原発を再稼動させたことにより電力供給に余裕が出たことで、最大8基の火力発電所（計384万キロ・ワット）の運転を停止する計画になっています。 つまり、電力が足りなくなる危険性があるから、大飯原発を再稼動させたわけではなく、燃料費の高い火力発電を出来るだけ少なくしないと、電力会社の経営が立ち行かなくなるから再稼動させたのです。 この一番大事な部分を、国民に嘘をついてごまかそうとするのは、許しがたい行為です。
17404	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	数多の欺瞞・嘘・隠蔽の上に成り立ち、弱者に被曝を強いなければ維持出来ない原発など即刻取りやめにして下さい。 まして日本は地震国家である以上、安全性の確保など出来る訳もありません。 昨年の取り返しのつかない悲劇は我々日本人に、原発の安全など神話であったということを示しました。 いくら圧力容器を強固にしても付随する配管、関連設備が損傷してしまえば原発というものは施設周辺を巻き込む過酷事故が簡単に起こってしまう代物なんだということを明らかにました。 国土の数パーセントを失ってもこれからも続ける価値があるでしょうか。維持存続など考えられません。 そもそもシナリオの2030年とはどこから出た数字ですか？ なぜ0%15%25%の3択なのですか？ 意見聴取の仕方からしておかしいと思います。 次の大規模地震は何時々々来ると予言できる人がいますか？ 2030年でも長過ぎます。即刻原発をやめてください。 電力需給が逼迫するのは真夏の数日・数時間だけでしょ？ その間の火力・水力の稼動率を少し上げれば凌げるではないですか。 原発が無ければ資源国に足元を見られて火力燃料費が高くなるなどという人もいますが、いままで原発があっても市価より割高で購入していたんだからこれもおかしいです。コスト意識の低さの原因は地域独占、総括原価方式であるという事はこの一年で相当周知された筈です。 短・中期的には古い火力をGTCC・IGCCに造り替え、エネルギー効率を上げ、同時に発送電分離を進めて長期的には自然エネ含めた送電ロスの少ない電力の地産地消を目指して下さい。基幹は火力・水力、補助で自然エネという形が理想です。 どうか原発ありきで話を進めないでください。お願いします。
17405	個人	学生	20代	女性	原発利用に賛成です。	電気の安定供給ができない。 原発で亡くなった人はいないのに、熱中症で搬送された人は沢山いる。
17406	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はゼロにして、火力や自然エネルギーだけで電力供給するべき。 もし足りなければ、節電や値上げを進めるしかない。	福島の原発事故を経験したのであれば、もはや以前のように安易に原発に頼ることはできないと思います。 各種の天災対策を十分とり、想定漏れが無いようにし、さらに核廃棄物を無害化する技術を開発したならばともかくしも、現状では原発を選択する余地はない筈ではないでしょうか。 それによって、もしも電力不足に陥るならば、節電、値上げを国民に求めるしかないと思います。実際、国民も安易に電気を使い、その恩恵を受け、お上にまるなげしていた部分の反省は必要だと思います。単に国や東電を責めるだけではいけない筈です。現代社会に生きる人全員が反省しなければなりません。 ただし、値上げに関しては、電力使用量に応じた値上がりになるような工夫が必要と思います。大量に電力消費するところと、僅かしか使わないところで、一律の値上げは不公平感を生むと思います。 これは大きな意味では、人類の未来の方向性を大きく定める分岐点に立っている状態であり、その責任は重大と思います。

17407	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は絶対に再稼働させないでほしい。エコエネルギーの開発に日本人の知力を尽くしてほしい。	福島原発の大事故。あの日から国民は政府に対して、東電に対して、大きな信頼を失ったままです。国が進めた原子力政策で沢山の人が福島に住めなくなり、沢山の人が被爆して子供達はこれから病と闘わなくてはいけません。 即座に影響はありません、などとでたらめを言っても、それを信用する事もできません。そしてこれから何年にも渡る大きな問題を抱える事となりました。 原発は絶対に稼働させないでほしい。日本人には世界に誇る知恵があります。それを活かして水力・風力・そして地力エネルギーの開発を推進して欲しい。 原発は動かさなくても、管理し、持ち続けなくてはいけません。眠ったままの爆弾を。せめて動かさず、眠らせてください。
17408	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 子どもたちに健康な未来を残すため、原発はゼロにしてください。 再稼働はしないでください。 省エネルギーの取り組みと自然エネルギーの活用を進めてください。 核燃料サイクルを放棄してください。（原発15シナリオと原発20－25シナリオは、核燃料サイクルをを温存するものです。 再処理を廃止してください。
17409	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原子力発電は要りません。 電気が足らない、経済性、原発存在地域の存亡・・・すべて、今の時代を生きている我々人類の驕りです。 放射性廃棄物は、結局最後は埋めるしかありません。そして、低レベルのもので300年、高レベルのもので10万年単位の管理を必要とします。 約10万年前 － 現代人（ホモ・サピエンス）がアフリカを出て世界各地に拡がった。 300年前、日本は江戸時代。 たった数十年で、既に人類は後の世代に多大なツケを負わせることになりました。 もう遅いのは分かってます。 すでに、我々が生きている間に処理できない、多大なるゴミを後の世代に押し付けたのだから。 だが、革むるには憚る事勿れ・・・ もし、人類が原発を完全に制御できるというなら、喜んで推進派になります。 だが、それは虚構。 人類の手に負える物ではない。 だから、反対する。
17410	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は将来0に近づけるべきだと思っています。	地球が歩んできた歴史は人間の力が通じるところではありません。地球環境がくずし始めているこれからは、地震以外にも想定外の天災がせまっていると予想するのは科学者でなくても容易です。放射もれは我が国だけでなく、世界に影響をあたえます。もし、原発を推進するなら、関わる会社関係者、政府責任者などはすべて原発の存在する場所に住むべきです。恐怖は身近にいないと、すべて対岸の火事、他人事で終わってしまいます。
17411	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオを選びます。。	原発0シナリオを選びます。当然ですよ。当たり前の話です。地球滅亡の危機ですよ。 原発事故は起きないといって今まできましたが、現に起きたということは、絶対はないのです。 これ以上、被害者を出してはいけません。これは人災です。
17412	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロコストシナリオを選択します。20～25コストシナリオはもちろんですが、15シナリオでも新たな原子力発電所の増設が必要だからです。	15シナリオの場合、40年で廃炉として新規に増設をしない場合、2030年には12%から13%に原発の比率が落ちます。その比率を15%に維持しようとすると、稼働率を70%で試算した場合、3基ほどの新設が必要となります。2030年以降も15%を維持しようとするのであれば、2050年までには20基、2100年までには40基の新増設が必要になると言われています。また20～25シナリオの場合、20%という原発比率で計算をしてみると、2030年までに9基、2050年までには27基、2100年までには54基の原発の新増設が必要となる計算です。常に地震の不安を抱えた日本にはこのような原子力発電所の増設はフクシマという事故を起こした国として絶対に選択してはいけないことだと思います。原発は1日24時間の稼働をすることで電力会社は5億円儲かると言われていますが、それはまたヒロシマ型原子爆弾3発分の死の灰を生むことで、最終処分場も定かではない核廃棄物を新たに抱え込むことにもつながります。事故は絶対に起きないという、本来想定してはいけない安全神話が崩れた今、電力会社や関連企業の利権のためのイ稼働よりも人のいのちや管理できない核廃棄物を増やすことに対する不安に目を向けた施策が必要だと思います。再生可能エネルギー技術立国への転換が必要です。
17413	個人	自営業	40代	男性	原発廃止。発電効率60%のガスコンバインドなど火力発電など活用により、電力需要の確保と燃料輸入費用の低減を同時に。	原発廃止。発電効率60%のガスコンバインドなど火力発電など活用により、電力需要の確保と燃料輸入費用の低減を同時に。
17414	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電はもういらない！ 今すぐにでも、原子力発電を〇%へ！！	あの事故が起こるまでは、原子力発電は必要だと思っていました。 しかし、あの事故が起きて、何かあったときに人類は原子力を制御できない・どうにもできないことを思い知りました。 今まで、国が推し進めていた・推し進めたがっていた原子力政策は、時には国民の目をごまかすために嘘のデータを示して、あたかも原子力がなければ電気が足りないと思い込まされてきました。実際は足りているにもかかわらず！ もう、このような事故が起きてしまった以上は、速やかに方向転換をしていくべきです。お金や利権にまみれた人たちのために、日本を、地球を汚してはなりません。 日本は、火山国です。豊富な地熱という資源があります。 原子力にかける終わりの見えない巨額を、そのまま地熱発電に投資すべきだと思います。 私は、将来的に（今すぐにでも！）0%にすべきだと思います。
17415	個人	会社員・公務員	50代	男性	早急に原発依存度を下げるべく、波力発電・地熱発電・太陽光発電などの自然エネルギー開発に補助金を出して電力業界を誘導すべきである。	元原発配管工事監督者、平井憲夫氏の遺稿を読むと、原発そのものが大きな危険を包含していると分かる。今後の世界は自然エネルギーの利用に成功した国が覇権を握るであろう。現在の火力・水力で足りない分は、工場を従業員ごと海外移転させ（水力豊富なブータンなど）、帳尻を合わせればよい。
17416	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発反対に反対	原発を減らして、真夏の電力不足が起こったら、熱中症で死亡するリスクも上がります。 このことをどうか考えて下さい。
17417	個人	家事専業	40代	女性	利権のため一部の人間が地球からウランを取り出し原発を世界中に建築した。挙句の果てに人類と地球を破滅に導いているのが分からないのですか。今すぐ原発を廃止する事を切に願います。もう猶予は残っていません。	同左
17418	個人	自営業	60代	男性	原発0%が妥当 日本のような地震国で安全な原発がありえないことは福島の事故で明白となった。できるだけ早く脱原発を目指して方向転換をすべき。	原発0%が妥当 日本のような地震国で安全な原発がありえないことは福島の事故で明白となった。まだ事故の収束もできておらず、できるだけ早く脱原発を目指して方向転換をすべき。核燃料サイクルはコストの上からも技術的にも問題があり、他の国ではすべて再処理を止め、乾式貯蔵へ移行している。平和利用を貫くためにもプルトニウムの分離、利用は危険すぎる。
17419	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ廃炉にするべきです。	未来のある子供に、原発を廃炉にするにしても危険な物を残します。そのリスクを少なくするべきです。こんなに危険な原発の研究や原発の任事に携わりたいと思う子供たちがいるでしょうか?もうやめませんか原発。いいことなんて一つもない。国民に本当の事を伝えて決断させ十分な手当を！！あたし達は政治家のお給料を払うために税金を払っているわけではないんです。
17420	個人	パート・アルバイト	40代	女性	目指すべきは、0%である と思う。 政府は、3つのシナリオからの選択という問いをするべきではない。 意見聴取会について。	私自身は、30年後の日本における原子力発電の占める全エネルギーに対する比率については、0%を強く望むものであります。 原子力発電そのものの安全神話の崩壊と、原子力行政をめぐる尽きることのない不信感、そこにこれからも膨大なお金(税金？)と労力をつぎ込んでいかなければ成り立たない社会とは、18年後の日本のあるべき姿なのでしょうか？不安でなりません。 今回の意見聴取会でのやりとりの報道等を見ていると、3つの選択肢から選ぶという、この設定自体に疑問を感じます。確かに、最終的にここから選ぶという性格のものではない、というのもあります が、意見が割れるというのはこれ当たり前のことであって、結果として多数意見の尊重という前提があるのならもっと効率の良い調査方法もあるはず。政府は、先に0%を目指すという目的を提示した上で、その為の経済的利点や損失、環境問題やエネルギー問題などをどうするのか、どこに国民の妥協点があるのかを意見聴取するべきでは？0%の為に出来ること出来ないこと、何年かかって何故できないのか、そういった議論の方が建設的だと思う。だから政府が決めてしまっていいと思う。そこから、ある程度の市場原理というか、委ねていい部分出てくるのではないだろうか。25%比率を担す電力会社社員も利害関係者だから、そういう選択肢を作れば、当然かなりの確率で意見表明の場に出てきてしまうのも最初から想定できる。 彼らを聴取会から排除したことは、この議題についてのみ公正であっても、とうてい国民の総意とは言い難い。
17421	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は、私は今回のエネルギー選択において、「ゼロシナリオ」を支持します。	（1）原発において、チェルノブイリや福島の事故を防ぐ抜本的な方策はなく、高レベル放射性廃棄物の抜本的な処理策もないように見えます。すなわち、原発の抱える根本的な問題は解決のしようがないのではないでしょうか。 （2）しかも日本は地震や活断層の問題など、原発によりふさわしくない風土と考えられます。 （3）さらに、再生可能エネルギーも技術の発展や、特に蓄電が一般家庭でも可能になりつつあるなど、普及を進めることが現実的なりつつあるように見えます。 （4）そうだとしたら、ゼロシナリオこそが他のシナリオに比べてむしろ現実的ではないでしょうか。自然エネルギーの普及と、環境負荷の少ない社会の構築に向けて経済の構造転換を図り、その成果を国や産業、社会の強みとすることこそ必要ではないでしょうか。 （5）なお、原発推進の裏の理由として、潜在的核武装の問題があると思います。この点についてはエネルギー選択とは切り離して議論をすべきであり、「潜在的核武装のために原発を推進する」ことは避けていただけよう、お願いいたします。
17422	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 原発は稼働していても、稼働していなくても、事故が起こった場合のリスクが他の発電より高すぎるから。 経済がどうとかよりも、事故が起きた時のリスクを優先し、一刻も早く原発を無くしたいからです。
17423	個人	パート・アルバイト	30代	女性	再稼働反対！ 0%支持。	福島原発事故の真相が明らかになっていないのに、また同じ事になったら誰が責任を取るのか？ そもそも責任を取ってほしいのではなく、元の生活・健康・未来の子供の生活の不安を無いものにしてもらいたいのだ！ 国民の声を聞くと言っているのもウソなので、我々は今の政治になにも期待できない。 明らかに国民の為、日本の為の再稼働ではなく、利権、官僚、それにいいなりの政治家、原子力ムラの学者先生の為の再稼働なので、そんな無駄なものはさっさとやめてしまえばいいのだ！ 国民はもうすでに分かっている。今まで国民は考えなさすぎたが、それに気付いたので同じ過ちはしない。 だから再稼働なんかしてはいけない。でなければ地震だらけの日本は本当に住めなくなってしまう。 同じ轍を踏む事になる。
17424	個人	学生	20代	女性	原発を存続させることに賛成です。	日本を支えるエネルギーの一つに原発があり、そもそも今すぐに無くせるような簡単なものではない、それに、原発が無くなっていまえばそこで働いている方の雇用はどうなるのか疑問である。 原発に反対する方は、「経済や生活よりも命が大切だ」と言っておられるが、「経済に支えられた生活は即、命である」ということを忘れている。原発が無くなるせいで電気料金が上がり、経済状況が悪化し、生活が困窮するときっと自殺者が増えるだろう。また、世界の貧しい人々や発展途上国の様子を見れば特に分かるが、経済の悪化が日々の生活に与える影響はとても大きく、生活のレベルによっては食べ物を十分に得ることさえできずに死に至ることだってある。 それに、中国が原発を何基も作ったりなど、世界的に見れば原発はまだまだ無くなる方向ではないのに、代替エネルギーも十分にないまま日本だけが原発をなくすのはおかしいように感じる。
17425	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に代わる代替エネルギーを真剣に考えるべき。原発は最終的には0になる事が理想。地熱発電開発はどうなのか。費用がかかるということだが、費用と安全どちらが大切なのか。	電気は大切かつ必要なエネルギー。安全性の高い代替エネルギー設置の為なら費用を使うことに賛成。地震の多い国なので今回のような原発事故が今後起こらないとは限らない。自然を支配する事は不可能。人類は自身に奢らず、地球を大切にしながら未来へ向けて生活するべき。これは日本だけでなく地球規模の問題。CO2問題もあるので、クリーンエネルギーが理想だと思う。 原発設置で地方の経済が潤うような経済の問題もあるのだろうが、非常によくわかるのだが、未来の安全を忘れないで欲しい。エネルギー問題だけでなく経済も絡んでいるのでほんとうに難しいとは思うのだが。
17426	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発のあり方に関して	まず、2030年の原発依存度は0%が望ましいと思います。 ただし、なぜ2030年なのか理由がわかりませし18年後まで先延ばしする時点で 原子力村の圧力がかかっている気がしてなりません。有識者による熟慮の結果という意見があるかもしれませんが先の公聴会の電力会社社員登用、昨年の九州電力やらせ事件の前例があるだけに説得力はゼロです。 また、毎週金曜に官邸前で行われているデモが民意であることを改めて認識すべきです。電力会社や電事連の意見は民意ではありません。 いつから人の命と引き換えに利益を得ようとしている人々の意見が尊重される国になり下がったのでしょうか？ 安全というなら永田町や霞が関のお歴々、電力会社本社は原発の今すぐ隣に引っ越して下さい。 原発事故でたくさんの方たちが亡くなった方はいません。10年20年という長い時間をかけて人の体を触んでいくことは今時の中学生程度でもわかることです。 その時の政権に任せればいいや、という程度の覚悟しかないのであれば烏合の衆と思わざるを得ません。
17427	個人	その他	50代	女性	原子力による発電に反対します。断固反対します。すぐ大飯の停止を求めます。	理由は、核廃棄物の処分ができないからです。決して原発が安全とは思いませんが、万に一つ安全であるとしても、核廃棄物の処分方法さえ確立していないのに稼動は無責任すぎます。 また今度事故が起これば日本はなくなります。福井から私が住んでいる春日井市にも2～3時間で放射性物質が飛んできます。風船の実験で実証されました。春日井市民も地元民です。立地自治体だけが地元ではありません。 勇気を出して今までと違う価値観で政策を打ち出してください。値上げも節電も精一杯受け入れます。日本の針路を誤らないでください。
17428	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ以外に選択肢は無い。 北朝鮮からの弾道ミサイル発射が現実的脅威となっている日本において、原子力発電所のような危険物を設置しておくことは、脆弱性を高め、日本国家滅亡の序曲となる。	原発ゼロシナリオ以外に日本が採りうる選択肢は無い。 2012年4月に北朝鮮が弾道ミサイルを発射した事実は、日本国民を震撼させた。米国を中心とする6カ国協議を通じてもなお北朝鮮の核開発・ミサイル開発が阻止できていない現状において、日本国政府はいかにして日本国の被害を軽減させるかを最優先課題として考えなければならない。 北朝鮮の弾道ミサイルは、発射からわずか十数分で日本に着弾するのであり、原子力発電所立地地域においても、その防護はきわめて困難となっている。また、弾道ミサイルをわざわざ発射させなくとも、工作員を送り込むことによって原発事故を引き起こし、日本を崩壊させることも可能である。 「沖縄はゆすりの名人」という発言で有名になったケビン・メア元国務省東アジア・太平洋局日本部部長が執筆した著書『決断できない日本』のなかでも、日本政府の原発事故対応や原発警備における重大な問題点が指摘されている。メア氏の見解は単なる一個人の見解ではなく、米国政府が日本の原子力発電所の存在そのものに恐怖していることを示すものであると考えるべきである。 現在までのところ運良く日本はテロも攻撃も受けてはいないのだが、今後なんらかの事態が発生した場合には、日本の原子力発電所が原因となって東アジア及びアジア太平洋地域が滅亡する危険性があることを真剣に考えるべきである。
17429	個人	家事専業	60代	女性	原発による発電は今すぐに止めることが日本の将来にとって賢明な選択だ。 天災、人災による原発災害や使用済み核燃料、放射性廃棄物処理のことを考えると長い将来に亘って負の遺産を残すべきでない。	まず第一は原発の危険性だと思います。 クリーンで安価なエネルギーどころか、日本と世界を全滅させかねないことが フクシマ原発事故で証明されています。 稼働を続けていれば、いつフクシマ原発事故の二の舞い、三の舞いになりかねません。 関係住民に留まらず、日本国民全体、世界中の人々に甚大な被害をもたらします。このような危険きわまりないエネルギー発電は一刻も早く停止にして、新しいエネルギー開発、受給を目指していただきたいと思います。
17430	個人	会社員・公務員	50代	男性	この中では20~25シナリオを支持します。このシナリオが最も高いGDPとなるからです。但し、できるだけ高いGDPを達成できるシナリオが望ましいのは当然ですので、本音は現行の45%相当を維持してほしい。	省エネは良いとしても、再生可能エネルギーは実用化の可能性、実用化した場合のエネルギー効率を考えるとせいぜい一部地域のみに適用される程度のものでしかない。政府として、国全体のエネルギー政策の検討対象には違いていない。 何より、どのシナリオもGDPがマイナスになっていることが問題である。経済を成長させる意思がない国家戦略など、恥ずかしげもなく提案する神経が理解できない。やはり、原子力の比率は現行の45%程度が望ましい。それが、一部の放射線エネルギーの価値が理解でない人々が原因で、政府が決断できないのであれば、せめて20~25%のシナリオで進めていただきたい。 以上
17431	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。その他のシナリオは責任や困難を避けようとする役人的な発想にほかなりません。	大規模発電、送電という現状のインフラを守ろうという発想が原点になっていると思いますが、太陽光、風力、地熱、燃料電池などの発電は小規模を得意とします。 つまり、各家庭、ビル、商業施設が消費するエネルギーは基本的に各家庭でその50%以上を賄えるようにする方向性が検討されてないのは、残念です。 この程度のシナリオしか書けないまたは書こうとしない人々が国を動かしていると思うと日本の未来は暗い。

17432	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0」のシナリオを採択する。3つのシナリオは2010年実績と対置されているが、本年5月に「原発0」を実現できており、国民の安全・安心ならびに経済性の観点から、ただちに「原発0」とすべきである。	「原発0」の場合に、一般的に懸念されていること及びそれに対する意見を以下に述べる。 1．電力需要ピーク時に電力供給ができないこと これは、夏の夜時間のピークを凌ぐことなど容易なことである。必要なら最新の火力発電設備を増強すれば済む。賢明な大企業では独自に自家用の電力設備投資を行い備えてきている。 2．国家レベルの電力コストが高くなること（燃料代が増える） これは、最新の火力発電（ガス利用・コンバインド方式）であれば、発電効率が2倍近いので、火力発電のウエイトが増えても、燃料代はむしろ安くなる。大幅にコストダウンできるので、順次最新の火力発電設備に更新すべきである。コストの高い原発を継続する必要などない。事故を起こしてからでなく、早く計画的に廃炉する方がコストも安くなる。 3．国際的な原発推進協力に貢献できないこと これは、現在の最新科学をもってしても「死の灰」を無害化する技術も完全に隔離・保管する技術もないのだから、これ以上「死の灰」をつくり続けることは、人類の安全・安心にとって有害である。もちろん、このような原発設備を輸出することも、放射性廃棄物の処分地をモンゴルなど他国に求めることも、犯罪に等しいことである。（水俣病の加害企業チッソが、余った水銀を韓国に輸出しようとし、新たな被害者が出る可能性があった時、これにチッソの第1組合が反対し、阻止した『良心』に学んでほしい。） 4．エネルギー自給率が下がり、化石燃料高騰等でエネルギー基盤が不安定になること これは、ウラン自体輸入に頼っていること、原発設備・技術でも自前のものはあってにならないこと（福島第1原発事故で露呈。）からして、もともと今も自給率は全く低いのである。（なお、「核燃料サイクル」が出来ないのだから、今のままでは将来も低いままである。）エネルギー自給率を高めるためには、再生可能な自然エネルギーへ直ちにシフトすることこそが、求められている。ウランも化石燃料もいずれは枯渇してしまうのだから、その時に「原始時代」へ逆戻りするのではなく、今から準備すべきである。 以上、「原発0」こそが、唯一の選択肢であり、実現も可能であり、直ぐに取り組まなくてはいけない理由も明らかと考える。 なお、上述2項に関して、経済産業省は国家レベルでの電力コスト比較を冷徹に行って、公表すべきである。国家的観点から検討するためには、電力会社の経営問題等を一旦捨象することが必要である。また、全ての原発を即時廃炉にする場合、順次廃炉を進める場合などシミュレーションをするとしても、あくまでも将来キャッシュフローで比較すべきである。既にある設備だから償却するまで稼働させるとか、総括原価補償方式で回収が済むまでは廃炉しないなどの考慮をすべきでない。また、もう一つや二つの福島第1原発同様の事故はこの十年から二十年の間では起きる可能性が、地震活動の活発化によって、一層高まっていることに配慮すべきである。 以上の手続きを経た後に、電力会社の経営問題等への対応策を検討しなければならない。即時廃炉となれば、経営的に大きな困難が表面化すると考えられる。しかし、原発を推進してきた企業群は明確であり、相応の責任を果たさせることを中心に、国家的な対応策を検討すべきである。 次に、上述3項に関して、アメリカに対する原発推進協力の合意についても、「国益」というのなら「日本」国民の安全・安心の立場から見直すべきである。（人類の安全・安心にもつながるのだ。）「国際的貢献」というのであれば、地球環境に有害な「死の灰」をこれ以上つくらないこと、福島第1原発事故原因を徹底的に究明し、その全情報を公開して、いずれの国もが、また科学・技術者、市民等もが、そこから教訓を汲み取ることができるようにすること、これこそが最大の国際貢献であると考える。
17433	個人	会社員・公務員	40代	女性	政府が掲げた2030年時点での原発比率に関する三択肢では、「0%」を支持。 人類存続に影響を及ぼす程危険なものはやめるべき。再生可能エネルギーへのシフトの為なら、電気料金UPにも節電にも耐える。	政府が示した三択肢の中では「0%」を支持する。 1.福島の事故を受けて 一旦大事故が起きたら大変な事態になり、日本中いや諸外国にも放射能汚染が及ぶことが、福島の経験で明らかとなった。 千葉県に住む私も、福島の事故後は風向き問、放射線量、原発の状況、食物、水等全てに気を配る日々となった。放射線計測器すら備えていない行政は、全く頼りにならず。原発に賛成していた訳でも他に選択の余地もなかったのに、今回の事故で金銭的・心理的に被った被害は大きかった。 あと数年もすれば、高放射線地域の住民や事故収束従事者に健康被害も出てくるだろう。それでも因果関係が証明できず泣く人も出るだろう。 将来の影響への不安や恐怖と戦いながら、この先同じ場所で生きていかなければならない（特に福島の人々の）ことを考えれば、原発なしでよい、昭和30年代の暮らしに戻っても構わないと強く思う。 大飯原発再稼動時に首相は「何かあったら責任をとる」と言っていたが、具合的にどう責任を取るのか？実際に責任が取れないことに対し、責任などとを軽々しく言うべきではない。 そもそも、福島での事故の原因調査もろくになされず、事故の完全防止策の検討・実施も行われていない段階で無責任だと思う。 2.再生可能エネルギーへの移行 もっと自然エネルギーを活用すべき。人類の存続に影響を及ぼす程危険なものは、代替エネルギーに徐々に移行させ最終的にゼロにしてほしい。 私は、欧米の様に自分で自由に電力源を選べるなら、電気料金が高くなっても自然エネルギーを選ぶ。既に8月からの再生可能エネルギー賦課金負担が決まった様だが、これもそれにより最終的に原発0に至るならよい。但、きちんと移行が進むとの条件付の話で、今の様に明確な道筋を示すことなく、主に東京電力の都合で電気料金が上がることには納得いかないが。 脱原発に関する国民投票の際、イタリア人が「我々は金で故郷を売ることは決してない」と言ったという記事を読んだが、私達も目先の利益以外の視点で考えたい。 これ程の事故を起こし（徹復で結息な運営の果てに起こした人災と思っている）世界中に放射性物質を撒き散らし、なおも自らの利益を優先しようとする日本人が多くいるということが恥ずかしい。 今回の事故で改めて、人が自分達の手に負えないものを扱うことの恐怖を感じた。あの恐怖を考えれば、今ほど町が明るすぎなくていい、節電をしようと強く思う。 3.原発推進派に対して この後に及んで、20-25%を支持する人が理解できない。 所謂原発ムラの人々は、福島の事故前は反原発派が何を言おうと「大事故は起きない」と声高に主張していたが、いざ大事故が起きればその責任を取ることも自らの過ちを謝罪することもなく、今度は「安全な原発は稼動」などと安易に言う。 正直、日本で再度大事故が起きればもうこの国は終わり、他国からも白眼視されるだろう。それで構わないのか？構わないというなら、20%以上を支持する人達や経済団体には、次回事故が起きた時には事故の直接的な収束にあたってもらうことを条件として頂きたい。 推進派は、原発なしでは電力が大幅に不足すると脅すがそうか？現在無理に再稼動させた大飯を除き日本に原発はないが、特に大規模停電が起きるでもない。電力会社主導で増やしすぎた分を元に戻せば、需要は満たせると考える。 また彼らは、原発はクリーン・安価・持続可能なエネルギーだとも主張する。が、大量の核廃棄物を最終的にどうするのか（何万年も先まで受け入れる自治体などないし、維持費も膨大）、ウラン等が枯渇した後は?等と考えると、その主張は甚だ疑問。総合的には、原子力は金銭面でも環境・健康・安心面でも非常に高くつくエネルギーだ。 原発立地県等に暮らす人は雇用問題から20-25%を選ぶかもしれないが、原発誘致だけで打ち出の小槌のようにお金が降ってきた今迄が異常だったと考えてほしい。日本にもどれ程甘い話を持ちかけられても、原発を建てさせなかった地域が幾つもあると聞く。 そうした地域の気概を見習ってほしいし、再生可能エネルギーもそれに従事する労働力を伴う立派な産業であることを認識してほしいと思う。 狭い日本で先々の世代も安心して生きていける世界を作るには、私達の意識をまず変え、限られた枠の中で暮らす様色々な仕組みも変えていこうとだ。 あの事故から何も学ばず以前の道を辿ることは愚か者のすること。なぜドイツや北欧等の国々でできる我国にできないというのか、今こそ日本中の知恵と技術を結集しエネルギー政策の転換を行う時と考える。 4.今回の選択肢と最終的時結論までの道筋について まず、今回の三択肢が勝手に設定されたことに納得がいかない。 私は「0%」支持だが、0～15%の間の開きが大きすぎるため、間にもう一段階（「0～5%程度」など）設けるべき。今「15%」を選ぶ人の多くが、「限りなく0に近い方がいいが、2030年で0というのは難しいかもしれないから次に比率の低い15%を選ぶ」という意見だと考えるからだ。 調べると、15%というのは原発20基に相当するとか。が、一時は稼動原発がゼロでも日本が成り立っていたのに、この地震頻発国かつ例えばスイスの様に念には念を入れた安全対策を採るでもない日本に20基もの原発は多くないか？ また、2030年の後についても考えたい。なぜなら、「2030年時点では15%もやむなしだが、その先は更に減らしたい」といった国民も少なからずいる筈だからである。 更に国民的議論と言いつつ期間は短すぎるし、国民の中であまり認識されていない点もおかしい。国民的議論を具体的にどう反映させ最終決定を行うのかについても曖昧で、こんな半端な形で後で「国民の意見も反映した」等と言って原発維持を図る意図があるとすれば問題。 先日の聴取会の件もそうだが、全体的にもっと公正ないや切方を取って頂くことを希望する。
17434	個人	無職	50代	女性	日本のエネルギー政策について	日本のエネルギーは原子力発電からすべて安全な自然エネルギーに切り替えて ください。 水力、風力、地熱発電などの自然エネルギーへ転換していくと、多い発電量やあらたな雇用も充実するとおもいます 国民にとって安全で、明るい未来を想像することが出来ます 原子力発電はゼロにしていただきたいです 日本の豊かな未来のために。 今からすみやかに原発を廃炉にしていてもらいたいです
17435	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年の原発比率0%を支持します。代替エネルギーとして自然エネルギーの開発に力を注ぎ、輸入に頼らない成長産業として日本経済の活性化を図って欲しい。	入間の技術でコントロールができない未熟な原子力に加えて安全管理の意識のない原発関係者（原子力委員会、原子力安全委員会、原子力安全保安委員会、電力会社）によって、この上ない危険な状態が国策によって何十年も続いていた。もう真方たちには原発を扱う資格は無いんです。自分の能力に早く気付いて、日本全土が雲或反域にならないうちに原発を止めて下さい。何と弁解しても国民はもう、国も電力会社も信用できません。安く見せかけた原発エネルギーは経済的にも見合わない事が露呈して、それどころか事故があれば生命や経済に甚大な被害を及ぼす事を肝に銘じて欲しいです。散々国家予算をつぎ込んで、この体たらくなエネルギー政策とは何事でしょう！その予算を省エネ技術や自然エネルギー全初めハイドロメタンなど次世代のエネルギー開発に向けていただきたい。成長産業として経済も活性化できます。もちろん安定供給のためには日本全国に電気を融通しあうシステムができていることでしょう。 二者択一を問われれば、経済大国より安全大国を望みます。
17436	個人	会社員・公務員	40代	女性	「1．ゼロシナリオ」 いずれは無くす必要があります。 一刻も早く環境を整える必要があります。	現時点では、稼動しても停止しても変わらないから 稼動するという事のようですが、 これだけの惨事と犠牲を受けて置いて、現時点での合理性だけを考えて 再度稼動していては、今後の状況を変えて行く事は困難になると思います。 合理性だけで判断せずに、今後の体制を大きく変える為の姿勢を 一刻も早く整える為に、停止すべきだと思います。
17437	個人	学生	10代以下	女性	再稼働反対　ゼロ%支持	2011年3/11福島の原ばつの時、東京の方では、じしんがありました。 その時私は不安でいっぱいでした。 でもやっぱり一番不安な人は東北の人たちだと思いました。 なのにまた福井県の方で再稼働とニュースでみると自分でもっと不安になるし、福島の原ばつにまきこまれた人の気持ちが分かっていないので、それはぜったいダメだと思いました。 もし福井県の方で再稼働したら、1番かわいそうなのは東北の人たちだけど、またたいへんになる。 やっぱり私は日本人なので、日本は本当に大事。 「平和」が1番だと思います。 なので、私は再稼働絶対反対、0%支持です。
17438	個人	学生	20代	男性	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も、不要だ。これを利用し、病人、被介護者、子供はマるべきだ	大飯原発をフル稼働させること、火力発電施設5機分を止めることは、電力的にイコールにならず、火力の方が総発電量が圧倒的に原発より多い。 また、日本は高コストの石油に頼っている事が、火力発電の高コスト化につながっている。 だから、日本の原発をすべて廃炉にして、天然ガス・石炭で発電する火力発電所を必要最低限のコストで製造し、発電すれば、今以上に安い電気が国民に供給できるようになる。同時に、必要最低限のコストで発電所を作れば、国民が嫌がる「利権」や「為政者による投資金のネコババ」も防げるようになる。計画停電も不要だ。 だから今すぐにでも、日本政府は、国民の血税を無駄にする原発をすべて廃炉にして、火力発電で電気を作ってゆけ！
17439	個人	無職	60代	男性	原発ゼロを早く決めるべきだと思います。	原発は「安全」で「安い」といわれてきましたが、安全神話は福島原発事故で、それが嘘であることが明確になりました。 「安い」も何万年も放射能廃棄物を保管する費用を含めれば、もっとも高くなると思います。 日本は地震大国です。安全な場所はありません。
17440	個人	無職	70代	男性	即刻、原子力発電は廃止すべきである。 地震王国日本で原発の立地そのものが元来不適格である。 ヒューマンエラーは必ず発生する。 最終処分の方法が見通せないまま、核燃料を使い続けることは許せない。	福島原発発生の原因解析究明、事故の後始末が終了しないまま、原発運転を継続することが理解できない。町工場事故の次元ではないのである。事故発生は自然の掟によって機械設備がこれに抗しきれないことによるものの1ほかに、ヒューマンエラーがある。機械的予防保全の問題はここでは専門家に委ね、割愛するとしても、ヒューマンエラー（とどうしようもない。ヒューマンエラーも含めて予防保全設計をしているというが、あの柏崎原発での火災の時はどうであったろうか。黒煙が数日公表の目にさらされながら、東電は初動の手を打とうとしなかったことに大きな憤りを感じた。福島原発も初期対応に最も効果的に当たったのは東電自体では無かった。こんなお撰な体制で巨大なシステムを任せることは断じて許せない。沢山の問題点があるが、ここでは最終処分の問題を取り上げたい。再処理を含め、地中最終処分の見通しは全く立っていない。大昔から「トイレなきマンション」と揶揄されてきたが、いまだに解決していない。地震王国であり、かつ軟弱な地層の日本では地中処分は土台、無理というものである。海外での地中処分の方式をそのまま借用したもっともらしい絵が示されているが、発熱を続けているキャニスターがベントナイトで充填した立坑の中に埋設されるが、これを経空事故から防ぐ為のではなくて、数十年、数百年、数千年の単位で原型のまま維持しなければならない。地中の岩体や異物の挙動メカニズムを関係者は全く理解していない。密度の異なる物体が地中で同居すれば必ず流動して元の位置から逸脱してしまうものである。もっともらしい漫画を描けば誰もが「そう出来る」と思わされてしまうのが非常にこわい。地下で発生した異常事態は地上での異常事態とは異なって対処が非常に困難となる。われわれはすでに原子力という麻薬に侵されてしまった。麻薬をやめると麻薬の生産者、運搬者、販売者が一斉に経済的に困窮するだろう。経済危機を避けるために原発を捨てきれない、ということから原発を継続することはなんと悲しいことであろうか。原発推進の立場にある関係者に向かって言いたい。あなたたちは本当にマスキー清降競技者である。恐怖を覚えながら、ひとたび、急斜面と高速度が怖いとても洩らそうものならすぐ競技者から外され、途方に迷うのである。だから、口が裂けても怖いと言えないのである。
17441	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオ	2011.3.11 の東日本大震災における福島の人々への補償内容も決定しておらず、その他の原子力発電所においても電力会社および国の双方において今後事故が起こった際の具体的な事故対策／補償が定まっておらず、さらには稼働可能な核燃理施設を持たない日本が核廃棄物をこれからどうしていくのかということについて国の方針が決まっていない状況下で、原発再稼働はありえません。
17442	個人	会社員・公務員	40代	男性	3．11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るにはゼロシナリオしかありません。	原発事故で明らかになったように、原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできません。
17443	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の即時廃止 原子力発電の割合は0%	今でも原子力発電によって残された、使用済み核燃料は処理も決まっていないのが現状だと思います。発電することによって核のゴミは増え続けます。核燃料サイクルなどという夢の話は信用できません。六ヶ所村の再処理工場もトラブル続きではないですか。 それに、政府、役所、電力会社は信用できません。信用のおけない人に危険な原子力発電を任せることはできません。 もっと質素な生活、電気を使わない生活を送ればいいではないですか。 経済界のいうことばかり聞いて、国民の意見を聞いたふりだけすることはやめてください。 最後に福島第一事故の、どこにでも起こりうるものではないのですか？本当に。今の技術ではある一定規模以上の地震、津波では事故の発生を防ぐことができないのが今の原子力発電所なのではないですか？今の技術で作った原子力発電所は即刻停止してください。
17444	法人・団体等	パート・アルバイト	50代	男性	高校非常勤講師。授業で生徒に考えを書いてもらいました（選択授業のため3名しかいない）。3名とも15%を選択。0%シナリオではエネルギー不足が心配、20～25%では原発事故が心配ということのようです。	生徒1：事故が起こったとき危険な原子力発電と化石燃料の使用量を減らし、再生エネルギーを増やすことができるという方向で最もいいのは15%ではないかと思う。（0%シナリオと15%シナリオの間） 生徒2：20～25%は温室効果ガスの排出量が多くなってしまいダメ。0%については、原子力発電をすぐに無くすことで電気代の高騰、電力不足を心配します。そこで、まず15%シナリオにして、徐々に原発を無くしていくというのがよいと思います。 生徒3：ゼロシナリオのように原発をすべて無くすと、入手できる補償のない化石燃料に頼りすぎることになる。一方、20～25%シナリオのように原子力に頼りすぎるのもよくないと思います。
17445	個人	その他	30代	男性	できるだけ早くすべての原発を停止、廃炉に。再生可能なエネルギーの研究開発を促進。また、新規の電力会社が参入できるエネルギー市場を整備し、個人が電力会社やエネルギー源を選択できる社会が望ましい。	1、福島を見ても、あきらかなように、原子力発電所は事故による影響が大きく、また収束が容易ではない。 2、人体や自然界への悪影響が他の事故災害に比較して重大かつ長期的である。 3、使用済み燃料の処理など解決困難な問題が多すぎる。 4、事故の補償のみならず、選挙の燃料の処理、あるいは事故対策など安全な運用のために多大な費用が発生し、それらはすべて一般国民の負担となる。
17446	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来の世代につけを回し、取り返しのつかないことをするのはやめてください。 そのためにも、チャレンジしましょう。原発をやめましょう。	原発の再稼働は、福島の原発の問題が解決されてからにしてください。 それ以前に、環境を犠牲にするエネルギー源としての原発ありきは、ありえません。 つくづく、第2次世界大戦で日本が敗戦に至った理由と、今の状況が重なっていると思えてなりません。比較するのは困難ですが、敗戦後と原発事故後のちがいは歴然です。 福島を見る限り、人が住めなくなるのです。 あ、忘れてました、原爆の爆発後と同じ状況ですね。 とにかく、やめましょう。 国防のためというなら、すでに使用済みの燃料で原爆資材は十分でしょう。 それから、再生エネルギーは、電気ではなく熱源として使いましょう。 貧く生きましょう。 お願いします。

17447	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電については、安全性を高めつつ現在の比率を維持すべきである。よって政府提案であれば20～25%となるが、35%もあったと聞いていたが提案内容ではなくなっており非常に残念である。	・原子力発電は、過去にアラビア半島の危機により石油の輸入ができなくなり火力発電による電力供給に問題が発生したため、エネルギー安定供給から建設された。今後もいつイスラエルとイランとの戦争で石油の輸入が止まるかもしれない。 ・環境問題での国際公約となっているCO2削減には、原子力が最適である。 ・日本では、地震の影響で放射の汚染を起こして、原子力を減らそうとしているが、世界的(アメリカ、中国、韓国、ベトナム等)は建設の方向であり世界の動きと逆行している。また、今回の問題は電源の二系統かなどの安全対策を原子力委員会が電力会社に丸投げしていた行政システムの問題であり政治責任である。 ・風力、太陽光発電の代替エネルギーについては自然環境の影響が大きく、自然環境で発電量が大きく変動で、安定供給のエネルギーとしては無理がある。 また、コストも高く電力会社に買い取らせているが、最終的には消費者への負担となっており、企業にとっては電気代の値上げであり最終的には商品の値上げとなり、円高の上　電気コストの上昇は中小企業にとっては死活問題と考える。 以上のことから、できれば原子力発電の比率は現行のままで、技術的安全対策と組織的安全対策の両輪の強化をお願いしたい。
17448	個人	自営業	50代	男性	選択肢1の0%を支持します	原子力発電は日本国の国土に二度と人の暮らせない土地を作ってしまった、この50年有権者であった私たち世代の責任である。少しでも次世代への負担を減らすことでしか償う方法はないと考えます。使用済み核燃料および高レベル核廃棄物の最終処分法処分場所が決まらない現状では原子力発電は負の遺産を作り続ける国土破壊装置以外のなにものでもない
17449	個人	その他	60代	女性	原子力絶対反対です。人間の命が一番大切で後で想定外は、許されません	自然の力は、人間がどんなに、安全と思ってもかないません。
17450	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年に原発0。 国会事故調報告で「福島第一原発事故は人災である」と断定されたにもかかわらず、3.11以降、一切の安全対策を先送りにして、原発を次々と再稼動させるのは反対である。	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見は 「2030年に原発0」を主張します。 国会事故調報告では「福島第一原発事故は人災である」と断定されたにもかかわらず、3.11以降、一切の安全対策を先送りにして、原発を次々と再稼動させるのは反対である。 私は福島第一原発事故発生時、被災住民を対象とした放射線スクリーニングサーベイの災害派遣を経験し被災者の悲惨な状況を目の当たりにしてきた者である。再び事故が起これば、同じような悲惨な状況の国民をまた作り出してしまい、日本は再起不能になる。 そのための計画停電なら数年くらい受け入れようと。ただし、病人、被介護者、子供、老人など社会的弱者を守る方策は政府が提示しなければならない。
17451	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	人が制御できないものを動かしてはならない。(1)省エネはもっとできる(2)化石燃料依存型で自然エネルギー導入見込みが甘い。(3)燃料転換を強化し電力自由化、発送電分離にシフト(4)核燃料サイクルは非現実的　全ての原発を即刻止めるべきである。
17452	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原子力発電所を稼働停止し、廃棄物の適切な管理体制を可能な限り早い時期に、確立することを求めます。	現在国内に存在する原子力発電所、および再処理工場に保管されている核廃棄物が、我が国の生存を脅かしています。数万トンにおよぶ高線量の廃棄物は、今後数百年にわたり、膨大な社会資産を食いつぶしながら、我が国の経済と国民生活の安全を深刻に圧迫することが予想されます。石棺のならぶ、国土を守ることが、最も現実的な未来であり、我々はこの未来を受け入れるべきなのです。コンコルドの損債に陥ることなく、現時点ですべての原子力発電所の稼働を停止し、今後の負担の増加を抑えると、この最も消極的な手段が、現在取りうる最も現実的な手段であると考えます。国はお核燃料サイクルという、まったくの夢物語に固執しているかに見えますが、これは、国民にはまったく理解しえぬ、非現実的な方策としか見えません。原子力発電所の稼働停止は、妥当な長期的方策の、はじめの一歩に過ぎません。
17453	個人	会社員・公務員	30代	男性	現時点では(2)が最も現実的だが、再生可能エネルギーや省エネの速攻に応じ、不断の見直しを行うべき。少なくとも、原子力というオプションは当面維持すべき。	エネルギーセキュリティ・経済性の観点から、原子力は必要だと思うが、仮に原子力の有用性が再認識される日が来るとしても、それは相当程度将来のこととなることが確実。つまり今後原子力発電の新増設は相当困難な現実を勘案すれば、(2)が最も現実的な選択肢。 ただし、再生可能エネルギーと蓄電池が両方とも安価なものとなるのか(少なくとも成長につながるというのは既にウソだと明らかになってしまったが)、省エネルギーというか需要の平準化が本当に進むのかが不透明な現段階では、硬直的な政策を取るべきではなく、将来的に原子力に回帰することも可能であるような政策をとるべきである。 なお、あえて言えば、選択肢(1)は感情論ばかりに流された残念な選択肢と言わざるを得ない。上記のとおり、仮に再生可能エネルギーの発電コストが蓄電池コストも含めて10円/kWh程度となれば良いが、現時点でそれは非常に難しいと言わざるを得ない。少なくとも断言できない状況下で選択肢(1)を決定し、安くならなかったらどうするのかと選択肢(1)を推す人に問いたい。 節電すれば良いというが、影響は電気代にとどまらず、あらゆる物の値段があがり、雇用が悪化し、給料は下がり、失業率が上がれば治安も悪化する。本当にそこまで考えていただきたい。 私は、現時点では選択肢(2)を選びつつ、状況変化に応じ政策の不断の見直しを行い、そのためのオプションとして原子力オプションも当然保持し続けるべきと考える。
17454	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電はゼロシナリオでなければならない	1.原発異常時の安全が確保されていない。圧力解放弁が異常時に原理的に動作しない設計見落とし や空圧でしか解放できない弁などストレステスト以前の問題。 2.使用済核燃料の貯蔵や技術的に処分方法が決まっていないのに原発を稼働させることは無責任。 3.原発がゼロなら電力が足りないと電力会社の主張するが客観的に証明されていない。昨年の計画停電は電力ピーク時刻とは無縁の早朝や夜中もあったがその時の不足が証明できていない。原発がすべて止まったお陰だれが不足したかも未検証。 4.各電力会社間の融通策も強化せずに電力不足を唱えるも恣意的に思える 5.本当に電力不足でも前述の1.2から計画停電などではなくその範囲で生活しなければならない。
17455	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0を強く望みます。電気のためにお金のために、人々の命と健康を、未来の子孫への遺伝子を危険にさらすべきではありません。大気・海洋の汚染は、世界の人々への大きな脅威です。	原発を再稼動しないと、電気料金が上がる。電力会社の経営が苦しくなるといった目先のコストを口実にするべきではありません。 この地震大国日本で、地震津波はまた必ず起こります。福島原発の廃炉、除染、人々の生活再建にどれだけのコストがかかることか。
17456	個人	会社員・公務員	40代	男性	設問による世論誘導に反対する	設問の中に「直ちに廃止」という項目を入れないのはおかしい。 10年後、20年後との廃止は「今はOK」という事。それを容認できる訳がない。今巻き起こっている「原発反対」の声を率直に受け止めるべきである。
17457	個人	無職	70代	男性	たとえ想定を超えるような大地震や津波、あるいは人為的ミスが起こらなくても、原子力発電は金輸すべきだ。なぜなら原子炉を燃やせば必ず出る放射性廃棄物の処理方法を人類は知らないのだから。	高速増殖炉「もんじゅ」が「破綻し、核燃料サイクルの「夢」が完全に絶たれた今、使用済み核燃料が増え続けることはこれ以上ない厄介な遺産を後世一子孫の代に残すことになる。「我が亡き後に洪水は来たれ」あるいは「あとは野となれ山となれ」、こんな無責任は許されない。福島第一原発の事故によって、原発の安全・安心・安定・安価の神話は完全に崩れた。それでもこれほどまでに再稼働=原発維持に執着するのは、「安全保障に資するため」核武装への道を確保しておくためかと勘ぐりたくなる。原爆、原発一字の違い、原子力発電所は英語ではNuclear power plant、本来なら「核発電所」と訳すべきものなのだ。原発はゼロにし(廃炉には膨大な費用と時間を要するが)、自然エネルギーへの転換を図るべきだと考える。
17458	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は完全に廃棄すべきです。 世界に冠たる日本の技術力を駆使して再生可能エネルギーを開発・活用し、 それで必要なすべての電力を賄うように転換するべきです。	世界中に原子爆弾を落とされた国は日本しかありません。広島・長崎の惨劇を絶するような地獄絵図を、私たちは忘れてはいけません。 世界中の核開発に警鐘を鳴らすご意見書として日本ほどふさわしい国はない、というのは誰が考えても明らかなことで、私たち日本人はその大切な役割を自覚する必要と責任があったのです。何が起きようが、例えば原発に巨大隕石が降ってこようとも原発事故は起きないというぐらいの、完璧な安全性が保証されるまでは、世界中の国から笑われようともかたくなに原発に/ノーと言い続けることが日本人の役割であり、原爆被害を風化させないということだったのではないでしょうか。 福島の大事故については今更ここに書くまでもありません。しかし、それを受けて、今政府が行おうとしていることが到底信じられません。福島第1原発の大事故は原発が如何に危険であるかを世界に示しました。ドイツも脱原発に踏み切りました。原子力はまもと人間が制御できないものなのです。しかし、儲けのため、一部の人たちは安全神話を作り上げて国民を騙し続けて来ました。野田政権は大飯原発を再稼働させ、さらに他の原発の稼働を模索しています。とんでもないことです。今度日本のどこかの原発で事故が起きたら世界中に放射性物質が拡散するでしょう。その時になって「想定外」と言っては遅いのです。最悪の事態を想定し原発は廃棄すべきなのです。 太陽熱、地熱、風力、波浪、中小河川の水、廃棄されている熱の再利用など発電できる資源は日本には溢れています。脱原発をしてすぐに再生可能エネルギーの活用に向かうべきです。
17459	個人	家事専業	50代	女性	原発は絶対にいりません。特に活断層だらけのこの国にはあいません。 知識不足の私ですが、危険なものは絶対に絶対に今すぐ、停止・廃止すべきです。	今の生活をもっと見直すことで、必要なエネルギー量は変わってくるのではないですか。しかも、安全でないものを使ってまで、私たちの今の生活を維持する必要はない。それだけです。
17460	個人	その他	60代	女性	原発による発電をゼロにする選択肢に賛同します。 原発絶対反対です。	福島の原発事故に何ら具体的な解決を見ていない時点で「収束宣言」を出し、大飯原発の再稼動を強行した政府のやり方に深い絶望と憤りを感じます。 利権と命とどちらが大事か分かりそうなものですが政治家の方々はお分かりになっていない方が多いようです。 そもそも地震列島の日本に原発を作ってはいけなかったのです。 一刻も早く全ての原発を廃炉にすべきと考えます。
17461	個人	自営業	40代	男性	原発の早期停止	自分の子供に安全な環境を引き継ぎたい
17462	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電所の運転についての意見。いきなり0にするのは厳しいと思いますが、電力会社のいいなりで運転を認めることは出来ません。電力会社が責任を全うしつつ運用するような条件を付けるべきだと思います。	今まで数十年、原子力政策によって建てられた原子力発電所をいきなり0にすることが難しいのは分かります。 そのため、条件付で運用を認めてもいいとは思います。 1、口先だけの「安全」を討じるため、運用責任者・管理責任者・納入責任者・施行責任者・保安担当者等、現場作業員を除く関わりのある責任のある立場全ての人に担保を用意させる。 「100%安全」とのたまって原発運転を推進される方々は、私財の100%を事故時の担保としてしかるべきです(むろん家族の資産も担保に含む)。 「100%安全」なら事故は起きませんから私財を担保にすることに対し抵抗もないでしょう？ 担保に出来ないというのであれば、「100%安全」というのが嘘である証拠になるわけです。 そして私財を担保にしている限り、持てる知識と経験を全て使って安全対策に励んでいただけると思います。 年間数千万円以上の報酬を10年以上貰い続けておきながら、指摘された安全面の問題点に対しろくな安全対策もしなかったのは、「事故が起きても自分は損をしない」という甘ったれた考えが大きな要因になっていると思います。 2、原子力発電の費用を正しく計上し、正しい値段を電気代として徴収する。 原子力発電所に関して「建築費用」と「運用費用」は「安い」と電力会社は言っておりますが、「使用済み核燃料の処理費用」「処理後の使用済み核燃料の保管費用」「耐用年数が過ぎた原子力発電所の解体費用」「原子力発電所跡地が再度使えるようになるまでの管理費用」「事故時の補償のための積立金」等、現在電力会社が計上していない費用もしっかり計上して電気代に上乗せし、必要な時に使えるような体制にしてください。 これから100年も経てば現在の原子力発電所の大半は廃棄するしかなくなりますが、ちゃんと廃棄管理を行える費用を確保してください。現在の電力会社の算定には入っていないので、子孫が多額の借金をして廃棄する形となります。 また使用済核燃料の保管に100年や200年程度を計算しておられるようですが、実際は無害化するまで数千年・1万年単位です。 使用済み核燃料が増えれば増えるほど、その長期間使用できなくなる土地が増え続けるということを、電力会社はご理解されているのでしょうか？ 貸賃に出せば年間100万円の土地に保管する場合、100年でせいぜい1億円と計算されてるようですが、実際はその数十倍は使えませんから、数十億円と算出して電気代に上乗せしてください。） 3、電力会社/関連団体からメディアへの広告/資金提供の禁止。 電力会社の都合によって多額の広告費で印象操作してきたため、この事故が起きました。 大衆に「原子力発電は安全」という印象を与えるという実体がないものに資金を注ぎ込んでいたため、安全対策費用が不足した面もあると思います。 少なくとも印象操作する金を安全対策に注ぎ込めば事故の被害規模は減ったでしょう。 4、福島第一原子力発電所事故の責任をとる。 事故が起きて既に1年が経過しました。事故の責任者に対する刑事裁判は未だに行われておりません。 「事故を起こしても誰も責任は取らない」のが原子力発電だというのであれば、稼動に賛成など出来ません。 事故調査委員会等の機関が事故原因を指摘するだけではなく、原因を作った関係者に罰金懲役等のしかるべき刑事罰があって当然です。 うやむやに済ませようとしないでください。 以上4項目を検討していただきたいです。
17463	個人	会社員・公務員	50代	男性	3つのシナリオのどれもが不満だが、より近い考え方として3番目の20から25%シナリオを選択する。最大の不満理由は輸入に頼っている火力発電ではなく原発の割合からスタートしていること。	そもそも日本は資源小国。なるべく輸入に頼らない自前のエネルギー保持を基本にすべき。 そのために太陽光や風力等の再生可能エネルギーを積極的に導入したい人の気持ちは理解できる。 しかしそのリスク(夜や無風)を火力発電で補うリスクを考えるならば、各シナリオが時系列で現実的な選択なのかどうか、説明されておらずわからない。総空事の導入率を数字上ならべても意味はない。夢と現実をはっきりと区分すべき。 現実的には、固定買取制度や価格低下などの制度等をフル活用して、積極的に導入される太陽光や風力の発電規模が、どれくらい増やせるのか1年毎に描くのが「シナリオ」ではないか。 そのいくつかのシナリオに対し、火力と原子力をどのようなバランスで保つのがよいか、メリットやデメリットを含めて外交や経済といった戦略の中で判断されるのではないか。 福島原発の災害があり、原子力発電は必要か不要かと問えば、殆どの日本人は不要と答えるのは聞かずとも当たり前。また、18年後に電気料金が今の倍以上になったら嫌と答えるのも当たり前。 3つのシナリオとも、個人や事業者のそれぞれの方々のために考えた選択肢ではなく、いいとこ取りの数字のお遊びのようにしか思えないので、ハートが伝わってこない。 油を断たれ太平洋戦争へと突入した過去の悲惨な歴史を繰り返さないためにも、エネルギーの輸入割合を限りなく減らすこと、日本経済とのバランスを最優先に考えるのが政府の一番の仕事ではないか。 原子力の安全性や使用済み核燃料問題といった専門家の課題と、国家エネルギー戦略を同じ土俵で議論すると話がぶれます。 原子力発電の課題も重要ですが、ここは一番、水力から火力、火力から原子力へとシフトしていった日本の歴史をあらためて認識し、現実的な論議を求めます、
17464	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は、即刻0パーセントにすべきである。	電力は足りている。動かしていない発電所もあるし、ピーク時だけ料金を上げるなど、工夫はたくさんできるはずである。電力会社も、「原発を動かすのは電力が足りないからではない」と言っている。 そもそも、節電と原発は別問題である。原発がなくても節電はしたほうがよく、日本人はよく節電している。 原子力は危険極まりないし、放射性廃棄物の処理方法はいまだにひとつもない。政府は、フクシマであのような悲惨なことが起こったことをご存知ですか？ 毎週の再稼働反対デモは、国民をばかにするなというメッセージである。政府と電力会社の対応はあまりにもひどい。マスコミも情けない。 自然エネルギーを推進する技術を日本は持っていることを、政府は知っているのではないか。電力会社の利益のため、そして核を保有するための原発推進はいいかげんにやめてほしい。即刻0パーセント。これしかない！
17465	個人	パート・アルバイト	30代	男性	今の日本に足りていないのは理想を現実に訴求(？)する力。 政治家の発言をマスコミで見ていても、それがないように思う。 理想を描く余力はまだある気もするが、まだある内に、それを掲げるリーダーが必要だ	運転反対で、ゼロシナリオを支持します。 原発は、健康に悪い、自然にも、人体にも悪影響。 電気が無くても、生きていた歴史を皆が知っていることもあって、エネルギーを生み出す代わりに、廃棄物や放射能を放出する、その仕事に直接かかわることを、できることなら避けて通りたいと、普通の人は思うはず。 よって、原発で働く人のモチベーションは、真っ直ぐで明るいものでなく、少し歪められた妥協した気持ちで運営をせざるを得なくなる。悪しきものというレッテルをはがせないから。 その気持ちで運転・運用していては、どうしてもミスが出たり、ずさんな運営をせざるを得なくなる。あるいは、既に自然と人体に悪影響なものを放出することが常通化しているので、そういう言ってみれば猛猛毒をまきちらすミスに対しても、マヒしてしまうようになる。それが、津波や地震のリスクを回避できない要因。 自然や人体に悪影響なものを放出することが常通化しているものを、政治が認めてしまうと、社会に与える影響は大きい。妥協することが正当性を持つ、という社会、気運になってくる。 個人的には、日本が軍隊を持たずに、世界に対して正々堂々としていられるのは、繊細な感性、それに基づいた日々の生活から営まれる美意識から編み出されたもの、だと思ってきた。例えば、メーカーは世界を使利する物を作って一生懸命働く、それが日本という国の価値だし、国の処世術だと思っていた。 その、一生懸命理想に燃えて働くという日本の良さを、政治が国民から引き出していく姿勢を、少しは見たい。

17466	個人	会社員・公務員	30代	男性	日本にある原発は全て即刻停止して、廃炉にすべきだと思います。 火力・水力発電所をフル稼働して、再生可能エネルギーも取り入れていけば、電力不足にはならないからです。	原子力というものは、福島第一原発の事故でもわかる通り、人類が扱える科学ではないと思います。事故が起きた時の対処も人間が近づけない限り、効果的な対処ができないのです。福島の事故も廃炉まで、30～40年かかると言われています。原発を安全に使っていくことは不可能だと思いますし、使用していくにはあまりにもリスクが大きすぎます。 また使用済核燃料の処理方法も決まっていない為、この先10万年は核の恐怖と闘いながら生きていかなければいけません。これまで作ってしまった使用済核燃料は現在のところ、地中に埋める方法しかないと思いますが、これから世界中の英知を結集して、生物・環境に無害となる処理方法を考えなければいけません。 そしてこれだけ処理方法の問題のものを、これ以上増やすべきではありません。 昨年の3/11以降、私達は今までの豊かさを求める生活を改めようとしています。国民の大多数の人が最低限の電力の使用を心がけていれば、原発に頼らない発電のみで、生活に支障は起きないはずです。 私をはじめ、多くの国民は今回の事故以前には、原発の危険性をほとんど意識していませんでした。そのことを今は大変反省しています。どうかこれまで原発を推進してきた電力会社、政治家の方々、御用学者の方々、原発の立地自治体の方々等も再稼動を急ぐ前に、福島の現状を良く見て、もう一度考えて欲しいです 。 未来ある子供達に放射能に脅える生活をさせたいと思っている人間はいないと思いますので、自分達の利権より国民の安全を考えて下さい。 最後に私の提案として、原発全基停止後の廃炉ビジネスを地元自治体に収益があるような形で進めていって欲しいと思います。
17467	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 原発を稼働させることで子供たちに取り返しのつかないつけを残しています。日本の子孫に迷惑をかけるほど罪の深いことはありません。頼むから悪いことをやめてください。
17468	個人	会社員・公務員	30代	男性	すぐには無理だろうが、将来的にゼロシナリオとすべし	東日本大震災を発端とする福島原子力発電所の事故は各地に大きな爪痕を残したままである。 残念ながら、今日に至っても原子力発電の安全対策が確立されたとは言い難い。にもかかわらず、経済活動を優先するあまり原子力発電所の再稼働が着々と行われている。 確かに原子力発電は稼働中の経費も安く二酸化炭素を排出しないクリーンな発電方法だったかもしれないが、ひとたび事故が起これば それによる環境破壊は凄まじく、また、農林水産物の出荷自粛など、地域経済に与える影響は甚大で、それだけのリスクを抱えてまで原子力発電に頼る必要があるのかどうか、経済活動ではなく、国民生活の目線から考え直す必要がある。 たとえ国が安全と言い張っても、自分は放射能に汚染された可能性のある食物を口にするつもりはないし、汚染された土地に行くつもりはない。その結果、消滅する地域があったとしても、それはやむを得ないと考える。国及び国民は、風評被害も原子力発電のリスクであることを知るべきである。 これまで電力会社をはじめとする「原子力ムラ」に騙され（仮に無駄を見抜けなかったとしても経済産業省も同罪）無駄に徴収されていた電気料金や官僚の天下り先の確保、原子力発電は安くて安全という作為的な宣伝のために浪費された補助金を正しく使えば、原子力発電以外の再生可能エネルギーの開発・普及は十分に可能である。ついでに言えば、地球温暖化の防止に安全に取り組むこともできよう。 今すぐは難しいだろうが、長期的な視点で自然エネルギーへの転換を目指し、『原子力ムラ』から『自然エネルギー村』へ利権構造をシフトすべきである（多少の利権は許容してやろう）。 今のまま、なし崩しに原子力発電所の再稼働が続けば、国の対応に不満を持った輩が起こすかもしれない『原発テロ』という新たなリスクも考慮した上で、エネルギー問題を検討すべきである。
17469	個人	自営業	30代	女性	原発0% ただし2030年までも再稼動を認めるものでなく、ただちに廃炉にする「化石燃料」の脱依存。 今こそ持続可能な再生エネルギーへシフトするべき。	私は夫と娘2人、千葉県で暮らしていました。 昨年の3．11以降、幼い娘たち（当時3歳と4歳）と母子疎開で高知県へ渡りました。 原発事故は、私達家族をバラバラに引き裂きました。 関東で仕事をしている夫は家族に会いに来るため、また汚染地域から離れる為たびたび高知入りしますが、これまでにかかった「疎開移動経費」は3桁に及び、生活破壊をもも生み出しそうな状況を作りました。 こんなことがあって良いのでしょうか。 私達は憲法第25条で「健康的生活を守られてるはずではないのでしょうか。 処理方法のわからぬ未来に残す「負」の遺産を持ち続けて良いのでしょうか。 答えは簡単に出ていると思います。 私達が暮らしていた千葉県でも、既に奇形児が産まれ始めています。 疎開先で知り合った福島出身のお母さんは「福島に残っているお母さんが、口唇口蓋裂のあかちゃんを産んでノイローゼになった」などと涙ながらに訴えてきます。 人の命より大切なものがこの世の中にありますか。 自然はお金で作れますか。 私にはこども達を健康体で育て上げる責任があります。 原発はただちに廃炉にしてください。
17470	個人	自営業	40代	女性	原発依存度を0%とする0シナリオに賛成します。 再生可能エネルギーの利用に関して、既存の風力や太陽光発電のさらなる開発並びに未利用の再生可能エネルギーの研究開発にも力を入れていただきたいと考えます。	原発は、停止したあとの廃棄処分にも膨大な経費と長い年月と環境汚染が続きます。次の世代に問題を先送りすることは許されないと思います。福島の犠牲を無にせず、一刻も早く脱原発に方向転換する必要があると考えます。 コストもリスクも高いことが明白になった原発をたとえ少しであっても稼働させることは常識を外れることだと思いますし、まともな思考ではないでしょう。 たしかに、短期的にみれば経済的には損失もあることでしょう。ですが、長い目でみたわたしたち人間の生活環境、地球環境を考えたときに、エネルギー供給を少しでも原発にたよるということは、自分たちの首をしめることに等しいことです。 ひとりでも多くの人が、現在の政治を担う人々がこの問題を当事者意識として認識して、痛みをわかちあいながら原発0を目指していくことを切に切に願います。 また、再生可能エネルギーにもまだ技術として未成熟な部分もあります。これらへのさらなる開発や、まだ未利用のエネルギーの研究開発にも予算をたくさんつぎ込んで、未来への投資をしていっていただきたいと考えます。今、これをどれだけ真剣にするかが、10年後、20年後の未来を確実に変えていきます。 みなさんの英断を願います。
17471	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 即時、原発ゼロを実現すべき。発送電の分離、原発について国民投票の実施、原発の輸出の禁止を求めます。	(1)ゼロシナリオを選択します。 もっと早い段階（即時）で原発ゼロを実現すべき。大飯原発が再稼働されてしまったが、今夏（2012年夏）過ぎたら直ちに止めて原発ゼロを実現すべきと考えます。一般企業と地方自治体による発電を促し、自然エネルギー開発に予算をつぎ込み、発送電の分離を実現することでエネルギー一は賄えると思います。なお、発送電分離後の送電部門は国有化すべきと考えます。国有化することで自由競争が保証されると思います。 また、こういったこと（原発のこと）は国民投票で決めるのが妥当だと思います。やらせっぽいアリバイ作りの為の意見聴取会や、一部の人しか知らないようなパブリックコメントでは国民全体の意見が反映されたとは言えない。原発についての国民投票が必要だと考えます。 また、原発の輸出も中止し、火力及び自然エネルギー技術の輸出を目指すべきと思います。世界から原発を無くすための一歩を日本は歩み始めるべきだと思います。
17472	個人	家事専業	30代	女性	(1)原発ゼロシナリオを要望します。 (2)原発の海外輸出に反対します。 (3)地熱エネルギーなど、再生可能エネルギーへの政策転換を要望します。	(1)福島第一原発の事故とその事故処理を見てきて、一度事故が起きると、人間の力では、終息出来ないことを痛感しました。主婦なので、日々食卓にのせる野菜、魚、肉、牛乳などの放射性物質の値をののしりながら、自然エネルギー開発に予算をつぎ込み、発送電の分離を実現することでエネルギーは賄えると思います。なお、発送電分離後の送電部門は国有化すべきと考えます。国有化することで自由競争が保証されると思います。 また、こういったこと（原発のこと）は国民投票で決めるのが妥当だと思います。やらせっぽいアリバイ作りの為の意見聴取会や、一部の人しか知らないようなパブリックコメントでは国民全体の意見が反映されたとは言えない。原発についての国民投票が必要だと考えます。 また、原発の輸出も中止し、火力及び自然エネルギー技術の輸出を目指すべきと思います。世界から原発を無くすための一歩を日本は歩み始めるべきだと思います。
17473	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	パブコメ実施中と聞き、投じに来ました。 原発はゼロ！！ ヒトである限り、ゼロである。 ゼロではないのなら、いくら低い数であっても意味がありません。 こんなに多くの都民が、国民が、原発は嫌だ、危ない、怖い やめたい、と訴えているのに、なぜそちらの方向へピクリとも傾くことがないのでしょうか？聞く耳も持っていない。ヒトなのに耳が作用していません。 近頃では本当に恐怖です。放射能ではなく、それを進めようとしている人々が怖い。これは、人類がヒトの心を持っているか、否か、そのどちらかの決定であると思います。どうか、本気で考えていただきたいです。
17474	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。金銭的負担の増加や快適さを犠牲にする事を受け入れます	ゼロシナリオを支持します。現時点で現段以外の処理方法がない放射性廃棄物を、1本でも増やす事は将来世代に対して無責任な行動です。そのために、私たち世代の金銭的負担が増加したり、快適さを犠牲にする事は当然の事と考えます。廃炉処理費用も、平均収入以上の所得がある世帯は、たとえ年金世帯であろうとも税金として納める義務があると考えます。私たち世代は原発の恩恵を受けてきたので、そのつけを払うのは当然です。しかし子供達には何の罪もないのに、なぜ負の遺産を押し付けられるのか、あまりにも理不尽な事です。今後、廃炉にむけて多くの雇用も生まれますが、危険な部分は「将来の短い世代」が担当すべきです。
17475	個人	家事専業	70代	女性	原発ゼロ	福島の人たちは二度とふるさとに帰れない。そんな原発を日本からなくそう。原発に替わるものは必ず作れるはず。
17476	個人	無職	70代	男性	選択肢⑵（15シナリオ）を選びます。 （3つのシナリオ以外の意見が可能ならば、5～10%シナリオを推します。）	1．災害国日本において、リスクの高い原発は基本的には不適。しかしながら、原発ゼロはエネルギー安全保障の観点から非現実的であり、国益にそぐわないと考える。将来に向かって日本経済が疲弊しかねない次世代に対してむしろ別の意味のリスクを残すことになる。 2．代替エネルギーの普及等不確実性の高い今、また福島原発事故から間もない心情的に原発アレルギーのある現段階において、将来にわたるシナリオを確定するのは危険。改めて10年後位（2020年頃）に再生可能エネルギーの進捗や現存する原発の安全性（使用済燃料の処理技術の見通しを含む）、化石燃料の国際情勢等々を再度検証して見直しを行うのが妥当と考える。一度原発ゼロにするシナリオを採用した場合、原発導入再開は事実上不可能。逆はできるが。
17477	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」！ 起きないと信じさせてきたことが崩れた今、上記選択肢しかあり得ない。	福島で起こったことをしっかり見つめているならば、国民を見ているならば、到底再稼働、原発新設などという選択肢が出てくることなどあり得ないのではないか？ あなた方の国民無視の政治に怒りを禁じえません！ 既存のものにすがるよりも、新たなエネルギーについて充分な議論を行なってください。 原発ありきの議論はいい加減にやめてください。 日本に生まれたことを後悔させるような政治はもうやめてください！
17478	個人	学生	10代以下	女性	爆発するかもしれない原子力をやめて再生可能な自然エネルギーを使う ゼロシナリオを希望	東日本大震災での原発事故で、たくさんの人が大変な思いをしているから。 だから、そのようなことはやめたほうがいいと思う。
17479	個人	会社員・公務員	40代	女性	1.ゼロシナリオを選択します。即刻明日にでも0を希望します。	次に大地震が起こると、間違いなく日本は滅びます。「100%安全」はありえません。0．1%でも不安があるなら即刻やめるべきです。 原発って「トイレのない家」と同じなんですね。そんなバカな家を作る人はいません。しかも、その家は不安だらけです。 私も含めて国民は、便利になる世の中を当たり前にように生きてきました。「考える事」を放棄していたんですね。恥ずかしいです。それも今日限りにします。
17480	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオです。人があっての国。経済よりまず人の命です。多くの人々は3.11以降、多少の貧務や負担は覚悟している。未来にまで放射能問題がつきまとう原発・核燃サイクルは即刻停止してください。	理由 1. 世界有数の地震多発国であり、再び福一のような地震・津波に襲われたらそのダメージは測りしれない。 2. 未来に放射能という大きなつけを残してはならない。原発には半永久的に放射能という人間には完全にコントロールできない大問題がつきまとう。経済的観点からもそのコストと短期的なコストは比べるべくもない。 3. 広島・長崎を体験した国が核をもつこと自体許されないし、他国に顔向けできない。 4. 福一事故を教訓とし、これを機に新たに再生可能エネルギー大国を目指すべき。
17481	個人	自営業	50代	女性	原子力発電をすぐに止めることを決めてください。	大飯原発が再稼動されたことは、まったく信じられない事態です。福島で起きたことをまるでなかったことにしたとしか思えない決定です。 原発を直ちに止めたとしても、廃炉にするには何十年もかかる。たとえ安全に原発利用が続いたとしても、放射性廃棄物という負の遺産は増大するばかり。日本政府はこれをどうしようと考えているのですか？ 2020年、2030年とはいわず、直ちに止めると決めましょう。 自然エネルギーにシフトしましょう。 安全に暮らせるなら、電気の節約などはどうってことないです。 日本はいろいろなテクノロジーに優れた国のはず。 原発に頼りたいと思っているのは誰ですか？ 見えないところで利害が動いているとしか思えません。 直ちに原発利用中止を決定してください。
17482	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即時停止。再稼働反対。将来的にも原子力発電からは撤退すべきと考えます。	(1) 今回の福島の事故で、原子力発電は一旦重大事故が起きると住民（国民）の安全は守れないことが明らかとなりました。現状では5重の予防安全は準備されておらず、3重の予防安全性の根拠すら、想像力の欠如した原子力安全委員会・保安院・事業者らが恣意的に改竄した極めて脆弱な物であるという事実が判明しています。 (2) 福島及びその近隣～関東における法律上の放射線許容範囲から考えられる「居住制限範囲・耕作制限範囲・畜産制限範囲」は国土の5%以上になりそうですが、放射性セシウムの半減期を考えるとこの地域を一定期間以上の管理地とせざるを得ないでしょう。海外での損害賠償額試算では200兆～500兆円以上であることが報告されていますが、加えて数千年以上にわたり慈しんできた土地を、この時代の我々の浅はかさから穢してしまったやるせなさや慣りは大きなものがあります。 (3) このような事故背景にもかかわらず、今回の再稼働における安全性の野田首相（十閣僚）の論理展開は完全に破綻していました。すなわち「政府・事業者は今後も安全を確保するつもりは無いし、損害をきちんと賠償する気持ちも能力もないし、責任を取るつもりもない」ことを告白したものであり、「知性と人間性」に対するこれほど侮蔑的なメッセージは生涯聞いたことはありませんでした。 (4) 再稼働は、政府・事業者は将来も「運任せで原発の運用をする」ことを表明したに等しいのですが、『各炉における"1000年に1度級の重大事故"が50基の原子炉で10年間1度も起こらない確率」は60%しかないことは容易に計算ができます。つまりこのまま再稼働が進めば、今後10年間に40%の確率で少なくとも1回以上の"1000年に1度級の重大事故"に見舞われる確率があることは事実として認識する必要があります。 (5) 再度のシビアーアクシデントが起きる可能性は思いのほか大きいのですが、次回は今回のように「高濃度の死の灰の大半が海上に流れる」という"運"は無いでしょう。若狭湾或いは刈羽で重大事故が起こったときのことを考えると背筋が寒くなります。 (6) 地元の産業は今後の廃炉におけるビジネスで十分に成り立つように政策的に出来ると思います。絶対にして欲しくはありませんが、核兵器を持ちたいのなら、国内に何でも出来る十分量のプルトニウムがあるではないですか。 他にも、今後の廃棄物の管理の問題を含めて書きたいことは沢山ありますが、もうこの辺にしておきます。何でまだ原発を続けなくてはいけないのか全く理解に苦しみます。もう「非論理的な政府・事業者の説明」を放置するような浅はかさからは決別することを決心しました。
17483	個人	会社員・公務員	40代	男性	再稼働反対！　0%支持！	一度、送っていますが修正版として再度送ります。 原子力ムラの方は廃炉、除染技術で福島を再生し、後々には世界に貢献しましょう。 せめて廃炉ビジネスの利権で役に立って下さい。 政府には、次の選挙で変わるから持ちは言いません。 主権者である国民が、自然再生エネルギー分野で日本を再生し、世界に誇れる国にします。

17484	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電ならびに抑止力について	結論から言いますと原子力発電再稼働反対です。 年間5000億ものせ金がつぎ込まれ、そして、稼働せずとも喰い続ける原発。 お金はあきらめても、未来はあきらめない。もうやめて下さい。 抑止力が必要なら手順を踏んで表立って話して下さい。 最近、元自衛官の核武装の必要性等の発言にも驚きがかくせません。 政治なんて糞喰らえと思っています。 けれど、貧方たちにかかっています。きちんと共に未来の事を考えて下さい。よろしくお願いします。
17485	個人	学生	20代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。	未来の子供達のために原子力発電所をなくし、自然エネルギーを活用した環境作りにしていくべきだと思います。そのために電気代が上がるのなら文句なんてありません。
17486	個人	無職	60代	男性	即時原発比率をゼロにする	「3つのシナリオの要点」の「ゼロシナリオ」の「2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする」としておりますが、これは反原発・脱原発の流れに逆行する政策であり、国民のエネルギー感性を麻痺させます。 (1) すで今年5月から7月にかけて原発ゼロでした。国民生活に大きな混乱はありませんでした。8月の電力使用ピーク時にもそれぞれのレベルで対応できる体制をとっています。 即時原発ゼロでも対応できるのです。 18年先までにゼロにするというシナリオ自身がまったく緊張感を感じさせません。あなた任せの「決められない」体質を反映しています。 (2) 大飯原発再稼動が決まった途端に火力発電所を操業停止にしました。これは、即時原発ゼロでも対応できるのに、電力会社にも政府にもそうする心構えが微塵もないことを如実に示しています。 18年先までにゼロにしますというシナリオはこうした緊張感のなさを反映しています。この緊張感のなさは国民を堕落させます。 (3) 「エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点」では「原発依存度の低減」が重要課題として挙げられています。 しかし最重要なのは「原発依存度の緊急なる低減」です。それが国民の希望です。 18年先までにゼロを目指すシナリオは国民を眠り込ませるワナでしかありません。 (4) 「多面的なエネルギー・環境の国際貢献」において「事故の経験と教訓を世界と共有していく」視点を強調しています。 今の世界における日本の位置は、腕を組んで見下ろしているようなこのような不遜なポジションでションではありません。 日本の原子力技術および政策が今までの世界における教訓を共有してこなかったから、福島の「人災」事故が起こったのです。 今は「共有します」などと言える段階ではありません。世界の科学者と政治家の良識を謙虚に学ぶ段階です。 即時原発ゼロシナリオを提示し、緊張感のある政策を国民に提示すべきです。
17487	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を続けることは、地震国日本では安全性の観点から容認できません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。	福島原発の事故で明らかになったように、地震国日本では原発は安全でないことが今や明白です。その中で、2030年までのエネルギー政策として、脱原発をかかげ、他のエネルギーに転換することを考えるべきです。 地熱発電の積極的開発や、太陽光発電所の設置、家庭用の太陽光発電普及のための補助金拡大など、「ゼロシナリオ」に向けて自然エネルギーを拡大することこそが、今後のエネルギー政策に必要であると考えます。 長期的政策として、原発にたよらない「ゼロシナリオ」政策をぜひ実現させて下さい。
17488	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0(ゼロ)シナリオしかありません。	今すぐ全国の原子力発電所をすべて停止してください。 福島第一の事故は現在も終息していません。家も家族も仕事も未来も、なにもかもなくした人が何十万人もいるのに、子供に安心して暮らしてもらえる場所がなくなってしまった人がこんなにいるのに、再稼働なんてありえません。 原発はクリーンエネルギーだ。原発は安全だ。原発がなければ電気が不足する。すべて嘘でした。 「私は将来子供が産めますか？」 こんな悲しいことを子供に言わせないでください。誰でも安心して暮らせる権利があるはずです。 どうか原発をすべて廃炉にしてください。
17489	個人	無職	70代	男性	日本にある原発を直ちに全て廃炉にすることを日本政府は決意表明すべきである。そして、再生可能な発電機能を大幅に増強する企画をたて実行すべきである。	スリーマイル島原発事故、チェルノブイリ原発事故、そして、福島第一原発事故に見られるように、原発事故による放射能被害を防御する技術も、放射能廃棄物を処理する技術も人類は持っていない。日本の原発は列島中地震の巣の上にあり、原発が地震や津波の被害に遭う恐れが大いにある。事故が起きなくても放射能廃棄物を無害にすることはできない。 福島原発事故の原因究明はまだ徹底されていないし、廃炉へは30年以上かかるといわれているが、放射能廃棄物の最終処理の方法も見通しが立っていない。放射能汚染により、子供たちの外部被爆、内部被爆による健康被害、住民の家屋、土地、生業を奪い、森林、海洋、田畑を汚染し、その除染、生活復興、健康確保の目途も立っていない。東京電力からの被災者への損害賠償も遅々として進んでいない。こんな状況の中で、原発の再稼働など着手すべきではない。 ドイツなどのように、政府がまず、原発ゼロを目指すことを宣言して、再生可能なエネルギー政策に転換すべきである。それは現実的に可能なエネルギー政策である。(2012.7.22)
17490	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	再稼動はしないでください！子供たちに安全な未来を届けたい！また2030年に原発をゼロにするとかではなく、即廃炉です。 福島第一原発の事故により、沢山の方々が故郷を奪われ、移住したくても出来ない人達は高線量の土地に置き去りに… 沢山の人の人生を狂わせ、事故は収束のメドすらたっていないのに再稼動なんて絶対ありえない！即廃炉を望みます。もっと国民の声を聞くべきだ！
17491	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力は従来以上の安全対策を施し強力に推進すべき。	感情的な反原発運動に屈することなく、純粋にエネルギー安全保障とクリーンな電源として溢室効果ガス削減、安定的で経済的な電力の確保の観点から推進されたい。
17492	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は入りません。	原発の安全性の問題、そして、原発により出された核廃棄物の処理の問題など、様々な問題があるから。 東北の復興が進まないのは、原発による放射性物質も一つの原因だと思う。
17493	個人	自営業	50代	男性	原発から毎年出る廃棄物の処理出来ない、人類には原発を使う権利はないのです。 未来に核のゴミを残すということは、現在を生きる人間のエゴでしかない。	核のゴミをどうすることも出来ない、人類は、再生可能なエネルギーの開発、推進、活用を第一に考えシフトさせてゆくことが、一番の課題です。 一人でも多くの人が再生可能エネルギーを使えるように、地域にあった再生可能エネルギーの開発と推進をして ゆけるように法的整備や方法論、実施論を考えてゆくことが、政治家の仕事だと思います。
17494	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロを前提として電力をまかなう努力をすべきである。今回のような大天災でなくても、原発とのシステムの事故においては、人間が手出しできなくなる事態が起こりうる。原発とはそういうシステムである。	原子力発電は直ちに廃止すべきである。 原発では、事故が絶対に無いとはいえないことが判明し、事故が起これば、人間が手出しできない状況に至ることがわかった。今回のような大地震、大津波でなくても、従来、小さな事故は無数に起こってきた。それらがもう少し大きなものになって手出しできない状態になることも十分考えられる。こういったシステムは続けるべきではない。また、使用済み核燃料の始末についても、処理の見通しが全くなく、これ以上増やすわけにはいかない。 原発を使わずに電力をまかなうにはどうすれば良いかを考える努力をすべきである。
17495	個人	その他	50代	女性	将来のエネルギー・環境に関する選択肢について原子力発電0%を望む。	理由 1、これまでの原子力の政策及び既存分については安全性は疑問がある。 2、今後10年を経ても日本で想定外を克服できる原子力発電の設備等は 望むことはできない。 3、今後、廃炉になり新規に投資を行うなら安全性が優先をするべきだ。 4、コストの問題はサイクル別2地区で各社がサイクル圏内へ売電実施と 一般企業化で吸収を図る等の方法はありえると考える。
17496	個人	家事専業	60代	女性	アメリカでも地震多発地域では原発を見直すべきと言われています。日本は地震大国。原発無理です。福島でナニ分すぎるくらい経験したはず。もうこれ以上無責任な原発推進は完全停止すべき。	地震大国日本では原発は蟲もふさわしくないエネルギー政策です。地震大国日本に見合ったもっと安心できるエネルギー政策にただちに方向転換すべきです。福島の人たちの生活を守れなかった反省に立って、国民の生活を守るというなら原発0にして、たとえ地震津波がいつどこで起こったとしても少なくとも被爆のリスクからは完全に安心できる状況にして下さい。 又原発は現実は一番危険なところで働かされている人達の犠牲の上に成り立っています。推進している人たちは安全なところにいますが、もし推進したいのならそういう人たちこそが最も危険な場所で働くべきです。が、最も立場の弱い人たちが最も危険な場所で働かされています。ここでも弱き立場の国民の生活が健康面でも全く守られていません。とにかく国民の生活を守ると言うならそういう人たちこそ守ってください。弱い立場の人たちにしわ寄せがいって成り立っている原発はクリーンどころか最も汚い卑怯な危険なエネルギー政策です。直ちにストップして安全でクリーンな自然エネルギー(少なくとも弱い立場の人が最も危険な場所で働かされるというようなことのないエネルギー政策)に転換して下さい。
17497	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発に依存度については当たり前ですが「0%」です。最終処理もできない『核のごみ』と暮らしたい人が居るなら「是非一緒に暮らしてみて下さい」 私は真っ平御免です。	現在の電気依存社会を離脱できないのなら、人が滅るしかないと思います。 「人間だけが何をしても生きていかなければならない」理由はありません。別に『人類を粛清しろ』と言う訳ではなくきちんとした人口管理を人類がする時代になってしまった、のです。もちろん人種(性別・年齢他)は関係なく行うべきです。その過程できちんと原発は廃炉とし必要最低限のエネルギーで過ごすべきです。このまま人が増え続ければエネルギーも含めて全ての資源が不足し、結局人同士が資源とエネルギーを奪い合い殺しあう時代に入ると思います。 自分の意見が政府の参考になるとは思いませんが、せめて投稿された全ての意見は『黒く塗りつぶしたり』、『数値を書き換える』、など原子力政策に都合の良いように改竄しないでして下さい。
17498	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年におけるシナリオは15シナリオを目指しつつ、20-25シナリオに着地することを必達で進めたいと思います。	日本におけるエネルギー事情に於いて、24時間365日安定的にエネルギーを生み出せる原子力発電は、有力な発電手段だと思います。 ただ、3.11を通じて分かってきた原子力発電を巡るカネの動きや、使用済み核燃料が中間施設に溜まり続けている現状、メルトダウンを起こしてしまった取り扱う人類の技能の限界が分かってしまった以上、主力に据えるには不安なエネルギー源だと言わざるを得ません。 ついては、新たな安定したエネルギー源を模索しつつ、原子力発電からは手を引く方向を見いだしたいと思います。 原子力発電所を処分するには放射能による人類生活への被害を最小限に抑えなくてはいけないことを考えると、時間が過去の炉の処分に掛かっているより多く掛かるでしょう。また、24時間365日安定して得られる新たなエネルギー源の確保にも相当の時間が掛かると予想されます。 時間を確保するためには資金と人材が必要なのが現行の世界です。 資金の捻出に原子力発電で得た電力を充て、老朽化した炉から徐々に解体を始め、原子力関連の人材を新エネルギーと解体技術の開発へ転向させる。 そのことに今後2030年までに注力すべきだと思います。 2030年はすぐに来ます。それを考慮すると原子力0シナリオは理念としては賛同しますが、現実的では無いと思います。現状の生活への負担を軽くして確実に原子力発電からの撤退を進めるには確実に目標がクリアできてあわよくばその先を志向する発想で行くのが妥当と思います。 よって、2030年におけるシナリオは15シナリオを目指しつつ、20-25シナリオに着地することを必達で進めてはどうかと考える次第です。
17499	個人	会社員・公務員	30代	男性	放射性廃棄物の最終処理の場所・方法も確立されないままの原子力発電所稼働は認められない。従って、将来に向けての原発依存度は0%以外考えられず、2030年を待たずに可能な限り原発を停止していくべきである。	生活・経済において、原子力発電により得られる電気が一つの基盤となってきたことは事実であると思う。 しかし、2011年3月11日に生じた地震・津波以降、福島原子力発電所の惨状を鑑みる限り、原子力発電の安全性の確保は、他の発電方法以上にコストのかかるものであり、放射性廃棄物の最終処理の場所・方法も確立されないままの原子力発電所の稼働は認められないものと考える。 従って、将来に向けての原発依存度は0%以外考えられず、2030年を待たずに、可能な限り原発を停止していくべきである。 現状、最低限必要な電力量を確保するために原子力発電所が必要であるとするならば、必要と考えられる発電量・その発電量を満たすための現状確保されている原子力発電以外の発電量を示し、そのうえで不足分を補うための原子力発電の基数を示すべきであると考える。 その不足分を補うための原子力発電のみ稼働し、暫時、原子力依存をゼロにしていく工程表を作成するべきのが、あるべき道筋である。 原発依存度15%や20~25%というシナリオは、エネルギー・環境に関する選択肢の(震災後の選択、東電福島原発事故の反省を踏まえた原発依存度低減に向けたエネルギー・環境構造への転換)の文章中の「原子力のリスク管理を徹底して強化しながら、国民生活や産業活動の構造転換、クリーンエネルギーへの重点シフト、分散型エネルギーシステムの構築を図る。政策資源を総動員し、エネルギー構造改革のための投資や消費を増進することで、エネルギー・環境制約をバネに、成長や雇用の創出、地域活性化につなげる。グリーン成長戦略を日本再生の基礎とする。」という趣旨からかけ離れている。 上記趣旨を踏まえないでいいものなのであれば、原子力発電所はむしろ増設し、原子力発電依存度は高めて、補助金を今以上に手厚くし、原子力発電立地地の成長や雇用を今以上に創出していくべきものと考える。 2011年3月11日の地震・津波よりも以前から日本の経済状況は悪化の一途を辿っており、原子力発電が維持されたからといって、その悪化を防ぐ方法となりえず、成長や雇用の創出、地域活性化の方法論は、必ずしも原子力発電依存の議論と結び付けるべきものではない。 結論として、今までの成長や雇用の創出の方法から脱却し、いかに原子力発電依存度0%にし、新しい産業や経済の確立に向けて、早期にその方法を構築していくかの議論こそが、今必要なものとであると考える。
17500	個人	学生	10代以下	男性	エネルギー・環境会議	ぼくは0シナリオを推進したいと思います。理由は原発は恐ろしいものだということと原発がなくても再生可能エネルギーと自然エネルギーあるということです。もし今の再生可能エネルギーや自然エネルギーで足りない時のためにぼかはこんな自然エネルギーを作ってみました森力発電というものです。ちなみに内容ははっきりとしないので申し上げることはできません。他にも海力発電も考えています。この意見を参考にしていただいたら幸いです。
17501	個人	パート・アルバイト	30代	女性	三つのシナリオの中では0%、脱原発しかありません。更なる節電、自然エネルギー利用でより良い未来を切望します！！	少なくとも、地震国である日本において原発はあまりにリスクが高すぎます。 唯一の選択肢は原発ゼロ、脱原発です。 石油燃料依存も過多では？ 今世の中で言われている自然エネルギーは太陽光・風力・天然ガス・地熱などが主立っているように感じますが、日本は島国、波力や潮力発電は海外では既にかなり運用が進んでいるにもかかわらず、このテクノロジーの進んだ日本においてはあまりにも立ち遅れていると言わざるをえません。自然エネルギー分野の開発、および、こと電気事業に関しては鎖国的な現状を変えて既に実績の豊富な海外エネルギー事業者の技術輸入などもあって良いのではないでしょうか？ 加えて、現在の日本の生活はあまりに自然とかけ離れすぎています。一晩中お店が開いていて電気をいっぱい使ってバイオリズムめちゃくちゃになりながら経済活動が行えることが「豊か」なことなのでしょうか？ 小笠原には一晩中あいている店はありません。でも不便など感じません！！夜は日本一の星空が市街地のすぐ横の浜からも見れます。とても豊かです。 そんな小笠原でさえ外灯が増えて開発が進んでいます、喜んでいるのは一部の業者さんだけです。一般島民は夜は暗くて良いんです。 日本全国、百万ドルの夜景ではなく、お金には代えられない絶品の星空が見られるようになったとき、真に日本は豊かな国になったと言えるのではないでしょうか。そしてそれは、温暖化の危機から脱することにも繋がるのでは？
17502	個人	家事専業	70代	女性	すべての原発の稼働を停止し、直下に活断層があると心配されるものや、古いものから先に、順次廃炉を進めていく。今すぐ「原発ゼロシナリオ」にすべきだ。	福島第1原発の復旧作業を新聞などの報道で見る限り、復旧のめどが立ったという政府の見解はでたらめにみえる。最近4号機から未使用の燃料棒を抜く作業が報道されたが、1本抜くのに1日、2本抜くのに2日かかった。使用ずみの燃料棒は、放射性が強いので、慎重にということだ。ほかのメルトダウンしたと思われる炉は、まだどういう処置がとられるものやらめどが立っていないもようである。40年で廃炉の計画がたてられているようだが、果たして完全に廃炉にできるかどうかあやしいものである。余震や再度地震にみまわれたら爆発する可能性もあるといわれている。 第一使用済み燃料棒の処置法も まだ定まってない。六ヶ所村の再利用も完全に失敗していて稼動されていない。今すぐ廃炉にしても、放射能汚染物は増える一方で、子孫にマイナス遺産を残すことと最小限になるよう努力すべきだ。それには全原子炉を凍結するのが1番いい方法である。そして廃炉にする方法の研究に、これからは力をそそぐべきだ。 「この事故で死んだ人は1人もいない」というような東電の認識はまちがっている。三年後、五年後、十年後をみてから人体にどういう影響を与えたか慎重に見て行くべきだろう。広島、長崎の原爆の後遺症は60年経っても未だ癒えてしまったわけではない。ひとの命を軽んじ、いますぐ再稼働して利潤を追求することばかり急ぐ電力会社、民主党政権の方針はゆるされない。大飯原発再稼働は大きなあやまりである。目の前の利益ではなく、将来のことを見据えれば、全ての炉の廃止しかあり得ない。 汚染された海、野、山、田畑、住宅街、がれきの処理、洗浄した土の処理さえまならない現状、これほどやっかいな放射性物質をどのようにしてもとにもどすのか。戻ることはあり得ないのではないかと絶望的な気持ちになる。 被害を最小限にとどめるには原発ゼロシナリオしかあり得ない。
17503	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを実現するべきである	今まで、エネルギー源として原子力が用いられていましたが、3・11東日本大震災により福島第一原子力発電所でおこった事故による被害を経験した日本が今後も原子力を用いるという選択肢はまちがっている。誰かの犠牲の上に生活が成り立つ社会がよい社会だと言える心でしょうか。政府、電力会社の要人が原子力発電所の近くで住んでいるでしょうか。福島の人々の人生はどうなるのでしょうか。誰が犠牲者の生活をもとに戻すことができるでしょうか。「エネルギー・環境に関する選択肢」においてゼロシナリオの困難さを訴えているような論調だと感じますが、今大切にしなければならないものは何でしょうか。今、日本に住んでいる人が今後も安心して住むことができる国づくりをしなくてはなりません。日本に住む人が全員協力すればゼロシナリオは実現できます。安心・安全に生活できる日本。クリーンエネルギーの拡大による経済発展を目指す日本。こんな日本にするために、絶対に「ゼロシナリオ」を実現するべきです！！！
17504	個人	その他	60代	女性	原発ゼロのシナリオを選び選びます。	原発は元々、ウラン採掘から、点検、修理、廃棄物処理まで誰かの健康や命、そして美しい自然環境を犠牲にしなければ不可能な発電方法です。更に、廃棄物の処理の方法もわかっていないのに猛毒のものを作り続ける原発は直ちに止めるべきです。経済がどうのこうの言う前に人間の命が大切です。色々なデータや話を読み勉強すればするほど原発なしでも電気は足りるように思われますが、万一足りなくても、他人の命や健康の犠牲の上になりたってできる電気は使うべきではない。なくて足りる生活に変えるべきです。出してしまった放射性ゴミを処理するだけでも気の遠くなる年月とお金と犠牲者が必要なのにこれ以上、ゴミを出すべきではありません。

17505	個人	会社員・公務員	40代	女性	未来の為に、考えて欲しいです。未来の日本に笑顔があふれるために政治家の方々よーく考えてください。	綺麗な日本に安全に住みたいから
17506	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオでお願いします。 政府はもっと真剣に危機管理に取り組んでいただきたいと願っております。	廃棄物の処理方法もなく稼働には危険が伴う原発を地震国である日本が使うというのは、危機管理について無頓着すぎると懸念します。 すでに30年以上前の10代の頃から、一貫して原発の危機管理が甘すぎる点について危機感を持っております。 若くまだ定見を持たぬ時期に、原発について一般的な範囲で学び、実際に見学もして職員から直接説明も受けております。しかし事故が起こらないことを前提とすることをとても不思議に思いました。我々は歴史から学んだのではないのか、なぜ危機管理的な考え方がなされないのか、若い私は不思議でなりませんでした。 そして懸念していた通り、事故は何度も起こり、なのになぜ改善されないのか、不思議は疑念へと変わり、ついに311が起こりました。 この時点で、それだけ電気不足が起ころうと原発を停止しないことは、理由がつきません。 電気不足が懸念されていますが、歴史から、人は状況に応じていかようにも対処できることは証明されております。そのような状況にあればこそ、人は工夫し、新たな発明をし、つまり大きく進歩します。 私は日本人を信じています。電気不足に対して、必ず日本人と日本企業は柔軟に対応します。それに対応できない人と企業は無能力を証明することになりますので、必然的に努力します。それは歴史が教えてくれます。 政府は主権者たる国民をもっと信じてほしいと願っております。 また、原発が他国からの攻撃対象とされた場合について、どんな防衛手段があるのか、示されておりません。国家防衛のための原爆製造の可能性を残す、そのための原発であったとして、それ以前に原発が攻撃される可能性を考慮できないのであれば、国家防衛策としてあまりにお粗末で国民として非常に不安です。 たかが地震、津波で崩壊するような施設を、現代の最新兵器、もしくは911のように飛行機等で狙われた場合どのように防御するのか、その策は原発の立地や設備を見れば明らかに皆無でありましょう。すなわち、国家防衛の最大のウィークポイントが原発です。 即刻原発をすべて停止し廃炉準備をしたとしても数十年かかります。その数十年の間にすら何が起こるか、ましてやそれ以後も原発が存在するとしたら、日本の危機的状況はさらに長引くわけで、それを放置することは国としてすべきことではないと考えます。 一刻も早く原発ゼロ国家への出発を、なにとぞお願いします。
17507	個人	その他	40代	男性	2030年時点での原発依存率を三択で聞くというのは不当である。 三択で聞くというのであれば、現時点、1年後（2013年）、3年後（2015年）等、現時点および複数年で聞くべきである。	小沢氏が民主党を離党し、「国民の生活が第一」という新党を作り、脱原発の方向を明らかにしたが、反原発の人たちはこの欺瞞にすぐ気付く。つまり、これは原発再稼働容認である。このような欺瞞を政府はこの2030年時点での原発依存率を三択で聞くという形で行っている。 このような詐欺的な意見公聴会を行っていることに猛省を求める。 今、官邸前等で行われている原発再稼働反対デモは、即時の原発依存率0パーセントを求めているものである。この大規模デモに参加あるいはデモを支持している人たちの意見を反映できる選択肢にすべきである。 かなりの国民が政治家や政府やマスコミ、御用学者、御用評論家の嘘を見抜いている。詐欺的政府はもういらない。 地震活動期に入った日本で原発を稼働させたら福島原発並みの事故はまた必ず起きる。そして、事故が起きても電力会社や国は責任を取りきれない。今のような経済補償で満足できる人がいるわけがない。ましてや健康被害は金銭に置き換えられない。原発はすべて即時全面停止しかあり得ない。
17508	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発20～25%シナリオに賛成します。ただしそれは、原発が最大だからではありません。それが現実的に考えて、最も多様だからです。	今回の事故で原発の弱点が露呈しました。しかし、実際には石炭にもLNGにも弱点があり、再生可能エネルギーにも弱点があります。もちろん、それぞれに長所もあります。今回の福島の教訓は“何か一つに頼ってはいけない”ということだったと思います。何か一つへの依存度を極端に高めてはいけないのと同じく、弱点があるから言って有効な側面もある選択肢を捨ててもいけない（弱点があるから捨てたのでは、再生可能エネルギーも含め何も残らなくなる）。現状、主要エネルギー源として有効と想定できるのは原子力、石炭、LNG、再生可能（風力＋太陽光）、その他（水力やその他の再生可能エネルギー）の5つだと思いますので、その5つがいずれも20%というバランスを目指すのが最も多様で、あるべき姿だと思います。なお、将来の技術革新で選択肢が10に増えたら、一つ一つの割合は10%にすべきです。現在、福島事故によって再生可能エネルギーが万能であるかのような幻想が拡がれています。それはまるで、原発は完璧で絶対に安全だという2011年3月10日までの幻想と全く同じと感じます。再生可能エネルギーの長所はもちろん認めますが、それだけに頼る社会は、きっと現状考えもつかない“想定外”の事象が生じて、今回の福島事故同様に、極めて困窮すると信じます。考え方や選択を単純化したり、力を一点に集中するというのは単純明確で力強く、心地よいですが、それは20世紀の考え方です。バランスと多様性の重要さを理解した成熟した社会こそが21世紀の日本だと信じます。
17509	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいらない。ゼロでよい。	福島での原発事故。誰も手に負えなかった。手に負えないものは造ってはいけない。
17510	個人	自営業	60代	女性	原子力に頼らないエネルギーへの転換を。	3.11を経験した私達が、これからの未来に何を選択していくのか？ 子ども達に何百年も管理しなければならないモノを押し付けてはいけない。 しかもその管理するモノが環境に安全であるという保障のない放射能のゴミ。 経済発展も大事だと思うが、もっともっと大切なのは未来に生きる子ども達の環境をどう整えるのかということ。 福島の惨状をしっかりと伝えて、原子力に依存しないエネルギーを選択してほしい。 洋上風力発電、風力発電、太陽光発電、水力発電（日本の地形にはまことに適している）地熱利用など開拓すべき分野は多いはず。 全ては子どもの目線で！
17511	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本から、さらに世界から、原子力による発電を皆無にすることを心の底から願う	人間のすることに100パーセント安全なことなど一つもありません。私たち一人一人は、それをもっと自覚すべきです。その上で、避けられる危険は、100パーセント確実な方法で避けるべきです。 生きている限り、自分の健康面の問題は別として、外からの危険は常にあります。道を歩いていても、いつ車が突っ込んでくるかわからない。大雨でいつ裏山が崩れてくるかわからない。私たちはそのようなことと常に隣り合わせで生きています。いくら注意をしていても避けられない危険もあるわけです。 避けられる危険はありますか。 自動車はどうでしょうか。今や自動車のない生活など考えられません。自動車は、その出現以前に不可能だった多くのことを可能にしてくれました。救急車のおかげで救われた命は数え切れないほどです。しかしながら、自動車事故により失われた命も数限りなくあるのです。私自身、通勤など、便利このとないという理由で、自動車の運転をしています。同時に、万一事故があったら、責任を取る覚悟は常に持ち続けねばなりません。しかし、事故によって、相手の命を奪ってしまったら、一体どのように責任を取るというのでしょうか。金による賠償で済むことだとも思えません。かと言って、自動車を手放せるか。手放せるとは思えません。しかしながら、一つ、救いの道があります。それは、自動車は人間の手で制御できるものだということです。車体に不備がない限り、自動車の安全は運転者次第であるということ。それだけに、運転者の責任は明らかです。 原発ほどうですか。原子力発電は福島、いやチェルノブイリでもすでに明らかであったように、一旦事故が起これば人間の手では到底制御し切れないものなのです。事故の責任は明らかです。暴走した原子に責任があるとでも言うのでしょうか。やはり、原発を造った人間に責任はあるのです。今回の事故で多くの人たちが故郷を奪われ、今なお作業員の方たちは命の危険にさらされています。事故は終息などしていません。政府の終息宣言は到底受け入れることはできません。汚染水は増え続けています。 なぜ、大飯原発を再稼働させてしまったのですか。その結果、今夏の節電目標が15パーセントから10パーセントに下がった、というのは、おかしくありませんか。15パーセントの節電を皆が覚悟していたら、10パーセントの節電もやろうと思えばできた。政府としては、再稼働させたいという決意を強く持ち、国民に15パーセントの節電を強く呼びかける、これが本筋ではありませんか。 原発が稼働する限り、使用済み核燃料は増え続ける。子孫に残す負の遺産を増やすのですか。一旦事故が起これば人間の手には負えない。いくら安全対策を施したと言っても、原発には未知の部分が多過ぎる。予想だにしなかったことが起こる。それが、今回の福島の事故の教訓であるはずです。それなのになぜ、再稼働させてしまったのですか。 危険を100パーセント回避する方法があります。それは原発を稼働させないこと、さらに、すべてなくすことです。これが唯一確実な方法なのです。どうか国民の声に耳をすませてください。そして、どうか、国外に原発を輸出するなどという愚行はやめてください。 私たちは、自分が死んだ後のことも考えなくてはなりません。それが人間の生き方です。私たちは私たちの先をかつて生きた人たちの創造してくれたものの恩恵にあずかり、それをさらにより良きものにして、私たちの後に生きる人たちに遺していく。しかし、今現在の原子力発電は、到底遺してよいものではありません。思考錯誤で今の原発をより安全なものにしていく・・これもありえないことです。なぜなら、その過程で、事故は起こりえるからです。将来のために今生きている人たちを犠牲にすること、これはあってはならないことです。どうか、その点をよく考え、理解していただきたいと思います。そして、それを、行動に移していただきたい。それが、第2次大戦の被爆国日本が原子力というものについて、世界に示すべき姿勢です。
17512	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率ゼロシナリオを選択するべきです。2030年といわず今すぐにでも原発はなくすべきです。	福島の事故から1年以上経ちますがまだ原子炉には近づくことができません。いまだ本当の事故の原因が判明していない状態です。そのひとたび事故が起きたときの規模の大きさ、さらに放射性廃棄物の処理の仕方が確立されてなくて地下に埋めて何万年も管理しなければならないこと、原発を運転すれば被爆労働者が作ってしまうこと、などを考えると原発は今すぐにでも廃止するべきだと思います。そのうえでエネルギーをどうするかを考えるべきだと思います。
17513	個人	家事専業	30代	女性	国内の原発全てを速やかに停止し、順次廃止していってほしい。	原発は安全でクリーンなエネルギーだと何度も何度もTVや新聞などで教えられてきました。それを鵜呑みにしていた自分が悪かったのですが、それは全く嘘だということが判明しました。 あれほど危険なものがありますか？目に見えず匂いもしない超微量でも人体に入れば、長く居座り体を触み続ける放射性物質。 こんな危険で、しかも廃棄の方法が全く確立されていないものを、使用することはおかしい！ 電力など昔はありませんでした。今は多くのものに電力を必要としていますが、それを見直し、また各家庭でも出来る発電方法などを政府で奨励していくべきです。
17514	個人	無職	80代以上	男性	選択肢は「原発ゼロシナリオ」で行くべきである	昨年3月11日14：46の地震発生からその被害状況のTVニュース、新聞 や関連図書（10冊以上）などを今日まで1日も漏らさず録画、切り取り、な ど多数のデータが見回りにやまずみです。そこで 第一印象は「原子炉が発生する熱エネルギーを利用する」方式は「石炭、石油 LNGなどの原子、分子の燃焼反応による熱エネルギー利用」とは比較にならな いと理解できる。「原子炉はウランの原子核に中性子を衝突させて破壊して利 用するもので一旦核分裂反応が起こるとこの反応元には絶対に戻らないすなわ ち「火力発電のボイラーの様に容易に燃焼を停止出来ないと云うより不可能と いえる核分裂は「非可逆反応」であり制御不可能、困難で放射能の汚染は防御 不可能であるので。原発は電気代が安いと云って居ているが国が推進した手前 作文した単価計算方式にふることが明白となっていること、使用済燃料棒、廃 炉の方法は全く見えていないのでその費用が未知で加味されてない。
17515	個人	無職	60代	男性	直ちに全原発を停止して下さい。	日本は、地震列島です。 そもそも、原発を設置しては、いけないのです。 現在は数百年単位の地震活動期に入っているようです。 アメリカでも、大地震の起こる可能性がある地域には原発はありません。 これが世界の常識です。 日本も福島の教訓から（地震で配管が破損した）即時全原発を廃炉にすべきです。
17516	個人	会社員・公務員	50代	男性	どのケースも再生可能エネルギー比率や省エネ比率が過大。今後の人口減少、高齢化社会下では実現不可能。エネルギー危機の影響は深刻。新規制委員会のもと、既存原発の安全性を格段に高め運転継続することが最優先。	・再生可能エネルギーの比率は、水力を除く2現状1%しかない。これを5倍程度までもすることは達成可能範囲と考えるが、10倍、20倍にすることは、独の例からしても、非常に厳しいはず。しかし、今、これ以上議論しても結論がでないので、増やす努力をまず5年くらい頑張ってみて状況を検証すればよい。 ・一方、老朽火力のリプレイスと増設を当面、新鋭ガス火力と石炭火力で穴埋めすることが現実的。炭酸ガスの削減目標は小さく見直しするしかないはず。 ・原子力発電は、当面、安全強化した既存原発と島根3号、大間発電所を運転し、5年後に。再生可能エネルギー増加の達成状況と原発安全性達成状況も踏まえて、再度、長期的なエネルギー選択肢を見直すことが賢明と考える。経済成長とエネルギー安定化を考慮するとエネルギー資源の殆んどない我が国では、25%程度の原発比率が必要と考えるが、国民感情と東電福島事故対策が進行中の現時点では冷静な議論は困難である。 ・原発の使用済み燃料対策について、国は、より責任を持って筋道を国民に示さねばならない。高レベル廃棄物の長期対策は、立地が最大の問題。直接処分は、毒性が高いため、さらに立地が困難となる。毒性を下げるためには、最終的には高速炉サイクルが必要となる。「もんじゅ」は、使用済み燃料処分技術開発に資する観点からも、限定した運転期間で、設計結果を検証し、国際的な研究開発のベースデータとすべき。 ・東電福島事故収束には、今後数十年の間、高度な廃炉技術の開発も含めた粘り強い取り組みが必要。既存原発の今後の廃炉も含め、国有専門企業による対応策を考えるべき。
17517	個人	自営業	70代	男性	原子力発電のゼロを選択します。	原発を動かす限り核のゴミ（核廃棄物）を生み出し、これを蓄積し続けます。そして、その処理には見通しもありません。負の遺産を未来に残してはなりません。現在の便益のために未来にツケを回すことは道義に反します。いまほど政治に道義が求められている時はありません。勇気をもって原発ゼロをすすめましょう。 これからの社会、再生可能エネルギーによって成り立つ社会を目指すならば、明確にその方向を示す必要があります。その決意を示す必要があります。 あの福島の事態を正しく受け止め、未来に向けて歩む国家の姿勢を示しましょう。原発依存を脱却し、再生可能なエネルギー迷いのない方針の確立こそが これからの日本の発展を保障するものです。 この方向こそが日本の未来を拓きます。
17518	個人	自営業	60代	男性	今国に欠けているのは、脱原発を進めるの為に、日本の将来の、生活や経済や、未来の子ども達に負荷を残さない、再生可能エネルギーの在るべきビジョンを国民と共有し、示す事が出来ていない事です。	原子力発電所の問題点は、地震や津波等による破壊事故が大きな問題ですが、1点目は使用済み核燃料の処理です。 1万7千t全超える膨大な、最終処分方法も何一つ決まっていない。 フィンランドでは、世界で初めて使用済み核燃料の最終処分場の建設を行っていますが、数1千年の間安定している岩盤をくり抜いて、地下400mに貯蔵する予定ですが、その費用は数兆円の巨額の負担の上に、無責化するには25万年と言うとつもない年月を有する事になり、当事者も25万年の長期間には地球規模の地殻変動などの、予測も出来ないので将来、絶対に安全と言えないと言っています。 地震国日本には、最終処分を行う所はありません。 2点目は、54基の原発の廃炉問題です。 1基数千tと言われている、高濃度の放射能汚染された格納容器や建屋やコンクリートの最終処分方法も決まっていない。 何処にどの様な方法で処分するするのでしょうか。 これも日本では、受入れる所はありません。 消費税で、将来に負荷を残してはいけないと、強行している野田総理に、何ものにも代えがたい「命」に大きな負荷の付けを残す事は許し難い暴挙である。 3点目は、野田総理は私が責任を持って、大飯原発の再稼働を決定したと言っていますが、大きな怒りを覚えます。 東電福島第1原発事故により、故郷を追われ命の危険と隣り合わせ暮らし、今でも16万人の方が避難生活を余儀なくされています。 それなのに、安全神話をかくり様々な事故対応の施策を怠り、原発を造って来た歴代の総理も担当大臣も誰一人責任を取っていません。 更に東電の幹部は、職を辞しても、関連会社の役員に付き、退職金も法外にもらい、今も豪邸に住み何一つ償っていません。 私達国民が、他人の土地に何らかの理由で住めなくさせれば、私財を投げ打って保障をしなければならないと上に、刑事責任もあります。 しかし東電の幹部には何もありません。政府の公的資金の投入は、血のにじむ思いで納税した私達の税金です。 政府も東電にも、キチンとした責任を課すべきであり、そこから国民総参加の復興と新生日本の将来が開けるものと考えます。
17519	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力ゼロへ。	核はいりません。 安全ではないから。平和じゃないから。 クリーンエネルギーが日本の主な電力にできるようにして下さい。 国民の会社や家の屋根全部で太陽光発電できるようになったらいいですね。 2030年までに使用済核燃料全部処分できるんですか。 直接処分ってどうやってするんですか。 福島の汚染はどうなるのですか。もう、住めなくなるような町を作りたくありません。 原子力発電所や関連の会社で働いている人はどうなるのですか。 製造業の負担は日本のものつくりの技術力を低下させるのではないですか。 農業や製造業、日本人が作ったものを日本人が安心して消費できるようにしてください。 国民が、安全に安心して暮せる住みやすい日本にして下さい。 2030年までにできなくても、必ず原子力、核ゼロへと決定することはできないのですか。
17520	個人	会社員・公務員	30代	男性	国内のすべての原発を停止	子どものために全ての原発を廃炉にしてください。 安全以外何も要りません。
17521	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します	使用済み核燃料は日本のどこに置いておいても心配です。除染や賠償で結局一番費用がかさむのが原発だと思いますし、その費用は結局電力会社からではなく投入される税金です。そもそも原発のコストに使用済み核燃料の管理料は計上されていないそうですね？おかしくないですか？？ いつでも核兵器を作れるぞという脅しに使いたいなら、今持て余している使用済み燃料で十分かと思うのですけど。

17522	個人	会社員・公務員	60代	男性	0シナリオを支持します。人類自身が、放射線の脅威も温暖化の脅威も作り出すべきではない。	下記理由で0シナリオを選択します 1. 原発について (1) トイレのないマンション問題から: 汚物を子孫に先送りする不道義は、断ち切らなければならない。 (2) リスクが余りに大きい: 何万人という人々を住居から追い出し、生活と未来を奪い、当該電力会社が倒産するというリスクは大きすぎる。もし二つ目の原発事故が若狭湾で起こったら日本はどうなるのか想像できない。 (3) 15シナリオは原発を新設しないと成り立たない: 原発耐用年数を40年とすると、2030年には廃炉となっている原発があるため、浜岡も福島第2も含めて全原発を運転したとしても13%にしかならない。2030年に新設も含めて、全原発を運転する15シナリオは支持できない。 2. スケジュールについて (1) いつ原発0とするのか: 現在から0とするのがよい。現に関電以外は原発0状態でも、夏日を停電なしで過ごせている。当面再稼動して段階的に減らす方が無理がないという意見も分かるが、根強い原発利権勢力の巻き返しを防ぐためには、この盛り上がりのチャンスに原発0とするのがよい。 3. 化石燃料削減について (1) まず省エネで全体量を減らすべき: エネルギーを無頓着に使う価値観を本気で転換しなくてはならない。ムダは身の回りに沢山ある。特に中小ビルは、従業員に当事者意識が薄くインセンティブが働かないため、省エネの宝の山がまだまだ残っている。 (2) 再生可能エネルギーを増やす: 地球温暖化を防ぐためには、再生可能エネルギーで100%賄うことを目指すしかない。必要は発明の母である。出来ない理由を並べたてて逃避すべきではない。
17523	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は即刻0にすべきと考えます。	余剰電気の蓄電化を進め、深夜放送の即時中止を行うべきです。 何も努力せずに現状の廃棄物垂れ流し原子力制作・利用は即刻止めるべきです。「たかが電気」で人の命と引き替えに二者択一の選択を迫るこの無知な原子力推進勢力を永遠に埋葬すべきです。
17524	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます	原発は、ひとたび事故が起きてしまうと、その影響を制御できず、生命・生活・環境に取り返しの付かないダメージを与えます。人間に扱いきれるものではありません。 子供に、綺麗な自然と、明るい未来を残したい。 だから「原発ゼロシナリオ」を望みます。 放射性廃棄物という毒物を、未来に押し付けたくありません。 だから、「原発ゼロシナリオ」を望みます。 電力不足や経済問題は、原発稼働と天秤に掛けて論議すべき問題ではないと思います。 まずは、「原発ゼロシナリオ」です。 そして、省エネルギー、再生可能エネルギーを推進してください。 今、日本人が変わらなければ二度と変われないという危機感を持っています。 政府の方々の、お金に惑わされないご判断を望みます。
17525	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかないと思います。	3．11で福島原発事故で原発の危険背が明らかになりました。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射線を残すことになると思います。そのため、「ゼロシナリオ」を決定すべきだと思います。
17526	個人	家事専業	40代	女性	「ゼロシナリオ」を希望します。	自然と共存できる生き方がでいたらいいですね。人間だけのエゴで、都合の良い物ばかり増やすのではなく、自然エネルギーなどの利用を考えるときなのではないでしょうか。自分たちが出来ることから始められたらいいですね。
17527	個人	家事専業	70代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、未来に禍根を残さないために「即刻、原発0」を主張	エネルギー環境に関する選択肢」対する意見 既に日本の存亡にかかわる大事故を起こしたのです。どうして即原発の稼働を止めないのですか。「2030年に原発0」は待てません。即刻原発0を実施すべきです。 子ども時代電気のないところで育ちました。生活は豊かではありませんでしたが人々は繋がり和がありました。 たとえ今はエネルギーの不足があっても、原発即刻0を言うからには、知恵と人々の和を持ってしのぐ覚悟はあります。後顧に憂いを残さない安全なエネルギーの開発にこそ先決です。その為の国家予算は惜しんではならないと思います。
17528	個人	その他	60代	男性	原発依存率は、直ちに0%を目指すべきです。「ゼロシナリオ」(即時全廃)を妥当と考えます。	1 ウラン燃料は石油よりも早く枯渇し、将来性がありません。また、ウラン採掘に伴う環境破壊、採掘労働者の健康被害も深刻です。 2 原発の運転は、トリチウム等の拡散による健康被害、熱排水による環境破壊、作業員の健康被害等を生み出します。 3 原発の運転は、人為的ミス、手抜き工事、老朽化、自然災害による破局的事故のリスクを内包します。次に大事故が起きれば、日本は滅びます。 4 核廃棄物は、人類の「永遠のお荷物」として子々孫々に負わされます。自分たちで解決できないものを子孫に押し付けるべきではありません。 5 原発は、経済的見地からも非効率・非経済的です。また、発電量を調整しづらいために余剰電力を生じ、電力の浪費を招きます。 6 原発は、利権を生み、社会・経済構造を歪め、地域の自立を阻害します。 7 原発は、国民を「安全神話」で愚民化し、民主主義を妨げます。国民が覚醒して原発廃止が多数になっても、無視されます。大飯原発も、国民世論に反して再稼働されました。原発は、極めて非民主的なエネルギーです。 8 原発は、テロやミサイル攻撃の標的になり、日本の安全保障にとって極めて危険です。また、外国からは核武装の意図があると見られ、外交上も賢明ではありません。 9 世界の流れは、自然エネルギー、再生可能エネルギーに向かっており、原発は「過去の技術」になりつつあります。原発に固執すれば、日本の産業構造は世界から取り残されます。 10 今夏も、日本は原発なしで問題を生じません。すべての原発の再稼働をせず、このまま原発0%を実現すべきです。
17529	個人	パート・アルバイト	50代	女性	今すぐに、原子力発電を廃止し、自然エネルギーで日本の国を守ろう。	東日本大震災のあと、「なにかできることをしよう」という思いを持ちつつなかなか行動におこせなかった人たちが、アクションを起こし始めている。この大反対の中、大飯原発の再稼働に反対しなかった議員・原発をなお稼働しようと言う議員は市民の代表とは言えません。日本が住めない国土になってもいいのですか？経済が立ち行かない？そのまえに、猛毒の放射性物質により水もだめ野菜もだめ畜産・漁業もだめ、住み慣れた土地を追われる人たち、すべて福島で実証済みです。野田さんは、責任をとるといいますが、なにができるというのですか？地震が起きないように神様にお願いしても、自然の力には及びません。また、現に、福島の人たちは、家族バラバラに生活せざるを得ないままであり、生活再建、汚染物質の処理さえままならないではありませんか。そん無責任な首相を担いで、日本を捨ててはいけません。あなたの愛する人の住む国土・自分を育んでくれた国土を守りましょう。勇気を持ってよく考えてください。自分のやるべきことを！
17530	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロ賛成	電気は今の生活に確かに欠かせないものではあるけれど、人間の未来をぶち壊してしまう恐れのある原子力利用を、なんで続けていかなければならないのでしょう。人が始めたことは、人の手でやめたり、変更すればいい。そうでなきゃ同じことが、いえもっとひどいことが、きっとまた起こる。人間はもっと賢くなり、私たちの命を繋ぐことを危機に陥れるものからは、迅速に手をひくべきだ。 便利さに毒された生活を見直し、自然に対する謙虚さを持ち、代替エネルギーや技術開発で、きっと電力にばかり頼る生活から私たちは方向転換できるはず。その時原発はもう、いりません。
17531	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」のうち、原発ゼロシナリオが望ましいと考えます。	一旦事故があると、数世代にわたり被害をおよぼす原発に未来を託すわけにはいかない。再生可能エネルギーを推進する産業に力を入れていただきたい。
17532	個人	会社員・公務員	50代	男性	放射性廃棄物を安全に保管するのに数万年を要するという一点をとっても、現生人類には原子力が扱い得ないことは明白である。まして二の日本列島では、原子力発電による割合は即刻0%にしなくてはいけない。	原発からの放射性廃棄物の無毒化に数万年を要するという一点をとっても、現生人類に原子力を扱う資格と能力が無いことは明らかである。まして、津波の押し寄せる海に囲まれた海洋国、地震の巣を地底に抱え込む地震国、大地が鳴動する火山国である日本の国土には、原発の設置に相応しい土地などー所もない。加えて、福島第一は未だに毎時一千万ベクレルの放射性物質を拡散中であり、さらなる環境汚染が現在進行中である。4号機プールも依然として危険な状態にあり、建屋の倒壊が起これば今度こそ日本はお仕舞いになってしまう。福島第一の廃炉だけでもまだ数十年はかかる。事態は終息どころではなく、緊迫した状況がずっと続いているのである。 こうした状況下で、以下の決断が求められている。第一に、現在稼働中の原発を即刻停止する。第二に、全原発の廃炉に向けての工程表を即時作成し、可及的速やかに作業を開始する。第三に、福島事故による放射性廃棄物の処分地を福島第一の敷地内に確保し、これ以上の核拡散を防ぐ。 命あっての経済であり、電気の為に生命を危険に晒すのはまさしく本末転倒。この期に及んで原発を稼働するのは、正気の沙汰とは思われない。2040年に0%ではなく、即刻0%でなければならない。

17533	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電は、直ちに"ゼロ"にするべき プルサーマルも即中止 原子力関連の技術者は、核のゴミ対策の研究に移ること。	理由 （1)原子力発電所は、事故があった場合の被害があまりに甚大 100%安全はありえない （2)核のゴミ処理技術がない、所謂トイレの無いマンション状態である。 （3)地震頻発国に原子力発電所はふさわしくない （4)原発は、発電コストが高い、 （核のゴミ処理費、国の補助金、各種関連法人費用を含む実力単価は高い） （5)プルサーマルの研究は、全く進んでいないし、将来運転稼働は不可能。 大前研一でさえ、ダメだろうといっているくらいだから。 他にも多々あるが、理由は、きりがないので、ここまで。 以下雑感 原子力関連の大勢の研究者、技術者は、廃炉と核のごみ処理研究に移行。 なんで、ウランでなくトリウム原発の実用化をやって来なかったのかと思う。 しかしもう遅い。今日では、ウラン原発は当然としても、トリウム発電所は 建設不可能だろう。 少し前まで、大人の判断を考えていたが、公聴会での中部電力の社員意見を 聞いて、考えを改めた。 人の痛みが判らない連中にやらせてはならないと・・・
17534	個人	自営業	50代	男性	地球温暖化防止のため、今以上に森林吸収源対策と木質バイオマス利用を推進するべき。	森林吸収源対策の積極的な推進と木質バイオマス利用の推進により、日本にとって有効な温暖化対策となるほか、地域雇用の確保が実現できる。
17535	個人	その他	50代	男性	原子力発電がエネルギーに一占める割合は0パーセントがいい。	原子力発電がエネルギーに一占める割合は0パーセントがいいと思う。 福島第一原発の事故でも、一番苦労するのは一般市民である。 原子力発電を続けることによるリスクを地元だけではなくさんの国民がこうむらなければならない。だから、原子力発電を再開することに強く反対する。0パーセントの選択肢でも、代替エネルギーに何を使うかという問題や、いつまでに0パーセントにするか明示されていない。不便をしのんでも再生可能な自然エネルギー利用をできる限り早期に進めるべきだと思う。 もうひとつつけ加えたいのは国民の生命生活の安全に深くかかわる問題でありながら、その決定に国民が直接関与できないのはおかしいと思う。ぜひ、重要な決定に際しては国民が直接投票によって意見を表明する機会が確保されるべきだ。 制度がない、ということでそれが不可能であるならば、間接民主主義を最大限に機能させるために、エネルギー政策に対する各立候補者の態度を完全に明らかにした上で国民の審判を仰ぐべきだと思う。
17536	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 選択肢から選ぶ、のであればこれしか選択できません。	シナリオでは2030年までに、となっておりますが、直ちにすべての原子力発電所を停止すべきと考えます。 福島第一原子力発電所の事故により国土が汚染され、国民は外部被曝および食品摂取による内部被曝の影響におびえながら、生活せざるを得ない状況にあります。 一方で先般の事故については総括がなされたとは言い難く、また対策も十分とはいえない状況にあります。 このような状況の中で原子力発電所を再稼働することは、国民の安全を大き損なう行為であり、容認できるものではありません。 また根本的に原子力発電は核廃棄物の処理・保管についての安全上の問題があること、ひとたび大事故が起きた場合に取り返しのつかないほど大きな危害をもたらすことから、発電方法としては比類無く高リスクです。 安全対策をいくら多重に講じても「絶対」はありません。莫大なコストをかけて安全対策を積み上げたとしても、ひとたび大事故が起これば破壊的な被害をもたらします。頻度は低くても、発生した場合の被害が大きすぎるのです。 日本は地震頻発地帯に位置し、今後も東日本大震災クラスの大地震が起きる可能性が十分に予測されています。これ以上国民と国土の安全を引き替えに原子力発電を続ける必然性はないものと思います。 代替電源の課題は残りますが、ここは総電力量の制限を逆手にとって省エネ技術の発展・推進を図っていけばよいのではないでしょうか（原油高騰でHVにシフトし、ガソリン消費量が下がっている事例もあります。）。今後世界では人口増によりエネルギー不足が発生してくるかと思います。日本が原発廃炉に伴い培うこととなる省エネ技術は、必ずや世界をリードできる技術になると考えます。
17537	個人	家事専業	50代	女性	原発を止めて火力発電にすると電気料金が上がり家計の負担が重くなる。一日も早く原発を再稼働してほしい。	日本に原発は必要です。
17538	個人	家事専業	70代	女性	エネルギーを原子力発電に頼るのには反対です。 自然の太陽熱、風力、地熱など割高でもそれらを推進していってください。 地震国なので福島と同じようなことが起きかねません。	またたとえ事故にならなくても放射性物質をどこかへ持って行って処理しなければならない問題が残ります。 経済大国にならなければならないことは望みません。 現在自然エネルギーは割高ですが、もっと効率よく得られる研究に国の予算を出して推進すべきです。 節電節電というなかでまだまだ冷房も強く街の照明も明るすぎます。経済優先でなく国民の生活や医療福祉に予算を使ってください。
17539	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選行していただきたいと思います。	人類が未来に存続するためには、これ以上原子力発電による事故、核兵器使用などによる放射性物質汚染をしてはならないと思います。東日本大震災で山になっているガレキから熱が出て自然発火するのを防止するため管を差して熱を発散させているのをテレビで見ましたその熱を電気エネルギーに転換したりすることは出来ないのでしょうか？経済活動重視で原発を再稼働することに違和感を禁じえません。
17540	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全対策の不備は明白、一刻も早く原発全停止すべき。最新の10基程度は、最大限の対策を実施すれば、稼動を今後数年夏季に限定しての再稼動容認。 安全と、政治経済的課題を明確に切り離した審査制度への移行も必須	1．現状の安全対策の不備、不足：各所報道やネットにもあるように、コアとなる安全装置の耐震性と災害耐性の再評価は不可欠と考えます。緊急時に機能しない安全弁は無意味。過去の判断や責任回避に縛られず、純技術的な判断のもとに国民の生命財産を確実に守っていただきたい。 2．一刻も早く全ての原発を停止すべき：上記の理由から、国の安全宣言→再稼動の進め方は、とても広く理解を得られる状況にはないと考えます。 3．最新の10～20基程度は、最大限の対策を実施し稼動期間を夏季に限定した上での再稼動を容認：経済状況への影響・現実から、【バックエンドの出口なき原発の当然の帰結としての全廃】を大前提にしつつ、移行措置としてきわめて限定した一部再稼動はやむをえないと考えます。 4．安全対策と経済問題を明確い切り離した制度への移行も必須：経済問題を抱える電力会社に判断・責任をゆだねる現在の進め方は信頼を得られない。また、原発事故の甚大な被害について、人災であるとの疑念が強い中、刑事的な席に追求が皆無なことが国民の不満、関係者への疑念を増幅しているのではないでしょうか。節電対策を政治主導で強力に進めることも必要。例えば民法テレビ局の輪番停止や電力ピーク逼迫時の放送停止命令等。 是非歴史に恥じない政策判断をお願いします。
17541	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。その地で歴史ある文化を育み、先祖を大切に生きてきた福島の皆さんがその場所を離れざるを得ない。彼らのお気持ちを考えると原発依存からの脱却は正当な答えだと思います。	豊かな自然のなかで、正しい暮らしを思つめて福島で農業に従事していた人たちがいたと思います。自然と共存するために福島に移住して、極力電気に頼らない生活をしていた人たちがいたと思います。また、古くから伝わる祭り、神社、お寺や地元の郷土料理を大切な文化として育み、先祖から受け継いだ家や地域で生活していた人たちがいたと思います。 そういう人たちが、2011年3月11日の東日本大震災で被災した福島第一原発の影響を受け、いまままでいた場所に住むことができなくなり、全てを失わざる状況になってしまいました。 そんな理想的な暮らしができる場所であったはずなのに、人が作り出したものによってそれらを破壊された福島の皆さんのお気持ちを察すると言葉もありません。 また、その飛散する目に見えない放射性物質によって、我々人体や動植物への被害も指摘されています。科学技術の進歩はいろいろな意味で多くの豊かさを生んでいると思いますが、その全てが必ずしも良いことではないと思います。チェルノブイリの事故の影響を見ても、放射性物質が原因で増えた病気は確実にあるようです。今回はチェルノブイリより酷いという報道もあります。この物質がなくなるまで、途方もない時間がかかります。廃炉するにしたって、相当の時間が必要です。 今回、事故を防ぐことができなかったということは、人が制御できない物質なわけですから、改めて使用してはいけないものだという認識を強く持ちました。この福島原発の事故は、絶対に起きないといわれていたことが起きてしまったわけで、しかも避難を余儀なくされている人たちが現在もたくさんいます。そして原発は日本にまだ50以上もあるわけです。 今後、大きな震災が起こる可能性も指摘されています。今回の教訓を生かし、全ての原発を廃炉にし、科学技術の進歩をより自然との共存が考えられる自然エネルギーを利用した発電方法に少しでも多く切り替えるべきだと思います。 もう、想定外では済まされない状況です。 美しい自然を有し、素晴らしい文化を持った日本の良さを未来を生きる人たちにも大切に思ってもらいたいと思うのです。日本人として、正しい暮らし、文化を守りたいと思います。 それには私たち自身の責任も感じております。我々の努力がいま以上に必要となって来るのだと思います。そういったことを「ゼロシナリオ」を支持する以上は受け入れなければいけないと思っています。 日本は南北に長い島国で、気候も様々、ことばも異なります。地域ごとの風習もそれぞれが独自の優れた地域性を持っています。 そういった地域独自の文化がこれからの日本を支え、世界にもアピールできると思います。またそれによって諸外国の良さも尊重できるようになり、平和路線を歩む上でも大切なものとなると思います。
17542	個人	会社員・公務員	60代	男性	計画性がなく、一部の人間に情報が操作される現状。そして放射能に対する不安を一向に説明せず「安全です」の言葉ひとつで押し切ろうとする強引さによって、原発の未来を感じません。原発は廃止すべきです。	原子力発電所は稼動させるべきではありません。理由はいくつもあります。しかしなんと言っても計画性の無さに不安を払しょくできません。 (1)使用済み核燃料の処理が一向に決まらない事。原子炉を稼動させると言う事は、使用済みの核燃料が続々と生み出されるという事です。最終処分（当然人体や自然に影響の無い事が大前提です）方法が時もが突っ走っている事事態が異常なことです。稼動させたいのであれば、安全な処理方法を確立してからです。 (2)漏れ出した放射能の処理が進まない事です。除染を進めていると報道されますが、正確には移染です。表土を入れ替えるのも高圧洗浄するのも、放射能を移動させるだけです。剥ぎ取った土は何処へ持っていくのですか、洗された放射能は何処に溜まっていくのですか、放出された放射能の処理が最優先されるべきです (3)プルトニウム再処理工場（六ヶ所村）は実に18回の稼動延期になり、予算は7千億から2兆円超まで膨れ上がり、いまだに目処がつきません。六ヶ所村に投下する予算は復興予算に振り代えるべきです。 (4)もんじゅも同様に稼動しないまま悪戯に年月を重ねています。ここに費やされた金額も膨大なもので、今後もいくらかかるか先が読めません。(1)(2)(3)と併せ、計画性のない行動に対し値上げと言う手段を容認する訳には行きません。 (5)原発は東電の持ち物です。たとえ被害が天災であっても、放射能を撒き散らしたのは東電の所有物です。その結果として起こった他人への損害は、その当事者である東京電力が保障するのが当然です。保障が終わらないのに原発を稼動させてはいけません。 (6)東電は「原子力は最も安いエネルギー元」と言っていましたが、その中には30年経った後の原発の廃炉費用は含まれておりません。処理費用を含めれば原発が一番高いエネルギーになってしまうのです。今まで東電は嘘を重ねてきたのです。また今も嘘をつき続けています。 (7)人材流出をなぜなのに、ある程度の賃金を社員に支払う必要があると言うことですが、何処の企業も、会社の業績が落ちれば社員の給料が下がるのが当たり前なのです。賃金が下がるから子供の塾を止めなければならない、などとぼやくのは被災地の現状を知らない低レベルの愚痴に過ぎませんが、それが東電社員のレベルです。東京電力の社員は全員平均賃金まで下げた上で、被災地ボランティアを経験すべきです。 (8)「国民の皆様のために」と言う言葉を、総理をはじめ東電幹部も使います。ここで言う国民には福島難民が含まれているようには感じません。福島だけではありません。和歌山も、熊本も日本列島は被災地だらけです。国民の感情は東電社員の生活よりも被災地のかたがたの生活に傾いています。税金はまずそちらに使ってください。 (9)東電の発電用エネルギーについては原発関連の予算を、クリーンエネルギー開発に回してください。やってみて難しいと言うチャレンジでも、日本国民はその時ニそ我慢のできる国民です。
17543	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ以外の選択はないが、リスクを考えるとそれでも不十分。稼働中のものは直ちに停止させ、1機たりとも再稼働すべきではない。	原発ゼロシナリオ以外の選択はないが、リスクを考えるとそれでも不十分。 原発の技術的合理性は全く無い。安全に停止させるためにエネルギーを必要とし、電源が喪失しただけで外部に大量の危険物質を放出するばかりでなく、使用済核燃料の処理さえできない。実用に耐えるためにはトラブル時でも自律的に放射性物質が外部に漏れない仕組みを整えた上で、使用済核燃料の処理技術が確立して実動している必要がある。その意味で原発は技術的に未熟であり、研究ならともかく、到底実用化できるレベルにない。 他に代替する発電方法が無いならともかく、代替する方法がある中で、甚大な被害を引き起こすリスクを考えると、原子力発電は、今稼動しているものは直ちに停止させ、1機たりとも再稼働すべきでは無い。 原子力関連技術の研究までを否定するつもりはないが、利権にまみれた一部業界の利益のために、未熟な技術で人類を危険に晒すことは到底容認できない。 その前提で、民間の技術を総動員し、エネルギー政策を方向付けるべきである。
17544	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	日本は島国なので、風力と水力発電で十分な電力が確保できる資料があります。実際、コストの面でも原子力に比べ比較にならないほどの統計が出ています。さまざまな裏事情で、原子力ないでは自分のポジションや豊かな生活や色々なものに守られているという安心感のある一部の人たちが、そのシステムをなんとかして守ろうとしている現状を打破し、自然エネルギーを適用することで生まれたくさんのメリットを信用できないメディアではなく、まだ毒されていないネット上などで本当の真実を公表してほしいと思います。
17545	個人	会社員・公務員	50代	男性	大飯原発再稼働前に原発ゼロで日本の電気は賄えていました。昨年夏は国全体で節電に努め乗り切りました。日本は最悪の被害をもたらす原発がなくともやっていけます。国民の命を守るため、原発ゼロを求めます。	311の大震災で原発がいかに危険で人々の生活を台無しにするものか、はっきりと示されました。それと同時に原発を推し進めてきた政府と電力会社がいかに安全をないがしろにして国民を騙してきたかが、次々に暴かれ、今回の国会事故調の報告で国民はそのことをはっきりと知ることができました。 地震国日本で原発事故はいつでも起こりうるもので、何の対策も取らないまま自分が責任を持つと言って大飯原発を再稼働した野田首相は、今度事故が起こった時にどういう責任を取るのでしょうか。福島原発の事故で国と電力会社に最大の責任があると指摘されているのに、保安院や東京電力は責任逃れの発言を繰り返しています。事故が起きてしまった現実において責任逃れを繰り返す国や電力会社が今後原発を安全に運転していけるはずはありません。 また、全国の原発に使用済み核燃料がたまり続け、その処理の方法さえ決まっていません。原発に保管してある使用済み核燃料は常に電気を使って冷やし続けていますが、原子炉が廃炉になってもその危険な状態のまま気の遠くなるような年月にわたり冷やし続けるのでしょうか。その処理方法もない中で原発を動かしていくことは、日本という国のそこらじゅうにいつ爆発してもおかしくない核爆弾を貯めこんでいくようなものです。 日本が安心して住める国になるためには即刻全原発を停止して、廃炉に向けたプロセスを作り上げ、実行していくことが求められます。そして同時に再生可能エネルギーの比率を上げる努力を行い、新たな産業を育成していくことが将来に負債を残さず、経済を活性化すると同時に国民生活を豊かにする礎となると確信しています。
17546	個人	会社員・公務員	50代	男性	化石エネルギー比率を可能な限り抑制し、再生可能エネルギーの安定供給比率を可能な限り増大させつつ、安全性を抜本改善した原子力があるべき比率は20～25%と考える。エネルギーを国の産業発展の礎に！	技術立国のエネルギーの考え方として、総エネルギー消費量を抑制し、輸入による非化石エネルギーの比率を増加させる方向性は好まし、賛成である。 ただし、エネルギーは国の産業発展の基本であり、不安定要素を徹底的に排除しつつ構成比率を徐々に変化させる必要があるため、不安定要素の解消の見通しが現状では明確でない再生可能エネルギーの比率の増加にあたっては、細心の注意を払いつつ進めるる必要がある。 化石エネルギーの利用については、単に排気ガスとして地球環境の劣化充進を恐れるだけではなく、化学工業製品の原料を食いつぶしていることを議論に載せるべきである。環境汚染という観点からは、石炭火力は放射性物質の放散をも生じるため、安全に操業した場合の原子力より、また、他の化石燃料より遥かに環境負荷が大きく、できる限り速やかにエネルギー源としての利用を停止すべきであり、世界的にもその様に働きかけるべきである。エネルギー価格として、天然ガスは今後、価格低減を実現できる可能性はあるが、その様な事態となっても、再生可能エネルギーの開発を鈍化させるべきではない。 原子力は、非常に大きな自然災害と対策の不十分さから福島での重大事故を生じ、エネルギー供給値としての地方とエネルギー消費値としての大都市との関係など、社会的側面についてもあらためて認識させることなった。しかし、我が国が地震国であることを勘案しても、これまでに培った制御技術を、今回の大事故を教訓とした安全性の徹底改善と、規制の抜本改革を行うことによって、むしろ再生可能エネルギーよりも強固で安定した高出力の電源を提供できると様になれると思われる（期待する！）ことから、性急に依存比率を低下させるべきではない。そのとき、少数の高性能で比較的大容量の最新型炉によって多数の初期の中・小型炉を置き換えることも、この選択肢には考慮されるべきである。 再生可能エネルギーの開発は、将来の我が国によって、国際的な競争力の要の1つとして位置づけられる程度に、重点的に進められるべきであり、それにより、国際的な我が国のプレゼンスの高揚をいっそう図る原動力にすべきである。発電効率の抜本的な改善、経年劣化の抑制、平準化と安定性の保証、狭小立地での利用性などが考慮されるべき技術上の要件だが、過去数10年にわたって進められてきた開発のテンポでは到底、不足しているため、技術のジャンプによる飛つものブレークスルーを図っていく必要がある。国は、産業構造の新たな構築を含め、これを徹底して支援していくべきである。 今回示されたA～Cの選択では、原子力を低下させることが大前提とされているが、その視点より、化石エネルギー比率の抑制の方が優先されるべき内容と考える。その意味から、原子力比率を20～25%とし、再生可能エネルギーと併せて50%（ないし55%）とする選択肢を支持するものである。 繰り返しになるが、輸入に依存した化石エネルギー比率の可能な限りの抑制による地球資源の温存を、ぜひ考慮されたい。
17547	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 「原発で直接人が死んだことはない。」と述べた電力会社社員がいました。直接的でなくても、福島原発の影響によって、住む場所を奪われ、多大な精神的苦痛を被り、自ら命を絶つ人がいる現状を、そう言える神経を疑います。人として、間違っている。ただただ、そう思います。人命より、人の尊厳より、価値のあるものはない。経済発展もそうです。金儲けが人に優先することではない。ゼロシナリオ、未曾有の大震災を経験し、また、唯一の被爆国である日本が、率先して選ぶべき選択であるべきである。
17548	個人	自営業	50代	女性	原発はいりません！	日本は地震大国です。 3、11以降も頻繁に地震がおこっています。 福島の原発の事故が教えてくれた警告を無視するのでしょうか？ 日本に原発はいりません。電気が足りない生活をしてでも、この危険な原発を存在させてはいけないと思います。
17549	個人	家事専業	30代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち、「原発依存度(1)ゼロシナリオ」を支持します。さらに、2030年はもちろんのこと、即時に原発依存度ゼロを目指すべきと思います。	2030年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち、「原発依存度(1)ゼロシナリオ」を支持します。さらに、2030年はもちろんのこと、即時に原発依存度ゼロを目指すべきと思います。今年の5/5から大飯原発が再稼働するまでの間、原発ゼロで日本はまかなえたのですから。不可能ではないと思います。 原子力発電などから出る核廃棄物は、環境や人体に有害な放射線を何万年も出し続け、その処理方法はいまだ定まっていません。核廃棄物を出し続ける原子力発電は、これからのエネルギーを支える選択肢として、大変好ましくありません。まして、福島原発事故のような大事故がもう一度起きたら、日本そのものの存続が危ぶまれます。このような危険をはらんだシステムで発電している限り、福島原発事故を経験した日本人として、決して平穏で安定した生活を営むことはできません。 国として原子力産業への注力をやめ、その分を、再生可能な自然エネルギーの開発・運用に、日本政府として一層力を注いでほしいです。

17550	個人	その他	30代	女性	消去法でゼロシナリオを支持します。即原発比率ゼロにすべきで、CO2の排出量を低減を前提とした話には一切乗れませんが、3択ならこれしかありません。	そもそも核分裂炉による原子力発電に安全はありません。 核融合炉ですらまだ実用段階ではありませんし、融合炉にすら絶対の安全はありません。 たとえ自国による核武装や心神等の開発による抑止力に期待をしたとしても、オウム真理教事件ですら国内の一事件として中途半端な処理しか出来ない国に国防は不可能、研究・先端医療等の必要分は難しくても国際的な話し合いの中で議論すべきで、少なくても1国で賄おうとしないことだと思います。 CO2の排出量を低減を前提とした話の科学的根拠が私にはわかりませんので支持はできません。 私は即原発比率をゼロにした結果、経済の悪化による失業どころか日本という国がなくなったり、愛する人が死ぬことも覚悟してこれを書いています。 大変大きな覚悟した上で、無駄なエネルギー消費を減らし、CO2の排出量は当面は気にせず石炭や天然ガス等を使い、石油その他のエネルギーを輸入してしのぎ、次世代エネルギーを必死に模索する、平和外交もする、そこまでしても国がなくなったり、自分や愛する人が亡くなるのであれば、それは大変残念なことではありますが仕方がないことだと思っています。 今の原子力発電の在り方は弱者いじめです。 エネルギーを使う者が自分の傍に原発を作り、使った分だけ最終処理方法がまだわかっていない核のゴミを引き受けるのではなく、元々貧しい地域の人達の頬を札束で叩いて原発を作り、背負い切れない危険なゴミを暗に国防という大義の下、押し付けています。 また、軍拡の先にあるのは志願兵と名付けたほぼ弱者動員制度か徴兵制です。 イスラエルの例をみても女性の社会的ポジションは日本より低いのに、徴兵だけは男女平等、アメリカ、スイス、イスラエル、…どの国でも志願の忌避や兵役逃れはあり、前線に行かされやすいのは弱者です。 こんな弱者いじめに加担してまで国や、特定の人のみを守る意味が私には分かりません。しかもそこまでしたところで守りきれる保証もありません。 原子力空母を始め軍備は自国でするとか、核武装をすべきという論調もありますが、いくらハードが良くてもそれらを使う人間が、たとえ精鋭軍人であってもヒューマンエラーを起こすので安全などありません。 しかも核抑止は北朝鮮に関しては効力がなく、非正規戦的な攻撃手法に対しても効力がありません。 ましてや日本が核を持つと表明した場合にはアメリカやその他の国々に受け入れられるとは考えにくく、中国等に対しても相互確証破壊に至るまでの核保有は困難です。 そもそもいくら核を保有しても日本の基幹産業株や国債を外国勢に抑えられている日本は既に経済戦争で負けており、当然軍需産業にも打撃となっています。 例えば戦争の無人化等に必要なスーパーコンピュータの分野でも日本はセコイアの後塵を喫しており、京の開発に携わった富士通の外国人持ち株比率は2011年9月末で36.1%、軍事的に圧倒的な優位性を保てているとは考えにくいです。 また巨額を投じて京を作り、はやぶさが数々の新記録を樹立しながら無事帰還していても、今や自前の衛星とスーパーコンピュータのネットワークなしでテロリストは無人機のシステムを安価に構築出来る時代になってしまいました。 国防はテロ、内乱を含めた非正規戦的な奇襲攻撃の前には無力です。 今の日本人は戦争慣れもしていないし、卑怯な奇襲をやっておきながら、攻撃は最大の防御だと開き直れるような国民性でもありません。 しかも国防云々の前に、既に福島等の原発事故により多くの人が亡くなり、今も、そしてこれからも苦しんでいく現状があります。 そんな局面でも大前研一氏は「20～30年先、再生可能エネルギーの限界が見えてきたときにもう1度カムバックする機会があるかも知れません。ぜひ今は外国からの需要に応え、実績と経験を数多く積んでいてもらいたいと思います。」と日本メーカーの原発を売ることにエールを送っています。 また10式戦車の輸出可能性についてももちらほら聞こえてきます。 私は愛国者ですが、極論を言えば卑怯な手を使ったり、死の商人になったり、弱者いじめを是とする国に生き、知らぬ間に大義名分の下戦争の片棒を担がされる位なら、名誉のうちに死にます。 愛する者にも名誉のうちに死んでもらいます。 たとえ日本という国が地図上からなくなっても、誰も私の心の中から日本という国を消すことはできませんし、文学的に言えば私の体は死んでも私の魂は生き続けます。 「形」に意味を見出してもいずれはなくなるものです。なくならないものに意味を見出し、美しく生きた方が幸せです。 人間、死ぬ時には死にます。 バビロンも滅びました。 奢った文明と決別し、有史以来続く戦争とも非暴力・不服従・非武装で決別し、名誉のうちに死ぬ覚悟、死なせる覚悟さえできれば怖いものは何もありません。 勿論、死なないように知力を結集し、あらゆる生きる術を模索することはいうまでもありません。 平和の内に誰にもどこにも迷惑をかけずに科学を推進出来たり産業の発展させられるのなら、それに越したことはありません。 “Stay peace” “No violence” UC Davis事件で警官の暴力に学生が暴力で対抗しなかった時の掛け声です。 銃社会で、銃を乱射することなくこの言葉を賭け合えたのと同じ知性を持ち得る国が世界にあるとすれば、3度の大きな原子力による悲劇と、オウム真理教による世界初の化学兵器テロに乗じて北朝鮮・中国・ロシアがタッグを組んで日本へ上陸する可能性があり、危うく第3次世界大戦になっていたかもしれない恐怖を味わった日本をおいて他にありません。 だから私は即原発比率をゼロにすると、非常に大きくて重い、そして美しい覚悟を、たとえやせ我慢でもしたいと思います。

17551	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は将来的にゼロを目指し、省エネと自然エネルギー推進をエネルギー政策の中心とすべき。	福島第一原発事故で、原子力を取り巻くマネジメント体制の不完全さが明白になった。原子炉3基がメルトダウンするという未曾有の事故を起こしながら、運営主体の東京電力は原因究明を「想定外の」という次元から一歩も踏み込んでいない。仮に、津波による全電源喪失が想定外の事態であったとしても、原発にはメルトダウンを防ぐための複数の最終手段が用意されていた筈である。メルトダウンだけは絶対に避けなければならなかった。それにも関わらず、稼働中の3基全てがメルトダウンした。現場の運転員は最善を尽くしたのだと思う。設備、技術、支援体制等が不完全であったと考えざるを得ない。しかし、多角的な視点での原因究明は一向に進んでいない。そんな状況下で原発再開のみが決定されて行くことに大きな不安と疑問を感じる。原発は核分裂反応の暴走を制御する技術であり、不安定さから逃れることは出来ない。常に守り続けなければならない。逆に、自然エネルギーは取りに行かなければ手にすることは出来ない。攻めの技術である。事故に怯えながら守り続けるより、積極的に自然エネルギー利用で攻めて世界をリードした方が、新しい産業や雇用創出に繋がる。次の世代への、原発事故への不安や放射性廃棄物といった負の遺産を少しでも減らしたい。
17552	個人	自営業	40代	男性	原発は0に。	危険な放射性物質を生み出す、危険な原子力発電は必要無いから。
17553	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオ希望。 そもそも原発を無くす事を前提に今後のエネルギー政策を展開すべき。 現時点で出来る出来ないではなく、事故を起こした責任としてやらなくてはならない。	そもそも原発を無くす事を前提に今後のエネルギー政策を展開すべき。 現時点で出来る出来ないではなく、事故を起こした責任としてやらなくてはならない。 当面は化石燃料に頼る事になるが、そのコストは諸外国より高く購入しているから無駄にコストがかかっていたのであって、まともな交渉をしまともな価格で購入すれば良い。 今までまともな価格交渉をせずに高く購入していた事は怠慢であり国民に対する裏切りと同じ。 それに今後ずっと火力発電というわけでなく、新しいエネルギー分野の開発にカを注ぐべき。そこで日本の技術力を発揮して頂きたい。 被爆国の日本が原発事故を引き起こした悲劇が、起きるべくして起きた。 その上でまだ原発を推進しようというのは一部の既得権益の為である事は明らか。国民を侮りすぎている。 政府の方々の良心に期待したい。
17554	個人	家事専業	30代	女性	2030年、原発ゼロを強く希望します。	人間が制御することのできないものを使い続けるということがどれほど危険かということを、今回の震災で実感したはずです。それなのに期限限定でなく大飯原発を動かした政府をもう信用できません。安全性が完璧でないなら、100歩譲って夏期限定にするべきではなかったでしょうか。経済のために原発を動かすと首相は言いますが、経済は人間の命より大切なものなのでしょうか？ また、最終処理の方法が決まっていないのに、これ以上放射能のゴミを出し続けてよいのでしょうか？ もんじゅを維持するために使っているたくさんの電力を使えば、夏期の電力不足に少しでも貢献できるのではないでしょうか？ 最終的に、国が防衛のために核を持ちたいから原発を手放さないと考えているように思えてなりません。これだけ国民が意思表示をしていることを重く受け止め、民意が反映されることを強く願います。
17555	個人	会社員・公務員	30代	女性	これからの日本のエネルギーは原発依存0%とし、風力・地熱・太陽光の自然エネルギーを主なエネルギーに据えてほしい。 またそれら自然エネルギーの高効率開発技術を国を挙げて育てて大きな産業にしてほしい。	福島第一原発事故の収拾めども立たない上、運転も使用済み燃料の処理方法もコントロールできないもの（地中に埋めて何万年も半減期を待つのはコントロールと言えない）をこれからも使ってゆく方針など政策とは言わないでしょう。 もう原子力は安全です」はウソだったと全国民が知りました。 安全でない原子力エネルギーを開発してまた事故が起こるのは目に見えています。この上まだ原子力に依存するというのは事故からの学習が全くされていないということでしょうか？　わかっていても経済的な利権が絡んでやめられないということでしょか？ 財閥など多くの大企業が「原発産業」に関わっているから 原発を止めると景気に響くし何より政治がしにくくなるのでしょうが、そんな「不完全で嫌われるエネルギー」開発でこの先どのぐらい伸び代があるのでしょう？ それなら日本は「これからの安全で効率のよいエネルギー」を世界に先駆けて開発して売り込む方が未来が開けると思います。資源が少ない日本でも世界の競争の中で生き残っていく根幹になると強く思います。
17556	個人	無職	60代	男性	世界一の地震・津波大国である日本では、どこでも今回のような深刻な事故が起こる可能性がある。万一、事故が起こらなくとも、放射性廃棄物は数十万年という気が遠くなる時間をかけて管理し続けなければならない。	昨年３月１１日の東北沖大地震・津波による福島第一原子力発電所の壊滅的とも言える事故は、福島県民のみならず数多くの国民国土に被害をもたらし、今も尚、その被害は拡大している。 唯一の被爆国でありながら「原子力の平和利用」の美名の元、原子力発電所を次々と建設し、再び深刻な放射能被害を受けることになるとはなんという歴史の皮肉であろうか。　建設当時から、その安全性については疑問視する声があったが、その声に謙虚に耳を傾けることなく国策として推進され、今日の事態を招いたと言えよう。 炉心熔解（メルトダウン）からメルトスルーさらにはメルトアウトの危険性さえ指摘される事態は、人類が経験したことがない深刻な事故である。燃料プールに問題のある4号基も入れると4基もの原子炉が深刻な状態にあることから、チェルノブイリの事故以上に修復に時間を要するものと考えられる。政府の工程表でも、廃炉までに３０～４０年以上かかるとされ、特に溶け出した燃料を安全に取り出すのにスリーマイル島事故処理の経験から見ても10年以上の歳月がかかるものと予想されている。 近年、地球温暖化対策として原子力発電はCO2を出さない「クリーンなエネルギー」との宣伝をしていたが、本当であろうか。実際は発電の前後で CO2 を出しているようである。それ以上に原子力発電は「放射能」という人類がいまだ制御不能な「危険なゴミ」をだすものであることがわかっている。無害になるまで数十万年かかると言われている放射性廃棄物の最終処理の方法・技術を持たないまま、経済効率のみを考え、ほとんどの先進国・発展途上国が見切り発車的に原子力発電を推進してきた。 原子力発電は他の発電に比べ最も経済効率のよい発電方法とされてきたが、本当であろうか。「交付金を含めた原子力発電関連建設コスト」「今回のような深刻な事故の補償費用」「廃炉までの費用」等々を含めて考えると一般に言われているコストとはだいぶ違ってくるものと思われる。 無駄遣いの典型と言われているのが高速増殖炉「もんじゅ」である。１兆円を越える建設費を使い、建設から16年以上になるのにナトリウム漏洩・火災という重大事故を連続して起こしたため、今だ実用化の メドさえ立っていない。（停止中にもかかわらず維持費だけで一日４千万円も必要）これは核燃料（再利用）サイクルの破綻を意味するもので、この例一つを見ても原子力に未来はないと言える。 以上のような施設の費用も含め原子力発電による経済性・発電コストを見直すことが大切である。 原子力は人類がいまだ制御不能なものであると以上、それに代わる安全で持続可能なエネルギーを優先的に増やしていくことが大切である。現時点で、自然エネルギーの普及率は極めて低いが、近未来におけるそのエネルギー普及の可能性は大きい。その筆頭に挙がるのが、「風力発電」特に「洋上風力発電」である。「洋上」にこだわるのは、一つは騒音対策である。またもう一つの理由は洋上は風が安定して吹いているからである。日本は四方が海に囲まれた島国であるだけでなく、台風・津波などの自然災害にも強い世界でもトップクラスの「洋上風力発電所」を建設する技術をすでに持っているという利点もある。
17557	個人	法人等	40代	女性	2030年に原発0をお願いします。2030年では遅すぎますが。出来る限り早く原発0にお願いします。	経済だの外交だの理由を並べて原発を続けたところで、日本のあらゆる土地が福島のように住めない場所ばかりになってしまったら、経済も何もないでしょう。とにかく住む場所を安全にしてください。生活の質が落ちたとしても、放射能汚染により日本に住めなくなるよりはずっといいです。原発はいりません。子どもたちの未来のために。
17558	個人	自営業	50代	男性	原発の稼働パーセンテージについて0%	日本の電気供給はあれだけの被害をもたらした原発に0.1%たりとも頼っては行けない。首相を始め多くの政治家はそれに強引にいくら理由を付けて国民に理解を求めても誰も理解出来出来ません。 使用済み核燃料の廃棄処理も出来ずにいるし、事故が起これば被害が甚大になるのは判っているから。 地熱、太陽光、潮力、風力、全ての自然エネルギーの利用に切り替えるべきだ。 何故、出来ないの？ もし、自然エネルギーに転換して電力不足が生じそうになったら、国民皆精一杯努力してその不慣さを克服する位の覚悟は出来ている。 最後に原発を推進してして来た、政治家、官僚、業界の人達は福島で原発のおかげでその地を追われた人達にあなた方の財産を投げ打って救済しなさいよ。 自分たちが犯した大罪に責任を負わないから、全ての国民が不満を持つ事になるんだ。
17559	個人	その他	50代	女性	原子力発電の利用はすべきでない。安全な施設など考えられない。使用済み核燃料の処理も出来ないものをこれ以上地球に雑やしてはならないと思います。日本の技術で、地球にやさしいエネルギー利用を熱望します。	万が一、これから事故を起こしたときの、環境破壊、健康被害の恐ろしさを福島原発事故は私たちに教えてくれました。 電力会社と政府の一部と誘致した地域と一部の企業のために、原子力発電所を稼動する必要はない。廃炉にするにも莫大な費用のかかるこの負の資産をこれ以上地球にふやしてはならないと考えます。 これからの私たちは、今はコストがかかろうと、自然エネルギーを開発、利用していくことで、自然を破壊することなく、共存し、未来の地球と子供たちを守ることを優先していかなくてはなりません。 自分たちさえ良ければ、国ならければ良いという時代は終わったのです。私たちは、湯水のようにあると思っている自然やエネルギーが有限であり、大切にし、守っていくものだということを、今だからこそ考えるものではないかと思います。 放射能は無味無臭。目の前にあっても私たちは気づくことができません。核の安全利用など有り得ません。再稼動どころではない、一刻も早く、全て廃炉にしていってほしいと願います。子供たちが安心して走り回れる日本であってほしいから。
17560	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロに、温暖化対策はさらに強化するべき	このたびの福島原発事故により、原発の恐ろしさを再認識いたしました。 関西では大飯原発の再稼働が反対意見も少なくない中で敢行されましたが、原発の恐ろしさは事故が起こったときだけでなく、通常に稼働しているときでさえも周辺の住民や作業員の健康を脅かすものであること、人間の力ではどうすることもできない核のゴミを出し続けることにあります。 もし我々日本人が意識レベルの高い国民であるならば、この事故を教訓にして大きく梶を切るときだと思います。もっと省エネを進めて太陽光発電、風力発電、水力発電、地熱発電、バイオマスなどを導入し、環境先進国としてアジアや世界をリードしていくカをこの国は持っていると思います。 目先の経済発展を優先していても、私たちの未来に対してあまり希望はもてません。それよりも、たとえ今は厳しくても、将来に向けてよりよい社会をつくっていくのだというビジョンがあれば、私たちは希望をもって生きていけます。よろしくお願いいたします
17561	個人	パート・アルバイト	40代	男性	エネルギー・環境に関する3つの選択肢ですが、原発依存度の基準は、(1)ゼロシナリオが今現在最良の選択だと思います。	原発事故以降、安全維持管理体制等の不備・不健全な構造が露呈されました。また、これからの自然環境の変化（地震の活動期等）にこのような危機管理体制では対応できるとは感じられなく、現在の事故の対応・責任の経過を観察するにつれ管理できないと思い(1)ゼロシナリオの選択を致しました。
17562	個人	無職	20代	女性	原発依存ゼロシナリオへの転換	死と隣り合わせなエネルギー依存なんて、おかしい。 大体、日本は無駄な電気が多すぎる。 （ネオン、きつすぎる冷暖房、24時間営業の店…など） また、資本主義に傾倒しすぎ。 なぜ店が365日24時間営業する必要があるのか。 欧米は働いても20時位に店は閉まる。 日曜は閉店法がある。 残業なんてもっての ほか。 お客のために精魂つめて仕事することもない。 ゆえに不便でイライラすることもあるが、 生活はそれでも成り立つのでそれでいいと思う。 上記のことを日本で行えば相当のCo2削減が見込まれるはず。 資本主義の傾向を減らし、 日本人全体が仕事だけでなく自分の生活も楽しめる十分な時間を手にすることができたら、 ゼロシナリオも簡単ではなかろうか。
17563	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電を世界中からなくしてほしい。	とりかえしのつかないことになるから。
17564	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロを支持します。	原発は未来や子孫に間違いなく多大な負担を残します。 福島の事故で責任がとれない事はわかりました。責任がとれないものを稼働させないでください。 お願いします。
17565	個人	その他	40代	男性	日本における原子力発電の割合を、2030年を待たずに「即時0パーセント」とし、かつ、すみやかに全原発の廃炉手続きを進めることを、強く要望します。	このパブリックコメントは、2030年のエネルギー割合のシナリオについてのものです。しかし、その年まで待つことなく、日本における原子力発電の割合は、「即時0パーセント」にすべきです。かつ、すみやかに全原発の廃炉手続きを進めるべきです。 その理由は、「原子力発電そのものが反倫理の存在であるから」ということに尽きます。周知のように、原発は稼働とともに膨大な放射性廃棄物を生み出し、処分の方法も確立されていません。また、ひとたび事故を起こせば、自然環境および国民生活に甚大な打撃をもたらすことは、2011年の福島事故で厳然と証明されました。原発事故の直接的な被害にあい、これまでの生活を奪われ、故郷を離れざるをえなかった幾多の人々の境遇を考えるとき、原子力発電に本来的に根差す反倫理性を痛感せざるをえません。処理の困難な放射性廃棄物を後世に残し、また、国土や国民に大被害をもたらす可能性の上に立って運転する原子力発電は、われわれ国民の倫理と明白に敵対します。 反倫理の政策は、それがいかにメリットを生むものであっても無効です。反倫理であるというデメリットは、すべてのメリットを打ち消します。それは、あたかも、拷問（反倫理）による自白が、いかに詳細をきわめていたところで、裁判で証拠とすることができないのと同様です。 以上のことから、日本の稼働原発を即時に0基とし、かつ、すみやかに全原発の廃炉を進めることを、改めて心から要望します。
17566	個人	自営業	50代	男性	原発20~25%シナリオを支持	企業の海外流出を防ぐため
17567	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 日本で天然エネルギー資源が得られない以上、原発を推進していたことは仕方のないことだと思います。しかし、あれだけ大規模な事故が起こってしまったからにはもう利用する気にはなれません。風力、太陽光、地熱、潮汐などの再生可能エネルギーへと転換することが必要だと感じます。 上記のエネルギーがなされることで、電気代があがってしまうと正式に設照がされるのであれば、こちらも納得します。 あるいは、電力の使用を制限することも必要だと思います。電力の使用をおさえる方向へ、社会全体で向かうことも必要でしょう。快適さを我慢することも必要ならばやります。 リスクは高いかもしれませんが、経済発展を第一におかない社会へと転換することもあっていいのではないかと感じます。日本が、持続可能社会を目指す世界をリードできる存在になることです。 私たち一般の意見は、科学的知識など足りないためについ理想論的になりがちだとは思います。しかし、こういった意見をそのために切り捨てないでください。知識は自分で得ることもできますが、もっと識者が社会全体に向かって情報を発信できるようになってほしいと感じます。 快を求め続けるあまりに、苦を見ないふりをする社会はもう嫌です。
17568	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ	福島の原発事故でどれだけ不安で不便、我慢を大人だけで無く子供にまでさせているかわかりますか？わかるなら今すぐにでも原発はゼロにすべき。 人の命を何だと思っているんですか？かけがえのない一人一人の命、生活を守るために原発いりません。 今まで楽しんでいた自家菜園もダメになり、当たり前のことがうばわれました。苦しくて、辛いです。たすけて。
17569	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電をゼロにしていく方向ですすんでほしい。	原発の比率は、やはりすべて廃炉にしていく方向しかないと思います。 この日本の自然現象　地震のことなどをかんがえても、もう想定外を使ってはいけないとおもいます。なんでも安全安心点検しているとはいっても、想定外の自然現象は予測できません。もう二度と想定外は許されません。 福島原発事故が明確にした事故のリスク、事故が起きた時の対策の不充分さ、未だに解決できない核廃棄物の処理問題など、様々な問題を抱えていることもあり、原子力発電で電力をまかなうことは除外していかなければいけないとおもいます。人間が生きていくことができてこその電気です。原子力があっても、事故がおこり、人間や動物、植物が住めないような日本国土になったなら、本末転倒です。そこのところをよく考えて欲しいです。2030年よりもっともっと前倒してゼロにしてください。私たち大人よりもまだまだこれから先この国土で生きていく日本の子供たちが大人になったときに、ほんとに大きな負担になる原子力発電だと思います。どうかよろしくお願いいたします。
17570	個人	学生	20代	女性	2030年度における原子力発電の発電割合0%を望みます。	私たち若い世代と、これから生まれてくる世代に負債を遺さないでください。 3度の被爆を経てなお学べないのは愚かさ以外の何物でもありません。

17571	個人	家事専業	30代	女性	(1)「原発ゼロシナリオ」 (2)「原発15シナリオ」 (3)「原発20～25シナリオ」 上記の3つのシナリオから「原発ゼロシナリオ」を選びます。	使用済み核燃料の行き先が決まっていない中、子供たちの将来を考えると、原発を動かすわけには行きません。今だけよければいいのですか？ 地震大国日本で、いつ「東日本大震災」のような震災が、どこで起こるかわからない中、原発を動かすのにはリスクが高すぎます。大飯原発直下で地震が起こらない保障もないのに再稼動。考えられません。 総理は、国民が見えていますか？毎週金曜日に行われる「反原発デモ」を「大きな音だね」で片付けている場合ではありません。 国会議員の皆さんも同じです。原発利権はおいしいでしょうが、皆さんにはお子さんもお孫さんもいらっしゃらないのでしょうか？ 子供が健康に育っていくのかと心配で、疲労困憊です。子供にもしものことがあったら、生きていく自信がありません。 原発はNOです！！！ 大飯原発も今すぐに止めてください。 東北では、まだまだ震災・原発事故で苦しんでいる方が大勢います。 同じ過ちを繰り返さないでください。 どうか、人間として正しい決断をお願い致します。
17572	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は、「ゼロ%」にシフトすべき。 「ゼロ」を目指さないと後で修正されて、比率が高くなる可能性が予想できる。世界中が望んでいるように、危険な核のゴミが大量に出るよりも、再生可能エネルギーを推進すべき	私のような、中の中クラスの一般的な国民が思うんだから、ほとんどの人が同じ意見だと思う。電力会社と原発関連の仕事をしている人、原発で利益を得る人（企業・政治家）以外は。 今ある原発の核のゴミがどのくらいあって、どうやってそれを処理していくかを知ったら、誰だって原発はいらないと思いますよ。普通の人間ならも。 これを読んでくれているあなたにも家族がいて、その愛しい子どもの孫やそのずっと先の子孫が悲しむような核のゴミをなぜ増やし続けるのか理解できない。 再生可能エネルギーをきちんと推進するなら消費税が15%になっても仕方ないけど、今のままの日本なら、福祉も教育もそして生活も期待できない。これからを担う子供たちがいきいきと暮らせるようにするのが大人の役目。電気がなければ今の生活が崩壊することは分かっている。でも、真剣に、一生懸命に、エネルギーシフトをすすめるというのなら、計画停電も仕方ないと思う。今すぐ放射能が人体に影響を及ぼすとか及ぼさないとか目先の話などなかったのではなく、ずっと先の未来のことを国民は考えているんですよ。ばかじゃないですよ、いい加減にしてください。もう、日本は終わりだとは思いたくありません。資源の豊かな日本なら絶対にできるとどこかで期待しているから、デモに参加する人がたくさんいたり、こうやって、東京にはいけなくてもメッセージくらいは残したいと思う田舎の国民もいるんですよ。たくさん。本当に冷静に、素直に、結論を出してください。原発ゼロのためなら国民は我慢しますよ。原発推進のためにはもう我慢しません！！推進なら税金返せ・消費税あげてる場合かと言いたい！！
17573	個人	その他	40代	男性	国民の命のために、今すぐ原発をすべて廃炉に！	福島の事故で完全神話は崩壊しました。今すぐ全ての原発を廃炉にすべきです。
17574	個人	無職	70代	男性	3つの選択肢はあまりに乱暴。事故原因が未解明ですまの再稼働に疑問。安全基準は批判的人達が守れる。使用済核燃料に懸念あり。見切り発車は無責任。	福島原発の事故は私たちに多くの教訓を与えました。被災者の生活基盤対策や廃炉などの後処理が数十年に及ばざるを得ない現実を見ると、原発をいったんエネルギーの選択肢から外し、代替手段を幅広く追求して目標を定める事が急務だと思います。それらの実現手段を徹底的に詰めた上で、それでも原発が必要だと考えるなら、いつまで必要かという見解を具体的に国民に示して判断を仰ぐべきです。今の3つの選択肢はあまりに乱暴すぎます。それまでは再稼働を容認すべきではありません。そもそも原発ゼロの時期をなぜ2030年と決めたのですか。 1. 日本における原発立地の危険の大きさ 　プレート境界が集中し断層も多い地震多発国日本では、原発立地がいかにリスキーなことか誰でもわかります。予想外の大地震がいつ起きてもおかしくないことは今さら言うまでもありません。そんな日本と諸外国との原発政策を同列に論ずるわけにいきません。 2. 福島原発の事故原因が未解明。津波だけが問題か 　以前から津波対策ばかりが話題にのぼり、不自然に感じています。国会事故調で指摘されたように、地震の揺れによる被害実態が未だ明確ではありません。これまでの推移を見ていると、政府や電力会社、安全保安院などはまだ隠蔽していたり、解明できていない事が多いのではないか、保身が先に立っているのではとの疑いを捨て切れません。 私は福島生まれと、インターネットや啓発書籍で原発の実態を初めて知り、驚き、恐怖を感じました。あれだけの配管類が複雑に接続されている原子炉が大地震でも本当に安全だったのか、温度計すら機能を失い正常な数が減っているではないか、地震時でも制御棒は狭い隙間に100%確実に挿入され停止できるのか、偶然挿入できただけではないのか、例えば原発が集中する福井県で一つの原発が被災したとき、他の複数の原発を維持し続けられるのか等々、不安はいっぱいあります。 3. 放射性廃棄物の処分、再処理 　使用済核燃料は青森県六ヶ所村再処理工場で再処理が順調に進まないため、プールに貯まり続けて満杯に近いと聞いています。また外国での再処理で取り除かれた高レベル放射性廃棄物も受け入れているそうですが、この管理を一歩間違えば原子炉事故以上の大災害が予測されると聞きます。さらに、ウラン燃料以上に高い放射能を持つMOX燃料の扱い、ナトリウム漏れによる爆発的炎上の危険を内在し諸外国でも断念したと言われる高速増殖炉など、使用済核燃料の処理に関して多くの未解決課題を抱えたまま、原発稼働を続けることは無謀であり、答えが見つからないままでの稼働は無責任です。 4. 安全基準は誰が作るのか、各原子炉の安全性を誰が判断するか 　今までの報道から判断すると、危険性を訴える識者が排除され、疎外されてきたように思えてなりません。安全基準の作成や個別原子炉の安全判定においては、危険性を指摘している識者に対して、十分な発言の機会や原発への立ち入り調査の機会を与えるべきと思います。そうした人たちからの要請があれば、公開の場で議論することも有効と思います。 5. 再稼働は立地地元の意向を聞くだけでよいのか 　通常の工場災害は影響が立地地点だけに留まりますが、原発事故がひとたび起これば被害が広範囲に及び、影響も長期化します。大飯原発再稼働問題では、滋賀、京都、大阪が要望を出しましたが、風向きによっては名古屋でも被災の可能性があります。福井県が言われるような関西電力の受益者ではないが、リスクだけを負う立場です。生命のリスクは全国民が負わされています。これだけ影響範囲が広い問題では、立地地元の意向だけが尊重される性質のものではありません。 いっぽう立地地元の立場で考えれば、安全だから受け入れたのではなく失業を恐れたからだと思います。原発停止の前提には地元の失業対策が必須です。
17575	個人	無職	50代	女性	原発20~25%シナリオの選択	計画停電になれば、病院などが大変なことになる
17576	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「5年以内に原発0」を主張。核燃料サイクルの破綻を直視し、もんじゅ、六ヶ所再処理工場を直ち閉鎖すべき。廃炉にあたり原発清算事業団の組織を創設すべき。	1960年代には、1990年ごろに高速増殖炉を実用化する予定だった。現在では2050年ごろに商業ベースの実用化を目指すことになっているが、もんじゅは事故続きで事実上実用不可能。六ヶ所村の再処理工場で生産されるプルトニウムは、もんじゅの利用に限られているため、もんじゅが稼働しなければ、六ヶ所のニーズはない。つまり核燃料サイクルが破綻していることは誰の目からみても明らかであり、受け入れたくなくても、受け入れなければいけない現実である。もんじゅ・再処理工場を閉鎖すれば、使用済み燃料棒は数年内に各原発の燃料プールはいっぱいとなり、必然的に原発は稼働できなくなる。この現実から目をそらし、核燃料サイクルの実現可能を盲目的に信じる現行のやり方と、これからどんどん進化、発展が可能な再生可能エネルギーと化石エネルギーで全てまかなう道と、どちらを選択するか。核燃料サイクルの破綻を直視するだけで、つまり現実を直視するだけで、福島の事故のありなしに関わらず、原発に未来がない事は明らかだ。ただ電力会社が現在止まっている原発を自ら廃炉にすることはできないと考える。資産が突然不良債権化し、債務超過になってしまうのであれば、どんなに危険であっても目先の経済的利益を考えれば民間企業としては、何が何でも再稼働せざるを得ない。ここは国鉄清算事業団的な組織（原発清算事業団）を作り、廃炉にしても電力会社に大きなマイナスにならないような仕組みを早急に考えなければいけない。その為の国民的負担は、いままで原発を受け入れ、深く考えようとしなかった我々にとって拒否すべきものではないと考える。
17577	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発20~25%シナリオの選択	外国の危機に対応できなくなる
17578	個人	その他	50代	男性	福島原発事故を体験した以上、直ちに全ての原発は廃止すべきである。また3つのシナリオはすべて原発再稼働ありきの前提で提示されているのはおかしい。 その上であえて選ぶならゼロシナリオを選択すべきである。	福島原発事故原因が明確になっていない、津波だけでなく地震による事故も指摘されている。(7月22日放映のNHKスペシャル等)。また原発は現在の科学では管理不能である放射性廃棄物を膨大に生み出すだけでなく、原発稼働によって日常的に被爆労働者を発生させるという非人間的な設備である。したがって原発はもはや存在してはならない設備であるし、現時点での再稼働はあり得ない。 また今回提示の3つのシナリオについては、第一に比較対象が福島原発事故前の2010年度数値であることがおかしい。比較するなら2012年の現時点での数値と比較すべきである。第二に2030年という長期間の設定を持ってきているのもおかしい。いずれにしても選択肢そのものが再稼働ありきの意図的なものである。ただちにすべての原発を廃炉にするという選択肢を提示すべきである。 その上であえて選ぶならゼロシナリオ以外の選択はあり得ないと考える。 なおパブリックコメントの集め方や公聴会の開催方法などあまりに拙速で、アリバイ的に国民的の意見を集めたとしか思えない。もっと十分な期間を保証し、開催場所も増やし、十分な情報を提示したうえで、広く国民の意見を集めなければならない。
17579	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年には原発ゼロで。	子供たち、まだ見ぬ孫たちの未来のために、どう考えても危険な原発は必要ではないと考えます。
17580	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢のうち、「2030年に原発0」を選択します。 その上で、2030年以前のできるだけ早い時期に、可能な限り即時停止を求めます。	主な理由は次の2点。1点目は、現在の技術・リスク管理および対応プロセスでは、原発を安全に稼働させることは不可能であり、国民の安全を保証できない点。2点目は、放射性廃棄物の安全な処理方法が確立されておらず、未来の国民に大きな課題を残すこととなるため。
17581	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の即刻停止を求めます。	理由 1. 日本は地震多発国であり、今後も活動する活断層が多数確認されています。 　地質的に日本での原発は不可能です。 2. 今回の福島第一原発事故をみても わかるように、原発に対して責任を負える人材が日本にはいません。コントロールできていません。 3. いまなお、被曝しながら作業しているかたたちがいます。これは危険を超えて殺人に等しいものです。このような犠牲のうえに成り立つ経済はありえません。日本国民として恥ずかしい。 4. 電気は足りています。政府、電力会社等の嘘は、とっくにばれています。
17582	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来の原発比率について、「ゼロシナリオ」を支持します。 ただし、それよりも強く支持したい第4のシナリオは、原発比率をゼロにする時期を2013年、co2削減を25%とするものです。	【意見】 3つの選択肢の中では、原発比率の点で「ゼロシナリオ」を支持します。それ以外の選択しは絶対に支持できません。 ただし、この選択肢の内容は十分でなく、次のように改める第4のシナリオを求めます。 ●原発の稼働を2012年夏の高需要期をもって終了する。 ●co2削減は、国際公約通り25%を守る。 【理由】 下記2つの点で、原発の利用は世代間の倫理において許されないと考えるからです。 1）福島の事故及び柏崎刈羽や勤燈の事故・不祥事から、原発の安全確保は現在の我が国の社会では技術的にも行政組織構造的にも倫理的にも無理と判断せざるを得ないので、将来の社会に先天性の障碍児を増やしてしまう。 2）数千年～数十万年の間管理し続ける必要がある廃棄物を、管理方法や管理技術が確立できないまま、ツケとして後世に残してしまう。 【提案】 原発の廃止と省エネルギー推進、自然エネルギー導入のために、電力以外のエネルギーも含むすべてのエネルギー消費に対し、従量課税の追加を提案します。これにより、みんなが知恵を出して省エネを推進できる可能性が生まれると考えます。
17583	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は人間が起こした過ちであると思います。なぜなら想定外の事故が発生した場合放射能の流出をとめる術が無いからです。即刻原子力発電を取りやめ省エネルギー政策の転換すべきであると思っています。	福島で既に起こしてしまった放射能汚染と我々日本人は永遠と戦わなければならない時に他の原子力発電所が崩壊するようでは国が自滅してしまう。
17584	個人	会社員・公務員	30代	男性	15シナリオを支持する	従来通り化石燃料への依存度を低下させながら、代替エネルギーを加えて行くべき。 世界では日本の原発技術を欲している国もある、大きな壁を乗り越えた技術を輸出する価値はある。
17585	個人	無職	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	3・11のような大震災が、また日本のどこで起こるか分かりません。 その時、福島と同じことが起こって、日本は国として成り立つのでしょうか。 もう、怖々生活しながら原発に頼るのは嫌です。 脱原発をし、地震大国・日本に合った自然エネルギーを、私は未来に希望します。 また今回提示された3つの選択肢だけでは、様々な人の意見を汲み取れていないように思います。 個人的には、どのシナリオにも地球温暖化対策の記述が不十分で、選択肢の中では「ゼロシナリオ」を支持しますが、脱原発とともに温暖化対策をすすめる選択肢があってほしいです。 私は自分の子供や孫の世代に、今私たちが対処できないものを押しつけてはいけないと思っています。 この原発問題は、今生きている私たち世代だけの問題ではありません。 将来の日本国民のことも考え、今すぐ脱原発に動くべきです。
17586	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年には原発をゼロにするしかない。	原発は、廃棄物の処理問題が全く解決されていないので、ゼロシナリオを選ぶしかないでしょう。 何故、自分の手に余るものをあたかもコントロール可能かのようにごまかし、そのカを使い続けるのか全く理解を超えています。 どうするかという以前の問題ですが、これまでの過ちを正す機会を作ったことは評価し、正しい道を選ぶ勇気をしめしていただきたいです。 これまでさまざまなことを成し遂げてきた人類ですから、この程度の問題が解決できないはずはありません。 これまでの全ての総力を尽くし、脱原発による社会維持を実現させていきましょう。 また、日本が脱原発を世界に先駆けて実現させることは世界をリードし、日本経済は間違いなくデフレスパイラルから抜け出す新たな道を生み出すでしょう。 一緒にがんばりましょう。
17587	個人	家事専業	50代	女性	一日でも一時間でも一分でも早く 原発を全部廃炉に！もっと安全なエネルギーを！	私は子供のころ　若狭カレイの煮つけを食べていて、ぐにゃっと曲がっている背骨に気づき「背骨がへんな曲がり方をしている！（福井の）原発の放射能じゃないの？！」と騒いだ記憶があります。魚の骨が曲がっていた原因は不明です。たまたまかもしれませんが、　ゴドモでも原発に対して漠然とした不安は持っていたのです。それなのに　大人になると　事故はおこらない、大丈夫と思って　気にしなくなってきました。 原発はいやだけど、電気を減らす生活はできないから　やっぱり原発は必要だとおもってきました。 チェルノブイリの事故後も、日本では起こりえない、と思ってきました。 しかし、福島の事故のあと考えを変えました。 現場の皆さんは必死で作業に当たっていますが、1年以上たった今もまだ事故の収拾はめどがうたっていません。 この事故で世界中にまきちらされた放射性物質は　これからずっと、気が遠くなるような年月にわたって私たちの子孫をゆっくりと傷つけていきます。人間だけではありません。 地上、水中、もしかしたら地下でも　あらゆる生命体が放射性物質によって傷つけられていきます。 それなのに　私たちはこの事故から何も学べなかったのでしょうか？ なぜ「脱原発」を決意できないのでしょうか？？ これから先の原子力技術は、　新型原子炉の開発ではなく、 使用済み核燃料や　大量の放射性廃棄物を安全に処理するためにだけ生かしてほしいです。六ヶ所村の核燃料再処理工場も、高速増殖炉もんじゅも、あわせて廃止してください。 そして、 その他のエネルギーをもっと真剣に模索しましょう。 これまでの数十年間で　原発に投じたほどの資金と技術力があれば、必ず他のエネルギーが安定的に安全に供給できるだけのシステムが構築できるはずです。
17588	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発絶対反対。きちんと処理方法も決まってない上、事故後の対応が、ひどい。友達は事故後に赤ちゃんを産みましたが、食材や、生活に不安をもち、元の生活に戻れてません目に見えないからこそ、原発は、すごくこわい	私も、国民の、一人として、政府や国に 意見を伝えたいと思いました。
17589	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ。2030年にではなく即刻ゼロ。	国民負担が増えても、節電や自然エネルギーの推進で頑張るべきだ。原発廃止で影響を受ける自治体の雇用確保や経済問題は、深刻だがそれを理由に先送りや原発維持に留まるべきでない。
17590	個人	その他	60代	男性	日本は全原発を即時廃炉にし、原発推進に浪費した予算を遅れた再生可能エネルギー開発に政府も民間も奮闘努力すべきだ。福島の原発事故は全世界、テロリスト達に戦略上日本の弱点がどこにあるかを露呈させた。	元々日本は地震大国である。日本にターンキー契約で地震に弱い軽水炉型原発を売りつけた米国は欠陥商品と知りながら売りつけたのだから、日本政府は米国を告訴すべきだ。そもそもこの地震大国の日本で原発を運転する事自体に無理があり、その無理を隠蔽するために政治家、行政、電力業界、マスコミをしていわゆる原子力村が国民を騙し続け、福島の事故を迎えるに至ったのである。現政権は何ら反省の態度を示さず、まだ懲りずに原発を推進しようとし、世界の笑いものに成り下がってしまった。もしも将来福島のような事故が日本で再び起きれば、日本という国はこの地球上から消え去ることになる。三つのうちの一つを選べ、という案もそもそも間違いで、たとえ0%としても現在の廃大な使用済み核燃料の廃棄処分に関する最終的解決策は選択肢には全然言及されていないのは質問者の誘導尋問である。日本は戦後70年近く経ってもエネルギー政策上でも安全保障上でも米国の言いなりなっている。

17591	個人	法人等	40代	男性	ゼロシナリオを支持します.	100年後、人類がまだ地球上にいるとしたら、我々の子孫はどんなエネルギーを使っているのでしょうか？ 100年以内に原子力事故・原発テロは世界各地で確実に起きます. その度に世論は原子力利用から離れていきます. 化石燃料は温暖化の観点からもはや使ってはならないものです. シェールガス, メタンハイドレートも同様です. 核融合？ここ30年の進展をみる限り, 実用化は無理です. 結局, 長い目で見て我々がとれる選択選択肢は太陽から来る低密度エネルギーを賢く使うしかないのです. 100年後も生き延びているためには, その方向でがんばるしかないのです. そしてそれこそが太陽エネルギーが生んだ地球の気候に住む我々が行うべき, もっとも自然で正しい道なのです. 人類の英知を結集して, 今こそ, 低密度ゆえに嫌われていた風力や太陽光を最大限利用することに少ない予算を徹底的に集中投入すべきなのです. 全世帯の電力を洋上風力でまかなう英国やフクシマ後一ヶ月で10年以内の原発全廃を発表したドイツに後塵を拝してはなりません. これは数千年の歴史の中でいつも外圧によって動かされてきた「辺境国」日本が, 自分自身で我が身の施し方を決める真のリーディングカントリーになれるチャンスなのです. 近視眼的に目先の足元のことばかり見ていては, 方向を見誤ります. 人類の方向性は「すでに決まっている」のです. 太陽ベースの低密度エネルギーの活用です. 温暖化問題や核物質問題を考えれば, 本当にもう, 長期的にはそれしか解はないのです. 地球外から客観的に見ていれば自明なことなのです. あっちに行けばエサが落ちているのになあと, エサを求めて歩き回るアリの動きを地上1mから見ているのとなんら変わりはないのです. その方向に, 2030年の段階で, 一歩でもよいから近づきましょう. きっとゼロシナリオは無理です. しかしゼロを目標にしてたら, 15%くらいで収まるのです. 京都議定書で約束したCO2削減量の実態を見たら, それでも収まらず, 20-25%になっているかもしれません. 今から20-25%なんて言ってたら現状維持かさらに悪化していることでしょう. そんなことも自明なのです. 大事なのは, 長期的には原子力を減らす, そして無くす, という姿勢を政府が国民に見せることなのです. それには, ゼロシナリオしか「あり得ない」のです.
17592	個人	会社員・公務員	30代	男性	福島第一の原発事故で具体的に明らかになった、事故時の甚大なリスクを踏まえ、また廃棄物の処理方法が決定していないという根本的な問題も踏まえて、ゼロシナリオで進めるべきと思います。	上記繰り返しになりますが、事故時に比取り返しのつかない被害が出ること、原子力発電が「トイレなきマンション」であることを踏まえ、当然原子力発電は廃止すべきだと思います。他のエネルギーにシフトする際にどれぐらいのコスト高になるか、どれぐらいの電力不足になるかということについて、公正な推計を行った上で情報はしっかり開示し、国民的議論をしながらできる限り早く脱原発を進めるべきだと考えます。
17593	個人	会社員・公務員	40代	男性	提示の3案ではゼロを求める。社会経済の持続可能性を考え、すべての原発を即停止し、自然エネルギー導入促進を実施しつつ、普及までは石炭火力でなく天然ガスをエネルギーシフト過渡期の橋渡しとして選択すべき。	<3つの選択肢について> 1. 万一のことがあってはならない、そのためにはゼロシナリオ以外選択できない 東京電力福島第一原発事故を経験した私たちが考えないといけないのは、 万が一が二度と起きてはならないということ。日本国のみならず、世界中を汚染にさらしてしまうことも考えるべきで、その対策が万全ではないことがすでにわかっているのだから、政治判断という甘いことを言ってる場合ではすでにないし、世界から、日本人は「狂ってるのではないか」と思われるような政策を取らないでほしい。 放射能汚染や、避難、復興にかかる費用も結局はあったたかい世界中からの寄付でもまかないきれず、国が責任を取れるわけもない。電気代の値上げで賠償にも国民のお金が取られ続けるわけであり、政治判断した政治家が自費ですべてまかなえる額ではないので結局は国民が負担を強いられる。すでにそういうことが起きていながら、また何かあったら国民にしわ寄せをくらうしかない、そんなエネルギー政策は認めない。 ゼロシナリオでは、2030年時点で0%としている。2012年5月5日からの2か月間、日本の原発依存度は0%であり、7月20日現在発電供給量に占める原発の割合は0.5%に留まっている(*1)。即刻0%は可能であり、その選択肢があってしかるべき。そもそも現時点でも福島原発の処理に手間取っていて、まだ危ないと世界中から問題視されているし、停止中の原発も地震その他の災害に巻き込まれれば即福島の二の舞になる可能性を持っている状況である。使用済み核燃料の処理方法も安全を保障できないのが現状であり、即刻停止の判断は当たり前と思う。 そんな危険な原発を、これほどまでに頑なに再稼動をしたがる政治家がいたら原発に携わる関連の会社や組織からお金を支援いただいているのだと国民は見てしまうでしょう。外国の組織から圧力をかけられて弱腰になっていると見てしまうでしょう。 2. 地球温暖化対策は原発停止とトレードオフではない 政府は原発を地球温暖化対策のカギと位置付けてきたが、原発停止と温暖化対策はどちらか一方をとるトレードオフの関係にはない。原発停止にともなうエネルギー選択では、まず省エネ拡大と自然エネルギー導入が最大化するようあらゆる手立てを講じ、不足分を天然ガス火力で賄う選択をすべきだ。 政府は、福島第一原発事故を踏まえて新しい「革新的エネルギー環境戦略」を決定すると言う。そうであるならば、原発の利用継続はありえない。 発電やエネルギーの利用方法の大胆な転換こそが、根本的に危険な原子力技術への依存に終止符を打ち、気候変動のリスクを最小限に抑え、真のグリーン・エコノミーを大きく伸ばす唯一の方法だと考える。 *1: 日本の発電設備容量(2007年)2億2600万kwに占める国内稼動中原発の割合（2012年7月20日15:20現在1基118万kw） http://www.greenpeace.org/japan/enelevo/
17594	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	私は原発ゼロシナリオを選びます。もっと安心、安全な社会になるように、自然エネルギーを推進し、また地域分散型のエネルギー政策を進めるように、電力システムを改変してください。
17595	個人	パート・アルバイト	60代	女性	(1)早く原発を0にして下さい	・地震大国で断層だらけの、日本で安全な所は無い。 ・子供達が安心して外で遊べる環境を残してやりたい
17596	法人・団体等	その他	60代	男性	宗教者は原子力発電所の廃止を求めます。 これは、仏教、キリスト教、天理教など宗教各派の呼びかけ人51名により、7月15日に記者会見で発表したものです。事務局が投稿させていただきます。	宗教者は原子力発電所の廃止を求めます 東日本大震災によって発生した福島第一原子力発電所の事故は、原発と生きとし生けるものとは共存できないことを立証しました。 私たち宗教者は、放射性廃棄物を必然的に蓄積させ、将来にわたって「いのち」を危機にさらし、子孫に負の遺産となる原子力発電所の廃止を求めます。 拡散された放射性物質がどれほど生命に被害をもたらすのか、その影響がどれほど広域に及ぶのか、どれほど長期にわたるのか、計り知れません。 原発によって莫大な利益を手にしてきた原発推進者と推進した政府は、一刻も早く除染をすすめ、被災者とりわけ子どもたちへの長期の健康管理と、避難を余儀なくさせられている人々の生業と故郷の再生、移住希望者をふくむ関係住民の要望に対して、誠意ある賠償を行う重い責任を負っています。 核開発は原子爆弾に始まり、軍事目的の原子力潜水艦などで進展しました。原子力発電所は、「原子力の平和利用」と称する「安全神話」をふりまきながら被爆国日本に持ち込まれました。地域振興という妄語で、地震列島の過疎に苦しむ地に五四基もの原発が造られました。原発で働く被曝労働者はただだけにのぼることでしょうか。原発立地地域はどれだけ振興したでしょうか。 事故原因未解明のまま、原発推進者は再稼動に固執し、輸出まで企てるとは、「いのち」より「儲け」を優先するものといわざるをえません。 人類が安全に暮らすことの価値を最高位に据える宗教者は、環境破壊のないクリーンエネルギーを利用する社会、エネルギーと資源の無駄使いをなくし、命の尊厳が重んじられる世を望みます。 皆様のご賛同をお願いします。 二〇一二年七月一三日
17597	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持。自然の力に対処できない事を今回思い知らされました。地球温暖化の影響で日本の様子も変わってきています。今まで考えられなかった再生エネルギーでの電力供給も増やす事が可能なのでは？	目先の安定だけを求めて、未来が見えなくなってしまうようなエネルギーならば必要ありません。今が電気料金が安くなろうとも、また震災がどこかで起きたとき、その保証はどこがしてくれるのでしょう？また足りなくなって全国民から徴収することになるのでは？結局そうなるくらいなら、安心を買うという意味で、安全なエネルギーにお金を支払いたいです。 横浜港付近は、ビル風や港の海風がとても強い日があります。最近では特に多いように感じます。傘もさせないほどの強風です。傘ばかり壊れて、マイナスばかり。その自然に起きている風を有効利用できないものかといつも疑問に思います。 使わない道路の建設や同じく使わないような施設の建て替えなど、何のためにそれが必要なのかわからないものにお金を使われるくらいなら、多少お金がかかろうともその風を電力にかえるなど、そういった方向に使っていただきたい。それを可能に出来るような優秀な人材は日本にはいないのですか？ （もちろん、自然エネルギーは自然を利用するものなので、電力の供給がその時々で当てにはならないこともわかっているつもりです。） 横浜市は、同じような商業施設ばかり出来て全くもって意味がわからない。それも無駄だと思っています。観光施設として潤うのは最初の数年だけです。 物を大量生産したところで、それを全て買い取ってくれるような国は少なくなっています。今までの日本の生産力ではダメだと思います。仕事がないと壊くなら、電気の代わりに人力でやることも考えなければ。 今、国会で未来について話し合ってくださっていますが、2030年まで何人生き残っているのでしょう。失礼な言い方かもしれませんが、私も含めそれまできちんとこの世にいるかはわかりません。もうちょっと真摯に未来の生活に関して向き合ってほしいと思います。今のままでは、どうでもよいと思っているとしか思えません。なんのために頭のきれる人たちを議員に選んだのかさっぱりわからない。こんな状態なら、どんな人選んでも一緒だったでしょう。がっかりさせないでほしい。原発のない国での電力供給方法を積極的に取り入れる努力をお願いします。計画停電を味わった今なら、少しの我慢は出来るはずです。原発を稼働させてしまってから、電気が使えない生活になるのはもっと努力が必要です。今なら、多少の不便でどうにか済むのでは？ 現在の「冷房28度設定」もおかしいと思っています。必要なところにはもっと低い設定もありだと思います。健康に異常をきたすならそれは意味のないことです。ただ、その設定でも無理のない企業もあるはずです。もっときちんと振り分けるのも必要なのでは？
17598	個人	その他	60代	女性	原発は即刻全廃止すべきです。	3・11のような事故を起こし、原発は何をもたらしたか。これからの福島はどうなるのか。除線は不可能にもかかわらず、現実を直視することを避け、福島県民に希望を持たせる報道など、政府のやり方に義憤を感じる。大飯原発も、安全対策もされぬまま見切り発車をする。<事故なんて起こらない>という甘い見解のまま動いてきた政府と電力業界、それにかかわる産業、銀行業界など原発産業は、福島の事故後の今も同じ考えてまた原発を再起動し始めた。日本列島が、ひいては世界をも破壊に導き全滅しかねない原発は、即刻廃止、ゼロにすべきである。現在を維持するのに固執するのではなくのではなく、ここで血を流してでもこれからの日本の未来を見据えての経済界の再構築を願う！
17599	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ 体内被爆という恐怖が有る限り原子力による発電の危険性は、はかる事が出来ないほど大きい。風力、太陽光、地熱など自然エネルギーの開発に力を注ぎ世界をリードする政策に変更するべき。	ゼロシナリオ 体内被爆という恐怖が有る限り原子力による発電は危険ははかる事が出来ないほど大きい。時代は変わり核廃棄物の処理や安全を研究するよりも風力、太陽光、地熱など自然エネルギーの開発に力を注ぎ世界をリードする政策にシフトして欲しい。日本の科学力を世界が待っている。 そもそも、水道やガスとは違い電力は送電ロスが大きい。巨大な発電所をもうけるよりも各家庭、工場、自治体などで分散型の発電に切り替えた方が良い。風力、太陽光が不安定だというのもこの電力会社が作る巨大プラントという発想から来ている。電力会社は、発電会社で有るだけでなく電力の問屋として機能し売電、買電双方を受け持てばいいし、家庭用の風力発電機、太陽光発電機なども販売してくれれば良い。 今、日本にある核燃料だけでもこの先管理する為に莫大な費用がかかる。費用だけでなく常に被爆の危険がつきまとう。それを考えるだけでも早く政策転換を進めていただきたい。
17600	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを希望。 理由: 地震は自然界の事なので、いつ再び想定外規模の地震がくるか分からない、来ない事を誰も約束できない。福島原発事故により、原発は安全でないことが分かった。国民の安全が第一。	福島原発事故により、日本各地に存在している原発にも同じリスクがある事を知りました。想定外の地震が二度と来ませんと誰も約束できません。 今回の事故により、事故発生時に現場で働いてくれた人達、原発周辺やホットスポットにいてしまった方達、被爆量は分かりませんが、自分たちの命や健康が危険にさらされる人達が実際にいました。自分達が使っている電気の為に、このような人達が出てしまうことに、とても悲しくなりました。多くの現実が、日本だけではなく、世界中の人達にとっても衝撃的な事故でした。 同じ事が、この先、日本に存在する各地の原発では起きないと言えるでしょうか。同じ事が自分の大切な人達の身に起こることを、誰も望まないはずです。 日本は世界唯一の被爆国です。福島事故により、安全だと思われていた原子力発電所の安全説が崩れました。電気は大切ですが、この事故を経て、日本は、国民の安全を確保する為に、原発で作る電気は使わないという決断をして欲しいです。この先を生きる子ども達の為にも、ゼロシナリオを選択してください。ゼロシナリオから先、稼働を止めた施設にある燃料の安全確保を行ってください。よろしくお願いいたします。
17601	個人	家事専業	20代	女性	(1)ゼロシナリオ・・・2030年の原発依存度をゼロにする。 に賛同します。 こどもたちの未来のために、原発からの完全撤退を求めます。	核廃棄物の処理問題、事故のリスクがあまりにも大きすぎると考えます。 原子力によって一般人が受ける恩恵とリスクを考えたときに、まったく割に合いません。 福島の事故によって学ぶべきことを学び、負の遺産を未来に残すべきではありません。 これまで原子力に対する無知・無関心から原子力発電についての意見を持っていませんでしたが、多くの日本人が自ら考えるようになりました。 政府にもぜひこれを機に、国民の意見に耳を傾け、英断をしていただきたいとお思います。 日本の技術力をもって、原子力以外の発電方法を開発、発展していくべきと考えます。
17602	個人	会社員・公務員	30代	男性	提示された3つのシナリオのうちであれば、「原発ゼロシナリオを支持します。ただし、2030年という期限に固執せず、可能な限りすみやかにゼロにすべきであると考えます。	東日本大震災により発生した福島原発事故では、多くの人が住む場所を奪われ、今も避難生活を余儀なくされ いつ戻れるのか目処も全く立たない状況なのは皆々なメディアの伝えるところです。 これはすなわち、日本国憲法が保証しているはずの、その方たちの生活権が国によって侵害されているのと同義です。 「原発は日本経済のために必要」と訴える人の殆どは、原発から遠く離れた安全な都市圏に生活しています。 その方たちに福島原発事故で避難を今もなお余儀なくされている人の気持がわかるのか、厳しく問いたいです。 そのよう強弱産を奪う、人、また、大飯原発の再稼働を認めた今の政府関係者全員含め それをいうならば、あなた達自身が、原発3lm以内に永住して、安全性を自ら体現して示していただきたいです。 自然エネルギーはコストがかかるなどの意見もありますが それらも普及がすすめば自然とコストは下がるはず。 また、それに伴う雇用も必ず生まれます。 原発がなくなると職を失う、などという人は、ただ単に新しい職に就くのを面倒に思っている人。 むしろ、自然エネルギーを導入しなくても、大震災以降電力会社はどんどん値上げをしています。 そして、電力会社を選ぶすべがない国民はどんどん割りを食うだけ。 今すべきなのは、すみやかな原発撤退と、独占と癒着の塊の電力事業者の抜本的解体、発送電分離です。 フランスの作家ジュール・ヴェルヌは 「人間が想像できることは、人間が必ず実現できる」 といいました。 原発ゼロの日本は、絵空事では全くなく、実現可能なことだと私は確信しています。 そのための大きなアクションを、となりければなりませんが 次の世代に悪いツケを残さず、良い環境の日本を渡すためにも 目先の損得に執着するのではなく、長期的視野で、目指すべき未来のビジョンを描き 本来大きな自然エネルギーを潜在的にもっているこの日本を 自然エネルギー大国にすべきと主張します。
17603	個人	自営業	50代	男性	福島の原発事故は警鐘であり、それに耳を傾けなければさらなる惨禍にみまわれる。日本は（人は）危機にさらされた時に新たの可能性（未来を）築く。	多くの人がそうだと思いますが、私も福島の事故以前は原発は安全で必要なものだと思っていました。事故がおきた当初さえ日本なら直ぐに終息させれるど…。 でも、実際には1年以上たった現在も手探りの状態で作業をしている状態だと思います。 多くの工業製品がトライ&エラーを繰り返し安全性を高めたのに対し原発は最初から100%安全でなければいけないものです。が、人間にはそのような物は作れるはずはありません。できると思うのは傲慢な考えで、そのような考え方が事故をおこすのだと思います。残念ですが神ではない人間は原発から手を引くべきで今回の事故は神が与えた最後の警鐘だと思います。 過去に日本は幾度となく国難にあい、その度に新たな道を探り乗り越えてきたはずです。再生可能エネルギーにこそ、この国の活路はあるのではないのでしょうか。
17604	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張（政府は原発以外のエネルギー開発に尽力すべき）	日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」というもの。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。このパブコメ募集の前提である「2030年まで原発を維持する」という考えは誤っている。もう思定外は許されない。政府は原発以外のエネルギー比率を増やすよう、官民一体となって取り組むことを宣言し、そのスケジュールを国民にしっかり示す必要がある。

17605	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」強く望む。	地震国日本で、100%安全な原発を造ることは不可能。自然の力は人智をはるかに超えたものである。昨年の東日本大震災で私たちは学んだ。 福島第一原発事故は、津波以前に地震で損傷を受けていた可能性を、国会事故調が指摘している。もうあのような事故を起こしてはならない。そのためには、できるだけ早期に原発をなくすことだ。 さらに、原発は、ウランの採掘から最終処分に至るまで、現場の多くの人々を被ばくの危険にさらす。 また、核廃棄物という負の遺産を未来まで残すことになるのだ。 これ以上、使用済み燃料を増やすことなく、現在既にある使用済み燃料のできる限り安全な処分方法を検討すべきだ。 処理できない核廃棄物で環境を破壊し続けるのは子孫に対する犯罪ともいえるのではないか。 一時期、地球温暖化に対して、原子力は二酸化炭素排出量が火力発電より少ない、などという論調があったが、原子力発電を残すことの方が、むしろ地球温暖化より深刻な事態を引き起こすことは、誰の目にも明らかである。 また、代替エネルギーの研究および推進を今、進める絶好のチャンスとなぜ考えられないのだろうか。風力、太陽光が発電量が不安定であるというなら、数を増やし、発電効率をよくする研究を推進すべきである。また、地熱発電に本腰を入れる必要がある。原子力があることで、それに頼るがための足かせになっているようにも思える。 子供たちに自然と明るい未来を残す為に、原発はゼロにするべき。 自然エネルギー利用を推進するべき。 競争力もなく現状にあぐらをかき、国民の目をあざむき一時しのぎの体裁整えに躍起になる電力会社を解体し、エネルギーを完全に自由化するべき。 「原発ゼロシナリオ」を強く望む。
17606	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は33%程度迄増やすべき。安全管理技術、核廃棄物処理法の確立、技術者育成が急務。	日本のこれまでの電力政策に大きな間違いがあったとは言えない。日本の電力はノイズがなく良質だと聞いた、また昔に比べ圧倒的に安定して供給されるようになった。関係各位のこれまでの努力を無視すべきではない。 エネルギー供給において第一の目標は安定供給であり、実績、効率、燃料供給において原子力は欠かせない。その他の太陽光、風力については問題も全く無いわけではない 原子力が危険なものであるからこそ徹底的に管理が必要であり、そのために国家プロジェクトとして予算を確保し、技術者を育成しなければならない。また、老朽化した発電設備を最新のものに換装すべきだと考える。
17607	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロを求めます。 未来のためにどうすべきか？と考えたとき、これほどまでに明確な答えはないからです。	日本は、原発ゼロをどうして目指せないのか。逆に不思議です。 これほどまでに原発の安全神話は信用できないことが明らかになったのに、なぜ「仕方ない」で片付けてしまうのでしょうか。 福島周辺の多くの人々が生活の場を失い、放射線物質が降り注いだ地域の人々の仕事が取り返しのつかない規模で脅かされ、その影響が国民全体に及んでいます。 電力が足りないというのも信用できません。 嘘が当たり前になっているからです。 まだまだ、私たちの生活は変わるべき点が多いはずです。 今の電力量ありきではなく、原発依存をやめることありきで議論をすべきです。 再生可能なエネルギーへの移行は難しい、という話も信用できません。 嘘が当たり前になっている上、実現している国が実際にあるからです。 原発維持のためのデータ、論理は、もう要りません。 前提として、「作ってしまったから仕方ない」という逃げ道はもう捨てて、 原発脱原発のためにどうすべきか、という議論にもっと集中すべきです。 一部の人のしがらみによって全国民が犠牲となるのはもう納得できません。 一部の人の身勝手な論理の暴走は、もう通用しない時期が来たと思います。 このままでは、私たちは子供たちに何の説明もできません。 原発推進している人たちに言いたいです。 3.11で人生が変わった人たちを目の前にして、説明できますか？と。 同じ状況に身を置くことができますか？と。 ここまで明らかであって、原発ゼロを目指せない国だとしたら、国民である希望を失います。
17608	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%を支持。すみやかな、全原発の廃炉。 同時に、シェールガスなどの新エネルギー源の活用、および再生可能エネルギーの活用、エネルギーの地産地消システムへのすみやかな導入。	(1)原発がすでに老朽化段階に入っている。30～40年前に建てられた原発は、地震・津波研究の最新の知見を反映せず災害に対し大変危険性が高い。 (2)日本列島全体が、活発な地殻変動の時期に突入した。特に活断層上に立っているかもしれない原発の危険性は非常に高い。次に関西地方で福島のような事故が起これば関西・中部は壊滅である。琵琶湖の水は汚染され、関西1450万人の飲み水がなくなる。。京都・奈良にはだれも来ない。福島より大きい被害が予想される。この経済的・社会的損失は、原発を維持する利益に比べるとはるかに大きく、絶対に避けなければならない。 (3)現在まで、原発の危機管理に技術上・ソフト上ずさんな面がある。立地自治体や、国民の信頼をおくに足りない。 (4)原発の廃棄物処理の手法が確立されていない。トイレなきマンションと言われるような発電所は、長期的に見て大変国益を損なうものである。 (5)原発を維持していくことで、電力の浪費が進行し、省エネ・エコ推進が退行する。日本は再生可能エネルギー、エネルギーの地産・地消の分野で世界をリードすべきである。 (6)福島の事故の経緯、事故処理を見ても、日本の原発は倫理的にも再稼働できる資格はない。
17609	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力エネルギーゼロ！ 自然エネルギーは35%以上 火力発電は何度もタービンを回せるような熱循環回路を作り ごみ焼却炉熱利用。 省エネ22%以上 太陽、水、地熱、風エネルギー利用技術開発	脱原発を希望します。 福島の原子力事故の恐ろしさを、二度と再び味わいたくありません。今の昨年のあの急苦しい恐怖を思い出します。新聞マスコミ全ての情報が信じられない、人間の醜さ勝手さ、隠されていた権力の恐かしさがむき出しになりました。にもかかわらず知らぬ振りをし続ける隠蔽体質は今も続いています。 人間はまだ、原子力を使いこなせるだけの技術を持ってはいません。侮ってはいけない。 原発はゼロ！を！ そして再生可能な自然エネルギー技術ははまだまだ進歩していくことに期待しています。数年でエネルギーの半分の50パーセント近くまではのびていくことを希望します。出来ると思います。 火力発電は一度だけの熱を利用する回路ではなく、何度もタービンを回せるような熱循環回路を作ることによって2回3回とエネルギーを有効利用出来る発電をする。ごみ焼却炉の熱などとともにタービンを回し、それでも出る廃熱は近場の地域へ給湯サービスするとか温水プールや銭湯としてエネルギー還元する。 ガス、石油、石炭など　Co2　を発生する貴重な化石燃料を無駄遣いせずエネルギー太陽光発電、風力発電を家庭でも行い、蓄電技術を進歩させて、安価な家庭用蓄電器を一家に一台常備する。 太陽光、風力、水力、波力、海の水力、地熱、バイオなどさらなる技術革新がなされていくと思います。必ずや、日本は世界に先駆けて安全なエネルギーを安価に環境に優しい方法を開発できると思います。そして先達となる姿を世界へ発信することが出来ると思います。これこそが世界中がそして日本人が日本に求めている姿だと思います。どうか、目を覚ましてください！
17610	個人	家事専業	40代	女性	1. ゼロシナリオを目指そう。消費社会の根源を見直すためにも。 2. この「話そうエネルギーと環境の未来」パブリックコメント募集についての問題点	1. 私の意見としてはゼロシナリオを目指してほしいと思います。そもそもどうにもならない使用済核燃料を多かれ少なかれ排出し続けるのは、たとえ原発の安全が守られたとしても、大きな代償を残していくことです。それを未来の大人になる現在の子供たちに託していくのは間違いだと思います。 原発ゼロにするには、相当のライフスタイルの変革を国民1人1人に課せられると思われます。しかし、今この時期に変えなければまた消費一辺倒の生活は変えられないでしょう。言葉では「消費生活を見直そう」と言えても恩恵を受けていれば、実際の豊かな生活は捨てられません。元から無いものであれば、人はそれに順応して行くと思います。 目標を高く持ち、その都度矛盾や困難が出てくればまた考えていくことが本当の前進だと思います。なので私は一番ハードルの高いゼロシナリオを選びます。 2. 「話そうエネルギーと環境の未来」パブリックコメント募集は国民の声を聞いてもらえる良い機会だと思いますがいかにせん宣伝が少なすぎます。今回コメントをよせる人はごく1分ではないでしょうか。 また、私は「こんなたわいもない事を書いちゃって良いのかな…」と書きこむのを躊躇してましたが、やはり文章を書くのが苦手な人も多いと思いますし時間が取れない人もいるでしょう。投票形式やアンケート形式で答えられる部分があっても良いのではないでしょうか。
17611	個人	自営業	50代	男性	国民投票すべきでしょう。 少なくとも私の身の周りで原発推進は見当たりません。	民主党は何時から官僚の犬に成り下がったのでしょうか？　まあ、自民党も今では立派な野党に成り下がっていますが・・・ 原発推進のリーダーは個人名を名乗ってください。 取り返しの付かない事態が起こった時（既に起こっていますが・・・）どんな言い訳をするのでしょうか？ 多分、私たちは国民のあを思って・・・とか言うのでしょう。 原発推進の意思を表明する方々は家族共々福島原発の収拾作業に参加して下さい。 その勇気が無いなら推進すべきではない。 このコメントをする為に個人情報を書き込みました（書き込まされました。）。 このページを作成した人。させた人は正々堂々名乗って下さい。 当たり前のことを書き込んだつもりです。
17612	個人	自営業	60代	男性	原子力発電の選択は避けるべきだ。 最大限、自然再生エネルギーを開発しつつ、現存の水力・火力で賄うべきであると思う。	原子力発電の選択は避けるべきであると思う。 理由の第一は、我が国が有数の地震国であるということ、さらに現在の原子力発電の技術は安全性に問題が見られる点、もう一つは、今回の福島第一原発事故により、我が国の原子力発電所の管理・運営面で大きな問題があらわになったことである。 特に、この最後の理由は最も深刻である。 あり得べき事態を想定すらできなかった点は、原発のようなリスクの高い技術を扱う者としては、根本的に適格性を疑われることとなった。 これは、原発問題のみにとどまらず、我が国の、先進的民主主義国としての制度そのものの本質が問われていることに他ならない。国民の安全・安心を中心に、制度そのものの有り様を変えなければ、原発のある限り安心できない。 これからのエネルギー計画は、自国にある資源の再評価を図り、新たな技術開発とそれによって新たな雇用を生む努力をすべきだ。すでに民間では大規模ソーラー発電計画などの動きが見られ、研究機関では様々な自然エネルギー・代替エネルギーの研究開発があるやに聞いている。 無論、すべてのエネルギーをすぐにこうしたものに切り替えることは不可能である。時間も資金もかかることだろう。地球環境を考慮しつつ、現存の火力・水力から徐々に切り替えてゆくべきである。 最後に、事故の当事者である東京電力の責任を追求し、発送電分離・電力自由化を実現すべきである。これほどの重大事故でありながら、未だに責任の追求が十分になされていないのはおかしい。
17613	個人	その他	40代	男性	今すぐに原発ゼロにしてください。	今すぐに原発ゼロにしてください。 ・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革してください。
17614	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を再稼働させることなく廃止し、代替エネルギーの開発を迅速かつ大胆な予算配分をもって推進すべき。同時に今後も管理し続けねばならない放射性廃棄物処理に関してもしっかりと予算化すべきだと考える。	福島第一原発の事故を起因とする被害（土壌汚染、海洋汚染、健康被害、家畜・食材への影響）からの教訓は、その後のエネルギー政策と日本という国と国民の品性と知性と志を試されるものである。100年後の日本を誇りある国にするためにもいま新しい「考え方」と「指針」が必要だと強く思う。
17615	個人	自営業	50代	男性	原発を推進して下さい	貧困が一番恐ろしい 20年来企業は経費削減のため 乾いた雑巾を絞るように節約努力してきました この上不安定供給、電気料金の大幅値上げ しかも恒久的になると 外国へ出て行くか廃業するしか有りません 派遣社員でギリギリ頑張っている方たちは 完全失業者となってしまいます 国全体が落ち込んでしまいます 放射能で汚染された地区は 草花は天に向かって伸び 動物たちは走り回り 昆虫たちも花を飛び交い 鳥は飛び 魚は元気に回遊しているようです ただ人間が居ないだけ 日本には広島、長崎の経験があります 将来的に奇形児が増えることは有りません 日本が疲弊して喜ぶのはシナと半島だけです 福島の事故で得られた貴重なデーターを 絶対に新しい原発に使ってください 世界の誇る素晴らしい原発ができた時こそ 日本が蘇った事になるでしょう 頑張れ日本！
17616	個人	自営業	20代	女性	再生可能エネルギーへ順次シフト。原発は古いものから速やかに廃炉。原子力依存から脱却。	福島第一原発の事故は人災と結論が出たのに、使う側の人間及びシステムの問題が何も正されていない、紙の上で解決策を出しただけで原子炉を動かしたことは「日本は何も学んでいない」というメッセージを世界に発信したも同然でただただ恥ずかしい。技術力は立派であろうと使う側が事故前の考え方のままでは、再稼働も納得できるわけがない。行く当てのない放射性廃棄物をこれ以上増やすこともやめてほしい。再生可能エネルギーへ予算を充て、子供たちへ明るい未来のある日本の姿をちゃんと見せてほしい。今の政府を見ていると本当に先が暗く感じ、ため息しか出ない。

17617	個人	会社員・公務員	60代	男性	(1)原発Zero ・意見交換会の、発表者選択方法変更後、既に終了した地域も再度実施する事	・5方向枚からプレートの押し迫る、地震大国で断層だらけの、日本で原発を設置出来る安全な所は無い。 ・複数の連動する地震や、複数の方向から来る津波の相互作用はまだ全然基準が出来ていない。 ・核廃棄物の処理方法が開発されていない（固めて埋めるのは処理では無い）現在、トイレの無いマンションは早くに住むのをやめなければならない。こんな残骸を預けられた後世の世代に自分が成ったら、とっても救慢出来ません。 そんなことは先輩としてやめなければならない。 ・原発のコスト計算がおかしい。最初の地域探索から、原発にかかる全補助 、再処理工場、まだ開発されていない処理方法の開発費用、及び処理作業費用を積み上げて算出すること。 ・放射線の影響の正しい調査（特に妊産婦／幼児／被爆2世、3世への影響）と、正確な公表、時間は掛かるが絶対に必要 ・過去の保安院や原子力安全委員会のメンバーは含まず結成される、原発規制庁が稼働してから、各原発の安全性を調査判定し直すこと ・断層調査や、その他の調査安全性判定は第三者が判定すること
17618	個人	無職	60代	男性	後世に災いを残す原発はゼロにして下さい。	今回の事故で明らかになったことがあります。規制する側と規制される側の力関係が逆転現象になっていました。即ち、保安院が東電に取り込まれていて、表面上は保安院の規制範囲内であったとされていますが、実情は規制そのものを、先送り先送りしてきていたようです。この関係が修復されない限り安全は確保されないと思われます。故に、後世に災いを残す原発はゼロにすべきです。
17619	個人	自営業	50代	男性	脱原発、依存率ゼロ	大飯の原発再稼動は卑怯にも国会事故調の発表前に決定されました。 その後に問題となっている活断層ひとつとっても日本で動かすべきものではないと思います。 次に大事故が起きたとき、野田首相がどんな責任を取ったとしても日本の破滅は止めようがありません。 何も対策ができていない状態で、首相の口から出た「安全性の確認」など、国民は誰も信用していません。 40年を過ぎた原発、立地・設備等に問題のある原発の再稼動は認めず、考えうる対策ができたもののみ動かし、2030年までにゼロに持っていくべきです。
17620	個人	自営業	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 即時、原発比率0%を望む。 核廃棄物をどうするつもりか。 核廃棄物を何万年も安全に管理することなど不可能。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 即時、原発比率を0%にすべき。 核廃棄物をどうするつもりか。 核廃棄物を何万年も安全に管理することなど不可能。 仮に電力が足りなくなっても、原発はいらない。 増え続けるエネルギー需要に対し、供給をただ増やすことを考えるのではなく、もっとエネルギー使用量を減らすことに知恵を働かせるべき。 原油は（もちろんウランも）いずれ枯渇することを考えると、再生エネルギーにシフトしていくことが望ましい。
17621	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0%選択します。自然エネルギーへの移行についても、自然破壊につながらない方法の選択を希望します。	撤退や稼働、廃棄物の処理、すべての段階で関わる人を被曝させる原発は要りません。命より大切なものはありません。できるだけ速やかに、全ての原発を廃炉してください。すべての生物は、水と空気と土がなければ生きてはいけません。それらを全て汚染してしまったら、向かう先に希望はありません。短期的な収益にしがみつくのをやめて、もっと長期的な方向性を確立していくチャンスと思います。日本の優れた技術を結集して、放射能や化学物質で汚染されている地球の除染をこれから大きな産業に育てていったらきっとその先には本物の繁栄が待っていることと思います。資源の少ない日本ですから、独自の理念と包括的エネルギー政策を確立しない限り、国の運営も脆弱なものとなるでしょう。資源量から見ても、脱原発の方向は不可避です。一刻も早く脱原発を宣言し、持続可能な世界をつくる魁となっていただきたいと思います。
17622	個人	会社員・公務員	20代	女性	（1）ゼロシナリオ・・・2030年の原発依存度をゼロにする。 で進めていただきたく心からお願いいたします。	私達が失ってはいけないものは、なんでしょうか？ 経済的な豊かさより、便利さより、快適さより、私は「安心」が大切だと思いました。被害で家を追われ、土地を追われ、差別を受け、放射能におびえる生活は嫌です。将来を担う子供にそのような重荷を背負わせたくありません。 経済を逆戻りさせても、守らなければいけないものがあるのではないでしょうか。 安心をください。 安心を将来に残してください。 二度とこのような不安や恐怖に陥ることがないように、 ゼロで進める義務が、私たちにはあると思います。
17623	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は安全性および使用済核燃料の処理の観点から、現時点では選択肢にない得ない。ドイツもどう防ぐか、使用済核燃料をゼロにできるか、解決策がみつかった時に初めて原発の議論が可能になる。	地震や津波は防げてもテロを防ぐことは可能か？ビル・ゲイツは使用済核燃料をゼロにできるのか？現時点ではいずれもイエスとは言い切れない。現行の技術で原発を続けるのはリスクが大きいため賛成できない。 原発と並行して、再生可能エネルギーおよび蓄電の研究開発を推進すべきである。国と民間が共同で、ビル・ゲイツが原発開発に投資しているのと同等かそれ以上の投資をしてはどうか。100億円／年X20年＝2，000億円。相当な数のエンジニア・専門家と技術が生み出されるであろう。メガソーラーのような大規模なものよりはむしろ、家庭用・可搬型といった小型のものの方が日本の得意とするところであろう。 省エネの促進も併せて推進するべきである。最新式といえ電気を喰うテレビ、エアコン、冷蔵庫にエコポイントを付与するのではなく、むしろ、そのような家電を使わせないようにしなければならない。3D・4Kのような無駄な機能のないテレビや小型のテレビを奨める、エアコンの代わりに扇風機の利用を奨める、家庭でエアコンをつけてテレビを観るのではなく、パブリック・ビューイングを活用する、といった施策が重要である。同時に、有機ELのようなより消費電力の少ない表示装置などの開発・普及の促進も重要である。 上述の施策により、日本の家電業界の再生も狙う。
17624	個人	その他	50代	男性	2030年は原発0%。福島事故の原因究明と再発防止策の策定とそれらの実際の装備や施設の設置、運用を経る迄原発は停止すべき。なぜなら、日本経済の破綻リスクを回避し、国際社会での日本の信頼を回復するため。	結論：2030年は原発0%。福島事故の原因究明と再発防止策の策定とそれ らの実際の装備や施設の設置、運用を経る迄は現在の原発は停止すべき。 理由：1）地に落ちた国際社会での日本への信頼を少しでも回復する 地球温暖化よりも福島事故の収束。ましてや間雲な再稼働は更に 信頼低下 2）日本経済の破綻リスクを回避する 福島が再度の地震で収束不能になる、あるいは再稼働原発が福島級 の事故に見舞われれば日本経済は破綻 3）廃炉を安全に実現する能力、放射性廃棄物を安全に閉じ込める能力、 福島級の事故発生時にも事故の収束と放射能汚染の管理を実現する 能力の具備に向けて、原子力関係者の英知と国家予算を投入する 廃棄物含め原発収束には膨大なコストが発生
17625	個人	学生	20代	女性	脱原発を実行してほしいです。今、原発の稼働を止めなければ、再び事故が起こった場合誰かがまた苦しむことになります。原発を稼働することで生まれるリスクが大きすぎます。安心安全な日本を作っていきたいです。	私は、東日本大震災で原発問題が起きなければ、私たちは原発を稼働していることに対して大きなリスクを背負っていることに気が付けなかった気がします。今、脱原発にしていかなければ次に福島原発のような事故が起こってしまった場合、どのような処置がとれるのかわかりません。原発をゼロにすることができないまま起こった事故の責任は、電力会社や政府だけに責任があるのではなく、原発の稼働を許してしまった私たち日本国民全体の責任になるのです。原発を作った時点で、リスクをもっと考えるべきだったと思います。起こってから行動することではだめだと気付いたはずなのに、それでも稼働し続けることに疑問を持ちます。廃棄物の処理もまならない状態ですし、地震などの災害も起こらないということは絶対に断言できません。そんな綱渡り状態で原発を稼働してはいけないと思います。 私はこれから子供を産み育てていく予定です。将来子どもを育てることになるのなら、今のうちから安全な日本を作っていきたいです。原発が与えてくれた電力で豊かな生活が送れていたことには感謝をしています。しかし、これから日本を染いていく若者として、原発に頼らない日本を作っていく必要性を感じます。 脱原発で生じる電力の値上がりなどは、日本国民みんなで団結して取り組めばいい思います。原発を無くし今までのように電力を好き放題使えなくなることで、家庭への負担や企業など多くのこと へ支障が出たとしても、原発の事故で誰かが犠牲になることを考えれば皆で協力できるはずです。 もし、原発をこれからも稼働することになるのであれば、確かな廃棄物の処理方法や原発事故が起こらない仕組みを提示していただきたいです。万が一、今回のような事故があったとして、国がどれだけの保障や早急な対策をとってくれるかもあまり信用することができません。また、先人が作った不確かな環境で将来の日本や子どもたちを危険に晒すことはあってはならないことです。今回の原発事故の放射能汚染によってどれだけの人の生活が脅かされ悲しみを得たかを考えると脱原発がこれからの日本の環境を左右すると思います。
17626	個人	自営業	60代	男性	脱原発への政策変換がなぜできない。福島で原発がいかに危険かが身にしみたはずでしょう。即刻すべての原発を停止してください。電力会社、官僚、財界、米国の利権のために国民を犠牲にするな。	理由もなにも概要で述べたとおりです。即刻、原発止めてください。
17627	個人	法人等	40代	男性	再生可能エネルギーの技術大国を目指しましょう。再生可能エネルギーの技術を輸出産業の柱としたなら、なんてすばらしい世界への貢献になることでしょうか。	これまで日本の経済をけん引してきた自動車や電機などの産業は、すでに諸国の追い上げが進んでおり、今後の大きな成長は難しいと思います。原発に依存しない環境エネルギー技術を日本から世界に発信できたなら、真の技術立国として貢賛を浴びるでしょう。 そもそも人口減と高賃金体質から、製造工場を国内にどんどん立地して、経済成長を見込むのには無理があると思います。したがって、電力の消費量がずっと伸び続けることは考えにくく、さらに、これまでのようなものづくりでは国が要求する一方です。環境エネルギー分野についてさまざまな技術開発を日本で行って、原発のないエネルギー利用社会を世界に提案する先駆者になるべきです。電力会社には、安定供給以外にクリーンエネルギーの開発と運用を積極的に行わせてほどうでしょうか。
17628	個人	家事専業	50代	女性	原発0シナリオ！！	地球上の、すべての生命の為にもですが、これから先の命の為に。 （私たちの孫、ひ孫の為にと思い、苦手なPCにむかいました。）
17629	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオが良いです。 根本的な部分を逸らさないで議論をしてほしい。	ゼロシナリオが良いです。 根本的な部分を逸らさないで議論をしてほしいと思います。 (1)一番最悪な原発の過酷事故はどういったものになるのか。 「事故が起きた時の責任について」の問いに「事故が起こらない様にするのが責任」では 議論になっていないです。 (2)処理できない核廃棄物について、いつかは考えなければいけないことを 先のばしにしてはいけないと思います。 (3)電力会社からちゃんとした情報が出ていません。 発電の数字や内部の資金、福島原発の状況などがきちんと公開されていなく、 目隠しされた状態で議論をすることに違和感を感じます。 三つのシナリオの表し方についても、ちゃんと書かれていないことが多いのではないでしょうか。 原発の負の側面をきちんと捉えての議論をお願いします。
17630	個人	無職	70代	女性	今すぐ原発0を望みます。	理由 1.日本は地震国であり、震度7以上は今後10年後ぐらいから、必ずあると学者も公表しています。人力では防げません。2度と福島の様な事になったら、日本の国は無くなると思われ、不安感が2つのばかりです。 2、命は何より大切、これなくして、経済も、科学も文化の発展もありません。子供は国の未来の宝なのです。民主党はこういう考えの分かる方々だと信じて、応援してきました。どうしたのですか？シロアリに騙されたのでは・・ 3、今の日本の力では、賢く省エネし、自然エネルギーにきりかえる力はあるとおもいます。そのためなら、どんな我慢もできます。 4、原発は、核のゴミの問題がいまだに、解決せずに、高額の国民のお金を投入し、解決のみどうしがたただずです。こんな事、どう考えても、ノーとしかいいようがありかせん。 上記に理由として4つつのべましたが、何より、悲しく、つらく、我慢できないのは、私のように70代の人間は、もう死んでもくいはありません。これから、未来に向かって、希望に輝き生きていく、子供や若者達の生きがいを、無くしてしまうような、病気、死へわざわざ、追いやるような、国の政策を、認めるわけには、断じてできません。 そのためには、命を、絶対守るということです。
17631	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発は危険です。この状況を見ても動かす理由がわかりません。 代替エネルギーを確保次第、順次原発以外に移行し、2030年といわず、できるだけ速やかに原発を0にすることが将来のためと考えます。
17632	個人	学生	40代	女性	原子力エネルギーの使用からの完全撤廃の実現の要望	原子力エネルギーは、人間にはコントロール不能であることが、福島原発の事故でよくわかりました。福島では多くの人が家を失い、農地を失いました。それ以外の場所に住む私たちも、これからずっと食べ物の汚染を気にして、不安の中生きなければいけません。地震多発地帯である日本に、原発は向きません。（地震のない国でも、私は原発は持つべきではないと思っていますが）そして、これから、どれくらいかかるかも分からない、福島原発の廃炉に向けての作業では多くの人がたちが、被爆しながら働かなければいけません。 日本国民として、原子力の使用に強く反対します。私たちの国は国土も小さく、環境的にも不安定な場所に多くの人が住んでいるのです。アメリカやヨーロッパのしているように生きても上手くいかないのです。私は、日本人は原発や宇宙計画などの、大きなプロジェクトが不得手な民族だと思っています。もっと、私たちにあった エネルギー計画があるはずです。それを、時間をかけて考えるべきです。当座は、火力発電と節電で十分かと思います。嘘をつくのを辞めて、正直になってください。もっと、まじな暮らし方があるはずです。 （（私の要望）） 全原発の即時停止、廃炉。すでに着工済み原子力関連の施設の施工中止。核燃料再処理の停止。長期的なエネルギー政策の検討。安易な自然エネルギー計画に反対。正直になる。
17633	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロをめざします。	事故があった場合に大量の放射性物質の拡散を防ぐ事ができないからです。福島でそれがわかりました。実証済みです。 低線量であっても放射線による被ばくを受けて人体への被害が無いと言う証明を受けていませんので、危険であると思います。 原子力発電所のテロ対策はいかがでしょうか。万全だと言えるのでしょうか。テロ対策が不十分だと思います。 地震等天災への対策が十分だと思いません。 電源が全て落ちても大丈夫。メルトダウンしても大丈夫。作業員が判断ミスをしても大丈夫。飛行機た落ちても大丈夫、北朝鮮のテポドンが落ちても大丈夫。爆発しても放射性物質が拡散しないという事であれば、安全対策が万全だと信用します。 核廃棄物の処理方法が決まっていません。核廃棄物処理地の地震など天災対策は十分でしょうか。テロ対策は十分でしょうか。処理方法が決まっていないので、わかりません。わかっていない事に対して、大丈夫と言う人の事を信用できません。 日本は地震列島。今の科学技術力で原子力発電所を設置すべきではありません。
17634	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない。全廃すべき。はっきりいって日本どころかこの世には全く必要ないエネルギー。	廃棄物の処理方法だってない。 しかも金もないのに、金かかることばっかやって、ずっと前から風力とか太陽光とか 本腰入れてやっておけば同じ金使うのだってもっと有意義だった。 だいたい政府は人の金だとおもっていい加減に使いすぎる。 民間の企業みたいに、徹底的に無駄を排除すべき。原発はムダ。百害あって一利なし。 はっきりいって隠ぺい工作だって偽装だって、今の時代なんでもネットで明らかになる。 政治家も電力会社も全部いらない。責任とらせろ。 民間企業に運営させた方がよほどちゃんとした経営をするだろう。 原子力村の住民はほんとにバカ丸出し。国民をなめすぎている。昔みたいにばかばっかじゃないんだってこと。 歴史に残る悪役になる前にそろそろ気づけってことです。 時代遅れも甚だしい。
17635	個人	会社員・公務員	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」への意見 2030年の原発依存度はゼロにすべきである。	私たち日本国民の安全を守るためには脱原発を進めるべきである。原子力発電以外の持続可能な発電方法にシフトし、コストがかかっても次世代に安全な環境を受け継いでいかなければならない。
17636	個人	自営業	40代	女性	原発はゼロにしてください	福島原発事故は、人々の命を脅かし、ふるさとを奪った、そういう事実から目を背けて、原発を稼働し続けることは、絶対におかしいと思います. 唯一の被爆国である日本は、原子力の脅威を目の当たりにしたはずなのに、それでもなお原子力に頼っている、という現実は世界から見ても滑稽です. これから生きていく未来の人たちのためにも、負の財産を残してはならない、原発ゼロを決断すべきです.
17637	個人	学生	30代	女性	今すぐ原発ゼロを求めます	私は31歳女性です。昨年の原発の事故により、放射能が日本中にまき散らされたため、将来子供が産まれたときに東京で子育てをするのは難しいと考え、それまで暮らしていた東京での生活をやめ、今は北海道や、他の土地で生活する事を考えています。日本は地震大国です。いつまた同じような事故がどこで起きるかわかりません。地震が起きるたびに、原発に何か異変が起きていないか、不安でインターネットで調べてしまいます。日本で安心して生活がしたいのです。他のエネルギーに置き換え、原発をゼロにして下さい。どうぞ宜しくお願い致します。

17638	個人	その他	40代	女性	この中では「原発ゼロシナリオ」、自然エネルギー比率をもっと増やした第4の選択肢があればそれを支持します。これが単なる形式として行われ、結局無視されるのではなく、本当に反映されると信じたいです。	「プルトニウム239は体内摂取されると耳掻き1杯分で100万人を死に至らしめる、半減期2万4千年の物質です。原子力発電を続ける限り生まれてくる物質で、有効な処理方法は見つかっておらず、使い道も核兵器かプルサーマルで使うぐらいしかありません。 でも、原発は（コストもリスクも非常に大きいですが）一部の人々の利益と核武装のためには是非とも必要なエネルギーなので、あらゆる犠牲を国民に強いようが、その結果国が破滅しようが、どんな理由を付けてでも、今後とも続けなければいけません。」 他のシナリオは、こう言っているようにしか思えません。 「もう、福島以上の事故は起こらない」 こんな、根拠の無い、無責任な楽観主義で、この国を滅ぼさないでください。 この国の一般の民の為、世界全体の為、そして人類が存在しているかどうかすら分からない未来の為にも、どうかエネルギー政策の転換をお願いします。
17639	個人	パート・アルバイト	40代	男性	次の巨大地震被害を避けるためにも、できうる限り早い時期の「ゼロシナリオ」の実現が必要。	この先、何十年かの間に起きると予測されている、南海・東南海地震が起きた際に、また、同じような原発事故や被害が起きると、日本は今以上に、世界の中で今まで評価されてきた科学技術分野をはじめ、他、国家に対する信用が失墜するように思います。 また、もちろん、これ以上、せまい国土が放射能に汚染されるのも、避難する場所や食物の流通など、大問題となってきます。 そして、なんといっても、また、同じような原発事故が起こった場合、上記のことも含め、その事故に起因する経済への影響が、ゼロシナリオによって起こる経済への影響と比べ、小さく済むとは到底思えません。 もう、原発事故は、たくさんです。安全でないことが証明され、かつて、日本が手本としてきたドイツも原発から手を引いたのですから、日本もそれに追従し、ドイツと自然エネルギーの開発で世界的に争い、新しい技術の創出やエネルギー業界の活性化（電力供給の一社体制をやめることも含め）などを推し進め、雇用も創出し、わずかでも、景気浮揚にも役立てれば、と思います。（このあたりは、シナリオを見ていると難しそうですが、どこで、どうなるか、わからないと思います。）
17640	個人	自営業	30代	女性	原子力発電はエネルギーの選択肢から外されるべきです。	国のエネルギー政策について、野田政権が国民の意思を聞き入れて下さらない事がとても残念です。首相官邸前のデモに対する野田首相の「大きな音だなぁ」の発言にも呆れてしまいました。 これほど地震が多い国で、正解の原子力発電所の1割が存在すること自体が理解できませんし、これ以上核の廃棄物を増やしてどうするのでしょうか？ 一部の人たちの利権を守る為に原子力発電所を動かすのは、独裁国家とあまり変わらないのではないでしょうか。 また、「電気が足りない」などの嘘の報道にも呆れます。英語などの外国語ができる人は海外メディアから情報を得られますし、インターネットの普及により、マスメディア以外の情報を得る事も容易です。嘘がいつまで通用すると思っているのでしょうか。 そして、最も苦しんでいる福島の人たちのことを考えて下さい。政治家や官僚に苦しめられていることをきちんと自覚して下さい。
17641	個人	学生	10代以下	男性	私は原発は必要だと思います。ここで原発を止めるということは、あまりにも現実的ではないと思います。	確かに震災の時、原発のせいで大きな被害がでました。しかしだからと言って原発を止めるということは、火を使い始めた人類が火の扱いを誤り、被害が生じたために火を使うことを諦めてしまうことと同義ではないでしょうか？
17642	個人	自営業	30代	女性	原発利権システムを解体し再生可能エネルギー分野での成長と地域分権化・自由な競争力を高めることが日本が先進国でいられる唯一の策だと思います。今のままでは国内外から日本離れが生じると思います。	日本人の勤勉さや、新技術に対する飽くなき努力を惜しまない国民性が全く活かされていない国のシステムこそ、国の成長を邪魔をしているようにみえてなりません。もっと広い視野での政治をして下さい。
17643	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ	原発がなくても電力は足りていますし、もし本当に足りなければ発電すればよいだけの話です。 電気料金を1割程度上げるだけで原発をなくせるのであれば、どうぞ値上げして頂いて結構です。 東京電力は原発なしで電力の安定供給に支障がないと公式に発表しています。 来年予定している柏崎刈羽原発の再稼働は電力不足の為ではなく利益確保のためであることは政府も認めていることですよね。 東電に出来て他の電力会社に出来ない理由がみあたりません。 現在主流のGTGはおよそ6千kwクラスですから、500機で300万kw。つまりおよそ原発3基分に相当します。 本体の大きさが車1台分程度で、防音パネルやサイレンサー等を付けても大したスペースは必要ありません。 各電力会社の余剰スペースに分散設置すれば広大な土地などいりませんし、6千kw毎に刻めるというのは需要ピークに合わせてリアルタイムで供給を調節出来る為、非常に効率が良いと思います。
17644	個人	自営業	70代	男性	原発は20年といわず可能な限り早期に順次廃炉にして廃業していくべきと考えます。	理由1、国際的に見ても核廃棄物を無害化あるいは処理する方法は依然メドが立たず、その可能性がないまま、現人類の生活を享受するために廃棄物を生み出し続けるのは子々孫々に対する許されざる犯罪だからです。また、80年代から90年代にかけて、厚生省の主導で設立された独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（略称NEDO）は、環境分野と産業技術の一端を担う目的で、地熱など多様にある日本の再生可能なエネルギー源の研究と開発の可能性について多大な成果を上げた実績があります。それらの延長線上で積み上げられてきた数々の知見を生かして、再生可能ないわゆるソフトエネルギーの開発と実践に、これまで原発開発に費いだのと同等の知と財と時間を注ぎ込めば、原発に依存せずとも20年を待たず電力問題をクリアーすることが可能だと、いや、NEDOの成果をベースにあのまま技術開発に傾注していれば、現時点ですでに解決できていたはずだとさえ確信できるからです。NEDOの研究はそれほどに先進的未来的であったし、いま、また、その延長線上に道を求めることこそが、われわれ日本が誇りを持って世界人類に貢献できる歴史的事業だと考えるからです。原発への依存がその道を遮断させたことは間違いなく、一市民としても無念に堪えないところですが、今からでも遅くないと思います。どうか、世界に先駆けた先人たちの成果を生かした道を進んでほしいと切に願いたします。
17645	個人	会社員・公務員	50代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」への意見 「2030年に原発0」でなく、「即、原発0」を主張する。 《政府は真剣に再生可能エネルギー開発に尽力せよ、原発は選択肢には無いという前提で考えよ》	この意見募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が不適切。原発使用に猶予はない、即刻廃止すべきです。今一度原発事故が起きれば膨大な被害をこうむるのは福島の事故からも明白である。日本の経済、国民生活への影響が大きすぎる。電力代の多少の上昇など比ではない。 原発の功罪を考えた場合、罪のほうが上回ることはすでに実証済みである。当面は火力発電でつなぎ、その間に再生可能エネルギーの開発に尽力して、徐々に切り替える方法がベストである。
17646	個人	家事専業	20代	女性	今すぐ全原発廃炉　再稼働なんてあり得ない	再稼働しないで下さい。子供たちに健康な未来を残すために 電気なんかより命の方が大事
17647	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%案を支持します．現在休炉中の原発についても再稼働には反対します．電力事業の真の自由化を求め，そこにおいて政府による強い指導力を期待します．	現実に発生した事故に関して，被害拡大への対策ができないという現実がある以上，同じリスクを国内の他の場所に負わせるべきではないと思います．また，事故に関する行政および企業の対応は，国民の信頼を裏切るものでした．今後も原発を再稼働し，それによる電力供給を推進することは国民への背信行為といえます．少なくとも，原発ありきの発想からは脱却する必要はあります．代替エネルギーや蓄電技術こそ，国が推進すべき技術分野ではないでしょうか．原発廃炉＝産業の衰退のような図式がよく見られますが，原発の稼働がなくても，必ずしも電力不足という状況には陥っていないわけですし，その点で原発の再稼働に見られるパフォーマンスはやはり民意を嘲笑うものです． また，電力事業の自由化という点も今後大いに重要になっていきます．事故に対して無策な企業に，これからも電力供給を任せるということ自体が，政府として無策に過ぎるという側面もあります．2030年までは未だ時間もあります．技術開発こそ，日本の発展に必要なものでしょう．その点で，原発をないものとしてどうするかという発想から，新しい日本の電力供給体制を創造する必要があります．これには政府の強い指導力が不可欠です．民意に添う行政が可能となる一面と考えます．
17648	個人	自営業	50代	女性	2030年に原発依存度0%を目指す(1)ゼロシナリオを支持します。原発が、経済、環境、社会的に与える悪影響を考えれば、すみやかに撤退すべきである。	原発は核のゴミの処理方法が確立していない（全廃しても廃炉の問題があり、各原発で貯蔵されている使用済み燃料からでも水素爆発を起こし、環境に放射生物質を放出するような事故が起こりうることがわかってしまった）。経済的にも莫大な補助金や研究開発費なしには成り立たない技術であり、採算性がない。福島原発の事故をみれば明らかな通り、ひとたび事故が起これば国が崩壊しかねない（ウクレノブイリ事故が）ほどの崩壊に拍車をかけたと言われている）ほど、環境・経済・社会的影響が大きい。福島原発事故によって破壊された人々の暮らし、世界的な環境破壊に真剣に向き合わなければならない。 これまでの原発行政によって、原発立地町は自立への努力を放棄してしまっている。原発マネーという麻薬は、地方自治をも破壊してきた。電力会社しかりである。原発の安全性を軽視し、経済性も棚上げにして、逃進してきた結果が、衰電の国有化ではないか。 これまで原発に編重してきた研究、開発費を自然エネルギーに振り向ければ、エネルギー問題を安定に導き、国際社会に貢献する技術力を日本は持つことができると確信する。すみやかな原発から撤退のシナリオを作成することこそ、フクシマ以後の日本の選択すべき道である。
17649	個人	家事専業	30代	女性	できる限り早い段階で原発比率ゼロに向けて政策を実施してほしいです。	何人たりとも、どこであろうと、犠牲を出してはならないですよね。 不自然はむずず不具合を生み、未来は確くて心配です。 正々堂々とまっとうに自然に敬意をはらって、地球に住まわせてもらいましょう。 楽して簡単に生活するより、工夫して頭を使って生活する道を選びませんか。 個々や公共では省エネ。企業や工場ではエネルギー確保。 経済大国を諦めるのではなく、効率的なエネルギー政策や再生可能エネルギー普及で、発展していきたいですね。
17650	個人	その他	20代	女性	(1)ゼロシナリオ　を選択します。 2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロにし、新規に原発を新設することなきよう要望します。	私は現在稼働した原発を即刻停止し、原発に依存しない社会を作ることを切に希望しています。 もちろん、すぐに再生可能エネルギーのみに切り替えられないことは承知ですし、しばらくは化石燃料への依存が増加するでしょう。 しかし、原発を温暖化対策の一手段としてメリットばかりを強調し、永遠の負債になり得る核廃棄物の処理問題を解決できないのなら、国として原発を稼働するばかりか海外に売り込むことなど言語同断です。 私の祖母と叔母は福島県相馬市におり、震災時叔母は仕事場を津波で失いました。 祖母は高齢な為、住み慣れた町を離れたくないとの思いから今も相馬市におります。しかし、私の父は祖母や叔母を心配し、放射能の影響について情報を得ています。 たしかに、原発はクリーンなエネルギーかもしれません。 しかし、このような事故が起きても、クリーンと言えるのでしょうか。事故によりかかった金額をも考慮して、一番安価なエネルギーと言えるのでしょうか。福島に住む人々の家を失わせ、健康を損ない、それでも日本という国は経済発展に向かって進もうと言うのでしょうか。 日本政府はそこまで非情なのでしょうか。 ゼロシナリオを選んだからには、規制は前もって覚悟しておりますし、省エネに関しても努力すると宣言します。ぜひ、前向きな検討を期待しております。
17651	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	東京電力福島第一原子力発電所の事故によって、日本の電力会社と行政に原子力発電を管理する能力がないことがはっきり示されました。起きてしまった事故に対して誰も責任をとれないことも明らかになっています。このような原子力発電を続けていくことはできません。倫理的に許されず、経済的にも不合理です。原発をなくす具体的な計画を作り、事故処理と廃炉のための人材育成を進めるべきです。自然エネルギーへの転換を産業のイノベーションとして進めるべきです。
17652	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオに賛同。福島原発事故の補償もできていない、使用済燃料の最終処分場が足りない、市民の政府・電力会社への信頼すら取り戻せていない状況での原発再稼働・続行にはとても賛同できない	福島原発事故の補償の状況をみていると、 まともに補償すらできないのに、他所の原発で同じ事故が起きても また同じような対応しかされないとしか考えられない。 電気が足りないというが、一般家庭に停電で骨しをかけなくても、 電気を使った広告や、ビルの照明等々、生活に必要のない電気が たくさん使われている状況がどこの街でも目に付く。 東日本以外は特に節電の意識が低い。 できる努力もしないで、電気が足りないというのはおかしな話。 まずは国民が納得のいく、福島原発事故への対応が示されない限り、 原発再稼働など話にもならない。 これ以上、日本の土地も国民も被曝させない政策を望みます。
17653	個人	会社員・公務員	20代	男性	私は脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。放射能が怖いです。ノーモアヒロシマ。ノーモアナガサキ。ノーモアフクシマ。	私は修学旅行で広島に行き、焼きただれた皮膚を見ました。そして人類はおろかだと悟りました。愚か者であるがゆえに予防するしかないのです。「原子力」は人類の手に負えません。日本人が一度「原子力」に手を染めましたが、反省し、「廃絶」へ方向転換するのは今です。今しかありません。子孫のためには、今廃絶するしかありません。声を大にして誓います。ノーモアヒロシマ。ノーモアフクシマ。だからゼロシナリオ以外はありえません。
17654	個人	無職	50代	男性	真剣に考えよう　ウラン枯渇の日のこと	資エネ庁の予測でも、採掘可能年数あと70年というウラン。 数十年は米、インド、中国はじめ多くの国が原発頼みになりそう。原発輸出も中国や韓国が参加し一層競争激化、今でもトルコ、オマーン、ベトナムなど政情不安の過去持つ国に原発の動き。原発が偏在すると世界的な紛争が起こるはずも無い。また、原発持った多くの国が原爆開発に挑戦したらしい。南アフ・北欧・南米・イスラエル・台湾・韓国、日本だって戦前は。原爆を抑えるには日本が３１１機会に原発絶って核廃絶の先頭に。と願っていただけに最近の政府の動きは残念です。 さてウラン枯渇近づいてくると、ウランめぐる政情不安定になるでしょうが。枯渇したら、世界中にある原発処理・誰が金だし、誰が実行するのですか。日本の電力会社では多額の積立金不足が指摘されています。売りつけた炉の廃炉費は、購入国がきちんとできると、考えられますか。金無いから安いという噂の原発に手を出すのではないですか。廃炉費用は援助でどうにかなろうと思いはいるが、（数十年後の意思予測なんて不可能）言うと、揉い手も心配。ウラン枯渇し将性の無くなった原子力工学に、大勢の有能で有為な若者が集まると思えますか。原発を自国で開発できなかった国が、自国で廃炉技術だけ頑張るというのもありえないでしょう。 原子力は、叶わない夢だと思います。ウランのあるうちに、一刻も早く抜けるべきだと思います。最終処分考えずとも、早く無くして、子孫に未来を。
17655	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電所の稼動の反対意思の表明	昨年の事故があるまで、まったく原子力発電についてしろうとしなかった国民のひとりです。 さまざまな立場の人の言い分を、この一年見聞きしてきましたが、やはり人間の手に負えない原子力というものは、必要ないと考えます。 これからの地球のこと、日本のこと、こどものことを考えられるのなら、これから時間はかかるとおもいますが、原発廃止、自然エネルギーへの移行を実行していくべきと意見いたします。
17656	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発0を目指します。　狭い地震列島に危険な原発は要りません。	原発が暴走したら、手の施しようが無いことを福島の事故が証明した。 福島一つで東日本が、放射能で汚染されたのに、どこで地震が起っても不思議ではないのに、このまま原発に依存したら日本は国土を失う。 使用済み核燃料、放射線廃棄物の処理方法が無い。 発電もしなくなった原発施設の管理を子孫に託さなければならなくなる。 以上が理由ですが、原発にかけているお金で、安全なエネルギーの開発が出来ると思う。日本には優秀な技術者が多いから。 風力太陽光、地熱等、企業が先読みしているのに、国が原発にしがみついているのはおかしい。 チェルノブイルの事故の後、次に事故を起こすのは日本かフランスといわれていましたが、間にスリーマイルがあったと思いますが、昨年の３．１１は なんとも言えないきもちです。今でも。
17657	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	「意見。」 原発ゼロシナリオに賛成し、原発の再稼働に反対します。 福島第一原発事故を経験した今、原発、原子力を従来通り進めるのであれば確かな根拠を示し、多方面多様な人達により徹底的な検討がなされなければならない。原子力が制御可能なのかどうか、社会に災厄をもたらさないかどうか本当に安価な電力なのかどうか、きびしく検討されるべきである。答えは否であると思う。人類は一度は身につけたと錯覚した「知」を捨てるべきという事を迫られていると判断します。 平成24年7月23日　千葉県柏市（削除）
17658	個人	その他	60代	男性	原発依存率0％を支持します。	福島の体験から学んだことを生かさなくては日本、世界の未来はありません。再生可能エネルギーを基本にした社会の有様、生活の有様を求めます。
17659	個人	無職	70代	男性	2030年までと言わず、可及的速やかに原発は停止・廃止すべきと考える。	わが国は戦後一貫して経済至上主義の原理に立って、政治・行政が行われてきたが、今世界情勢を見るに、明らかに資本主義経済は行き詰まりを見せている。 豊かさの美名のもとに、金儲けに走るのが優先される時代はもう終わりにしたい。 いまこそ、真の生活の豊かさに向けて、政治・行政は大きく舵を切って欲しい。 原発離脱はその象徴とも言える。
17660	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発比率0%	原発比率0% 人間の手に負えない代物に頼るべきではない。 捨て場のないごみを増やすべきではない

17661	個人	自営業	40代	女性	今、すぐ、原発をすべて止めて、一日も早く原発ゼロを目ざめけて動き出しましょう。	日本人はもともとエコの文化で、江戸時代で100年も続けて、余計なエネルギーは全く必要なかった。そのおかげで今になっても、日本の文化は優れており、自慢できるエコなライフスタイルが残っています。 その能力と実現性は今でも生きているが、電気メーカやその他のメーカのの商品や国のシステムによって、我々消費者は影響されるので、省エネの製品や生き方をもっと積極的に支持してくれれば、少ないエネルギーですむはず。 福島の事故から学び、汚染された日本は、今、世界のリーダになる機会となっており、今すぐ原発ゼロを目指して、私たちの子どもたち、そして孫たちへにも強いメッセージを残していくべきです。 このまま原発に頼り続けると、この小さな日本の国、また日本人の文化も消えてしまう可能性は大です。どうか、原発ゼロを今すぐに目掛けて、すべての力を省エネ社会になることに力を入れましょう。今からまだ遅くないはず。 福島を犠牲となり、国がもう犠牲者がこれからないように賢くなって欲しいです。時りに思える国になれば、我々日本人も自慢して、省エネで生きれる。世界に、どれほど日本が優れている国であるか、今すぐに見せるべきです。 また、原発ゼロは日本の経済のためにもなるのです。いままで自慢していた手の力を利用する技術や生き方を世界に見せて、学んでもらって、そして、世界の経済に推進させる国となりましょう。よろしくお願いいたします。
17662	個人	会社員・公務員	40代	男性	(3)20～25%シナリオを選択します。	現在の日本においては、当面の数十年は脱原発は無理です。将来は100%自然エネルギー発電へシフトして、原発も火力も全部廃止です。が、数十年後の話です。 今すぐ全原発を止めて、火力発電に過度に依存するのは、燃料費増大による経済的損失が大きいうえ、エネルギー安全保障の観点からも危険です。 原発無しでは電力不足になります。「節電すれば足りる」ではダメなのです。だから政府が「原発無しでは日本は立ち行かない」と明言したのです。 政府は「原発再稼働ありき」で動いています。大飯原発を皮切りに日本全国で次々に原発が再稼働します。 原子力規制委員会を発足させるのも、原発を粛々と再稼働させるのが目的です。再稼働させるつもりが無いなら、委員会を新たに作る必要は無いはずです。 各電力会社も、大飯原発再稼働開始と「原発無しでは日本は立ち行かない」という政府の見解により、自ら脱原発する必要が無くなりました。再稼働出来る可能性を政府が担保してくれた原発がたっぷり存在するのに、ガスタービンコンバインドサイクルを購入したり、自然エネルギー発電に投資する理由は有りません。 物事には順序があります。目の前の電力不足を原発再稼働で回避し、将来のビジョンとして脱原発を語るべきです。 電力は人命にも直接関わる最重要の基幹インフラです。確実に電力が足りるようにしておかないとダメなのです。ギリギリ足りるでもダメです。発電所や変電所で、1ヶ所や2ヶ所で事故・故障が起こるのは日常茶飯事です。十分なマージン、冗長性の確保が不可欠です。揚水発電以外、電力は貯める事が出来ません。電力の需要と供給は常に「同時・同量」です。この需給バランスが崩れれば瞬時に広域大規模停電（ブラックアウト）が起き、多くの犠牲者が出ます。だから計画停電の準備もしているのです。突然のブラックアウトより、備えができる計画停電の方が遥かにマシだからです。 反原発派は「真夏の数日の数時間、節電すれば足りる」などとも言います。その「節電が必要な真夏の数日の数時間」がいつ来るのか誰にも正確に予測する事が出来ないから、電力供給には常に余力が必要なのです。 また反原発派は「自家発を全部合計すると原発50基分になる」とか意味不明のたわごとも言います。現代社会の最重要基幹インフラである電力を、安定供給義務も何も無い自家発に頼るなど噴飯ものです。 当面の数十年間は原発を再稼働して従来どおり原発に頼って良いと思います。 原発事故のリスクはありますが、エネルギー安全保障の確保、産業・経済の発展、豊かで便利で快適な生活の維持、夢と可能性に満ちた子供たちの青春という大きなメリットと引き換えに出来る「合理的なリスク」として受け入れるべきです。毎年毎年、日本各地の原発で福島第一原発と同様の「深刻な事故」が起こるわけではありません。事故が起こっても「深刻な事故」に進展させない準備があれば十分です。たった1ヶ所事故っただけで「もう全部ダメだ」では何も作れないし何も出来ません。 とはいえ、未来永劫原発に頼るわけにはいきません。 「今すぐ全原発廃炉」ではなく「少しずつ原子力を減らして」いくのは可能です。が、数十年かかるでしょう。 代替エネルギー（自然エネルギー＋電力レベルの蓄電システム）の開発・実用化、スマートグリッド・スマートコミュニティーの普及による電力需給の分散化（電力の地産地消）の促進、合理的な範囲での節電の啓蒙、家電に限らず産業設備や社会インフラを含めた省エネ化の取り組み。これらを同時進行で加速して推進していけば「少しずつ原発を減らして」いくのは可能です。政治主導で、社会全体の取り組みが必要です。 また、原発推進は国策なので、民間の営利企業である電力会社が飛びついてくれるように法律や制度を整備して「原発は儲かる」仕組みが出来上がっています。過疎に悩む地域の自治体が積極的に誘致してくれるように、原発誘致と地域経済の振興をセットにする法律も作りました。40年以上かけて作った原発推進の仕組みです。1年や2年で変えるのは無理です。数十年かけて少しずつ変えていくべきです。 「とにかく今すぐ原発を全部廃止しろ！話はそれからだ！」みたいな乱暴な考え方は、非現実的です。 将来のビジョンとして、地下資源に恵まれない日本の「エネルギー安全保障」を磐石なものにするためにも、100%自然エネルギー発電にシフトすべきと考えます。 その過程において、2030年の原発比率は(3)20～25%が妥当であると考えます。
17663	個人	無職	70代	男性	原子力発電はやめるべきだ	放射能を含んだ廃棄物の処理方法が完成していない現在電力発電に利用すべきでない。 放射能の怖さは広島、長崎で経験している。 トイレなきマンションと称されている様に原子力の利用はすべきでない。 自然を利用した発電の開発に力を入れるべきだ。 即やめるわけにはいかないだろうが10－20年後には完全にやめるべきです。
17664	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は商用・実験問わずに即時全廃炉を求めます。再処理施設の廃止も求めます。	事故前に安全と主張した学者や関係者および設置に推進した人等は真摯に責任をとらず、再稼動および政策の継続を要求してますが、そんな方らに子供の将来は任せれません。即時全廃炉を求めます。
17665	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所はすぐに止めるべきである	1. 安全だと言っておきながら福島原発で事故が起きた 2. 福島の事故の影響は国家をもってしても保証ができないほどひどいものであり未だに原子炉のコントロールができず、避難住民の将来も不明である。 3. 福島事故で誰がどのように責任をとったのか不明である。 4. 原発事故では広域に被害が及ぶため原発稼働開始について立地市町村、県のみの同意では納得出来ない。 5. 世論を無視した今の体制は軍国主義時代の日本のようだ。 6. 放射性廃棄物、廃炉の処理に今後いくらかかるか不明である。 私が住む地域は福井原発事故時は風向きからかなりの放射能被害が考えられると思います。それなのに岐阜県は原発稼働について何の力もありません。とにかく原発をすぐに止めるべきです。 また、現在、国民のお金で原発関係に使っているものを代価エネルギーに回せば電力不足になる事はないと思います。
17666	個人	家事専業	30代	女性	再稼働反対、原発ゼロへ	他の諸外国がどんどん原発をなくしていっているというのに こんなにも大きな事故のあった日本が原発をすすめていくというのは おかしいと思います。 日本では日々、地震があります。 爆弾をかかえてこのままいくのでしょうか？ 福島の方たちの苦しみ（現在も、これからも）を考えたら 再稼働なんてありえません。 子供たちの未来を明るいものにしてください。 エネルギーシフトは大きな転換です。 それにまつわるマイナス点もあるかもしれません。 でも、ほとんどに市民はそれは覚悟の上だと思います。 日本には技術、勤勉さがあります。 できるはずです。 国民のほとんどが反原発だということをきづいてますよね。 いつまで国民を無視しますか？ 再稼働反対です。 原発はいますぐゼロへ。 これが私の意見です。
17667	個人	自営業	50代	男性	総てを開示し、問題があったら、後戻りの出来る組織に！	昨年の事故で、政府及び東電は、多くの事を隠し、被害を大きくしました。 又、今回の大飯原発の、活断層の公開についての、電力会社の姿勢にも、 義憤を感じます。 原子力発電の、コストについても、補助金(税金)・核廃棄物の処理・事故補償等の、 試算について、不明瞭です。 安定要素剤の配布・スピーディーの公表義務等、事故発生時の対応が不十分な状態で、大飯原発を再稼働しました。 安全だと、報道いながら、社員を現地から50Km以内に取材させなかった、マスコミ。 今のままでの、再稼働は、ブレーキとハンドルの無い車に、原発を乗せて走り続けるに等しい行為だと、思います。
17668	個人	無職	60代	男性	危険きわまりない原発。 大飯原発の再稼働も取りやめ、いますぐに原発依存度を0とすべきです。	野田首相は福島第一原発事故の原因究明も済まないうちに、多くの国民のNOの声を無視して、「私が責任を持つ」と、大飯原発の再稼働を決めました。「責任」という言葉、軽すぎます。放射性物質の流出が起きたとき、どうやって生物その他の環境に影響のない状態にできるのですか？国内だけでなく、世界中に迷惑をかける事態になることは必至です。。内部被曝した人がいたら、どう治療するのですか？その方の身代わりになることもできないでしょう。東海村の事故の後、内部被曝した方が、自らの壊れゆくからだをさらけ出して「私で最後にしてほしい」と亡くなっていったことが、いまでも鮮明によみがえります。いまでも治療はできず、見守るしかないのが現状です。 「そんな事故のないように、安全性に万全を期す」ですか？しかし、「技術に絶対はあり得ない」というのが、今回の3.11の教訓のはずです。しかも原発はまだ、人間が完全にコントロールできる技術ではないでしょう。現場作業員の被ばく線量を低く見せるために、線量計に鉛の板をかぶさせていたという事実が明るみに出ましたが、これは通常運転の時でも放射線被曝があることを示しているではありませんか。だれかの犠牲の上に楽な生活をしようとしてきたことの反省もまた、3.11の教訓です。 幸いに事故がなかったとしても、原発の使用済み燃料の処分方法は確立されていません。危険な廃棄物をこれ以上増やすべきではありません。地震・津波・火山噴火が多い、活断層だらけの日本に、危険な原発はいりません。多くの国民は、多少の不便はあっても、安全な生活を望んでいます。“経済より命”です。いますぐに、すべての原発を廃炉にしてください。
17669	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します	理由1. 原発を稼動するには未解決な問題点が多すぎるため 　仮に原子力が素晴らしい技術だとしても、一度事故が起きると人間が近寄れず制御できなくなる。使用済み核燃料の処理方法が決められない。 理由2. 大規模な自然災害には人間は抗うことができないため 　地震、豪雨、津波、竜巻。どの場合も人は逃げるしか方法がなく自然の巨大な力の前には太刀打ちできない。完全に安全な建物や原子炉が作れると考えるのは誤りである。 　日本は震源に囲まれている。そして地震の活動期に入ったと考えられる。巨大地震が起こり地盤が ゆがんだ場合、原発は故障するだろう。自然の力に対して人間の製造物に「絶対」安全はない。原発は故障したときの代償が大きすぎる。危険な放射背物質を撒くものに人が近寄れず放置するしかない。 一旦外に出た放射性物質は処理場所もない。核廃棄物もたまる一方。危険だとわかるものを近くに置きたくないのは誰でも一緒だ。捨て場所決まらないということは使用するべきではないということだ。 　将来的には原発をゼロにし、原発以外のエネルギーを作る努力をすることに注力してほしい。それでも核廃棄物の問題は残るのだ。後世にこれ以上の負の遺産を残すべきではない。あまりにも無責任すぎる。
17670	個人	会社員・公務員	30代	男性	今すぐ原発ゼロにしてください。	安全が確保できないので
17671	個人	無職	60代	男性	今回起きた福島の原子力発電所の事故の原因とその事故での収束復帰がされていないなどのことからも、脱原発ゼロです、即停止してください。	人間の手に負えないもの、いまだ事故復帰できない人が居る、危険なもの原発は稼動させないでください、再生可能エネルギーで電気は賄う方法があるし、私も現に太陽光発電をしています。
17672	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の時点で原発は0%にするべきだ。選択肢にはないが今すぐ稼動している原発を0%にし、全原発を廃炉にしなければならない。	核エネルギーは危険すぎる、命の危険を冒して、まして何万年も管理の必要がある放射性廃棄物を大量に作りだしてまで発電する必要はどこにもない。本来ならこんなにも危険な発電方法は誰も選ばないはずだ。 原発事故被害の賠償を小さくしようとすることしかあなた達はしない、しかも人の命を犠牲にしてまで！ 私は激しい怒りを覚えています、人殺しであるあなた達が原発を再稼動させる権力をもっていることに。
17673	個人	無職	60代	男性	地震大国日本に原発はいらない。	ふくしまを忘れるな。日本に生まれて感謝している。安心できる日本に次世代を含めて住みたい。核兵器は当然いらない。ウソはやめよう。核を生み出した現代我々は次世代と国民にまずお詫びし、核廃棄物は国民総力で考え次世代に安心して生活できる日本をつくりましょう。日本を愛しています。
17674	個人	その他	60代	男性	今すぐに原発はすべてなくすべきです。 未来の人類のために核廃棄物を10万年も管理するなどとても許されることではないです。 すぐ原発は廃炉にして世界から原発をなくすために日本はリードするべきです。	核は人間が制御できるものではないからです。 あまりにも代償が多すぎます。未だフクシマの収束ができていない状況とだれも責任を取らない原子力村の無責任体制が許せないです。 これからは再生可能で自然エネルギーを地域ごとで賄っていく安心安全なエネルギー政策に転換して過度なエネルギー消費を抑制していく生活が大事です。
17675	個人	無職	60代	男性	大飯原発はすぐ中止すべき。 すべての原発の稼働反対。廃炉の準備をしてください。	地震大国日本に原発は不要。 ベントもなし、免震棟もなし、防潮堤のかさ上げもまだの、大飯は危険極まりない。 関西電力の「でんき予報」を見ると、原発1基117万kWを差し引いても電力に余力があるとなっている。電力不足キャンペーンは即時中止せよ。
17676	個人	自営業	70代	男性	原発即中止	1）原爆の材料のプルトニュームは原発で既に40トン（原爆5000発分が作れる）在庫あり　これ以上のプルトニュームは不要。だから 原発及び再稼動はこれ以上は不要。 2）再稼動は米の圧力ですか。原発が爆発しても 米は米の国益に沿わなければ　日本を助けません。圧力があっても　日本は自分で日本を守るべき。 3）核武装しないからバカにして　周辺諸国が土地をとりに 来ます。核武装したら核戦争にはなりません。 インドとパキスタンのように反って仲良くなります。 領土問題で戦争になれば　国民は米が助けてくれると言う迷信を信じていますが　米は助けません。領土問題は当事国同士で解決せよと。40トンのプルトニュームで核武装すべきです。
17677	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は「ゼロシナリオ」です	福島原子力発電所事故原因が、まだ究明されていません。 解体・調査をしなくては、分かりません。 原因が分からないうちに、稼働は有りません。 解体が40年かかるそうですので、2030年に動いているということは、 科学技術の否定ですので、2030年は原発稼働は0基です。 原因が分からないと、同じ原因で事故が起きます。

17678	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率　2030年　0%支持	人口減少、製造業の減少　経済活動が特段の伸びを見せず　必要な電力は原発がなくても　太陽光　地熱　水力　火力　でまかなえる 2030年などと悠長なことを考えず　地震などいつ起こるかわからないので直ぐにでも廃止をするべきである。
17679	個人	その他	50代	男性	原発再稼動に反対。原子力技術の推進は、反核兵器、脱原発を実現するために必須である、という位置づけをすべき。原発推進、核兵器開発に転用されない保証を。	原子力基本法の「安全保障目的」を削除すること 最近改定された原子力基本法に安全保障目的が組み入れられたが、安全保障上の機能があることと、それを目的化することとはまったく異なる。今後の核武装の可能性などに一切の道を開かないためにも、速やかに「安全保障」目的を削除すること。 原発の再稼動反対 現時点で電力が足りているかどうかという判断よりも、「原発を再稼動させない。今後は原発を順次廃炉していく」という方針を確立し、ただちに現在稼働中ないし稼動準備中の原発を停止し、直ちに廃炉に向けた手続を開始すること。 原発の危険性に関する情報提供 原発の危険性についてより十分な情報提供を行うべきことは、国連社会権規約委員会からも以前から提起されているところである。ただちに十分な情報提供体制を確立し、危険性について住民一人一人が自分で判断できる素地を整えること。 原子力行政について、完全に政府や財界から独立した専門監視機関を設置すること 現状は、こうした独立性が十分に担保されていない。人権の観点からも完全に独立した権限ある機関を設けるべき。人事院に相当する独立性を保証すべき。 原子力に関する科学技術の推進の方針 国による原子力科学技術の推進の方針として、反核兵器、脱原発を掲げること。廃炉にかかる長い年月にわたる技術提供などについて、より集中した科学技術発展を志すべき。完全な廃炉を全原発について実現することは、それ相当の高度な科学技術が必要となるため、技術革新は明確な方向性を持たせた上で進めるべき。 電力需要に対する将来的な見通しを示すこと 当面の節電の問題だけでなく、最も電力需要の大きい、工場の生産過程、新聞、テレビなどのマスコミの電力需要を抑える方針を樹立すること。代替エネルギーへの転換にはある程度時間がかかることは当然で、そのスピードをできるだけ速めるためにも、電力需要の総量を抑える政策を打ち出すこと。
17680	個人	その他	60代	男性	再稼働を強行した大飯原発3・4号機を即停止して、今すぐに原発による発電を0（ゼロ）にすべき。 それでも電力は不足することはない。	関西電力は、大飯原発3号機を再稼働して118万Kwの電力を得たが、火力発電所7基、約3407万Kwを停止した。 関西電力自身電気が足りないから大飯原発を再稼働すると言っていない。利益計画のために原発再稼働が必要としている。 活断層の存在が明らかになった今、すぐに停止しなければ日本は取り返しのつかない国になる。 使用済み燃料高濃度放射能の廃棄物の処理方法を確立しないで運転をつづけることは許されない。 すぐに原発を停止し、安全を確保した上廃炉へと向かうべきである。 原発に使っていた金は再生可能エネルギーの開発に使うべき。 日本は原発を輸出するのでなく、廃炉技術、高濃度放射性廃棄物の処理技術先進国となり、世界中の廃炉を助ける事業を立ち上げるべきである。
17681	個人	会社員・公務員	50代	男性	20%～25%を支持します。エネルギー依存率を無視した、平和ボケした議論にはナンセンスです。現状では、この選択肢しかないと考えます。	今の、社会は正しいと思う大多数の静かな意見が通らず、声を荒げた者の意見が通る世の中にしてはならないとあえて投稿します。現の、生活水準を維持できるだけ環境に負荷を与えない方法では、原子力にある程度頼らざるを得ないと思います。江戸時代に戻るのであれば話は別ですが。 再生可能エネルギーは理想です、しかし、人類がいる以上環境には負荷をかかってゆきます。パラ色な技術はありません。 エネルギー依存率を無視した選択では、将来近隣諸国に取り残され、最悪ならず者の中国の属国になら下がるのが大変心配しています。 当面は、上記の率を維持し次世代へは技術革新で解決し、国が発展してゆく選択肢をぜひ選んでください。
17682	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即時に廃止を決定すべき。特に福島の原発はすべて廃炉の決定をして具体的作業に取り掛かるべき。	福島の事故も収束できず、多数の住民が難民かしている現状をみれば、原発を人間がコントロールすることは不可能。 16万人に及ぶ避難者の生活再建の展望を、政府も東電もだすことはできないのも現実の姿。これ以上犠牲者を出してはいけない。 変わりのエネルギーをどうするか、原発依存度をどうするという議論のあり方は、本末転倒であり、結局原発をどのように延命するのかということでしかないのは、この間の財界、電力業界、政府一野田総理の発言や対応をみれば明らか。 　どのように取り繕っても、国民は誰も政府を信用していないのが現実。 　先づ原発を即刻廃止することを決定すべき。その上で必要になるエネルギーをどのように作り出すかの国民の議論を起こすべき。 　日本の技術力や開発力があれば可能。何度もエネルギー危機を乗り越えてきたし、温暖化対策などの技術開発力は、現在でも世界有数。 　今後の日本のあり方を国民的議論を起こして行けば、主体的に困難や負担も引き受けるようになる。
17683	個人	無職	60代	男性	岐阜県に居住。再度事故が起これば冬期の場合、中京県域は壊滅する。しかし、どこへも逃げようがない。 やはり原発0にすべきである。	若狭湾周辺の原発が東北のような事故を起こした場合、冬期の被害は計り知れない。これは韓国の原発事故でも同じではあるが、それだからよいとはいえない。いずれにしても今までは、また今も運がいいだけである。これは杞憂ではない現実の問題である。やはり原発はやめるべきである。
17684	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	命のリスクの大きすぎる原発はゼロにすべきです。経済はもちろん国にとって大事ですが、将来の子供達が健康でなければ結局国力が弱くなってしまいます。長いスパンで大局を見てください。 電力は、自然エネルギーや、国民の節電への意識で十分まかなえると思います。発想の転換をお願いします。 また原発ゼロシナリオには、期限がかかれていませんので、そこをさらに詳しく詰めていただくようお願いします。
17685	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロを目指すべきだと思います。	日本のような地震多発国では原発はリスクが大きすぎるし、核廃棄物の処理方法についても、今まで確固たる方法を聞いたことがない。手探り状態であれやこれややってみても、今のところ確実な方法は見つかっていないと思う。 もし、絶対といえるほど安全な原発が造れたとしても、核廃棄物の処理方法が確立されない限り原発は造るべきではない。
17686	個人	無職	40代	女性	1. 原発0	私たちの命を脅かさない「安全な原発」は有り得ません。既にたくさんの大きな犠牲を出してしまった今だからこそ、脱原発の道を選ぶことのみが「責任とけじめ」です。原因究明や安全性の確保など、もうどうでもいいことです。今すぐ原発の稼動をやめ、廃炉にしていくべきです。そして、犠牲になっている方々に生活再建の道を用意するべきです。その対象者を政府が決めるべきではありません。既に日本の国民全て全世界の人々を犠牲にしたといっても過言ではない状況です。
17687	個人	家事専業	50代	女性	原発0%希望　活断層の巣の日本で原発は無理　原発以外のエネルギーで料金上がっても納得が回りの意見　経済界は日本人なら他のエネルギーでも頑張ると思う　孫の為にも原発は　もう絶対駄目	放射能で死んだ人0の電力会社社員の意見で　主人の大学時の友人は浪江から千葉に避難を余儀なくされ　故郷に戻りたくても戻れず鬱っぽくなり　そんな方をもう二度と地震大国の日本でだしてはいけない経済の前に国民の普通の生活だと思います
17688	個人	その他	60代	男性	10年後に原子力発電はゼロ	福島の事故により、現在の電力会社には安全に原発を動かす覚悟と技術がないことが明らかになった。コスト面から原発に未練を持つ人はいるが事故及び廃棄物処理からいっても最終コストは有利とはいえない。直ちに廃止に着手。
17689	個人	学生	20代	女性	原発再稼働、エネルギー政策について。原発0パーセントの政策を希望します。	私は今ドイツに住んでいます。福島の原発事故以後、ドイツの人々はすぐに反応しました。多くの人々が原発の危うさに不安を抱き、原発を推し進める経済社会のあり方、政策に疑問をもち、結果ドイツ政府は将来的に原発ゼロへと方向を転換しました。遠く離れた国で起こった事故とは言え、地球規模で生物や環境に多大な悪影響を及ぼす危機にすぐさま警鐘を鳴らしたドイツの人々と政府の対応は、理性的かつ人道的に当然のことだと感じます。この事故のせいで住む場を離れなければならなくなった方々、生業・生活を奪われた方々、またそれによって日々不安と苦痛を強いられている方々、事故処理で被曝を余儀なくされた方々…。犠牲者がでているという現実があるにもかかわらず、大飯原発を再稼働させた日本政府と推進者たちの考えが全く理解できません。1945年の原爆被害から放射能が生命・環境に及ぼす影響がとてつもなくひどく、今日まで引き続いている事実を無視し、日本が原発再稼働を続ける、とても非理性的、非人道的で、日本で生まれ育った一人の人間として恥ずかしいと思います。原子力エネルギーなしに電力を確保できるという選択肢、それに伴よりも原子力エネルギーに不安を感じ、反対する国民の意見になぜ耳を傾けようとしないのですか。電力確保に関してできることはまだまだたくさんあります。生命と環境に真剣に向き合いましょう。それと、何万年先の世代に残してしまう核廃棄物は私たちの世代のとんでもない無責任です。これ以上未来を穢くしないでください。私たちが享受してきた世界をこれ以上人為的に悪化させず次世代にバトンを渡したいです。原発を今すぐ止めましょう。
17690	個人	家事専業	40代	女性	「2030年原発0」はもちろん、即刻ゼロを希望します。	原子力は残念ながら人間の手に負えるものではない事が今回明白となった。 即刻、再生可能エネルギーを主軸にした新しいエネルギー政策を打ち出し実行すべき。 「足りないから動かすのは「無いから借りる」という計画性のない借金と同じ。 「責任をとる」と言われるが、放射能に責任を取れる人間などこの世界にいないのだから。 エネルギーの専門家の意見を幅広く聞き、一刻も早く新しいエネルギー政策を打ち出して欲しい。 勇気がいると思うが、是非ピンチをチャンスにして、この国を守って欲しい。 2030年までに、あと何年ありますか？ 18年です。 福島の事故以来、数々の原発の危険性が今になって露呈してきています。 建物自体の老朽化もさる事ながら、そもそもの立地に関しても 活断層などの調査の甘さが注目されてきました。 見てみないふりをして、突っ走る方が簡単かもしれません。 つけは、次世代が払う事になるでしょう。 現在の中高年は、逃げ切れるかもしれません。 それで良いのでしょうか。 今、子どもが小学校で歴史を学んでいます。 是非、今の日本の中枢にいる方達に、歴史に残るような偉業を成し遂げて欲しいのです。 シンプルに、基本に戻って考えて下さい。 人はまず、生きねばなりません。 それを全く受け入れない「放射能」被害を生み出す原子力発電を これ以上続ける事が正か否か・・・ どうか、勇気を持って即刻原発ゼロに動いて下さい。
17691	個人	無職	70代	男性	放射性物質をコントロールできない現状では人類は大規模なプランを作ってはなりません。 地震国日本においては脱原発に向けて努力すべきです。	再び原子力発電の「安全神話」は許されないのです。
17692	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要ありません。	研究に必要というなら、 東京に新設すれば良い。それが一番安心できます。 日本という国は、自先の利益のことしか考えない愚かな国民性が未だにはびこっていることが情けないです。結局原発は、高くつくことがはっきりしたので、再生可能エネルギーにシフトすべきです。
17693	個人	家事専業	50代	女性	早急に脱原発、自然エネルギーに変えていくことを希望します。	現在の日本において、火力・水力だけでも過去の最大電力需要をまかなえるというデータがあります。地震国日本で、今後、原発事故の起きる可能性は大です。廃棄物処理の方法も確立していないのに、何故、原発を続ける必要があるのでしょうか。大飯原発の再稼動を早々と決めたのは、原発無してこの夏を乗り切れることが証明されてしまうこと、を恐れてのこととしか思えません。
17694	個人	無職	60代	女性	原発の処理方法が確立していないのに安上がりだから使うというのは間違いです。経済よりも健康と安全の方がはるかに大事です。地球や人類の未来の為に子どもたちの将来のために原発は今すぐゼロにするべきです。	原発が安いというのは大ウソだということが最近よくわかりました。地下に埋めるのも地震の多い日本では特に危険です。政府や電力会社、原子力村に都合の悪い情報は隠ぺいしているので全く信用できません。経済界やアメリカ、電力会社や原子力により恩恵を受けている人々に惑わされないでください。環境問題としてとらえても原発はマイナスです。安全保障という変な理屈は付けないで今すぐゼロにすべきです。
17695	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」の3つから選ぶとすれば、(1)ゼロシナリオですが、2030年にではなく、今すぐゼロにすべきという考えです。廃炉に30年もかかる作業を2030年まで放置すべきでないです。	「エネルギー・環境に関する選択肢」の3つから選ぶとすれば、(1)ゼロシナリオですが、2030年にではなく、今すぐゼロにすべきという考えです。 廃炉に30年もかかる作業を2030年まで放置すべきでないです。 今回、想定外とはいえ、事故が起きたのは事実であり、甚大な被害を被りました。 一旦事故が起これば、空気や水が汚染され、今まで住んでいた所に住めなくなり、日本だけではなく世界にも迷惑をかけてしまいます。 事故が起きた時のリスクは高く、事故収束には膨大な費用と人力がかかります。 使用済み燃料も増える一方で、処理作業には膨大な時間もかかります。 原発が低コストでクリーンなエネルギーというのは、安全に動いている間だけのことで、トータルで考えれば、低コストでもクリーンでもありません。 事故対策も計画だけ立てるだけで、実行できていない部分があっても稼働してしまうような状況で、国民の皆が安心できると思いますか。 また、原発の作業をする人が健康を害する可能性が高いという犠牲の元に成り立っているような物を、いつまでも運用するのはどうかと思います。 他にエネルギー利用の選択肢があるのだから、変えていくべきです。
17696	個人	その他	30代	女性	原発即ゼロを熱望します。再稼働絶対反対。2030年まで、待てません。	地震大国の日本が、54基もの原発を持っていることに、疑義を抱いています。また、使用済みの燃料の処置方法が見つかってもいないのに、更に原発を稼働しようとするのも無責任です。未来の日本を、これ以上の危機にさらしたくない。今は、福島第一原発の処置に力を注ぎ、その過程で、被害者の数を最小に防ぐことに全力を尽くすべきです。 これ以上、お金儲けのために人の命を無視にしないでください。お金を儲けたいのなら、人のため、未来のためになることをしてください。
17697	個人	学生	20代	女性	安心して暮らせる未来の為、より安全なエネルギー政策を模索して欲しい	現状の社会構造を支える為のエネルギーが不足するかもしれないと言うだけで安易に原子力に頼るのではなく、社会構造全体を見直すつもりで議論を深めてほしい。 時間がかかるし、簡単ではないと思うが百年後・二百年後の為にも非常に重要な事だと思う。
17698	個人	自営業	30代	男性	原発の即時廃炉、再稼働の即時撤回、放射能の拡散即中止のお願い	ずいぶんと人間によって汚染されてしまいましたが、まだまだ美しいこの日本に、原発は必要ありません。 原発の作られた本当の目的は核保有ということですが、核ミサイルや劣化ウラン弾を使って幸せな未来が築けるのでしょうか？ 得られるのは、見心の無責任快楽だけではないでしょうか？ そういったものは私たち国民は望んでおりません。 廃炉にするということは、公的資金を大量に注ぎ続けなければならず、しかもそれはほとんど何も経済的に生み出さない。 経団連が怒っていないだろうことは容易に想像できます。 けれど、これが我が国日本に与えられ最後の気づきのタイミングだと思います。 今変われなければ、日本は人類史が幕を降ろすまで、日本が今よりももっと深刻な汚染にさらされ、生き物が住めなくなるまで、変われなかった、ということになるでしょう。 どうかこれを読んだ心ある方、私たちと立ち上がってください。 原発ももちろん、核廃棄物を根絶する方法を共に模索しながら未来を創っていきましょう。 よろしくお願いします。
17699	個人	無職	60代	男性	基本的には原発に頼らない電力をめざすべきである。現実的に、今すぐとはいかないだろうが、それをめざして一日も早く脱原発政策をとるべきである。自然再生エネルギーを国策として育てることが急務である。	・核のゴミを何年も何十万年も封鎖しておくなら叡智は人間にはない。誰がそれをしていくのか。我々が出したゴミを何世代も後の人に負わせるべきではない。 ・原発は国策なのか営利を追求する民間会社のことなのか。そのあたりが不分明で、責任・賠償を含めて民間事業者としての電力会社の在り方に大いに問題がある。 ・今回のような東電の場合、過酷事故が起きても税金で救ってもらえるという仕組みになっていて、東電の株主なり東電に融資している金融業者なりの責任追及は全く表に出てこない。こういう構造になっていれば東電は潰れるという心配もないわけで、このような独占企業は資本主義経済には ふさわしくない。結局は我々の血税がつぎ込まれるだけで納税者としては絶対に認められない。 ・被曝する労働者がいない限り原発は稼働しないという現実を我々はどう受けとめるのか。
17700	個人	その他	50代	女性	絶対にゼロシナリオでお願いします。	枝野さんが言われたように、「明日にもゼロにしたい」のです。国民的感情はそうでしょう。どんな凄まじい事故が起きてもおかしくないのが原子力ですから。核も作ってはいけません。これ以上は使用済み燃料を増やすのが愚の愚の愚です。

17701	個人	家事専業	40代	女性	脱原発を強く希望します。速やかに大飯原発の稼働停止をしてください。	脱原発を私は強く希望します。 私は、小学生の子供を二人持つ主婦ですが、子供達の未来を思うとツラくなります。こんな日本じゃ、安心して、子供を授かることもできない。少子化に拍車がかかるのではないかと思います。 元々地震が多い日本にこれだけの原発があることが、おかしいんです。 近い将来、必ず地震が起こると専門家の方々も言われています。 脱原発は、自然な流れだと思います。少し考えたらわかることなのに、なぜまだ原発にしがみつく必要があるのか、不思議でたまりません。 これまで、政治が原発を執拗に推進してきたのは、一部の人利益や政治家の票集めが目的なのは、わかっています。 もちろん経済成長をもたらし、国民の生活を豊かにしたのも原発です。 しかし、その代償は、大き過ぎます。国民の安全を無視し、田舎の自然や暮らし、子供たちの明るい未来までも骨かし、このままでいい訳がないです。 正しい政治をお願いします。福島などを東北の人達の苦しみ、辛さを知っていながらなぜ、のらりくらりと政治が進まないのですか？ 政府には疑問と不満だらけです。 脱原発で電気が足りないなら、足りるようにみんなの生活を変えればいいと思います。 日本人は、強いです。やれます。 子供達を守ってください。大飯原発を、止めて下さい。私達の故郷を守りたいんです。日本を滅ぼさないで、下さい。 心からお願いします。
17702	個人	無職	60代	男性	即、全廃すべき。原子力は人類が制御できない技術。今回のような自然災害破壊、経年設備不良化、他人任せのメンテナンスの実態、人間の勘違い操作ミスなど、技術に完璧などありえない。第2に核廃棄物を無害化できないこと。廃棄物を後世に残してはならない。いまある廃棄物の責任は護も持てない。現状を振り返れば電気はあるから使う、使うから足らない)の生活実態である。民間では例えばブレーカー容量を20%下げるなど強制的に実施するなど、まだまだ節電余力は十分ある。夜の明るい日本列島を見て国民一丸となって節電に取り組んでいると思えない。国民は協力する。福島は除染などお出来るはずがない。廃土の復活などありえない。国は明言し、福島より転出する方向付けをしたほうがよいように思われる。憎まれたくないところに無責任さがある。
17703	個人	その他	80代以上	男性	安全性、経済性の観点から原発への依存度を、速やかにゼロにすべきである。	技術に絶対はあり得ない。そのため、安全という視点で見た場合に、原子力発電に伴うリスクはあまりに大きい。また、使用済み燃料の処分に伴うコストや技術などはいまだ明らかでなく、かかる費用も不明である。
17704	個人	無職	60代	男性	民主党政府や自民党が進めようとする原発推進に絶対反対する。国民は電力使用の不便さを覚悟しても、人類の能力に余る原子力から撤退を進めるべきだ。	長期にわたる自民党政府が日本を誤った方向に誘導してきた歴史を検証し、方向転換を図るべき民主党が自民党を超えるような、右傾化を明確にしつつあり、自壊の道をたどっていることは、政権交代の選挙で未来に期待し1票を投じた者として悔しさが募っている。野田首相は国民の生の意見に耳を傾け民主の原点に帰らなければ、これまでの自民党政治家以上の「悪政の主」として後世に名を残すだろう。次期選挙の結果は推して知るべしである。そして今ならまだ出直せるかもしれない。
17705	個人	無職	70代	男性	1原発の再起動は福島原発の事故原因を徹底的に究明してから再開すること。 2原発は将来的に廃止する。ただし当面の必要性もあるので2020年までに廃炉する大目標を立てて進む。	1福島原発の真の事故原因はまだ究明されていない。干年に一度の大津波が全ての原因とは思えない。 原子炉の耐震性や二重三重の安全対策が欠如していたのではないか。 これらを明確に揃んで初めて今後の対策が打てる。 電力不足を理由に安易に再開を始めたのは政府の失敗だ。もしも再び事故が起きたらどうする。 大飯などは福島より事故発生時の対応（免震棟や放射能拡散予知設備）などが更に不備なのにあわてて再開を行ったのは許せない。 2廃炉しても放射線廃棄物の処理方法が無い。こんな危険な原子力発電はもう動かしてはならない。 ただし今すぐに中止するのも無理であろう。 全ての原発を2020年までに廃止する大目標を法制化し、代替エネルギー開発、発送電の自由化、現存する原発の廃炉ステップなどをそれに向かって進めるべきだ。 今の野田内閣はすべてが場当たりでこんな政府のあり方に私は断固反対する。
17706	個人	その他	40代	女性	15%シナリオと20～25%シナリオは差のある数字だとは思うが、国民にとっての感情的な意味合いではゼロでないという意味で同じ。政策には強い志向性が大切と思うので、ゼロか20～25%かどちらかを希望。	志向性とは、政策によってどういう国を目指すのか、どういう国になっていくのかが明快にわかるということで、現在のようにどちらにもいい顔をしたようなやり方では、いつまでたっても誰ひとりの同意も得られない。ある人からは強烈な批判を浴びるとしても、ある人からは強烈に賛同を受けるようなシナリオを選ぶべきだと思う。 　そのうえで言うなら、15%シナリオと、20～25%シナリオは確かに差のある数字だとは思うし、その結果現れる現象は違ったものになるはずだが、自分も含め多くの国民はその数字の差に明確なリアリティは持てないと思う。特に反原発派にとって、感情的な意味合いではゼロでないという意味でまったく変わらない。 （今回のシナリオの説明について、数字はあるところから先は「たくさん」になってしまうことが多い。特に主婦の数字感覚って酷く細かい割に大きな数字にはざっくりしがち。だからこうした数字の読み方についてはもう少し解説があってもいいかなと思う） これからの社会を担い、現在子育てをしている20代、30代というこれからの世代に意思決定は任せたいと思っているので、どちらのシナリオでもよいという意味で「反原発」としてのゼロ、「原発容認」の20～25%のふたつを選んだ。 ただ見たところ、福島の事故により、われわれは原子力に強いアレルギーを持つ国民になってしまったように感じられる。原発ゼロ以外では激しい発作を起こす層が少なくない数いるだろう。消極的な意味合いでゼロシナリオが選ばれるのではないかと思っている。
17707	個人	無職	70代	男性	2030年時点で原発比率を0%にする。	地熱発電などの自然エネルギーを活用してください。
17708	個人	その他	50代	女性	原発は電気は作れても安全な生活ができないので、直ぐに日本中の全ての原発をよめて下さい。 既に福島第一原発はチェルノブイリ以上の事故を起こし、諸外国からは日本はもう終わったと言われていますから。	2011.311の原発事故依頼、故郷を離れる事を余儀なくされ、辛い生活を強いられている方達、地元に残ってチェルノブイリの人達と同じ放射能の被害で苦しむ人達。 これは国の政策の間違いで起こった事です。もう間違いを起こさないで下さい。 また、福島の放射性物質をたんだ瓦礫が日本全国に散かれ、日本中の土壌を汚染しています。 そしてまた、海に捨てられる等した原発の放射性廃棄物は、ドラム缶が朽ちて放射性物質が漏れ出し、海を汚染しているのです。 今、福島の放射性物質を含んだ廃棄物が日本中に撒かれていますが放射性物質で汚染された土壌で採れた農作物を日本中の人々が食べる事になるのです。 内部被曝によって全国民の身体はボロボロになるでしょう。 こんなに小さな国土なのですから、外国へ逃げない限り日本人は滅少するでしょう。 国力も弱体化し、他国の暴力にも抵抗出来ず、日本という国は消えて無くなるでしょう。 だから、原発を使うことは賢くありません。 国民は全て知っています。
17709	個人	学生	20代	女性	原発0%	私が原発を全廃すべきだと思う理由を述べます。 (1)安全な原発は存在しない。チェルノブイリ、福島でそれが証明された。 (2)日本は地震大国であり、地震が起きた際、事故は起きる。 (3)リスクの重大さが計り知れない。被害を受けるのは責任ある大人だけでない。幼児子供は放射能の影響が深刻な上、この先ずっとその被害を抱えていかなければならない。 (4)電力供給は足りている。石油に未来がないのはたしかだが、原発にも寿命があるご存知か？ (5)原発のコストは膨大。建設費、交付金だけでなく、バックエンド事業へのコスト。メリットがあるのは一般の国民じゃない。儲ける人間のエゴだ。 (6)使用済み核燃料の処理は不可能。再処理は金がかかる上に危険だ。高速増殖炉なんて論外だ。もんじゅに一体いくら費やして、すべて無駄になったのか？ (7)軍事目的で核を保有するという論があるが、まったく反対である。日本が核戦力を持つことにメリットはない。 以上である。 民主党野田政権はあの事故になんの反省もなく、原発を推進し続けている。国民だけでなく、党内でも異論があるのに聞き入れようとしない。 あなたがたはなにを大事にしているのか。あなたがたの決定がこの国を破滅に導いてもいいのか。一体なんのために生きているのですか？多くの人を苦しめ、それを省みることなく国民の命を危険にさらしてまで原発にすがるその人生は一体なんなのでしょう。人として許せない。そんな人は政治家であっていけない。国際社会からみてもおかしいことをしている自覚はありますか？ 原発はいりません。 今すぐ止めたってもう十分すぎる負債を抱えているのです。もう遅いくらいです。 わかっていますか？わかってください。
17710	個人	家事専業	60代	女性	2030年までに原発比率を0%にする。	最終処理さえ出来ない原発はやめるべき。ましてやわが国みたいな地震国では。
17711	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロを推進して下さい。核のゴミ問題を先送りにしないで下さい。	政府は税金を将来の世代に先送りしないなどと言っていますが、核のゴミは先送りにしようとしています。 原発はコストが安いと言っていますが、震災での賠償金や廃炉費用まで全て含めてそういえるのでしょうか？ 今も避難生活を送っている人たちのことを考えた上で、原発推進と言えるのでしょうか? 今後も原発を建てたいのだったら、東京湾に原発を作って地産地消してください。
17712	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存度の件 　原発依存度は「ゼロシナリオ」を強く要望致します。	<理由> 　(1)地震・津波・テロ等で100%安全が保証されない。 　(2)地震のゴミは増え続けるが処分先が決まらない。 　(3)福島でもう一度大きな地震が起きた時、現状の状態では今度こそ 　　東京を含めて日本全体に想像を絶する被害が発生する危険がある。 　　福島の使用済燃料にもし不足の事態が発生すれば広島型原爆の 　　5000倍の放射能が拡散されるといわれている。政府は一体どう 　　考えているのか？ 　(4)国はもっと積極的に自然エネルギー資源に力をいれるべきである。 　　ドイツにできて日本にできないはずがない。国民の選択はほぼ原発 　　反対が多数なのは明らか。要は政治が原発利権を断ち切れるかどう 　　かにかかっている。 　(5)日本は地震国で至る所に活断層があり、おまけに国土は狭い。50基 　　以上も国策で推進したのは、今となっては異常としかいえない。 　　しかし、今からでも遅くはない、政策転換を図り、自然エネルギー 　　に全力で注力すべきである。 　(6)今回の意見も多数原発関係者の意見が寄せられると思いますが、 　　国民の思いを政府は真剣に受け止めるべきだと思います。 　　又、この意見の募集や、各地での意見聴取会がいつもの「やらせ」 　　やF通過儀礼にならないことをただただ祈るばかりです。 　　国民の声をよく聞いて政策実行されますことを心より、強く要望 　　致します。 　(7)原発をゼロにすればいろんなデメリットも起きうるが、日本国民は 　　それを乗り越えていかねばならない。決して負の遺産を先送り 　　してはいけない。
17713	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ	原子力発電所をゼロにする。 福島の事故は、収束していない。多くの国民が避難を余儀なくされている。 多くの国民が健康に不安を抱えている。 また、事故がなければ救われたであろうたくさんの命がある。 再生エネルギー、省エネの研究、事業を、国として支援することで、 新たな産業の育成、雇用の拡大、地域経済の活性化を推し進めてもらいたい。 原子力発電所の核も、核兵器の核も、同じ核であり、人類と共存できない。
17714	個人	会社員・公務員	40代	男性	節電による経済活動の低下は日本の活力を損ないます。可能な限り原発を稼働させる必要があります。	節電による経済活動の低下は日本の活力を損ないます。可能な限り原発を稼働させる必要があります。
17715	個人	会社員・公務員	30代	男性	放射能は、いったん外に出ると、私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを思うと、原発をなくすことが重要であり、「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。	関西電力の原発再稼働について思うこと。
17716	個人	パート・アルバイト	50代	女性	●「ゼロシナリオ」を希望します。 ●原子力から自然エネルギーへのシフトを希望します。（原子力にかける費用を自然エネルギーに使うべき）	●ドイツなどが原発ゼロを打ち出しているのであるから、日本にできないはずはない。再稼働に反対します。 ●「事故は絶対にない」といったことは100パーセント言えないことであり、事故が起きた場合のダメージは原発がなくなることによるダメージよりも圧倒的に大きい。 ●使用済み燃料の最終処理ができないのであるから、どう考えてもこのまま原発を推進していくのはおかしい。 ●生活が不便になってもよい。今からでも遅くない。原発廃止が決定されれば、その方向で企業や個人も努力するはずであるから、まずは決定することが大切。
17717	個人	会社員・公務員	40代	男性	コスト面で原発が安いように示されているが、廃棄物の処理、廃炉のための費用、健康被害対策などが計算されていない。原発はいらない。	選択肢を検討する資料の提示に問題あり、コスト面で原発が安いように示されているが、廃棄物の処理、廃炉のための費用などが計算されていない。また、福島第一原発の被害とその対策の費用も当然含まれなければならない。健康被害はカネでは計算できない。原子力の危険性を前提とした議論を展開すべきである。それなくして、3・11以降の議論は不毛であろう。原発を廃止しても、代替エネルギーで対応できずし、将来的にはコストは低減する。私の意見は原発0だ。
17718	個人	無職	70代	男性	2030年時点の原発比率（1）0%　案を支持します。	(1)未だ原発における廃棄物の最終処分法も確立されていない。 (2)地震大国の日本で今後長期的に原発の安全性は保障できない。 (3)クリーン・エネルギーの開発に国が力を入れるべきだ、それによってこそ技術大国として日本の生きる道が開けると信ずる。
17719	個人	会社員・公務員	40代	男性	未だ安全性も確認されない原発を使用する事が出来ないのは当たり前	福島では27万人近くが未だ避難生活をおくっている。また何か起きたら国は存続出来なくなるくらい分かりそうなものだか。 チェルノブイリ並みの対応を政府がきちんと行えば、更に増える事になる。 何の解決もしないまま稼働するなど、言語道断。 一瞬の不便より国民の命を優先すべき。 電力会社の人件費の計算もなぜか上場企業などとなっているが、国民の平均所得にするべきで、コストも一般に購入出来る同等レベルものにするなど、正したうえで換算し、原発を廃止しても大丈夫な構造に近づけて行くべき。 子会社の整理なども不十分。一般に考えられる事は全て行った上で原発ゼロへの工程を設置するべき。
17720	個人	家事専業	50代	女性	原発をゼロに	人間が扱うことの出来ない原発は、即刻廃止すべきです。 福島のような事故は、今後起こる可能性が高いと思います。 原発は事故を起こしたら、人間の手に負えない物だと、福島事故が物語っています。 新たな悲劇を生む前に、原発の即時ゼロを望みます。 原発がなくても、電力は足りていることを知りました。
17721	法人・団体等	法人等	60代	法人等	直ぐにでも脱原発で原発依存率0%を決定するべきです。	我が法人は福井県の原発ともお付き合いが有りますが、それとは別にして、未だ福島の原発事故の原因も解明されて居ない時に GOさせるとは、民主党を応援して政権交代を託した事が大きな間違いだったと国民は憤りを感じている。 野田首相は、原発にGOを出した責任を国会議員で居る時期だけでなく一個人に成っても取れると明言出来る位の安全性を確認したと言うものでは無く、今度事故が起こる時には自分は責任取らなくても良い立場に居るからとの考えが有るように思えるし原発からの金に目が眩んでいるだけだろう。 国民の目を背ける為に、消費増税を掲げているけど国民生活をどこまで追い込めば気が済むのか。 早く政権交代しなさい。
17722	個人	無職	70代	男性	原発即時全面停止	福島のような事故が再発すれば日本は滅亡する。
17723	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)の2030年の原発依存度0%「ゼロシナリオ」を希望します。	福島第一原発の事故は、原発の恐ろしさを改めて教えてくれました。科学の進歩でも追いつかない、人間の手では制御できない部分が少しでもある限り、原発はなくすべきです。同時に安全なエネルギー活用をすすめて行かねばなりません。少し負担が増えたり、不便があっても将来につけを残さないように、今こそゼロシナリオをみんなですすめていくべきです。
17724	法人・団体等	法人等	60代	男性	脱原発（クリーンエネルギー）の推進	静岡県浜岡原発15km圏（菊川市）在住のNPO法人です。設立5年を迎え地域の環境保全対策（荒廃森林の整備）を推進しています。 　現在、浜岡原発では再開に向け津波対策（防波堤工事H＝18m）を中央防犯会議（H＝21m）の指示を待たず進めています。中部電力では、その安全性については根拠無しに正当と主張しています。 　3．11東京電力の甚大な被害は何だったのか？ あまりにも国民生活を無視した原発社会は早急に解消し、クリーンなエネルギー社会の構築を望みます。

17725	個人	会社員・公務員	40代	男性	いずれのシナリオも賛成できない。ここでエネルギー選択の議論を行うより市場原理に任せるのが最も合理的である。	将来の電力エネルギーに関するベストミックスを考えるにあたって、ここでベストミックス量を決定することは行政による電力エネルギーへの介入に他ならない。 このことに限らずあらゆる面で、行政の自由競争への介入が著しく行われていることから歪んだ自由競争市場になっているものと見受けられる。 まずは現在の10電力体制による発電・送配電の地域独占体制を解体し、マンモス電力会社による傲慢な経営体制を崩新することが先である。 その後、各発電会社による自由価格競争市場を構築し市場原理に基づき、各個人・企業が選択できる発電方式・電気価格を選ぶこととする。 これにより、本来の意味での自由競争による発電事業市場が構築され、おのずとベストミックスがはじき出されるものと考える。 ただし、原子力発電に限っては、ほかの発電方式と異なり一長一短の振れ幅が大きい（例えば、少量の燃料で多大なエネルギーを得られる・一度事故が起きると、多大な損害が発生する）ことから、安全規制は行政が特段の注力を行い包括的に実施する必要がある。
17726	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電は全て廃止してください。	日本は唯一の被爆国なのに、原発事故を起こしたなんて世界に対して恥ずかしいです。それなのにまだ懲りもせず、原子力発電所を稼働させたり、原子力発電所を他国に売ったりしているなんて。世界中から、日本の国民はなんてバカなんだと呆れられていると思う。次に選挙があったら、原子力発電所を廃止すると約束してくれる政党に投票します。民主党にはうんざりです。
17727	個人	自営業	40代	男性	どの選択肢にも反対である。 即時にすべての原発を停止、廃炉にすべきである。	原発に頼らなくても電力不足が生じない以上、危険をおかしてまでも原発を稼働させる必要はない。 現在稼働中の原発は即時に停止し、現在停止中の原発は再稼働させることなく、すべての原発を廃炉にすべきである。
17728	個人	家事専業	60代	女性	原発には反対。即、廃止してください。自然エネルギーをもっと使用する。そのためには節電に協力します。	今、原発を止める決断をしなければ。孫たちの将来が不安でならない。 福島の現実をみていると、「安全、安全」と言っている政府、大企業の言葉が 虚しい。 安全なら、どうして地方に作るのですか？ 先祖代々住み慣れた土地を追われた人たちを思うと涙があふれてくる。
17729	個人	無職	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 2030年に原発ゼロでなく、即刻原発ゼロにするべき。原発事故原因は国会事故調の調査結果で地震で設備が破壊されたためと発表。「地震国日本に原発はいらない」	福島第一原発の事故原因が検証されないまま、野田総理の責任において大飯原発が再起動された。今回の原発事故に於いて、東電、政府、官僚の誰が責任を取ったのか？ また野田総理は大飯原発が事故を起こした時、本当に責任が取れるのか？ (1)私は「即刻原発ゼロ」にするならば病人、子供、老人を守るために節電要請や2年程度の計画停電もうけいれる。 (2)政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールおよび原発廃棄スケジュールを国民にしっかり示すべきだ。 (3)政府は国民に全く信用されていない。信用を取り戻すためにきちんとした情報公開をして、子供や孫の生命を守るために「即刻、大飯原発を止め、原発ゼロ」にするべきだ。
17730	個人	無職	70代	男性	2030年の原発比率は0とすべきだ。	原子力は発電に極めて便利な熱源であるが、一面、福島第1原発にみるように、人間では、完全に制御しきれないエネルギーである。狭小、地震国の日本では、特に利用については慎重な配慮が必要である。残された時間に、新エネルギーの開発と電力会社の持続的経営を探求し、原発は日本から一掃すべきである。
17731	個人	その他	70代	女性	2030年原発ゼロでなく、即刻、原発廃止を要求します	原発は、人の暮らしと到底共存できません。 人が滅ばくしなければ動かず廃炉もできず、永久的に死の灰を溜めてしまう。 フクシマ事故の後始末もいつ終わるかわからないというのに、再稼働などとんでもない話です。、
17732	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0でお願いします	あぶないので
17733	個人	パート・アルバイト	40代	女性	これからのエネルギー政策として、原発0にしてください。 原発を0%にした時の経済発展を心配する考え方がありますが、私は今までのようなエネルギーを大量消費するような生活を変えるべきだと考えます。	私は事故がおこるから原発反対というわけではありません。もちろん、事故がおこった時の被害が、とても甚大であるということは間違いないと思っています。しかし、それ以上に今までの戦後ずっと続いてきた、日本のとにかく「モノを作り、消費するのが良い事」「科学技術の発展を最優先する」という生活は限界が来ていると考えるからです。環境は当然のことながら、教育の歪みも、その事が原因であると、教育者の中で指摘している人もいます。これからは、持続可能な社会にどんどん転換すべきであり、昨年の原発事故はそのきっかけとなるべくものだと思っています。たとえモノがたくさんあり、科学技術がどこでも進んだとしても、あらゆる生物が命をつなぐことができない社会になってしまうというのは、とてつもない本末転倒としか言いようがないのではないでしょうか？
17734	個人	無職	60代	男性	3選択肢ではない第4の選択肢を提案します。エネルギー・環境政策としては原子力発電をゼロとし地球温暖化を踏まえ自然エネルギー100%とする。但し安全保障及び将来の技術開発の観点から研究開発炉は必須。	1．原子力発電 　原子力発電は、放射能リスクコントロールの問題、廃炉処理の問題、使用済み核燃料処理の問題がまだ解決されていない。技術的には種々の方法が提案されているが、それがどのようなもので安全に処理され安心して生活を送れるものなのか、理解が得られていない。 　放射能の問題は人類の命の問題です。米国スリーマイルアイランド事故、ウクライナ・チェルノブイリ事故と大きな事故が生じています。今回、日本・福島の事故で明確になったのは、事故は避けえないという事です。事故があることを前提とした新たな機軸の原子力利用の発電設備が、将来発展することを期待しています。 　放射能の影響は長期化します。40倍年の地球の歴史を考えると、今回の1000年に一度の自然現象に耐えられない設計思想では、放射能の人類の命の問題を考えると不十分です。人間の作り上げる文明の利器は、自動車、飛行機のように命に関わる事故を起こします。フェールセーフ思想、ヒューマンインターフェース思想など改革されてきています。原子力の利用は、より安全にコントロールし利用できる将来の革新技術に期待をしています。 　更に、核技術は日本の安全保障の上で大変重要な技術となります。この技術を持っていないと日本の国際政治において立つ位置が損なわれます。核技術保有国への発言権確保だけでなく、日本が必要とする国際的協力を得る国々を必要としています。また将来の技術革新、これから長期にわたる廃炉技術、健康管理問題への学際発展を含め、国内技術者を十分に確保することが重要となります。今日本に集積されている人材を含め技術流出を招いてはいけません。 2．自然エネルギー 　地球の自然環境、資源の有限性を考慮し化石燃料による発電は中止する。原油、天然ガスは化学物質として活用を図る。自然エネルギー100%の発電を目指し温室効果ガスの発生の削減を強力に推進する。 　現在の自然エネルギーは、太陽光、太陽熱、風力、潮力、水力、地熱、水素、バイオが開発され実用化されてきています。これらの技術をより効率の良いものに改善されるように政策的に支援する。日本の経済潜在力は、将来の発展と実現可能性を担保しまだ発電コストの上昇を受入れるだけの力があり、いま実現に向けての覚悟があります。これは1970年代にローマクラブが提起した成長の限界への解答となり、日本及び世界人類のこれからの生存を規定するものになると確信します。
17735	個人	会社員・公務員	70代	女性	1　原発ゼロシナリオ 何より命が大事、福島県民は体験でもって、被曝でもって、このことを体に浸み　込ませられました。安全な原発はないことも。	省エネをもっと共に考えましょう。環境に負荷の少ない自然エネルギーを推進しましょう。危険と隣り合わせの原発を再稼働させてはいけません。日本人らしく自然と調和したくらしを、世界のお手本になるようなくらしを、私たちの知恵を結集させて構築しましょう。それが日本人本来の姿ですから。真の豊かなくらしですから
17736	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオ 私は建築関係の仕事をしています特殊な技術はその技術を持っている会社の独占と成りしたがって高いコストと成ります原発はその典型的な例であり誰でも出来る技術の発電にシフトして行くべきです	東芝日立などの大企業の、極一部の特殊な技術である原子力は高コストと秘密主義になり危険性や高コストも隠される可能性もある。
17737	個人	自営業	30代	男性	原発0、その他エネルギー100を日本は目指すべきである。	原発0にすべき理由。 ・日本が地震国であり津波国である事から安全が保証されない。 ・上記は可能性の問題ではなく実際に福島で起きた事である。 ・現在の報道、情報源から見ても原発0、その他エネルギー100が不可能と思えない。 最悪どうしても電力が足りないならば、今年の夏一杯までの稼働とし、来年の夏には原子力0とすべく、最大限の努力をすべきである。
17738	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発による発電を停止しても電力の供給は可能な今、事故が起きたときに被害の小さいもの、使用する材料ができるだけ自然に帰っていくものを早急に開発していく時と考えます。
17739	個人	自営業	40代	女性	原子力発電を2030年までにゼロにするシナリオに賛成します。	私の意見としては、今稼働している原子力発電は、今すぐ全面停止し、節電を進めることで、夏のピークを乗り切れればよいと思います。幸い、ピーク時でも足りなくなることはないようなので、問題はなさそうです。2030年を「廃炉」の目標にしてもらいたいです。日本の大切な技術力を、安全で持続可能なエネルギーのために活用してください。 今、節電が進められていますが、緊急時や病気の人、どうしても電力を使わなければいけない人については、十分な配慮ができると思います。その上で、町の人々も、節電を楽しんでいる、新しい、電気ばかりに依存しない生活に歩み始めていると思います。原子力はいらない、これが答えです。子どもたちにきれいな地球を残してあげましょう。
17740	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロに賛成です。	いつ起こるか分からない巨大地震.このような日本において原発は無理だと思います。どんな負担をいられようと日本国民は原発ゼロを目指していかなければならない。100年、200年後の未来、日本人が安全に暮らしていたためにも今私たちが決断を下さなくてはならないと思っています。
17741	個人	自営業	60代	男性	私は、日本には原発はいらない、置いてはいけないと思います。	私は、もう年であり、放射能に関してもあまり影響ないと言う事ですが、 孫が10人います。 ですから、これからの為に日本の美しい綺麗な国を残すべきと考えております。 福島での原発事故は未だ終息をえず、新しい問題が生じています。 今日も、東電の子会社で原発での工事業者の責任者が、線量計に鉛カバーを 付けさせ、作業していた事が明らかになりました。未だこのような組織的な放射能隠しや、公聴会での電力会社の社員が出席、原発用語を訴えていました。 政府、業界のこのような体質を、見過ごすわけにはいきません。 よって強く、原発再稼働の反対、原発廃止を訴えます。
17742	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します。 ただし、2030年ではなく直ちに実施しなければならない。	福島原発事故の恐ろしさを政府、電力会社の皆さんは忘れてしまったのでしょうか？ 国民の大多数は忘れていないはずと。 一刻も早く原発停止と廃止を望みます。 【理由】 (1)原発による発電が一番安いと言っているが、稼働していない核燃料再処理施設の維持に年間1100億円もかかり、いまだに運用のめどが立っていないこと (2)いったん事故が起きたら国民生活に多大な影響を及ぼし、国際的にも迷惑をかけてしまうほど事故の際の自然環境に与える影響範囲が広範囲となる。 (3)発電所建設にかかるコストが電気代にストレートに反映し、電力会社の負担にならない構造を改革しないと原発建設を電力会社が継続すると思われる。 (4)今年の6月まで、原発稼働ゼロでも計画停電もなく通常の経済活動が維持できた。 電力会社の最大需要電力の見込みが過大とし力思えない。 上記により、多大な国民負担を強いる原発より、日本海側のメタンハイドレート利用、太陽熱発電、地熱発電などの自然エネルギー開発に助成金を使うほうが国民支持を得られると思う。 建物直下に活断層が存在する大飯原発を誰も安全だと判断出来ないはずなのに、経済活動を理由に再稼働するなど、日本人は愚かと言われても仕方がない。
17743	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は0%であるべきです。	原子力は、原子力爆弾とうの兵器や平和利用（？）に限らず、人間の造り出した最悪のものと考えています。人間の欲望は限りがなく、「足るを知る」ということがないことを、このところ実感しています。特に最近は、どこまでも効率や快適さや利便性を求めてきました。ここで一度立ち止まり、本当の幸せとは何かをもう一度考えてみる良い機会としたいと思います。みんなで節電(無駄な電力の使用を見直す)をしていけば、電力量は充分ですし、人類だけでなく地球環境（生態系も含め）にも、良い新たな世界を再構築していけると思います。そして、現在・未来を見据えた生活を続ける必要性を感じています。特に一部の、政治家や官僚を含む利権集団や大企業などに偏った「原子力ムラ」的な運営が、現状を作り上げました。原子力発電の再稼働を避け、出来るだけ早く原子力発電を0%にできることを強く希望いたします。
17744	個人	自営業	60代	男性	原発は絶対反対、できるだけ早く0にすべき	私の兄の孫は4歳、福島県郡山市に住むがいまだに外で遊べない、原発は事故が起きないといってきたが起きた。使用済み核燃料すらどうするかの結論も出せない現状で大飯原発再稼働などもってのほか、国家百年の大計に立って、遠回りしてもよいので自然エネルギーに舵を切るべきである。
17745	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は廃止するべき。	私は、国、電力会社に原子力発電を安全に運営する能力はないと考えます。 したがって、下記を実施すべきと考えます。 (1)原子炉の再起動は行わない。 (2)大飯3．4号機も停止させる。 (3)すべての原子炉を速やかに廃炉にする。 (4)核燃料の再処理は行わず、安全な処分方法を早急に考え実行する。
17746	個人	自営業	40代	男性	「2030年にゼロ」ではなく「速やかにゼロ」	原発撤廃による電力不足 ーコントロール可能なリスク（被害は限定的） 原発稼働時の事故発生 ーコントロールできないリスク（被害が予想できない） また使用済み燃料処理も解決していない状態で稼働するのは 現状でもリスクを高めているだけとしか思えない リスクをコントロールできない以上、そのリスクそのものを 切り捨てる以外にないと思います。 どうぞご検討下さい。
17747	個人	無職	60代	女性	原発0パーセント案を支持します。	唯一の被爆国である日本こそ原発ゼロを目指すべきです。そして他の原発を持つ国々に対して、なくてもやっていけるという手本を示していくべきだと思います。制御不能、処理不能な原発はいりません。知恵を絞って、新しいエネルギーの開発、普及に努めることが将来の日本を真の意味で考える政府の姿です！
17748	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオにすべき。原発は廃止すべき。 負の遺産を何故、後世に残すのか。核廃棄物は金で済む問題ではない。	人間が作った物に100%といことはあり得ない。 原発が100%安全ということはない、ましてや、想定外ということがあってはならない。 今回のようなことが起こって誰が責任をとるのか。総理大臣、国会議員でも責任はとれない。単なる国会議員を辞めて済むことではない。何10兆円もの金を出せるわけではない。我々国民に責任を押し付けるのがせきのやまである。 原発を稼働するのであれば、東京都内に新規に作って身を以て安全であると 示すべきである。 また、核廃棄物の処理方法が全く不明なのに、だぜ、どんどん核廃棄物を後世に残していくのか。消費税の事項では、負の遺産を後世に残さないと言っているではないか。 現在の稼働基準が全く不明である。何を持って安全としているのか、いい加減である。身内だけで安全基準を作っても意味がない。安全とするのであれば、原子力関係者のみの規制庁ではなく、いろんな分野の人員を入れるべきである。
17749	個人	自営業	50代	男性	3つの選択肢で選ぶなら、ゼロシナリオです。 出来れば、今すぐ全原発停止、廃炉着手でお願いします。	今、どこかで福島が再現されれば日本の再生は何十年後になるのでしょうか。 再稼動は、日本経済の為・弱者（病人・原発依存生計者）の為とか聞きますが 事あれば、弱者急増は目にみえます。原発維持に策を労すより、弱者保護に知恵を絞ってください。手に負えない原発に固執せず、再生可能エネルギーに舵を切り替える事により、日本の研究技術は向上、経済効果にも波及し多様な効果が期待できるのでは。自然にある多種多様な循環型エネルギーを効率よく組み合わせ持続可能な社会作りを目指しては。 先人の知恵・現代のテクノロジー＝安定・安全・安心な社会にしていきましょう。
17750	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオに賛成。放射能汚染に対する処置・対応が未熟な現段階では、その制御能力を超えた原発の稼動は危険な賭けと言わざるを得ない。	原子力自体が悪なのではない。幼い子どもが自動車を乗り回すように、制御もできない人間が利用しようとしているところに問題がある。 吉本隆明氏は、いつか原子力の恩恵を享受できる日が来ると述べていた。私もその意見に異論はない。だが、現在はまだその段階にない。原子力の利用に関して研究し続けることは間違ってはいないと考えている。
17751	個人	その他	70代	男性	2030年に原発依存率ゼロ%を選択。	2030年時点での原発依存率ゼロを選択するが、人間の技術に完璧は有り得ないし、地震多発国である立地条件を鑑みても、我が国土での原発稼働はリスク・ゼロは有り得ない。使用済み燃料の処理もまならぬ状態で、ダラダラと続けるべきではない。大飯原発を含め、些細な危険性でも危惧されるものは再稼働すべきではない。 と同時に、再生可能エネルギーの開発普及、CO2排出量の少ないメタンハイドレートなどの、我が国周辺で採掘可能な化石エネルギーの開発に、国家全体が、予算を充てるなど大きく舵取りすべきである。それが我が国の新産業を育てる事にも繋がるし、それらの技術を高め、コスト低減を図り、近隣のアジア諸国にも脱原発の思想と共に、伝搬させる努力をすべきである。原発に依る排出放射能の問題は、一国だけの問題ではないのだから。 もちろん、これらを実現する為に、我々国民一人一人も、限りあるエネルギーに対し思考チェンジをし、徹底した節電に務めなければならない事は当然である。

17752	個人	その他	70代	男性	人体実験はやめてください。	政府は原発を直ちにやめるべきと考える。 福島の事故は、まだ、終息していない。 世界中の知識を結集しても、放射能を人体に無害のものにした、できた、という報道はない。 それどころか、事故を起こした福島の原発をチェルノブイリの原発のように、分厚いコンクリートで覆い尽くさないと、とりあえずの終息ということにすらならない。 また、万一の時はこうすれば被害をこうむらなくていいという方策も示さず、大飯原発の再稼働を進めるということは、新たな人体実験を始めるということしか考えられない。しかも、いつでも原爆が作れる状態を維持するということは、明らかに、交戦を前提としており、憲法違反は明らかだ。 また莫大な損害を国民に与えながら、電気代値上げだなんて、東電は到底許されない。 官邸から外に出て、総理は国民・市民の声に謙虚に耳を傾けるべきです。
17753	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択 (1)原発の安全対策が甘すぎる。 (2)将来に向け再生可能エネルギーは燃料代もかからず必ず必要となる。	(1)福島原発の事故が起きても、ほとんど安全対策が取られてないまま再稼働した大飯原発。事故の反省をしているなら活断層の疑いがある時点で止め安全を確認してから稼働させる、設備的安全対策もすべて完了してない事故が起きれば放射能拡散は間違えなし。このような安全対策しかできない電力会社や保安院に原発はまかせられない。 (2)再生可能エネルギーは燃料代ゼロ。将来的にはこの方法が一番良い。石油エネルギーがあるうちにシステムを作っておくと良い将来必ず必要になる。原発に対する税金を再生可能エネルギーにふり分ければ、もっと安価にシステム化できるはず。以上2つの理由から原発ゼロシナリオを選択する。
17754	個人	家事専業	30代	女性	なぜ、原発はいけないのか、不思議でなりません。外国では、日本の原発技術が評価されていると、聞きいてます。	ベトナム首相の言葉として「原発事故を経験したことで、より高度で安全な技術となる」と言うことで、日本製の原発の導入を決定したときいています。また、震災後、あえてというのかやはり、日本の原発技術が認められたと思います。日本の原発輸入を決定した国はベトナム、トルコ、インド、ヨルダンと、途上国では あります が、認められています。 そして、アメリカは、スリーマイル島原発事故後34年ぶりに、原発の新設を決めたのは、あれだけの震災の中でも、官元首相の判断能力の低さにより、大変な事故のようにマスコミが大騒ぎしても、本来の原発事故では無いと、ちゃんとした判断能力のある方が見て、日本製の導入となったと、聞きました。 あの中国でも計画中の原子力51基のうち、半分以上を日本製の原発としています。中国で原発の事故がありましたら、中国の本土に影響がでるのではなく、我が国・日本です。 偏西風に乗って、放射線の影響を受けますが、それに対しての国内の反対はないですし、それは、日本の原発を導入するからではないでしょうか。 これらは、日本の原発の安全性の証明だと思います。 大阪市の橋下市長は、人の命を優先に考えられて、関西電力の原発再稼働を賛成された。これほど、素晴らしい事はありません。 風力発電では、電磁波と言いわれています 得体の分からないもので、体調不良を起こしていると聞いていますし、火力発電は、大気汚染の影響データーがでていると聞いています。 ドイツでは、原発から撤退するという事で、経済はどんどん冷え込んでいます。 明らかに原発は、経済を不況に落とし込むか、好景気の起爆剤となるか、明らかに原発は、好景気の起爆剤になると思います。 一日でも早く、日本の素晴らしい原発技術によって、不況の日本を好景気の日本へと変わらせてください。
17755	個人	会社員・公務員	60代	男性	震災で原子力発電所が崩壊し、原子力は人間の能力では制御が困難なものということを思い知らされました。今後は将来のことを考え段階的に減らしていく方向に進むべきだと思います。	私は、20年程前から省エネ機器との取り換え、自宅にも太陽光発電を取り付けますが、それでも電気会社から4人家族で毎月120kw程度の電気を買っています。世間の人々は簡単に省エネを叫びますが、数十年をかけて、ゆっくりと脱原発を目指し、一人1人、一家族1家族が自立を目指していかなければならないと思います。
17756	個人	会社員・公務員	40代	男性	国家のエネルギー政策は脱原発、原発依存度0%を目指すべきである。	福島第一の事故を受け、一国民として意見を表明します。 国のエネルギー政策を見直し、脱原発・原発依存度0%を目指すべきです。 今回の福島第一の事故の甚大さ、深刻さを真摯に、深く受け止めるべきです。 はたして、1年と数ヶ月が経ち為政者と事業者はそれを行ったのでしょうか？ 事故当事国としての当然の行いを。私は疑問です。 原発による発電行為はこの国においては極めてハイリスクであり、それを維持管理する規制当局、事業者もそれに値しないことがはっきりとしました。 であれば、ここをスタート地点とするしかありません。 また、今回の事故から原発の安全がこの国においては極めて不安定であり、極めて政治的・打算的であることもはっきりとしました。 私は次世代に問題を先送るような施策を望みません。 核廃棄物等の問題の解決を先送りし、原発の高リスクに目をつぶり、この国の次世代にバトンは渡せません。 今の世代が決断し、実行すべきと考えます。 それは、エネルギー政策の一大転換であり、原発依存度0%の国だと考えます。
17757	個人	会社員・公務員	40代	男性	事故のリスクを考えると自然エネルギーへの転換政策が妥当と考える。 少なくとも原発を推進するという考えは国民は納得しない。	シナリオゼロ。 現実的に難しいのですが、そのような考えのもと、日本の経済発展を期待したい。
17758	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発再稼働反対です。「日本」と「核」との因果関係を考えると、原発からはできるだけ早く卒業しなくてはなりません。	自然と共存するためにも、今後は自然エネルギー開発に力を入れていきましょう。もちろん人間の勝手で開発するのではなく、畏敬の心を持ちながら･･･です。価値観やライフスタイルはいつの時代でも変化します。それぞれが自分にできる節電を、不便をも楽しむ覚悟で、この地球やそこに住む生物にとって「一番大切なこと」を優先順位に置きましょう。
17759	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発に舵を切ったドイツと事情が異なる日本も、大胆な政治主導による変革 は避けて通れない。電力会社再編、スマートグリッドなど日本経済再生の道筋 を明確に国民に示す事が重要	(1)原発事故の被害が甚大だから (2)エネルギー・環境分野が医療・福祉分野とともに経済成長、日本再生になる 事が国民が実感できるよう政府が説明すべき
17760	個人	無職	60代	男性	原発依存度は20～25%を維持する。 原子炉の寿命(耐用年数)40～60年と長い。	電力の需給状況に非常に大きな不安がある。 1. 自然エネルギーの活用では発電量が不安定。 風力発電では風量、耐用年数が問題になる。 太陽光では日照時間、太陽光パネルの耐用年数が問題。 2. 火力発電での発電量のカバーは化石燃料の枯渇、CO2の発生問題があり 不可と思われる。 電力供給不安により企業の海外移転が進む(企業にとってはチャンス到来) 1. 国内の雇用情勢の悪化、景気の沈滞。 2. 社会保障制度の現状維持も出来なくなる。消費税を上げても不可能になる。
17761	個人	無職	60代	男性	原子力利用は必須。原発比率は30%程度は必要とは思うが、現在は最少限に留めるべき。	資源の少ない日本において、出来得る限り再生可能なエネルギーに置き換えることは当然ではあるが、これだけでは安定したエネルギーにはならない。 又石油／天然ガス資源は今後コスト面や対外国の戦略面でも非常に不利になることは目に見えている。 その他自前の資源も発見され開発も不可能では無いようではあるが、安定的に手に入れるためには、まだまだ時間が掛かると思われる。 残念ながら人類が原子力を100%コントロールにはまだまだ時間が掛かる。 100%絶対的な安全対策は、今現在は不可能であろう。 しかし我々の生活レベルを現状維持又は向上を望むのなら、現在可能な限りの安全対策を講じて、順次原発を稼動させ、近い将来には原発比率を30%程度までにすることは必要と考えます。
17762	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢の検討は、生命・財産とそれに欠かせない経済・生活等との関係を客観的に冷静に見つめ、持続性や現実的な判断を行うべきである。	いま、わが国は極めて難しい問題を前にして、今後の国のあり様が検討・議論されています。難しい問題に真正面から臨まれている取り組みに対して、敬意を表します。 私は、妻と子供3人と一緒に暮らしています。子供たちの将来を思うとき、安心して安定した生活を営み、豊かな発想のある明るい社会づくりに、いまから着手すべきと考えています。 しかしながら、大切な将来の議論に関して、今日の国民的議論に、納得感は伺えず、ネガティブな気分になります。 報道関連は、その内容に偏りが否めませんし、結果、対抗的な議論に見えることから、議論が曖昧いになり、私たちが成すべきことを考えきれていません。 方や、政府が提示したシナリオも曖昧な内容であり、安心とは程遠いものと考えます。 こうした状況では、冷静な判断は難しいと思います。 国民の生命と財産を守ることは第一義です。その上で、そのために、生活・経済などわが国の現状と今後の展望を明示し、経済的観点、生活的観点などから現実的な判断を冷静に行うべきです。 このような議論となるよう選択肢やその詳細な内容の提示を実施すべきです。 また、様々な課題を抱えているだけに、経済とのバランスを抜きには考えられません。産業・雇用の空洞化はすさまじく進んでいます。こういう現実や実感はなかなか表には見えません。こうした課題をも直視した議論となるよう要望いたします。
17763	個人	無職	60代	男性	原発比率は10年以内に0%に移行すべきである。	東日本大震災で原子力発電システムの安全対策の神話が脆くも崩壊してしまった。何故、このような事態に陥ったかも解っていない。「想定外の大津波で全電源が喪失、不慌てな停止作業によってこのような事態を招いた」と国会事故調で結論づけているが拙速の感あり。関西電力美浜3号原発でオリフィス近くの配管が破損した事実から推測すると、地震で冷却水が漏出した疑いを拭い去れない。何故なれば、平成18年に関西電力に出した質問状の回答に納得が行かないからです。原発で使用した燃料の後始末をする燃料再処理工場の稼働もままならない状態で運転を続けることはトイレのないマンション」を抱え込させるだけです。しかし、「ずぐに0%にすべき」は産業界も一般市民生活に与える影響が大きく、無理がある。妥協案も知れないが期限を切って、原発依存度を0%にすることが賢明な方策と考える。今現在、大飯3、4号のみで需給バランスが取れているが老朽化した火力発電設備を無理やり稼働させたり、設備保全時間の短縮・周期の延長で凌いでいる。「無理を通せば道理がへっこむ」のことわざの示す結果になる。 産業界は「マスキー法が適用されれば、自動車産業は崩壊する」と騒いだがそれを技術力で乗り切った経験を思い出して欲しい。これを契機に日本でエネルギー（電気）多消費産業を海外に移転するような産業構造変革に取り組むべきと考えます。原材料を海外から輸入し、それを加工し、製品を海外に輸出する加工貿易から脱却すれば、為替変動や原油・資源の価格変動のリスク緩和やCO2排出権の購入費用削減も可能になる。すでに大企業は製造拠点を海外に移しており、移転が可能な中小企業を支援する時期に来ている。我が国は少子・高齢化期に入っており、無理な経済成長を志向せずに生き延びるには「頭脳産業」や「農林水産業」や「社会福祉産業」を活性化させることが重要だと考えます。
17764	個人	家事専業	60代	女性	どうする事もできない放射能のゴミを永久的に生み出す原子力発電はゼロにすべき。	未来の子供たちに、どうしようもない放射能のゴミを残す事は人類の破滅にまでもつながる危険な事だと思う。
17765	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオに賛成	原発ゼロシナリオに賛成します。浜岡原発で事故が起きれば、故郷に住めなくなります。少しばかりの経済性と生命・財産のどちらが大切でしょうか。田舎の住民は大都市の経済のために犠牲になれということでしょうか。「原発ゼロの会」が発表した「即時廃止原発24基」と、「直下に活断層を抱える原発」を廃止すれば、原発ゼロの選択は当たり前です。
17766	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」の実現を求めます	日本列島は地震列島と言えるくらい地震の多い国であり、近い将来東南海・南海をはじめとした大規模な地震が想定されています。福島における事故から学んだことはすべて「想定」することは不可能だと言うことです。原発は万が一の事故の時には非常に甚大な被害を、長年にわたり引き起こします。そんな今だからこそ、原発依存から自然エネルギーへの転換を一日も早く行い、国民が安心・安全の中で生活できるようになるよう「ゼロシナリオ」の実現に向け、政治主導で国全体が一つになることを願っています。
17767	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持。脱原発のロードマップを示してほしい。	地震活動期に入った日本で、原発はリスクが高すぎる。そのリスクを隠して従来の体制を維持するのではないかという不信が、国民の間に高まっている。 政府は脱原発依存を主張しているにもかかわらず、結局は原発維持路線にひきもどそうとしているようにも見える。原発を廃止していくプロセスを明示することが、エネルギー転換を迅速に行うためにも、国民の信頼を回復するためにも必要だ。再生可能エネルギーの開発、電力自由化、発送電分離が本当に促進されることがはっきりすれば、新たな事業や投資も増えるだろう。 廃棄物の処理についても、もう核燃料サイクルに予算をつぎこむのではなく、現実的な直接処理の道を探るしかないのではないか。
17768	個人	その他	40代	男性	お世話様です。私は(1)ゼロシナリオを求めます。原発には1. 事故、2. 労働者被曝、3. 廃棄物処理等の問題があるからです。	1の事故に関しては、近年地震の活動期に入ったと言われる元々地震大国の日本で今後も福島以上の事故がありうることです。耐震指針を超える地震が頻発しています。 2の労働者被曝については、「構内」や放管手帳の非配布等、政府や電力会社が把握しきれなかった管理上での不足が一朝に解決されるとは思えません。現場での日雇い労働者への差別（被曝量が高い作業をやらされる）の指摘があります。 3の廃棄物処理では、現在の問題を後世に引き渡すことに道義的に賛成し兼ねます。 原発の維持推進の意見では、経済のため、温暖化対策のためとの声を聞きます。 経済、停電等のリスクがあるのはわかりますが、そのリスクを挙げるならば、事故のリスクも挙げて比較しなければなりません。 天災はいつ起こるか分からず、100%の安全というものはありえませんから、福島以上の事故も想定しなければなりません。 そうした時に、今回の事故での一時首都圏で想定された3000万人の規模以上の避難、長年にわたって使用不可能となる広大な土地、食料安保、避難で失われ、復興のためにかかる余計な人的資源等を考えた場合、原発を止めることでの経済的なリスクより事故でのリスクのほうが格段に大きいかと思います。ただ「あんなに大きな天災はそう起こらない」と思い込んでいるだけのような気がします。(【再稼働に際してのリスク比較】http://bit.ly/MbNZD2) また、CO2温暖化説に関しては、IPCCの捏造が発覚してから(クライメート・ゲート)、科学的根拠が薄いこと、IPCCは発足の当時の目的が原発促進だったこと、アメリカが京都議定書を批准していないのは、アメリカの科学者がまともで、科学アカデミー会長が、IPCC批判の先頭に立っているから等々、赤祖父俊一氏(地球電磁気学や北極圏研究における世界的権威)、渡辺正氏(東大生研)、伊藤公則氏(横浜国大)らなどによって、また311以降のSNSの市民の利用頻度向上も手伝って、徐々に広く知られることとなっています(http://bit.ly/NKp4Wz)。 以上、簡単ではありますがゼロシナリオを求める理由を一部示しました。 よろしくお願いします。
17769	個人	パート・アルバイト	20代	女性	1、ゼロシナリオ 原発反対！ 今すぐ止めて下さい。	今もなお福島に住むざるを得ないあたし達にできる償いとして、 まずは原発を廃止してください。 あたし達の今までの生活は奪われました。 放射能のせいで･･･ 子どもに何かあったらどうしてくれますか。 私たちに幸せな未来はあるのかな。。 元の生活を今すぐ返して下さい。。 まずは原発の廃止を！
17770	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオに賛成	福島第一原発事故で、原子力の危険性は明らかであり、放射能は、人々の健康、命、仕事、ふるさとを奪い、そして自然環境をこわした。地震の多いわが国では、再び同様の事故が起きないという保証はない。福島の事故を教訓に、日本は原発をなくし、いのち・健康を何よりも大切にし、さらには地球環境の保護のためにも、原発から再生可能エネルギーにシフトすること。それは、子どもや孫たちに誇れるものであり、また世界からも賞賛されるにちがいない。原発の安全対策に係わる予算は、再生可能エネルギーの開発、普及にまわしてほしい、日本のもう高い技術ならば必ずできるはずだ。
17771	個人	その他	50代	女性	原発ゼロを選択します。	福島の原発事故は、ひとたび事故が起きたら取り返しのつかない大災害につながることを証明しました。現在も日本のみならず、世界の大気と海を汚染し続ける福島からの放射能。日本はいまや世界を放射能で汚染し続ける加害国となりました。今後日本が国際刑事裁判の被告になる可能性も出てくる可能性があります。被曝労働者の問題、行き場のない核廃棄物の問題、外で遊ぶことのできない子どもたち、放射能の不安に怯え、安心な食物を求めて奔走する母親たち。倫理感と責任感の欠如した原子力独裁体制が、長年官財民法、そしてメディアを取り込み、命と安全よりも金儲けを優先し、安全対策への警告を無視して起こした福島の原発事故から、ひとつ学ぶことがあるとしたら、原発を即止めるということしかありません。日本国民はもうだまされません。2011年は、新しい日本の第一歩の年となり、福島の人々の苦しみを捨て石にしないこと、そのためには一日も早く原発から脱却することを国民が誓う年となりました。このことを政府は真摯に受け止め、国民の意思を反映する政治をやってください。

17772	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。 すべての原発を即刻停止してください。	原発ゼロを選ぶ理由 福島の原発事故は、未だ収束していません。 地震のある国に原発はそぐわないことは明らかです。 また原発は発電のシステムではなく、経済のシステムです。 現実的に原発がすべて停止しても電力は足りました。 ピークカットなどまだできることもあります。 省エネの取り組みも不十分です。 自然エネルギーをもっと推進してください。 ただ今回の太陽光発電促進付加金のシステムはおかしいと思います。 電力会社を保護するだけの政策はやめてください。 発送電分離で原発発電の電気を買わない選択肢をください。 地域独占の電力会社の仕組みはおかしいと思います。
17773	個人	家事専業	60代	女性	原発0が良い。 付随する電気料金が上がるのは我慢できる。 臨界事故は長年に渡り、つけを払う事になるから止めよう。	想定外と言えているが原発に想定外は無い。核燃料を使用する以上想定する事が当たり前だ。原爆を広島、長崎の落とされた結果を考えよう。原子力の規模は、数十倍になっている。私たちは、老年だから先は短い。若人はこれから長い時間、生きて生活しなくてはならない。私達が選択した置き土産の大きさを改めて考えると大変辛い。若い時は全然こんな事は考えなかったが、子供達のことを考えると、もっと政治に若い時から関心を持ち、自分の考えを反映する様、努力する事が大切だと思う。無関心つけは必ず自分達に返って来ます。原発の危険性は最初けら解っているのだから、原発0で安全な生活を送りたいと思います。
17774	個人	無職	60代	男性	原発比率は0%とすべきです。 福島でのあの惨状は、いつ収束できるのか。偽りの安全神話でこれ以上原発を動かすことは、許されないことです。	原発技術は、あまりに未熟です。人間が（専門家）がコントロール出来るというのは、あまりに傲慢です。人知を超える時間がかかる放射能は人間と共存できません。 あの福島の原発事故は、もう原発はやめた方が良いとのサインです。福島では仕事を失くし、家族バラバラにされ、物質的精神的損失は計り知れず、東電も総理大臣もどう責任がとれますか。 ドイツは原発を無くす方向に舵を切り替えました。日本でできないはずがありません。 今年は、原発ゼロを前提に国民と政府が本気で、日本人の英知と技術を結集して、再生可能エネルギーによる電気を作り出す出発点にしましょう。 原発を続けていては、次の世代に核のゴミを増やしていくだけで、それこそ負の遺産を残すだけです。もっと希望につながる遺産を、残したいものです。 政府は、財界、電力会社の圧力を跳ね除けて、頑張ってもらいたいものです。国民はそういう政府を応援するでしょう。
17775	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	15シナリオ、20～25シナリオの場合、老朽化した炉を使い続けるリスクとコスト、核廃棄物処理のコストがかかる。 電力会社は、福島事故の保証金を払い、さらにこれらのコストを自己負担することができるのか？電気料金値上げで、結局国民の経済的負担となるのではないか？ また、ウランの濃縮過程でもCO2は排出されるし、温排水が水温を上げている。 よって、「地球温暖化問題解決への貢献」について、「CO2の排出量を低減するため、」「経済的負担が重くなる」るのがゼロシナリオだけ、というのはおかしい。 また、核燃料サイクル政策に関して、再処理がありえる15シナリオと20～25シナリオは選択できない。
17776	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオしかありません	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。
17777	個人	家事専業	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。	政府も電力会社も私たちが、無知と思っているのでしょう。でももう、だまされません。先日は。兵庫沖、佐渡沖でも海底からメタルハイグレードが、発見されました。どうして、これを隠してまで、危険な原発に固執するのですか。ふざけるな。
17778	個人	無職	60代	男性	原発依存はゼロバーセントとする。 但し、安定供給のためすぐには廃炉などはできないが、徐々に廃炉にすべし。他の自然エネルギーなどの政策を積極推進し、電力会社にも積極的に開発投資を促すべき。	本来、日本のような地震大国にかくも多くの原発が、如何に電力の安定供給と経済発展に必要とは言え、今回の東北大震災の惨状を見るとその代償の大きさに愕然とする。これまでは原発による電力の安定供給の下で我々国民はその恩恵にあずかってきたことは事実であるが、原発が本当にそのコストと安全性に見合っていたかはなはだ疑問であることが露呈された。 これらは原発が安全で他の電力（火力など）に比べて安いとの誤った情報に基づき、原発を積極的に推進してきた自民党政権に大きな責任があるも、現民主党政権の震災後の対応には正直大きな失望を禁じ得ない。これでは自民党とならん変わらない。すぐには原発を停止できないとは思うが、原発新設の禁止、現行の原発は徐々に(40年で)廃炉とすべし。そのためには、将来にわたり 原発に依存しない、国のエネルギー政策のロードマップを明確にすべき。それが民主党政権の国民に対する大きな責任と考える。次期総選挙では 明確にマニフェストに掲げ、国民の判断（審判）を受けるべきである。民主党が今のままでは支持できない。　以上
17779	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	どのように防いだとしても、事故は必ず起こるものです。 福島事故で思い知ったように、原発はひとたび深刻な事故を起こせば取り返しがつきません。 原発を即時停止、ガスコンバインドサイクル発電を利用しながら自然エネルギーへのシフトを目指していただきたいです。
17780	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを熱望します。	原発の再稼動には反対です。少し生活が不便になっても自分たちで最後まで責任の持てるエネルギーを使う生活を望みます。 国民の意見と国のそれとのズレがこれほどまでに大きいのに、なぜ再稼動を強行しようというのでしょうか？ 自然エネルギーの開発、研究もすすんでいます。今は効率も良くないかも知れませんが、はじめなければ前進はありません。自然エネルギーをもっと推進していただきたいです。
17781	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に関しての意見 (1)ゼロシナリオ（ただし、最長5年でゼロ達成。もんじゅは即刻廃炉）	電力会社と保安院、利権にまみれた地域首長や族議員の馴合いで作られた架空の安全、福島の事故や原発直下の活断層の危険性が明確になり、原発の安全神話は崩壊した。この現状では エネルギーの依存はできない。もんじゅや既存原発の稼働ありきのシナリオも国民を愚弄するもの。稼働をさせたいのであれば、事故発生時の責任の所在、法的に厳罰に処するなど、責任の取り方を明確にすべき。
17782	個人	無職	60代	男性	原発はゼロ。自然energyにお金つかうべき。	廃棄物の処理は、地下にうめるのみ。十万年　あほでしょう。潮流、太陽、地熱 いくらでも代用はあります。せっかく、地球は放射能から守られてるのに、わざわざ作り出して、処理できずにおろおろはばか者でしょう。
17783	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.「原発ゼロシナリオ」の推進。 2.ただし、今から原発ゼロのエネルギー体制と責任で推進して下さい。 3.省エネと脱化石燃料も合わせて推進して下さい。 4.原発の再稼働はしないで下さい。	・一度環境に放出されれば人智による無害化は出来ない。従って、人のコントロールが可能な自然エネルギーにすみやかにシフトすべきである。 ・原発エネルギーは、処分や事故の部分もコストに含めて考えるべきで、他のエネルギーよりもコストがかかる。 ・放射性廃棄物の処理は何万年も管理しないといけない。地殻変動など様々な要因を考慮すれば、安全に管理する補償はできない。後々の国民へ膨大なリスクを残すだけである。 ・国が安全であるとして推進してきた原子力政策は、3.11の事故で破たんしている。無害化出来ない上は、100%の安全はあり得ない。国として原発稼働することは、国民の安全を犯すことで有り、国民の環境権を侵害する憲法違反である。
17784	法人・団体等	法人等	70代	男性	エネルギー政策は戦後「紙と電気の消費が発展のバロメーター」と合場されて日本列島改造論に乗って最後の結末処理の想定を検討することなく進められてきた 現代も此の施策に乗り官民とも甘い汁によりたかっている	その結果が製紙産業からは河川汚濁、原発産業からは放射能汚染、携帯電話産業からは基地アンテナからの電磁波健康被害を招いている 福島の事故に会っても政官民（関連企業）は反省する事無く、被災者支援、復興を後回しにして原発継続の前提で政局運営をしている、この判断基盤は (1)選挙基盤を失いたくない(2)企業献金を確保したい(3)議員特権を確保したい (4)特に電力産業への天下り確保(5)将来後が未策定(6)外部有識者意見の無視（ジェスチャーだけ）等々、国民目線からは全く考えられない、中学の議会にも劣る運営で派閥対抗だけが目立ち国民生活に全く関係ない政治（とても政治とは言えないが）がまかり通っている 一方「子は親の背中を見て育つ」の例え通りで国民も一部の困窮者を除いてはまだバブル生活から抜けきれずIT製品を買い求め電気を消費し続けている、電力企業からの節電要請よりも自らがバブルから脱却しないと原発容認をすることになる、しかし国として原発の最終処理方法も確立できていない実態からドイツのように全廃方針を打ち出して国民のバブル脱却も説得しながら日本の収益産業育成を変えていくことが大前提である 携帯電話は今やその産業界はぼろ儲け、子供は友達作りから離れゲーム三昧、すでに学力は国際比較でも低下一方、すなわち将来の日本の産業を支える頭脳低下を来している、いじめの問題も「お前、持っていないのか」から始まりいじめの1丁目の原因にもなっている 今後は多数政党の相乗り政治がしばらく続くと思われるが国として誰が、どの党が担当しても変えられない大前提を確立して国民、産業が安心して継続的に生活、投資出来る環境を作ることこそ日本政治から護る唯一の政治だと思う、従って原発は全廃に向かって施設ごとの期限を設けて推進するべきである 最近の金融界からは日本沈没の方程式が公表され出した、現在のような政治が1年続くと国際金融社会から先ず大打撃を受ける事が予測され、国民生活はハイパーインフレで資産没収され戦後生活に一挙に逆戻りである、この対策としても原発事故当事国が最適な施策を打ち出し国際的評価を得ながら推進すべきである
17785	個人	無職	60代	男性	「0%」支持。 2030年を待たずに、即「原発0」にむけての行程表を作成すること。経済より命が大切。そして再生自然エネルギーへの転換を図るべし。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発は言うに及ばず、日本全国ほぼすべての原発では直下・近辺に活断層があり、地震活動期に入っている日本ではいつ大地震がきても不思議ではない状況になっている。 福島第一原発の事故は日本では原発稼動は無理というのが真実だ。一度事故がおきたら収拾ができないことが示されたのだから。原発推進者であっても、「絶対事故が起きない」とだれも言っていないではないか。経済より命が大切だ。 志賀原発の地元に住んでいて、毎日危険性を感じている。この精神的苦痛は大きい。北陸電力は未だに「福島事故」を人災とは言っていない。8年間も臨界事故を隠し続けた北陸電力の稚拙な危機管理能力には不信感でいっぱいである。 ドイツになって、自然再生エネルギーへの切り替えを全力挙げてあげてやれば、経済効果も、雇用も、もちろん安全で持続可能なエネルギーは供給されると考える。
17786	個人	その他	40代	女性	放射性廃棄物の処理法が決まらないままでの原発再可動を中止してください。 福島の事故で東電及び政府を全く信用できません。第三者による安全規定の見直しを要求します。	原子力発電には反対です。即座に全原発の停止及び廃炉を求めます。 理由は第一に放射性廃棄物の処理が不可能だからです。「再処理」「高速上増殖炉による再利用」ということですら、一時的な逃げに済みません。「最終処理に数万年掛かる」とはイコール「処理は不可能」なのです。 また、今回の福島第一発電所での事故によってなされた、東電や政府の事実隠蔽により、私は彼らの発表を信用できません。 原発の耐久性に関しても「40年」から「原則40年」さらに「原則40年を念頭に置いて」などという表現の遁歴を聞いていると、「ああ、要するに動かしたいのだな動かすためならば安全なんてないがしろにされるのだ。」と絶望的な気持ちがしてしまします。 「必要最小限の原発を東電の本社を隣に建てて第三者の監視のもと動かす」という最低限の条件下でも原子力発電には反対です。
17787	個人	その他	50代	女性	日本の原発全てをなくしてください。再稼働しないでください。 今すぐ「原発ゼロ」をお願いします	人間にコントロールできるものではないです。危険すぎます。 今、廃炉に決めても、ずっと長い間、作業を続けないといけないと聞きます。 少しでも早く、核、という危険なものがなくなるよう一刻も早く原発を廃炉に決定してください。 大飯原発も早く止めてください。 今みたいに電気を使わなくてもできる生活を多くの人で考えていくべきです。 今までの生活を顧みないといけない時期に来ているのです。 人間にも自然にも負担のなるべくないエネルギーを活用してください。
17788	個人	自営業	50代	男性	原発は、いらない！ 原爆、原発事故の教訓を生かせないのか！	日本の技術力を発揮する時が来ている！ 【ネプチューン】海の“巨大ダム”で発電 http://blog.ap.teacup.com/normar/126.html 「藻」から再生可能ガソリンを精製する技術 http://www.itmedia.co.jp/news/articles/0805/30/news021.html メタンハイドレート新エネ資源 http://mainichi.jp/area/hyogo/news/20120615ddlk28010332000c.html
17789	個人	自営業	40代	男性	2030年時点の原発比率について。(1) 0% を指示します。	理由）昨年(2011年4月～2012年3月)の事業・家庭での電気料金を減らすことが出来たため。 春・秋・冬はおおむね6～9%削減。夏は15～22%削減。(2010年4月～2011年3月比) 社会全般においても達成可能な数字と思います。 夏場のエアコン設定温度を上げ、扇風機に切り替え、冷蔵庫の設定温度を上げ、テレビを消す、照明を LED へ交換し点灯時間も短くするなどなど。 消費面での対策は他にもあるでしょう。 発電する方の対策としては、洋上風力、地熱発電、太陽光発電などに切り替えていくと云う電力政策を採るべきです。 スマートメーター導入、発送電分離もやりましょう。 エネルギー消費を抑えても、生産力を上げることは出来ます。昨年は売上げ・純利益とも伸びました。 以上です。 ----
17790	個人	会社員・公務員	50代	男性	現実的でないシナリオで問題である 原子力発電は、必要がない	実際問題として、経済成長と家庭の電力消費量を考えたときにこのシナリオは不可能であると考えます。（数値のあげ方が適当でない。経済成長が1%、家庭の電力消費量など） 国民の不安は、原子力発電所の事故が中心にある。まず、原子力を全廃することから始めること。全原発が止まり今日まで、原子力が稼働されているのはなくても電気が不足して計画停電をするなどの情報はなく原発は必要だとは思われない。（大飯原発が稼働されることは決定したが） 火力発電などによる温室効果ガスの発生を抑えるためには、経済への影響を考え、家庭の負担増を極力抑えることを第一に考えながら、再生可能エネルギーへシフトすることがよいと考えます。
17791	個人	家事専業	50代	女性	「ゼロシナリオ」を　支持します。そして「即時ゼロ」がいいです 原発はリスクがあまりにも　大きい上 使用済み核燃料の処分方法も　ないので	自分が被爆したくないし　こどもを被爆させたくない。 世界に放射能を　ばら撒きたくないから　ゼロシナリオを支持します 即時ゼロが一番望んでいることです
17792	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、ゼロシナリオを選択します。原発は使うべきではない。国民は省エネルギーに協力し、クリーンエネルギー導入をすすめる。	私は、ゼロシナリオを選択します。 その理由は 福島原発事故は、原発は危険なものであることを証明した。それまで安全と言われてきた事が間違いであることを、全ての国民が知ってしまった。 原発事故が発生したとき、政府や電力会社は情報を隠すなど、正しく情報を発表していなかった。もう、信用することはできない。 もし、福島原発事故と同じレベルの事故がもう一度起きたとしたら、誰も原発を動かそうなどとはいわないはずである。 また、後世に危険な使用済核燃料を残すべきではない。国民の生活は大切だが、国民の命には代えられない

17793	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発をゼロにすることは、事故を起こした以上、当然のこと。我々の国土を、何代も先の子孫に残すために、いったい何をしたら良いのか。それは、「エネルギーを極力消費しない社会モデル」を作成することである。	原発を残すがどういう議論は、そのものが間違っている。もしくは、電力会社と、それに関わる政府、銀行、投資家などの意図が見えている。 あれだけの事故を起こし、国民が未だ恐怖に怯え、国土を汚染し、海外からの信用が失われている今、「原発をどうするか？」を議論することがそもそもおかしい。 私の立場は、(1)の「原発ゼロ」であるが、それ以前に「エネルギー消費をどうするか」、つまりこんなにエネルギーを消費し続ける社会で、果たして持続できるのか？という問いかけをする必要があると思う。限りある資源を有効に活用しつつ、経済力、国際競争力を維持し続けることが、果たして本当に不可能であるのか？ 原発がたくさん稼働していた2011年3月11日以前も、経済は疲弊し、先の見えぬ不況があった。ということは、原発が再稼働しても、経済的に活性化することはなく、事故が起きた以上、原発が再稼働した上での経済活動は、2011年3月11日以前を超えることは不可能である。 そういった状況を逆手にとって、先進国の中で唯一、「消費エネルギーを抑える方向に向かった社会」として、日本を売り出すべきではなかろうか。 例えば、会社に出社するからこそ、電車を使う、駅でエレベータやエスカレーターを使う。また、会社でエレベータ、エアコンを使う。ここで無駄な消費が生まれている。そこで、「就業時間の短縮化」や「ワークシェアリングの推進」、ITを利用した「在宅勤務」の推奨や、耕作放棄地を活用した、サラリーマンによる農業の推進など、市民が、自分の住んでいる地域で、なるべくエネルギーを消費せずに、生活を営むような社会を目指していく。 こういう提言をすると「それでは経済が活性化しない」という反論が起きるが、では、現在の就労方法、社会生活で、本当に経済は活性化していたのか？今までのやり方で、今後、経済成長が望めるのか？答えは否である。 やり方を変える時期に来ていることは確かであり、且つ、エネルギー低消費社会モデルを、先進国に先だって実現できれば、その仕組み自体が価値として評価される。つまり、エネルギー低消費社会で生まれた製品、農産物、水産物などが、海外で価値あるものとして受け入れられれば、地域活性化、輸出の伸び等に繋がり、やがては経済成長につながるのではないだろうか。 代替エネルギーが叫ばれているが、結局消費を抑えなければ、代替があっても、問題は続く。低エネルギーで高効率な社会を、他先進国に先駆けて成立させる。 感情論ではなく、実際に疲弊した社会システムを構造からひっくり返されれば、日本の未来は明るい。 原発を動かすか動かさないかは、事故の責任がある以上動かすべきではない。過去に戻るより、明るい未来を。 原発ゼロを主張するとともに、新たな提言をさせていただきました。 何卒よろしくお願いいたします。 (削除)
17794	個人	家事専業	60代	女性	使用済みの核燃料を処理する方法がない現在、原子力発電所はすべて廃炉にすべきです。 子什たちのために、原子力発電所はゼロにすべきです。	娘二人が結婚していて、孫が三人います。子供たちの未来の環境をこれ以上悪化させてはならないと思います 真実から目をそむけて生きるわけにはいきません。間違っていることはあらためるべきです。 自然がどんどん破壊されていくことが、悲しいです。海や山をもうこれ以上汚染するのはやめましょう。自然は偉大です。人間は愚かです。自然が人間、特に子供たちを育んでくれています。 地震でたくさんの人々が犠牲になり、多くの人々が困窮しているのに、何も変えられない自分自身が情けなく腹が立ちます。 子供たちのためにも5原子力発電所はゼロのすべきです。そのために、私は何か行動をしたいと考えています。 今いまここで、自分の意見を表明いたします。
17795	個人	自営業	40代	男性	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢について、原発依存度はゼロにするべきです。	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢は、原発依存度をゼロにして行くのが望ましいと思います。今回の福島原発事故は、人災であるという結果も出ています。どんなに優れた科学技術を持ってしても、人によるミスは必ず起こします。また、取り扱いが非常に難しく、一度暴れ出すと誰も止めることができない核燃料は危険すぎます。それは福島原発事故によって、私たちは身をもって知ることとなりました。今回の事故で、実質的に、福島県のみならず、その周辺地域までもが広範囲に放射能で汚染され、多くの人が苦しんでいます。事故について完全な究明も終わっていない、溶け出た燃料の処分方法も分からないような状況で、事故自体も収束などしていません。また、毎年1500トンも出される放射性廃棄物の最終処分場も決まっていない状態で、核のゴミを出し続けることは、汚物を処理できないトイレと同じです。2030年までに、自然エネルギーを中心とした全く新しいエネルギー革命を実現し、日本は、新しい世界を再構築していくべきです。そうした、新しい技術を開発し、世界に対しても、自然エネルギーの技術を提供していくことで、国益にもつながって行くと考えます。
17796	個人	自営業	60代	男性	原発は即やめるべきだと思います。	何かあれば放射能をまき散らし人間の手で制御できなくなるようなものは使用すべきではないと思います。 原発はクリーンだといいますがどこがクリーンなのでしょうか？いったん放射能をまき散らせば人間も暮らせなくなり、日本だけじゃなく近隣の国々、いや世界中に迷惑をかける のではないでしょうか。 もし、何事もなく使用したとしても使用済み核燃料の処理など問題が多すぎです。 結局どこかの地下に埋めるしかないと思いますが、それで完璧なのでしょうか？ 原発がなくなると電力不足に陥って産業も発展しない様なことをいいますが、 そりゃ一時的には落ち込むでしょうが人間(日本人)はちゃんとやっていけると 思います。
17797	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロに賛成	電力会社救済、原発継続ありきから始まる事に反対。東電は潰すべき。 政治家、役人、電力会社の3者が金でズブズブの関係なのは明らかで、 多数の国民が理解しています。何が何でも反対と言う訳ではありませんが、 国民の為の政策をしているとは思われないので反対です。 まずは独占を止めさせるために発電、送電の分離、Hzの統一。 国民の為の政策と言いながら実は3者の為の政策で都合の悪い事は隠し、 都合の良い事しか発表しないことも整理例しています。 辞めた東電の会長、社長の退職金の金額を発表してみろ！ 誰のための政治なのか、誰のための政策なのか、50年後100年後の 日本を考えた政治をしてほしい。 首相に良心のカケラがまだ少し残っている事を信じつつ。
17798	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	わが国のエネルギー選択は将来的に原発依存を低下させ、再生可能エネルギーや化石燃料の有効利用を進めていくことが肝要である。その際、内外の資源確保の強化や革新的技術の応用も転換にとって重要な前提となる。	こんごのエネルギーミックス　選択に関する主たる前提 ――　エネルギー・環境会議のシナリオ評価に当たって　―― 2012年7月23日 日本化学エネルギー産業労働組合連合（JEC連合） 昨年の東日本大震災に際して福島第一原子力発電所が重大な事故を起こし、原子力発電をめぐる国民感情は不安が広がり、厳しいものになっている。5月初めにはわが国の全原発が停止し、関西地区では原発再稼働がこの夏の電力事情にとって大きな鍵となっており、 世論そして住民感情も複雑さを増している。その一方で、現下で発電の主力を担う火力発電の燃料代は急騰し、最近の貿易収支悪化の主因となり、電力料金引き上げの圧力も強まりつつある。 また、期待される再生可能エネルギーも短期間（向こう4～5年）で電源の柱となる見通しは立てられない。こうした状況を踏まえて、わが国は限られた条件の下、いくつかの重要なエネルギー関連テーマに連結させ、将来的に安定した選択へと指針を定め、直面する課題にチャレンジしていかねばならない。その際、特に留意すべきは以下の三点の項目になると考えられる。 現実性 　電力をはじめとするエネルギーは深刻な災害時にその都度、痛感されるように日常生活の必須財である。現状では原発依存を低減させることに多くの国民は理解を示しているが、実際にエネルギーの転換は短期間では困難である。当然、社会活動に極力影響をあたえない範囲でその進捗を図るしかない。注目を集めている再生可能エネルギー（水力を除く）にしても、短期に電源構成を2桁まで上げることは事実上不可能である。現行のエネルギーミックスを踏まえて多様性を確保しつつ、着実に変化を進めていくという取り組みが現状では最も適切である。 効率性 　今日のエネルギー選択に際しては原発事故による放射性物質汚染の懸念、温暖化ガスの 抑制という大きな命題が課せられている。現状では原発の代替がLNG火力を軸に向か い輸入コストも急騰しており、電気料金等への影響も切迫したものとなって来た。同時に高騰している燃料費はわが国の貿易赤字を拡大させつつある。また風力、太陽光等のコストも依然として 高い水準にあり、導入段階ということもあり、固定価格買取制度に支えられて促進が図られている状況にある。上記の二大テーマとともに、元来わが国の電力コストは少資源国として国際的にも 高水準にあり、国民生活と産業活動の安定という観点からも、経済的効率性という要素を選択の基準として切り離すことはできない。。そのために、電源多様化、資源戦略の強化、技術開発や既存燃料の利用効率化等といったエネルギー関連施策の迅速な展開が不可欠である。 革新性 　2030年を目途にどのような電源構成をめざすべきか、政府内でも標記会合をはじめ他会合や国民的な論議も進行中である。また連合でも働く者の観点から、こんごのエネルギー政策の方向が策定されつつある。（エネルギー政策総点検・見直しPT、16回の検討会を重ね論議を集約）。いずれにしても原発比率が下がり、火力や再生可能エネルギーがその代替として比率を高めることは、国民の選択として大きな流れになると思われる。そのためには中長期的なエネルギー戦略が不可欠であり、効率、費用抑制の面でも相当なレベルアップを実現し、国民生活からエネルギー利用の圧迫を取り除くことが求められている。実例としては、燃料を高度に利用できるボイラーやタービンさらに送電設備の技術革新または地熱発電をはじめ太陽光、風力、燃料電池や蓄電池等の画期的な性能向上及び拡大等を速やかに推進することになろう。これに対しわが国の政策的資源を集中的に投下し、エネルギー供給のより安定した、かつ先進的な基盤を構築することが肝要である。 まとめとして：成長活力の基軸としてのエネルギーの役割 原発事故そして資源価格の高騰はわが国エネルギー事情のぜい弱な側面を、改めて内外に唱けだた。こんご化石燃料の有効利用と安定調達の実現、再生可能エネルギーの利用拡大、依存度低減を前提とした上での原子力発電の利用と安全・安心向上を主軸とした、関連する技術政策の充実を図っていかなければならない。まさに21世紀のエネルギー転換ともいえる大きな事業であり、相応の財政収入もプッシュ、産業構造シフトも推進し、新たな技術や業種を生み出すことをめざすべきである。国民生活をエネルギー面から変革することは誰々の困難を伴う事業となろうが、明確な方向付けこそが低迷しがちな国内経済活動にとっても貴重な飛躍の機会をもたらすと考えられる。
17799	個人	無職	60代	男性	シビアアクシデントの確率はきわめて低いとしても、発生すれば農業やコミュニティの基盤の破壊の完全な修復は、きわめて長期にわたるか不可能である。地震国日本ではゼロシナリオを選択すべきである。	これまでの原発推進ほどのエネルギーを、省エネ機器、再生可能エネルギー、新交通システムなどの開発に注げば、ゼロシナリオを実現することは可能と思う。20～25シナリオは、「40年廃炉」を完全実施した場合、1969年からの原発設置数の変遷や稼働率の変動幅を考慮すれば、原発依存度の低減という基本方針からは考えられないシナリオである。PWRが主流になっても原発依存低減にはつながらないと思う。15シナリオも、20～25シナリオほどではないが、低減の方針を実現できない恐れがある。
17800	個人	会社員・公務員	30代	男性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を害ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
17801	個人	その他	60代	男性	ゼロシナリオを選択しますが、本来は国内の原発を即時停止することが筋ではないでしょうか。	ご意見の募集として、選択肢を3つに限定するのはおかしいと考えます。 また、東京電力福島原発事故を踏まえて「即時原発廃止」が必要と考えます。 そして原子力ムラ（政府・各種委員会・学者・東京電力）の人間性を疑います（言ってもしょうがないが、腹立たしい）。
17802	個人	自営業	50代	男性	三選択肢はどれも反対。原発は即ゼロとするエネルギー戦略を確立せよ。	福島原発事故以前の原子力依存度は26%であった。「20～25シナリオ」は福島以前の水準を維持すると言っているのである。しかも政府の「40年廃炉」の方針によれば、現状の半分近い原発を、更新・新設しないとできないことになる。およそ論外もいいところである。 　「15シナリオ」では「40年廃炉」前の原発の80%を稼働させることになる。従来の実績はおおむね6～70%である。あの浜岡も動かさなくてはならない。これも論外である。 　あわせてこの二つでは、危険かつ実現可能性もなく（「もんじゅ」を見れば明らか）、途方もない費用を使う「核燃料再処理を継続」のシナリオが目立たぬようにセットされている。「原子力村」の執念である。 　ゼロシナリオは他の二つと比べればましのように見える。しかしこの案は2030年まであと18年間原発を続けると言っているのである。原発については国民的合意ができない限り再稼働すべきではない。 　しかも、2020年に温室効果ガス25%削減との鳩山首相の国際的な約束を10年先送りしている。脱原発と温暖化対策の両立は可能であり、それこそが今後の課題とならなくてはならない。 　また三案に共通なのは、電力消費削減は2030年になっても2010年比で10%しか削減されていないことである。大量生産・大量エネルギー消費社会を改めていく政策も、CO2排出の3分の2を占める発電所や工場への対策も、何もない。 　このように「選択肢」には全て反対せざるを得ない。必要なことは直ちに原発ゼロとして、これを前提にいかにしてエネルギー自給を目指していくか、これを戦略的に検討していくことであったは
17803	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発についての意見	30年後の原発依存はゼロであってほしい。 持続可能なものではないし、危険のリスクが高すぎるからです。 核廃棄物も処理できないし、再処理も全く見通しもないですし、将来ずっとこの廃棄物の管理をしていく莫大な お金や危険がのこるだけだと思います。未来のためにも今皆で持続可能な安全なエネルギーに転換していく時が今だとおもいます。
17804	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発震災」を二度と起こしてはならない、原発は、リスク負担を国民に押し付け、負の遺産を将来に残すものである等の理由により、脱原発をすみやかに達成する「ゼロシナリオ」を選択すべきです。	(1)「原発震災」を二度と起こしてはならない 日本の国土面積は、0.3パーセントしかありませんが、地球の全地震のおよそ1割が日本で発生しています。こうした日本で50基もの原発が存在するという信じられない事実の前に、国民を守るべき政府や、電力会社はこれまで「安全神話」を振りまいてきました。これまで、地震が発生したときの原発の危険性については十分に警告が出されてきたにもかかわらず、そうした警告に耳を貸さず、事故や災害の想定を過小評価してきたこと、また本来とるべき対策を怠ってきたことが、今回の福島第一原発事故の最大の原因であることは誰の目にも明らかです。まさにそれは「原発震災」という「人災」となりました。東日本大震災の規模がたとえ1000年に一度の確率のものであったとしても、深刻な事態を経験した日本国民は、「原発震災」を二度と起こしてはならないという決意を固めるべきです。 (2)利益は推進側が得てリスク負担を国民に押し付けることはもはや許されない 原発は地域への交付金や放射性廃棄物処理、事故対策などの費用に加え、事故があった時の補償金などを「経済費用」として計算に入れなければならない構造となっており、そのコストは適切に算定され社会的に公開されるべきです。未だ収束の目途も立てられない福島第一原発の事故がもたらした損害は、莫大なものとなっています。そしてその後始末は、結局のところ国民負担として押し付けられようとしています。福島第一原発の事故は、このような理不尽な構造をまかり通らせてきたことを明るみにしました。利益は推進側の関係者が得て、リスク負担を社会全体や国民に押し付けることはもはや許されるものではありません。 (3)目先の利害を求めて負の遺産を将来に残すべきでない 政府はこれまで、核燃料サイクル事業の確立に向けて何兆円もの費用をかけてきましたが、事故や故障が繰り返され、未だに完成の目処は立っていません。それどころか福島第一原発の事故を受けて、前提となる原子力発電そのものに多くの国民が反対する事態となっています。核燃料サイクル事業の破綻は明らかです。高速増殖炉もんじゅを廃止するとともに、六ヶ所再処理工場でこれ以上の試験や運転を即刻中止することを強く求めるものです。原発を動かすことで生み出される放射性廃棄物の処理は、世界のどの国も解決の方針を持ち得ていません。福島第一原発の事故は、人類と原発は共存できないことを明らかにしました。現代社会は、目先の利害を求めて負の遺産を将来に残すべきでないということを深刻に反省すべきです。 (4)重大事故に直面して適切な対処ができなかった政府に原発の管理は任せられない 福島第一原発の事故が発生した直後、放射能影響予測についても各国がいち早くシュミレーションする中、当事国の日本は何の情報も発信しませんでした。SPEEDI(緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム)は活用されることはありませんでした。最大限の努力をして国民の命を守ろうとする姿勢が日本政府にはありませんでした。進みつつある事故調査は、このような事実を明らかにしています。根拠のないあいまいな情報に、私たち国民は何を信じ、どう身を守れば良いのかわからず、政府への不信は募るばかりでした。当事者である電力会社は、独占事業であるとに胡座をき、不適切な対応や就金問題などトラブル問題を引き起こしています。今回の事故においてこのような実体が明らかになり、国民が事実を知るきっかけになりました。このような利権構造を解体もせず、重大事故に直面して適切な対処ができなかった政府に、原発の管理は任せられるはずもありません。 以上の理由から、一刻も早く脱原発を達成する「ゼロシナリオ」しか選択肢はないと、強く確信するものです。 以上
17805	個人	その他	70代	男性	原発依存度、0シナリオ希望	0シナリオを希望します。 日本でもっとも電力が逼迫している関電は、大飯を再稼動させ、火力発電を8基止めた。 西日本全体ではピーク時ですら、余剰電力がある。 真夏ピーク時はそれを関電に融通してもらえば良い。 関電管内の自家発電もあるはずだ。 原発を稼動させる限り溜まり続ける、致死量の使用済み核燃料をいったいどうするつもりなのか。 そのコストを考えただけでも、脱原発以外有り得ない。
17806	個人	学生	30代	男性	原発の利用には反対である	発電所のごみ処理がどうなるかがはっきりしない中、原発で発電するのは筋が通らないと思います。せめて処理法と処理場所が確立されてから利用すべきエネルギーです。
17807	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0シナリオ希望です。	福島第一原発事故があってから、こんなにも多くのものが破壊されてしまうのだということを実感しました。生きていくために本当に大切なものを守りたいです。
17808	個人	会社員・公務員	70代	女性	0シナリオ、希望です。	0シナリオをお願いします。 15%と20.25%は稼働率を上げ新増設しなければ成り立たない数字です。 新増設は、もはや現実的ではありません。 国民の命、生活、財産を危険に晒すエネルギー政策はやめなければなりません。 地震国の日本は、原発と共存できません。

17809	個人	無職	60代	男性	原発を0にして欲しい。	原子力発電を無くして欲しい理由 1.最悪のシナリオ、メルトダウン時の解決策が無い。且つ核のｺﾞミの廃却場所も無い。(一般的な技術設計はセーフティを考えるべき) 2.日本人には原子力を操るソフトを考える能力に欠ける気がする。論理的にまとめる能力が無い。 3.脱原発の目標で日本が1つにまとまれば、経済的にも大きな原動力になる。もし第2の福島事故が起きれば、国が無くなるに等しい。
17810	個人	無職	60代	男性	原発稼動は、近い内にゼロにすべき	・福島の現状を考えると原発稼動を推進することには反対、事故を終息するまでに莫大な費用を負担(税金？)。 ・近い将来原発稼動ははゼロにすべき(核燃料の処分方法も不明確)。 ・太陽光、水力、地熱発電などを進める体制を整える。 ・原発立地自治体は国の交付金(税金)、原発雇用を理由に再稼動を容認しているように見える(体質を改善すべき、他の産業を誘致)
17811	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原発のゼロシナリオを支持する理由は下記のとおり。 1. 原発の安全性が疑問であること。 2. 原発から出る高濃度放射性廃棄物の処理のめどが全くたっていないこと。 3. 原発自体、外国からのミサイル攻撃の標的にされる可能性がある。 4. 原発の建設地やその付近に活断層があるケースが数多く報告されている。 5. 原発の経過年数の増加とともに格納容器自体の「ガラス化」がすすみ、崩壊　しやすくなる。 6. 原発の燃料であるウランの資源がすくなく、将来のエネルギー源には不適で　ある。 7. 原発の使用済み燃料からは放射能が出されており、その冷却のための御大な　電力消費や、海水温の上昇による地球温暖化を招く原因となる。 8. 原発による電気代のコストは今回の事故による賠償などをかみすると、他の　火力や風力、自然エネルギー発電のコストを大幅にうわまわり、電気代の高　騰を招く。いま、東京電力の電気代料金値上げが出されているが、これにも　賠償費用が含まれている。
17812	個人	無職	20代	女性	私は原発設置に反対です。今後各所廃炉とし、2020年までに日本から原発0となるよう推進していただきたいです。今後エネルギー発電所増加に向けて動いていただきたい。	2011年3月11日、東日本大震災が発生し、福島第一原発が過大な事故が発生しました。 先日意見聴取会で中電の社員が「命を奪われた方はいません」と推進の旨をおっしゃられておりました。現に戦争で原爆が落とされたように、命を落とした方はいらっしゃらいかもしれません。 しかし、事故発生後から自宅で過ごすことが出来ない方々が多数いらっしゃいます。子供たちも校庭や公園で遊ぶことも出来ませんん。 賠償請求の支払いも終わっていないと聴いております。 それにも関らず、原発を動かす意図が私には理解できません。同じようにも事故が発生した場合、一体誰が助けてくれるのでしょうか？ 国会議員の方々は、自宅が被害無いから、自分には関係ないという考えしかない のでは？と見ています。でなければ、あの事故を目撃したのに、また発生するかもしれないのに、原発を動かそうとは思わないはずです。 核を処分する場所も無いと言っているのに、原発を推進していくなんてありえません。 今後風力発電や太陽光発電といったエコ発電にシフトしていくことを望みます。そのためにコストが掛かるというなら、その分増税しても構わないと私は思います。将来の安全のために投資したいと考えています。
17813	個人	パート・アルバイト	40代	女性	国民への放射線教育の実施 原発の安全性を高め、有事に備えよ	1.放射線教育を直ちに実施せよ 2.厳しすぎる放射線防護基準の見直しをICRPに働きかけ 3.原発有事に際して(防護と避難)フィルター施設の設置 原発が何%でもいいですが、稼働せずとも廃炉にしようとも、放射性物質とはまだまだ何十年も付き合っていかなければなりません。 1)何事にもリスクはつきものです。反原発の人々を見ておりますと、放射線に対する誤解、無知がひどく、デマをまともに信じてしまっています。原爆と原発を混同している人もいますし、ひどい状態です。 まずは放射線に関する知識をしっかりとつけさせる必要があります。 2)(空間線量)はもっと高くても大丈夫なようですね。福島でも住んでも問題のない場所が相当あると思われます。 3)稼働してもなくても、廃炉作業中でも、事故の起こる可能性はありますので、ソフト、ハード両面で対処する必要があります。フィルター施設の設置、放射能もれハザードマップ作成、 住民参加の避難訓練、原発従事者の緊急事態訓練(フランスをお手本に)とか。 以上です。
17814	個人	無職	80代以上	男性	原子力発電0% 原子炉で生成されるプルトニウム等放射性物質の処分方法がない 炉内の金属部品は中性子にたたかれ、強度特に衝撃値が低下している筈だが どこまでもつか値化されていない	原子力発電はCo2は出さないが　もつと悪質なプルトニウム等放射性物質を出す 原子炉の炉体もしかり　人間にこれを無害化する技術はない 放置しても安全になるには　多分億単位の時間が必要と思う 六ヶ所村にガラス化して埋めるにしても、量はしれている。地殻の変動を考えれば 安全とは言えない 廃炉の技術も無し 文殊の温度計折損事故を見ても、カルマン渦を軽視しており、原子力関係の技術者は経験不足であり信頼できない 原子炉は停止し、炉体、生成物質の処分無害化に力を向けるべきと思う
17815	個人	自営業	60代	男性	脱原発　稼働すべきでない。	・福島原発事故の原因がはっきりしていない。 ・核廃棄物の処理どのようにして処理するのか、処理できるのか ・企業(電力)の金儲け？なぜ東電の事故を税金で処理するのか 私には難しい話にはよくわからないが　上記などもっと言いたいことがあるように思いますが、知識　など難しいことはよくわからないのですが　今のままでは私の頭でもとても稼働すべきでない 原発稼働賛成の　国　電力等関係者福島の発電所付近に住んで襖たら住んでいる議員・電力会社経営者いるんですか。
17816	個人	自営業	50代	女性	まず原発を全て止めてください　！！	現在原発で食べてる町には当面国民の税金投入し(こういう事なら賛同)早急に 替わりの働く場をアイデアコンペし仕事を創り出す 電気を使用した分のみ支払うシステムを作り そして全国民は　まずは現在ある安全エネルギー内で暮す努力をします 併せて　安全エネルギー発電開発研究を早急に国民でやり抜く
17817	個人	その他	60代	男性	原発ゼロの未来をつくるには少なくとも2030年の段階で「原発ゼロ」を選択します。	原発の危険をなくすためには、できるだけ早い時期に「原発ゼロ」でなければならないと思います。温暖化対策対策のために原発推進などという発想にはついて行けません。
17818	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0パーセント	子ども達の未来を考えてください。
17819	個人	無職	60代	男性	未来のすべての生き物の為に地球環境を破壊する核の使用は認められない。したがって(1)0%を支持します。	(1)案の賛成理由は多くの方が共通した点を述べておられうので、私は次の三点にだけしぼって意見を述べます。 チェルノブイリを越すと言われる大惨事を起こし、多くの方々の命や生活をずたずたにし、農産物・畜産物・海産物など多大な命を奪った事に対する、政治家、事業者、御用学者、役人などの真摯な謝罪と反省の声は聞こえてこない。 なぜなら、これだけ非情無恥な行為を犯しながら、まだ原発にしがみついているからである。 第一に、原発に絡みつき臆面もなく天下りや出世、裏金など甘い汁を吸う政治家・地方自治体・御用学者・役人達の構造的腐敗にメスを入れることは不可能なからである。今まで原発マネーにしがみつく自治体をその麻薬から解放できたのか？今後18年で出来る可能性はまず無いと言って良いだろう。なぜなら、原発はエネルギー問題では無く利権問題なのだからだ。原子力村を解体しから後に原発問題を考える事をなぜしないのか。 第二に使用済み核燃料の処理に関し、50年以上その方策が野放しにされて来た。トイレ無きマンションとは聞いて久しい。数十万年以上廃棄物を管理することに責任を持ち得ないし、未来に生きる地球と生物を安全に守る確約を持てるはずがない。今を生きる我々の経済的発展だけを考え、未来に損根を残す事は実に愚かなことではないか。なぜその事に気がつかないのであろうか。 将来への環境保全の確約が無い限り、原発の稼働は絶対許されない。使用済み核燃料の解決策を完璧にして後、原発稼働問題を話し合うのが筋ではないか。 第三に、再処理を断念する政策が欠落している。再処理をすればさらに膨大な廃棄物が生じる。ウラン資源の無くなる頃には他のエネルギーに移行していなくはならないのであって、プルトニウムが救世主どころか破壊魔として君臨する事が十分に考えられる。将来の核武装の道を推し進めようとする輩は高といる。核武装が平和に結びつくなら、原子力基本法は変更せずに済むではないか。将来に渡って非核三原則を堅持する恒久的な社会的精神性が無い限り再処理は認められない。(2)(3)案には再処理も含まれているのである。 以上　原発の安全神話が崩れ、これほどまでの悲惨な状況を生み出す原発は即刻ゼロにしなくてはならない。
17820	個人	学生	10代以下	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択する。 2030年までに原発依存度0%の必達を法制化し、省エネ目標の見直し、発想電力買取政策の実行、自然エネルギー発電事業の復興、原発関連施設の国有化などを実行する。	原発はいりません。
17821	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は、日本には不適格です。	日本は地震大国で、いつどこで大地震が起きえも不思議ではありません。 元々、日本は大陸移動により出来た国です。使用済み燃料から放射線が放出されなくなるまで10万年と聞いています。その間にその貯蔵施設がダメージを受ける地震が発生しないということは、誰も保証できません。日本の地震の研究なんて、たかが100年程度しかありません。そんな程度の知識で、これから先の10万年先を予測出来るはずがありません。 ましてや、生き物の生命を脅かす核のゴミを処分する方法・捨てる場所も決まっていないような無責任な状況で、これ以上このゴミを増やす権利は誰にもありません。子供でもお片付けが出来なければ、しかられるのです。ゴミは、未来の子供達に押しつけるのです。知恵のある大人達は、そんなことはしないはずです。
17822	個人	自営業	70代	男性	1.原子力発電はやめるべき 2.太陽光発電はもっと開発すべき 3.風力発電もさらに進歩すべき 4.地熱・潮力発電を開発すべき 5.水力発電の効率化と小水力発電の開発	1.セシウムの除染はできても地中に川に海に流して薄まるだけ セシウムを解毒できる能力を研究すべき 放射性物質の放射能を無毒化できるまで、人類は手をだすべきではない。 2.現在のシリコン系発電では不能率 1コレクター「1ｱﾝﾍﾟｱ発電　4コレクター4kで一般家庭を賄う 設置費用は50万円 3.風力は洋上を基本に海流もエネルギー利用 4.地熱発電、干満発電は国策として研究を 5.水は低きに流れる 雫知用水、明治用水、豊川用水、三重用水等、全国にいっぱい有る現有 用水を活用して小水力発電をパターン化する。
17823	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロを目指す姿勢。 明日からゼロにしましょう、と急転換するのではなく、みなが少しずつの努力を惜しまずゼロに向かう気持ちを持ち続けること。 やる前からできない、と決め付けたくないと思います。	同左
17824	個人	家事専業	40代	女性	早期の原発依存率ゼロを目指し、すべての原発の廃炉と核のゴミ処理に英知と資源を結集して立ち向かうべきです。	福島の事故により、核は人の手に負えないものとわかりました。放射能に汚染された土地に人は住めないし、除染の有効な手だてもありません。 絶対に事故は起きないと言われていたのに起きた事故。再稼働した大飯原発で事故が起きないと誰が言えますか？大飯原発で福島級の事故が起きたら、風向きによっては関西・中部・関東の大都市圏が汚染されます。広範囲に汚染された場合、避難する先はありません。 一般の生活者多くが原発に危機感を感じて反対しています。これは生き物が本来備えている相容れないものへの怖れがあるからです。この当たり前の感覚を失った「経済優先＝お金儲け第一主義」の人たちのみが原発をなお推進しようと画策しているとしか思えません。福島を事故以前の姿に戻すことも できないのに。 節電も生活の不便も。原発依存率ゼロのためなら私は笑ってやり過ごしていけます。原発などなくても、人は生きていける。原発など、なければないで生きていける社会を、つくるだけの知恵を人は持っていると私は思います。
17825	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。 (2030年より早く原発比率をゼロとして欲しいです)	巨大地震の可能性が高い今、原発損傷により、長期間人間が住めない場所が増える事を防ぐ努力を優先してほしいです。 安全な処分ができない使用済核燃料を増やす事に反対です。 再生可能エネルギーの開発、電力消費量の削減を積極的に推進して欲しいです。 使用済核燃料の処分、廃炉を安全に行い無害化する技術の開発をビジネスチャンスと捉えて推進し、原発を持つ他の国に技術、ノウハウを提供して利益を得るのも良いと思います。 被爆する作業員の犠牲によって発電するシステムから安全に発電できるシステムへの移行を希望します。 電力消費を削減するため、我が家も微力ながら節電に努めていきます。
17826	個人	無職	80代以上	男性	あくまでも自然エネルギーの開発を促し原子力発電からすみやかに 撤退すべきである	福島原発の自己解決のメドが建っていない 被災の苦しみを思うとき慙愧にたえない 政策の転換をすみやかに行うべし。
17827	個人	その他	30代	女性	政府関連機関と、阪大と経済の教授、準教授の試算の4つを参考にしたとしているが、そのような特定の個人の推計にすることは、客観性を確保できない。民間研究機関、日経センターなどにすべきだと思う。	政府は、国民を軽んじている。
17828	個人	その他	60代	男性	原発ゼロで、自然エネルギーの活用を進めていくべきだと思います。	今回の福島原発事故が今後のエネルギー政策に大きな問題を投じたと思います。 その一つに人類と放射能被害の問題です。これは人類、日本人の存続に行きつく問題です。「絶対安全」との文言はあり得ません。 二つ目には、あまりにもサービスが行き届いている日本人の生活を見直すべきだと思います。自動販売機がその代表例です。コンビニがあらゆる地域に浸透している中で、少なくとも自動販売機をすべて停止すべきだと思います。また、24時間コンビニ営業を見直すべきだと思います。 三つ目には、独占的な電気会社を解体することだと思います。ここから発生する問題点を、一つ一つ、国民の中で議論をして解決していくことだと思います。
17829	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つの中から選択というのであれば、(1)ゼロシナリオを選択します。 ただし、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」が本当の気持ちです。	3つの中から選択というのであれば、「(1)ゼロシナリオ」を選択します。 ただし、本音のところでは「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を強く望みます。 夏は暑いのが当たり前、冬は寒いのが当たり前。 計画停電(病人、被介護者、子供、老人を守るレベルでの)でしたら、問題なく受け入れます。 経済再生と経済復興云々、と言われますが、電力を使わないで未来を描く方法というのを考えようという頭はないのでしょうか。 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層があることがわかり、日本の地震学者の見解では「巨大地震のサイクルに入った」と騒がれている状態で、原発を動かすことは、飲酒運転を許容するのとなんら変わらないと思います。 原発を動かすと自体が自殺行為です。 放射能などの危険におびえた綱渡り的な生活が、はたして国を豊かにしていくのでしょうか？ 私は、そうは思いません。より、人々の生活力を先細りにしていくだけのような気がします。 早期の「原発0」を強く、強く望みます。

17830	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発はすべて廃止するべし。 順次、危険立地に有るものから、40年超過の古いものから、40年経ったら。	地震国である日本では、地震によって原子炉のコントロールが不能になる危険がある、福島の事故はそれを証明している。その上、最新の科学技術を持ってしても、いまだに安全な廃棄物処理の方法ができていない。
17831	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は輝く未来の子どもたちのためにも今のうちから停止させるべきです。 地球の未来のために我々大人が姿勢をみせましょう。	原子力発電所はもう十分稼動しました。 過去のことではなくこれからの未来を見据えて、行動することが我々大人の義務だと思います。
17832	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発依存度は今すぐに、0%にすべきです。	福島原発事故以来、保育園利用保護者の多くに、大気、水、食品について、放射能汚染を心配する声があります。事故から1年4か月たった今でも同じです。福島の事故はもう過去のことなのでしょうか？ 壊れたまま安定しているから大丈夫、もう放射能の放出は止まったのでしょうか？　想定外の大地震と津波が現実のものとなり、原発は爆発し福島県の広い範囲で生活できないようになり、原発は安全だという主張は崩壊しました。いまヌ、想定外が来たとしたら、それこそ大爆発を起こし、地球規模の汚染を招きかねません。テレビで見る限りですが、福島第一原発の1号機から4号機はまだ終息とはとても言えません。政府は大飯原発の再稼働を決定し強行しましたが、ここでいう安全の確認ができたというのは、説得力を持ちません。想定外は二度と許されないことではないですか。 原発依存度を0にするために、何が必要になるかを国民的に議論したらいいと思います。節電すると産業界の経済成長を基準に国際競争力が落ちるからと、よく言われますが、地球の悲鳴が聴こえてきませんか？　温暖化、人口の急増、干ばつによる不作、竜巻、集中豪雨、きりがなくくらいにあります。 もう経済成長だけで考えてはいけない時期にきています。生活を変えなければなりません。子どもたちの未来を明るいものにするためには、不便があっても変えなくてはいけないのだと思います。
17833	個人	自営業	60代	男性	1　0パーセントを目指す。 2　2030年といわず可能な限り早期に原発ゼロを目指すべきである。	1　絶対安全は存在しない、一旦、事故が起これば人間の力でコントロールできない原発から撤退するのは当然である。 2　特に地震国日本での原発は他国（フランスやアメリカ）とは比較にならないリスクがある。 3　考えうるリスクを回避する対策を実施すると原発は採算性が取れない。 4　期限を定めて脱原発を決定し、決して後戻りしないことを明確にすれば、代替エネルギーの開発技術が急激に進歩することが期待できる。 5　使用済みの核廃棄物を未来の人に押し付けるのは倫理上問題である。 6　労働者の被爆は避けられない。労働者の犠牲を前提にした技術は受け入れられない。
17834	個人	家事専業	70代	女性	原発再稼働、絶対反対！！ 脱原発を訴える！！	東日本大震災、福島原発事故(人災！)以降の日本の置かれている情況を考えたときに、脱原発！に踏み切るべき・・・・・ドイツをお手本にしてください！ この地震大国の将来、子供たちの未来は・・・・全く心休まりません。広島で長崎で経験したあの原爆の恐ろしさを忘れてはなりません！！ 今回の原発再稼働は世界の他の国々の人々を失望させています。 なぜなら 巨大地震が必ずやってくると言われている日本で、原発を稼働させていくことは、ひいては日本初の世界大惨事…を招くことになるからです。 安心して暮らせる日本、安心して農業ができる日本、安心して食事ができる日本、安心して水が飲める日本を目指してください。 国民のためを思う政策を！！少々今より不便になっても、幸せは便利な機能によってはもたらされません。 政府のみなさん、日本を原発を持つ国にしないでください！！
17835	個人	無職	60代	男性	今の経済産業省、資源エネルギー庁がいくら、公平中立な会議だと言っても、誰も信用しない。 原発が、良いか悪いか、いるかいらないか、イエスかノーか。 真に国民の声を聞くなら国民投票を行うべきである。	今の政府のやることは、すべて信用できない。 急いで聴取会で聞いて決める必要はない、急ぐことが更に疑いにつながる。 今度の、衆議院選挙の時に国民投票をすればよい。
17836	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率(原発依存度)を0%とする「ゼロシナリオ」を選択します。	この「ゼロシナリオ」の利点 第一は、我々が現在抱えている「生活・生存にかかわる環境に対する危機・不安」を将来的に解消することの可能な選択肢である点。一基でも原発が稼働するということは、当座の必要性が存在するとしても、それによって「福島第一原発のような）事故への不安」「核燃料処理問題の拡大／拡散」「（平常運転時における、および事故発生時の）作業員の被爆」「周辺農産物、海産物への影響」という）リスクが生じ、これらを解消する具体的な技術と施策が現時点では確立していない、あるいは実施されていない。リスクに対する十分な保証が期待できず、リスクそのものを回避することが事実上不可能である以上、原則として「そのようなものは使ってはいけない」と考えざるを得ない。 政府当局による「絶対安全」という言質は現時点では国民としては信用するに値するものではなく、またその信用を担保する第三者による「責任系」提言・報告もなされてない。 第二に、現在10%である再生可能エネルギーを「ゼロシナリオ」に想定するように35%（あるいはそれ以上）に設定することで期待される産業・技術・文化の成長がある。自国の産業・経済政策として再生可能エネルギーの発展を促進し、エネルギー自給率を高めることは日本にとって長いスパンで観ると大変メリットが大きいのでは。それにかかる設備、人材育成、社会的アーキテクチャの構築等にこそ投資が必要。これらの早急な推進が必要不可欠な「ゼロシナリオ」は提示された3案の中で最も建設的であり現実的なものと考える。 以上
17837	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。「生命」が最優先されるべきです。原爆被害以来67年経っても未だ万全な処分技術すら確立されていないものを使い続けて、後世代に負担を押しつけるべきではありませんな。	「生命の安全」は最優先されるべきであると思います。大勢の「生命」が脅かされるような技術は採用すべきではありません。原子力発電は速やかに廃棄すべきだと思います。 私は小学生のとき、「原子力は平和利用すれば、安全、安価で尽きることのない夢のエネルギー」と教わりましたが、それから50年かけても廃棄物の処分技術すら確立することができず、いわば「欠陥だらけの技術」の象徴のままです。また、運転中の安全対策も、今回の東日本大地震における被害を見てもわかるように、「完全」を期することは不可能です。そのようなものにお金と時間をかけるのは、もういいかげんあきらめるべきです。 電力会社が発表している原子力発電による発電コストは、廃棄物の処理費用（放射能の危険が全くなくなるまでの総費用）や、稼働中のより万全を期した安全対策費用（被曝労働なしで稼働する費用を含む）を算入すれば、他のエネルギー源の発電コストよりも割高になるはずです。 他のエネルギー源にシフトすることによって電気料金が現行よりも高くなるとしても、むしろこれまで不当に安い電気を使ってきたことの借金を返すつもりで耐えていくべきだと思います。 今こそ「原発ゼロ」の社会に方針転換すべきときであり、これを失して後世代への負の遺産をふやすことは、もうやめるべきです。
17838	個人	その他	70代	男性	フクシマの現状が示すように、地球上の全ての生き物を滅ぼさせ得る最悪の設備である。他に安全な方法があるのに原発を使用する選択はない。	トイレのないマンションに加え爆弾を抱えたマンションと言うべき原発は、 フクシマが示すように、これを維持しようとするのは地球上の人類や生物に対する犯罪的行為である。 他の地球に優しい方法は、開発の余地は充分ありむしろこれからの産業に発展するものである。コスト低減や雇用の飛躍的増大にもつながる。 この過程は政治や経済の民主化をも進展させるものである。 原発は決してエコ（CO2排出なと）ではないことも知るべきこと。 ことはそんなに難しいことではない、脱原発を決定しさえすればことは進んでいくよ。良いほうに！
17839	個人	会社員・公務員	50代	女性	絶対に0パーセントが良いと思います。 脱原発に向かってください。	人間が触れない危険なものですし、使用済み燃料の処分の問題もあります。 外国で、使用済み燃料の処分地をトンネルを地中奥深くまで掘ってつくっている 場景を見ましたが、とても大変無駄に感じました。 とにかく、人間の力ではどうしようもないような核燃料を使ってはいけなかったと思います。
17840	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0に 2030年ではなく、可及的速やかに対応が必要 太陽光発電などの利用の普及をすすめるべきではないですか 電力の自由化などの選択はないのでしょうか	震災後の対応で原子力に頼っていたことでの影響が大きく出ている事態です。 それにもかかわらず、再度原子力発電所の稼働を再開し、地震大国である日本において再び前回の様な事態が想定される中で今後も原子力をメインに頼っていこうとしている状況が理解できません。 コストの問題で太陽光・風力発電などのエネルギー利用が困難ということですが、今後、永久に原子力に頼っていくことの危険性を考えれば、予算の切り替えなども含めて自然エネルギーをもっと積極的に取り入れるべきではないかと思います。 また、家庭電力に関しては実質、電力会社の独占の状態になっていますが、他国で行っているような電力自由化なども取り入れて、競争することでさらに良い解決策が生まれるのではないかと思います。 今年トルコに旅行に行きましたが、各家庭にソーラーパネルが設置されていました。各家庭での電気はそれでまかなっており、余った分は買い取ってもらったりできるそうです。日本には電力会社が一方的に示す電気料金で提供量でしか電力利用できない状況も問題ではないかと思います。
17841	個人	会社員・公務員	30代	男性	命の尊さを知る。また、原発電力に保険、賠償費用を計上し、原発の電力を選ばない人にをそれらを負担させない。	電力会社は会社である。会社が失敗したことは、会社の責任である。それを現在、市民から会社の失敗を補佐しようとするのは、間違いではないだろうか。 リトアニアの友人が地震の後、日本が、もしくは、日本企業がとても安く原子力発電を造ってくれたと言っていた。日本の国益のためには良いかもしれない、しかし相手の国の事を考えて販売したのだろうか、とても疑問である。第二次世界大戦の時、杉浦千畝さんは、リトアニアの人々を国や外交を考えずユダヤ人の人々の命を考え、自分の立場を捨ててビザを発行した。だからこそ今でも日本人はリトアニアで尊敬されている。今、自分の立場や経済のことよりも、一人一人の命の尊さを考えて政府は行動しなければならない時ではないでしょうか。 よろしくお願いたします。
17842	個人	無職	60代	男性	今ある原発を早急に廃炉にすることを要望します	何かと言えば現在　そして将来の経済　幸せのためと それですべてを合理化してきた 本当のことは目隠しして 本当に将来の人類の幸せを言うのであれば　トイレのない家屋なんか建てるべきでない 日本が　過去高度成長した時　生活は大きく向上した が　反面多くの人災を生み出した 今なおその人災に日常をむしばまれ苦しんでいる人が多くいる 今　同じ轍を踏み反省が見られない 人間は放射能汚染を制御することはできない 再生可能エネルギーに大きくシフトし　そこで産業を再生させる 浪費の生産でなく　有効利用の生産 其れを追及してほしいです
17843	個人	自営業	40代	女性	ただちに全原発の停止を求めます。まず「安全」を確保した上で、エネルギー政策についての議論をすべきです。自然と生命を破壊するのでなく、自然と共生するエネルギーを求めます。	原発はあまりに多数の生命に、長期的に危険をおよぼします。その大きすぎるリスクは、経済的に見ても、国の将来という点から考えても、とても利益とのバランスのとれたものとは思えません。 ただちに日本国内の全原発の停止を求めます。そうしてまず「安全」を確保した上で、もし電力が足りないとなれば、それを補うための議論と工夫を、時間をかけて重ねていくべきです。自然と生命を破壊するのでなく、自然と共生するエネルギーを求めます。 いまや国民の過半数が脱・原発依存を求めている現実を直視し、民意を正しく政策に反映してください。 日本の国土が本来もつ豊富な自然エネルギーを、もっと活用すべきです。 天然資源に乏しい日本は石油石炭輸入、ひいては原発に依存せざるをえない、という思い込みを、現在の私たちはもう持っていません。 潮力、地熱など、日本国はポテンシャルを十分に開発し、それを強みにしていけばいい。 その国にふさわしいエネルギー形態というものがあるはずです。それはどの国も一様ではないはずです。地震国日本には少なくとも原発はふさわしくありません。 戦後日本が敗戦の経験から平和へ、原爆投下から非核へと向かったように、福島の原発事故の経験を契機に、自然に負荷をかけず、自然と共生する生活に、今後の日本の独自性を模索すべきと考えます。 これまでの路線の継続や、ゆるやかな変更ごときではだめだということに、多くの日本人はもう気づいています。私たちはすでに生活の転換、思考の転換をする覚悟ができています。政治をあずかる方たちは、まだその覚悟がつかないのでしょうか？
17844	個人	会社員・公務員	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原子力に頼らないエネルギー政策・技術開発・省エネ・ライフスタイル等、持続可能な方法への転換を推し進めていくために、政治家、研究者、企業、地域が協力していくよう提案します。日本の国を安全で災害に強い社会にしていけば、世界のお手本となるでしょう。
17845	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	地震大国日本では、近い将来再度大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能だと考えます。日本国民として、「ゼロシナリオ」以外に安全を確保する道はありません。このままでは、日本という国がダメになってしまします！！
17846	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロが必要	原発はリスクの高い技術。一方の再生可能エネルギーはリスクが低い。ならば原発は廃止すべき。
17847	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力は生活をする上で、欠くことの出来ないものではあるが、福島県の惨状を見れば、原子力に頼るわけにはいかない。	直ちに、原発をなくすことが出来ないのは理解するが、代替のエネルギーを使い、また国民一人ひとりが、多少の不便は我慢をして、これから先、原発0を目指す。 それには、法的な規制も必要かもしれない。 夜間の不要な広告や、ネオンを止める。 テレビについても、夜間の放送は規制する、等々。 また、公共交通機関においても、本当に必要なものだけを動かし、動く歩道のような、無くても良いモノは、廃止。 ちなわち、3.11以前と、同じ社会でなくても良い。
17848	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオが最も望ましいと考えます。災害が起きたときなどの安全面を度外視したとしても、核廃棄物の処理等、今後の見通しが立っていない状態で原発を推し進めるのは危険です。核という、半永久的に爆発的なエネルギーを発し続けるものを、使い続けるリスクは大きいと思います。日本、世界の未来のためにも、原発は廃止してください。
17849	個人	無職	70代	男性	1）原発0パーセント 2）福島を放射能除染、除去および原発事故処理、廃炉研究開発の世界最先端　都市にする。 3）福島に原発事故処理専門技術校を解説し国境なき事故処理部隊を創設	原発は0パーセントにしても、原発事故処理技術とか除染、除去等の技術は必要。 韓国、中国で事故が起きれば日本も同じ被害を受ける。そのためには福島の経験と今後の事故処理技術を確立する。そして、外国での事故処理に日本の技術で被害を最小限に抑える。 原発事故処理、除染ビジネスができる。毒を変じて、薬となす。
17850	個人	無職	60代	男性	原発は必要なし。理由:(1)日本の地勢、人口状況では、原発はリスクが高すぎる。(2)資相に、責任はとれない。(3)使用電力分布データを明確にし、的確な節電指示による、停電の回避(4)本気で原発ゼロの方法を考える	原発は必要ありません、というより、人命を大切に考えるなら、今のような制御の効かない原発は使用すべきでないと考えます。かといって、制御できるようになれば良いのかと言っても、日本のような自然災害（地震の多発、数多くの火山等等）を多くかかえ、狭い国土に1億以上の人が生活する場所に50基以上の原発があれば、どこかで事故（人為的にしろ、自然によるものにしろ）が起こり、今回と同じような、もしくはそれ以上の事態が起こっても不思議ではないからです。政府（野田首相）は、私が責任を持って・・などと言っていますが、それでは、どのようにして責任をとるのか、表明して下さい。責任などが取れるはずはありません。 　それでは、どのようにして電気量を賄うのかということが、原発維持派から出ていますが、今の生活様式（むやみな電気依存型）を改める必要があると思います。それは、産業界も民間（家庭）も同じです。特に産業界は家庭より安い電気を使えるものですから、省エネという考えをあまり持つ必要がありませんでした。それは、選択の余地が無かったみたいなこともあります。もし、原発を維持発展させる為の施策が今のように行われていなければ、石油危機の段階で、もっとエネルギー政策は省エネが進み産業界は自分達の努力で新しい省エネ技術、発電技術を発達させていたと思います。日本の技術力はそれだけの力があると思います。結局、政府の施策の誤りが今回の事態を招いていると思われます。<br　今の電力量の不足については、ほんとうに不足しているのかということがよく言われています。ほんとうのところを知っているのは電力会社だけではないでしょうか。ピークカットをすれば、よほどの所まで大丈夫といわれていますが、では、ピーク時に、何を節電すればどのくらいの効果がでるのか、そのあたりのデータを明確にしなければ努力のしようがありません。電力会社は、そのあたりのデータを持っているのではないでしょうか。もし持っていないとすれば、早急に電力会社に集積させ、効果的な節電をどこに要請すべきか明確にする必要があると思います。<br　また、計画停電については、よく、病院等弱者についての対策ができないと言われますが、各都市の重要拠点（大病院）については、緊急送電線を別途設置すれば、何とでもなると思います。<br　全体的に、原発をゼロにするという提点から対策を立てていないから、あれこれ問題点を指摘されていると思われます。もっと本気でどうすれば原発をゼロにできるかを考えてください。
17851	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策や環境政策など、わが国の将来を左右する重要な事柄を議論・決定する際には、経済や生活、雇用はどうあるべきか等について、平時における冷静な判断の下での行うべきである	現在も東日本大震災からの復旧・復興作業に関係者の懸命な努力が続いている。とりわけ、福島原発事故に関しては、今後、長期間にわたり取り組んでいかなければならず、また、その対応にあたっては、相当程度の困難が想定される。<br　このような状況に中で、今回、三つのシナリオが示されたわけであるが、今回示されている選択肢は、いずれもが今後想定されるわが国経済への下押し要因を過小評価されていると思われることや、もっとも重視されるべきコスト抑制や空洞化防止のための具体策が示されていないこと、さらには、エネルギー比率の転換によって国民一人あたりの負担がどのように変化するかが不明であるなど、国家としての基本戦略の根幹を成す電力・エネルギー政策対し、冷静かつ十分な議論が行われた結果、示されているとは到底思えない内容と考える。<br　安定的な国家運営といった観点からは、一次的な感情に流されることなく、これまでの電力・エネルギー政策との整合性も十分踏まえながら、総合的かつ地に足のついた冷静な議論が早期に開始されることを強く要望する。 <br　最後に、私はこうした意見を持っているが、その中で敢えてということであれば、20～25%を選択せざるを得ないことを付言しておきたい。

17852	個人	その他	60代	男性	(1)0パーセントが望ましい。・放射能汚染など環境汚染の問題　・原発関係の廃棄物の処理費用など経済的負担の問題　以上2点	環境汚染に関して、現時点で解決能力を持ち合わせていない。また、将来的にも、原発事故に関して、わが日本においては全力で取り組む姿勢がみられない。その中で、原発を稼動させようとする行動は許せない。つまり、地球環境を汚染したままで、世界に対して責任を取ってない。 原発は安上がりのエネルギー源だと、説明してきたが、全く逆でありこれほど不経済で高くつくエネルギー源であることが、今回の福島第1で証明されたにも関わらず、原発再稼動やプルサーマルなど、より不経済な方向へ進むことは許せない。 過去に太平洋戦争へと進んだ歴史過程と酷似している。地球環境と経済立国日本にとっては、破滅への道である。ピンチはチャンスというように、再生エネルギーへの転換、省エネルギーの推進など、いまこそ全力で日本全体で進むべきである。
17853	個人	無職	70代	男性	2030年には原発0%とする。 国民の安全があってこその経済活動である。原子力発電施設の不具合は被害が甚大で後世まで苦しむ。 原子力発電は廃止する必要がある。	国民の安全があってこその経済活動である。原子力発電施設の不具合は被害が甚大で後世まで苦しむ。原子力発電は廃止する必要があると思います。その理由は 1、原子力発電施設は複雑なｼｽﾃﾑで必ず不具合、故障がある。また、経年劣化など今後とも予想できない不具合に遭遇する。 2、北朝鮮などからの原子力発電所へのミサイル攻撃が予想され、防ぎようがない。 3、日本は地震が多く、原子力発電設備が地震により損壊する。 4、使用済み核燃料や発電停止した核燃料を冷やす続ける必要があり、長期の管理困難。 しかし、直ぐに原子力発電をｾﾞﾛにすることは、電力供給や従来の100兆円近い投資をして来た点からも無理がある。原子力発電設備ごとに過去の不適用事項を見直し、リスク分析を行い、安全を十分議論して公表し、稼動させながら脱原発を目指すべきである。
17854	個人	その他	60代	女性	大飯原発再稼働については全く納得がいきません。 原発はゼロにしてほしいです。	10万年経っても地球上から消え去らない放射性廃棄物の処理方法すらわからない原発を、地震活動期に入っている地震大国の日本で動かすということは、日本の国を自滅させる愚かな行為と思うからです。 国は国民の命よりも経済を優先してきましたが、原発エネルギーが経済性のあるものとは思えません。原発を廃炉にするだけも1基40年かかり、作業員の相当な被曝の危険性の上で行われます。費用も莫大なものとなります。 福島第一原発事故の原因究明も明らかにされておらず、避難民の方々への賠償もいっこうに進んでいません。一度失われた家、故郷、共同体は二度と戻ってこないので、賠償金で済まされるものではありませんが、朝にすると、途方もない額になることでしょう。原発エネルギーが安価だと言われてきたのも詭弁だったのです。 これらの費用を今後、電気代に上乗せされたり、税金を上げられたりする国民はたまったものではありません。 安全な原発があり得ないとわかった今、技術を誇る日本は自然エネルギーを含む第三のエネルギーの開発に今すぐ取り組むべきだと思います。情報が少なくて、未だに原子力がステイタスと思いこんでいる発展途上国に、原発を輸出するなど、人間性を欠くような経済政策をとるよりも、新しいエネルギーを開発して、 我が国もそれらを使い、よその国にも広げていけば経済発展にもつながると思います。即、脱原発の路線を明確にし、原発に使う予算を新しいエネルギー開発に投入するべきだと思います。 地震も火山の爆発も竜巻もいつ起こるかわかりません。原発事故が起こってからでは遅いのです。
17855	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を支持します	3・11の福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、以下の理由から「ゼロシナリオ」しかありえません。 ・原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 ・地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能であると言えます。 ・放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。 ・自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与します。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
17856	個人	家事専業	50代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を強く支持します！	3・11の福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、以下の理由から「ゼロシナリオ」しかありえません。 ・原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 ・地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能であると言えます。 ・放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。 ・自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与します。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
17857	個人	学生	10代以下	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を強く支持します！！	3・11の福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、以下の理由から「ゼロシナリオ」しかありえません。 ・原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 ・地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能であると言えます。 ・放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。 ・自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与します。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
17858	個人	家事専業	50代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を強く支持します！ ＜再送＞メールアドレス間違いでした	3・11の福島第一原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、以下の理由から「ゼロシナリオ」しかありえません。 ・原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 ・地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能であると言えます。 ・放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。 ・自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与します。また、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
17859	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロ	1　今後事故が起きる可能性は十分あり事故が起きれば広範囲.長期に 　汚染され.現在も福島10キロ以内も何も進展していない住めるのども 　たてられない現状。 2　使用済燃料棒は何百年保管管理するのでしょう 　管理する費用誰が負担するのでしょうか.
17860	個人	自営業	50代	男性	原発は、即時、廃止すべきです。	放射能廃棄物の処理方法が決まっていないので、原子力発電所の稼動することに反対します。 また、地震等の災害に対して、原子力発電所が、絶対安全ではないので、反対です。 もし、次に、原子力発電所に事故が起きた場合、日本は破滅するでしょう。 日本の経済よりも、人間の命のほうが大事なのは、言うまでもないことだと思います。 今回の事故の対して、誰も責任を取らないのは、何故なのでしょうか？
17861	個人	無職	70代	男性	国家として原子力技術は温存しながら、原子力発電所を可能なかぎり早急にゼロにするべきである。	原発の完全な安全性は、確保できるという保証がないから。
17862	個人	家事専業	30代	女性	原発0%！プラス地球温暖化防止の対策強化を希望します。	3.11からの福島第一原発の事故以降、原発の危険性を身にしみて感じております。 事故は収束できていないし、福島の方々はもちろん関東一円に暮らす多くの人がまき散らされた放射能に不安を感じながら暮らしています。 そして原発にからむ多くの問題が次々と露呈し、原発はもはや人類の未来をおびやかす持続不可能なエネルギーでしかないことに皆が気づきはじめたと思います。 原発は0%、廃炉を希望します。 広島、長崎に原爆をうけ、福島の原発事故をおこした日本だからこそ0%を実現させていくべきだと思います。 さらに私たちは地球温暖化防止にむけても努力をするべきだと思います。 これについてはWWFジャパンが提案されています。 「脱原発と地球温暖化防止は両立できる！」 http://www.wwf.or.jp/activities/2011/11/1027418.html こちらを支持したいと思います。 ごく普通の主婦である私には専門的なことはわかりかねますが、 未来のために、皆の幸せが続くために願いをこめて、 意見をお送りしたいと思います。
17863	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は絶対に反対します。	地球環境を破滅にするから、海水の温度変化、放射能汚染、大気汚染どれをとっても生物には、害だから。
17864	個人	会社員・公務員	40代	男性	??原発依存は0シナリオを支持します。代替エネルギーの政治的推進を押し進めるとともに、電気の国民的な使用制限（計画停電）を積極的に実施し、低電力消費社会の実現が不可欠だと思います。	もちろん電気が無くては生命が維持できない人に対しては、優先的に電気を供給すべきだと思います。電気が無くては生産活動に支障を来す第一次及び第二次産業に関しても優先的な電力の供給を担保し、経済が失速しないように努めるべきです。 原発は低コストで電力が作れるのかもしれません。ただコストが低ければ何をしても言い訳ではないと思います。企業という個の生産性や利潤を追求する為の道具であってはいけません。電力事業は公共サービスであり、公共サービスである以上、公共の利益となるよう努力しなくてはなりません。 電気における公共の利益はその時代時代で変わるものかもしれません。あの事故が発生するまでは、低コストというのも消費者が求めていたことかもしれませんが、現在、求められる公共の利益とは「安全性」に他なりません。 発展途上国だけでなく、先進国でさえ停電は日常的に発生します。「2001-2002年における一般家庭の年間平均停電時間は、アメリカ 73分、イギリス 63分、フランス 57分、日本 9分」とあります（wikipediaより）。 停電するからといって、国として恥ずべきことがある訳でもなし、安定供給にひたすら固執する考え方そのものから脱却する必要性があるのではないでしょうか。 前回の計画停電の際は、あの未曾有の災害の影響もあって、とても寛容で協力的に行うことが出来ました。あの時の想いはまだ多くの人に多かれ少なかれ残っており風化していません。今ならば、多少苦しくてもみんなが協力して乗り越えることが出来ると思います。
17865	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発すべて廃炉へ！	福島原発の事故により、いまだ生活を立て直すことが出来ない方々が多くいらっしゃいます。 そういう方たちの為に、一部の利権崇拝者の為　爆弾　となる原発を稼動することなど、人間として許されるものではありません。 人間が自然に勝てますか？ ありえません、そんなこと。 電気が足りないからと無理やり再稼動させた大飯原発、そのあとに火力発電を次々止めたのは何故でしょうか。 大飯原発が生み出す電力よりずっと多い電力を供給できる火力を止めたのは、何故でしょうか。 電気が余っているから、に他なりません。 国民はもう、政府・官僚の方々が思っているほど無知ではありません。 これ以上、日本の未来を潰す行為はおやめ下さい。 即刻、すべての原発を廃炉とすべきです。 殺人機以外の何物でもありませんから。 即刻、すべての原発を廃炉としてください。
17866	個人	その他	30代	女性	原発0%を求める。また30年までにではなく、それよりも早く求める。その際自然エネルギーや火力、など他の発電を増やすべき。	地震大国日本においては前回の東日本大震災で地震、及びそれに伴う二次災害に原発が耐えられない事を証明してしまった。いつまた災害が起こるか分からない中で（一部では今後の首都直下地震が70%）原発を残したまま生活するのは自殺行為。 原発をなくす事で経済的には大きな打撃を受けると思う。そのために電力料金が上がるならしょうがないし、生活が不便になるのも仕方が無い事と考えている。ただ、生活が不便になればまたそれを解決するために動くことができると考える。 今すぐに0%と書かなかった理由は、原発で働く方の仕事をすぐに0にするのは難しいかもしれないと考えたからである。ただ、今すぐに次のエネルギーを増やすための措置はすべきで、少しずつでも原発で働く方の仕事を別の発電でも働けるようにしてほしいと思う。 それでも原発を残したいなら全ての国民の近くに置いて等しく危険を分かち合うべきである。
17867	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発　即刻停止	福島原発による被害に遭われた方々の事を思うと、やりきれない。 これ以上の不安も不信もいらない。
17868	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオをすすめるべき。そのためならある程度の負担は我慢する。放射能被害にあった人たちの気持ちと、唯一の被爆国である日本が世界に示す姿勢と考えれば2030年までではなく即刻エネルギー転換が必要。	日本という地震大国において原子力発電がそもそもここまで推進されているのが不思議。福島の事故があり、現代日本において立ち入り禁止区域ができるなどの状況をみてなぜ原発を続けようという考えが持てるのか疑問。再生可能エネルギーは世界的に見ても新興産業で経済比率も増加している。唯一の被爆国であり、福島の事故を経験した日本だからこそ、世界に対して、国民に対して原発ではなく再生可能エネルギーでエネルギーをまかなおうとする姿勢を見せてほしい。 日本の技術は本当に凄いと思う。電力の分野においても世界に誇れる輝かしい成果を再生可能エネルギーによって示して欲しい。日本なら再生可能エネルギー100%も将来的には不可能ではないと考えている。
17869	個人	その他	50代	男性	原発ゼロのシナリオを支持。しかしこれは最低目標とし、原発依存ゼロと同時に、火力を抑制しつつ、自然エネルギーの開発を促進する大胆な政策転換が必要	現在17基の原発を有するドイツが2022年の廃炉を実現すべく努力している。日本も福島第1原発事故を契機に悪循環を断ち切り、原発の廃炉に向けた政策目標を設定すべきである。 過去のデータからも、火力と水力を中心とした供給で、夏の最大需要を原発なしで乗り切れることは明らかである。しかし、それについての十分な議論もなく、免震棟、オフサイトセンター、地下の破砕帯の危険、不十分なアクセス道路による交通遮断の可能性など、多くの未解決問題を抱えたまま、大飯原発の3、4号機が再稼働された。これでは、夏のピークを原発なしで乗り切れるという事実を絶対に容認したくないという事業者および政府の強硬姿勢と受け取られてもしかたがない。燃料費の高騰、二酸化炭素の排出という理由で火力を抑制し、安全性不十分な原発を優先したことは誤りである。原発依存脱却と火力利用の抑制を可能にする自然エネルギーの普及がセットになっていなければならなかった。 ドイツでは、2000年に固定価格買い取り制度を発足させたことから、これまで自然エネルギー利用の普及が進んでいた。しかし日本は原発のみに依存し、自然エネルギー利用の普及を怠ってきたことの、普及が遅れて多くの問題が生じた。「再生可能エネルギー法」の成立はドイツに10年以上遅れた。この失われた10年を取り戻し、自然エネルギーを飛躍的に普及させるには、技術開発と実用化への援助、設置者への補助や政策減税、学校教育や地域社会における啓蒙活動、省エネの奨励等々、あらゆる可能性を総動員することが望まれる。それによって「原発ゼロシナリオ」での自然エネルギー35%目標を超えることも可能になるであろう。とりわけ重要なのは省庁間の縦割りによる弊害の除去と規制の一部緩和である。例えば、国土交通省管轄の1級河川に流入する水路利用の申請手続きもっと容易にするなど、現状改善のための新しいルールを国が率先してつくらなければ、小規模分散型の自然エネルギー発電設備は普及しない。 加えて、自由な新規参入を許すような電力市場と、発送電の分離、複数の供給元の競争により消費者が調達先を自由に選べる多元的開放的な市場が求められる。特定規模電気事業者（PPS）と独立系発電事業者（IPP）を含むいわゆる「新電力」を、家庭でも購入できるようにするなどが必要である。また既存の大手電力会社の総括原価方式を見直すこと、使用量に応じて電力料金を累進制とすることなど、電力使用量の総量抑制も検討課題である。 旧来の重厚長大で、すでに時代遅れとなった原子力は21世紀以降の社会には全くそぐわない。しかし、廃炉に向けての維持管理のために原子力技術は今後も必要である。未来志向の技術ではないものの、現状維持と安全確保を目的として後継者養成を今後も継続することも、これまで一方的に原子力を推進してきた政府の責任である。
17870	個人	家事専業	60代	女性	過去60年の自民党の大失政からの真の復興を目指そう	原発事故で発覚した国家戦略のいい加減さには言い様のない怒りを覚えます。 自民党がやり放題でないがしろにしてきた様々な腐敗政治のツケを今から精算する必要がある事はどの国民の眼にも明らかでしょう。原発を54基も作って良いと誰も同意した事実は有りません。 電力会社と癒着し続けてきた歴代の自民党政権に確固とした国家戦略が欠如していた事が白日の下に晒されている訳です。 幸い殆どの原発が停止状態にある今こそ60年前の初心に立ち戻り、ゼロからエネルギー政策を策定するべきです。 その意味で、福島の事故を目の当たりにした現時点で私は当然原発ゼロの社会を目指すのが当然であると判断します。 原発以外に選択肢が皆無であれば別ですが、世界的に見て再生可能な自然エネルギー への転換を全って成功しつつある国は現実に有る訳ですから、原発原発と騒ぎ続ける我が国の姿勢は低開発国と同レベルの発想です。 良識ある先進国である為には国民の財産である子供達の将来に禍根を残すような国家戦略は断じて許されない。 先日の10万人デモはやがて100万人デモへと発展し、 アラブの春と同じ国民総動員で良識ある将来の国家像を求めることになるでしょう。
17871	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年原発比率0%を支持します。	原発に絶対安全はない。放射性物質を気にしながら生きていくという社会に 日本はなってしまった。これ以上悪くしないためには原発をなくすしかない。
17872	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0、または削減をどうしても止めたいと思います。エネルギー政策の3つの選択肢について異議を申し立てます。	日本が高い原子力技術を有していることは、国防上　隣国に対しても抑止力になることは、明白だからです。 次世代のエネルギーが開発半ばなのに、原発削減に走ることは、たちまち、石油に依存せざるをえなくなり、中国の動き次第ではシーレーンを封鎖されてしまうと安定供給が見込めなくなるからです。 原発も安全に使うとクリーンで経済的なエネルギーだと、思います。

17873	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオをえらびます。		原発ゼロシナリオをえらびます。 即時原発を停止、廃炉にするべきです。 東京電力の福島第一発電所の事故による膨大な量の放射性物質が 撒き散らされ、現在も続いています。 原子力発電により生成された放射性物質は無害にすることができず、 すでに生成された放射性物質は各地の原発、六ヶ所村の処理施設に あふれかえっています。 当面の電力は火力発電、水力発電を使えば必要な電力はまかなえます。 将来は自然エネルギーに転換していくことも必要です。 一刻も早く原子力発電をやめ、福島第一原発の事故収集作業に全力を 傾注すべきです。
17874	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべき。		今すぐ「ゼロ」にはできなくても、30年後には脱原発を達成する必要がある。2030年というと18年後です。「ゼロ」を達成できるかどうか、結果はどのようになるかはわかりませんが、少なくとも、国として「ゼロシナリオ」を決定することにより、強い意志と覚悟を示す必要があります。
17875	個人	無職	80代以上	女性	原発は直ちに廃止にして下さい。		原発は直ちに廃止にして下さい。 危ないから。
17876	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに「原発0%」を選択します。選択肢がないのでこの意見ですが、本当は「いまある原発は再稼働せず、即、依存度を0%」です。		2030年までに「原発0%」を選択します。選択肢がないのでこの意見ですが、本当は「いまある原発は再稼働せず、即、依存度を0%」です。
17877	個人	無職	70代	女性	(1)ゼロシナリオ　を選びます。 未代に渡っていのち･環境の危険が継続する原発は、廃止してください。		(1)ゼロシナリオ　を選びます。 未代に渡っていのち･環境の危険が継続する原発は、廃止してください。 現在原発がなくても夏場の一時期を除けば電力は足りています。 政府は原発中心のエネルギー政策を自然･再生エネルギーに方向転換すべきです。
17878	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電の〇%に進むべし		完全たる安全は不可能です。 この先どんな事故が起きるかも予想不可能です。 確実に〇%にする計画を立て実現することを望みます
17879	個人	その他	70代	男性	福島原発の終息などしていないのに大飯原発の臨界へと進めるのは大問題。国民の不安に政府はしっかりと対応することがゆうせんされるべきである。		野田政権は、国民の安心・安全を考えていない。 ただちに大飯原発稼動は中止しなさい。
17880	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持。国は原発を直ちに止め、再生エネルギーなどの他の分野を集中的に支援し、この国の主軸産業まで高めるべき。		危険すぎる核はもう使わないで欲しい。 原発を止める事で万が一にでも経済が停滞するのならば、それはそれで受け入れる。お金よりも国民の命や古里、自然と言うかけがえのない物の方がはるかに大切だから。 それでもどうしても原発を使うと言うのならば、 (1)放射能汚染を徹底も残らず100%除去できる技術 (2)環境に全くダメージを与えない核廃棄物の処理方法 の2点が確立される必要がある。 危険で、しかも未完成の技術を実用化している事に改めて気付いた。 ただちに原発を止めて欲しい。
17881	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ　原発依存0%を求めます。		原発を使い続けることによって出る廃棄物の処理が出来ず、事故等のリスクが高い。 どうしても原発が必要ならば、必要な都道府県に直接投置して欲しい。 東京の電力のために犠牲になった福島の人々に対して、国はその生活を保障できましたか？ 汚染された市町村を見捨て、人々を見捨てた。 それなのに、まだ原発に依存するのは、犠牲になった人々より電力を優先しているからではないですか？ 人々の犠牲の上に成り立つ電力なんて要りません。 発送電分離、電力会社の独占禁止、化石燃料のコスト削減、 まだまだたくさん出来ることはあるはずです。 電力会社の利権のために、これ以上国民を犠牲にしないでください。
17882	個人	法人等	50代	男性	環境的、経済的及びエネルギーセキュリティ的な観点からの現実的な選択肢として原子力の比率を20-25%とするのが適切と考える。安全問題は今後克服可能で、環境問題への原子力の現実的な貢献が重要と考える。		環境的、経済的及びエネルギーセキュリティ的な観点からの現実的なエネルギーの選択肢として当面の原子力の比率を20-25%とするのが適切と考える。 原子力は放射能の影響の関係で多くの人達の間で感情的に排斥され易い状況にあるが、今後の安全への取組の強化によって、さらに事故が起こりにくい原子力発電所への進化は可能であると考える。 福島の事故では、これまでの想定を越えた現象への備えの脆弱さが本質的な問題点だったと考えるが、今後は可能な限りの全てを想定した上での備えを図ることで、安全上の問題は克服可能と考える。なお、同時に、国民への放射線に関する適切な教育の徹底も重要と思う。 一方、昨今の気象の異常さを見るにつけ、明確な危険意識を持たないまま、温室効果ガスによる悪影響が予想外の速度で進んでいるように感じられ、この抑制に直ぐに貢献可能な観点から原子力を維持すべきと考える。
17883	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発100キロ圏内に　原発関係者以外の居住の無いところ以外は　停止、廃炉、建設無でお願いします。		日本一の原発立地県　福井県に住んで、今回の事故は　私達にも有りえたことと重く受け止めています。 福島の　原発事故から現在の状況を聴き知るにつけて「事故処理」「使用済み燃料の処理」の未だ未熟な事を　初めて知りました。 しかし、未だに　同じ事故が起きたら　福井は　越前市は私たちはこういう風に避難するという指示もありません。それでも　再稼働です…。 原発は　ひとたび動けば　コストは安く利害関係者も潤い　電気の安定供給も他の発電方法より簡単なのかもしれませんが（反対に動かさなくても維持費は膨大なのでしょう） しかし、何か事故があれば　膨大なコスト　リスクも高く　なによりも　お金で解決できない　大切なものを　あっという間に失くしてしまうものだという事を　日々感じています。 営利を考えられる上でも　環境をこれほどそこなってしまう原発事故を　反省し　なにとぞ　削減（テロでもコントロールできるという安全確保以外は）でお願いする次第です。 （わたしなら　日本を攻撃するなら使用済み燃料プールです。） 他の発電方法を模索いただく、自由化、発送電分離など　日本の方向性を　早急に示していただきたいです。 放射能も恐ろしいですが 今回の事故で　一番恐ろしいのは「隠蔽」が見え隠れする　人間の煩悩です。 今一度「民の為」という気持ちを　最初に考えていただき　対応していただきたいと切に願います。 今まで　原子力政策に関与してきた人たちの　責任の所在も　明らかになっておりません。 多くは期待しませんが　最低「失敗したら･･･悪い事をしたら･･･責任を取る」そういう「罰則」も　実行していただきたい。 機械システムと　同様に　人間システムの怖さを　非常に感じています。 デモにも参加していません。脱原発も躊っていません。 そんな一般人ですが　心のもやもやは一向に晴れません。 国を預かるという立場の方に 今一度　原点に返り　考えていただきたいと思います。
17884	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオ　でお願いします		2030年の原発依存度をゼロ%にする(1)ゼロシナリオを選びます。 全ての原発の再稼働もせず、ずっとゼロのままにしてください。
17885	個人	自営業	60代	男性	1．ゼロシナリオを選択します。		ゼロシナリオは2030年までにとありますが、直ちに開始し、10年で廃止完了としてもらいたい。火力発電にてすべてまかない、その分の電気料金の値上げがどうしても必要とあらば、快諾いたします。政府と電力会社の意識は、私たちとは大きく乖離していると考えます。いったい誰のための政府なのか、誰のための電気なのか。
17886	個人	パート・アルバイト	60代	男性	2030年時点における原発比率は(1)0%とです。		今更ではありませんが、福島原発の原因と収束もおぼつかない現状を考慮しても原発はこの小さい島国と地震国にはそぐわないのは必然であります。目先の現実に政府は大飯原発3･4号機を再稼動させました。福島原発の人為的事故にもかかわらず責任の所存さえ不透明であるのに原発と共存できますか。このような理由で2030年とか区切るのでなく即脱原発を、子孫のために上思う次第であります。
17887	個人	会社員・公務員	70代	男性	原発は制御できてない。子孫の為にやめるべき。人間の生存と金（便宜）明らかに生存が大事。中途半端が諸悪の根源。止めは止め。 日本人は金に毒されぬ事。		原発をやめて再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰに全投資を行い、世界の範となるべし。 日本のような小国の生きる道。 技術が在るゆえできる。 100兆円、100年のReiteを考え実行すべし。 世界は待っている。
17888	個人	無職	20代	女性	原子力発電には反対です。即刻稼働中止して頂きたい。		北海道民です。治で福島と同じことが起こった場合、第一次産業で主に成り立っている北海道は廃墟と化します。何も食べられなくなり、誰も来なくなり、当然仕事はなく飢餓になるかもしれません。恐ろしいです。 私は最近まで海外に長く住んでいたので昨年の事故が起こった時点で、もう日本はダメだと思いました。でも家族もおりますので苦渋の決断ですが戻ってきました。もし何かまた起きたら（数年以内にまた大震災が起きると思っております。最近は北海道でも地震が多発していますので。）一刻も早く日本を捨てて国を出たい。けれど受け入れてくれる諸外国もないでしょう。逃げ場もなくなると思います。結局は福島の事故も東京ではなかったから、皆他人事なのだと思います。あれが東京で起こったら、今とはまた違った対応でしょう。田舎は切り捨てられる。本州の人からしたら、北海道なんて遠い異国です。海外に出て実感しました。見捨てられることはわかっています。 よく原発推進の方が、感情に流されずになんて言いますが、感情的になるという事は人としての、生き物としての感覚から、原子力（放射能）に対する圧倒的な恐怖心、危機感、危険信号から当然のことを感じているだけです。経済重視で倫理観を無視して突き進もうとする方々は、おそらく感情をどこかで捨ててしまったのだと思います。金儲けにまい進し過ぎて本来備わっている危機管理意識は微塵も残っていないのだと思います。チャップリンが独裁者という映画で訴えているように、もうすでに人ではなく機械になってしまったのかもしれません。この非常事態に及んでも原発に縋ろうする方々の神経が全く理解できません。 経済界を支える会社がことごとく倒産し、ビルがただの箱になってと構いません。それこそ北海道には第一次産業があります。皆で人間本来の原点に帰ればいい。否応なしに適応能力が発揮されるでしょう。医療機関など、どうしても電力に頼る必要があるところに限定して供給すればいい。電力をゼロにすればいいと言っているわけではありません。原子力発電が憎いのです。どうせ贅沢に暮らし過ぎて不必要なものにばかり囲まれている現代です。工場で作っている製品の一体どの程度が本当に必要なものなのか、とても疑問を感じます。 21世紀といわず、人類の歴史の中で大きな転換を図る、しかもそれを日本が率先して行うことにこそ非常に大きな意義があると思います。未来の何十何百世代のためにも、最悪の時にはどうあがいても責任なんて取れないのだから冷行動を起こすしかないと思います。以上
17889	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ		今すぐに全原発の停止を。停電なら我慢できます。人の住むことの出来ない土地をこれ以上増やさないでください。
17890	個人	自営業	60代	男性	原子力発電及びその事業は、将来の日本の滅亡に等しい、これからの若い世代が健康に育つ保証が無い。		廃棄処分の技術もない人間が過去の経験を省みないで生産する愚かな所業が、日本だけでなく、世界から日本という国を今観察されている、一歩踏みとどまって熟考する頭脳は持ち合わせていると思う。携わっている人間が、日本の歴史、過去、現在、そして未来の自分たちの子孫に胸を張って偉業をしたと言えるのだろうか？ 多くの人が、これからの日本、日本民族が大変なことになるという事が理論的に解き明かされ中止を呼びかけている。 安全な処理技術が出来ない限り、見切りで稼動すること事態自殺行為だと自覚してもらいたい。 電力会社が破綻した時一時的に財政危機を懸念しているのだろうが、このまま日本国民が滅少していけば、継続的に日本は縮小していく、公務員は自分で自分の首を絞めているのと同じこと、愚かとしか言いようが無い。 以上
17891	個人	自営業	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 原発の安全性が完全に確保されていない現状において、原発をエネルギー源のひとつに入れること自体が、まったくの問題外である。		原発に使うすべての税金を自然エネルギーや電池の開発に向けた方が日本は再生する。原子力村の利権構造を打破することが、この国の構造改革の突破口になる。安全保障上原爆を持つためには原発が必要だと言う人もいますが、でももう十分プルトニュウムは保管されているでしょう？いっそのこと、原爆を作り保管しておいた方が、原発を稼動させ何時安全を脅かされるか分からないよりましだ。核のごみの最終処分も出来ないのに原発を54基も作り、これからまだまだ核のごみを増やし続けようとは、原発利権関係者以外には存在しないでしょう。原発問題はエネルギー問題ではなく倫理上の問題でしょう。
17892	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年には原発ゼロ		世界に原発が必要ないから
17893	個人	会社員・公務員	30代	男性	放射能は、いったん外に出ると取り返しのつかない結果になります。 従って、この原発事故の教訓をしっかりと学び、今後は0%へのシナリオを描くことが求められています。		0シナリオを描くために必要なのは、再生エネルギーをもっと利用促進し、その技術力を常に世界規模で輸出していくという姿勢を、政治的にしっかりと確立し、全国民に向けて提案すべきです。 今、原子力発電がなければ国は立ち行かないというのは、これから数年の経済の動きしかあてにしない考え方であり、 今後の石油、天然ガスなどの化石燃料が今後枯渇する可能性を秘めた今、早めに手を打ち、その技術をどんどん世界に輸出していけば、必ずこの原子力ゼロシナリオを選んだことが正解であったと確信するはずです。 いつまでも原子力に頼った社会構造では、世界の流れに遅れをとります。世界の国々の中で再生可能エネルギーで充足できる国はまだありませんが。 しかし、ここ数年のなかで必ずでてきます。 その時に、舵を切ったのでは遅い。 早く、気付くべきです。 津波被害地や原発汚染地域、耕作放棄地などに、積極的にメガソーラーを作ることで、さまざまな恩恵や利益がもたらされるのではないですか？ そんな社会を国民は願っています。今すぐではなく、これからの方向性なのですから、0%しかあり得ないと思います。
17894	個人	自営業	40代	男性	原発の即時、全廃を求めます。		次世代に負の遺産である放射性廃棄物を残すようなシステムはやめてください。何万年先まで廃棄物を管理し続けることはリスクが大きすぎます。 福島のような事故が再び起こらないというようなことは、断言できないはずです。もう二度と繰り返さないためにもリスクの少ない方法で電力を確保してください。 考え方として、「原子力に頼らない電力確保をどうすればできるか」という視点で考えていただきたい。国や政府は「原子力あり き」で考えているようにこちらには感じられます。 よろしくおねがいします。
17895	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後の原発のあり方について		1の脱原発に、賛成です どいつなどは、原発などを、減らし太陽光発電にシフトしていると、聞きます、環境の破壊、また、安全対策の徹底の悪さ、廃棄物の処理方法など、問題は、山積みです、よって、ドイツなどを、モデルに、して日本も太陽光発電に切り替えたら良いと思います。
17896	個人	その他	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張		日本が地震活動期に入ったことは多くの学者によって指摘されています。自然の力が人間の予想を超えるということは、今の福島原発が証明しています。放射能が漏れれば、国土が汚染される。食物が汚染され、人材が侵される。日本国そのものを蝕む行為です。
17897	個人	自営業	40代	女性	利権の為に国民はおろか、近隣諸国、地球全体に多大なる迷惑をかける事になっても良いのでしょうか。原爆を落とされた国でありながら原発を使用している事が大きな疑問です。冷静な判断を願います。		3.11以降、今まで当たり前と思って吸っていた空気、安心して飲んでいた水が危険な物になりました。しかしながら原発のお陰でこの便利な生活があり、それを何も考えずに日々過ごしていた自分が情けなく、自然に申し訳がなく、小さな体を使って浄化して行かなければいけないと思いながらも、小さな子ども達にそれを強いるのはとても悲しいです。日本国民のみなさんは原発を手放す為の努力はきっとする。いや、出来ます。とにかく一刻でも早い脱原発をしなければ、今まで命や地球をつないでくれたご先祖様方に申し訳が立ちません。みんなでがんばりたいです。がんばらせていただきたいです。何とぞよろしくお願いします。
17898	個人	その他	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」		地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
17899	個人	自営業	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を主張。 福島の事故の解決もしていないのに、危険だと分かった原発を再稼働するのはやめてください。		電気が足らなくなっても私は我慢します。 だから原発を止めて時間が掛かっても自然エネルギーに力を注いでください。 原発は危険すぎます。不安の中、生活していくのは耐えられません。

17900	個人	その他	50代	女性	「脱原発」反対です。選択肢の中では(3)を選択しますが、それ以上の40%、50%、70%、100%がないのはおかしいです。設問自体が「脱原発」へと誘導している と思います。	脱原発では電気料金の大幅値上げで個人も企業も大打撃だし、熱中症によって倒れる人も増えます。企業倒産などでさらに自殺者が増えることも考えられますが、政府は責任をとってくれますか？ 原発反対の人たちは極力電気を使わない生活をして下さるのでしょうか？ 海外が日本の原子力技術を活用して原発建設を進めています。国内だけの問題ではありません。安全保障上の観点からも原発を維持することは抑止力になると考えます。
17901	個人	自営業	50代	女性	2030年時点の原発比率は、(1)0%にすべき。	原発は、人類が制御できるエネルギーではない、という事が今回の福島、また 過去の事故からもわかる。 内部被ばくをいくら為政者が否定しても、過去の事実から明らかである。 「金」「利権」ではなく、命を第一に考えるべき。将来の子孫につけを回してはいけない。
17902	個人	その他	60代	男性	原子力発電所は、廃止期限を設定し稼働する。期限は今から10年～15年とする。	原子力発電を将来にわたって行うことには反対です。まず、原子力発電所が何年まで稼働できるのか。当初は30年をメドとしていたものを10年延長したが、このままでは再度の延長も考えられることが問題だ。 廃炉の跡地は、周辺を含めどの位の年限を要すれば利用可能になるのか。現在の安全性についても疑問がある。 たとえば、ある小説の様に、テロの対象として攻撃された場合、近畿圏のみならず関東圏も汚染されることを考えるべきである。 たしかに、現在のところでは、有効な発電システムかもしれないが、長い時間の中で考えた時、最善の発電システムとは言えないのではないかと考えます。 　例えば、太陽光発電で、現在補助金を出していますが、私の試算では、コンデンサーの修理分が赤字になるようです。ですから、この部分の長期的な補助があれば、もっと普及すると思います。 また、ハイドロメタンの利用を推進する方法も検討の余地があると思います。メタンガスなので取り扱いなどの問題が有るでしょう。しかし、日本の学者は優秀です。期限を設定し開発を依頼すれば必ず実現してくれるはずです。 原子力発電の代替えを1つで行うのではなく、複数の発電システムで短期間に行うことを考えて頂きたい。
17903	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を早急になくす、ゼロシナリオで進めてください。	震災で電力会社に原発の管理能力が無い事はよくわかりました。 2012年以内にすべての原発を停止し、別の安全な発電方法にシフトしてください。
17904	個人	家事専業	30代	女性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、(1)ゼロシナリオを選択します。もっというと、即時ゼロを提案します。	原子力発電のほかに、自然エネルギーを基にした風力、太陽光、地熱などの再生可能エネルギーを使って電気を賄うことができる国家へ変わっていただくことが、現在の地球環境保全、また次世代への環境保全、健康保全になると思います。 原子力は、DNAを遺伝子とする私たち生物に、結果的に遺伝的な干渉が行われるため、大気中あるいは水中（海中）に放出されることはあってはならないことでした。すでに福島第一原発から核爆発の何十倍もの放射性物質が放出されていて東日本に住んでいる者にとって不可避の健康被害となってきたため、これ以上私たちの生命を脅かすことのないよう、国内の全原子力発電所は即時停止を求めます。
17905	個人	会社員・公務員	60代	男性	将来のエネルギーにおける原発の占める割合について	3つのシナリオが提示されているが、どのシナリオにも使用済み燃料の廃棄について確立も提示もされていない。これからの国土、未来の日本をこのゴミに対してウヤムヤ、先送り、ふたをしたままでは議論にもならない。きちっと原発のサイクルの根本方針を提示すべきである。シナリオはその次である。聴取会に出席したが、ただのガス抜きであるとしか思えなかった。以上、政府には国民は今までの国民ではない！と肝に銘じて、国民の意見は理解したなどと8月一杯で結論を出す等、早急で稚拙な判断をしない事を願いたい！
17906	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)のゼロシナリオ	日本は世界的にも地震大国で、今後も大震災が起こりうる可能性が大きいこと、そして、その二次被害で3.11同様に原発事故が起こった際に今以上に日本はパニックになる。原発をなくすことも、政府の危機管理ではないのでしょうか。
17907	個人	無職	60代	男性	原発は将来0パーセントにする。再生可能エネルギー（太陽光、風力）をもっと法律等で強く押し進める。	理由は、法律等で　工場 倉庫などの大きな屋根　一般家庭の屋根　取り付け可能な場所にすべて取り付けた場合は原発の分をまかなえるのではないかと、 思います。それと　風力　小水力発電を規制緩和して積極進に押し進めれば 達成出来るのではないか。
17908	個人	その他	50代	男性	原発を減らすことに大反対。コスト高で採算の合わない再生エネルギーに頼ろうとするのは無理。世界的にも安全性の高い日本の技術で原発を活用してエネルギーの安定供給を図るべき。	再生エネルギーは原発の10倍以上のコストがかかると聞いています。未だ未だ実用の域にはなっていません。 そのため、原発に代わるエネルギーは石油やガスなどの化石エネルギーの輸入に頼るしかありません。 しかし、石油等輸送は国際情勢に大きく左右される恐れが常につきまといます。オイルショックのような産油国の生産調整があれば途端にエネルギー不足。エネルギー高騰に見舞われます。 現に、日本の足元を見て価格を高騰させる等の動きも耳にします。 また、海賊の問題もあります。更に、国際紛争の危機も大きくなってきています。イランの問題、シリアの問題等。更に、中国の軍拡の現実も危険です。 中国は、南シナ海や東シナ海を実効支配する意図を持っているのは誰の目にも明らかです。尖閣諸島も実効支配されるのは時間の問題でしょう。 海洋資源の確保が目的の一つでもあるでしょう。原発をやめるなら、日本はしっかりと尖閣の領有権を世界のアピールし、海洋資源の開発に直ちに着手すべきです。 また、海上を支配されれば石油等の安全輸送も危うくなります。エネルギーは高騰せざるを得なくなります。産業活動は沈滞し、天下の愚策である消費税増税と相まって日本経済が沈み込んで行く危機感を覚えます。 さらに、中国や北朝鮮の軍事的圧力を抑止する力もそがれます。国内に核物質を保有していること自体が隠れた核抑止であると思うからです。有事の時に米国などと協調し核抑止力を行使するカードを保有していることになるからです。原発を放棄することは、国防の隠れたカードをも放棄し覇権国家に翻弄される没落の道を自ら進む自殺行為に等しいものだと思います。 以上の知友で、原発を縮小・廃止することには断固反対します。
17909	個人	無職	60代	女性	原発反対です。	原発は怖い、ブルサーマルは怖い・・・と言ってもどのくらい怖いのかとか知らない人たちは多いと思います。 本当の事を言えば国民がパニック状態になる・ことがわかっているからでしょうか・ それとも政府関係者、原発支持者でさえも本当の怖さを知らないからでしょうか？ これからの日本を背負う子供たちだけでも救ってあげなければ「日本」と言う国がなくなります。
17910	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロへ。	原発ゼロでも、電気は足りています。 今までは騙せても、もう国民は全てを知っています。 先進国なんて、関係ありません。 核兵器は必要ありません。 アメリカを向いて政治をしないで下さい。 国民全ての思いと逆方向へ向いて進むのなら、私達も最後まで戦う次第です。
17911	個人	無職	60代	男性	原子力発電の稼動0を求めます。	原子力発電の稼動を直ちにやめて下さい。 原子力発電所が撒き散らす放射線は私たちの子孫に多大な悪影響を及ぼします。 溢れる原子力廃棄物の処理ができないで新たな原子力廃棄物を作り続ける過ちを 認めて、廃棄物処理の方法を研究、開発する事こそが筋であると思います。 日本が世界中から貧弱される日が来ることを願っています。
17912	個人	無職	70代	男性	日本は地震の活動期にあること、いくつかの原発は活断層の上にあることなど多くの学者が警告しています。「ゼロシナリオ」の道こそ、安全・安心の日本、私たちの子孫への贈り物だと強く思います。	活断層の上に原子炉を建設してきた関係者は重大な犯罪者です。地域住民、日本全体の安全など考えもしないで、しかも各種調査の手抜きをしてまで「安全神話」の宣伝に莫大な税金を使って原発推進がされてきました。活断層の上に重要な建物を建設することは禁じられているはずです。日本は地震の活動期に入っているといわれています。いま、国民は子どもを連れた若いお母さんたちまで「原発再稼動No!」の行動に立ち上がっています。体を張って命を守る行動に敬意を表しています。 　原発による「死の灰」の蓄積は重大問題です。私たちは子孫に「死の灰」と共存して生きて行けと決していえません。10数万年以上もこの積もり続ける「死の灰」を誰が安全に管理が出来るのでしょうか？　大いに疑問です。 　いまひとつの疑問は、原子炉の安全管理の面から見ると、中央制御室からすべてをコントールする方法についてです。例えば、航空機はフェイルセイフ（fail-safe)システムが導入され、幾重にもコントールがあり、手動操作も考えられておりますが、原発の非常時におけるvent valveが電磁制御と空気圧で作動させるタイプであり、手動装置がついていないバルブがあった。航空機と違って空中でなく地上で操作が可能ならばずで、問題なくバルブは開けられたのです。さらにベントは空中に放出されたようですがフィルターを介したりして放射能物質が大気中に出ない設計になっていたのか恐ろしい位ど疑問を持ちます。 　また、原子炉は超長いパイプを網羅しており、巨大地震や蒸気や炉内の圧力変動などから生じるwater hammerで破壊され、放射能を含んだ汚染水が漏れる可能性だったことは素人にも容易に分かる弱点があります。 　結論、地球上のエネルギー問題では、自然エネルギーへの探求を基本とし直ちに取り組むべきだと思います。国家予算も原発4,000億円、自然2,000億円を逆点させ、40年間も高温に曝された炉は直ちに廃炉にすべきだと強く訴えます。
17913	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します、そしてエネルギーの自由化を。	原発は事故が起きたときのリスクが高すぎる。 自然エネルギーもまだまだ不完全だとは思うし、問題も多いが、それでも原子力のリスクの比ではないと思う。 核燃料の再処理も非現実的です。もう破綻している。 作ってしまったから動かそうではなく、一刻も早く中止し、 その処理にお金を使うべきだと考えます。 このまま動かし続けたら、余計に負債が増えてしまうだけです。 政府が原発ゼロシナリオ、そして再処理からは撤退すべきです。 私はエネルギーの自由化を希望します。 電気料金が高くても原子力エネルギー以外のものを選びたい。 お願いします。 政府は勇気ある決断を。 それをみんな待ち望んでいます。
17914	個人	無職	60代	男性	20-25シナリオを指示する。 （25%以上があればそれを指示する）	1. 既に原子力発電設備が存在するこれを有効に使うべき。 2. 代替？と言って自然エネルギーの電気を高額で買取ることに納得できない。 　　代替と言うならば原子力以下の価格にすべき。 　　拙正義と官直人の悪巧みに奠議あり。 3. 東電福島の事故は、官直人と取り巻きの対応が事態を悪く大きくした。　　このことを追求せずして『脱原発』なんて言う資格なし。
17915	個人	会社員・公務員	30代	男性	３．１１の福島第一原発事故で国が作り上げてきた「原発の安全神話」は崩壊しました。私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	脱原発を目指す理由として、大事故の危険と被害の巨大さがあります。
17916	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発を再稼動せず0%とせよ。憲法25条に則り国民の健康権保障を加えよ。100%再生可能エネルギーへ大胆な転換と省エネ政策の強化、火力のLNG燃料シフトで2030年温室効果ガス25%削減政策をめざせ。	原発を再稼動せず0%とせよ。視点に、憲法25条に則り国民の健康権を守ることを加えること。100%再生可能エネルギーへの大胆な転換と省エネ政策の強化、火力のLNGへの燃料シフトで2030年温室効果ガス25%削減政策をめざせ。 今回示された「選択肢」は3つあり、それぞれ、2030年の発電電力量における原子力発電の割合を軸に選択にするというものになっています。 1．0%にする（ゼロシナリオ） 2．15%にする（15シナリオ） 3．20～25%にする（20～25シナリオ） ゼロシナリオでは、2020年の温室効果ガス排出削減数値目標は0%とされ、原発ゼロを選べば、地球温暖化対策の放棄を選ぶことになるようになっています。しかし地震多発国の日本で、ゼロシナリオ以外に国民の命と健康を守り、経済を発展させ、雇用を増やすシナリオはありません。 以下に私たちの意見に関わる論点を6点にわたり示します。 論点1．今後のエネルギー政策の基本に国民のいのちと健康を守ることを明確に掲げるべきではないか。すなわち視点の第一に憲法にもとづき、国民の健康権（注１）を守ることを明示することを求める。 （注１）健康権は、日本も批准している国際人権規約、WHOの健康戦略、社会疫学の発展の中で明らかにされてきた基本的人権である。いのちの尊厳、到達可能な最高水準の環境、安全な食糧の確保、安全で家族が安心して生活できる居住、労働、教育、プライバシーの保護などを無差別平等・公正に享受する権利である。福島第一原発事故は、被災住民を始め多くの国民の健康権を根こそぎ奪ってしまった。 論点2．原発を再稼動せず0%にする（注２）ことを求める。原発は、クリーンエネルギーではなく、CO2を大量に発生させる（注３）。日本では、1970年以後原発の増設による発電量の増加とともにCO2の排出量は大幅に増えてきた。原発は他の発電と違い、常にフル稼働が求められ夜間に発電をとめることが出来ないため、夜間電力の活用の名の下に「24時間社会」や、「オール電化」などエネルギー多消費構造が推進されてきた。原発が多消費構造社会の軸になっているのである。15と20～25シナリオは今後いずれも新たな原発の建設に向かう計画であり、CO2の排出量を増加させる計画である。 （注２）2010年現在の原子力発電は26%として提示されている。2011年の福島原発事故後、福島第1・第2原発、女川原発、日本一危険とされる浜岡原発などが当分の間動かないこと、発電開始後40年以上たった原子炉は廃止するという前提で考えると、15%シナリオでも新たな原発の建設に向かうシナリオであると考えられる。従って、我々の選択肢は0%シナリオしかない。 （注３）ウランの核分裂自体はCO2を出さない。(1)しかしウラン鉱山からウラン鉱を掘り、精錬して天然ウランとし、3～4%の低濃縮ウランに濃縮する過程で大量の化石燃料を必要とする。また、使用済み核燃料を冷やし、キャスクにつめて処理場まで運ぶ過程でも多量のCO2を出す。(2)さらに出力100万KWの原発は、300万KWの熱出力を生み、電気として利用できるのは100万KWで残りの200万KWは海に捨てている。毎秒70トンの海水を引き込んで、その温度を7℃上げている。海水の温度を上げるときに海水に溶けている炭酸ガスを多量に排出する。 論点3．脱原発と地球温暖化対策は両立することを前提とした選択肢を立案せよ。脱原発と地球温暖化対策は両立できる。今後CO2：25%削減を視野に、(1)エネルギー多消費社会構造を改め、(2)発電ロス、産業、運輸、業務、家庭の全ての分野毎に省エネ目標を明示すること。(3)また、省エネ技術の開発（省エネ家電や低燃費車など）の促進など省エネルギー政策の強化を おこなうべきである。 論点4．脱原発、かつ100%再生可能エネルギーをめざす選択肢を設け、その道筋を示すべきではないか。太陽光、風力、バイオマス、地熱、中小水力など再生可能エネルギーへの転換についてIEA（国際エネルギー機関）加盟国の最近20年間の変化をみると再生可能エネルギー比率が後退し、かつその比率が3%と最も低いのが日本である。100%再生エネルギーにむけた大胆な政策転換が不可欠である。 論点5．電力の地域独占をやめ、はっきりと地域分散型の発電とすることを明示すべきではないか。また、「脱化石燃料」で100%再生可能エネルギーを目指していく過渡期の火力での調整に、当面CO2の排出を出来るだけ減らす火力発電の強化と燃料については石炭からCO2排出の少ない天然ガスへの燃料シフトを明示することが不可欠である。
17917	個人	無職	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」 「いますぐ原発を0%に」という選択肢があってしかるべき。 日本は世界の先頭に立ち、勇気を持って脱原発、自然エネルギー社会に移行しましょう。	2030年までは福島原発を襲ったような大地震や津波が来ないと考えることはできない ３．１１の福島第一原発事故により、原発が事故を起こしたら制御不能になり、あまりに被害が大きいことがわかった。居住権や基本的人権を奪い、最悪の労働災害が起こしている。 原発をコントロールできず、廃棄物処理技術を持ち合わせていない。 世界最大、最強の地震国で原発運転を継続することは、国民のいのちを郷土を守らないし、子どもの未来を奪います。 今後も大きな恐怖と不安を日本人のみならず世界中の人が感じて生き続けることでなく、安全に安心できる社会で生き続けたい 省エネが不十分もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 自然エネルギーの開発を促進してください。
17918	個人	家事専業	60代	女性	原発は0にすぐ停止すべき。再利用可能エネルギーに転換を！	戦時中の毒物でさえ処理できず茨城の後世の子供の健康を奪った。それよりもはるかに危険で処理方法もない原発は稼働すべきではない。唯一取られている埋める方法も、常に地球の地殻は動き何より地震国日本にふさわしくない。国民の生命をまず考えてほしい。後世のためといって消費税を上げた。福島の事故で広範囲に、世界的にも長期間悪影響を与えているのに、空気を汚染し海を汚染し土地を汚染しているのに、後世のことを考えないのか。後世のためにも原発稼働の選択をするのは役人や政治家として誤りで無責任だ。ましてや、都合の悪いことを隠ぺいしたりしているのをみると言語道断だ

17919	個人	自営業	40代	女性	原発の割合は0%を目指しましょう！ 今やらなければ、震災で亡くなった人たちの命は全くの大死です。	地震国日本に原発は危険過ぎます。 隠ぺいと責任所在をはっきりとさせない現在の日本社会の性質に照らしてみても、完全にオープンで迅速で正確な管理が求められる原発は不向きです。 ブルトニウムや石油は近いうちに枯渇します。今から原発依存からの脱却と自然エネルギーへの転換を目指せば、後から来る自然エネルギー主体の世界で技術面・経済面で世界をリードできます。ちょうど今のハイブリッドカーのように。 現在、自動車の世界では日本がダントツの一位です。国内で車が売れなくても海外で売れています。日本の会社がハイブリッドを研究開発していた間、欧米の大手会社は目もくれませんでした。その結果、日本の独り勝ちです。今になって欧米大手会社も開発していますが、日本のそれとは完成度も価格も比べ物になりません。 原発依存からの脱却を新たな産業にするには、スピードが大事です。他国に遅れを取ってはダメです。なので、2030年には0%を目指さなくてはなりません。 原発を動かさないと経済が動かない、というのは全くの嘘です。私は造船や製造業が主な産業の田舎町に住んでいますが、現在世界的な女不景気と、もともとの日本でのコスト高のせいで、国内でそれほどたくさん何かを作っているわけではありません。24時間動かさないとダメな機械もあるでしょうけど、そもそも注文がないのです。 今こそ、私たちは隠されていた原発政策のすべてを知り、安全神話から完全に目を覚まし、原発不要なライフスタイルを構築し始めるべきです。これらを成し得たとき、私たちはその移行へのすべてのステップと技術を他国に売ることができ、新たな日本の産業が誕生します。新たな原発建設ではなくて、使用済み核燃料をどうするか、そこにお金と技術を使いましょう。 そうすれば、私たちは私たちの命を守るのと同時に、経済も永続的に回すことができるのです。
17920	個人	自営業	50代	男性	原発に反対です。その理由と政府へのお願い	原発に反対です。先日まで2～3年は少しだけ原発を使いながら、自然エネルギーに変えて行く、公約をしていただければと思っていました。 しかし、関西電力のこのたびの余剰電力で8基の火力がとまりました。 火力で足りるなら火力でいいのでは？その間にエネルギー移行をして欲しいです。 天然ガスの件もアメリカと相談できないのですか？ 安く買えれば経費負担もらくになり国民もたすかります。 原発はやめてください。自分達の子や孫達の泣く顔を想像できてますか？ 未来に責任のある決断をお願いします。
17921	個人	その他	60代	男性	原発は「ゼロシナリオ」にすべき。人類・国民が健康安全に生き延びるためにも。	福島事故で明らかになったことは、重要な情報・活断層の存在・事故後の対応・放射能汚染の莫大な被害・食物汚染の拡大などなど。そして、原発推進の仕掛けが獲重にも仕組まれていたことだ。 いくら野田首相が「責任をとる」といっても、政府も電力会社も、もちろん野田首相も国民の放射能への影響を払しょくすることはできない。これは断言できる。ということは国民は核からの安全を自分で守らなければならない。人任せにはできないということ。つまり、私の意見は「ゼロシナリオ」しか選択肢がない。 電力は自然エネルギー、再生エネルギーで賄わなければならない。国や電力会社が本気になれば実現可能だ。ウランもやがて底をつく。廃棄物はどうしようもない。
17922	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー先進国になるべく原子力ゼロシナリオに同意します。	いまだに収束のつかない福島原発。過去経験実績のない燃料棒処理など、 元々人間には扱い切れない物だという事が身に沁みて判らなければならない。 まして海外の真似をして原子力開発を推進してきたが、日本の国土が 原子力を導入するような環境国土でないこともちっと知るべきである。 (1)活火山大国である (2)地震大国である (3)国土が小さい 経済発展が先か？命が先か？綺麗ごとを言うようだが、 命があり、綺麗な土地があり、初めて経済発展となる。 そんな事は馬鹿でも分かる。 このような事をわざわざ書かなければならない国とは悲しいものです。 日本の国土環境を活かしたエネルギー開発を 日本人はめざすべきである。 それがいずれは世界のエネルギー開発に多大に貢献することとなるはず。 日本のリーダーに値する方々が、良心に沿った決断をされて行くことを 切に願います。 P.S　内閣府のシナリオの中には、電力事業の民間参入が含まれての内容ですか？
17923	個人	会社員・公務員	70代	男性	20－25シナリオを支持。 エネルギー安全保障の確保のため、原子力を含めて、多くの選択肢を持つこと。化石燃料に頼る現状は輸入増加、電気代の上昇、企業の海外移転の促進、産業空洞化と雇用減少を招く。	20－25シナリオを支持する。その理由は以下の通り。 1）国家のエネルギー安全保障の確保のため、出来るだけ多くの選択肢を持つことが不可欠である。海外からの石油、天然ガスの輸入が90%を超えている日本が、原子力を止めてさらにエネルギー輸入に頼ることは、例えば中東でこがが起こって輸入が途絶えた時に取り返しがつかない事態を招く。 2）化石燃料の輸入に多大のコストが必要で、それが貿易赤字をもたらし、電気代の値上がりを招く。今回の事故で原発が止まり、それだけで化石燃料の輸入が毎年3兆円も増えている。再生エネルギーの買い取りが増えると、さらに電気代の上昇をもたらす。 3）再生可能エネルギーの開発には力を入れるべきだが、コストと時間がかり、急に増やすことはできない。また、安定供給にも問題がある。ドイツは原発を止める分だけ、再生可能エネルギーが増えたのではなくて、国産の石炭火力の割合が50%と増えていて、地球温暖化に反している。 4）電気代の上昇と電力供給の不安定を招く。ただでさえ、国内企業が円高で海外移転を進めている状況で、電力を多く消費する企業の海外流失をさらに加速し、産業空洞化と雇用の喪失を招く。 5）世界的に原子力発電が増えていく中で、日本がためらうことは今後の国際競争力をなくすことになる。むしろ今回の事故を踏まえて、さらに安全な原子炉技術を開発して、世界をリードして行くという方策を取るべきである。 6）原子力を止めるとなると、今後それをやろうとする次世代の科学技術者がいなくなり、今後長く続く、安全対策、廃炉、廃棄物処理処分などの人材が決定的に不足する。既にそのような事態が大学等で始まっていて、憂慮される状況である。 7）今度の事故を受けて、さらなる原子炉の安全性の向上を目指すとともに、再生可能エネルギーの開発を両立して進めるべきである。どちらか一方に偏るべきではない。 8）現在ある原子力発電所を安全確保後に動かすと、資産として税収入をもたらすが、動かさないと負の資産として税収が減少する。国の財政が厳しく、消費税増税が検討されている中で、非常な無駄を招く。
17924	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	放射能が怖いです。 原発に頼らずもっと自然エネルギーを推進して下さい。
17925	個人	法人等	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。 天然ガス等の短期間に実働可能な発電所により、喫緊の電力を賄い、将来的には無公害の発電施設の稼働率を高めていくべき。 生命と経済・利便性などとを比較するのは不条理。	原発事故は生命と環境に壊滅的な打撃をたらすが、その安全神話は東日本大震災で、その実態を露呈した。 この状況のままで、再稼働するのはもってのほかである。 また、東日本大震災以降地殻の動きが変わり、近い将来に日本各地で大地震が起こる可能性が高まった。 そのことは、日本で原子力発電をすることの是非を根本から見直しすべきであることを示唆している。 発電の手段は原発以外にもたくさんある。 景気浮揚策や国民生活の向上と生命の危険を天秤にかけることは不条理である。 天然ガスの発電所を早急に建設して、喫緊の電力を賄い、将来的には水力・太陽光・風力・地熱・波力などの無公害の発電比率を高めていくべきであると考える。
17926	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年時点の発電方法の構成比率について原発依存ゼロを希望します。	いかなる電力不足の事態に陥ろうと、現実的に原発に少しでも依存するということは、他の数限りない不安要素と莫大な費用を背負い込むことになるわけで、安全ではないことが明らかになった今日、もう以前の状態に戻ることは不可能と考えます。 代替エネルギーが考えられなければ再稼動はやむをえないという論理がわかります。停電したっていいじゃないですか。そのために命の危険にさらされる人間がどれだけいるのでしょうか。 2030年といわずしすぐにでも原発依存をゼロにしていただきたいです。
17927	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」の実現	「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を稼働し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で、原発を稼働させることはできません。自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。 地震国日本では、近い将来にも大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を確保することは不可能です。「ゼロシナリオ」しか私たちに安全を確保する道はありません。 放射能汚染は、長期間にわたって私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷や雇用を失い、「命」が脅かされている福島県民のことを考えれば、原発をなくすことは重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。 福島原発事故の教訓から「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
17928	個人	会社員・公務員	50代	男性	即刻原発0にすべき	使用済み燃料の処置問題も解決しないまま、原発を稼働し続けるのは問題。結局問題の先延ばしに過ぎない。再生可能エネルギーの活用に向けて戦略を練り直すべき。何らかの事故は必ず起きる。人間が制御不能なシステムは動かすべきではない。何れ日本国土が廃墟と化す。
17929	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢の内、私は①ゼロシナリオを選択いたします。	福島第一原子力発電所も含め、日本中にある原子力発電所は安全、また事故への対応に関しても十二分準備をしていると、国も電力会社も言い続けてきましたが、実際に事故が起きた時の結果を見れば、地震活動期に入った日本で、今後も原子力発電所の事故が起きることは明確です。原子力発電所の絶対的な安全というのはあり得ないと考えます。しかも事故の原因や終息も、何も終えることができない現実を前に、15%、20～25%はありえませんし、大飯原発の再稼働をすること自体、異常なことだと考えます。①ゼロシナリオを選択した理由は、原子力発電所事故の危険性の問題だけではなく、原子力発電所を動かすことで生み出される、核廃棄物処理に関しての閉塞感があるや中、核のゴミを生み出し続けることはありえません。即時、国の対策として、水力、地熱、風力、太陽光発電などの、自然エネルギーへの転換を進めるべきです。日本だけの問題ではなく、地球的規模の放射能汚染リスクを持つ原子力発電所は、2030年までとは言わず、即時ゼロにするべきです。そして世界に訴えるためにも、原爆、第五福竜丸、未曾有千の原発事故によって核の恐ろしさを知る日本が率先し、原子力発電所ゼロにするべきだと私は考えます。私は断固、即時原子力発電所ゼロを訴えます。
17930	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率「0%」とすること。	国会事故調の調査報告書によれば、原発の事故原因（特に1号機）が、地震の揺れによる配管等の損傷の可能性が否定できないと報告されていること。 日本は地震国であり、今後も大きな地震発生が予想されること。 ひとたび原発事故が発生すれば、水も土も空気も、鳥も虫も人間も汚染され、大事な故郷を失い、故郷を追われ、流浪の民になる。 原発を廃止し、クリーンで安全な再生エネルギー分野を発展させることこそ日本の使命、活路であると思う。 原発は経済発展に一定の役割を果たしてきたと思う。これまで原発に携わってきた皆様にはお礼を云いたい。そして大勢の従業員とその家族の将来を想うと心苦しい部分もあるが、孫子のことを考えると是非、原発を廃止し、鳥も虫もいっぱいにぎやかな、緑豊かな故郷、日本を子孫に残そうよ。
17931	個人	会社員・公務員	20代	男性	現時点での原発稼働は必須 安定した電力供給は日本の経済活動においてとても重要である 原発0は日本の国力を下げることになるだろう 他国に対抗できなくなり衰退の一途を辿る	電力の安定供給は日本の経済活動において欠かせないものとなっています。 今は火力発電でまかなっていますが、温室効果ガス排出、燃料の高騰などがあり、コスト、温暖化対策面で適当ではありません。自然エネルギーでは安定した電力が得られない、効率が悪いといった面があります。将来的には自然エネルギーの割合を高める方向でいいですが、技術の向上、普及といった面から30年以上先の話ではないでしょうか。 このようなことから現時点での原発再稼働は賛成です。30%の稼働は必須です。 原発を0にすることにより日本の経済活動が縮小すれば原発開係で労働されている方のみならず、景気悪化により多くの方が職を失うことになります。それがどこまで波及するかはわかりませんがより大きな問題になるでしょう。 また、経済活動が縮小することにより今までやってきた国際貢献ができなくなります。日本の世界における役割とは悲しいですがお金をだすことです。これができないとなると世界での発言力が弱まります。現在、尖閣諸島での領土問題は存在しないというのが政府の見解ですが中国はどんどん侵攻しています。原子力空母の建造、東シナ海における東南アジア諸国とのやり取り、チベットの現状等を鑑みて日本も他人事ではありません。間違いなく中国は沖縄まで狙っています。それに対抗しうるために日本経済は重要であり、安定した電力供給、原発無しでは話になりません。
17932	個人	その他	60代	女性	この夏は数基動かすのは仕方ないが来年度からは0にすべき。 今回の事故で、様々な工夫の案が出ている。新しいエネルギーを作る知恵に期待。	今年度は、原子力発電を0にはできないかもしれないが、安全の高い数値のものから数基動かすのみにして欲しい。そもそも原子力発電の使用済み核燃料の処分ができないのに、今利用するということは次の世代に大きな恐怖と負担を強いることになる。 日本のみならず、危険を伴う、処理方法が確立していない原子力発電は使うべきではない。日本だけでなく世界中から原子力発電をやめるべきだ。 小川での発電など小さな電力を町や工場でできるところから始め、奨励・補助金を出して、火力発電以外のCO2を出さないで行く方向が望ましい。 ガソリンをたくさん使う車から今のエコの車に変わってきたように、世界中の知恵を出し合えば、原子力や火力発電を使わなくてもいい方法が見つかるのではないか。 電力も地球に優しく、人類は勿論地球の命ある生物に優しいエネルギーを探し、見つける努力をして欲しい。
17933	個人	無職	50代	女性	2030年では遅すぎる。1日も早く脱原発・全原発廃炉にむかうべきである。	福島原発事故は未だ全く収束してはいない。財界の言いなりになって原発政策を推し進めてきた、自民党を含むこれまでの政府の政策の賜りを一日でも早く見直して、今ある原発はすべて廃炉にむかって、世界の英知を集めていくべき。原発を廃炉にしていくことも、また再生可能エネルギー政策を推し進めること、今後の経済・雇用には十分な政策である。 今こそ、原発を発展途上国に輸出するのではなく、廃棄物処理ができない原発をやめることを世界に宣言することこそが、本当の先進国として日本が進むべき道である。 労働者の見方でもあった、民主党が、自民党と組むことなど、言語道断の裏切り行為である。 これまでの55年体制を嫌悪してせっかく実現した政権交代、国民をがっかりさせないでもらいたい。今、国民の80パーセント以上がなんらかの脱原発意識に向かう中、増税論議を含む官僚言いなりの本末転倒政策を改めてもらいたい。
17934	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0	使用済み核燃料の処理方法も決められず再稼働はありえない。 日本には原発以外の発電方法はある。もっとも有効な方法は地熱発電を活用すべき。 ほとんどが国立公園内で法律での規制で開発できないなら今すぐにでも法律を国会で改正して開発を進めるべき。戦後の全国電力体制が崩壊し、利害関係者は激しく抵抗するだろうが、一般国民には利益大。国会議員は一般国民の生活を第一に考えるべき。
17935	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。電力は、生物由来の石炭やガスなどによる火力発電を主たる電源とし、節電に努めるべきです。炭酸ガスの地球温暖化主因説は否定されています。何よりエネルギー消費を減らすことです。	原発の最大の問題点は、放出される放射線が人体および他の生物を傷めつけることです。人類はこれを解決できる手段を持ってはいません。廃棄物は放射能が強く、処理を行うことなく貯蔵しているだけで、その持続的放出は環境を汚染しています。日本は地震国で、他の災害も多く、福島原発事故のような爆発性の大放出が再び起これば、破滅的結果となることは明らかです。今回の電力会社および政府の対応ぶりは、まさに「神話」とよぶにふさわしく、原子力制御がいかに困難かを教えています。官僚、経済界、政治家の原発利権構造は古くから指摘されています。原発は、以下にあげる日本の本質的な問題の象徴であり、非民主性を示しています。 1.過度の経済成長重視 物を過剰に作り、カネを儲けることは先進国のすることではありません。芸術、科学、人権擁護、教育、医療などで世界に貢献することができます。野田政権は、事故による原発労働者や立地住民への大量被曝および遠隔地の少量持続被曝を過小評価し、目先の経済的利益を最優先しています。 2. 人間を大事にしない（業民） 貧しい人々、そして一般人民を犠牲にして、権力あるー部の人間が生き残る構図は、先の足尾鉱毒事件、アジア侵略戦争、水俣病、沖縄基地問題などに共通してみられます。この業民政策は天皇制そのものです。天皇制を廃し、人々が政治を自分自身のことと考えない限り、業民は永遠に続くでしょう。最近、首相官邸包囲デモに、人々の目覚めがみられるようになり、大切に育てるべきです。野田政権は、富める者をますます富ませ、貧しい者をますます貧しくした自民党政府そのものです。民主党に期待した有権者の苦悩と自公政権にもどることへの恐怖はいかばかりでしょうか。 3. アメリカへの従属 政治家、官僚によるアメリカ従属は、自己保身と金儲け優先のあさましい光景です。強者に媚び従い、弱者を踏みつけてきたことは事実です。憲法の精神は無視されています。 日本人は、過去、現在、未来を見透し、よく考えるべきです。そして、「足るを知る」ことです。日本人は、経済効率を重視し、競争、所得倍増、生産拡大に追われてきました。先進国の民であれば、建物の高さやオリンピックでのメダル獲得数を話題にするのではなく、人類史に残る文化に親しみ、静かに考察し、調い者の味方となり、シンプルに生きることが誇りではないでしょうか。
17936	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオを選択します。	原子力発電に頼らず、自然エネルギーの新たな開発・技術の向上を目指して欲しいと思います。そのことで、電力不足などが起きるならば、うけいれた。今までの生活が恵まれすぎていたのではないでしょうか？私たち国民も生活の利便さばかりを追い求めてばかりいたことは反省する必要があると思います。
17937	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオしかありません。今も福島原発はどこをどうみても「いつ何があってもおかしくない」状態です。なのに、『再稼動』はおかしいです。変えられてしまった日常と、放射能に、心と体を痛められ続けている福島の方々を置き去りにした『原発再稼動』に、怒りが込み上げます。 ・人間の手におえない原子力から手を引いてください。 ・電力システムを改革し、自然エネルギーに舵を切った政策を進めてください。 ・国民の声を無視し、電力会社とその周辺の意見だけ聞くのは止めてください。

17938	個人	自営業	40代	女性	2030年　原発0パーセントへ	そもそも世界で唯一の被爆国である日本が原発の平和利用など間違っている。 100パーセントの安全は存在しないのだから、世界へ先駆けて原発のない 国を目指して行きたい。 「安全」を口にしながら補助金もおかしい。大飯原発を支持する福井県への 補助金は即刻削除すべきだ。 我が家は低所得（250万円以下）だが、原発をなくせるのなら、電気料金が 倍でもかまわない。 でも、そのときはもちろん事実上ではなく完全に国有化し、役員は全て首に するかも注意無給で奉仕して欲しい。 また、0パーセント選択をする国民が三つの選択のうち1番多くとも、 0パーセントを国が無視するのなら、こんな意見募集などやめたほうがいい。
17939	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発比率0%を目指してほしいと思います。	唯一の被爆国であり、福島原発事故を体験した日本こそ、世界に向かって率先してエネルギー政策の転換を目指すべきと考えます。 再生可能エネルギー利用の開発を推進し、子ども達のためにも健康で安全な生活が送れる社会を築かなければなりません。中途半端な目標値ではなく、明確な方向性を打ち出すべきです。 そのためには何が必要かという建設的な議論を深め、国として再生可能エネルギー利用のための技術開発や事業化、規制の見直しなどに積極的に支援をしてほしいです。
17940	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを推奨 事故が起きた場合のリスクが高すぎる。 一番大切な人体の命、健康を守るためのリスクの低い太陽光、地、風、水力の発電の開発を進めるべき。 上記発電のためなら税金も喜んで払います。	とにかく原子力発電のリスクは高すぎると思います。 核廃棄物の問題。 絶対に安全などありえないこと。2度と震災の事故のような事態にさせないためには原子力発電を失くす以外にはありえません。 すでに今回の事故でも、放射能の害が未知数のため、常に恐怖を抱え生活しています。 ガイガーカウンターを持ち歩き、子供の外遊びには毎日気を使います。 風評被害と言われようが、後々の子供への影響を考えると少しでも放射能の影響を減らすため、口に入れるものには相当気を使います。 そのための個人の経済的な損失も計り知れません。 また、国産物が売れない、輸出ができない。など日本の未来にも不安を感じます。 原発がある土地、または、その周辺には絶対に移住したくないと思う人は少なくない割合で存在すると思います。 それらの日本全体の損失も大き過ぎると思います。 目に見えないからこそ恐怖を感じます。 これ以上の原発の推進、存続は絶対に反対です。
17941	個人	家事専業	50代	女性	2030年原発依存度ゼロを支持。国を挙げて原発ゼロを目指さなければ研究開発が進まない。原発を残せばその方が利益がとがるので、新しい方法への設備投資が増えず進歩しない。	2030年原発依存度ゼロを目指します。まず、発送電分離を進めます。発電事業の自由競争を促せば、原子力以外の再生可能エネルギーも含めた発電の研究が進み、効率的・低コストの発電が可能になると考えます。地産地消が出来れば、送電によるロスも減らせ地域活性化の切り札になる地域もあるでしょう。電力以外のエネルギー利用による産業も生まれるかもしれません。また省エネについての、研究開発も進み、20年後原発ゼロでもやっていけるだけの発電能力を持つことは、日本なら出来ると思います。そのあには、国が「原発ゼロを目指します」との方向性を示し、原発の為に使っていた資金を在の政策に回す事ように」なければ国民に合いません。経済の成長だけが、幸福ではないと国民は気づき始めています。「原発ゼロを目指す」というスローガンは、希望を持って「よし頑張ろう」と福島の人々とも手を取り合って進める道なのではないでしょうか。日本をひとつに出来る目標だと思います。原子力を越える新しいエネルギーが見つかるかもしれません。
17942	個人	無職	70代	男性	2030年時点における原発比率は0%。 政府が15%、20`25%の選択肢を示すのは理解できない。	原発の再稼働は一切認めず、既設の原発は可及的速やかに廃炉とする。国民は原発以外で賄える電力で生活する心構えはできている。経済界は経済成長、生産拠点の空洞化等々から原発の現状維持以上を叫んでいるが、福島原発事故の現状をを見れば他の選択肢はない。 (1)福島第一原発事故処理の現状・処理費用・終息までの期間、避難者の労苦、 故郷を追われた悲しみ、生活再建の目途等々を考えただけでも議論の余地は　ない。 (2)我が国が福島原発事故から何を学び、今後どのようなエネルギー政策をとっ　ていくか、原発ををどのように扱うのか世界中が注視している。先進技術立　国としての見識を世界に示すべき時と考える。
17943	個人	無職	60代	女性	原発を全面的に廃止	福島原発事故の惨状を考えると、いかなる理由があっても日本国内の原発はすべて廃止すべき。地震や津波などの自然災害がおきる確率が非常に高く、原発事故がおきた場合は日本国内にとどまらず地球規模に影響があることは自明の理。経済への悪影響を畏し文句に原発を再稼働することはあってはならない。日本が持っている技術力で再生可能エネルギーや電力を保存可能にする革新的なシステムを開発することを国の目標にかかげて全精力を傾けてほしい。日本にはそれができると信じている、多くの国民が負担を分かち合うこと覚悟していると思う。
17944	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力のエネルギーは20%～25%を将来に渡って堅持するべきと考える。	1.地球温暖化防止に向けてCO2の排出量を減らすべきである。かって北海道　サミットで地山元総理が宣言したのは何だったのか。公約を果たすべき。 2.再生可能エネルギーは自然の条件によって、大きく発生エネルギーが変化す　るため安定性に欠け原子力エネルギーの代替とは成り得ない。 3．石油、石炭のような化石燃料には限りがあり、将来に渡って大切に使ってい　かなければならない。
17945	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は0%にするべき	原発の安全性はすでに否定されました。長年の複雑なシステムに巨大な利権が絡み、東電や政府関係者や御用学者たちはいまだに事故の責任を負わず必死でごまかそうとしているのは明らかです。時間が経てばほとぼりも冷めると期待しているのでしょうか。日本のような地震国で、異常なほどの数の原発を作り、それでも飽き足らずに危険極まりない再処理工場や高速増殖炉まで建設し、危険な使用済み核燃料の最終処分も解決できないまま、事故も収束しないうちに再稼働を急ぎ嘘と罪を重ねています。国民をこれだけ悲惨な目に合わせながら、「国民を守るため」とはどのロが言えた事でしょう。被曝の影響は今後現れてくるでしょうが、因果関係が証明できないとたかをくくっているのではないでしょうか。作業員は日々被曝しています。劣悪な環境に線量計のごまかしなどもあるようです。機械は壊れます。人間は過ちを繰り返します。そして、自然を想定することなどそもそもできません。どうか人間の心を取り戻して原発なしの生活を考えて行きましょう。一番被害を受けるのは子供たちです。少しでも明るい未来のため、子供たちにこれ以上負の遺産を押し付けないでください。
17946	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選択します。 ただし、今すぐ0%の選択肢があればそれを選択します。	2030年までに0%になるまでの段階的な目標が欲しい。 このシナリオに欠けているのは、具体的に50基のうち廃炉と再稼働との区別がつけられていないことだと言える。 原発の品質評価基準を作成して、50基のそれぞれの品質評価点に基づいて再稼働させるべきである。 品質評価基準には、立地条件、経過年数、耐震性、津波対策、非常電源、炉の技術信頼度、専門職員の質と量、周辺自治体の避難計画等を考慮して算出したい。 なお、将来の原子力技術維持のためにも、世界に先駆けてより安全なトリューム溶融塩炉の長期的開発を推進して欲しい。
17947	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%に賛成です。	原発からの全面的脱却が、何よりもこの地震火山列島に居住する全国民にとっての、最も現実的で必須の選択です。それ以外（15%、25%）の選択肢をとった場合、それによって残されることになる原発において一回でも破綻が起きるとき（その可能性を否定できる者は、ただの一人もいない）、そしてこれまで起きてきた無数の原発事故と、その情報隠しが組織的に行われ続けてきたことを踏まえるとき、これ以上制御不可能な原発をこの国に残すことは、この国に生きるすべての人間と生物に対して、その衣食住、生命環境のすべての根幹に対して、今回の福島とあわせて、二度と取り返しのつかない絶滅的被害をもたらします。そのことによって、その被害がどれだけの規模で、そしてどれだけの期間にわたって、われわれの子々孫々にまで、計り知れない苦悩と生命継承の危機をもたらすかを考慮すれば、「経済性の危機」を掲って「原発再稼動」に固執する人々が、いかに生命の連続性ということに対して、自らの利益保守に目がくらみ、根本のところで決定的に誤まっているかについて一日も早く気づいていただきたい。 これに伴い、省エネ対策と再生可能エネルギーへの転換のための、研究基盤の拡充、それの自由な実用化を育成する法整備、そのエネルギー構造の転換に向けての新たな産業基盤の確立、投資と言ったことに、本腰を入れていっていただきたい。国民は、いのちと引き換えに浪沢な電気を湯水のように浪費する生き方は望んでいませな。そうではなくて、省エネであれエネルギー構造の転換であれ、いのちを安心しパルーしていくことのためであるならば、そちらの方を選択するということを、明確に意思表示しているのです。それを代表するのが、今や各地に、この厳しい暑さの中大きく広がる「金曜デモ」であることを、肝にすえて、国家百年、千年の計を誤まらないでいただきたい。 また本物とは別に、原発を稼動する限り発生し続ける放射性廃棄物の問題も深刻です。これについても、「全量直接処分」を一刻も早く決定すべきです。
17948	個人	無職	60代	男性	選択肢(1)ゼロシナリオを選択する。核廃棄物の最終完全処理が出来てない。また、事故が発生すると多大なる被害を長期的にもたらす原子力発電は、地震の多い日本では、早急に、他の手段による発電に変えるべきです。	人間が完全にコンロール出来ていない核処理をエネルギー源に利用する原子力発電は、大きな危険が伴います。一定の条件下での安全対策をいくら講じても、想定外の大規模な自然災害、テロや取扱のミス等の人的災害、施設の老朽化に伴う事故発生の可能性は常にあり得ます。今回の福島第2発電所の事故で明らかにされたように、一旦事故が起きてしまえば、場合によっては、日本全体が放射能に汚染され、日本に住めなり、まさに日本滅亡となる可能性があるわけです。このような危険な原子力発電は、出来るだけ早く中止して、代替の太陽光、地熱、風力、海水の波エネルギー等による発電体制を早急に構築すべきです。 従来の原子力発電の安全神話の下でも、原子力発電所が比較的人口密度の低い地域のみに設置され、経済効率の良い大都会の中心部にはないことを見れば、万が一の事故発生を想定し、社会生活における危険性の影響度が考慮されていることが明白です。
17949	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力三法案の見直しと原子力エネルギーゼロへの転換をお願いしたい。	我が国は、3．11以降大雨などによる災害で危機的状況にあります。しかしながら政府におかれては財政悪化が懸念される中で、赤字国債発行は最大になっており、日本においては、今後、大量の国債償却期間を迎えるときには赤字財政で立ち行かなくなるだろうとの意見が大半です。 原子力政策は、クリーンで安全なエネルギーであると言われ、国民は信じてきました。しかしながら「法律時報」6月号（日本評論社2012年6月発行）においては、福島第一原発の放射線量は広島の168倍にのぼると書かれてあります。仙台市においても乳森、角田などの農産物には放射線測定が必要です。現在は海の汚染がひどく、福島海岸の魚は（タコのみ）市価の半値以下で売られております。海の汚染においては、国際会議などで追及されることでしょう。 せっかく環境に良い「地消地産」運動や有機農業が定着した時に起こった事故でした。元の環境に戻る時には、私たち中高年は生きていないと想像します。 ひるがえって、福島近郊ならびに各事業者への損害賠償は税金で行われることに「決断がつき残念です。また、原発1基作る事業費や地方への補助金政策も国民への独占的電気料金で賄われております。 これから廃炉費用など莫大な経費がかかることも想像できます。太陽光エネルギーなどの代替えエネルギー政策を早め、原子力エネルギーゼロ方針を早期にお願いしたい。京都議定書には罰則規定がなく代替え施策のためには化石燃料も仕方がないと考えております。
17950	個人	その他	50代	男性	原子力発電所を廃止し再生可能な自然エネルギーによる発電を望みます。	一度の事故が私たちの生活も自然環境にも与える影響は大変大きい。日々消費しなくてはいけない電気エネルギーのために人の命が危険にさらされるようなことはあってはならないと思います。
17951	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は廃止すべきと考えます。	経済性を優先して（誰の？本当に？という疑問はありますが）、 「原発推進」あるいは「長期的な視点では減少の方向で検討」という名目での 先送り・現状維持には反対。 国土の一部が放射能で汚染されて、何万人という人が半永久的に住めない 状況になって、そのリケはすべて国民にまわすスキームまで作って命。 一部の人々の既得権益を守るために、原発を動かすというのは狂気です。 考えもなく、その原発維持シナリオのために行政を動かす一人一人の官僚 も、すでに人としての心を失っていると思います。 本当に、即時廃止が難しいのであれば、代替エネルギーの確保や資源の 調達、電力会社の解体などの目処をたてた上で、期限を明確にすべきかと 考えます。 今まで、自分達も含めて、原発の負の側面や既得権などのシステム に気づくことなく来ましたが、その結果がこのような大惨事です。 行政も、誰も責任をとらずシステムの維持と肥大だけを考えて、 すべて先送りしてきた結果です。 この後に及んで、原発ありきで、すべて先送りしていい事態ではない。 万が一の事態が起こったときのリスクが大きすぎるし、処理できない燃料が ふりもっている状況でさらにリスクを増やし続けるのは、もう無理です。 今回の意見収集すら「責任ある決断を先送りして、予定どおりのシナリオに 着地させるためのアリバイ作り」来「ガス抜き」に利用されるのではと 心配ですが、はじめて意見を表明します。
17952	個人	自営業	60代	男性	原発の発電比率は、可及的速やかに「ゼロ」とすべきです。我が国のような地震大国においては、原発は不向きです。	どれほど安全対策を実施しても、地球のわずかな震え（地震）に対しては無力です。現在、福島第一原発の事故に臨み、各地の原発周辺で津波対策の防波堤・防潮堤の建設が進められているようですが、そのような対策では直下型の大地震には対処できません。ましてや、免震重要棟など、汚染物質除去装置付きベント設備なし、など不備だらけで再稼働などんでもない愚行です。 まず行うべきは、福島第一原発1～3号機の原因究明と事故の収束です。早急に核燃料や核汚染デブリを除去し、地震でどれほど破壊され、その後の津波でどこまで損壊したのか、解明すべきです。 原発なしでは電力不足が生じて、産業が立ち行かない、と野田総理がおっしゃっていましたが、これは間違いです。電力会社が所有する火力・水力発電設備には、過負荷運転が可能な設計になっており、少なくとも5%の過負荷運転（定格50万KWであれば、63万KWまでの出力が継続的に得られる）が可能です。さらに産業界は、自家発電装置を動かせばコスト・アップになることから、意図的に自家発電装置の修理・補修と称して、運転しないようにして、原発推進を叫んでいます。このような余裕電力を発掘することで、当面の電力危機は回避できるはずです。中長期的には、CO2を出さない、太陽光発電やバイオ・エネルギー利用などを普及させれば、原発ゼロでも何の問題もありません。地熱発電も電力会社が反対して、開発をストップさせたと言われています。景観や環境より電力供給を優先して、地熱発電の開発に補助金を出すなり、免税措置を講じるなどして推進すべきです。
17953	個人	無職	50代	女性	原発0を希望します。	機械は必ず壊れます。事故があったら、人間の手ではどうする事も出来ない化け物だと311で証明されています。地震国に原発は不可能です。今もこれからも原発は要りません。原発0以外の選択はありません。
17954	個人	自営業	50代	男性	わが国のエネルギー政策は、電力の安定供給を第一に、経済的合理性の観点に立って考えなければならない。その結果は必然的に、「2030年に原発ゼロ」のシナリオに行きつくはずだ。	原発は1基当たり約100万キロワットの発電能力を有する。しかも、1地点に複数基がかたまって建設されるのが通常であるため、巨大地震が発生すれば、一挙に数百万キロワットの電力供給が停止することになる。こうした事態は東日本大震災で初めて経験したことではなく、2007年の中越沖地震では、わが国最大の原子力発電所、柏崎刈羽原発が全面停止となった。 しかも、原発は被災の程度が軽微であっても復旧に数年を要することも、すでに柏崎刈羽原発で経験済みである。さらに東日本大震災においては、原発が大事故を起こせば、電力の供給が停止するどころか、廃炉を余儀なくされ、そのために膨大な年月と資金を要することも証明された。このように、震災に対して脆弱な原発は、電力の安定供給に資するどころか、国民経済の大きな足かせとなる危険をつねにはらんでいる。 これを火力発電と比べてみると、原発と火力のどちらが優位にあるかは歴然としている。火力発電も震災には脆弱であり、供給がストップすることは原発と同じである。しかし、東日本大震災では、福島県内にある広野火力を始じめ多くの火力発電所が被災したにもかかわらず、そのすべてがわずか数カ月で復旧し、送電を再開した。 以上のことから明白に結論できるように、原発を推進する人たちが主張しているような、原発が電力の安定供給に役立っているという説は、地震国の日本においては空論にすぎない。電力の安定供給を実現するためには、脱原発を目指し、二酸化炭素排出量の少ない ガス発電を中心に、他の火力や再生可能エネルギーを組み合わせた電力供給体制を確立しなければならないのだ。 火力発電については、燃料となる天然ガス、石炭、石油の価格高騰をマイナス要因とみなす意見もある。しかしこれは、日本への地下資源供給地が海外の一部地域にかたよっているために起こる現象であり、サハリンの天然ガス、北米のシェールガス、日本領海内のメタンハイドレートなど、地下資源を多様化する道はいくつもあるはずだ。しかるに、政府はこれまで、そうした道を積極的に開発してきたとは言いがたい。とりわけ、メタンハイドレートを開発すれば国産資源を手に入れることになるにもかかわらず、国産資源の確保を国策とする日本政府が、実用化の見込みの薄い高速増殖炉の開発に巨額の資金をつぎ込み、メタンハイドレートの開発を後回しにしてきたことは、経済的合理性からかけ離れたやり方だったとしか言いようがない。 福島第一原発の廃炉には、数十年という歳月と莫大な予算がかかる。しかも、放射能に汚染された土地が農業を営める元の国土に戻るのがいつの日のことであるのかの見通しすら立たない。もし、福島第一原発事故が完全に解決されないうちに、別の原発が大震災にみまわれたら、どうなるのか、その時、日本経済は持ちこたえられるのか。 今、電力会社が原発の安全対策を強化していることは認めよう。しかしながら、活断層の疑いのある土地の上でいくら建造物の安全性を強化したところで、それは一種のムダな公共事業にすぎないのではないか。仮に活断層がなかったとしても、福島第一原発の事故原因の究明がなされていない現状では、今進められている安全対策が万全であるという確証はない。さらに、たとえこれらの安全対策が功を奏して、福島第一原発のような大惨事へのエスカレートを防ぐことができたとしても、大地震のたびに数百万キロワットの電源が数年間にわたって停止することは覚悟しなければならない。日本のような地震国においては、復旧の容易さという観点をベースに、震災に対してフルセンブルに対応できる電源構成を確立しなければ、国民経済は成り立たないのだ。 仮に、幸運が重なって、東日本大震災のような巨大災害が原発を襲うことが今後なかったとしよう。しかし、その場合でも、経済的合理性という見地に立てば、原発が荷厄介であることに変わりはない。処理方法も確立されないまま蓄積されていく高レベル放射性廃棄物が、未来の日本経済にとって巨大な負担以外の何物でもないことは、政府自身がよくわかっているはずである。 もちろん、原発を停止すれば、電気料金の値上げ、立地自治体の雇用不安など、いくつかの問題が引き起こされることは事実である。しかし、こうした問題が国民経済を根本的に破壊してしまうとは思えない。原発事故がもたらす致命的国難とは違って、なんとか切り抜ける方法を見出せるはずのものである。自先の小さな不利益を固避するために、破局に向かうようなことがあってはならない。今こそ、政府が英断を示し、指導力を発揮すべきときである。政府がはっきりと脱原発政策を推進し、「2030年に原発ゼロ」が実現しているかどうかに、日本の命運はかかっている。
17955	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを希望。日本は地震の多い国です。近年地震による被害は大きく多くなっています。原発の地震対策は不十分。活断層の上に原発があるなんて、考えただけで恐ろしい！速やかに原発を廃炉にしてほしい。	ゼロシナリオを希望します。2030年ではなく即廃炉にしてほしい。 私は福島で原発が事故を起こし放射能汚染を出すまで、原発がこれほど危険なものであると思っていませんでした。また電力会社は国民の安全第一を優先して運営していると思っていました。 （本当は利益優先だった） ・そして悲しいことに震災時の対応が政府・電力会社どちらもあまりにひどいものだと感じました。福島で被災された人たちの立場で行動されているとは思えないものばかりです。 ・この地震の多い国でまた大きな地震がきたらこの国は滅びてしまいます。また一緒に多くの生物（動物・植物）も道ずれにされてしまうのです。 日本は素晴らし風土に恵まれた国です。先人たちの知恵に練られて自然豊かな国土があります。この国の自然を子孫に引き継いでいきたいのです ・私は、これから原発をなくすために省エネルギー生活を進めていきます。 我が家には3キロの太陽光パネルが設置されています。自給自足となっています。（使用量より発電量が多いようです） さらに多少の不便は我慢します。電気代も上がっても仕方ないと思います。 でも日本の技術から、さらなる省エネルギー商品が開発されるでしょう。 それが経済の活性化につながると思います。 原発に依存しない世の中になるまで自分の思いは声として出していきます。 私はあきらめません！

17956	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	このまま原発を稼働し続けて、増え続ける核燃料廃棄物はどうするつもりですか？いつか誰かが処分してくれると思っているのですか？将来の子供達につけを回さないために消費税増税と言っていますが、核燃料廃棄物は残してもかまわないのですか？ もんじゅ等原子力関係の研究開発費は即刻再生エネルギー開発に回すべきです。 そして日本は地球に優しい自然エネルギーの先進国となるべきです。
17957	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオに投票します。	子供たちの将来のことを考えたら、原発は0（ゼロ）がいい。特に浜岡原子力発電所はなくなって欲しい。 理由：日本は地震国だし、人間は原子力エネルギーを完全にはコントロールできない（危険）と考えるから。
17958	個人	家事専業	60代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻原発0」を主張	「2030年に原発0」、正確には「即刻原発0」が妥当。 活動期といわれる今、大地震発生の可能性は高く、再び事故が起これば日本は再起不能になる。再生可能エネルギーの比率を増やす政策こそ経済再生・復活のカギとなる。 エネルギー多消費産業が日本の経済界を支配している現状を維持しようとするが故に、原発によるエネルギーがなければ経済が成り立たないという主張がでてくる。産業システムを変革する方向にすぐに舵を取り、同時に、事故をきっかけに盛り上がってきた国民の節電意識をさらに高めて、オイルショックのごろになって、政府主導の様々な対策をとり、低エネルギー消費社会を目指すべき。 核廃棄物の置き場所がもうなくなりつつある現状を見れば、原発の運転を続けるという選択肢のほうがはるかに非現実的と考える。
17959	個人	無職	70代	男性	原発の存続に関する意見 今回の国民意見を聞く会が全国数か所で実施されていますが、選択肢を3つに 絞っていることではなく原発0か存続かの選択であり、パーセントの問題ではない。	私の意見は、原発は0にすべきです。 1）まず政府には国民の生命を第一に政策を考えるべきであり、少しでもリスクのある政策は取るべきではない。「命は地球よりも重い」 まして中、福島の事故の原因も究明されておらず且つ、核燃料の処理方法も、いまだ世界中でできておらず、その中で各国とも使用済核燃料だけが増え続ける異常な事態にあることである。 2）今の原発政策は、企業寄りの政策である。 確かに、国力を保つために企業の力が必要なことは当然であるが、これと電力不足とは関連つける理論はおかしい。 少なくとも企業も自家発電による発電コストと買電とを比較すべきである。 確かに自家発電の維持には結構コストが掛かるが、値却が済めば、かなりのコストダウンになる。 3）現状の原発設備はすべて廃炉にすることが前提である。 いつの間にか、設置以来40年を経過した原発設備は使用させないとした話も、10年以上の延命を言い出す始末。 政府自体にも確固たるビジョンが出来ていない。 4）地震大国の日本で、未だ見つかっていないものも含め、活断層や破砕帯の存在が国中にあると考えるべきで、原子力発電所そのものを造ることはあってはならない。直ちに廃炉にするべき。 5）国家プロジェクトだからと、原発立地自治体に対して、国からの交付金や減免措置などを講じていると自体が問題である。 今までの国から自治体に交付金があるために、それによって各自治体はそれに頼って予算を立て、挙句の果てに、そこそこの都市並みにと自治体が利用率も多めに見積もり、こぞって箱もの等を建設し、利用率も伸びない中、結果維持管理が行き詰まり、町の貴重な予算を取られ、また償却が進むに従って自治体に入る交付金も減るため、さらなる増設を認めたり結果となっていることは否めない。 6）また原発の発電コストについても、電力会社は交付金は原価に反映されないため、発電コストは他の発電方法より安価であると言ってきた経緯がある。 今回の東電の福島第一原発の事故では、東電自体が既に企業の体を維持できないほどの損失が発生している。少なくとも今までは電力会社の中でのリーダーであったと思われるが、その会社の総資産でも賠償並びに企業活動が維持できない状態にある。沖縄電力を除く8電力は事故が起こったら立ち直れないことを肝にめいずるべきではないか 7　東電（電力会社すべてにいえる）の総原価方式の計算に疑問を感じる。 私も現役時代は、民間企業のサラリーマンであったが、メディアでの状況でしか判断できないが、こんな原価計算が今まで許されてきたこと自体に憤りを感じずにはいられない。 この様な草原価計算方式で、燃料等があがれば自動的に売値に反映できなど、経産省等が許可していることに疑問を感じる。その上東電社員の年間の収入が日本の主要企業の平均より高く得ていることに対して、消費者を愚弄していると言わざるを得ない。 7）節電の方策について。 まず、現状の国民生活にとって確かに電気なしでは生活ができないほど、電気に頼った生活をしていることは否めないが、今回の原発事故を良い機会にわれわれ国民一人一人が節電に取り組むべきであろう。 再生可能エネルギーへの取り組みは続けて行かねばならないが、当面原発を0にするために、現状の使用電力の削減に取り組むべきである。 例をあげれば、 (1) ネオンサインの点灯時間の規制や24時間営業のコンビニ等の営業時　間の規制を進めるべき。 繁華街灯の安全対策のためにも、営業時間の短縮。 夜間に営業しているコンビニ店があるということは、名前の通り便利ではあるが、悪の問題や悪の温床になるなどの問題もある。 (2) 便利に慣れ過ぎていることに慣れてしまっているが、鉄道など公共交通機関の昼間の本数を減らすこと、バス等の車両で混雑時も昼間時の車両の大型で同じであることも一考すべきではないか。 交通機関の企業も当然、乗降客数のデーターを持っていると考えられるの車両の編成両数や大きさや運行本数を変える発想があってもよいのではないか。 節電期間だけでなく、常時駅構内の明るさの変更するべきである。 ビルのオフィスこの照明も2灯式の蛍光灯ではなく、一灯式に変えれば半分になる。電気代は企業の収益にも影響を与え、増益につながるはずである。 8）小規模発電の推進、大工場の屋根を利用した太陽光発電、風力発電の大規模化推進、地熱発電の推進。 水利権だの河川法、国立公園保護だのの規制などによって、これらの事業の進まないような規制は緩めるべきである。また、国土が狭いので、太陽光発電や風力発電、地熱発電こそ国家プロジェクトで推進してほしい。 また、小規模では採算性に乏しいことは歴然としている。 風力発電大国のスペインの規模の大きさは驚くほどである。 アイスランドの地熱発電にかり。 9）電力不足でよく問題になる、病院などの医療機関で停電は命に係るという ことは問題である。だから電力不足を来たしてはならない。「従って原発は必要だ」など原発必要論とすり替えるなど言語道断である。少なくとも、水力にしろ火力にしろ故障時には、停電時でも同じことがあるわけであるから、医療機関とそれに関係のあるものは、現存するこれらの医療機関はいまからでも自家発電設備の設置を義務づけ（こういうものこそ交付金を使うべき）、またこれから新設する場合は設計段階から自家発電設備は設置を義務付けるように法制化する。 10）発電の地産地消化の推進。 11）発送電の早期分離と発電、送電の自由化は急がれる。 原発がなければだめだという発想は捨てるべきで、原発なしでどうしたらよいかを考えるのが知恵である。今この世にあるものは全て人間が造り出したものです。更に発想を転換させ、不可能を
17960	個人	自営業	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選び、速やかな脱原発を。	放射能を完璧に封じる技術は未だなく、原発の安全確保は幻想にすぎません。多くの生命を危険に晒す権利は誰にもありません。2030年原発ゼロシナリオに依拠しつつ、可能な限り早期に脱原発を実現すべきです。
17961	個人	会社員・公務員	30代	男性	我が国の原子力発電依存度は最低でも25%を確保することを望みます。	私のつたない知識、見識から日本を真剣に考え、意見を述べさせていただきます。 1.経済について 日本における資源理蔵量や世界情勢を勘案すると、日本では原子力発電に頼らなければ成り立たないことは既成事実としてあります。 自民党が様々な規制緩和を行いましたが、それは経済成長の糧に、品質面、安全面を置き去りにするような結果になったのではないかと思います。 しかし、消費者の目線で見れば、それによる購入意欲の促進になったわけであり、全てが満足行かなくても、効果はあったと思います。 水力発電、火力発電では資源の安定化には限界があり、再生可能エネルギーは安定性に乏しいのは誰が考えても同じです。 将来的には太陽と同様のエネルギーを生み出す核融合発電を目指しつつ、現在の核分裂による原子力発電を継続しておくべきだと思います。 2.国民性について 他国での原子力発電は武力の中から生まれた産物であり、日本のような平和利用を徹底している国には必ず必要だと思います。 アメリカ、ロシア（旧ソビエト連邦）では大規模な原子力発電事故が発生しました。これは単純なミスから起こった事故であり、我が国が味わった原子力事故とは比べ物にもならない重大事故であると認識しています。 福島原子力発電所での事故は、直接的に津波の被害によるところがほとんどでしょうから、再稼動は津波対策が取れていれば十分なのではないでしょうか。 地震や電力業界、国の問題は個々に片付ける問題であり、全てが原子力発電の問題だと振り替えている報道や関係者の発言に疑問を感じています。 日本だからこそできる平和利用であり、諸外国のお手本となるべきだと思います。 3.国としての責任 現在の原子力発電に対する国の方針は、必ずしも一貫性があるとは言いがたく、時流や世間体に流されている感を否めません。 我が国の原子力発電事業は国の関係が深いものであり、開始当初の目的を再度見つめ直し、次の世代につけをまわさず、全議員が一丸となり進めてもらいたいと思います。 4.次世代のために 私の仕事をする目的は生まれ育った土地を捨て、他の地で悠々自適な生活を過ごすことではありません。 我が国の経済成長を支えるー人として、誇らしげに生きて行きたいです。 国が混乱を来せば、私企業は当然海外に進出する機会が増え、外国に工場を立地し、国内の労働市場は混迷を極めます。 このままだと自分たちのしたことが自分の子や孫に土地を捨てさせる未来しか残せないのではないかと歯がゆく思います。 自分の子供や孫に誇れる仕事を継続していきたいです。 5.最後に 現在の原子力反対派が代替案を明示できていないように感じます。 原子力発電がなくなった場合の代替エネルギーは何を考えているのか、何年で移行していくのか、そのときの公害と対策方法は何かを明示しなければ、思いつきの範疇だと思います。 明確に示せれば、方向性が変わることはありえることだと思います。 国の大事を議論するのに、反対する理由だけしか示さず、代替案も持っていないのであれば、単なる愚痴として聞く必要はないのではないでしょうか。 是非とも、国としてしっかりと考え、将来に問題を先送りせずに、明確な方針を示していただけることを望みます。 ー国民として意見を述べさせていただきました。
17962	個人	学生	10代以下	女性	日本国内の原発を全て廃炉にして欲しい。	私は今中学生です。13歳は成長期まっただ中です。私は福島原発事故があり大量の放射能が全国に広がった時、登校中でした。私の身体、友達の身体、野菜、家畜たちが被爆しました。私は神奈川に住んでいるので福島の子ども達ほどは被爆しませんでした。ですが私たちの身体の中には放射能が入っています。 もうすでに福島の子ども達は病気になり苦しんでいるのです。今は元気な私、私の友達達だってもうすぐ病気になってしまうかもしれません。私がならなくても自分が将来生む子どもが病気になってしまうかもしれません。 このまま原発を再稼働させてまた地震が起きたら・・・・。 どうなるかわかってますか。 また福島と同じ道を歩む事になってしまうのです。 ただでさえ、日本は地震大国です。沢山の活断層が国土にあります。原発の下にもいっぱいあります。 なんでそれがわかっていて再稼働させるのですか。 この国の未来を考えたら絶対に廃炉にすべきです。 国は本当に私たち子ども達の事を考えていますか。
17963	個人	その他	50代	男性	ゼロシナリオに賛成。使用済み核燃料の問題が未解決。当座の保管でも数10年、最終的に100万年なんて非現実的。いくら安全性を高めても、この数字だけは変わらない。それを議論しない不誠実な体質はもっと問題。	震災前はCO2を排出しないクリーンなエネルギーとして原子力が推進され、国民がそれを受け入れている風潮もありました。そのときも使用済み核燃料の処理が大きな問題であることには、ほとんどふれられていませんでした。クリーどころではないのに。そもそも何年かかるのか。それにかかる費用、処理そのものや、その施設を作るときに排出されるCO2。今回のシナリオも、それらがまったく明らかにされていない中で提案されています。以前と何も変わっていません。これでは公害垂レ流しの工業政策と同じではないですか。このことを徹底していく議論しても公平な議論にはならないでしょう。核のゴミとして出される放射性物質の半減期が何年なのか、それを何年貯蔵しなくてはいけないのか、政府は国民にきちんと開示してください。処理・貯蔵施設受け入れの賛否という当座の問題とすり変えないでください。開示しないのは、100パーセントの国民が反対するようなとんでもない数字を出さなくてはならないからでしょうか。きれいなトイレを作ったが、排出された汚物は処理されずにたまっていく一方の住宅みたいです。
17964	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率0%	捨て場所のないごみを増やしてはいけない。
17965	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存度ゼロを希望します。	原発の安全性もさることながら、再処理のめどが見えていません。何処の国でもずさんな処理で海底投棄？しています。 このままでは、人間以外の動物も魚も皆生きていけなくなります。 ゼロミッションの見えるエネルギーにしていかなければ私たちの未来はありません。
17966	個人	会社員・公務員	30代	男性	地震国日本に住む私達にとって、3.11福島原発事故を教訓にし、再発を絶対に避けるために「ゼロシナリオ」しかありません。	家族・知人・友人を失った悲しみは、あの悲惨な事故の当事者にしかわからないのでしょうか？その思いを共有し、二度と誰もが同じ悲しみに陥らないような政策を推し進めるべきです。 国民皆、大切な友人・知人、そして家族がいるはずです。
17967	個人	その他	60代	男性	原発依存度ゼロにする。	福島第一原発事故の事故原因が、まともに究明されていない。また、この事故の現場検証もなく、刑事責任の処理が全く進んでいない。軽薄な知識で「事故收束」とするべき事故ではない。 国民が求める同事故の情報公開を黒塗りして隠すことなく全面開示する必要があり、十分な情報開示のもとで事故原因を究明した上で、全原発の廃炉の手続きを始める必要がある。 未来の命に責任を持てない原発（核）は、原発を始めた世代の責任である。権力の都合で原発の再稼働をしてはならない。
17968	個人	無職	60代	男性	大飯原発3号、4号機の再稼動をただちに止め、すべての原発の運転を止めること。そして順次すべての原発を廃炉にすることを要求します。 再稼動ありきを前提としたし1、2、3の選択肢は認められません。	「シナリオを検証するに為たり踏まえるべき視点」が福島の経験をまったく踏まえていません。エネルギー政策は福島の経験を踏まえ、原発によるあらゆるリスクから国民を守るということが最優先されなくてはなりません。その前提のもとに「2030年まで」ではなく、ただちにすべての原発の運転を止めることを前提としたシナリオの提示を要求します！
17969	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までに原発をなくすべき	2030年までに原発依存度15パーセント以上を保つということは今後原発を新設するということだ。今のままで行くと既存の原発の寿命が来るなどで2030年頃までに原発依存度が15パーセントぐらいになる。それではだめで、今後明確に原発をなくそうという意思表示をすべきである。よって2030年までに原発はゼロにする。 核燃料サイクルなどできないものに税金を使わないで、廃炉や使用済み核燃料の処理の研究、また福島の人々の生活補償に金を使うべきだ。 原発に依存している地域には、それなりの補償をして完全に原発から脱却すべきだ。 原発の弊害は余りに大きくて受け入れられない。
17970	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発をすべて失くしてほしいです。	今回の福島原発事故の対応を見ていると、我が国に54基もの原子炉があることが恐ろしくてたまりません。 原発を維持するための正確な費用を国民に公開してください。 どのようなお金の流れがあるのか、まったくわからないところも不気味としかいいようがありません。 一番きになっているのが、太陽風です。 「1989年の極大期には、激しい磁気嵐がカナダのケベック州の電力システムを破壊し、9 時間にわたって停電」というものを知りました。 世界中の原発がこの太陽風によって止まってしまったら、どうなるのでしょうか。 一刻も早くすべて解体してほしいです。
17971	個人	無職	60代	男性	2030年までの原発のパブリックコメントに関し、原発率ゼロに賛成します。	1. 原子力は一端　核分裂を開始すると、人間には制御不能であり、福一の事故等で、放射能の危険性は十分示されました。 2. 地震大国津波大国　日本では　安全な原発立地点はありません。 3. ドイツのように原発ゼロを掲げ、クリーンエネルギーへエネルギー政策を転換すべきです。
17972	個人	その他	30代	女性	提示された中から選択することはできません。 なぜなら、原子力発電を使用したエネルギーの利用をやめる必要があり、割合の 話し合いをする必要はないと考える為です。	政府が時間を費やすべき課題は、全廃炉作業の工程について。 国民が時間を費やすべき課題は、ライフスタイルの改善。 それに伴い労働または就業時間の見直し。サービス残業の徹底廃止。繁華街にお ける過剰な電力使用を停止する。 まずは、社会全体の生活環境を見直してゆく話会いが必要です。町おこしをする ように、地域や商店街を中心に小さい輪からエネルギーの使い方の見直しを話し 合い実行することが最優先です。

17973	個人	自営業	60代	男性	先日のエネルギー政策意見聴取会における中電社員の「放射能の直接的な影響でむくなった方は一人もいない」という発言は事実の捉え方に論理的まちがいがある。	放射能の影響でむくなった人が一人もいないのは、人々が逃げるという「努力」をしたからであって、その逃げるという行為をもししなかったら直接的な影響をこうむって命に関わる影響を受けているはずです。「はず」ではなく今も帰れないわけですからこうむることは確実です。東電が放射能漏れで人々に直接的被害をもたらすという罪を犯さずにすんだのは人々が逃げてくれたからです。「直接的影響でなくなった人がいない」と言うせりふは強盗に入って刃物をつきつけたけれども体をかわされて逃げられてしまった男が後日捕まって「刃物で死んではいない」と言ってるのと同じです。 今回の発言は原発も対策によっては人の命は守れると言いたかったと思われますが、守れていません。奇跡の幸運が重なって死者が出なかったにすぎません。この1回の経験で明らかになったと考えます。 結論:原発はなるべく早くゼロにすべし。
17974	個人	会社員・公務員	60代	男性	直ちに原子力発電をやめ、安全と安心を担保すべき。シナリオの決定は、安心安全にかかわる5つひとつ沖縄の基地問題もあわせて、もっと濃密な意見交換をし、最終的には国民投票など直接意思表明を集約すべき。	わたしは、直ちに原子力発電を止め、設問の2030年には全ての原発の廃炉が限りなく完了に近づくと言う「即時原発ゼロ」のシナリオを考えています。つまり全ての再稼動を認めない。したがって新増設などもっての日かが来ることです。これは「エネルギー・環境会議」の今回のシナリオにありません。このため、わたしの意見はアウトサイドにおかれ、意見集約の中でカウントされないのかもしれません。が、この立場は現時点における国民の、比較多数の意見であると、わたしは思っています。 この人々は同時に、これから孫子（まごこ）の世代やそれに続く世代に次々と「安全と安心」を受け渡すために、今の便利さや快適さを、それこそ無駄を省くことから初めてどこまで（何%）切り詰める必要があるのか、そして将来にわたってどうすれば、その「安全と安心」が担保出来るのかを、国民的議論にしたいと考えているはずです。 そのために、わたしはやはりまず「即時原発ゼロ」を選択するこの「多数意見」を選択シナリオに入れた議論が、多くの国民が参加しやすい形で、もっと長い時間をかけて、改めて行われるよう切に願うものです。以下、その理由と少しの提案を述べます。 原発は「悪魔の兵器」原爆の兄弟です。その事故は、周辺の人命を根こそぎ掃なう潜在的脅威を持っています。仮に破滅的暴走を（まさに幸運に）防ぎえても、何万何十万の人々の命と健康の不安と、何よりも故郷の喪失、そこに根付いて暮らした個々の人々に「絶望」をもたらすという事実を、チェルノブイリや今回の福島が、わたし達に教えています。同様の脅威を内在する使用済み燃料の処理問題も、まったく未解決です。 そうしたときに、これから20年先になっても15%や25%などと言う原発依存を選択肢に含めて、エネルギー・環境問題を考えて行こうとする発想は、わたしの中では生まれて来ません。毎週金曜日に首相官邸に集ったり、折々の集会や行進に出かける人も同様で、延べにすれば5百万人を超えたでしょう。「原発いらない」署名などは800万人にもなったと聞きます。これらはもっと増える筈です。 今回のシナリオでは、どのケースも、今後20年ほどは原発依存すると言うことが前提になります。このシナリオの全てに通底する「まず再稼動ありき」の姿勢です。その乱暴さは、少し考えれば誰にでも分かると思います。そんな分明な事柄をごり押ししようとする政府（治）、電力会社、原発メーカーと、失礼ながらその意を体した「エネルギー・環境会議」などの皆さんの神経は「成長依存症」という病を患っています。かなり重症です。 そうした人々が考え出した今回のシナリオは、結果として「ゼロシナリオ」になっても、原発はまだ20年も存続再稼動出来る、その間に何とか状況（情勢）変化を目指そうと言う、これらの人々にとって、なかなか優れた全体構成になっています。感心しますが、もちろん認めません。 即時原発ゼロのシナリオにあって、電気は必要な人が作ります。つまり、地域住民は法人を含め、自分達の責任で自分達が必要な電力を調達します。その具体的方法について「意見」はありますが、今は割愛します。 国民生活を守る、つまり経済の安定（的成長）の為に原発が必要だとする立場は、原発は危険だと認めつつどこかに立地せざるを得ないと言う立場です。そして原発は、原発をほとんど必要としない福井や新潟などに立地しています。都市住民の地域エゴ、典型的なNIMBYの結果でしょう。これは危険な軍事基地が安全保障という錦の御旗の下、沖縄にほとんど押し付けられるのと同じ構図です。これも認めません。 わたしは、わたし達のこうした覚醒の下に提出するもうひとつの「即時原発ゼロ」シナリオを含めた意見交換を、今後半年から1年をかけ、出来れば直截討論を含めて濃密に行いたいと望んでいます。その後「色換」の優務負担のもうひとつの案件、普天間に象徴される沖縄の基地問題を並立の争点に据選挙を行うべきだと思っています。同時に原発そして基地即ち偏務性の強い日米「軍事」同盟の是非について、国民投票を行うことを提案したい思います。この事は、多分より良い方向での政界再編をもたらしてくれるものと信じます。その後は、比例代表の国期的な選挙制度の確立下、民意を正確に反映し、選挙が限りなく国民投票に近づき、より直接民主主義的になることを期待しています。
17975	個人	自営業	50代	女性	原子力発電の即時停止を希望します。	地球にも人間にも優しくないから。
17976	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電所の廃止をすべきです。色々な企業が節電を前向きにとらえ努力をしている最中なのに、原発を再稼働させもし事故が起きた時、日本が住めない国土になってしまう代償は大きい。原発の安全神話は崩れました。	原子力発電を見直すいい機会だと思います。 国民が電気を使い放題と思っていた事が間違いだと気づかせるいい機会だと思います。 なぜ原発に反対か。 1.発電所が絶対に壊れないなどという事はありません。壊れた時の代償は測り知れない。 2.使用済み燃料の最終処理がはっきりしていないし、処理には莫大な費用もかかる。また、原発が老朽化した時の解体、処分の費用もどれだけ掛かるのか解らない。このような原発に掛かる費用を考えれば、原発によって発電された電気のコストは途方もなく高いでしょう。原発で出来た電気は安いとはいえない。 3.政府が原発ゼロの方針を早く出せば、日本の企業はそれらに、電気を効率よく発電する技術、電気を効率よく使う技術などに、新しい投資がはじまり活力も生まれるでしょう。 最後に、原発に賛成している人とは、原発によって潤っている者であると思います。「原発が無くなれば仕事が無くなる」確かにそうゆう人達の問題もありますが、それよりも国は、日本の多くの国民、日本の国土を守らなければならない事を肝に命じて欲しいものです。面積の小さな国です、住む場所も作物を作る場所も無くならないように安全・安心を与えてください。
17977	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 子供たちの将来のためには、原発よりも自然エネルギーのほうが安心できます。節電は積極的にしています。
17978	個人	無職	70代	男性	エネルギ-政策に於ける電源構成を論じる原発是非の起承転結が違ではない　か。安全性と経済性で出発するから国論も紛れる。 そもそもピ-ク時供給電力は3割以上の過剰設備を明示すべき前提である。	起-そもそも電力は足りている、電力会社の原発稼動必要論は負債超過の経営　　論にすぎない。自家発電5千万Kwk能力やピ-ク年10時間程度は大口法人 　　との契約事項の実行で十分クリア-可能だ。勿論融通も含めて。 承-たとえ安全が確保されたとして使用済燃料棒含めた後処理は解決の目途が 　　たっていない、正にイ-ルのないマンション状態である。プルサ-マルの 　　計画も頓挫したままで、世界も傍観の事態である。 転-原発は地球温暖化防止の切り札としてもてはやされてきた。しかし原子力発電 　　時のCO2排出はなくても、膨大な海水温上昇の排出をはじめ、全工程か 　　らも経済性からも疑問視され、先進国は自然エネルギ-に舵を切っている 結-そして間じかに迫っている大地震の予測である。想定外の言葉で危機管理 　　の責任回避は許されない。一刻も早い廃炉への着手と地熱や洋上風力な 　　どへの立ち上げ、そしてその雇用等から原発立地自治体の救済が急務だ
17979	個人	法人等	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。原発への依存をゼロにすべきという点でゼロシナリオに賛成しますが、同じく火力発電への依存度も下げ再生可能エネルギーの依存度を上げるような「ゼロシナリオ」が最も希望する所です。	ゼロシナリオを選択します。 原子力発電に関しては、可能な限り早期に依存度ゼロにするべきだと思います。その点をもって「ゼロシナリオ」に賛成しますが、同じく火力発電への依存度も下げ再生可能エネルギーの依存度を上げるような「ゼロシナリオ」が最も希望する所です。 温暖化対策の点から見て、2030年の温室効果ガス排出量の削減値が選べない（いずれのシナリオも25%程度）エネルギー選択というのは問題があると思います。 温暖化問題は「可能な対策を積み上げて□%削減が限界」という積み上げ式の考え方ではなく、「2050年までに80%削減」という最終目標の設定が先で、それを達成するために何をするべきかという逆算の考え方であるべきかと思います。 最終的な達成目標として、2050年に世界全体からの温室効果ガスの排出を80%削減しようと思えば、2030年段階で25%程度の削減目標というのは消極的で、「それで本当に対策は間に合うのか、問題を後回しにしていないか」という気が致します。 より積極的な温室効果ガスの削減目標設定をご検討ください。
17980	個人	パート・アルバイト	40代	女性	一日でも早い原発ゼロ社会へ	私の周囲、なかでも女性まだ子供を持つ親たちは、脱原発を訴えて行動しています。これほど民意と政治がかけ離れているのかということを日々実感しています。さまざまな自然エネルギーの普及に向けて取り組んでください。一日でも早い原発ゼロ社会をむからのぞみます。福島のために、子供たちのために、地球の未来のために。
17981	法人・団体等	法人等	30代	男性	ゼロシナリオ	「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を稼働し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で、原発を稼働させることはできません。自然エネルギーへの政策転の換を図るべきです。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
17982	個人	無職	60代	男性	原子力発電比率を可及的速やかに0%にするべきである。	0%にしなければならない理由 (1)原発から出る廃棄物の処理方法が確立されていない中、とりあえず地下に埋めておくという無責任極まりないやり方は絶対に許されない。 (2)我が国のような地震頻発国での原子力発電は絶対に無理である。今まで、たまたま運がよかっただけである。 (3)福島での事故の検証ができていない状況で、原子力発電の割合を決められるわけがない。 (4)いわゆる原子力村を解体できていないし、津波対策等を講じてこなかった責任を誰もとっていないなど、原子力発電を進めていけるような体制がまったく整っていない。
17983	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発比率0%	原発に頼ることのリスクを考慮して、反対です。
17984	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年原発依存度を(1)の0%シナリオとする。代替エネルギーは大規模型と分散型電源を組合せる。大規模型は地熱、分散型としては燃料電池。蓄電システムも作る。特に燃料電池は蓄電もできるようにする。	まず、2030年は原発依存度を(1)の0%シナリオとしたい。 日本は、地震国なので原発に頼ることはできない。しかし、原子力関連の技術を保持する等の観点から地震の無い国等への技術や原子力システムの輸出はしてもよいと思う。また、現在ある国内の原発を廃炉にするためにも原子力技術は必要だ。 次に原発の代替エネルギーだが、国家的に中央でコントロールするべきものとしては、日本は火山国なので、地熱エネルギーがよいと思う。しかし、併せて分散電源化も必要と思う。テロや災害に対処しやすいと思う。例えば、自然エネルギーとは言えないが、燃料電池（エネファーム等）と蓄電池を組み合わせて、各家庭や事業所単位で発電できるようにしてはどうか。一斉停電の心配が無くなり、病院等は助かると思う。ただ、燃料電池は、酸素と水素が結合して水ができるときに起こる電気を利用するので、空気中の酸素を利用した場合、酸欠の恐れがあるのではないかという心配があるので、バイオマスや海水から水素と酸素を調達する技術を開発してほしいとは思う。併せて、燃料電池で副産物として出てきた水を再利用できないか、とも思う。 燃料電池は、二酸化炭素も放射線も出ないので、地球温暖化対策にもなるし、原発依存度も減らせると思う。
17985	個人	自営業	40代	男性	原発には反対です	原発さえなければこれほど日本人の仲間が、今もこれからも苦しめられることがなかったからです。 もっともっとくても、貧乏でもいいんではないでしょうか。 好きな人を、子供を、おじさんお母さんを、故郷を失くすよりは。 そこにずっと住めなくなる。まして中子供をこれから産む世代のことを考えるととんでもないことだと思います。 お願いです。 この故郷を、原発を失くして安全で美しい国に、もう一度お願いします。 そして出来れば、日本の勤勉さで新しいクリーンなエネルギー開発にまい進してください！
17986	個人	会社員・公務員	40代	男性	マスコミはまたも中国民を洗脳した。政府は原子力なしの日本を説明していない。始めに日本人は何で食べていくかを議論すべき。氣候を回避する産業立国でいくのなら安定安価な電力が必要で、原子力は高い比率で必須。	今回の原子力問題は風評被害にあっている。鬼畜米英と日本人を第二次大戦に向かわせたマスコミ。戦争に負けたとたん政府を批判したマスコミ。当時の洗脳された日本と全く同じものを見るようで怖い。嘘を言ってしまっても謝らない。ジャーナリズムはこれで正しいんだという調子している。 また、正直今回の選択肢もおかしい。2030年以降はどうするのか。本来、最終目標（本来あるべき最終形態）があって、その中で2030年はどうしましょうか、という話になるのではないか？ 日本人1億2千万人は将来、どうやって食べていくのか、その議論が先ではないか。 40年以上前（私が生まれる前だ）に資源も土地もない日本は蚕業や農業で立国するのはあきらめ産業で生きていこうと決めたはず。いまから観光業に変われるのか。何でこんなバブコメにつながるのか、理解できない。 いじめが発覚した学校への抗議電話は、マスコミが介して公衆にいじめをさせている。抗議電話をしている人は、結局いじめた人間と同じことをしていることに気がつかない。抗議電話するのならする場所が違う。 同じように原子力政策もいじめにあっていると感じる。 原子力は確かに今回のような大きな被害をもたらす。しかしながら太陽光は42円／kWhで火力や原子力の5倍以上の値段、しかも電力が必要な時間帯ではフル出力もでない。太陽光の導入が進めば電気料金はドイツの例から想像されるように技術開発が進んでも最終的に2倍くらいにはなると想定される。（今、電気料金は送電する費用も全て込み込みで約20円というのをみんな知っているのか）また周波数も乱れ、低変圧日本の産業（大小さまざまな工場、部品メーカー、等々！）は世界に出て行ってしまい、日本人は取り残される。 日本の食べ物はそのほとんどが輸入であり、それは産業で稼いだお金で買っているのが現状。 私の一番の不安は、産業に見放され、食品を海外に頼っている日本は食べ物も食べられなくなり自分達の子孫が餓死していくことだ。 原子力で事故が起こった場合、今回のことのようになる。一方で人数がべっと減るまで国民全体が飢えに苦しみつづけるのとどっちが良いのか、という問題だと思う。 マスコミはこうした不安を言わず、目の前の原子力の不安しか言わない。自分の子孫をこの世界の中で取り残させたいのだろうか。産業がなくなった日本は他国に侵略され、日本もなくなってしまうかもしれない。 日本の「安全」という言葉の解釈もおかしい。日本では安全＝絶対安全。海外では許容可能なリスクレベルとなる。 公衆に対し、「安全」とはどういう意味か（危険の反対語であって個人で感じるレベルには個別差がある）政府、マスコミはしっかり説明していく必要があると感じる。その上で原子力は安全（許容できるリスクであるのか、多少の改造で許容できるようになるの）かを議論する必要がある。 日本が産業で生きていくのをあきらめるという結論が出せるのなら原子力0を目指せば良いと思う。15%程度はその後の日本の目指すべき方向が見えておらず、先送りなので選択肢には入らない。 それともほどぼりが冷めた2030年にもう一回考えましょうと言うことだろうか？ 日本人が基本を産業に頼るのであれば20～25%だって経済状況では足りないかもしれない。また、世界の競争力に立ち向かうには安価で安定な電力は不可欠。震災前の政府目標、原子力50%を目指しても良いと思う。 ほとんどのマスコミは自分の新聞や文章が売れることしか考えないので、公衆には目の前の不安だけをあおる。それで儲けている。（例外もあると信じるが） マスコミに頼らず、それぞれの問題を公衆にちゃんと説明する必要が政府にはあると思う。 人のことはいろいろ言えるが、公衆もちゃと勉強すべき。
17987	個人	会社員・公務員	40代	男性	軽水炉を新設せず40年寿命を適用すれば15シリオとなる。しかし原発削減分を再生可能エネルギーに依存するのは安定供給の点で危険。CO2の排出削減は目指すべきだが海外の理解を求めて火力を利用すべき。	従来型の原子力発電所の新規建設は非常に難しい。これはフクシマ事故以前から見られていた傾向であり、それ以降はさらに強まっている。既存の原子力発電所を40年寿命で廃炉にする方針とすることは、人材と記憶が存在するうちに対処することの必要性から、妥当と考える。しかし、再生可能エネルギーが、設備容量ではなく実際の供給能力において2010年実績の10%（水力が8%）から30%（絶対値の増加分は太陽光＋風力が主体）に増やしうると考えるのは無理がある。現行の15シナリオにおいては、原子力の依存度低下分を再生可能エネルギーに信頼を置き補足しているが、二酸化炭素排出量の増加分を受け入れ、化石燃料（石炭、天然ガス）の確保とその設備の拡充を図るべきではないか。 現行の各シナリオは、2030年の二酸化炭素排出量の削減目標と関連づけているが、第一約束期間以降の二酸化炭素排出削減について優先度を下げるべきではないか。第一約束期間以降については、法的拘束力のある排出削減義務はまだなく、対外的な交渉に注力すべきだろう。現シナリオはセクター別アプローチの視点に立ち、発電部門での排出削減目標、運輸部門での排出削減目標、民生部門での目標と、セクター別の目標達成に囚われているものと考えられるが、運輸部門の低炭素化（EV、HV）と民生部門の電力利用削減（3．11以降の過剰照明などの回避）を加味することで削減分の増加（より詳細な評価は必要）を許容しつつ、電力の安定供給を優先的に図るべきではないか。 いずれのシナリオを取るにしても、原子力関連設備・関連事業（廃炉・廃棄物処理処分など）は残存し、これに対応する人材が必要となる。原子力に関わる人材の新たな供給は現実的にきわめて困難になりつつある。人材は、その人の人生・生活と直結するものであり、国の責任においてキ分な育成を求める。 15、20－25シナリオにおいて、「再処理がありうる」とあるが、今後もこれらのいずれかのシナリオに従って原子力を利用する場合、各電力事業者はフクシマ事故以前にウランの長期契約を行っており、それによってかなりの量の原子力発電所の燃料は充足している。再処理は核分裂性物質のプルトニウムを抽出して燃料化することにあるが、その方法として本来は高速増殖炉、その実現まではプルサーマルで、としていたが、現下の状況において高速増殖炉の実用化は想定できず、すなわち大量のプルトニウムの抽出は必要がない。前述のように軽水炉向けウラン燃料が十分足りているのであれば、再処理によるプルサーマルの根拠はない。そうであれば、15、20－25シナリオでの再処理は、「行わない」とすべきだろう。再処理については、現在、法的に全量再処理が定められており、需要の有無によらず実施することとなっている。実施主体は民間企業ではあるが、今後の原子力利用の大きな方向性を定めるにおいては、再処理そのものは事業の清算も含めて抜本的な見直しを図るべきではないか。 各シナリオの全てにおいて、「直接処分」とあるが、これは現状では立地を探すことは極めて困難であろう。そもそも使用済み核燃料を再処理しようとした背景には、これが核燃料として有価値物である、という前提がある。我が国においては将来的には無価値物となりうるが、外国に目を転じれば原子力を今後も利用する国が大半である。これらの国に対して我が国の使用済み核燃料を輸出するという選択肢も考えるべきではないか。その際、使用済み核燃料の再処理は、輸入国側で実施する。使用済み核燃料に含まれるウランとプルトニウム以外（核分裂生成物）は廃棄物であり、これらを他国に押し付けることになるのではないかとの危惧があるかもしれない。もしその懸念があるのであれば、核分裂生成物のみを我が国が引き取ればよい。これらの総量は使用済み核燃料の約3%であり、天然のウランの放射能のレベルに達するのは300年程度である。現在、約2万トンの使用済み核燃料があるための核分裂生成物は約600トンである。 二国間での二酸化炭素排出共同事業化（CDM、JI）することにより、例えば中国やインドで日本から供給するウラン＋プルトニウムによって実装される原子力の規模に相当する、火力発電所相当量と考えれば、おおざっぱに言えば百万キロワットで10～20基分に相当する。そのような二国間交渉も検討すべきである。 各シナリオで、エネルギー安全保障について触れられているが、主として輸入化石燃料（石炭、天然ガス）への依存度が少ない場合にエネルギー安全保障が高いとの想定に立っている。これには、我が国の産業基盤を強固にするとの思惑があるのだろうが、産業基盤から見た安全保障の側面では、併せて資源安全保障を想定しなければならない。化石燃料の依存度を低減し、再生可能エネルギー比率を向上させることによってエネルギー安全保障を向上させ得ると考えているようだが、見落としがある。再生可能エネルギーがエネルギー安全保障を向上させ得るのはあくまでも燃料の面のみであり、それらの機器を製造する上ではレアアースがなければ成立しない。太陽光パネルであれば紫外線耐性の向上、風力発電であれば、高効率発電機用の永久磁石、EV、HVであれば高性能駆動用モーターの永久磁石などである。「太陽光パネルや風力発電設備は輸入できる」という考えがあるかも知れないが、それは、燃料は国産とならうるが設備は輸入に依存することとなり、すなわち安全保障は低下することとなる。 もし原子力の必要性を認め、我が国でも2030年以降にも利用することを検討するのであれば、安全性が高く、かつ経済性が高い方法を検討すべきである。また「必要であるが、私の家の裏には嫌です」といったNIMBY問題を回避するためには、「必要なところに必要なものを設置する」こととなるため、それに見合う小型の原子炉とせざるを得ない。そのような原子炉（たとえばトリウム溶融塩炉）を検討し、さらに国民に意見聴収したうえで今から調査を開始すべきだ。
17988	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電反対	福島の原発のような悲劇が2度とあってはならない。原発がしばらく稼動していない時期があったけど、どうにかなっていたと思う。被害はそのとき終わる物ではない。環境、未来のためにも、もっと安全な発電をお願いしたい。

17989	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオ		「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を稼働し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、放射能汚染は、長期間にわたって私たちの生活環境を奪います。 故郷や雇用を失い、「命」が脅かされている福島県民のことを考えれば、原発をなくすことは重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。
17990	個人	会社員・公務員	40代	女性	暑さ寒さも我慢いたしますので、ゼロシナリオで御願いします。		最初は大変かもしれませんが、原発をつくり、増やしてしまった責任としわ寄せを 未来に先延ばしにしてはいけないと思います。 人口が増え、電気の消費量も増え、原発がなくてもやっていけた昔とは違うかもしれませんが、昔よりかしこくもなってるはずです。 他の自然エネルギーでまかなえる生活しか、すべきではないと思います、本当は。
17991	個人	無職	40代	男性	原子力発電の比率はゼロ。原子力発電はすぐに廃炉にし、解体処理にとりかかること。		天災による事故のリスクが限りなくゼロであるという旧来の主張がウソであることが分かった以上、原子力発電が存在する理由がありません。また、世界中どこも、安全に核廃棄物を処理する技術と手段をもっていません。日本も同じです。すくなくとも、核廃棄物の処理が実際にできて、その処分方法が天災などのリスクに対して安全であることがわかるまで、原子力発電は使うことはできない。
17992	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発への政策転換を強く求めます。「(1)ゼロシナリオ」による制度の設計を進めてください。		1．脱原発を国策化し、再生可能エネルギーへ転換することを求めます。原発事故が起こり、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存はありえません。 2．地震や台風などの自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はありません。島根原発周辺には活断層が存在しています。住民としての不安は想像を絶するものです。 3．「15シナリオ」は認められません。このシナリオは、原発を40年で廃止し、島根原発3号機の増設稼動と大間原発の新設稼動によって達成する計画です。このことから、島根県民としては、「15シナリオ」を許すわけにはいきません。 4．以上の理由から、将来的に原発すべてを廃止し、核燃料サイクル計画から脱却する「ゼロシナリオ」による脱原発への政策転換を明確に示すべきです。
17993	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発せよ！		「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。 原発を稼働し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、放射能汚染は、長期間にわたって私たちの生活環境を奪います。 故郷や雇用を失い、「命」が脅かされている福島県民のことを考えれば、原発をなくすことは重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実現することを求めます。 未来の子どもたちのために。今を生きている大人が、本当に正しい選択を！
17994	個人	会社員・公務員	70代	男性	日本・韓国・中国・台湾すべて原発は廃止すべきです。 何があったら、お互いに悪影響大。 百年単位でみると、子孫の存続は難しい。 目先の利益や利権に惑わされてはいけない。		中国や韓国の原発事故でも日本は放射能を被る可能性大。 他国にもちゃんと言える為にも、我が国は率先してやめるべき。 原発を制御するなんて、人類の傲慢。 この火山列島は危険な島であり、長い年月の中で、何があってもおかしくない。 何があったら、「想定外」という言葉で逃げられるような問題とは、次元が違う。将来、日本という国がなくなっても良いなんて、子孫に無責任な判断を残さないこと。
17995	個人	家事専業	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原子力発電は絶対0%にするべき		日本は、地震大国です。 原子力発電所を建てること、すでにあることが、間違いです。 国民がいなければ国はありません。 原発事故は、人が死にます。 すぐ死ななくても、放射能に侵されます。 環境汚染で、何万年も人が住めなくなります。 リスクが大きすぎるので、 政府には、他のエネルギーに切り替えていくよう、 舵をきってもらいたいです。
17996	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は出来るだけ早くなくすべきです。		原子力は人間の力では制御しきれないと思う。 制御出来ないもので発電するのはやめるべきです。
17997	個人	家事専業	40代	女性	提示されている3案では、ゼロシナリオを求めます。できるだけ早い段階での原発停止を願います。		持続可能な日本を目指すためにはゼロシナリオ一原発停止しかないと思います。フクシマの事故は想定外の地震のせい一天災で引き起こされたのではなく人災であったとの報告書も出たとおり、今のままでは原発による放射能被害が起こらない可能性は全くと言っていいほどないと思われ、どれほどの対策を取ろうとも、電力会社（原子力ムラにかかわる人々）の意識が変わらない今のような状況では、国民に安心を与えることは無理でしょう。 また、百歩譲って対策が万全にとられ安全だと認められたとしても。使用済み核燃料の処理の事を考えたとき原発に未来はありません。 私たちの世代が死ぬまでは大丈夫・・・！？とんでもない。負の遺産をこどもたちに残せますか？ 日本の科学力を信じましょう。原発を停める、と決めれば日本の優秀な頭脳はフル回転で新しい技術を生み出してくれます。思い切ってエネルギー政策の舵を切る時なのです。被爆国として、原発被害国として、エネルギー政策の新しい道を引っ張っていきましょう。
17998	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ 人類はまだ原子力をコントロールする術を知らないし、今後も可能になることは無いと思う。やがてどの国もそのことに気付くので、一早く自然エネルギーの開発をし世界に展開すべきである。		唯一の原爆被災国の日本が、たとえ原発でも持つ事はまかり成らぬ。 今回は自然災害であったが、他国から攻撃されれば原爆と同じである。 日本の技術力を自然エネルギーの開発に向け世界を牽引すべきである。
17999	個人	無職	60代	男性	ゼロ・シナリオとすべき。原子力依存を45%に拡大するために投入するはずだった資金を省エネや再生エネルギー開発に転用。再生エネルギーの安定供給できるまでは天然ガス活用強化。		人類は原子力を制御できないのだから、利用しないことでリスク回避する以外ない。そのためには、国民もエネルギーを今までのように使い放題という生活を変える覚悟が必要であることを具体例を示しつつ省エネと節電につき指導していくべきで、2030年の省エネ及び節電効果を2010年比で30%減程度とし、化石燃料への依存度を極力低減する政策を推進すべき。 2030年の石炭依存も10%程度に抑えつつ、輸入先が相対的に多角的である天然ガスへのシフトを強化して原子力ゼロとした「穴」を埋めるのが現実的と考える。 原子力依存を45%まで拡大するために予定されていた資金は、当面の天然ガス・シフトーガス・コンバインドサイクル発電の新設などに転用する一方、省エネ促進のためには省エネ設備投資に対しての加速償却を認めるなどの制度面での対策を打つ必要もある。 15シナリオや25シナリオでは原発の新設や更新が必須であるが、その新設コストの少なくとも半分でガス・コンバインドサイクル発電所は新設できると伺っているので、なるべく少ないコストで再生可能エネルギーが蓄電池技術などを通して安定供給できるまでの中心的存在として設置すべきと判断される。いずれにせよ、2030年のLNG依存を50%、石炭を10%程度として、再生可能エネルギーの安定供給の早期実現に向けた産業構造の変革を！ 電力会社10社の原子力発電費は、2010年と2011年の2年間の平均で約1．5兆円（電事連のHPデータより）。ゼロ・シナリオでこの全額がなくなるとは思えないが、半減するならば、燃料調達費用の足しにはなるのではと素人考えもする。
18000	個人	学生	30代	女性	再稼働せず、原発ゼロのまま頑張りましょう！！		速く 原発を止めましょう。 エネルギー転換で 自然再生エネルギーへの全面転換を果たすことで 日本の技術、日本人の底力を世界に見せるべきだと考えます。 国民の大多数は原発再稼働に対して怒っています。 民主主義の基本を始めましょうよ！ 過去の歴史とはちょっと違った意味で 国家総動員法を作動させるべきです。